上智大学履修要覧

〔学科科目編〕

2019年度

本学の教育理念

上智大学は，キリスト教精神を基底とし，真実と価値を求めて，人間形成につとめるものの共同社会である。したがって，本学は，構成員のおのおのが，人格の尊厳と基本的人権を認め合い，責任ある連帯感と謙虚な心構えをもって，それぞれの持ち場で大学の形成に参加することを期待する。

教授は，学術の研究を尊重し，みずからの研究を深めることを通して，人類の精神的・知的文化を新しい世代に伝達するとともに，現代に生起する諸問題に目をそそぎ，人類の当面する課題について，意識を喚起するよう心掛けることが必要である。

学生は，専攻の学問を研究すると同時に，現代社会に対する鋭敏な問題意識と判断力を養成することが必要である。これによって，学生はみずからの人格を形成し，社会の建設に貢献する力を身につけることができるのである。

本学は，その特色をいかして，キリスト教とその文化を研究する機会を提供する。これと同時に，本学は思想の多様性を認め，多種の思想の学問的研究を奨励する。このようにして，人間と世界の問題についての洞察力と批判的精神が養われる。

学問の発展のためには，思想と研究の自由が保障され，厳正な学問的態度が堅持されなければならない。したがって，本学は思想と研究に対して加えられる政治的，イデオロギー的圧力及びいかなる権力の介入も，これを許さない。

われわれは，激動する現代世界に向かって広く窓を開き，人類の希望と苦悩をわかちあい，世界の福祉と創造的進歩に奉仕することを念願する。

【校章と校名（ソフィア）の由来】

校章の鷲は真理の光を目ざして力強くはばたく鷲をかたどったもので，その姿は上智大学の本質と理想とを表わしている。

中央にしるされた文字は，本学の標語「真理の光」Lux Veritatisの頭文字である。

上智大学は，海外では早くからソフィア・ユニバーシティの名で親しまれてきたが，このソフィアはギリシア語のΣＯΦＩＡからとったものであり，その意味は「人を望ましい人間へと高める最上の叡智」である。この叡智こそ本学が学生に与えようとする究極のものであり，本学の名称“上智”（SOPHIA）にほかならない。

目　次

本学の教育理念	(2)	掲示板の場所・内容		後見返し
開講科目担当表の見方	(4)			
1. 神　学　部	神学科	(6)		
2. 文　学　部	文学部横断型人文学プログラム	(30)		
	哲学科	(38)	ドイツ文学科	(110)
	史学科	(56)	フランス文学科	(127)
	国文学科	(73)	新聞学科	(144)
	英文学科	(87)		
3. 総合人間科学部	総合人間科学部について	(162)	社会学科	(198)
	教育学科	(165)	社会福祉学科	(211)
	心理学科	(180)	看護学科	(232)
4. 法　学　部	法律学科・国際関係法学科・地球環境法学科共通	(254)		
	法律学科	(264)	地球環境法学科	(292)
	国際関係法学科	(277)		
5. 経 済 学 部	経済学科	(308)	経済学部共通	(346)
	経営学科	(327)		
6. 外国語学部（14年次生以降）	外国語学部について	(349)		
	英語学科	(353)		
	ドイツ語学科	(365)		
	フランス語学科	(376)		
	イスパニア語学科	(384)		
	ロシア語学科	(393)		
	ポルトガル語学科	(401)		
	北米研究コース	(409)		
	ヨーロッパ研究コース	(414)		
	ラテンアメリカ研究コース	(422)		
	ロシア・ユーラシア研究コース	(427)		
	言語研究コース	(431)		
	アジア研究コース	(440)		
	中東・アフリカ研究コース	(445)		
	国際政治論研究コース	(450)		
	市民社会・国際協力論研究コース	(456)		
7. 外国語学部（13年次生以前）	外国語学部説明	(462)		
	外国語学部基礎科目	(465)		
	英語学科	(466)		
	ドイツ語学科	(482)		
	フランス語学科	(493)		
	ロシア語学科	(505)		
	ポルトガル語学科	(513)		
	言語学研究専門分野（言語学副専攻）	(522)		
	国際関係研究専門分野（国際関係副専攻）	(528)		
	アジア文化研究専門分野（アジア文化副専攻）	(533)		
	ヨーロッパ研究専門分野	(538)		
	ラテンアメリカ研究専門分野	(545)		
8. 総合グローバル学部	総合グローバル学科	(551)		
9. 国際教養学部	国際教養学部	(571)		
10. 理 工 学 部	理工学部の学生諸君へ・理工学部共通科目	(574)		
	物質生命理工学科	(598)	情報理工学科	(649)
	機能創造理工学科	(622)		

※教職課程科目及び学芸員課程科目については，『履修要覧（課程編）』を参照してください。
※ガイド，全学共通科目，グローバル教育センター，履修プログラム，語学科目（14年次生以前対象），外国語科目（13年次生以前対象）については『履修要覧（共通編）』を参照してください。

開講科目担当表の見方

開講科目担当表において，備考欄に（他）と記載している他学部他学科科目については，開講期と担当者，履修年次は記載してありません（一部学部には記載あり）。
必要情報は開講元のページを参照するか，Loyolaの時間割参照，シラバス検索から確認するようにしてください。
また，授業を全て外国語で実施する科目は（語学教育を主たる目的とする科目を除く）「外国語で行う授業欄」に〇で示しています。

科目コードが同一の科目は，
原則として重複履修できない。
（重複して履修しても卒業単位にはならない）

科目の分野とレベルを示す

*は非常勤教員を示す。

授業を全て
外国語で
実施する科目

［ ］は抽選科目を示す。
［ ］内は定員

別科目名の授業と
合同で行われる場合もある。

履修	度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	158006	AAA101-82j00	社会心理学入門Ⅰ	2	春	上　智　花子	1～4		［200名］
		280403	BBB102-16m00	イギリス文学研究Ⅰ	2	春	*紀尾井　太郎	2～4		
		700517	CCC201-76j00	地球環境とその生物	1	秋	四ツ谷　次郎 市　谷　良子 千代田　三郎	1～3		「地球環境概論」と合併
		776160	CCC202-76j00	化学実験	2		*目白　　肇	3・4		夏期集中
		761016	DDD301-17g00	ドイツ文化と発展	2	休講		2・3	○	隔年開講
		700219	EEE302-77j00	次世代テクノロジー	1	春	石神井　　香	2		同時担当
		550929	FFF401-21j00	貧困と格差1	2	春	コーディネータ 秦　野　　唯	1		輪講 旧「貧困と格差」
		950300	GGG402-91j00	キリスト教と哲学Ⅰ	2					（他）神学部
		他学部他学科科目			他学部他学科開講科目担当表を参照					09年次以降・・・20単位まで選択科目に算入可
										08年次以前・・・12単位まで選択科目に算入可
		course：IBEで開講されているすべての科目						2～4		（他）国際教養学部

同一の授業において複数の教員が同時に担当する科目

複数教員により輪講形式で行われる科目

今年度休講の科目

履修対象とする年次。この年次以外の学生で履修を希望する学生は，担当教員の許可を得てから登録すること。

他学部他学科開講科目であるが，自学科の科目として扱うことのできるもの。
開講元が記載されているので開講期，担当者，履修年次などの情報は開講学科のページを参照すること。

備考欄には重要な注意が書かれているので見落とさないこと。

◎　担当表欄外にも履修に関する注意事項が記載されているので，必ず確認すること。

1 神学部

〔教育研究上の目的〕

カトリック神学の教育研究を軸として，キリスト教的価値観にもとづく教育研究をとおしてより良い世界の構築に寄与すること

〔人材養成の目的〕

より良い世界の構築に貢献するために，キリスト教的価値観にもとづく教養を備えた地球市民を養成し，カトリック教会の聖職者・教職者を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学部では，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. カトリック神学とその価値観の基礎を修得し，それにもとづいて現代世界における諸問題に学問的にアプローチし，また実践的にコミットできる能力
2. 学生が選択した「系」の分野に関して充分に精通し，当該領域の諸問題について分析・考究する能力
3. 神学を研究するための調査・論考・発表に関するアカデミック・スキルズ
4. 学生が選択した「系」の分野に沿ったテーマで卒業論文を完成させる能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学部では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次のような科目群によりカリキュラムを編成しています。

1. カトリック神学の基礎的素養を養う科目群
2. 学生が選択する「系」（神学系，キリスト教倫理系，キリスト教文化系）に沿って，学生が各自の関心に従い，より専門的に勉学を深めるための選択必修科目群
3. 神学を研究するための調査・論考・発表に関するアカデミック・スキルズを養う必修科目群
4. 神学の勉学を総合する卒業論文執筆に向けた，問題解決と発表の能力を育てるための必修科目群
5. 教皇庁認可神学部共通の国際的学位（STB/STL/STD）を取得するための基準に則した神学専門科目，また教会の必要に応えるための宣教実務に関する科目

神学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

18年次生以降

全学共通科目	26単位	必　　修	2単位	［体育２単位］
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　　択	20単位	（高学年向け教養科目２単位含む）
語学科目	4単位	必　　修	4単位	
学科科目	94単位	語学科目（選択必修）	４単位	
		学科専門科目（必修30単位，選択必修26単位，選択34単位）		
合　　計	124単位			

17年次生

全学共通科目	26単位	必　　修	2単位	［体育２単位］
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　　択	20単位	（高学年向け教養科目２単位含む）
語学科目	4単位	必　　修	4単位	
学科科目	94単位	語学科目（選択必修）	４単位	
		学科専門科目（必修32単位，選択必修24単位，選択34単位）		
合　　計	124単位			

14～16年次生

全学共通科目	26単位	必　　修	2単位	［体育２単位］
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　　択	20単位	（高学年向け教養科目２単位含む）
語学科目	4単位	必　　修	4単位	
学科科目	94単位	語学科目（選択必修）	４単位	
		学科専門科目（必修28単位，選択必修28単位，選択34単位）		
合　　計	124単位			

13年次生

全学共通科目	30単位	必　　修	10単位	体　　育　2単位
				外国語科目　8単位
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　　択	16単位	
学科科目	94単位	［必修28単位，選択必修28単位，選択38単位］		
合　　計	124単位			

11年次生

全学共通科目　30単位
- 必　修　12単位
  - 体　育　2単位
  - 情　報　2単位
  - 外国語科目　8単位
- 選択必修　4単位　［キリスト教人間学］
- 選　択　14単位

学 科 科 目　94単位　［必修28単位，選択必修28単位，選択38単位］
合　計　124単位

【宣教実務系】

17年次生以降

宣教実務系の学科科目は2019年度入学の学生（学生番号：A1791×××）は，下記のとおりとなります

学 科 科 目　94単位　［必修32単位，選択必修32単位，選択30単位］
合　計　124単位

※学科科目の履修の流れは，履修上の注意「宣教実務系」の注意書きを熟読すること。

選択必修（32単位）は，開講科目担当表にある諸分野（＜哲学：4単位＞，＜旧約聖書：6単位＞，＜新約聖書：6単位＞，＜教義神学：6単位＞，＜実践神学：10単位＞）から，規定単位数以上を履修すること。

14～16年次生

2018年度以前入学の学生（例：学生番号：A1691×××）の学科科目は，下記のとおりとなります

学 科 科 目　94単位　［必修28単位，選択必修36単位，選択30単位］
合　計　124単位

※学科科目の履修の流れは，履修上の注意「宣教実務系」の注意書きを熟読すること。

選択必修（36単位）は，開講科目担当表にある諸分野（＜哲学：4単位＞，＜旧約聖書：6単位＞，＜新約聖書：6単位＞，＜教義神学：10単位＞，＜実践神学：10単位＞）から，規定単位数以上を履修すること。

2. 標準配当表

18年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※　語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	語学科目選択必修（4単位）	英語以外の言語（注1）							4
	必修（30単位）	キリスト教学入門Ⅰ	2	神学アカデミック・	2	シンボルとサクラメントⅠ	2	卒業論文Ⅰ	2
		キリスト教学入門Ⅱ	2	スキルズ				卒業論文Ⅱ	2
		キリスト教倫理Ⅰ	2	キリスト教と哲学Ⅰ	2				
		キリスト教の歴史Ⅰ	2	キリスト教の歴史Ⅱ	2				
		神と人間Ⅰ	2	イエス・キリストⅠ	2				
				キリストの教会Ⅰ	2				
		旧約聖書概説		2					
		新約聖書概説		2					
	選択必修（26単位）					神学系			26
						キリスト教倫理系			
						キリスト教文化系			
	選択（34単位）	神学系 キリスト教倫理系 キリスト教文化系		①選択必修科目のうち，選択した系以外の系から　②古典語 ③現代語（8単位まで）④演習科目　⑤課程科目（実習を除く） ⑥他学部他学科開講科目　⑦全学共通科目（必修科目を除いて12単位まで）から自由選択						34

（注 1）語学科目の履修方法については，履修要覧〔共通編〕（p.175～）を参照。

17年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※　学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※　語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目			2

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	語学科目選択必修（4単位）	英語以外の言語（注1）							4
	必修（32単位）	キリスト教学入門Ⅰ キリスト教学入門Ⅱ キリスト教倫理Ⅰ キリスト教の歴史Ⅰ 神と人間Ⅰ	2 2 2 2 2	神学アカデミック・スキルズ キリスト教と哲学Ⅰ キリスト教の歴史Ⅱ イエス・キリストⅠ キリストの教会Ⅰ	2 2 2 2 2	卒業論文ゼミナール シンボルとサクラメントⅠ	2 2	卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ	2 2
		旧約聖書概説 新約聖書概説			2 2				
	選択必修（24単位）			神学系 キリスト教倫理系 キリスト教文化系					24
	選択（34単位）	神学系 キリスト教倫理系 キリスト教文化系		①選択必修科目のうち，選択した系以外の系から　②古典語 ③現代語（8単位まで）④演習科目　⑤課程科目（実習を除く） ⑥他学部他学科開講科目　⑦全学共通科目（必修科目を除いて12単位まで）から自由選択					34

（注 1）語学科目の履修方法については，履修要覧〔共通編〕（p.175～）を参照。

○　宣教実務系のみ対象の学科科目（選択必修・選択※）

学科科目（62単位）	選択必修（32単位）			宣教実務系	32
	選択（30単位）	宣教実務系	①選択必修科目のうち，選択した系以外の系から　②古典語・現代語（8単位まで）　③演習科目　④課程科目（実習を除く）　⑤他学部他学科開講科目 ⑥全学共通科目（必修科目を除いて12単位まで）から自由選択		30

※学科科目の必修科目は，履修要覧 p.14 の履修上の注意①学科カリキュラム全般についてを熟読の上，卒業に必要な単位を履修すること。
※選択必修科目については，履修要覧 p.22 の表から，各分野の必要単位数を履修すること。

14～16年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※　学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※　語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目		2	

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	語学科目選択必修（4単位）	英語以外の言語（注1）							4
	必修（28単位）	キリスト教学入門Ⅰ キリスト教学入門Ⅱ キリスト教倫理Ⅰ キリスト教倫理Ⅱ	2 2 2 2	キリスト教と哲学Ⅰ キリスト教と哲学Ⅱ 神学アカデミック・スキルズ キリスト教の歴史Ⅰ キリスト教の歴史Ⅱ	2 2 2 2 2	卒業論文ゼミナール	2	卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ	2 2
		旧約聖書概説 新約聖書概説			2 2				
	選択必修（28単位）			神学系 キリスト教倫理系 キリスト教文化系					28
	選択（34単位）	神学系 キリスト教倫理系 キリスト教文化系		①選択必修科目のうち，選択した系以外の系から　②古典語 ③現代語（8単位まで）④演習科目　⑤課程科目（実習を除く） ⑥他学部他学科開講科目　⑦全学共通科目（必修科目を除いて12単位まで）から自由選択					34

（注 1）語学科目の履修方法については，履修要覧〔共通編〕（p.175～）を参照。

○　宣教実務系のみ対象の学科科目（選択必修・選択※）

学科科目（66単位）	選択必修（36単位）			宣教実務系	36
	選択（30単位）	宣教実務系	①選択必修科目のうち，選択した系以外の系から　②古典語・現代語（8単位まで）　③演習科目　④課程科目（実習を除く）　⑤他学部他学科開講科目 ⑥全学共通科目（12単位まで）から自由選択		30

※学科科目の必修科目は，履修要覧 p.17 の履修上の注意①学科カリキュラム全般についてを熟読の上，卒業に必要な単位を履修すること。
※選択必修科目については，履修要覧 p.22 の表から，各分野の必要単位数を履修すること。

13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語もしくはラテン語	4	英語もしくはラテン語	4				

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	必修（28単位）	キリスト教学入門Ⅰ キリスト教学入門Ⅱ キリスト教倫理Ⅰ キリスト教倫理Ⅱ	2 2 2 2	キリスト教と哲学Ⅰ キリスト教と哲学Ⅱ 神学アカデミック・スキルズ キリスト教の歴史Ⅰ キリスト教の歴史Ⅱ	2 2 2 2 2	卒業論文ゼミナール	2	卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ	2 2
		旧約聖書概説 新約聖書概説			2 2				
	選択必修（28単位）			神学系 キリスト教倫理系 キリスト教文化系					28
	選択（38単位）	神学系 キリスト教倫理系 キリスト教文化系		①選択必修科目のうち，選択した系以外の系から　②古典語・現代語 ③演習科目　④課程科目（実習を除く）　⑤他学部他学科開講科目 ⑥全学共通科目（必修科目を除いて12単位まで）から自由選択					38

○　宣教実務系のみ対象の学科科目（選択必修・選択※）

学科科目（66単位）	選択必修（36単位）		宣教実務系	36
	選択（30単位）	宣教実務系	①選択必修科目のうち，選択した系以外の系から　②古典語・現代語 ③演習科目　④課程科目（実習を除く）　⑤他学部他学科開講科目 ⑥全学共通科目（12単位まで）から自由選択	30

※学科科目の必修科目は，履修要覧 p.19 の履修上の注意 1）学科カリキュラム全般についてを熟読の上，卒業に必要な単位を履修すること。
※選択必修科目については，履修要覧 p.22 の表から，各分野の必要単位数を履修すること。

11年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（4単位）	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（14単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語もしくはラテン語	4	英語もしくはラテン語	4				

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	必修（28単位）	キリスト教学入門Ⅰ キリスト教学入門Ⅱ キリスト教倫理Ⅰ キリスト教倫理Ⅱ	2 2 2 2	キリスト教と哲学Ⅰ キリスト教と哲学Ⅱ 神学アカデミック・スキルズ キリスト教の歴史Ⅰ キリスト教の歴史Ⅱ	2 2 2 2 2	卒業論文ゼミナール	2	卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ	2 2
		旧約聖書概説 新約聖書概説			2 2				
	選択必修（28単位）			神学系 キリスト教倫理系 キリスト教文化系					28
	選択（38単位）	神学系 キリスト教倫理系 キリスト教文化系		①選択必修科目のうち，選択した系以外の系から　②古典語・現代語 ③演習科目　④課程科目（実習を除く）　⑤他学部他学科開講科目 ⑥全学共通科目（12単位まで）から自由選択					38

○　宣教実務系のみ対象の学科科目（選択必修・選択※）

学科科目（66単位）	選択必修（36単位）		宣教実務系	36
	選択（30単位）	宣教実務系	①選択必修科目のうち，選択した系以外の系から　②古典語・現代語 ③演習科目　④課程科目（実習を除く）　⑤他学部他学科開講科目 ⑥全学共通科目（12単位まで）から自由選択	30

※学科科目の必修科目は，履修要覧 p.19 の履修上の注意 1）学科カリキュラム全般についてを熟読の上，卒業に必要な単位を履修すること。

※選択必修科目については，履修要覧 p.22 の表から，各分野の必要単位数を履修すること。

3. 履修上の注意

共通

① 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することはできない。

（注 1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

（注 2） 3 年次生以上の資格取得のための履修の場合，学科長の許可により学事センターに申し出ることによって，最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	49	28	28	49	28	28	49	28	28	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

② 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，履修要覧（共通編）p.26を参照すること。

分野名(アルファベット)	分野名（英語）	分野名（日本語）
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
LAW	LAW IN GENERAL	法律一般
RES	RELIGIOUS STUDIES	宗教学
RPH	RELIGION/PHILOSOPHY	宗教・哲学
SOC	SOCIOLOGY	社会学
TCP	TEACHER-TRAINING COURSE PROGRAM	教職科目
THE	THEOLOGY	神学

③ 学部4年次生に限り，所定の条件を満たせば大学院科目の履修が認められ，大学院進学後は大学院学則の定めによる単位数まで既修科目として認定される。

履修登録できる科目は下記のとおりである。**ただし，学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。**

「入信の秘跡」，「聖餐の秘跡」，「ゆるしと叙階の秘跡」，「基礎神学Ⅰ／Ⅱ」，「マリア論」，「日本キリスト教史」，「教父学」，「東方キリスト教学」，「倫理神学特講Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ／Ⅳ」，「恩恵論」，「宣教学特講Ⅰ／Ⅱ」，「現代の霊性Ⅰ／Ⅱ」，「キリスト教ラテン語原典研究」，「聖書神学研究ゼミナールⅠ（古代イスラエル史）」

④ 「卒業論文Ⅰ／Ⅱ」について

卒業論文のためには，定められた時期までに学科の専任教員の中から指導者を選び，テーマと方法について相談し，神学科事務室に届けること。**卒業論文は，必ず神学科専任教員の主査のもとで作成する。**

卒業論文は必修科目であるが，履修中止（W）を認める。

「卒業論文Ⅱ」は「卒業論文Ⅰ」の履修を前提とする。留学・休学などやむを得ぬ理由がある場合は，学科長の許可を受けて，「卒業論文Ⅰ」を3年次秋学期に履修することができる。同様に「卒業論文Ⅱ」を春学期に履修することができる。ただし「卒業論文Ⅱ」は「卒業論文Ⅰ」の履修を前提とするという条件は守らなければならない。

卒業論文の提出要領は，下記の通りである。

ア　規格：特に指定無し
イ　綴じ方：特に指定無し
ウ　期間：12月4日（水）～12月5日（木）
エ　時間：12：35～13：30　※時間厳守
オ　場所：神学部共用室（7号館12階）
カ　卒業論文の控えを神学部事務室に一部提出する。
キ　剽窃チェックのため，文書データを学科長の指示に従い提出する。

18年次生以降

① 学科カリキュラム全般について

本学科で学ぶ学生は1年次から2年次にかけて学科共通基礎科目（必修）を指定された年次に履修する。

3年次から神学系，キリスト教倫理系，キリスト教文化系に分かれ，それぞれの系で選択必修科目（26単位）を履修する。系への所属は2年次終了時に神学科事務室に登録する。一旦選んだ系は変更することができない。

選択科目（34単位）は2年次から履修することができる。

3年次秋学期の11月初旬までに『卒業論文提出票』を神学科事務室に提出し，論文執筆の準備をする。

4年次に原則として春学期に「卒業論文Ⅰ」，秋学期に「卒業論文Ⅱ」を履修する。休学・留学等やむを得ない事情がある場合は，履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。指導教員の指導の下に論文執筆をおこなうほか，卒業論文中間発表および卒業論文審査が課される。

「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」は，1年次必修科目「キリスト教学入門Ⅰ」「キリスト教学入門Ⅱ」および2年次必修科目「神学アカデミック・スキルズ」の単位を取得していない場合には受講できない。

卒業論文Ⅰあるいは卒業論文Ⅱを同一年度に履修する場合は，必ず学科長に連絡の上，指導を受けなければならない。

② 語学カリキュラムについて

語学は，言語教育研究センター開講の「ACADEMIC COMMUNICATION 1・2」（必修4単位）を履修する。語学科目選択必修（4単位）は，哲学科開講の「ラテン語Ⅰ」の履修が勧められるが，言語の種類を問わない。その他に，必修以外の言語科目を履修することができる。その場合，全学共通科目の選択科目に8単位まで，また神学科の選択科目に8単位まで算入することができる。ラテン語履修のためには英語プレイスメント・テストで中級以上であることを要件とする。

③ 選択科目について

選択科目は，キリスト教ラテン語，聖書ギリシア語，聖書ヒブル語などの聖書言語や演習科目，あるいは現代言語の履修が勧められる。また課程科目（実習は除く），他学部・他学科科目を含めることができる。全学共通科目からは必修科目を除いて12単位までを神学科の卒業に必要な科目に含めることができる。

所属する系以外の系の科目は選択科目として履修し，卒業に必要な科目に含めることができる。ただし，所属する系の科目を選択科目に登録することはできず，自系の選択必修26単位を超えて履修しても卒業に必要な単位に含めることができない。

また，開講科目一覧表において，自系と他の系それぞれの選択必修科目欄に同一の科目名称が記載されている場合は，自系の選択必修科目としての取り扱いとなり，他の系として選択科目に充当することはできない。

④ STB/STL学位取得を希望する学生は，3年次に神学系を選択した上で，学科長と相談すること。

17年次生

① 学科カリキュラム全般について

本学科で学ぶ学生は1年次から2年次にかけて学科共通基礎科目（必修）を指定された年次に履修する。

2年次から神学系，キリスト教倫理系，キリスト教文化系に分かれ，それぞれの系で選択必修科目（24単位）を履修する。系への所属は1年次終了時に神学科事務室に登録する。一旦選んだ系は変更することができない。

選択科目（34単位）は2年次から履修することができる。

3年次秋学期に「卒業論文ゼミナール」（学科共通基礎科目，必修2単位）を履修し，論文執筆の準備をする。

4年次に原則として春学期に「卒業論文Ⅰ」，秋学期に「卒業論文Ⅱ」を履修する。休学・留学等やむを得ない事情がある場合は，履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。指導教員の指導の下に論文執筆をおこなうほか，卒業論文中間発表および卒業論文審査が課される。

「卒業論文ゼミナール」および「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」は，1年次必修科目「キリスト教学入門Ⅰ」「キリスト教学入門Ⅱ」および2年次必修科目「神学アカデミック・スキルズ」の単位を取得していない場合には受講できない。また，**「卒業論文Ⅰ／Ⅱ」は，原則として「卒業論文ゼミナール」の履修を前提とする。**「卒業論文ゼミナール」と「卒業論文Ⅰ」あるいは「卒業論文Ⅱ」を同一年度に履修する場合は，必ず学科長に連絡の上，指導を受けねばならない。

なお，「宣教実務系」には，編入生のみ所属することができる。卒業のために124単位を必要とするが，全学共通科目（26単位）と語学科目（4単位）を履修した上で，学科科目から必修科目（32単位）と選択必修科目（32単位）および選択科目（30単位）を履修する。必修科目のうち**「キリスト教学入門Ⅰ」・「キリスト教学入門Ⅱ」・「神学アカデミック・スキルズ」・**「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」（計10単位）の代わりに**「宣教実務基礎演習Ⅰ～Ⅴ」**（計10単位）を履修する。

また**「卒業論文ゼミナール」**（2単位）は**卒業年次に**履修し，卒業論文の代わりに「課題研究報告書」を学科長に提出する。

「キリスト教倫理Ⅰ」（2単位），「神と人間Ⅰ」（2単位），「キリスト教と哲学Ⅰ」（2単位），「キリスト教の歴史Ⅰ・Ⅱ」（計4単位），「イエス・キリストⅠ」（2単位），「キリストの教会Ⅰ」（2単位），「旧約聖書概説」（2単位），「新約聖書概説」（2単位），「シンボルとサクラメントⅠ」（2単位）を履修し，合計32単位を必修科目として履修する。

選択必修科目（32単位）は，諸分野から規定単位数以上を履修する。

② 語学カリキュラムについて

語学は，言語教育研究センター開講の「ACADEMIC COMMUNICATION 1・2」（必修4単位）を履修する。語学科目選択必修（4単位）は，哲学科開講の「ラテン語Ⅰ」の履修が勧められるが，言語の種類を問わない。その他に，必修以外の言語科目を履修することができる。その場合，全学共通科目の選択科目に8単位まで，また神学科の選択科目に8単位まで算入することができる。ラテン語履修のためには英語プレイスメント・テストで中級以上であることを要件とする。

③ 選択科目について

選択科目は，キリスト教ラテン語，聖書ギリシア語，聖書ヒブル語などの聖書言語や演習科目，あるいは現代言語の履修が勧められる。また課程科目（実習は除く），他学部・他学科科目を含めることができる。全学共通科目からは必修科目を除いて12単位までを神学科の卒業に必要な科目に含めることができる。

所属する系以外の系の科目は選択科目として履修し，卒業に必要な科目に含めることができる。ただし，所属する系の科目を選択科目に登録することはできず，自系の選択必修24単位を超えて履修しても卒業に必要な単位に含めることができない。

また，開講科目一覧表において，自系と他の系それぞれの選択必修科目欄に同一の科目名称が記載されている場合は，自系の選択必修科目としての取り扱いとなり，他の系として選択科目に充当することはできない。

④ STB/STL学位取得を希望する学生は，2年次に神学系を選択した上で，学科長と相談すること。

⑤ 名称変更科目の履修について

名称変更を行った科目は，次のとおり。科目名変更前の科目と変更後の科目とを重複して履修してもいずれか一方しか卒業単位として認められないため，注意すること。

変更年度	変更前科目名（単位数）	変更後科目名（単位数）
2018	キリスト教文学思想（2）	キリスト教文学倫理思想（2）
	生活と聖書（2）	聖書と倫理（2）

14～16年次生

① 学科カリキュラム全般について

本学科で学ぶ学生は1年次から2年次にかけて学科共通基礎科目（必修）を指定された年次に履修する。

2年次から神学系，キリスト教倫理系，キリスト教文化系に分かれ，それぞれの系で選択必修科目（28単位）を履修する。系への所属は1年次終了時に神学科事務室に登録する。一旦選んだ系は変更することができない。

選択科目（34単位）は2年次から履修することができる。

3年次秋学期に「卒業論文ゼミナール」（学科共通基礎科目，必修2単位）を履修し，論文執筆の準備をする。

4年次に原則として春学期に「卒業論文Ⅰ」，秋学期に「卒業論文Ⅱ」を履修する。休学・留学等やむを得ない事情がある場合は，履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。指導教員の指導の下に論文執筆をおこなうほか，卒業論文中間発表および卒業論文審査が課される。

「卒業論文ゼミナール」および「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」は，1年次必修科目「キリスト教学入門Ⅰ」「キリスト教学入門Ⅱ」および2年次必修科目「神学アカデミック・スキルズ」の単位を取得していない場合には受講できない。また，**「卒業論文Ⅰ／Ⅱ」は，原則として「卒業論文ゼミナール」の履修を前提とする。**「卒業論文ゼミナール」と「卒業論文Ⅰ」あるいは「卒業論文Ⅱ」を同一年度に履修する場合は，必ず学科長に連絡の上，指導を受けねばならない。

なお，「宣教実務系」には，編入生のみ所属することができる。卒業のために124単位を必要とするが，全学共通科目（26単位）と語学科目（4単位）を履修した上で，学科科目から必修科目（28単位）と選択必修科目（36単位）および選択科目（30単位）を履修する。必修科目のうち**「キリスト教学入門Ⅰ」（旧「キリスト教学入門」）・「キリスト教学入門Ⅱ」（旧「現代世界の中のキリスト教Ⅰ」）・「神学アカデミック・スキルズ」（旧「現代世界の中のキリスト教Ⅱ」）**・「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」（計10単位）の代わりに**「宣教実務基礎演習Ⅰ～Ⅴ」**（計10単位）を履修する。また**「卒業論文ゼミナール」**（2単位）は**卒業年次に**履修する。卒業論文は提出せず，代わりに「課題研究報告書」を学科長に提出する。「キリスト教倫理Ⅰ・Ⅱ」（計4単位），「キリスト教と哲学Ⅰ・Ⅱ」（計4単位），「キリスト教の歴史Ⅰ・Ⅱ」（計4単位），「旧約聖書概説」（2単位），「新約聖書概説」（2単位）を履修し，合計28単位を必修科目として履修する。選択必修科目（36単位）は，諸分野から規定単位数以上を履修する。

② 語学カリキュラムについて

語学は，言語教育研究センター開講の「ACADEMIC COMMUNICATION 1・2」（必修4単位）を履修する。語学科目選択必修（4単位）は，哲学科開講の「ラテン語Ⅰ」の履修が勧められるが，言語の種類を問わない。その他に，必修以外の言語科目を履修することができる。その場合，全学共通科目の選択科目に8単位まで，また神学科の選択科目に8単位まで算入することができる。ラテン語履修のためには英語プレイスメント・テストで中級以上であることを要件とする。

③ 選択科目について

選択科目は，キリスト教ラテン語，聖書ギリシア語，聖書ヒブル語などの聖書言語や演習科目，あるいは現代言語の履修が勧められる。また課程科目（実習は除く），他学部・他学科科目を含めることができる。全学共通科目からは必修科目を除いて12単位までを神学科の卒業に必要な科目に含めることができる。

所属する系以外の系の科目は選択科目として履修し，卒業に必要な科目に含めることができる。ただし，所属する系の科目を選択科目に登録することはできず，自系の選択必修28単位を超えて履修しても卒業に必要な単位に含めることができない。

また，開講科目一覧表において，自系と他の系それぞれの選択必修科目欄に同一の科目名称が記載されている場合は，自系の選択必修科目としての取り扱いとなり，他の系として選択科目に充当することはできない。

④ 名称変更科目の履修について

名称変更を行った科目は，以下のとおり。科目名変更前の科目と変更後の科目とを重複して履修してもいずれか一方しか卒業単位として認められないため，注意すること。

変更年度	変更前科目名（単位数）	変更後科目名（単位数）
2015	現代宗教論（2）	宗教学　（2）
	キリスト教ラテン語Ⅰ（2）	キリスト教ラテン語（2）
	現代哲学Ⅰ　（2）	現代哲学　（2）
	現代哲学Ⅱ　（2）	

変更年度	変更前科目名（単位数）	変更後科目名（単位数）
2018	キリスト教文学思想（2）	キリスト教文学倫理思想（2）
	生活と聖書（2）	聖書と倫理（2）

⑤履修度が変更となった科目について

カリキュラム変更を行ったことにより，履修度が変更となった科目が存在する。

開講科目担当表は17年次生以降向けに作成しているが，以下の科目を16年次生以前の学生が修得した場合は変更前の履修度が適用される。履修計画を立てる際は標準配当表も熟読し，各自必要な科目を登録すること。

[14年次生～16年次生対象]

変更年度	対象科目名（単位数）	履修度
2017	キリスト教倫理Ⅱ(2)	必修科目（全ての系）
	キリスト教と哲学Ⅱ(2)	必修科目（全ての系）
	キリストの教会Ⅰ(2)	選択必修科目（神学系・宣教実務系） 選択科目（キリスト教倫理系・キリスト教文化系）
	神と人間Ⅰ（罪と原罪）(2)	選択必修科目（神学系・キリスト教倫理系・宣教実務系） 選択科目（キリスト教文化系）
	イエス・キリストⅠ(2)	選択必修科目（神学系・宣教実務系） 選択科目（キリスト教倫理系・キリスト教文化系）
	シンボルとサクラメントⅠ(2)	選択必修科目（神学系・宣教実務系） 選択科目（キリスト教倫理系・キリスト教文化系）

変更年度	対象科目名（単位数）	履修度
2016	英語による実践キリスト教Ⅰ(2)	選択必修科目（15年次生以前の神学系） 選択科目（16年次生の神学系・キリスト教倫理系・キリスト教文化系・宣教実務系）
	英語による実践キリスト教Ⅱ(2)	

⑥ STB/STL学位取得を希望する学生は，2年次に神学系を選択した上で，学科長と相談すること。

13年次生

① 学科カリキュラムは，13年度から導入された以下の前提科目を除き，11年次生～12年次生の内容に基づく。

前提科目について

1年次必修科目「キリスト教学入門Ⅰ」（旧「キリスト教学入門」），「キリスト教学入門Ⅱ」（旧「現代世界の中のキリスト教Ⅰ」）および2年次必修科目「神学アカデミック・スキルズ」（旧「現代世界の中のキリスト教Ⅱ」）の単位を取得していない場合には，「卒業論文ゼミナール」および「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」を履修することができない。また，**「卒業論文Ⅰ／Ⅱ」は，原則として「卒業論文ゼミナール」の履修を前提とする。**「卒業論文ゼミナール」と「卒業論文Ⅰ」あるいは「卒業論文Ⅱ」を同一年度に履修する場合は，必ず学科長に連絡の上，指導を受けねばならない。なお，「宣教実務系」については以下「①学科カリキュラム全般について」で説明している。

② STB/STL学位取得を希望する学生は，神学系を選択した上で，学科長と相談すること。

11年次生

① 学科カリキュラム全般について

本学科で学ぶ学生は1年次から2年次にかけて学科共通基礎科目（必修）を指定された年次に履修する。

2年次から神学系，キリスト教倫理系，キリスト教文化系に分かれ，それぞれの系で選択必修科目（28単位）を履修する。系への所属は1年次終了時に神学科事務室に登録する。一旦選んだ系は変更することができない。

選択科目（38単位）は2年次から履修することができる。

3年次秋学期に「卒業論文ゼミナール」（学科共通基礎科目，必修2単位）を履修し，論文執筆の準備をする。

4年次に原則として春学期に「卒業論文Ⅰ」，秋学期に「卒業論文Ⅱ」を履修する。休学・留学等やむを得ない事情がある場合は，履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。指導教員の指導の下に論文執筆をおこなうほか，卒業論文中間発表および卒業論文審査が課される。

「宣教実務系」には，編入生のみ所属することができる。卒業のために124単位を必要とするが，全学共通科目（30単位）を履修した上で，学科科目から必修科目（28単位）と選択必修科目（36単位）および選択科目（30単位）を履修する。必修科目のうち**「キリスト教学入門Ⅰ」（旧「キリスト教学入門」）・「キリスト教学入門Ⅱ」（旧「現代世界の中のキリスト教Ⅰ」）・「神学アカデミック・スキルズ」**（旧「現代世界の中のキリスト教Ⅱ」）・「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」（計10単位）の代わりに**「宣教実務基礎演習Ⅰ～Ⅴ」**（計10単位）を履修する。また**「卒業論文ゼミナール」**は**卒業年次に**履修する。卒業論文は提出せず，代わりに「課題研究報告書」を学科長に提出する。選択必修科目（36単位）は，諸分野から規定単位数以上を履修する。

② 全学共通科目について

外国語科目は原則として言語教育センター開講の「英語」（8単位）か哲学科開講の「ラテン語Ⅰ」「ラテン語Ⅱ」あわせて8単位を選択履修すること。ただしラテン語履修のためには英語プレイスメント・テストで中級以上であることを要件とする。事情によっては学科長の指導の下に，他の外国語（一般外国語および外国人の場合はFLA開講の日本語を含む）の履修も認められるが，いずれにせよ，全学共通科目としての外国語は同一言語が8単位以上なければならない。

③ 選択科目について

選択科目は，キリスト教ラテン語，聖書ギリシア語，聖書ヒブル語などの聖書言語や演習科目，あるいは現代言語の履修が勧められる。また課程科目（実習は除く），他学部・他学科科目を含めることができる。全学共通科目からは必修科目を除いて12単位までを神学科の卒業に必要な科目に含めることができる。

所属する系以外の系の科目は選択科目として履修し卒業に必要な科目に含めることができる。ただし，所属する系の科目を選択科目に登録することはできず，自系の選択必修28単位を超えて履修しても卒業に必要な単位に含めることができない。

また，開講科目一覧表において，自系と他の系それぞれの選択必修科目欄に同一の科目名称が記載されている場合は，自系の選択必修科目としての取り扱いとなり，他の系として選択科目に充当することはできない。

④ 名称変更科目の履修について

名称変更を行った科目は，次頁のとおり。科目名変更前の科目と変更後の科目とを重複して履修してもいずれか一方しか卒業単位として認められないため，注意すること。

変更年度	変更前科目名（単位数）	変更後科目名（単位数）
2010	神と人間Ⅰ（2）	神と人間Ⅰ（罪と原罪）（2）
	神と人間Ⅱ（2）	神と人間Ⅱ（創造と救済）（2）
2013	キリスト教建築（2）	キリスト教建築Ⅰ（2）
	諸宗教と神学（2）	諸宗教の神学（2）
2014	キリスト教学入門（2）	キリスト教学入門Ⅰ（2）
	現代世界の中のキリスト教Ⅰ（2）	キリスト教学入門Ⅱ（2）
	現代世界の中のキリスト教Ⅱ（2）	神学アカデミック・スキルズ（2）
	宣教実務基礎演習Ⅵ（2）	宣教実務基礎演習Ⅴ（2）
2015	現代宗教論（2）	宗教学（2）
	キリスト教ラテン語Ⅰ（2）	キリスト教ラテン語（2）
	現代哲学Ⅰ（2）	現代哲学（2）
	現代哲学Ⅱ（2）	
2018	キリスト教文学思想（2）	キリスト教文学倫理思想（2）
	生活と聖書（2）	聖書と倫理（2）

⑤履修度が変更となった科目について

カリキュラム変更を行ったことにより，履修度が変更となった科目が存在する。

開講科目担当表は17年次生以降向けに作成しているが，以下の科目を13年次生以前の学生が修得した場合は変更前の履修度が適用される。履修計画を立てる際は標準配当表も熟読し，各自必要な科目を登録すること。

変更年度	対象科目名（単位数）	履修度
2017	キリスト教倫理Ⅱ(2)	必修科目（全ての系）
	キリスト教と哲学Ⅱ(2)	必修科目（全ての系）
	キリストの教会Ⅰ(2)	選択必修科目（神学系・宣教実務系） 選択科目（キリスト教倫理系・キリスト教文化系）
	神と人間Ⅰ（罪と原罪）(2)	選択必修科目（神学系・キリスト教倫理系・宣教実務系） ※09年次生～12年次生のキリスト教倫理系の学生は選択 選択科目（キリスト教文化系）
	イエス・キリストⅠ(2)	選択必修科目（神学系・宣教実務系） 選択科目（キリスト教倫理系・キリスト教文化系）
	シンボルとサクラメントⅠ(2)	選択必修科目（神学系・宣教実務系） 選択科目（キリスト教倫理系・キリスト教文化系）

変更年度	対象科目名（単位数）	履修度
2016	英語による実践キリスト教Ⅰ(2)	選択必修科目（15年次生以前の神学系） 選択科目（16年次生の神学系・キリスト教倫理系・キリスト教文化系・宣教実務系）
	英語による実践キリスト教Ⅱ(2)	

キリスト教倫理系の学生対象

変更年度	対象科目名（単位数）	履修度
2013	倫理学Ⅰ(2)	選択必修科目（13年次生以降のキリスト教倫理系） 選択科目（11～12年次生のキリスト教倫理系）
	倫理学Ⅱ(2)	
	人間論Ⅰ(2)	
	人間論Ⅱ(2)	
	古代哲学史(4)	
	中世哲学史(4)	
	近世哲学史(4)	
	神と人間Ⅰ（罪と原罪）(2)	
	神と人間Ⅱ（創造と救済）(2)	
	終末論(2)	
	生活と聖書(2)	
	モーセ五書(2)	
	預言者(2)	
	詩編と知恵(2)	
	福音書(2)	

⑥ STB/STL学位取得を希望する学生は，神学系を選択した上で，学科長と相談すること。

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・30単位（18年次生以降）
32単位（17年次生）
28単位（16年次生以前）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	950200	THE101-91j00	キリスト教学入門Ⅰ	2	春	コーディネータ 角田佑一	1		輪講 旧「キリスト教学入門」
	950400	THE102-91j00	キリスト教学入門Ⅱ	2	秋	神学科教員	1		旧「現代世界の中のキリスト教Ⅰ」
	950920	THE105-91j00	キリスト教倫理Ⅰ	2	春	竹内修一	1		
	950930	THE207-91j00	キリスト教の歴史Ⅰ	2	秋	川村信三	1		
	951028	THE306-91j00	神と人間Ⅰ（罪と原罪）	2	春	光延一郎	1		注② 神学部生のみ履修可
	950910	THE103-91j00	旧約聖書概説	2	春	月本昭男	1・2		
	950911	THE104-91j00	新約聖書概説	2	秋	川中仁	1・2		
	950300	THE201-91j00	キリスト教と哲学Ⅰ	2	春	HAIDAR Juan	2		
	950931	THE208-91j00	キリスト教の歴史Ⅱ	2	春	川村信三	2		
	971000	THE331-91j00	イエス・キリストⅠ	2	春	川中仁	2		注②
	951031	THE308-91j00	キリストの教会Ⅰ	2	春	川中仁	2		注②
	950941	THE209-91j00	神学アカデミック・スキルズ	2	春	神学科教員	2		旧「現代世界の中のキリスト教Ⅱ」
	951033	THE310-91j00	シンボルとサクラメントⅠ	2	2Q	具正謨	3		[60名]注②
	977000	THE336-91j00	卒業論文ゼミナール	2	3Q	神学科教員	3		※1
	977004	GRP401-91j00	卒業論文Ⅰ	2	春	各指導教員	4		
	977005	GRP402-91j00	卒業論文Ⅱ	2	春	各指導教員	4		「卒業論文Ⅰ」の既履修を条件とする※2
	977004	GRP401-91j00	卒業論文Ⅰ	2	秋	各指導教員	4		※2
	977005	GRP402-91j00	卒業論文Ⅱ	2	秋	各指導教員	4		「卒業論文Ⅰ」の既履修を条件とする
	940000	THE301-91j00	宣教実務基礎演習Ⅰ (旧約聖書研究)	2	秋	佐久間勤	3・4		宣教実務系のみ対象
	940001	THE302-91j00	宣教実務基礎演習Ⅱ (新約聖書研究)	2	春	田中健三	3・4		宣教実務系のみ対象
	940002	THE303-91j00	宣教実務基礎演習Ⅲ (カテキズム研究)	2	春	原敬子	3・4		宣教実務系のみ対象
	940003	THE304-91j00	宣教実務基礎演習Ⅳ (教会の社会教説研究)	2	春	瀬本正之	3・4		宣教実務系のみ対象
	940005	THE305-91j00	宣教実務基礎演習Ⅴ (神学文献研究)	2	春	光延一郎	3・4		宣教実務系のみ対象 旧「宣教実務基礎演習Ⅵ」
	977006	THE337-91j00	卒業論文ゼミナール	2	春	神学科教員	4		※3

※1 「キリスト教学入門Ⅰ・Ⅱ」および「神学アカデミック・スキルズ」の既修得を条件とする。18年次生より必修科目から外す。
※2 留学・休学等の理由で通常開講期に履修できなかった学生を対象とする。履修登録以前に必ず学科長の指導を受けること。
※3 留学・休学等の理由で3年次秋学期に卒業論文ゼミナールを履修できなかった学生を対象とする。履修登録以前に必ず学科長の指導を受けること。

学科科目（選択必修科目）・・・26単位（18年次生以降）
24単位（17年次生）
28単位（16年次生以前）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
【神学系】									
選択必修科目	＜教義学＞								
	971010	THE332-91j00	イエス・キリストⅡ	2	秋	川中仁	2～4		
	950301	THE202-91j00	キリスト教と哲学Ⅱ	2	秋	HAIDAR Juan	2～4		注②

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	950921	THE106-91j00	キリスト教倫理Ⅱ	2	休講	竹　内　修　一	2～4		注②
	951029	THE307-91j00	神と人間Ⅱ（創造と救済）	2	秋	光　延　一　郎	2～4		[40名]
	951032	THE309-91j00	キリストの教会Ⅱ	2	秋	川　中　　仁	2～4		
	951034	THE311-91j00	シンボルとサクラメントⅡ	2	秋	具　　正　謨	3～4		[60名]
	952602	THE312-91j00	終末論	2	秋	光　延　一　郎	2～4		[40名]
	955700	THE314-91j00	諸宗教の神学	2	休講	角　田　佑　一	2～4		旧「諸宗教と神学」
	955702	THE315-91j00	カトリックとプロテスタント	2	春	角　田　佑　一	2～4		隔年開講
	＜哲学＞								
	120604	PHL301-11j00	認識論Ⅰ	2	春	大　橋　容一郎	1・2		(他) 哲学科
	120605	PHL302-11j00	認識論Ⅱ	2	秋	大　橋　容一郎	1・2		(他) 哲学科
	126802	PHL327-11j00	倫理学Ⅰ	2	1Q	＊田　原　彰太郎	1・2		(他) 哲学科
	126803	PHL328-11j00	倫理学Ⅱ	2	秋	＊田　原　彰太郎	1・2		(他) 哲学科
	126721	PHL323-11j00	人間論Ⅰ	2	秋	鈴　木　伸　国	1・2		(他) 哲学科
	126504	PHL222-11j00	自然神学Ⅰ	2	春	長　町　裕　司	1・2		(他) 哲学科
	126505	PHL223-11j00	自然神学Ⅱ	2	秋	長　町　裕　司	1・2		(他) 哲学科
	120704	PHL303-11j00	形而上学Ⅰ	2	1Q	長　町　裕　司	1・2		(他) 哲学科
	120705	PHL304-11j00	形而上学Ⅱ	2	秋	佐　藤　直　子	1・2		(他) 哲学科
	120902	PHL202-11j00	宗教哲学	2	秋	長　町　裕　司	1・2		(他) 哲学科, 隔年開講
	125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4	秋	荻　野　弘　之	1・2		(他) 哲学科
	128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4	春	佐　藤　直　子	1・2		(他) 哲学科
	128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4	秋	大　橋　容一郎	1・2		(他) 哲学科
	128006	PHL337-11j00	現代哲学A	1	1Q	コーディネータ 長　町　裕　司	1・2		(他) 哲学科, 輪講
	128007	PHL338-11j00	現代哲学B	1	2Q	コーディネータ 長　町　裕　司	1・2		(他) 哲学科, 輪講
	＜教会史＞								
	970590	THE222-91j00	キリスト教の成立とその時代	2	春	光　延　一　郎	2～4		[40名]
	970603	THE328-91j00	教父たちの思想	2	休講	＊手　塚　奈々子	2～4		
	＜司牧神学＞								
	967003	THE218-91j00	教会法概論	2	春	＊田　中　　昇	2～4		
	967006	THE327-91j00	宣教学	2	秋	原　　敬　子	2～4		

【キリスト教倫理系】

選択必修科目	＜哲学・神学・聖書＞								
	126802	PHL327-11j00	倫理学Ⅰ	2	1Q	＊田　原　彰太郎	2～4		(他) 哲学科
	126803	PHL328-11j00	倫理学Ⅱ	2	秋	＊田　原　彰太郎	2～4		(他) 哲学科
	126721	PHL323-11j00	人間論Ⅰ	2	秋	鈴　木　伸　国	2～4		(他) 哲学科
	125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4	秋	荻　野　弘　之	2～4		(他) 哲学科
	128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4	春	佐　藤　直　子	2～4		(他) 哲学科
	128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4	秋	大　橋　容一郎	2～4		(他) 哲学科
	951029	THE307-91j00	神と人間Ⅱ（創造と救済）	2	秋	光　延　一　郎	2～4		[40名]
	952602	THE312-91j00	終末論	2	秋	光　延　一　郎	2～4		[40名]
	974812	THE233-91j00	聖書と倫理	2	春	武　田　なほみ	2～4		旧「生活と聖書」
	957001	THE316-91j00	モーセ五書	2	春	佐久間　　勤	2～4		
	957605	THE318-91j00	預言者	2	秋	月　本　昭　男	2～4		隔年開講
	957505	THE317-91j00	詩編と知恵	2	秋	佐久間　　勤	2～4		
	953532	THE210-91j00	福音書	2	秋	田　中　健　三	2～4		
	950301	THE202-91j00	キリスト教と哲学Ⅱ	2	秋	HAIDAR Juan	2～4		注②
	950921	THE106-91j00	キリスト教倫理Ⅱ	2	休講	竹　内　修　一	2～4		注②
	＜いのちの倫理＞								
	965105	THE325-91j00	性の倫理	2	春	竹　内　修　一	2～4		[70名]
	965007	THE324-91j00	倫理神学の諸問題	2	休講	竹　内　修　一	2～4		
	965221	THE326-91j00	パストラル・ケア	2	春	武　田　なほみ	2～4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	965229	RES201-91j00	宗教学	2	秋	髙　山　貞　美	2～4		[60名] 旧「現代宗教論」
	965224	THE215-91j00	倫理と霊性	2	秋	片　山　はるひ	2～4		
	965226	RPH301-91j00	生圏の倫理	2	春	瀬　本　正　之	2～4		
	965227	THE216-91j00	ボランティア論	2	春	*川　中　　信	2～4		[100名]
	965228	THE217-91j00	スピリチュアリティとケア実践	2	秋	伊　藤　高　章	2～4		
	291107	SSV407-84j00	社会福祉倫理学	2	休講		1～4		(他) 社会福祉学科, 輪講, 隔年開講
	＜社会倫理＞								
	974831	RPH201-91j00	道徳哲学	2	春	HAIDAR Juan	2～4		哲学科「人間論Ⅱ」と合併
	974830	THE335-91j00	カトリック社会思想	2	秋	小　山　英　之	2～4		
	974832	RPH202-91j00	民族関係論	2	秋	小　山　英　之	2～4		[130名]
	974833	RPH304-91j00	平和学	2	春	小　山　英　之	2～4		
	974835	RPH305-91j00	政治と宗教	2	春	AUGUSTINE Sali	2～4		
	974836	THE234-91j00	キリスト教とコミュニケーション	2	春	FIRMANSYAH Antonius	2～4		
	407610	MAN201-42j00	経済・経営の倫理	2	休講	ﾌﾟﾃﾝｶﾗﾑ ｼﾞｮﾝ ｼﾞｮｾﾌ	2～4		(他) 経営学科
	BGS54102	ICP312-21J00	国際政治経済論（経済学的アプローチ）1	2	春	下　川　雅　嗣	2～4		(他) 総合グローバル学科 旧「国際政治経済論1」
	BGS54103	ICP313-21j00	国際政治経済論（経済学的アプローチ）2	2	休講	下　川　雅　嗣	2～4		(他) 総合グローバル学科 旧「国際政治経済論2」
	517606	AEU309-50m00	アイルランド研究B	2	秋	小　山　英　之	2～4		(他) 外国語学部 [100名] 旧「アイルランド研究2」
【キリスト教文化系】									
選択必修科目	＜思想＞								
	974801	RPH302-91j00	悪の思想史	2	休講	髙　山　貞　美	2～4		[60名]
	974802	RPH303-91j00	愛とケアの思想史	2	春	髙　山　貞　美	2～4		[60名]
	974800	RES202-91j00	宗教史	2	春	角　田　佑　一	2～4		
	974803	THE333-91j00	霊性の歴史	2	休講	山　岡　三　治	2～4		
	950301	THE202-91j00	キリスト教と哲学Ⅱ	2	秋	HAIDAR Juan	2～4		注②
	950921	THE106-91j00	キリスト教倫理Ⅱ	2	休講	竹　内　修　一	2～4		注②
	974805	THE403-91j00	自然科学とキリスト教Ⅰ	2	春	瀬　本　正　之	2～4		隔年開講
	974806	THE404-91j00	自然科学とキリスト教Ⅱ	2	秋	瀬　本　正　之	2～4		隔年開講
	974813	THE334-91j00	キリスト教文学倫理思想	2	休講	片　山　はるひ	2～4		隔年開講　旧「キリスト教文学思想」
	974812	THE233-91j00	聖書と倫理	2	春	武　田　なほみ	2～4		旧「生活と聖書」
	974836	THE234-91j00	キリスト教とコミュニケーション	2	春	FIRMANSYAH Antonius	2～4		
	517605	AEU308-50m00	アイルランド研究A	2	休講	小　山　英　之	2～4		(他) 外国語学部 旧「アイルランド研究1」
	＜芸術＞								
	970712	THE329-91j00	キリスト教文学Ⅰ	2	休講	片　山　はるひ	2～4		隔年開講
	970713	THE330-91j00	キリスト教文学Ⅱ	2	秋	片　山　はるひ	2～4		隔年開講
	174004	ART303-14j00	西洋美術史	2	休講		2～4		(他) 史学科, 隔年開講
	970735	THE223-91j00	教会音楽Ⅰ (歴史でたどる教会音楽)	2	春	*宮　越　俊　光	2～4		[180名]
	970736	THE224-91j00	教会音楽Ⅱ (典礼のテーマで学ぶ教会音楽)	2	秋	*宮　越　俊　光	2～4		[180名]
	970738	THE225-91j00	キリスト教と音楽芸術Ⅰ	2	春	森　　裕　子	2～4		[80名]
	970739	THE226-91j00	キリスト教と音楽芸術Ⅱ	2	秋	森　　裕　子	2～4		[80名]
	970743	THE229-91j00	キリスト教建築Ⅰ	2	春	具　　正　謨	2～4		[150名]旧「キリスト教建築」
	970744	THE230-91j00	キリスト教建築Ⅱ	2	秋	具　　正　謨	2～4		[150名]
	970740	THE227-91j00	キリスト教の礼拝	2	春	具　　正　謨	2～4		[100名]

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	970742	THE228-91j00	典礼の歴史と霊性	2	秋	＊石　井　祥　裕	2～4		
	970745	THE231-91j00	キリスト教の美術Ⅰ	2	秋	＊保　坂　ひろみ	2～4		[100名]
	970746	THE232-91j00	キリスト教の美術Ⅱ	2	休講	＊保　坂　ひろみ	2～4		[100名]
	＜聖書＞								
	950812	THE205-91j00	旧約聖書Ⅰ	2	春	月　本　昭　男	2～4		
	950813	THE206-91j00	旧約聖書Ⅱ	2	秋	月　本　昭　男	2～4		
	950810	THE203-91j00	新約聖書Ⅰ	2	春	川　中　　仁	2～4		
	950811	THE204-91j00	新約聖書Ⅱ	2	秋	川　中　　仁	2～4		
	957001	THE316-91j00	モーセ五書	2	春	佐久間　　勤	2～4		
	957605	THE318-91j00	預言者	2	秋	月　本　昭　男	2～4		隔年開講
	957606	THE319-91j00	聖書考古学	2	秋	月　本　昭　男	2～4		
	957505	THE317-91j00	詩編と知恵	2	秋	佐久間　　勤	2～4		
	953532	THE210-91j00	福音書	2	秋	田　中　健　三	2～4		
	953541	THE313-91j00	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2	春	田　中　健　三	2～4		
	964932	THE323-91j00	パウロ	2	春	＊朴　　憲　郁	2～4		
【宣教実務系】									
選択必修科目	＜哲学＞（４単位）								
	974805	THE403-91j00	自然科学とキリスト教Ⅰ	2	春	瀬　本　正　之	2～4		隔年開講
	974806	THE404-91j00	自然科学とキリスト教Ⅱ	2	秋	瀬　本　正　之	2～4		隔年開講
	120604	PHL301-11j00	認識論Ⅰ	2	春	大　橋　容一郎	2～4		(他) 哲学科
	120605	PHL302-11j00	認識論Ⅱ	2	秋	大　橋　容一郎	2～4		(他) 哲学科
	126802	PHL327-11j00	倫理学Ⅰ	2	1Q	＊田　原　彰太郎	2～4		(他) 哲学科
	126803	PHL328-11j00	倫理学Ⅱ	2	秋	＊田　原　彰太郎	2～4		(他) 哲学科
	126721	PHL323-11j00	人間論Ⅰ	2	秋	鈴　木　伸　国	2～4		(他) 哲学科
	126504	PHL222-11j00	自然神学Ⅰ	2	春	長　町　裕　司	2～4		(他) 哲学科
	126505	PHL223-11j00	自然神学Ⅱ	2	秋	長　町　裕　司	2～4		(他) 哲学科
	120704	PHL303-11j00	形而上学Ⅰ	2	1Q	長　町　裕　司	2～4		(他) 哲学科
	120705	PHL304-11j00	形而上学Ⅱ	2	秋	佐　藤　直　子	2～4		(他) 哲学科
	125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4	秋	荻　野　弘　之	2～4		(他) 哲学科
	128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4	春	佐　藤　直　子	2～4		(他) 哲学科
	128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4	秋	大　橋　容一郎	2～4		(他) 哲学科
	128006	PHL337-11j00	現代哲学Ａ	1	1Q	コーディネータ 長　町　裕　司	2～4		(他) 哲学科, 輪講
	128007	PHL338-11j00	現代哲学Ｂ	1	2Q	コーディネータ 長　町　裕　司	2～4		(他) 哲学科, 輪講
	＜旧約聖書＞（６単位）								
	950812	THE205-91j00	旧約聖書Ⅰ	2	春	月　本　昭　男	2～4		
	950813	THE206-91j00	旧約聖書Ⅱ	2	秋	月　本　昭　男	2～4		
	957001	THE316-91j00	モーセ五書	2	春	佐久間　　勤	2～4		
	957605	THE318-91j00	預言者	2	秋	月　本　昭　男	2～4		隔年開講
	957505	THE317-91j00	詩編と知恵	2	秋	佐久間　　勤	2～4		
	957606	THE319-91j00	聖書考古学	2	秋	月　本　昭　男	2～4		
	＜新約聖書＞（６単位）								
	950810	THE203-91j00	新約聖書Ⅰ	2	春	川　中　　仁	2～4		
	950811	THE204-91j00	新約聖書Ⅱ	2	秋	川　中　　仁	2～4		
	953532	THE210-91j00	福音書	2	秋	田　中　健　三	2～4		
	953541	THE313-91j00	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2	春	田　中　健　三	2～4		
	964932	THE323-91j00	パウロ	2	春	＊朴　　憲　郁	2～4		
	＜教義神学＞（６単位）								
	971010	THE332-91j00	イエス・キリストⅡ	2	秋	川　中　　仁	2～4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	951029	THE307-91j00	神と人間Ⅱ（創造と救済）	2	秋	光　延　一　郎	2～4		[40名]
	951032	THE309-91j00	キリストの教会Ⅱ	2	秋	川　中　　仁	2～4		
	951034	THE311-91j00	シンボルとサクラメントⅡ	2	秋	具　　正　謨	3～4		[60名]
	952602	THE312-91j00	終末論	2	秋	光　延　一　郎	2～4		[40名]
	955700	THE314-91j00	諸宗教の神学	2	休講	角　田　佑　一	2～4		旧「諸宗教と神学」
	955702	THE315-91j00	カトリックとプロテスタント	2	春	角　田　佑　一	2～4		隔年開講
	＜実践神学＞（１０単位）								
	974803	THE333-91j00	霊性の歴史	2	休講	山　岡　三　治	2～4		
	970742	THE228-91j00	典礼の歴史と霊性	2	秋	＊石　井　祥　裕	2～4		
	967003	THE218-91j00	教会法概論	2	春	＊田　中　　昇	2～4		
	967006	THE327-91j00	宣教学	2	秋	原　　敬　子	2～4		
	965105	THE325-91j00	性の倫理	2	春	竹　内　修　一	2～4		[70名]
	970740	THE227-91j00	キリスト教の礼拝	2	春	具　　正　謨	2～4		[100名]
	970735	THE223-91j00	教会音楽Ⅰ (歴史でたどる教会音楽)	2	春	＊宮　越　俊　光	2～4		[180名]
	970736	THE224-91j00	教会音楽Ⅱ (典礼のテーマで学ぶ教会音楽)	2	秋	＊宮　越　俊　光	2～4		[180名]
	965221	THE326-91j00	パストラル・ケア	2	春	武　田　なほみ	2～4		
	965227	THE216-91j00	ボランティア論	2	春	＊川　中　　信	2～4		[100名]
	970712	THE329-91j00	キリスト教文学Ⅰ	2	休講	片　山　はるひ	2～4		隔年開講
	970713	THE330-91j00	キリスト教文学Ⅱ	2	秋	片　山　はるひ	2～4		隔年開講
	970738	THE225-91j00	キリスト教と音楽芸術Ⅰ	2	春	森　　裕　子	2～4		[80名]
	970739	THE226-91j00	キリスト教と音楽芸術Ⅱ	2	秋	森　　裕　子	2～4		[80名]
	970745	THE231-91j00	キリスト教の美術Ⅰ	2	秋	＊保　坂　ひろみ	2～4		[100名]
	970746	THE232-91j00	キリスト教の美術Ⅱ	2	休講	＊保　坂　ひろみ	2～4		[100名]
	965228	THE217-91j00	スピリチュアリティとケア実践	2	秋	伊　藤　高　章	2～4		

※宣教実務系の選択必修科目については，2016 年度まで別表を用いていたが，2017 年度より開講科目担当表に記載することとした。

※以下の科目については科目が削除されているが，修得済の者については，修得年次の取り扱いのままである。

［2014 年度まで開講］哲学思想史Ⅰ，哲学思想史Ⅱ

［2016 年度まで開講］聖書と音楽，グレゴリオ聖歌と典礼音楽

※以下の科目を 16 年次生以前の学生が履修した場合には，〈教義神学〉分野の変更前の選択必修科目として取り扱われる。

「イエス・キリストⅠ」，「神と人間Ⅰ（罪と原罪）」，「キリストの教会Ⅰ」，「シンボルとサクラメントⅠ」

学科科目（選択科目）・・・34単位（14年次生以降）
38単位（13年次生以前）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	＜古典語・現代外国語＞								
	964612	THE322-91j00	キリスト教ラテン語	2	休講	＊平　林　冬　樹	2～4		旧「キリスト教ラテン語Ⅰ」
	122208	LAT101-11j00	ラテン語ⅠA	2	春	佐　藤　直　子	2～4		（他）哲学科
	122209	LAT102-11j00	ラテン語ⅠB	2	秋	佐　藤　直　子	2～4		（他）哲学科
	122206	LAT201-11j00	ラテン語ⅡA	2	春	＊芝　元・＊村　上	2～4		（他）哲学科
	122207	LAT202-11j00	ラテン語ⅡB	2	秋	＊芝　元・＊村　上	2～4		（他）哲学科
	964000	THE211-91j00	聖書ギリシア語Ⅰ	2	春	田　中　健　三	2～4		
	964001	THE212-91j00	聖書ギリシア語Ⅱ	2	秋	田　中　健　三	2～4		
	964600	THE213-91j00	聖書ヒブル語Ⅰ	2	春	＊髙　橋　洋　成	2～4		
	964601	THE214-91j00	聖書ヒブル語Ⅱ	2	秋	＊髙　橋　洋　成	2～4		
	964511	THE320-91j00	聖書ギリシア語原典研究Ⅰ（物語文学の講読）	2	春	田　中　健　三	2～4		隔年開講
	964512	THE321-91j00	聖書ギリシア語原典研究Ⅱ（書簡文学の講読）	2	秋	田　中　健　三	2～4		隔年開講
	964610	THE401-91j00	聖書ヒブル語原典研究Ⅰ（物語テキストの講読）	2	春	佐久間　　勤	2～4		
	964611	THE402-91j00	聖書ヒブル語原典研究Ⅱ（韻文テキストの講読）	2	秋	佐久間　　勤	2～4		
	967007	THE221-91e00	Liturgical Theology（英語による典礼神学）	2	春	FIRMANSYAH Antonius	2～4	○	
	967004	THE219-91e00	英語による実践キリスト教Ⅰ	2	春	＊LEMAY Alec	2～4	○	注①
	967005	THE220-91e00	英語による実践キリスト教Ⅱ	2	秋	＊LEMAY Alec	2～4	○	注①
			その他外国語						要覧（共通編）p.175～参照
	＜教職課程＞								
	973001	TCP201-91j00	宗教科教育法Ⅰ	2	秋	武　田　なほみ	2～4		
	973104	TCP202-91j00	宗教科教育法Ⅱ	2	1Q	原　　敬　子	2～4		
	973201	TCP203-91j00	宗教科教育法Ⅲ	2	春	武　田　なほみ	2～4		
	973202	TCP204-91j00	宗教科教育法Ⅳ	2	秋	＊小　林　由　加	2～4		
	973203	LAW101-91j00	法律学	2	春	＊土　屋　志　穂	2～4		
	973204	SOC101-91j00	社会学	2	秋	吉　川　ま　み	2～4		

注①15 年次生以前の神学系の学生が履修した場合，選択必修となる。
注②2017 年度より，履修度が変更された。16 年次生以前の学生については，履修上の注意記載「履修度が変更となった科目について」を確認すること。

2 文学部

〔教育研究上の目的〕

高度な専門教育と質の高い学術研究に基づいて，人文教養の本質である人間探究を行い，もって人類の精神的遺産を将来に継承し，世界と人間を真に理解する力を養うこと

〔人材養成の目的〕

分析力・理解力・表現力の陶冶に基づいて，世界と人間の本質を洞察する根源的な知性を養い，自己実現の自覚をもちつつ主体的に思考し，世界に寄与する自律的人間を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学部は，哲学・思想・歴史・文学・文化・芸術・情報・身体などを，人文学の基盤にある人間の尊厳とのかかわりのなかで研究します。人文教養を涵養することで，社会のさまざまな分野で未来を創造できる自律的な人間を養成します。また，高度な専門教育と質の高い学術研究の成果を活かして，広く社会と世界に貢献できる人を育てます。学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めており，以下の卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 人間の歴史・文化が集約された資料・情報を，自らの力で批判的に分析・解釈・評価する能力
2. 人文教養の基盤である人間性・人格性について深く考察し，十分な裏付けに基づいた自らの意見を他者に分かりやすく表現する能力
3. 日本語，外国語を問わず，言語とそれが使われる文化に対する深い理解に基づいた高度なコミュニケーション力
4. 人文教養を，社会生活，職業生活，市民生活，ひいては人生そのものに実践的かつ創造的に役立てる能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学部では，ディプロマ・ポリシーに沿って，専門分野別の学科編成をとっています。各専門分野を学ぶ学生ひとりひとりの関心を重視し，人格的関係に基づいた指導を行います。質の高い，一貫したカリキュラムを通して，学生と教員が一体となって，「人間を考える学問」としての人文学研究に取り組むことができるよう，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 学部の初年次研修で，基礎的な人文学研究の特徴・勉学態度・表現方法などを指導する。
2. 初年次から，各分野の専門教育をカリキュラムに含め，卒業時まで充実した一貫教育を行う。
3. 少人数授業やゼミナールによって，学生の自主性・分析力・理解力・表現力・対話力を集中的に養う。
4. 全学共通の外国語科目に加えて，各学科の専門的な語学教育を徹底して行う。
5. 全学科で卒業論文を必修科目として，長期間にわたる個人指導を行い，総合的な学習到達度を判定する。
6. 学科科目とは別に学科横断型のプログラムを設け，各学科の専門領域を超えた人文学の知見を広める機会を設ける。

文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は，2015 年度から「横断型人文学プログラム」(Interdepartmental Humanities Program)を開設した。指定された科目を履修し，所定の単位を取得すると，大学からの「プログラム修了認定証」が授与される。なお，14 年次生以前の学生が履修を希望する場合は，末尾（p.37）を参照すること。

１． 横断型人文学プログラムとは

本プログラムの目的は，文学部の学生が，人文学的問題意識をコアにしながら，学科の専門の枠を超えて，興味のあるテーマについて研究する機会を提供することにあり，以下のような特徴がある。

- 「共通基礎科目」で，文字情報に限らない広義のテクストの読み解きの訓練と，グローバルな世界での文化交渉の場において起きる現象の理解を深める。
- 学生が興味のある分野を選択し，コースごとに指定された「個別選択科目」を履修することで，当該分野の基礎知識を身に付ける。
- 「プロジェクト・ゼミ」では，専門が異なる学生との意見交換を通し，複眼的な視点から参加者が特定問題を追究し，その成果をまとめるよう促すことで，学生が主体的に問題を発掘・解決するアクティブ・ラーニングの環境を提供する。
- 机上の学びに終わらず，教室の外での活動や実地体験（自分の目で見ること）を重視する。

２． 開設コースについて

「身体・スポーツ文化論」「芸術文化論」「ジャパノロジー」の３コースがある。

身体・スポーツ文化論コース

「運動競技」のイメージが強い「スポーツ」であるが，その語源は紀元前 5 世紀頃のラテン語 *deportare*（心と身体を非日常に運ぶ，遊ぶ）にまでさかのぼり，国際オリンピック委員会の公認スポーツにはチェスやブリッジも含まれる。つまり，私たちはスポーツと無関係ではいられないのである。一方「身体」は，誰もが一生を共にしながら，客観視の難しい存在であり，非言語コミュニケーションメディアとしても大きな影響力を持っている。このような身体とスポーツの文化を学ぶことは，国際的教養への広がりと，人間の生活を真に豊かに充実させていくこと（厚生）につながる。本コースでは，身体とスポーツの文化を人文学の研究対象として取り上げ，多角的かつ総合的に考えていく。

芸術文化論コース

多種の芸術があふれる今日の世界では，その深く多様な解釈を可能にする高度な教養が求められる。本コースでは，人文学的教養によって現代社会における芸術文化の推進に貢献するための実践的な方法を探っていく。舞台，美術，音楽などの芸術文化領域で，自らが国際的教養をそなえた鑑賞者となるにとどまらず，文学部で身につける総合的な知識を，地域社会の芸術文化・教育活動等に活かし，芸術の創造・受容・普及に生産的にかかわることのできる人材となることをめざす。芸術を「読み解く」経験を積む以外にも，芸術をめぐる評論，プロデュース，キュレーション，アーカイブなどの分野の基礎的な知識を得る機会も提供する。

ジャパノロジー・コース

本コースの目的は，自明のものと考えがちな「日本文化」を，内からの視座／外からの視座で捉えなおし，再創造することにある。「内から」は，日本列島内部における多様性に注目する。日常的に使用している言葉から，衣食住，ものの感じ方や考え方に至るまで，列島各地には一括りにできない独自性が存在する。また「外から」は，世界における日本イメージの多様性を検証する。日本に対するヨーロッパ，アメリカ，アジアの視線は，それぞれ異なった固有性を持っている。それらは一体何に由来し，いかなる思いの込められたものなのか。諸外国の研究者の日本像の検討，伝統的な知識・技術や芸能を担う人々との時間の共有，フィールドワークなどによって培われる経験を通して，新たな日本の〈素顔〉を求める。

3．受講対象者

2015 年度以降入学の学生が対象となる。

＊「共通基礎科目」および「プログラム開講科目」は[注1]，2014 年度以前の入学者の受講も認めるが，「プログラム修了認定証」取得のためではなく，従来の選択科目としての履修となる。また，履修定員が定められている科目で，受講希望者が定員を超えたものについては，2015 年度以降入学の学生が優先される。
＊「共通基礎科目」および「プログラム開講科目」は，他学部の学生の履修も認めるが，履修定員が定められている科目で，受講希望者が定員を超えたものについては，文学部の学生が優先される。
＊「プロジェクト・ゼミ」については， 履修条件を満たした 2015 年度以降入学の他学部学生の履修も認める。また，必要単位を修得した場合には「プログラム修了認定証」も授与される。

注 1：横断型人文学プログラムに特化して開講される科目 （p.33～34 の 7.(2)の科目表参照）

4．プログラム修了認定証

必要単位(計 18 単位)を修得した者には,「プログラム修了認定証」が授与される。取得の手続きに関する詳細は Loyola 掲示板および文学部 HP 上で 9 月半ば頃に告知する。

5．プログラム受講・履修上の注意

【19 年次生】

・プログラム修了のために履修した科目の単位のうち，自学科開講科目以外のものについては，他学部・他学科で履修した場合と同様の扱いとなり，各学科が定めた範囲内で卒業単位に含めることができる。なお，プログラム修了に必要な単位数を満たさなかった場合も，履修した科目の単位は，上記の場合と同様の扱いとなる。
・「プロジェクト・ゼミ」を除く科目は，「プログラム修了認定証」を希望しない場合でも履修が認められる。
・「プロジェクト・ゼミ」には，履修条件と選抜がある（以下 6. - (3)の該当箇所を参照)。
・「プロジェクト・ゼミ」は，参加希望者が少ない場合には内容を変更することがある。

【18 年次生以前】

・プログラム修了のために履修した科目の単位のうち，自学科開講科目以外のものについては，他学部・他学科で履修した場合と同様の扱いとなり，各学科が定めた範囲内で卒業単位に含めることができる。なお，プログラム修了に必要な単位数を満たさなかった場合も，履修した科目の単位は，上記の場合と同様の扱いとなる。
・「プロジェクト・ゼミ」は卒業要件に算入されない。
・「プロジェクト・ゼミ」を除く科目は，「プログラム修了認定証」を希望しない場合でも履修が認められる。
・「プロジェクト・ゼミ」には，履修条件と選抜がある（以下 6. - (3)の該当箇所を参照)。
・「プロジェクト・ゼミ」は，参加希望者が少ない場合には内容を変更することがある。

6．科目種別と履修形態

（標準配当表）

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">科目種別</th><th rowspan="2">履修形態</th><th colspan="2">1 年次</th><th colspan="2">2 年次</th><th colspan="2">3 年次</th><th colspan="2">4 年次</th></tr>
<tr><th>授業科目</th><th>単位</th><th>授業科目</th><th>単位</th><th>授業科目</th><th>単位</th><th>授業科目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td colspan="2">共通基礎科目
（4 単位）</td><td>プログラム
必修</td><td colspan="2">テクストを読む
文化交渉入門</td><td colspan="2">2
2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">個別選択科目</td><td>プログラム開講科目（6 単位）</td><td>プログラム
選択必修</td><td colspan="2"></td><td colspan="4">選択したコースのプログラム開講科目から
6 単位を履修 ＊2</td><td>6</td></tr>
<tr><td>プログラム
指定科目
および
自由選択科目
（6 単位）＊1</td><td>プログラム
選択</td><td colspan="2"></td><td colspan="4">選択したコースの科目から履修
A 群：プログラム科目
・「プログラム開講科目」＊2
・「プログラム指定科目」
B 群：自由選択科目</td><td>6</td></tr>
<tr><td colspan="2">プロジェクト・ゼミ
（2 単位）</td><td>プログラム
選択必修</td><td colspan="4"></td><td colspan="2">プロジェクト・ゼミ（選択したコースから 1 科目を履修）</td><td>2</td></tr>
</table>

＊1. 履修可能年次については，科目によって異なり，1 年次から履修できるものもある。
＊2. プログラム選択必修科目を 6 単位以上履修した場合，その超過分をプログラム選択の科目の単位として算入できる。

(1)共通基礎科目

ア．履修年次　　1〜2 年次

イ．履修区分　　プログラム必修科目

＊ プロジェクト・ゼミの履修を希望する場合は 2 年次末までに 4 単位を修得する必要がある。同一科目の重複履修は不可。

ウ．プログラム修了に必要な単位数　　計 4 単位

エ．開講科目

・「テクストを読む」（春学期 / 2 単位）

・「文化交渉入門」　（秋学期 / 2 単位）

(2)個別選択科目

ア．履修年次　　2〜4 年次（一部科目は 1 年次生も履修可）

イ．履修区分　　「プログラム開講科目」はプログラム選択必修科目

「プログラム指定科目」[注2]はプログラム選択科目

注 2：文学部および他学部で開講されている科目のうち,プログラムの各コースで指定されたもの
(p.35 以下の 7.(3)の科目表参照)

ウ．プログラム修了に必要な単位数　　計 12 単位

＊ 選択したコースの「プログラム開講科目」（選択必修）を 6 単位以上修得しなければならない。

エ．開講科目

下記の A あるいは B の科目群から選択する。

A 群　プログラム科目・・・・選択したコースの「プログラム開講科目」および「プログラム指定科目」

B 群　自由選択科目・・・・・プログラム科目以外に履修した科目で，選択したコースの内容に合致する科目があれば，それを申告する。そしてそれがプログラム運営委員会で認定されれば，自由選択科目となる。
(認定申請の方法については，文学部で配布する「文学部横断型人文学プログラム履修ガイドブック」を参照すること。)

(3)プロジェクト・ゼミ

ア．履修学年　　3 年次以上（履修条件による制限あり）

イ．履修区分　　プログラム選択必修

ウ．プログラム修了に必要な単位数　2 単位

エ．開講科目　　(p.33 の 7.(2)の科目表参照)

・「プロジェクト・ゼミ（身体・スポーツ文化論コース)」

・「プロジェクト・ゼミ（芸術文化論コース)」

・「プロジェクト・ゼミ（ジャパノロジー・コース)」

オ．履修条件

＊「プロジェクト・ゼミ」を履修するためには以下の①〜④を満たしている必要がある。

① 3 年次生以上

② 2 年次末までに「共通基礎科目」(4 単位)を修得済み，または修得見込みの者

③ 申請時の GPA が 2.5 以上

④ 以下カ.の書類審査に通った者

カ．　選考時期および履修申請方法

オ.の①〜③の履修条件を満たした者は，春学期ゼミを希望する場合は前年度の 1 月に，秋学期ゼミを希望する場合は当該年度の 7 月に，成績表および履修動機，履修計画等を記載した申請書類を提出すること。プログラム運営委員会で審査し，選考結果を学生へ通知する。

提出締切日：　2019 年度秋学期ゼミの場合：2019 年 7 月 12 日（金）
　　2020 年度春学期ゼミの場合：2020 年 1 月 31 日（金）

提　出　先：文学部長室（7 号館 10 階）

申請用提出書類，選考通過後の履修登録方法等詳細については，「【2019 年度版】文学部横断型人文学プログラム履修ガイドブック」を参照のこと。ガイドブックは，2019 年 4 月以降，文学部長室で入手可能である。

また，文学部ホームページ（http://www.sophia-humanities.jp）でも必要事項を掲示する。

上記募集で人数的に十分な余裕がある場合，追加募集をすることがある。その時期および応募要領は，Loyola 掲示板（学科・専攻別掲示板）と文学部ホームページに掲示する。

7．プログラム科目一覧

(1) 共通基礎科目

科目種別	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
共通基礎科目〔プログラム必修〕	120010	HUM201-12j00	テクストを読む	2	春	コーディネータ 中村　朝子	1・2		輪講，［150 名］
	120011	HUM202-12m00	文化交渉入門	2	秋	コーディネータ 福田　耕介	1・2		輪講，［150 名］

(2) プログラム開講科目

科目種別		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
個別選択科目〔プログラム選択必修〕	身体・スポーツ文化論コース	121003	HUM301-12j00	世界のスポーツ・身体文化論	2	休講		2～4		隔年開講
		121004	HUM302-12j00	東洋身体文化論	2	休講		2～4		隔年開講，ジャパノロジーコースと共通
		121005	HUM303-12j00	身体・スポーツ・社会Ⅰ	2	秋	コーディネータ 原仲　碧	2～4		輪講，隔年開講，［60 名］
		121006	HUM304-12j00	身体・スポーツ・社会Ⅱ	2	休講		2～4		輪講，隔年開講
		121007	HUM305-12j00	身心論	2	休講		2～4		輪講，隔年開講
		121008	HUM306-12j00	舞踊文化論	2	秋	＊國寶　真美・他	2～4		輪講，隔年開講，芸術文化論コースと共通，［70 名］
	芸術文化論コース	122001	HUM307-12j00	舞台芸術の世界	2	春	コーディネータ 三輪　玲子	2～4		輪講，3 年に 1 度開講，［120 名］
		122002	HUM308-12j00	音楽文化論	2	秋	＊安川　智子	2～4		3 年に 1 度開講［120 名］
		122009	HUM312-12j00	芸術・メディアとアーカイブ	2	休講		2～4		輪講， 3 年に 1 度開講
		121008	HUM306-12j00	舞踊文化論	2	秋	＊國寶　真美・他	2～4		輪講，隔年開講，身体・スポーツ文化論コースと共通，［70 名］
		122010	HUM313-12j00	美術文化論	2	休講		2～4		3 年に 1 度開講
		122006	HUM309-12j00	造形芸術の世界	2	休講		2～4		輪講，3 年に 1 度開講
		122007	HUM310-12j00	映像文化論	2	休講		2～4		3 年に 1 度開講
		122008	HUM311-12j00	映像芸術の世界	2	春	コーディネータ 松本　朗	2～4		輪講，3 年に 1 度開講，［120 名］

科目種別		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考※1
個別選択科目〔プログラム選択必修〕	ジャパノロジー・コース	123001	HUM314-12j00	ジャパノロジー概論	2	春	コーディネータ 北條　勝貴	2～4		輪講
		123002	HUM315-12j00	フィールドワーク入門	2	休講		2～4		輪講, 隔年開講
		123003	HUM316-12j00	ヨーロッパと NIPPON	2	春	コーディネータ DUPPEL Mechthild	2～4		輪講, 隔年開講, [30 名]
		123004	HUM317-12j00	日中文化交渉史 A	2	休講		2～4		隔年開講
		123005	HUM318-12j00	日中文化交渉史 B	2	秋	長尾　直茂	2～4		隔年開講
		123006	HUM319-12j00	キリシタン文化史 A	2	休講		2～4		隔年開講
		123007	HUM320-12j00	キリシタン文化史 B	2	秋	豊島　正之	2～4		隔年開講
		123008	HUM321-12j00	日本思想	2	秋	鎌田　東二	2～4		[80 名]
		123009	HUM322-12j00	日本思想テキスト演習	2	休講		2～4		
		123010	HUM323-12j00	多様性の日本民俗文化	2	秋	＊松尾　恒一	2～4		隔年開講, [50 名]
		121004	HUM302-12j00	東洋身体文化論	2	休講		2～4		隔年開講, 身体・スポーツ文化論コースと共通
プロジェクト・ゼミ〔プログラム選択必修〕	身体・スポーツ文化論コース	121110	HUM401-12j00	プロジェクト・ゼミA (身体・スポーツ文化論コース)	2	休講		3・4		3 年に 1 度開講
		121111	HUM402-12j00	プロジェクト・ゼミB (身体・スポーツ文化論コース)	2	休講		3・4		3 年に 1 度開講
		121112	HUM403-12j00	プロジェクト・ゼミC (身体・スポーツ文化論コース)	2	秋	吉田美和子	3・4		3 年に 1 度開講
	芸術文化論コース	122101	HUM404-12j00	プロジェクト・ゼミA (芸術文化論コース)	2	秋	西　　能史	3・4		
		122201	HUM405-12j00	プロジェクト・ゼミB (芸術文化論コース)	2	秋	佐藤　朋之	3・4		
		122202	HUM406-12j00	プロジェクト・ゼミC (芸術文化論コース)	2	休講		3・4		
	ジャパノロジー・コース	123101	HUM407-12j00	プロジェクト・ゼミA (ジャパノロジー・コース)	2	秋	DUPPEL Mechthild	3・4		
		123102	HUM408-12j00	プロジェクト・ゼミB (ジャパノロジー・コース)	2	休講		3・4		
		123103	HUM409-12j00	プロジェクト・ゼミC (ジャパノロジー・コース)	2	秋	碓井　広義	3・4		

※1　個別選択科目に関して, 機械抽選以外の科目でも, 履修者過多の場合は, 授業内抽選を行う可能性がある。その場合, コース履修者を優先する。

(3) プログラム指定科目

プログラム指定科目は，年度により科目の変更（追加・削除）があるので，各自，履修年度の要覧によって科目を確認すること。

科目種別		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
個別選択科目〔プログラム選択〕	身体・スポーツ文化論コース	099366	HPE208-02j00	知としての身体を考える	2					全学共通科目
		099500	HPE127-02j00	オリンピック・パラリンピック概論	2					全学共通科目
		099502	HPE120-02j00	共生する社会と身体・スポーツ	2					全学共通科目
		099529	HPE125-02j00	パラリンピアンと考える障がい者スポーツと共生社会	2					全学共通科目
		002165	HPE201-02j00	現代文化としてのスポーツⅠ	2					全学共通科目
		002166	HPE202-02j00	現代文化としてのスポーツⅡ	2					全学共通科目
		GSH11100	HPE207-02j00	人間と運動・スポーツ	2					全学共通科目
		GSH13960	HPE209-02j00	身体知演習　ボディーワーク	2					全学共通科目
		GSH13970	HPE210-02j00	身体知演習　ヨガ	2					全学共通科目
		GSH15000	HPE129-02j00	ソマティック（身心）教育入門	2					全学共通科目
		GSH15010	HPE211-02j00	自己変容のための神経生理学Ⅰ	2					全学共通科目
		GSH15020	HPE212-02j00	自己変容のための神経生理学Ⅱ	2					全学共通科目
		149815	EDU228-81j00	生涯学習とスポーツ	2					教育学科
	芸術文化論コース	011115	HUM101-02j00	音楽の歴史Ⅰ	2					全学共通科目
		099166	HUM102-02j00	音楽の歴史Ⅱ	2					全学共通科目
		970738	THE225-91j00	キリスト教と音楽芸術Ⅰ	2					神学部
		970739	THE226-91j00	キリスト教と音楽芸術Ⅱ	2					神学部
		970743	THE229-91j00	キリスト教建築Ⅰ	2					神学部
		970744	THE230-91j00	キリスト教建築Ⅱ	2					神学部
		970745	THE231-91j00	キリスト教の美術Ⅰ	2					神学部
		970746	THE232-91j00	キリスト教の美術Ⅱ	2					神学部
		127905	PHL335-11j00	芸術学Ⅰ	2					哲学科
		127906	PHL336-11j00	芸術学Ⅱ	2					哲学科
		127206	PHL329-11j00	美学Ⅰ	2					哲学科
		127207	PHL330-11j00	美学Ⅱ	2					哲学科
		162605	ART301-14j00	日本美術史	2					史学科
		165701	ART302-14j00	東洋美術史	2					史学科
		174004	ART303-14j00	西洋美術史	2					史学科
		214433	ELT306-16e00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 2	2	秋	CUNNINGHAM Neale	2～4	○	英文学科※2
		214431	ELT304-16e00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 1	2	春	CHEETHAM Dominic	2～4	○	英文学科※2
		214433	ELT306-16e00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	2～4	○	英文学科※2
		214532	ELT311-16m00	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 2	2	秋	飯野　友幸	2～4		英文学科※2

※2　同一名称科目で他教員担当の科目は対象外なので注意をすること。

科目種別		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
個別選択科目〔プログラム選択〕	芸術文化論コース	226031	CUL301-17m00	ドイツ文化研究Ⅰa	2					ドイツ文学科
		226032	CUL302-17m00	ドイツ文化研究Ⅰb	2					ドイツ文学科
		226033	CUL303-17m00	ドイツ文化研究Ⅱa	2					ドイツ文学科
		226034	CUL304-17m00	ドイツ文化研究Ⅱb	2					ドイツ文学科
		226035	CUL305-17m00	ドイツ文化研究Ⅲa	2					ドイツ文学科
		226036	CUL306-17m00	ドイツ文化研究Ⅲb	2					ドイツ文学科
		247720	ART301-18j00	フランス美術論Ⅰ	2					フランス文学科
		247721	ART302-18j00	フランス美術論Ⅱ	2					フランス文学科
		247732	CUL303-18j00	舞台芸術論Ⅰ	2					フランス文学科
		247733	CUL304-18j00	舞台芸術論Ⅱ	2					フランス文学科
		247705	CUL301-18j00	フランス映画論Ⅰ	2					フランス文学科
		247706	CUL302-18j00	フランス映画論Ⅱ	2					フランス文学科
		263204	JRN209-19j00	映画論Ⅰ	2					新聞学科
		263205	JRN210-19j00	映画論Ⅱ	2					新聞学科
		265241	JRN327-19j00	メディアと文化Ⅰa（表象文化論）	2					新聞学科
		265242	JRN328-19j00	メディアと文化Ⅰb（表象文化論）	2					新聞学科
		265262	JRN332-19j00	デジタルアーカイブ論	2					新聞学科
		501370	AEU305-50j00	シェイクスピア演劇	2					外国語学部
		539303	AEU319-50j00	ドイツ音楽	2					外国語学部
		538501	AEU315-50j00	ドイツ語圏美術	2					外国語学部
		547870	AEU327-50j00	フランス近代芸術の歴史と理論	2					外国語学部
		575260	ARE305-50m00	ロシア演劇A	2					外国語学部
		575240	ARE303-50m00	ロシア演劇B-1	2					外国語学部
		575111	ARE301-50j00	ロシア芸術（音楽）A	2					外国語学部
		575131	ARE302-50j00	ロシア芸術（音楽）B	2					外国語学部
		558880	AEU342-50j00	西美術史概論	2					外国語学部
		558890	AEU343-50j00	西美術史特論	2					外国語学部
		583410	ALA311-50m00	ポップカルチャー論	2					外国語学部
		ART201	ART201-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY/VISUAL CULTURE1 （美術論入門）	4					国際教養学科
		ART250	ART250-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY/VISUAL CULTURE 2 （日本美術論入門）	4					国際教養学科
	ジャパノロジー・コース	099349	HUM103-02j00	諸宗教における自然と人間	2					全学共通科目
		099099	CLT201-02j00	〔漢文Ⅰ〕中国古典入門	2					全学共通科目
		099100	CLT202-02j00	〔漢文Ⅱ〕中国の文学と文章	2					全学共通科目
		099101	CLT203-02j00	〔漢文Ⅲ〕中国の詩文を読む	2					全学共通科目
		099240	CLT204-02j00	〔漢文Ⅳ〕中国文学と日本文学	2					全学共通科目
		129001	PHL340-11j00	仏教思想	2					哲学科
		170430	HST305-14j00	歴史学特講（日本仏教史）	2					史学科
		170440	HST306-14j00	歴史学特講（日欧交渉史）	2					史学科
		162605	ART301-14j00	日本美術史	2					史学科
		186822	CUL101-15e00	日本文化史Ⅰ	2					国文学科
		186821	CUL102-15e00	日本文化史Ⅱ	2					国文学科
		140411	EDU203-81j00	日本教育史Ⅰ	2					教育学科
		140412	EDU204-81j00	日本教育史Ⅱ	2					教育学科

*上記開講科目担当表(1)(2)(3)にあげた科目については，現在予定されているものである。科目名，内容については変更の可能性がある。

科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，履修要覧〔共通編〕のp.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
HUM	HUMANITIES	人文学

【2014年次生以前の学生の履修について】

2014年度以前の入学者は，2015年度から開設された横断型人文学プログラムの開設科目（プロジェクト・ゼミを除く）を履修することができるが,「プログラム修了認定証」は与えられない。また，これらの科目を履修し修得した単位のうち，自学科開講科目以外のものについては，他学部・他学科開講科目を履修した場合と同様の扱いとなる。

哲学科

〔教育研究上の目的〕

建学の精神である上智の探求philosophiaに基づき，古今の哲学思想や哲学的問題をその本質から学ぶことによって，優れた思考力・理解力・表現力を養うこと

〔人材養成の目的〕

哲学・倫理・美学・宗教等の研究者及び教育者を育成するとともに，他者のために，他者とともに生きる自律的な人格を育成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では，建学の精神である上智の探究（philosophia）の理念に基づき，哲学・思想を根本から研究することによって，人間と世界に関する広く深い理解をもって現代社会に貢献できる人格の養成を目的として，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 人間と世界をめぐる哲学的問題，なかでも「真」「善」「美」という基本的価値をめぐる哲学的問題の内容と意味を十分に理解し，それらを自ら考える能力
2. 哲学的問題を探求してきた人類の歩みに関する十分な知識・教養をもち，その探究の継承者としての自覚と責任をもって探究を続ける能力
3. 哲学的問題を自ら考えかつ他の人々と共に考え，哲学の古典文献を原語で読解する能力
4. 現代社会の諸事象の根底にある哲学的問題を洞察し，それを哲学的な知識・教養および思考力を基盤として探究し，その成果を説得的に表現する能力
5. 以上の哲学的知識・技能・態度を基盤として，自律的に〈他者のために，他者とともに〉生きることによって，多様なものが共生する世界に貢献する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 「体系的な科目」（「人間論」「認識論」「自然神学」「形而上学」「倫理学」「美学」）により，哲学の諸問題に関する系統的な理解と，それらをめぐる哲学的な思考力を養う。
2. 「哲学史科目」（「古代哲学史」「中世哲学史」「近代哲学史」「現代哲学史」）により，人類の哲学的探究の歩みに関する知識と教養を養う。
3. 「演習科目」および「文献講読」により，哲学的な問題を討論・対話を通じて探求する技法と作法，哲学的文献の読解の技能，およびそれに必要な外国語の技能を養う。
4. 「哲学思想系列」「倫理学系列」「芸術文化系列」の三系列に配置された「系列科目」により，一人一人の哲学的関心を系統的に方向づけ，主体的に研究に取り組む技法と作法を養う。
5. 「卒業論文指導」「卒業論文」により，探究を自律的に計画・遂行し，その成果を公共的・学術的に表現する技法と作法を養う。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準 甲選択者：ドイツ語選択　乙選択者：英語選択

卒業要件の単位数は，哲学思想・倫理学・芸術文化の3系列とも同じ

17年次生以降

全学共通科目	26単位	必　修	2単位　［体育2単位］
		選択必修	4単位　［キリスト教人間学］
		選　択	20単位　（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目	4単位	必　修	4単位
学科科目	94単位	ドイツ語選択者	
		学科専門科目（必修	28単位，選択必修　34単位，選択　32単位）
		フランス語・英語選択者	
		語学科目（選択必修）	4単位
		学科専門科目（必修	28単位，選択必修　30単位，選択　32単位）
合　計	124単位		

14～16年次生

全学共通科目	26単位	必　修	2単位　［体育2単位］
		選択必修	4単位　［キリスト教人間学］
		選　択	20単位　（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目	4単位	必　修	4単位
学科科目	94単位	ドイツ語選択者	
		学科専門科目（必修	28単位，選択必修　34単位，選択　32単位）
		フランス語・ラテン語・英語選択者	
		語学科目（選択必修）	4単位
		学科専門科目（必修	28単位，選択必修　30単位，選択　32単位）
合　計	124単位		

12・13年次生

全学共通科目	30単位	必　修	10単位	体　育　2単位
				外国語科目　8単位　甲：ドイツ語
				乙：英　語
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　択	16単位	
学科科目	96単位	甲選択者		
		必　修	42単位，選択必修	22単位，選択　32単位
		乙選択者		
		必　修	40単位，選択必修	26単位，選択　30単位
合　計	126単位			

11年次生

全学共通科目　30単位
- 必　修　10単位
  - 体　育　2単位
  - 外国語科目　8単位
    - 甲：ドイツ語
    - 乙：英　語
- 選択必修　4単位　［キリスト教人間学］
- 選　択　16単位

学科科目　100単位
- 甲選択者
  - 必　修　42単位，選択必修　24単位，選択　34単位
- 乙選択者
  - 必　修　40単位，選択必修　28単位，選択　32単位

合　計　130単位

2. 標準配当表

17年次生以降

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※　学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※　語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目		2	

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）（注1）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2（注1）	2 2						

○　学科科目　　独…ドイツ語選択者　仏…フランス語選択者　英…英語選択者

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	語学科目選択必修（0または4単位）（注1）	独	特になし							0
		仏	フランス語							4
		英	ドイツ語，フランス語，ラテン語から選択							4
	必修（28単位）		哲学入門 古代哲学史	4 4	中世哲学史 近世哲学史 哲学演習ⅡA/ⅡB（注2）	4 4 4	形而上学（哲思） 倫理学（倫理） 美学（芸文）	4	卒業論文指導 卒業論文	1 3
	選択必修（30または34単位）		哲学演習Ⅰ	4			文献講読・演習文献講読 各系列の選択必修			8 10
		独	ドイツ語Ⅰ	6	ドイツ語Ⅱ	6				
		仏	フランス語Ⅰ	4	フランス語Ⅱ	4				
		英	英語Ⅰ	4	文献講読 (英語2年用)	4				
	選択（32単位）	独	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語（英語Ⅰ，文献講読（英語2年），フランス語Ⅰ，Ⅱ，ラテン語Ⅰ，Ⅱ）を計4単位まで卒業単位に充当できる。							32
		仏	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語のうち学科選択必修で選択していないものから，計4単位(英語Ⅰ，文献講読(英語2年)，ラテン語Ⅰ，Ⅱ)まで，または計6単位(ドイツ語Ⅰ，Ⅱ)まで卒業単位に充当できる。							32
		英	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語のうち学科選択必修で選択していないものから，計4単位(フランス語Ⅰ，Ⅱ，ラテン語Ⅰ，Ⅱ)まで，または計6単位(ドイツ語Ⅰ，Ⅱ)まで卒業単位に充当できる。							32

(注 1) 全学共通科目の選択としての語学科目，語学科目必修（ACADEMIC COMMUNICATION 1，2）および語学科目選択必修のドイツ語，フランス語の履修方法については，履修要覧〔共通編〕p.175～を参照。
(注 2) 哲学演習 IIA・IIB については各系列のものを履修すること。

14～16年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※　学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※　語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目			2

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
（4単位）（注1）	語学科目必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2 （注1）	2 2						

○　学科科目　　独…ドイツ語選択者　仏…フランス語選択者　羅…ラテン語選択者　英…英語選択者

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	語学科目選択必修（0または4単位）（注1）	独	特になし							0
		仏 羅	ドイツ語，フランス語，ラテン語のうち選択必修で履修していないものを選択							4
		英	ドイツ語，フランス語，ラテン語から選択							4
	必修（28単位）		哲学入門 古代哲学史	4 4	中世哲学史 近世哲学史 哲学演習ⅡA/ⅡB（注2）	4 4 4	形而上学（哲思） 倫理学（倫理） 美学（芸文）	4	卒業論文指導（注3） 卒業論文（注3）	1 3
	選択必修（30または34単位）		哲学演習Ⅰ	4			文献講読・演習文献講読 各系列の選択必修			8 10
		独	ドイツ語Ⅰ	6	ドイツ語Ⅱ	6				
		仏	フランス語Ⅰ	4	フランス語Ⅱ	4				
		羅	ラテン語Ⅰ	4	ラテン語Ⅱ	4				
		英	英語Ⅰ	4	文献講読 (英語2年用)	4				
	選択（32単位）	独	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の英語Ⅰ，文献講読（英語2年），フランス語Ⅰ，Ⅱ，ラテン語Ⅰ，Ⅱは計4単位まで卒業単位に充当できる。							32
		仏 羅	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語のうち，学科選択必修で選択していないものをあわせて4単位(英語Ⅰ，文献講読(英語2年)，フランス語Ⅰ，Ⅱ，ラテン語Ⅰ，Ⅱ)，または6単位(ドイツ語Ⅰ，Ⅱ)まで卒業単位に充当できる。							32
		英	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。 哲学科開講の外国語のうち学科選択必修で選択していないものをあわせて4単位(フランス語Ⅰ，Ⅱ，ラテン語Ⅰ，Ⅱ)，または6単位(ドイツ語Ⅰ，Ⅱ)まで卒業単位に充当できる。							32

(注 1) 全学共通科目の選択としての語学科目，語学科目必修（ACADEMIC COMMUNICATION 1，2）および語学科目選択必修のドイツ語，フランス語の履修方法については，履修要覧〔共通編〕p.175～を参照。
(注 2) 哲学演習 ⅡA・ⅡB については各系列のものを履修すること。
(注 3) 「卒業論文」（4 単位）は，2015 年度に「卒業論文指導」（1 単位），「卒業論文」（3 単位）に分割された。

12・13年次生

甲：ドイツ語選択　乙：英語選択

哲思：哲学思想系列　倫理：倫理学系列　芸文：芸術文化系列

○　全学共通科目

区分		1年次			2年次		3・4年次	
		授業科目		単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体		2				
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学		4				
	選択（16単位）							
	外国語科目必修（8単位）	甲	ドイツ語Ⅰ	8				
		乙	英語	4	英語	4		

○　学科科目

区分		1年次			2年次		3年次		4年次	
		授業科目		単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（96単位）	必修（42または40単位）	哲学入門 古代哲学史		4 4	中世哲学史 近世哲学史 哲学演習ⅡA・ⅡB***	4 4 4	形而上学（哲思） 倫理学（倫理） 美学（芸文）	4	卒業論文指導**** 卒業論文****	1 3
		甲	英語* ラテン語（Ⅰ） フランス語** （一外国語を選択）	4	ドイツ語Ⅱ	8				
					左記のものから選んだ同一外国語	2				
		乙	英語Ⅰ	4	左記下段のものから選んだ同一外国語	4				
			ドイツ語** ラテン語（Ⅰ） フランス語** （一外国語を選択）	4						
	選択必修（22または26単位）	哲学演習Ⅰ		4			甲	文献講読（ドイツ語） 各系列別の選択必修から10単位		8 10
					乙のみ 文献講読（英語2年用）	4	乙	文献講読（英語） 各系列別の選択必修から10単位		8 10
	選択（32または30単位）				甲	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。				32
					乙	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を30単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。				30

*　英語については，外国語科目（要覧〔共通編〕p.259～）を参照のこと。
**　フランス語，および英語選択者のドイツ語については，外国語科目（要覧〔共通編〕p.259～）を参照のこと。
***　哲学演習ⅡA・ⅡBについては各系列のものを履修すること。
****　「卒業論文」は，2015年度に「卒業論文指導」「卒業論文」に分割された。

11年次生

甲：ドイツ語選択　乙：英語選択

哲思：哲学思想系列　倫理：倫理学系列　芸文：芸術文化系列

○　全学共通科目

区分		1年次			2年次		3・4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）		ウエルネスと身体	2				
	選択必修（4単位）		キリスト教人間学	4				
	選択（16単位）							
	外国語科目必修（8単位）	甲	ドイツ語Ⅰ	8				
		乙	英語	4	英語	4		

○　学科科目

区分		1年次			2年次		3年次		4年次	
		授業科目		単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（100単位）	必修（42または40単位）	哲学入門 古代哲学史		4 4	中世哲学史 近世哲学史 哲学演習ⅡA・ⅡB***	4 4 4	形而上学（哲思） 倫理学（倫理） 美学（芸文）	4	卒業論文指導**** 卒業論文****	1 3
		甲 英語* ラテン語（Ⅰ） フランス語**	一外国語を選択	4	ドイツ語Ⅱ 左記のものから選んだ同一外国語	8 2				
		乙 英語Ⅰ		4						
		ドイツ語** ラテン語（Ⅰ） フランス語**	一外国語を選択	4	左記下段のものから選んだ同一外国語	4				
	選択必修（24または28単位）	哲学演習Ⅰ		4			甲		文献講読（ドイツ語） 各系列別の選択必修から12単位	8 12
					乙のみ 文献講読（英語2年用）	4	乙		文献講読（英語） 各系列別の選択必修から12単位	8 12
	選択（34または32単位）				甲		自学科他系列および他学部・他学科開講科目を34単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。			34
					乙		自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。			32

*　英語については，外国語科目（要覧〔共通編〕p.259～）を参照のこと。

**　フランス語，および英語選択者のドイツ語については，外国語科目（要覧〔共通編〕p.259～）を参照のこと。

***　哲学演習ⅡA・ⅡBについては各系列のものを履修すること。

****　「卒業論文」は，2015年度に「卒業論文指導」「卒業論文」に分割された。

3. 履修上の注意

17年次生以降

① 学科科目について

(1) 他学部・他学科の学科科目［語学科目，哲学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目（科目コード620000番台）を含む］は，どの語学選択者も32単位まで，選択科目として卒業単位に充当することができる。
(2) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
(3) 自学科他系列の必修科目ないし選択必修科目を履修した場合，学科科目の選択科目として卒業単位に充当することができる。

② 語学科目及び哲学科開講の外国語科目について

(1) 必修語学（ACADEMIC COMMUNICATION 1，2）および哲学科選択必修の外国語科目の単位は，すべて1・2年次の間に履修すること。
(2) 【仏・英選択者】学科科目の選択必修でフランス語を選択した学生はフランス語を,英語を選択した学生はドイツ語もしくはフランス語,ラテン語から1言語を，語学科目選択必修として4単位履修しなければならない。なお,ドイツ語及びフランス語は言語教育研究センター開講の科目を履修すること。（要覧〔共通編〕p. 175～参照）
(3) 哲学科開講の外国語(学科科目の選択必修で履修していないもの)をあわせて4単位（英語Ⅰ，文献講読（英語2年），フランス語Ⅰ,Ⅱ,ラテン語Ⅰ,Ⅱ）ないし6単位（ドイツ語Ⅰ,Ⅱ）まで学科の選択科目として卒業単位に算入することができる。

14～16年次生

① 学科科目について

(1) 他学部・他学科の学科科目［語学科目，哲学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目（科目コード620000番台）を含む］は，どの語学選択者も32単位まで，選択科目として卒業単位に充当することができる。
(2) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
(3) 自学科他系列の必修科目ないし選択必修科目を履修した場合，学科科目の選択科目として卒業単位に充当することができる。

② 語学科目及び哲学科開講の外国語科目について

(1) 必修語学（ACADEMIC COMMUNICATION 1，2）および哲学科選択必修の外国語科目の単位は，すべて1・2年次の間に履修すること。
(2) 【仏・羅・英選択者】学科科目の選択必修でフランス語,ラテン語ないし英語を選択した学生は,ドイツ語もしくはフランス語,ラテン語のうち選択必修で履修していないものから1言語を，語学科目選択必修として4単位履修しなければならない。なお,ドイツ語及びフランス語は言語教育研究センター開講の科目を履修すること。（要覧〔共通編〕p. 175～参照）
(3) 哲学科開講の外国語(学科科目の選択必修で履修していないもの)をあわせて4単位（英語Ⅰ，文献講読（英語2年），フランス語Ⅰ,Ⅱ,ラテン語Ⅰ,Ⅱ）ないし6単位（ドイツ語Ⅰ,Ⅱ）まで学科の選択科目として卒業単位に算入することができる。

13年次生以前

① 学科科目について

(1) 他学部・他学科の学科科目［外国語科目，哲学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目（科目コード620000番台）を含む］は,【11年次生以前】ドイツ語選択者は34単位まで，英語選択者は32単位まで,【12年～13年次生】ドイツ語選択者は32単位まで，英語選択者は30単位まで，選択科目として卒業単位に充当することができる。
(2) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。

(3) 自学科他系列の必修科目ないし選択必修科目を履修した場合，学科科目の選択科目として卒業単位に充当することができる。なお，ドイツ語選択者が英語コースの語学必修科目を，また英語選択者がドイツ語コースの語学必修科目を履修する場合，また，14年次生対象のフランス語ⅠA，ⅠB，ⅡA，ⅡBを履修する場合は，学科長との相談を経た上で，選択科目として卒業単位に充当することができる。ドイツ語選択者のうち，語学必修科目のラテン語を選択し，6単位履修した者が，さらにラテン語ⅡBを履修した場合，学科長との相談を経た上で，選択科目に充当することができる。

② 外国語科目について

(1) 必修語学は，できるだけ1・2年次の間に履修すること。
(2) ラテン語Ⅰを他の外国語同様，第三外国語として履修することができる。ただし，修得した単位は卒業に必要な単位数には算入されない。
(3) 以下の表の通り「全」と「学」の区分の上で登録・履修すること。(全＝全学共通科目，学＝学科科目)

コース	1年次	履修	2年次	履修
ドイツ語	ドイツ語Ⅰ (8)	全	ドイツ語Ⅱ (8)	学
	英語 (4) ラテン語Ⅰ (4) フランス語 (4)　この中から1ヶ国語を選択	学	英語 (2) ラテン語Ⅱ (2) フランス語 (2)　1年次に選択した外国語	学
英語	英語 (4)	全	英語 (4)	全
	英語Ⅰ (4)	学		
	ドイツ語 (4) ラテン語Ⅰ (4) フランス語 (4)　この中から1ヶ国語を選択	学	ドイツ語 (4) ラテン語Ⅱ (4) フランス語 (4)　1年次に選択した外国語	学

(4) 「ドイツ語ⅠA・B」及び「ドイツ語ⅡA・B」再履修者
2014年度より「ドイツ語ⅠA・B」及び「ドイツ語ⅡA・B」の単位が4単位から3単位に変更となった。「ドイツ語ⅠA・B」もしくは「ドイツ語ⅡA・B」を再履修する者は，不足する単位分の読み替え科目として次の言語教育研究センター開講科目を履修すること。

「ドイツ語ⅠA・B」読み替え科目
ドイツ語総合2（初級）（週2コマ・1学期2単位）
「ドイツ語ⅡA・B」読み替え科目
ドイツ語総合4（中級）（週2コマ・1学期2単位）

また，再履修の結果余剰単位が生じても卒業要件とはならないので注意すること。
上記の指定科目以外を誤って履修した場合は卒業要件とならないので十分注意すること。

共通

① 卒業論文について

(1) まず卒業論文のテーマと指導教員に関し，卒業前年度の10月下旬の所定期日までに「哲学科卒業論文指導教員希望票」を哲学科事務室に提出する。次に，教員会議で仮決定された指導教員と面談し，12月中旬の所定期日までに卒業論文仮登録票を提出する。さらに，卒業年度の4月下旬の所定期日までに「哲学科卒業論文本登録票」を提出する。手続きの詳細に関しては，哲学科発行の「哲学科卒業論文作成の手引き」を参照すること。年度初頭の在校生学科別ガイダンス時に正確な日程を発表するので，その指示に従うこと。
(2) 卒業年度の春学期に「卒業論文指導」を，同じ年度の秋学期に「卒業論文」を履修する。それぞれの科目は，他の科目と同様にLoyolaで履修登録しなければならない。ただし，留学・休学・9月卒業等やむを得ない事情で指定学期に履修できない場合は，履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。
(3) 「卒業論文指導」の評価には，P（合格），X（不合格）を使用する。
(4) 装丁についてはできるだけA4版とし，頁が散逸しないようしっかり綴じること。
(5) 提出要領（期間，場所，時間）はLoyola学事センター（教務）掲示板に掲示する。厳守すること。
(6) 「卒業論文指導」，「卒業論文」は必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

② 開講科目担当表備考欄注について

(1) 神学部に進学を希望する学生は，これらの科目を履修すること。
(2) 神学部に進学を希望する学生は，これらの科目から6単位を履修すること。

③ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは，以下の表により，対応する科目は同一科目とみなす。重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目		2015年度以降の開講科目	
128003	現代哲学Ⅰ	128005	現代哲学
128004	現代哲学Ⅱ		
129005	仏教思想Ⅰ	129001	仏教思想
129006	仏教思想Ⅱ		
129008	東洋思想Ⅰ	129011	東洋思想
129009	東洋思想Ⅱ		
121000	卒業論文	121001	卒業論文指導
		121002	卒業論文
2015年度以前の開講科目		2016年以降の開講科目	
126731	日本思想Ⅰ	123008	日本思想
126732	日本思想Ⅱ		
2016年度以前の開講科目		2017年度以降の開講科目	
126613	倫理学研究演習Ⅰ	126615	倫理学研究演習※
126614	倫理学研究演習Ⅱ		
127907	芸術学研究演習Ⅰ	127909	芸術学研究演習※
127908	芸術学研究演習Ⅱ		
124764	演習文献講読Ⅳ	123009	日本思想テキスト演習※
2018年度以前の開講科目		2019年度以降の開講科目	
128005	現代哲学	128006	現代哲学A※
		128007	現代哲学B※

※読み替えの対象科目ではあるが，旧科目との重複履修を認める。

④ その他

重複履修可能な科目（2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる科目）に関しては，開講科目担当表・備考欄のマーク（＋）を参照すること。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注 1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注 2） 3 年次生以上の資格取得のための履修の場合，学科長の許可により学事センターに申し出ることによって，最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑥ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，履修要覧〔共通編〕p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
LAT	LATIN	ラテン語
PHL	PHILOSOPHY	哲学
TCP	TEACHER-TRAINING COURSE PROGRAM	教職科目

⑦ 文学部横断型人文学プログラムについて

15年度より，「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」p.29を参照すること。

4. 開講科目担当表

14年次生以降

学科科目（必修科目）・・・28単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	哲学思想系列	121227	PHL203-11j00	哲学演習Ⅱ（哲思）A	2	春	桑原俊介	2		
		121228	PHL204-11j00	哲学演習Ⅱ（哲思）B	2	秋	杉尾一	2		
		120704	PHL303-11j00	形而上学Ⅰ	2	1Q	長町裕司	3・4		p.46　注②－(1)参照
		120705	PHL304-11j00	形而上学Ⅱ	2	秋	佐藤直子	3・4		p.46　注②－(2)参照
	倫理学系列	121229	PHL205-11j00	哲学演習Ⅱ（倫理）A	2	春	長町裕司	2		
		121230	PHL206-11j00	哲学演習Ⅱ（倫理）B	2	秋	荻野弘之	2		
		126802	PHL327-11j00	倫理学Ⅰ	2	1Q	＊田原彰太郎	3・4		p.46　注②－(1)参照
		126803	PHL328-11j00	倫理学Ⅱ	2	秋	＊田原彰太郎	3・4		p.46　注②－(2)参照
	芸術文化系列	121231	PHL207-11j00	哲学演習Ⅱ（芸文）A	2	春	荻野弘之	2		
		121232	PHL208-11j00	哲学演習Ⅱ（芸文）B	2	秋	桑原俊介	2		
		127206	PHL329-11j00	美学Ⅰ	2	1Q	桑原俊介	3・4		
		127207	PHL330-11j00	美学Ⅱ	2	秋	桑原俊介	3・4		
	全系列共通	120104	PHL101-11e00	哲学入門	4	春	長町裕司	1		
		125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4	秋	荻野弘之	1		
		128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4	春	佐藤直子	2		
		128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4	秋	大橋容一郎	2		
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	1Q	各担当教員	4		留学・海外研修該当者のみ履修可
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	2Q	各担当教員	4		
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	春	各担当教員	4		旧「卒業論文」
		121002	GRP402-11j00	卒業論文	3	秋	各担当教員	4		
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	秋	各担当教員	4		旧「卒業論文」
		121002	GRP402-11j00	卒業論文	3	春	各担当教員	4		

語学科目選択必修…【17年次生以降】ドイツ語選択者…0単位，仏・英選択者…4単位

【14～16年次生】ドイツ語選択者…0単位，仏・英・羅選択者…4単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
語学科目選択必修			ラテン語,言語教育研究センター開講のドイツ語，フランス語	4			1～4		（ドイツ語・フランス語選択者以外） 学科必修で選択していない外国語を選択できる。履修方法については，履修要覧〔共通編〕p.175～を参照。

学科科目（選択必修科目）・・・ドイツ語選択者…34単位

仏・羅（16年次生以前のみ）・英選択者…30単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	外国語科目	ドイツ語選択者・・12単位　英語，ラテン語（16年次生以前のみ），フランス語選択者・・8単位								
		122109	PHL104-11j00	ドイツ語ＩA	3	春	正木・＊清水	1		（ドイツ語選択者）
		122110	PHL105-11j00	ドイツ語ＩB	3	秋	正木・＊清水	1		（ドイツ語選択者） ドイツ語ＩA既習者対象

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	外国語科目	122111	PHL212-11j00	ドイツ語ⅡA	3	春	長　町・＊浜　田	2		(ドイツ語選択者) ドイツ語ⅠB既習者対象
		122112	PHL213-11j00	ドイツ語ⅡB	3	秋	桑　原・＊浜　田	2		(ドイツ語選択者) ドイツ語ⅡA既習者対象
		122500	PHL108-11j00	フランス語ⅠA	2	春	＊井　上　美　穂	1		(フランス語選択者),[20名]
		122501	PHL109-11j00	フランス語ⅠB	2	秋	＊井　上　美　穂	1		(フランス語選択者),[20名] フランス語ⅠA既習者対象
		122510	PHL214-11j00	フランス語ⅡA	2	春	＊柴　田　恵　美	2		(フランス語選択者) フランス語ⅠB既習者対象
		122511	PHL215-11j00	フランス語ⅡB	2	秋	＊柴　田　恵　美	2		(フランス語選択者) フランス語ⅡA既習者対象
		122208	LAT101-11j00	ラテン語ⅠA	2	春	佐　藤　直　子	1		(ラテン語選択者)
		122209	LAT102-11j00	ラテン語ⅠB	2	秋	佐　藤　直　子	1		(ラテン語選択者) ラテン語ⅠA既修者対象
		122206	LAT201-11j00	ラテン語ⅡA	2	春	＊芝　元・＊村　上	2		(ラテン語選択者) ラテン語ⅠB既修者対象
		122207	LAT202-11j00	ラテン語ⅡB	2	秋	＊芝　元・＊村　上	2		(ラテン語選択者) ラテン語ⅡA既修者対象
		122303	PHL106-11j00	英語ⅠA	2	春	鈴　木　伸　国	1		(英語選択者)
		122304	PHL107-11e00	英語ⅠB	2	秋	鈴　木　伸　国	1		(英語選択者) 英語ⅠA既習者対象
		122004	PHL210-11j00	文献講読（英語2年用）A	2	春	杉　尾　　一	2		(英語選択者)
		122005	PHL211-11j00	文献講読（英語2年用）B	2	秋	杉　尾　　一	2		(英語選択者)

a. 全系列共通選択必修科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	121101	PHL102-11j00	哲学演習ⅠA	2	春	桑　原　俊　介	1		
			哲学演習ⅠA	2	春	杉　尾　　一	1		
			哲学演習ⅠA	2	春	鈴　木　伸　国	1		
	121103	PHL103-11j00	哲学演習ⅠB	2	秋	長　町　裕　司	1		
			哲学演習ⅠB	2	秋	鈴　木　伸　国	1		
			哲学演習ⅠB	2	秋	桑　原　俊　介	1		
	123106	PHL305-11j00	文献講読ⅠA（ドイツ語）	2	春	長　町　裕　司	3・4		＋
	123107	PHL306-11j00	文献講読ⅠB（ドイツ語）	2	秋	長　町　裕　司	3・4		＋
	123205	PHL307-11j00	文献講読ⅡA（ドイツ語）	2	春	桑　原　俊　介	3・4		＋
	123206	PHL308-11j00	文献講読ⅡB（ドイツ語）	2	秋	桑　原　俊　介	3・4		＋
	123311	PHL309-11j00	文献講読ⅢA（仏語）	2	春	＊白　川　理　恵	3・4		＋
	123312	PHL310-11j00	文献講読ⅢB（仏語）	2	秋	＊白　川　理　恵	3・4		＋
	123521	PHL311-11j00	文献講読ⅤA（英語）	2	休講		3・4		＋
	123522	PHL312-11j00	文献講読ⅤB（英語）	2	休講		3・4		＋
	123613	PHL313-11j00	文献講読ⅥA（英語）	2	春	鈴　木　伸　国	3・4		＋
	123614	PHL314-11j00	文献講読ⅥB（英語）	2	秋	鈴　木　伸　国	3・4		＋
	123710	PHL315-11j00	文献講読ⅦA（英語）	2	春	杉　尾　　一	3・4		＋
	123711	PHL316-11j00	文献講読ⅦB（英語）	2	秋	杉　尾　　一	3・4		＋
	124761	PHL217-11j00	演習文献講読Ⅰ	2	休講		2～4		＋
	124762	PHL218-11j00	演習文献講読Ⅱ	2	秋	荻　野　弘　之	2～4		＋
	124763	PHL219-11j00	演習文献講読Ⅲ	2	秋	＊本　郷　　均	2～4		＋
	123009	HUM322-12j00	日本思想テキスト演習	2					(他)文学部

b. 系列別（哲学思想・倫理学・芸術文化）選択必修科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	全系列共通	120604	PHL301-11j00	認識論Ⅰ	2	春	大　橋　容一郎	3・4		p.46　注②－(1)参照
		120605	PHL302-11j00	認識論Ⅱ	2	秋	大　橋　容一郎	3・4		p.46　注②－(1)参照
		126721	PHL323-11j00	人間論Ⅰ	2	秋	鈴　木　伸　国	3・4		p.46　注②－(1)参照
		126722	PHL324-11j00	人間論Ⅱ	2	春	HAIDAR Juan	3・4		神学部「道徳哲学」と合併 p.46　注②－(1)参照
		126504	PHL222-11j00	自然神学Ⅰ	2	春	長　町　裕　司	2〜4		p.46　注②－(1)参照
		126505	PHL223-11j00	自然神学Ⅱ	2	秋	長　町　裕　司	2〜4		p.46　注②－(1)参照
		128400	PHL339-11j00	現代哲学史	2	休講		3・4		
	哲学思想系列	128006	PHL337-11j00	現代哲学A	1	1Q	コーディネータ 長　町　裕　司	3・4		＋輪講
		128007	PHL338-11j00	現代哲学B	1	2Q	コーディネータ 長　町　裕　司	3・4		＋輪講
		125103	PHL318-11j00	自然哲学	2	休講		3・4		隔年開講
		120301	PHL201-11j00	論理学	2	秋	杉　尾　　一	2〜4		隔年開講
	倫理学系列	128702	PHL228-11j00	西洋倫理思想史Ⅰ	2	春	長　町　裕　司	2〜4		＋
		128703	PHL229-11j00	西洋倫理思想史Ⅱ	2	秋	コーディネータ 長　町　裕　司	2〜4		＋輪講
		126741	PHL325-11j00	応用倫理学Ⅰ	2	休講		3・4		＋隔年開講
		126742	PHL326-11j00	応用倫理学Ⅱ	2	春	＊有　江　文　栄	3・4		＋隔年開講
	芸術文化系列	121400	PHL209-11j00	キリスト教思想史	2	休講		2〜4		＋隔年開講
		120902	PHL202-11j00	宗教哲学	2	秋	長　町　裕　司	2〜4		隔年開講
		127905	PHL335-11j00	芸術学Ⅰ	2	休講		3・4		
		127906	PHL336-11j00	芸術学Ⅱ	2	春	桑　原　俊　介	3・4		

学科科目（選択科目）・・・32単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科選択科目	129715	PHL230-11j00	ギリシア語Ⅰ	2	春	荻　野　弘　之	2〜4		
		129716	PHL231-11j00	ギリシア語Ⅱ	2	秋	荻　野　弘　之	2〜4		ギリシア語Ⅰ既修者対象
		129717	PHL342-11j00	ギリシア語Ⅲ	2	春	荻　野　弘　之	3・4		＋ギリシア語Ⅱ既修者対象
		129718	PHL343-11j00	ギリシア語Ⅳ	2	秋	荻　野　弘　之	3・4		＋ギリシア語Ⅱ既修者対象
		124400	PHL216-11j00	中世哲学発達史	2	秋	佐　藤　直　子	2〜4		＋隔年開講
		127515	PHL333-11e00	哲学史研究演習Ⅰ	2	春	杉　尾　　一	3・4	○	＋隔年開講
		127516	PHL334-11j00	哲学史研究演習Ⅱ	2	休講		3・4		＋隔年開講
		126402	PHL322-11j00	認識論研究演習	2	秋	杉　尾　　一	3・4		+隔年開講　p.46 注②−(1)参照
		126301	PHL221-11j00	形而上学研究演習	2	春	長　町　裕　司	2〜4		+隔年開講　p.46 注②−(2)参照
		124802	PHL317-11j00	現代論理学	2	休講		3・4		隔年開講
		126203	PHL321-11j00	科学基礎論	2	春	杉　尾　　一	3・4		隔年開講
		127404	PHL331-11j00	社会哲学Ⅰ	2	春	＊杉　田　孝　夫	3・4		隔年開講
		127405	PHL332-11j00	社会哲学Ⅱ	2	秋	＊杉　田　孝　夫	3・4		隔年開講
		125302	PHL319-11j00	政治哲学Ⅰ	2	休講		3・4		隔年開講
		125303	PHL320-11j00	政治哲学Ⅱ	2	休講		3・4		隔年開講
		126615	PHL224-11e00	倫理学研究演習	2	休講		2〜4	○	＋隔年開講
		127909	PHL225-11j00	芸術学研究演習	2	秋	桑　原　俊　介	2〜4		＋隔年開講
		129001	PHL340-11j00	仏教思想	2	休講		3・4		
		129011	PHL341-11j00	東洋思想	2	秋	＊中　島　隆　博	3・4		
		129100	TCP201-11j00	社会学	2	休講		2〜4		教職科目
		129101	TCP202-11j00	経済学	2	春	＊尾　沼　広　基	2〜4		教職科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
外国語科目	選択科目			英語Ⅰ, 文献講読（英語2年用), ラテン語Ⅰ,Ⅱ,フランス語Ⅰ, Ⅱ, ドイツ語Ⅰ,Ⅱ	p.48～49「開講科目担当表」学科科目（選択必修科目，外国語科目）を参照。					
選択科目	他学科開講科目	953541	THE313-91j00	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2					（他）神学部
		953532	THE210-91j00	福音書	2					（他）神学部
		123004	HUM317-12j00	日中文化交渉史A	2					（他）文学部
		123005	HUM318-12j00	日中文化交渉史B	2					（他）文学部
		123008	HUM321-12j00	日本思想	2					（他）文学部
		186822	CUL101-15e00	日本文化史Ⅰ	2					（他）国文学科
		186821	CUL102-15e00	日本文化史Ⅱ	2					（他）国文学科
		140102	EDU201-81j00	教育哲学Ⅰ	2					（他）教育学科
		140121	EDU202-81j00	教育哲学Ⅱ	2					（他）教育学科
		154032	PSY226-82j00	認知心理学Ⅰ（知覚・認知心理学）	2					（他）心理学科
		154022	PSY328-82j00	認知心理学Ⅱ	2					（他）心理学科
		291107	SSV407-84j00	社会福祉倫理学	2					（他）社会福祉学科
		162605	ART301-14j00	日本美術史	2					（他）史学科
		165701	ART302-14j00	東洋美術史	2					（他）史学科
		284012	SOC204-83j00	宗教社会学Ⅰa	1					（他）社会学科
		284013	SOC205-83j00	宗教社会学Ⅰb	1					（他）社会学科
		284011	SOC308-83j00	宗教社会学Ⅱ	2					（他）社会学科
		333000	JUR302-30j00	法哲学	4					（他）法学部
		854847	ENG256-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究ｾﾝﾀｰ
		854849	ENG257-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究ｾﾝﾀｰ
		854846	ENG156-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究ｾﾝﾀｰ
		854848	ENG157-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究ｾﾝﾀｰ
		850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1					（他）言語教育研究ｾﾝﾀｰ
		850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1					（他）言語教育研究ｾﾝﾀｰ
	その他			文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」, p.29を参照すること					各選択者ともに学科選択科目に算入可。標準配当表を参照のこと。
				他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）	各開講科目担当表を参照					

11～13年次生

全学共通科目としての外国語・・・ドイツ語選択者　8単位
英語選択者　8単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	全学共通科目	122109	PHL104-11j00	ドイツ語ＩA	3	春	正　木・＊清　水	1		ドイツ語選択者対象p.46 注②－(4)参照
		122110	PHL105-11j00	ドイツ語ＩB	3	秋	正　木・＊清　水	1		ドイツ語ＩA既修者対象p.46 注②－(4)参照
		英語選択者は全学共通科目としての英語を各自プレイスされたレベルに従い履修すること（要覧〔共通編〕p.259～参照）								

学科科目（必修科目）・・・ドイツ語選択者　42単位
英語選択者　40単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	外国語科目	ドイツ語選択者は英語，ラテン語，フランス語より一外国語を6単位，英語選択者はラテン語，ドイツ語，フランス語から一外国語を8単位。								
		122111	PHL212-11j00	ドイツ語ⅡA	3	春	長　町・＊浜　田	2		（ドイツ語選択）p.46 注②－(4)参照 ドイツ語ＩB既修者対象
		122112	PHL213-11j00	ドイツ語ⅡB	3	秋	桑　原・＊浜　田	2		（ドイツ語選択）p.46 注②－(4)参照 ドイツ語ⅡA既修者対象
		122303	PHL106-11j00	英語ＩA	2	春	鈴　木　伸　国	1		（英語選択）
		122304	PHL107-11e00	英語ＩB	2	秋	鈴　木　伸　国	1		（英語選択） 英語ＩA既修者対象
		122208	LAT101-11j00	ラテン語ＩA	2	春	佐　藤　直　子	1～3		ドイツ語及び英語選択者対象
		122209	LAT102-11j00	ラテン語ＩB	2	秋	佐　藤　直　子	1～3		同上・ラテン語ＩA既修者対象
		122206	LAT201-11j00	ラテン語ⅡA	2	春	＊芝　元・＊村　上	2～4		ラテン語ＩA・B履修後，ドイツ語選択者はⅡAを履修，英語選択者はⅡA，ⅡBをすべて履修
		122207	LAT202-11j00	ラテン語ⅡB	2	秋	＊芝　元・＊村　上	2～4		
	哲学思想系列	121227	PHL203-11j00	哲学演習Ⅱ（哲思）A	2	春	桑　原　俊　介	2		
		121228	PHL204-11j00	哲学演習Ⅱ（哲思）B	2	秋	杉　尾　　一	2		
		120704	PHL303-11j00	形而上学Ⅰ	2	1Q	長　町　裕　司	3・4		p.46　注②－(1)参照
		120705	PHL304-11j00	形而上学Ⅱ	2	秋	佐　藤　直　子	3・4		p.46　注②－(2)参照
	倫理学系列	121229	PHL205-11j00	哲学演習Ⅱ（倫理）A	2	春	長　町　裕　司	2		
		121230	PHL206-11j00	哲学演習Ⅱ（倫理）B	2	秋	荻　野　弘　之	2		
		126802	PHL327-11j00	倫理学Ⅰ	2	1Q	＊田　原　彰太郎	3・4		p.46　注②－(1)参照
		126803	PHL328-11j00	倫理学Ⅱ	2	秋	＊田　原　彰太郎	3・4		p.46　注②－(2)参照
	芸術文化系列	121231	PHL207-11j00	哲学演習Ⅱ（芸文）A	2	春	荻　野　弘　之	2		
		121232	PHL208-11j00	哲学演習Ⅱ（芸文）B	2	秋	桑　原　俊　介	2		
		127206	PHL329-11j00	美学Ⅰ	2	1Q	桑　原　俊　介	3・4		
		127207	PHL330-11j00	美学Ⅱ	2	秋	桑　原　俊　介	3・4		
	全系列共通	120104	PHL101-11e00	哲学入門	4	春	長　町　裕　司	1		
		125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4	秋	荻　野　弘　之	1		
		128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4	春	佐　藤　直　子	2		
		128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4	秋	大　橋　容一郎	2		
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	1Q	各担当教員	4		留学・海外研修該当者のみ履修可
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	2Q	各担当教員	4		
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	春	各担当教員	4		旧「卒業論文」
		121002	GRP402-11j00	卒業論文	3	秋	各担当教員	4		
		121001	GRP401-11j00	卒業論文指導	1	秋	各担当教員	4		
		121002	GRP402-11j00	卒業論文	3	春	各担当教員	4		

（注）「ドイツ語ＩA・B」「ドイツ語ⅡA・B」の単位が4単位から3単位に変更となった。再履修する者は，不足する単位について，指定された読替科目をあわせて履修すること。詳細は履修上の注意p.46　②－(4)を参照すること。

学科科目（選択必修科目）

【12・13年次生】ドイツ語選択者…22単位　英語選択者…26単位
【11年次生】ドイツ語選択者…24単位　英語選択者…28単位

a. 全系列共通選択必修科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	121101	PHL102-11j00	哲学演習ⅠA	2	春	桑原俊介	1		
			哲学演習ⅠA	2	春	杉尾一	1		
			哲学演習ⅠA	2	春	鈴木伸国	1		
	121103	PHL103-11j00	哲学演習ⅠB	2	秋	長町裕司	1		
			哲学演習ⅠB	2	秋	鈴木伸国	1		
			哲学演習ⅠB	2	秋	桑原俊介	1		
	122004	PHL210-11j00	文献講読（英語2年用）A	2	春	杉尾一	2		
	122005	PHL211-11j00	文献講読（英語2年用）B	2	秋	杉尾一	2		
	123106	PHL305-11j00	文献講読ⅠA（ドイツ語）	2	春	長町裕司	3・4		＋
	123107	PHL306-11j00	文献講読ⅠB（ドイツ語）	2	秋	長町裕司	3・4		＋
	123205	PHL307-11j00	文献講読ⅡA（ドイツ語）	2	春	桑原俊介	3・4		＋
	123206	PHL308-11j00	文献講読ⅡB（ドイツ語）	2	秋	桑原俊介	3・4		＋
	123521	PHL311-11j00	文献講読ⅤA（英語）	2	休講		3・4		＋
	123522	PHL312-11j00	文献講読ⅤB（英語）	2	休講		3・4		＋
	123613	PHL313-11j00	文献講読ⅥA（英語）	2	春	鈴木伸国	3・4		＋
	123614	PHL314-11j00	文献講読ⅥB（英語）	2	秋	鈴木伸国	3・4		＋
	123710	PHL315-11j00	文献講読ⅦA（英語）	2	春	杉尾一	3・4		＋
	123711	PHL316-11j00	文献講読ⅦB（英語）	2	秋	杉尾一	3・4		＋

b. 系列別（哲学思想・倫理学・芸術文化）選択必修科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	全系列共通	120604	PHL301-11j00	認識論Ⅰ	2	春	大橋容一郎	3・4		p.46　注②－(1)参照
		120605	PHL302-11j00	認識論Ⅱ	2	秋	大橋容一郎	3・4		p.46　注②－(1)参照
		126721	PHL323-11j00	人間論Ⅰ	2	秋	鈴木伸国	3・4		p.46　注②－(1)参照
		126722	PHL324-11j00	人間論Ⅱ	2	春	HAIDAR Juan	3・4		神学部「道徳哲学」と合併 p.46　注②－(1)参照
		126504	PHL222-11j00	自然神学Ⅰ	2	春	長町裕司	2～4		p.46　注②－(1)参照
		126505	PHL223-11j00	自然神学Ⅱ	2	秋	長町裕司	2～4		p.46　注②－(1)参照
		128400	PHL339-11j00	現代哲学史	2	休講		3・4		
	哲学思想系列	128006	PHL337-11j00	現代哲学A	1	1Q	コーディネータ 長町裕司	3・4		＋輪講
		128007	PHL338-11j00	現代哲学B	1	2Q	コーディネータ 長町裕司	3・4		＋輪講
		125103	PHL318-11j00	自然哲学	2	休講		3・4		隔年開講
		120301	PHL201-11j00	論理学	2	秋	杉尾一	2～4		隔年開講
	倫理学系列	128702	PHL228-11j00	西洋倫理思想史Ⅰ	2	春	長町裕司	2～4		＋
		128703	PHL229-11j00	西洋倫理思想史Ⅱ	2	秋	コーディネータ 長町裕司	2～4		＋輪講
		123008	HUM321-12j00	日本思想	2					(他) 文学部
	芸術文化系列	121400	PHL209-11j00	キリスト教思想史	2	休講		2～4		＋隔年開講
		120902	PHL202-11j00	宗教哲学	2	秋	長町裕司	2～4		隔年開講
		127905	PHL335-11j00	芸術学Ⅰ	2	休講		3・4		
		127906	PHL336-11j00	芸術学Ⅱ	2	春	桑原俊介	3・4		

学科科目（選択科目）

【12・13年次生】ドイツ語選択者…32単位　英語選択者…30単位

【11年次生】ドイツ語選択者…34単位　英語選択者…32単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科選択科目	129715	PHL230-11j00	ギリシア語Ⅰ	2	春	荻野弘之	2～4		
		129716	PHL231-11j00	ギリシア語Ⅱ	2	秋	荻野弘之	2～4		ギリシア語Ⅰ既修者対象
		129717	PHL342-11j00	ギリシア語Ⅲ	2	春	荻野弘之	3・4		＋ギリシア語Ⅱ既修者対象
		129718	PHL343-11j00	ギリシア語Ⅳ	2	秋	荻野弘之	3・4		＋ギリシア語Ⅱ既修者対象
		124400	PHL216-11j00	中世哲学発達史	2	秋	佐藤直子	2～4		＋隔年開講
		127515	PHL333-11e00	哲学史研究演習Ⅰ	2	春	杉尾一	3・4	○	＋隔年開講
		127516	PHL334-11j00	哲学史研究演習Ⅱ	2	休講		3・4		＋隔年開講
		126402	PHL322-11j00	認識論研究演習	2	秋	杉尾一	3・4		+隔年開講 p.46 注②－(1)参照
		126301	PHL221-11j00	形而上学研究演習	2	春	長町裕司	2～4		+隔年開講 p.46 注②－(2)参照
		124802	PHL317-11j00	現代論理学	2	休講		3・4		隔年開講
		126203	PHL321-11j00	科学基礎論	2	春	杉尾一	3・4		隔年開講
		127404	PHL331-11j00	社会哲学Ⅰ	2	春	＊杉田孝夫	3・4		隔年開講
		127405	PHL332-11j00	社会哲学Ⅱ	2	秋	＊杉田孝夫	3・4		隔年開講
		125302	PHL319-11j00	政治哲学Ⅰ	2	休講		3・4		隔年開講
		125303	PHL320-11j00	政治哲学Ⅱ	2	休講		3・4		隔年開講
		126741	PHL325-11j00	応用倫理学Ⅰ	2	休講		3・4		＋隔年開講
		126742	PHL326-11j00	応用倫理学Ⅱ	2	春	＊有江文栄	3・4		＋隔年開講
		126615	PHL224-11e00	倫理学研究演習	2	休講		2～4	○	＋隔年開講
		127909	PHL225-11j00	芸術学研究演習	2	秋	桑原俊介	2～4		＋隔年開講
		129001	PHL340-11j00	仏教思想	2	休講		3・4		
		129011	PHL341-11j00	東洋思想	2	秋	＊中島隆博	3・4		
		123311	PHL309-11j00	文献講読ⅢA（仏語）	2	春	＊白川理恵	3・4		＋
		123312	PHL310-11j00	文献講読ⅢB（仏語）	2	秋	＊白川理恵	3・4		＋
		124761	PHL217-11j00	演習文献講読Ⅰ	2	休講		2～4		＋
		124762	PHL218-11j00	演習文献講読Ⅱ	2	秋	荻野弘之	2～4		＋
		124763	PHL219-11j00	演習文献講読Ⅲ	2	秋	＊本郷均	2～4		＋
		129100	TCP201-11j00	社会学	2	休講		2～4		教職科目
		129101	TCP202-11j00	経済学	2	春	＊尾沼広基	2～4		教職科目
		122500	PHL108-11j00	フランス語ⅠA	2	春	＊井上美穂	1		[20名],14年次生以降対象科目 p.46 注①－(3)参照
		122501	PHL109-11j00	フランス語ⅠB	2	秋	＊井上美穂	1		[20名],14年次生以降対象科目 フランス語ⅠA既習者対象 p.46 注①－(3)参照
		122510	PHL214-11j00	フランス語ⅡA	2	春	＊柴田恵美	2		14年次生以降対象科目 フランス語ⅠB既習者対象 p.46 注①－(3)参照
		122511	PHL215-11j00	フランス語ⅡB	2	秋	＊柴田恵美	2		14年次生以降対象科目 フランス語ⅡA既習者対象 p.46 注①－(3)参照
	他学科開講科目	953541	THE313-91j00	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2					(他) 神学部
		953532	THE210-91j00	福音書	2					(他) 神学部
		123004	HUM317-12j00	日中文化交渉史A	2					(他) 文学部
		123005	HUM318-12j00	日中文化交渉史B	2					(他) 文学部
		123009	HUM322-12j00	日本思想テキスト演習	2					(他) 文学部
		186822	CUL101-15e00	日本文化史Ⅰ	2					(他) 国文学科
		186821	CUL102-15e00	日本文化史Ⅱ	2					(他) 国文学科
		140102	EDU201-81j00	教育哲学Ⅰ	2					(他) 教育学科

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	他学科開講科目	140121	EDU202-81j00	教育哲学Ⅱ	2					(他) 教育学科
		154032	PSY226-82j00	認知心理学Ⅰ(知覚・認知心理学)	2					(他) 心理学科
		154022	PSY328-82j00	認知心理学Ⅱ	2					(他) 心理学科
		291107	SSV407-84j00	社会福祉倫理学	2					(他) 社会福祉学科
		162605	ART301-14j00	日本美術史	2					(他) 史学科
		165701	ART302-14j00	東洋美術史	2					(他) 史学科
		284012	SOC204-83j00	宗教社会学Ⅰa	1					(他) 社会学科
		284013	SOC205-83j00	宗教社会学Ⅰb	1					(他) 社会学科
		284011	SOC308-83j00	宗教社会学Ⅱ	2					(他) 社会学科
		333000	JUR302-30j00	法哲学	4					(他) 法学部
	その他			文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」, p.29を参照すること。 各選択者ともに学科選択科目に算入可。標準配当表を参照のこと。					
				他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)	各開講科目担当表を参照					

史学科

〔教育研究上の目的〕

歴史学の理論や方法を学ぶことによって，種々の出来事や社会現象に対する鋭い調査能力や真偽鑑定能力，さらに社会や時代を多元的・総合的に評価できる力を養うこと

〔人材養成の目的〕

過去への探求によって，人間社会の問題点の歴史的起源を理解し，現状改革のために自分の考察結果を広く社会に発信して，未来への指針を示すことのできる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では，現代社会を現状固定的にではなく，歴史的に形成されてきたものとして批判的にとらえる能力を身につけ，多文化共生の基盤となる多元的な歴史認識と国際的な視野をもって，社会に貢献できる人材の養成を目的として，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. さまざまな社会事象現象について広い視野から歴史的な洞察をする能力
2. 既存の研究に即して，自ら問題を発見する能力
3. 各種の史料を正確に解読し，史実を調査・分析する能力
4. 調査結果から一定の歴史像を構築し，的確に表現・発信する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，「幅広い学習から専門性の高い研究」へといたるよう，次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 1年次に，歴史学の初歩的な理論や方法を学び（「研究入門」「入門演習」），各分野の基礎知識を幅広く獲得させる（各種「概説」）。
2. 2年次に，各自の専攻分野を決定し，それぞれの分野の重要な諸研究や原史料に触れる（「教養演習」，「講読演習」）とともに，最新の研究成果や専門的な知識・技法・考察能力を身につけさせる（各種「特講」）。
3. 3年次に，原語で書かれた専門書や原史料の正確な読解能力を培うとともに，プレゼンテーションや討論を通じて研究能力の育成をはかる（各種「演習」）。
4. 4年次に，これまでの学修の集大成として，自ら問題を発見して追究し，それを論理的・客観的に表現・発信する力を身につけさせる（卒業論文）。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

全学共通科目　26単位
- 必　修　2単位　［体　育　2単位］
- 選択必修　4単位　［キリスト教人間学］
- 選　択　20単位　（高学年向け教養科目2単位含む）

語学科目　4単位　（必修4単位）

学科科目　94単位
- 語学科目（選択必修）　8単位
- 学科専門科目（必修14単位，選択必修34単位，選択38単位）

合　計　124単位

12・13年次生

全学共通科目　30単位
- 必　修　10単位
  - 体　育　2単位
  - 外国語科目　8単位
- 選択必修　4単位　［キリスト教人間学］
- 選　択　16単位

学科科目　94単位（必修14単位，選択必修42単位，選択38単位）

合　計　124単位

10年次生

全学共通科目　30単位
- 必　修　12単位
  - 体　育　2単位
  - 情　報　2単位
  - 外国語科目　8単位
- 選択必修　4単位　［キリスト教人間学］
- 選　択　14単位

学科科目　94単位（必修14単位，選択必修42単位，選択38単位）

合　計　124単位

2. 標準配当表

17年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	選択必修語学科目（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）							8
	必修（14単位）	歴史学研究入門 歴史学入門演習	2 2					卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ	4 4
				現代歴史学の課題					2
	選択必修（34単位）	ｱｼﾞｱ・日本史系概説 ﾖｰﾛｯﾊﾟ・ｱﾒﾘｶ史系概説 超域史・隣接学概説 ※各系より最低2科目 3科目×2単位 6 2科目×2単位 4 2科目×2単位 4 合計 14	14	歴史学教養演習 （史料・原書）講読演習	2 2	演習			4
				歴史学特講					12
	選択（38単位）	①本学科開講科目(「史学科開講科目担当表」所載科目) ②他学部・他学科開講科目（①の科目及び語学科目を除く。実習を除く課程科目および「プロジェクト・ゼミ」を除く文学部横断型人文学プログラム開講科目を含む）（注2） (②で充当できるのは20単位までである) ③語学科目必修・選択必修で履修した以外の指定された語学科目（4単位）（注1）							38

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については履修要覧〔共通編〕p.175～（語学科目のページ）を参照。
（注 2）プロジェクト・ゼミの取り扱いが年次によって異なるため，詳細は文学部横断型人文型プログラムのページを参照すること。

14～16年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※　学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※　語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注2）							
						高学年向け教養科目	2		

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	選択必修語学科目（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注2）							8
	必修（14単位）	歴史学研究入門 歴史学入門演習	2 2					卒業論文Ⅰ（注1） 卒業論文Ⅱ（注1）	4 4
				歴史学をめぐる諸問題					2
	選択必修（34単位）	日本史概説 東洋史概説 西洋史概説 ※概説 自専攻より　6 他の二専攻より　4 他の二専攻より　4 合計　14	14	史学教養演習 （史料・原書）講読演習	2 2	演習			4
				特講					12
	選択（38単位）	①本学科開講科目（「史学科開講科目担当表」所載科目） ②他学部・他学科開講科目（①の科目及び語学科目を除く。実習を除く課程科目および「プロジェクト・ゼミ」を除く文学部横断型人文学プログラム開講科目を含む） （②で充当できるのは20単位までである） ③語学科目必修・選択必修で履修した以外の指定された語学科目（4単位）（注2）							38

（注 1）「卒業論文」は，2015 年度に「卒業論文Ⅰ」「卒業論文Ⅱ」に分割された。
（注 2）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については履修要覧〔共通編〕p.175～（語学科目のページ）を参照。

12・13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語	4	英語	4				

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	必修（14単位）	歴史学研究入門 歴史学入門演習	2 2					卒業論文Ⅰ（注1） 卒業論文Ⅱ（注1）	4 4
				歴史学をめぐる諸問題					2
	選択必修（42単位）	日本史概説 東洋史概説 西洋史概説 ※概説 自専攻より 6 他の二専攻より 4 他の二専攻より 4 合計 14	14	史学教養演習 （史料・原書）講読演習	2 2	演習			4
				特講					12
		学科科目としての外国語（英語以外の同一外国語）（注2）	4	左記のものから選んだ同一の外国語（注2）	4				
	選択（38単位）	①本学科開講科目(史学科「開講科目担当表」所載科目) ②他学部・他学科開講科目（①の科目及び語学科目を除く。実習を除く課程科目および「プロジェクト・ゼミ」を除く文学部横断型人文学プログラム開設科目を含む) ③英語および学科としての外国語以外の指定された外国語（4単位）(注2) (②と③で充当できるのは，あわせて24単位までである)							38

(注 1)「卒業論文」は，2015 年度に「卒業論文Ⅰ」「卒業論文Ⅱ」に分割された。
(注 2) ※指定外国語については要覧〔共通編〕p.259～（外国語科目のページ）参照。

10年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（4単位）	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（14単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語	4	英語	4				

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	必修（14単位）	歴史学研究入門	2	歴史学概論 （2012年度より廃止）	2			卒業論文Ⅰ（注1） 卒業論文Ⅱ（注1）	4 4
						歴史学をめぐる諸問題			2
	選択必修（42単位）	日本史概説 東洋史概説 西洋史概説 ※概説 自専攻より 6 他の二専攻より 4 4 合計 14	14	史学教養演習 （史料・原書）講読演習	2 2	演習			4
				特講					12
		学科科目としての外国語（英語以外の同一外国語）（注2）	4	左記のものから選んだ同一の外国語（注2）	4				
	選択（38単位）	①本学科開講科目(史学科「開講科目担当表」所載科目) ②他学部・他学科開講科目（①の科目及び語学科目を除く。実習を除く課程科目および「プロジェクト・ゼミ」を除く文学部横断型人文学プログラム開設科目を含む) ③英語および学科としての外国語以外の指定された外国語（4単位）（注2） (②と③で充当できるのは，あわせて24単位までである)							38

（注 1）「卒業論文」は，2015 年度に「卒業論文Ⅰ」「卒業論文Ⅱ」に分割された。
（注 2）指定外国語については要覧〔共通編〕p.259（外国語科目のページ）参照。

3. 履修上の注意

共通

① カリキュラムの改変について

史学科では2017年度にカリキュラムの改変を実施し，日本史・東洋史・西洋史のコース制が廃止され，それに伴い，概説をはじめとする多くの科目の内容・名称が変更になっている。しかし，現在の開講科目は，ほぼ2016年度以前の開講科目と対応しているので，16年次生以前もこれを履修することで，従来どおり卒業単位を満たすことができる。16年次生以前の学生は，末尾の「新旧開講科目対照表」をよく読み，現在開講されている科目が2016年度以前のどの科目に当たるかを確認し，間違いのないよう履修すること（なお，以下の説明のうち，「〈旧〉」は2016年度以前の旧カリキュラムを，「〈新〉」は2017年度の新規カリキュラムを指し，これを科目名に冠するものは，それぞれ新旧の開講科目名を意味する）

② 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は，2015年度より，「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」，p.29〜を参照すること。

③ 卒業論文について

(1) 卒業論文を作成・提出するにあたって，第3年次の学年末（通常1月）に学科で卒業論文の予備登録を行い，指導教員の論文指導の許可を得なければならない。所定届け出用紙は，史学科事務室で配付する。

(2) 2015年度より，「卒業論文」は通年科目からセメスター制に変更した。原則として第4年次春学期に「卒業論文Ⅰ」，秋学期に「卒業論文Ⅱ」の履修登録をLoyolaで行い，教員の指導を受けること。留学・休学等やむを得ない事情がある場合は，履修登録期間前に必ず学科長へ相談すること。

(3) 「卒業論文Ⅰ」の評価には，P（合格），X（不合格）を使用する。

(4) 卒業論文の提出等については，学事センター掲示（Loyola）に注意すること。提出要領は下記のとおりである。

ア 期間　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
イ 場所　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
ウ 時間　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。

(5) その他装丁などの詳細については，各自指導教員の指示にしたがうこと。

(6) 「卒業論文Ⅰ」，「卒業論文Ⅱ」は各4単位の必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注2）3年次生以上の資格取得のための履修の場合，学科長の許可により学事センターに申し出ることによって，最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，要覧［共通編］p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
ART	ART HISTORY / VISUAL CULTURE	美術史
GEO	GEOGRAPHY	地理
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
HST	HISTORY	歴史
POL	POLITICAL SCIENCE	政治学
SOC	SOCIOLOGY	社会学

17年次生以降

① 語学科目について

英語については，学科専門科目を履修するうえでも非常に重要である。そのため，１年次必修科目「ACADEMIC COMMUNICATION１・２」に加えて英語の科目を履修し，英語力を高めることが望ましい。科目および履修方法等については要覧〔共通編〕p.175～（語学科目のページ）参照。

② 学科科目について

(1) 必修科目については，第1年次に「歴史学研究入門」と「歴史学入門演習」，第2年次に「現代歴史学の課題」，第4年次に「卒業論文Ⅰ」，「卒業論文Ⅱ」を履修すること。

(2) 史学科開講の「概説」については，アジア・日本史系，ヨーロッパ・アメリカ史系，超域史・隣接学の各概説から，各系より最低2科目（4単位），合計7科目（14単位）を履修すること。

(3) 第2年次に，「歴史学教養演習」と「(史料・原書）講読演習」が選択必修となる。なお，第2年次の当該2科目の単位修得が，第3年次の「演習」履修の条件となる。当該2科目の決定は，第1年次の学年末（通常1月）の学科による振り分けにより，それを第2年次の履修登録（Loyolaで登録）で入力すること。学科による振り分けの前に，希望調査アンケート（通常7月と11月），プレゼミ・ガイダンス（通常12月），教員との面談期間と最終希望書提出（1月）を行うので，Loyolaの学科・専攻別掲示板に注意すること。

(4) 史学科開講の「歴史学特講」(「古文書学概論」・「古文書学特論」・各「美術史」・「グローバル・ヒストリー」を含む）は12単位以上を履修すること。なおこの科目は，第2年次より履修することができる。

(5) 第3年次より，第2年次履修「歴史学教養演習」，「(史料・原書）講読演習」と同一の教員による「演習Ⅰ」・「演習Ⅱ」（各2単位以上）を履修すること。登録については，第2年次生の学年末（通常1月）の学科での予備登録と，第3年次の履修登録（Loyolaで登録）を必要とする。その際，登録の条件などについては，担当教員の指導を受けること。なお，この「演習」の単位修得が，卒業論文の登録条件ともなる。また，第2年次「歴史学教養演習」・「(史料・原書）講読演習」と同一の教員の「演習」に登録，もしくは単位修得を済ませている場合，それ以外の教員の「演習」を履修することができる（但しその場合には，受入側の教員の許可が必要である)。

(6) 重複履修の可否について
「歴史学研究入門」，「歴史学入門演習」，「卒業論文」，アジア・日本史系 ／ ヨーロッパ・アメリカ史系 ／ 超域史・隣接学系の各「概説」，同一教員担当の「歴史学教養演習」・「史料講読演習」・「原書講読演習」，「古文書学概論」，「グローバル・ヒストリー」および選択科目は，重複履修することができない。しかし，「現代歴史学の課題」，各「歴史学特講」，各「演習」，各「美術史」，「古文書学特論」は，重複履修が可能である。

(7) 必修科目のうち重複履修可能な「現代歴史学の課題」，および選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目の単位数に算入される。

(8) 他学部・他学科開講科目を履修した場合の単位について
史学科開講科目（史学科開講科目担当表所載の科目）以外の他学部・他学科の開講科目を履修した場合は，20単位まで選択科目の単位数に算入される。なお，他学部・他学科の開講科目には，教職課程・学芸員課程科目が含まれる。但し，教育実習および博物館実習は除外する。

(9) 国際教養学部の科目を履修する場合は，登録方法が異なるので，要覧〔共通編〕p.37をよく読むこと。

③ 語学科目（学科科目）について

(1) 【語学科目選択必修について】
語学科目の選択必修として，英語以外の同一言語を8単位修得しなければならない。アジア・日本史系の「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」を履修した者は，その8単位のうち4単位までを「古文書学概論」(2単位)，「古文書学特論」(2単位）によって代替することができる（「古文書学特論」は重複履修が可能な科目であるが，語学科目の選択必修として充当できるのは2単位までとする)。なお，手続きは演習担当教員が学生の申請に基づいて行う。

(2) 【学科選択科目に算入できる語学科目について】
語学科目必修・選択必修で履修した以外の同一言語を4単位以上修得した場合，1言語に限り4単位を選択科目として卒業に必要な単位に充当することができる。
※(1)，(2)ともに指定の言語および履修方法については要覧〔共通編〕p.175～（語学科目のページ）参照。

14〜16年次生

① 語学科目について

英語については，学科専門科目を履修するうえでも非常に重要である。そのため，1年次必修科目「ACADEMIC COMMUNICATION１・２」に加えて英語の科目を履修し，英語力を高めることが望ましい。科目および履修方法等については要覧〔共通編〕p.175〜（語学科目のページ）参照。

② 学科科目について

(1) 必修科目については，第1年次に「歴史学研究入門」と「歴史学入門演習」，第2年次に〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」（〈新〉「現代歴史学の課題」），第4年次に「卒業論文Ⅰ」，「卒業論文Ⅱ」を履修すること。

(2) 史学科開講の「概説」については，〈旧〉日本史・東洋史・西洋史の各「概説」を，各自の専攻より3科目（6単位），他の2専攻より各2科目（4単位），合計7科目（14単位）履修すること（なお〈新〉では，「日本史概説」は「アジア・日本史系概説」「超域史・隣接学概説」に，「東洋史概説」は「アジア・日本史系概説」に，「西洋史概説」は「ヨーロッパ・アメリカ史系概説」に，それぞれ名称変更されている）。

(3) 第2年次に，〈旧〉「史学教養演習」（〈新〉「歴史学教養演習」）と「（史料・原書）講読演習」（〈新・旧〉同じ）が選択必修となる。なお，第2年次の当該2科目の単位修得が，第3年次の「演習」履修の条件となる。当該2科目の決定は，第1年次の学年末（通常1月）の学科による振り分けにより，それを第2年次の履修登録（Loyolaで登録）で入力すること。学科による振り分けの前に，希望調査アンケート（通常7月と11月），プレゼミ・ガイダンス（通常12月），教員との面談期間と最終希望書提出（1月）を行うので，Loyolaの学科・専攻別掲示板に注意すること。

(4) 史学科開講の「〈旧〉「特講」」（〈新〉「歴史学特講」。「古文書学概論」・「古文書学特論」・各「美術史」・「グローバル・ヒストリー」を含む）は，12単位以上を履修すること。なおこの科目は，第2年次より履修することができる。

(5) 第3年次より，各自専攻の同一の教員による「演習Ⅰ」・「演習Ⅱ」（各2単位以上）を履修すること。登録については，第2年次生の学年末（通常1月）の学科での予備登録と，第3年次の履修登録（Loyolaで登録）を必要とする。その際，登録の条件などについては，担当教員の指導を受けること。また，この「演習」の単位修得が，卒業論文の登録条件ともなる（なお〈新〉では，「日本史演習」「東洋史演習」は「アジア・日本史系演習」に，「西洋史演習」は「ヨーロッパ・アメリカ史系演習」に，それぞれ名称変更されている）

(6) 重複履修の可否について
「歴史学研究入門」，「歴史学入門演習」，「卒業論文」，〈旧〉日本史・東洋史・西洋史の各「概説」（〈新〉アジア・日本史系 ／ ヨーロッパ・アメリカ史系 ／ 超域史・隣接学系の各「概説」），同一教員担当の〈旧〉「史学教養演習」（〈新〉「歴史学教養演習」）・「史料講読演習」・「原書講読演習」，「古文書学概論」，「グローバル・ヒストリー」および選択科目は，重複履修することができない。しかし，〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」（〈新〉「現代歴史学の課題」），各〈旧〉「特講」（〈新〉「歴史学特講」），各「演習」，各「美術史」，「古文書学特論」は，重複履修が可能である。

(7) 必修科目のうち重複履修可能な〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」（〈新〉「現代歴史学の課題」），および選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目の単位数に算入される。

(8) 他学部・他学科開講科目を履修した場合の単位について
史学科開講科目（史学科開講科目担当表所載の科目）以外の他学部・他学科の開講科目を履修した場合は，20単位まで選択科目の単位数に算入される。但し，教育実習および博物館実習は除外する。

(9) 国際教養学部の科目を履修する場合は，登録方法が異なるので，要覧〔共通編〕p.37をよく読むこと。

③ 語学科目（学科科目）について

(1) 【語学科目選択必修について】
語学科目選択必修として英語以外の同一言語を8単位修得しなければならない。日本史専攻者は，その8単位のうち4単位までを「古文書学概論」（2単位），「古文書学特論」（2単位）によって代替することができる（「古文書学特論」は重複履修が可能な科目であるが，語学科目の選択必修として充当できるのは2単位までとする）。なお，手続きは学事センターで行うこと。

(2) 【学科選択科目に算入できる語学科目について】
語学科目必修・選択必修で履修した以外の同一言語を4単位以上修得した場合，1言語に限り4単位を選択科目として卒業に必要な単位に充当することができる。
※(1)，(2)ともに指定の言語および履修方法については要覧〔共通編〕p.175〜（語学科目のページ）参照。

13年次生以前

① 学科科目について

(1) 必修科目は以下のとおり履修すること。

＜11年次生以降＞

第1年次に「歴史学研究入門」と「歴史学入門演習」，第2年次に〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」(〈新〉「現代歴史学の課題」)，第4年次に「卒業論文Ⅰ」，「卒業論文Ⅱ」を履修すること。

＜10年次生以前＞

第1年次に「歴史学研究入門」，第2年次に「歴史学概論」(2012年度より廃止)，第3年次に〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」(〈新〉「現代歴史学の課題」)，第4年次に「卒業論文Ⅰ」，「卒業論文Ⅱ」を履修すること。なお，「歴史学概論」を未履修の者は，〈旧〉「特講」(2単位，〈新〉「歴史学特講」) を修得して代替とするが，何を代替として充てるかは，学科長に申し出て許可を得ること。

(2) 史学科開講の「概説」については，〈旧〉日本史・東洋史・西洋史の各「概説」を，各自の専攻より3科目 (6単位)，他の2専攻より各2科目 (4単位)，合計7科目 (14単位) 履修すること (なお〈新〉では，「日本史概説」は「アジア・日本史系概説」「超域史・隣接学概説」に，「東洋史概説」は「アジア・日本史系概説」に，「西洋史概説」は「ヨーロッパ・アメリカ史系概説」に，それぞれ名称変更されている)。

(3) 第2年次に，〈旧〉「史学教養演習」(〈新〉「歴史学教養演習」) と「(史料・原書) 講読演習」(〈新・旧〉同じ) が選択必修となる。なお，第2年次の当該2科目の単位修得が，第3年次の「演習」履修の条件となる。当該2科目の決定は，第1年次の学年末 (通常1月) の学科による振り分けにより，それを第2年次の履修登録 (Loyolaで登録) で入力すること。学科による振り分けの前に，希望調査アンケート (通常7月と11月)，プレゼミ・ガイダンス (通常12月)，教員との面談期間と最終希望書提出 (1月) を行うので，Loyolaの学科・専攻別掲示板に注意すること。

(4) 史学科開講の〈旧〉「特講」(〈新〉「歴史学特講」。「古文書学概論」・「古文書学特論」・各「美術史」・「グローバル・ヒストリー」を含む) は，12単位以上を履修すること。なおこの科目は，第2年次より履修することができる。

(5) 第3年次より各自専攻の同一教員の「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」(各2単位以上) を履修すること。登録については，第2年次生の学年末 (通常1月) の学科での予備登録と，第3年次の履修登録 (Loyolaで登録) を必要とする。その際，登録の条件などについては，担当教員の指導を受けること。また，各自専攻の「演習」の単位修得が，卒業論文の登録条件ともなる (なお〈新〉では，「日本史演習」「東洋史演習」は「アジア・日本史系演習」に，「西洋史演習」は「ヨーロッパ・アメリカ史系演習」に，それぞれ名称変更されている)。

(6) 重複履修の可否について

「歴史学研究入門」，「歴史学入門演習」，「卒業論文」，〈旧〉日本史・東洋史・西洋史の各「概説」(〈新〉アジア・日本史系 ／ ヨーロッパ・アメリカ史系 ／ 超域史・隣接学系の各「概説」)，同一教員担当の〈旧〉「史学教養演習」(〈新〉「歴史学教養演習」)・「史料講読演習」・「原書講読演習」，「古文書学概論」，「グローバル・ヒストリー」および選択科目は，重複履修することができない。しかし，〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」(〈新〉「現代歴史学の課題」)，〈旧〉「特講」(各〈新〉「歴史学特講」)，各「演習」，各「美術史」，「古文書学特論」は，重複履修が可能である。

(7) 必修科目のうち重複履修可能な〈旧〉「歴史学をめぐる諸問題」(〈新〉「現代歴史学の課題」)，および選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目の単位数に算入される。

(8) 他学部・他学科開講科目を履修した場合の単位について

史学科開講科目 (史学科開講科目担当表所載の科目) 以外の他学部・他学科の開講科目を履修した場合は，24単位まで選択科目の単位数に算入される。なお，他学部・他学科の開講科目には，教職課程・学芸員課程科目が含まれる。但し，教育実習および博物館実習は除外する。

(9) 国際教養学部の科目を履修する場合は，登録方法が異なるので，要覧〔共通編〕p.37～をよく読むこと。

③ 学科科目としての外国語について

(1) 学科科目としての外国語は，選択必修科目として英語以外の指定された同一外国語を8単位修得しなければならない。日本史専攻者は，その8単位のうち4単位までを「古文書学概論」(2単位)，「古文書学特論」(2単位) によって代替することができる (2005年度より古文書学特論は，重複履修が可能な科目となったが，学科科目としての外国語として充当できるのは2単位までとする)。なお，手続きは学事センターで行うこと。

(2) 英語および(1)で履修した語学以外の指定された同一の外国語を4単位以上修得した場合，1言語に限り4単位を選択科目として卒業に必要な単位に充当することができる。

※(1)，(2)ともに指定の外国語については要覧〔共通編〕p.259～ (外国語科目のページ) 参照。

【新旧開講科目対照表　学科科目（必修科目・選択必修科目・選択科目）】

2016年度以前	2017年度以降
歴史学研究入門	同
歴史学入門演習	同
卒業論文Ⅰ	同
卒業論文Ⅱ	同
歴史学をめぐる諸問題	現代歴史学の課題
日本史概説Ⅰ	アジア・日本史系概説Ⅰ（日本史）
日本史概説Ⅱ	アジア・日本史系概説Ⅱ（日本史）
日本史概説Ⅲ	超域史・隣接学概説Ⅰ
日本史概説Ⅳ	超域史・隣接学概説Ⅱ
東洋史概説Ⅰ	アジア・日本史系概説Ⅲ（東洋史）
東洋史概説Ⅱ	アジア・日本史系概説Ⅳ（東洋史）
東洋史概説Ⅲ	アジア・日本史系概説Ⅴ（東洋史）
西洋史概説Ⅰ	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅰ
西洋史概説Ⅱ	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅱ
西洋史概説Ⅲ	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅲ
西洋史概説Ⅳ	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅳ
	超域史・隣接学概説Ⅲ*
	超域史・隣接学概説Ⅳ*
史学教養演習（日本史，北條）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）
史学教養演習（日本史，中澤）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）
史学教養演習（日本史，川村）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）
史学教養演習（日本史，長田）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）
史学教養演習（東洋史，大澤）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）
史学教養演習（東洋史，山内）	
史学教養演習（東洋史，笹川）	歴史学教養演習（アジア・日本史系）
史学教養演習（西洋史，豊田）	歴史学教養演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）
史学教養演習（西洋史，児嶋）	歴史学教養演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）
史学教養演習（西洋史，坂野）	歴史学教養演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）
史学教養演習（西洋史，井上）	歴史学教養演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）
史料講読演習（日本史，北條）	史料講読演習（アジア・日本史系）
史料講読演習（日本史，中澤）	史料講読演習（アジア・日本史系）
史料講読演習（日本史，川村）	史料講読演習（アジア・日本史系）
史料講読演習（日本史，長田）	史料講読演習（アジア・日本史系）
史料講読演習（東洋史，大澤）	史料講読演習（アジア・日本史系）
史料講読演習（東洋史，山内）	
史料講読演習（東洋史，笹川）	史料講読演習（アジア・日本史系）
原書講読演習（西洋史，豊田）	原書講読演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）
原書講読演習（西洋史，児嶋）	原書講読演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）
原書講読演習（西洋史，坂野）	原書講読演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）
原書講読演習（西洋史，井上）	原書講読演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）
日本史演習（古代史）Ⅰ	アジア・日本史系演習ＡⅠ
日本史演習（古代史）Ⅱ	アジア・日本史系演習ＡⅡ
日本史演習（中世史）Ⅰ	アジア・日本史系演習ＢⅠ
日本史演習（中世史）Ⅱ	アジア・日本史系演習ＢⅡ
日本史演習（近世史）Ⅰ	アジア・日本史系演習ＣⅠ
日本史演習（近世史）Ⅱ	アジア・日本史系演習ＣⅡ
日本史演習（近代史）Ⅰ	アジア・日本史系演習ＤⅠ
日本史演習（近代史）Ⅱ	アジア・日本史系演習ＤⅡ
東洋史演習（中国古代中世史）Ⅰ	アジア・日本史系演習ＥⅠ
東洋史演習（朝鮮史）Ⅰ	
東洋史演習（中国古代中世史）Ⅱ	アジア・日本史系演習ＥⅡ
東洋史演習（朝鮮史）Ⅱ	
東洋史演習（中国近現代史）Ⅰ	アジア・日本史系演習ＦⅠ
東洋史演習（中国近現代史）Ⅱ	アジア・日本史系演習ＦⅡ

2016年度以前	2017年度以降
西洋史演習（古代史）Ⅰ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習ＡⅠ
西洋史演習（古代史）Ⅱ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習ＡⅡ
西洋史演習（中世史）Ⅰ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習ＢⅠ
西洋史演習（中世史）Ⅱ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習ＢⅡ
西洋史演習（近世史）Ⅰ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習ＣⅠ
西洋史演習（近世史）Ⅱ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習ＣⅡ
西洋史演習（近現代史）Ⅰ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習ＤⅠ
西洋史演習（近現代史）Ⅱ	ヨーロッパ・アメリカ史系演習ＤⅡ
古文書学概論	同
古文書学特論	同
日本美術史	同
日本史特講（古代史）	歴史学特講（日本古代史）
日本史特講（中世史）	歴史学特講（日本中世史）
	歴史学特講（日本中世政治史）*
日本史特講（日本仏教史）	歴史学特講（日本仏教史）
日本史特講（日欧交渉史）	歴史学特講（日欧交渉史）
日本史特講（近世史）	歴史学特講（超域史）
日本史特講（近代史）	歴史学特講（日本近代史）
日本史特講（東アジア国際関係史）	歴史学特講（国際関係史）
東洋史特講（東洋考古学）Ⅰ	歴史学特講（東洋考古学Ⅰ）
東洋史特講（東洋考古学）Ⅱ	歴史学特講（東洋考古学Ⅱ）
東洋史特講（朝鮮伝統社会と儒教倫理）	歴史学特講（朝鮮伝統社会と儒教倫理）
東洋史特講（中国近現代社会政治史）	歴史学特講（中国近現代社会政治史）
東洋史特講（中国古代中世史）	
東洋美術史	同
西洋史特講（古代史）	歴史学特講（西洋古代史）
西洋史特講（中世・ルネサンスの歴史と美術）	歴史学特講（西洋中世史）
西洋史特講（フランス史の諸問題）	歴史学特講（フランス史の諸問題）
西洋史特講（近世史）	歴史学特講（西洋近世史）
西洋史特講（近現代政治社会史）	歴史学特講（西洋近現代政治社会史）
西洋美術史	同
日本通史	同
キリスト教史概説	
外国史	同
	国際関係論
政治学	同
経済学	
	社会学
地理学Ⅰ	同
地理学Ⅱ	同
地誌学	同
	歴史学特講（事例研究）Ⅰa*
	歴史学特講（事例研究）Ⅰb*
	歴史学特講（事例研究）Ⅱa*
	歴史学特講（事例研究）Ⅱb*

＊印の2016年度以前対応科目は史学科選択必修科目の特講科目（日本史）です。

開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・14単位

17年次生以降

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	160408	HST101-14j00	歴史学研究入門	2	春	坂野正則	1		
	160500	HST102-14j00	歴史学入門演習	2	秋	コーディネータ 北條勝貴 中澤克昭 藤崎衛 坂野正則 長田彰文	1		5クラス制
	160720	HST301-14j00	現代歴史学の課題	2	春	コーディネータ 中川亜希	2		輪講
	160601	GRP401-14j00	卒業論文Ⅰ	4	春	史学科教員	4		
	160602	GRP402-14j00	卒業論文Ⅱ	4	秋	史学科教員	4		

12～16年次生

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	160408	HST101-14j00	歴史学研究入門	2	春	坂野正則	1		
	160500	HST102-14j00	歴史学入門演習	2	秋	コーディネータ 北條勝貴 中澤克昭 藤崎衛 坂野正則 長田彰文	1		5クラス制
	160720	HST301-14j00	現代歴史学の課題	2	春	コーディネータ 中川亜希	2		輪講
	160601	GRP401-14j00	卒業論文Ⅰ	4	春	史学科教員	4		旧「卒業論文」
	160602	GRP402-14j00	卒業論文Ⅱ	4	秋	史学科教員	4		

10年次生

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	160408	HST101-14j00	歴史学研究入門	2	春	坂野正則	1		
	160720	HST301-14j00	現代歴史学の課題	2	春	コーディネータ 中川亜希	3		輪講
	160601	GRP401-14j00	卒業論文Ⅰ	4	春	史学科教員	4		旧「卒業論文」
	160602	GRP402-14j00	卒業論文Ⅱ	4	秋	史学科教員	4		

語学科目選択必修（14年次生以降対象）・・・8単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
語学科目選択必修			語学科目としての外国語（英語以外の同一言語）	8			1～4		14年次生以降の学生については，語学科目選択必修として英語以外の指定された同一言語を履修すること。 履修上の注意については要覧〔共通編〕p.175～を参照すること

学科科目（選択必修科目）・・・＜14年次生以降＞　34単位
＜13年次生以前＞　42単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	外国語			学科科目としての外国語（英語以外の同一外国語）	8			1・2		13年次生以前の学生については，学科科目として，英語以外の指定された同一言語を履修すること。 履修上の注意については要覧〔共通編〕 p.259～を参照のこと
	概説	161600	HST205-14j00	アジア・日本史系概説Ⅰ(日本史)	2	春	北條勝貴	1		
		161610	HST206-14j00	アジア・日本史系概説Ⅱ(日本史)	2	秋	中澤克昭	1		
		161620	HST207-14j00	アジア・日本史系概説Ⅲ(東洋史)	2	休講		1		
		161630	HST208-14j00	アジア・日本史系概説Ⅳ(東洋史)	2	秋	＊大川裕子	1		
		161640	HST209-14j00	アジア・日本史系概説Ⅴ(東洋史)	2	秋	山内弘一	1		
		161700	HST210-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅰ	2	春	中川亜希	1		
		161710	HST211-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅱ	2	秋	藤崎衛	1		
		161720	HST212-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅲ	2	秋	坂野正則	1		
		161730	HST213-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅳ	2	休講		1		
		161800	HST214-14j00	超域史・隣接学概説Ⅰ	2	春	川村信三	1		
		161810	HST215-14j00	超域史・隣接学概説Ⅱ	2	秋	長田彰文	1		
		161820	HST216-14j00	超域史・隣接学概説Ⅲ	2	春	井上茂子	1		
		161830	HST217-14j00	超域史・隣接学概説Ⅳ	2	秋	西岡芳文	1		
	教養演習	160570	HST201-14j00	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	2	春	北條勝貴	2		
		160570	HST201-14j00	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	2	春	中澤克昭	2		
		160570	HST201-14j00	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	2	春	川村信三	2		
		160570	HST201-14j00	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	2	春	長田彰文	2		
		160570	HST201-14j00	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	2	秋	山内弘一	2		
		160570	HST201-14j00	歴史学教養演習（アジア・日本史系）	2	休講		2		
		160580	HST202-14j00	歴史学教養演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	2	春	中川亜希	2		
		160580	HST202-14j00	歴史学教養演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	2	春	藤崎衛	2		
		160580	HST202-14j00	歴史学教養演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	2	春	坂野正則	2		
		160580	HST202-14j00	歴史学教養演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	2	春	井上茂子	2		
	講読演習	160950	HST203-14j00	史料講読演習（アジア・日本史系）	2	秋	北條勝貴	2		
		160950	HST203-14j00	史料講読演習（アジア・日本史系）	2	秋	中澤克昭	2		
		160950	HST203-14j00	史料講読演習（アジア・日本史系）	2	秋	川村信三	2		
		160950	HST203-14j00	史料講読演習（アジア・日本史系）	2	秋	長田彰文	2		
		160950	HST203-14j00	史料講読演習（アジア・日本史系）	2	春	山内弘一	2		
		160950	HST203-14j00	史料講読演習（アジア・日本史系）	2	休講		2		
		160960	HST204-14j00	原書講読演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	2	秋	中川亜希	2		
		160960	HST204-14j00	原書講読演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	2	秋	藤崎衛	2		
		160960	HST204-14j00	原書講読演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	2	秋	坂野正則	2		
		160960	HST204-14j00	原書講読演習（ヨーロッパ・アメリカ史系）	2	秋	井上茂子	2		

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	演習	170000	HST401-14j00	アジア・日本史系演習AⅠ	2	春	北條勝貴	3・4		
		170001	HST402-14j00	アジア・日本史系演習AⅡ	2	秋	北條勝貴	3・4		
		170010	HST403-14j00	アジア・日本史系演習BⅠ	2	春	中澤克昭	3・4		
		170011	HST404-14j00	アジア・日本史系演習BⅡ	2	秋	中澤克昭	3・4		
		170020	HST405-14j00	アジア・日本史系演習CⅠ	2	春	川村信三	3・4		
		170021	HST406-14j00	アジア・日本史系演習CⅡ	2	秋	川村信三	3・4		
		170030	HST407-14j00	アジア・日本史系演習DⅠ	2	春	長田彰文	3・4		
		170031	HST408-14j00	アジア・日本史系演習DⅡ	2	秋	長田彰文	3・4		
		170040	HST409-14j00	アジア・日本史系演習EⅠ	2	春	山内弘一	3・4		
		170041	HST410-14j00	アジア・日本史系演習EⅡ	2	秋	山内弘一	3・4		
		170050	HST411-14j00	アジア・日本史系演習FⅠ	2	休講		3・4		
		170051	HST412-14j00	アジア・日本史系演習FⅡ	2	休講		3・4		
		170100	HST413-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習AⅠ	2	春	中川亜希	3・4		
		170101	HST414-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習AⅡ	2	秋	中川亜希	3・4		
		170110	HST415-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習BⅠ	2	春	藤崎衛	3・4		
		170111	HST416-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習BⅡ	2	秋	藤崎衛	3・4		
		170120	HST417-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習CⅠ	2	春	坂野正則	3・4		
		170121	HST418-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習CⅡ	2	秋	坂野正則	3・4		
		170130	HST419-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習DⅠ	2	春	井上茂子	3・4		
		170131	HST420-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系演習DⅡ	2	秋	井上茂子	3・4		
	特講	172206	HST323-14j00	古文書学概論	2	休講		2		隔年開講
		172207	HST324-14j00	古文書学特論	2	春	中澤克昭	2		隔年開講
		162605	ART301-14j00	日本美術史	2	春	西岡芳文	2～4		
		170400	HST302-14j00	歴史学特講（日本古代史）	2	秋	北條勝貴	2～4		隔年開講
		170410	HST303-14j00	歴史学特講（日本中世史）	2	休講		2～4		隔年開講
		170420	HST304-14j00	歴史学特講（日本中世政治史）	2	春	中澤克昭	2～4		隔年開講
		170430	HST305-14j00	歴史学特講（日本仏教史）	2	休講		2～4		隔年開講
		170440	HST306-14j00	歴史学特講（日欧交渉史）	2	休講		2～4		
		170460	HST307-14j00	歴史学特講（超域史）	2	春	＊黒嶋敏	2～4		
		170470	HST308-14m00	歴史学特講（日本近代史）	2	秋	＊内田力	2～4	○	
		170480	HST309-14j00	歴史学特講（国際関係史）	4	春	長田彰文	2～4		週2コマ開講
		170490	HST310-14j00	歴史学特講（東洋考古学）Ⅰ	2	休講		2～4		
		170491	HST311-14j00	歴史学特講（東洋考古学）Ⅱ	2	春	＊上野祥史	2～4		
		170500	HST312-14j00	歴史学特講（朝鮮伝統社会と儒教倫理）	2	休講		2～4		
		170510	HST313-14j00	歴史学特講（中国近現代社会政治史）	2	休講		2～4		
		165701	ART302-14j00	東洋美術史	2	春	＊石田恵子	2～4		隔年開講
		170520	HST314-14m00	歴史学特講（西洋古代史）	2	休講		2～4		
		170530	HST315-14m00	歴史学特講（西洋中世史）	2	秋	藤崎衛	2～4	○	
		170540	HST316-14m00	歴史学特講（フランス史の諸問題）	2	秋	坂野正則	2～4	○	
		170550	HST317-14m00	歴史学特講（西洋近世史）	2	春	＊YAMAMOTO-WILSON John	2～4	○	
		170560	HST318-14m00	歴史学特講（西洋近現代政治社会史）	2	秋	井上茂子	2～4		
		174004	ART303-14j00	西洋美術史	2	休講		2～4		隔年開講,［150名］
		170570	HST319-14j00	歴史学特講(事例研究)Ⅰa	1	3Q	中川亜希	2～4		
		170580	HST320-14j00	歴史学特講(事例研究)Ⅰb	1	4Q	中川亜希	2～4		
		170590	HST321-14j00	歴史学特講(事例研究)Ⅱa	1	3Q	川村信三	2～4		
		170600	HST322-14j00	歴史学特講(事例研究)Ⅱb	1	4Q	川村信三	2～4		
		BGS50500	GST205-21j00	グローバル・ヒストリー	2	秋				(他) 総合グローバル学科

学科科目（選択科目）・・・38 単位

◎史学科開講科目担当表

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	174006	HST103-14j00	日本通史	2	春	＊藤　本　頼　人	1～4		
	174007	HST104-14j00	外国史	2	秋	コーディネータ 中　澤　克　昭	1～4		輪講
	174009	POL101-14j00	政治学	2	秋	＊青地 イザンベール 真美	1～4		[200名]
	174011	SOC201-14j00	社会学	2	春	＊小田切　祐　詞	1～4		
	172001	GEO201-14j00	地理学Ⅰ	2	春	＊山　本　　充	1～4		
	172002	GEO202-14j00	地理学Ⅱ	2	秋	＊山　本　　充	1～4		
	174005	GEO101-14j00	地誌学	2	春	＊山　本　　充	1～4		
	123004	HUM317-12j00	日中文化交渉史A	2					文学部横断型人文学プログラム ジャパノロジーコース
	123005	HUM318-12j00	日中文化交渉史B	2					文学部横断型人文学プログラム ジャパノロジーコース
	123006	HUM319-12j00	キリシタン文化史A	2					文学部横断型人文学プログラム ジャパノロジーコース
	123007	HUM320-12j00	キリシタン文化史B	2					文学部横断型人文学プログラム ジャパノロジーコース
	624530	CCP102-03j00	博物館学概論	2					(他) 学芸員課程
	624580	CCP104-03j00	博物館経営論	2					(他) 学芸員課程
	624550	CCP103-03j00	博物館資料論	2					(他) 学芸員課程
	970590	THE222-91j00	キリスト教の成立とその時代	2					(他) 神学部
	950930	THE207-91j00	キリスト教の歴史Ⅰ	2					(他) 神学部
	950931	THE208-91j00	キリスト教の歴史Ⅱ	2					(他) 神学部
	957606	THE319-91j00	聖書考古学	2					(他) 神学部
	121400	PHL209-11j00	キリスト教思想史	2					(他) 哲学科
	125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4					(他) 哲学科
	128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4					(他) 哲学科
	128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4					(他) 哲学科
	128006	PHL337-11j00	現代哲学A	1					(他) 哲学科
	128007	PHL338-11j00	現代哲学B	1					(他) 哲学科
	126721	PHL323-11j00	人間論Ⅰ	2					(他) 哲学科
	126722	PHL324-11j00	人間論Ⅱ	2					(他) 哲学科
	127206	PHL329-11j00	美学Ⅰ	2					(他) 哲学科
	127207	PHL330-11j00	美学Ⅱ	2					(他) 哲学科
	127905	PHL335-11j00	芸術学Ⅰ	2					(他) 哲学科
	127906	PHL336-11j00	芸術学Ⅱ	2					(他) 哲学科
	186822	CUL101-15e00	日本文化史Ⅰ	2					(他) 国文学科
	186821	CUL102-15e00	日本文化史Ⅱ	2					(他) 国文学科
	220408	HST401-17g00	ドイツ文化・思想史1	2					(他) ドイツ文学科
	220409	HST402-17g00	ドイツ文化・思想史2	2					(他) ドイツ文学科
	240142	CUL202-18f00	現代のフランス	2					(他) フランス文学科
	140411	EDU203-81j00	日本教育史Ⅰ	2					(他) 教育学科
	140412	EDU204-81j00	日本教育史Ⅱ	2					(他) 教育学科
	337011	JUR303-30j00	西洋法制史	2					(他) 法学部
	501314	ANA303-50e00	INTRODUCTION TO HISTORY OF U.S.A. 1	2					(他) 外国語学部, 旧「米国史概説Ⅰ」

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	501315	ANA304-50e00	INTRODUCTION TO HISTORY OF U.S.A. 2	2					(他) 外国語学部, 旧「米国史概説Ⅱ」
	501367	ANA311-50e00	TOPICS IN AMERICAN HISTORY	2					(他) 外国語学部, 旧「米国特講I, II」,「Topics in American History 1, 2」
	539305	AEU321-50j00	オーストリア文化史	2					(他) 外国語学部, 旧「オーストリア文化史1」,「同2」
	549412	AEU333-50j00	フランス近現代史研究	2					(他) 外国語学部
	549413	AEU334-50j00	フランス語圏の歴史研究	2					(他) 外国語学部
	690123	AEU349-50j00	西概史	2					(他) 外国語学部
	690124	ALA203-50j00	西米概史	2					(他) 外国語学部
	557027	AEU339-50j00	西史特講A	2					(他) 外国語学部
	557028	AEU340-50j00	西史特講B	2					(他) 外国語学部
	558880	AEU342-50j00	西美術史概論	2					(他) 外国語学部 旧「西・西米美術史A-1」 「西・西米美術史A-2」 「西・西米美術史B-1」 「西・西米美術史B-2」 「西美術史A-1」 「西美術史A-2」 「西美術史B-1」 「西美術史B-2」
	558890	AEU343-50j00	西美術史特論	2					(他) 外国語学部
	690144	ALA204-50j00	ブラジル史	2					(他) 外国語学部, 旧「ポルトガル語圏の歴史C」
	BGS52500	IRS306-21j00	国際政治史1	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS52501	IRS307-21j00	国際政治史2	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS54500	ASA300-21j00	東南アジア考古学	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS54600	ASA301-21j00	東南アジア史（前近代）	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS54700	ASA302-21j00	東南アジア史（近現代）1	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS54701	ASA303-21j00	東南アジア史（近現代）2	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS56000	AME300-21j00	中東イスラーム史（前近代）	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS56100	AME301-21j00	中東政治史	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS58300	AME318-21e00	現代中東社会論	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS55600	ASA314-21j00	アジア文化遺産研究	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS57506	ASA400-21j00	特講（文化財保存と国際協力）	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS56700	AME307-21j00	イスラームとジェンダー	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS55400	ASA312-21j00	南アジア史	2					(他) 総合グローバル学科
	BGS57100	AAF311-21j00	アフリカ史	2					(他) 総合グローバル学科
	HST302	HST302-65e00	TOPICS IN HISTORY1	4					(他) 国際教養学部
	HST303	HST303-65e00	TOPICS IN HISTORY2	4					(他) 国際教養学部
	HST463	HST463-65e00	ISSUES IN CHINESE HISTORY	4					(他) 国際教養学部
	HST471	HST471-65e00	THE EURO-ASIAN ENCOUNTER	4					(他) 国際教養学部
	ART461	ART461-65e00	SEMINAR IN ART HISTORY1	4					(他) 国際教養学部
	RPH303	RPH303-65e00	THE ENCOUNTER OF RELIGIONS IN THE MODERN WORLD	4					(他) 国際教養学部
	HST251	HST251-65e00	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION1	4					(他) 国際教養学部
	HST252	HST252-65e00	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION2	4					(他) 国際教養学部
	HST261	HST261-65e00	HISTORY OF CHINESE CIVILIZATION	4					(他) 国際教養学部
	854825	ENG152-01e00	HISTORY IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター※
	854827	ENG153-01e00	HISTORY IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター※

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	854826	ENG252-01e00	HISTORY IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター※
	854828	ENG253-01e00	HISTORY IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター※
	854829	ENG160-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター※
	854831	ENG161-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター※
	854830	ENG262-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター※
	854832	ENG263-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター※
	850264	ENG162-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター※
	850266	ENG163-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター※
	850265	ENG264-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター※
	850267	ENG265-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター※
	850260	ENG164-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター※
	850262	ENG165-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター※
	850261	ENG266-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター※
	850263	ENG267-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター※
	854872	ENG170-01e00	JAPANOLOGY(HISTORY)A	2					(他) 言語教育研究センター※
	854873	ENG171-01e00	JAPANOLOGY(HISTORY)B	2					(他) 言語教育研究センター※
	854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2					(他) 言語教育研究センター※
	854808	ENG121-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他) 言語教育研究センター※
	854809	ENG221-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他) 言語教育研究センター※
	850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1					(他) 言語教育研究センター※
	850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1					(他) 言語教育研究センター※
	854886	ENG126-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター※
	854887	ENG226-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター※
	854888	ENG127-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研修センター※
	854889	ENG227-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研修センター※

選択科目については，備考欄にある各科目の開講学科記載の「履修上の注意」をよく読むこと。

※英語選択科目については，14 年次生以降の学生を対象とする。

◎その他

＜14年次生以降＞

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目		他学部他学科開講科目(語学科目を除く) ・課程科目（実習を除く） ・文学部横断型人文学プログラム	各開講科目担当表および「文学部横断型人文学プログラム」p.29～を参照					20単位まで選択科目に算入可
		語学科目必修・選択必修で履修した以外の指定された語学科目	要覧〔共通編〕p.175（語学科目のページ）参照					同一の言語を4単位以上修得した場合，1言語に限り4単位を選択科目として算入可

＜13年次生以前＞

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目		他学部他学科科目 ・課程科目（実習を除く） ・文学部横断型人文学プログラム ・学科科目としての外国語（必修・選択必修で履修した以外の同一外国語4単位）	各開講科目担当表および「文学部横断型人文学プログラム」p.29～を参照					24単位まで選択科目に算入可

国文学科

〔教育研究上の目的〕

日本文化研究の中核を担う学科として，国文学・国語学・漢文学の有機的連関のもと，古典学を教育・研究の基盤にすえ，読解力・思考力・表現力を鍛えながら，人間・社会・文化の本質を問う学識と見識を養うこと

〔人材養成の目的〕

専門性と学際性を兼ね備えた多角的な思考方法の養成を重視し，教育・研究の世界をはじめ，国際化のなかで貢献しうる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では，原典資料を精密に解読する力を持ち，そこから得られた確実な論拠に基づいて，独自の見解を説得力のある形で公表することができることを目指し，どのような時代・分野を専攻する者でも，国文学（日本文学)・国語学（日本語学)・漢文学の三分野を偏りなく学びます。学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めており，卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 江戸期以前の原典資料が精確に解読できる技術を身に着け，そのために必要な，背景の文学史・国語史の知識を活用する能力
2. 江戸期以降の板本や，近代・現代の多種のメディアを理解し，それらに依存した各時代の言語表現についての，的確な判断力
3. 上代から現代に至る各時代の言語作品の歴史とそれぞれの特質を，原典資料に基づいて理解し，諸学説の得失を根拠を以て論じる能力
4. 各時代の日本語の音韻・文法特徴を，具体的な言語作品に基づいて調査する方法を修得し，その調査に基づき独自の見解を発表する能力
5. 漢文訓読の技術を身に着け，漢文訓読の歴史を把握した上で，漢文表現が日本語にもたらした精華を理解して，文語文・漢文を味読する能力
6. 上記の知見と判断力・表現力の醸成の上に，卒業論文を執筆し，客観的で着実な原典解読に基づいて，独自の見解を主体的に主張し，しかもそれが独善に陥らないような対話性・協働性

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科は，ディプロマ・ポリシーに沿って，国文学（日本文学)・国語学（日本語学)・漢文学の三分野を偏りなく学ぶことにより，日本の言語文化の精髄に達し得るように，原典資料の精密な読解を重視し，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 江戸期以前の原典資料が精確に解読できるような導入・指導を行ない，併せて，そのために必要な背景の文学史・国語史の知識を与える。
2. 江戸期以降の板本や，近代・現代の多種のメディアについての指導を行ない，各時代の言語表現との相関について，的確な判断力を養う。
3. 上代から現代に至る各時代の言語作品の歴史とそれぞれの特質を，原典資料に基づいて理解させ，主要な学説・論争について，根拠を以て論じ得る力を養う。
4. 各時代の日本語の音韻・文法特徴を，具体的な言語作品に基づいて調査する方法を修得させ，その調査に基づき独自の見解が発表できるように指導する。
5. 漢文訓読の技術を身に着けさせ，漢文訓読の歴史について指導した上で，漢文表現が日本語にもたらした精華を紹介して，文語文・漢文を味読させる。
6. 上記の知見と判断力・表現力の醸成の上に，卒業論文を課し，客観的で着実な原典解読に基づいて独自の見解を主体的に主張させ，それが独善に陥らないための対話性・協働性を，論文指導の過程で養う。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

15年次生以降

全学共通科目	26単位	必　修	2単位［体育2単位］
		選択必修	4単位［キリスト教人間学］
		選　択	20単位（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目	4単位	必　修	4単位
学科科目	94単位	学科専門科目（必修28単位，選択必修34単位，選択32単位）	
合　計	124単位		

14年次生

全学共通科目	26単位	必　修	2単位［体育2単位］
		選択必修	4単位［キリスト教人間学］
		選　択	20単位（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目	4単位	必　修	4単位
学科科目	100単位	学科専門科目（必修46単位，選択必修30単位，選択24単位）	
合　計	130単位		

12～13年次生

全学共通科目	30単位	必　修	10単位	体　育　2単位
				外国語科目　8単位
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　択	16単位	
学科科目	100単位	（必修46単位，選択必修30単位，選択24単位）		
合　計	130単位			

2. 標準配当表

15年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※学科科目で全学共通として認められる科目（学全科目）は4単位まで全学共通科目の選択科目に充当できる。 ※語学科目は８単位まで全学共通科目の選択科目に充当できる。							
						高学年向け教養科目	2		

（注）語学の履修方法については，要覧〔共通編〕p.175 を参照。

○ 語学科目

区分		1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4 単位）	必修（4 単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	必修（28単位）	古典文学基礎 近代文学基礎 国語学基礎 漢文学基礎 古典文学概説 近代文学概説 国語学概説 漢文学概説	2 2 2 2 2 2 2 2			研究法	2	卒業論文Ⅰ(注1) 卒業論文Ⅱ(注2)	1 3
		近代文学史 国語史概説 漢文学史			2 2 2				
	選択必修（34単位）	古典文学史A 古典文学史B 古典文学史C 古典文学史D（注3）			4単位（内2科目）				
				卒業論文を国文学の分野で作成する場合	古典文学・近代文学特講科目，古典文学講読（注4）				6
					古典文学・近代文学演習科目（注5）				12
					他に国語学および漢文学より各4単位以上（注6）				12
				卒業論文を国語学の分野で作成する場合	国語学特講科目，国語学講読（注4）				6
					国語学演習科目				12
					他に国文学および漢文学より各4単位以上（注6）				12
				卒業論文を漢文学の分野で作成する場合	漢文学特講科目，漢文学講読（注4）				6
					漢文学演習科目				12
					他に国文学および国語学より各4単位以上（注6）				12
	選択（32単位）			①学科開講科目（基礎科目・文学史・概説科目・研究法，及び同内容の科目の重複履修は認められない），②課程科目（実習を除く），③他学部他学科の「学科科目」（外国語科目を除く），④指定の英語選択科目で充当することができる。ただし，②と③と④で充当できるのは18単位までである。					32

（注 1）卒業論文Ⅰの評価・成績はＰ（合格）・Ｘ（不合格）により判定される。
（注 2）卒業論文Ⅱは，卒業論文Ⅰを修得していなければ，履修することはできない(同時履修は認められない)。
（注 3）古典文学史ＡＢＣＤについては，教職希望者は 4 科目すべての履修が望ましい。
（注 4）古典文学講読・国語学講読・漢文学講読については，それぞれ 2 単位までしか卒業に必要な単位として認められない。
（注 5）近代文学の分野で作成する場合は，古典文学演習 4 単位以上を含むこと。
（注 6）演習 4 単位以上を含むこと。

14年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで全学共通の選択科目に充当できる。 ※語学科目は8単位まで全学共通の選択科目に充当できる。							
						高学年向け教養科目	2		

（注）語学科目の履修方法については，要覧〔共通編〕p.175 を参照。

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（100単位）	必修（46単位）	古典文学基礎Ⅰ 古典文学基礎Ⅱ 近代文学基礎Ⅰ 近代文学基礎Ⅱ 国語学基礎Ⅰ 国語学基礎Ⅱ 漢文学基礎Ⅰ 漢文学基礎Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2 2	国文学概説Ⅰ 国文学概説Ⅱ 国語学概説Ⅰ 国語学概説Ⅱ 漢文学概説Ⅰ 漢文学概説Ⅱ	2 2 2 2 2 2	研究法（1） 研究法（2）	2 2	卒業論文Ⅰ(注1) 卒業論文Ⅱ(注2)	1 5
		国文学史A 国文学史B 国文学史C 国文学史D	2 2 2 2						
	選択必修（30単位）			卒業論文を国文学の分野で作成する場合	古典文学・近代文学特講科目 古典文学・近代文学演習科目（注3） 他に国語学および漢文学より各4単位以上（注4）				6 12 12
				卒業論文を国語学の分野で作成する場合	国語学特講科目，国語史概説Ⅰ・Ⅱ 国語学演習科目 他に国文学および漢文学より各4単位以上（注4）				6 12 12
				卒業論文を漢文学の分野で作成する場合	漢文学特講科目 漢文学演習科目 他に国文学および国語学より各4単位以上（注4）				6 12 12
	選択（24単位）			①本学科開講科目（基礎科目・国文学史・概説科目・研究法，及び同内容の科目の重複履修は認められない），②課程科目（実習を除く），③他学部他学科の「学科科目」（語学科目を除く），④指定の英語選択科目で充当することができる。ただし，②と③と④で充当できるのは18単位までである。					24

（注 1）「卒業論文」は，2015 年度に「卒業論文Ⅰ」，「卒業論文Ⅱ」に分割された。
　　卒業論文Ⅰの評価・成績はP（合格）・X（不合格）により判定される。
（注 2）卒業論文Ⅱは，卒業論文Ⅰを修得していなければ，履修することはできない(同時履修は認められない)。
（注 3）近代文学の分野で作成する場合は，古典文学演習 4 単位以上を含むこと。
（注 4）演習 4 単位以上を含むこと。

12～13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	外国語	4	外国語（1年次に履修した外国語と同一の外国語）	4				

（注）外国語科目については要覧〔共通編〕p.259 を確認すること。

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（100単位）	必修（46単位）	古典文学基礎Ⅰ 古典文学基礎Ⅱ（注1） 近代文学基礎Ⅰ 近代文学基礎Ⅱ 国語学基礎Ⅰ 国語学基礎Ⅱ 漢文学基礎Ⅰ 漢文学基礎Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2 2	国文学概説Ⅰ 国文学概説Ⅱ 国語学概説Ⅰ 国語学概説Ⅱ 漢文学概説Ⅰ 漢文学概説Ⅱ	2 2 2 2 2 2	研究法（1） 研究法（2）	2 2	卒業論文Ⅰ（注4） 卒業論文Ⅱ（注5）	1 5
		国文学史A 国文学史B 国文学史C 国文学史D			2 2 2 2				
	選択必修（30単位）			卒業論文を国文学の分野で作成する場合		古典文学・近代文学特講科目			6
						古典文学・近代文学演習科目（注2）			12
						他に国語学および漢文学より各4単位以上（注3）			12
				卒業論文を国語学の分野で作成する場合		国語学特講科目，国語史概説Ⅰ・Ⅱ			6
						国語学演習科目			12
						他に国文学および漢文学より各4単位以上（注3）			12
				卒業論文を漢文学の分野で作成する場合		漢文学特講科目			6
						漢文学演習科目			12
						他に国文学および国語学より各4単位以上（注3）			12
	選択（24単位）			①本学科開講科目（基礎科目・国文学史・概説科目・研究法，及び同内容の科目の重複履修は認められない），②課程科目（実習を除く），③他学部他学科の「学科科目」（外国語科目を除く）で充当することができる。ただし，②と③で充当できるのは18単位までである。外国語は同一言語を6単位以上修得した場合のみ，6単位を卒業単位に充当できる（②と③の18単位に含まれる）。					24

（注 1）古典文学基礎Ⅱは，古典文学基礎Ⅰを修得していなければ，履修することはできない。
（注 2）近代文学の分野で作成する場合は，古典文学演習 4 単位以上を含むこと。
（注 3）演習各分野 2 単位合計 4 単位以上を含むこと。
（注 4）「卒業論文」は，2015 年度に「卒業論文Ⅰ」，「卒業論文Ⅱ」に分割された。卒業論文Ⅰの評価・成績はP（合格）・X（不合格）により判定される。
（注 5）卒業論文Ⅱは，卒業論文Ⅰを修得していなければ，履修することはできない(同時履修は認められない)。

3. 履修上の注意

12〜13年次生

① 学科科目について

(1) 必修科目は，「標準配当表」により履修することを原則とする。
(2) 選択必修科目は「標準配当表」に所要単位数が記されている。所要単位以上に履修した場合は，選択科目として認められる。
(3) 特講・演習科目については，重複履修を認め，所定の単位に充当する（ただし同内容のものは除く）。
(4) 演習科目の受講者数は，原則として30人以内とする。登録方法については，在校生ガイダンスの指示に従うこと。
(5) 他学部・他学科の学科科目〔国文学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習以外の課程科目（科目コード620000番台）を含む。〕は，18単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。

② 外国語科目について

(1) 全学共通科目としての外国語については，英語8単位の履修を標準とする。なお，英語以外の同一外国語を卒業単位に充当したい者は学科長に相談すること。また，履修上の注意については要覧〔共通編〕p.259〜を参照のこと。
(2) 学科科目としての外国語については，全学共通科目で選択した以外の同一外国語を6単位以上修得した場合のみ，6単位を選択科目として卒業単位に充当することができる。なお，履修上の注意については要覧〔共通編〕p.259〜を参照のこと。

14年次生以降

① 学科科目について

(1) 必修科目は，「標準配当表」により履修することを原則とする。
(2) 選択必修科目は「標準配当表」に所要単位数が記されている。所要単位以上に履修した場合は，選択科目として認められる。
(3) 特講・演習科目については，重複履修を認め，所定の単位に充当する（ただし同内容のものは除く）。
(4) 演習科目の受講者数は，原則として30人以内とする。登録方法については，在校生ガイダンスの指示に従うこと。
(5) 他学部・他学科の学科科目〔国文学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習以外の課程科目（科目コード620000番台）を含む。〕および指定の英語選択科目は，18単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。

② 語学科目について

履修上の注意については要覧〔共通編〕p.175を参照のこと。

共通

① カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは，以下の表により，対応する科目は，同一科目とみなす。重複履修については，基礎科目・概説科目を除く。また，同内容の科目の重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目
181200　卒業論文	181201　卒業論文Ⅰ 181203　卒業論文Ⅱ
181602　近代文学基礎Ⅱ	183772　近代文学特講Ⅰa

*近代文学基礎Ⅱの読み替え科目として近代文学特講Ⅰaを履修する場合は，履修登録時に学科長と相談の上履修登録をすること。

【合併科目一覧表】

2014年次生以前カリキュラム開講科目	2015年次生以降カリキュラム開講科目
181404　古典文学基礎Ⅰ	181406　古典文学基礎
181405　古典文学基礎Ⅱ	181407　古典文学講読
181502　近代文学基礎Ⅰ	181503　近代文学基礎
181701　国語学基礎Ⅰ	181702　国語学基礎
181801　国語学基礎Ⅱ	181802　国語学講読
181902　漢文学基礎Ⅰ	181904　漢文学基礎
181903　漢文学基礎Ⅱ	181905　漢文学講読
180225　国文学史Ａ	180230　古典文学史Ａ
180226　国文学史Ｂ	180231　古典文学史Ｂ
180227　国文学史Ｃ	180232　古典文学史Ｃ
180228　国文学史Ｄ	180240　近代文学史
180410　国文学概説Ⅰ	180106　古典文学概説
180411　国文学概説Ⅱ	180206　近代文学概説
180310　国語学概説Ⅰ	180312　国語学概説
180311　国語学概説Ⅱ	180313　国語史概説
180800　漢文学概説Ⅰ	180802　漢文学概説
180801　漢文学概説Ⅱ	180803　漢文学史
182002　研究法（1）	180224　研究法

② 卒業論文について

(1) 卒業論文を提出する者は，原則としてその前年度までに基礎科目，概説科目，文学史，研究法を履修しなければならない。

(2) 卒業論文は，最終学年において他の科目と同様に登録しなければならない。また，春学期は所定の時限に行う各指導教員の論文指導に毎週出席しなければならない。なお，11月末までに提出予定の卒業論文の題目を提出すること。

(3) 装丁について

ア　規格　　B5判縦書（ワープロ使用の上，プリントアウト）
＊ 上記以外の規格に従って提出する必要があると認められた者については，指導教員の許可を得て可とする。

イ　綴じ方　　特に製本の必要はないが，黒表紙で綴じること。

ウ　梗概（800字以内）を添付すること。

(4) 提出要領は下記のとおりである。

ア　期間　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。

イ　場所　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。

ウ　時間　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。

エ　部数　　2部

(5) 「卒業論文Ⅰ」，「卒業論文Ⅱ」は必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

(6) 「卒業論文Ⅰ」を春学期，「卒業論文Ⅱ」を秋学期の原則通りに履修しない場合は，履修登録前に学科長に相談すること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

(1) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(2) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合，学科長の許可により学事センターに申し出ることによって，最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

④ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，履修要覧〔共通編〕p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
CLT	CHINESE LITERATURE	漢文学
CUL	CULTURE	文化
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
JAL	JAPANESE LANGUAGE STUDIES	国語学
JLT	JAPANESE LITERATURE	国文学
TCP	TEACHER-TRAINING COURSE PROGRAM	教職科目

⑤ 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は，「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」，p.29を参照すること。

4. 開講科目担当表

15年次生以降

学科科目（必修科目）・・・28単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	181406	JLT112-15j00	古典文学基礎	2	春	本 廣 陽 子	1		
	181503	JLT114-15j00	近代文学基礎	2	春	木 村 洋	1		
	181702	JAL102-15j00	国語学基礎	2	1Q	服 部 隆	1		
	181904	CLT103-15j00	漢文学基礎	2	春	福 井 辰 彦	1		
	180240	JLT109-15j00	近代文学史	2	秋	木 村 洋	1・2		
	180106	JLT201-15j00	古典文学概説	2	春	瀬 間 正 之	1		
	180206	JLT202-15j00	近代文学概説	2	秋	木 村 洋	1		
	180312	JAL203-15j00	国語学概説	2	2Q	豊 島 正 之	1		
	180313	JAL204-15j00	国語史概説	2	秋	服 部 隆	1・2		
	180802	CLT203-15j00	漢文学概説	2	秋	長 尾 直 茂	1		
	180803	CLT204-15j00	漢文学史	2	春	長 尾 直 茂	1・2		
	182004	GRP303-15j00	研究法	2	春	コーディネータ 豊 島 正 之 本 廣 陽 子	3		輪講
	181201	GRP401-15j00	卒業論文Ⅰ	1	春	国文学科教員	4		春の履修を原則とする
	181202	GRP402-15j00	卒業論文Ⅱ	3	秋	国文学科教員	4		秋の履修を原則とする

学科科目（選択必修科目）・・・34単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	180230	JLT105-15j00	古典文学史A	2	秋	瀬 間 正 之	1・2		
	180231	JLT106-15j00	古典文学史B	2	秋	本 廣 陽 子	1・2		
	180232	JLT107-15j00	古典文学史C	2	春	西 澤 美 仁	1・2		
	180233	JLT108-15j00	古典文学史D	2	秋	＊津 田 眞 弓	1・2		
	181407	JLT205-15j00	古典文学講読	2	秋	本 廣 陽 子	2～4		
	181802	JAL205-15j00	国語学講読	2	春	豊 島 正 之	2～4		
	181905	CLT205-15j00	漢文学講読	2	秋	福 井 辰 彦	2～4		
	183760	JLT301-15j00	古典文学特講Ⅰa	2	春	瀬 間 正 之	2～4		
	183761	JLT302-15j00	古典文学特講Ⅰb	2	秋	瀬 間 正 之	2～4		
	183762	JLT303-15j00	古典文学特講Ⅱa	2	春	本 廣 陽 子	2～4		
	183763	JLT304-15j00	古典文学特講Ⅱb	2	秋	本 廣 陽 子	2～4		
	183764	JLT305-15j00	古典文学特講Ⅲa	2	休講		2～4		
	183765	JLT306-15j00	古典文学特講Ⅲb	2	秋	西 澤 美 仁	2～4		
	183766	JLT307-15j00	古典文学特講Ⅳa	2	休講		2～4		
	183767	JLT308-15j00	古典文学特講Ⅳb	2	春	＊山 本 章 博	2～4		
	183770	JLT309-15j00	近代文学特講Ⅰa	2	春	小 林 幸 夫	2～4		
	183771	JLT310-15j00	近代文学特講Ⅰb	2	秋	小 林 幸 夫	2～4		
	183772	JLT311-15j00	近代文学特講Ⅱa	2	春	木 村 洋	2～4		
	183773	JLT312-15j00	近代文学特講Ⅱb	2	秋	木 村 洋	2～4		
	187827	JAL301-15j00	国語学特講Ⅰa	2	2Q	服 部 隆	2～4		
	187828	JAL302-15j00	国語学特講Ⅰb	2	秋	服 部 隆	2～4		
	187829	JAL303-15j00	国語学特講Ⅱa	2	1Q	豊 島 正 之	2～4		
	187830	JAL304-15j00	国語学特講Ⅱb	2	秋	豊 島 正 之	2～4		
	187831	JAL305-15j00	国語学特講Ⅲa	2	春	＊山 本 真 吾	2～4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	187832	JAL306-15j00	国語学特講Ⅲb	2	秋	＊菊　地　康　人	2～4		
	189003	CLT301-15j00	漢文学特講Ⅰa	2	春	＊合　山　林太郎	2～4		
	189004	CLT302-15j00	漢文学特講Ⅰb	2	秋	長　尾　直　茂	2～4		
	189005	CLT303-15j00	漢文学特講Ⅱa	2	春	福　井　辰　彦	2～4		
	189006	CLT304-15j00	漢文学特講Ⅱb	2	秋	福　井　辰　彦	2～4		
	183201	JLT401-15j00	古典文学演習Ⅰa	2	春	瀬　間　正　之	2～4		［30名］
	183202	JLT402-15j00	古典文学演習Ⅰb	2	秋	瀬　間　正　之	2～4		［30名］
	183203	JLT403-15j00	古典文学演習Ⅱa	2	春	本　廣　陽　子	2～4		［30名］
	183204	JLT404-15j00	古典文学演習Ⅱb	2	秋	本　廣　陽　子	2～4		［30名］
	183205	JLT405-15j00	古典文学演習Ⅲa	2	春	西　澤　美　仁	2～4		［30名］
	183206	JLT406-15j00	古典文学演習Ⅲb	2	秋	西　澤　美　仁	2～4		［30名］
	183207	JLT407-15j00	古典文学演習Ⅳa	2	休講		2～4		［30名］
	183208	JLT408-15j00	古典文学演習Ⅳb	2	休講		2～4		［30名］
	183209	JLT409-15j00	古典文学演習Ⅴa	2	春	＊津　田　眞　弓	2～4		［30名］
	183210	JLT410-15j00	古典文学演習Ⅴb	2	秋	＊津　田　眞　弓	2～4		［30名］
	183251	JLT411-15j00	近代文学演習Ⅰa	2	春	小　林　幸　夫	2～4		［30名］
	183252	JLT412-15j00	近代文学演習Ⅰb	2	秋	小　林　幸　夫	2～4		［30名］
	183253	JLT413-15j00	近代文学演習Ⅱa	2	春	木　村　　洋	2～4		［30名］
	183254	JLT414-15j00	近代文学演習Ⅱb	2	秋	木　村　　洋	2～4		［30名］
	183255	JLT415-15j00	近代文学演習Ⅲa	2	春	＊有　光　隆　司	2～4		［30名］
	183256	JLT416-15j00	近代文学演習Ⅲb	2	秋	＊有　光　隆　司	2～4		［30名］
	183301	JAL401-15j00	国語学演習Ⅰa	2	春	服　部　　隆	2～4		［30名］
	183302	JAL402-15j00	国語学演習Ⅰb	2	秋	服　部　　隆	2～4		［30名］
	183303	JAL403-15j00	国語学演習Ⅱa	2	春	豊　島　正　之	2～4		［30名］
	183304	JAL404-15j00	国語学演習Ⅱb	2	秋	豊　島　正　之	2～4		［30名］
	183305	JAL405-15j00	国語学演習Ⅲa	2	休講		2～4		［30名］
	183306	JAL406-15j00	国語学演習Ⅲb	2	休講		2～4		［30名］
	183351	CLT401-15j00	漢文学演習Ⅰa	2	春	長　尾　直　茂	2～4		［30名］
	183352	CLT402-15j00	漢文学演習Ⅰb	2	秋	長　尾　直　茂	2～4		［30名］
	183353	CLT403-15j00	漢文学演習Ⅱa	2	春	福　井　辰　彦	2～4		［30名］
	183354	CLT404-15j00	漢文学演習Ⅱb	2	秋	＊合　山　林太郎	2～4		［30名］

学科科目（選択科目）・・・32単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科選択科目	186822	CUL101-15e00	日本文化史Ⅰ	2	休講		1～4	○	
		186821	CUL102-15e00	日本文化史Ⅱ	2	春	＊SCHWEMMER Patrick	1～4	○	
		188107	TCP101-15j00	書道Ⅰa	1	春	＊永　由　徳　夫	1～4		［40名］
		188108	TCP102-15j00	書道Ⅰb	1	秋	＊永　由　徳　夫	1～4		［40名］
		188208	TCP103-15j00	書道Ⅱa	1	春	＊永　由　徳　夫	1～4		［40名］
		188209	TCP104-15j00	書道Ⅱb	1	秋	＊永　由　徳　夫	1～4		［40名］
		187519	TCP301-15j00	国語科教育法Ⅰ	2	春	＊佐　野　摩　美	3		
		187520	TCP302-15j00	国語科教育法Ⅱ	2	秋	＊稲　井　達　也	3		
		187521	TCP303-15j00	国語科教育法Ⅲ	2	春	＊比留間　健　一	3・4		
		187522	TCP304-15j00	国語科教育法Ⅳ	2	秋	＊上　野　美穂子	3・4		

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	他学科開講科目	123004	HUM317-12j00	日中文化交渉史Ａ	2					文学部横断型人文学プログラム
		123005	HUM318-12j00	日中文化交渉史Ｂ	2					文学部横断型人文学プログラム
		123006	HUM319-12j00	キリシタン文化史Ａ	2					文学部横断型人文学プログラム
		123007	HUM320-12j00	キリシタン文化史Ｂ	2					文学部横断型人文学プログラム
		127206	PHL329-11j00	美学Ⅰ	2					(他) 哲学科
		127207	PHL330-11j00	美学Ⅱ	2					(他) 哲学科
		127905	PHL335-11j00	芸術学Ⅰ	2					(他) 哲学科
		127906	PHL336-11j00	芸術学Ⅱ	2					(他) 哲学科
		129001	PHL340-11j00	仏教思想	2					(他) 哲学科
		162605	ART301-14j00	日本美術史	2					(他) 史学科
		165701	ART302-14j00	東洋美術史	2					(他) 史学科
		263503	JRN211-19j00	出版論Ⅰ	2					(他) 新聞学科
		263504	JRN212-19j00	出版論Ⅱ	2					(他) 新聞学科
	その他			文学部横断型人文学プログラム	文学部横断型人文学プログラム」, p.29 を参照すること					18単位まで選択科目に算入可
				他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)	各開講科目担当表を参照					
				学科指定の英語選択科目	p.86学科指定の英語選択科目参照			2～4		

14年次生以前

学科科目（必修科目）・・・46単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	181404	JLT110-15j00	古典文学基礎Ⅰ	2	春	本廣陽子	1		(注1)
	181405	JLT111-15j00	古典文学基礎Ⅱ	2	秋	本廣陽子	1		(注1)
	181502	JLT113-15j00	近代文学基礎Ⅰ	2	春	木村洋	1		(注1)
	181701	JAL101-15j00	国語学基礎Ⅰ	2	1Q	服部隆	1		(注1)
	181801	JAL103-15j00	国語学基礎Ⅱ	2	春	豊島正之	1		(注1)
	181902	CLT101-15j00	漢文学基礎Ⅰ	2	春	福井辰彦	1		(注1)
	181903	CLT102-15j00	漢文学基礎Ⅱ	2	秋	福井辰彦	1		(注1)
	180225	JLT101-15j00	国文学史A	2	秋	瀬間正之	1・2		(注1)
	180226	JLT102-15j00	国文学史B	2	秋	本廣陽子	1・2		(注1)
	180227	JLT103-15j00	国文学史C	2	春	西澤美仁	1・2		(注1)
	180228	JLT104-15j00	国文学史D	2	秋	木村洋	1・2		(注1)
	180410	JLT203-15j00	国文学概説Ⅰ	2	春	瀬間正之	2		(注1)
	180411	JLT204-15j00	国文学概説Ⅱ	2	秋	木村洋	2		(注1)
	180310	JAL201-15j00	国語学概説Ⅰ	2	2Q	豊島正之	2		(注1)
	180311	JAL202-15j00	国語学概説Ⅱ	2	秋	服部隆	2		(注1)
	180800	CLT201-15j00	漢文学概説Ⅰ	2	秋	長尾直茂	2		(注1)
	180801	CLT202-15j00	漢文学概説Ⅱ	2	春	長尾直茂	2		(注1)
	182002	GRP301-15j00	研究法（1）	2	春	コーディネータ 豊島正之 本廣陽子	3		輪講（注1）
	182003	GRP302-15j00	研究法（2）	2	秋	国文学科教員	3		
	181201	GRP401-15j00	卒業論文Ⅰ	1	春	国文学科教員	4		旧「卒業論文」 Ⅰは春の履修を原則とする Ⅱは秋の履修を原則とする
	181203	GRP403-15j00	卒業論文Ⅱ	5	秋	国文学科教員	4		

学科科目（選択必修科目）・・・30単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	183760	JLT301-15j00	古典文学特講Ⅰa	2	春	瀬間正之	2～4		
	183761	JLT302-15j00	古典文学特講Ⅰb	2	秋	瀬間正之	2～4		
	183762	JLT303-15j00	古典文学特講Ⅱa	2	春	本廣陽子	2～4		
	183763	JLT304-15j00	古典文学特講Ⅱb	2	秋	本廣陽子	2～4		
	183764	JLT305-15j00	古典文学特講Ⅲa	2	休講		2～4		
	183765	JLT306-15j00	古典文学特講Ⅲb	2	秋	西澤美仁	2～4		
	183766	JLT307-15j00	古典文学特講Ⅳa	2	休講		2～4		
	183767	JLT308-15j00	古典文学特講Ⅳb	2	春	＊山本章博	2～4		
	183770	JLT309-15j00	近代文学特講Ⅰa	2	春	小林幸夫	2～4		
	183771	JLT310-15j00	近代文学特講Ⅰb	2	秋	小林幸夫	2～4		
	183772	JLT311-15j00	近代文学特講Ⅱa	2	春	木村洋	2～4		
	183773	JLT312-15j00	近代文学特講Ⅱb	2	秋	木村洋	2～4		
	187827	JAL301-15j00	国語学特講Ⅰa	2	2Q	服部隆	2～4		
	187828	JAL302-15j00	国語学特講Ⅰb	2	秋	服部隆	2～4		
	187829	JAL303-15j00	国語学特講Ⅱa	2	1Q	豊島正之	2～4		
	187830	JAL304-15j00	国語学特講Ⅱb	2	秋	豊島正之	2～4		
	187831	JAL305-15j00	国語学特講Ⅲa	2	春	＊山本真吾	2～4		
	187832	JAL306-15j00	国語学特講Ⅲb	2	秋	＊菊地康人	2～4		
	189003	CLT301-15j00	漢文学特講Ⅰa	2	春	＊合山林太郎	2～4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	189004	CLT302-15j00	漢文学特講Ⅰb	2	秋	長尾直茂	2～4		
	189005	CLT303-15j00	漢文学特講Ⅱa	2	春	福井辰彦	2～4		
	189006	CLT304-15j00	漢文学特講Ⅱb	2	秋	福井辰彦	2～4		
	183201	JLT401-15j00	古典文学演習Ⅰa	2	春	瀬間正之	2～4		[30名]
	183202	JLT402-15j00	古典文学演習Ⅰb	2	秋	瀬間正之	2～4		[30名]
	183203	JLT403-15j00	古典文学演習Ⅱa	2	春	本廣陽子	2～4		[30名]
	183204	JLT404-15j00	古典文学演習Ⅱb	2	秋	本廣陽子	2～4		[30名]
	183205	JLT405-15j00	古典文学演習Ⅲa	2	春	西澤美仁	2～4		[30名]
	183206	JLT406-15j00	古典文学演習Ⅲb	2	秋	西澤美仁	2～4		[30名]
	183207	JLT407-15j00	古典文学演習Ⅳa	2	休講		2～4		[30名]
	183208	JLT408-15j00	古典文学演習Ⅳb	2	休講		2～4		[30名]
	183209	JLT409-15j00	古典文学演習Ⅴa	2	春	＊津田眞弓	2～4		[30名]
	183210	JLT410-15j00	古典文学演習Ⅴb	2	秋	＊津田眞弓	2～4		[30名]
	183251	JLT411-15j00	近代文学演習Ⅰa	2	春	小林幸夫	2～4		[30名]
	183252	JLT412-15j00	近代文学演習Ⅰb	2	秋	小林幸夫	2～4		[30名]
	183253	JLT413-15j00	近代文学演習Ⅱa	2	春	木村洋	2～4		[30名]
	183254	JLT414-15j00	近代文学演習Ⅱb	2	秋	木村洋	2～4		[30名]
	183255	JLT415-15j00	近代文学演習Ⅲa	2	春	＊有光隆司	2～4		[30名]
	183256	JLT416-15j00	近代文学演習Ⅲb	2	秋	＊有光隆司	2～4		[30名]
	183301	JAL401-15j00	国語学演習Ⅰa	2	春	服部隆	2～4		[30名]
	183302	JAL402-15j00	国語学演習Ⅰb	2	秋	服部隆	2～4		[30名]
	183303	JAL403-15j00	国語学演習Ⅱa	2	春	豊島正之	2～4		[30名]
	183304	JAL404-15j00	国語学演習Ⅱb	2	秋	豊島正之	2～4		[30名]
	183305	JAL405-15j00	国語学演習Ⅲa	2	休講		2～4		[30名]
	183306	JAL406-15j00	国語学演習Ⅲb	2	休講		2～4		[30名]
	183351	CLT401-15j00	漢文学演習Ⅰa	2	春	長尾直茂	2～4		[30名]
	183352	CLT402-15j00	漢文学演習Ⅰb	2	秋	長尾直茂	2～4		[30名]
	183353	CLT403-15j00	漢文学演習Ⅱa	2	春	福井辰彦	2～4		[30名]
	183354	CLT404-15j00	漢文学演習Ⅱb	2	秋	＊合山林太郎	2～4		[30名]

学科科目（選択科目）・・・24単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科選択科目	186822	CUL101-15e00	日本文化史Ⅰ	2	休講		1～4	○	
		186821	CUL102-15e00	日本文化史Ⅱ	2	春	＊SCHWEMMER Patrick	1～4	○	
		188107	TCP101-15j00	書道Ⅰa	1	春	＊永由徳夫	1～4		[40名]
		188108	TCP102-15j00	書道Ⅰb	1	秋	＊永由徳夫	1～4		[40名]
		188208	TCP103-15j00	書道Ⅱa	1	春	＊永由徳夫	1～4		[40名]
		188209	TCP104-15j00	書道Ⅱb	1	秋	＊永由徳夫	1～4		[40名]
		187519	TCP301-15j00	国語科教育法Ⅰ	2	春	＊佐野摩美	3		
		187520	TCP302-15j00	国語科教育法Ⅱ	2	秋	＊稲井達也	3		
		187521	TCP303-15j00	国語科教育法Ⅲ	2	春	＊比留間健一	3・4		
		187522	TCP304-15j00	国語科教育法Ⅳ	2	秋	＊上野美穂子	3・4		
	他学科開講科目	123004	HUM317-12j00	日中文化交渉史A	2					文学部横断型人文学プログラム
		123005	HUM318-12j00	日中文化交渉史B	2					文学部横断型人文学プログラム
		123006	HUM319-12j00	キリシタン文化史A	2					文学部横断型人文学プログラム

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	他学科開講科目	123007	HUM320-12j00	キリシタン文化史Ｂ	2					文学部横断型人文学プログラム
		127206	PHL329-11j00	美学Ⅰ	2					(他) 哲学科
		127207	PHL330-11j00	美学Ⅱ	2					(他) 哲学科
		127905	PHL335-11j00	芸術学Ⅰ	2					(他) 哲学科
		127906	PHL336-11j00	芸術学Ⅱ	2					(他) 哲学科
		129001	PHL340-11j00	仏教思想	2					(他) 哲学科
		162605	ART301-14j00	日本美術史	2					(他) 史学科
		165701	ART302-14j00	東洋美術史	2					(他) 史学科
		263503	JRN211-19j00	出版論Ⅰ	2					(他) 新聞学科
		263504	JRN212-19j00	出版論Ⅱ	2					(他) 新聞学科
	その他			文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」, p.29 を参照すること					18単位まで選択科目に算入可
				他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)	各開講科目担当表を参照					
				学科指定の英語選択科目	p.86学科指定の英語選択科目参照(注2)			2～4		

(注1) 合併科目一覧表を参照すること。
(注2) 14年次生以降のみ対象

【14年次生以降対象】

学科科目（選択科目）に算入できる英語選択科目

学科指定英語選択科目	854842	ENG150-01e00	LITERATURE IN ENGLISH A	2						(他)言語教育研究センター
	854844	ENG151-01e00	LITERATURE IN ENGLISH B	2						(他)言語教育研究センター
	854843	ENG250-01e00	LITERATURE IN ENGLISH A	2						(他)言語教育研究センター
	854845	ENG251-01e00	LITERATURE IN ENGLISH B	2						(他)言語教育研究センター
	854872	ENG170-01e00	JAPANOLOGY(HISTORY) A	2						(他)言語教育研究センター
	854873	ENG171-01e00	JAPANOLOGY(HISTORY) B	2						(他)言語教育研究センター
	854870	ENG168-01e00	JAPANOLOGY(LITERATURE) A	2						(他)言語教育研究センター
	854871	ENG169-01e00	JAPANOLOGY(LITERATURE) B	2						(他)言語教育研究センター
	854880	ENG268-01e00	JAPANOLOGY(LITERATURE) A	2						(他)言語教育研究センター
	854881	ENG269-01e00	JAPANOLOGY(LITERATURE) B	2						(他)言語教育研究センター

英文学科

〔教育研究上の目的〕

英米の文学，思想，文化の知見を広めるとともに，体系的かつ批判的な視点から問題を見つけ，調査・分析によって得た結果を日英両言語で論理的に伝達する能力を身につけること

〔人材養成の目的〕

言語，文化，思想，歴史，社会の深い理解に基づく見識と高度なコミュニケーション能力を用い，国際社会において現実に起こりうる未知の諸問題に対処できる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では，人間的営為に必然的に付随する意味の多義性，曖昧さを読み解くためのリテラシーを獲得する人材の養成を目的として，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 知的訓練を体系的に積み重ねることによって，社会のさまざまな側面で遭遇する現実的な課題に対し，自らの置かれた立場を見失うことなく対処する能力
2. 文化の多様性，異文化理解といった概念を，社会の表層を上滑りする言説としてではなく，自らの言葉で再構築，再解釈する必要性を認識するために不可欠な読解力，思考力，想像力，表現力
3. 言語芸術に限らず，あらゆる学問にとって必須の言語運用能力が高まり，日本語と英語では現実の表象の仕方が異なることが理解でき，発信・受信の双方向において言語表現の多様性への感受性
4. 言語の有用的側面の先に存在する，学問という知的営為がもたらす豊かさの重要性を実感する能力
5. 日英両語における高水準の言語能力および英語圏の言語，文学，歴史，文化に関する系統的な専門知識を修得し，それを実社会での生活や仕事に活用する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，言語の社会的側面と言語芸術としての側面の両者に重点を置くことで，リテラシー獲得のための相乗効果が得られるよう，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 4年間の学修過程のなかで，３つに大別された専門領域コースのいずれかを選択し，それぞれの領域に必要な専門的知識を順を追って体系的に学ぶことにより，系統的な知識の獲得，理解，応用の実現を可能にする。
2. 知識の享受，個々人での読解，学生相互間での議論，他者に向けてのプレゼンテーション，教員との双方向的な意見交換といった多様な知的訓練を織り交ぜることで，理論と実践両面における汎用的な言語表現能力を体得させる。
3. 4年間にわたり，自習も含めた自立的，主体的な学修に裏打ちされたスキル・クラスを通して英語の高度なリテラシーを獲得すると同時に，その学修過程を，日本語という第一言語についての知識と運用能力を意識的に捉え直す契機とする。
4. 英語という他者の言語で書かれた他者の体験についてのテクストを精読することで，言語の意味作用の多義性に意識的になるようにする。
5. 系統的に修得された英語圏の言語，文化，歴史に関する知識の活用として，英語教員や翻訳家などの専門職養成科目を配置する。
6. 修得した専門分野の知識力，言語力，思考力の集大成として，日本語ないし英語で独創的かつ論理的な卒業論文を作成させる。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

16年次生以降

全学共通科目	22単位	必　修	2単位	［体育2単位］
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　択	16単位	（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目	8単位	必　修	8単位	
学科科目	94単位	学科専門科目（必修44単位，選択必修20単位，選択30単位）		
合　計	124単位			

15年次生

全学共通科目	22単位	必　修	2単位	［体育2単位］
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　択	16単位	（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目	8単位	必　修	8単位	
学科科目	94単位	学科専門科目（必修64単位，選択必修4単位，選択26単位）		
合　計	124単位			

14年次生

全学共通科目	22単位	必　修	2単位	［体育2単位］
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　択	16単位	（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目	8単位	必　修	8単位	
学科科目	98単位	学科専門科目（必修38単位，選択必修24単位，選択36単位）		
合　計	128単位			

11～13年次生

全学共通科目	30単位	必　修	10単位	体　育　2単位
				外国語科目　8単位
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　択	16単位	
学科科目	98単位	（必修38単位，選択必修24単位，選択36単位）		
合　計	128単位			

2. 標準配当表

15年次生以降共通

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（22単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（8単位）	必修（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）							8

（注1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧〔共通編〕p.175～を参照。

16年次生以降

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	必修（44単位）	MORNING ENGLISH 1 MORNING ENGLISH 2 READING & RESEARCH 1 READING & RESEARCH 2 DISCUSSION & PRESENTATION 1 DISCUSSION & PRESENTATION 2	2 2 4 4 4 4	CRITICAL READING 1 CRITICAL READING 2 WRITING WORKSHOP 1 WRITING WORKSHOP 2	2 2 2 2	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1 ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2 2	CLIL-BASED SEMINAR 1 CLIL-BASED SEMINAR 2	2 2
		STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1 STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 2	2 2					RESEARCH PROJECT 1 RESEARCH PROJECT 2	2 2
	選択必修（16単位）			HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1 HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 2 HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 3 HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 4 HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1 HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2 HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 3 HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 4 HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1 HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				
	選択必修（4単位）					[BRITISH STUDIES] ENGLISH STUDIES SEMINAR 1 ENGLISH STUDIES SEMINAR 2 [AMERICAN STUDIES] AMERICAN STUDIES SEMINAR 1 AMERICAN STUDIES SEMINAR 2 [LANGUAGE STUDIES] LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1 LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2 （注2）	 2 2 2 2 2 2		
	選択（30単位）			選択科目					30

（注２）コース制については「履修上の注意」を参照。

15年次生

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	必修（64単位）	MORNING ENGLISH 1 MORNING ENGLISH 2 READING & RESEARCH 1 READING & RESEARCH 2 DISCUSSION & PRESENTATION 1 DISCUSSION & PRESENTATION 2	2 2 4 4 4 4	CRITICAL READING 1 CRITICAL READING 2 WRITING WORKSHOP 1 WRITING WORKSHOP 2	2 2 2 2	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1 ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2 2	CLIL-BASED SEMINAR 1 CLIL-BASED SEMINAR 2	2 2
		STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1 STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 2	2 2					RESEARCH PROJECT 1 RESEARCH PROJECT 2	2 2
				HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1 HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 2 HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 3 HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 4 HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1 HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2 HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 3 HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 4 HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1 HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 2				2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
	選択必修（4単位）					[BRITISH STUDIES] ENGLISH STUDIES SEMINAR 1 ENGLISH STUDIES SEMINAR 2 [AMERICAN STUDIES] AMERICAN STUDIES SEMINAR 1 AMERICAN STUDIES SEMINAR 2 [LANGUAGE STUDIES] LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1 LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2 （注2）	 2 2 2 2 2 2		
	選択（26単位）			選択科目					26

（注２）コース制については「履修上の注意」を参照。

14年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（22単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）	※　学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※　語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目			2

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（8単位）	必修（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）							8

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（98単位）	必修（38単位）	INTENSIVE READING 1	4	INTENSIVE READING 3	2			卒業論文 1（注2）	3
		INTENSIVE READING 2	4	INTENSIVE READING 4	2			卒業論文 2（注2）	3
		SPEAKING 1	4	INTEGRATED SKILLS 1	4				
		SPEAKING 2	4	INTEGRATED SKILLS 2	4				
		WRITING SKILLS 1	2						
		WRITING SKILLS 2	2						
	選択必修（24単位）	基礎科目			16	演習	4	演習	4
	選択（36単位）			選択科目					36

（注１）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧〔共通編〕p.175～を参照。
（注２）「卒業論文」は，2015 年度に「卒業論文 1」「卒業論文 2」に分割された。

11～13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語以外の同一外国語	4	左記と同じ外国語	4				

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（98単位）	必修（38単位）	INTENSIVE READING 1	4	INTENSIVE READING 3	2			卒業論文 1*	3
		INTENSIVE READING 2	4	INTENSIVE READING 4	2			卒業論文 2*	3
		SPEAKING 1	4	INTEGRATED SKILLS 1	4				
		SPEAKING 2	4	INTEGRATED SKILLS 2	4				
		WRITING SKILLS 1	2						
		WRITING SKILLS 2	2						
	選択必修（24単位）	基礎科目			16	演習	4	演習	4
	選択（36単位）			選択科目					36

*「卒業論文」は，2015年度に「卒業論文 1」「卒業論文 2」に分割された。

3. 履修上の注意

共通

① 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注2） 3年次生以上の資格取得のための履修の場合，学科長の許可により学事センターに申し出ることによって，最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

② 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，要覧（共通編）p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
ELT	ENGLISH LITERATURE	英文学
LGE	LINGUISTICS（TESOL）	言語学（英語教授法）
LNG	LINGUISTICS	言語学

③ 語学科目（全学共通科目としての外国語科目）について

【14年次生以降：語学科目について】

語学科目については，必修として英語以外の指定された同一言語を8単位履修すること。

異なる言語をあわせて8単位履修しても卒業の要件を満たしたことにはならない。なお，履修上の注意に関しては，要覧〔共通編〕p.175～を参照のこと。

【13年次生以前：全学共通科目としての外国語科目について】

外国語は英語以外の外国語から初級・中級あわせて8単位履修することが可能なものを選択する。

異なる外国語をあわせて8単位履修しても卒業の要件を満たしたことにはならない。なお，履修上の注意に関しては，要覧〔共通編〕p.259～を参照のこと。

④ 文学部横断型人文学プログラムについて

2015年度より，「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細は「文学部横断型人文学プログラム」p.29を参照すること。

なお，プログラム開講科目は，学科選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。プロジェクト・ゼミの取扱いは年次によって異なるため，詳細は「文学部横断型人文学プログラム」のページを参照すること。

⑤ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応

(1) カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の「読み替え」は，以下の表により，対応する科目は同一科目とみなす。重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目		2015年度以降の開講科目	
200021	WRITING SKILLS 1	200023	WRITING WORKSHOP 1
200022	WRITING SKILLS 2	200024	WRITING WORKSHOP 2
200001	INTENSIVE READING 1	200005	READING & RESEARCH 1
200002	INTENSIVE READING 2	200006	READING & RESEARCH 2
200010	SPEAKING 1	200012	DISCUSSION & PRESENTATION 1
200011	SPEAKING 2	200013	DISCUSSION & PRESENTATION 2
200030	INTENSIVE READING 3	200032	CRITICAL READING 1
200031	INTENSIVE READING 4	200033	CRITICAL READING 2
200040	INTEGRATED SKILLS 1	200043	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1
		200044	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2
200041	INTEGRATED SKILLS 2	213440	CLIL-BASED SEMINAR 1
		213441	CLIL-BASED SEMINAR 2
200700	卒業論文	200701	卒業論文１
		200702	卒業論文２

(2) 次の科目については，14年次生以前用と15年次生以降用の科目に分かれている。対応する科目は同一とみなす（合併科目）。

14年次生以前の科目	15年次生以降の科目
英文学史Ⅰ	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1
英文学史Ⅱ	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 2
米文学史Ⅰ	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1
米文学史Ⅱ	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2
英文法１	STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1
英文法２	STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 2
英語史１	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1
英語史２	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 2
イギリス文学演習Ⅰ	ENGLISH STUDIES SEMINAR 1
イギリス文学演習Ⅱ	ENGLISH STUDIES SEMINAR 2
アメリカ文学演習Ⅰ	AMERICAN STUDIES SEMINAR 1
アメリカ文学演習Ⅱ	AMERICAN STUDIES SEMINAR 2
英語学演習Ⅰ	LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1
英語学演習Ⅱ	LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2
イギリス文学講義	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES　1・2（IN ENGLISH）
アメリカ文学講義	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES　1・2（IN ENGLISH）
英語学講義	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES　1・2（IN ENGLISH）
翻訳・言語表現講義	TRANSLATION THEORY 1
翻訳・言語表現講義	TRANSLATION THEORY 2
英語科教育法Ⅰ	PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1
英語科教育法Ⅱ	PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2
英語科教育法Ⅲ	PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1A
英語科教育法Ⅳ	PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2A
卒業論文 1	RESEARCH PROJECT 1 : Seminar
卒業論文 2	RESEARCH PROJECT 2 : Tutorial

⑥　卒業論文1・2／RESEARCH PROJECT 1・2について

RESEARCH PROJECT 1・2について【15年次生以降】

a. 学生は3年次の12月（年度によっては1月）にRESEARCH PROJECT 1・2に関するガイダンスを受け，指導にしたがってRESEARCH PROJECT 1・2を履修すること。

b. RESEARCH PROJECT 2は，RESEARCH PROJECT 1の教員（メンター）との個人面談によって進められる。メンターの指導を受けながらRESEARCH PROJECTの論文を完成させること。なお，RESEARCH PROJECT 2に関しても，他の科目と同様，Loyolaでの履修登録が必要である。

c. RESEARCH PROJECT 1・2を同時に履修することはできない。なお，長期交換留学プログラムに参加した学生については別途規定を定める。当該学生は交換留学中も学科ホームページ内にある学科掲示板の指示に従うこと。

d. RESEARCH PROJECT論文形式規則

ア　用語

日本語または英語。論文の途中で用語を変更してはならない。

イ　枚数

日本語論文は，とびらと目次を除いて25頁程度（注と引証資料は25頁に含まれる）。ワードプロセッサーを使用すること（A4サイズの用紙に1行35字，1ページ25行）。英語論文は，7,000～8,000 words程度。日英どちらも上限は定めない。

ウ　その他

論文の細かい書式等については，英文学科ホームページ上の「卒業論文の手引」に従うこと。必ず学科指定のファイルに綴じて期限内に提出すること。

e. 提出要領

ア　期間　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示する。

イ　場所　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示する。

ウ　時間　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示する。

f. RESEARCH PROJECT 1・2は必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

g. RESEARCH PROJECT 1の指導は原則として水曜5限に行う。

卒業論文1・2について【14年次生以前】

(1) 2015年度より，「卒業論文」は通年科目からセメスター制に変更した。学生は3年次の12月（年度によっては1月）に卒業論文ガイダンスを受け，指導にしたがって履修すること。また，他の科目と同様，春学期に卒業論文1を，秋学期に卒業論文2をLoyolaで履修登録しなければならない。3月の在校生ガイダンスでメンターを発表するので，その後はメンターの指導を受けながら作成する。

(2) 卒業論文1・2を同時に履修することはできない。長期交換留学プログラムに参加した学生については別途規定を定める。当該学生は交換留学中も学科ホームページにある学科内掲示板の指示に従うこと。

(3) 卒業論文形式規則

ア　用語

日本語または英語。論文の途中で用語を変更してはならない。

イ　枚数

日本語論文は，とびらと目次を除いて25頁程度（注と引証資料は25頁に含まれる）。ワードプロセッサーを使用すること（A4サイズの用紙に1行35字，1ページ25行）。英語論文は，7,000～8,000 words程度。日英どちらも上限は定めない。

ウ　その他

論文の細かい書式等については，英文学科ホームページ上の「卒業論文の手引」に従うこと。必ず学科指定のファイルに綴じて期限内に提出すること。

(4) 提出要領は下記のとおりである。

ア　期間　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示する。

イ　場所　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示する。

ウ　時間　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示する。

(5) 卒業論文は必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

(6) 卒業論文1の指導は原則として水曜5限に行う。

15年次生以降

① 学科科目について

Ⅰ 必修科目

(1) 語学・基礎科目（Foundation Skills）について

a. READING & RESEARCH 1・2，CRITICAL READING 1・2，DISCUSSION & PRESENTATION 1・2，WRITING WORKSHOP 1・2は指定されたクラスに参加すること。

b. MORNING ENGLISH 2の単位を修得するためには，TOEFLのスコア提出が必要である。毎年12月頃に学内で行われるTOEFL ITP(Institutional Testing Program)の受験機会を利用するか，個別にTOEFL iBT(Internet-based Testing)受験の手続きを行い，テストの結果を2月1日までに学科に提出すること。スコアの提出がない場合は，MORNING ENGLISH 2の単位の修得ができないので注意すること。

【15年次生】

c. カリキュラムの改変に伴い，15年次生と16年次生以降では一部科目の履修度が異なっている。
（HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1・2は15年次生にとって必修科目，16年次生以降にとって選択必修科目）
開講科目担当表は16年次生以降向けの形式にしているが，15年次生は標準配当表に基づいた履修度が適用されるため，必修科目のままである。開講科目担当表を確認する際は注意すること。

(2) 専門・基礎科目について

【16年次生以降】

1年次にSTRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1・2を履修すること。

【15年次生】

1年次にSTRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1・2を，2・3・4年次にHISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1・2を計画的に履修すること。

(3) ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1・2とCLIL-BASED SEMINAR 1・2について

a. ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1・2とCLIL-BASED SEMINAR 1・2は，Loyolaで行う抽選登録をもってクラス分けを行う。春学期と秋学期の抽選登録期間に必ずエントリーをすること。詳細は，学科ガイダンスで配布する演習科目についての資料を参照すること。なお，再履修の学生は学科が履修クラスを指定するため，学科に再履修希望届を提出すること。

b. 抽選エントリーに当選したADVANCED ACADEMIC ENGLISHとCLIL-BASED SEMINARについては，履修登録期間中の削除を認めない。

【16年次生以降】

c. 16年次生以降の学生は，CLIL-BASED SEMINAR 2の単位を修得するためには，TEAPのスコア提出が必要である。毎年12月に学内で行われるTEAPを受験すること。スコアの提出がない場合は，CLIL-BASED SEMINAR 2の単位修得ができないので，注意すること。

(4) RESEARCH PROJECT 1・2について

a. 学生は3年次の12月にRESEARCH PROJECT 1・2に関するガイダンスを受け，指導にしたがってRESEARCH PROJECT 1・2を履修する必要がある。詳細は共通ページp.96を参照すること。

Ⅱ 選択必修科目

(1) 専門・研究科目について

【16年次生以降】

a. 2・3・4年次にHISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1・2・3・4, HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1・2の中から適宜計画的に履修すること。

b. 2年次の年度途中に，British Studies, American Studies, Language Studiesの3コースの中から専門としたいコースについて学科に希望票を提出すること。提出時期については追って指示する。各学生がどのコースに所属するかについては，3月末の在校生ガイダンスで発表される。
c. 3年次に，専門とするコースのSeminarを履修すること。
d. ENGLISH STUDIES SEMINAR 1・2，AMERICAN STUDIES SEMINAR 1・2，LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1・2は，Loyolaで行う抽選登録をもってクラス分けを行う。春学期と秋学期の抽選登録期間に必ずエントリーをすること。なお，再履修の学生は学科が履修クラスを指定するため，学科に再履修希望届を提出すること。
e. SEMINAR 1とSEMINAR 2は，それぞれ異なる教員のものを履修しなければならない。
f. 2017年度より，抽選エントリーに当選した科目も履修登録期間中に削除することができるが，SEMINARについては削除を認めない。
g. 選択必修科目については，必要単位を超えて履修しても，超過分を選択科目として充当することはできない。

【15年次生】
a. 2年次の年度途中に，British Studies, American Studies, Language Studiesの3コースの中から専門としたいコースについて学科に希望票を提出すること。提出時期については追って指示する。各学生がどのコースに所属するのかについては，3月末の在校生ガイダンスで発表される。
b. 3年次に，専門とするコースのSeminarを履修すること。
c. ENGLISH STUDIES SEMINAR 1・2，AMERICAN STUDIES SEMINAR 1・2，LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1・2は，Loyolaで行う抽選登録をもってクラス分けを行う。春学期と秋学期の抽選登録期間に必ずエントリーをすること。なお，再履修の学生は学科が履修クラスを指定するため，学科に再履修希望届を提出すること。
d. SEMINAR 1とSEMINAR 2は，それぞれ異なる教員のものを履修しなければならない。
e. 2017年度より，抽選エントリーに当選した科目も履修登録期間中に削除することができるが，SEMINARについては削除を認めない。
f. 選択必修科目については，必要単位を超えて履修しても，超過分を選択科目として充当することはできない。

Ⅲ　選択科目

(1) 開講科目担当表の履修度の列を参照し，専門とするコースの選択科目を8単位以上履修すること。
(2) 英語によって行われる講義を4単位以上履修すること。なお，対象はSPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES／SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES／SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIESの末尾にIN ENGLISHと記載された科目のみとなる。
(3) 他学部・他学科の学科科目（外国語を除き，実習以外の課程科目〈科目コード620000番台〉を含む）は，文学部横断型人文学プログラムと合わせて，14単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。
(4) 科目コードが同一コードでも，授業内容が異なっていれば履修することができる。
(5) 英文学科開講科目中，PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1 & 2，PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1 & 2，「教科に関する科目」を除く選択科目については，担当教員，科目名が同じものを繰り返し履修しても，卒業に必要な単位として算入される。ただし，同一科目を繰り返し履修するためには，前年度と内容が異なることを確認し，担当教員の許可を得なければならない。
(6) PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1 & 2，PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1 & 2については，TEAPないしTOEFLのスコアによる履修制限がある。教職課程履修者以外の履修は認めない。また，前者を2単位以上修得していない場合は，後者を履修することはできない。修得した単位は，Language Studiesを専門とする学生のみ自学科専門コース選択科目として算入可能。その他のコース選択者が履修した場合は各コースの選択科目としては算入されないが，英文学科の選択科目としては算入される。
(7) 学科開講「教科に関する科目」はLanguage Studiesを専門とする学生もしくは教職課程を履修している学生のみ履修することができる。
単位修得した場合，Language Studiesの学生は自学科専門コース選択科目として充当され，それ以外の学生は他学部他学科科目として充当される。
(8) 2019年度より学科開講「教科に関する科目」のうち，「英文法概説Ⅰ」「英文法概説Ⅱ」に限り，全ての学生が履修できることとした。
また単位修得した場合，18年次生以前は従前の取扱い(7)のままだが，19年次生以降の学生については，Language Studiesの学生の場合，自学科専門コース選択科目として充当され，それ以外の学生はコース外の選択科目として充当される。

14年次生以前

① 学科科目について

Ⅰ 必修科目

(1) SPEAKING 1・2，WRITING SKILLS 1・2および INTEGRATED SKILLS 1・2は指定されたクラスに参加すること。

(2) 1年次にSPEAKING 1・2，WRITING SKILLS 1・2のいずれかの単位を修得していない者は，2年次にINTEGRATED SKILLS 1とこれらの科目を同時に履修することができない。また，INTEGRATED SKILLS 1の単位を修得していない者は，INTEGRATED SKILLS 2を履修することができない。

(3) INTEGRATED SKILLS 1・2を履修するためには，TOEFLのスコア提出が必要。毎年12月頃学内で行われるTOEFL ITP（Institutional Testing Program）の受験機会を利用するか，個別にTOEFL iBT（Internet-based Testing）受験の手続きを行い，テストの結果を2月1日までに学科に提出すること。スコアの提出がない場合は，履修することができないので注意すること。

(4) カリキュラムの改変により，2018年度からINTENSIVE READING 1・2・3・4，SPEAKING 1・2，WRITING SKILLS 1・2およびINTEGRATED SKILLS 1・2は開講しない。未修得者についてはp.95のカリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置についてを参照し，読替科目を履修すること。なお，READING & RESEARCH 1・2，CRITICAL READING 1・2，DISCUSSION & PRESENTATION 1・2，WRITING WORKSHOP 1・2，ADAVANCED ACADEMIC ENGLISH 1・2およびCLIL-BASED SEMINAR 1・2を読替科目として履修する場合は履修登録時に学科長に相談し，クラスの指定を受けること。

Ⅱ 選択必修科目

(1) 基礎科目について

a. 1・2年次で16単位分を選び，履修する。同一科目を繰り返し履修しても卒業単位には認められない。

b. 担当教員が異なっていても，重複履修不可。2度以上履修しても，卒業に必要な単位数に算入できないので注意すること。

c. 16単位を超えて履修した場合，その超過分は選択科目として卒業単位に充当される。ただし，10年次生以降については選択必修科目のうちの基礎科目を16単位を超えて履修しても，超過分を選択科目として充当することはできない。

d. カリキュラムの改変により，基礎科目の科目数が減少した。開講科目の履修をもって必要単位数を満たすことができない場合は，学科が読み替えとなる科目を指定するため，履修登録時に学科長へ相談すること。

(2) 演習科目について

a. 2018年度より抽選科目ではなくなった。通常科目と同様に履修登録をすること。

b. 演習科目は，同じ教員のものを履修してもよいが，すでに履修した演習科目と内容が異なることを担当教員に確認し，許可を得なければならない。

Ⅲ 選択科目

(1) 他学部・他学科の学科科目（外国語を除き，実習以外の課程科目〈科目コード620000番台〉を含む）は，文学部横断型人文学プログラム，英文学科開講「教科に関する科目」と合わせて，20単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。

(2) 「英語科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」については，英文学科生は，英語学科開講ではなく，英文学科開講の英語科教育法を履修しなければならない。原則として，Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの順番で履修すること。教職課程履修者以外の履修は認めない。11年次生以降は，TEAPないしTOEFLの点数による履修制限がある。

(3) 2011年度より科目コードを簡素化したが，同一コードでも授業内容が異なっていれば履修することができる。

(4) 英文学科開講科目中，英語科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳと「教科に関する科目」を除く選択科目については，担当教員，科目名が同じものを繰返し履修しても，卒業に必要な単位として算入される。ただし，同一科目を繰返し履修するためには，前年度と内容が異なることを確認し，担当教員の許可を得なければならない。

Ⅳ 卒業論文1・2について

学生は3年次の12月に卒業論文ガイダンスを受け，指導にしたがって卒業論文1・2を履修する必要がある。詳細は共通ページp.96を参照すること。

4. 開講科目担当表

15年次生以降

学科科目（必修科目）・・・44単位（16年次生以降）

・・・64単位（15年次生）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	200003	ELT101-16m00	MORNING ENGLISH 1	2	春	＊皆川祐太 CHEETHAM Dominic PINNER Richard LOCKE Brian	1		
	200004	ELT102-16m00	MORNING ENGLISH 2	2	秋	＊皆川祐太 CHEETHAM Dominic PINNER Richard LOCKE Brian	1		
	200005	ELT103-16m00	READING & RESEARCH 1	4	春	永富友海	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	西能史	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	山口和彦	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	松本朗	1		
			READING & RESEARCH 1	4	休講		1		
	200006	ELT104-16m00	READING & RESEARCH 2	4	秋	永富友海	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	西能史	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	山口和彦	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	松本朗	1		
			READING & RESEARCH 2	4	休講		1		
	200012	ELT105-16e00	DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	CHEETHAM Dominic	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	＊DILLON Thomas	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	PINNER Richard	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	LOCKE Brian	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	＊RENJEL Renee	1		
	200013	ELT106-16e00	DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	CHEETHAM Dominic	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	＊DILLON Thomas	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	PINNER Richard	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	LOCKE Brian	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	＊RENJEL Renee	1		
	200023	ELT107-16m00	WRITING WORKSHOP 1	2	春	＊BERMAN Naomi	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	PINNER Richard	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	＊DILLON Thomas	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	城座沙蘭	2		2019 年度開講科目は教職課程の単位対象外
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	LOCKE Brian	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	＊RENJEL Renee	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	休講		2		
	200024	ELT108-16m00	WRITING WORKSHOP 2	2	秋	＊BERMAN Naomi	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	PINNER Richard	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	＊DILLON Thomas	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	城座沙蘭	2		2019 年度開講科目は教職課程の単位対象外
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	LOCKE Brian	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	＊RENJEL Renee	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	休講		2		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	200032	ELT201-16m00	CRITICAL READING 1	2	春	城座沙蘭	2		
			CRITICAL READING 1	2	春	＊浦口理麻	2		
			CRITICAL READING 1	2	春	飯野友幸	2		
			CRITICAL READING 1	2	春	舟川一彦	2		
	200033	ELT202-16m00	CRITICAL READING 2	2	秋	城座沙蘭	2		
			CRITICAL READING 2	2	秋	飯野友幸	2		
			CRITICAL READING 2	2	秋	増井志津代	2		
			CRITICAL READING 2	2	秋	舟川一彦	2		
	200043	ELT203-16e00	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	＊RALPH Barnaby	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	休講		3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	CHEETHAM Dominic	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	LOCKE Brian	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	＊DILLON Thomas	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	PINNER Richard	3		[21名]
	200044	ELT204-16e00	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	＊RALPH Barnaby	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	休講		3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	LOCKE Brian	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	＊DILLON Thomas	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	PINNER Richard	3		[21名]
	213440	ELT415-16e00	CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	CHEETHAM Dominic	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	PINNER Richard	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	LOCKE Brian	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	＊DILLON Thomas	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	＊RALPH Barnaby	4	○	[21名]
	213441	ELT416-16e00	CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	PINNER Richard	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	LOCKE Brian	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	＊DILLON Thomas	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	＊RALPH Barnaby	4	○	[21名]
	200504	LNG203-16m00	STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 1	2	春	池田真	1		
	200505	LNG204-16m00	STRUCTURE OF THE ENGLISH LANGUAGE 2	2	秋	＊古田直肇	1		
	200703	GRP403-16m00	RESEARCH PROJECT 1 : SEMINAR	2	春	英文学科教員	4		
	200704	GRP404-16m00	RESEARCH PROJECT 2 : TUTORIAL	2	秋	英文学科教員	4		

学科科目（選択必修科目）・・20単位（16年次生以降）

・・4単位（15年次生）注1の科目は15年次生にとっては必修科目である。

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目（Lecture）	200305	ELT207-16m00	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 1	2	春	西能史	2～4		[135名], 注1
	200306	ELT208-16m00	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 2	2	秋	舟川一彦	2～4		[135名], 注1
	200307	ELT209-16m00	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 3	2	春	永富友海	2～4		[135名], 注1
	200308	ELT210-16m00	HISTORY OF ENGLISH LITERATURE & CULTURE 4	2	秋	松本朗	2～4		[135名], 注1

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目（Lecture）		200407	ELT213-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1	2	秋	増井志津代	2～4		[135名], 注1
		200408	ELT214-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2	2	秋	大塚寿郎	2～4		[135名], 注1
		200409	ELT215-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 3	2	春	飯野友幸	2～4		[135名], 注1
		200410	ELT216-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 4	2	秋	山口和彦	2～4		[135名], 注1
		200601	LNG205-16m00	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 1	2	春	池田真	2～4		注1
		200602	LNG206-16m00	HISTORY OF THE ENGLISH LANGUAGE 2	2	秋	池田真	2～4		注1
選択必修科目(Seminar)	British Studie	213434	ELT411-16m00	ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2	春	舟川一彦	3・4		[8名]
				ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2	春	永富友海	3・4		[8名]
				ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2	春	松本朗	3・4		[8名]
				ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2	春	＊松村伸一	3・4		[8名]
				ENGLISH STUDIES SEMINAR 1	2	春	西能史	3・4		[8名]
		213435	ELT412-16m00	ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2	秋	舟川一彦	3・4		[8名]
				ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2	秋	永富友海	3・4		[8名]
				ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2	秋	松本朗	3・4		[8名]
				ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2	秋	＊松村伸一	3・4		[8名]
				ENGLISH STUDIES SEMINAR 2	2	秋	西能史	3・4		[8名]
	American Studies	213436	ELT413-16m00	AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2	春	山口和彦	3・4		[11名]
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2	春	飯野友幸	3・4		[11名]
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2	春	大塚寿郎	3・4		[11名]
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2	休講		3・4		
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 1	2	休講		3・4		
		213437	ELT414-16m00	AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2	秋	飯野友幸	3・4		[11名]
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2	秋	大塚寿郎	3・4		[11名]
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2	秋	増井志津代	3・4		[11名]
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2	休講		3・4		
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2	休講		3・4		
				AMERICAN STUDIES SEMINAR 2	2	休講		3・4		
	Language Studies	213438	LNG401-16m00	LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2	春	城座沙蘭	3・4		[10名]
				LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2	春	＊下永裕基	3・4		[10名]
				LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2	秋	城座沙蘭	3・4		[10名]
				LANGUAGE STUDIES SEMINAR 1	2	秋	＊下永裕基	3・4		[10名]
		213439	LNG402-16m00	LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2	2	春	池田真	3・4		[20名]
				LANGUAGE STUDIES SEMINAR 2	2	秋	池田真	3・4		[20名]

学科科目（選択科目）・・・30単位（16年次生以降）
・・・26単位（15年次生）

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	British Studies	214430	ELT303-16m00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 1	2	2Q	松本　朗	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 1	2	休講		2～4		
				SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 1	2	春	＊齊藤貴子	2～4		
		214431	ELT304-16e00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 1	2	春	＊新井潤美	2～4	○	
				SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 1	2	春	CHEETHAM Dominic	2～4	○	
				SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 1	2	休講		2～4	○	
		214432	ELT305-16m00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 2	2	秋	永富友海	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES 2	2	秋	＊浦口理麻	2～4		
		214433	ELT306-16e00	SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 2	2	秋	＊CUNNINGHAM Neal	2～4	○	
				SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 2	2	休講		2～4	○	
				SPECIAL TOPICS IN BRITISH STUDIES IN ENGLISH 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	2～4	○	
	American Studies	214530	ELT309-16m00	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1	2	春	山口和彦	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1	2	春	飯野友幸	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1	2	春	＊高尾直知	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1	2	春	＊辻　秀雄	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 1	2	1Q	大塚寿郎	2～4		
		214531	ELT310-16e00	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES IN ENGLISH 1	2	3Q	増井志津代	2～4	○	
		214532	ELT311-16m00	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 2	2	秋	飯野友幸	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 2	2	秋	＊高尾直知	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES 2	2	秋	＊辻　秀雄	2～4		
		214533	ELT312-16e00	SPECIAL TOPICS IN AMERICAN STUDIES IN ENGLISH 2	2	休講		2～4	○	
	Language Studies	214630	LNG303-16m00	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES 1	2	春	城座沙蘭	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES 1	2	休講		2～4		
		214632	LNG305-16e00	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES IN ENGLISH 1	2	1Q	PINNER Richard	2～4	○	
		214631	LNG304-16m00	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES 2	2	秋	城座沙蘭	2～4		
				SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES 2	2	秋	＊下永裕基	2～4		
		214633	LNG306-16e00	SPECIAL TOPICS IN LANGUAGE STUDIES IN ENGLISH 2	2	秋	PINNER Richard	2～4	○	
	その他 注2	214726	ELT315-16m00	TRANSLATION THEORY 1	2	春	コーディネータ 飯野友幸	2～4		輪講
		214727	ELT316-16m00	TRANSLATION THEORY 2	2	秋	コーディネータ 永富友海	2～4		輪講
		214732	ELT317-16m00	TRANSLATION WORKSHOP : ENGLISH-JAPANESE 1	2	春	＊眞野　泰	2～4		［10名］
		214733	ELT318-16m00	TRANSLATION WORKSHOP : ENGLISH-JAPANESE 2	2	秋	＊眞野　泰	2～4		［10名］
		214740	ELT319-16m00	TRANSATLANTIC/TRANSPACIFIC LITERATURE	2	春	＊宇沢美子	2～4		
		214741	ELT320-16m00	ADAPTATION STUDIES 1	2	春	＊杉野健太郎	2～4		
		214742	ELT321-16m00	ADAPTATION STUDIES 2	2	休講		2～4		

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	その他 注2	214743	ELT322-16m00	ANGLOPHONE LITERATURE	2	秋	＊川　端　康　雄	2～4		
		174004	ART303-14j00	西洋美術史	2					(他) 史学科
		501367	ANA311-50e00	TOPICS IN AMERICAN HISTORY	2					(他) 外国語学部
		522100	GST304-50j00	海を越える女性史	2					(他) 外国語学部
		ART201	ART201-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY / VISUAL CULTURE 1	4					(他) 国際教養学部
		ART250	ART250-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY / VISUAL CULTURE 2	4					(他) 国際教養学部
	教職・教科教育法／Language Studies 注3	209115	LGE305-16m00	PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1	2	春	池　田　　真	2		教職課程履修者以外履修不可，履修上の注意Ⅲ(6)参照
		209116	LGE306-16m00	PRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2	2	秋	＊北　原　延　晃	2		
		209121	LGE307-16m00	PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 1A	2	春	池　田　　真	3		
		209122	LGE308-16m00	PRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHING 2A	2	秋	＊石　崎　陽　一	3		
	学科開講「教科に関する科目」／Language Studies 注4	210001	LGE201-16e00	異文化コミュニケーションⅠ	2	春	＊RENJEL Renee	2～4	○	英文法概説Ⅰ・Ⅱ以外は教職課程履修者，もしくはLanguage Studies選択者以外履修不可，履修上の注意Ⅲ(7)(8)参照
		210002	LGE202-16e00	異文化コミュニケーションⅡ	2	秋	＊RENJEL Renee	2～4	○	
		210022	LGE213-16m00	英語圏文学と英語教育Ⅰ	2	春	＊武　岡　由樹子	2～4		
		210023	LGE214-16m00	英語圏文学と英語教育Ⅱ	2	秋	＊武　岡　由樹子	2～4		
		210006	LGE203-16m00	受験英語指導研究	2	春	＊石　崎　陽　一	2～4		
		210028	LGE218-16m00	英語語彙指導研究Ⅰ	2	春	＊滝　沢　秀　男	2～4		
		210029	LGE219-16m00	英語語彙指導研究Ⅱ	2	秋	＊滝　沢　秀　男	2～4		
		210009	LGE204-16m00	小学校英語教育研究	2	春	藤　田　　保	2～4		
		210010	LGE205-16m00	英文法概説Ⅰ	2	春	＊長　瀬　浩　平	2～4		
		210011	LGE206-16m00	英文法概説Ⅱ	2	秋	＊長　瀬　浩　平	2～4		
		210012	LGE207-16m00	英語学概説Ⅰ	2	春	＊下　永　裕　基	2～4		
		210013	LGE208-16m00	英語学概説Ⅱ	2	秋	＊鈴　木　夏　代	2～4		
		210030	LGE220-16m00	第二言語習得論	2	秋	池　田　　真	2～4		
		210024	LGE215-16m00	英語学習評価論	2	秋	佐　藤　敬　典	2～4		
		210016	LGE209-16m00	英語授業研究Ⅰ	2	春	横　本　勝　也	2～4		
		210017	LGE210-16m00	英語授業研究Ⅱ	2	秋	横　本　勝　也	2～4		
		210025	LGE216-16e00	教室英語スキルⅠ	2	春	逸　見　ｼｬﾝﾀｰﾙ	2～4	○	[36名]
		210026	LGE217-16e00	教室英語スキルⅡ	2	秋	逸　見　ｼｬﾝﾀｰﾙ	2～4	○	[36名]
		210020	LGE211-16m00	英語と社会Ⅰ	2	春	PINNER Richard	2～4	○	
		210021	LGE212-16m00	英語と社会Ⅱ	2	秋	＊鈴　木　利　彦	2～4		
		210031	LGE221-16m00	英語発音指導研究	2	秋	＊出　崎　彰　人	2～4		
	その他		文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」，p.29を参照すること						14単位まで選択科目に算入可
			他学部他学科科目（語学科目を除く） 課程科目（実習を除く）	各開講科目担当表を参照						

注 1　15 年次生は必修，16 年次生以降は選択必修として履修すること。

注 2　各コースの選択科目としては算入されない。(ただし自学科の選択科目としては算入される)

注 3　Language Studies 選択者のみ自学科専門コース選択科目に算入可能。その他のコース選択者が履修した場合は，専門コース外の自学科選択科目として算入される。

注 4　Language Studies 選択者のみ自学科専門コース選択科目に算入可能。
その他のコース選択者が履修した場合は，他学部・他学科科目と同様に取り扱う。ただし，「英文法概説Ⅰ」「英文法概説Ⅱ」に限り，19 年次生以降のその他のコース選択者が履修した場合は，専門コース外の自学科選択科目として算入される。

14年次生以前

学科科目（必修科目）・・・38単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	200005	ELT103-16m00	READING & RESEARCH 1	4	春	永富友海	1		科目の読み替えについてはp.95を参照。
			READING & RESEARCH 1	4	春	西能史	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	山口和彦	1		
			READING & RESEARCH 1	4	春	松本朗	1		
			READING & RESEARCH 1	4	休講		1		
	200006	ELT104-16m00	READING & RESEARCH 2	4	秋	永富友海	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	西能史	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	山口和彦	1		
			READING & RESEARCH 2	4	秋	松本朗	1		
			READING & RESEARCH 2	4	休講		1		
	200012	ELT105-16e00	DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	CHEETHAM Dominic	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	＊DILLON Thomas	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	PINNER Richard	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	LOCKE Brain	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 1	4	春	＊RENJEL Renee	1		
	200013	ELT106-16e00	DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	CHEETHAM Dominic	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	＊DILLON Thomas	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	PINNER Richard	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	LOCKE Brain	1		
			DISCUSSION & PRESENTATION 2	4	秋	＊RENJEL Renee	1		
	200023	ELT107-16m00	WRITING WORKSHOP 1	2	春	＊BERMAN Naomi	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	PINNER Richard	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	＊DILLON Thomas	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	城座沙蘭	2		※
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	LOCKE Brian	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	春	＊RENJEL Renee	2		
			WRITING WORKSHOP 1	2	休講		2		
	200024	ELT108-16m00	WRITING WORKSHOP 2	2	秋	＊BERMAN Naomi	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	PINNER Richard	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	＊DILLON Thomas	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	城座沙蘭	2		※
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	LOCKE Brian	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	秋	＊RENJEL Renee	2		
			WRITING WORKSHOP 2	2	休講		2		
	200043	ELT203-16e00	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	＊RALPH Barnaby	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	休講		3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	CHEETHAM Dominic	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	LOCKE Brian	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	＊DILLON Thomas	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 1	2	春	PINNER Richard	3		[21名]
	200044	ELT204-16e00	ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	＊RALPH Barnaby	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	休講		3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	LOCKE Brian	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	＊DILLON Thomas	3		[21名]
			ADVANCED ACADEMIC ENGLISH 2	2	秋	PINNER Richard	3		[21名]

※2019年度開講科目は教職課程の単位対象外

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	213440	ELT415-16e00	CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	CHEETHAM Dominic	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	PINNER Richard	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	LOCKE Brian	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	＊DILLON Thomas	4	○	[21名] 科目の読み替えについてはp.95を参照。
			CLIL-BASED SEMINAR 1	2	春	＊RALPH Barnaby	4	○	[21名]
	213441	ELT416-16e00	CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	CHEETHAM Dominic	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	PINNER Richard	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	LOCKE Brian	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	＊DILLON Thomas	4	○	[21名]
			CLIL-BASED SEMINAR 2	2	秋	＊RALPH Barnaby	4	○	[21名]
	200032	ELT201-16m00	CRITICAL READING 1	2	春	城　座　沙　蘭	2		
			CRITICAL READING 1	2	春	＊浦　口　理　麻	2		
			CRITICAL READING 1	2	春	飯　野　友　幸	2		
			CRITICAL READING 1	2	春	舟　川　一　彦	2		
	200033	ELT202-16m00	CRITICAL READING 2	2	秋	城　座　沙　蘭	2		科目の読み替えについてはp.95を参照。
			CRITICAL READING 2	2	秋	飯　野　友　幸	2		
			CRITICAL READING 2	2	秋	増　井　志津代	2		
			CRITICAL READING 2	2	秋	舟　川　一　彦	2		
	200701	GRP401-16m00	卒業論文 1	3	春	英文学科教員	4		
	200702	GRP402-16m00	卒業論文 2	3	秋	英文学科教員	4		

学科科目（選択必修科目）・・・24単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	基礎科目	200301	ELT205-16m00	英文学史Ⅰ	2	春	西　能史	2～4		
		200302	ELT206-16m00	英文学史Ⅱ	2	秋	舟川一彦	2～4		
		200401	ELT211-16m00	米文学史Ⅰ	2	秋	増井志津代	2～4		
		200402	ELT212-16m00	米文学史Ⅱ	2	秋	大塚寿郎	2～4		
		200502	LNG201-16m00	英文法 1	2	春	池田　真	1		
		200503	LNG202-16m00	英文法 2	2	秋	*古田直肇	1		
		200604	LNG207-16m00	英語史 1	2	春	池田　真	1・2		
		200605	LNG208-16m00	英語史 2	2	秋	池田　真	1・2		
選択必修科目（演習科目）注1	イギリス文学系列	213422	ELT401-16m00	イギリス文学演習Ⅰa	2	春	舟川一彦	3・4		
		213424	ELT403-16m00	イギリス文学演習Ⅱa	2	春	松本　朗	3・4		
		213426	ELT405-16m00	イギリス文学演習Ⅲa	2	春	永富友海	3・4		
		213428	ELT407-16m00	イギリス文学演習Ⅳa	2	春	西　能史	3・4		
		213430	ELT409-16m00	イギリス文学演習Ⅴa	2	春	*松村伸一	3・4		
		213423	ELT402-16m00	イギリス文学演習Ⅰb	2	秋	舟川一彦	3・4		
		213425	ELT404-16m00	イギリス文学演習Ⅱb	2	秋	松本　朗	3・4		
		213427	ELT406-16m00	イギリス文学演習Ⅲb	2	秋	永富友海	3・4		
		213429	ELT408-16m00	イギリス文学演習Ⅳb	2	秋	西　能史	3・4		
		213431	ELT410-16m00	イギリス文学演習Ⅴb	2	秋	*松村伸一	3・4		
	アメリカ文学系列	213522	ELT417-16m00	アメリカ文学演習Ⅰa	2	春	大塚寿郎	3・4		
		213524	ELT419-16m00	アメリカ文学演習Ⅱa	2	春	飯野友幸	3・4		
		213526	ELT421-16m00	アメリカ文学演習Ⅲa	2	休講		3・4		
		213528	ELT423-16m00	アメリカ文学演習Ⅳa	2	休講		3・4		
		213530	ELT424-16m00	アメリカ文学演習Ⅴa	2	休講		3・4	○	
		213532	ELT426-16m00	アメリカ文学演習Ⅵa	2	春	山口和彦	3・4		
		213523	ELT418-16m00	アメリカ文学演習Ⅰb	2	秋	大塚寿郎	3・4		
		213525	ELT420-16m00	アメリカ文学演習Ⅱb	2	休講		3・4		
		213527	ELT422-16m00	アメリカ文学演習Ⅲb	2	秋	増井志津代	3・4		
		213531	ELT425-16m00	アメリカ文学演習Ⅴb	2	秋	飯野友幸	3・4		
		213533	ELT427-16m00	アメリカ文学演習Ⅵb	2	休講		3・4		
	英語学系列	213622	LNG403-16m00	英語学演習Ⅰa	2	春	池田　真	3・4		
		213624	LNG405-16m00	英語学演習Ⅱa	2	春	城座沙蘭	3・4		
		213626	LNG407-16m00	英語学演習Ⅲa	2	春	*下永裕基	3・4		
		213623	LNG404-16m00	英語学演習Ⅰb	2	秋	池田　真	3・4		
		213625	LNG406-16m00	英語学演習Ⅱb	2	秋	城座沙蘭	3・4		
		213627	LNG408-16m00	英語学演習Ⅲb	2	秋	*下永裕基	3・4		

注1　演習科目は，すでに履修した演習科目と内容が異なることを担当教員に確認し，許可を得た場合に限り同じ教員のものを履修してよい。

学科科目（選択科目）・・・36単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	イギリス文学系列	214420	ELT301-16m00	イギリス文学講義	2	2Q	松本　朗	2～4		
				イギリス文学講義	2	休講		2～4		
				イギリス文学講義	2	春	＊齊藤貴子	2～4		
				イギリス文学講義	2	春	CHEETHAM Dominic	2～4	○	
		214421	ELT302-16m00	イギリス文学講義	2	春	＊新井潤美	2～4	○	
				イギリス文学講義	2	秋	永富友海	2～4		
				イギリス文学講義	2	秋	＊CUNNINGHAM Neal	2～4	○	
				イギリス文学講義	2	秋	CHEETHAM Dominic	2～4	○	
				イギリス文学講義	2	秋	＊浦口理麻	2～4		
				イギリス文学講義	2	休講		2～4		
	アメリカ文学系列	214520	ELT307-16m00	アメリカ文学講義	2	春	山口和彦	2～4		
				アメリカ文学講義	2	春	＊高尾直知	2～4		
				アメリカ文学講義	2	春	＊辻　秀雄	2～4		
				アメリカ文学講義	2	1Q	大塚寿郎	2～4		
				アメリカ文学講義	2	3Q	増井志津代	2～4	○	
		214521	ELT308-16m00	アメリカ文学講義	2	春	飯野友幸	2～4		
				アメリカ文学講義	2	秋	飯野友幸	2～4		
				アメリカ文学講義	2	秋	＊辻　秀雄	2～4		
				アメリカ文学講義	2	秋	＊高尾直知	2～4		
	英語学系列	214620	LNG301-16m00	英語学講義	2	春	城座沙蘭	2～4		
				英語学講義	2	1Q	PINNER Richard	2～4	○	
		214621	LNG302-16m00	英語学講義	2	秋	＊下永裕基	2～4		
				英語学講義	2	秋	城座沙蘭	2～4		
				英語学講義	2	秋	PINNER Richard	2～4	○	
	翻訳・言語表現系列	214740	ELT319-16m00	TRANSATLANTIC / TRANSPACIFIC LITERATURE	2	春	＊宇沢美子	2～4		
		214741	ELT320-16m00	ADAPTATION STUDIES 1	2	春	＊杉野健太郎	2～4		
		214742	ELT321-16m00	ADAPTATION STUDIES 2	2	休講		2～4		
		214743	ELT322-16m00	ANGLOPHONE LITERATURE	2	秋	＊川端康雄	2～4		
		214732	ELT317-16m00	TRANSLATION WORKSHOP : ENGLISH-JAPANESE 1	2	春	＊眞野　泰	2～4		［10名］
		214733	ELT318-16m00	TRANSLATION WORKSHOP : ENGLISH-JAPANESE 2	2	秋	＊眞野　泰	2～4		［10名］
		214720	ELT313-16m00	翻訳・言語表現講義	2	春	コーディネータ 飯野友幸	2～4		輪講
		214721	ELT314-16m00	翻訳・言語表現講義	2	秋	コーディネータ 永富友海	2～4		輪講
	教職・教科教育法	209111	LGE301-16m00	英語科教育法Ⅰ	2	春	池田　真	2		教職課程履修者以外履修不可，履修上の注意Ⅲ(2)参照 Ⅰ・ⅡはPRINCIPLES OF ENGLISH LANGUAGE TEACHINGと合併 Ⅲ・ⅣはPRACTICE IN ENGLISH LANGUAGE TEACHINGと合併
		209112	LGE302-16m00	英語科教育法Ⅱ	2	秋	＊北原延晃	2		
		209113	LGE303-16m00	英語科教育法Ⅲ	2	春	池田　真	3		
		209114	LGE304-16m00	英語科教育法Ⅳ	2	秋	＊石崎陽一	3		
	学科開講（教科に関する科目）注2	210001	LGE201-16e00	異文化コミュニケーションⅠ	2	春	＊RENJEL Renee	2～4	○	
		210002	LGE202-16e00	異文化コミュニケーションⅡ	2	秋	＊RENJEL Renee	2～4	○	
		210022	LGE213-16m00	英語圏文学と英語教育Ⅰ	2	春	＊武岡由樹子	2～4		
		210023	LGE214-16m00	英語圏文学と英語教育Ⅱ	2	秋	＊武岡由樹子	2～4		
		210006	LGE203-16m00	受験英語指導研究	2	春	＊石崎陽一	2～4		
		210028	LGE218-16m00	英語語彙指導研究Ⅰ	2	春	＊滝沢秀男	2～4		
		210029	LGE219-16m00	英語語彙指導研究Ⅱ	2	秋	＊滝沢秀男	2～4		
		210009	LGE204-16m00	小学校英語教育研究	2	春	藤田　保	2～4		

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科開講（教科に関する科目）注2	210010	LGE205-16m00	英文法概説Ⅰ	2	春	＊長瀬浩平	2～4		
		210011	LGE206-16m00	英文法概説Ⅱ	2	秋	＊長瀬浩平	2～4		
		210012	LGE207-16m00	英語学概説Ⅰ	2	春	＊下永裕基	2～4		
		210013	LGE208-16m00	英語学概説Ⅱ	2	秋	＊鈴木夏代	2～4		
		210030	LGE220-16m00	第二言語習得論	2	秋	池田真	2～4		
		210024	LGE215-16m00	英語学習評価論	2	秋	佐藤敬典	2～4		
		210016	LGE209-16m00	英語授業研究Ⅰ	2	春	横本勝也	2～4		
		210017	LGE210-16m00	英語授業研究Ⅱ	2	秋	横本勝也	2～4		
		210025	LGE216-16e00	教室英語スキルⅠ	2	春	逸見 ｼｬﾝﾀｰﾙ	2～4	○	[36名]
		210026	LGE217-16e00	教室英語スキルⅡ	2	秋	逸見 ｼｬﾝﾀｰﾙ	2～4	○	[36名]
		210020	LGE211-16m00	英語と社会Ⅰ	2	春	PINNER Richard	2～4	○	
		210021	LGE212-16m00	英語と社会Ⅱ	2	秋	＊鈴木利彦	2～4		
		210031	LGE221-16m00	英語発音指導研究	2	秋	＊出崎彰人	2～4		
	その他			他学部他学科科目(外国語を除く)課程科目（実習を除く）	各開講科目担当表を参照					20単位まで選択科目に算入可
				文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」p.29を参照すること			1～4		

注2　他学部他学科科目，文学部横断型人文学プログラムとあわせて20単位まで選択科目に算入可

ドイツ文学科

〔教育研究上の目的〕

総合的なドイツ語運用能力を習得し，古典から現代にいたるドイツ語圏の文学，思想，美術，音楽などを歴史的・文化的文脈のなかで考察する能力を養うこと

〔人材養成の目的〕

ドイツ語圏の文学・文化を広い視野において考察することを通じて，複眼的な視点，柔軟な判断力，高度な言語表現能力をもつ人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では，ドイツ語の学修とドイツ語圏を中心とする欧米の文学・文化の研究によって，以下の資質を備えた人材の養成を目的としており，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たした学生には，学位を授与します。

1. 総合的なドイツ語技能（読む・聞く・話す・書く）を修得することで，ドイツ語話者との共感に基づく高度なコミュニケーションを，日常会話から学問的議論まで様々なレベルにおいて実現する能力
2. 文学及び美術や音楽等，諸芸術の研究・享受により育まれた豊かな想像力と論理的創造的思考力をもって，古今の多種多様なテキストの意味内容を的確に把握する能力
3. 様々な時代や地域，文化現象における問題点，研究テーマを自ら発見し，分析的に考察する能力。またそれによって得た知識や見解をドイツ語ないし日本語で明晰に表現する能力
4. ドイツ語と英語の学修によって獲得された「複言語主義」的視点において，世界の多様さと豊穣さを認識し，多角的な視座から人間の来し方行く末を洞察する能力
5. 自国とは異種の思想・文化を歴史的社会的背景もろとも理解することで，他者に向かって開かれた精神性を身につけ，ドイツ語圏文化に関する広範かつ深い理解に基づいて，自国と欧米諸国との相互理解，文化交流に貢献する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，異文化間交流に寄与する資質と能力を開発・促進するため，ドイツ語の学修及びドイツ語圏文化の研究を軸に，次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 1・2年次では，総合的実践的なドイツ語能力（会話・読解・作文）を短期間で確実に体得できるよう，日本人とネイティブ教員が連携して実施する小人数の語学授業に能動的に参与させる。
2. 初年次においては，ドイツ語圏の言語・歴史・芸術に関する概括的な知識，文化研究の方法論を修得し，さらに人文科学研究における問題意識を培うための科目群を配置する。
3. 3・4年次では，ドイツ語圏の文学，諸芸術を主題とする多様な講義・演習，上級レベルのドイツ語科目を通じて学識を深化させると共に，批判的分析能力，総合的判断能力，実践的コミュニケーション力を養う。
4. 4年次には，在学中に修得した文化研究の手法及び知識の集大成として，また優れて学問的な論理構成力を身につけられるよう，教員の個別指導の下，日本語ないしドイツ語での卒業論文を作成させる。
5. 日独比較文化研究，文学部横断プログラム，他学部他学科開講科目の履修，またドイツ語圏大学への留学を通じて，自他の歴史や社会，文化に対する俯瞰的な視野の獲得と，より深い相互的理解の実現を図る。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

15年次生以降

全学共通科目	26単位	必　　修	2単位	［体育2単位］
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　　択	20単位	（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目	4単位	必　　修	4単位	
学科科目	94単位	学科専門科目（必修42単位，選択必修28単位，選択24単位）		
合　　計	124単位			

14年次生

全学共通科目	26単位	必　　修	2単位	［体育2単位］
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　　択	20単位	（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目	4単位	必　　修	4単位	
学科科目	96単位	学科専門科目（必修44単位，選択必修28単位，選択24単位）		
合　　計	126単位			

13年次生

全学共通科目	30単位	必　　修	10単位	体　　育　2単位
				外国語科目　8単位
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　　択	16単位	
学科科目	96単位	（必修44単位，選択必修28単位，選択24単位）		
合　　計	126単位			

2. 標準配当表

15年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※ 学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

（注１）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧［共通編］p.175 を参照。

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	必修（42単位）	ドイツ語Ⅰa ドイツ語Ⅰb ドイツ文学入門1 ドイツ文学入門2	6 6 2 2	ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb ドイツ文学研究基礎1 ドイツ文学研究基礎2	6 6 2 2	ドイツ現代文化論	2	卒業論文　1・2	4
						ドイツ文化・思想史　1・2			4
	選択必修（28単位）					学科科目A群 学科科目B群*			12 16
	選択（24単位）			学科科目Ｃ群					24

＊学科科目Ｂ群には２年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。
＊18 年次生以降を対象として，２年次秋学期に「在外履修」が実施される。詳細は，p.115 を参照のこと。

14年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※　学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※　語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

（注１）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧［共通編］p.175 を参照。

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（96単位）	必修（44単位）	ドイツ語Ⅰa ドイツ語Ⅰb ドイツ文学入門1 ドイツ文学入門2	6 6 2 2	ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb ドイツ文学研究基礎1 ドイツ文学研究基礎2	6 6 2 2	ドイツ現代文化論	2	卒業論文　1・2	6
						ドイツ文化・思想史　1・2			4
	選択必修（28単位）					学科科目A群 学科科目B群*			12 16
	選択（24単位）			学科科目 C 群					24

＊学科科目 B 群には 2 年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）	国語及び西洋史を履修することが望ましい							
	外国語科目必修（8単位）	英語	4	英語	4				

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（96単位）	必修（44単位）	ドイツ語Ⅰ ドイツ文学入門1 ドイツ文学入門2	12 2 2	ドイツ語Ⅱ ドイツ文学研究基礎1 ドイツ文学研究基礎2	12 2 2	ドイツ現代文化論	2	卒業論文 1** 卒業論文 2**	3 3
						ドイツ文化・思想史　1・2			4
	選択必修（28単位）					学科科目A群 学科科目B群*			12 16
	選択（24単位）			学科科目Ｃ群					24

＊　学科科目Ｂ群には２年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

**「卒業論文」は，2015 年度に「卒業論文 1」「卒業論文 2」に分割された。

3. 履修上の注意

在外履修 （以下の在外履修に関する規程は18年次生以降を対象とする）

(1) 在外履修は，ハインリヒ・ハイネ（デュッセルドルフ）大学との協定に基づき，ドイツ文学科が設定する留学制度である。2018 年度入学生より，(3)の条件を満たしたドイツ文学科学生は 5 名を上限として，所定の学科必修科目をハインリヒ・ハイネ（デュッセルドルフ）大学で履修することができる。在外履修を希望する学生が 5 名を超える場合は，学科内で選抜する。選抜時期およびその方法については別に定める。
(2) 在外履修期間は，原則として 2 年次秋学期の 1 学期間とする。
(3) 在外履修を行うためには，1 年次に「ドイツ語 Ia」および「ドイツ語 Ib」の成績が C 以上であり，「ドイツ文学入門 1」および「ドイツ文学入門 2」を修得していなければならない。また 2 年次春学期には「ドイツ語 IIa」および「ドイツ文学研究基礎 1」を修得しなければならない。
(4) 在外履修することができる学科科目は以下の 3 科目（10 単位）とし，ハインリヒ・ハイネ（デュッセルドルフ）大学で開講される所定のドイツ語の授業を受講し，本学科において単位認定を受けることによって，一括して単位換算される。3 科目（10 単位）とは，「ドイツ語 IIb」（6 単位），「ドイツ文学研究基礎 2」（2 単位），「ドイツ現代文化論」（2 単位）である。在外履修を行う者は，2 年次秋学期履修登録期間において，「ドイツ語 IIb（在外履修）」，「ドイツ文学研究基礎 2（在外履修）」，「ドイツ現代文化論（在外履修）」，計 3 科目の履修登録を行わなければならない。
(5) 当該 3 科目（10 単位）の成績評価は，在外履修終了時期にドイツ文学科が課する試験等によって一括して決定される。単位認定が不可（F）の場合は，次年度以降に当該 3 科目を順次履修しなければならない。
(6) 当該 3 科目に充当する所定の科目以外に，在外期間中に修得した単位は，4 単位まで学科科目 A または B 群の単位に換算することができる。
(7) 学科が認めるやむを得ない事情により，在外履修期間中に履修を中止して帰国した学生は，「ドイツ語 IIb」，「ドイツ文学研究基礎 2」に中途より参加し，「ドイツ語 IIb（在外履修）」，「ドイツ文学研究基礎 2（在外履修）」の成績判定を受けることができる。「ドイツ現代文化論」は次年度以降に履修しなければならない。
(8) 本学科の在外履修と従来型の交換留学とを共に行うこともできるが，時期的に両者が連続する場合には，在外履修の単位認定に関して学科の指示に従うこと。
(9) ドイツ語既習者として「ドイツ語 Ia」および「ドイツ語 Ib」の履修を免除された学生が在外履修を行う場合については，別に定める。
(10) 2 年次春学期終了時において，(3)の条件を満たさないなど，在外履修を行うのにふさわしくないとの判断を下された学生は，在外履修の認可を取り消される場合がある。

14年次生以降

① ドイツ文学科における年次について

ドイツ文学科の科目を履修する際，ドイツ文学科における年次によって履修できる科目とそうでない科目がある。学生番号上の数え方とは異なるので，下記の表をよく参照すること。

＜ドイツ文学科における年次＞

1 年次	ドイツ語Ⅰa・Ⅰbおよびドイツ文学入門1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。 選択科目C群は履修不可。（教職課程や他学部他学科科目を除く）
2 年次	ドイツ語Ⅱa・Ⅱbおよびドイツ文学研究基礎1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。（2年次履修可能な科目を除く） 選択科目C群は履修可能。
3 年次	ドイツ語Ⅱa・Ⅱbを8単位以上履修し終えた最初の年次。 ドイツ現代文化論を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。
4 年次	卒業論文１・2を登録する資格を有する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。

② 〈学科必修科目〉について

(1) ドイツ語Ⅰa・Ⅰbおよびドイツ語Ⅱa・Ⅱbについて
- a ドイツ語Ⅰa・Ⅰbの成績は，3名の担当者の合議により，春学期・秋学期各6単位が一括して評価される。
- b ドイツ語Ⅰaの6単位を修得しなければ，ドイツ語Ⅰbを履修することはできない。また当該年度において，ドイツ語Ⅰbの単位を修得できなかった者は，翌年度以降の秋学期に，学科が指定するクラスでドイツ語Ⅰbを再履修しなければならない。その場合，同じ年度の春学期に開講されるドイツ語Ⅰaにも出席することが望ましい（出席が推奨されるⅠaのクラスは学科が指定する。ただし，2度目のⅠaについては履修登録および単位取得はできない)。
- c ドイツ語Ⅰa･Ⅰbを修得しなければ，ドイツ語Ⅱa･Ⅱbを履修することはできない。
- d ドイツ語Ⅱa･Ⅱbの成績は，3名の担当者により，春学期・秋学期各2単位ずつ，計6科目が別個に評価される。
- e 春学期に開講されるドイツ語Ⅱaの各2単位を修得しなければ，それと連続して開講される秋学期のドイツ語Ⅱbの2単位を履修することはできない。
- f ドイツ語Ⅱbの単位の一部または全部を修得できなかった者は，翌年度以降の秋学期に，学科が指定するクラスでドイツ語Ⅱbを再履修しなければならない。その場合，同じ年度の春学期に開講されるドイツ語Ⅱaにも出席することが望ましい（出席が推奨されるⅡaのクラスは学科が指定する。ただし，2度目のⅡaについては履修登録および単位取得はできない)。

(2) ドイツ文学入門，ドイツ文学研究基礎について
- a 1年次にドイツ文学入門1・2を，2年次にドイツ文学研究基礎1・2を履修する。
- b ドイツ語Ⅰa・Ⅰbを未修の者は，ドイツ文学研究基礎1・2を登録することはできない。

(3) ドイツ現代文化論は，3年次春学期に履修する。

(4) ドイツ文化・思想史1・2は，3年次または4年次に履修可能だが，3年次に履修することが望ましい。

(5) 卒業論文１・2（4年次）については，④「卒業論文について」の項を参照。

(6) ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので，学科の指示に従うこと。

③ 〈学科選択必修・選択科目〉について

(1) 〈学科科目A群〉について
- a 学科科目A群（文献演習）は選択必修科目である。
- b ドイツ語Ⅱa・Ⅱbを8単位以上修得しなければ，A群（文献演習）を履修できない。A群の履修の前提条件となるドイツ語Ⅱa・Ⅱbの単位構成については，学科の指示に従うこと。
- c A群（文献演習）は3年次に3科目6単位，4年次に同じく3科目6単位を選択必修することが望ましい。余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
- d A群（文献演習）は同一科目を2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表の備考欄に（＋）と表示。
- e A群（文献演習）12単位のうち，日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティヴ教員担当の科目をそれぞれ最低4単位は修得しなければならない。
- f 留学等の事情により，上記のような履修が難しい場合には，履修方法等について留学前もしくは履修登録期間前に学科長へ相談すること。

(2) 〈学科科目B群〉について
- a 学科科目B群（ドイツ文学研究系列・ドイツ文化研究系列・ドイツ語学研究系列）は選択必修科目である。
- b ドイツ語Ⅱa・Ⅱbを8単位以上履修しなければ，B群を履修できない。ただし，2年次から履修できる科目はその限りではない。開講科目担当表の年次欄をよく参照すること。また，B群の履修の前提条件となるドイツ語Ⅱa・Ⅱbの単位構成については，学科の指示に従うこと。
- c 学科科目B群からは，合計16単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群に充当できる。
- d 2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入できる科目には，開講科目担当表の備考欄に（＋）と表示。

(3) 〈学科科目C群〉について
〈学科科目C群〉（選択科目）の欄に記載された本学科が推薦する科目以外でも，すべての他学部・他学科開講科目（語学科目を除き，実習以外の教職・学芸員課程科目＜科目コード620000番台＞を含む）はC群の単位に充当できる。ただし，各科目が設定している対象年次に適い，担当教員に受講の許可が得られた場合に限る。

④ 卒業論文について

(1) 卒業論文１・２は必修科目である。4年次の春学期に卒業論文１を，同じ年度の秋学期に卒業論文２を履修する。それぞれの科目は，他の科目と同様， Loyolaで履修登録しなければならない。
留学などにより，春学期に卒業論文１，同じ年度の秋学期に卒業論文２という原則どおりに履修できない学生は履修登録前に学科長の承認を受けること。

(2) 卒業論文１・２は，休学期間を除く3年以上在学し，ドイツ語Ⅰa・Ⅰb，ドイツ語Ⅱa・Ⅱb 8単位以上，および文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ履修登録できない。3年次に交換留学あるいは一般留学の形態でドイツ語圏の大学に留学し，在学期間4年（留学の1年間を含む）での卒業を希望する者はその限りではない。ただし卒業論文１・2を履修登録する前に，必ず学科長の承認を受けること。

(3) 卒業論文１の評価には，Ｐ（合格）・Ｘ（不合格）を使用する。
(4) 当該年度の春学期に卒業論文１の単位修得ができなかった場合は，同秋学期の卒業論文２を履修することができない。
(5) 留学等，正当と認められる理由により，4年次に卒業論文１・２の履修ができない場合には，学科の指示に従って履修計画をたてること。
(6) 上記，Loyolaでの履修登録のほかに，学科の定める手続きが必要であり，それを済ませない場合には卒業論文の提出資格を失う。年度初頭の4年次生対象学科ガイダンスにおいて，論文提出に関する注意事項が説明される。
(7) 装丁について
a　規格　　A4判横書き
b　綴じ方　　装本，簡易製本ないしは黒表紙
※　学科ガイダンスで配布する卒業論文に関する規定を参照のこと。
(8) 卒業論文の提出は下記のとおりである。
a　期間　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
b　場所　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
c　時間　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
d　部数　　１部
(9) 所定の手続きにより，卒業論文１・２を履修中止（W）した場合には，学科の指示に従ってその後の履修計画をたてること。

⑤ 語学科目について

英語は，学科専門科目を履修するうえでも非常に重要である。そのため，１年次必修科目「ACADEMIC COMMUNICATION１・２」に加えて英語の科目を履修し，英語力を高めることが望ましい。科目および履修方法等については要覧［共通編］p.175（語学科目のページ）参照。

⑥ カリキュラムの変更に伴う，新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは，以下の表により，対応する科目は，同一科目とみなす。同内容の科目の重複履修は認められない。

2018年度以前の開講科目	2019年度以降の開講科目
226063　ドイツ語学研究Ⅱa（ドイツ語科教育法A-1）	226080　ドイツ語科教育法Ⅰ
226064　ドイツ語学研究Ⅱb（ドイツ語科教育法A-2）	226081　ドイツ語科教育法Ⅱ
226065　ドイツ語学研究Ⅱc（ドイツ語科教育法B）	226082　ドイツ語科教育法Ⅲ
226074　ドイツ語学研究Ⅱd（ドイツ語科教育法C）	226083　ドイツ語科教育法Ⅳ

【14年次生向け注意事項】

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目【14年次生対象】
220500　卒業論文　（6単位）	220503　卒業論文１（3単位） 220504　卒業論文２（3単位）

⑦ 学則第40条について

学則第40条に基づき，連続する2年間において合計32単位以上修得できなかった者は，退学となる。

⑧ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。
（注1）　春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
（注2）　資格取得のための履修の場合，学科長の許可により学事センターに申し出ることによって，最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑨ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，要覧［共通編］p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
AEU	AREA STUDIES（EUROPE）	地域研究（ヨーロッパ）
CUI	CULTURAL INTERACTION	文化交渉学
CUL	CULTURE	文化
GLT	GERMAN LITERATURE	ドイツ文学
GMN	GERMAN	ドイツ語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
HST	HISTORY	歴史
LGG	LINGUISTICS（GERMAN）	言語学（ドイツ語）
TCP	TEACHER-TRAINING COURSE PROGRAM	教職科目

⑩ 文学部横断型人文学プログラムについて

2015年度より，「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」p.29を参照すること。

13年次生

① ドイツ文学科における年次について

ドイツ文学科の科目を履修する際，ドイツ文学科における年次によって履修できる科目とそうでない科目がある。学生番号上の数え方とは異なるので，下記の表をよく参照すること。

＜ドイツ文学科における年次＞

1年次	ドイツ語Ⅰおよびドイツ文学入門1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。 選択科目C群は履修不可。（教職課程や他学部他学科科目を除く）
2年次	ドイツ語Ⅱおよびドイツ文学研究基礎1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。（2年次履修可能な科目を除く） 選択科目C群は履修可能。
3年次	ドイツ語Ⅱを8単位以上履修し終えた最初の年次。 ドイツ現代文化論を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。
4年次	卒業論文1・2を登録する資格を有する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。

② 〈学科必修科目〉について

(1) ドイツ語Ⅰ・Ⅱについて
- a ドイツ語Ⅰの成績は，3名の担当者の合議により12単位が一括して評価される。
- b ドイツ語Ⅰを修得しなければ，ドイツ語Ⅱを履修することはできない。
- c ドイツ語Ⅱの成績は，3名の担当者により，4単位ずつ別個に評価される。
- d ⑤の通り，2014年度よりドイツ語ⅠおよびⅡ（通年科目）は，それぞれⅠa・ⅠbおよびⅡa・Ⅱb（半期科目）に分割された。ドイツ語Ⅰ・Ⅱの再履修に際しては，学科の指示に従うこと。

(2) ドイツ文学入門，ドイツ文学研究基礎について
- a 1年次にドイツ文学入門1・2を，2年次にドイツ文学研究基礎1・2を履修する。
- b ドイツ語Ⅰを未修の者は，ドイツ文学研究基礎1・2を登録することはできない。

(3) ドイツ現代文化論は，3年次春学期に履修する。

(4) ドイツ文化・思想史1・2は，3年次または4年次に履修可能だが，3年次に履修することが望ましい。

(5) 卒業論文1・2（4年次）については，④「卒業論文について」の項を参照。

(6) ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので，学科の指示に従うこと。

③ 〈学科選択必修・選択科目〉について

(1) 〈学科科目A群〉について
- a 学科科目A群（文献演習）は選択必修科目である。
- b ドイツ語Ⅱを8単位以上修得した者でなければ，A群（文献演習）を履修できない。ドイツ語Ⅱに4単位までの未修単位がある者は，A群の履修に際して学科の指示に従うこと。
- c A群（文献演習）は，3年次に3科目6単位，4年次に同じく3科目6単位を選択必修することが望ましい。余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
- d A群（文献演習）は，同一科目を2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表の備考欄に（＋）と表示。
- e A群（文献演習）12単位のうち，日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティヴ教員担当の科目をそれぞれ最低4単位は修得しなければならない。
- f 留学等の事情により，上記のような履修が難しい場合には，履修方法等について留学前もしくは履修登録期間前に学科長へ相談すること。

(2) 〈学科科目B群〉について
- a 学科科目B群（ドイツ文学研究系列・ドイツ文化研究系列・ドイツ語学研究系列）は選択必修科目である。
- b ドイツ語Ⅱを8単位以上修得した者でなければ，B群を履修できない。ただし，2年次から履修できる科目はその限りではない。開講科目担当表の年次欄をよく参照すること。ドイツ語Ⅱに4単位までの未修単位がある者は，B群の履修に際して学科の指示に従うこと。
- c 学科科目B群からは，合計16単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群に充当できる。

d　2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入できる科目には，開講科目担当表の備考欄に（＋）と表示。

(3)　〈学科科目C群〉について

〈学科科目C群〉（選択科目）の欄に記載された本学科が推薦する科目以外でも，すべての他学部・他学科開講科目（外国語を除き，実習以外の教職・学芸員課程科目＜科目コード620000番台＞を含む）はC群の単位に充当できる。ただし，各科目が設定している対象年次に適い，担当教員に受講の許可が得られた場合に限る。

④　卒業論文について

(1)　卒業論文１・２は必修科目である。4年次の春学期に卒業論文１を，同じ年度の秋学期に卒業論文２を履修する。それぞれの科目は，他の科目と同様，Loyolaで履修登録しなければならない。

(2)　卒業論文１・２は，休学期間を除く3年以上在学し，ドイツ語Ⅰa・Ⅰb，ドイツ語Ⅱa・Ⅱb，および文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ履修登録できない。3年次に交換留学あるいは一般留学の形態でドイツ語圏の大学に留学し，在学期間4年（留学の1年間を含む）での卒業を希望する者はその限りではない。ただし卒業論文１・2を履修登録する前に，必ず学科長の承認を受けること。

(3)　卒業論文１の評価には，Ｐ（合格）・Ｘ（不合格）を使用する。

(4)　当該年度の春学期に卒業論文１の単位修得ができなかった場合は，同秋学期の卒業論文２を履修することができない。

(5)　留学等，正当と認められる理由により，4年次に卒業論文１・２の履修ができない場合には，学科の指示に従って履修計画をたてること。

(6)　上記，Loyolaでの履修登録のほかに，学科の定める手続きが必要であり，それを済ませない場合には卒業論文の提出資格を失う。年度初頭の4年次生対象学科ガイダンスにおいて，論文提出に関する注意事項が説明される。

(7)　装丁について

a　規格　　A4判横書き

b　綴じ方　　装本，簡易製本ないしは黒表紙

※　学科ガイダンスで配布する卒業論文に関する規定を参照のこと。

(8)　卒業論文の提出は下記のとおりである。

a　期間　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。

b　場所　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。

c　時間　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。

d　部数　　１部

(9)　所定の手続きにより，卒業論文１・２を履修中止（W）した場合には，学科の指示に従ってその後の履修計画をたてること。

⑤　カリキュラムの変更に伴う，新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは，以下の表により，対応する科目は，同一科目とみなす。同内容の科目の重複履修は認められない。

2018年度以前の開講科目	2019年度以降の開講科目
226063　ドイツ語学研究Ⅱa（ドイツ語科教育法A-1）	226080　ドイツ語科教育法Ⅰ
226064　ドイツ語学研究Ⅱb（ドイツ語科教育法A-2）	226081　ドイツ語科教育法Ⅱ
226065　ドイツ語学研究Ⅱc（ドイツ語科教育法B）	226082　ドイツ語科教育法Ⅲ
226074　ドイツ語学研究Ⅱd（ドイツ語科教育法C）	226083　ドイツ語科教育法Ⅳ

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目
卒業論文	卒業論文１ 卒業論文２

2013年度以前の開講科目	2014年度以降の開講科目
ドイツ語Ⅰ	ドイツ語Ⅰa ドイツ語Ⅰb
ドイツ語Ⅱ	ドイツ語Ⅱa ドイツ語Ⅱb

⑥　学則第40条について

学則第40条に基づき，連続する2年間において合計32単位以上修得できなかった者は，退学となる。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注2） 資格取得のための履修の場合，学科長の許可により学事センターに申し出ることによって，最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

⑧ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，要覧［共通編］p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
AEU	AREA STUDIES（EUROPE）	地域研究（ヨーロッパ）
CUI	CULTURAL INTERACTION	文化交渉学
CUL	CULTURE	文化
GLT	GERMAN LITERATURE	ドイツ文学
GMN	GERMAN	ドイツ語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
HST	HISTORY	歴史
LGG	LINGUISTICS（GERMAN）	言語学（ドイツ語）
TCP	TEACHER-TRAINING COURSE PROGRAM	教職科目

⑨ 文学部横断型人文学プログラムについて

2015年度より，「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」，p.29を参照すること。

4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・15年次生以降 42単位・14年次生以前 44単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	外国語	220602	GMN101-17m00	ドイツ語Ⅰa	6	春	中村朝子 ＊清水紀子 ＊本田博之 ZEMSAUER Christian	1		Aクラス
		220603	GMN102-17m00	ドイツ語Ⅰb	6	秋	中村朝子 ＊清水紀子 ＊本田博之 ZEMSAUER Christian	1		Aクラス
		220602	GMN101-17m00	ドイツ語Ⅰa	6	春	佐藤朋之 中井真之 ＊RENDLER Roman ＊MEYER Thomas	1		Bクラス
		220603	GMN102-17m00	ドイツ語Ⅰb	6	秋	佐藤朋之 中井真之 ＊RENDLER Roman ＊MEYER Thomas	1		Bクラス
		220702	GMN201-17m00	ドイツ語Ⅱa	2	春	三輪玲子	2		Aクラス
		220703	GMN202-17m00	ドイツ語Ⅱb	2	秋	三輪玲子	2		Aクラス
		220702	GMN201-17m00	ドイツ語Ⅱa	2	春	佐藤朋之 ＊畑澤裕子	2		Bクラス
		220703	GMN202-17m00	ドイツ語Ⅱb	2	秋	佐藤朋之 ＊畑澤裕子	2		Bクラス
		220802	GMN203-17m00	ドイツ語Ⅱa	2	春	岩崎大輔 ＊清水紀子	2		Aクラス
		220803	GMN204-17m00	ドイツ語Ⅱb	2	秋	岩崎大輔 ＊清水紀子	2		Aクラス
		220802	GMN203-17m00	ドイツ語Ⅱa	2	春	高橋明彦	2		Bクラス
		220803	GMN204-17m00	ドイツ語Ⅱb	2	秋	高橋明彦	2		Bクラス
		220902	GMN205-17g00	ドイツ語Ⅱa	2	春	HAVRANEK, Erich	2		Aクラス
		220903	GMN206-17g00	ドイツ語Ⅱb	2	秋	HAVRANEK, Erich	2		Aクラス
		220902	GMN205-17g00	ドイツ語Ⅱa	2	春	DUPPEL Mechthild	2		Bクラス
		220903	GMN206-17g00	ドイツ語Ⅱb	2	秋	DUPPEL Mechthild	2		Bクラス
		220951	GMN207-17g00	ドイツ語Ⅱb (在外履修)	6	秋	ドイツ文学科教員	2		在外履修を認められた者のみ履修登録可　注１
		220109	GLT101-17j00	ドイツ文学入門1	2	春	中村朝子	1		
		220110	GLT102-17j00	ドイツ文学入門2	2	秋	中村朝子	1		
		220410	GLT201-17m00	ドイツ文学研究基礎1	2	春	中井真之	2		
		220411	GLT202-17m00	ドイツ文学研究基礎2	2	秋	中井真之	2		
		220413	GLT203-17g00	ドイツ文学研究基礎2 (在外履修)	2	秋	ドイツ文学科教員	2	○	在外履修を認められた者のみ履修登録可　注１
		220412	GMN301-17g00	ドイツ現代文化論	2	春	DUPPEL Mechthild	3	○	Aクラス
		220412	GMN301-17g00	ドイツ現代文化論	2	春	ZEMSAUER Christian	3	○	Bクラス
		220414	GMN302-17g00	ドイツ現代文化論 (在外履修)	2	秋	ドイツ文学科教員	2	○	在外履修を認められた者のみ履修登録可　注１
		220408	HST401-17g00	ドイツ文化・思想史1	2	春	DUPPEL Mechthild	3・4	○	2019年度開講科目は教職課程の単位対象外
		220409	HST402-17g00	ドイツ文化・思想史2	2	秋	DUPPEL Mechthild	3・4	○	2019年度開講科目は教職課程の単位対象外
		220408	HST401-17g00	ドイツ文化・思想史1	2	休講		3・4	○	
		220409	HST402-17g00	ドイツ文化・思想史2	2	休講		3・4	○	
		220501	GRP401-17m00	卒業論文1	2	春	ドイツ文学科教員	4		15年次生以降対象, 旧「卒業論文」
		220502	GRP402-17m00	卒業論文2	2	秋	ドイツ文学科教員	4		15年次生以降対象, 旧「卒業論文」
		220503	GRP403-17m00	卒業論文1	3	春	ドイツ文学科教員	4		14年次生まで対象, 旧「卒業論文」
		220504	GRP404-17m00	卒業論文2	3	秋	ドイツ文学科教員	4		14年次生まで対象, 旧「卒業論文」

注１　「ドイツ語Ⅱb（在外履修)」(6 単位),「ドイツ文学研究基礎 2（在外履修)」(2 単位),「ドイツ現代文化論（在外履修)」(2 単位）は，ハインリヒ・ハイネ（デュッセルドルフ）大学で開講される所定のドイツ語の授業を受講し，本学科において単位認定を受けることによって，計 10 単位が一括して単位換算される。

学科科目A群・B群（選択必修科目）・・・28単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目A群	224402	GLT301-17m00	文献演習Ⅰa	2	春	佐　藤　朋　之	3・4		＋
		224403	GLT302-17m00	文献演習Ⅰb	2	秋	佐　藤　朋　之	3・4		＋
		224502	GLT303-17m00	文献演習Ⅱa	2	春	三　輪　玲　子	3・4		＋
		224503	GLT304-17m00	文献演習Ⅱb	2	秋	三　輪　玲　子	3・4		＋
		224602	GLT305-17g00	文献演習Ⅲa	2	春	＊MEYER Thomas	3・4	○	＋
		224603	GLT306-17g00	文献演習Ⅲb	2	秋	DUPPEL Mechthild	3・4	○	＋
		224703	GLT307-17g00	文献演習Ⅳa	2	春	ZEMSAUER Christian	3・4	○	＋
		224704	GLT308-17g00	文献演習Ⅳb	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	○	＋
		224804	GLT309-17m00	文献演習Ⅴa	2	休講		3・4		＋
		224805	GLT310-17m00	文献演習Ⅴb	2	休講		3・4		＋
		224903	GLT311-17m00	文献演習Ⅵa	2	春	中　村　朝　子	3・4		＋
		224904	GLT312-17m00	文献演習Ⅵb	2	秋	中　村　朝　子	3・4		＋
		225002	GLT313-17m00	文献演習Ⅶa	2	休講		3・4		＋
		225003	GLT314-17m00	文献演習Ⅶb	2	秋	中　井　真　之	3・4		＋
		225105	GLT315-17m00	文献演習Ⅷa	2	休講		3・4		＋
		225106	GLT316-17g00	文献演習Ⅷb	2	休講		3・4	○	＋
	学科科目B群	**(1)ドイツ文学研究系列**								
		226001	GLT317-17m00	ドイツ文学研究Ⅰa	2	春	中　井　真　之	3・4		＋2019年度開講科目は教職課程の単位対象外
		226001	GLT317-17m00	ドイツ文学研究Ⅰa	2	休講		3・4		＋
		226002	GLT318-17g00	ドイツ文学研究Ⅰb	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	○	＋2019年度開講科目は教職課程の単位対象外
		226002	GLT318-17g00	ドイツ文学研究Ⅰb	2	休講		3・4		＋
		226003	GLT319-17m00	ドイツ文学研究Ⅱa	2	休講		3・4		＋
		226004	GLT320-17m00	ドイツ文学研究Ⅱb	2	春	佐　藤　朋　之	3・4		＋2019年度開講科目は教職課程の単位対象外
		226004	GLT320-17m00	ドイツ文学研究Ⅱb	2	休講		3・4		＋
		226005	GLT321-17m00	ドイツ文学研究Ⅲa	2	1Q	中　村　朝　子	3・4		＋
		226006	GLT322-17m00	ドイツ文学研究Ⅲb	2	秋	中　村　朝　子	3・4		＋
		226007	GLT323-17m00	ドイツ文学研究Ⅳa	2	休講		3・4		＋
		226008	GLT324-17m00	ドイツ文学研究Ⅳb	2	休講		3・4		＋
		226009	GLT325-17m00	ドイツ文学研究Ⅴa	2	休講		3・4		＋
		226010	GLT326-17m00	ドイツ文学研究Ⅴb	2	秋	三　輪　玲　子	3・4		＋
		(2)ドイツ文化研究系列								
		226031	CUL301-17m00	ドイツ文化研究Ⅰa	2	春	＊飯　田　道　子	3・4		＋
		226032	CUL302-17m00	ドイツ文化研究Ⅰb	2	休講		3・4		＋
		226033	CUL303-17m00	ドイツ文化研究Ⅱa	2	春	＊関　根　裕　子	3・4		＋
		226034	CUL304-17m00	ドイツ文化研究Ⅱb	2	秋	＊玉　川　裕　子	3・4		＋
		226035	CUL305-17m00	ドイツ文化研究Ⅲa	2	2Q	三　輪　玲　子	3・4		＋
		226036	CUL306-17m00	ドイツ文化研究Ⅲb	2	秋	三　輪　玲　子	3・4		＋
		226037	CUI301-17m00	ドイツ文化研究Ⅳa（日独文化交流）	2	秋	DUPPEL Mechthild	3・4		＋[30名]（初回の授業で選抜する）
		226038	AEU301-17m00	ドイツ文化研究Ⅳb（地域研究）	2	秋	＊佐　藤　るみ子	3・4		＋
		(3)ドイツ語学研究系列								
		226061	LGG301-17m00	ドイツ語学研究Ⅰa	2	休講		3・4		＋
		226062	LGG302-17m00	ドイツ語学研究Ⅰb	2	秋	＊畑　澤　裕　子	3・4		＋

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	226071	CUI302-17g00	ドイツ語学研究Ⅲa (異文化間コミュニケーション1)	2	春	＊HEIN Patrick	2～4	○	外国語学部「異文化間コミュニケーション1」との合併科目，2019年度開講科目は教職課程の単位対象外
		226071	CUI302-17g00	ドイツ語学研究Ⅲa (異文化間コミュニケーション1)	2	休講		2～4	○	外国語学部「異文化間コミュニケーション1」との合併科目
		226067	LGG303-17m00	ドイツ語学研究Ⅲb (ドイツ語通訳入門A)	2	休講		3・4		隔年開講 外国語学部「ドイツ語通訳入門A」との合併科目 (初回の授業で選抜する)
		226068	LGG304-17m00	ドイツ語学研究Ⅲc (ドイツ語通訳入門B)	2	春	＊中　山　　純	3・4		隔年開講 外国語学部「ドイツ語通訳入門B」との合併科目 (初回の授業で選抜する)
		226069	LGG305-17g00	ドイツ語学研究Ⅳa	2	春	＊RENDLER Roman	3・4	○	＋2019年度開講科目は教職課程の単位対象外
		226069	LGG305-17g00	ドイツ語学研究Ⅳa	2	休講		3・4		＋
		226070	LGG306-17g00	ドイツ語学研究Ⅳb	2	秋	＊MEYER Thomas	3・4	○	＋2019年度開講科目は教職課程の単位対象外
		226070	LGG306-17g00	ドイツ語学研究Ⅳb	2	休講		3・4		＋
		(4) 教職科目								
		226080	TCP301-17m00	ドイツ語科教育法Ⅰ	2	春	高　橋　亮　介	2～4		ドイツ語学科「ドイツ語科教育法A-1」との合併科目
		226081	TCP302-17m00	ドイツ語科教育法Ⅱ	2	秋	高　橋　亮　介	2～4		ドイツ語学科「ドイツ語科教育法A-2」との合併科目
		226082	TCP303-17g00	ドイツ語科教育法Ⅲ	2	休講		2～4	○	隔年開講 ドイツ語学科「ドイツ語科教育法B」との合併科目
		226083	TCP304-17g00	ドイツ語科教育法Ⅳ	2	秋	LIPSKY Angela	2～4	○	隔年開講 ドイツ語学科「ドイツ語科教育法C」との合併科目

学科科目C群（選択科目）・・・24単位

履修度			科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	他学科開講科目　注1	127206	PHL329-11j00	美学Ⅰ	2					(他) 哲学科
			127207	PHL330-11j00	美学Ⅱ	2					(他) 哲学科
			125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4					(他) 哲学科
			128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4					(他) 哲学科
			128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4					(他) 哲学科
			128006	PHL337-11j00	現代哲学A	1					(他) 哲学科
			128007	PHL338-11j00	現代哲学B	1					(他) 哲学科
			127905	PHL335-11j00	芸術学Ⅰ	2					(他) 哲学科
			127906	PHL336-11j00	芸術学Ⅱ	2					(他) 哲学科
			170530	HST315-14m00	歴史学特講（西洋中世史）	2					(他) 史学科
			170560	HST318-14m00	歴史学特講（西洋近現代政治社会史）	2					(他) 史学科
			558880	AEU342-50j00	西美術史概論	2					(他) 外国語学部
			854846	ENG156-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター 注2

履修度			科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	他学科開講科目 注1	854848	ENG157-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター 注2
			854847	ENG256-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター 注2
			854849	ENG257-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター 注2
			850264	ENG162-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター 注2
			850266	ENG163-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター 注2
			850265	ENG264-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター 注2
			850267	ENG265-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター 注2
			850260	ENG164-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター 注2
			850262	ENG165-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター 注2
			850261	ENG266-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					(他) 言語教育研究センター 注2
			850263	ENG267-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					(他) 言語教育研究センター 注2
			854802	ENG140-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2					(他) 言語教育研究センター 注2
			854803	ENG240-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2					(他) 言語教育研究センター 注2
			854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2					(他) 言語教育研究センター 注2
				外国語学部研究コース開講のうち，ドイツ語学，ドイツ語圏関係科目。 詳細は次頁の別表1を参照すること						(他) 外国語学部
		その他		文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」，p.29 を参照すること						24単位まで選択科目に算入可
				他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)	各開講科目担当表を参照						

注 1　本学科の推薦する他学科開講科目。
注 2　14 年次生以降対象。13 年次生が履修しても，卒業に必要な単位には算入されないので注意すること

別表1：学科科目C群（選択科目）に算入できる外国語学部開講科目

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講元
530530	LGG401-50j00	演習(語の意味と語法)１	2	外国語学部
530540	LGG402-50j00	演習(語の意味と語法)２	2	外国語学部
530570	LGG403-50g00	演習(応用言語学・日本におけるドイツ語教育)１	2	外国語学部
530580	LGG404-50g00	演習(応用言語学・日本におけるドイツ語教育)２	2	外国語学部
532028	AEU104-52j00	ドイツ語圏研究Ｄ	2	外国語学部ドイツ語学科
534623	LGG303-50j00	独日翻訳入門Ａ	2	外国語学部
534624	LGG304-50j00	独日翻訳入門Ｂ	2	外国語学部
537207	AEU409-50m00	演習(日独社会研究)１	2	外国語学部
537208	AEU410-50m00	演習(日独社会研究)２	2	外国語学部
537211	AEU411-50g00	演習(比較文化論)１	2	外国語学部
537212	AEU412-50g00	演習(比較文化論)２	2	外国語学部
537213	AEU413-50j00	演習(日独比較政治)１	2	外国語学部
537214	AEU414-50j00	演習(日独比較政治)２	2	外国語学部
537509	AEU311-50m00	ドイツ語圏の社会と言語	2	外国語学部
537511	AEU312-50j00	ヨーロッパの社会と言語Ａ	2	外国語学部
537919	AEU313-50j00	ヨーロッパ政治経済論	2	外国語学部
538204	AEU415-50j00	演習(ドイツ思想)１	2	外国語学部
538205	AEU416-50j00	演習(ドイツ思想)２	2	外国語学部
538308	AEU314-50j00	EUー法と社会	2	外国語学部
538501	AEU315-50j00	ドイツ語圏美術	2	外国語学部
538702	LNG320-50g00	異文化間コミュニケーション２	2	外国語学部
538705	AEU316-50j00	ヨーロッパ思想	2	外国語学部
538706	AEU317-50m00	スイス社会事情	2	外国語学部
539301	LGG305-50j00	ドイツ文法	2	外国語学部
539302	AEU318-50j00	ドイツ近現代史	2	外国語学部
539303	AEU319-50j00	ドイツ音楽	2	外国語学部
539304	AEU320-50m00	日独経済比較研究	2	外国語学部
539305	AEU321-50j00	オーストリア文化史	2	外国語学部
539307	AEU323-50j00	ドイツ政治研究	2	外国語学部

フランス文学科

〔教育研究上の目的〕

読む・書く・聞く・話すという４つのフランス語運用能力を総合的に習得させるとともに，文学を中心に，フランス文化に関する深い教養を身につけさせること

〔人材養成の目的〕

高度なフランス語運用能力とフランス文化に関する教養を備え，複眼的思考と異質なものへの寛容さを身につけた，国際的な場でも活躍できる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では，フランス語の修得，及びフランス語圏の文学を中心に，様々な文化・社会事象の学習を通じて，複眼的思考や批判的精神や創造性を備えた人材の養成を目的として，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 文学や芸術・文化に対する関心と理解力
2. 仕事や研究や社会貢献に役立つフランス語運用能力
3. 情報や知識を能動的に獲得し，それを客観的かつ多角的に分析する思考力
4. 自分の意見や研究の成果を，口頭や文書で的確に構成する力と，わかりやすく伝える表現力
5. 自発的に課題を見出だし，解決してゆくための総合的な力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，入学から卒業まで，専任教員が継続的に学生の知的成長に寄り添い，ひとりひとりの個性を尊重しながらその能力を伸ばしてゆくことができるよう，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 1・2年次のフランス語教育においては，小人数のクラス編成により，読む・聞く・書く・話す能力をバランスよく養成する。また人文学研究に必要な知識や方法論と，口頭発表や論文作成に必要な技術やアカデミック・リテラシーを身につけさせる。
2. 3・4年次には，文学テキストの精読や文学研究に加え，高度な実践的フランス語運用能力を修得するための科目や，美術，舞台芸術，映画，思想，社会など，様々な領域に関わる科目を開講し，個々の学生が自らの関心に応じて，文化・社会事象を探求できる力を養成する。
3. 卒業論文を必修科目として，4年間に修得したあらゆる知識や分析力を総合的に活用させる。
4. 4年間の学習における教育目標の一貫性，および教育プログラムの継続性と発展性を重視する。またいずれの段階においても，一方的な知識伝達に終始することなく，学生の資料収集能力や読解力，表現力，協調性をのばすための実践的な教育を重視する。
5. 高度なフランス語力とフランス及びフランス語圏の文化や社会に関する知識を身に着け，英語・日本語以外の言語による情報の収集と発信，及び異文化社会間の相互理解や協力関係の深まりに寄与する人材を育成する。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

18年次生以降

全学共通科目	26単位	必　　修	2単位　［体育2単位］
		選択必修	4単位　［キリスト教人間学］
		選　　択	20単位（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目	4単位	必　　修	4単位
学科科目	94単位	学科専門科目（必修42単位，選択必修22単位，選択30単位）	
合　　計	124単位		

15～17年次生

全学共通科目	26単位	必　　修	2単位　［体育2単位］
		選択必修	4単位　［キリスト教人間学］
		選　　択	20単位（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目	4単位	必　　修	4単位
学科科目	94単位	学科専門科目（必修44単位，選択必修22単位，選択28単位）	
合　　計	124単位		

14年次生

全学共通科目	26単位	必　　修	2単位　［体育2単位］
		選択必修	4単位　［キリスト教人間学］
		選　　択	20単位（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目	4単位	必　　修	4単位
学科科目	96単位	学科専門科目（必修44単位，選択必修24単位，選択28単位）	
合　　計	126単位		

13年次生

全学共通科目	30単位	必　　修	10単位　体　　育　2単位
			外国語科目　8単位
		選択必修	4単位　［キリスト教人間学］
		選　　択	16単位
学科科目	96単位	（必修44単位，選択必修24単位，選択28単位）	
合　　計	126単位		

2. 標準配当表

18年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※ 語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

（注１）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧〔共通編〕p.175 を参照。

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	必修（42単位）	専門基礎フランス語A フランス文学史A フランス文学史B	12 2 2	専門基礎フランス語B 専門基礎フランス語C フランス文学研究入門A フランス文学研究入門B	6 6 2 2	特修フランス語Ⅰ 特修フランス語Ⅱ	2 2	卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 卒業論文演習	1 3 2
	選択必修（22単位）			「フランスの歴史と文化」または「現代のフランス」	2	文学研究系列 { フランス文学研究1〜7 文献演習A 文献演習B			4 4 6
				語学研究系列（ただし，履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による）					4
				フランス文化研究系列（ただし，履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による）					2
	選択（30単位）			①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③文学部横断型人文学プログラム，他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目，国際教養学部サマーセッション科目を含む），学科が指定した英語選択科目は，20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。					30

15～17年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※　学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※　語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目		2	

（注１）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧〔共通編〕p.175 を参照。

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	必修（44単位）	専門基礎フランス語A フランス文学史A フランス文学史B	12 2 2	専門基礎フランス語B 専門基礎フランス語C フランス文学研究入門A フランス文学研究入門B	6 6 2 2	特修フランス語Ⅰ 特修フランス語Ⅱ	2 2	卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ 卒業論文演習A 卒業論文演習B	1 3 2 2
	選択必修（22単位）			「フランスの歴史と文化」または「現代のフランス」	2	文学研究系列：フランス文学研究1～7	4		
						文学研究系列：文献演習A	4		
						文学研究系列：文献演習B	6		
				語学研究系列（ただし，履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による）					4
				フランス文化研究系列（ただし，履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による）					2
	選択（28単位）			①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③文学部横断型人文学プログラム，他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目，国際教養学部サマーセッション科目を含む），学科が指定した英語選択科目は，20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。					28

14年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※　学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※　語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

（注１）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧〔共通編〕p.175 を参照。

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（96単位）	必修（44単位）	専門基礎フランス語A フランス文学史A フランス文学史B	12 2 2	専門基礎フランス語B 専門基礎フランス語C フランス文学研究入門A フランス文学研究入門B	6 6 2 2	特修フランス語Ⅰ 特修フランス語Ⅱ	2 2	卒業論文Ⅰ＊ 卒業論文Ⅱ＊ 卒業論文演習A 卒業論文演習B	1 3 2 2
	選択必修（24単位）			「歴史と文学」 または 「現代のフランス」	4	文学研究系列｛フランス文学研究Ⅰ～Ⅴ 文献演習A 文献演習B			4 4 6
						語学研究系列			4
				フランス文化研究系列（ただし，履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による）					2
	選択（28単位）			①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③文学部横断型人文学プログラム，他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目，国際教養学部サマーセッション科目を含む），学科が指定した英語選択科目は，20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。					28

＊「卒業論文」は 2015 年に「卒業論文Ⅰ」「卒業論文Ⅱ」に分割された。

13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）	国語または漢文（2単位）を履修することが望ましい							
	外国語科目必修（8単位）	英語	4	英語	4				

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（96単位）	必修（44単位）	専門基礎フランス語A フランス文学史A フランス文学史B	12 2 2	専門基礎フランス語B 専門基礎フランス語C フランス文学研究入門A フランス文学研究入門B	6 6 2 2	特修フランス語Ⅰ 特修フランス語Ⅱ	2 2	卒業論文Ⅰ＊ 卒業論文Ⅱ＊ 卒業論文演習A 卒業論文演習B	1 3 2 2
	選択必修（24単位）			「歴史と文学」 または 「現代のフランス」	4	文学研究系列｛フランス文学研究Ⅰ～Ⅵ 文献演習A 文献演習B			4 4 6
						語学研究系列			4
				フランス文化研究系列（ただし，履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による）					2
	選択（28単位）			①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③フランス語学科「開講科目担当表」所載科目（ただし他学科開講科目を除く） ④文学部横断型人文学プログラム，他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目，国際教養学部サマーセッション科目を含む）は，20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。				28

＊「卒業論文」は，2015年度に「卒業論文Ⅰ」「卒業論文Ⅱ」に分割された。

3. 履修上の注意

15年次生以降

① 学科科目について

(1) 専門基礎フランス語A-1・2は，1年次に履修しなければならない。また専門基礎フランス語B-1・2，C-1・2は2年次に履修しなければならない。
(2) 専門基礎フランス語A-1の単位を修得していなければ，専門基礎フランス語A-2を履修することはできない。
(3) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2の単位を修得していなければ，専門基礎フランス語B-1，C-1を履修することはできない。
(4) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2および専門基礎フランス語C-1・2の単位をすべて修得していなければ，特修フランス語Ⅰ・Ⅱを履修することはできない。
(5) 専門基礎フランス語A-1・2，B-1・2，C-1・2および特修フランス語Ⅰ・Ⅱは，指定されたクラスを受講すること。原則として秋学期からのクラス変更は認めない。どうしても変更したい理由がある場合は，必ず学科長に申し出て許可を得ること。
(6) 選択必修科目22単位は，「フランスの歴史と文化」または「現代のフランス」から2単位，フランス文学研究1〜7から4単位，文献演習Aから4単位，文献演習Bから6単位，語学研究系列から4単位，フランス文化研究系列から2単位を履修すること。
(7) 2年次までに専門基礎フランス語A・B・Cの単位をすべて修得していない場合，履修年次が3・4年生に指定されている選択必修科目については，以下の範囲でのみ履修することができる。
  (a) 専門基礎フランス語A-1・2，B-1・2の単位をすべて修得した場合，次の科目を合計16単位まで履修することができる：フランス文学研究1〜7，文献演習B，フランス語学研究系列（フランス語論文演習，仏和通訳演習を除く），フランス文化研究系列。
  (b) 専門基礎フランス語A-1・2，C-1・2の単位をすべて修得した場合，次の科目を合計16単位まで履修することができる：特修フランス語Ⅰ・Ⅱ，フランス文学研究1〜7，文献演習A，フランス語学研究系列，フランス文化研究系列。
  (c) 専門基礎フランス語A-1・2のみ，あるいは専門基礎フランス語A-1・2に加えて専門基礎フランス語B-1またはB-2のいずれか，あるいは専門基礎フランス語C-1またはC-2のいずれかの単位のみを修得した場合，次の科目を合計10単位まで履修することができる：フランス文学研究1〜7，フランス文化研究系列。
(8) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
(9) 学科選択科目は，①選択必修科目からの過剰単位②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目③文学部横断型人文学プログラム，他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目，国際教養学部サマーセッション科目を含む），学科が指定した英語選択科目で充当することができる。ただし，③で充当できるのは20単位までである。
(10) 卒業論文演習A・B（18年次生以降は卒業論文演習）を履修するためには，原則として前年度までに専門基礎フランス語B-1・2，C-1・2および特修フランス語Ⅰ・Ⅱを修得していなければならない。ただし，前年度までに特修フランス語Ⅰ・Ⅱが未履修でも，専門基礎フランス語B-1・2，C-1・2をすべて修得済みの場合は，履修することができる。
(11) 卒業論文演習A・B（18年次生以降は卒業論文演習）は必修科目であるが，卒業論文と同じく，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
  (a) 卒業論文を履修中止する場合は，原則として卒業論文演習A・B（18年次生以降は卒業論文演習）も同時に履修中止する。ただし，特別な事情がある場合は卒業論文演習A・B（18年次生以降は卒業論文演習）のみ履修を継続することも認める。
  (b) 卒業論文を履修中止せず，卒業論文演習A・B（18年次生以降は卒業論文演習）のみ履修中止することは認めない。
(12) 卒業論文演習A・B（18年次生以降は卒業論文演習）の単位を修得していない，または修得の見込みのない者は，卒業論文を提出することはできない。
(13) 既習者には別途カリキュラムが設けられているので，詳細は学科事務室で確認すること。
(14) 履修上の注意を守らずに履修登録をした場合は，履修中止を求める。

② その他

(1) フランス文学科「開講科目担当表」の備考欄に＋印のついた科目は，二度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。ただし，他学科開講科目については，開講元の規定に従う。
(2) 科目名が変更になった科目については，以下の対応表に基づいて卒業に必要な単位等を換算すること。

変更年度	変更以前の科目名	対応科目名	旧科目との重複履修
2017年度	舞台芸術論	舞台芸術論Ⅰ・Ⅱ	可
2019年度	特修フランス語Ⅰ	特修フランス語ⅠA・ⅠB	不可

(3) 4年次生は，授業担当教員および専攻主任の許可を得て，大学院文学研究科フランス文学専攻の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は，大学院進学後，定められた単位数の範囲内で，入学前既習得単位として認定される。
ただし，学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

③ 卒業論文について

(1) 他の科目同様に履修登録しなければならない。
(2) 原則として「卒業論文Ⅰ」(1単位) は春学期に，「卒業論文Ⅱ」(3単位)は秋学期に履修する。「卒業論文Ⅱ」を履修するためには，「卒業論文Ⅰ」の単位を修得していなければならない。ただし，留学から戻った学生が当該年度内での卒業を希望する場合など特別な事情のある場合は，学科長の許可により，2科目の同時履修が認められることがある。
(3) 「卒業論文Ⅰ」の評価には，P（合格），X（不合格）を使用する。
(4) 3年次の1月に開催される卒業論文ガイダンスに必ず出席すること。このガイダンスにおいて，諸注意事項等が説明される。そして年度初の4年次生学科ガイダンスの時に，卒業論文を執筆する者はそのテーマを提出しなくてはならない。
(5) 装丁について
ア 規格　　A4判横書
イ 綴じ方　　黒表紙
ウ ワープロの使用可
(6) 提出要領は下記のとおりである。
ア 期間　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
イ 場所　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
ウ 時間　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
(7) 卒業論文は必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。
（注1）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
（注2）3年次生以上の資格取得のための履修の場合，学科長の許可により学事センターに申し出ることによって，最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，要覧〔共通編〕p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
AEU	AREA STUDIES（EUROPE）	地域研究（ヨーロッパ）
ART	ART HISTORY/VISUAL CULTURE	美術史
CUL	CULTURE	文化
FLT	FRENCH LITERATURE	フランス文学
FRN	FRENCH	フランス語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
LGF	LINGUISTICS（FRENCH）	言語学（フランス語）

⑥ 文学部横断型人文学プログラムについて

文学部は，「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」，p.29を参照すること。

13・14年次生

① 学科科目について

(1) 専門基礎フランス語A-1・2は，1年次に履修しなければならない。また専門基礎フランス語B-1・2，C-1・2は2年次に履修しなければならない。
(2) 専門基礎フランス語A-1の単位を修得していなければ，専門基礎フランス語A-2を履修することはできない。
(3) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2の単位を修得していなければ，専門基礎フランス語B-1，C-1を履修することはできない。
(4) 前年度までに専門基礎フランス語A-1・2および専門基礎フランス語C-1・2の単位をすべて修得していなければ，特修フランス語Ⅰ・Ⅱを履修することはできない。
(5) 専門基礎フランス語A-1・2，B-1・2，C-1・2および特修フランス語Ⅰ・Ⅱは，指定されたクラスを受講すること。原則として秋学期からのクラス変更は認めない。どうしても変更したい理由がある場合は，必ず学科長に申し出て許可を得ること。
(6) 選択必修科目24単位は，「歴史と文学」または「現代のフランス」から4単位，フランス文学研究Ⅰa～Ⅴbから4単位，文献演習Aから4単位，文献演習Bから6単位，語学研究系列から4単位，フランス文化研究系列から2単位を履修すること。
(7) 2年次までに専門基礎フランス語A・B・Cの単位をすべて修得していない場合，履修年次が3・4年生に指定されている選択必修科目については，以下の範囲でのみ履修することができる。
  (a) 専門基礎フランス語A-1・2，B-1・2の単位をすべて修得した場合，次の科目を合計16単位まで履修することができる：フランス文学研究Ⅰa～Ⅴb，文献演習B，フランス語学研究系列（フランス語論文演習，仏和通訳演習を除く），フランス文化研究系列。
  (b) 専門基礎フランス語A-1・2，C-1・2の単位をすべて修得した場合，次の科目を合計16単位まで履修することができる：特修フランス語Ⅰ・Ⅱ，フランス文学研究Ⅰa～Ⅴb，文献演習A，フランス語学研究系列，フランス文化研究系列。
  (c) 専門基礎フランス語A-1・2のみ，あるいは専門基礎フランス語A-1・2に加えて専門基礎フランス語B-1またはB-2のいずれか，あるいは専門基礎フランス語C-1またはC-2のいずれかの単位のみを修得した場合，次の科目を合計10単位まで履修することができる：フランス文学研究Ⅰa～Ⅴb，フランス文化研究系列。
(8) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
(9)【14年次生】
学科選択科目は，①選択必修科目からの過剰単位②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目③文学部横断型人文学プログラム，他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目，国際教養学部サマーセッション科目を含む），学科が指定した英語選択科目で充当することができる。ただし，③で充当できるのは20単位までである。
【13年次生】
学科選択科目は，①選択必修科目からの過剰単位②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目③フランス語学科開講科目（そのうちの他学科開講科目を除く）④文学部横断型人文学プログラム，他学部・他学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目，国際教養学部サマーセッション科目を含む）で充当することができる。ただし，④で充当できるのは20単位までである。
(10) 卒業論文演習A・Bを履修するためには，原則として前年度までに専門基礎フランス語B-1・2，C-1・2および特修フランス語Ⅰ・Ⅱを修得していなければならない。ただし，前年度までに特修フランス語Ⅰ・Ⅱが未履修でも，専門基礎フランス語B-1・2，C-1・2をすべて修得済みの場合は，履修することができる。
(11) 卒業論文演習A・Bは必修科目であるが，卒業論文と同じく，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
  (a) 卒業論文を履修中止する場合は，原則として卒業論文演習A・Bも同時に履修中止する。ただし，特別な事情がある場合は卒業論文演習A・Bのみ履修を継続することも認める。
  (b) 卒業論文を履修中止せず，卒業論文演習A・Bのみ履修中止することは認めない。
(12) 卒業論文演習A・Bの単位を修得していない，または修得の見込みのない者は，卒業論文を提出することはできない。
(13) 既習者には別途カリキュラムが設けられているので，詳細は学科事務室で確認すること。
(14) 履修上の注意を守らずに履修登録をした場合は，履修中止を求める。

② その他

(1) フランス文学科「開講科目担当表」の備考欄に＋印のついた科目は，二度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。ただし，他学科開講科目については，開講元の規定に従う。

(2) 科目名が変更になった科目については，以下の対応表に基づいて卒業に必要な単位等を換算すること。

変更年度	変更以前の科目名	対応科目名	旧科目との重複履修
2016年度	歴史と文学Ⅰ・Ⅱ	フランスの歴史と文化　＊注	可
2016年度	現代のフランスⅠ・Ⅱ	現代のフランス　＊注	可
2017年度	フランス文学研究Ⅰa～Vb	フランス文学研究１～７	可
2017年度	舞台芸術論	舞台芸術論Ⅰ・Ⅱ	可
2019年度	特修フランス語Ⅰ	特修フランス語ⅠＡ・ⅠＢ	不可

注　選択必修の「歴史と文学」または「現代のフランス」4単位のうち，いずれの単位も修得していない者は，「フランスの歴史と文化」および「現代のフランス」の両方を履修する。
「歴史と文学Ⅰ・Ⅱ」ないし「現代のフランスⅠ・Ⅱ」のいずれか2単位のみ修得済みの者は，「現代のフランス」または「フランスの歴史と文化」のいずれかを履修する。

(3) 4年次生は，授業担当教員および専攻主任の許可を得て，大学院文学研究科フランス文学専攻の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は，大学院進学後，定められた単位数の範囲内で，入学前既習得単位として認定される。
ただし，学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

③ 卒業論文について

(1) 他の科目同様に履修登録しなければならない。

(2) 2015年度より，「卒業論文」は通年科目からセメスター制に変更した。原則として「卒業論文Ⅰ」(1単位）は春学期に，「卒業論文Ⅱ」(3単位)は秋学期に履修する。「卒業論文Ⅱ」を履修するためには，「卒業論文Ⅰ」の単位を修得していなければならない。ただし，留学から戻った学生が当該年度内での卒業を希望する場合など特別な事情のある場合は，学科長の許可により，2科目の同時履修が認められることがある。

(3) 「卒業論文Ⅰ」の評価には，P（合格），X（不合格）を使用する。

(4) 3年次の1月に開催される卒業論文ガイダンスに必ず出席すること。このガイダンスにおいて，諸注意事項等が説明される。そして年度初の4年次生学科ガイダンスの時に，卒業論文を執筆する者はそのテーマを提出しなくてはならない。

(5) 装丁について
ア　規格　　A4判横書
イ　綴じ方　　黒表紙
ウ　ワープロの使用可

(6) 提出要領は下記のとおりである。
ア　期間　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
イ　場所　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
ウ　時間　　Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。

(7) 卒業論文は必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注2）3年次生以上の資格取得のための履修の場合，学科長の許可により学事センターに申し出ることによって，最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，要覧〔共通編〕p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
AEU	AREA STUDIES（EUROPE）	地域研究（ヨーロッパ）
ART	ART HISTORY/VISUAL CULTURE	美術史
CUL	CULTURE	文化
FLT	FRENCH LITERATURE	フランス文学
FRN	FRENCH	フランス語
GRP	GRADUATION PROJECT	卒業論文
LGF	LINGUISTICS（FRENCH）	言語学（フランス語）

⑥ 学部横断プログラムについて

15年度より,「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」, p.29を参照すること。

4. 開講科目担当表

13～19年次生

学科科目（必修科目）・・・〈18年次生以降〉42単位
〈13～17年次生〉44単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	240605	FRN101-18m00	専門基礎フランス語Ａ－１	6	春	PEYRON Bruno 小　倉　博　孝 ＊VANSINTEJAN Catherine ＊猪　口　好　彦	1		Aクラス
						＊DIOT Rodolphe 博　多　かおる ＊VANSINTEJAN Catherine ＊猪　口　好　彦	1		Bクラス
	240606	FRN102-18m00	専門基礎フランス語Ａ－２	6	秋	PEYRON Bruno 小　倉　博　孝 ＊VANSINTEJAN Catherine ＊猪　口　好　彦	1		Aクラス
						＊DIOT Rodolphe 博　多　かおる ＊VANSINTEJAN Catherine ＊猪　口　好　彦	1		Bクラス
	240702	FRN203-18m00	専門基礎フランス語Ｂ－１	3	春	＊山　上　昌　子 吉　村　和　明	2		Aクラス
						＊山　上　昌　子 福　田　耕　介	2		Bクラス
	240703	FRN204-18m00	専門基礎フランス語Ｂ－２	3	秋	＊山　上　昌　子 福　田　耕　介	2		Aクラス
						＊山　上　昌　子 吉　村　和　明	2		Bクラス
	240802	FRN205-18m00	専門基礎フランス語Ｃ－１	3	春	PEYRON Bruno 永　井　敦　子	2		Aクラス
						DESPREZ Michaël 永　井　敦　子	2		Bクラス
	240803	FRN206-18m00	専門基礎フランス語Ｃ－２	3	秋	PEYRON Bruno 永　井　敦　子	2		Aクラス
						DESPREZ Michaël 永　井　敦　子	2		Bクラス
	240113	FRN312-18f00	特修フランス語Ⅰ	2	休講		3		Aクラス
					春	＊DIOT Rodolphe			Bクラス
	240115	FRN302-18f00	特修フランス語ⅠＡ	1	1Q	DESPREZ Michaël	3		Cクラス　2019年度開講科目は教職課程の単位対象外
	240116	FRN303-18f00	特修フランス語ⅠＢ	1	2Q	DESPREZ Michaël	3		Cクラス　2019年度開講科目は教職課程の単位対象外
	240114	FRN301-18f00	特修フランス語Ⅱ	2	休講		3		Aクラス
					秋	＊DIOT Rodolphe			Bクラス
						DESPREZ Michaël			Cクラス　2019年度開講科目は教職課程の単位対象外

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	240111	FLT101-18j00	フランス文学史A	2	春	小倉博孝	1		
	240112	FLT102-18j00	フランス文学史B	2	秋	永井敦子	1		
	240120	FLT201-18m00	フランス文学研究入門A	2	春	博多かおる	2		
	240121	FLT202-18m00	フランス文学研究入門B	2	秋	福田耕介	2		
	240102	GRP402-18f00	卒業論文演習A	2	秋	フランス文学科教員	4	○	17年次生以前対象
	240103	GRP403-18j00	卒業論文演習B	2	秋	フランス文学科教員	4		17年次生以前対象
	240099	GRP401-18m00	卒業論文演習	2	休講	フランス文学科教員	4		18年次生以降対象，2021年度開講
	240104	GRP404-18m00	卒業論文Ⅰ	1	春	フランス文学科教員	4		
	240104	GRP404-18m00	卒業論文Ⅰ	1	秋	フランス文学科教員	4		
	240105	GRP405-18m00	卒業論文Ⅱ	3	春	フランス文学科教員	4		
	240105	GRP405-18m00	卒業論文Ⅱ	3	秋	フランス文学科教員	4		

学科科目（選択必修科目）・・・〈15～19年次生〉22単位
〈13・14年次生〉24単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目		240132	CUL201-18f00	フランスの歴史と文化	2	秋	DESPREZ Michaël	2	○	[55名]
		240142	CUL202-18f00	現代のフランス	2	春	PEYRON Bruno	2	○	[55名]
	フランス文学研究系列	240353	FLT301-18m00	フランス文学研究１	2	春	小倉博孝	3・4		＋
		240354	FLT302-18m00	フランス文学研究２	2	休講		3・4		＋
		240355	FLT303-18m00	フランス文学研究３	2	休講		3・4		＋
		240356	FLT304-18m00	フランス文学研究４	2	春	福田耕介	3・4		＋
		240357	FLT305-18m00	フランス文学研究５	2	秋	永井敦子	3・4		＋
		240358	FLT306-18m00	フランス文学研究６	2	休講		3・4		＋
		240359	FLT307-18m00	フランス文学研究７	2	秋	博多かおる	3・4		＋
		240501	FLT308-18f00	文献演習A1	2	春	PEYRON Bruno	3・4	○	＋[40名]
		240502	FLT309-18f00	文献演習A2	2	秋	PEYRON Bruno	3・4	○	＋[40名]
		240503	FLT310-18f00	文献演習A3	2	春	＊DELEMAZURE Raoul	3・4	○	＋
		240504	FLT311-18f00	文献演習A4	2	休講		3・4	○	＋
		240505	FLT312-18f00	文献演習A5	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	○	＋
		240506	FLT313-18f00	文献演習A6	2	秋	DESPREZ Michaël	3・4	○	＋
		240521	FLT314-18m00	文献演習B1	2	春	福田耕介	3・4		＋
		240522	FLT315-18m00	文献演習B2	2	秋	福田耕介	3・4		＋
		240523	FLT316-18m00	文献演習B3	2	春	博多かおる	3・4		＋
		240524	FLT317-18m00	文献演習B4	2	休講		3・4		＋
		240525	FLT318-18m00	文献演習B5	2	春	＊山上昌子	3・4		＋
		240526	FLT319-18m00	文献演習B6	2	秋	吉村和明	3・4		＋
		240527	FLT320-18m00	文献演習B7	2	春	小倉博孝	3・4		＋
		240528	FLT321-18m00	文献演習B8	2	秋	小倉博孝	3・4		＋
		240529	FLT322-18m00	文献演習B9	2	休講		3・4		＋
		240530	FLT323-18m00	文献演習B10	2	秋	＊猪口好彦	3・4		＋

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	フランス語学研究系列	247503	LGF301-18m00	フランス語学概説	2	休講		2～4		隔年開講
		247210	FRN304-18m00	和仏翻訳演習Ⅰ	2	春	＊BRANCOURT Vincent	3・4	○	＋
		247211	FRN305-18m00	和仏翻訳演習Ⅱ	2	秋	＊BRANCOURT Vincent	3・4	○	＋
		249407	FRN310-18f00	フランス語論文演習	2	春	DESPREZ Michaël	3・4	○	[30名]
		249503	FRN311-18m00	実用フランス語演習	2	春	博　多　かおる	3・4		＋隔年開講
		247414	FRN308-18m00	英仏翻訳演習Ⅰ	2	秋	DESPREZ Michaël	3・4	○	＋
		247415	FRN309-18m00	英仏翻訳演習Ⅱ	2	休講		3・4	○	＋
		247305	FRN306-18m00	仏和通訳演習Ⅰ	2	春	＊岡　本　和　子	3・4		＋[30名]
		247306	FRN307-18m00	仏和通訳演習Ⅱ	2	秋	＊岡　本　和　子	3・4		＋[30名]
	フランス文化研究系列	247720	ART301-18j00	フランス美術論Ⅰ	2	休講		2～4		隔年開講
		247721	ART302-18j00	フランス美術論Ⅱ	2	春	吉　村　和　明	2～4		隔年開講　[120名]
		247732	CUL303-18j00	舞台芸術論Ⅰ	2	休講		2～4		隔年開講
		247733	CUL304-18j00	舞台芸術論Ⅱ	2	秋	博　多　かおる	2～4		隔年開講　[120名]
		247705	CUL301-18j00	フランス映画論Ⅰ	2	秋	＊古　賀　　太	2～4		[120名]
		247706	CUL302-18j00	フランス映画論Ⅱ	2	休講		2～4		
		247711	AEU301-18j00	現代フランス社会論	2	春	＊久　邇　良　子	3・4		
		548327	AEU330-50j00	フランス語圏宗教研究特論	2					(他) 外国語学部
		548328	AEU331-50j00	フランス宗教社会学	2					(他) 外国語学部
		547870	AEU327-50j00	フランス近代芸術の歴史と理論	2					(他) 外国語学部
		970745	THE231-91j00	キリスト教の美術Ⅰ	2					(他) 神学部
		970746	THE232-91j00	キリスト教の美術Ⅱ	2					(他) 神学部

学科科目（選択科目）・・・〈18年次生以降〉30単位
〈13～17年次生〉28単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	他学科開講科目	547342	TCP201-53m00	フランス語科教育法A	2					(他) フランス語学科
		547343	TCP301-53m00	フランス語科教育法B	2					(他) フランス語学科
		547344	TCP302-53m00	フランス語科教育法C	2					(他) フランス語学科
		547345	TCP303-53m00	フランス語科教育法D	2					(他) フランス語学科
		170540	HST316-14m00	歴史学特講（フランス史の諸問題）	2					(他) 史学科
		174004	ART303-14j00	西洋美術史	2					(他) 史学科
		333611	JUR311-30j00	フランス法Ⅰ	2					(他) 法学部
		333612	JUR308-30j00	フランス法Ⅱ	2					(他) 法学部
		970712	THE329-91j00	キリスト教文学Ⅰ	2					(他) 神学部
		970713	THE330-91j00	キリスト教文学Ⅱ	2					(他) 神学部
				フランス語学科開講科目	詳細はp.141の別表1を参照					(他) フランス語学科
				外国語学部開講科目	研究コース開講科目のうち，フランス語学，フランス語圏関係科目，詳細はp.141の別表1を参照					(他) 外国語学部
	その他			文学部横断型人文学プログラム	「文学部横断型人文学プログラム」，p.29を参照すること					20単位まで選択科目に算入可
				他学部他学科科目（語学科目を除く）・課程科目（実習を除く）・国際教養学部サマーセッション科目（別途費用がかかる）	各開講科目担当表を参照					
				〈14年次生以降〉英語選択科目	言語教育研究センター開講の英語選択科目のうち，学科が指定したもの，詳細はp.142の別表2を参照					

既習者用フランス語

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
		542507	FRN319-53m00	既習者用フランス語A-1	1	春	MONFORT Brieuc	1〜4		＋（他）フランス語学科
		542508	FRN320-53m00	既習者用フランス語A-2	1	秋	MONFORT Brieuc	1〜4		＋（他）フランス語学科
		542509	FRN321-53m00	既習者用フランス語B-1	1	春	福　崎　裕　子	1〜4		＋（他）フランス語学科
		542510	FRN322-53m00	既習者用フランス語B-2	1	秋	福　崎　裕　子	1〜4		＋（他）フランス語学科
		240603	FRN201-18m00	既習者用フランス語C-1	1	春	博　多　かおる	1〜4		＋
		240604	FRN202-18m00	既習者用フランス語C-2	1	秋	小　倉　博　孝	1〜4		＋

別表1：

学科科目（選択科目）に算入できるフランス語学科開講科目および外国語学部開講科目

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
542425	FRN301-53m00	表現演習Ⅲ A-1	1					（他）フランス語学科
542426	FRN302-53m00	表現演習Ⅲ A-2	1					（他）フランス語学科
542427	FRN303-53m00	表現演習Ⅲ B-1	1					（他）フランス語学科
542428	FRN304-53m00	表現演習Ⅲ B-2	1					（他）フランス語学科
542429	FRN305-53m00	表現演習Ⅲ C-1	1					（他）フランス語学科
542430	FRN306-53m00	表現演習Ⅲ C-2	1					（他）フランス語学科
542431	FRN307-53m00	聴解演習Ⅲ A-1	1					（他）フランス語学科
542432	FRN308-53m00	聴解演習Ⅲ A-2	1					（他）フランス語学科
542433	FRN309-53m00	聴解演習Ⅲ B-1	1					（他）フランス語学科
542434	FRN310-53m00	聴解演習Ⅲ B-2	1					（他）フランス語学科
542435	FRN311-53m00	聴解演習Ⅲ C-1	1					（他）フランス語学科
542436	FRN312-53m00	聴解演習Ⅲ C-2	1					（他）フランス語学科
542437	FRN313-53m00	講読演習Ⅲ A-1	1					（他）フランス語学科
542438	FRN314-53m00	講読演習Ⅲ A-2	1					（他）フランス語学科
542439	FRN315-53m00	講読演習Ⅲ B-1	1					（他）フランス語学科
542440	FRN316-53m00	講読演習Ⅲ B-2	1					（他）フランス語学科
542441	FRN317-53m00	講読演習Ⅲ C-1	1					（他）フランス語学科
542442	FRN318-53m00	講読演習Ⅲ C-2	1					（他）フランス語学科
542452	FRN402-53m00	総合演習Ⅳ A-1	1					（他）フランス語学科
542453	FRN403-53m00	総合演習Ⅳ A-2	1					（他）フランス語学科
542454	FRN404-53m00	総合演習Ⅳ B-1	1					（他）フランス語学科
542455	FRN405-53m00	総合演習Ⅳ B-2	1					（他）フランス語学科
542456	FRN406-53m00	総合演習Ⅳ C-1	1					（他）フランス語学科
542457	FRN407-53m00	総合演習Ⅳ C-2	1					（他）フランス語学科
542451	FRN401-53m00	特別演習S S-1	1					（他）フランス語学科
549412	AEU333-50j00	フランス近現代史研究	2					（他）外国語学部
549413	AEU334-50j00	フランス語圏の歴史研究	2					（他）外国語学部
547212	AEU326-50j00	ヨーロッパの社会と言語Ｂ	2					（他）外国語学部
547211	AEU325-50m00	フランス語圏の社会と言語	2					（他）外国語学部
548273	AEU328-50f00	フランス哲学の会話	2					（他）外国語学部
549417	AEU336-50j00	福祉国家とジェンダー	2					（他）外国語学部
548587	LGF301-50f00	フランス語学の諸問題Ａ	2					（他）外国語学部
548588	LGF302-50f00	フランス語学の諸問題Ｂ	2					（他）外国語学部
548589	LGF303-50f00	フランス語学の諸問題Ｃ	2					（他）外国語学部
549414	ARS301-50m00	フランス語圏アフリカの社会と経済	2					（他）外国語学部
549415	ARS302-50m00	北アフリカ社会開発論	2					（他）外国語学部
549416	AEU335-50f00	経済学概論〜フランスとヨーロッパ	2					（他）外国語学部
548456	AEU332-50j00	EUの現在と過去	2					（他）外国語学部

＊ 2018 年度より借り入れ科目が減少しているので，2017 年度以前に履修した科目については，その年度の履修要覧を参照すること。

別表2：【14年次生以降対象】

学科科目（選択科目）に算入できる英語選択科目

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
854842	ENG150-01e00	LITERATURE IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究センター
854844	ENG151-01e00	LITERATURE IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究センター
854843	ENG250-01e00	LITERATURE IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究センター
854845	ENG251-01e00	LITERATURE IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究センター
854825	ENG152-01e00	HISTORY IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究センター
854827	ENG153-01e00	HISTORY IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究センター
854826	ENG252-01e00	HISTORY IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究センター
854828	ENG253-01e00	HISTORY IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究センター
854850	ENG154-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究センター
854852	ENG155-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究センター
854851	ENG254-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究センター
854853	ENG255-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究センター
854846	ENG156-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究センター
854848	ENG157-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究センター
854847	ENG256-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究センター
854849	ENG257-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究センター
854829	ENG160-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究センター
854831	ENG161-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究センター
854830	ENG262-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究センター
854832	ENG263-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究センター
850264	ENG162-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究センター
850266	ENG163-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究センター
850265	ENG264-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究センター
850267	ENG265-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究センター
850260	ENG164-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究センター
850262	ENG165-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究センター
850261	ENG266-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究センター
850263	ENG267-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究センター
854872	ENG170-01e00	JAPANOLOGY (HISTORY) A	2					（他）言語教育研究センター
854873	ENG171-01e00	JAPANOLOGY (HISTORY) B	2					（他）言語教育研究センター
854870	ENG168-01e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) A	2					（他）言語教育研究センター
854871	ENG169-01e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) B	2					（他）言語教育研究センター
854880	ENG268-01e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) A	2					（他）言語教育研究センター
854881	ENG269-01e00	JAPANOLOGY (LITERATURE) B	2					（他）言語教育研究センター
854874	ENG172-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) A	2					（他）言語教育研究センター
854875	ENG173-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) B	2					（他）言語教育研究センター
854882	ENG270-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) A	2					（他）言語教育研究センター
854883	ENG271-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) B	2					（他）言語教育研究センター
854802	ENG140-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2					（他）言語教育研究センター
854803	ENG240-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2					（他）言語教育研究センター
854818	ENG241-01e00	ENGLISH FOR TRANSLATORS	2					（他）言語教育研究センター
854814	ENG141-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2					（他）言語教育研究センター

科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
854815	ENG242-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2					(他) 言語教育研究センター
854804	ENG142-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2					(他) 言語教育研究センター
854805	ENG243-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2					(他) 言語教育研究センター
854823	ENG120-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1					(他) 言語教育研究センター
854824	ENG220-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1					(他) 言語教育研究センター
854808	ENG121-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
854809	ENG221-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
854859	ENG122-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1					(他) 言語教育研究センター
854860	ENG222-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1					(他) 言語教育研究センター
854806	ENG123-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
854807	ENG223-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
854812	ENG124-01e00	ENGLISH FOR SOCIALIZING	1					(他) 言語教育研究センター
854869	ENG224-01e00	ENGLISH FOR SOCIALIZING	1					(他) 言語教育研究センター
850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1					(他) 言語教育研究センター
850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1					(他) 言語教育研究センター
854886	ENG126-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター
854887	ENG226-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター
854888	ENG127-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター
854889	ENG227-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1					(他) 言語教育研究センター
854879	ENG128-01e00	SPEAKING FOUNDATIONS	1					(他) 言語教育研究センター
854878	ENG228-01e00	ACADEMIC SPEAKING	1					(他) 言語教育研究センター

＊ 履修にあたっては履修要覧（共通編）の「語学科目」のページをよく読むこと。
上記の科目は 13 年次生が履修しても，卒業に必要な単位には算入されないので注意すること。

新聞学科

〔教育研究上の目的〕

ジャーナリズム，メディア・コミュニケーション全般を対象に，その社会的役割や機能，影響過程など，報道やメディアに関わる諸問題を幅広く考察すること

〔人材養成の目的〕

社会人に必要なコミュニケーションに関する教養を備え，高度なコミュニケーション能力とメディア・リテラシーを身につけた人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. ジャーナリズム，メディア・コミュニケーション，情報といった諸領域を対象としたこれまでの学問的蓄積と，それらを踏まえた実践的な調査能力，分析力，批判力，構成力，表現能力
2. 「理論と実践」の両面からバランスよく学び，ジャーナリズムの現場やメディア・コミュニケーション，情報などを扱う分野で活躍するための能力
3. 情報化が進む現代社会を，よりよく生きるための高度なコミュニケーション能力とメディアリテラシー

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. ジャーナリズム，メディア・コミュニケーション，情報に関する諸領域を，理論的アプローチ，メディア別のアプローチ，国際的なアプローチ，現実的な諸問題の分析アプローチから学ばせる。
2. 上記カリキュラムと並行して，その表現力，検証力，批判力などの能力の向上に向けた実践的アプローチもバランスよく扱うことで，「理論に偏せず，実践にも偏らない幅広い教育」を実現する。
3. 全ての学生が，専任教員が担当する個別の演習を履修し，小人数教育のなかで，批判的な見方や研究・分析の能力，倫理を醸成する。
4. 4年間で修得した知識，分析力，技能の集大成として，専任教員の個別指導の下で卒業論文を課す。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

16年次生以降

全学共通科目	26単位	必　　修	2単位［体育2単位］
		選択必修	4単位［キリスト教人間学］
		選　　択	20単位（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目	4単位	必　　修	4単位
学科科目	94単位	語学科目（選択必修）	8単位
		学科専門科目（必修42単位，選択必修16単位，選択28単位）	
合　　計	124単位		

14・15年次生

全学共通科目	26単位	必　　修	2単位［体育2単位］
		選択必修	4単位［キリスト教人間学］
		選　　択	20単位（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目	4単位	必　　修	4単位
学科科目	94単位	語学科目（選択必修）	8単位
		学科専門科目（必修42単位，選択必修16単位，選択28単位）	
合　　計	124単位		

12・13年次生

全学共通科目	30単位	必　　修	10単位	体　　育　2単位
				外国語科目　8単位
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　　択	16単位	
学科科目	94単位	（必修50単位，選択必修16単位，選択28単位）		
合　　計	124単位			

2. 標準配当表

16年次生以降

○全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※　学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※　語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	語学科目選択必修（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）			8				
	必修（42単位）	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅰ（メディアリサーチ） 演習Ⅰ(メディアリテラシー)	各2 2 2	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ 国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅱa 演習Ⅱb	各2 各2 各2 1 1	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅲa 演習Ⅲb	各2 各2 1 1	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅳa 演習Ⅳb 卒業論文a 卒業論文b	各2 1 1 2 2
	選択必修（16単位）			学科科目　A群 学科科目　B群	4 4				
						学科科目　C群―Ⅰ C群―Ⅱ	4 4		
	選択（28単位）	学科科目D群の一部				学科科目　A～D群			
						他学部・他学科の学科科目（語学科目を除く），実習を除く課程科目(科目コード620000番台)，全学共通科目（必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く)は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。	28		

（注１）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧〔共通編〕p.175 を参照。

14・15年次生

○全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※　学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※　語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	語学科目選択必修（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）			8				
	必修（42単位）	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅰ（新聞） 演習Ⅰ（放送）	各2 2 2	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ 国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅱa 演習Ⅱb	各2 各2 各2 1 1	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅲa 演習Ⅲb	各2 各2 1 1	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅳa 演習Ⅳb 卒業論文a 卒業論文b	各2 1 1 2 2
	選択必修（16単位）			学科科目　A群 学科科目　B群	4 4				
						学科科目　C群―Ⅰ C群―Ⅱ	4 4		
	選択（28単位）	学科科目D群の一部				学科科目　A～D群			
						他学部・他学科の学科科目（語学科目を除く），実習を除く課程科目（科目コード620000番台），全学共通科目（必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く）は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。	28		

（注１）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧〔共通編〕p.175 を参照。

12・13年次生

○全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語	4	英語	4				

○学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	必修（50単位）	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ	各2	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ	各2	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ	各2	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ	各2
		演習Ⅰ（新聞）	2	ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ	各2	マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ	各2	演習Ⅳa	1
		演習Ⅰ（放送）	2	国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ	各2	演習Ⅲa	1	演習Ⅳb	1
		英語以外の同一外国語	4	演習Ⅱa	1	演習Ⅲb	1	卒業論文a*	2
				演習Ⅱb	1			卒業論文b*	2
				左記のものから選んだ同一の外国語	4				
	選択必修（16単位）			学科科目　A群					4
				学科科目　B群					4
						学科科目　C群―Ⅰ			4
						学科科目　C群―Ⅱ			4
	選択（28単位）	学科科目D群の一部				学科科目　A～D群			28
						他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く），実習を除く課程科目（科目コード620000番台），全学共通科目（必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く）は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。			

＊　「卒業論文」は，2015年度に「卒業論文a」「卒業論文b」に分割された。

3. 履修上の注意

共通

① 卒業論文について

(1) 卒業年度の春学期に「卒業論文a」を，同じ年度の秋学期に「卒業論文b」を履修する。他の科目と同様にLoyolaで履修登録しなければならない。

(2) 卒論テーマは4月の演習時までに決めて演習担当教員に提出する。製本は各自が行う。なお，2020年1月下旬に卒論面接を実施する。詳しい内容は4月上旬の学科ガイダンスで説明する。

(3) 装丁について

ア 規格A4判横書，原則としてワープロ使用のこと。

イ 綴じ方：製本

ウ 1部コピーをとり，表紙にタイトル，氏名等必要事項明記の上，同一期限内に新聞学科事務室（7号館11F）まで提出すること。

(4) 提出要領は下記のとおりである。

ア 期間 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。

イ 場所 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。

ウ 時間 Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。

(5) 卒業論文a・bは必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

(6) 【14年次生】カリキュラムの変更に伴う，新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは，以下の表により，対応する科目は，同一科目とみなす。同内容の科目の重複履修は認められない。

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目
卒業論文 （4単位）	卒業論文a（2単位） 卒業論文b（2単位）

(7) 「卒業論文a」の評価にはP（合格）・X（不合格）を使用する。

② 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注2）3年次生以上の資格取得のための履修の場合，学科長の許可により学事センターに申し出ることによって，最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

③ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
JRN	JOURNALISM	ジャーナリズム

④ 文学部横断型人文学プログラムについて

15年度より，「文学部横断型人文学プログラム」を開設している。詳細については「文学部横断型人文学プログラム」，p.29を参照すること。

16年次生以降

① 学科科目について

(1) 必修科目の各「Ⅱ」の履修には，同一科目名の「Ⅰ」を履修していることが必要。
(2) それぞれの科目の履修できる年次については，開講科目担当表の「年次」を参照すること。この「年次」に満たない場合は，他学部他学科生だけでなく新聞学科生についても履修できないので注意すること。
(3) 年次指定の必修科目の履修について，交換留学等，特別な事情がある場合は，当該科目の担当教員，学科長と相談のこと。
(4) 学科科目のA群はマス・メディアについての各論，B群は外国ジャーナリズムに関する科目，C群は時事問題・報道英語関係の科目，D群はその他の科目である。
(5) 選択必修16単位は，学科科目A詳～C群―Ⅰ・Ⅱの各群で，それぞれ最低4単位を履修すること。
(6) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
(7) 他学部・他学科の学科科目（語学科目を除く），実習を除く課程科目（科目コード620000番台）は，12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。なお，**科目は演習担当教員と相談のうえ，選定すること。**
(8) 全学共通科目の内，必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く選択科目の中から12単位まで学科科目の選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。
(9) 上記（7）および（8）については，両方を合わせて合計12単位までしか卒業に要する単位に認められないので，注意すること。

② コース制について

新聞学科では，「ジャーナリズム」，「メディア・コミュニケーション」，「情報社会・情報文化」の３コース制を設ける。新聞学科生は，いずれかのコースを選択しなければならない。

新聞学科生は，「演習Ⅱ」の履修にあたって，いずれかのコースを選択し，特定のコースの「演習Ⅲ」「演習Ⅳ」を履修する。また，新聞学科科目Ｄ群より，選択したコースの指定科目を12単位以上履修しなければならない。

3年次以降におけるコース変更に関しては，新聞学科長と相談すること。

コース指定科目

「ジャーナリズム」コース

演習Ⅱa，Ⅱb，Ⅲa，Ⅲb，Ⅳa，Ⅳb　については，担当教員のシラバス参照のこと。

Ｄ群指定科目

ナンバリング	科目名	備　考
JRN313-19j00	メディアと社会Ⅰa（表現の自由と人権）	
JRN314-19j00	メディアと社会Ⅰb（表現の自由と人権）	
JRN315-19j00	メディアと社会Ⅱa（ジャーナリズム論）	
JRN316-19j00	メディアと社会Ⅱb（ジャーナリズム論）	
JRN227-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅰ	
JRN228-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅱ	
JRN219-19j00	論文作法Ⅰa	
JRN220-19j00	論文作法Ⅰb	
JRN338-19j00	論文作法Ⅱ	
JRN339-19j00	論文作法Ⅲ	
JRN225-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅰ	
JRN226-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅱ	
JRN331-19j00	デジタル・ジャーナリズム	
JRN215-19j00	メディア実践Ⅰ	
JRN216-19j00	メディア実践Ⅱ	
JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	＊シラバス参照のこと
JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	＊シラバス参照のこと
JRN340-19j00	テレビ制作Ⅱa	
JRN105-19j00	憲法（基礎）	

「メディア・コミュニケーション」コース

演習Ⅱa，Ⅱb，Ⅲa，Ⅲb，Ⅳa，Ⅳb　については，担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備　考
JRN325-19j00	メディアと文化Ⅲa（マスコミ調査）	
JRN326-19j00	メディアと文化Ⅲb（マスコミ調査）	
JRN323-19j00	メディアと文化Ⅱa（コミュニケーションと技術）	
JRN324-19j00	メディアと文化Ⅱb（コミュニケーションと技術）	
JRN319-19j00	メディアと社会Ⅳa（ＰＲ論）	
JRN320-19j00	メディアと社会Ⅳb（ＰＲ論）	
JRN321-19j00	メディアと社会Ⅴa（テレ・コミュニケーション論）	
JRN322-19j00	メディアと社会Ⅴb（テレ・コミュニケーション論）	
JRN105-19j00	憲法（基礎）	
JRN333-19j00	メディアリテラシー論	
JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa（広告論）	
JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb（広告論）	

「情報社会・情報文化」コース

演習Ⅱa，Ⅱb，Ⅲa，Ⅲb，Ⅳa，Ⅳb　については，担当教員のシラバス参照のこと。

D群指定科目

ナンバリング	科目名	備　考
JRN329-19j00	メディアと文化Ⅳa（大衆文化論）	
JRN330-19j00	メディアと文化Ⅳb（大衆文化論）	
JRN327-19j00	メディアと文化Ⅰa（表象文化論）	
JRN328-19j00	メディアと文化Ⅰb（表象文化論）	
JRN332-19j00	デジタルアーカイブ論	
JRN333-19j00	メディアリテラシー論	
JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	＊シラバス参照のこと
JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	＊シラバス参照のこと
JRN341-19j00	テレビ制作Ⅱb	
JRN105-19j00	憲法（基礎）	
JRN323-19j00	メディアと文化Ⅱa（コミュニケーションと技術）	
JRN324-19j00	メディアと文化Ⅱb（コミュニケーションと技術）	
JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa（広告論）	
JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb（広告論）	

③　語学科目について

(1)　語学科目必修としてACADEMIC　COMMUNICATION4単位を履修しなければならない。

(2)　語学科目選択必修については，英語以外の指定された同一言語を8単位履修しなければならない。語学科目の履修上の注意については，要覧〔共通編〕p.175を参照のこと。

④　その他

(1)　学科科目A群～D群の各科目は下記のとおりである。

学科科目	科目名	単位数	学科科目	科目名	単位数
A群	新聞論Ⅰ・Ⅱ	各2	D群	論文作法Ⅰa・Ⅰb	各2
	放送論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅱ	2
	出版論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅲ	2
	映画論Ⅰ・Ⅱ	各2		テレビ制作Ⅰa・Ⅰb	各2
				テレビ制作Ⅱa・Ⅱb	各2
B群	外国ジャーナリズムⅠa・Ⅰb	各2		メディアと社会Ⅰa・Ⅰb	各2
	外国ジャーナリズムⅡa・Ⅱb	各2		メディアと社会Ⅱa・Ⅱb	各2
	外国ジャーナリズムⅢa・Ⅲb	各2		メディアと社会Ⅲa・Ⅲb	各2
C群―Ⅰ	時事問題研究特殊Ⅰa・Ⅰb(国内)	各2		メディアと社会Ⅳa・Ⅳb	各2
	時事問題研究特殊Ⅱa・Ⅱb(国際)	各2		メディアと社会Ⅴa・Ⅴb	各2
C群―Ⅱ	報道英語Ⅰa・Ⅰb	各2		メディアと文化Ⅰa・Ⅰb	各2
	報道英語Ⅱa・Ⅱb	各2		メディアと文化Ⅱa・Ⅱb	各2
	報道英語Ⅲa・Ⅲb	各2		メディアと文化Ⅲa・Ⅲb	各2
				メディアと文化Ⅳa・Ⅳb	各2

学科科目	科目名	単位数	学科科目	科目名	単位数
				デジタル・ジャーナリズム	2
				デジタルアーカイブ論	2
				メディアリテラシー論	2
				メディア実践Ⅰ・Ⅱ	各2
				ジャーナリズム特殊Ⅰ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅱ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅲ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅳ	2
				ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ	各2

(2) 下記の科目は実習費が必要である。登録締切日までに所定の額を納入のこと。
演習Ⅰ（放送）
テレビ制作Ⅰa，Ⅰb
テレビ制作Ⅱa，Ⅱb

⑤ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

2015年度以前の開講科目	2016年度以降の開講科目	重複履修
演習Ⅰ（新聞）	演習Ⅰ（メディアリサーチ）	不可
演習Ⅰ（放送）	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	不可

14・15年次生

① 学科科目について

(1) 必修科目の各「Ⅱ」の履修には，同一科目名の「Ⅰ」を履修していることが必要。
(2) それぞれの科目の履修できる年次については，開講科目担当表の「年次」を参照すること。この「年次」に満たない場合は，他学部他学科生だけでなく新聞学科生についても履修できないので注意すること。
(3) 年次指定の必修科目の履修について，交換留学等，特別な事情がある場合は，当該科目の担当教員，学科長と相談のこと。
(4) 学科科目のA群はマス・メディアについての各論，B群は外国ジャーナリズムに関する科目，C群は時事問題・報道英語関係の科目，D群はその他の科目である。
(5) 選択必修16単位は，学科科目A詳～C群―Ⅰ・Ⅱの各群で，それぞれ最低4単位を履修すること。
(6) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
(7) 他学部・他学科の学科科目（語学科目を除く），実習を除く課程科目（科目コード620000番台）は，12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。なお，**科目は演習担当教員と相談のうえ，選定する。**
(8) 全学共通科目の内，必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く選択科目の中から12単位まで学科科目の選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。
(9) 上記（7）および（8）については，両方を合わせて合計12単位までしか卒業単位に認められないので，注意すること。

② 語学科目について

(1) 語学科目必修としてACADEMIC　COMMUNICATION4単位を履修しなければならない。
(2) 語学科目選択必修については，英語以外の指定された同一言語を8単位履修しなければならない。語学科目の履修上の注意については，要覧〔共通編〕p.175を参照のこと。

③ その他

(1) 学科科目A群～D群の各科目は下記のとおりである。

学科科目	科目名	単位数	学科科目	科目名	単位数
A群	新聞論Ⅰ・Ⅱ	各2	D群	論文作法Ⅰa・Ⅰb	各2
	放送論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅱ	2
	出版論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅲ	2
	映画論Ⅰ・Ⅱ	各2		テレビ制作Ⅰa・Ⅰb	各2
				テレビ制作Ⅱa・Ⅱb	各2
B群	外国ジャーナリズムⅠa・Ⅰb	各2		メディアと社会Ⅰa・Ⅰb	各2
	外国ジャーナリズムⅡa・Ⅱb	各2		メディアと社会Ⅱa・Ⅱb	各2
	外国ジャーナリズムⅢa・Ⅲb	各2		メディアと社会Ⅲa・Ⅲb	各2
C群―Ⅰ	時事問題研究特殊Ⅰa・Ⅰb(国内)	各2		メディアと社会Ⅳa・Ⅳb	各2
	時事問題研究特殊Ⅱa・Ⅱb(国際)	各2		メディアと社会Ⅴa・Ⅴb	各2
C群―Ⅱ	報道英語Ⅰa・Ⅰb	各2		メディアと文化Ⅰa・Ⅰb	各2
	報道英語Ⅱa・Ⅱb	各2		メディアと文化Ⅱa・Ⅱb	各2
	報道英語Ⅲa・Ⅲb	各2		メディアと文化Ⅲa・Ⅲb	各2
				メディアと文化Ⅳa・Ⅳb	各2
				デジタル・ジャーナリズム	2
				デジタルアーカイブ論	2
				メディアリテラシー論	2
				メディア実践Ⅰ・Ⅱ	各2
				ジャーナリズム特殊Ⅰ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅱ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅲ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅳ	2
				ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ	各2

(2) 下記の科目は実習費が必要である。登録締切日までに所定の額を納入のこと。

演習Ⅰ（放送）

テレビ制作Ⅰa，Ⅰb，テレビ制作Ⅱa，Ⅱb

13年次生以前

① 学科科目について

(1) 必修科目の各「Ⅱ」の履修には，同一科目名の「Ⅰ」を履修していることが必要。
(2) それぞれの科目の履修できる年次については，開講科目担当表の「年次」を参照すること。この「年次」に満たない場合は，他学部他学科生だけでなく新聞学科生についても履修できないので注意すること。
(3) 年次指定の必修科目の履修について，交換留学等，特別な事情がある場合は，当該科目の担当教員，学科長と相談のこと。
(4) 学科科目のA群はマス・メディアについての各論，B群は外国ジャーナリズムに関する科目，C群は時事問題・報道英語関係の科目，D群はその他の科目である。
(5) 選択必修16単位は，学科科目A詳～C群―Ⅰ・Ⅱの各群で，それぞれ最低4単位を履修すること。
(6) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
(7) 他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く），実習を除く課程科目（科目コード620000番台）は，12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。なお，**科目は演習担当教員と相談のうえ，選定する。**
(8) 全学共通科目の内，必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く選択科目の中から12単位まで学科科目の選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。
(9) 上記（7）および（8）については，両方を合わせて合計12単位までしか卒業単位に認められないので，注意すること。

② 外国語科目について

(1) 全学共通科目としての外国語については，要覧〔共通編〕p.259を参照のこと。
(2) 学科科目としての外国語については，英語以外の同一外国語を8単位履修しなければならない。履修上の注意については，要覧〔共通編〕p.259を参照のこと。

③ その他

(1) 学科科目A群～D群の各科目は下記のとおりである。

学科科目	科目名	単位数	学科科目	科目名	単位数
A群	新聞論Ⅰ・Ⅱ	各2	D群	論文作法Ⅰa・Ⅰb	各2
	放送論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅱ	2
	出版論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅲ	2
	映画論Ⅰ・Ⅱ	各2		テレビ制作Ⅰa・Ⅰb	各2
				テレビ制作Ⅱa・Ⅱb	各2
B群	外国ジャーナリズムⅠa・Ⅰb	各2		メディアと社会Ⅰa・Ⅰb	各2
	外国ジャーナリズムⅡa・Ⅱb	各2		メディアと社会Ⅱa・Ⅱb	各2
	外国ジャーナリズムⅢa・Ⅲb	各2		メディアと社会Ⅲa・Ⅲb	各2
C群―Ⅰ	時事問題研究特殊Ⅰa・Ⅰb(国内)	各2		メディアと社会Ⅳa・Ⅳb	各2
	時事問題研究特殊Ⅱa・Ⅱb(国際)	各2		メディアと社会Ⅴa・Ⅴb	各2
C群―Ⅱ	報道英語Ⅰa・Ⅰb	各2		メディアと文化Ⅰa・Ⅰb	各2
	報道英語Ⅱa・Ⅱb	各2		メディアと文化Ⅱa・Ⅱb	各2
	報道英語Ⅲa・Ⅲb	各2		メディアと文化Ⅲa・Ⅲb	各2
				メディアと文化Ⅳa・Ⅳb	2
				ジャーナリズム特殊Ⅰ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅱ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅲ	2
				ジャーナリズム特殊Ⅳ	2
				ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ	各2
				デジタル･ジャーナリズム	2
				デジタルアーカイブ論	2
				メディアリテラシー論	2
				メディア実践Ⅰ・Ⅱ	各2

(2) 下記の科目は実習費が必要である。登録締切日までに所定の額を納入のこと。
演習Ⅰ（放送）
テレビ制作Ⅰa，Ⅰb
テレビ制作Ⅱa，Ⅱb

④　カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは，以下の表により，対応する科目は同一科目とみなす。

2014年度以前の開講科目	2015年度以降の開講科目	重複履修
卒業論文　（4単位）	卒業論文a（2単位） 卒業論文b（2単位）	不可

2015年度以前の開講科目	2016年度以降の開講科目	重複履修
演習Ⅰ（新聞）	演習Ⅰ（メディアリサーチ）	不可
演習Ⅰ（放送）	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	

4. 開講科目担当表

12～19年次生

学科科目（必修科目）・・・42単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	260108	JRN101-19j00	コミュニケーション論Ⅰ	2	春	渡　邊　久　哲	1		新聞学科生のみ履修可
	260109	JRN102-19j00	コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	コーディネータ 渡　邊　久　哲	1		輪講，新聞学科生のみ履修可
	268406	JRN223-19j00	ジャーナリズム史Ⅰ	2	春	鈴　木　雄　雅	2		新聞学科生・GCP(ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ﾒﾃﾞｨｱｺｰｽ)のみ履修可
	268407	JRN224-19j00	ジャーナリズム史Ⅱ	2	秋	鈴　木　雄　雅	2		新聞学科生・GCP(ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ﾒﾃﾞｨｱｺｰｽ)のみ履修可
	260309	JRN201-19j00	時事問題研究Ⅰ	2	春	小此木　　潔	2		［150名］（注1）新聞学科生優先
	260310	JRN202-19j00	時事問題研究Ⅱ	2	秋	小此木　　潔	2		［150名］（注1）新聞学科生優先
	267511	JRN217-19j00	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	阿　部　る　り	2		［150名］（注1）新聞学科生優先
	267512	JRN218-19j00	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	阿　部　る　り	2		［150名］（注1）新聞学科生優先
	267107	JRN334-19j00	人間行動とマス・メディアⅠ	2	春	音　　好　宏	3		
	267108	JRN335-19j00	人間行動とマス・メディアⅡ	2	秋	渡　邊　久　哲	3		［150名］（注1）新聞学科生優先
	267308	JRN336-19j00	マス・メディア論Ⅰ	2	春	阿　部　る　り	3		［160名］（注1）新聞学科生優先
	267309	JRN337-19j00	マス・メディア論Ⅱ	2	秋	音　　好　宏	3		［170名］（注1）新聞学科生優先
	260710	JRN401-19j00	マスコミ倫理法制論Ⅰ	2	春	＊鈴　木　秀　美	4		
	260711	JRN402-19j00	マスコミ倫理法制論Ⅱ	2	秋	＊鈴　木　秀　美	4		
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ（メディアリサーチ）	2	秋	国　枝　智　樹	1		Aクラス，新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ（メディアリサーチ）	2	春	国　枝　智　樹	1		Bクラス，新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ（メディアリサーチ）	2	秋	国　枝　智　樹	1		Cクラス，新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ（メディアリサーチ）	2	春	小此木　　潔	1		Dクラス，新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ（メディアリサーチ）	2	秋	国　枝　智　樹	1		Eクラス，新聞学科生のみ履修可
	262114	JRN103-19j00	演習Ⅰ（メディアリサーチ）	2	春	国　枝　智　樹	1		Fクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	春	音　　好　宏	1		Aクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	秋	音　　好　宏	1		Bクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	春	水　島　宏　明	1		Cクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	秋	水　島　宏　明	1		Dクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	春	水　島　宏　明	1		Eクラス，新聞学科生のみ履修可
	262123	JRN104-19j00	演習Ⅰ（メディアリテラシー）	2	秋	水　島　宏　明	1		Fクラス，新聞学科生のみ履修可
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	阿　部　る　り	2		隔週で授業を行う
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	阿　部　る　り	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	音　　好　宏	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	音　　好　宏	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	鈴　木　雄　雅	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	鈴　木　雄　雅	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	碓　井　広　義	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	碓　井　広　義	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	渡　邊　久　哲	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	渡　邊　久　哲	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	休講		2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	休講		2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	小此木　　潔	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	小此木　　潔	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	水　島　宏　明	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	水　島　宏　明	2		
	262201	JRN203-19j00	演習Ⅱa	1	春	国　枝　智　樹	2		
	262202	JRN204-19j00	演習Ⅱb	1	秋	国　枝　智　樹	2		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	音　　好　宏	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	音　　好　宏	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	阿　部　る　り	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	阿　部　る　り	3		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	鈴木雄雅	3		隔週で授業を行う
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	鈴木雄雅	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	碓井広義	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	碓井広義	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	渡邊久哲	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	渡邊久哲	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	休講		3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	休講		3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	小此木潔	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	小此木潔	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	水島宏明	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	水島宏明	3		
	262301	JRN301-19j00	演習Ⅲa	1	春	国枝智樹	3		
	262302	JRN302-19j00	演習Ⅲb	1	秋	国枝智樹	3		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	阿部るり	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	阿部るり	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	音好宏	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	音好宏	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	鈴木雄雅	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	鈴木雄雅	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	碓井広義	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	碓井広義	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	渡邊久哲	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	渡邊久哲	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	休講		4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	休講		4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	小此木潔	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	小此木潔	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	水島宏明	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	水島宏明	4		
	262401	JRN403-19j00	演習Ⅳa	1	春	国枝智樹	4		
	262402	JRN404-19j00	演習Ⅳb	1	秋	国枝智樹	4		
	260801	GRP401-19j00	卒業論文a	2	春	新聞学科教員	4		旧「卒業論文」
	260802	GRP402-19j00	卒業論文b	2	秋	新聞学科教員	4		

〈14年次生以降〉選択必修・・・8単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
語学科目 選択必修			語学科目 (英語以外の同一言語)	8			1～4		履修上の注意については要覧〔共通編〕p.175 を参照のこと。

〈13年次生以前〉必修・・・8単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
語学科目 必　修			学科科目としての外国語 (英語以外の同一言語)	8			1・2		履修上の注意については要覧〔共通編〕p.259 を参照のこと。

学科科目（選択必修科目）・・・16単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目A群	263005	JRN205-19j00	新聞論Ⅰ	2	春	小此木　潔	2～4		[100名] 新聞学科生優先（注1）
		263006	JRN206-19j00	新聞論Ⅱ	2	秋	小此木　潔	2～4		[100名] 新聞学科生優先（注1）
		263104	JRN207-19j00	放送論Ⅰ	2	春	渡邊　久哲	2～4		[120名] 新聞学科生優先（注1）
		263105	JRN208-19j00	放送論Ⅱ	2	秋	音　好宏	2～4		
		263503	JRN211-19j00	出版論Ⅰ	2	休講		2～4		[100名] 新聞学科生優先（注1）
		263504	JRN212-19j00	出版論Ⅱ	2	休講		2～4		[100名] 新聞学科生優先（注1）
		263204	JRN209-19j00	映画論Ⅰ	2	春	＊佐伯知紀	2～4		[110名] 新聞学科生優先（注1）
		263205	JRN210-19j00	映画論Ⅱ	2	秋	＊佐伯知紀	2～4		[110名] 新聞学科生優先（注1）
	学科科目B群	264304	JRN307-19j00	外国ジャーナリズムⅠa	2	秋	＊沈　霄虹	2～4		[110名] 新聞学科生優先（注1）
		264305	JRN308-19j00	外国ジャーナリズムⅠb	2	秋	阿部るり	2～4		[105名] 新聞学科生優先（注1）
		264306	JRN309-19j00	外国ジャーナリズムⅡa	2	休講		2～4		
		264307	JRN310-19j00	外国ジャーナリズムⅡb	2	春	阿部るり	2～4		[50名] 新聞学科生優先（注1）
		264402	JRN311-19j00	外国ジャーナリズムⅢa	2	休講		2～4		[110名] 新聞学科生優先（注1）
		264403	JRN312-19j00	外国ジャーナリズムⅢb	2	春	音　好宏	2～4		[110名] 新聞学科生優先（注1）
	学科科目C群-Ⅰ	263606	JRN303-19j00	時事問題研究特殊Ⅰa（国内）	2	春	＊市川・玉川・岸	3・4		輪講［60名］新聞学科生優先（注1）
		263607	JRN304-19j00	時事問題研究特殊Ⅰb（国内）	2	秋	＊市川・玉川・岸	3・4		輪講［60名］新聞学科生優先（注1）
		263707	JRN305-19j00	時事問題研究特殊Ⅱa（国際）	2	春	＊金本裕司	3・4		[105名] 新聞学科生優先（注1）
		263708	JRN306-19j00	時事問題研究特殊Ⅱb（国際）	2	秋	＊田中則広	3・4		[100名] 新聞学科生優先（注1）
	学科科目C群-Ⅱ	267908	JRN342-19e00	報道英語Ⅰa	2	春	＊尾崎　元	3・4	○	[60名] 新聞学科生優先（注1）
		267909	JRN343-19e00	報道英語Ⅰb	2	秋	国枝智樹	3・4	○	[60名] 新聞学科生優先（注1）
		267913	JRN344-19j00	報道英語Ⅱa	2	春	阿部るり	3・4		[60名] 新聞学科生優先（注1）
		267914	JRN345-19j00	報道英語Ⅱb	2	秋	阿部るり	3・4		[60名] 新聞学科生優先（注1）
		267915	JRN346-19e00	報道英語Ⅲa	2	春	国枝智樹	3・4	○	[60名] 新聞学科生優先（注1）
		267916	JRN347-19e00	報道英語Ⅲb	2	秋	＊三上義一	3・4	○	[60名] 新聞学科生優先（注1）

学科科目（選択科目）・・・28単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次		備考
選択科目	学科科目D群	267604	JRN219-19j00	論文作法Ⅰa	2	春	＊野澤和弘	2		[35名] 新聞学科生優先（注1）
		267605	JRN220-19j00	論文作法Ⅰb	2	秋	＊野澤和弘	2		[35名] 新聞学科生優先（注1）
		267607	JRN338-19j00	論文作法Ⅱ	2	秋	＊中村智志	2・3		[60名] 新聞学科生優先（注1）
		267608	JRN339-19j00	論文作法Ⅲ	2	休講		2・3		[60名]
		267714	JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	2	2Q	碓井広義	2～4		Aクラス
		267714	JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	2	1Q	水島宏明	2～4		Bクラス
		267714	JRN221-19j00	テレビ制作Ⅰa	2	2Q	水島宏明	2～4		Cクラス
		267715	JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	2	4Q	碓井広義	2～4		Aクラス
		267715	JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	2	3Q	水島宏明	2～4		Bクラス
		267715	JRN222-19j00	テレビ制作Ⅰb	2	4Q	水島宏明	2～4		Cクラス
		267723	JRN340-19j00	テレビ制作Ⅱa	2	春	水島宏明	3・4		
		267724	JRN341-19j00	テレビ制作Ⅱb	2	秋	碓井広義	3・4		
		265111	JRN313-19j00	メディアと社会Ⅰa（表現の自由と人権）	2	休講		2～4		[105名] 新聞学科生優先（注1）
		265112	JRN314-19j00	メディアと社会Ⅰb（表現の自由と人権）	2	休講		2～4		[105名] 新聞学科生優先（注1）
		265121	JRN315-19j00	メディアと社会Ⅱa（ジャーナリズム論）	2	休講		2～4		[100名] 新聞学科生優先（注1）
		265122	JRN316-19j00	メディアと社会Ⅱb（ジャーナリズム論）	2	休講		2～4		[100名] 新聞学科生優先（注1）
		265131	JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa（広告論）	2	春	＊落藤・藤島	2～4		輪講 [150名] 新聞学科生優先（注1）
		265132	JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb（広告論）	2	秋	＊落藤・藤島	2～4		輪講 [150名] 新聞学科生優先（注1）
		265141	JRN319-19j00	メディアと社会Ⅳa（ＰＲ論）	2	春	国枝智樹	2～4		[60名] 新聞学科生優先（注1）
		265142	JRN320-19j00	メディアと社会Ⅳb（ＰＲ論）	2	秋	国枝智樹	2～4		[60名] 新聞学科生優先（注1）
		265145	JRN321-19j00	メディアと社会Ⅴa（テレ・コミュニケーション論）	2	休講		2～4		[60名] 新聞学科生優先（注1）

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次		備考
選択科目	学科科目D群	265146	JRN322-19j00	メディアと社会Vb (テレ・コミュニケーション論)	2	秋	＊元　橋　圭　哉	2～4		[60名] 新聞学科生優先 (注1)
		265241	JRN327-19j00	メディアと文化Ⅰa (表象文化論)	2	春	碓　井　広　義	2～4		[70名] 新聞学科生優先 (注1)
		265242	JRN328-19j00	メディアと文化Ⅰb (表象文化論)	2	秋	碓　井　広　義	2～4		[70名] 新聞学科生優先 (注1)
		265221	JRN323-19j00	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術)	2	春	＊山　本　博　史	2～4		[70名] 新聞学科生優先 (注1)
		265222	JRN324-19j00	メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	2	秋	＊山　本　博　史	2～4		[70名] 新聞学科生優先 (注1)
		265231	JRN325-19j00	メディアと文化Ⅲa (マスコミ調査)	2	春	渡　邊　久　哲	2～4		[50名] 新聞学科生優先 (注1)
		265232	JRN326-19j00	メディアと文化Ⅲb (マスコミ調査)	2	秋	渡　邊　久　哲	2～4		[60名] 新聞学科生優先 (注1)
		265251	JRN329-19j00	メディアと文化Ⅳa (大衆文化論)	2	休講		2～4		[100名] 新聞学科生優先 (注1)
		265252	JRN330-19j00	メディアと文化Ⅳb (大衆文化論)	2	休講		2～4		[70名] 新聞学科生優先 (注1)
		265261	JRN331-19j00	デジタル・ジャーナリズム	2	秋	水　島　宏　明	2～4		[60名] 新聞学科生優先 (注1)
		265262	JRN332-19j00	デジタルアーカイブ論	2	休講		2～4		[20名] 新聞学科生優先 (注1)
		265263	JRN333-19j00	メディアリテラシー論	2	秋	音　・　国　枝	2～4		輪講 [60名] 新聞学科生優先 (注1)
		265271	JRN215-19j00	メディア実践Ⅰ	2	秋	音　好　宏 碓　井　広　義	2～4		
		265272	JRN216-19j00	メディア実践Ⅱ	2	春	音　好　宏 碓　井　広　義	2～4		
		268752	JRN225-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅰ	2	春	＊野　口　悟	2～4		[60名] 新聞学科生優先 (注1)
		268753	JRN226-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅱ	2	秋	コーディネータ 音　好　宏 小此木　潔	2～4		輪講 (注2)
		265143	JRN213-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅲ	2	休講		2～4		[60名] 新聞学科生優先 (注1)
		265144	JRN214-19j00	ジャーナリズム特殊Ⅳ	2	秋	＊下　山　進	2～4		[60名] 新聞学科生優先 (注1)
		268755	JRN227-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅰ	2	春	コーディネータ 音　好　宏	2～4		輪講 [105名] 新聞学科優先 (注2)
		268756	JRN228-19j00	ジャーナリズムの現在Ⅱ	2	秋	コーディネータ 音　好　宏 渡　邊　久　哲	2～4		輪講 [105名] 新聞学科優先 (注2)
		268757	JRN105-19j00	憲法 (基礎)	2	春	＊村　上　玲	1～4		[60名] 新聞学科生優先 (注1)
	他学科開講科目	854804	ENG142-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2					(他) 言語教育研究センター (注3)
		854805	ENG243-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2					(他) 言語教育研究センター (注3)
	その他			文学部横断型人文学プログラム	文学部横断型人文学プログラム」p.29 を参照すること。					
				他学部他学科科目・全学共通科目 (必修・保健体育系実技科目・スポーツコースを除く)・課程科目 (実習を除く)	各開講科目担当表を参照					12単位まで選択科目に算入可

(注 1) 登録の方法等詳細については要覧〔共通編〕p.30～および Loyola の「時間割」を参照すること。
(注 2)「ジャーナリズム特殊Ⅰ・Ⅱ」「ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ」については，重複履修を認める。
2019 年度の「ジャーナリズム特殊Ⅱ」は朝日新聞の寄付によって設置している。
2019 年度の「ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ」はＴＢＳテレビの寄付によって設置している。
(注 3) 14 年次生以降のみ対象

3 総合人間科学部

〔教育研究上の目的〕

ヒューマン・サイエンス，ポリシー・マネジメント，ヒューマン・ケアの三つの知を柱とする科学的思考を養うとともに理論・実践・臨床に関する学際的教育・研究を行うこと。

〔人材養成の目的〕

人間の尊厳を重視する精神を育み，人間支援の実践・臨床，運営に関するデザイン・政策形成に貢献し，全人的教養教育に根ざした人間の尊厳実現に貢献できる人材を養成すること。

〔カリキュラム・ポリシー〕

それぞれの適性と自己の将来像を見定めつつ，各年次において段階を追ったカリキュラムを編成しています。一年次の基礎ゼミ，総合人間科学入門をはじめとする学部共通科目群の設定により，学部共通の研究・教育の方針を明らかにしたうえで，各学科ともに小人数の演習を中心に個別指導し，かつ臨床教育による経験目標を得ながら，それぞれの専門領域の理論を単なる座学として学ぶだけではなく，実践の場において検証するよう努めています。

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学部は，人間の尊厳を基底におき，臨床の知，科学の知，政策・運営管理の知を柱とした科学的思考と判断力を養成し，人間支援に関する基礎的専門的知識と技術とともに実践力を有する人材に学位を授与します。

総合人間科学部について

【総合人間科学部の構成】

教育学科，心理学科，社会学科，社会福祉学科，看護学科の5つの学科から構成される。

【総合人間科学部の特徴】

総合人間科学部は，一人ひとりの人間を大切にする精神，人間の尊厳を重視する精神を育み，人間の尊厳実現のために貢献できる人材を育成することを目的としている。「ヒューマン・サイエンス（科学の知)」「ポリシー・マネジメント（政策・運営管理の知)」「ヒューマン・ケア（臨床の知)」の3つの知を育てるために，各学科の独自性を活かしつつ，他学部他学科生も履修可能なカリキュラムが用意されており，1年次から段階的に履修する中で，専門性を深めるとともに，視野の広がりも得られるような工夫がなされている。

【総合人間科学部共通科目】

1.「総合人間科学入門」（春学期・2単位）
コーディネータ：芳賀　学
輪講（担当者）：奈須　正裕，松田　修，植田　今日子，笠原　千絵，小髙　恵実

輪講とし，コーディネータは学部長。5つの学科教員が複数で担当する。

学部の理念，目的，学部を構成する各学科の特長を理解するとともに，各領域のディシプリンからみた人間の尊厳への視点や実現のための方策などについて多面的に考察し，一人ひとりが自ら考えるきっかけを作ることを目的とする。各領域の協働による総合人間科学の構築のための入門講座として位置づけられている。

2. 学部共通科目（選択必修科目）
開講科目については，p.163～参照

教育学，心理学，社会学，社会福祉学，看護学のそれぞれの学科で開講されている専門科目のなかから学部共通科目として設定されている科目2科目4単位を卒業までに履修する。学部共通科目として4単位を卒業に必須とし，4単位以上履修した場合には各学科における規定にもとづき卒業に要する単位として充当することが出来る。

これらの科目は総合人間科学部5学科の学生が共に学び，科学の知，政策・運営管理の知，臨床の知を得ることを促進するために，学部共通科目として設定されたものである。

3.「困難を抱える子どものケアに関する総合人間科学」（※選択科目　1Q・1単位／3Q・1単位）
コーディネータ：酒井　朗
輪講（担当者）：久田　満，草柳　浩子，新藤　こずえ

本講義は，心理面や身体面での困難や，貧困や差別などの社会的経済的困難を抱える子どもに関する理解と，彼らへの支援の手だてを考えるきっかけを受講者に与えることをねらいとしている。1つのテーマについて総合人間科学部の多様な学科の教員がインターディシプリナリーに講義することで，学生に多面的な見方を涵養することを目指す。講義の最後に学生アンケートならびに担当教員からの感想を聴取することにより，授業の効果と改善課題を明らかにし，こうしたプログラムの推進の意義とその可能性について検討する。

また，同時にこのプログラムは，このような形態の講義を開講する上でクォーター制が有効活用できることを具体的な形で提案するものでもある。四谷キャンパスと目白聖母キャンパスとの連携強化を図る上でも，クォーター制が有効活用できることを提案する。このほか，さらなる連携の方策の1つとして，四谷キャンパスと目白聖母キャンパスをオンラインで繋いで授業を展開することも試行的に実施する。

※第1クォーターと第3クォーターで重複履修を可とするため，各回の授業テーマは同一としながらも内容は変更する。
※修得した単位は，学科選択科目として卒業に必要な単位として認められる。（ただし，看護学科の学生については他学部・他学科科目となる。）

【科目のナンバリングについて】

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，履修要覧（共通編）p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
CMF	Composite Fields Studies	複合領域

【開講科目担当表】

11年次生以降

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	学部共通科目としては履修不可となる学科
必修科目	140001	CMF101-80j00	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 芳賀　学 総合人間科学部学科教員	1		輪講 他学部生履修不可	
選択必修科目	620909	TCP103-03j00	教育原理	2	春	湯川嘉津美	1～4		[150名]	教育学科（注1）
	620909	TCP103-03j00	教育原理	2	秋	＊杉村美佳	1～4		[150名]	教育学科（注1）
	620909	TCP103-03j00	教育原理	2	秋	＊野村和	1～4		[150名]	教育学科（注1）
	620920	TCP104-03j00	学校教育社会学	2	休講		1～4		[200名]	教育学科
	620920	TCP104-03j00	学校教育社会学	2	秋	酒井朗	1～4		[200名]	教育学科
	620920	TCP104-03j00	学校教育社会学	2	春	＊谷田川ルミ	1～4		[200名]	教育学科
	140504	EDU205-81j00	教育社会学Ⅰ	2	春	相澤真一	1～4		[150名] 教育学科優先	教育学科
	141332	EDU211-81j00	国際教育学Ⅰ	2	春	杉村美紀	1～4		[150名] 教育学科優先	教育学科
	141440	EDU215-81j00	教育方法学Ⅰ	2	春	奈須正裕	1～4			教育学科
	150508	PSY130-82j00	心理学基礎論	2	春	道又爾	1～4		[120名]	心理学科（注1）
	150509	PSY135-82j00	心理学概論	2	秋	岡田隆 樋口匡貴	1～4		[120名] 原則として心理学基礎論，あるいは心理学基礎論Ⅰを既に履修していること，輪講	心理学科（注1）
	154711	PSY216-82j00	社会心理学Ⅰ	2	春	樋口匡貴	2～4			心理学科（注3）
	157713	PSY211-82j00	認知行動療法概論	2	秋	毛利伊吹	2～4		[150名]	心理学科（注4）
	153333	PSY303-82j00	臨床心理学	2	休講		2～4			心理学科（注5）
	099107	SOC101-02j00	社会学A	2	春	藤村正之	1～4		[200名]	社会学科
	284710	SOC207-83j00	ライフスタイルの社会学	2	春	＊石田健太郎	2～4		[180名] 社会学科優先	社会学科
	293621	SSV318-84j00	ソーシャルワーク論Ⅰ	2	春	伊藤冨士江	1～4			社会福祉学科
	290210	SSV204-84j00	社会保障論Ⅰ	2	春	＊矢野聡	1～4			社会福祉学科
	293615	SSV317-84j00	医療福祉論	2	秋	髙山恵理子	1～4			社会福祉学科
	290122	SSV301-84j00	福祉経営論Ⅱ	2	1Q	藤井賢一郎	2～4			社会福祉学科
	290106	SSV201-84j00	社会福祉概論	2	休講		1～4		隔年開講	社会福祉学科
	290105	SSV401-84j00	社会福祉原論	2	春	栃本一三郎	2～4		隔年開講	社会福祉学科
	299330	SSV339-84j00	雇用政策論	2	春	＊岩田克彦	4			社会福祉学科 2017年次生以降対象（注2）
	270124	NRS111-85j00	生と死のケアリング・コロキウム	2	秋	石川ふみよ 草柳浩子 小長谷百絵 礒山あけみ 小髙恵実 渡邊知映 吉野八重	1～4		[100名] 看護学科優先 輪講	看護学科 （注1）
	270128	NRS112-85j00	異文化理解と医療保健活動	2	春	吉野八重 ＊塩尻大輔 ＊中田好美 ＊阿川牧 ＊李祥任	1～4		[100名] 看護学科優先 輪講	看護学科 （注1）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	学部共通科目としては履修不可となる学科
選択必修科目	270050	NRS216-85j00	生涯発達看護学Ⅰ	2	秋	島田 真理恵 草柳 浩子	2～4		目白聖母キャンパス開講科目，輪講	看護学科
	270051	NRS217-85j00	生涯発達看護学Ⅱ	2	秋	小長谷 百絵 石川 ふみよ 小髙 恵実	2～4		目白聖母キャンパス開講科目，輪講	看護学科
	270117	NRS415-85j00	国際保健看護学	2	1Q	吉野 八重	1～4		目白聖母キャンパス開講科目，輪講	看護学科
	270118	NRS416-85j00	国際協力方法論	2	秋	吉野 八重	1～4		目白聖母キャンパス開講科目，輪講	看護学科
選択科目	140010	CMF102-80j00	困難を抱える子どものケアに関する総合人間科学	1	1Q	コーディネータ 酒井 朗 久田 満 草柳 浩子 新藤 こずえ	1～4		輪講 ［100名］	(注7)
	140010	CMF102-80j00	困難を抱える子どものケアに関する総合人間科学	1	3Q	コーディネータ 酒井 朗 久田 満 草柳 浩子 新藤 こずえ	1～4		目白聖母キャンパス開講科目，輪講 ［50名］	(注7)

（注 1）当該科目は，カリキュラム変更に伴い，科目名が変更となった。
新旧科目の対応と履修単位の読み替えは，以下の表により，対応する科目は同一科目と見なす。

変更前			変更後		
科目コード	科目名	開講年度	科目コード	科目名	開講年度
270102	生と死／痛みのケアリング・コロキウム	～2016	270124	生と死のケアリング・コロキウム	2017～
620900	教育原理Ⅰ	～2017	620909	教育原理	2018～
150506	心理学基礎論Ⅰ（思想と歴史）	～2017	150508	心理学基礎論	2018～
150507	心理学基礎論Ⅱ（対象と方法）	～2017	150509	心理学概論	2018～
270101	アフリカ文化理解と医療保健活動	～2018	270128	異文化理解と医療保健活動	2019～

（注 2）「雇用政策論」については，2016 年次生以前の学生は，学部共通科目（選択必修科目）とならないため，注意すること。
（注 3）「社会心理学Ⅰ」については，2017 年次生以前の社会学科生は，学部共通科目（選択必修科目）とならないため，注意すること。
（注 4）「認知行動療法概論」については，2017 年次生以前の教育学科生，及び社会福祉学科生は，学部共通科目（選択必修科目）とならないため，注意すること。
（注 5）「臨床心理学」については，2017 年次生以前の教育学科生は，学部共通科目（選択必修科目）とならないため，注意すること。
（注 6）2014 年次生以前の学生は「当事者福祉論」（社会福祉学科開講科目），2017 年次生以前の学生は「外国教育史Ⅰ」（教育学科開講科目），「心理学フロンティアⅠ・Ⅱ」（心理学科開講科目），「家族発達看護学」（看護学科開講科目）が学部共通科目（選択必修科目）に含まれる。履修年度の履修要覧を参照すること。
（注 7）第 1 クォーターと第 3 クォーターで重複履修を可とする。ただし，看護学科生が履修した場合「他学科科目」となる。他学部生履修不可。

教育学科

〔教育研究上の目的〕

人間と教育をめぐる諸問題を教育学的観点から総合的・多角的に考究し，人間尊重の教育を実現する力を養うこと。

〔人材養成の目的〕

人間の尊厳を基底に置く，人間性と専門性に優れた教員や研究者を養成するとともに，国際社会でも活躍できる自立性と教育学的教養を備えた人材を養成すること。

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 教育学と関連する諸学に関する幅広い知識を身につけ，国内外の人間と教育を巡る諸問題を教育学的に考察するとはどういうことかが理解できると共に，人間尊重の教育に関する豊かな実践的イメージを持つ能力
2. 国内外の学校・社会・家庭・企業などで行われている教育的営みと，そこで生じる現象や問題について，哲学・歴史学・社会学・心理学などの知識と方法を用いて教育学的に読み解くと共に，人間尊重の教育を実現する筋道について総合的・多角的に考究し，自らの考えを的確に表現する能力
3. 人間の尊厳を基底に置き，国際的な視野を携えて，教育に関わる問題解決や人間尊重の教育の実現に向け，多様な他者と主体的・友好的に協働し，絶えざる自己省察を繰り返しながら粘り強く取り組む能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 総合人間科学部の他学科と同様に「全学共通科目」,「語学科目」,「学科科目」（学部共通科目，学科専門科目）で構成され，広い教養と深い専門性の調和的実現を目指す。
2. 広範な教育学の諸領域を構造的に把握し，その独自な学問性を体系的に身につけられるよう,「基礎的領域」（教育哲学，日本教育史，外国教育史，教育社会学，教育行政学など),「実践的領域」（学校教育学，教育方法学，生涯教育学，社会教育計画論，企業内教育論など),「国際的領域」（国際教育学，国際教育開発学，教育の地政学など）の３領域で編成する。なお,「国際的領域」では英語による科目も開講する。
3. ３領域を構成する主要な８科目ついて，１・２年次では各概論を必修及び選択必修として履修し，基礎的な事項や視点，方法論を学ばせる。
   ３年次前期には，１・２年次の学びを基盤にゼミ（演習）を選択し，各専門の立場から人間と教育を巡る問題へのアプローチと，そのために必要な思考力・判断力・表現力の基礎を身につけさせる。
   ３年次後期には，ゼミを中心的な場としてさらに専門性を深めると共に，一人ひとりが独自に探究する課題を定め，取り組むことで，事象を教育学的に読み解き問題解決の筋道を模索する能力，人間の尊厳を希求する態度，国際的な視野などを育む。
   ４年次には，卒業論文の作成に取り組むことを通して，人間尊重の教育を実現する筋道について総合的・多角的に考究し，自らの考えを的確に表現できるようになると共に，絶えざる自己省察を繰り返しながら問題解決に粘り強く取り組む資質・能力を身につけさせる。
4. ３領域で構成された立体的な学びを通して教育学を体系的に身につけると共に，各自の問題関心や将来展望に即して，他学部・他学科科目を含めた関連する多様な科目群からの履修が可能となっている。また，その際，国際的な視野を身につける基礎的能力の涵養に配慮し，英語による開講科目を数多くリストアップしている。
5. より主体的・対話的な深い学びを実現すべく，学習方法にも工夫を施している。講義ではリアクションペーパーへの記入を求め，次時に教員がコメントしたり，整理された多様な意見について，さらに学生同士で議論したりする。ゼミでは個人やグループでの発表と討議が基本となるが，さらに国内外の他大学のゼミとの交流活動や，海外も含めたフィールドワークを行うこともある。卒業論文の最終審査は公開での発表会としており，多くの聴衆を前に効果的なプレゼンテーションを工夫する場としている。
6. 一人ひとりの学習の成果や状況について，より多面的できめの細かな評価を実現すべく，学期末試験に加えて，授業中のリアクションペーパーやワークシート，議論やグループワークへの参加・貢献状況の見とり，学期の途中でのレポート提出や試験の実施など，様々な評価指標・評価方法を組み合わせた評価を行っている。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

16年次生以降

全学共通科目	26単位	必　修	2単位　[体　育　2単位]
		選択必修	4単位　[キリスト教人間学]
		選　択	20単位　(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位	必　修	4単位
学科科目	94単位	学部共通科目	6単位（必修2単位，選択必修4単位）
		学科専門科目	88単位（必修20単位，選択必修16単位，選択52単位）
合　計	124単位		

14・15年次生

全学共通科目	26単位	必　修	2単位　[体　育　2単位]
		選択必修	4単位　[キリスト教人間学]
		選　択	20単位　(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目	4単位	必　修	4単位
学科科目	94単位	学部共通科目	6単位（必修2単位，選択必修4単位）
		学科専門科目	88単位（必修20単位，選択必修18単位，選択50単位）
合　計	124単位		

11～13年次生

全学共通科目	30単位	必　修	10単位　体　育　2単位
			外国語科目　8単位
		選択必修	4単位　[キリスト教人間学]
		選　択	16単位
学科科目	94単位	学部共通科目	6単位（必修2単位，選択必修4単位）
		学科専門科目	88単位（必修20単位，選択必修18単位，選択50単位）
合　計	124単位		

2. 標準配当表

19年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	＊語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	教育方法学Ⅰ・教育社会学Ⅰ・国際教育学Ⅰ・教育原理・学校教育社会学 以外の科目より選択すること							4
	学科専門科目（88単位）	必修（20単位）	教育方法学Ⅰ 教育社会学Ⅰ 学校教育学Ⅰ 国際教育学Ⅰ	2 2 2 2	教育哲学Ⅰ 日本教育史Ⅰ 学校臨床社会学Ⅰ 国際教育開発学Ⅰ	2 2 2 2			卒業論文	4
		選択必修（16単位）	教育方法学Ⅱ 教育社会学Ⅱ 学校教育学Ⅱ 国際教育学Ⅱ			8	各演習Ⅰの中から1科目選択する。	2	教育学課題研究 Ⅰa～Ⅷbの中から同分野の2科目を選択する。	4
					教育哲学Ⅱ 日本教育史Ⅱ 学校臨床社会学Ⅱ 国際教育開発学Ⅱ		各演習Ⅱの中から1科目選択する。	2		
			上記の概論Ⅱの中から4科目（8単位）以上を修得する。							
		選択（52単位）	・各種選択科目から52単位以上を選択する。 ・語学科目はいずれの言語でも8単位まで卒業単位に充当できる。（同一言語に限らない） ・他学部他学科の学科科目（語学科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目）は，30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。							

（注）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。

18年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	＊語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	教育方法学Ⅰ・教育社会学Ⅰ・国際教育学Ⅰ・教育原理・学校教育社会学 以外の科目より選択すること							4
	学科専門科目（88単位）	必修（20単位）	教育方法学Ⅰ 生涯教育学Ⅰ 学校教育学Ⅰ 国際教育学Ⅰ	2 2 2 2	教育哲学Ⅰ 日本教育史Ⅰ 教育社会学Ⅰ 国際教育開発学Ⅰ	2 2 2 2			卒業論文	4
		選択必修（16単位）	教育方法学Ⅱ 生涯教育学Ⅱ 学校教育学Ⅱ 国際教育学Ⅱ		教育哲学Ⅱ 日本教育史Ⅱ 教育社会学Ⅱ 学校臨床社会学Ⅱ 国際教育開発学Ⅱ	8	各演習Ⅰの中から1科目選択する。 各演習Ⅱの中から1科目選択する。	2 2	教育学課題研究 Ⅰa～Ⅷbの中から同分野の2科目を選択する。	4
			上記の概論Ⅱの中から4科目（8単位）以上を修得する。							
		選択（52単位）	・各種選択科目から52単位以上を選択する。 ・語学科目はいずれの言語でも8単位まで卒業単位に充当できる。（同一言語に限らない） ・他学部他学科の学科科目（語学科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目）は，30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。							

（注）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。

16・17年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	＊学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ＊語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	教育方法学Ⅰ・外国教育史Ⅰ・教育社会学Ⅰ・国際教育学Ⅰ・教育原理Ⅰ・教育原理・学校教育社会学 以外の科目より選択すること							4
	学科専門科目（88単位）	必修（20単位）	外国教育史Ⅰ 生涯教育学Ⅰ 学校教育学Ⅰ 国際教育学Ⅰ	2 2 2 2	教育哲学Ⅰ 日本教育史Ⅰ 教育社会学Ⅰ 国際教育開発学Ⅰ	2 2 2 2			卒業論文	4
		選択必修（16単位）	外国教育史Ⅱ 教育方法学Ⅱ 生涯教育学Ⅱ 学校教育学Ⅱ 国際教育学Ⅱ		教育哲学Ⅱ 日本教育史Ⅱ 教育社会学Ⅱ 学校臨床社会学Ⅱ 国際教育開発学Ⅱ	8	各演習Ⅰの中から1科目選択する。 各演習Ⅱの中から1科目選択する。	2 2	教育学課題研究 Ⅰa～Ⅷbの中から同分野の2科目を選択する。	4
			上記の概論Ⅱの中から4科目（8単位）以上を修得する。							
		選択（52単位）	・各種選択科目から52単位以上を選択する。 ・語学科目はいずれの言語でも8単位まで卒業単位に充当できる。（同一言語に限らない） ・他学部他学科の学科科目（語学科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目）は，30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。							

（注）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。

14・15年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	＊学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ＊語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	教育方法学Ⅰ・外国教育史Ⅰ・教育社会学Ⅰ・国際教育学Ⅰ・教育原理Ⅰ・教育原理・学校教育社会学 以外の科目より選択すること							4
	学科専門科目（88単位）	必修（20単位）	外国教育史Ⅰ 生涯教育学Ⅰ 学校教育学Ⅰ 国際教育学Ⅰ	2 2 2 2	教育哲学Ⅰ 日本教育史Ⅰ 教育社会学Ⅰ 国際教育開発学Ⅰ	2 2 2 2			卒業論文（注2）	4
		選択必修（18単位）	外国教育史Ⅱ 教育方法学Ⅱ 生涯教育学Ⅱ 学校教育学Ⅱ 国際教育学Ⅱ		教育哲学Ⅱ 日本教育史Ⅱ 教育社会学Ⅱ 学校臨床社会学Ⅱ 国際教育開発学Ⅱ	8	各演習Ⅰの中から2科目選択する。 各演習Ⅱの中から1科目選択する。	4 2	教育学課題研究 Ⅰa～Ⅷbの中から同分野の2科目を選択する。	4
			上記の概論Ⅱの中から4科目（8単位）以上を修得する。							
		選択（50単位）	・各種選択科目から50単位以上を選択する。 ・語学科目はいずれの言語でも8単位まで卒業単位に充当できる。（同一言語に限らない） ・他学部他学科の学科科目（語学科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目）は，30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。							

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。
（注 2）2016 年度より，「卒業論文Ⅰ」「卒業論文Ⅱ」は「卒業論文」に統合された。

11～13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語・ドイツ語・フランス語のうちいずれか1ヶ国語	4	1年次に履修した外国語と同じ外国語	4				

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	教育方法学Ⅰ・外国教育史Ⅰ・教育社会学Ⅰ・国際教育学Ⅰ・教育原理Ⅰ・教育原理・比較教育社会学・学校教育社会学 以外の科目より選択すること							4
	学科専門科目（88単位）	必修（20単位）	外国教育史Ⅰ 生涯教育学Ⅰ 学校教育学Ⅰ 国際教育学Ⅰ	2 2 2 2	教育哲学Ⅰ 日本教育史Ⅰ 教育社会学Ⅰ 異文化教育学Ⅰ	2 2 2 2			卒業論文*	4
		選択必修（18単位）	外国教育史Ⅱ 教育方法学Ⅱ 生涯教育学Ⅱ 学校教育学Ⅱ 国際教育学Ⅱ 上記の概論Ⅱの中から4科目（8単位）以上を修得する。		教育哲学Ⅱ 日本教育史Ⅱ 教育社会学Ⅱ 異文化教育学Ⅱ 学校臨床社会学Ⅱ 国際教育開発学Ⅱ	8	各演習Ⅰの中から2科目選択する。 各演習Ⅱの中から1科目選択する。	4 2	教育学課題研究 Ⅰa～Ⅷbの中から同分野の2科目を選択する。	4
		選択（50単位）	自学科としての外国語 全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合，4単位まで（同一言語に限らない）認める。							4
			・各種選択科目から50単位以上を選択する。 ・他学部他学科の学科科目（外国語科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目）は，30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。							

*2016年度より，「卒業論文Ⅰ」「卒業論文Ⅱ」は「卒業論文」に統合された。

3. 履修上の注意

11年次生以降

① 総合人間科学部共通科目について

(1) 総合人間科学部共通科目は，必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と，選択必修科目4単位（1年次～4年次に履修）計6単位からなり，選択必修科目については，「教育方法学Ⅰ」「外国教育史Ⅰ」「教育社会学Ⅰ」「国際教育学Ⅰ」「教育原理Ⅰ」「教育原理」「比較教育社会学」「学校教育社会学」以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については，総合人間科学部のページ（p.163～）を参照のこと。

(2) なお，学部共通科目の選択必修科目について，必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は，他学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

② 学科科目について

(1) 必修科目は該当年次に履修すること。

(2) 選択必修科目を必要単位数（2015年次生以前は18単位・2016年次生以降は16単位）を超えて修得した場合は，自学科選択科目として認め，卒業単位に算入する。

(3) 2015年次生以前の学生は，春学期に各演習Ⅰの中から2科目選択し，秋学期の演習Ⅱは，原則としてそのうちの1科目を選択することとする。

(4) 2016年次生以降の学生は，春学期に各演習Ⅰの中から1科目選択し，秋学期の演習Ⅱは，原則として演習Ⅰと同分野の科目を選択する。

(5) 4年次の「教育学課題研究」は，原則として3年次で選択した演習Ⅱと同分野の科目のabを選択する。

(6) 他学部・他学科の学科科目［語学科目・外国語科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものはのぞく。実習をのぞく課程科目（科目コード620000番台）を含む］は，30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。

(7) 学科開講科目のうち，同じ名称の授業科目を重ねて履修した場合，その1科目分のみ卒業単位として認めるが，残りは算入できない。

(8) 2017年次生以前の学生で「外国教育史Ⅰ」未履修者は，「教育学特殊講義Ⅰ－外国教育史－」で充当し，学科の必修科目単位に参入する。なお，履修にあたっては学科に届け出ること。

(9) 2017年次生以前の学生で18年次生以降の必修科目「教育方法学Ⅰ」を履修する場合は，学科の指導に従うこと。また，修得した単位は，学科選択科目に参入する。

(10) 2018年次生以前の学生で「生涯教育学Ⅰ」未履修者は，「社会教育計画論Ⅰ」で充当し，学科の必修科目単位に参入する。なお，履修にあたっては学科に届け出ること。

(11) 2018年次生以前の学生で19年次生必修科目「学校臨床社会学Ⅰ」を履修する場合は，学科の指導に従うこと。また，修得した単位は，学科選択科目に参入する。

③ 自学科科目（選択）としての語学科目・外国語科目について（要覧（共通編）p.179～（14年次生以降）～／p.260（13年次生以前）～を参照のこと）

(1) 自学科科目(選択)としての外国語を履修するかどうかは，各自が選択できる。

(2) 全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合，2013年次生以前の学生は4単位まで（同一言語に限らない），2014年次生以降の学生は8単位まで（同一言語に限らない）を卒業単位に算入することができる。

④ 卒業論文について

(1) 2015年度まで，卒業論文の履修にあたっては，「卒業論文Ⅰ」（2単位）と「卒業論文Ⅱ」（2単位）を履修登録する必要があったが，2016年度より，「卒業論文」（4単位）のみの履修登録となる。原則として，秋学期開講科目を履修すること。9月卒業予定の学生については，春学期開講科目の履修を認めるが，その際には，履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。なお，すでに「卒業論文Ⅰ」を履修した者は，あらためて「卒業論文」を履修する必要があり，単位を認定された時点で「卒業論文Ⅰ」の単位は無効となる。

(2) 卒業論文の単位認定は，論文審査と口述試問とによる。口述試問の実施要領は別に定める。

(3) 装丁について

ア　規格　　A4判横書。ワープロの場合，1ページあたり1200字（40字×30行）

イ　綴じ方　　製本（簡易製本可，左綴じ）

ウ　背表紙に題目，学生番号，氏名を記載すること。

(4) 提出要領は下記のとおりである。

ア　期間　　2019年12月2日（月）～12月9日（月）（土，日を除く）

イ　時間　　10:00～11:30，12:30～16:00

ウ　場所　　2号館14階　総合人間科学部事務室 教育学科事務担当

(5) 卒業論文は必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1）3年次生以上の課程科目履修者については，学科長の許可により学事センターに申し出ることによって，最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

（単位）

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

⑥ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，履修要覧（共通編）p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
EDU	Education	教育学
GRP	Graduation Project	卒業論文

13年次生以前

カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

以下の科目は新旧対応科目両方の履修を認め，重複した単位は学科の選択科目の単位に参入する。

13年度以前の開講科目	異文化教育学 I
14年度以降の開講科目	国際教育開発学 I

4. 開講科目担当表

11年次生以降

学部共通科目・・・必修科目　2単位　・　選択必修科目　4単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
学部共通科目	必修	140001	CMF101-80j00	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 芳賀　学 総合人間科学部学科教員	1		輪講
	選択必修			総合人間科学部共通科目	4			1～4		履修上の注意(p.172)の「総合人間科学部共通科目について」を参照のこと。

学科専門科目（必修科目）・・・11年次生以降　20単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	141440	EDU215-81j00	教育方法学Ⅰ	2	春	奈須正裕	1		2017年次生以前は選択科目
	140504	EDU205-81j00	教育社会学Ⅰ	2	春	相澤真一	1		[150名] 教育学科優先 2019年度「教育社会学Ⅰ」は教職課程の単位対象外 2018年次生以前は2年次必修科目
	140504	EDU205-81j00	教育社会学Ⅰ	2	休講		1		
	141420	EDU213-81j00	学校教育学Ⅰ	2	春	上野正道	1		
	141332	EDU211-81j00	国際教育学Ⅰ	2	春	杉村美紀	1		[150名] 教育学科優先
	140102	EDU201-81j00	教育哲学Ⅰ	2	春	加藤守通	2		
	140411	EDU203-81j00	日本教育史Ⅰ	2	春	湯川嘉津美	2		
	140661	EDU209-81j00	学校臨床社会学Ⅰ	2	春	酒井朗	2		2018年次生以前は選択科目
	140643	EDU207-81j00	国際教育開発学Ⅰ	2	春	小松太郎	2		
	141007	GRP401-81j00	卒業論文	4	春	教育学科教員	4		9月卒業者対象
	141007	GRP401-81j00	卒業論文	4	秋	教育学科教員	4		

学科専門科目（選択必修科目）・・・11～15年次生以前　18単位／16年次生以降　16単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	**概論Ⅱ　4科目8単位**								
	141450	EDU216-81j00	教育方法学Ⅱ	2	秋	奈　須　正　裕	1・2		
	140521	EDU206-81j00	教育社会学Ⅱ	2	秋	相　澤　真　一	1・2		［150名］教育学科優先 2019年度「教育社会学Ⅱ」は教職課程の単位対象外
	140521	EDU206-81j00	教育社会学Ⅱ	2	休講		1・2		
	141430	EDU214-81j00	学校教育学Ⅱ	2	秋	上　野　正　道	1・2		［150名］教育学科優先
	141342	EDU212-81j00	国際教育学Ⅱ	2	秋	杉　村　美　紀	1・2		［150名］教育学科優先
	140121	EDU202-81j00	教育哲学Ⅱ	2	秋	加　藤　守　通	2		
	140412	EDU204-81j00	日本教育史Ⅱ	2	休講		2		
	140662	EDU210-81j00	学校臨床社会学Ⅱ	2	秋	酒　井　　朗	2		
	140653	EDU208-81j00	国際教育開発学Ⅱ	2	秋	小　松　太　郎	2		
	演習Ⅰ　2科目4単位（15年次生以前）　1科目2単位（16年次生以降）								
	140220	EDU301-81j00	教育哲学演習Ⅰ	2	春	加　藤　守　通	3		
	148330	EDU303-81j00	日本教育史演習Ⅰ	2	春	湯　川　嘉津美	3		
	148660	EDU309-81j00	教育方法学演習Ⅰ	2	春	奈　須　正　裕	3		
	149260	EDU315-81j00	学校臨床社会学演習Ⅰ	2	春	酒　井　　朗	3		
	149240	EDU313-81j00	学校教育学演習Ⅰ	2	春	上　野　正　道	3		
	148602	EDU307-81j00	国際教育学演習Ⅰ	2	1Q	杉　村　美　紀	3		
	149041	EDU311-81j00	教育社会学演習Ⅰ	2	春	相　澤　真　一	3		2019年度「教育社会学演習Ⅰ」は教職課程の単位対象外
	149041	EDU311-81j00	教育社会学演習Ⅰ	2	休講		3		
	148541	EDU305-81j00	国際教育開発学演習Ⅰ	2	1Q	小　松　太　郎	3		
	演習Ⅱ　1科目2単位								
	140230	EDU302-81j00	教育哲学演習Ⅱ	2	秋	加　藤　守　通	3		
	148340	EDU304-81j00	日本教育史演習Ⅱ	2	春	湯　川　嘉津美	3		
	148670	EDU310-81j00	教育方法学演習Ⅱ	2	秋	奈　須　正　裕	3		
	149270	EDU316-81j00	学校臨床社会学演習Ⅱ	2	秋	酒　井　　朗	3		
	149250	EDU314-81j00	学校教育学演習Ⅱ	2	秋	上　野　正　道	3		
	148603	EDU308-81j00	国際教育学演習Ⅱ	2	秋	杉　村　美　紀	3		
	149051	EDU312-81j00	教育社会学演習Ⅱ	2	秋	相　澤　真　一	3		2019年度「教育社会学演習Ⅱ」は教職課程の単位対象外
	149051	EDU312-81j00	教育社会学演習Ⅱ	2	休講		3		
	148551	EDU306-81j00	国際教育開発学演習Ⅱ	2	秋	小　松　太　郎	3		
	教育学課題研究								
	143001	EDU401-81j00	教育学課題研究Ⅰa（教育哲学）	2	春	加　藤　守　通	4		
	143002	EDU402-81j00	教育学課題研究Ⅰb（教育哲学）	2	秋	加　藤　守　通	4		
	143101	EDU403-81j00	教育学課題研究Ⅱa（日本教育史）	2	春	湯　川　嘉津美	4		
	143102	EDU404-81j00	教育学課題研究Ⅱb（日本教育史）	2	春	湯　川　嘉津美	4		
	143211	EDU405-81j00	教育学課題研究Ⅲa（教育方法学）	2	春	奈　須　正　裕	4		
	143212	EDU406-81j00	教育学課題研究Ⅲb（教育方法学）	2	秋	奈　須　正　裕	4		
	143311	EDU407-81j00	教育学課題研究Ⅳa（学校臨床社会学）	2	休講		4		
	143312	EDU408-81j00	教育学課題研究Ⅳb（学校臨床社会学）	2	休講		4		
	143801	EDU415-81j00	教育学課題研究Ⅴa（学校教育学）	2	春	上　野　正　道	4		
	143802	EDU416-81j00	教育学課題研究Ⅴb（学校教育学）	2	秋	上　野　正　道	4		
	143502	EDU409-81j00	教育学課題研究Ⅵa（国際教育学）	2	2Q	杉　村　美　紀	4		
	143503	EDU410-81j00	教育学課題研究Ⅵb（国際教育学）	2	秋	杉　村　美　紀	4		
	143601	EDU411-81j00	教育学課題研究Ⅶa（教育社会学）	2	春	酒　井　　朗	4		
	143602	EDU412-81j00	教育学課題研究Ⅶb（教育社会学）	2	秋	酒　井　　朗	4		
	143603	EDU413-81j00	教育学課題研究Ⅷa（国際教育開発学）	2	2Q	小　松　太　郎	4		
	143704	EDU414-81j00	教育学課題研究Ⅷb（国際教育開発学）	2	秋	小　松　太　郎	4		

学科専門科目（選択科目）・・・11～15年次生以前　50単位／16年次生以降　52単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	外国語科目			〈13年次生以前〉 自学科選択科目としての 外国語科目	4			1～4		全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合，4単位まで（同一言語に限らない）学科選択科目に算入できる。
	語学科目			〈14年次生以降〉 自学科選択科目としての 語学科目	8			1～4		語学科目を修得した場合，いずれの言語でも8単位まで（同一言語に限らない）学科選択科目に算入できる。
	学科選択科目	144011	EDU217-81j00	教育学特殊講義Ⅰ －外国教育史－	2	春	上野正道	2～4		
		144120	EDU218-81j00	教育学特殊講義Ⅱ －教育の思想－	2	秋	＊佐藤邦政	2～4		
		144212	EDU219-81e00	教育学特殊講義Ⅲ -SOCIOLOGICAL PERSPECTIVES ON EDUCATION AND INTERNATIONAL DEVELOPMENT-	2	秋	小松太郎	2～4	○	
		144316	EDU220-81j00	教育学特殊講義Ⅳ －高等教育論－	2	秋	＊朴澤泰男	2～4		
		144414	EDU221-81e00	教育学特殊講義Ⅴ —Current Issues in Education in Asia－	2	春	＊BREHM William	2～4	○	
		144507	EDU222-81j00	教育学特殊講義Ⅵ －教育の地政学－	2	秋	＊斉藤泰雄	2～4		隔年開講
		145241	EDU223-81j00	教育調査研究法演習 －教育情報処理－	2	春	＊須藤康介	2～4		［30名］教育学科優先，「144503教育学特殊講義Ⅵ－教育調査研究法Ⅰ－」「145240教育調査研究法演習Ⅰ－教育情報処理－」と重複履修不可
		147000	EDU235-81e00	INTRODUCTION TO COMPARATIVE EDUCATION	2	秋	MANZON Maria	2～4	○	
		147505	EDU224-81j00	教育行政学	2	春	＊村上祐介	2～4		
		149815	EDU228-81j00	生涯学習とスポーツ	2	休講		2～4		
		149802	EDU227-81j00	企業内教育論	2	休講		2～4		隔年開講
		149414	EDU225-81j00	社会教育計画論Ⅰ	2	春	＊田中治彦	2～4		学芸員課程「生涯学習概論」との合併科目
		149415	EDU226-81j00	社会教育計画論Ⅱ	2	秋	＊田中治彦	2～4		学芸員課程「生涯学習概論」との合併科目
		149822	EDU229-81j00	地理学Ⅰ	2	春	＊向後武	2～4		春学期集中
		149823	EDU230-81j00	地理学Ⅱ	2	春	＊寺本潔	2～4		
		149824	EDU231-81j00	地誌学	2	春	＊日原高志	2～4		
		149825	EDU232-81j00	経済学	2	秋	＊孫亜文	2～4		隔年開講，［100名］教育学科優先
		149827	EDU234-81j00	社会学	2	休講		2～4		隔年開講，［100名］教育学科優先
		149826	EDU233-81j00	哲学	2	秋	加藤守通	2～4		
		140010	CMF102-80j00	困難を抱える子どものケアに関する総合人間科学	1	1Q	コーディネータ 酒井朗 久田満 草柳浩子 新藤こずえ	1～4		輪講 ［100名］
		140010	CMF102-80j00	困難を抱える子どものケアに関する総合人間科学	1	3Q	コーディネータ 酒井朗 久田満 草柳浩子 新藤こずえ	1～4		目白聖母キャンパス開講科目 輪講 ［50名］
	他学科科目	620909	TCP103-03j00	教育原理	2					（他） 教職課程
		620909	TCP103-03j00	教育原理	2					（他） 教職課程
		620909	TCP103-03j00	教育原理	2					（他） 教職課程
		620920	TCP104-03j00	学校教育社会学	2					（他） 教職課程
		620920	TCP104-03j00	学校教育社会学	2					（他） 教職課程

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	他学科科目	620920	TCP104-03j00	学校教育社会学	2					(他) 教職課程
		620970	TCP101-03j00	教職概論	2					(他) 教職課程
		620970	TCP101-03j00	教職概論	2					(他) 教職課程
		620970	TCP101-03j00	教職概論	2					(他) 教職課程
		629254	TCP225-03j00	教育の方法・技術	2					(他) 教職課程
		629254	TCP225-03j00	教育の方法・技術	2					(他) 教職課程
		629254	TCP225-03j00	教育の方法・技術	2					(他) 教職課程
		620981	TCP213-03j00	教育課程論	2					(他) 教職課程
		620981	TCP213-03j00	教育課程論	2					(他) 教職課程
		629304	TCP226-03j00	特別活動論	2					(他) 教職課程
		629304	TCP226-03j00	特別活動論	2					(他) 教職課程
		629304	TCP226-03j00	特別活動論	2					(他) 教職課程
		629105	TCP224-03j00	道徳教育の理論と実践	2					(他) 教職課程
		629105	TCP224-03j00	道徳教育の理論と実践	2					(他) 教職課程
		629105	TCP224-03j00	道徳教育の理論と実践	2					(他) 教職課程
		620211	TCP214-03j00	社会科・公民科教育法Ⅰ	2					(他) 教職課程
		620263	TCP217-03j00	社会科・公民科教育法Ⅱ	2					(他) 教職課程
		620221	TCP215-03j00	社会科・地歴科教育法Ⅰ	2					(他) 教職課程
		620233	TCP216-03j00	社会科・地歴科教育法Ⅱ	2					(他) 教職課程
		624530	CCP102-03j00	博物館学概論	2					(他) 学芸員課程
		624580	CCP104-03j00	博物館経営論	2					(他) 学芸員課程
		623830	CCP101-03j00	博物館教育論	2					(他) 学芸員課程
		629411	TCP108-03j00	教育相談	2					(他) 教職課程
		629411	TCP108-03j00	教育相談	2					(他) 教職課程
		629411	TCP108-03j00	教育相談	2					(他) 教職課程
		629306	TCP106-03j00	生徒指導論	1					(他) 教職課程
		629306	TCP106-03j00	生徒指導論	1					(他) 教職課程
		629306	TCP106-03j00	生徒指導論	1					(他) 教職課程
		629423	TCP110-03j00	進路指導論	1					(他) 教職課程
		629423	TCP110-03j00	進路指導論	1					(他) 教職課程
		629423	TCP110-03j00	進路指導論	1					(他) 教職課程
		629400	TCP107-03j00	教育心理学	2					(他) 教職課程
		629400	TCP107-03j00	教育心理学	2					(他) 教職課程
		629400	TCP107-03j00	教育心理学	2					(他) 教職課程
		157713	PSY211-82j00	認知行動療法概論	2					(他) 心理学科，17年次生以前対象
		154232	PSY222-82j00	学習・言語心理学	2					(他) 心理学科
		153333	PSY303-82j00	臨床心理学	2					(他) 心理学科，17年次生以前対象
		157610	PSY291-82j00	心理学的支援法	2					(他) 心理学科
		154631	PSY236-82j00	発達心理学	2					(他) 心理学科
		153323	PSY201-82j00	臨床心理学概論	2					(他) 心理学科
		153604	PSY206-82j00	精神医学（精神疾患とその治療）	2					(他) 心理学科
		288891	SOC220-83j00	都市の社会学	2					(他) 社会学科
		284753	SOC209-83j00	家族社会学Ⅰa	1					(他) 社会学科
		284754	SOC210-83j00	家族社会学Ⅰb	1					(他) 社会学科
		284752	SOC312-83j00	家族社会学Ⅱ	2					(他) 社会学科
		284720	SOC309-83j00	ライフコースの社会学	2					(他) 社会学科
		284730	SOC310-83j00	計画と政策の社会学	2					(他) 社会学科
		293205	SSV208-84j00	高齢者福祉論	2					(他) 社会福祉学科
		293108	SSV207-84j00	児童福祉論	2					(他) 社会福祉学科
		128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4					(他) 哲学科
		128006	PHL337-11j00	現代哲学A	1					(他) 哲学科
		128007	PHL338-11j00	現代哲学B	1					(他) 哲学科
		161600	HST205-14j00	アジア・日本史系概説Ⅰ（日本史）	2					(他) 史学科

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	他学科科目	161610	HST206-14j00	アジア・日本史系概説Ⅱ（日本史）	2					（他）史学科
		161620	HST207-14j00	アジア・日本史系概説Ⅲ（東洋史）	2					（他）史学科
		161630	HST208-14j00	アジア・日本史系概説Ⅳ（東洋史）	2					（他）史学科
		161640	HST209-14j00	アジア・日本史系概説Ⅴ（東洋史）	2					（他）史学科
		161700	HST210-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅰ	2					（他）史学科
		161710	HST211-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅱ	2					（他）史学科
		161720	HST212-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅲ	2					（他）史学科
		161730	HST213-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅳ	2					（他）史学科
		161800	HST214-14j00	超域史・隣接学概説Ⅰ	2					（他）史学科
		161810	HST215-14j00	超域史・隣接学概説Ⅱ	2					（他）史学科
		267511	JRN217-19j00	国際コミュニケーション論Ⅰ	2					（他）新聞学科
		267512	JRN218-19j00	国際コミュニケーション論Ⅱ	2					（他）新聞学科
		341720	ENL208-30j00	環境社会学	2					（他）法学部
		501294	LNG303-50e00	BILINGUAL EDUCATION	4					（他）外国語学部
		501295	LNG304-50e00	INTERCULTURAL INTERACTION 1	2					（他）外国語学部
		501296	LNG305-50e00	INTERCULTURAL INTERACTION 2	2					（他）外国語学部
		BGS54102	ICP312-21j00	国際政治経済論（経済学的アプローチ）1	2					（他）総合グローバル学科
		BGS54103	ICP313-21j00	国際政治経済論（経済学的アプローチ）2	2					（他）総合グローバル学科
		BGS54200	ICP314-21j00	開発経済学	4					（他）総合グローバル学科
		BGS50500	GST205-21j00	グローバル・ヒストリー	2					（他）総合グローバル学科
		BGS52702	IRS309-21j00	グローバル・ガバナンス論３	2					（他）総合グローバル学科
		BGS52800	IRS311-21j00	国連研究１	2					（他）総合グローバル学科
		BGS53400	ICP300-21j00	グローバリゼーションと市民社会１	2					（他）総合グローバル学科
		BGS53900	ICP308-21j00	国際協力論１	2					（他）総合グローバル学科
		BGS57100	AAF311-21j00	アフリカ史	2					（他）総合グローバル学科
		850260	ENG164-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究センター14年次生以降対象。履修要覧（共通編）の言語教育研究センター開講科目（p.234～）を参照。
		850261	ENG266-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					
		850262	ENG165-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					
		850263	ENG267-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					
		850264	ENG162-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2					
		850265	ENG264-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2					
		850266	ENG163-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					
		850267	ENG265-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					
		854806	ENG123-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1					
		854807	ENG223-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1					
		854808	ENG121-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					
		854809	ENG221-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					
		854819	ENG166-01e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A	2					
		854821	ENG167-01e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B	2					
		854825	ENG152-01e00	HISTORY IN ENGLISH A	2					
		854826	ENG252-01e00	HISTORY IN ENGLISH A	2					

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	他学科科目	854827	ENG153-01e00	HISTORY IN ENGLISH B	2					
		854828	ENG253-01e00	HISTORY IN ENGLISH B	2					
		854829	ENG160-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2					
		854830	ENG262-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2					
		854831	ENG161-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2					
		854832	ENG263-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2					
		854846	ENG156-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2					
		854847	ENG256-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2					
		854848	ENG157-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2					
		854849	ENG257-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2					
		854850	ENG154-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A	2					
		854851	ENG254-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A	2					
		854852	ENG155-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B	2					
		854853	ENG255-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B	2					
		854872	ENG170-01e00	JAPANOLOGY(HISTORY) A	2					
		854873	ENG171-01e00	JAPANOLOGY(HISTORY) B	2					
		854870	ENG168-01e00	JAPANOLOGY(LITERATURE) A	2					
		854871	ENG169-01e00	JAPANOLOGY(LITERATURE) B	2					
		854880	ENG268-01e00	JAPANOLOGY(LITERATURE) A	2					
		854881	ENG269-01e00	JAPANOLOGY(LITERATURE) B	2					
		854874	ENG172-01e00	JAPANOLOGY(TOURISM) A	2					
		854875	ENG173-01e00	JAPANOLOGY(TOURISM) B	2					
		854882	ENG270-01e00	JAPANOLOGY(TOURISM) A	2					
		854883	ENG271-01e00	JAPANOLOGY(TOURISM) B	2					
		850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1					
		850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1					
		854878	ENG228-01e00	ACADEMIC SPEAKING	1					
		854879	ENG128-01e00	SPEAKING FOUNDATIONS	1					
		854886	ENG126-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1					
		854887	ENG226-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1					
		854888	ENG127-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1					
		854889	ENG227-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1					
	その他			他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）	各開講科目担当表を参照					30 単位まで選択科目に算入可

（他）言語教育研究センター 14 年次生以降対象。履修要覧（共通編）の言語教育研究センター開講科目（p.234～）を参照。

心理学科

〔教育研究上の目的〕

人間の「心」に関する科学的アプローチを通じて，人間がよりよく生きるために必要な，自らの心を的確に把握し，他者の心の動きを冷静にしかし暖かなまなざしをもって見つめる視点を養うこと

〔人材養成の目的〕

時代が求める「心」を探求する力を涵養し，人の「心」をとらえるための総合的視野を持つ人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 心理学の考え方や理論を理解し，自分の言葉で説明する能力
2. 心理学のさまざまな研究法，技法について，実践を通して理解する能力
3. 協働的な学びを通して，コミュニケーション・スキルを修得し，心理学についての理解を深める能力
4. 卒業研究を通して，自らテーマを設定し，ふさわしい方法で研究を進め，分析し，結果をまとめて考察を書く能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 心理学の知識を幅広く身につけさせるために，心理学の基礎から，心理学の専門領域ごとの講義科目，特殊講義科目を配置する。
2. 心理学のさまざまな研究法，技法を修得させるために，１年次に基本を学び，学年が上がるごとに徐々に高度な研究法についての科目を配置する。
3. 協働的な学びを通して，コミュニケーション・スキルを修得させ，心理学についての理解を深めていくために，演習を中心とした科目を１年次から継続的に配置する。
4. 卒業研究に関する科目を履修して，卒業論文をまとめる。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14～19年次生

全学共通科目	26単位	必　修	2単位	[体　育	2単位]
		選択必修	4単位	[キリスト教人間学]	
		選　択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)	
語学科目	4単位	必　修	4単位		
学科科目	94単位	学部共通科目	6単位	必修	2単位
				選択必修	4単位
		学科専門科目	88単位	必修	34単位
				選択必修	8単位
				選択	46単位
合　計	124単位				

13年次生

全学共通科目	30単位	必　修	10単位	体　育	2単位
				外国語科目	8単位
		選択必修	4単位	[キリスト教人間学]	
		選　択	16単位		
学科科目	94単位	学部共通科目	6単位	必修	2単位
				選択必修	4単位
		学科専門科目	88単位	必修	34単位
				選択必修	8単位
				選択	46単位
合　計	124単位				

2. 標準配当表

18年次生以降

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	＊語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目			2

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	語学科目	選択必修（4単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）							4
	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	自学科以外の科目より選択すること							4
	学科専門科目（84単位）	必修（34単位）	心理学統計法 心理学研究法Ⅰ 心理学演習ⅠA 心理学演習ⅠB 心理学基礎論 心理学概論	2 2 2 2 2 2	心理学研究法ⅡA （心理学実験） 心理学研究法ⅡB （心理演習） 心理学演習ⅡA 心理学演習ⅡB	4 4 2 2			心理学研究法ⅣA 心理学研究法ⅣB 卒業研究A 卒業研究B	2 2 3 3
		選択必修（4単位）					心理学演習ⅢA 心理学演習ⅢB	2 2		
		選択（46単位）	①本学科開講科目，②課程科目（実習を除く），③他学部他学科の「学科科目」（語学科目を除く）で充当することができる。ただし，②と③で充当できるのは30単位までである。							46

（注1）　学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。

14～17年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	＊学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ＊語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	語学科目	選択必修（4単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）							4
	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	自学科以外の科目より選択すること							4
	学科専門科目（84単位）	必修（34単位）	心理学研究法ⅠA（注2） 心理学研究法ⅠB（注3） 心理学演習ⅠA 心理学演習ⅠB 心理学基礎論Ⅰ（注4） 心理学基礎論Ⅱ（注5）	2 2 2 2 2 2	心理学研究法ⅡA（注6） 心理学研究法ⅡB（注7） 心理学演習ⅡA（心理学の思想と倫理）（注8） 心理学演習ⅡB	4 4 2 2			心理学研究法ⅣA 心理学研究法ⅣB 卒業研究A 卒業研究B	2 2 3 3
		選択必修（4単位）					心理学演習ⅢA 心理学演習ⅢB	2 2		
		選択（46単位）	①本学科開講科目，②課程科目（実習を除く），③他学部他学科の「学科科目」（語学科目を除く）で充当することができる。ただし，②と③で充当できるのは30単位までである。							46

（注１） 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。
（注２） 2018年度からのカリキュラム変更により，未修得者は「心理学統計法」の単位取得によってこれに充てる。
（注３） 2018 年度からのカリキュラム変更により，未修得者は「心理学研究法Ⅰ」の単位取得によってこれに充てる。
（注４） 2018 年度からのカリキュラム変更により，未修得者は「心理学基礎論」の単位取得によってこれに充てる。
（注５） 2018 年度からのカリキュラム変更により，未修得者は 2018 年度以降開講の「心理学概論」の単位取得によってこれに充てる。
（注６） 2018 年度からのカリキュラム変更により，未修得者は「心理学研究法ⅡA（心理学実験）」の単位取得によってこれに充てる。
（注７） 2018 年度からのカリキュラム変更により，未修得者は「心理学研究法ⅡB（心理演習）」の単位取得によってこれに充てる。
（注８） 2018 年度からのカリキュラム変更により，未修得者は「心理学演習ⅡA」の単位修得によってこれに充てる。

13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語	4	英語	4				

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	自学科以外の科目より選択すること							4
	学科専門科目（88単位）	必修（34単位）	心理学研究法ⅠA (注1) 心理学研究法ⅠB (注2) 心理学演習ⅠA 心理学演習ⅠB 心理学基礎論Ⅰ (注3) 心理学基礎論Ⅱ (注4)	2 2 2 2 2 2	心理学研究法ⅡA (注5) 心理学研究法ⅡB (注6) 心理学演習ⅡA (心理学の思想と倫理) (注7) 心理学演習ⅡB	4 4 2 2			心理学研究法ⅣA 心理学研究法ⅣB 卒業研究A 卒業研究B	2 2 3 3
		選択必修（8単位）	英語以外の同一外国語	4			心理学演習ⅢA 心理学演習ⅢB	2 2		
		選択（46単位）	①本学科開講科目，②課程科目（実習を除く），③他学部他学科の「学科科目」（外国語科目を除く）で充当することができる。ただし，②と③で充当できるのは30単位までである。							46

（注１） 2018年度からのカリキュラム変更により，未修得者は「心理学統計法」の単位取得によってこれに充てる。
（注２） 2018 年度からのカリキュラム変更により，未修得者は「心理学研究法Ⅰ」の単位取得によってこれに充てる。
（注３） 2018 年度からのカリキュラム変更により，未修得者は「心理学基礎論」の単位取得によってこれに充てる。
（注４） 2018 年度からのカリキュラム変更により，未修得者は 2018 年度以降開講の「心理学概論」の単位取得によってこれに充てる。
（注５） 2018 年度からのカリキュラム変更により，未修得者は「心理学研究法ⅡA（心理学実験）」の単位取得によってこれに充てる。
（注６） 2018 年度からのカリキュラム変更により，未修得者は「心理学研究法ⅡB（心理演習）」の単位取得によってこれに充てる。
（注７） 2018 年度からのカリキュラム変更により，未修得者は「心理学演習ⅡA」の単位修得によってこれに充てる。

3. 履修上の注意

全学年共通

① 学科科目について

(1) 選択科目の履修については，学科ガイダンスにしたがって履修科目を決めること。
(2) 選択科目は①本学科開講科目，②課程科目（実習を除く），③他学部他学科の「学科科目」（語学科目を除く）で充当することができる。ただし，②と③で充当できるのは30単位までである。
(3) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
(4) 3年次選択必修科目（心理学演習ⅢA・心理学演習ⅢB）の受講のためには，心理学科で開講している1・2年次の必修科目（p.182～186　2．標準配当表を参照）が履修済みであること。
(5) 心理学演習ⅢBの受講のためには，同一の担当教員による心理学演習ⅢAが履修済みであることを原則とする。
(6) 心理学演習ⅢCの受講のためには，履修登録前に指導を希望する教員との相談が必要である。
(7) 心理学演習ⅢA・Bは，3年次に履修することを原則とするが，留学等しかるべき理由があり3年次に履修できない場合には，事前に学科長に相談すること。

② 「心理学研究法ⅣA・B」「卒業研究A・B」について

(1) 卒業研究のテーマと指導教員については，卒業前年度内に「心理学科卒業研究予備登録カード」を提出し，これに基づいて学科で調整を行う。なお，このための説明会を別に行う。
(2) 履修については「心理学研究法ⅣA」→「心理学研究法ⅣB」および「卒業研究A」→「卒業研究B」の順とすること。原則として春学期にAを秋学期にBを履修することとする。ただし，留学等の事情により，半期に「心理学研究法ⅣA」と「心理学研究法ⅣB」および「卒業研究A」と「卒業研究B」の同時登録も学科長の許可があれば認める。やむを得ない事情がある場合は，履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。
(3) 装丁や形式等詳細は，学科の指導に従うこと。
(4) 提出要領は下記のとおりである。
　ア　期間／時間　　Loyola学科掲示板に掲示します。
　イ　場所　　Loyola学科掲示板に掲示します。
(5) 「卒業研究A」および「卒業研究B」は正本の提出とともに副本・要旨・メディアの提出，口頭試問ないし，学科で指示した卒論発表会をもって完了する。
(6) 「卒業研究A」の評価には，P（合格）・X（不合格）を使用する。
(7) 「卒業研究A」および「卒業研究B」は必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

③ その他

(1) 担当教員と科目名が同じ科目は，2度履修しても卒業に必要な単位としては認めない。ただし，心理学特殊講義については，担当者が同じでかつ副題も同一の場合についてのみ，同一科目として扱う。
(2) 半期ずつⅠ，Ⅱと分けてある科目は，履修に際し，条件を設けている場合があるので，履修要覧及びシラバスをよく読んで履修登録を行うこと。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（単位）

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野・授業形態等を示すものである。ナンバリングについては，履修要覧（共通編）p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
PSY	Psychology	心理学
GRP	Graduation Project	卒業論文

⑥ 同一科目対照表

下記の科目は科目名・単位数・担当者が異なっても変更前と変更後の科目は同一科目とみなし，これらの科目を重複して履修することはできない。

変更前			変更後		
科目コード	科目名	開講年度	科目コード	科目名	開講年度
150802	心理学研究法ⅠA（初等統計学）	～2017	150804	心理学統計法	2018～
150901	心理学研究法ⅠB（コンピュータ入門）	～2017	150902	心理学研究法Ⅰ	2018～
150506	心理学基礎論Ⅰ（思想と歴史）	～2017	150508	心理学基礎論	2018～
150507	心理学基礎論Ⅱ（対象と方法）	～2017	150509	心理学概論	2018～
151201	心理学研究法ⅡA	～2017	151202	心理学研究法ⅡA（心理学実験）	2018～
151301	心理学研究法ⅡB	～2017	151302	心理学研究法ⅡB（心理演習）	2018～
151703	心理学演習ⅡA（心理学の思想と倫理）	～2017	151704	心理学演習ⅡA	2018～
153221	心理学演習ⅢA（カウンセリング研究）	～2017	153226	心理学演習ⅢA（認知行動療法研究）	2018～
153225	心理学演習ⅢB（カウンセリング研究）	～2017	153227	心理学演習ⅢB（認知行動療法研究）	2018～
153601	精神医学Ⅰ	～2017	153604	精神医学（精神疾患とその治療）	2019～
153603	精神医学Ⅰ（精神疾患とその治療）	～2018			
153553	精神分析Ⅰ	～2018	153555	精神分析	2019～
153322	心理臨床学Ⅰ	～2017	153323	臨床心理学概論	2018～
153332	心理臨床学Ⅱ	～2017	153333	臨床心理学	2018～
157711	カウンセリング概論Ⅰ	～2017	157713	認知行動療法概論	2018～
154212	学習心理学Ⅰ	～2017	154232	学習・言語心理学	2018～
154012	認知心理学Ⅰ	～2017	154032	認知心理学Ⅰ（知覚・認知心理学）	2018～
154131	生理心理学Ⅰ	～2017	154133	生理心理学Ⅰ（神経・生理心理学）	2018～
154721	社会心理学Ⅱ	～2017	154722	社会心理学Ⅱ（社会・集団・家族心理学）	2018～
154741	コミュニティ心理学Ⅰ	～2017	154743	コミュニティ心理学	2018～
154742	コミュニティ心理学Ⅱ	～2017	154744	健康・医療心理学	2018～
154751	人格心理学Ⅰ	～2017	154753	感情・人格心理学	2018～
154752	人格心理学Ⅱ	～2017	154754	心理的アセスメント	2018～
157401	児童精神医学Ⅰ	～2017	154703	児童精神医学	2018～
154735	老年心理学	～2018	154736	老年心理学（福祉心理学）	2019～

13〜19年次生

総合人間科学部共通科目について

(1) 総合人間科学部共通科目は，必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と，選択必修科目計4単位（1年次〜4年次に履修）からなり，選択必修科目については，自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については，総合人間科学部のページ（p.163〜）を参照のこと。

(2) なお，学部共通科目の選択必修科目を，必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は，自学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

14〜19年次生

語学科目について

(1) 語学科目（必修科目）については，すべて1年次の間に履修することがのぞましい。

(2) 学科の選択必修科目として，英語以外の同一言語を，4単位履修しなければならない。なお履修上の注意については履修要覧（共通編）p.179〜を参照のこと。

13年次生

外国語科目について

(1) 必修語学については，すべて1・2年次の間に履修すること。

(2) 全学共通科目としての外国語については履修要覧（共通編）p.260〜を参照すること。

(3) 1年次に学科の選択必修科目として，英語以外の外国語のいずれかについて，4単位履修しなければならない。なお履修上の注意については履修要覧（共通編）p.260〜を参照のこと。

【公認心理師の受験に必要な科目について】

18年次生以降

公認心理師試験を受験するには，次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄の通りである。

公認心理師指定科目	左記に対応する本学授業科目	区分	備考
公認心理師の職責	公認心理師の職責	選択	2019 年度休講
心理学概論	心理学概論	1 年必修	
臨床心理学概論	臨床心理学概論	選択	
心理学研究法	心理学研究法 I	1 年必修	
心理学統計法	心理学統計法	1 年必修	
心理学実験	心理学研究法 IIA（心理学実験）	2 年必修	
知覚・認知心理学	認知心理学 I（知覚・認知心理学）	選択	
学習・言語心理学	学習・言語心理学	選択	
感情・人格心理学	感情・人格心理学	選択	
神経・生理心理学	生理心理学 I（神経・生理心理学）	選択	
社会・集団・家族心理学	社会心理学 II（社会・集団・家族心理学）	選択	
発達心理学	発達心理学	選択	
障害者・障害児心理学	リハビリテーション心理学 （障害者・障害児心理学）	選択	
心理的アセスメント	心理的アセスメント	選択	
心理学的支援法	心理学的支援法	選択	
健康・医療心理学	健康・医療心理学	選択	
福祉心理学	福祉心理学 または老年心理学（福祉心理学）	選択	
教育・学校心理学	教育・学校心理学	選択	
司法・犯罪心理学	司法・犯罪心理学	選択	
産業・組織心理学	産業・組織心理学	選択	（他）経営学科
人体の構造と機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病	選択	
精神疾患とその治療	精神医学 I （精神疾患とその治療） または精神医学（精神疾患とその治療）	選択	
関係行政論	関係行政論	選択	
心理演習	心理学研究法 IIB（心理演習）	2 年必修	
心理実習	心理実習	選択	2019 年度休講

13～17年次生

公認心理師試験を受験するには，次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄の通りである。

分類		公認心理師 指定科目	左記に対応する本学授業科目	区分	備考
Ⅰ	②	心理学概論	心理学概論	1年必修	2018年度以降
			心理学基礎論	1年必修	2018年度以降
			心理学基礎論Ⅰ	1年必修	
			心理学基礎論Ⅱ	1年必修	
	③	臨床心理学概論	臨床心理学概論	選択	2018年度以降
			臨床心理学	選択	2018年度以降
			心理臨床学Ⅰ	選択	
			心理臨床学Ⅱ	選択	
	④	心理学研究法	心理学研究法Ⅰ	1年必修	2018年度以降
			心理学研究法ⅠB（コンピュータ入門）	1年必修	
			心理学研究法ⅢD（尺度構成入門）	選択	
	⑤	心理学統計法	心理学統計法	1年必修	2018年度以降
			心理学研究法ⅠA（初等統計学）	1年必修	
			心理測定学	選択	
			心理学研究法ⅢC（実験計画法と分散分析）	選択	
	⑥	心理学実験	心理学研究法ⅡA（心理学実験）	2年必修	2018年度以降
			心理学研究法ⅡA	2年必修	
Ⅱ	⑦	知覚･認知心理学	認知心理学Ⅰ（知覚・認知心理学）	選択	2018年度以降
			認知心理学Ⅰ	選択	
			認知心理学Ⅱ	選択	
	⑧	学習･言語心理学	学習・言語心理学	選択	2018年度以降
			学習心理学Ⅰ	選択	
	⑨	感情･人格心理学	感情・人格心理学	選択	2018年度以降
			人格心理学Ⅰ	選択	
			人格心理学Ⅱ	選択	
			心理学特殊講義Ⅵ（ﾊﾟｰｿﾅﾘﾃｨ心理学と心理臨床）	選択	2014年度開講
	⑩	神経･生理心理学	生理心理学Ⅰ（神経・生理心理学）	選択	2018年度以降
			生理心理学Ⅰ	選択	
			生理心理学Ⅱ	選択	
	⑪	社会・集団・家族心理学	社会心理学Ⅱ（社会・集団・家族心理学）	選択	2018年度以降
			社会心理学Ⅰ	選択	
			社会心理学Ⅱ	選択	
			コミュニティ心理学	選択	2018年度以降
			コミュニティ心理学Ⅰ	選択	
			心理学特殊講義Ⅰ（コミュニティ心理学）	選択	2017年度開講
	⑫	発達心理学	発達心理学	選択	2018年度以降
			発達心理学Ⅰ	選択	
			発達心理学Ⅱ	選択	
	⑬	障害者・障害児心理学	リハビリテーション心理学（障害者・障害児心理学）	選択	2018年度以降
Ⅲ	⑭	心理的アセスメント	心理的アセスメント	選択	2018年度以降
			心理学研究法ⅡB	2年必修	
			心理学研究法ⅢA（ロールシャッハ）	選択	
			心理学研究法ⅢB（ＴＡＴ）	選択	
	⑮	心理学的支援法	心理学的支援法	選択	2018年度以降
			認知行動療法概論	選択	2018年度以降
			カウンセリング概論Ⅰ	選択	
			カウンセリング概論Ⅱ	選択	
			深層心理学Ⅰ（深層心理学史）	選択	

分類		公認心理師 指定科目	左記に対応する本学授業科目	区分	備考
			深層心理学Ⅱ	選択	
			精神分析	選択	2019 年度以降
			精神分析Ⅰ	選択	2018 年度まで開講
			精神分析Ⅱ	選択	2018 年度まで開講
Ⅳ	⑯	健康・医療心理学	健康・医療心理学	選択	2018 年度以降
			精神保健学	選択	社会福祉学科
			コミュニティ心理学Ⅱ	選択	
	⑰	福祉心理学	老年心理学（福祉心理学）	選択	2019 年度以降
			福祉心理学	選択	2018 年度まで開講
			福祉心理学	選択	社会福祉学科, 2016 年度まで開講
			老年心理学	選択	2018 年度以降
			老年心理学Ⅰ	選択	2017 年度まで開講
			老年心理学Ⅱ	選択	2017 年度まで開講
	⑱	教育・学校心理学	教育・学校心理学	選択	2018 年度以降
			教育相談	教職	
			教育心理学	教職	
	⑲	司法・犯罪心理学	司法・犯罪心理学	選択	2018 年度以降
	⑳	産業・組織心理学	産業・組織心理学	選択	2018 年度以降, (他) 経営学科
			産業心理学	選択	経営学科, 2017 年度まで開講
Ⅴ	㉑	人体の構造と 機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病	選択	2018 年度以降
			医学一般	選択	社会福祉学科
	㉒	精神疾患と その治療	精神医学（精神疾患とその治療）	選択	2019 年度以降
			精神医学Ⅰ（精神疾患とその治療）	選択	2018 年度まで開講
			精神医学Ⅰ	選択	
			精神医学Ⅱ	選択	
			児童精神医学	選択	2018 年度以降
			児童精神医学Ⅰ	選択	
			児童精神医学Ⅱ	選択	
			心理学特殊講義 Ⅰ（精神医学の基本）	選択	2016 年度開講

必要な科目数
・分類Ⅰ：②～⑥から，3 科目以上を修める
・分類Ⅱ：⑦～⑬から，4 科目以上を修める
・分類Ⅲ：⑭と⑮の両方を修める
・分類Ⅳ：⑯～⑳から，2 科目以上を修める
・分類Ⅴ：㉑～㉒から，1 科目以上を修める
（⑯に相当する科目を，分類Ⅴとして数えても構わない。ただしその場合は，分類Ⅳとして，⑰～⑳から 2 科目以上を修めること）

※注意
1. 例えば，③の「心理臨床学Ⅰ」と「心理臨床学Ⅱ」の両方を修めても 2 科目とは数えず，「③臨床心理学概論　1 科目」と数える。
2. 4 年制大学において，定められた公認心理師科目を全て修めた者は，大学院[注1)]または実務経験[注2)]を経て，公認心理師受験資格が与えられる。
　注１）公認心理師に対応するカリキュラムを有する大学院
　注２）公認心理師に対応するプログラムを有する施設での実務経験
3. p.188「⑥同一科目対照表」も併せて確認すること。

4. 開講科目担当表

全学年共通

学部共通科目・・・必修科目　2単位　・　選択必修科目　4単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
学部共通科目	必修	140001	CMF101-80j00	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 芳賀　学 総合人間科学部学科教員	1		輪講
	選択必修			総合人間科学部共通科目	自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部(p.163～)参照。			1～4		

学科専門科目（必修科目）・・・34単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	150804	PSY120-82j00	心理学統計法	2	春	＊実吉綾子	1		
	150902	PSY125-82j00	心理学研究法Ⅰ	2	秋	道又爾 廣瀬英子	1		
	151003	PSY110-82j00	心理学演習ⅠA	2	春	吉村聡 齋藤慈子	1		輪講
	151102	PSY115-82j00	心理学演習ⅠB	2	秋	樋口匡貴 吾妻壮	1		輪講
	150508	PSY130-82j00	心理学基礎論	2	春	道又爾	1		[120名]
	150509	PSY135-82j00	心理学概論	2	秋	岡田隆 樋口匡貴	1		[120名] 原則として心理学基礎論，あるいは心理学基礎論Ⅰを既に履修していること，輪講
	151202	PSY220-82j00	心理学研究法ⅡA (心理学実験)	4	春	岡田隆 樋口匡貴 齋藤慈子	2		同時担当
	151302	PSY225-82j00	心理学研究法ⅡB (心理演習)	4	秋	久田満 松田修 毛利伊吹 山下竜一 長堀加奈子	2		同時担当
	151704	PSY210-82j00	心理学演習ⅡA	2	春	吉村聡 吾妻壮	2		同時担当
	151801	PSY215-82e00	心理学演習ⅡB	2	秋	＊松本ちひろ	2	○	
	151602	PSY401-82j00	心理学研究法ⅣA	2	春	松田修	4		
	151602	PSY401-82j00	心理学研究法ⅣA	2	秋	松田修	4		
	151603	PSY402-82j00	心理学研究法ⅣB	2	秋	松田修	4		
	151603	PSY402-82j00	心理学研究法ⅣB	2	春	松田修	4		
	150402	GRP401-82j00	卒業研究A	3	春	心理学科教員	4		
	150402	GRP401-82j00	卒業研究A	3	秋	心理学科教員	4		
	150403	GRP402-82j00	卒業研究B	3	秋	心理学科教員	4		
	150403	GRP402-82j00	卒業研究B	3	春	心理学科教員	4		

学科専門科目（選択必修科目）・・・8単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	153021	PSY301-82j00	心理学演習ⅢA（臨床心理学研究）	2	休講		3		
	153022	PSY302-82j00	心理学演習ⅢB（臨床心理学研究）	2	休講		3		
	153122	PSY306-82j00	心理学演習ⅢA(精神医学・精神分析研究)	2	春	吾妻　壮	3		
	153124	PSY307-82j00	心理学演習ⅢB(精神医学・精神分析研究)	2	秋	吾妻　壮	3		
	153226	PSY311-82j00	心理学演習ⅢA(認知行動療法研究)	2	春	毛利伊吹	3		
	153227	PSY312-82j00	心理学演習ⅢB(認知行動療法研究)	2	秋	毛利伊吹	3		
	153712	PSY316-82j00	心理学演習ⅢA（社会心理学研究）	2	春	樋口匡貴	3		
	153713	PSY317-82j00	心理学演習ⅢB（社会心理学研究）	2	秋	樋口匡貴	3		
	153023	PSY321-82j00	心理学演習ⅢA（学習心理学研究）	2	春	廣瀬英子	3		
	153024	PSY322-82j00	心理学演習ⅢB（学習心理学研究）	2	秋	廣瀬英子	3		
	153921	PSY326-82j00	心理学演習ⅢA（認知心理学研究）	2	春	道又　爾	3		
	153922	PSY327-82j00	心理学演習ⅢB（認知心理学研究）	2	秋	道又　爾	3		
	153932	PSY331-82j00	心理学演習ⅢA（生理心理学研究）	2	春	岡田　隆	3		
	153933	PSY332-82j00	心理学演習ⅢB（生理心理学研究）	2	秋	岡田　隆	3		
	153952	PSY336-82j00	心理学演習ⅢA（発達心理学研究）	2	春	齋藤慈子	3		
	153953	PSY337-82j00	心理学演習ⅢB（発達心理学研究）	2	秋	齋藤慈子	3		
	153123	PSY341-82j00	心理学演習ⅢA（老年心理学研究）	2	春	松田　修	3		
	153125	PSY342-82j00	心理学演習ⅢB（老年心理学研究）	2	秋	松田　修	3		
	153222	PSY346-82j00	心理学演習ⅢA（コミュニティ心理学研究）	2	春	久田　満	3		
	153223	PSY347-82j00	心理学演習ⅢB（コミュニティ心理学研究）	2	秋	久田　満	3		
	153214	PSY351-82j00	心理学演習ⅢA（人格心理学研究）	2	春	吉村　聡	3		
	153215	PSY352-82j00	心理学演習ⅢB（人格心理学研究）	2	秋	吉村　聡	3		
			学科科目としての外国語（英語以外の同一言語）	4			1～4		13年次生以前
			学科科目としての語学科目（英語以外の同一言語）	4			1～4		14年次生以降

学科専門科目（選択科目）・・・46単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科選択科目	140010	CMF102-80j00	困難を抱える子どものケアに関する総合人間科学	1	1Q	コーディネータ 酒井　朗 久田　満 草柳浩子 新藤こずえ	1〜4		輪講 ［100名］
		140010	CMF102-80j00	困難を抱える子どものケアに関する総合人間科学	1	3Q	コーディネータ 酒井　朗 久田　満 草柳浩子 新藤こずえ	1〜4		目白聖母キャンパス開講科目 輪講 ［50名］
		154902	PSY361-82j00	心理学研究法ⅢA（ロールシャッハ）	2	春	＊佐藤　豊	3〜4		
		155001	PSY362-82j00	心理学研究法ⅢB（TAT）	2	春	＊藤田宗和	3〜4		
		155103	PSY363-82j00	心理学研究法ⅢC（実験計画法と分散分析）	2	春	道又　爾	3〜4		［35名］
		155202	PSY364-82j00	心理学研究法ⅢD（尺度構成入門）	2	秋	廣瀬英子	3〜4		［66名］必ず心理測定学を既に履修していること
		155302	PSY371-82j00	心理学演習ⅢC	2	春	心理学科教員	3〜4		同内容につき一方のみ履修可
		155402	PSY375-82j00	心理学演習ⅢC	2	秋	心理学科教員	3〜4		同内容につき一方のみ履修可
		153604	PSY206-82j00	精神医学（精神疾患とその治療）	2	春	吾妻　壮	2〜4		［200名］
		153555	PSY207-82j00	精神分析	2	秋	吾妻　壮	2〜4		［200名］
		153323	PSY201-82j00	臨床心理学概論	2	春	＊香月菜々子	2〜4		［200名］ 2019年度開講科目は教職課程の単位対象外
		153323	PSY201-82j00	臨床心理学概論	2	休講		2〜4		
		153333	PSY303-82j00	臨床心理学	2	休講		2〜4		
		157713	PSY211-82j00	認知行動療法概論	2	秋	毛利伊吹	2〜4		［150名］
		157610	PSY291-82j00	心理学的支援法	2	春	毛利伊吹	2〜4		［150名］
		154232	PSY222-82j00	学習・言語心理学	2	秋	廣瀬英子	2〜4		［100名］
		154210	PSY221-82j00	心理測定学	2	1Q	廣瀬英子	3〜4		［66名］
		154032	PSY226-82j00	認知心理学Ⅰ （知覚・認知心理学）	2	春	道又　爾	2〜4		［180名］
		154022	PSY328-82j00	認知心理学Ⅱ	2	秋	道又　爾	2〜4		［180名］原則として認知心理学Ⅰ（知覚・認知心理学），あるいは認知心理学Ⅰを既に履修していること
		154133	PSY231-82j00	生理心理学Ⅰ （神経・生理心理学）	2	春	岡田　隆	2〜4		
		154132	PSY232-82j00	生理心理学Ⅱ	2	秋	岡田　隆	2〜4		
		154711	PSY216-82j00	社会心理学Ⅰ	2	春	樋口匡貴	2〜4		
		154722	PSY318-82j00	社会心理学Ⅱ （社会・集団・家族心理学）	2	秋	樋口匡貴	2〜4		［200名］原則として社会心理学Ⅰを既に履修していること
		154631	PSY236-82j00	発達心理学	2	春	齋藤慈子	2〜4		［150名］
		154736	PSY241-82j00	老年心理学（福祉心理学）	2	春	松田　修	2〜4		［150名］ 2019年度開講科目は教職課程の単位対象外
		154735	PSY240-82j00	老年心理学	2	休講		2〜4		
		157670	PSY292-82j00	リハビリテーション心理学 （障害者・障害児心理学）	2	秋	松田　修	2〜4		［150名］
		154743	PSY246-82j00	コミュニティ心理学	2	春	久田　満	2〜4		［150名］
		154744	PSY297-82j00	健康・医療心理学	2	秋	＊飯田敏晴	2〜4		［150名］ 2019年度開講科目は教職課程の単位対象外

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科選択科目	154744	PSY297-82j00	健康・医療心理学	2	休講		2〜4		
		154753	PSY251-82j00	感情・人格心理学	2	春	吉村　聡	2〜4		[100名]
		154754	PSY293-82j00	心理的アセスメント	2	秋	吉村　聡	2〜4		[100名] 原則として感情・人格心理学，あるいは人格心理学Ⅰを既に履修していること
		157640	PSY294-82j00	教育・学校心理学	2	秋	＊稲垣智則	2〜4		[150名]
		157630	PSY295-82j00	司法・犯罪心理学	2	春	＊室城隆之	2〜4		[150名]
		157660	PSY296-82j00	人体の構造と機能及び疾病	2	秋	＊野々山恵章	2〜4		[150名]
		157650	PSY298-82j00	関係行政論	2	秋	＊矢野　聡	2〜4		[150名]
		157680	PSY395-82j00	公認心理師の職責	2	休講		3〜4		
		157690	PSY399-82j00	心理実習	2	休講		3〜4		
		157403	PSY272-82j00	児童精神医学	2	2Q	＊笠原麻里	2〜4		2Q集中 心理学科のみ履修可 隔年開講
		158128	PSY381-82j00	心理学特殊講義Ⅰ (自分を知る，家族を知る，社会を知る，人を知る)	2	春	＊中村紀子	3〜4		
		158326	PSY383-82e00	心理学特殊講義Ⅲ (PSYCHOLOGY IN SOCIETY)	2	2Q	＊駒井章治	2〜4	○	
		158226	PSY382-82j00	心理学特殊講義Ⅱ (心理療法の医療人類学)	2	休講		2〜4		隔年開講
		157512	PSY237-82j00	進化心理学	2	秋	齋藤慈子	2〜4		[150名]
		158903	PSY170-82j00	社会学	2	秋	＊田村公人	1〜4		[100名]教職課程を取る者は必修
	他学科開講科目	629400	TCP107-03j00	教育心理学	2					(他) 教職課程
		629400	TCP107-03j00	教育心理学	2					(他) 教職課程
		629400	TCP107-03j00	教育心理学	2					(他) 教職課程
		629411	TCP108-03j00	教育相談	2					(他) 教職課程
		629411	TCP108-03j00	教育相談	2					(他) 教職課程
		629411	TCP108-03j00	教育相談	2					(他) 教職課程
		629306	TCP106-03j00	生徒指導論	1					(他) 教職課程
		629306	TCP106-03j00	生徒指導論	1					(他) 教職課程
		629306	TCP106-03j00	生徒指導論	1					(他) 教職課程
		629423	TCP110-03j00	進路指導論	1					(他) 教職課程
		629423	TCP110-03j00	進路指導論	1					(他) 教職課程
		629423	TCP110-03j00	進路指導論	1					(他) 教職課程
		629305	TCP105-03j00	特別支援の理論と実践	1					(他) 教職課程
		629305	TCP105-03j00	特別支援の理論と実践	1					(他) 教職課程
		629305	TCP105-03j00	特別支援の理論と実践	1					(他) 教職課程
		128702	PHL228-11j00	西洋倫理思想史Ⅰ	2					(他) 哲学科
		128703	PHL229-11j00	西洋倫理思想史Ⅱ	2					(他) 哲学科
		128006	PHL337-11j00	現代哲学A	1					(他) 哲学科
		128007	PHL338-11j00	現代哲学B	1					(他) 哲学科
		127206	PHL329-11j00	美学Ⅰ	2					(他) 哲学科
		127207	PHL330-11j00	美学Ⅱ	2					(他) 哲学科
		126203	PHL321-11j00	科学基礎論	2					(他) 哲学科
		140521	EDU206-81j00	教育社会学Ⅱ	2					(他) 教育学科
		267107	JRN334-19j00	人間行動とマス・メディアⅠ	2					(他) 新聞学科
		267108	JRN335-19j00	人間行動とマス・メディアⅡ	2					(他) 新聞学科
		265231	JRN325-19j00	メディアと文化Ⅲa (マスコミ調査)	2					(他) 新聞学科
		265232	JRN326-19j00	メディアと文化Ⅲb (マスコミ調査)	2					(他) 新聞学科
		284012	SOC204-83j00	宗教社会学Ⅰa	1					(他) 社会学科

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	他学科開講科目	284013	SOC205-83j00	宗教社会学Ⅰb	1					（他）社会学科
		284011	SOC308-83j00	宗教社会学Ⅱ	2					（他）社会学科
		293813	SSV212-84j00	医学一般	2					（他）社会福祉学科
		298011	SSV218-84j00	精神保健福祉論	2					（他）社会福祉学科
		438504	MRK206-42j00	マーケティング・リサーチ	2					（他）経営学科
		439901	MRK208-42j00	産業・組織心理学	2					（他）経営学科
		501297	LNG306-50e00	SECOND LANGUAGE ACQUISITION1	2					（他）外国語学部
		501298	LNG307-50e00	SECOND LANGUAGE ACQUISITION2	2					（他）外国語学部
		652131	LGC301-50j00	言語聴覚障害学概論	2					（他）外国語学部
		672101	LGC302-50j00	言語聴覚障害学特殊講義A（失語症）	2					（他）外国語学部
		672151	LGC303-50j00	言語聴覚障害学特殊講義B（言語発達遅滞）	2					（他）外国語学部
		854808	ENG121-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					（他）言語教育研究センター14年次生以降対象。履修要覧（共通編）の言語教育研究センター開講科目(p.234～）を参照
		854809	ENG221-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					
		854850	ENG154-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A	2					
		854851	ENG254-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A	2					
		854852	ENG155-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B	2					
		854853	ENG255-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B	2					
		850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1					
		850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1					
	その他			他学部他学科科目（外国語を除く）・課程科目（実習を除く）	各開講科目担当表を参照					30単位まで選択科目に算入可

社会学科

〔教育研究上の目的〕

社会に関する問題関心を養い，社会現象に社会学的視点からアプローチし，実証的な方法を用いて分析し，そのメカニズムを理解する能力を養うこと

〔人材養成の目的〕

社会学的な思考法と方法論を習得し，実践的な場面で，国際的な視野と人道的な立場から問題解決について提言できる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では，人間の尊厳を守る公正な社会の実現に向けて，次のような能力をもつ人材を養成することを目的として，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 社会について様々な問題関心をもち，社会現象の理解に社会学的視点をもってアプローチできる能力
2. 基礎的な理論と実証的な方法を用い，社会現象のメカニズムについて理解と分析をする能力
3. 現代社会の諸領域の特徴を社会構造と社会変動との関連の中で把握する能力
4. 多様な他者を理解し，他者と共存する社会の形成に向けて，社会学的な視点を活かした問題解決が提言できる能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 基本的な社会学的視点と，問題関心を社会学的に設定する方法について，少人数の演習によって修得させる。
2. 社会学の基幹となる「理論と方法」について，社会学理論によって論理的思考法，問題意識の概念化・モデル化を理解し，社会調査法による質的調査および量的調査を習得させ，社会現象の分析能力を養う。
3. 身につけた理論と方法を現代社会の特定領域に応用して，その構造と変容の理解を深める。
4. 各自の問題意識にもとづいて研究課題を設定し，人間の尊厳を重視したグローバルな視野から，高度な社会学的な分析と考察ができる力を養成する。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14～19年次生

全学共通科目	26単位	必　修	2単位	［体育2単位］
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　択	20単位	（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目	4単位	必　修	4単位	
学科科目	94単位	学部共通科目	6単位	必　修　2単位
				選択必修　4単位
		学科専門科目	88単位	必　修　12単位
				選択必修　34単位
				選　択　42単位
合　計	124単位			

13年次生

全学共通科目	30単位	必　修	10単位	体　育　2単位
				外国語科目　8単位
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　択	16単位	
学科科目	94単位	学部共通科目	6単位	必　修　2単位
				選択必修　4単位
		学科専門科目	88単位	必　修　12単位
				選択必修　34単位
				選　択　42単位
合　計	124単位			

2. 標準配当表

14～19年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※（2014～2017年次生のみ）学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる。（注１）							
						高学年向け教養科目		2	

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	自学科以外の科目より選択すること							4
	学科専門科目（88単位）	必修（12単位）	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 社会調査方法論Ⅰ	2 2 2	社会学理論Ⅰ 社会学理論Ⅱ 社会調査方法論Ⅱ	2 2 2				
		選択必修（34単位）			研究演習 学科科目 A・B群	2 6	演習Ⅰ・Ⅱを各1科目 学科科目 A・B群	4 14	演習Ⅰ・Ⅱを各1科目 学科科目 A・B群	4 4
		選択（42単位）	①本学科開講科目（選択必修科目を最低基準以上履修した場合の余剰単位分）②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④語学科目（英語およびその他の言語を8単位まで）⑤全学共通科目（必修科目・ウエルネス＆スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで）で充当することができる。							42

（注１）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。
（注２）学科科目 A・B 群は，2 年次（6 単位），3 年次（14 単位），4 年次（4 単位）と記してあるが，これは推奨される標準的な履修の仕方の 1 例である。

13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	外国語	4	外国語（1年次に履修した外国語と同じ外国語）	4				

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	自学科以外の科目より選択すること							4
	学科専門科目（88単位）	必修（12単位）	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	2 2	社会学理論Ⅰ 社会学理論Ⅱ 社会調査方法論Ⅰ 社会調査方法論Ⅱ	2 2 2 2				
		選択必修（34単位）			学科科目 A・B群	8	演習Ⅰ・Ⅱを各1科目 学科科目 A・B群	4 14	演習Ⅰ・Ⅱを各1科目 学科科目 A・B群	4 4
		選択（42単位）	①本学科開講科目（選択必修科目を最低基準以上履修した場合の余剰単位分）②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④必修科目として履修した言語と異なる言語の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得した場合8単位まで（2つの言語を4単位ずつでも可）〕⑤全学共通科目（必修科目・ウエルネス＆スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで）で充当することができる。							42

（注）学科科目A・B群は，2年次（8単位），3年次（14単位），4年次（4単位）と記してあるが，これは推奨される標準的な履修の仕方の1例である。

3. 履修上の注意

14〜19年次生

① 総合人間科学部共通科目について

(1) 総合人間科学部共通科目は，必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と，選択必修科目4単位（1年次〜4年次に履修）からなり，選択必修科目については，自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については，総合人間科学部のページ（p.163〜）を参照のこと。

(2) なお，選択必修科目の必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は，自学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

② 学科科目について

(1) 1年次に総合人間科学入門，基礎演習Ⅰ，基礎演習Ⅱ，社会調査方法論Ⅰを必修履修のこと。

(2) 2年次生は，社会学理論Ⅰ，社会学理論Ⅱ，社会調査方法論Ⅱを必修履修のこと。
また，選択必修科目として，秋学期に開講されるA群の研究演習のうちから1つを履修することとする。

(3) 3・4年次生は，選択必修科目として，A群の演習Ⅰ・Ⅱのセットのうちから1つを選択することとする。原則として，演習Ⅰ（文化社会学）と演習Ⅱ（文化社会学）のように，各学年で，担当教員・科目名が同じ2科目（合計4単位）のみを履修のこと。ただし，演習Ⅰ（文化社会学）→演習Ⅱ（文化社会学）のように，同一科目の演習Ⅰを履修した後で演習Ⅱを履修しなければならない。演習Ⅰを履修せずに演習Ⅱを履修する場合には，担当教員の許可を得なければならない。
3・4年次生対象の演習Ⅰ・Ⅱについては，同一科目（担当教員・科目名が同じ）を2回以上履修しても卒業単位として認める。

(4) 3・4年次生向けの社会調査演習1，社会調査演習2は，具体的な1つのテーマに基づく調査活動を演習形式・実習形式にておこなう科目であることから，履修希望者は原則として同一年次に1・2を連続して履修すること。授業内容の性格上，1年次の社会調査方法論Ⅰと2年次の社会調査方法論Ⅱを共に履修済みであることを原則とする。春の第1回目の授業に必ず出席し，社会調査演習1・2を通じての履修方法についての説明を聞くこと。また，社会調査演習1・2を通して，年度当初に実習費12,000円を徴収するので，指示にしたがい，全額納入すること。

(5) 選択必修科目の単位については，本学科学科科目A・B群（2年次生対象の研究演習と3・4年生対象の演習Ⅰ・Ⅱを含む）で充当することができる。なお，3・4年生対象の演習Ⅰ・Ⅱを各2科目を超えて履修した場合，余剰単位は学科科目A・B群の単位に充当されるが，A・B群の余剰単位を3・4年生対象の演習Ⅰ・Ⅱの不足単位に充当することはできない。

(6) 選択科目の単位については，①本学科開講科目②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④語学科目（8単位まで）⑤全学共通科目（必修科目・ウエルネス＆スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで）で充当することができる。

(7) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合の単位について
選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。

13年次生

① 総合人間科学部共通科目について

(1) 総合人間科学部共通科目は，必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と，選択必修科目4単位（1年次～4年次に履修）からなり，選択必修科目については，自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については，総合人間科学部のページ（p.163～）を参照のこと。

(2) なお，選択必修科目の必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は，自学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

② 学科科目について

(1) 1年次に総合人間科学入門，基礎演習Ⅰ，基礎演習Ⅱを必修履修のこと。

(2) 2年次生は，社会学理論Ⅰ，社会学理論Ⅱ，社会調査方法論Ⅰ，社会調査方法論Ⅱを必修履修のこと。

(3) 3・4年次生は，選択必修科目として，A群の演習Ⅰ・Ⅱのセットのうちから1つを選択することとする。原則として，演習Ⅰ（文化社会学）と演習Ⅱ（文化社会学）のように，各学年で，担当教員・科目名が同じ2科目（合計4単位）のみを履修のこと。ただし，演習Ⅰ（文化社会学）→演習Ⅱ（文化社会学）のように，同一科目の演習Ⅰを履修した後で演習Ⅱを履修しなければならない。演習Ⅰを履修せずに演習Ⅱを履修する場合には，担当教員の許可を得なければならない。
3・4年次生対象の演習Ⅰ・Ⅱについては，同一科目（担当教員・科目名が同じ）を2回以上履修しても卒業単位として認める。

(4) 3・4年次生向けの社会調査演習1，社会調査演習2は，具体的な1つのテーマに基づく調査活動を演習形式・実習形式にておこなう科目であることから，履修希望者は原則として同一年次に1・2を連続して履修すること。授業内容の性格上，2年次の社会調査方法論Ⅰ・Ⅱを共に履修済みであることを原則とする。春の第1回目の授業に必ず出席し，社会調査演習1・2を通じての履修方法についての説明を聞くこと。また，社会調査演習1・2を通して，年度当初に実習費12,000円を徴収するので，指示にしたがい，全額納入すること。

(5) 選択必修科目の単位については，本学科学科科目A・B群（3・4年生対象の演習Ⅰ・Ⅱを含む）で充当することができる。なお，3・4年生対象の演習Ⅰ・Ⅱを各2科目を超えて履修した場合，余剰単位は学科科目A・B群の単位に充当されるが，A・B群の余剰単位を3・4年生対象の演習Ⅰ・Ⅱの不足単位に充当することはできない。

(6) 選択科目の単位については，①本学科開講科目②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④必修科目として履修した言語と異なる言語の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得することを条件に8単位まで（2つの言語を4単位ずつでも可）〕⑤全学共通科目（必修科目・ウエルネス＆スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで）で充当することができる。

(7) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合の単位について
選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。

全学年共通

① 全学共通科目について

(1) 1年次に「社会学，社会学A，社会学B」を履修することが望ましい。

(2) 全学共通科目としての外国語については要覧（共通編）p.179（14年次生以降）～／p.260（13年次生以前）～を参照のこと。

② 卒業論文について

(1) 大学院進学希望者は，卒業論文に取り組み提出することが望ましい。

(2) 原則として秋学期開講科目「卒業論文」（6単位）を履修すること。ただし，9月卒業予定の学生については春学期開講科目の履修を認める。なお，春学期に登録する場合は，履修登録期間中に学事センター窓口で登録手続きをする必要がある。

(3) 卒業論文の標題と希望する指導教員に関して，「卒業論文予備登録票」を4年次の5月末までに総合人間科学部事務室社会学科担当に提出すること。

(4) 卒業論文は，A4判横書き20,000字以上とする。行数や1行の設定は自由とする。

(5) 提出要領は下記のとおりである。

ア　期間／時間　　Loyola学科掲示板に掲示します。

イ　場所　　Loyola学科掲示板に掲示します。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（単位）

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

④ 開講科目の履修順序について

以下のA→Bは，原則として，Aを履修した後でBを履修しなければならないことを意味する。やむをえない理由により，Aを履修せずにBを履修する場合には，担当教員の許可を得なければならないが，科目や場合によって，認められないこともある。

□ 基礎演習Ⅰ→基礎演習Ⅱ
□ 社会学理論Ⅰ→社会学理論Ⅱ
□ 社会調査演習1→社会調査演習2

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，履修要覧（共通編）p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
SOC	Sociology	社会学
GRP	Graduation Project	卒業論文

4. 開講科目担当表

学部共通科目・・・必修科目　2単位　・　選択必修科目　4単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
学部共通科目	必修	140001	CMF101-80j00	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 芳賀　学 総合人間科学部学科教員	1		輪講
	選択必修			総合人間科学部共通科目	自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部(p.163～)参照。			1～4		

学科専門科目A群（必修科目）・・・12単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	学科専門科目A群	287201	SOC102-83j00	基礎演習Ⅰ	2	春	今井　順	1		Aクラス
		287201	SOC102-83j00	基礎演習Ⅰ	2	春	田渕六郎	1		Bクラス
		287301	SOC103-83j00	基礎演習Ⅱ	2	秋	＊藤本隆史	1		A1クラス
		287301	SOC103-83j00	基礎演習Ⅱ	2	秋	細木　一十稔　ラルフ	1		A2クラス
		287301	SOC103-83j00	基礎演習Ⅱ	2	秋	＊藤本隆史	1		B1クラス
		287301	SOC103-83j00	基礎演習Ⅱ	2	秋	細木　一十稔　ラルフ	1		B2クラス
		280811	SOC301-83j00	社会学理論Ⅰ	2	春	渡辺　深	2		
		280821	SOC302-83j00	社会学理論Ⅱ	2	秋	今井　順	2		
		280711	SOC101-83j00	社会調査方法論Ⅰ	2	秋	田渕六郎 細木　一十稔　ラルフ	1		
		280712	SOC201-83j00	社会調査方法論Ⅱ	2	春	芳賀　学	2		

学科専門科目A群・B群（選択必修科目）・・34単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	学科専門科目A群	281004	SOC303-83j00	社会学史Ⅰ	2	秋	＊井　腰　圭　介	2～4		隔年開講
		281005	SOC304-83j00	社会学史Ⅱ	2	休講		2～4		隔年開講
		284710	SOC207-83j00	ライフスタイルの社会学	2	春	＊石　田　健太郎	2～4		[180名]社会学科優先
		284720	SOC309-83j00	ライフコースの社会学	2	休講		2～4		隔年開講
		284730	SOC310-83j00	計画と政策の社会学	2	秋	藤　村　正　之	2～4		隔年開講
		284012	SOC204-83j00	宗教社会学Ⅰａ	1	1Q	芳　賀　　学	2～4		2018年度以前開講の「宗教社会学Ⅰ」と同一科目 2019年度開講科目は教職課程の単位対象外
		284013	SOC205-83j00	宗教社会学Ⅰｂ	1	2Q	芳　賀　　学	2～4		2018年度以前開講の「宗教社会学Ⅰ」と同一科目 2019年度開講科目は教職課程の単位対象外
		284011	SOC308-83j00	宗教社会学Ⅱ	2	休講		2～4		隔年開講
		284740	SOC311-83j00	文化社会学	2	秋	芳　賀　　学	2～4		隔年開講
		284753	SOC209-83j00	家族社会学Ⅰａ	1	1Q	田　渕　六　郎	2～4		隔年開講 2018年度以前開講の「家族社会学Ⅰ」と同一科目 2019年度開講科目は教職課程の単位対象外
		284754	SOC210-83j00	家族社会学Ⅰｂ	1	2Q	田　渕　六　郎	2～4		隔年開講 2018年度以前開講の「家族社会学Ⅰ」と同一科目 2019年度開講科目は教職課程の単位対象外
		284752	SOC312-83j00	家族社会学Ⅱ	2	休講		2～4		隔年開講
		284910	SOC318-83j00	エイジングと世代の社会学	2	秋	田　渕　六　郎	2～4		隔年開講
		288808	SOC217-83j00	地域フィールドワーク	2	休講		2～4		隔年開講
		284501	SOC206-83j00	ジェンダーの社会学	2	秋	＊大　槻　奈　巳	2～4		[120名] 社会学科優先
		288892	SOC221-83j00	雇用と労働の社会学	2	休講		2～4		隔年開講
		288893	SOC222-83e00	WORK AND EMPLOYMENT IN JAPAN	2	秋	今　井　　順	2～4	○	
		288894	SOC343-83j00	格差と不平等の社会学	2	1Q	今　井　　順	2～4		隔年開講
		283002	SOC306-83j00	社会心理学	2	春	＊大　庭　絵　里	2～4		
		283010	SOC307-83j00	逸脱の社会学	2	秋	＊大　庭　絵　里	2～4		
		285231	SOC320-83j00	政治社会学Ⅰ	2	休講		2～4		
		285232	SOC214-83j00	政治社会学Ⅱ	2	休講		2～4		隔年開講
		288807	SOC216-83e00	SOCIAL CHANGE IN POSTWAR JAPAN	2	休講		2～4	○	隔年開講
		282710	SOC202-83j00	組織社会学Ⅰ	2	休講		2～4		
		282720	SOC305-83j00	組織社会学Ⅱ	2	秋	渡　辺　　深	2～4		[100名]社会学科優先
		285120	SOC319-83j00	経済とネットワーク	2	休講		2～4		
		284930	SOC213-83e00	SOCIOLOGY OF GLOBALIZATION	2	春	細木　一十稔　ラルフ	2～4	○	2018年度以前開講の「グローバル化の社会学」とは別科目
		284920	SOC212-83j00	国際移動と人権	2	秋	細木　一十稔　ラルフ	2～4		
		288809	SOC218-83j00	環境と民俗	2	春	植　田　今日子	2～4		
		288890	SOC219-83j00	地域社会学	2	秋	植　田　今日子	2～4		
		288891	SOC220-83j00	都市の社会学	2	春	＊浅　川　達　人	2～4		
		284830	SOC313-83j00	社会学データ分析法	2	春	＊酒　井　計　史	2～4		社会学科生のみ
		284901	SOC317-83j00	社会学計量分析法	2	秋	＊酒　井　計　史	2～4		社会学科生のみ
		284840	SOC314-83j00	人口社会学	2	休講		2～4		隔年開講
		284850	SOC315-83j00	開発の社会学	2	休講		2～4		隔年開講
		284880	SOC211-83j00	ミクロ社会学	2	秋	＊浅　野　智　彦	2～4		
		284890	SOC316-83j00	マクロ社会学	2	春	＊織　田　輝　哉	2～4		隔年開講

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	学科専門科目A群	288806	SOC342-83j00	災害の社会学	2	春	＊佐藤彰彦	2～4		隔年開講
		288803	SOC104-83j00	社会学	2	秋	＊中野佑一	1～4		教職課程指定科目
		288804	SOC105-83j00	政治学	2	春	＊滝本順子	1～4		教職課程指定科目
		284010	SOC203-83j00	宗教社会学Ⅰ	2	休講		2～4		
		284751	SOC208-83j00	家族社会学Ⅰ	2	休講		2～4		
		287140	SOC321-83j00	社会調査演習1	2	春	植田今日子	3・4		社会学科3・4年のみ
		287141	SOC322-83j00	社会調査演習2	2	秋	植田今日子	3・4		社会学科3・4年のみ
		287400	SOC215-83j00	研究演習	2	秋	田渕六郎	2		Aクラス（2014年次生以降対象科目）
		287400	SOC215-83j00	研究演習	2	秋	芳賀学	2		Bクラス（2014年次生以降対象科目）
		287400	SOC215-83j00	研究演習	2	秋	＊酒井計史	2		Cクラス（2014年次生以降対象科目）
		287400	SOC215-83j00	研究演習	2	秋	＊玉置佑介	2		Dクラス（2014年次生以降対象科目）
		288702	SOC327-83e00	SEMINAR2 (COMPARATIVE SOCIOLOGY)	2	秋	HOMMERICH,Carola	3・4	○	
		288751	SOC332-83j00	演習Ⅰ(ライフスタイルの社会学)	2	春	藤村正之	3・4		
		288752	SOC333-83j00	演習Ⅱ(ライフスタイルの社会学)	2	秋	藤村正之	3・4		
		288613	SOC323-83j00	演習Ⅰ（文化社会学）	2	春	芳賀学	3・4		
		288614	SOC324-83j00	演習Ⅱ（文化社会学）	2	秋	芳賀学	3・4		
		288795	SOC338-83j00	演習Ⅰ(雇用と労働の社会学)	2	春	今井順	3・4		
		288796	SOC339-83j00	演習Ⅱ(雇用と労働の社会学)	2	秋	今井順	3・4		
		288615	SOC325-83j00	演習Ⅰ(生活世界の社会学)	2	春	植田今日子	3・4		
		288616	SOC326-83j00	演習Ⅱ(生活世界の社会学)	2	秋	植田今日子	3・4		
		288781	SOC334-83j00	演習Ⅰ(エイジングと世代の社会学)	2	春	田渕六郎	3・4		
		288782	SOC335-83j00	演習Ⅱ(エイジングと世代の社会学)	2	秋	田渕六郎	3・4		
		288793	SOC336-83j00	演習Ⅰ（社会学史）	2	春	＊井腰圭介	3・4		
		288794	SOC337-83j00	演習Ⅱ（社会学史）	2	秋	＊井腰圭介	3・4		
		288801	SOC340-83j00	演習Ⅰ（政治社会学）	2	休講		3・4		
		288802	SOC341-83j00	演習Ⅱ（政治社会学）	2	休講		3・4		
		288723	SOC330-83j00	演習Ⅰ（経済と組織）	2	春	渡辺深	3・4		
		288724	SOC331-83j00	演習Ⅱ（経済と組織）	2	秋	渡辺深	3・4		
		288711	SOC328-83j00	演習Ⅰ（グローバル化と人権）	2	春	細木一十稔ラルフ	3・4		
		288712	SOC329-83j00	演習Ⅱ（グローバル化と人権）	2	秋	細木一十稔ラルフ	3・4		
		289103	GRP401-83j00	卒業論文	6	春	社会学科教員	4		9月卒業者対象
		289103	GRP401-83j00	卒業論文	6	秋	社会学科教員	4		
	学科専門科目B群	154631	PSY236-82j00	発達心理学	2					(他) 心理学科
		BGS53500	ICP302-21j00	比較社会学	2					(他) 総合グローバル学科
		BGS53600	ICP303-21j00	国際社会学1	2					(他) 総合グローバル学科
		BGS53601	ICP304-21j00	国際社会学2	2					(他) 総合グローバル学科
		437311	MAN213-42j00	産業社会学Ⅰ	2					(他) 経営学科
		437312	MAN214-42j00	産業社会学Ⅱ	2					(他) 経営学科

学科科目（選択科目）・・・42単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	外国語科目			学科科目としての外国語	4~8			1～4		【13年次生以前】全学共通科目の必修外国語で履修した以外の同一言語を4単位以上履修した場合，8単位まで学科選択科目に算入できる。）
	語学科目			学科科目としての語学科目	1~8			1～4		【14年次生以降】英語およびその他の言語を8単位まで学科選択科目に算入できる。
		140010	CMF102-80j00	困難を抱える子どものケアに関する総合人間科学	1	1Q	コーディネータ 酒井　朗 久田　満 草柳浩子 新藤こずえ	1～4		輪講 ［100名］
		140010	CMF102-80j00	困難を抱える子どものケアに関する総合人間科学	1	3Q	コーディネータ 酒井　朗 久田　満 草柳浩子 新藤こずえ	1～4		目白聖母キャンパス開講科目 輪講 ［50名］
		154711	PSY216-82j00	社会心理学Ⅰ						（他） 心理学科，17年次生以前対象
		154722	PSY318-82j00	社会心理学Ⅱ (社会・集団・家族心理学)	2					（他） 心理学科
		267511	JRN217-19j00	国際コミュニケーション論Ⅰ	2					（他） 新聞学科
		267512	JRN218-19j00	国際コミュニケーション論Ⅱ	2					（他） 新聞学科
		437511	MAN215-42j00	経営組織論Ⅰ	2					（他） 経営学科
		437512	MAN216-42j00	経営組織論Ⅱ	2					（他） 経営学科
		854808	ENG121-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					（他）言語教育研究センター 14年次生以降対象。履修要覧（共通編）の言語教育研究センター開講科目（p.234～）を参照
		854809	ENG221-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					
		854806	ENG123-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1					
		854807	ENG223-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1					
		854812	ENG124-01e00	ENGLISH FOR SOCIALIZING	1					
		854869	ENG224-01e00	ENGLISH FOR SOCIALIZING	1					
		850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1					
		850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1					
		854879	ENG128-01e00	SPEAKING FOUNDATIONS	1					
		854878	ENG228-01e00	ACADEMIC SPEAKING	1					
		854842	ENG150-01e00	LITERATURE IN ENGLISH A	2					
		854844	ENG151-01e00	LITERATURE IN ENGLISH B	2					
		854843	ENG250-01e00	LITERATURE IN ENGLISH A	2					
		854845	ENG251-01e00	LITERATURE IN ENGLISH B	2					
		854825	ENG152-01e00	HISTORY IN ENGLISH A	2					
		854827	ENG153-01e00	HISTORY IN ENGLISH B	2					
		854826	ENG252-01e00	HISTORY IN ENGLISH A	2					
		854828	ENG253-01e00	HISTORY IN ENGLISH B	2					
		854850	ENG154-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A	2					
		854852	ENG155-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B	2					
		854851	ENG254-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A	2					
		854853	ENG255-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B	2					
		854846	ENG156-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2					
		854848	ENG157-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2					
		854847	ENG256-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH A	2					
		854849	ENG257-01e00	PHILOSOPHY IN ENGLISH B	2					
		850268	ENG158-01e00	ECONOMICS IN ENGLISH A	2					

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目		854800	ENG159-01e00	ECONOMICS IN ENGLISH B	2					
		850269	ENG258-01e00	ECONOMICS IN ENGLISH A	2					
		854801	ENG259-01e00	ECONOMICS IN ENGLISH B	2					
		854833	ENG260-01e00	LAW IN ENGLISH A	2					
		854868	ENG261-01e00	LAW IN ENGLISH B	2					
		854829	ENG160-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2					
		854831	ENG161-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2					
		854830	ENG262-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2					
		854832	ENG263-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2					
		850264	ENG162-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2					
		850266	ENG163-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					
		850265	ENG264-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2					
		850267	ENG265-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					
		850260	ENG164-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					
		850262	ENG165-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					
		850265	ENG264-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					
		850267	ENG265-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					
		854819	ENG166-01e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A	2					
		854821	ENG167-01e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B	2					
		854870	ENG168-01e00	JAPONOLOGY(LITERATURE) A	2					
		854871	ENG169-01e00	JAPONOLOGY(LITERATURE) B	2					
		854880	ENG268-01e00	JAPONOLOGY(LITERATURE) A	2					
		854881	ENG269-01e00	JAPONOLOGY(LITERATURE) B	2					
		854872	ENG170-01e00	JAPONOLOGY(HISORY) A	2					
		854873	ENG171-01e00	JAPONOLOGY(HISORY) B	2					
		854874	ENG172-01e00	JAPONOLOGY(TOURISM) A	2					
		854875	ENG173-01e00	JAPONOLOGY(TOURISM) B	2					
		854882	ENG270-01e00	JAPONOLOGY(TOURISM) A	2					
		854883	ENG271-01e00	JAPONOLOGY(TOURISM) B	2					
		854802	ENG140-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2					
		854803	ENG240-01e00	ENGLISH FOR INTERPRETERS	2					
		854818	ENG241-01e00	ENGLLISH FOR TRANSLATORS	2					
		854814	ENG141-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2					
		854804	ENG142-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2					
		854805	ENG243-01e00	ENGLISH FOR JOURNALISM	2					
		854816	ENG143-01e00	ENGLISH FOR INTERNATIONAL TRADE	2					

（他）言語教育研究センター
14年次生以降対象。履修要覧（共通編）の言語教育研究センター開講科目（p.234～）を参照

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目		854823	ENG120-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1					(他) 言語教育研究センター 14年次生以降対象。履修要覧（共通編）の言語教育研究センター開講科目（p.234～）を参照
		854824	ENG220-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1					
		854859	ENG122-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1					
		854860	ENG222-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1					
		854886	ENG126-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1					
		854887	ENG226-01e00	ACADEMIC LISTENING AND DISCUSSION	1					
		854888	ENG127-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1					
		854889	ENG227-01e00	ACADEMIC READING AND DISCUSSION	1					
	その他			他学部他学科科目（外国語を除く）・課程科目（実習を除く）・全学共通科目（必修・ウエルネス＆スポーツ科目の実技科目を除く）	各開講科目担当表を参照					全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可

社会福祉学科

〔教育研究上の目的〕

人間の尊厳が実現される社会を構築するための，新しい福祉社会を構想し，それを実現するための政策・運営管理を行う能力を養うこと

〔人材養成の目的〕

新しい福祉のあり方を福祉の実践現場，地域社会，行政で実現するために，その指導的役割を担うことができる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では，福祉社会の実現に貢献できる人材の養成を目的として，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 社会福祉学の基本的概念と価値観を学んで得た人間の尊厳を重視する精神・態度
2. 幅広い視点をもち，他者や社会の理解を深め，社会福祉のさまざまな分野についての構想を持つ能力
3. 社会福祉の政策・運営管理についての知識と技能を取得し，駆使する能力
4. 社会福祉の臨床についての知識と技能を取得し，駆使する能力
5. 高いレベルのコミュニケーション・スキルと，専門的知識および実践能力を身につけ，社会福祉の現場などで活用する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 必修科目群および基礎科目群により，社会福祉の基本的概念と価値観を修得させる。
2. 社会福祉分野科目群により，幅広い視点から，他者や社会の理解を深める。
3. 福祉政策運営管理科目群により，社会福祉の政策・運営管理について学び，関連した知識と技能を修得させる。
4. 福祉臨床科目群により，社会福祉の臨床について学ばせ，関連した知識と技能を修得させる。
5. 演習・実習科目群および社会福祉アドバンス科目群では，少人数のディスカッションやグループ学習により，コミュニケーション・スキルや，専門的知識・実践能力を身につけさせる。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

17年次生以降

全学共通科目	26単位	必　修	2単位［体育2単位］	
		選択必修	4単位［キリスト教人間学］	
		選　択	20単位（高学年向け教養科目2単位含む）	
語学科目	4単位	必　修	4単位	
学科科目	94単位	学部共通科目	6単位	必修　2単位 選択必修　4単位
		学科専門科目	88単位	必修　24単位 選択必修　22単位または24単位 選択　42単位または40単位
合　計	124単位			

16年次生

全学共通科目	26単位	必　修	2単位［体育2単位］	
		選択必修	4単位［キリスト教人間学］	
		選　択	20単位（高学年向け教養科目2単位含む）	
語学科目	4単位	必　修	4単位	
学科科目	98単位	学部共通科目	6単位	必修　2単位 選択必修　4単位
		学科専門科目	92単位	必修　24単位 選択必修　24単位または26単位 選択　44単位または42単位
合　計	128単位			

14・15年次生

全学共通科目	26単位	必　修	2単位［体育2単位］	
		選択必修	4単位［キリスト教人間学］	
		選　択	20単位（高学年向け教養科目2単位含む）	
語学科目	4単位	必　修	4単位	
学科科目	102単位	学部共通科目	6単位	必修　2単位 選択必修　4単位
		学科専門科目	96単位	必修　24単位 選択必修　24単位または26単位 選択　48単位または46単位
合　計	132単位			

11～13年次生

- 全学共通科目　30単位
  - 必　修　10単位
    - 体　育　2単位
    - 外国語科目　8単位
  - 選択必修　4単位　［キリスト教人間学］
  - 選　択　16単位
- 学科科目　102単位
  - 学部共通科目　6単位
    - 必修　2単位
    - 選択必修　4単位
  - 学科専門科目　96単位
    - 必修　24単位
    - 選択必修　24単位または26単位
    - 選択　48単位または46単位

合　計　132単位

2. 標準配当表

19年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注１）							
						高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目94単位	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	自学科以外の科目より選択すること							4
	学科専門科目88単位	必修（24単位）	基礎演習 社会保障論Ⅰ	2 2	相談援助の基盤と専門職 ソーシャルワーク論A ソーシャルワーク論B 福祉経営論Ⅰ	2 2 2 2	福祉経営論Ⅱ 地域福祉論	2 2		
					演習（注２）					8
		選択必修（注５）（22または24単位）	C群またはD群							8
			E群（注３）							4
			F群（注３）							6
									社会福祉実践・理論総合演習（注4）	2
									レポート演習 または 論文演習と論文指導（注4）	2または4
		選択（注５）（42または40単位）	①本学科開講科目　②語学科目（4単位）（注６） ③課程科目（実習を除く）④他学部他学科の学科科目（語学科目，H群の科目を除く）（ただし③と④は8単位まで）⑤全学共通科目（必修を除く10単位まで）で充当することができる。							42または40

（注１）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p179～を参照。
（注２）必修の「演習」については，2年次秋学期以降履修し，卒業までに8単位を履修すること。
（注３）選択科目は含まれない。
（注４）「社会福祉実践・理論総合演習」（2単位）と「レポート演習」（2単位）の計4単位，または「社会福祉実践・理論総合演習」（2単位）と「論文演習」（2単位），「論文指導」（2単位）の計6単位のいずれかを履修すること。
（注５）「レポート演習」を履修した者は選択必修22単位，選択42単位，「論文演習」および「論文指導」を履修した者は選択必修24単位，選択40単位となる。
（注６）同一言語を4単位以上履修した場合，4単位まで学科選択科目として充当することができる。

17・18年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※（2017年次生のみ）学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注１）							
						高学年向け教養科目	2		

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目94単位	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	自学科以外の科目より選択すること							4
	学科専門科目88単位	必修（24単位）	基礎演習 社会保障論Ⅰ	2 2	相談援助の基盤と専門職 ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅱ 福祉経営論Ⅰ	2 2 2 2	福祉経営論Ⅱ 地域福祉論	2 2		
					演習（注２）					8
		選択必修（注５）（22または24単位）	C群またはD群							8
			E群（注３）							4
			F群（注３）							6
									社会福祉実践・理論総合演習（注4）	2
									レポート演習 または 論文演習と論文指導（注4）	2または4
		選択（注５）（42または40単位）	①本学科開講科目　②語学科目（4単位）（注６） ③課程科目（実習を除く）④他学部他学科の学科科目（語学科目，H群の科目を除く）（ただし③と④は8単位まで）⑤全学共通科目（必修を除く10単位まで）で充当することができる。							42または40

（注１）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p179～を参照。
（注２）必修の「演習」については，２年次秋学期以降履修し，卒業までに８単位を履修すること。
（注３）選択科目は含まれない。
（注４）「社会福祉実践・理論総合演習」（2 単位）と「レポート演習」（2 単位）の計 4 単位，または「社会福祉実践・理論総合演習」（2 単位）と「論文演習」（2 単位），「論文指導」（2 単位）の計 6 単位のいずれかを履修すること。
（注５）「レポート演習」を履修した者は選択必修 22 単位，選択 42 単位，「論文演習」および「論文指導」を履修した者は選択必修 24 単位，選択 40 単位となる。
（注６）同一言語を 4 単位以上履修した場合，4 単位まで学科選択科目として充当することができる。

16年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注１）							
						高学年向け教養科目	2		

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目98単位	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	自学科以外の科目より選択すること							4
	学科専門科目92単位	必修（24単位）	基礎演習 社会保障論Ⅰ	2 2	相談援助の基盤と専門職 ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅱ 福祉経営論Ⅰ	2 2 2 2	福祉経営論Ⅱ 地域福祉論	2 2		
					演習（注２）					8
		選択必修（注５）（24または26単位）	C群またはD群							10
			E群（注３）							4
			F群（注３）							6
									社会福祉実践・理論総合演習（注4）	2
									レポート演習 または 論文演習と論文指導（注4）	2または4
		選択（注５）（44または42単位）	①本学科開講科目　②語学科目（4単位）（注６） ③課程科目（実習を除く）④他学部他学科の学科科目（語学科目，H群の科目を除く）（ただし③と④は8単位まで）⑤全学共通科目（必修を除く10単位まで）で充当することができる。							44または42

（注１）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p179～を参照。
（注２）必修の「演習」については，2 年次秋学期以降履修し，卒業までに 8 単位を履修すること。
（注３）選択科目は含まれない。
（注４）「社会福祉実践・理論総合演習」（2 単位）と「レポート演習」（2 単位）の計 4 単位，または「社会福祉実践・理論総合演習」（2 単位）と「論文演習」（2 単位），「論文指導」（2 単位）の計 6 単位のいずれかを履修すること。
（注５）「レポート演習」を履修した者は選択必修 24 単位，選択 44 単位，「論文演習」および「論文指導」を履修した者は選択必修 26 単位，選択 42 単位となる。
（注６）同一言語を 4 単位以上履修した場合，4 単位まで学科選択科目として充当することができる。

14・15年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注１）							
						高学年向け教養科目			2

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（102単位）	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	自学科以外の科目より選択すること							4
	学科専門科目（96単位）	必修（24単位）	基礎演習 社会保障論Ⅰ	2 2	相談援助の基盤と専門職 ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅱ 福祉経営論Ⅰ	2 2 2 2	福祉経営論Ⅱ 地域福祉論	2 2		
					演習（注２）					8
		選択必修（24または26単位）	C群またはD群							10
			E群（注３）							4
			F群（注３）							6
									社会福祉実践・理論総合演習	2または4
									レポート指導 または 論文指導	2 2
		選択（48または46単位）	①本学科開講科目　②語学科目（4単位）（注４） ③課程科目（実習を除く）④他学部他学科の学科科目（語学科目，H群の科目を除く）（ただし③と④は10単位まで）⑤全学共通科目（必修を除く12単位まで）で充当することができる。							48または46

（注１）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p179～を参照。
（注２）必修の「演習」については，２年次秋学期以降履修し，卒業までに８単位を履修すること。
（注３）選択科目は含まれない。
（注４）同一言語を４単位以上履修した場合，４単位まで学科選択科目として充当することができる。

11～13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語	4	英語	4				

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（102単位）	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	自学科以外の科目より選択すること							4
	学科専門科目（96単位）	必修（24単位）	基礎演習 社会保障論Ⅰ	2 2	相談援助の基盤と専門職 ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅱ 福祉経営論Ⅰ	2 2 2 2	福祉経営論Ⅱ 地域福祉論	2 2		
					演習（注１）					8
		選択必修（24または26単位）	C群またはD群							10
			E群（注２）							4
			F群（注２）							6
									社会福祉実践・理論総合演習（注3）	2または4
									レポート指導 または 論文指導（注3）	2 2
		選択（48または46単位）	①本学科開講科目　②語学科目（4単位）（注４） ③課程科目（実習を除く）④他学部他学科の学科科目（外国語科目，H群の科目を除く）（ただし③と④は10単位まで）⑤全学共通科目（必修を除く12単位まで）で充当することができる。							48または46

（注１）必修の「演習」については，2年次秋学期以降履修し，卒業までに8単位を履修すること。
（注２）選択科目は含まれない。
（注３）2016年度より，「社会福祉実践・理論総合演習A」および「社会福祉実践・理論総合演習B」は，「社会福祉実践・理論総合演習」に変更となった。（詳細は，履修上の注意 p.222 を参照すること。）
（注４）同一言語を4単位以上履修した場合，4単位まで学科選択科目として充当することができる。

3. 履修上の注意

全学年共通

① 総合人間科学部共通科目について

(1) 総合人間科学部共通科目は，必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と，選択必修科目計4単位（1年次～4年次に履修）からなり，選択必修科目については，自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については，総合人間科学部のページ（p.163～）を参照のこと。

(2) なお，学部共通科目の選択必修科目について，必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は，自学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

② 学科科目について

(1) 以下の科目は同一科目とみなし，原則として重複して履修することはできない。

変更前			変更後		
科目コード	科目名	開講年度	科目コード	科目名	開講年度
293621	ソーシャルワーク論Ⅰ	～2019	293625	ソーシャルワーク論A	2020～
293622	ソーシャルワーク論Ⅱ	～2019	293626	ソーシャルワーク論B	2020～

(2) 同一科目を2度以上履修しても，2度目以降は卒業に必要な単位に算入されない。ただし，以下の科目は例外とする。

・「演習」：同一科目（同一教員も可）を必要単位数以上履修した場合もすべて卒業に必要な単位（学科選択科目）に参入される。

・「ソーシャルワーク論Ⅰ」「ソーシャルワーク論A」，「ソーシャルワーク論Ⅱ」「ソーシャルワーク論B」：
同一科目を必要単位数以上履修した場合もすべて卒業に必要な単位（学科選択科目）に参入される。
ただし，18年次生以前が，社会福祉士の受験に必要な科目として履修した場合に限る。

(3) 選択必修科目の福祉政策運営管理系科目群（C群），福祉臨床系科目群（D群）のいずれかより，8単位（16年次生以前は10単位）履修しなければならない。ただし，いずれの群を履修する場合も，もう一方の群の科目を履修することが出来る。なお，必要単位数を超えて修得した場合，その超過分は学科選択科目として卒業単位に充当することができる。

(4) E・F群の必要単位数を超えて修得した場合は，学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

(5) 選択科目は本学科開講科目の他，①語学科目/外国語科目（4単位まで）（各年次の履修上の注意を確認すること）②課程科目（実習を除く）③他学部他学科（語学科目/外国語科目，社会福祉学科「開講科目担当表」所載のものを除く）の学科科目で充当することができる。ただし②と③で充当できるのは，16年次生以降は8単位，15年次生以前は10単位までである。

(6) 全学共通科目（必修は除く）は，16年次生以降は10単位，15年次生以前は12単位まで学科選択科目として卒業単位に充当することができる。

(7) 「福祉科教育法Ⅱ」は，「福祉科教育法Ⅰ」の履修完了者が受講することが望ましい。

③ アドバンス科目群（G群），社会福祉実践・理論総合演習，論文，レポートについて

(1) 理論と実践の統合による高度な福祉教育として，3，4年次にアドバンス科目群（G群）を履修すること。

(2) 4年次において，レポート執筆をする学生は，「社会福祉実践・理論総合演習」および「レポート演習」を，論文執筆をする学生は，「社会福祉実践・理論総合演習」，「論文演習」，および「論文指導」を履修すること。

(3) ひとつの学期に「社会福祉実践・理論総合演習」と「レポート演習」，または，「論文演習」および「論文指導」を履修することはできない。

(4) 卒業後直ちに本学の大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻に進学するためには，4年次に論文を提出し，「論文指導」の単位を取得しておかなければならない。

(5) 提出後は，学科で行う報告会でレポートおよび論文の要旨を報告しなければならない。

(6) 論文・レポートの装丁は以下のとおりである。

ⅰ）規格：横書き。両面印刷も可

ⅱ）綴じ方：A4版Z式パンチレスファイルを使用
ⅲ）提出時に製本代として学科事務室に以下を支払うこと
・論文　　3400円(消費税込み)
・レポート　　315円(消費税込み)

(7) 提出要領は以下のとおりである。
ⅰ）期間／時間　　Loyola学科掲示板に掲示します。
ⅱ）場所　　Loyola学科掲示板に掲示します。

(8) 大学院進学を志望する4年次生で「論文指導」を履修する学生は，「論文指導」の指導教員の承認等により，大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻博士前期課程の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は，大学院進学後，定められた単位数の範囲内で，入学前既修得単位として認定される。ただし，学部卒業に必要な単位としては認められないので，指導教員とよく相談して履修手続きをすること。

④ 教職課程「福祉科」の履修方法については，「履修要覧（課程編）」を参照すること。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することはできない。

（注1）3年次生以上の課程科目履修者については，学科長の許可により学事センターに申し出ることによって，最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	24	49	24	26	49	24	28	49	24	26	49	196

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

⑥ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，履修要覧（共通編）p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
SSV	Social Service	社会福祉学
GRP	Graduation Project	卒業論文

17年次生以降

① 語学科目について

(1) 英語を含め同一言語を4単位以上履修した場合，4単位まで，学科選択科目として充当することができる。

② 「社会福祉実習」について

＜社会福祉士の資格取得を目指す学生＞

(1) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」は原則として春・秋学期を通して履修すること。ただし，留学等特別な事情がある場合は，学科長に相談すること。
(2) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」を履修するためには，予め「社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」，「社会福祉実習指導Ⅰ」を履修していなければならない。
(3) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」を履修する学生は，同時に「社会福祉実習指導Ⅱ・Ⅲ」を履修しなくてはならない。
(4) 「社会福祉実習ⅡA・ⅡB」は原則として「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」を履修後，または同時期に履修すること。
(5) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」を履修する学生は，実習担当教員とよく相談のうえ，その履修方法を決めること。いずれの実習も3年次ないし4年次に履修すること。
(6) 「社会福祉実習ⅠA，ⅡA」の評価には，P（合格），X（不合格）を使用する。
(7) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB，ⅡA・ⅡB」を履修するためには，学生は実習に要する費用を，履修を始める年次に，所定の振込用紙で納入しなければならない。
(8) 資格取得に必要な科目については，［受験に必要な科目について］（p.223～p.224）を参考にして履修すること。

16年次生

① 語学科目について

(1) 英語を含め同一言語を4単位以上履修した場合，4単位まで，学科選択科目として充当することができる。

② 「社会福祉実習」および「精神保健福祉援助実習」について

＜社会福祉士の資格取得を目指す学生＞

(1) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」は原則として春・秋学期を通して履修すること。ただし，留学等特別な事情がある場合は，学科長に相談すること。
(2) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」を履修するためには，予め「社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」，「社会福祉実習指導Ⅰ」を履修していなければならない。
(3) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」を履修する学生は，同時に「社会福祉実習指導Ⅱ・Ⅲ」を履修しなくてはならない。
(4) 「社会福祉実習ⅡA・ⅡB」は原則として「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」を履修後，または同時期に履修すること。
(5) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」を履修する学生は，実習担当教員とよく相談のうえ，その履修方法を決めること。いずれの実習も3年次ないし4年次に履修すること。
(6) 「社会福祉実習ⅠA，ⅡA」，および「精神保健福祉援助実習A」の評価には，P（合格），X（不合格）を使用する。
(7) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB，ⅡA・ⅡB」を履修するためには，学生は実習に要する費用を，履修を始める年次に，所定の振込用紙で納入しなければならない。
(8) 資格取得に必要な科目については，［受験に必要な科目について］（p.224）を参考にして履修すること。

＜精神保健福祉士の資格取得を目指す学生＞

(1) 精神保健福祉士国家試験受験資格を希望する学生，または精神保健福祉を専門に学びたい学生のために，精神保健福祉コースがある。
(2) コースの詳細，および科目の履修方法等については，学科ガイダンスで説明する。
(3) 「精神保健福祉援助実習」の履修について，必ず担当教員の説明を受けること。
(4) 資格取得に必要な科目については，［受験に必要な科目について］（p.225）を参考にして履修すること。

③ 社会福祉士および精神保健福祉士の資格制度に対応した履修方法について

(1) 社会福祉士と精神保健福祉士の受験資格の取得は，いずれかの選択制とする。
(2) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」と「精神保健福祉援助実習A・B」は，いずれかの科目の選択である。また，この両科目を同学年で履修することはできない。
(3) 「社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」と「精神保健福祉援助演習（基礎）・(専門Ⅰ)・(専門Ⅱ)」の両科目を同学年で履修することはできない。

14・15年次生

① 語学科目について

(1) 英語を含め同一言語を4単位以上履修した場合，4単位まで，学科選択科目として充当することができる。

② 学科科目について

(1) 2015年次生以前のレポート執筆をする学生で，「レポート指導」の未修得者は，「レポート演習」の単位取得によってこれに充てる。また，論文執筆をする学生で，「社会福祉実践・理論総合演習」（秋学期2単位）の未修得者は，「論文演習」の単位取得によってこれに充てる。

③ 「社会福祉実習」について

＜社会福祉士の資格取得を目指す学生＞

(1) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」は，原則として春・秋学期を通して履修すること。ただし，留学等特別な事情がある場合は，学科長に相談すること。
(2) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」を履修するためには，予め「社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」，「社会福祉実習指導Ⅰ」を履修していなければならない。
(3) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」を履修する学生は，同時に「社会福祉実習指導Ⅱ・Ⅲ」を履修しなくてはならない。
(4) 「社会福祉実習ⅡA・ⅡB」は，原則として「社会福祉実習ⅠA・ⅠB」を履修後，または同時期に履修すること。
(5) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB及びⅡA・ⅡB」を履修する学生は，実習担当教員とよく相談のうえ，その履修方法を決めること。いずれの実習も3年次ないし4年次に履修すること。
(6) 「社会福祉実習ⅠA，ⅡA」，および「精神保健福祉援助実習A」の評価には，P(合格)，X(不合格)を使用する。
(7) 「社会福祉実習ⅠA・ⅠB，ⅡA・ⅡB」を履修するためには，学生は実習に要する費用を，履修を始める年次に，所定の振込用紙で納入しなければならない。
(8) 資格取得に必要な科目については，［受験に必要な科目について］（p.224）を参考にして履修すること。

11～13年次生

① 外国語科目について

(1) 学科科目としての外国語は，英語以外の同一外国語を4単位以上履修した場合，4単位まで，選択科目として充当することができる。
(2) 外国人留学生が，全学共通科目として外国語8単位を日本語で履修した場合，学科科目としての外国語4単位については，英語で履修することを認める。

② 学科科目について

(1) 2015年度以前に，「社会福祉実践・理論総合演習A」「社会福祉実践・理論総合演習B」を履修している場合は，それぞれ「社会福祉実践・理論総合演習」と読み替えることができる。
(2) 2015年次生以前のレポート執筆をする学生で，「レポート指導」の未修得者は，「レポート演習」の単位取得によってこれに充てる。また，論文執筆をする学生で，「社会福祉実践・理論総合演習」(秋学期2単位)の未修得者は，「論文演習」の単位取得によってこれに充てる。

【社会福祉士の受験に必要な科目について】

19年次生以降

社会福祉士の国家試験を受験するには，次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
人体の構造と機能及び疾病	医学一般	このうち1科目選択※1
心理学理論と心理的支援	心理学概論 心理学 心理学入門	
社会理論と社会システム	社会学 社会学A	
現代社会と福祉	社会福祉原論 社会福祉政策論 社会福祉概論	このうち1科目選択 （但し，卒業するには2科目履修すること）※2
社会調査の基礎	社会福祉調査法	
相談援助の基盤と専門職	相談援助の基盤と専門職	
相談援助の理論と方法	ソーシャルワーク論A ソーシャルワーク論B	すべてを履修すること
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 コミュニティソーシャルワーク論	すべてを履修すること
福祉行財政と福祉計画	社会福祉行財政論 福祉計画論	すべてを履修すること
福祉サービスの組織と経営	福祉経営論Ⅰ，福祉経営論Ⅱ	すべてを履修すること
社会保障	社会保障論Ⅰ	
高齢者に対する支援と介護保険制度	高齢者福祉論 介護概論	すべてを履修すること
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論Ⅰ	
児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	児童福祉論	
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	
保健医療サービス	保健医療サービス論 医療福祉論	このうち1科目選択
就労支援サービス	雇用政策論	このうち1科目選択
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度論	
更生保護制度	司法福祉論	
相談援助演習	社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	すべてを履修すること
相談援助実習指導	社会福祉実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	すべてを履修すること
相談援助実習	社会福祉実習ⅠA・ⅠB	すべてを履修すること

（注）※1.「社会学」及び「社会学A」は全学共通科目である。「心理学」は2014年度まで，「心理学概論」は2017年度までの開講科目である。

※2. 該当年次の標準配当表の（注）を参照すること。

18年次生以前

社会福祉士の国家試験を受験するには，次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
人体の構造と機能及び疾病	医学一般	このうち1科目選択※1
心理学理論と心理的支援	心理学概論 心理学 心理学入門	
社会理論と社会システム	社会学 社会学A	
現代社会と福祉	社会福祉原論 社会福祉政策論 社会福祉概論	このうち1科目選択 （但し，卒業するには2科目履修すること）※2
社会調査の基礎	社会福祉調査法	
相談援助の基盤と専門職	相談援助の基盤と専門職	
相談援助の理論と方法	ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅱ ソーシャルワーク論Ⅲ ソーシャルワーク論Ⅳ	ソーシャルワーク論Ⅰ～Ⅳまたはソーシャルワーク論A・Bのいずれかすべてを履修すること
	ソーシャルワーク論A ソーシャルワーク論B	
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 コミュニティソーシャルワーク論	すべてを履修すること
福祉行財政と福祉計画	社会福祉行財政論 福祉計画論	すべてを履修すること
福祉サービスの組織と経営	福祉経営論Ⅰ，福祉経営論Ⅱ	すべてを履修すること
社会保障	社会保障論Ⅰ	
高齢者に対する支援と介護保険制度	高齢者福祉論 介護概論	すべてを履修すること
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論Ⅰ	
児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	児童福祉論	
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	
保健医療サービス	保健医療サービス論 医療福祉論	このうち1科目選択
就労支援サービス	雇用政策論	このうち1科目選択
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度論	
更生保護制度	司法福祉論	
相談援助演習	社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	すべてを履修すること
相談援助実習指導	社会福祉実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	すべてを履修すること
相談援助実習	社会福祉実習ⅠA・ⅠB	すべてを履修すること

（注）※1.「社会学」及び「社会学A」は全学共通科目である。「心理学」は2014年度まで，「心理学概論」は2017年度までの開講科目である。

※2. 該当年次の標準配当表の（注）を参照すること。

【精神保健福祉士の受験に必要な科目について】

12年次生以降および2012年度以降に編入学した学生

精神保健福祉士の国家試験を受験するには，次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
人体の構造と機能及び疾病	医学一般	このうち1科目選択 ※1
心理学理論と心理的支援	心理学概論	
社会理論と社会システム	社会学	
現代社会と福祉	社会福祉原論 社会福祉政策論 社会福祉概論	すべてを履修すること
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 コミュニティソーシャルワーク論	すべてを履修すること
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度論	
福祉行財政と福祉計画	社会福祉行財政論 福祉計画論	すべてを履修すること
社会保障	社会保障論Ⅰ	
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	
保健医療サービス	医療福祉論	
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論Ⅰ	
精神疾患とその治療	精神医学Ⅰ，精神医学Ⅱ	すべてを履修すること
精神保健の課題と支援	精神保健学	
精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）	相談援助の基盤と専門職	
精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	
精神保健福祉の理論と相談援助の展開	精神保健福祉援助技術各論 精神科リハビリテーション学	すべてを履修すること
精神保健福祉に関する制度とサービス	精神保健福祉論	
精神障害者の生活支援システム	精神障害者の生活支援システム	
精神保健福祉援助演習（基礎）	精神保健福祉援助演習（基礎）	
精神保健福祉援助演習（専門）	精神保健福祉援助演習（専門Ⅰ） 精神保健福祉援助演習（専門Ⅱ）	すべてを履修すること
精神保健福祉援助実習指導	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	すべてを履修すること
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習A，B	すべてを履修すること ※2

(注) ※1.「社会学」は全学共通科目である。「心理学概論」は2017年度までの開講科目である。
※2.「精神保健福祉援助実習」は，2015年度より，「精神保健福祉援助実習A・B」に科目名が変更した。
既に「精神保健福祉援助実習」を履修した学生は，履修した年度の科目名でよい。

4. 開講科目担当表

学部共通科目（必修科目2単位・選択必修科目4単位）

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
学部共通科目	必修	140001	CMF101-80j00	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 芳賀　学 総合人間科学部学科教員	1		輪講
	選択必修			総合人間科学部共通科目	自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部（p.163～）参照。			1～4		

学科専門科目（必修科目）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	**必修科目群（A群）**								
	290210	SSV204-84j00	社会保障論Ⅰ	2	春	＊矢野　聡	1		
	299320	SSV338-84j00	相談援助の基盤と専門職	2	秋	髙山　惠理子 伊藤　冨士江	2		輪講
	293621	SSV318-84j00	ソーシャルワーク論Ⅰ	2	春	伊藤　冨士江	2		
	293625	SSV322-84j00	ソーシャルワーク論A	2	休講		2		2020年度開講
	293622	SSV319-84j00	ソーシャルワーク論Ⅱ	2	1Q	髙山　惠理子	2		
	293626	SSV323-84j00	ソーシャルワーク論B	2	休講		2		2020年度開講
	290121	SSV202-84j00	福祉経営論Ⅰ	2	1Q	藤井　賢一郎	2		
	290122	SSV301-84j00	福祉経営論Ⅱ	2	1Q	藤井　賢一郎	2～4		
	298901	SSV336-84j00	地域福祉論	2	秋	笠原　千絵	3		
	演習・実習科目群（B群）								
	291931	SSV205-84j00	基礎演習	2	春	コーディネータ 笠原　千絵 髙山　惠理子 伊藤　冨士江 岡　知史 藤井　賢一郎 新藤　こずえ	1		輪講（グループ別）
	291950	SSV313-84j00	演習	2	春	岡　知史	3～4		
	291950	SSV313-84j00	演習	2	春	髙山　惠理子	3～4		
	291950	SSV313-84j00	演習	2	春	栃本　一三郎	3～4		
	291950	SSV313-84j00	演習	2	春	伊藤　冨士江	3～4		
	291950	SSV313-84j00	演習	2	春	藤井　賢一郎	3～4		
	291950	SSV313-84j00	演習	2	春	笠原　千絵	3～4		
	291950	SSV313-84j00	演習	2	春	新藤　こずえ	3～4		
	291950	SSV313-84j00	演習	2	秋	岡　知史	2～4		
	291950	SSV313-84j00	演習	2	秋	髙山　惠理子	2～4		
	291950	SSV313-84j00	演習	2	秋	栃本　一三郎	2～4		
	291950	SSV313-84j00	演習	2	秋	伊藤　冨士江	2～4		
	291950	SSV313-84j00	演習	2	秋	藤井　賢一郎	2～4		
	291950	SSV313-84j00	演習	2	秋	笠原　千絵	2～4		
	291950	SSV313-84j00	演習	2	秋	新藤　こずえ	2～4		

学科専門科目（選択必修科目）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	**福祉政策運営管理系科目群（C群）**								
	299401	SSV225-84j00	社会福祉行財政論	2	秋	＊矢　野　　聡	2		
	299330	SSV339-84j00	雇用政策論	2	秋	＊岩　田　克　彦	4		
	299410	SSV341-84j00	医療政策論	2	休講		3・4		
	290220	SSV303-84j00	福祉事業システム論	2	休講		2～4		
	293610	SSV408-84j00	保健医療サービス論	2	未定	未　　定	2～4		
	292150	SSV314-84j00	福祉計画論	2	秋	笠　原　千　絵	2～4		
	290230	SSV304-84j00	福祉医療マネジメント論	1	休講		3・4		
	福祉臨床系科目群（D群）								
	293623	SSV320-84j00	ソーシャルワーク論Ⅲ	2	1Q	岡　　知　史	2		
	293624	SSV321-84j00	ソーシャルワーク論Ⅳ	2	春	伊　藤　冨士江	2～4		
	293651	SSV324-84j00	コミュニティソーシャルワーク論	2	秋	岡　　知　史	1・2		
	290900	SSV312-84j00	精神保健福祉援助技術各論	2	秋	＊井　上　牧　子	2		
	293822	SSV326-84j00	精神科リハビリテーション学	2	休講		2		
	298014	SSV414-84j00	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	2	秋	＊藤　井　達　也	4		12年次生以降・12年度以降編入生対象科目，11年次生以前履修不可
	293661	SSV325-84j00	ケアマネジメント論	2	秋	髙　山　惠理子	3・4		
	社会福祉基礎・基礎科目群（E群）								
	290106	SSV201-84j00	社会福祉概論	2	休講		1・2		隔年開講
	290105	SSV401-84j00	社会福祉原論	2	春	栃　本　一三郎	2～4		隔年開講
	290204	SSV302-84j00	社会福祉政策論	2	秋	栃　本　一三郎	2～4		
	社会福祉分野科目群（F群）								
	293205	SSV208-84j00	高齢者福祉論	2	1Q	藤　井　賢一郎	2		
	293108	SSV207-84j00	児童福祉論	2	春	新　藤　こずえ	1		
	293312	SSV209-84j00	障害者福祉論Ⅰ	2	春	笠　原　千　絵	1		
	298011	SSV218-84j00	精神保健福祉論	2	休講		1		
	293615	SSV317-84j00	医療福祉論	2	秋	髙　山　惠理子	1～4		19年次生以降は選択必修科目，18年次生以前は選択科目
	社会福祉アドバンス科目群（G群）								
	299525	SSV415-84j00	社会福祉実践・理論総合演習	2	春	栃　本　一三郎	4		
	299525	SSV415-84j00	社会福祉実践・理論総合演習	2	春	岡　　知　史	4		
	299525	SSV415-84j00	社会福祉実践・理論総合演習	2	春	髙　山　惠理子	4		
	299525	SSV415-84j00	社会福祉実践・理論総合演習	2	春	伊　藤　冨士江	4		
	299525	SSV415-84j00	社会福祉実践・理論総合演習	2	春	藤　井　賢一郎	4		
	299525	SSV415-84j00	社会福祉実践・理論総合演習	2	春	笠　原　千　絵	4		
	299525	SSV415-84j00	社会福祉実践・理論総合演習	2	春	新　藤　こずえ	4		
	299525	SSV415-84j00	社会福祉実践・理論総合演習	2	秋	社会福祉学科教員	4		学科長の許可がある場合のみ，履修可
	299527	SSV417-84j00	レポート演習	2	秋	栃　本　一三郎	4		
	299527	SSV417-84j00	レポート演習	2	秋	岡　　知　史	4		
	299527	SSV417-84j00	レポート演習	2	秋	髙　山　惠理子	4		
	299527	SSV417-84j00	レポート演習	2	秋	伊　藤　冨士江	4		
	299527	SSV417-84j00	レポート演習	2	秋	藤　井　賢一郎	4		
	299527	SSV417-84j00	レポート演習	2	秋	笠　原　千　絵	4		
	299527	SSV417-84j00	レポート演習	2	秋	新　藤　こずえ	4		
	299527	SSV417-84j00	レポート演習	2	春	社会福祉学科教員	4		学科長の許可がある場合のみ，履修可

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	299526	SSV416-84j00	論文演習	2	秋	栃　本　一三郎	4		
	社会福祉アドバンス科目群（G群）								
	299526	SSV416-84j00	論文演習	2	秋	岡　　知　史	4		
	299526	SSV416-84j00	論文演習	2	秋	髙　山　惠理子	4		
	299526	SSV416-84j00	論文演習	2	秋	伊　藤　冨士江	4		
	299526	SSV416-84j00	論文演習	2	秋	藤　井　賢一郎	4		
	299526	SSV416-84j00	論文演習	2	秋	笠　原　千　絵	4		
	299526	SSV416-84j00	論文演習	2	秋	新　藤　こずえ	4		
	299526	SSV416-84j00	論文演習	2	春	社会福祉学科教員	4		学科長の許可がある場合のみ，履修可
	299530	GRP401-84j00	論文指導	2	春	社会福祉学科教員	4		学科長の許可がある場合のみ，履修可
	299530	GRP401-84j00	論文指導	2	秋	社会福祉学科教員	4		

学科専門科目（選択科目）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	**演習・実習科目群（B群）**								
	290602	SSV305-84j00	社会福祉実習ＩA	0	春	岡　　知　史	3		留学等特別な事情のある場合は学科長に相談すること
	290602	SSV305-84j00	社会福祉実習ＩA	0	春	伊　藤　冨士江	3		
	290602	SSV305-84j00	社会福祉実習ＩA	0	休講		3		
	290602	SSV305-84j00	社会福祉実習ＩA	0	春	笠　原　千　絵	3		
	290602	SSV305-84j00	社会福祉実習ＩA	0	春	新　藤　こずえ	3		
	290603	SSV306-84j00	社会福祉実習ＩB	6	秋	岡　　知　史	3		
	290603	SSV306-84j00	社会福祉実習ＩB	6	秋	伊　藤　冨士江	3		
	290603	SSV306-84j00	社会福祉実習ＩB	6	休講		3		
	290603	SSV306-84j00	社会福祉実習ＩB	6	秋	笠　原　千　絵	3		
	290603	SSV306-84j00	社会福祉実習ＩB	6	秋	新　藤　こずえ	3		
	290650	SSV310-84j00	精神保健福祉援助実習ＩA	0	休講		3		留学等特別な事情のある場合は学科長に相談すること。11年次生対象科目。
	290651	SSV311-84j00	精神保健福祉援助実習ＩB	6	休講		3		留学等特別な事情のある場合は学科長に相談すること。11年次生対象科目。
	298022	SSV334-84j00	精神保健福祉援助実習A	0	休講		3		12年次生以降･12年度以降編入生対象科目，11年次生以前履修不可
	298023	SSV335-84j00	精神保健福祉援助実習B	6	休講		3		12年次生以降･12年度以降編入生対象科目，11年次生以前履修不可
	290641	SSV307-84j00	社会福祉実習指導Ｉ	2	春	岡　　知　史	2		
	290641	SSV307-84j00	社会福祉実習指導Ｉ	2	春	伊　藤　冨士江	2		
	290641	SSV307-84j00	社会福祉実習指導Ｉ	2	休講		2		
	290641	SSV307-84j00	社会福祉実習指導Ｉ	2	春	笠　原　千　絵	2		
	290641	SSV307-84j00	社会福祉実習指導Ｉ	2	春	新　藤　こずえ	2		
	298018	SSV331-84j00	精神保健福祉援助実習指導Ｉ	2	休講		2		12年次生以降･12年度以降編入生対象科目，11年次生以前履修不可

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	290642	SSV308-84j00	社会福祉実習指導Ⅱ	2	春	岡　　知　史	3		
	290642	SSV308-84j00	社会福祉実習指導Ⅱ	2	春	伊　藤　冨士江	3		
	290642	SSV308-84j00	社会福祉実習指導Ⅱ	2	休講		3		
	290642	SSV308-84j00	社会福祉実習指導Ⅱ	2	春	笠　原　千　絵	3		
	290642	SSV308-84j00	社会福祉実習指導Ⅱ	2	春	新　藤　こずえ	3		
	298019	SSV332-84j00	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	2	休講		3		12年次生以降・12年度以降編入生対象科目，11年次生以前履修不可
	290643	SSV309-84j00	社会福祉実習指導Ⅲ	2	秋	岡　　知　史	3		
	290643	SSV309-84j00	社会福祉実習指導Ⅲ	2	秋	伊　藤　冨士江	3		
	290643	SSV309-84j00	社会福祉実習指導Ⅲ	2	休講		3		
	290643	SSV309-84j00	社会福祉実習指導Ⅲ	2	秋	笠　原　千　絵	3		
	290643	SSV309-84j00	社会福祉実習指導Ⅲ	2	秋	新　藤　こずえ	3		
	298020	SSV333-84j00	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	2	休講		3		12年次生以降・12年度以降編入生対象科目，11年次生以前履修不可
	296702	SSV214-84j00	社会福祉演習Ⅰ	2	春	＊松　本　葉　子	2		
	296702	SSV214-84j00	社会福祉演習Ⅰ	2	春	＊一　松　麻実子	2		
	296702	SSV214-84j00	社会福祉演習Ⅰ	2	秋	＊大　原　天　青	2		
	298015	SSV220-84j00	精神保健福祉援助演習（基礎）	2	休講		2		12年次生以降・12年度以降編入生対象科目，11年次生以前履修不可
	296703	SSV215-84j00	社会福祉演習Ⅱ	2	休講		2		
	296703	SSV215-84j00	社会福祉演習Ⅱ	2	春	＊高　瀬　幸　子	2		
	296703	SSV215-84j00	社会福祉演習Ⅱ	2	秋	＊國　重　智　宏	2		
	296703	SSV215-84j00	社会福祉演習Ⅱ	2	秋	髙　山　恵理子	2		
	298016	SSV221-84j00	精神保健福祉援助演習（専門Ⅰ）	2	休講		2		12年次生以降・12年度以降編入生対象科目，11年次生以前履修不可
	296704	SSV328-84j00	社会福祉演習Ⅲ	4	秋	伊　藤　冨士江	2		
	296704	SSV328-84j00	社会福祉演習Ⅲ	4	休講		2		
	296704	SSV328-84j00	社会福祉演習Ⅲ	4	秋	笠　原　千　絵	2		
	296704	SSV328-84j00	社会福祉演習Ⅲ	4	休講		2		
	296704	SSV328-84j00	社会福祉演習Ⅲ	4	秋	新　藤　こずえ	2		
	296705	SSV409-84j00	社会福祉演習Ⅳ	2	春	＊澁　谷　昌　史	4		
	296705	SSV409-84j00	社会福祉演習Ⅳ	2	春	＊相　良　　翔	4		
	296705	SSV409-84j00	社会福祉演習Ⅳ	2	秋	髙　山　恵理子	4		
	296706	SSV410-84j00	社会福祉演習Ⅴ	2	休講		4		復旦大学対象科目
	298017	SSV330-84j00	精神保健福祉援助演習（専門Ⅱ）	2	春	髙　山　恵理子	4		12年次生以降・12年度以降編入生対象科目，11年次生以前履修不可
	296921	SSV216-84j00	精神保健福祉援助演習	2	休講		2		
	社会福祉基礎・基礎科目群（E群）								
			学科科目としての外国語科目（英語以外の同一外国語）	4					13年次生以前

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目			学科科目としての語学科目(英語を含む同一外国語)	4					14年次生以降
	140010	CMF102-80j00	困難を抱える子どものケアに関する総合人間科学	1	1Q	コーディネータ 酒井　朗 久田　満 草柳浩子 新藤こずえ	1～4		輪講 [100名]
	140010	CMF102-80j00	困難を抱える子どものケアに関する総合人間科学	1	3Q	コーディネータ 酒井　朗 久田　満 草柳浩子 新藤こずえ	1～4		目白聖母キャンパス開講科目 輪講 [50名]
	293619	SSV101-84j00	ソーシャルワーク入門	2	休講		1		
	299310	SSV337-84j00	当事者福祉論	2	秋	岡　知史	1～4		
	292205	SSV315-84j00	公的扶助論	2	春	＊岡部　卓	1		
	292004	SSV206-84j00	社会福祉調査法	2	春	＊吉原千賀	2		
	290131	SSV203-84j00	権利擁護と成年後見制度論	2	春	笠原千絵	2		
	297200	SSV217-84j00	社会福祉の歴史と社会福祉思想	2	休講		1～4		
	293813	SSV212-84j00	医学一般	2	秋	＊加藤眞三	2		
	299340	SSV340-84j00	東アジアの社会福祉	2	休講		1～4		復旦大学対象科目
	社会福祉分野科目群（Ｆ群）								
	293670	SSV210-84j00	スクールソーシャルワーク論	2	秋	新藤こずえ	2		
	298013	SSV219-84j00	精神障害者の生活支援システム	2	休講		1		12年次生以降対象科目・12年度以降編入生対象科目
	293803	SSV211-84j00	母子保健論	2	春	礒山あけみ 島田真理恵	1		輪講
	293322	SSV316-84j00	障害者福祉論Ⅱ	2	休講		1		
	293820	SSV213-84j00	精神保健学	2	秋	＊市川光洋	2		
	298801	SSV223-84j00	介護概論	2	秋	＊加藤美智子	2		
	298802	SSV224-84j00	介護技術	2	春	＊小平めぐみ	2		
	298800	SSV222-84j00	こころとからだのしくみ	2	春	＊加藤美智子	1～4		
	299501	SSV342-84j00	福祉科教育法Ⅰ	2	春	＊田村真広	2・3		
	299502	SSV343-84j00	福祉科教育法Ⅱ	2	秋	＊田村真広	2・3		
	294412	SSV327-84j00	司法福祉論	2	秋	伊藤冨士江	3・4		
	299550	SSV344-84j00	法律学	2	春	＊土屋志穂	1～4		
	社会福祉アドバンス科目群（G群）								
	291107	SSV407-84j00	社会福祉倫理学	2	休講		1～4		隔年開講，輪講
	290211	SSV402-84j00	社会保障論Ⅱ	2	未定	未　定	3・4		
	297440	SSV413-84e00	INTRODUCTION TO SOCIAL WORK	2	秋	BABA Bin Ismail	1～4	○	
	297460	SSV329-84e00	INTERNATIONAL SOCIAL WORK	2	秋	BABA Bin Ismail	1～4	○	
	297420	SSV411-84e00	COMMUNITY ENGAGEMENT METHODS/STRATEGY	2	春	＊LARATTA Rosario	1～4	○	
	297430	SSV412-84e00	ASSETS BASED COMMUNITY DEVELOPMENT	2	秋	＊LARATTA Rosario	1～4	○	
	290604	SSV403-84j00	社会福祉実習ⅡA	0	春	岡　知史 ﾌﾟﾃﾝｶﾗﾑ ｼﾞｮﾝｼﾞｮｾﾌ	3・4		留学等特別な事情のある場合は学科長に相談すること。
	290604	SSV403-84j00	社会福祉実習ⅡA	0	春	伊藤冨士江	3・4		
	290604	SSV403-84j00	社会福祉実習ⅡA	0	休講		3・4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	290604	SSV403-84j00	社会福祉実習ⅡA	0	春	笠　原　千　絵	3・4		留学等特別な事情のある場合は学科長に相談すること。
	290604	SSV403-84j00	社会福祉実習ⅡA	0	春	新　藤　こずえ	3・4		
	290660	SSV405-84j00	精神保健福祉援助実習ⅡA	0	休講		3・4		
	290605	SSV404-84j00	社会福祉実習ⅡB	6	秋	岡　知　史 ﾌﾟﾃﾝｶﾗﾑ ｼﾞｮﾝｼﾞｮｾﾌ	3・4		
	290605	SSV404-84j00	社会福祉実習ⅡB	6	秋	伊　藤　冨士江	3・4		留学等特別な事情のある場合は学科長に相談すること。
	290605	SSV404-84j00	社会福祉実習ⅡB	6	休講		3・4		
	290605	SSV404-84j00	社会福祉実習ⅡB	6	秋	笠　原　千　絵	3・4		
	290605	SSV404-84j00	社会福祉実習ⅡB	6	秋	新　藤　こずえ	3・4		
	290661	SSV406-84j00	精神保健福祉援助実習ⅡB	6	休講		3・4		
	他学部・他学科講義科目群（H群）								
	157713	PSY211-82j00	認知行動療法概論	2					(他) 心理学科, 17年次生以前対象
	154631	PSY236-82j00	発達心理学	2					(他) 心理学科
	157610	PSY291-82j00	心理学的支援法	2					(他) 心理学科
	154132	PSY232-82j00	生理心理学Ⅱ	2					(他) 心理学科
	154133	PSY231-82j00	生理心理学Ⅰ(神経･生理心理学)	2					(他) 心理学科
	153604	PSY206-82j00	精神医学（精神疾患とその治療）	2					(他) 心理学科
	157403	PSY272-82j00	児童精神医学	2					(他) 心理学科
	282710	SOC202-83j00	組織社会学Ⅰ	2					(他) 社会学科
	282720	SOC305-83j00	組織社会学Ⅱ	2					(他) 社会学科
	284753	SOC209-83j00	家族社会学Ⅰa	1					(他) 社会学科
	284754	SOC210-83j00	家族社会学Ⅰb	1					(他) 社会学科
	284752	SOC312-83j00	家族社会学Ⅱ	2					(他) 社会学科
	288894	SOC343-83j00	格差と不平等の社会学	2					(他) 社会学科
	332801	SCL306-30j00	労働法Ⅰ	2					(他) 法学部
	332802	SCL307-30j00	労働法Ⅱ	2					(他) 法学部
	330007	CVL206-30j00	民法総則Ⅰ（自然人，物，法律行為）	2					(他) 法学部
	330008	CVL205-30j00	民法総則Ⅱ（代理，法人，期間，時効）	2					(他) 法学部
	332133	CVL204-30j00	物権法	2					(他) 法学部
	336021	SCL305-30j00	社会保障法Ⅰ	2					(他) 法学部
	336022	SCL308-30j00	社会保障法Ⅱ	2					(他) 法学部
	402070	ECN206-41e00	PUBLIC ECONOMICS Ⅰ	2					(他) 経済学科
	408711	ECN240-41j00	公共経済学Ⅱ	2					(他) 経済学科
	408311	ECN237-41j00	労働経済学Ⅰ	2					(他) 経済学科
	408321	ECN238-41j00	労働経済学Ⅱ	2					(他) 経済学科
	438504	MRK206-42j00	マーケティング･リサーチ	2					(他) 経営学科
	854808	ENG121-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他) 言語教育研究センター 14 年次生以降対象。履修要覧（共通編）の言語教育研究センター開講科目（p.234～）を参照
	854809	ENG221-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					
	850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1					
	850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1					
	その他								
			他学部他学科科目（語学科目を除く）・課程科目（実習を除く）・全学共通科目（必修を除く）			各開講科目担当表を参照			【16年次生以降】 他学部他学科科目・課程科目は8単位まで，全学共通科目は10単位まで選択科目に算入可 【11～15年次生以降】 他学部他学科科目・課程科目は 10 単位まで，全学共通科目は 12 単位まで選択科目に算入可

看護学科

〔教育研究上の目的〕

総合的教養教育と専門職業教育の融合（プラクティカル・リベラルアート）という視点にたって，基本的看護実践力，自己学習推進力，ヒューマンケアリングの実践と人格と叡智の涵養に資する研究，教育を行うこと

〔人材養成の目的〕

多様な分野で貢献できる人材の養成を目指し，ヒューマンケアに関する理論・実践・研究を発展させ，他領域の知見・学術を学び，政策・サービスマネジメントなどを含めて広い視点に立脚した，リーダーシップを内外で発揮しうる看護人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では，総合的教養教育と職業専門教育を融合した新たな看護教育（プラクティカル・リベラル）をおこなうことによって，基本的看護実践力，自己学習推進力，ヒューマンケアリングの実践とともに人格と叡智の涵養に努め，広く社会への視点を有し，人間の尊厳を基底にした，深い教養と研究・実践力を備えた人材の養成を目的として，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 幅広い教養を見につけることによって，看護学を俯瞰的に捉え，社会に期待される新たな責務と役割を考える能力
2. 看護専門職としての必要な知識と技術を修得し，自らの手を通してヒューマンケアリングを実践する能力
3. 人間の尊厳について深い視座をもち，どのような状況にあっても相手の価値観を尊重し，共感的理解をもって接する能力
4. クリティカルシンキング力を備え，変化する社会と人々の健康問題を的確に捉え，対象にとって最善のケアの方向性を考える能力
5. 進歩する医療のただなかで，常に目的意識と目標を持ち，それにむけて専門職業人としての能力的，人格的成長をめざし自己学習を推進する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，キャリア形成に資する科目を履修し，ヒューマンケアに関する理論・実践・研究を発展させ，他領域の知見を学び，政策・サービスマネジメントなどを含めて看護をめぐる諸問題に対応しうる研究・実践力を備え，国際社会でも活躍できる資質を形成するよう，次のカリキュラムを編成しています。

1. 全学共通科目では，キリスト教人間学，外国語科目と，すべての学問領域を横断的に俯瞰できるような教養科目を履修させ，本学学生としての基本的姿勢を見につけさせ，看護を大局的に考えていく上での基礎を形成する。
2. 学部共通科目では，総合人間科学入門の他，総合人間科学部の他の４学科の専門科目を履修させ，人間の尊厳についてのさまざまなアプローチを学ばせ，人間理解を深める。
3. １，２年次には，看護基礎科目を配置し，クリティカルシンキング力を育成しながら，健康と環境への看護的視点を養い，看護の基本となる知識，技術を育成する。
4. ３年次では，看護専門科目のうち「人間の発達と看護」，「人間の健康と看護」に関する専門的知識群および実習を配置し，専門職としての能力と技術を修得させる。あわせてケアリング，看護倫理等の科目を配置し，ヒューマンケアリングの実践に向けた基礎力・実践力を培う。
5. ４年次では，看護専門科目のうち「場に応じた看護」に関する科目と看護管理に関する科目を配置し，より深く看護の専門性を深めると同時に，自立的な学習姿勢を養う。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

17年次生以降

全学共通科目	26単位	必　修	2単位　［体　育　2単位］
		選択必修	4単位　［キリスト教人間学］
		選　択	20単位　（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目	4単位	必　修	4単位
学科科目	98単位	学部共通科目	6単位（必修2単位，選択必修4単位）
		学科専門科目	92単位（必修88単位，選択4単位）
合　計	128単位		

16年次生以前

全学共通科目	30単位	必　修	10単位　体　育　2単位
			外国語科目　8単位
		選択必修	4単位　［キリスト教人間学］
		選　択	16単位
学科科目	98単位	学部共通科目	6単位（必修2単位，選択必修4単位）
		学科専門科目	92単位（必修88単位，選択4単位）
合　計	128単位		

2. 標準配当表

17年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※（2017年次生のみ）学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（98単位）	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	自学科以外の科目より選択すること	4						
	学科専門科目（92単位）	必修（88単位）	看護学概論	2	薬理学	2	看護倫理学	1	ｸﾘﾃｨｶﾙ･ｼﾝｷﾝｸﾞⅢ	2
			看護理論	1	栄養学	2	ケアリング論	1	アドバンス成人看護学実習	2
			生化学	2	生涯発達看護学Ⅰ	2	成人ヘルスケア	2	アドバンス老年看護学実習	2
			形態機能学Ⅰ	2	生涯発達看護学Ⅱ	2	老年ヘルスケア	2	統合実習	2
			形態機能学Ⅱ	2	ケア技術Ⅰ	1	小児ヘルスケア	2	ﾘｰﾀﾞｰｼｯﾌﾟ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論	1
			保健統計学	2	ケア技術Ⅱ	1	ウィメンズヘルスケア	2	看護管理（医療安全含む）	2
					ｸﾘﾃｨｶﾙ・ｼﾝｷﾝｸﾞⅠ	1	メンタルヘルスケア	2	卒業研究	2
					ｸﾘﾃｨｶﾙ・ｼﾝｷﾝｸﾞⅡA	1	地域生活支援/在宅看護	3		
					スキルズ・ラボ演習Ⅰ	1	ｸﾘﾃｨｶﾙ・ｼﾝｷﾝｸﾞ ⅡB	1		
					スキルズ・ラボ演習Ⅱ	1	スキルズ・ラボ演習Ⅲ	1		
					基礎看護学実習Ⅰ	1	成人ヘルス看護学実習	4		
					基礎看護学実習Ⅱ	2	老年ヘルス看護学実習	2		
					地域看護学概論	2	小児ヘルス看護学実習	2		
					免疫・感染症学	2	ウィメンズヘルス看護学実習	2		
					疾病・治療学Ⅰ	3	メンタルヘルス看護学実習	2		
					疾病・治療学Ⅱ	3	在宅看護実習	2		
					疾病・治療学Ⅲ	1	国際看護学概論	2		
					疾病・治療学Ⅳ	1				
					疾病・治療学Ⅴ	2				
		選択（4単位）	・選択科目から4単位以上を選択する。 ・①課程科目（実習を除く），②他学部他学科の「学科科目」で充当することができる。							

16年次生以前

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	看護英語（1年次）	4	看護英語（2年次）	4				

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（98単位）	学部共通科目（6単位）	必修（2単位）	総合人間科学入門	2						
		選択必修（4単位）	自学科以外の科目より選択すること							4
	学科専門科目（92単位）	必修（88単位）	看護学概論	2	薬理学	2	カウンセリング論	1	アドバンス成人看護学実習（統合実習含む）	2
			看護理論	2	看護管理（医療安全含む）	2	成人・老年ヘルスケア	3		
			形態機能学Ⅰ	2	臨床栄養学	2	小児ヘルスケア	2	アドバンス老年看護学実習（統合実習含む）	2
			形態機能学Ⅱ	2	ケアリング論	2	ウィメンズヘルスケア	2		
			保健統計学	2	家族発達看護学	2	メンタルヘルスケア	2	リーダーシップ・マネジメント論	1
			生化学	2	生涯発達看護学	2	看護倫理学	2	看護リーダーシップ	2
					ケア技術Ⅰ	1	地域生活支援/在宅看護	3	卒業研究	2
					ケア技術Ⅱ	1	成人ヘルス看護学実習	4		
					クリティカル・シンキングⅠ	1	老年ヘルス看護学実習	2		
					クリティカル・シンキングⅡA	1	小児ヘルス看護学実習	2		
					クリティカル・シンキングⅡB	1	ウィメンズヘルス看護学実習	2		
					スキルズ・ラボ演習Ⅰ	1	メンタルヘルス看護学実習	2		
					スキルズ・ラボ演習Ⅱ	1	在宅看護実習	2		
					基礎看護学実習Ⅰ	1	クリティカル・シンキングⅢ	2		
					基礎看護学実習Ⅱ	2	国際看護学概論	2		
					地域看護学概論	2				
					地域看護学実習Ⅰ（保育園，作業所）	2				
					疾病・治療学とケアⅠA（社会保障制度含む）	2				
					疾病・治療学とケアⅠB	2				
					疾病・治療学とケアⅡA	2				
					疾病・治療学とケアⅡB	2				
		選択（4単位）	・各種選択科目から4単位以上を選択する。 ・①課程科目（実習を除く），②他学部他学科の「学科科目」で充当することができる。							

3. 履修上の注意

17年次生以降

① 全学共通科目について

選択コースで保健師コースを希望する学生で，かつ養護教諭2種免許状の取得を希望する場合は，全学共通科目／選択科目の「憲法」および「情報リテラシー」（該当科目は履修要覧（課程編）を参照のこと）を1年次に履修しておくこと。

② 語学科目について

語学科目（必修科目）については，すべて1年次の間に履修することがのぞましい。

③ 総合人間科学部共通科目について

(1) 総合人間科学部共通科目は，必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と，選択必修科目4単位（1～4年次に履修）からなり，選択必修科目については，自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し，履修する。開講科目については，総合人間科学部のページ（p.163～）を参照のこと。

(2) なお，学部共通科目の選択必修科目について，必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は，自学科選択科目として認め，卒業単位に算入する。

④ 学科科目について

(1) 学科科目のうち，1年次対象の科目は四谷キャンパスで，2～4年次対象の科目は基本的に目白聖母キャンパスで開講される（4年次対象の秋学期開講科目は四谷キャンパス開講。該当科目は開講科目担当表参照のこと）。

(2) 必修科目は必ず該当年次に履修すること。

(3) 選択科目は本学科開講の各種選択科目から4単位以上履修すること。なお，選択科目は①課程科目（実習除く），②他学部他学科の「学科科目」で充当することができる。

(4) 「卒業研究」は必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（w）を認める。

⑤ 選択コースについて

(1) 選択コースは，保健師コース，国際看護学コースの2コース。各選択コースには，実習受入施設等の関係で人数制限がある。
各コースの概要及び人数は以下のとおり。コースの詳細については，別途，学科ガイダンスで説明する。

選択コース	概要	人数
保健師コース	地域における看護・保健・医療・福祉のあり方を探究し，保健師の国家試験受験資格の取得を目指すコース	20名
国際看護学コース	途上国における保健医療を学び，途上国における看護のあり方を探究するコース	10名程度

(2) 選択コースは，3年次の秋学期の後半に決定する。

(3) 4年次の選択科目については，選択コースに応じた科目を履修すること。なお，自分の選択コース以外の科目を修得した場合も卒業に必要な単位として算入することができる。

(4) 各コース別選択科目の他に，以下のとおりコース毎に1～4年次のうちに履修しておくべき資格要件科目，履修を推奨する科目の指定がある。履修計画を立てる際に注意すること。
＜保健師コースの資格要件科目＞

コース	年次	資格要件科目（*は履修推奨科目）
保健師	1年次	全学共通科目：*憲法 *情報リテラシー　} 上記①全学共通科目について参照
	2年次	学科選択科目：疫学
	4年次	学科選択科目：地域看護学実習 地域保健活動論Ⅰ 地域保健活動論Ⅱ 地域ヘルス活動 社会福祉政策論 ＊学科必修科目の統合実習は統合実習（地域）を選択すること

＜国際看護学コース履修推奨科目＞

コース	年次	履修推奨科目 (*は「国際看護学実習」の履修前提科目である。)
国際看護学	1年次	学科選択科目：異文化理解と医療保健活動 (2018年度まで開講の「アフリカ文化理解と医療保健活動」と同一・同内容科目) 生と死のケアリング・コロキウム
	2年次	学科選択科目：疫学
	4年次	学科選択科目：*国際感染症学 *国際保健看護学 *国際協力方法論 国際看護学実習

⑥ 養護教諭１種免許状取得について

教職課程科目については，時間割編成状況によって推奨学年が変わることがあるため，以下には掲載していない。履修が必要な科目に関し，1年次生は4月上旬開催の教職課程説明会，9月開催の新規履修者ガイダンスに必ず出席すること。2年次生以上も，履修要覧（課程編）を参照し，各種ガイダンスに出席すること。

＜養護教諭1種免許状取得のための資格要件科目＞

コース	年次	資格要件科目
養護教諭	1年次	全学共通科目：憲法 情報リテラシー（該当科目は履修要覧（課程編）を参照のこと） 学部共通科目：教育原理 教職課程科目：履修要覧（課程編）を参照し，4月開催の教職課程説明会，9月開催の新規履修者ガイダンスに参加すること
	2年次	学部共通科目：学校教育社会学 学科選択科目：疫学 教職課程科目：教職課程の在校生ガイダンスに参加すること
	3年次	学科選択科目：養護概論 教職課程科目：教職課程のガイダンスに参加すること
	4年次	学科選択科目：学校保健 小児・学校救急看護演習 教職課程科目：1～3年次に未修得の科目 *学科必修科目の統合実習は統合実習（養護）を選択すること

16年次生以前

① 全学共通科目について

(1) 選択コースで保健師コースを希望する学生で，かつ養護教諭2種免許状の取得を希望する場合は，全学共通科目／選択科目の「憲法」および「情報リテラシー」（該当科目は履修要覧（課程編）を参照のこと）を1年次に履修しておくこと。

(2) 選択コースで養護教諭コースを希望する学生は，全学共通科目／選択科目の「憲法」および「情報リテラシー」（該当科目は履修要覧（課程編）を参照のこと）を可能な限り1年次に履修しておくこと。

② 外国語科目について

(1) 全学共通科目としての外国語は，学科指定の英語（「看護英語(1年次)」および「看護英語(2年次)」）8単位を1～2年次で履修すること。

(2) 選択コースで国際看護学コースを希望する学生は，外国語科目の「フランス語」を1年次に履修しておくことを推奨する。外国語科目の履修については，履修要覧共通編p.196～を参照のこと。

③ 総合人間科学部共通科目について

(1) 総合人間科学部共通科目は，必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と，選択必修科目4単位（1～4年次に履修）からなり，選択必修科目については，自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し，履修する。開講科目については，総合人間科学部のページ（p.163～）を参照のこと。

(2) なお，学部共通科目の選択必修科目について，必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は，自学科選択科目として認め，卒業単位に算入する。

(3) 選択コースで養護教諭コースを希望する学生は，「教育原理」および「学校教育社会学」を履修しておくこと。

④ 学科科目について

(1) 学科科目のうち，1年次対象の科目は四谷キャンパスで，2～4年次対象の科目は基本的に目白聖母キャンパスで開講される（4年次対象の秋学期開講科目は四谷キャンパス開講。該当科目は開講科目担当表参照のこと）。

(2) 必修科目は必ず該当年次に履修すること。

(3) 自由科目については，卒業に必要な単位として算入することはできないので注意すること。

(4) 選択科目は本学科開講の各種選択科目から4単位以上履修すること。なお，選択科目は①課程科目（実習除く），②他学部他学科の「学科科目」で充当することができる。

⑤ 選択コースについて

(1) 選択コースは，国際看護学コース，養護教諭コース，保健師コース。各選択コースには，実習受入施設等の関係で人数制限がある。
各コースの概要及び人数は以下のとおり。コースの詳細については，別途，学科ガイダンスで説明する。

選択コース	概要	人数
国際看護学コース	途上国における保健医療を学び，途上国における看護のあり方を探究するコース	10名程度
養護教諭コース	学校教育の現場における看護のあり方を探究し，養護教諭1種免許状の取得を目指すコース	制限なし
保健師コース	地域における看護・保健・医療・福祉のあり方を探究し，保健師の国家試験受験資格の取得を目指すコース	20名

(2) 保健師コースは3年次の春学期中旬に決定する。それ以外のコースは別途，学科ガイダンスで説明する。

(3) 4年次の選択科目については，選択コースに応じた科目を履修すること。なお，自分の選択コース以外の科目を修得した場合も卒業に必要な単位として算入することができる。

(4) 各コース別選択科目の他に，以下のとおりコース毎に1～4年次のうちに履修しておくべき資格要件科目，履修を推奨する科目の指定がある。履修計画を立てる際に注意すること。
教職課程科目については，時間割編成状況によって推奨学年が変わることがあるため，以下には掲載していない。履修が必要な科目に関し，教職課程のガイダンスに出席すること。

＜保健師・養護教諭コースの資格要件科目＞

コース	年次	資格要件科目（*は履修推奨科目）
保健師	1年次	全学共通科目：*憲法 *情報リテラシー } p.238①全学共通科目について(1) 参照
	2年次	学科選択科目：*免疫・感染症学 疫学
	3年次	学科選択科目：地域ヘルス活動
	4年次	学科選択科目：地域看護学実習Ⅱ 地域保健活動論（産業保健含む） 学校保健 社会福祉政策論
養護教諭	1年次	全学共通科目：憲法 情報リテラシー（該当科目は履修要覧（課程編）を参照のこと） 学部共通科目：教育原理 教職課程科目：履修要覧（課程編）を参照し，4月開催の教職課程説明会，9月開催の新規履修者ガイダンスに参加すること
	2年次	学部共通科目：学校教育社会学 学科選択科目：免疫・感染症学 疫学 教職課程科目：教職課程のガイダンスに参加すること
	3年次	学科選択科目：養護概論 教職課程科目：教職課程のガイダンスに参加すること
	4年次	学科選択科目：学校保健 小児・学校救急看護演習 教職課程科目：1～3年次に未修得の科目

＜国際看護学履修推奨科目＞

コース	年次	履修推奨科目 （*は，「国際看護学実習」の履修前提科目である）
国際看護学	1年次	全学共通科目：フランス語 学科選択科目：生と死／痛みのケアリング・コロキウム 異文化理解と医療保健活動 （2018年度まで開講の「アフリカ文化理解と医療保健活動」と同一・同内容科目）
	2年次	学科選択科目：免疫・感染症学 疫学
	3年次	学科選択科目：日常フランス語1
	4年次	学科選択科目：*国際感染症学 *国際保健看護学 *国際協力方法論 国際看護学実習

⑥ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは，以下の表により，対応する科目は同一科目と見なす。

変更前				変更後			
科目コード	科目名	単位数	開講年度	科目コード	科目名	単位数	開講年度
270102	生と死／痛みのケアリング・コロキウム	2	～2016	270124	生と死のケアリング・コロキウム	2	2017～
270016	クリティカル・シンキングⅡA：問題解決技法	1	～2017	270052	クリティカル・シンキングⅡA：看護過程の基礎	1	2018～
270009	臨床栄養学	2	～2017	270049	栄養学	2	2018～
270023	疾病・治療学とケアⅠA（社会保障制度含む）	2	～2017	270053	疾病・治療学Ⅰ（内科系医学）	3	2018～
270024	疾病・治療学とケアⅠB	2	～2017	270053	疾病・治療学Ⅰ（内科系医学）	3	2018～
270023 270024	疾病・治療学とケアⅠA（社会保障制度含む） 疾病・治療学とケアⅠB	2 2	～2017	270053 270057	疾病・治療学Ⅰ（内科系医学） 疾病・治療学Ⅴ（精神医学・老年医学）	3 2	2018～
270025	疾病・治療学とケアⅡA	2	～2017	270054	疾病・治療学Ⅱ（外科系医学）	3	2018～
270026	疾病・治療学とケアⅡB	2	～2017	270054	疾病・治療学Ⅱ（外科系医学）	3	2018～
270025 270026	疾病・治療学とケアⅡA 疾病・治療学とケアⅡB	2 2	～2017	270054 270055 270056	疾病・治療学Ⅱ（外科系医学） 疾病・治療学Ⅲ（小児科学） 疾病・治療学Ⅳ（産科・婦人科学）	3 1 1	2018～
270029	成人・老年ヘルスケア	3	～2018	270060 270061	成人ヘルスケア 老年ヘルスケア	2 2	2019～
270043	アドバンス成人看護学実習（統合実習を含む）	2	～2019	270062	アドバンス成人看護学実習	2	2020～
270044	アドバンス老年看護学実習（統合実習を含む）	2	～2019	270063	アドバンス老年看護学実習	2	2020～
270114	地域保健活動論（産業看護を含む）	2	～2019	270126	地域保健活動論Ⅰ	2	2020～
270115	学校保健＜保健師コース＞	2	～2019	270127	地域保健活動論Ⅱ	2	2020～
270113	地域看護学実習Ⅱ	4	～2019	270125 270064	地域看護学実習 統合実習（地域）	2 2	2020～
270012	生涯発達看護学	2	～2017	270050 270051	生涯発達看護学Ⅰ 生涯発達看護学Ⅱ	2 2	2018～
270011	家族発達看護学	2	～2017	270050 270051	生涯発達看護学Ⅰ 生涯発達看護学Ⅱ	2 2	2018～
270012 270011	生涯発達看護学 家族発達看護学	2 2	～2017	270050 270051	生涯発達看護学Ⅰ 生涯発達看護学Ⅱ	2 2	2018～
270101	アフリカ文化理解と医療保健活動	2	～2018	270128	異文化理解と医療保健活動	2	2019～
270120	国際看護学実習（アフリカ・アジア）	2	～2018	270129	国際看護学実習	2	2019～

全学年共通

① 実習について

実習の履修にあたっては，学科内で別途履修要件を定める。

また，実習を行うにあたっては「実習科目の前提条件」を満たしている場合でも，実習を実施するに際して健　康状態等，何らかの事情により，本人ならびに対象者への危険が想定される場合，学科での審議を経て，実習科目の履修を認めない，または実習の中止を指示することがある。

実習の履修要件については，各年度の初めに開催される学科ガイダンスで説明する。

② 卒業研究について

卒業研究については，学科ガイダンスで説明する。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1）3年次は秋学期の臨地実習の科目が最大15単位の履修となり秋学期の履修限度に満たないため，春学期の履修は28単位まで認められる。

（注2）教職課程履修申込者については，課程履修申込をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。手続き方法など詳細についてはLoyolaの課程センター掲示板で確認すること。（各学期ごとに案内）

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
24	24	48	24	24	48	28	24	48	24	24	48	192

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

④ 他学部・他学科及び全学共通科目の履修の促進について

本学は，履修要覧（共通編）p.68 全学共通科目の履修について」にあるように，総合大学として学際的な教育・研究を行っている。また，総合人間科学部では 3 つの知の形成を謳っている。したがって，看護の専門人材として幅広い知を獲得し，将来有為な人材となるよう，卒業までに看護学科開講科目以外の単位も積極的に修得するよう奨励する。

⑤ 科目のナンバリングについて

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，履修要覧（共通編）p.26 を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
NRS	Nursing	看護学

4. 資格について

① 取得可能資格について

(1) 所定の科目を修得し，本学科を卒業することにより取得できる資格は以下のとおり。

資格名	資格要件	
看護師	本学科の卒業要件を満たせば，看護師国家試験の受験資格が取得可能。	
保健師	本学科の卒業要件を満たし，所定の科目（※）を修得すれば，保健師国家試験の受験資格が取得可能	
	養護教諭2種を取得する場合	本学科の卒業要件を満たし，保健師免許を取得した者で，全学共通科目/選択科目の「憲法」および「情報リテラシー」を修得しておけば，養護教諭2種免許状が取得可能。
養護教諭1種	本学科の卒業要件を満たし，所定の科目（※）を修得すれば，養護教諭1種免許状が取得可能。詳細は各学年のガイダンスで確認すること。(4年次生除く)	

※所定の科目は，2017年次生以降は，p.236＜保健師コースの資格要件科目＞およびp.237＜養護教諭1種免許状取のための資格要件科目＞を参照のこと。2016年次生以前は，p.239＜保健師・養護教諭コースの資格要件科目＞を参照のこと。

(2) 各資格の取得にあたっては，それぞれ指定された科目を履修する必要がある。指定科目等の詳細については，各年度の初めに開催される学科ガイダンスで説明する。
(3) 養護教諭1種免許の履修方法については，履修要覧（課程編）を参照すること。
(4) 養護教諭2種免許状の申請は卒業後に各自で行うこととなる。(問い合わせ先：居住地のある各都道府県教育委員会)

5. 開講科目担当表

学部共通科目・・・必修科目　2単位　・　選択必修科目　4単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	四谷キャンパス開講科目
学部共通科目	必修科目	140001	CMF101-80j00	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 芳賀　学 総合人間科学部学科教員	1		輪講	○
	選択必修科目			総合人間科学部共通科目	自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部(p.163～)参照。			1～4			○

17年次生以降

看護専門科目（必修科目）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	四谷キャンパス開講科目
必修科目	270001	NRS101-85j00	看護学概論	2	春	塚本尚子	1		[100名] 看護学科優先	○
	270048	NRS106-85j00	看護理論：人と環境の相互作用	1	4Q	草柳浩子 島田真理恵 塚本尚子 舩木由香 小髙恵実 渡邊知映	1		輪講	○
	270003	NRS102-85j00	形態機能学Ⅰ	2	春	＊川瀬弘一	1		[100名] 看護学科優先	○
	270004	NRS103-85j00	形態機能学Ⅱ	2	秋	＊川瀬弘一	1		[100名] 看護学科優先	○
	270005	NRS104-85j00	保健統計学	2	秋	＊坂本なほ子	1		[90名] 看護学科優先	○
	270006	NRS105-85j00	生化学	2	秋	藤原誠 神澤信行	1		輪講	○
	270007	NRS201-85j00	薬理学	2	春	＊松本直樹	2			
	270049	NRS107-85j00	栄養学	2	秋	＊朝倉比都美	2			
	270050	NRS216-85j00	生涯発達看護学Ⅰ	2	秋	島田真理恵 草柳浩子	2		輪講	
	270051	NRS217-85j00	生涯発達看護学Ⅱ	2	秋	小長谷百絵 石川ふみよ 小髙恵実	2		輪講	
	270013	NRS203-85j00	ケア技術Ⅰ：ヘルスケアとコミュニケーション	1	1Q	塚本尚子 舩木由香 工藤みき子	2		同時担当	
	270014	NRS204-85j00	ケア技術Ⅱ：生活の援助技術	1	2Q	舩木由香 塚本尚子 工藤みき子	2		同時担当	
	270015	NRS205-85j00	クリティカル・シンキングⅠ：ヘルスアセスメント	1	1Q	石川ふみよ 塚本尚子 舩木由香	2		同時担当	
	270052	NRS218-85j00	クリティカル・シンキングⅡA：看護過程の基礎	1	秋	塚本尚子 舩木由香 工藤みき子	2		輪講	
	270017	NRS206-85j00	スキルズ・ラボ演習Ⅰ：生活の援助	1	2Q	舩木由香 塚本尚子 工藤みき子	2		同時担当	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	四谷キャンパス開講科目
必修科目	270018	NRS207-85j00	スキルズ・ラボ演習Ⅱ：診療の援助	1	3Q	塚本尚子 舩木由香 工藤みき子	2		同時担当	
	270019	NRS208-85j00	基礎看護学実習Ⅰ	1	春	塚本尚子 舩木由香 工藤みき子	2		同時担当	
	270020	NRS209-85j00	基礎看護学実習Ⅱ	2	秋	塚本尚子 舩木由香 工藤みき子	2		同時担当	
	270021	NRS210-85j00	地域看護学概論	2	3Q	西山悦子	2			
	270053	NRS219-85j00	疾病・治療学Ⅰ (内科系医学)	3	春	コーディネータ 小長谷百絵 ＊清水潤 ＊遊道和雄	2			
	270054	NRS220-85j00	疾病・治療学Ⅱ (外科系医学)	3	秋	コーディネータ 渡邊知映 ＊川瀬弘一 ＊月川賢 ＊宮入剛	2			
	270055	NRS221-85j00	疾病・治療学Ⅲ (小児科学)	1	1Q	コーディネータ 草柳浩子 ＊北川博昭 ＊長江千愛 ＊右田王介 ＊麻生健太郎	2		輪講	
	270056	NRS222-85j00	疾病・治療学Ⅳ (産科・婦人科学)	1	2Q	島田真理恵 ＊鈴木直 ＊出浦伊万里	2		輪講	
	270057	NRS223-85j00	疾病・治療学Ⅴ (精神医学・老年医学)	2	秋	コーディネータ 小髙恵実 ＊福生泰久 ＊小宮山純 ＊松田隆秀 ＊家研也	2		輪講	
	270104	NRS226-85j00	免疫・感染症学	2	1Q	コーディネータ 石川ふみよ ＊浅井大輔 ＊鈴木登	2		輪講 注１	
	270058	NRS224-85j00	看護倫理学	1	1Q	渡邊知映	3			
	270059	NRS225-85j00	ケアリング論	1	2Q	＊丹木博一	3			
	270027	NRS212-85j00	クリティカル・シンキングⅡB：看護過程演習	1	春	石川ふみよ 草柳浩子 渡邊知映 平塚克洋	3		同時担当	
	270060	NRS312-85j00	成人ヘルスケア	2	春	石川ふみよ 渡邊知映	3		輪講	
	270061	NRS313-85j00	老年ヘルスケア	2	春	小長谷百絵 ＊三村千弦 ＊島田有美子 ＊大木一正 ＊平山司樹	3			

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	四谷キャンパス開講科目
必修科目	270030	NRS301-85j00	小児ヘルスケア	2	春	草柳浩子 平塚克洋	3			
	270031	NRS302-85j00	ウィメンズヘルスケア	2	春	島田真理恵 礒山あけみ 光武智美	3			
	270032	NRS303-85j00	メンタルヘルスケア	2	春	小髙恵実 石田徹	3			
	270034	NRS304-85j00	地域生活支援／在宅看護	3	春	西山悦子 岡本菜穂子 山口淑恵 申于定	3			
	270107	NRS314-85j00	スキルズ・ラボ演習Ⅲ	1	春	看護学科教員	3		同時担当	
	270035	NRS305-85j00	成人ヘルス看護学実習	4	秋	石川ふみよ 渡邊知映	3		同時担当	
	270036	NRS306-85j00	老年ヘルス看護学実習	2	秋	小長谷百絵	3		同時担当	
	270037	NRS307-85j00	小児ヘルス看護学実習	2	秋	草柳浩子 平塚克洋	3		同時担当	
	270038	NRS308-85j00	ウィメンズヘルス看護学実習	2	秋	島田真理恵 礒山あけみ 光武智美	3		同時担当	
	270039	NRS309-85j00	メンタルヘルス看護学実習	2	秋	小髙恵実 石田徹	3		同時担当	
	270040	NRS310-85j00	在宅看護実習	2	秋	西山悦子 岡本菜穂子 山口淑恵 申于定	3		同時担当	
	270042	NRS215-85j00	国際看護学概論	2	春	吉野八重	3		輪講	
	270041	NRS311-85j00	クリティカル・シンキングⅢ：研究方法	2	休講		4		2020年度開講	
	270008	NRS401-85j00	看護管理（医療安全含む）	2	休講		4		2020年度開講	
	270062	NRS407-85j00	アドバンス成人看護学実習	2	休講		4		2020年度開講	
	270063	NRS408-85j00	アドバンス老年看護学実習	2	休講		4		2020年度開講	
	270064	NRS409-85j00	統合実習	2	休講		4		2020年度開講	
	270065	NRS410-85j00	リーダーシップ・マネジメント論	1	休講		4		2020年度開講	○
	270047	NRS406-85j00	卒業研究	2	秋	看護学科教員	4		同時担当	

看護専門科目（選択科目）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	四谷キャンパス開講科目
選択科目	270128	NRS112-85j00	異文化理解と医療保健活動	2	春	吉野八重 ＊塩尻大輔 ＊中田好美 ＊阿川牧 ＊李祥任	1		［100名］ 看護学科優先 輪講 2018年度まで開講の「アフリカ文化理解と医療保健活動」と同科目 注1	○
	270124	NRS111-85j00	生と死のケアリング・コロキウム	2	秋	石川ふみよ 草柳浩子 小長谷百絵 礒山あけみ 小髙恵実 渡邊知映 吉野八重	1		［100名］ 看護学科優先 輪講 注1	○
	270105	NRS108-85e00	医学専門用語・原書講読	2	秋	吉野八重	2	○		
	270106	NRS227-85j00	疫学	2	秋	＊坂本なほ子	2		注1	
	270108	NRS228-85j00	人類・遺伝発生学	2	秋	＊井原千琴	2			
	270121	NRS229-85j00	養護概論	2	4Q	西山悦子 ＊鎌塚優子	3		4Q集中 注1	
	270122	NRS109-85j00	日常フランス語1	1	休講		3			
	270123	NRS110-85j00	日常フランス語2	1	休講		4			
	270125	NRS417-85j00	地域看護学実習	2	休講		4		2020年度開講,注1	
	270126	NRS418-85j00	地域保健活動論Ⅰ	2	休講		4		2020年度開講,注1	
	270127	NRS419-85j00	地域保健活動論Ⅱ	2	休講		4		2020年度開講,注1	
	270115	NRS413-85j00	学校保健	2	1Q	西山悦子 岡本菜穂子 山口淑恵	4		週3コマ計14回実施する。 輪講，注1	
	270111	NRS316-85j00	小児・学校救急看護演習	1	1Q	コーディネータ 舩木由香 西山悦子 ＊川瀬弘一 ＊平野貴章 ＊岡野達郎 ＊小松崎英樹	4		輪講 注1	
	270109	NRS315-85j00	地域ヘルス活動	1	休講		4		[24名]保健師コース選択者優先，同時担当，注1	
	270116	NRS414-85j00	国際感染症学	2	1Q	＊足立拓也	4		注1	
	270117	NRS415-85j00	国際保健看護学	2	1Q	吉野八重	4		輪講，注1	
	270118	NRS416-85j00	国際協力方法論	2	秋	吉野八重	4		輪講，注1	○
	270129	NRS420-85j00	国際看護学実習	2	春	吉野八重	4		2018年度まで開講の「国際看護学実習（アフリカ・アジア）」と同科目 注1，注2	
	290204	SSV302-84j00	社会福祉政策論	2					(他) 社会福祉学科 注1	○

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	四谷キャンパス開講科目
選択科目	498005	ECN260-41e00	GLOBAL HEALTH POLICIES	2					(他) 経済学科	○
	854819	ENG166-01e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A	2						
	854821	ENG167-01e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B	2						
	854808	ENG121-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					履修要覧(共通編)の言語教育研究センター開講科目(p.234～)を参照	○
	854809	ENG221-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1						
	854806	ENG123-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1						
	854807	ENG223-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1						
	854812	ENG124-01e00	ENGLISH FOR SOCIALIZING	1						
	854869	ENG224-01e00	ENGLISH FOR SOCIALIZING	1						
	850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1						
	850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1						
			他学部他学科科目・課程科目	各開講科目担当表を参照					学科選択科目として算入可能	

注1　p.236～の＜保健師コースの資格要件科目＞および＜国際看護学コース履修推奨科目＞，＜養護教諭1種免許状取得のための資格要件科目＞を確認のこと。

注2　人数制限有り。

16年次生以前

看護基礎科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	四谷キャンパス開講科目
人間と社会／環境	必修科目	270001	NRS101-85j00	看護学概論	2	春	塚本尚子	1		[100名], 看護学科優先	○
		270003	NRS102-85j00	形態機能学Ⅰ	2	春	*川瀬弘一	1		[100名], 看護学科優先	○
		270004	NRS103-85j00	形態機能学Ⅱ	2	秋	*川瀬弘一	1		[100名], 看護学科優先	○
		270005	NRS104-85j00	保健統計学	2	秋	*坂本なほ子	1		[90名], 看護学科優先	○
	選択科目	270128	NRS112-85j00	異文化理解と医療保健活動	2	春	吉野八重 *塩尻大輔 *中田好美 *阿川牧 *李祥任	1		[100名] 看護学科優先 輪講 2018年度まで開講の「アフリカ文化理解と医療保健活動」と同科目 注1	○
		270124	NRS111-85j00	生と死のケアリング・コロキウム	2	秋	石川ふみよ 草柳浩子 小長谷百絵 礒山あけみ 小髙恵実 渡邊知映 吉野八重	1		[100名] 看護学科優先 輪講 注1	○

看護専門科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	四谷キャンパス開講科目
人間の発達と健康	必修科目	270006	NRS105-85j00	生化学	2	秋	藤原　誠 神澤信行	1		輪講	○
		270007	NRS201-85j00	薬理学	2	春	＊松本直樹	2			
		270008	NRS401-85j00	看護管理（医療安全含む）	2	休講					
		270010	NRS202-85j00	ケアリング論	2	2Q	＊丹木博一	2		2Q集中	
		270013	NRS203-85j00	ケア技術Ⅰ：ヘルスケアとコミュニケーション	1	1Q	塚本尚子 舩木由香 工藤みき子	2		同時担当	
		270014	NRS204-85j00	ケア技術Ⅱ：生活の援助技術	1	2Q	舩木由香 塚本尚子 工藤みき子	2		同時担当	
		270015	NRS205-85j00	クリティカル・シンキングⅠ：ヘルスアセスメント	1	1Q	石川ふみよ 塚本尚子 舩木由香	2		同時担当	
		270052	NRS218-85j00	クリティカル・シンキングⅡA：看護過程の基礎	1	秋	塚本尚子 舩木由香 工藤みき子	2		輪講	
		270017	NRS206-85j00	スキルズ・ラボ演習Ⅰ：生活の援助	1	2Q	舩木由香 塚本尚子 工藤みき子	2		同時担当	
		270018	NRS207-85j00	スキルズ・ラボ演習Ⅱ：診療の援助	1	3Q	塚本尚子 舩木由香 工藤みき子	2		同時担当	
		270019	NRS208-85j00	基礎看護学実習Ⅰ	1	春	塚本尚子 舩木由香 工藤みき子	2		同時担当	
		270020	NRS209-85j00	基礎看護学実習Ⅱ	2	秋	塚本尚子 舩木由香 工藤みき子	2		同時担当	
		270021	NRS210-85j00	地域看護学概論	2	3Q	西山悦子	2			
		270022	NRS211-85j00	地域看護学実習Ⅰ（保育園・作業所）	2	秋	小髙恵実 草柳浩子 平塚克洋 石田　徹	2		同時担当	
	選択科目	270104	NRS226-85j00	免疫・感染症学	2	1Q	コーディネータ 石川ふみよ ＊浅井大輔 ＊鈴木　登	2		輪講 注1	
		270105	NRS108-85e00	医学専門用語・原書講読	2	秋	吉野八重	2	○		
		270106	NRS227-85j00	疫学	2	秋	＊坂本なほ子	2		注1	
	必修科目	270027	NRS212-85j00	クリティカル・シンキングⅡB：看護過程演習	1	春	石川ふみよ 草柳浩子 渡邊知映 平塚克洋	3		同時担当	
		270028	NRS213-85j00	カウンセリング論	1	2Q	＊川上華代	3		2Q集中	
		270030	NRS301-85j00	小児ヘルスケア	2	春	草柳浩子 平塚克洋	3			

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	四谷キャンパス開講科目
人間の発達と健康	必修科目	270031	NRS302-85j00	ウィメンズヘルスケア	2	春	島田 真理恵 礒山 あけみ 光武 智美	3			
		270032	NRS303-85j00	メンタルヘルスケア	2	春	小髙 恵実 石田 徹	3			
人間の健康障害と看護	必修科目	270033	NRS214-85j00	看護倫理学	2	2Q	＊佐々木 裕子	3		2Q集中	
		270034	NRS304-85j00	地域生活支援／在宅看護	3	春	西山 悦子 岡本 菜穂子 山口 淑恵 申 于定	3			
		270035	NRS305-85j00	成人ヘルス看護学実習	4	秋	石川 ふみよ 渡邊 知映	3		同時担当	
		270036	NRS306-85j00	老年ヘルス看護学実習	2	秋	小長谷 百絵	3		同時担当	
		270037	NRS307-85j00	小児ヘルス看護学実習	2	秋	草柳 浩子 平塚 克洋	3		同時担当	
		270038	NRS308-85j00	ウィメンズヘルス看護学実習	2	秋	島田 真理恵 礒山 あけみ 光武 智美	3		同時担当	
		270039	NRS309-85j00	メンタルヘルス看護学実習	2	秋	小髙 恵実 石田 徹	3		同時担当	
		270040	NRS310-85j00	在宅看護実習	2	秋	西山 悦子 岡本 菜穂子 山口 淑恵 申 于定	3		同時担当	
		270043	NRS402-85j00	アドバンス成人看護学実習(統合実習含む)	2	春	石川 ふみよ 渡邊 知映	4		同時担当	
		270044	NRS403-85j00	アドバンス老年看護学実習(統合実習含む)	2	春	小長谷 百絵	4		同時担当	
	選択科目	270107	NRS314-85j00	スキルズ・ラボ演習Ⅲ	1	春	看護学科教員	3		同時担当	
		270108	NRS228-85j00	人類・遺伝発生学	2	秋	＊井原 千琴	3			

看護総合科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	四谷キャンパス開講科目
場に応じた看護	必修科目	270041	NRS311-85j00	クリティカル・シンキングⅢ：研究方法	2	休講		3			
		270042	NRS215-85j00	国際看護学概論	2	春	吉野八重	3		輪講	
		270045	NRS404-85j00	リーダーシップ・マネジメント論	1	1Q	西山悦子 ＊加藤眞三	4		輪講	
		270046	NRS405-85j00	看護リーダーシップ	2	秋	石川ふみよ 塚本尚子 小長谷百絵 草柳浩子	4		輪講	○
		270047	NRS406-85j00	卒業研究	2	秋	看護学科教員	4		同時担当	
	選択科目	270109	NRS315-85j00	地域ヘルス活動	1	休講		3		[24名]保健師コース選択者優先，同時担当，注1	
		270122	NRS109-85j00	日常フランス語1	1	休講		3			
		270123	NRS110-85j00	日常フランス語2	1	休講		4			
		270116	NRS414-85j00	国際感染症学	2	1Q	＊足立拓也	4		注1	
		270117	NRS415-85j00	国際保健看護学	2	1Q	吉野八重	4		輪講，注1	
		270118	NRS416-85j00	国際協力方法論	2	秋	吉野八重	4		輪講，注1	○
		270129	NRS420-85j00	国際看護学実習	2	春	吉野八重	4		2018年度まで開講の「国際看護学実習（アフリカ・アジア）」と同科目 注1，注2	
		270121	NRS229-85j00	養護概論	2	4Q	西山悦子 ＊鎌塚優子	3		4Q集中 注1	
		270115	NRS413-85j00	学校保健	2	1Q	西山悦子 岡本菜穂子 山口淑恵	4		週3コマ計14回実施する。 輪講，注1	
		270111	NRS316-85j00	小児・学校救急看護演習	1	1Q	コーディネータ 舩木由香 西山悦子 ＊川瀬弘一 ＊平野貴章 ＊岡野達郎 ＊小松崎英樹	4		輪講 注1	
		270113	NRS411-85j00	地域看護学実習Ⅱ	4	春	山口淑恵 西山悦子 岡本菜穂子 申　于定	4		同時担当， 注1，注2	
		270114	NRS412-85j00	地域保健活動論 （産業保健含む）	2	1Q	山口淑恵 西山悦子 岡本菜穂子 申　于定	4		輪講 週2日（4コマ）計14回実施する。 注1	
		290204	SSV302-84j00	社会福祉政策論	2					（他）社会福祉学科 注1	○
		337102	LAW301-30j00	医療と法	2					（他）法学部， 注1	○
その他	選択科目			他学部他学科科目・課程科目	各開講科目担当表を参照					学科選択科目として算入可能	

注１　p.239の＜保健師・養護教諭コースの資格要件科目＞および＜国際看護学履修推奨科目＞を確認のこと。
注２　人数制限有り。

4 法学部

〔教育研究上の目的〕

法律学及びその関連科目を広く学ぶことを通じて，社会に生起するさまざまな問題について法的に考える力を養うこと

〔人材養成の目的〕

現代社会に対応できるような法的思考能力や問題分析能力を有し，かつ国内だけでなく国際社会でも活躍できる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学部では，法的な基本知識や思考枠組とともに，広い視野と柔軟な思考をもって，主体的に問題の分析や解決にあたれるような能力を修得した人材の養成を目的として，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を各学科で定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学部では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 法的な基本知識や思考枠組を修得し，広い視野と柔軟な思考をもって問題の分析や解決にあたることができるよう，法律基本科目を基礎に置きながら，その発展的・先端的な法律科目を配置するとともに，政治学・経済学・国際関係論といった隣接科目を揃え，学科横断的に学ぶ。
2. 問題意識と学問的な関心をもって，より主体的に，かつ，掘り下げた議論ができるよう，少人数制のゼミナール形式の演習を設ける。

法律学科・国際関係法学科・地球環境法学科共通

1. 履修計画について

①この履修モデル案は，履修科目の選択に際して参考とすべきおおよそのガイドラインを示すものである。

②卒業に要する科目のうち，3学科共通の必修科目｛法学入門，導入演習，憲法（基本的人権），憲法（統治機構），民法総則Ⅰ（自然人，物，法律行為），民法総則Ⅱ（代理，法人，期間，時効），必修演習｝は記載していない。また，学科によって必修科目とされているもの（英語導入演習，債権法各論Ⅰ（契約），債権法各論Ⅱ（事務管理，不当利得，不法行為），刑法総論，国際法総論，行政法総論，環境法入門，環境法総論，環境法各論）については＊記号を付けている。所属する学科に応じて，必修科目，選択必修科目，選択科目の別を確認されたい。
なお，※印の科目は，他学部他学科科目Ⅰ（p.258参照）で，法学部学科科目C群（選択科目）として認められているものである。科目の性質上，他学部他学科科目Ⅱ，全学共通科目または語学科目で法学部学科科目C群（選択科目）として認められるものについては掲記していない。

③この履修モデル案は，法学部の学生が興味を抱くような領域に応じて区分している。複数の興味を抱いている場合には，それらを組み合わせて考えてみるとよい。

④履修計画は，基本的には，所定の履修年次にそって立てることが望ましいが，年度毎の開講科目，授業時間割によっては，必ずしも履修モデル案どおりに履修できるわけではないことに留意されたい。

○法曹に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
	*刑法総論　*行政法総論　物権法　担保物権法　債権法総論　刑法各論　刑事学･刑事政策　環境訴訟法Ⅰ・Ⅱ	行政救済法　親族法　相続法　会社法Ⅰ・Ⅱ　手形・小切手法　民事訴訟法Ⅰ・Ⅱ　刑事訴訟法　商取引法　法医学　医療と法　倒産処理法　民事執行・保全法　憲法訴訟 新司法試験選択科目とされているもの（租税法　経済法　知的財産権法Ⅰ・Ⅱ　労働法Ⅰ・Ⅱ　*環境法総論　*国際法総論　国際法各論　国際私法　国際取引法）のうちから少なくとも1～2科目

○行政に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
※ミクロ経済学A・B ※マクロ経済学A	*刑法総論　*行政法総論　行政救済法　物権法　債権法総論　刑法各論　現代日本政治論　規制と法　政治学　※国際経済学1・2　※マクロ経済学B　※ミクロ経済学C	現代行政学　社会保障法Ⅰ・Ⅱ　労働法Ⅰ・Ⅱ　地方自治法　租税法　規制と政治　法律学特殊講義Ⅰ（立法過程の実務と理論） ※マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ

○国際関係に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
	*国際法総論　国際政治学　国際法各論 ※国際政治史1・2 ※ INTRODUCTION TO INTERNATIONAL RELATIONS（国際関係論入門）※国連研究1・2 LEGAL WRITING	国際紛争処理法　ＥＵ法　国際組織法　国際関係法特殊講義（外交と国際法）　国際関係特殊講義（日中関係の歴史と展望） HUMAN SECURITY AND DEVELOPMENT INTERNATIONAL LAW SEMINAR Ⅰ(HUMAN RIGHTS) INTERNATIONAL LAW SEMINAR Ⅱ(HUMANITARIAN LAW)

○環境に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
*環境法入門 *環境法総論	*環境法各論　*行政法総論 *刑法総論　環境訴訟法Ⅰ・Ⅱ　行政救済法 比較環境法　エネルギーと法　環境社会学 ※南アジア社会経済論	国際環境法　自治体環境法　自然保護法　ヨーロッパ環境法　アジア環境法　地球温暖化と法 環境刑法　企業環境法　廃棄物･リサイクル法 規制と政治　まちづくりと法　企業環境マネジメント論　環境問題特殊講義（企業活動と環境法コンプライアンス）　環境法特殊講義(環境訴訟の展開)　アメリカ環境法

○経済活動に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
※ミクロ経済学A・B ※マクロ経済学A	物権法　担保物権法　債権法総論 ※マクロ経済学B　※国際経済学1･2 ※アジアとグローバル企業 NEGOTIATION WORKSHOP GLOBAL ECONOMY AND LAW SEMINAR ※ミクロ経済学C	会社法Ⅰ・Ⅱ　手形･小切手法　民事訴訟法Ⅰ・Ⅱ 商取引法　保険法　海商法　租税法　経済法 知的財産権法Ⅰ・Ⅱ　消費者法　国際取引法　国際租税法　国際経済法　法律学特殊講義Ⅱ（信託法）法律学特殊講義Ⅳ(金融商品取引法) BUSINESS FUNDAMENTALS:ACCOUNTING AND CORPORATE FINANCE INTERNATIONAL BUSINESS TRANSACTIONS CONTRACTS　CORPORATIONS　TORTS　PROPERTY

○法律の基礎理論に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
	比較法Ⅰ・Ⅱ　LAW AND SOCIETY INTRODUCTION TO US LAW (CONSTITUTION)Ⅰ・Ⅱ COMPARATIVE LAW SEMINAR	法哲学　英米法Ⅰa･Ⅰb･Ⅱa･Ⅱb　ドイツ法Ⅰa･Ⅰb･Ⅱ　フランス法Ⅰ・Ⅱ　アジア法　西洋法制史　法律学特殊講義Ⅲ（法思想史）JAPANESE LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVESⅠ・Ⅱ

○政治・国際政治に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
	政治学　国際政治学 JAPANESE POLITICS IN GLOBAL PERSPECTIVES ※国際政治史1・2　※外交政策1・2 ※JAPANESE GOVERNMENT AND POLITICS（日本の政治）　※特講（国際機構）A ※国際協力論1･2 ※グローバル化と文化1･2	現代行政学　法哲学　規制と政治　比較憲法 国際関係特殊講義（日中関係の歴史と展望） 法律学特殊講義Ⅲ(法思想史) INTERNATIONAL POLITICAL ECONOMY HUMAN SECURITY AND DEVELOPMENT 比較政治論 COMPARATIVE POLITICS INTERNATIONAL INSTITUTIONS AND WORLD ORDER

2. 履修上の留意事項について

①最高履修限度

履修登録単位数は各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することはできない。また，春・秋各学期の履修登録単位数が上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	48	26	26	48	26	26	48	26	26	48	192

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

なお，学期・年間別最高履修限度を超えて登録しなければならない場合は，事前に学科長に願い出ること。卒業にかかわるなど，特に理由がある場合には，審査のうえ，上記限度を超えた登録を認めることがある。

②下記の科目は変更前と変更後のものについて同一科目とみなすので，これらの科目を重複して履修しても卒業に必要な単位数に含まれるのは1科目のみである。

変更前				変更後		
科目コード	開講年度	科目名		科目コード	開講年度	科目名
335810	～2012	知的財産権法（4単位）	→	335811 335812	2013～ 2013～	知的財産権法Ⅰ（4単位） 知的財産権法Ⅱ（4単位）
337500	～2013	行政学（4単位）	→	337501	2014～	現代行政学（2単位）
336504	～2013	地域共同体法(ＥＵ法)	→	336505	2014～	ＥＵ法
310200	～2013	環境と法	→	310201	2014～	環境法入門
341300	～2013	環境公法	→	341301	2014～	環境法総論
310700	～2013	環境汚染防止法	→	310701	2014～	環境法各論
341100	～2013	環境私法	→	341102	2014～	環境訴訟法
341500	～2013	生活環境法	→	341501	2014～	廃棄物・リサイクル法
345025	～2013	国際関係法特殊講義Ⅱ （国際組織法）	→	345014	2014～	国際関係法特殊講義Ⅰ （国際組織法）
345037	～2013	国際関係法特殊講義Ⅲ （外交と国際法）	→	345026	2014～	国際関係法特殊講義Ⅱ （外交と国際法）
344803	～2013	国際関係特殊講義Ⅰ （日中関係の歴史と展望）	→	344808	2014～	国際関係特殊講義 （日中関係の歴史と展望）
330160	～2014	憲法（統治機構）（4単位）	→	330161	2015～	憲法（統治機構）（2単位）
336001 336002	～2014	社会保障法総論（2単位） 社会保障法各論（2単位）	→	336020	2015～	社会保障法（4単位）
347000	～2014	選択演習（6単位）	→	347001 347002	2015～	選択演習Ⅰ（3単位） 選択演習Ⅱ（3単位）
347200	～2014	必修演習（6単位）	→	347003 347004	2015～	必修演習Ⅲ（3単位） 必修演習Ⅳ（3単位）
336202	～2015	国際私法（4単位）	→	336203	2016～	国際私法（2単位）
335812	～2015	知的財産権法Ⅱ（4単位）	→	335813	2016～	知的財産権法Ⅱ（2単位）
341102	～2015	環境訴訟法（2単位）	→	341103 341104	2016～	環境訴訟法Ⅰ（2単位） 環境訴訟法Ⅱ（2単位）
345014	～2015	国際関係法特殊講義Ⅰ （国際組織法）　（2単位）	→	345015	2016～	国際組織法（2単位）
345026	～2015	国際関係法特殊講義Ⅱ （外交と国際法）（2単位）	→	345027	2016～	国際関係法特殊講義 （外交と国際法）（2単位）
390320 390321	～2015	BUSINESS LAW SEMINARⅠ （2単位） BUSINESS LAW SEMINARⅡ （2単位）	→	390322	2016～	BUSINESS LAW SEMINAR（2単位）
390380	～2015	JAPANESE LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES （2単位）	→	390382	2016～	JAPANESE LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVESⅠ（2単位）

変更前				変更後		
科目コード	開講年度	科目名		科目コード	開講年度	科目名
390330	～2015	INTRODUCTION TO US LAW (2単位)	→	390331	2016～	INTRODUCTION TO US LAW Ⅰ (2単位)
336600	～2017	比較法 (4単位)	→	336602 336603	2018～	比較法Ⅰ (2単位) 比較法Ⅱ (2単位)
390381	～2017	LAW AND SOCIETY Ⅱ (2単位)	→	390304	2018～	LAW AND SOCIETY (2単位)
390382	～2017	JAPANESE LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES Ⅰ (2単位)	→	390303	2018～	JAPANESE LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES Ⅰ (1単位)
311101	～2017	規制と法(2単位)	→	311102	2018～	エネルギーと法 (2単位)
390322	～2017	BUSINESS LAW SEMINAR	→	390323	2018～	BUSINESS FUNDAMENTALS : ACCOUNTING AND CORPORATE FINANCE
336020	～2018	社会保障法(4 単位)	→	336021 336022	2019～ 2019～	社会保障法Ⅰ (2単位) 社会保障法Ⅱ (2単位)
333610	～2018	フランス法(4 単位)	→	333611 333612	2019～ 2019～	フランス法Ⅰ (2単位) フランス法Ⅱ (2単位)
332800	～2018	労働法(4 単位)	→	332801 332802	2019～ 2019～	労働法Ⅰ (2単位) 労働法Ⅱ (2単位)
333410	～2018	英米法(4 単位)	→	333411 333412 333413 333414	2019～ 2019～ 2019～ 2019～	英米法Ⅰa (1単位) 英米法Ⅰb (1単位) 英米法Ⅱa (1単位) 英米法Ⅱb (1単位)
333511	～2018	ドイツ法Ⅰ(2 単位)	→	333513 333514	2019～ 2019～	ドイツ法Ⅰa (1単位) ドイツ法Ⅰb (1単位)
333305	～2018	PRIVATE INTERNATIONAL LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES(2単位)	→	333308 333309	2019～ 2019～	PRIVATE INTERNATIONAL LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES Ⅰ (1単位) PRIVATE INTERNATIONAL LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES Ⅱ (1単位)

③学科科目としての外国語について，14年次生以降は履修要覧（共通編）(p.175～)，13年次生以前は履修要覧（共通編）(p.259～) を参照すること。

④履修中止については，履修要覧（共通編）「6. 履修中止」(p.38～) を参照すること。なお，必修科目の履修中止は認められないが，法学部では「必修演習Ⅲ」「必修演習Ⅳ」に限り履修中止を認める。

⑤「導入演習」は，所属クラスの指定されたAまたはBを履修すること。また，「英語導入演習」は，プレイスメントテスト(4月実施)の結果によりA～Dのクラス分けをする。所属クラスは，秋学期の履修登録前にLoyolaに掲示するので，各自確認すること。

⑥科目のナンバリング
開講科目担当表に記載された開講科目のナンバリングは，下記のとおり，科目の分野等を示すものである。ナンバリングの趣旨については，履修要覧（共通編）「3. ナンバリング」(p.26) を参照されたい。

分野名(アルファベット)	分野名 (英語)	分野名 (日本語)
CML	COMMERCIAL LAW	商法
CPL	CIVIL PROCEDURAL LAW	民事訴訟法
CRL	CRIMINAL LAW	刑事法
CVL	CIVIL LAW	民事法
ENL	ENVIRONMENTAL LAW	環境法
INL	INTERNATIONAL LAW	国際法
JUR	JURISPRUDENCE	基礎法
LAW	LAW IN GENERAL	法律一般
PBL	PUBLIC LAW	公法
PIL	PRIVATE INTERNATIONAL LAW	国際私法・取引法
POL	POLITICAL SCIENCE	政治学
SCL	SOCIAL LAW	社会法・経済法
SAC	STUDY ABROAD COURSES	留学

3. 学科科目C群の取扱いについて

下記の他学部他学科科目Ⅰ，全学共通科目および語学科目については，学科科目C群（選択科目）として取り扱う。ただし，26単位（このうち，全学共通科目については12単位，語学科目については8単位）までしか認められない。

(1) 他学部他学科科目Ⅰ

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	備考
選択科目	学科科目C群	260710	JRN401-19j00	マスコミ倫理法制論Ⅰ	2	（他）新聞学科
		260711	JRN402-19j00	マスコミ倫理法制論Ⅱ	2	（他）新聞学科
		401103	ECN102-41j00	ミクロ経済学A	2	（他）経済学科
		401202	ECN105-41j00	ミクロ経済学B	2	（他）経済学科
		401203	ECN201-41j00	ミクロ経済学C	2	（他）経済学科
		401110	ECN103-41j00	マクロ経済学A	2	（他）経済学科
		401120	ECN104-41j00	マクロ経済学B	2	（他）経済学科
		BGS54000	ICP310-21j00	国際経済学1	2	（他）総合グローバル学科
		BGS54001	ICP311-21j00	国際経済学2	2	（他）総合グローバル学科
		BGS52800	IRS311-21j00	国連研究１	2	（他）総合グローバル学科
		BGS52801	IRS312-21j00	国連研究２	2	（他）総合グローバル学科
		BGS57501	IRS401-21e00	特講（国際機構）Ａ	2	（他）総合グローバル学科
		BGS53800	ICP306-21j00	グローバル化と文化１	2	（他）総合グローバル学科
		BGS53801	ICP307-21j00	グローバル化と文化２	2	（他）総合グローバル学科
		BGS53900	ICP308-21j00	国際協力論１	2	（他）総合グローバル学科
		BGS53901	ICP309-21j00	国際協力論２	2	（他）総合グローバル学科
		BGS52400	IRS304-21j00	外交政策1	2	（他）総合グローバル学科
		BGS52401	IRS305-21j00	外交政策2	2	（他）総合グローバル学科
		BGS52500	IRS306-21j00	国際政治史1	2	（他）総合グローバル学科
		BGS52501	IRS307-21j00	国際政治史2	2	（他）総合グローバル学科
		BGS55500	ASA313-21j00	南アジア社会経済論	2	（他）総合グローバル学科
		BGS55400	ASA312-21j00	南アジア史	2	（他）総合グローバル学科
		BGS55900	ASA317-21j00	アジアとグローバル企業	2	（他）総合グローバル学科
		POL321	POL321-65e00	JAPANESE GOVERNMENT AND POLITICS(日本の政治)	4	（他）国際教養学科
		POL205	POL205-65e00	INTRODUCTION TO INTERNATIONAL RELATIONS (国際関係論入門)	4	（他）国際教養学科

(2) 全学共通科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	備考
選択科目	学科科目C群	099114	ENV201-02j00	地球環境と科学技術Ⅰ	2	（他）全学共通
		099115	ENV202-02j00	地球環境と科学技術Ⅱ	2	（他）全学共通
		099186	ENV203-02j00	地球環境学Ⅰ	2	（他）全学共通
		099187	ENV204-02j00	地球環境学Ⅱ	2	（他）全学共通
		032702	MMI101-02j00	企業と社会	2	（他）全学共通
		030601	ECN101-02j00	経済学	2	（他）全学共通
		099189	SOC102-02j00	社会学	2	（他）全学共通
		099714	CMF204-02e00	INTRODUCTION TO TRANS-DISCIPLINARY HUMAN DEVELOPMENT	2	（他）全学共通
		099712	ENV206-02e00	ENVIRONMENTAL SCIENCE	2	（他）全学共通

（３）語学科目（14年次生以降対象）

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	備考
選択科目	学科科目C群	854833	ENG260-01e00	LAW IN ENGLISH A	2	（他）言語教育研究センター
		854868	ENG261-01e00	LAW IN ENGLISH B	2	（他）言語教育研究センター
		854829	ENG160-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2	（他）言語教育研究センター
		854830	ENG262-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2	（他）言語教育研究センター
		854831	ENG161-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2	（他）言語教育研究センター
		854832	ENG263-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2	（他）言語教育研究センター
		854819	ENG166-01e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A	2	（他）言語教育研究センター
		854821	ENG167-01e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B	2	（他）言語教育研究センター
		854816	ENG143-01e00	ENGLISH FOR INTERNATIONAL TRADE	2	（他）言語教育研究センター
		854823	ENG120-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1	（他）言語教育研究センター
		854824	ENG220-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1	（他）言語教育研究センター
		854859	ENG122-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1	（他）言語教育研究センター
		854860	ENG222-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1	（他）言語教育研究センター
		854806	ENG123-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1	（他）言語教育研究センター
		854807	ENG223-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1	（他）言語教育研究センター

4. 演習について〈2018年度以前の入学者対象〉

①在学期間（休学期間を除く）が2年以上の法学部生のみ，履修を認める。

②３・４年次以上における演習履修希望者は，前年度の秋（11月）におこなわれる法学部主催の「演習説明会」に出席し，そこでの指示に従って，演習選考の手続をおこなわなければならない（「演習概要」および「演習説明会」開催日時は，秋学期にLoyolaに掲載される）。次年度の履修登録の際は，必ず演習選考の結果に従っておこなうこと。

③「選択演習」は３年次以降の選択科目であり，春学期開講「選択演習Ⅰ」，秋学期開講「選択演習Ⅱ」（各3単位）となる。卒業単位の履修上限はそれぞれ３単位とし，これを超えて履修しても卒業に必要な単位として認められない。
「選択演習Ⅰ」「選択演習Ⅱ」は，同一年度内に同一教員が開講するものをそれぞれ履修登録し，「選択演習Ⅰ」を修得しなければ「選択演習Ⅱ」を履修することはできない。「選択演習Ⅰ」の単位を取得し，同一年度内に「選択演習Ⅱ」の単位を取得していない者は，次年度以降に「選択演習Ⅱ」のみの履修はできないが，「選択演習Ⅰ」「選択演習Ⅱ」を履修することはできる。ただし，その場合に，卒業に必要な単位として認められるのは，前年度に修得した「選択演習Ⅰ」の3単位のみである。

④「必修演習」は４年次の必修科目であり，春学期開講「必修演習Ⅲ」，秋学期開講「必修演習Ⅳ」（各3単位）となる。卒業単位の履修上限はそれぞれ３単位とし，これを超えて履修しても卒業に必要な単位として認められない。「必修演習Ⅲ」「必修演習Ⅳ」は，同一年度内に同一教員が開講するものをそれぞれ履修登録し，「必修演習Ⅲ」を修得しなければ「必修演習Ⅳ」を履修することはできない。ただし，特別の事情（休学・留学）がある場合には，「必修演習」に関する継続履修制度を利用することができるので，法学部事務室で詳細を確認すること。「必修演習Ⅲ」を履修しており，秋学期に休学・留学が決定した者は，必ず法学部事務室に申し出ること。また，「必修演習Ⅲ」の単位を取得し，同一年度内に「必修演習Ⅳ」の単位を取得していない者は，法学部事務室まで相談すること。

⑤３年次生は，原則として，「選択演習」の選考手続をおこなう。ただし，次の場合は，例外的な取扱いを認める。

(a)早期卒業希望者

早期卒業を希望し，２年次終了時に早期卒業登録の要件（p.262の「早期卒業制度について」参照のこと。）を満たしている場合には，早期卒業登録申請をおこなうとともに，「必修演習」として履修登録する。この場合，学事センターでは「選択演習」で履修制限をかけているため，履修登録前に法学部事務室に連絡をすること。
早期卒業登録の取消または早期卒業時期の変更をおこなった場合も，単位の認定を受けた「必修演習」は，そのまま卒業に要する単位として取り扱う。

(b)交換留学・一般留学予定者

交換留学・一般留学予定者が，帰国後の年度中に卒業を希望する場合には，帰国手続後に「必修演習」に変更する。その際，一般留学者は，帰国後に，留学にかかる証明書の写しを法学部事務室に提出する（必要な証明書の種類については，法学部事務室に確認すること）。この証明書が提出されない場合，卒業に支障が生じるので，充分に留意されたい。３年次秋学期から留学する場合には，「必修演習」継続履修願を法学部事務室に提出することにより，３年次春学期と同じ教員の演習を４年次秋学期に履修することができる。留学しなかったり，一般留学者で留学にかかる証明書を提出しなかったりした場合には，３年次春学期に取得した３単位しか卒業単位には認められない。また，留学を取り止めて，３年次秋学期に同一教員の演習を履修した場合には，「選択演習」の６単位が卒業単位として認められる。

⑥コースAQUILA登録者で一定の条件を満たすものが，「必修演習」を履修する場合，指定演習科目（各年度ごとの上記説明会で示される）を優先的に登録することができる。

〈演習〉

選択科目（３年次生以上）			単位	必修科目（４年次生）			単位	開講期	担当者
ナンバリング	科目コード	授業科目名		ナンバリング	科目コード	授業科目名			
LAW402-30j00	347001	選択演習Ⅰ	3	LAW401-30j00	347003	必修演習Ⅲ	3	春	
LAW403-30j00	347002	選択演習Ⅱ	3	LAW404-30j00	347004	必修演習Ⅳ	3	秋	
LAW402-30j00	347001	選択演習Ⅰ（憲法）	3	LAW401-30j00	347003	必修演習Ⅲ（憲法）	3	休講	矢島基美
LAW403-30j00	347002	選択演習Ⅱ（憲法）	3	LAW404-30j00	347004	必修演習Ⅳ（憲法）	3		
LAW402-30j00	347001	選択演習Ⅰ（憲法）	3	LAW401-30j00	347003	必修演習Ⅲ（憲法）	3	春	江藤祥平
LAW403-30j00	347002	選択演習Ⅱ（憲法）	3	LAW404-30j00	347004	必修演習Ⅳ（憲法）	3	秋	
LAW402-30j00	347001	選択演習Ⅰ（行政法）	3	LAW401-30j00	347003	必修演習Ⅲ（行政法）	3	春	小幡純子
LAW403-30j00	347002	選択演習Ⅱ（行政法）	3	LAW404-30j00	347004	必修演習Ⅳ（行政法）	3	秋	
LAW402-30j00	347001	選択演習Ⅰ（行政法）	3	LAW401-30j00	347003	必修演習Ⅲ（行政法）	3	春	大橋真由美
LAW403-30j00	347002	選択演習Ⅱ（行政法）	3	LAW404-30j00	347004	必修演習Ⅳ（行政法）	3	秋	

選択科目（3年次生以上）			単位	必修科目（4年次生）			単位	開講期	担当者
ナンバリング	科目コード	授業科目名		ナンバリング	科目コード	授業科目名			
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（民法） 選択演習Ⅱ（民法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（民法） 必修演習Ⅳ（民法）	3 3	春 秋	奥冨　晃
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（民法） 選択演習Ⅱ（民法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（民法） 必修演習Ⅳ（民法）	3 3	春 秋	佐藤岩昭
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（民法） 選択演習Ⅱ（民法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（民法） 必修演習Ⅳ（民法）	3 3	休講 休講	羽生香織
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（民法） 選択演習Ⅱ（民法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（民法） 必修演習Ⅳ（民法）	3 3	春 秋	伊藤栄寿
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（民法） 選択演習Ⅱ（民法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（民法） 必修演習Ⅳ（民法）	3 3	春 秋	大塚智見
LAW405-30j00 LAW406-30j00	347005 347006	選択演習A（民法） 選択演習B（民法）	2 2					春 秋	小山泰史
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（民事訴訟法） 選択演習Ⅱ（民事訴訟法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（民事訴訟法） 必修演習Ⅳ（民事訴訟法）	3 3	春 秋	安西明子
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（商法） 選択演習Ⅱ（商法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（商法） 必修演習Ⅳ（商法）	3 3	春 秋	伊藤雄司
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（商法） 選択演習Ⅱ（商法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（商法） 必修演習Ⅳ（商法）	3 3	春 秋	梅村　悠
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（労働法） 選択演習Ⅱ（労働法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（労働法） 必修演習Ⅳ（労働法）	3 3	春 秋	富永晃一
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（社会保障法） 選択演習Ⅱ（社会保障法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（社会保障法） 必修演習Ⅳ（社会保障法）	3 3	休講 休講	永野仁美
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（知的財産権法） 選択演習Ⅱ（知的財産権法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（知的財産権法） 必修演習Ⅳ（知的財産権法）	3 3	春 秋	駒田泰土
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（経済法） 選択演習Ⅱ（経済法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（経済法） 必修演習Ⅳ（経済法）	3 3	春 秋	楠　茂樹
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（刑法） 選択演習Ⅱ（刑法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（刑法） 必修演習Ⅳ（刑法）	3 3	春 秋	伊藤　渉
LAW405-30j00 LAW406-30j00	347005 347006	選択演習A（刑法） 選択演習B（刑法）	2 2					春 秋	照沼亮介
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（刑法） 選択演習Ⅱ（刑法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（刑法） 必修演習Ⅳ（刑法）	3 3	春 秋	佐藤結美
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（刑事訴訟法） 選択演習Ⅱ（刑事訴訟法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（刑事訴訟法） 必修演習Ⅳ（刑事訴訟法）	3 3	春 秋	長沼範良
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（政治学） 選択演習Ⅱ（政治学）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（政治学） 必修演習Ⅳ（政治学）	3 3	春 秋	加藤浩三
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（行政学） 選択演習Ⅱ（行政学）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（行政学） 必修演習Ⅳ（行政学）	3 3	春 秋	三浦まり
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（国際政治学） 選択演習Ⅱ（国際政治学）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（国際政治学） 必修演習Ⅳ（国際政治学）	3 3	春 秋	岡部みどり
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（国際法） 選択演習Ⅱ（国際法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（国際法） 必修演習Ⅳ（国際法）	3 3	春 秋	江藤淳一
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（国際法） 選択演習Ⅱ（国際法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（国際法） 必修演習Ⅳ（国際法）	3 3	春 秋	兼原敦子
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（国際環境法） 選択演習Ⅱ（国際環境法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（国際環境法） 必修演習Ⅳ（国際環境法）	3 3	春 秋	堀口健夫
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（国際経済法） 選択演習Ⅱ（国際経済法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（国際経済法） 必修演習Ⅳ（国際経済法）	3 3	春 秋	川瀬剛志
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（外国法） 選択演習Ⅱ（外国法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（外国法） 必修演習Ⅳ（外国法）	3 3	春 秋	岩田　太
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（西洋法制史） 選択演習Ⅱ（西洋法制史）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（西洋法制史） 必修演習Ⅳ（西洋法制史）	3 3	春 秋	松本尚子
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（法哲学） 選択演習Ⅱ（法哲学）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（法哲学） 必修演習Ⅳ（法哲学）	3 3	春 秋	奥田純一郎

選択科目（３年次生以上）			単位	必修科目（４年次生）			単位	開講期	担当者
ナンバリング	科目コード	授業科目名		ナンバリング	科目コード	授業科目名			
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（国際私法） 選択演習Ⅱ（国際私法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（国際私法） 必修演習Ⅳ（国際私法）	3 3	**休講**	出口耕自
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（国際取引法） 選択演習Ⅱ（国際取引法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（国際取引法） 必修演習Ⅳ（国際取引法）	3 3	**春秋**	森下哲朗
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（環境法） 選択演習Ⅱ（環境法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（環境法） 必修演習Ⅳ（環境法）	3 3	**春秋**	北村喜宣
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（環境法） 選択演習Ⅱ（環境法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（環境法） 必修演習Ⅳ（環境法）	3 3	**春秋**	桑原勇進
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（企業環境法） 選択演習Ⅱ（企業環境法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（企業環境法） 必修演習Ⅳ（企業環境法）	3 3	**春秋**	筑紫圭一
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（行政環境法） 選択演習Ⅱ（行政環境法）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（行政環境法） 必修演習Ⅳ（行政環境法）	3 3	**春秋**	越智敏裕
LAW402-30j00 LAW403-30j00	347001 347002	選択演習Ⅰ（AMERICAN LAW AND POLITICS） 選択演習Ⅱ（AMERICAN LAW AND POLITICS）	3 3	LAW401-30j00 LAW404-30j00	347003 347004	必修演習Ⅲ（AMERICAN LAW AND POLITICS） 必修演習Ⅳ（AMERICAN LAW AND POLITICS）	3 3	**春秋**	GIVENS Stephen

＜2019年度入学者対象＞

①在学期間（休学期間を除く）が2年以上の法学部生のみ，履修を認める。
②「選択演習」は，3年次以降の選択科目であり，春学期開講「選択演習A」，秋学期開講「選択演習B」（各2単位）となる。
③「必修演習」は，4年時の必修科目であり，春学期開講「必修演習Ⅰ」，秋学期開講「必修演習Ⅱ」（各2単位）となる。
④これらの科目の取扱いについては，当該年次に際して指示する。

5. 早期卒業制度について

①早期卒業とは，在学期間が3年以上あり，所定の手続を経て，3年次終了時または4年次春学期の終了時をもって卒業することをいう（以下では，それぞれ3年次3月卒業または， 4年次9月卒業という）。

②早期卒業をするためには，次の要件をすべて満たしていなければならない。
1) 本人が早期卒業を希望していること。
2) 卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること。
3) 修得済み総単位数に対する成績評価の総合平均点（以下では，「GPA」という）が3.5以上であること。

③早期卒業をするためには**早期卒業登録**が必要になるが，その取扱いは次のとおりである。
a) **早期卒業登録をするためには，2年次終了時において，次の要件を満たしていること。**
イ）卒業に必要な所定の授業科目の修得単位数に算入することができる修得済み総単位数が80単位以上（本学で修得した単位を62単位以上含む）である。
ロ）修得済み総単位数に対するGPAが3.2以上である。

b) 早期卒業登録にあたっては，下記の別表の提出期間内に「早期卒業登録申請書」（法学部事務室で配布）を法学部事務室（2号館12階）に提出する。その際には，みずからが所属することとなる必修演習科目の教員（以下では，「指導教員」という）の承認印を得ること。

c) 早期卒業するためには，本来4年次に履修する「必修演習Ⅲ」「必修演習Ⅳ」を3年次に履修しなければならないので，毎年秋学期に開催される「演習説明会」に2年次に出席し，その指示に従って手続をする必要がある（2019年度以降の入学者については，3年次以降に履修対象となる演習科目をもって充当する）。

④早期卒業登録をおこなった後でも次の手続により，卒業時期の変更，早期卒業登録の取消のいずれかを申請することができる。そのための提出書類は，法学部事務室で受け取ること。
a) 卒業時期の変更は，3年次3月卒業から4年次9月卒業への変更のみに限られる。この場合は，早期卒業変更届出書に指導教員の承認印を受けて，下記の別表の提出期間内に学科長（法学部事務室）に提出すること。

b) 早期卒業登録の取消は，早期卒業取消届出書に指導教員の承認印を受けて，下記の別表の提出期間内に法学部事務室を通じて学科長まで届け出ること。

c) 早期卒業を取り消した場合，3年次に履修した「必修演習Ⅲ」「必修演習Ⅳ」は，そのまま卒業単位として認められ

る。「必修演習（6単位）」の単位を取得した3年次生は，4年次にこれらの科目を履修することはできない。早期卒業に至らなかった場合も，これに準じて取り扱う。

〔別表〕

提出書類	提出期間
早期卒業登録申請書	2019年4月1日～4月11日（春学期履修登録期間）
早期卒業変更届出書（＊変更希望者のみ）	2019年9月24日～9月27日（秋学期履修登録期間）
早期卒業取消届出書（＊取消希望者のみ）	3月卒業の取消　→ 3年次秋学期履修中止申請期間（2019年12月2日～12月6日） 4年次9月卒業の取消 → 4年次春学期履修中止申請期間（2019年6月24日～6月28日）

6. 国際関係法学科 コースAQUILAについて

法学部では，2014年次生以降の国際関係法学科生を対象とした，コースAQUILAを設置している。「開講科目担当表」上，「授業科目名」が英語で表記されているものは，コースAQUILA認定対象科目である。これらの科目は法学部生であれば誰でも履修できるが，一部の科目は定員制限があり，定員超過の場合はAQUILA登録者が優先される。定員制限のある科目は，開講科目担当表の「備考」欄にそれぞれ明記しているので，注意すること。

また，法学部の海外短期研修（下記８参照）も，所定の募集人数を超えた場合はコースAQUILA登録者が優先される。

7. 地球環境法特修コース認定について

法学部では，地球環境法特修コースの認定をおこなっており，地球環境法学科以外の法学部生もその対象となる。コース申請の資格条件を満たす者は，環境法関係の演習（「選択演習Ⅰ」「選択演習Ⅱ」または「必修演習Ⅲ」「必修演習Ⅳ」）の履修登録をしたうえで，演習担当教員を通して上記特修コース修了認定の申請をすることができる。詳細については，（p.299）を参照すること。（2019年度以降の入学者については，3年次以降に履修対象となる演習科目をもって充当する）

8. 海外短期研修科目の科目について

法学部では，下記の研修を設けている。法学を学ぶ本学の学生のために開発したオリジナル・プログラムであり，研修先で取得した単位は，卒業に必要な単位として認定することもできるので，積極的な参加を推奨する。

なお，研修参加の条件などの詳細については，履修要覧（共通編）（p.53～54）を参照したうえで，グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともに，グローバル教育センターのホームページを参照すること。また，学科により履修度が異なるため，各学科の「開講科目担当表」を確認すること。

法学部の海外短期研修以外にも，本学の海外協定校等（共通編）（p.158参照）で取得した単位は，卒業に必要な単位として認定することができるので，あらかじめ法学部事務室を通じて学科長と相談されたい。

・海外短期研修（西オーストラリア大学）

9. 「基礎演習」について

2019年度より開講される「基礎演習」履修にあたり，以下の点に注意すること。

①2年次の法学部生のみ，履修を認める。

②履修希望者は，前年の秋学期に演習選考の手続をおこなわなければならない。また，当該年度の履修登録の際は，必ず演習参考の結果に従っておこなうこと。

③演習選考の手続については，秋学期にLoyolaに掲載される。

法律学科

〔教育研究上の目的〕

法的判断枠組みの基本構造，実社会と法制度の関わりを重点的に学び，法律学の基礎的素養である問題解決能力を養うこと

〔人材養成の目的〕

法律学に特有の利益調整方法や問題の発見方法を習得し，これを活用しうるような法的思考能力を備えた人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は，法の支配と公正な社会の更なる実現に向けて，次のような能力を修得した人材の養成を目的に，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 社会におけるさまざまな問題を法的観点から総合的・多角的に検討する能力
2. 社会におけるさまざまな問題の法的な解決に資する提言をする能力
3. 法的な思考枠組を現実のさまざまな問題に応用する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科は，ディプロマ・ポリシーに沿って，次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 法的な思考枠組を体得し，社会の問題を当該枠組を用いて検討する力を養うために，法律学の基本をなす憲法・民法・刑法をはじめとする実定法（法律基本科目）の講義を必修科目として配置する。
2. 問題の法的解決に資する力を養い高めるために，法律基本科目のみならず広くその他の実定法科目・基礎法学科目・隣接科目の講義を，選択必修科目または選択科目として配置する。
3. 法的な思考枠組を社会に生起する様々な問題に応用する力を養うために，少人数の演習を 4 年次の必修科目として（意欲ある学生のためには 3 年次以上での選択科目としても）配置する。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

19年次生

全学共通科目
　必　　修　2単位［体育2単位］
　選択必修　4単位［キリスト教人間学］
　選　　択　20単位（高学年向け教養科目2単位含む）

語 学 科 目　4単位［英語］必修

学 科 科 目
　必　　修　24単位
　選択必修　28単位（語学科目（選択必修）8単位を含む）
　選　　択　44単位
　合　　計　126単位

14～18年次生

全学共通科目
　必　　修　2単位［体育2単位］
　選択必修　4単位［キリスト教人間学］
　選　　択　20単位（高学年向け教養科目2単位含む）

語 学 科 目　4単位［英語］必修

学 科 科 目
　必　　修　26単位
　選択必修　28単位（語学科目（選択必修）8単位を含む）
　選　　択　42単位
　合　　計　126単位

12～13年次生

全学共通科目
　必　　修　10単位［体育2単位，外国語科目8単位］
　選択必修　4単位［キリスト教人間学］
　選　　択　16単位

学 科 科 目
　必　　修　36単位［学科科目としての外国語8単位を含む］
　選択必修　20単位
　選　　択　42単位
　合　　計　128単位

2. 標準配当表

19年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	＊語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（英語）（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION2	2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（96単位）	語学科目選択必修（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）							8
	必修（24単位）	法学入門 導入演習 憲法（基本的人権） 民法総則Ⅰ 民法総則Ⅱ	1 1 4 2 2	憲法（統治機構） 債権法各論Ⅰ 債権法各論Ⅱ 刑法総論	2 2 2 4			必修演習Ⅰ（注2） 必修演習Ⅱ（注2）	2 2
	選択必修（20単位）	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
	選択（44単位）	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 （選択演習など）		学科科目C群	

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）（p.175～）を参照。
（注 2）2022 年度より開講予定。

2. 標準配当表

15～18年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	＊学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる（注2） ＊語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修［英語］（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION2	2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（96単位）	語学科目選択必修（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）							8
	必修（26単位）	法学入門 導入演習 憲法（基本的人権） 民法総則Ⅰ 民法総則Ⅱ	1 1 4 2 2	憲法（統治機構） 債権法各論Ⅰ 債権法各論Ⅱ 刑法総論	2 2 2 4			必修演習Ⅲ 必修演習Ⅳ	3 3
	選択必修（20単位）	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
	選択（42単位）	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 （選択演習など）		学科科目C群	

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）（p.175～）を参照。
（注 2）18 年次生は学全科目はなし。

14年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	＊学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ＊語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目			2

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修［英語］（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION2	2						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（96単位）	語学科目選択必修（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）							8
	必修（26単位）	法学入門 導入演習 憲法（基本的人権） 民法総則Ⅰ 民法総則Ⅱ	1 1 4 2 2	憲法（統治機構） 債権法各論Ⅰ 債権法各論Ⅱ 刑法総論	2 2 2 4			必修演習（注2）	6
	選択必修（20単位）	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
	選択（42単位）	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 （選択演習など）		学科科目C群	

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）（p.175～）を参照。
（注 2）「必修演習（6 単位）」は，2015 年度以降の「必修演習Ⅲ（3 単位）」「必修演習Ⅳ（3 単位）」で充当すること。

12～13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3・4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2				
	外国語科目必修（8単位）	英語・ドイツ語・フランス語よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4		
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4				
	選択（16単位）						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（98単位）	必修（36単位）	法学入門 導入演習 憲法（基本的人権） 民法総則Ⅰ 民法総則Ⅱ	1 1 4 2 2	憲法（統治機構）（注1） 債権法各論Ⅰ 債権法各論Ⅱ 刑法総論	4 2 2 4			必修演習（注2）	6
		学科科目としての外国語 （英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学共通科目としての外国語で履修するものを除く同一外国語）	4	学科科目としての外国語 （左記のものから選んだ同一外国語）	4				
	選択必修（20単位）	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
	選択（42単位）	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 （選択演習など）		学科科目C群	

（注1）2014年度以前の「憲法（統治機構）（4単位）」未履修者は，2015年度以降の「憲法（統治機構）（2単位）」および「憲法訴訟（2単位）」の2科目で充当すること。

（注2）「必修演習（6単位）」は，2015年度以降の「必修演習Ⅲ（3単位）」「必修演習Ⅳ（3単位）」で充当すること。

3. 履修上の注意

①履修にあたっては，あらかじめp.254以降の3学科共通の頁を必ず読むこと。

②「演習」については，p.260を参照すること。

③選択必修科目については，卒業に必要な20単位以上修得した場合には，その単位数を超えた科目は選択科目として認められる。

④開講科目担当表に記載されていない他学部・他学科の学科科目を履修しても，卒業に必要な単位としては認められない。

⑤科目のナンバリング
開講科目担当表に記載されたナンバリングは分野等を示すものである。ナンバリングについては，p.257 を参照すること。

4. 開講科目担当表

語学科目（選択必修科目）・・・14年次生以降　　8単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修			英語以外の同一言語	8			1～4		履修については共通編p.175～を参照

学科科目A群（必修科目）・・・19年次生　　24単位
14～18年次生　　26単位
12～13年次生　　36単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	学科科目A群	330009	LAW102-30j00	法学入門	1	10	佐藤岩昭	1		(注1)
		330010	LAW101-30j00	導入演習【法律1クラスA】	1	春	伊藤雄司	1		(注1) (注2)
		330010	LAW101-30j00	導入演習【法律1クラスB】	1	春	伊藤雄司	1		(注1) (注2)
		330010	LAW101-30j00	導入演習【法律2クラスA】	1	春	奥田純一郎	1		(注1) (注2)
		330010	LAW101-30j00	導入演習【法律2クラスB】	1	春	奥田純一郎	1		(注1) (注2)
		330010	LAW101-30j00	導入演習【法律3クラスA】	1	春	佐藤結美	1		(注1) (注2)
		330010	LAW101-30j00	導入演習【法律3クラスB】	1	春	佐藤結美	1		(注1) (注2)
		330140	PBL201-30j00	憲法（基本的人権）	4	秋	江藤祥平	1		
		330161	PBL204-30j00	憲法（統治機構）	2	秋	江藤祥平	2		(注3)
		330007	CVL205-30j00	民法総則Ⅰ【法律】 (自然人，物，法律行為)	2	春	大塚智見	1		国際関係法学科生・地球環境法学科生履修不可
		330008	CVL206-30j00	民法総則Ⅱ【法律】 (代理，法人，期間，時効)	2	秋	大塚智見	1		国際関係法学科生・地球環境法学科生履修不可
		330313	CVL201-30j00	債権法各論Ⅰ（契約）	2	春	伊藤栄寿	2		1年次生履修不可 経済学部「民法C」と合併科目
		330314	CVL207-30j00	債権法各論Ⅱ (事務管理，不当利得，不法行為)	2	秋	奥冨晃	2		1年次生履修不可 経済学部「民法D」と合併科目
		330501	CRL201-30j00	刑法総論	4	春	伊藤渉	2		
		347003	LAW401-30j00	必修演習Ⅲ	3	春	各教員	4・(3)		(注1) (注4) 演習欄p.260および 履修上の注意を参照
		347004	LAW404-30j00	必修演習Ⅳ	3	秋	各教員	4・(3)		(注1) (注4) 演習欄p.260および 履修上の注意を参照
				学科科目としての外国語	8			1・2		13年次生以前対象

学科科目B群（選択必修科目）・・・　　20単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	330171	PBL306-30j00	憲法訴訟	2	秋	巻美矢紀	3・4		(注3)
		333000	JUR302-30j00	法哲学	4	春	奥田純一郎	3・4		
		332010	PBL202-30j00	行政法総論	4	春	小幡純子	2		
		335110	PBL203-30j00	行政救済法	4	秋	大橋真由美	2		
		332133	CVL204-30j00	物権法	2	春	奥冨晃	2		1年次生履修不可
		332102	CVL203-30j00	担保物権法	2	秋	小山泰史	2		1年次生履修不可
		330334	CVL202-30j00	債権法総論	4	春	佐藤岩昭	2		1年次生履修不可
		332203	CVL301-30j00	親族法	2	春	羽生香織	3・4		1･2年次生履修不可
		332303	CVL302-30j00	相続法	2	春	羽生香織	3・4		1･2年次生履修不可

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	332680	CRL202-30j00	刑法各論	4	秋	照沼亮介	2		
		332405	CML303-30j00	会社法Ⅰ	4	春	甘利公人	3・4		
		332406	CML304-30j00	会社法Ⅱ	4	秋	伊藤雄司	3・4		
		356104	CML308-30j00	手形・小切手法	2	春	松井智予	3・4		経済学部「商法Ⅱ」と合併科目
		332503	CPL302-30j00	民事訴訟法Ⅰ	4	春	安西明子	3・4		
		335604	CPL303-30j00	民事訴訟法Ⅱ	2	秋	田頭章一	3・4		
		332703	CRL302-30j00	刑事訴訟法	4	春	長沼範良	3・4		
		332801	SCL306-30j00	労働法Ⅰ	2	1Q	富永晃一	3・4		
		332802	SCL307-30j00	労働法Ⅱ	2	2Q	富永晃一	3・4		
		336021	SCL305-30j00	社会保障法Ⅰ	2	春	＊太田匡彦	3・4		(注4)
		336022	SCL308-30j00	社会保障法Ⅱ	2	秋	＊太田匡彦	3・4		(注4)
		339102	SCL301-30j00	経済法	4	春	楠茂樹	3・4		
		337501	POL303-30j00	現代行政学	2	秋	三浦まり	3・4		(注4)
		337502	POL204-30j00	現代日本政治論	2	春	三浦まり	2		

学科科目C群（選択科目）・・・19年次生　　44単位

12～18年次生　　42単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	330013	LAW205-30j00	基礎演習	2	秋	巻美矢紀	2		[20名]
		330013	LAW205-30j00	基礎演習	2	秋	伊藤栄寿	2		[20名]
		330013	LAW205-30j00	基礎演習	2	秋	照沼亮介	2		[20名]
		330013	LAW205-30j00	基礎演習	2	秋	楠茂樹	2		[20名]
		330013	LAW205-30j00	基礎演習	2	秋	コーディネータ 森下哲朗	2		[20名]
		347001	LAW402-30j00	選択演習Ⅰ	3	春	各教員	3・4		(注1) (注4) 演習欄p.260および 履修上の注意を参照
		347002	LAW403-30j00	選択演習Ⅱ	3	秋	各教員	3・4		(注1) (注4) 演習欄p.260および 履修上の注意を参照
		347005	LAW405-30j00	選択演習A	2	春	各教員	3・4		
		347006	LAW406-30j00	選択演習B	2	秋	各教員	3・4		
		333900	LAW105-30j00	法解釈基礎	2	秋	佐藤結美	1		
		330012	LAW104-30j00	現代社会と法律実務	1	2Q	コーディネータ 森下哲朗 岩崎政孝 対木和夫 三好幹夫 和仁亮裕 西尾健太郎	1		輪講 (注1)
		339402	PBL304-30j00	比較憲法	2	休講		3・4		
		336602	JUR202-30j00	比較法Ⅰ	2	休講		2		隔年開講 (注4)
		336603	JUR201-30j00	比較法Ⅱ	2	休講		2		隔年開講 (注4)
		333411	JUR306-30j00	英米法Ⅰa	1	1Q	岩田太	3・4		
		333412	JUR305-30j00	英米法Ⅰb	1	2Q	岩田太	3・4		
		333413	JUR312-30j00	英米法Ⅱa	1	1Q	岩田太	3・4		
		333414	JUR307-30j00	英米法Ⅱb	1	2Q	岩田太	3・4		
		333513	JUR309-30j00	ドイツ法Ⅰa	1	2Q	松本尚子	3・4		(注4)

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	333514	JUR310-30j00	ドイツ法Ⅰb	1	2Q	松本尚子	3・4		(注4)
		333512	JUR304-30j00	ドイツ法Ⅱ	2	秋	松本尚子	3・4		(注4)
		333611	JUR311-30j00	フランス法Ⅰ	2	春	＊小林真紀	3・4		隔年開講
		333612	JUR308-30j00	フランス法Ⅱ	2	秋	＊小林真紀	3・4		隔年開講 「フランス法Ⅰ」を修得済みであること
		336505	INL305-30j00	ＥＵ法	2	秋	＊青柳由香	3・4		隔年開講（注4）
		337011	JUR303-30j00	西洋法制史	2	春	松本尚子	3・4		
		337101	CRL303-30j00	法医学	2	春	＊黒崎久仁彦	3・4		［200名］ 法学部3･4年次生優先
		337102	LAW301-30j00	医療と法	2	秋	コーディネータ 佐藤結美 江藤祥平 奥田純一郎 伊藤栄寿	3・4		輪講［250名］ 法学部3･4年次生, 看護学科生優先
		335202	PBL301-30j00	租税法	2	休講		3・4		隔年開講
		335250	PBL302-30j00	地方自治法	2	春	＊板垣勝彦	3・4		隔年開講
		311200	CVL303-30j00	消費者法	2	春	大塚智見	3・4		隔年開講 1･2年次生履修不可
		335305	CML305-30j00	商取引法	2	秋	松井智予	3・4		
		335401	CML306-30j00	保険法	2	秋	甘利公人	3・4		
		335503	CML307-30j00	海商法	2	春	梅村悠	3・4		
		335627	CPL301-30j00	民事執行・保全法	2	秋	安西明子	3・4		
		336910	CPL304-30j00	倒産処理法	2	春	田頭章一	3・4		
		335703	CRL203-30j00	刑事学・刑事政策	2	秋	＊金光旭	2・3		
		333520	CRL304-30j00	経済刑法	2	秋	＊足立友子	3・4		隔年開講
		335811	SCL302-30j00	知的財産権法Ⅰ	4	春	駒田泰土	3・4		隔年開講（注4）
		335813	SCL303-30j00	知的財産権法Ⅱ	2	休講		3・4		隔年開講（注4）
		333304	SCL304-30e00	RETHINKING INTELLECTUAL PROPERTY POLICIES	2	休講		3・4	○	隔年開講（注1）
		332910	INL201-30j00	国際法総論	4	春	兼原敦子	2		
		336311	INL202-30j00	国際法各論	2	秋	兼原敦子	2		
		336405	INL301-30j00	国際紛争処理法	2	秋	江藤淳一	3・4		
		345015	INL303-30j00	国際組織法	2	休講		3・4		隔年開講（注4）
		366405	LAW303-30m00	GLOBAL ECONOMY AND LAW SEMINAR	2	秋	和仁亮裕	3・4		隔年開講［25名］ 1･2年次生履修不可 (注1)（E/日）
		336203	PIL302-30j00	国際私法	2	春	出口耕自	3・4		(注4)
		333308	PIL309-30e00	PRIVATE INTERNATIONAL LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES Ⅰ	1	1Q	出口耕自	3・4	○	(注1)
		333309	PIL310-30e00	PRIVATE INTERNATIONAL LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES Ⅱ	1	2Q	出口耕自	3・4	○	(注1)
		361600	PIL301-30j00	国際取引法	4	春	森下哲朗	3・4		
		340100	INL302-30j00	国際経済法	4	春	川瀬剛志	3・4		1･2年次生履修不可
		340601	PBL303-30j00	国際租税法	2	春	＊浅妻章如	3・4		隔年開講
		333181	POL201-30j00	政治学	4	春	加藤浩三	2		
		333303	POL203-30j00	比較政治論	2	春	＊網谷龍介	3・4		
		333306	POL305-30e00	COMPARATIVE POLITICS	2	春	＊MASLOW Sebastian	3・4	○	
		310402	POL301-30j00	規制と政治	2	春	＊青木一益	3・4		
		338001	POL202-30j00	国際政治学	4	春	岡部みどり	2		

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	390400	POL306-30e00	HUMAN SECURITY AND DEVELOPMENT	2	秋	＊IONESCU Magdalena	3・4	○	
		390305	LAW202-30e00	LEGAL WRITING	2	秋	コーディネータ 森 下 哲 朗 ＊HOWITT Peter	1～4	○	輪講
		390304	LAW203-30e00	LAW AND SOCIETY	2	春	コーディネータ GIVENS Stephen ＊MEHTA Nirav	2～4	○	輪講 (注4)
		390303	LAW204-30e00	JAPANESE LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES I	1	3Q	コーディネータ 森 下 哲 朗 長 沼 範 良 江 藤 祥 平	2～4	○	輪講　隔年開講 (注4)
		390383	LAW201-30e00	JAPANESE LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES II	2	春	岩 田 太	2～4	○	隔年開講 (注1) (注4)
		390310	INL306-30m00	INTERNATIONAL LAW SEMINAR I (HUMAN RIGHTS)	2	秋	江 藤 淳 一	3・4		隔年開講［30名］ コースAQUILA登録者優先 (注1) (E/日)
		390311	INL307-30m00	INTERNATIONAL LAW SEMINAR II (HUMANITARIAN LAW)	2	休講		3・4		隔年開講［30名］ コースAQUILA登録者優先 (注1) (E/日)
		333307	POL308-30e00	INTERNATIONAL INSTITUTIONS AND WORLD ORDER	2	秋	岡 部 みどり	3・4	○	
		337503	POL304-30e00	JAPANESE POLITICS IN GLOBAL PERSPECTIVES	2	秋	三 浦 ま り	3・4	○	(注5)
		338010	POL307-30e00	INTERNATIONAL POLITICAL ECONOMY	2	春	＊杉之原 真 子	3・4	○	
		361110	PIL308-30e00	INTERNATIONAL BUSINESS TRANSACTIONS	2	春	GIVENS Stephen	3・4	○	
		390323	PIL204-30e00	BUSINESS FUNDAMENTALS : ACCOUNTING AND CORPORATE FINANCE	1	3Q	GIVENS Stephen	2～4	○	
		390331	PIL201-30e00	INTRODUCTION TO US LAW I (CONSTITUTION)	2	春	GIVENS Stephen	2～4	○	隔年開講 (注4)
		390332	PIL202-30e00	INTRODUCTION TO US LAW II (CONSTITUTION)	2	休講		2～4	○	隔年開講 (注4)
		390340	PIL306-30e00	CONTRACTS	2	休講		2～4	○	隔年開講
		390350	PIL304-30e00	CORPORATIONS	2	春	GIVENS Stephen	2～4	○	隔年開講
		390360	PIL305-30e00	TORTS	2	休講		2～4	○	隔年開講
		390370	PIL307-30e00	PROPERTY	2	秋	GIVENS Stephen	2～4	○	隔年開講
		390390	PIL203-30e00	NEGOTIATION WORKSHOP	2	秋	GIVENS Stephen 森 下 哲 朗	2～4	○	同時担当
		366406	LAW302-30m00	COMPARATIVE LAW SEMINAR	2	休講		3・4		隔年開講［25名］ 1・2年次生履修不可 (注1) (E/日)
		333800	PIL303-30j00	アジア法	2	秋	＊森 口 聡	3・4		
		310201	ENL202-30j00	環境法入門	2	春	コーディネータ 越 智 敏 裕 北 村 喜 宣 桑 原 勇 進 堀 口 健 夫 梅 村 悠 筑 紫 圭 一	1		輪講［200名］ 地球環境法学科生優先 (注4)

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	341301	ENL204-30j00	環境法総論	2	秋	大　橋　真由美	1		(注4)
		310701	ENL203-30j00	環境法各論	2	春	北　村　喜　宣	2		(注4)
		341103	ENL206-30j00	環境訴訟法Ⅰ	2	休講		2		隔年開講 (注4)
		341104	ENL205-30j00	環境訴訟法Ⅱ	2	春	越　智　敏　裕	2		隔年開講 (注4)
		311102	ENL207-30j00	エネルギーと法	2	春	＊丸　山　真　弘	2		(注4)
		311001	ENL304-30j00	自治体環境法	2	秋	北　村　喜　宣	3・4		
		341501	ENL306-30j00	廃棄物・リサイクル法	2	休講		3・4		(注4)
		341400	ENL302-30j00	企業環境法	2	春	筑　紫　圭　一	3・4		
		311800	ENL301-30j00	企業環境マネジメント論	2	春	コーディネータ 筑　紫　圭　一 ＊稲見　浩之・他	3・4		輪講［150名］ 法学部3･4年次生優先
		310800	ENL303-30j00	自然保護法	2	春	桑　原　勇　進	3・4		
		341722	ENL310-30j00	まちづくりと法	2	休講		3・4		隔年開講
		341600	ENL201-30j00	比較環境法	2	秋	桑　原　勇　進	2		
		341720	ENL208-30j00	環境社会学	2	秋	＊藤　井　紘　司	2		
		341001	ENL307-30j00	国際環境法	2	春	堀　口　健　夫	3・4		
		310900	ENL308-30j00	ヨーロッパ環境法	2	休講		3・4		隔年開講
		311901	ENL311-30j00	アメリカ環境法	2	秋	筑　紫　圭　一	3・4		
		312200	ENL305-30j00	アジア環境法	2	秋	桑　原　勇　進	3・4		隔年開講
		312100	ENL312-30j00	地球温暖化と法	2	休講		3・4		隔年開講
		311700	CRL301-30j00	環境刑法	2	休講		3・4		隔年開講
		342904	PBL305-30j00	法律学特殊講義Ⅰ (立法過程の実務と理論)	2	春	＊茅　野　千江子	3・4		
		342914	CML301-30j00	法律学特殊講義Ⅱ (信託法)	2	春	＊杉　浦　宣　彦	3・4		
		342924	JUR301-30j00	法律学特殊講義Ⅲ (法思想史)	2	秋	奥　田　純一郎	3・4		
		342941	CML302-30j00	法律学特殊講義Ⅳ (金融商品取引法)	2	休講		3・4		
		345027	INL304-30j00	国際関係法特殊講義 (外交と国際法)	2	春	＊濱　本　幸　也	3・4		(注4)
		344808	POL302-30j00	国際関係特殊講義 (日中関係の歴史と展望)	2	秋	＊楊　　志　輝	3・4		［200名］ 法学部3･4年次生優先 (注4)
		311300	ENL309-30j00	環境法特殊講義 (環境訴訟の展開)	2	休講		3・4		輪講 隔年開講 ［200名］ 法学部3･4年次生優先 (注4)
		311427	ENL313-30j00	環境問題特殊講義 (企業活動と環境法コンプライアンス)	2	春	＊安　達　宏　之	3・4		隔年開講

(E/日) …教材＝英語／使用言語＝日本語

(注 1) 他学部生履修不可。

(注 2) 未履修者は，前年度と同じクラスの A を履修すること。

(注 3) 2014 年度以前の「憲法（統治機構）(4 単位)」未履修者は，「憲法（統治機構）(2 単位)」および「憲法訴訟（2 単位)」の 2 科目で充当すること。

(注 4) 科目名の変更にともなう重複不可の科目があるため，p.256～参照のこと。

(注 5)「現代日本政治論」を履修済みであることが望ましい。

海外短期研修科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	N99219	SAC201-30e00	海外短期研修 (西オーストラリア大学)	4	秋	国際関係法学科教員	1～3		(注1)(注2)(注3)

(注 1) 本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを終了し，上記研修に参加して所定の成果を修めた場合には，上記科目の単位が付与される。なお，上記科目は履修登録の必要はなく，学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

(注 2) 単位付与手続が翌年度におこなわれるため，2020 年 3 月卒業予定者はプログラムには参加することができるが，単位を取得することはできない。

(注 3) 短期研修にかかる参加資格，申込期間等詳細については，履修要覧（共通編）(p.53～54，p.158）を参照したうえで，グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

国際関係法学科

〔教育研究上の目的〕

法学・政治学を基礎とした国際関係の分析力とともに，国際舞台で不可欠な語学力や幅広い教養を身につけさせること

〔人材養成の目的〕

国連職員や外交官，その他一般企業において国際性ある職域をめざす者，国際的，渉外的な法律実務を考える者，さらに活発化する国際学術交流に貢献する研究者を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は，人権の普遍性及び各国主権の平等並びに地域多様性を尊重する国際社会の構築に向けて，次のような能力を修得した人材の養成を目的として，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 国際社会の諸問題に対して幅広い関心をもち，それらを考察するうえで必要な知識を自力で探査・獲得する能力
2. 国際社会の諸問題について法的及び政治学的思考力を基礎とした分析する能力
3. 世界における各地域の特殊性を理解し，異なる法文化及び政治文化を背景とした諸々の規範に適応する能力
4. 国際的な舞台で，最先端の法的及び政治学的知識を活用しながらみずからの考えを的確に伝達する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科は，ディプロマ・ポリシーに沿って，次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 法学及び政治学のリテラシーを身につけ，与えられた問題を法的及び政治学的に設定し考察するための基礎的な方法論を修得させる。
2. 国際社会の諸問題を考察するうえで足がかりとなる国内法及び国内政治の理論並びに国際関係法及び国際政治学の理論を体系的に学習させ，理解を深める。
3. 少人数の演習形式の授業の中で，身につけた理論と方法を国際社会の具体的な問題に応用し，その解決に向けた提言を模索する。
4. 各自の問題意識に基づいて設定した課題に係る研究の成果を，国際的な舞台で発信できる力を養成する。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

19年次生

全学共通科目
- 必　　修　2単位［体育2単位］
- 選択必修　4単位［キリスト教人間学］
- 選　　択　20単位（高学年向け教養科目2単位含む）

語 学 科 目　4単位［英語］必修

学 科 科 目
- 必　　修　25単位
- 選択必修　28単位（語学科目（選択必修）8単位を含む）
- 選　　択　44単位
- 合　　計　127単位

14～18年次生

全学共通科目
- 必　　修　2単位［体育2単位］
- 選択必修　4単位［キリスト教人間学］
- 選　　択　20単位（高学年向け教養科目2単位含む）

語 学 科 目　4単位［英語］必修

学 科 科 目
- 必　　修　27単位
- 選択必修　28単位（語学科目（選択必修）8単位を含む）
- 選　　択　42単位
- 合　　計　127単位

13年次生

全学共通科目
- 必　　修　10単位［体育2単位，外国語科目8単位］
- 選択必修　4単位［キリスト教人間学］
- 選　　択　16単位

学 科 科 目
- 必　　修　36単位［学科科目としての外国語8単位を含む］
- 選択必修　20単位
- 選　　択　42単位
- 合　　計　128単位

2. 標準配当表

19年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	＊語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修［英語］（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION2	2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（97単位）	選択必修語学科目（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）							8
	必修（25単位）	法学入門	1	憲法（統治機構）	2			必修演習Ⅰ（注2）	2
		導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2			必修演習Ⅱ（注2）	2
		英語導入演習	1	債権法各論Ⅱ	2				
		憲法（基本的人権）	4	国際法総論	4				
		民法総則Ⅰ	2						
		民法総則Ⅱ	2						
	選択必修（20単位）	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
	選択（44単位）	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群（選択演習など）		学科科目C群	

（注 1）学科毎の指定言語および語学学科の履修方法については，履修要覧（共通編）（p.175～）を参照。
（注 2）2022 年度より開講予定。

15～18年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	＊学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる（注2） ＊語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目			2

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修［英語］（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION2	2						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（97単位）	選択必修語学科目（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）							8
	必修（27単位）	法学入門	1	憲法（統治機構）	2			必修演習Ⅲ	3
		導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2			必修演習Ⅳ	3
		英語導入演習	1	債権法各論Ⅱ	2				
		憲法（基本的人権）	4	国際法総論	4				
		民法総則Ⅰ	2						
		民法総則Ⅱ	2						
	選択必修（20単位）	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
	選択（42単位）	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 （選択演習など）		学科科目C群	

（注 1）学科毎の指定言語および語学学科の履修方法については，履修要覧（共通編）（p.175～）を参照。
（注 2）18 年次生は学全科目はなし。

14年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	＊学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ＊語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目		2	

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修［英語］（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION1 ACADEMIC COMMUNICATION2	2 2						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（97単位）	語学科目選択必修（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）							8
	必修（27単位）	法学入門 導入演習 英語導入演習 憲法（基本的人権） 民法総則Ⅰ 民法総則Ⅱ	1 1 1 4 2 2	憲法（統治機構） 債権法各論Ⅰ 債権法各論Ⅱ 国際法総論	2 2 2 4			必修演習（注2）	6
	選択必修（20単位）	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
	選択（42単位）	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 （選択演習など）		学科科目C群	

（注 1）学科毎の指定言語および語学学科の履修方法については，履修要覧（共通編）（p.175～）を参照。
（注 2）「必修演習（6 単位）」は，2015 年度以降の「必修演習Ⅲ（3 単位）」「必修演習Ⅳ（3 単位）」で充当すること。

13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3・4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2				
	外国語科目必修（8単位）	英語・ドイツ語・フランス語よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4		
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4				
	選択（16単位）						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（98単位）	必修（36単位）	法学入門 導入演習 憲法（基本的人権） 民法総則Ⅰ 民法総則Ⅱ	1 1 4 2 2	憲法（統治機構）（注1） 債権法各論Ⅰ 債権法各論Ⅱ 国際法総論	4 2 2 4			必修演習（注2）	6
		学科科目としての外国語 （英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学共通科目としての外国語で履修するものを除く同一外国語）	4	学科科目としての外国語 （左記のものから選んだ同一外国語）	4				
	選択必修（20単位）	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
	選択（42単位）	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 （選択演習など）		学科科目C群	

（注1）2014年度以前の「憲法（統治機構）（4単位）」未履修者は，2015年度以降の「憲法（統治機構）（2単位）」および「憲法訴訟（2単位）」の2科目で充当すること。

（注2）「必修演習（6単位）」は，2015年度以降の「必修演習Ⅲ（3単位）」「必修演習Ⅳ（3単位）」で充当すること。

3. 履修上の注意

①履修にあたっては，あらかじめp.254以降の3学科共通の頁を必ず読むこと。

②「演習」については，p.260～を参照すること。

③選択必修科目については，卒業に必要な20単位以上修得した場合には，その単位数を超えた科目は選択科目として認められる。

④開講科目担当表に記載されていない他学部・他学科の学科科目を履修しても，卒業に必要な単位としては認められない。

⑤科目のナンバリング
開講科目担当表に記載されたナンバリングは分野等を示すものである。ナンバリングについては，p.257 を参照すること。

4. コースAQUILAについて（14年次生以降対象）

①2014年次生以降の国際関係法学科生は，コースAQUILAに登録することができる。コースAQUILAの登録をおこなった場合は，下記の科目群（以下では，「コースAQUILA科目」という）から10単位以上履修する必要があり，そのうち10単位分の平均GPAが3.0以上であればコースAQUILAの修了認定証が授与される。なお，コースAQUILA科目から12単位以上取得した場合の平均GPAは，成績の良い10単位分から算出する。**ただし，コース登録時より前に履修した単位は，コース認定対象科目としては認められない**（卒業単位としては認められる）。また，**下記の科目は，コースAQUILA科目としては1年次秋学期以降に履修すること**（1年次春学期に履修してもコース修了認定の対象とはならない）。

コース認定対象科目群	※隔年開講科目
LEGAL WRITING LAW AND SOCIETY INTRODUCTION TO US LAW （CONSTITUTION） Ⅰ・Ⅱ※ JAPANESE LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES Ⅰ・Ⅱ※ NEGOTIATION WORKSHOP CONTRACTS※ CORPORATIONS※ TORTS※ PROPERTY※ INTERNATIONAL BUSINESS TRANSACTIONS RETHINKING INTELLECTUAL PROPERTY POLICIES※ HUMAN SECURITY AND DEVELOPMENT INTERNATIONAL POLITICAL ECONOMY JAPANESE POLITICS IN GLOBAL PERSPECTIVES INTERNATIONAL INSTITUTIONS AND WORLD ORDER BUSINESS FUNDAMENTALS : ACCOUNTING AND CORPORATE FINANCE INTERNATIONAL LAW SEMINAR Ⅰ （HUMAN RIGHTS） （E/日）※ INTERNATIONAL LAW SEMINAR Ⅱ （HUMANITARIAN LAW）（E/日）※ GLOBAL ECONOMY AND LAW SEMINAR（E/日）※ COMPARATIVE LAW SEMINAR（E/日） PRIVATE INTERNATIONAL LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES Ⅰ・Ⅱ COMPARATIVE POLITICS	
・（E/日）とは，（English／日本語）つまり教材はすべて英語，授業中の使用言語は日本語の授業を意味する。それ以外の科目は，教材も授業中の使用言語も英語。 ・コース AQUILA 科目の受講にあたっては，TOEFL（PBT）:530，TOEFL（iBT）:71 相当の英語力があることが望ましい。 ・SEMINAR は原則として定員 30 名とする。定員超過の場合は，コース AQUILA 登録者を優先する。	

②コース登録に関しては，1年次には，秋学期に登録用紙をLoyolaに掲載するので，各自プリントアウトして提出すること。今年度のコース登録期間は10月を予定している。2年次生以上は，4月に登録期間を設ける。

③コースAQUILA登録生は修了認定時までに指定された「演習（6単位）」（2019年度以降入学者は4単位）を履修しなければならない（必修，選択は問わない）。当該「演習」の詳細については秋学期に開催の演習説明会で説明するが，原則として「国際法」「国際私法」「国際取引法」「国際経済法」「西洋法制史」「国際政治学」「国際環境法」「AMRERICAN LAW AND POLITICS」のそれはすべて対象となる。なお，p.260も参照のこと。

④コースAQUILAの修了認定証は，2016年度末以降，各学期末に授与する。修了見込者が所定用紙を法学部事務室に提出すると，成績が確定した段階で修了要件を満たしているか確認される。コース修了認定は，もっとも早いケースで3年次終了時となる。

5. 開講科目担当表

語学科目（選択必修科目）・・・14年次生以降　　8単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修			英語以外の同一言語	8			1〜4		履修については共通編p.175〜を参照

学科科目A群（必修科目）・・・19年次生　　25単位
14〜18年次生　　27単位
13年次生　　36単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	学科科目A群	330009	LAW102-30j00	法学入門	1	1Q	佐藤岩昭	1		(注1)
		330010	LAW101-30j00	導入演習【国関1クラスA】	1	春	駒田泰土	1		(注1) (注2)
		330010	LAW101-30j00	導入演習【国関1クラスB】	1	春	駒田泰土	1		(注1) (注2)
		330010	LAW101-30j00	導入演習【国関2クラスA】	1	春	江藤淳一	1		(注1) (注2)
		330010	LAW101-30j00	導入演習【国関2クラスB】	1	春	江藤淳一	1		(注1) (注2)
		330011	LAW103-30m00	英語導入演習【国関Aクラス(E/E)】	1	秋	GIVENS Stephen	1	○	(注1) (注2)
		330011	LAW103-30m00	英語導入演習【国関Bクラス(E/日)】	1	秋	GIVENS Stephen	1		(注1) (注2) (E/日)
		330011	LAW103-30m00	英語導入演習【国関Cクラス(E/日)】	1	秋	江藤祥平	1		(注1) (注2) (E/日)
		330011	LAW103-30m00	英語導入演習【国関Dクラス(E/日)】	1	秋	江藤祥平	1		(注1) (注2) (E/日)
		330140	PBL201-30j00	憲法（基本的人権）	4	秋	江藤祥平	1		
		330161	PBL204-30j00	憲法（統治機構）	2	秋	江藤祥平	2		(注3)
		330007	CVL205-30j00	民法総則Ⅰ【国関･環境】(自然人，物，法律行為)	2	春	伊藤栄寿	1		法律学科生履修不可
		330008	CVL206-30j00	民法総則Ⅱ【国関･環境】(代理，法人，期間，時効)	2	秋	伊藤栄寿	1		法律学科生履修不可
		330313	CVL201-30j00	債権法各論Ⅰ（契約）	2	春	伊藤栄寿	2		1年次生履修不可 経済学部「民法C」と合併科目
		330314	CVL207-30j00	債権法各論Ⅱ(事務管理，不当利得，不法行為)	2	秋	奥冨晃	2		1年次生履修不可 経済学部「民法D」と合併科目
		332910	INL201-30j00	国際法総論	4	春	兼原敦子	2		
		347003	LAW401-30j00	必修演習Ⅲ	3	春	各教員	4･(3)		(注1) (注4) 演習欄p.260および履修上の注意を参照
		347004	LAW404-30j00	必修演習Ⅳ	3	秋	各教員	4･(3)		(注1) (注4) 演習欄p.260および履修上の注意を参照
				学科科目としての外国語	8			1・2		13年次生以前対象

学科科目B群（選択必修科目）・・・　　20単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	333000	JUR302-30j00	法哲学	4	春	奥田純一郎	3・4		
		336311	INL202-30j00	国際法各論	2	秋	兼原敦子	2		
		336405	INL301-30j00	国際紛争処理法	2	秋	江藤淳一	3・4		
		336203	PIL302-30j00	国際私法	2	春	出口耕自	3・4		(注4)

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	333308	PIL309-30e00	PRIVATE INTERNATIONAL LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES Ⅰ	1	1Q	出口耕自	3・4	○	(注1) A
		333309	PIL310-30e00	PRIVATE INTERNATIONAL LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES Ⅱ	1	2Q	出口耕自	3・4	○	(注1) A
		361600	PIL301-30j00	国際取引法	4	春	森下哲朗	3・4		
		333411	JUR306-30j00	英米法Ⅰa	1	1Q	岩田太	3・4		
		333412	JUR305-30j00	英米法Ⅰb	1	2Q	岩田太	3・4		
		333413	JUR312-30j00	英米法Ⅱa	1	1Q	岩田太	3・4		
		333414	JUR307-30j00	英米法Ⅱb	1	2Q	岩田太	3・4		
		333513	JUR309-30j00	ドイツ法Ⅰa	1	2Q	松本尚子	3・4		(注4)
		333514	JUR310-30j00	ドイツ法Ⅰb	1	2Q	松本尚子	3・4		(注4)
		333512	JUR304-30j00	ドイツ法Ⅱ	2	秋	松本尚子	3・4		(注4)
		333611	JUR311-30j00	フランス法Ⅰ	2	春	＊小林真紀	3・4		隔年開講
		333612	JUR308-30j00	フランス法Ⅱ	2	秋	＊小林真紀	3・4		隔年開講 「フランス法Ⅰ」を修得済みであること
		336602	JUR202-30j00	比較法Ⅰ	2	休講		2		隔年開講（注4）
		336603	JUR201-30j00	比較法Ⅱ	2	休講		2		隔年開講（注4）
		339402	PBL304-30j00	比較憲法	2	休講		3・4		
		366406	LAW302-30m00	COMPARATIVE LAW SEMINAR	2	休講		3・4		隔年開講［25名］ 1･2年次生履修不可 (注1)（E/日） A
		336505	INL305-30j00	ＥＵ法	2	秋	＊青柳由香	3・4		隔年開講（注4）
		341001	ENL307-30j00	国際環境法	2	春	堀口健夫	3・4		
		340100	INL302-30j00	国際経済法	4	春	川瀬剛志	3・4		1･2年次生履修不可
		335811	SCL302-30j00	知的財産権法Ⅰ	4	春	駒田泰土	3・4		隔年開講（注4）
		335813	SCL303-30j00	知的財産権法Ⅱ	2	休講		3・4		隔年開講（注4）
		333304	SCL304-30e00	RETHINKING INTELLECTUAL PROPERTY POLICIES	2	休講		3・4	○	隔年開講（注1） A
		390305	LAW202-30e00	LEGAL WRITING	2	秋	コーディネータ 森下哲朗 ＊HOWITT Peter	1～4	○	輪講 A
		390304	LAW203-30e00	LAW AND SOCIETY	2	春	コーディネータ GIVENS Stephen ＊MEHTA Nirav	2～4	○	輪講 A (注4)
		390310	INL306-30m00	INTERNATIONAL LAW SEMINAR Ⅰ (HUMAN RIGHTS)	2	秋	江藤淳一	3・4		隔年開講［30名］ コースAQUILA登録者優先 (注1)（E/日） A
		390311	INL307-30m00	INTERNATIONAL LAW SEMINAR Ⅱ (HUMANITARIAN LAW)	2	休講		3・4		隔年開講［30名］ コースAQUILA登録者優先 (注1)（E/日） A
		333307	POL308-30e00	INTERNATIONAL INSTITUTIONS AND WORLD ORDER	2	秋	岡部みどり	3・4	○	A
		338001	POL202-30j00	国際政治学	4	春	岡部みどり	2		
		333181	POL201-30j00	政治学	4	春	加藤浩三	2		
		337502	POL204-30j00	現代日本政治論	2	春	三浦まり	2		
		337503	POL304-30e00	JAPANESE POLITICS IN GLOBAL PERSPECTIVES	2	秋	三浦まり	3・4	○	(注5) A
		390331	PIL201-30e00	INTRODUCTION TO US LAW Ⅰ (CONSTITUTION)	2	春	GIVENS Stephen	2～4	○	隔年開講 (注4) A

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	390332	PIL202-30e00	INTRODUCTION TO US LAW Ⅱ (CONSTITUTION)	2	休講		2～4	○	隔年開講 (注4) A
		390340	PIL306-30e00	CONTRACTS	2	休講		2～4	○	隔年開講 A
		390350	PIL304-30e00	CORPORATIONS	2	春	GIVENS Stephen	2～4	○	隔年開講 A
		390360	PIL305-30e00	TORTS	2	休講		2～4	○	隔年開講 A
		390370	PIL307-30e00	PROPERTY	2	秋	GIVENS Stephen	2～4	○	隔年開講 A
		366405	LAW303-30m00	GLOBAL ECONOMY AND LAW SEMINAR	2	秋	和　仁　亮　裕	3・4		隔年開講［25名］ 1･2年次生履修不可 (注1) (E/日) A

学科科目C群（選択科目）・・・19年次生　　44単位
13～18年次生　　42単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	330013	LAW205-30j00	基礎演習	2	秋	巻　美矢紀	2		[20名]
		330013	LAW205-30j00	基礎演習	2	秋	伊藤栄寿	2		[20名]
		330013	LAW205-30j00	基礎演習	2	秋	照沼亮介	2		[20名]
		330013	LAW205-30j00	基礎演習	2	秋	楠　茂樹	2		[20名]
		330013	LAW205-30j00	基礎演習	2	秋	コーディネータ 森下哲朗	2		[20名]
		347001	LAW402-30j00	選択演習Ⅰ	3	春	各教員	3・4		(注1) (注4) 演習欄p.260および 履修上の注意を参照
		347002	LAW403-30j00	選択演習Ⅱ	3	秋	各教員	3・4		(注1) (注4) 演習欄p.260および 履修上の注意を参照
		347005	LAW405-30j00	選択演習A	2	春	各教員	3・4		
		347006	LAW406-30j00	選択演習B	2	秋	各教員	3・4		
		333900	LAW105-30j00	法解釈基礎	2	秋	佐藤結美	1		
		330012	LAW104-30j00	現代社会と法律実務	1	2Q	コーディネータ 森下哲朗 岩崎政孝 対木和夫 三好幹夫 和仁亮裕 西尾健太郎	1		輪講 (注1)
		337011	JUR303-30j00	西洋法制史	2	春	松本尚子	3・4		
		337101	CRL303-30j00	法医学	2	春	＊黒崎久仁彦	3・4		[200名] 法学部3･4年次生優先
		337102	LAW301-30j00	医療と法	2	秋	コーディネータ 佐藤結美 江藤祥平 奥田純一郎 伊藤栄寿	3・4		輪講 [250名] 法学部3・4年次生, 看護学科生優
		330171	PBL306-30j00	憲法訴訟	2	秋	巻　美矢紀	3・4		(注3)
		332010	PBL202-30j00	行政法総論	4	春	小幡純子	2		
		335202	PBL301-30j00	租税法	2	休講		3・4		隔年開講
		335250	PBL302-30j00	地方自治法	2	春	＊板垣勝彦	3・4		隔年開講
		332801	SCL306-30j00	労働法Ⅰ	2	1Q	富永晃一	3・4		
		332802	SCL307-30j00	労働法Ⅱ	2	2Q	富永晃一	3・4		
		336021	SCL305-30j00	社会保障法Ⅰ	2	春	＊太田匡彦	3・4		(注4)
		336022	SCL308-30j00	社会保障法Ⅱ	2	秋	＊太田匡彦	3・4		(注4)
		335110	PBL203-30j00	行政救済法	4	秋	大橋真由美	2		
		311200	CVL303-30j00	消費者法	2	春	大塚智見	3・4		隔年開講 1･2年次生履修不可
		332405	CML303-30j00	会社法Ⅰ	4	春	甘利公人	3・4		
		332406	CML304-30j00	会社法Ⅱ	4	秋	伊藤雄司	3・4		
		356104	CML308-30j00	手形・小切手法	2	春	松井智予	3・4		経済学部「商法Ⅱ」と合併科目
		335305	CML305-30j00	商取引法	2	秋	松井智予	3・4		
		335401	CML306-30j00	保険法	2	秋	甘利公人	3・4		
		335503	CML307-30j00	海商法	2	春	梅村　悠	3・4		

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	332133	CVL204-30j00	物権法	2	春	奥冨　晃	2		1年次生履修不可
		332102	CVL203-30j00	担保物権法	2	秋	小山泰史	2		1年次生履修不可
		330334	CVL202-30j00	債権法総論	4	春	佐藤岩昭	2		1年次生履修不可
		332503	CPL302-30j00	民事訴訟法Ⅰ	4	春	安西明子	3・4		
		335604	CPL303-30j00	民事訴訟法Ⅱ	2	秋	田頭章一	3・4		
		332203	CVL301-30j00	親族法	2	春	羽生香織	3・4		1･2年次生履修不可
		332303	CVL302-30j00	相続法	2	春	羽生香織	3・4		1･2年次生履修不可
		335627	CPL301-30j00	民事執行・保全法	2	秋	安西明子	3・4		
		336910	CPL304-30j00	倒産処理法	2	春	田頭章一	3・4		
		330501	CRL201-30j00	刑法総論	4	春	伊藤　渉	2		
		332680	CRL202-30j00	刑法各論	4	秋	照沼亮介	2		
		332703	CRL302-30j00	刑事訴訟法	4	春	長沼範良	3・4		
		335703	CRL203-30j00	刑事学・刑事政策	2	秋	＊金　光旭	2・3		
		333520	CRL304-30j00	経済刑法	2	秋	＊足立友子	3・4		隔年開講
		339102	SCL301-30j00	経済法	4	春	楠　茂樹	3・4		
		340601	PBL303-30j00	国際租税法	2	春	＊浅妻章如	3・4		隔年開講
		333800	PIL303-30j00	アジア法	2	秋	＊森口　聡	3・4		
		345015	INL303-30j00	国際組織法	2	休講		3・4		隔年開講（注4）
		390303	LAW204-30e00	JAPANESE LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES Ⅰ	1	3Q	コーディネータ 森下哲朗 長沼範良 未　定 江藤祥平	2～4	○	秋学期前半 輪講　隔年開講 （注4） A
		390383	LAW201-30e00	JAPANESE LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES Ⅱ	2	春	岩田　太	2～4	○	隔年開講 （注1）（注4） A
		361110	PIL308-30e00	INTERNATIONAL BUSINESS TRANSACTIONS	2	春	GIVENS Stephen	3・4	○	A
		390323	PIL204-30e00	BUSINESS FUNDAMENTALS ： ACCOUNTING AND CORPORATE FINANCE	1	3Q	GIVENS Stephen	2～4	○	秋学期前半 A
		390390	PIL203-30e00	NEGOTIATION WORKSHOP	2	秋	GIVENS Stephen 森下哲朗	2～4	○	同時担当 A
		333303	POL203-30j00	比較政治論	2	春	＊網谷龍介	3・4		
		333306	POL305-30e00	COMPARATIVE POLITICS	2	春	＊MASLOW Sebastian	3・4	○	A
		337501	POL303-30j00	現代行政学	2	秋	三浦まり	3・4		（注4）
		310402	POL301-30j00	規制と政治	2	春	＊青木一益	3・4		
		310201	ENL202-30j00	環境法入門	2	春	コーディネータ 越智敏裕 北村喜宣 桑原勇進 堀口健夫 梅村　悠 筑紫圭一	1		輪講［200名］ 地球環境法学科生優先 （注4）
		341301	ENL204-30j00	環境法総論	2	秋	大橋真由美	1		13年次生以前は選択必修科目 （注4）
		310701	ENL203-30j00	環境法各論	2	春	北村喜宣	2		（注4）
		341103	ENL206-30j00	環境訴訟法Ⅰ	2	休講		2		隔年開講（注4）
		341104	ENL205-30j00	環境訴訟法Ⅱ	2	春	越智敏裕	2		隔年開講（注4）
		311102	ENL207-30j00	エネルギーと法	2	春	＊丸山真弘	2		（注4）
		311001	ENL304-30j00	自治体環境法	2	秋	北村喜宣	3・4		
		341501	ENL306-30j00	廃棄物・リサイクル法	2	休講		3・4		（注4）
		341400	ENL302-30j00	企業環境法	2	春	筑紫圭一	3・4		

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	311800	ENL301-30j00	企業環境マネジメント論	2	春	コーディネータ 筑　紫　圭　一 ＊稲見　浩之・他	3・4		輪講［150名］ 法学部3･4年次生優先
		310800	ENL303-30j00	自然保護法	2	春	桑　原　勇　進	3・4		
		341722	ENL310-30j00	まちづくりと法	2	休講		3・4		隔年開講
		341600	ENL201-30j00	比較環境法	2	秋	桑　原　勇　進	2		
		341720	ENL208-30j00	環境社会学	2	秋	＊藤　井　紘　司	2		
		310900	ENL308-30j00	ヨーロッパ環境法	2	休講		3・4		隔年開講
		311901	ENL311-30j00	アメリカ環境法	2	秋	筑　紫　圭　一	3・4		
		312200	ENL305-30j00	アジア環境法	2	秋	桑　原　勇　進	3・4		隔年開講
		312100	ENL312-30j00	地球温暖化と法	2	休講		3・4		隔年開講
		311700	CRL301-30j00	環境刑法	2	休講		3・4		隔年開講
		342904	PBL305-30j00	法律学特殊講義Ⅰ (立法過程の実務と理論)	2	春	＊茅　野　千江子	3・4		
		342914	CML301-30j00	法律学特殊講義Ⅱ (信託法)	2	春	＊杉　浦　宣　彦	3・4		
		342924	JUR301-30j00	法律学特殊講義Ⅲ (法思想史)	2	秋	奥　田　純一郎	3・4		
		342941	CML302-30j00	法律学特殊講義Ⅳ (金融商品取引法)	2	休講		3・4		
		345027	INL304-30j00	国際関係法特殊講義 (外交と国際法)	2	春	＊濱　本　幸　也	3・4		(注4)
		338010	POL307-30e00	INTERNATIONAL POLITICAL ECONOMY	2	春	＊杉之原　真　子	3・4	○	A
		390400	POL306-30e00	HUMAN SECURITY AND DEVELOPMENT	2	秋	＊IONESCU Magdalena	3・4	○	
		344808	POL302-30j00	国際関係特殊講義 (日中関係の歴史と展望)	2	秋	＊楊　　志　輝	3・4		［200名］ 法学部3･4年次生優先 (注4)
		311300	ENL309-30j00	環境法特殊講義 (環境訴訟の展開)	2	休講		3・4		輪講 隔年開講［200名］ 法学部3･4年次生優先 (注4)
		311427	ENL313-30j00	環境問題特殊講義 (企業活動と環境法コンプライアンス)	2	春	＊安　達　宏　之	3・4		隔年開講

A … コース AQUILA 認定対象科目

(E/日) … 教材＝英語／使用言語＝日本語

(注 1) 他学部生履修不可。

(注 2) 未履修者は，前年度と同じクラスの A を履修すること。

(注 3) 14 年度以前の「憲法（統治機構）(4 単位)」未履修者は，「憲法（統治機構）(2 単位)」および「憲法訴訟（2 単位)」の 2 科目で充当すること。

(注 4) 科目名の変更にともなう重複不可の科目があるため，p.256～参照のこと。

(注 5)「現代日本政治論」を履修済みであることが望ましい。

海外短期研修科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	N99219	SAC201-30e00	海外短期研修 (西オーストラリア大学)	4	**秋**	国際関係法学科教員	1～3		(注1)(注2)(注3)

(注 1) 本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを終了し，上記研修に参加して所定の成果を修めた場合には，上記科目の単位が付与される。なお，上記科目は履修登録の必要はなく，学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

(注 2) 単位付与手続が翌年度におこなわれるため，2020 年 3 月卒業予定者はプログラムには参加することができるが，単位を取得することはできない。

(注 3) 短期研修にかかる参加資格，申込期間等詳細については，履修要覧（共通編）(p.53～54，p.158）を参照したうえでグローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

地球環境法学科

〔教育研究上の目的〕

環境問題にかかわる世界と日本の法システムに関する素養を身につけ，環境問題を法的観点から総合的・多角的に検討する能力を養うこと

〔人材養成の目的〕

環境法研究者，企業活動に係る環境法のエキスパート，環境法の知見を有する実務家や環境ＮＧＯで活躍しうる人材，環境法の専門家として母国で活躍できる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は，地球環境に配慮した持続可能な社会の実現に向けて，次のような資質・能力を修得した人材の養成を目的として，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 法的な観点から環境問題を検討するため，日本の法制度に関する基本的な素養と問題解決のための思考枠組を修得し，現実の環境問題にそれを応用する能力
2. 個別の環境問題について発展しつつある日本の法制度の特徴を理解し，それぞれの問題領域の特殊性もふまえながら，適切な問題解決のあり方について考える能力
3. 環境問題に関する外国や国際社会の法制度を学び，よりグローバルな視野から問題を考える能力
4. 法学に限定されない学際的な視野から，環境問題の解決に資する今後の政策のあり方を考える能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科は，ディプロマ・ポリシーに沿って，次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 日本法に対する素養や思考枠組を養うため，憲法，民法といった法律基本科目について，特に基本的な講義を必修科目として提供するとともに，学生のニーズに応じて選択可能な講義を幅広く配置する。
2. 法学の知見や思考枠組を様々な環境問題に応用して考える力を養うため，日本の環境法に関わる基本的な講義を必修科目として提供するとともに，個別の環境法制度に関わる講義等を選択必修科目・選択科目として配置する。
3. 国際的な視野から発展的に問題を考える力を養うため，外国や国際社会における環境法等に関わる講義を選択必修科目・選択科目として配置する。
4. 適切な環境法政策のあり方をさらに学際的に考えるための視点を養うため，政治学，社会学等の隣接科目に関わる講義を，選択必修科目・選択科目として配置する。
5. 関連科目の理解を深めると同時に，討論・論述等の能力の向上を図り，現実の問題解決に資する思考力と発信力を養うため，1年次の導入的な科目として，また4年次の必修科目（3年次も履修可）として，少人数の演習を配置する。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

19年次生

全学共通科目
　必　　修　2単位［体育2単位］
　選択必修　4単位［キリスト教人間学］
　選　　択　20単位（高学年向け教養科目2単位含む）

語 学 科 目　4単位［英語］必修

学 科 科 目
　必　　修　26単位
　選択必修　28単位（語学科目（選択必修）8単位を含む）
　選　　択　42単位
　合　　計　126単位

14～18年次生

全学共通科目
　必　　修　2単位［体育2単位］
　選択必修　4単位［キリスト教人間学］
　選　　択　20単位（高学年向け教養科目2単位含む）

語 学 科 目　4単位［英語］必修

学 科 科 目
　必　　修　28単位
　選択必修　28単位（語学科目（選択必修）8単位を含む）
　選　　択　40単位
　合　　計　126単位

12～13年次生

全学共通科目
　必　　修　10単位［体育2単位，外国語科目8単位］
　選択必修　4単位［キリスト教人間学］
　選　　択　16単位

学 科 科 目
　必　　修　36単位［学科科目としての外国語8単位を含む］
　選択必修　20単位
　選　　択　42単位
　合　　計　128単位

2. 標準配当表

19年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	＊語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修［英語］（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION2	2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（96単位）	選択必修語学科目（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）							8
	必修（26単位）	法学入門	1	憲法（統治機構）	2			必修演習Ⅰ（注2）	2
		導入演習	1	行政法総論	4			必修演習Ⅱ（注2）	2
		憲法（基本的人権）	4	環境法各論	2				
		民法総則Ⅰ	2						
		民法総則Ⅱ	2						
		環境法入門	2						
		環境法総論	2						
	選択必修（20単位）	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
	選択（42単位）	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群（選択演習など）		学科科目C群	

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）（p.175～）を参照。
（注 2）2022 年度より開講予定。

15～18年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	＊学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる（注2） ＊語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目		2	

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修［英語］（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION2	2						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（96単位）	選択必修（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）							8
	必修（28単位）	法学入門 導入演習 憲法（基本的人権） 民法総則Ⅰ 民法総則Ⅱ 環境法入門 環境法総論	1 1 4 2 2 2 2	憲法（統治機構） 行政法総論 環境法各論	2 4 2			必修演習Ⅲ 必修演習Ⅳ	3 3
	選択必修（20単位）	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
	選択（40単位）	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 （選択演習など）		学科科目C群	

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）（p.175～）を参照。
（注 2）18 年次生は学全科目はなし。

14年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	＊学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ＊語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目			2

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修[英語]（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION2	2						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（96単位）	選択必修（8単位）語学科目	英語以外の指定された同一言語（注1）							8
	必修（28単位）	法学入門 導入演習 憲法（基本的人権） 民法総則Ⅰ 民法総則Ⅱ 環境法入門 環境法総論	1 1 4 2 2 2 2	憲法（統治機構） 行政法総論 環境法各論	2 4 2			必修演習（注2）	6
	選択必修（20単位）	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
	選択（40単位）	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 （選択演習など）		学科科目C群	

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）（p.175～）を参照。
（注 2）「必修演習（6 単位）」は，2015 年度以降の「必修演習Ⅲ（3 単位）」「必修演習Ⅳ（3 単位）」で充当すること。

13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3・4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2				
	外国語科目必修（8単位）	英語・ドイツ語・フランス語よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4		
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4				
	選択（16単位）						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（98単位）	必修（36単位）	法学入門 導入演習 憲法（基本的人権） 民法総則Ⅰ 民法総則Ⅱ 環境と法（注1） 環境公法（注2）	1 1 4 2 2 2 2	憲法（統治機構）（注3） 債権法各論Ⅰ 債権法各論Ⅱ	4 2 2			必修演習（注4）	6
		学科科目としての外国語 （英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学共通科目としての外国語で履修するものを除く同一外国語）	4	学科科目としての外国語 （左記のものから選んだ同一外国語）	4				
	選択必修（20単位）	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
	選択（42単位）	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 （選択演習など）		学科科目C群	

（注1）2014年度より「環境と法」は「環境法入門」に科目名変更。
（注2）2014年度より「環境公法」は「環境法総論」に科目名変更。
（注3）2014年度以前の「憲法（統治機構）（4単位）」未履修者は，2015年度以降の「憲法（統治機構）（2単位）」および「憲法訴訟（2単位）」の2科目で充当すること。
（注4）「必修演習（6単位）」は，2015年度以降の「必修演習Ⅲ（3単位）」「必修演習Ⅳ（3単位）」で充当すること。

12年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3・4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2				
	外国語科目必修（8単位）	英語・ドイツ語・フランス語よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4		
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4				
	選択（16単位）						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（98単位）	必修（36単位）	法学入門 導入演習 憲法（基本的人権） 民法総則Ⅰ 民法総則Ⅱ	1 1 4 2 2	憲法（統治機構）（注１） 債権法各論Ⅰ 債権法各論Ⅱ 環境と法（注2） 環境公法（注3）	4 2 2 2 2			必修演習（注4）	6
		学科科目としての外国語 （英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学共通科目としての外国語で履修するものを除く同一外国語）	4	学科科目としての外国語 （左記のものから選んだ同一外国語）	4				
	選択必修（20単位）	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
	選択（42単位）	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 （選択演習など）		学科科目C群	

（注 1）2014 年度以前の「憲法（統治機構）（4 単位）」未履修者は，2015 年度以降の「憲法（統治機構）（2 単位）」および「憲法訴訟（2 単位）」の 2 科目で充当すること。

（注 2）2014 年度より「環境と法」は「環境法入門」に科目名変更。

（注 3）2014 年度より「環境公法」は「環境法総論」に科目名変更。

（注 4）「必修演習（6 単位）」は，2015 年度以降の「必修演習Ⅲ（3 単位）」「必修演習Ⅳ（3 単位）」で充当すること。

3. 履修上の注意

①履修にあたっては，あらかじめp.254以降の3学科共通の頁を必ず読むこと。

②「演習」については，p.260～を参照すること。

③選択必修科目については，卒業に必要な20単位以上修得した場合には，その単位数を超えた科目は選択科目として認められる。

④開講科目担当表に記載されていない他学部・他学科の学科科目を履修しても，卒業に必要な単位としては認められない。

⑤科目のナンバリング
開講科目担当表に記載されたナンバリングは分野等を示すものである。ナンバリングについては，p.257 を参照すること。

4. 地球環境法特修コース認定について

①次のイ）およびロ）の条件を満たす者は，環境法関係の演習（「選択演習Ⅰ」「選択演習Ⅱ」または「必修演習Ⅲ」「必修演習Ⅳ」）の履修登録をしたうえで，特修コース修了認定の申請をおこない，その認定を受けることができる。また，すでに上記の「演習」を修得している者も認定を受けることができる。
イ）２年次までの必修科目をすべて単位取得し，かつ，「環境法入門」「環境法総論」「環境法各論」の取得単位の平均 GPA が 3.0 以上であること
ロ）下記の環境法関係科目を 14 単位以上取得し，かつ，その取得単位の平均 GPA が 3.0 以上であること

②法学部他学科生であっても，次のイ）およびロ）の条件を満たす者は，環境法関係の演習（「選択演習Ⅰ」，「選択演習Ⅱ」，「必修演習Ⅲ」，「必修演習Ⅳ」）のいずれかの履修登録をしたうえで特修コース修了認定の申請をおこない，その認定を受けることができる（2019 年度以降の入学者については，3 年次以降に履修対象となる演習科目をもって充当する）。
イ）当該学科の「必修演習」を除く必修科目をすべて単位取得していること
ロ）「環境法入門」「環境法総論」「環境法各論」および下記の環境法関係科目を 14 単位以上取得し，かつ，その取得単位の平均 GPA が 3.0 以上であること

≪環境法関係科目≫（すべて2単位）

環境訴訟法Ⅰ・Ⅱ	エネルギーと法	自治体環境法	廃棄物・リサイクル法
企業環境法	自然保護法	まちづくりと法	比較環境法
環境社会学	国際環境法	ヨーロッパ環境法	アメリカ環境法
アジア環境法	地球温暖化と法	環境刑法	企業環境マネジメント論
環境法特殊講義	環境問題特殊講義		

③上記①・②の手続については，所定の申請書（法学部事務室で配布）に記入のうえ，「演習」担当教員を通じて地球環境法学科長に申請する。

5. 開講科目担当表

語学科目（選択必修科目）・・・14年次生以降　　8単位

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修			英語以外の同一言語	8			1～4		履修については共通編p.175～を参照

学科科目A群（必修科目）・・・19年次生　　26単位
14～18年次生　　28単位
12～13年次生　　36単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	学科科目A群	330009	LAW102-30j00	法学入門	1	1Q	佐藤岩昭	1		(注1)
		330010	LAW101-30j00	導入演習【環境A】	1	春	三浦まり	1		(注1) (注2)
		330010	LAW101-30j00	導入演習【環境B】	1	春	三浦まり	1		(注1) (注2)
		330140	PBL201-30j00	憲法（基本的人権）	4	秋	江藤祥平	1		
		330161	PBL204-30j00	憲法（統治機構）	2	秋	江藤祥平	2		(注3)
		332010	PBL202-30j00	行政法総論	4	春	小幡純子	2		13年次生以前は選択必修科目
		330007	CVL205-30j00	民法総則Ⅰ［国関・環境］ (自然人，物，法律行為)	2	春	伊藤栄寿	1		法律学科生履修不可
		330008	CVL206-30j00	民法総則Ⅱ［国関・環境］ (代理，法人，期間，時効)	2	秋	伊藤栄寿	1		法律学科生履修不可
		310201	ENL202-30j00	環境法入門	2	春	コーディネータ 越智敏裕 北村喜宣 桑原勇進 堀口健夫 梅村悠 筑紫圭一	1		輪講［200名］ 地球環境法学科生優先 (注4)
		341301	ENL204-30j00	環境法総論	2	秋	大橋真由美	1		(注4)
		310701	ENL203-30j00	環境法各論	2	春	北村喜宣	2		13年次生以前は選択必修科目 (注4)
		347003	LAW401-30j00	必修演習Ⅲ	3	春	各教員	4・(3)		(注1) (注4) 演習欄p.260および 履修上の注意を参照
		347004	LAW404-30j00	必修演習Ⅳ	3	秋	各教員	4・(3)		(注1) (注4) 演習欄p.260および 履修上の注意を参照
				学科科目としての外国語	8			1・2		13年次生以前対象

学科科目B群（選択必修科目）・・・　　20単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	333000	JUR302-30j00	法哲学	4	春	奥田純一郎	3・4		
		335110	PBL203-30j00	行政救済法	4	秋	大橋真由美	2		
		330313	CVL201-30j00	債権法各論Ⅰ（契約）	2	春	伊藤栄寿	2		1年次生は履修不可 経済学部「民法C」と合併科目 13年次生以前は必修科目
		330314	CVL207-30j00	債権法各論Ⅱ (事務管理，不当利得，不法行為)	2	秋	奥冨晃	2		13年次生以前は必修科目1年次生は履修不可 経済学部「民法D」と合併科目
		341103	ENL206-30j00	環境訴訟法Ⅰ	2	休講		2		隔年開講（注4）
		341104	ENL205-30j00	環境訴訟法Ⅱ	2	春	越智敏裕	2		隔年開講（注4）

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	311102	ENL207-30j00	エネルギーと法	2	春	*丸山真弘	2		(注4)
		311001	ENL304-30j00	自治体環境法	2	秋	北村喜宣	3・4		
		341501	ENL306-30j00	廃棄物・リサイクル法	2	休講		3・4		(注4)
		341400	ENL302-30j00	企業環境法	2	春	筑紫圭一	3・4		
		310800	ENL303-30j00	自然保護法	2	春	桑原勇進	3・4		
		341722	ENL310-30j00	まちづくりと法	2	休講		3・4		隔年開講
		341600	ENL201-30j00	比較環境法	2	秋	桑原勇進	2		
		341720	ENL208-30j00	環境社会学	2	秋	*藤井紘司	2		
		341001	ENL307-30j00	国際環境法	2	春	堀口健夫	3・4		
		310900	ENL308-30j00	ヨーロッパ環境法	2	休講		3・4		隔年開講
		311901	ENL311-30j00	アメリカ環境法	2	秋	筑紫圭一	3・4		
		312200	ENL305-30j00	アジア環境法	2	秋	桑原勇進	3・4		隔年開講
		312100	ENL312-30j00	地球温暖化と法	2	休講		3・4		隔年開講
		311700	CRL301-30j00	環境刑法	2	休講		3・4		隔年開講
		333520	CRL304-30j00	経済刑法	2	秋	*足立友子	3・4		隔年開講
		337501	POL303-30j00	現代行政学	2	秋	三浦まり	3・4		(注4)
		337502	POL204-30j00	現代日本政治論	2	春	三浦まり	2		
		310402	POL301-30j00	規制と政治	2	春	*青木一益	3・4		
		333181	POL201-30j00	政治学	4	春	加藤浩三	2		
		338001	POL202-30j00	国際政治学	4	春	岡部みどり	2		

学科科目C群（選択科目）・・・14年次生以降　　40単位
12～13年次生，19年次生　　42単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	330013	LAW205-30j00	基礎演習	2	秋	巻美矢紀	2		[20名]
		330013	LAW205-30j00	基礎演習	2	秋	伊藤栄寿	2		[20名]
		330013	LAW205-30j00	基礎演習	2	秋	照沼亮介	2		[20名]
		330013	LAW205-30j00	基礎演習	2	秋	楠茂樹	2		[20名]
		330013	LAW205-30j00	基礎演習	2	秋	コーディネータ 森下哲朗	2		[20名]
		347001	LAW402-30j00	選択演習Ⅰ	3	春	各教員	3・4		(注1) (注4) 演習欄p.260および 履修上の注意を参照
		347002	LAW403-30j00	選択演習Ⅱ	3	秋	各教員	3・4		(注1) (注4) 演習欄p.260および 履修上の注意を参照
		347005	LAW405-30j00	選択演習A	2	春	各教員	3・4		
		347006	LAW406-30j00	選択演習B	2	秋	各教員	3・4		
		333900	LAW105-30j00	法解釈基礎	2	秋	佐藤結美	1		
		330012	LAW104-30j00	現代社会と法律実務	1	2Q	コーディネータ 森下哲朗 岩崎政孝 対木和夫 三好幹夫 和仁亮裕 西尾健太郎	1		輪講 (注1)
		339402	PBL304-30j00	比較憲法	2	休講		3・4		
		336602	JUR202-30j00	比較法Ⅰ	2	休講		2		隔年開講 (注4)
		336603	JUR201-30j00	比較法Ⅱ	2	休講		2		隔年開講 (注4)
		333411	JUR306-30j00	英米法Ⅰa	1	1Q	岩田太	3・4		
		333412	JUR305-30j00	英米法Ⅰb	1	2Q	岩田太	3・4		
		333413	JUR312-30j00	英米法Ⅱa	1	1Q	岩田太	3・4		

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	333414	JUR307-30j00	英米法Ⅱb	1	2Q	岩田　太	3・4		
		333513	JUR309-30j00	ドイツ法Ⅰa	1	2Q	松本尚子	3・4		(注4)
		333514	JUR310-30j00	ドイツ法Ⅰb	1	2Q	松本尚子	3・4		(注4)
		333512	JUR304-30j00	ドイツ法Ⅱ	2	秋	松本尚子	3・4		(注4)
		333611	JUR311-30j00	フランス法Ⅰ	2	春	＊小林真紀	3・4		隔年開講
		333612	JUR308-30j00	フランス法Ⅱ	2	秋	＊小林真紀	3・4		隔年開講 「フランス法Ⅰ」を修得済みであること
		336505	INL305-30j00	ＥＵ法	2	秋	＊青柳由香	3・4		隔年開講（注4）
		333800	PIL303-30j00	アジア法	2	秋	＊森口　聡	3・4		
		337011	JUR303-30j00	西洋法制史	2	春	松本尚子	3・4		
		337101	CRL303-30j00	法医学	2	春	＊黒崎久仁彦	3・4		［200名］ 法学部3･4年次生優先
		337102	LAW301-30j00	医療と法	2	秋	コーディネータ 佐藤結美 江藤祥平 奥田純一郎 伊藤栄寿	3・4		輪講［250名］ 法学部3･4年次生, 看護学科生優先
		330171	PBL306-30j00	憲法訴訟	2	秋	巻　美矢紀	3・4		(注3)
		335202	PBL301-30j00	租税法	2	休講		3・4		隔年開講
		335250	PBL302-30j00	地方自治法	2	春	＊板垣勝彦	3・4		隔年開講
		330334	CVL202-30j00	債権法総論	4	春	佐藤岩昭	2		1年次生履修不可
		332133	CVL204-30j00	物権法	2	春	奥冨　晃	2		1年次生履修不可
		332102	CVL203-30j00	担保物権法	2	秋	小山泰史	2		1年次生履修不可
		332203	CVL301-30j00	親族法	2	春	羽生香織	3・4		1･2年次生履修不可
		332303	CVL302-30j00	相続法	2	春	羽生香織	3・4		1･2年次生履修不可
		311200	CVL303-30j00	消費者法	2	春	大塚智見	3・4		隔年開講 1･2年次生履修不可
		332405	CML303-30j00	会社法Ⅰ	4	春	甘利公人	3・4		
		332406	CML304-30j00	会社法Ⅱ	4	秋	伊藤雄司	3・4		
		356104	CML308-30j00	手形・小切手法	2	春	松井智予	3・4		経済学部「商法Ⅱ」と合併科目
		335305	CML305-30j00	商取引法	2	秋	松井智予	3・4		
		335401	CML306-30j00	保険法	2	秋	甘利公人	3・4		
		335503	CML307-30j00	海商法	2	春	梅村　悠	3・4		
		332503	CPL302-30j00	民事訴訟法Ⅰ	4	春	安西明子	3・4		
		335604	CPL303-30j00	民事訴訟法Ⅱ	2	秋	田頭章一	3・4		
		335627	CPL301-30j00	民事執行・保全法	2	秋	安西明子	3・4		
		336910	CPL304-30j00	倒産処理法	2	春	田頭章一	3・4		
		330501	CRL201-30j00	刑法総論	4	春	伊藤　渉	2		
		332680	CRL202-30j00	刑法各論	4	秋	照沼亮介	2		
		332703	CRL302-30j00	刑事訴訟法	4	春	長沼範良	3・4		
		335703	CRL203-30j00	刑事学・刑事政策	2	秋	＊金　光旭	2・3		
		332801	SCL306-30j00	労働法Ⅰ	2	1Q	富永晃一	3・4		
		332802	SCL307-30j00	労働法Ⅱ	2	2Q	富永晃一	3・4		
		336021	SCL305-30j00	社会保障法Ⅰ	2	春	＊太田匡彦	3・4		(注4)
		336022	SCL308-30j00	社会保障法Ⅱ	2	秋	＊太田匡彦	3・4		
		339102	SCL301-30j00	経済法	4	春	楠　茂樹	3・4		
		335811	SCL302-30j00	知的財産権法Ⅰ	4	春	駒田泰土	3・4		隔年開講（注4）
		335813	SCL303-30j00	知的財産権法Ⅱ	2	休講		3・4		隔年開講（注4）
		333304	SCL304-30e00	RETHINKING INTELLECTUAL PROPERTY POLICIES	2	休講		3・4	○	隔年開講（注1）

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	332910	INL201-30j00	国際法総論	4	春	兼原敦子	2		
		336311	INL202-30j00	国際法各論	2	秋	兼原敦子	2		
		336405	INL301-30j00	国際紛争処理法	2	秋	江藤淳一	3・4		
		345015	INL303-30j00	国際組織法	2	休講		3・4		隔年開講（注4）
		366405	LAW303-30m00	GLOBAL ECONOMY AND LAW SEMINAR	2	秋	和仁亮裕	3・4		隔年開講［25名］ 1･2年次生履修不可 （注1）（E/日）
		336203	PIL302-30j00	国際私法	2	春	出口耕自	3・4		（注4）
		333308	PIL309-30e00	PRIVATE INTERNATIONAL LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES Ⅰ	1	1Q	出口耕自	3・4	○	（注1）
		333309	PIL310-30e00	PRIVATE INTERNATIONAL LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES Ⅱ	1	2Q	出口耕自	3・4		（注1）
		361600	PIL301-30j00	国際取引法	4	春	森下哲朗	3・4		
		340100	INL302-30j00	国際経済法	4	春	川瀬剛志	3・4		1･2年次生履修不可
		340601	PBL303-30j00	国際租税法	2	春	＊浅妻章如	3・4		隔年開講
		333303	POL203-30j00	比較政治論	2	春	＊網谷龍介	3・4		
		333306	POL305-30e00	COMPARATIVE POLITICS	2	春	＊MASLOW Sebastian	3・4	○	
		311800	ENL301-30j00	企業環境マネジメント論	2	春	コーディネータ 筑紫圭一 ＊稲見浩之 他	3・4		輪講［150名］ 法学部3･4年次生優先
		342904	PBL305-30j00	法律学特殊講義Ⅰ （立法過程の実務と理論）	2	春	＊茅野千江子	3・4		
		342914	CML301-30j00	法律学特殊講義Ⅱ （信託法）	2	春	＊杉浦宣彦	3・4		
		342924	JUR301-30j00	法律学特殊講義Ⅲ （法思想史）	2	秋	奥田純一郎	3・4		
		342941	CML302-30j00	法律学特殊講義Ⅳ （金融商品取引法）	2	休講		3・4		
		345027	INL304-30j00	国際関係法特殊講義 （外交と国際法）	2	春	＊濱本幸也	3・4		（注4）
		344808	POL302-30j00	国際関係特殊講義 （日中関係の歴史と展望）	2	秋	＊楊志輝	3・4		［200名］ 法学部3･4年次生優先 （注4）
		311300	ENL309-30j00	環境法特殊講義 （環境訴訟の展開）	2	休講		3・4		輪講 隔年開講 ［200名］ 法学部3･4年次生優先 （注4）
		311427	ENL313-30j00	環境問題特殊講義 （企業活動と環境法コンプライアンス）	2	春	＊安達宏之	3・4		隔年開講
		390305	LAW202-30e00	LEGAL WRITING	2	秋	コーディネータ 森下哲朗 ＊HOWITT Peter	1～4	○	輪講
		390304	LAW203-30e00	LAW AND SOCIETY	2	春	コーディネータ GIVENS Stephen ＊MEHTA Nirav	2～4	○	輪講（注4）
		390303	LAW204-30e00	JAPANESE LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES Ⅰ	1	3Q	コーディネータ 森下哲朗 長沼範良 江藤祥平	2～4	○	輪講 隔年開講 （注4）
		390383	LAW201-30e00	JAPANESE LAW IN COMPARATIVE PERSPECTIVES Ⅱ	2	春	岩田太	2～4	○	隔年開講 （注1）（注4）
		390310	INL306-30m00	INTERNATIONAL LAW SEMINAR Ⅰ （HUMAN RIGHTS）	2	秋	江藤淳一	3・4		隔年開講［30名］ コースAQUILA登録者優先 （注1）（E/日）

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	390311	INL307-30m00	INTERNATIONAL LAW SEMINAR Ⅱ (HUMANITARIAN LAW)	2	休講		3・4		隔年開講［30名］ コースAQUILA登録者優先 (注1) (E/日)
		333307	POL308-30e00	INTERNATIONAL INSTITUTIONS AND WORLD ORDER	2	秋	岡　部　みどり	3・4	○	
		337503	POL304-30e00	JAPANESE POLITICS IN GLOBAL PERSPECTIVES	2	秋	三　浦　ま　り	3・4	○	(注5)
		338010	POL307-30e00	INTERNATIONAL POLITICAL ECONOMY	2	春	＊杉之原　真　子	3・4	○	
		390400	POL306-30e00	HUMAN SECURITY AND DEVELOPMENT	2	秋	＊IONESCU Magdalena	3・4	○	
		361110	PIL308-30e00	INTERNATIONAL BUSINESS TRANSACTIONS	2	春	GIVENS Stephen	3・4	○	
		390323	PIL204-30e00	BUSINESS FUNDAMENTALS : ACCOUNTING AND CORPORATE FINANCE	1	3Q	GIVENS Stephen	2～4	○	
		390331	PIL201-30e00	INTRODUCTION TO US LAW Ⅰ (CONSTITUTION)	2	春	GIVENS Stephen	2～4	○	隔年開講 (注4)
		390332	PIL202-30e00	INTRODUCTION TO US LAW Ⅱ (CONSTITUTION)	2	休講		2～4	○	隔年開講 (注4)
		390340	PIL306-30e00	CONTRACTS	2	休講		2～4	○	隔年開講
		390350	PIL304-30e00	CORPORATIONS	2	春	GIVENS Stephen	2～4	○	隔年開講
		390360	PIL305-30e00	TORTS	2	休講		2～4	○	隔年開講
		390370	PIL307-30e00	PROPERTY	2	秋	GIVENS Stephen	2～4	○	隔年開講
		390390	PIL203-30e00	NEGOTIATION WORKSHOP	2	秋	GIVENS Stephen 森　下　哲　朗	2～4	○	同時担当
		366406	LAW302-30m00	COMPARATIVE LAW SEMINAR	2	休講		3・4		隔年開講［25名］ 1･2年次生履修不可 (注1) (E/日)

(E/日) … 教材＝英語／使用言語＝日本語

(注 1) 他学部生履修不可。

(注 2) 未履修者は，【環境 A】を履修すること。

(注 3) 2014 年度以前の「憲法（統治機構）(4 単位)」未履修者は，「憲法（統治機構）(2 単位)」および「憲法訴訟（2 単位)」の 2 科目で充当すること。

(注 4) 科目名の変更にともなう重複不可の科目があるため，p.256～参照のこと。

(注 5)「現代日本政治論」を履修済みであることが望ましい。

海外短期研修科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	N99219	SAC201-30e00	海外短期研修 (西オーストラリア大学)	4	秋	国際関係法学科教員	1～3		(注1)(注2)(注3)

(注 1) 本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを終了し，上記研修に参加して所定の成果を修めた場合には，上記科目の単位が付与される。なお，上記科目は履修登録の必要はなく，学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

(注 2) 単位付与手続が翌年度におこなわれるため，2020 年 3 月卒業予定者はプログラムには参加することができるが，単位を取得することはできない。

(注 3) 短期研修にかかる参加資格，申込期間等詳細については，履修要覧（共通編）(p.53～54，p.158）を参照したうえで，グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

5 経 済 学 部

〔教育研究上の目的〕

経済学と経営学及びその関連科目の幅広い学習を通じて，現代社会における経済的活動と社会的問題について論理的に考える力を養うこと

〔人材養成の目的〕

グローバル社会に即した感覚と社会的責任や倫理を備え，経済学と経営学の幅広い基礎的知識と専門的知識を基盤とする高度な問題解決能力を有し，国内外で活躍できる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

キリスト教ヒューマニズムの精神を基盤とし，「広い視野と先見性をもち，国際的なリーダーとなる人材を育成する」という学部教育理念のもと，21 世紀の高度な知識基盤型の社会においてリーダーとして活躍し，国際社会に貢献できる人材の養成を目的として，本学部は学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 経済学と経営学の基礎および専門知識
2. 情報処理能力，コミュニケーション・スキル，問題解決能力
3. 早期卒業においては，高い問題意識と自己管理能力をもち，早期に社会において活躍する力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学部では，ディプロマ・ポリシーに沿って，「叡智が世界をつなぐ」という大学ミッションと学部教育理念のもと，クラスを単位とした導入教育，専門科目の基礎と関連づけた少人数教育，専門性を養う講義，および教員と学生が相互に顔の見える関係での演習を核とする基幹教育や外部機関と連携した多彩な実践的教育によって，理論と現実をバランスよく学ぶ目的で，次の趣旨を盛り込んだ科目からなるカリキュラムを編成しています。

1. 必修科目・概論による導入教育を通じて，経済学と経営学の基礎的知識を修得させる。
2. 基礎セミナーやアクティブ・ラーニング・セミナーなどの少人数教育を通じて，経済学と経営学の理論的な知識を深く掘り下げて修得させる。
3. 専門科目と演習の基幹教育を通じて，学生の知的な関心に沿って専門性の到達度を向上させ，理論と現実のバランスのとれた知識と問題解決能力を高める。
4. 外部との連携講座を通じて，現実に即した多用な実践的知識を修得させる。
5. 英語特修プログラムを通じて，国際的な視野で議論できるようする。

経済学科

〔教育研究上の目的〕

演習・英語による講義などの少人数教育及びミクロ・マクロ経済学などの基礎教育において，経済理論の基礎知識を深く掘り下げながら習得し，現代社会の経済課題について論理的・実証的に分析すること

〔人材養成の目的〕

日々の社会問題・現象を経済学的な視点から分析し，自前の概念装置により社会を評価する能力を国際的な場で活かせる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 経済学的な視点の根幹を成すミクロ経済学・マクロ経済学の考え方や概念について理解し，自分の言葉で説明する能力
2. 経済学の知識を土台として，概念装置としての「モデル」を自ら構築し，現代社会における現実的課題を理解し，課題解決の方法を考える能力
3. 多様な社会経済現象について，情報処理の知識と技能を駆使して，データに基づく統計的分析を遂行する能力
4. 高いレベルのコミュニケーション・スキルを身につけ，国際的な場でリーダーシップを発揮して課題解決に貢献する能力
5. 学生一人一人の個性（知識，能力，興味など）に応じて，現代社会で活躍できる高い専門性を修得する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーの達成を目的として，次のとおりカリキュラムを編成しています。

1. 複数の専任教員が担当する必修科目（A 群科目：Introduction to Economics，ミクロ経済学 A,マクロ経済学 A・B）を通して，経済理論の基礎的知識を深く掘り下げながら修得させる。
2. モデル構築の基礎となる数理分析の知識を学ぶための経済数学科目「経済数学解析Ⅰ・Ⅱ」，ミクロ経済学あるいはマクロ経済学の応用科目である選択必修科目において社会経済現象を「モデル」として記述して分析する方法を学び，論理的思考能力を修得させる。
3. 情報処理に関する科目（統計学Ⅰ・Ⅱ，計量経済学Ⅰ・Ⅱ，データ分析演習など）を通して，データに基づく統計的分析能力を修得させる。
4. アクティブ・ラーニング・セミナーと演習（ゼミ）では少人数のディスカッションやグループ学習を行い，他者と協力して課題を解決するためのコミュニケーション・スキルを修得させる。
5. 学生が国際的な場で活躍できる英語でのコミュニケーション・スキルを身につけられるように，英語で提供される専門科目（ECOE：Economics Courses Offered in English）を選択必修科目に設置し，また一定の条件を満たした学生にプログラム認定を行う経済学部・経済学英語特修プログラム（Faculty of Economics, Economics in English Program）を設ける。
6. ディプロマ・ポリシーで目標としている共通の基礎的な知識と能力を基盤として，さらにそれぞれの学生が自らの特性や興味にあった専門性を獲得することを支援するために，より専門性の高い経済学の科目に加え，経営学や他学部他学科科目を含む多様な専門科目を選択できるようにする。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

全学共通科目
　必　　修　2単位　［体育2単位］
　選択必修　4単位　［キリスト教人間学］
　選　　択　20単位　（高学年向け教養科目2単位含む）
語 学 科 目
　必　　修　4単位
学 科 科 目　94単位　（語学科目選択必修4単位，必修科目8単位，選択必修科目30単位，選択必修科目および選択科目52単位）
　合　　計 124単位

12・13年次生

全学共通科目
　必　　修　10単位　［体育2単位，外国語科目8単位（英語）］
　選択必修　4単位　［キリスト教人間学］
　選　　択　16単位
学 科 科 目　94単位　（必修科目12単位，選択必修科目30単位，選択必修科目および選択科目52単位）
　合　　計 124単位

2. 標準配当表

16年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる（注3） ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	語学科目選択必修（4単位）	英語以外の指定された同一言語 (注1)	4						
	必修（8単位）	INTRODUCTION TO ECONOMICS	2	マクロ経済学B	2				
		ミクロ経済学A	2						
		マクロ経済学A	2						
	選択必修（30単位）	選択必修科目から30単位以上を修得する。							
	選択（52単位）	選択必修科目および選択科目（分野1【専門科目・経済系】）から28単位以上，選択科目（分野1【専門科目・経済系】および分野2【専門科目・経営／法律系】）から24単位以上を修得する。他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）・全学共通SAIMSプログラム科目（注2）の単位を取得した場合，最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし，SAIMSプログラム科目以外の全学共通科目は除く。							

注 1：学科ごとの指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）を参照。
注 2：SAIMS プログラム科目については，履修要覧（共通編）を参照。
注 3：18・19 年次生は除く。

14・15年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	語学科目選択必修（4単位）	英語以外の指定された同一言語 （注1）	4						
	必修（8単位）	ミクロ経済学Ⅰ （注2）	4	マクロ経済学 （注3）	4				
	選択必修（30単位）	選択必修科目から30単位以上を修得する。							
	選択（52単位）	選択必修科目および選択科目（分野1【専門科目・経済系】）から28単位以上，選択科目（分野1【専門科目・経済系】および分野2【専門科目・経営／法律系】）から24単位以上を修得する。他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）・全学共通SAIMSプログラム科目（注4）の単位を取得した場合，最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし，SAIMSプログラム科目以外の全学共通科目は除く。							

注1：学科ごとの指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）を参照。

注2：2016年度からのカリキュラム変更により，未修得者は同一科目（「INTRODUCTION TO ECONOMICS」と「ミクロ経済学A」）の単位取得によってこれに充てる。

注3：2016年度からのカリキュラム変更により，未修得者は，「マクロ経済学」あるいは同一科目（「マクロ経済学A」と「マクロ経済学B」）の単位取得によってこれに充てる。

注4：SAIMSプログラム科目については，履修要覧（共通編）を参照。

12・13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語	4	英語	4				

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	必修（12単位）	学科科目としての外国語（英語以外の同一外国語） ミクロ経済学Ⅰ（注1）	4 4	マクロ経済学（注2）	4				
	選択必修（30単位）	選択必修科目から30単位以上を修得する。							
	選択（52単位）	選択必修科目および選択科目（分野1【専門科目・経済系】）から28単位以上，選択科目（分野1【専門科目・経済系】および分野2【専門科目・経営／法律系】）から24単位以上を修得する。他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）・全学共通SAIMSプログラム科目（注3）の単位を取得した場合，最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし，SAIMSプログラム科目以外の全学共通科目は除く。							

注 1：2016 年度からのカリキュラム変更により，未修得者は同一科目（「INTRODUCTION TO ECONOMICS」と「ミクロ経済学 A」）の単位取得によってこれに充てる。

注 2：2016 年度からのカリキュラム変更により，未修得者は，「マクロ経済学」あるいは同一科目（「マクロ経済学 A」と「マクロ経済学 B」）の単位取得によってこれに充てる。

注 3：SAIMS プログラム科目については，履修要覧（共通編）を参照。

3. 履修上の注意

卒業に要する科目，単位数の最低基準（必修科目，選択必修科目，選択科目）等についてはこの要覧を注意深く読み，各自の履修計画には十分気をつけること。

① 学科科目の所要単位数に関する注意

(1) 選択必修科目に指定された学科科目はできるだけ多く履修することが望ましい。
(2) 演習については，経済学科の演習の代わりに，経営学科の演習を選択必修科目として履修することができる。
(3) 選択必修科目で，卒業に必要な指定単位数を修得した場合，その超過分は選択科目として認められる。また，選択科目分野1で卒業に必要な指定単位数を修得した場合，その超過分は分野2として認められる。
(4) 同一科目は2度履修しても，卒業に必要な単位数として認められるのは，1科目分のみである。同一科目とは，①科目名が同じ，②科目名が違っても要覧に同一科目とみなす等の記載があるものとする。

② 履修年次に関する注意

(1) 2016年度からのカリキュラム変更により，2015年次生以前の学生が修得する必修科目は，以下の科目で読み替えることができることとする。
「ミクロ経済学Ⅰ」（4単位）:「INTRODUCTION TO ECONOMICS」（2単位）と「ミクロ経済学A」（2単位）
「マクロ経済学」（4単位）:「マクロ経済学A」（2単位）と「マクロ経済学B」（2単位）
(2) 全学共通選択科目は，各年次において任意に履修してさしつかえない。
(3) 外国語科目，語学科目について
〈13年次生以前の学生〉
全学共通科目としての外国語科目および学科科目としての外国語（英語以外の同一外国語）については少なくとも最低基準に相当する単位数は，1・2年次のうちに修得することが望ましい。
外国語の英語（必修）ならびに英語以外の外国語については，履修要覧（共通編）を参照して履修すること。

〈14年次生以降の学生〉
語学科目（必修）および語学科目（選択必修）は，1年次のうちに修得することが望ましい。
語学科目選択必修（英語以外の指定された同一言語）については，履修要覧（共通編）を参照して履修すること。
(4) 選択必修および選択の学科科目の履修年次については，p.317以下の開講科目担当表の中に示されている履修年次およびナンバリングのレベルを標準とする。
(5) 「演習」について
各演習の配当年次は以下の通りとする

	履修年次
演習１	3年次
演習２	3年次
演習３	4年次
演習４	4年次

演習は同じ教員が担当するものを履修すること。また，「演習２」は「演習１」を修得したものが履修できるものとする。
なお，「演習３」「演習４」についても，「演習３」は「演習２」を「演習４」は「演習３」を修得した者が履修できるものとする。
2014年度までに「演習Ⅰ」を修得した者は，「演習３」「演習４」を履修することができる。

③ 学科科目に関する注意

(1) 開講科目担当表（p.317～326）に記載されている科目以外の科目の単位取得について
他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）・全学共通SAIMSプログラム科目の単位を取得した場合，最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし，SAIMSプログラム以外の全学共通科目は除く。
(2) 下記の科目は経済学科の学生が履修することはできない。
経営学科必修科目のすべて，経営学科選択必修科目「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」
(3) 前提科目制について
経済学科の学生が前提科目を設けている科目を受講する場合には，履修登録までに次の条件を充たしていなければならない。この条件を充たしていない学生が，誤って前提科目を設けている科目を履修した場合，卒業要件に支障が生じることがあるので，履修登録には十分注意すること。

〈16年次生以降の学生〉
「INTRODUCTION TO ECONOMICS」「ミクロ経済学A」「ミクロ経済学B」「ミクロ経済学C」「マクロ経済学A」「マクロ経済学B」のうち4科目以上の単位を取得していること。

〈15年次生以前の学生〉
「ミクロ経済学Ⅰ」「ミクロ経済学Ⅱ」「マクロ経済学」のうち2科目以上の単位を取得していること。ただし，2016年度からのカリキュラム変更に伴い，この科目の未修得者は同一科目対照表を参考にし，変更前の科目と変更後の科目の中から合計8単位以上修得できれば，前提科目の条件を充たすこととする。

経営学科生は「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の2科目を修得していることが望ましい。

編入生･転部科生･再入学生･学士入学生には前提科目制は適用しない。これらの学生が以下の前提科目を設けている科目の履修登録を希望する場合には，事前に学事センターに申し出ること。

〔前提科目を設けている科目〕

選択必修科目 （B群）	計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ 国際貿易論Ⅰ 国際貿易論Ⅱ 金融論Ⅰ 金融論Ⅱ 国際マクロ経済学 財政学Ⅰ 財政学Ⅱ 経済発展論 公共経済学Ⅱ 労働経済学Ⅰ 労働経済学Ⅱ 環境経済学	選択科目 （C-1群）	中級ミクロ経済学 中級マクロ経済学 公共政策Ⅰ 公共政策Ⅱ

(4) A・B・C各群に関する注意事項：科目履修度（必修科目，選択必修科目，選択科目）は，単位修得年度の履修要覧にしたがう。また，p.315に記載の同一科目対照表を必ず参照して重複履修をしないように注意すること。なお，カリキュラム変更により，入学年次によって全学共通科目および学科科目において科目履修度が違う科目があるので，十分注意すること。

④ 転部科学生が転部科以前に修得した経済学科学科科目の単位認定に関する取扱基準

転部科以前に修得した経済学科の学科科目の単位認定は20単位を限度とする。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	44	26	26	44	26	26	44	26	26	44	176

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

前学期までに教職課程・学芸員課程の履修申込手続きをした3年次生以上の者で，課程科目の履修により，登録単位数が学期別および年間最高履修限度を超えてしまう場合は，事前に許可を得ておかなければならない。履修登録前までに学科長に相談すること。

⑥ 科目のナンバリング

開講科目担当表に記載された経済学科開講科目のナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，履修要覧（共通編）を参照すること。

分野名略称	分野名（英語）	分野名（日本語）
ECN	Economics	経済学
MAN	Management	経営学
LAW	Law in general	法律一般
TCP	Teacher-training Course Program	教職科目

同一科目対照表

下記の科目は科目名，担当者が違っても変更前と変更後の科目は同一科目とみなすので重複履修しても卒業に必要な単位数の中に含まれるのは1科目のみである。

変更前				変更後			
科目コード	科目名	単位数	開講年度	科目コード	科目名	単位数	開講年度
462112	国際貿易論Ⅱ	2	～2018	未定	貿易政策の経済分析	2	2019
467971	特別講義（農業政策の経済学）	2	～2014	408207	農業政策の経済学	2	2019～
408204	農業政策の経済学Ⅰ	2	2015～2018				
408205	農業政策の経済学Ⅱ	2	2015～2018				
467975	特別講義（THE ECONOMICS OF HEALTH SYSTEMS）	2	2017	498005	GLOBAL HEALTH POLICIES	2	2018～
407001	中級ミクロ経済学	4	～2016	407002	中級ミクロ経済学	2	2017～
408860	金融制度と政策	2	～2016	467973	金融制度と金融政策	2	2017～
401101	ミクロ経済学Ⅰ	4	～2015	401102	INTRODUCTION TO ECONOMICS	2	2016～
				401103	ミクロ経済学A	2	2016～
400302	マクロ経済学	4	～2015	401110	マクロ経済学A	2	2016～
				401120	マクロ経済学B	2	2016～
401201	ミクロ経済学Ⅱ	4	～2015	401202	ミクロ経済学B	2	2016～
				401203	ミクロ経済学C	2	2016～
462110	国際貿易論	4	～2015	462111	国際貿易論Ⅰ	2	2016～
				462112	国際貿易論Ⅱ	2	2016～
403303	金融論	4	～2015	403304	金融論Ⅰ	2	2016～
				403305	金融論Ⅱ	2	2016～
407301	環境経済学Ⅰ	2	～2015	407303	環境経済学	2	2016～
407302	環境経済学Ⅱ	2	～2015				
407403	計量経済学	4	～2015	407404	計量経済学Ⅰ	2	2016～
				407405	計量経済学Ⅱ	2	2016～
403003	経済史Ⅰ	2	2013～2014	407733	国際経済史	2	2016～
407731	国際経済史Ⅰ	2	～2015				
407732	国際経済史Ⅱ	2	～2015				
408131	戦略的行動の経済分析Ⅰ	2	～2015	402100	GAME THEORY	2	2016～
408132	戦略的行動の経済分析Ⅱ	2	～2015	408140	応用ゲーム理論	2	2016～
408202	日本経済論Ⅰ	2	～2015	408206	日本経済論2	2	2016～
408203	日本経済論Ⅱ	2	～2015				
460400	演習Ⅰ	4	～2014	460501	演習1	2	2015～
				460502	演習2	2	2015～
460300	演習Ⅱ	4	～2014	460503	演習3	2	2015～
				460504	演習4	2	2015～
602303	開発経済論1	2	～2013	602305	開発経済論	4	2014～
602304	開発経済論2	2	～2013				
650771	グローバル化と発展途上国1	2	～2013	650773	グローバル化と発展途上国	4	2014～
650772	グローバル化と発展途上国2	2	～2013				

同内容科目対照表

下記の科目は科目名，担当者が違っても同内容科目とみなすので重複履修することはできない。

437511	経営組織論Ⅰ	2	2017～	437515	ORGANIZATIONAL BEHAVIOR Ⅰ	2	2017～
437512	経営組織論Ⅱ	2	2017～	437611	ORGANIZATIONAL BEHAVIOR Ⅱ	2	2017～

4. 経済学部・経済学英語特修プログラム（Faculty of Economics, Economics in English Program）について（15年次生以降対象）

2015年度以降の経済学科入学者は，2年次以降に経済学部・経済学英語特修プログラムに登録することができる。登録は年1回とし，3年次以降に登録を行った場合でも，申請前に修得したプログラム該当科目の単位と成績は，プログラム申請により，修了要件に含めることができる。
以下の修了要件を満たした学生には，申請により修了認定証（S）もしくは（A）を授与する。
修了認定証（S）は（1）（2）（3）の全ての要件を満たすことで授与される。
修了認定証（A）は（1）（2）の要件を満たすことで授与される。

(1)下記の対象科目（開講科目担当表にⒺもしくはⒺ／日と記載）から20単位以上履修する
(2)そのうち成績の良い20単位の平均GPAが3.0以上あること
(3)TOEFLiBT 72以上，TOEIC 750以上，TEAP 334以上，IELTS 5.5以上，英検準1級以上のいずれかの英語修了要件を満たすこと

上記(1)について，留学による単位換算したものを含めることができる場合がある。
詳細については，経済学科事務室で確認すること。

プログラム認定対象科目（全て2単位）
経済英語Ⅰ（INTERMEDIATE）
経済英語Ⅱ（INTERMEDIATE）
経済英語Ⅰ（SPECIALIZED）
経済英語Ⅱ（SPECIALIZED）
TALES OF ECONOMIC GLOBALIZATION
GLOBAL DEVELOPMENT GOALS
INTERNATIONAL ECONOMICS AND BUSINESS
PUBLIC ECONOMICS Ⅰ
ENVIRONMENTAL AND NATURAL RESOURCE ECONOMICS
GLOBAL ECONOMIC HISTORY
GAME THEORY
CONTEMPORARY ISSUES IN INTERNATIONAL DEVELOPMENT
JAPANESE ECONOMY Ⅰ
特別講義(THE ECONOMICS OF HEALTH SYSTEMS)(2017年度のみ開講)
GLOBAL HEALTH POLICIES
HEALTH ECONOMICS
INTRODUCTION TO MICROECONOMICS
INTRODUCTION TO MACROECONOMICS
INTRODUCTION TO DATA ANALYSIS
INTERNATIONAL FINANCE
TOPICS IN MODERN MACROECONOMICS
ECONOMICS OF INFORMATION AND UNCERTAINTY Ⅰ（Ⓔ／日）
ECONOMICS OF INFORMATION AND UNCERTAINTY Ⅱ（Ⓔ／日）
ECONOMICS IN ENGLISH A
ECONOMICS IN ENGLISH B
ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A
ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B
ENGLISH FOR INTERNATIONAL TRADE
CHALLENGING FRONTLINE ISSUES IN GLOBAL BUSINESS（2017全学共通科目，高学年向け教養科目，2018～経営学科科目）

・（Ⓔ／日）とは，（English／日本語）で，教材はすべて英語，授業中使用言語は日本語の授業のこと。それ以外の科目は，教材も授業中使用言語も英語。

プログラム認定対象科目のうち，定員が設けられている抽選科目については，経済学英語特修プログラム登録者が優先されます。

5. 開講科目担当表

語学科目選択必修（14年次生以降対象）

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択必修科目	語学科目			英語以外の指定された同一言語	4			1～4		14年次生以降の学生については，語学科目選択必修として英語以外の指定された同一言語を履修すること。

学科科目A群（必修科目）・・・13年次生以前は12単位，14年次生以降は8単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
必修科目	学科科目A群	（基礎科目）								
				学科科目としての外国語 （英語以外の同一外国語）	4			1		13年次生以前の学生は学科科目としての外国語として，英語以外の同一言語を履修すること。
		401102	ECN101-41e00	INTRODUCTION TO ECONOMICS	2	春	コーディネータ 堀　江　哲　也	1	○	輪講，E1-1クラス対象 注1参照，注6参照
		401102	ECN101-41e00	INTRODUCTION TO ECONOMICS	2	春	コーディネータ 南　橋　尚　明	1	○	輪講，E1-2クラス対象 注1参照，注6参照
		401102	ECN101-41e00	INTRODUCTION TO ECONOMICS	2	春	コーディネータ 本　田　文　子	1	○	輪講，E1-3クラス対象 注1参照，注6参照
		401102	ECN101-41e00	INTRODUCTION TO ECONOMICS	2	春	コーディネータ 倉　田　正　充	1	○	輪講，E1-4クラス対象 注1参照，注6参照
		401103	ECN102-41j00	ミクロ経済学Ａ	2	春	蓬　田　守　弘	1		経済学科1年次生対象 注6参照
		401103	ECN102-41j00	ミクロ経済学Ａ	2	春	＊岡　崎　哲　郎	1		経済学科生再履修者，経営学科生，他学部他学科生対象，注6参照
		401110	ECN103-41j00	マクロ経済学Ａ	2	秋	竹　田　陽　介	1		経済学科1年次生対象 注6参照
		401110	ECN103-41j00	マクロ経済学Ａ	2	秋	＊長　江　　亮	1		経済学科生再履修者，経営学科生，他学部他学科生対象，注6参照
		401120	ECN104-41j00	マクロ経済学Ｂ	2	春	近　藤　広　紀	2		経済学科2年次生対象 注6参照
		401120	ECN104-41j00	マクロ経済学Ｂ	2	春	＊服　部　孝　洋	2		経済学科生再履修者，経営学科生，他学部他学科生対象，注6参照

学科科目B群（選択必修科目）・・・30単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	（基本科目）								
		401202	ECN105-41j00	ミクロ経済学Ｂ	2	秋	釜　賀　浩　平	1		経済学科1年次生対象 注6参照
		401202	ECN105-41j00	ミクロ経済学Ｂ	2	秋	＊阿　武　秀　和	2		経済学科生再履修者，経営学科生，他学部他学科生対象，注6参照
		401203	ECN201-41j00	ミクロ経済学Ｃ	2	春	青　木　　研	2		経済学科1年次生履修不可，経済学科2年次生対象，注6参照
		401203	ECN201-41j00	ミクロ経済学Ｃ	2	春	＊阿　武　秀　和	2		経済学科1年次生履修不可，経済学科再履修者，経営学科生，他学部他学科生対象，注6参照
		462111	ECN242-41j00	国際貿易論Ⅰ	2	休講		2～4		隔年開講，前提科目あり (p.314参照)
		462112	ECN243-41j00	国際貿易論Ⅱ	2	休講		2～4		隔年開講，前提科目あり (p.314参照)
		未定	未定	貿易政策の経済分析	2	春	未　　定	2～4		注2参照
		403710	ECN220-41j00	国際マクロ経済学	4	休講		2～4		前提科目あり (p.314参照)
		403404	ECN218-41j00	財政学Ⅰ	2	春	中　里　　透	2～4		前提科目あり (p.314参照)
		403405	ECN219-41j00	財政学Ⅱ	2	秋	中　里　　透	2～4		前提科目あり (p.314参照)
		403304	ECN216-41j00	金融論Ⅰ	2	春	川　西　　諭	2～4		[200名]，経済学科生優先，前提科目あり(p.314参照)
		403305	ECN217-41j00	金融論Ⅱ	2	秋	川　西　　諭	2～4		[200名]，金融論Ⅰを履修済であること，経済学科生優先，前提科目あり (p.314参照)
		408711	ECN240-41j00	公共経済学Ⅱ	2	休講		2～4		前提科目あり (p.314参照)
		407303	ECN223-41j00	環境経済学	2	秋	堀　江　哲　也	2～4		[200名]，経済学科生優先，前提科目あり(p.314参照)
		407404	ECN224-41j00	計量経済学Ⅰ	2	春	出　島　敬　久	2～4		[80名]，前提科目あり (p.314参照)
		407405	ECN225-41j00	計量経済学Ⅱ	2	秋	出　島　敬　久	2～4		[80名]，計量経済学Ⅰを履修済であること，前提科目あり(p.314参照)
		408505	ECN110-41j00	統計学Ⅰ	2	春	來　島　愛　子	1		経済学部生のみ履修可
		408604	ECN111-41j00	統計学Ⅱ	2	秋	竹　内　明　香	1		[80名]，経済学部生のみ履修可
		408505	ECN110-41j00	統計学Ⅰ	2	休講		1		
		408604	ECN111-41j00	統計学Ⅱ	2	休講		1		
		407113	ECN106-41j00	経済数学解析Ⅰ	2	春	來　島　愛　子	1		E1-1，E1-2クラス，注1参照
		407114	ECN107-41j00	経済数学解析Ⅱ	2	秋	來　島　愛　子	1		E1-1，E1-2クラス，注1参照

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	407113	ECN106-41j00	経済数学解析Ⅰ	2	春	＊小河誠巳	1		E1-3, E1-4クラス, 注1参照
		407114	ECN107-41j00	経済数学解析Ⅱ	2	秋	＊小河誠巳	1		E1-3, E1-4クラス, 注1参照
		407231	ECN108-41j00	データ分析演習	2	秋	＊鶴田利郎	1		[85名], E1-1, E1-2ｸﾗｽ, 注1参照
		407231	ECN108-41j00	データ分析演習	2	秋	竹内明香	1		[80名] E1-3, E1-4ｸﾗｽ, 注1参照
		462404	ECN244-41j00	産業組織論Ⅰ	2	休講		2～4		経済学科生優先, 注2参照
		462405	ECN245-41j00	産業組織論Ⅱ	2	休講		2～4		経済学科生優先, 注2参照
		408311	ECN237-41j00	労働経済学Ⅰ	2	春	出島敬久	2～4		前提科目あり (p.314参照)
		408321	ECN238-41j00	労働経済学Ⅱ	2	休講		2～4		前提科目あり (p.314参照)
		407733	ECN228-41j00	国際経済史	2	秋	倉田正充	2～4		[70名], 経済学科生優先
		408140	ECN231-41j00	応用ゲーム理論	2	休講		2～4		
		408221	ECN236-41j00	経済政策	2	春	竹田陽介	2～4		
		408403	ECN239-41j00	経済発展論	2	春	髙橋和志	2～4		前提科目あり (p.314 参照)
		408206	ECN232-41j00	日本経済論2	2	春	南橋尚明	2～4		経済学科生優先, 15年次生以前は選択科目C-1群となる
		(ECOE : Economics Courses Offered in English)								
		402011	ECN202-41e00	経済英語Ⅰ(BASIC)	2	春	＊SUZUKI Renate	2～4	○	[66名], 経済学科生優先
		402012	ECN203-41e00	経済英語Ⅱ(BASIC)	2	秋	＊SUZUKI Renate	2～4	○	[66名], 経済学科生優先
		402021	ECN301-41e00	経済英語Ⅰ(INTERMEDIATE)	2	春	＊SUZUKI Renate	2～4	○	[36名], 経済学科生優先, 注8参照, Ⓔ
		402022	ECN302-41e00	経済英語Ⅱ(INTERMEDIATE)	2	秋	＊SUZUKI Renate	2～4	○	[36名], 経済学科生優先, 注8参照, Ⓔ
		402041	ECN303-41e00	経済英語Ⅰ(SPECIALIZED)	2	春	＊SUZUKI Renate	2～4	○	[36名], 経済学科生優先, 注8参照, Ⓔ
		402042	ECN304-41e00	経済英語Ⅱ(SPECIALIZED)	2	休講		2～4	○	経済学科生優先, 注8参照, Ⓔ
		402050	ECN204-41e00	TALES OF ECONOMIC GLOBALIZATION	2	未定	未定	2～4	○	Ⓔ
		467969	ECN252-41e00	GLOBAL DEVELOPMENT GOALS	2	休講		2～4	○	注4参照, Ⓔ
		402060	ECN205-41e00	INTERNATIONAL ECONOMICS AND BUSINESS	2	秋	蓬田守弘	2～4	○	[200名], 経済学科生優先, 注8参照, Ⓔ
		402070	ECN206-41e00	PUBLIC ECONOMICS Ⅰ	2	春	近藤広紀	2～4	○	Ⓔ
		402080	ECN207-41e00	ENVIRONMENTAL AND NATURAL RESOURCE ECONOMICS	2	春	堀江哲也	2～4	○	Ⓔ
		402090	ECN208-41e00	GLOBAL ECONOMIC HISTORY	2	休講		2～4	○	Ⓔ
		402100	ECN209-41e00	GAME THEORY	2	秋	釜賀浩平	2～4	○	Ⓔ
		402110	ECN210-41e00	CONTEMPORARY ISSUES IN INTERNATIONAL DEVELOPMENT	2	未定	未定	2～4	○	Ⓔ
		402120	ECN211-41e00	JAPANESE ECONOMY 1	2	秋	南橋尚明	2～4	○	Ⓔ
		402130	ECN212-41j00	ECONOMICS OF INFORMATION AND UNCERTAINTY Ⅰ	2	春	＊江頭隆治	2～4		Ⓔ／日
		402131	ECN213-41j00	ECONOMICS OF INFORMATION AND UNCERTAINTY Ⅱ	2	秋	＊江頭隆治	2～4		Ⓔ／日
		498005	ECN260-41e00	GLOBAL HEALTH POLICIES	2	1Q	本田文子	2～4	○	Ⓔ
		498006	ECN261-41e00	HEALTH ECONOMICS	2	秋	本田文子	2～4	○	Ⓔ

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	498007	ECN112-41e00	INTRODUCTION TO MICROECONOMICS	2	秋	本田文子	1	○	Ⓔ
		498003	ECN258-41e00	SEMINAR-ECONOMICS AND GLOBAL HEALTH Ⅰ	2	秋	本田文子	2	○	[20名], 経済学科2年次生優先
		498004	ECN259-41e00	SEMINAR-ECONOMICS AND GLOBAL HEALTH Ⅱ	2	休講		3	○	[20名]経済学科生優先
		498008	ECN113-41e00	INTRODUCTION TO MACROECONOMICS	2	春	SCHLEGL Matthias	1	○	[100名], 経済学科1年次生優先, 注8参照, Ⓔ
		498009	ECN262-41e00	INTRODUCTION TO DATA ANALYSIS	2	秋	SCHLEGL Matthias	2～4	○	[66名], 経済学科生優先, 注8参照, Ⓔ
		498010	ECN263-41e00	INTERNATIONAL FINANCE	2	春	SCHLEGL Matthias	2～4	○	[100名], 注8参照, Ⓔ
		498011	ECN264-41e00	TOPICS IN MODERN MACROECONOMICS	2	秋	SCHLEGL Matthias	2～4	○	[70名], 注8参照, Ⓔ
		498012	ECN265-41e00	MACROECONOMICS: THEORY AND POLICY Ⅰ	2	春	SCHLEGL Matthias	2	○	[20名], 経済学科2年次生優先
		498013	ECN266-41e00	MACROECONOMICS: THEORY AND POLICY Ⅱ	2	秋	SCHLEGL Matthias	3	○	[20名], 経済学科3年次生優先
		850268	ENG158-01e00	ECONOMICS IN ENGLISH A	2					(他)言語教育研究センター 注7参照, Ⓔ
		850269	ENG258-01e00	ECONOMICS IN ENGLISH A	2					(他)言語教育研究センター 注7参照, Ⓔ
		854800	ENG159-01e00	ECONOMICS IN ENGLISH B	2					(他)言語教育研究センター 注7参照, Ⓔ
		854801	ENG259-01e00	ECONOMICS IN ENGLISH B	2					(他)言語教育研究センター 注7参照, Ⓔ
		854819	ENG166-01e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A	2					(他)言語教育研究センター 注7参照, Ⓔ
		854821	ENG167-01e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B	2					(他)言語教育研究センター 注7参照, Ⓔ
		854816	ENG143-01e00	ENGLISH FOR INTERNATIONAL TRADE	2					(他)言語教育研究センター 注7参照, Ⓔ
		（演習）								
		460501	ECN307-41j00	演習1	2	春	竹田陽介	3		3と合併
		460501	ECN307-41j00	演習1	2	秋	ﾌﾃﾝｶﾗﾑ ｼﾞｮﾝｼﾞｮｾﾌ	3		3と合併
		460501	ECN307-41j00	演習1	2	春	出島敬久	3		3と合併
		460501	ECN307-41j00	演習1	2	春	青木研	3		3と合併
		460501	ECN307-41j00	演習1	2	春	川西諭	3		3と合併
		460501	ECN307-41j00	演習1	2	春	中里透	3		3と合併
		460501	ECN307-41j00	演習1	2	春	蓬田守弘	3		3と合併
		460501	ECN307-41j00	演習1	2	春	近藤広紀	3		3と合併
		460501	ECN307-41j00	演習1	2	春	來島愛子	3		3と合併
		460501	ECN307-41j00	演習1	2	秋	竹内明香	3		3と合併
		460501	ECN307-41j00	演習1	2	秋	釜賀浩平	3		3と合併
		460501	ECN307-41j00	演習1	2	春	倉田正充	3		3と合併
		460501	ECN307-41j00	演習1	2	未定	未定	3		3と合併
		460501	ECN307-41j00	演習1	2	春	堀江哲也	3		3と合併
		460501	ECN307-41j00	演習1	2	春	南橋尚明	3		3と合併
		460601	MMI301-42j00	経営学科開講　演習1 (p.335参照)	2					(他) 経営学科

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	460502	ECN308-41j00	演習２	2	秋	竹　田　陽　介	3		４と合併
		460502	ECN308-41j00	演習２	2	秋	ﾌﾟﾃﾝｶﾗﾑ ｼﾞｮﾝｼﾞｮｾﾌ	3		４と合併
		460502	ECN308-41j00	演習２	2	秋	出　島　敬　久	3		４と合併
		460502	ECN308-41j00	演習２	2	秋	青　木　　研	3		４と合併
		460502	ECN308-41j00	演習２	2	秋	川　西　　諭	3		４と合併
		460502	ECN308-41j00	演習２	2	秋	中　里　　透	3		４と合併
		460502	ECN308-41j00	演習２	2	秋	蓬　田　守　弘	3		４と合併
		460502	ECN308-41j00	演習２	2	秋	近　藤　広　紀	3		４と合併
		460502	ECN308-41j00	演習２	2	秋	來　島　愛　子	3		４と合併
		460502	ECN308-41j00	演習２	2	秋	竹　内　明　香	3		４と合併
		460502	ECN308-41j00	演習２	2	秋	釜　賀　浩　平	3		４と合併
		460502	ECN308-41j00	演習２	2	秋	倉　田　正　充	3		４と合併
		460502	ECN308-41j00	演習２	2	未定	未　　定	3		４と合併
		460502	ECN308-41j00	演習２	2	秋	堀　江　哲　也	3		４と合併
		460502	ECN308-41j00	演習２	2	秋	南　橋　尚　明	3		４と合併
		460602	MMI302-42j00	経営学科開講　演習２ (p.336参照)	2					(他) 経営学科
		460503	ECN401-41j00	演習３	2	春	竹　田　陽　介	4		１と合併
		460503	ECN401-41j00	演習３	2	秋	ﾌﾟﾃﾝｶﾗﾑ ｼﾞｮﾝｼﾞｮｾﾌ	4		１と合併
		460503	ECN401-41j00	演習３	2	春	出　島　敬　久	4		１と合併
		460503	ECN401-41j00	演習３	2	春	青　木　　研	4		１と合併
		460503	ECN401-41j00	演習３	2	春	川　西　　諭	4		１と合併
		460503	ECN401-41j00	演習３	2	春	中　里　　透	4		１と合併
		460503	ECN401-41j00	演習３	2	春	蓬　田　守　弘	4		１と合併
		460503	ECN401-41j00	演習３	2	春	近　藤　広　紀	4		１と合併
		460503	ECN401-41j00	演習３	2	春	來　島　愛　子	4		１と合併
		460503	ECN401-41j00	演習３	2	秋	竹　内　明　香	4		１と合併
		460503	ECN401-41j00	演習３	2	秋	釜　賀　浩　平	4		１と合併
		460503	ECN401-41j00	演習３	2	春	倉　田　正　充	4		１と合併
		460503	ECN401-41j00	演習３	2	春	＊髙　橋　和　志	4		
		460503	ECN401-41j00	演習３	2	春	堀　江　哲　也	4		１と合併
		460503	ECN401-41j00	演習３	2	春	南　橋　尚　明	4		１と合併
		460603	MMI401-42j00	経営学科開講　演習３ (p.336参照)	2					(他) 経営学科
		460504	ECN402-41j00	演習４	2	秋	竹　田　陽　介	4		２と合併
		460504	ECN402-41j00	演習４	2	秋	ﾌﾟﾃﾝｶﾗﾑ ｼﾞｮﾝｼﾞｮｾﾌ	4		２と合併
		460504	ECN402-41j00	演習４	2	秋	出　島　敬　久	4		２と合併
		460504	ECN402-41j00	演習４	2	秋	青　木　　研	4		２と合併
		460504	ECN402-41j00	演習４	2	秋	川　西　　諭	4		２と合併
		460504	ECN402-41j00	演習４	2	秋	中　里　　透	4		２と合併
		460504	ECN402-41j00	演習４	2	秋	蓬　田　守　弘	4		２と合併
		460504	ECN402-41j00	演習４	2	秋	近　藤　広　紀	4		２と合併
		460504	ECN402-41j00	演習４	2	秋	來　島　愛　子	4		２と合併
		460504	ECN402-41j00	演習４	2	秋	竹　内　明　香	4		２と合併
		460504	ECN402-41j00	演習４	2	秋	釜　賀　浩　平	4		２と合併
		460504	ECN402-41j00	演習４	2	秋	倉　田　正　充	4		２と合併
		460504	ECN402-41j00	演習４	2	春	＊髙　橋　和　志	4		
		460504	ECN402-41j00	演習４	2	秋	堀　江　哲　也	4		２と合併
		460504	ECN402-41j00	演習４	2	秋	南　橋　尚　明	4		２と合併
		460604	MMI402-42j00	経営学科開講　演習４ (p.336参照)	2					(他) 経営学科

学科科目Ｃ群（選択科目）・・・52単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択科目（分野１）	学科科目Ｃ－１群			**【専門科目・経済系】**						
				（中級理論）						
		462300	ECN309-41j00	中級マクロ経済学	4	秋	川　西　　諭	2～4		前提科目あり(p.314参照)
		407002	ECN305-41j00	中級ミクロ経済学	2	秋	＊長　江　　亮	2～4		前提科目あり(p.314参照)
				（情報・統計・数学）						
		407214	ECN221-41j00	線形経済数学	2	休講		2～4		
		407221	ECN222-41j00	経済分析の数理	2	秋	來　島　愛　子	2～4		
		408011	ECN109-41j00	証券データ分析	2	休講		2～4		
		408021	ECN306-41j00	計量ファイナンス	2	休講		3・4		
				（政策・日本経済）						
		403208	ECN214-41j00	公共政策Ⅰ	2	秋	近　藤　広　紀	2～4		前提科目あり(p.314参照)
		403209	ECN215-41j00	公共政策Ⅱ	2	休講		2～4		前提科目あり(p.314参照)
		408207	ECN233-41j00	農業政策の経済学	2	秋	倉　田　正　充	2～4		注2参照
		408210	ECN234-41j00	経済統計論Ⅰ	2	春	＊伊　藤　伸　介	2～4		[85名]，経済学科生優先
		408211	ECN235-41j00	経済統計論Ⅱ	2	秋	＊伊　藤　伸　介	2～4		[85名]，経済学科生優先
		498001	ECN256-41j00	少子化の経済分析	2	秋	出　島　敬　久	2～4		
		498002	ECN257-41j00	人口と成長の経済分析	2	休講		2～4		
				（労働・社会保障）						
		407515	ECN226-41j00	医療経済学	2	春	＊長　根　裕　美	2～4		注2参照
				（経済発展）						
		467920	ECN247-41j00	アジア開発経済論	2	休講		2～4		
		467921	ECN248-41j00	アジア経済成長論	2	休講		2～4		
		BGS54200	ICP314-21j00	開発経済学	4					(他) 総合グローバル学科，旧「開発経済論1」，「開発経済論2」，注2参照
		BGS54300	ICP315-21j00	グローバル化と発展途上国	4					(他) 総合グローバル学科，旧「グローバル化と発展途上国1」「グローバル化と発展途上国2」，注2参照
		854829	ENG160-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2					(他)言語教育研究センター注７参照
		854830	ENG262-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2					(他)言語教育研究センター注７参照
		854831	ENG161-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2					(他)言語教育研究センター注７参照
		854832	ENG263-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2					(他)言語教育研究センター注７参照
				（その他）						
		467957	ECN251-41j00	ALS（アクティブ・ラーニング・セミナー）	2	春	竹　田　陽　介	2		[15名]，経済学部2・3・4年次生のみ履修可，経済学部2年次生優先，注3参照
		467957	ECN251-41j00	ALS（アクティブ・ラーニング・セミナー）	2	秋	近　藤　広　紀	2		[20名]，経済学部2・3・4年次生のみ履修可，経済学部2年次生優先，注3参照

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
科目（分野1）	学科科目C－1群	467957	ECN251-41j00	ALS（アクティブ・ラーニング・セミナー）	2	休講		2		経済学部2・3・4年次生のみ履修可，経済学部2年次生優先，注3参照
		408850	ECN241-41j00	マクロ経済事情	2	春	＊小野寺　敬	2～4		
		467973	ECN254-41j00	金融制度と金融政策	2	秋	竹田陽介	2～4		注2参照
		467412	ECN246-41j00	特別講義（開発援助論）	2	秋	＊福田幸正 ＊小林誉明	2～4		
		408122	ECN229-41j00	特別講義（都市と地域の経済Ⅰ）	2	春	＊藤原　徹	2～4		
		408123	ECN230-41j00	特別講義（都市と地域の経済Ⅱ）	2	秋	＊藤原　徹	2～4		
		467955	ECN249-41j00	特別講義（貧困とコミュニティの経済学Ⅰ）	2	春	＊中西　徹	2～4		
		467956	ECN250-41j00	特別講義（貧困とコミュニティの経済学Ⅱ）	2	秋	＊中西　徹	2～4		
		467972	ECN253-41j00	特別講義（政治の経済分析）	2	秋	＊浅古泰史	2～4		
		407517	ECN227-41j00	社会問題の経済分析	2	春	＊長江　亮	2～4		
		497974	ECN255-41j00	バンキング基礎演習	2	秋	＊穂刈俊彦	3・4		［30名］，金融論Ⅰを履修済であること，経済学科生優先，あおぞら銀行連携講座
選択科目（分野2）	学科科目C－2群	**【専門科目・経営／法律系】** **（経営・管理）**								
		409220	MAN101-41j00	経営学総論	2	春	未　定	1～4		経済学科生のみ履修可
		430500	MAN202-42j00	経営管理論	2					（他）経営学科
		434311	MAN207-42j00	経営戦略論Ⅰ	2					（他）経営学科
		434312	MAN208-42j00	経営戦略論Ⅱ	2					（他）経営学科
		434313	MAN333-42j00	経営戦略論Ⅲ	2					（他）経営学科
		434316	MAN334-42j00	経営戦略論Ⅳ	2					（他）経営学科
		434314	MAN209-42j00	事業創造論Ⅰ	2					（他）経営学科
		434315	MAN210-42j00	事業創造論Ⅱ	2					（他）経営学科
		407610	MAN201-42j00	経済・経営の倫理	2					（他）経営学科
		439511	MAN223-42j00	国際経営論Ⅰ	2					（他）経営学科
		439512	MAN224-42j00	国際経営論Ⅱ	2					（他）経営学科
		439514	MAN338-42j00	国際経営論Ⅲ	2					（他）経営学科
		439520	MAN225-42j00	製品開発論	2					（他）経営学科
		439530	MAN339-42j00	組織間関係論	2					（他）経営学科
		437511	MAN215-42j00	経営組織論Ⅰ	2					（他）経営学科
		437512	MAN216-42j00	経営組織論Ⅱ	2					（他）経営学科
		437513	MAN336-42j00	経営組織論Ⅲ	2					（他）経営学科
		468008	MAN342-42e00	CHALLENGING FRONTLINE ISSUES IN GLOBAL BUSINESS	2					（他）経営学科
		437514	MAN217-42e00	ORGANIZATIONAL BEHAVIOR Ⅰ	2					（他）経営学科
		437515	MAN218-42e00	ORGANIZATIONAL BEHAVIOR Ⅱ	2					（他）経営学科
		468021	MAN227-42e00	STRATEGIC MANAGEMENT Ⅰ	2					（他）経営学科
		468022	MAN228-42e00	STRATEGIC MANAGEMENT Ⅱ	2					（他）経営学科
		468031	MAN229-42e00	INTERNATIONAL BUSINESS Ⅰ	2					（他）経営学科
		468032	MAN230-42e00	INTERNATIONAL BUSINESS Ⅱ	2					（他）経営学科

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択科目（分野2）	学科科目C－2群	468033	MAN101-42e00	PRINCIPLES OF MANAGEMENT	2					（他）経営学科
		437611	MAN219-42j00	人的資源管理論Ⅰ	2					（他）経営学科
		437612	MAN220-42j00	人的資源管理論Ⅱ	2					（他）経営学科
		467900	MAN341-42j00	意思決定論	2					（他）経営学科
		437311	MAN213-42j00	産業社会学Ⅰ	2					（他）経営学科
		437312	MAN214-42j00	産業社会学Ⅱ	2					（他）経営学科
		439901	MRK208-42j00	産業・組織心理学	2					（他）経営学科
		437202	MAN211-42j00	企業経済論Ⅰ	2					（他）経営学科
		437203	MAN212-42j00	企業経済論Ⅱ	2					（他）経営学科
		438002	MAN221-42j00	経営財務論Ⅰ	2					（他）経営学科
		438003	MAN222-42j00	経営財務論Ⅱ	2					（他）経営学科
		434700	MAN335-42j00	技術経営論	2					（他）経営学科
		433600	MAN206-42j00	経営統計学	2					（他）経営学科
		430600	MRK301-42j00	経営データ分析入門	2					（他）経営学科
		（マーケティング）								
		434501	MRK205-42j00	マーケティング・コミュニケーション論	2					（他）経営学科
		433450	MRK303-42j00	応用マーケティング	2					（他）経営学科
		433460	MRK203-42j00	マーケティング戦略論Ⅰ	2					（他）経営学科
		433461	MRK304-42j00	マーケティング戦略論Ⅱ	2					（他）経営学科
		467940	MRK306-42j00	ブランド・マネジメント論	2					（他）経営学科
		438510	MRK207-42j00	マーケティング・リサーチ入門	2					（他）経営学科
		434410	MRK204-42j00	消費者行動論	2					（他）経営学科
		434420	MRK305-42j00	消費者行動分析	2					（他）経営学科
		433121	MRK201-42j00	流通経済論	2					（他）経営学科
		433301	MRK202-42j00	小売マーケティング	2					（他）経営学科
		433300	MRK302-42j00	ダイレクト・マーケティング	2					（他）経営学科
		468000	MRK209-42e00	GLOBAL MARKETING Ⅰ	2					（他）経営学科
		468001	MRK210-42e00	GLOBAL MARKETING Ⅱ	2					（他）経営学科
		468003	MRK211-42j00	グローバルマーケティング	2					（他）経営学科
		（会計）								
		433010	ACC101-42j00	簿記Ⅰ	2					（他）経営学科
		433020	ACC102-42j00	簿記Ⅱ	2					（他）経営学科
		433030	ACC301-42j00	簿記Ⅲ	2					（他）経営学科
		433040	ACC302-42j00	簿記Ⅳ	2					（他）経営学科
		438050	ACC203-42j00	財務諸表論Ⅰ	2					（他）経営学科
		438060	ACC204-42j00	財務諸表論Ⅱ	2					（他）経営学科
		438070	ACC303-42j00	財務諸表論Ⅲ	2					（他）経営学科
		439300	ACC309-42j00	会計学特講	2					（他）経営学科
		439302	ACC310-42j00	環境マネジメント論	2					（他）経営学科
		438410	ACC307-42j00	監査論Ⅰ	2					（他）経営学科
		438420	ACC308-42j00	監査論Ⅱ	2					（他）経営学科
		438400	ACC306-42e00	英文会計	2					（他）経営学科
		438211	ACC304-42j00	管理会計論Ⅰ	2					（他）経営学科
		438212	ACC305-42j00	管理会計論Ⅱ	2					（他）経営学科
		438113	ACC205-42j00	経営分析Ⅰ	2					（他）経営学科

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択科目（分野2）	学科科目C－2群	438114	ACC206-42j00	経営分析Ⅱ	2					(他) 経営学科
		438310	ACC207-42j00	原価計算論Ⅰ	2					(他) 経営学科
		438320	ACC208-42j00	原価計算論Ⅱ	2					(他) 経営学科
		438004	ACC201-42e00	FINANCIAL MANAGEMENT Ⅰ	2					(他) 経営学科
		438005	ACC202-42e00	FINANCIAL MANAGEMENT Ⅱ	2					(他) 経営学科
		468004	ACC209-42e00	FUNDAMENTAL OF ACCOUNTING Ⅰ	2					(他) 経営学科
		468005	ACC210-42e00	FUNDAMENTAL OF ACCOUNTING Ⅱ	2					(他) 経営学科
		468006	ACC311-42j00	公会計Ⅰ	2					(他) 経営学科
		468007	ACC312-42j00	公会計Ⅱ	2					(他) 経営学科
		（法律）								
		467110	MMI303-42j00	民法A	2					(他) 経営学科
		467120	MMI304-42j00	民法B	2					(他) 経営学科
		467140	MMI305-42j00	民法C	2					(他) 経営学科
		467150	MMI306-42j00	民法D	2					(他) 経営学科
		467205	MMI307-42j00	商法Ⅰ	4					(他) 経営学科
		467307	MMI308-42j00	商法Ⅱ	2					(他) 経営学科
		332801	SCL306-30j00	労働法Ⅰ	2					(他) 法学部
		332802	SCL307-30j00	労働法Ⅱ	2					(他) 法学部
		361600	PIL301-30j00	国際取引法	4					(他) 法学部
		339102	SCL301-30j00	経済法	4					(他) 法学部
		467458	LAW101-41j00	法律学	2	春	＊土 屋 志 穂	2～4		教科に関する科目（教職履修者用の科目：公民）
		（その他）								
		432010	MAN203-42e00	経営英語Ⅰ	2					(他) 経営学科
		432011	MAN204-42e00	経営英語Ⅱ	2					(他) 経営学科
		467962	MAN226-42e00	経営英語 (BUSINESS COMMUNICATION STRATEGY)	2					(他) 経営学科
		432030	MAN205-42e00	経営英語 (INTERNATIONAL BUSINESS)	2					(他) 経営学科
		432040	MAN331-42e00	SPECIAL TOPICS IN MANAGEMENT Ⅰ	2					(他) 経営学科
		432041	MAN332-42e00	SPECIAL TOPICS IN MANAGEMENT Ⅱ	2					(他) 経営学科
		854823	ENG120-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1					(他)言語教育研究センター，注7参照
		854824	ENG220-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1					(他)言語教育研究センター，注7参照
		854808	ENG121-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他)言語教育研究センター，注7参照
		854809	ENG221-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他)言語教育研究センター，注7参照

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択科目（分野2）	学科科目C－2群	854859	ENG122-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1					(他)言語教育研究センター，注7参照
		854860	ENG222-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1					(他)言語教育研究センター，注7参照
		854806	ENG123-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1					(他)言語教育研究センター，注7参照
		854807	ENG223-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1					(他)言語教育研究センター，注7参照
		440201	MMI201-42j00	経営基礎研究セミナーⅠ	2					(他) 経営学科
		440202	MMI202-42j00	経営基礎研究セミナーⅡ	2					(他) 経営学科
		468009	MMI205-42j00	外書講読	2					(他) 経営学科
		438803	MAN337-42j00	損害保険論	2					(他) 経営学科
		441201	MAN340-42j00	リスクマネジメント	2					(他) 経営学科
		467454	MMI203-42j00	産業論特講Ⅰ	2					(他) 経営学科
		467455	MMI204-42j00	産業論特講Ⅱ	2					(他) 経営学科
		290210	SSV204-84j00	社会保障論Ⅰ	2					(他) 社会福祉学科
		467456	TCP201-41j00	職業指導Ⅰ	2	休講		2・3		隔年開講，教科に関する科目(教職履修者用の科目:商業)。14年次生以前は課程科目の扱いとなり他学部他学科科目とあわせて，12単位まで選択科目分野2に算入可。
		467457	TCP202-41j00	職業指導Ⅱ	2	休講		2・3		隔年開講，教科に関する科目(教職履修者用の科目:商業)。14年次生以前は課程科目の扱いとなり他学部他学科科目とあわせて，12単位まで選択科目分野2に算入可。
		他学部他学科科目			他学部他学科開講科目担当表を参照					他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）・全学共通SAIMSプログラム科目をあわせて12単位まで選択科目分野2に算入可
		課程科目（実習を除く）			履修要覧（課程編）を参照					
		全学共通SAIMSプログラム科目			履修要覧（共通編）を参照					
		Course:IBE（International Business and Economics）で開講されているすべての科目						2～4		(他) 国際教養学部，前提科目あり （注5参照）

＊備考欄の（他）は他学部他学科開講科目であるが，自学科の科目として扱うことができる。

注1：再履修者については，クラスを問わないで履修登録をすることができる。

注2：p.314 の 3. ③ (4) A・B・C 各群に関する注意事項をよく読むこと。

注3：演習の前段階に位置する科目。担当教員が毎年度替わるので，内容はシラバスで確認すること。経済学科生優先。

注4：上智らしい教育の推進，教育内容・方法の改善・向上を目的とする「教育イノベーション・プログラム」に採択された，時限的に開講される科目である。

注5：前提科目があるので，Loyola 上のシラバスを確認すること。受講資格や登録方法については，履修要覧（共通編 p.37）をよく読むこと。

注6：2016 年度のカリキュラム変更による分割科目。15 年次生以前の学生は同一科目対照表を確認して履修すること。

注7：言語教育研究センター開講科目。履修にあたっては履修要覧（共通編）の言語教育研究センターに関するページをよく読むこと。
なお，これらの科目は 13 年次生以前の学生にとって自由科目としての扱いとなり，卒業に必要な単位とはならないので注意すること。

注8：経済学英語特修プログラム登録者優先

経営学科

〔教育研究上の目的〕

高度な専門知識及び幅広い教養を身につけ，社会とのかかわりにおいて多様な視角から経営を理解し，実践していく能力を養うこと

〔人材養成の目的〕

ローカル及びグローバルな社会との関連で経営を理解し，専門知識に基づいた合理的な意思決定を行うことによって，企業経営だけでなく，地域社会・国際社会などに貢献できる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. グローバル化・複雑化が進展していく経営環境を的確に分析するための知識や技能
2. 経営学の考え方や概念および専門的知識を理解し説明する能力
3. 現実社会における問題解決をリードするために，複雑で多様な情報を効率的に収集，処理し，問題解決へとリードする能力
4. 厳しい制約条件のもとで適切な意思決定をおこなうために，異質性や多様性を尊重する態度を持ち，オープンでフェアな議論，および情報発信する能力
5. 高いレベルのコミュニケーション・スキルを身につけ，国際的な場でリーダーシップを発揮する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーの達成を目的として，次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 1年次 においては必修科目「経営学概論Ⅰ」および「経営学概論Ⅱ」において，専門的な学修を進めていく上で身に付けておかなければならない学修スキル，専門基礎知識，コミュニケーション能力，論理的な考え方，社会的な倫理観を修得させる。
2. 専門科目，および演習（ゼミ）において専門的知識を深め，現代社会の問題を解決するための能力を修得させる。
3. 1年次の「経営学概論Ⅰ」，2年次の「経営基礎研究セミナー」，3・4年次の演習と，4年間を通じた小人数科目で，主体的に学習に取り組む態度を身につけ，コミュニケーション・スキルの向上を目指す。
4. 実務経験者や実務家による現実的な実務感覚を養う科目，および実際のビジネスの現場を学ぶ科目を開講する。
5. 国際的な場で活躍できるように，ネイティブによる英語科目，「経営英語」「Special Topics in Management」を通じ，ビジネスコミュニケーション・スキルを修得させる。
6. 専門的な知識を英語で理解する科目を選択必修科目に設置する。
7. 一定の条件を満たした学生にプログラム認定を行う経済学部・経営学英語特修プログラム（Faculty of Economics, Management in English Program）を設ける

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

全学共通科目		
必修	2単位	〔体育2単位〕
選択必修	4単位	〔キリスト教人間学〕
選択	20単位	(高学年向け教養科目2単位含む)
語学科目		
必修	4単位	
学科科目	94単位	〔必修科目4単位，語学科目選択必修4単位，選択必修科目46単位，選択必修科目および選択科目40単位〕
合計	124単位	

12・13年次生

全学共通科目		
必修	10単位	〔体育2単位，外国語科目8単位（英語)〕
選択必修	4単位	〔キリスト教人間学〕
選択	16単位	
学科科目	94単位	〔必修科目8単位，選択必修科目46単位，選択必修科目および選択科目40単位〕
合計	124単位	

2. 標準配当表

14年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる（注3） ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	語学科目選択必修（4単位）	英語以外の指定された同一言語 （注1）	4						
	必修（4単位）	経営学概論Ⅰ 経営学概論Ⅱ	2 2						
	選択必修（46単位）	選択必修科目から46単位以上を修得する。							
	選必および選択（40単位）	選択必修科目および選択科目から40単位以上を修得する。 経営学科の開講科目担当表（p.335以下）に記載された科目以外の ①他学部他学科科目 ②課程科目（実習を除く） ③学科が指定した全学共通科目 ※全学共通SAIMSプログラム科目 ※データサイエンスプログラム基礎科目（ビジネスデータ分析理論，データ活用と経営戦略） の単位を修得した場合，最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。（注2） ④語学科目は4単位まで卒業単位に充当できる。（注1）。							

（注 1）学科ごとの指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）を参照。
（注 2）全学共通科目については，履修要覧（共通編）を参照すること。
なお，他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）・学科が指定した全学共通科目をあわせて 20 単位まで選択科目に算入できるが，学科が指定した全学共通科目については，12 単位を算入の上限とするので注意すること。
（注 3）18・19 年次生は除く。

12・13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語	4	英語	4				

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	必修（8単位）	学科科目としての外国語（英語以外の同一外国語） 経営学概論Ⅰ 経営学概論Ⅱ	4 2 2						
	選択必修（46単位）	選択必修科目から46単位以上を修得する。							
	選必および選択（40単位）	選択必修科目および選択科目から40単位以上を修得する。 経営学科の開講科目担当表（p.335以下）に記載された科目以外の ①他学部他学科科目 ②課程科目（実習を除く） ③学科が指定した全学共通科目 ※全学共通SAIMSプログラム科目 ※データサイエンスプログラム基礎科目（ビジネスデータ分析理論，データ活用と経営戦略） の単位を修得した場合，最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。（注1）							

（注 1）全学共通科目については，履修要覧（共通編）を参照すること。
なお，他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）・学科が指定した全学共通科目をあわせて 20 単位まで選択科目に算入できるが，学科が指定した全学共通科目については，12 単位を算入の上限とするので注意すること。

3. 履修上の注意

① 学科科目の所要単位数に関する注意

(1) 選択必修科目に指定された学科科目は，できるだけ多く履修することが望ましい。
(2) 演習については，経営学科の演習の代わりに経済学科の演習を選択必修科目として履修することができる。その場合「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の単位を修得していることが望ましい。
(3) 同一科目を重複して修得しても，卒業要件として認められるのは，1科目のみである。同一科目であるという基準は原則として以下の通りである。(p.333の同一科目対照表参照)
ア 科目名（含サブタイトル）が同じである場合。
イ 備考欄に「同内容，同一講座」等の注記が記載されている場合。

② 履修年次に関する注意

(1) 学科科目の選択必修科目および選択科目の履修年次については，p.335以下の開講科目担当表の中に示されている履修年次を標準とする。
(2) 「演習」について

各演習の配当年次は以下のとおりとする。

	履修年次
演習１	3年次
演習２	3年次
演習３	4年次
演習４	4年次

演習は同じ教員が担当するものを履修すること。また，「演習２」は「演習１」を修得したものが履修できるものとする。

なお，「演習３」「演習４」についても，「演習３」は「演習２」を「演習４」は「演習３」を修得したものが履修できるものとする。

2014年度までに「演習Ⅰ」を修得したものは，「演習３」「演習４」を履修することができる。

③ 外国語科目，語学科目に関する注意

〈13年次生以前の学生〉
全学共通科目としての外国語科目および学科科目としての外国語（英語以外の同一外国語）については，少なくとも最低基準に相当する単位数を，1・2年次のうちに修得することが望ましい。
外国語の英語（必修）ならびに英語以外の外国語については，履修要覧（共通編）を参照して履修すること。

〈14年次生以降の学生〉
語学科目（必修）および語学科目（選択必修）は，1年次のうちに修得することが望ましい。
語学科目選択必修（英語以外の指定された同一言語）については，履修要覧（共通編）を参照して履修すること。

④ 学科科目に関する注意

(1) 経営学科の開講科目担当表（p.335以下）に記載された科目以外の他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）・学科が指定した全学共通科目（全学共通SAIMSプログラム科目とデータサイエンスプログラム基礎科目のみ）の単位を修得した場合，最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。
ただし，学科が指定した全学共通科目を学科科目に算入する場合は，12単位を算入の上限とするので注意すること。
(2) 14年次生以降の学生は，語学科目（必修）および（選択必修）の必要単位数を超えて単位を修得した場合，最高4単位までを学科選択科目の単位として算入することができる。
(3) 選択必修科目については，卒業に必要な規定単位数（46単位）以上修得したとき，その超過分は選択科目として認められる。
(4) 経済学科開講の「経営学総論」は，経営学科の学生は履修できない。
(5) 選択科目（C群）のうち，以下の科目を履修する場合は，履修登録までに「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の2科目の単位を修得していることが望ましい。

国際貿易論Ⅰ 国際貿易論Ⅱ 金融論Ⅰ 金融論Ⅱ 国際マクロ経済学 財政学Ⅰ 財政学Ⅱ 公共経済学Ⅱ 環境経済学	計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ 中級ミクロ経済学 中級マクロ経済学 労働経済学Ⅰ 労働経済学Ⅱ 経済発展論	公共政策Ⅰ 公共政策Ⅱ

(6) A・B・C各群に関する注意事項：科目履修度（必修科目，選択必修科目，選択科目）は，単位修得年度の履修要覧にしたがう。また，p.333に記載の同一科目対照表を必ず参照して重複履修をしないように注意すること。
なお，カリキュラム変更により，入学年次によって科目履修度が違う科目があるので，十分注意すること。

⑤ 転部科学生が転部科以前に修得した経営学科学科科目の単位認定に関する取扱基準

転部科以前に修得した経営学科の学科科目の単位認定は20単位を限度とする。

⑥ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。
（注） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

【08年次生以降】 （単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	44	26	26	44	26	26	44	26	26	44	176

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

前学期までに教職課程・学芸員課程の履修申込手続きをした3年次生以上の者で，課程科目の履修により，登録単位数が学期別および年間最高履修限度を超えてしまう場合は，事前に許可を得ておかなければならない。履修登録前までに学科長に相談すること。

⑦ 科目のナンバリング

開講科目担当表に記載された経営学科開講科目のナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，履修要覧（共通編）を参照すること。

分野名省略	分野名（英語）	分野名（日本語）
ECN	Economics	経済学
MAN	Management	経営学
ACC	Accounting	会計学
MRK	Marketing	マーケティング
MMI	Miscellaneous	経営学専攻共通

同一科目対照表

下記の科目は科目名・単位数・担当者が異なっても変更前と変更後の科目は同一科目とみなし，これらの科目を重複して履修しても，卒業要件として認められるのは１科目のみである。

変更前				変更後			
科目コード	科目名	単位数	開講年度	科目コード	科目名	単位数	開講年度
460600	演習Ⅰ	4	～2014	460601	演習1	2	2015～
				460602	演習2	2	2015～
460500	演習Ⅱ	4	～2014	460603	演習3	2	2015～
				460604	演習4	2	2015～
467975	特別講義（THE ECONOMICS OF HEALTH SYSTEMS）	2	2017	498005	GLOBAL HEALTH POLICIES	2	2018～
407001	中級ミクロ経済学	4	～2016	407002	中級ミクロ経済学	2	2017～
408860	金融制度と政策	2	～2016	467973	金融制度と金融政策	2	2017～
401101	ミクロ経済学Ⅰ	4	～2015	401102	INTRODUCTION TO ECONOMICS	2	2016～
				401103	ミクロ経済学A	2	
400302	マクロ経済学	4	～2015	401110	マクロ経済学A	2	2016～
				401120	マクロ経済学B	2	2016～
401201	ミクロ経済学Ⅱ	4	～2015	401202	ミクロ経済学B	2	2016～
				401203	ミクロ経済学C	2	2016～
462110	国際貿易論	4	～2015	462111	国際貿易論Ⅰ	2	2016～
				462112	国政貿易論Ⅱ	2	2016～
403303	金融論	4	～2015	403304	金融論Ⅰ	2	2016～
				403305	金融論Ⅱ	2	2016～
407301	環境経済学Ⅰ	2	～2015	407303	環境経済学	2	2016～
407302	環境経済学Ⅱ	2	～2015				
407403	計量経済学	4	～2015	407404	計量経済学Ⅰ	2	2016～
				407405	計量経済学Ⅱ	2	2016～
403003	経済史Ⅰ	2	2013～2014	407733	国際経済史	2	2016～
407731	国際経済史Ⅰ	2	～2015				
407732	国際経済史Ⅱ	2	～2015				
408132	戦略的行動の経済分析Ⅱ	2	～2015	408140	応用ゲーム理論	2	2016～
408202	日本経済論Ⅰ	2	～2015	408206	日本経済論2	2	2016～
408203	日本経済論Ⅱ	2	～2015				
408131	戦略的行動の経済分析Ⅰ	2	～2015	402100	GAME THEORY	2	2016～
467971	特別講義（農業政策の経済学）	2	～2014	408207	農業政策の経済学	2	2019～
408204	農業政策の経済学Ⅰ	2	2015～2018				
408205	農業政策の経済学Ⅱ	2	2015～2018				
462112	国際貿易論Ⅱ	2	～2018	未　定	貿易政策の経済分析	2	2019

同内容科目対照表

下記の科目は科目名，担当者が違っても同内容科目とみなすので重複履修することはできない。

437511	経営組織論Ⅰ	2	2017～	437515	ORGANIZATIONAL BEHAVIOR　Ⅰ	2	2017～
437512	経営組織論Ⅱ	2	2017～	437611	ORGANIZATIONAL BEHAVIOR　Ⅱ	2	2017～

4. 経済学部・経営学英語特修プログラム（Faculty of Economics, Management in English Program）について（17年次生以降対象）

2017年度以降の経営学科入学者は2年次以降に経済学部・経営学英語プログラムに登録することができる。登録は年1回とし，3年次以降に登録を行った場合でも，申請前に修得したプログラム該当科目の単位と成績は，プログラム申請により，修了要件に含めることができる。
以下の修了要件を満たした学生には，修了認定証（S）もしくは（A）を授与する。
修了認定証（S）は（1）（2）（3）の全ての要件を満たすことで授与される。
修了認定証（A）は（1）（2）の要件を満たすことで授与される。

(1)下記の対象科目（開講科目担当表にⒺもしくはⒺ／日と記載）から20単位以上履修する
(2)そのうち成績の良い20単位の平均GPAが3.0以上あること
(3)TOEFLiBT 72以上，TOEIC 750以上，TEAP 334以上，IELTS 5.5以上，英検準1級以上のいずれかの英語修了要件を満たすこと

プログラム認定対象科目

＜学科科目＞
経営英語Ⅰ（2単位）
経営英語Ⅱ（2単位）
経営英語（BUSINESS COMMUNICATION STRATEGY）（2単位）
経営英語（INTERNATIONAL BUSINESS）（2単位）
SPECIAL TOPICS IN MANAGEMENT Ⅰ（2単位）
SPECIAL TOPICS IN MANAGEMENT Ⅱ（2単位）
英文会計（2単位）
ORGANIZATIONAL BEHAVIOR Ⅰ（2単位）
ORGANIZATIONAL BEHAVIOR Ⅱ（2単位）
FINANCIAL MANAGEMENT Ⅰ（2単位）
FINANCIAL MANAGEMENT Ⅱ（2単位）
外書講読（Ⓔ／日）科目（2単位）
GLOBAL MARKETING Ⅰ(2単位)
GLOBAL MARKETING Ⅱ(2単位)
GLOBAL BRANDING（2単位）
CHALLENGING FRONTLINE ISSUES IN GLOBAL BUSINESS（2単位）
STRATEGIC MANAGEMENT Ⅰ（2単位）
STRATEGIC MANAGEMENT Ⅱ（2単位）
INTERNATIONAL BUSINESS Ⅰ（2単位）
INTERNATIONAL BUSINESS Ⅱ（2単位）
PRINCIPLES OF MANAGEMENT（2単位）

＜全学共通（高学年向け教養科目）＞
HOSPITALITY BUSINESS IN ASIA（2単位）

＜言語教育研究センター科目＞
ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A（2単位）
ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B（2単位）
ENGLISH FOR INTERNATIONAL TRADE（2単位）
ENGLISH FOR NEGOTIATIONS（1単位）
ENGLISH FOR PRESENTATIONS（1単位）
GENERAL BUSINESS ENGLISH（1単位）
WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION（1単位）

・（Ⓔ／日）とは，（English／日本語）で，教材はすべて英語，授業中使用言語は日本語の授業のこと。それ以外の科目は，教材も授業中使用言語も英語。

4. 開講科目担当表

語学科目選択必修（14年次生以降対象）

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択必修科目	語学科目			英語以外の指定された同一言語	4			1～4		14年次生以降の学生については，語学科目選択必修として英語以外の指定された同一言語を履修すること。

学科科目A群（必修科目）・・・13年次生以前は8単位，14年次生以降は4単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
必修科目	学科科目A群			学科科目としての外国語（英語以外の同一外国語）	4			1		13年次生以前の学生は学科科目としての外国語として，英語以外の同一言語を履修すること。
		430411	MMI101-42j00	経営学概論Ⅰ	2	春	関　廷　媛	1		M1-1クラス ※再履修時には，入学時のクラスで履修すること。
		430411	MMI101-42j00	経営学概論Ⅰ	2	春	山　田　幸三	1		M1-2クラス ※再履修時には，入学時のクラスで履修すること。
		430411	MMI101-42j00	経営学概論Ⅰ	2	春	西　澤　茂	1		M1-3クラス ※再履修時には，入学時のクラスで履修すること。
		430411	MMI101-42j00	経営学概論Ⅰ	2	春	小　阪　玄次郎	1		M1-4クラス ※再履修時には，入学時のクラスで履修すること。
		430412	MMI102-42j00	経営学概論Ⅱ	2	秋	コーディネータ 若　林　利　明 竹之内　秀　行 新　井　範　子	1		輪講，全クラス合同

学科科目B群（選択必修科目）・・・46単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	467962	MAN226-42e00	経営英語 (BUSINESS COMMUNICATION STRATEGY)	2	秋	＊GASPARI Paul	2～4	○	[50名]，経営学科生優先，Ⓔ
		432010	MAN203-42e00	経営英語Ⅰ	2	休講		2～4	○	[66名]，隔年開講，経営学科生優先，Ⓔ
		432011	MAN204-42e00	経営英語Ⅱ	2	春	＊GASPARI Paul	2～4	○	[20名]，隔年開講，経営学科生優先，Ⓔ
		432030	MAN205-42e00	経営英語 (INTERNATIONAL BUSINESS)	2	春	＊GASPARI Paul	2～4	○	[50名]，経営学科生優先，Ⓔ
		432040	MAN331-42e00	SPECIAL TOPICS IN MANAGEMENT Ⅰ	2	春	＊DYLAN Scudder	2～4	○	[86名]，経営学科生優先，Ⓔ
		432041	MAN332-42e00	SPECIAL TOPICS IN MANAGEMENTⅡ	2	秋	＊DYLAN Scudder	2～4	○	[86名]，経営学科生優先，Ⓔ
		460601	MMI301-42j00	演習１	2	春	杉　本　徹　雄	3		３と合併
		460601	MMI301-42j00	演習１	2	春	網　倉　久　永	3		３と合併
		460601	MMI301-42j00	演習１	2	春	山　田　幸　三	3		３と合併

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	460601	MMI301-42j00	演習１	2	春	西澤　茂	3		３と合併
		460601	MMI301-42j00	演習１	2	春	細萱伸子	3		３と合併
		460601	MMI301-42j00	演習１	2	春	竹之内秀行	3		３と合併
		460601	MMI301-42j00	演習１	2	春	杉谷陽子	3		３と合併
		460601	MMI301-42j00	演習１	2	春	新井範子	3		３と合併
		460601	MMI301-42j00	演習１	2	休講		3		
		460601	MMI301-42j00	演習１	2	春	小阪玄次郎	3		３と合併
		460601	MMI301-42j00	演習１	2	春	王　志	3		３と合併
		460601	MMI301-42j00	演習１	2	春	閔　廷媛	3		３と合併
		460601	MMI301-42j00	演習１	2	春	JOHNS Adam	3		３と合併
		460601	MMI301-42j00	演習１	2	春	若林利明	3		３と合併
		460501	ECN307-41j00	経済学科開講　演習１ (p.320参照)	2					(他) 経済学科
		460602	MMI302-42j00	演習２	2	秋	杉本徹雄	3		４と合併
		460602	MMI302-42j00	演習２	2	秋	網倉久永	3		４と合併
		460602	MMI302-42j00	演習２	2	秋	山田幸三	3		４と合併
		460602	MMI302-42j00	演習２	2	秋	西澤　茂	3		４と合併
		460602	MMI302-42j00	演習２	2	秋	細萱伸子	3		４と合併
		460602	MMI302-42j00	演習２	2	秋	竹之内秀行	3		４と合併
		460602	MMI302-42j00	演習２	2	秋	杉谷陽子	3		４と合併
		460602	MMI302-42j00	演習２	2	秋	新井範子	3		４と合併
		460602	MMI302-42j00	演習２	2	休講		3		
		460602	MMI302-42j00	演習２	2	秋	小阪玄次郎	3		４と合併
		460602	MMI302-42j00	演習２	2	秋	王　志	3		４と合併
		460602	MMI302-42j00	演習２	2	秋	閔　廷媛	3		４と合併
		460602	MMI302-42j00	演習２	2	秋	JOHNS Adam	3		４と合併
		460602	MMI302-42j00	演習２	2	秋	若林利明	3		４と合併
		460502	ECN308-41j00	経済学科開講　演習２ (p.321参照)	2					(他) 経済学科
		460603	MMI401-42j00	演習３	2	春	杉本徹雄	4		１と合併
		460603	MMI401-42j00	演習３	2	春	網倉久永	4		１と合併
		460603	MMI401-42j00	演習３	2	春	山田幸三	4		１と合併
		460603	MMI401-42j00	演習３	2	春	西澤　茂	4		１と合併
		460603	MMI401-42j00	演習３	2	春	細萱伸子	4		１と合併
		460603	MMI401-42j00	演習３	2	春	竹之内秀行	4		１と合併
		460603	MMI401-42j00	演習３	2	春	杉谷陽子	4		１と合併
		460603	MMI401-42j00	演習３	2	春	新井範子	4		１と合併
		460603	MMI401-42j00	演習３	2	春	石井昌宏	4		
		460603	MMI401-42j00	演習３	2	春	小阪玄次郎	4		１と合併
		460603	MMI401-42j00	演習３	2	春	王　志	4		１と合併
		460603	MMI401-42j00	演習３	2	春	閔　廷媛	4		１と合併
		460603	MMI401-42j00	演習３	2	春	JOHNS Adam	4		１と合併
		460603	MMI401-42j00	演習３	2	春	若林利明	4		１と合併
		460503	ECN401-41j00	経済学科開講　演習３ (p.321参照)	2					(他) 経済学科
		460604	MMI402-42j00	演習４	2	秋	杉本徹雄	4		２と合併
		460604	MMI402-42j00	演習４	2	秋	網倉久永	4		２と合併
		460604	MMI402-42j00	演習４	2	秋	山田幸三	4		２と合併
		460604	MMI402-42j00	演習４	2	秋	西澤　茂	4		２と合併
		460604	MMI402-42j00	演習４	2	秋	細萱伸子	4		２と合併
		460604	MMI402-42j00	演習４	2	秋	竹之内秀行	4		２と合併
		460604	MMI402-42j00	演習４	2	秋	杉谷陽子	4		２と合併
		460604	MMI402-42j00	演習４	2	秋	新井範子	4		２と合併

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	460604	MMI402-42j00	演習４	2	秋	石井昌宏	4		
		460604	MMI402-42j00	演習４	2	秋	小阪玄次郎	4		２と合併
		460604	MMI402-42j00	演習４	2	秋	王志	4		２と合併
		460604	MMI402-42j00	演習４	2	秋	関廷媛	4		２と合併
		460604	MMI402-42j00	演習４	2	秋	JOHNS Adam	4		２と合併
		460604	MMI402-42j00	演習４	2	秋	若林利明	4		２と合併
		460504	ECN402-41j00	経済学科開講　演習４ (p.321参照)	2					(他) 経済学科
		440201	MMI201-42j00	経営基礎研究セミナーⅠ	2	春	JOHNS Adam	2～4		[20名], 経営学科2年次生優先, 1年次生履修不可
		440201	MMI201-42j00	経営基礎研究セミナーⅠ	2	春	小阪玄次郎	2～4		[20名], 経営学科2年次生優先, 1年次生履修不可
		440202	MMI202-42j00	経営基礎研究セミナーⅡ	2	秋	新井範子	1～4		[20名], 経営学科2年次生優先
		440202	MMI202-42j00	経営基礎研究セミナーⅡ	2	秋	関廷媛	1～4		[20名], 経営学科2年次生優先
		440202	MMI202-42j00	経営基礎研究セミナーⅡ	2	秋	細萱伸子	1～4		[20名], 経営学科2年次生優先
		468009	MMI205-42j00	外書講読	2	秋	＊橋本悟	2～4		[30名], 経営学科2年次生優先
		【経営学系】 **（経営管理・戦略）**								
		430500	MAN202-42j00	経営管理論	2	秋	山田幸三	2～4		[160名], 経営学科生優先
		434311	MAN207-42j00	経営戦略論Ⅰ	2	春	網倉久永	2～4		経営学科生対象
		434311	MAN207-42j00	経営戦略論Ⅰ	2	秋	＊新津泰昭	2～4		他学部他学科生対象
		434312	MAN208-42j00	経営戦略論Ⅱ	2	秋	網倉久永	2～4		
		434313	MAN333-42j00	経営戦略論Ⅲ	2	休講		2～4		[30名], 経営学科2年次生優先
		434316	MAN334-42j00	経営戦略論Ⅳ	2	秋	山田幸三	2～4		
		434314	MAN209-42j00	事業創造論Ⅰ	2	休講		2～4		[200名], 経営学科生優先
		434315	MAN210-42j00	事業創造論Ⅱ	2	秋	＊田村真理子	2～4		
		407610	MAN201-42j00	経済・経営の倫理	2	休講		2～4		
		439511	MAN223-42j00	国際経営論Ⅰ	2	秋	竹之内秀行	2～4		[150名], 経営学科生優先
		439511	MAN223-42j00	国際経営論Ⅰ	2	秋	＊平賀富一	2～4		[150名], 他学部他学科生優先
		439512	MAN224-42j00	国際経営論Ⅱ	2	春	＊柳田志学	2～4		[150名], 経営学科生優先
		439514	MAN338-42j00	国際経営論Ⅲ	2	春	竹之内秀行	2～4		[50名], 経営学科2年次生優先
		439520	MAN225-42j00	製品開発論	2	秋	小阪玄次郎	2～4		
		439530	MAN339-42j00	組織間関係論	2	秋	＊松嶋一成	2～4		
		468008	MAN342-42e00	CHALLENGING FRONTLINE ISSUES IN GLOBAL BUSINESS	2	春	コーディネータ 網倉久永 ＊長谷川知子	2～4	○	Ⓔ夏期集中講義 選抜あり,経団連連携講座 注5.6参照
		468021	MAN227-42e00	STRATEGIC MANAGEMENTⅠ	2	秋	河合憲史	2～4	○	Ⓔ
		468022	MAN228-42e00	STRATEGIC MANAGEMENTⅡ	2	秋	河合憲史	2～4	○	Ⓔ
		468031	MAN229-42e00	INTERNATIONAL BUSINESSⅠ	2	秋	河合憲史	2～4	○	Ⓔ
		468032	MAN230-42e00	INTERNATIONAL BUSINESSⅡ	2	秋	河合憲史	2～4	○	Ⓔ
		468033	MAN101-42e00	PRINCIPLES OF MANAGEMENT	2	休講		1	○	Ⓔ
		（経営組織）								
		437511	MAN215-42j00	経営組織論Ⅰ	2	休講		2～4		「ORGANIZATIONAL BEHAVIOR Ⅰ」と同内容科目,重複履修不可

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	437512	MAN216-42j00	経営組織論Ⅱ	2	秋	閔　廷媛	2～4		「ORGANIZATIONAL BEHAVIOR Ⅱ」と同内容科目,重複履修不可
		437513	MAN336-42j00	経営組織論Ⅲ	2	春	＊二宮豊志	2～4		
		437514	MAN217-42e00	ORGANIZATIONAL BEHAVIOR Ⅰ	2	春	＊李　燃	2～4	○	Ⓔ「経営組織論Ⅰ」（2017～）同内容科目,重複履修不可
		437515	MAN218-42e00	ORGANIZATIONAL BEHAVIOR Ⅱ	2	休講		2～4	○	Ⓔ「経営組織論Ⅱ」（2017～）同内容科目,重複履修不可
		437611	MAN219-42j00	人的資源管理論Ⅰ	2	春	細萱伸子	2～4		[200名],経営学科生優先
		437612	MAN220-42j00	人的資源管理論Ⅱ	2	秋	細萱伸子	2～4		[200名],経営学科生優先
		467900	MAN341-42j00	意思決定論	2	休講		2～4		
		437311	MAN213-42j00	産業社会学Ⅰ	2	春	細萱伸子	2～4		[200名],経営学科生優先
		437312	MAN214-42j00	産業社会学Ⅱ	2	休講		2～4		[200名],経営学科生優先
		439901	MRK208-42j00	産業・組織心理学	2	春	＊申　紅仙	2～4		
		（企業論）								
		437202	MAN211-42j00	企業経済論Ⅰ	2	休講		2～4		
		437203	MAN212-42j00	企業経済論Ⅱ	2	休講		2～4		
		438002	MAN221-42j00	経営財務論Ⅰ	2	休講		2～4		
		438003	MAN222-42j00	経営財務論Ⅱ	2	休講		2～4		
		434700	MAN335-42j00	技術経営論	2	秋	＊工藤悟志	2～4		
		（経営科学）								
		433600	MAN206-42j00	経営統計学	2	秋	伊呂原　隆	2～4		
		430600	MRK301-42j00	経営データ分析入門	2	春	＊花尾由香里	2～4		[30名], 経営学科生優先 同科目名1つのみエントリー可
		430600	MRK301-42j00	経営データ分析入門	2	秋	＊花尾由香里	2～4		[30名], 経営学科生優先 同科目名1つのみエントリー可
		430600	MRK301-42j00	経営データ分析入門	2	春	杉谷陽子	2～4		30名], 経営学科生優先 同科目名1つのみエントリー可
		【マーケティング系】 （マーケティング管理）								
		434501	MRK205-42j00	マーケティング・コミュニケーション論	2	春	新井範子	2～4		[200名]経済学部生優先・4年生優先
		433450	MRK303-42j00	応用マーケティング	2	秋	新井範子	2～4		[200名]経営学科生優先
		433460	MRK203-42j00	マーケティング戦略論Ⅰ	2	春	杉谷陽子	2～4		[200名],経営学科生対象
		433460	MRK203-42j00	マーケティング戦略論Ⅰ	2	秋	＊竹内亮介	2～4		他学部他学科生対象
		433461	MRK304-42j00	マーケティング戦略論Ⅱ	2	秋	杉谷陽子	2～4		[200名],経営学科生優先
		467940	MRK306-42j00	ブランド・マネジメント論	2	秋	杉谷陽子	2～4		[200名],経営学科生優先
		468003	MRK211-42j00	グローバルマーケティング	2	休講		2～4		
		468000	MRK209-42e00	GLOBAL MARKETINGⅠ	2	春	JOHNS Adam	2～4	○	Ⓔ1年次生履修不可
		468001	MRK210-42e00	GLOBAL MARKETINGⅡ	2	秋	JOHNS Adam	2～4	○	Ⓔ1年次生履修不可

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	468010	MRK307-42e00	GLOBAL BRANDING	2	秋	JOHNS Adam	2～4	○	Ⓔ1年次生履修不可
			（マーケティング・サイエンス）							
		438504	MRK206-42j00	マーケティング・リサーチ	2	休講		2～4		[30名], 経営学科生優先
		438510	MRK207-42j00	マーケティング・リサーチ入門	2	秋	＊坂　上　眞　介	2～4		[200名], 経営学科生優先
		434410	MRK204-42j00	消費者行動論	2	秋	杉　本　徹　雄	2～4		[200名]1年次生履修不可
		434420	MRK305-42j00	消費者行動分析	2	休講		2～4		1年次生履修不可
			（流通・物流）							
		433121	MRK201-42j00	流通経済論	2	秋	＊中　　麻弥美	2～4		
		433301	MRK202-42j00	小売マーケティング	2	春	新　井　範　子	2～4		[200名], 経済学部生優先 ４年次生優先
		433300	MRK302-42j00	ダイレクト・マーケティング	2	休講		2～4		[200名], 経済学部生優先 ４年次生優先
			【会計学系】 （財務会計）							
		433010	ACC101-42j00	簿記Ⅰ	2	休講		1		経営学科生対象
		433010	ACC101-42j00	簿記Ⅰ	2	休講		1		他学部他学科生対象
		433020	ACC102-42j00	簿記Ⅱ	2	休講		1		
		433030	ACC301-42j00	簿記Ⅲ	2	休講		2～4		
		433040	ACC302-42j00	簿記Ⅳ	2	休講		2～4		
		433050	ACC103-42j00	簿記会計学入門Ⅰ	2	春	＊金　子　善　行	1		経営学科生対象
		433050	ACC103-42j00	簿記会計学入門Ⅰ	2	春	＊金　子　善　行	1		他学部他学科生対象
		433060	ACC104-42j00	簿記会計学入門Ⅱ	2	秋	＊金　子　善　行	1		
		438050	ACC203-42j00	財務諸表論Ⅰ	2	春	西　澤　　茂	2～4		
		438060	ACC204-42j00	財務諸表論Ⅱ	2	休講		2～4		
		438070	ACC303-42j00	財務諸表論Ⅲ	2	休講		2～4		
		468004	ACC209-42e00	FUNDAMENTAL OF ACCOUNTING　Ⅰ	2	休講			○	Ⓔ
		468005	ACC210-42e00	FUNDAMENTAL OF ACCOUNTING　Ⅱ	2	春	若　林　利　明	2～4	○	Ⓔ
		439300	ACC309-42j00	会計学特講	2	秋	若　林　利　明	2～4		
		439302	ACC310-42j00	環境マネジメント論	2	秋	＊守　屋　　有	2～4		[200名], 経営学科生優先
		438410	ACC307-42j00	監査論Ⅰ	2	春	＊町　田　祥　弘	2～4		
		438420	ACC308-42j00	監査論Ⅱ	2	秋	＊町　田　祥　弘	2～4		
		438400	ACC306-42e00	英文会計	2	休講		2～4	○	Ⓔ
		468006	ACC311-42j00	公会計Ⅰ	2	春	若　林　利　明	2～4		
		468007	ACC312-42j00	公会計Ⅱ	2	秋	若　林　利　明	2～4		
			（管理会計）							
		438211	ACC304-42j00	管理会計論Ⅰ	2	休講		2～4		
		438212	ACC305-42j00	管理会計論Ⅱ	2	秋	王　　志	2～4		
		438113	ACC205-42j00	経営分析Ⅰ	2	春	王　　志	2～4		[60名], 経営学科生優先
		438114	ACC206-42j00	経営分析Ⅱ	2	休講		2～4		
		438310	ACC207-42j00	原価計算論Ⅰ	2	春	＊福　山　倫　基	2～4		[66名], 経営学科生優先
		438320	ACC208-42j00	原価計算論Ⅱ	2	秋	＊福　山　倫　基	2～4		[48名], 経営学科生優先

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択必修科目	学科科目B群	438004	ACC201-42e00	FINANCIAL MANAGEMENT Ⅰ	2	春	王　　志	2～4	○	Ⓔ
		438005	ACC202-42e00	FINANCIAL MANAGEMENT Ⅱ	2	秋	王　　志	2～4	○	Ⓔ
		【経済学系】								
		431109	MMI103-42j00	経済学総論Ⅰ	2	春	中　里　　透	1		経済学科生履修不可
		431123	MMI104-42j00	経済学総論Ⅱ	2	秋	中　里　　透	1		経済学科生履修不可

学科科目C群（選択科目）・・・40単位

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	438803	MAN337-42j00	損害保険論	2	春	コーディネータ 新　井　範　子	3～4		輪講，一般社団法人日本損害保険協会連携講座
		441201	MAN340-42j00	リスクマネジメント	2	休講		2～4		
		467454	MMI203-42j00	産業論特講Ⅰ	2	春	＊高　橋　　透	2～4		
		467455	MMI204-42j00	産業論特講Ⅱ	2	1Q	＊坂　口　敏　行	2～4		[100名]，経済学部生優先
		467110	MMI303-42j00	民法A	2	春	＊松　原　孝　明	2～4		
		467120	MMI304-42j00	民法B	2	秋	＊松　原　孝　明	2～4		
		467140	MMI305-42j00	民法C	2	春	伊　藤　栄　寿	2～4		法学部「債権法各論Ⅰ(契約)」と合併
		467150	MMI306-42j00	民法D	2	秋	奥　冨　　晃	2～4		法学部「債権法各論Ⅱ(事務管理，不当利得，不法行為)」と合併
		467205	MMI307-42j00	商法Ⅰ	4	秋	＊小野寺　千　世	2～4		
		467307	MMI308-42j00	商法Ⅱ	2	春	松　井　智　予	2～4		法学部「手形・小切手法」と合併
		332801	SCL306-30j00	労働法Ⅰ	2					(他) 法学部
		332802	SCL307-30j00	労働法Ⅱ	2					(他) 法学部
		361600	PIL301-30j00	国際取引法	4					(他) 法学部
		340100	INL302-30j00	国際経済法	4					(他) 法学部
		339102	SCL301-30j00	経済法	4					(他) 法学部
		341400	ENL302-30j00	企業環境法	2					(他) 法学部
		332405	CML303-30j00	会社法Ⅰ	4					(他) 法学部
		332406	CML304-30j00	会社法Ⅱ	4					(他) 法学部
		282710	SOC202-83j00	組織社会学Ⅰ	2					(他) 社会学科
		282720	SOC305-83j00	組織社会学Ⅱ	2					(他) 社会学科
		285120	SOC319-83j00	経済とネットワーク	2					(他) 社会学科
		265131	JRN317-19j00	メディアと社会Ⅲa（広告論）	2					(他) 新聞学科
		265132	JRN318-19j00	メディアと社会Ⅲb（広告論）	2					(他) 新聞学科
		149802	EDU227-81j00	企業内教育論	2					(他) 教育学科
		850258	ENG125-01e00	ACADEMIC WRITING	1					(他)言語教育研究センター 注4参照
		850259	ENG225-01e00	ACADEMIC WRITING	1					(他)言語教育研究センター 注4参照
		850268	ENG158-01e00	ECONOMICS IN ENGLISH A	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		850269	ENG258-01e00	ECONOMICS IN ENGLISH A	2					(他)言語教育研究センター 注4参照

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	854800	ENG159-01e00	ECONOMICS IN ENGLISH B	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		854801	ENG259-01e00	ECONOMICS IN ENGLISH B	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		854806	ENG123-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1					(他)言語教育研究センター 注4参照, Ⓔ
		854807	ENG223-01e00	ENGLISH FOR NEGOTIATIONS	1					(他)言語教育研究センター 注4参照, Ⓔ
		854808	ENG121-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他)言語教育研究センター 注4参照, Ⓔ
		854809	ENG221-01e00	ENGLISH FOR PRESENTATIONS	1					(他)言語教育研究センター 注4参照, Ⓔ
		854814	ENG141-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		854815	ENG242-01e00	ENGLISH FOR TOURISM	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		854816	ENG143-01e00	ENGLISH FOR INTERNATIONAL TRADE	2					(他)言語教育研究センター 注4参照, Ⓔ
		854819	ENG166-01e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A	2					(他)言語教育研究センター 注4参照, Ⓔ
		854821	ENG167-01e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B	2					(他)言語教育研究センター 注4参照, Ⓔ
		854823	ENG120-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1					(他)言語教育研究センター 注4参照, Ⓔ
		854824	ENG220-01e00	GENERAL BUSINESS ENGLISH	1					(他)言語教育研究センター 注4参照, Ⓔ
		854829	ENG160-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		854830	ENG262-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH A	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		854831	ENG161-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		854832	ENG263-01e00	INTERNATIONAL RELATIONS IN ENGLISH B	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		854874	ENG172-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) A	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		854875	ENG173-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) B	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		854882	ENG270-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) A	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		854883	ENG271-01e00	JAPANOLOGY (TOURISM) B	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		854850	ENG154-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		854851	ENG254-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH A	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		854852	ENG155-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		854853	ENG255-01e00	PSYCHOLOGY IN ENGLISH B	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		850264	ENG162-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2					(他)言語教育研究センター 注4参照

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	850266	ENG163-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		850265	ENG264-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH A	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		850267	ENG265-01e00	CULTURAL STUDIES IN ENGLISH B	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		850260	ENG164-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		850262	ENG165-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		850261	ENG266-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH A	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		850263	ENG267-01e00	CROSS-CULTURAL COMMUNICATION IN ENGLISH B	2					(他)言語教育研究センター 注4参照
		854859	ENG122-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1					(他)言語教育研究センター 注4参照, Ⓔ
		854860	ENG222-01e00	WRITING FOR BUSINESS COMMUNICATION	1					(他)言語教育研究センター 注4参照, Ⓔ
		【経済学系】 （基本科目）								
		401103	ECN102-41j00	ミクロ経済学Ａ	2					（他） 経済学科
		401202	ECN105-41j00	ミクロ経済学Ｂ	2					（他） 経済学科
		401203	ECN201-41j00	ミクロ経済学Ｃ	2					（他） 経済学科
		401110	ECN103-41j00	マクロ経済学Ａ	2					（他） 経済学科
		401120	ECN104-41j00	マクロ経済学Ｂ	2					（他） 経済学科
		462111	ECN242-41j00	国際貿易論Ⅰ	2					（他） 経済学科
		462112	ECN243-41j00	国際貿易論Ⅱ	2					（他） 経済学科
		未定	未　　定	貿易政策の経済分析	2					（他） 経済学科
		403710	ECN220-41j00	国際マクロ経済学	4					(他) 経済学科, 注1参照
		403404	ECN218-41j00	財政学Ⅰ	2					(他) 経済学科, 注1参照
		403405	ECN219-41j00	財政学Ⅱ	2					(他) 経済学科, 注1参照
		403304	ECN216-41j00	金融論Ⅰ	2					(他) 経済学科, 注1参照
		403305	ECN217-41j00	金融論Ⅱ	2					(他) 経済学科, 注1参照
		408711	ECN240-41j00	公共経済学Ⅱ	2					(他) 経済学科, 注1参照
		407303	ECN223-41j00	環境経済学	2					（他） 経済学科
		407404	ECN224-41j00	計量経済学Ⅰ	2					(他) 経済学科, 注1参照
		407405	ECN225-41j00	計量経済学Ⅱ	2					(他) 経済学科, 注1参照
		408505	ECN110-41j00	統計学Ⅰ	2					（他） 経済学科
		408604	ECN111-41j00	統計学Ⅱ	2					（他） 経済学科
		407113	ECN106-41j00	経済数学解析Ⅰ	2					（他） 経済学科
		407114	ECN107-41j00	経済数学解析Ⅱ	2					（他） 経済学科
		408140	ECN231-41j00	応用ゲーム理論	2					（他） 経済学科
		（中級理論）								
		462300	ECN309-41j00	中級マクロ経済学	4					(他) 経済学科, 注1参照
		407002	ECN305-41j00	中級ミクロ経済学	2					(他) 経済学科, 注1参照
		（情報・統計・数学）								
		407214	ECN221-41j00	線形経済数学	2					（他） 経済学科
		407221	ECN222-41j00	経済分析の数理	2					（他） 経済学科
		407231	ECN108-41j00	データ分析演習	2					（他） 経済学科

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	407231	ECN108-41j00	データ分析演習	2					(他) 経済学科
		408011	ECN109-41j00	証券データ分析	2					(他) 経済学科
		408021	ECN306-41j00	計量ファイナンス	2					(他) 経済学科
				(政策・日本経済)						
		403208	ECN214-41j00	公共政策Ⅰ	2					(他) 経済学科, 注1参照
		403209	ECN215-41j00	公共政策Ⅱ	2					(他) 経済学科, 注1参照
		408206	ECN232-41j00	日本経済論2	2					(他) 経済学科
		408207	ECN233-41j00	農業政策の経済学	2					(他) 経済学科
		498001	ECN256-41j00	少子化の経済分析	2					(他) 経済学科
		498002	ECN257-41j00	人口と成長の経済分析	2					(他) 経済学科
		408210	ECN234-41j00	経済統計論Ⅰ	2					(他) 経済学科
		408211	ECN235-41j00	経済統計論Ⅱ	2					(他) 経済学科
		462404	ECN244-41j00	産業組織論Ⅰ	2					(他) 経済学科
		462405	ECN245-41j00	産業組織論Ⅱ	2					(他) 経済学科
		408221	ECN236-41j00	経済政策	2					(他) 経済学科
				(労働・社会保障)						
		408311	ECN237-41j00	労働経済学Ⅰ	2					(他) 経済学科, 注1参照
		408321	ECN238-41j00	労働経済学Ⅱ	2					(他) 経済学科, 注1参照
		407515	ECN226-41j00	医療経済学	2					(他) 経済学科
				(経済発展)						
		467920	ECN247-41j00	アジア開発経済論	2					(他) 経済学科
		467921	ECN248-41j00	アジア経済成長論	2					(他) 経済学科
		408403	ECN239-41j00	経済発展論	2					(他) 経済学科, 注1参照
				(歴史)						
		407733	ECN228-41j00	国際経済史	2					(他) 経済学科
				(ECOE : Economics Courses in English)						
		402011	ECN202-41e00	経済英語Ⅰ(BASIC)	2					(他)経済学科
		402012	ECN203-41e00	経済英語Ⅱ(BASIC)	2					(他)経済学科
		402021	ECN301-41e00	経済英語Ⅰ(INTERMEDIATE)	2					(他)経済学科
		402022	ECN302-41e00	経済英語Ⅱ(INTERMEDIATE)	2					(他)経済学科
		402041	ECN303-41e00	経済英語Ⅰ(SPECIALIZED)	2					(他)経済学科
		402042	ECN304-41e00	経済英語Ⅱ(SPECIALIZED)	2					(他)経済学科
		467969	ECN252-41e00	GLOBAL DEVELOPMENT GOALS	2					(他)経済学科 注3参照
		402060	ECN205-41e00	INTERNATIONAL ECONOMICS AND BUSINESS	2					(他)経済学科
		402070	ECN206-41e00	PUBLIC ECONOMICS Ⅰ	2					(他)経済学科
		402080	ECN207-41e00	ENVIRONMENTAL AND NATURAL RESOURCE ECONOMICS	2					(他)経済学科
		402110	ECN210-41e00	CONTEMPORARY ISSUES IN INTERNATIONAL DEVELOPMENT	2					(他)経済学科
		402050	ECN204-41e00	TALES OF ECONOMIC GLOBALIZATION	2					(他)経済学科
		402090	ECN208-41e00	GLOBAL ECONOMIC HISTORY	2					(他)経済学科
		402120	ECN211-41e00	JAPANESE ECONOMY 1	2					(他)経済学科

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	402130	ECN212-41j00	ECONOMICS OF INFORMATION AND UNCERTAINTY Ⅰ	2					(他)経済学科
		402131	ECN213-41j00	ECONOMICS OF INFORMATION AND UNCERTAINTY Ⅱ	2					(他)経済学科
		402100	ECN209-41e00	GAME THEORY	2					(他)経済学科
		498005	ECN260-41e00	GLOBAL HEALTH POLICIES	2					(他)経済学科
		498006	ECN261-41e00	HEALTH ECONOMICS	2					(他)経済学科
		498007	ECN112-41e00	INTRODUCTION TO MICROECONOMICS	2					(他)経済学科
		498003	ECN258-41e00	SEMINAR-ECONOMICS AND GLOBAL HEALTH Ⅰ	2					(他)経済学科
		498004	ECN259-41e00	SEMINAR-ECONOMICS AND GLOBAL HEALTH Ⅱ	2					(他)経済学科
		498008	ECN113-41e00	INTRODUCTION TO MACROECONOMICS	2					[100名], 経済学科1年次生優先, Ⓔ
		498009	ECN262-41e00	INTRODUCTION TO DATA ANALYSIS	2					[66 名], 経済学科生優先, Ⓔ
		498010	ECN263-41e00	INTERNATIONAL FINANCE	2					[100名], Ⓔ
		498011	ECN264-41e00	TOPICS IN MODERN MACROECONOMICS	2					[70名], Ⓔ
		498012	ECN265-41e00	MACROECONOMICS: THEORY AND POLICY Ⅰ	2					[200名], 経済学科2年次生優先, Ⓔ
		498013	ECN266-41e00	MACROECONOMICS: THEORY AND POLICY Ⅱ	2					[20名], 経済学科2年次生優先, Ⓔ
		（その他）								
		467957	ECN251-41j00	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2					(他) 経済学科
		408850	ECN241-41j00	マクロ経済事情	2					(他) 経済学科
		467973	ECN254-41j00	金融制度と金融政策	2					(他) 経済学科
		467412	ECN246-41j00	特別講義（開発援助論）	2					(他) 経済学科
		408122	ECN229-41j00	特別講義（都市と地域の経済Ⅰ）	2					(他) 経済学科
		408123	ECN230-41j00	特別講義（都市と地域の経済Ⅱ）	2					(他) 経済学科
		467955	ECN249-41j00	特別講義（貧困とコミュニティの経済学Ⅰ）	2					(他) 経済学科
		467956	ECN250-41j00	特別講義（貧困とコミュニティの経済学Ⅱ）	2					(他) 経済学科
		467972	ECN253-41j00	特別講義（政治の経済分析）	2					(他) 経済学科
		407517	ECN227-41j00	社会問題の経済分析	2					(他) 経済学科
		497974	ECN255-41j00	バンキング基礎演習	2					(他) 経済学科
		467456	TCP201-41j00	職業指導Ⅰ	2					(他) 経済学科, 隔年開講教科に関する科目（教職履修者用の科目：商業）14年次生以前は課程科目の扱いとなり, 他学部他学科科目とあわせて, 20単位まで選択科目に算入可。

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	外国語	備考
選択科目	学科科目C群	467457	TCP202-41j00	職業指導Ⅱ	2					(他) 経済学科，隔年開講教科に関する科目(教職履修者用の科目：商業) 14年次生以前は課程科目の扱いとなり，他学部他学科科目とあわせて，20単位まで選択科目に算入可。
		467458	LAW101-41j00	法律学	2					(他) 経済学科 教科に関する科目(教職履修者用の科目：公民)
		他学部他学科科目				他学部他学科開講科目担当表を参照				他学部他学科科目 課程科目（実習を除く） 全学共通SAIMSプログラム科目 ビジネスデータ分析理論(データサイエンス基礎) データ活用と経営戦略(データサイエンス基礎) をあわせて20単位まで選択科目に算入可。 ただし，SAIMSプログラム科目，ビジネスデータ分析入門，データ活用と経営戦略は12単位を算入の上限とする。
		課程科目（実習を除く）				履修要覧（課程編）を参照				
		全学共通SAIMSプログラム科目				履修要覧（共通編）を参照				
		099514	IBE210-02j00	ビジネスデータ分析理論（データサイエンス基礎）	2	履修要覧（共通編）を参照				
		099425	IBE203-02j00	データ活用と経営戦略（データサイエンス基礎）	2					
		Course:IBE（International Business and Economics）で開講されているすべての科目						2～4		(他) 国際教養学部，注2参照

＊備考欄の（他）は他学部他学科開講科目であるが，自学科の科目として扱うことのできるもの

注 1：履修登録までに「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の 2 科目を修得していることが望ましい。

注 2：受講資格や登録方法については，履修要覧（共通編 p.37）をよく読むこと。

注 3：上智らしい教育の推進，教育内容・方法の改善・向上を目的とする「教育イノベーション・プログラム」に採択された，時限的に開講される科目である。

注 4：言語教育研究センター開講科目。履修にあたっては履修要覧（共通編）の言語教育研究センターに関するページをよく読むこと。
なお，これらの科目は 13 年次生以前の学生にとって自由科目としての扱いとなり，卒業に必要な単位とはならないので注意すること。

注 5：履修方法・条件・授業日程等は，ｼﾗﾊﾞｽおよび Loyola「グローバル教育センター掲示板」に掲載するので,履修希望者は必ず確認のこと。募集時期･選抜方法は,Loyola「グローバル教育センター掲示板」に掲載するので確認のこと。

注 6：8 月下旬に行われるため,9 月卒業希望者,国際教養学部生および理工英語コースの学生は参加はできるが卒業要件とはならない。

経済学部早期卒業制度について

早期卒業とは，在学期間（休学期間を除く）が3年以上あり，所定の手続きを経て，3年次終了時または4年次春学期終了時をもって卒業すること（以下，それぞれ3年次3月卒業または4年次9月卒業という）をいいます。

1. 早期卒業をするためには，次の要件をすべて満たしていなければなりません。
   (1) 本人が早期卒業を希望している。
   (2) 早期卒業時，卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得している。
   (3) 早期卒業時に修得している総授業科目の成績評価が総合平均点（以下「GPA」という）で3.5以上ある。GPAは，上智大学学則55条に基づいて算出するものとします。
2. 早期卒業を希望する場合，早期卒業希望登録を行わなければなりません。
   (1) 早期卒業希望登録をするためには，次の要件をすべて満たしていなければなりません。
      イ） 2年次終了時において，卒業に必要な修得単位数に算入することができる単位として本学において62単位以上を修得している。
      ロ） 前号の修得単位数に対するGPAが3.0以上である。
   (2) 早期卒業希望登録の手続きは，次のとおりです。
      イ） 経済学部事務室にて所定書式の「早期卒業希望登録申請書」を受け取る。
      ロ） 所属演習の指導教員（演習を履修していない場合には，所属学科長：以下「指導教員」という）の承認印を受けた上で，提出期限内に所属学科長に提出する。
   (3) 早期卒業希望登録後は，指導教員から履修指導を受けるとともに，学業の進捗状況を指導教員に随時報告し，適切な指導を受けなければなりません。
3. 早期卒業希望時期の変更および早期卒業希望登録そのものを取り消す場合は，次の手続きを行う必要があります。
   (1) 卒業希望時期の変更は，所定の「早期卒業希望時期変更届出書」に指導教員の承認印を受けた上で，提出期限までに学科長に届け出る。
   (2) 早期卒業希望登録の取消は，所定の「早期卒業希望登録取消届出書」に指導教員の承認印を受けた上で，期限までに学科長に届け出る。
4. 当初3年次3月卒業を希望し，その後登録取り消しを行った場合，特段の事情があると学科長が判断した場合には，4年次4月に4年次9月の早期卒業希望登録を行うことができます。再登録を希望する場合は，事前に学科長の認定を受けた上で，所定書式の「早期卒業希望再登録申請書」を学科長に提出してください。

＊ 詳細は経済学部事務室（2号館11階2-1115a室）に問い合わせること。

提出書類	提出時期	
早期卒業希望登録申請書	3年次の4月1日～4月26日	
早期卒業希望再登録申請書	4年次の4月1日～4月26日	
早期卒業希望時期変更届出書	3年次の秋学期履修登録期間の2019年9月27日まで	
早期卒業希望登録取消届出書	3年次3月卒業取消の場合	3年次の秋学期・第4クォーター科目履修中止期間（2019年12月6日）まで
	4年次9月卒業取消の場合	4年次の春学期・第2クォーター科目履修中止期間（2019年6月28日）まで

6 外国語学部

14年次生以降

13年次生以前はp.461～

〔教育研究上の目的〕

外国語の高度な運用能力を養い，それをもとに，9 つの研究コースにおいて，各専攻語が使用されている地域に関する地域研究，また言語研究，国際政治論研究，市民社会･国際協力論研究を行うこと

〔人材養成の目的〕

各専攻語の運用能力，専門研究を通じて獲得した知識と複眼的な視点を基盤として，グローバル化する社会に貢献しうる人物，並びに地域研究，また言語研究，国際政治論研究，市民社会･国際協力論研究の専門家を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学部は，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与する。

1. 人間に固有に備わる言語について多面的に考察する力
2. 日本語を含む諸言語の普遍性と多様性を理解し，さまざま言語事象について探求していく力
3. 社会，文化，教育など人間の生活における言語の幅広い役割を認識し，獲得した知識を積極的に活用できる力
4. 特定の国・社会・地域を，歴史・政治・経済・社会・文化など分野横断的に研究する力
5. 特定の国・社会・地域の事象や問題に関心をもち，専門的知識を駆使して深く分析する力
6. 日本を含む複数の国・社会・地域を比較することで，それぞれについて相対的に考察する力
7. 国際政治および市民社会・国際協力に関心をもち，専門的知識を駆使して深く分析する力
8. 日本語，英語を含む複数の言語で書かれた資料を読み，議論する力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学部では，ディプロマ・ポリシーに沿って，いずれも学生の能動的・積極的な参加を前提とする第一主専攻科目および研究コース科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 【第一主専攻・専攻語科目】1・2 年次においては専攻外国語の基本的な運用能力を体系的・実践的に修得させる。それを土台に，3・4 年次においては，より実践的，かつ専門研究に取り組む上で十分な運用能力を身につけさせる。オールラウンドな語学の基礎力が身につくように，口頭・筆記による練習を中心に授業を進める。
2. 【第一主専攻・語圏基礎科目】主に 1・2 年次において，専攻語が使用される地域における歴史・政治・経済・社会・文化・言語に関わる基礎的な知識を修得させる。講義形式を中心に，必要に応じ，グループワークやプレゼンテーションを織り交ぜながら授業を進める。
3. 【研究コース・導入科目】2 年次秋学期に学生は各自の興味関心や志向にしたがい研究コースを選択するが，その準備段階として 1･2 年次生において，研究に必要な基礎的知識と方法論を修得させる。講義形式を中心に，必要に応じ，グループワークやプレゼンテーションを織り交ぜながら授業を進める。

4.【研究コース・コア科目】主に 2 年次以降，研究コースでの学びの中核として，それぞれの専門分野について知識と問題意識を深め，多角的に学ぶ。講義系科目では，必要に応じ，グループワークやプレゼンテーションを織り交ぜながら授業を進める。語学系科目では，高度な言語運用能力を身につけさせるための練習も取り入れる。
5.【研究コース・演習科目，卒業論文】3・4 年次においては，それぞれの専門分野について自ら研究課題を設定し掘り下げることで，主体的な研究能力を養う。さらに，卒業論文・卒業研究を作成することにより，構想力・論理的思考力・表現力を身につけることができる。論文の書き方を修得させるとともに，プレゼンテーションとディスカッションを中心に授業を進める。

外国語学部について（自分が所属する学科，選択する研究コースのページと必ず合わせて読むこと）

1. 外国語学部の構成

外国語学部は英語学科・ドイツ語学科・フランス語学科・イスパニア語学科・ロシア語学科・ポルトガル語学科の6学科から構成される。学生はいずれかの学科に所属し，「第一主専攻」として各学科の専攻語の実践的な運用能力の修得をめざすとともに，その専攻語が使用される地域（語圏）について基本的なことがらを学ぶ。

2. 外国語学部の卒業要件

外国語学部の学生は，4年の修業年限を満たし，所属学科が定める「卒業に要する科目」〈全学共通科目〉〈語学科目〉〈学科科目〉を修得し，必要な単位数の最低基準を満たすと，学位「学士（外国研究）」が授与され，外国語学部を卒業することができる。

＊詳細は所属学科の「卒業に要する科目,単位数の最低基準」「標準配当表」「履修上の注意」を熟読すること。

3. 学科科目の構成

① 第一主専攻（専攻語，語圏）科目

② 第二主専攻（または副専攻）科目

③ その他 科目

注意

(1) 科目によっては，履修に際して様々な条件（外国語運用能力や履修前提科目，受講者数など）を定めている場合がある。演習科目の中には，担当教員による試験やレポート，面接，成績などで選抜を行い，受講者数を制限する場合がある。所属学科，履修する研究コースの「履修上の注意」や開講科目担当表はもちろん，**履修科目のシラバス(講義概要)**を熟読し，自らの研究計画に沿って早期から履修の見通しを立てていくことが求められる。

(2) 授業タイトルが英語で表記されている科目は，原則としてすべて英語で行われる。日本語タイトルの科目であっても，外国語で進められる授業もある。詳細はすべてシラバス(講義概要)を参照すること。

4. 研究コース制度について

制度の趣旨

外国語学部の学生は，以下に掲げる9つの＜研究コース＞の中から自らの興味・関心に沿って任意のものを1つ選択し，それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。

北米研究コース／ヨーロッパ研究コース／ラテンアメリカ研究コース／ロシア・ユーラシア研究コース／言語研究コース／アジア研究コース／中東・アフリカ研究コース／国際政治論研究コース／市民社会・国際協力論研究コース

「研究コース」は，それを「第二主専攻」または「副専攻」として履修する。体系的なカリキュラムに沿って，基礎から発展的な内容へと知識を吸収し，自らの問題関心に基づく研究を通して，世界諸地域の多様性，固有性を踏まえた地球的な視野を獲得することをめざす場合は，「第二主専攻」として履修する。多様な関心に基づく履修計画に合わせ，「副専攻」として履修することもできる。

研究コースおよび専攻の登録

「研究コース」および「第二主専攻／副専攻」の選択は，原則として2年次秋学期にLoyolaでの届出をもってなされる。具体的な日程は，Loyola掲示板（学科・専攻別）で届出要領を調べ，期日までに必ず届け出ること。卒業までの学びの根幹に関わるので，慎重に考えたうえで選択を行なうこと。なお，届出を怠った場合は，卒業に差し障ることがあるので，十分に注意すること。

「第二主専攻」から「副専攻」への変更について

研究コースを「第二主専攻」として登録し，「副専攻」への登録変更を希望する者は，正当な理由がある場合，変更を許可される。所属学科長（および履修中の演習科目の指導教員）と面談のうえ，3年次の1月8日～3月13日，または4年次の7月10日～9月13日に「専攻変更願」を自分の所属する学科の事務室に提出すること。期日までに手続きが完了すれば，次学期の履修登録時には「副専攻」としてLoyolaの自己判定画面が表示される。

なお，この変更後，再び「副専攻」から「第二主専攻」に変更することは認められないので，慎重に判断すること。

＊届出要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

［秋学期の特別措置］

卒業論文・卒業研究の履修登録をした者で，特別な事情があり，卒業論文・卒業研究の作成を4年次の秋学期途中で中止せざるを得ない場合に限り，11月29日までに学科に願い出ることにより，副専攻への登録変更が特別に許可されることがある。

「副専攻」から「第二主専攻」への変更について

「副専攻」から「第二主専攻」への変更は原則として認められない。ただし，具体的な計画性と研究に対する強い意欲が認められた場合は，例外的に許可されることがある。変更を希望する者は，履修中または履修予定の演習科目の指導教員および所属学科長と面談すること。

なお，この変更後，再び「第二主専攻」から「副専攻」に変更することは認められないので，慎重に判断すること。

研究コースの変更について

研究コースの変更は原則として認められない。

ただし，研究コースを「第二主専攻」として登録している者は，演習科目の指導教員が研究コースの変更をやむを得ないと判断し，かつ，変更後の指導教員の受入承諾が確認されている場合に限り，許可されることがある。

また，必ず学科長と面談すること。

なお，研究コースの変更が認められた場合，「第二主専攻」から「副専攻」に変更することは認められないので，慎重に判断すること。

研究コース決定に伴う科目区分修正期間について

科目の区分は履修登録時に指定を行い，それ以降は区分変更はできません。しかし，外国語学部17年次生は，所属研究コース決定に伴う履修計画の見直し，調整を行う場合があるため，以下のとおり区分修正期間を設けます。所属コースに沿った履修計画となっているか再確認のうえ，必要があれば以下期間中に区分の修正を行ってください。この後の変更は一切できません。

対象者：外国語学部17年次生　※留学中・休学中の学生も含む

区分の修正期間：2019 年 6 月 1 日 9:00～2019 年 6 月 30 日 21:00

対象科目：過去に履修済の科目および現在履修中の科目のうち，区分の選択が可能な全科目。ただし，以下の語学科目を除く

実施方法：Loyola にて各自実施

① Loyola の Menu－『成績』－『自己判定』をクリック
② 『判定学年』は4年を選択し『判定』ボタンをクリック
③ 自己判定／結果画面の左上の『区分変更』ボタンをクリック
④ 必要な科目について区分を修正し，『変更』ボタンをクリック

【区分変更不可の科目】
・自言語登録し，必修／選択必修の区分で履修している語学科目 （英語学科）
・「単位付与確認書」によって区分を決定している科目
（海外短期語学講座や実践型プログラムなど）

5. 外国語学部開講科目における科目記号について

外国語学部で開講される科目で使用している記号は，原則として以下の定義による。

- ローマ数字のⅠ，Ⅱ…　各学科の必修語学科目で使用する。Ⅰを履修できなければⅡを履修できない。
- アラビア（算用）数字の1と2　春学期を1，秋学期を2として使用する。
- アルファベットの大文字A，B…　科目の内容区分：同じ名称の科目だが講義内容が異なる科目。
- アルファベットの小文字a，b…　科目のクラス区分：同じ科目のなかでのクラス分け。

・　（他）　　他学部･他学科等で開講される科目。時間割は開講元の学部･学科を参照すること。
・　（隔）　　隔年で開講される科目。
・　（重）　　重複履修が可能な科目（2回以上履修可能で，いずれも卒業に必要な単位として認められる）。

6. 留学，編入学に伴う科目および単位認定について

留学した学生は帰国後，また編入した学生は編入後すみやかに学事センターの所定用紙にて申請のうえ，単位認定を受けなければならない。第二主専攻または副専攻科目として充当することを希望する場合は，学科指導と研究コース主任の指導を受けたうえで，外国語学部長，所属学科長の認定を受けなければならない。

7. 卒業論文・卒業研究について

① 卒業論文と卒業研究の履修要件

研究コースを第二主専攻として履修する場合に限り「卒業論文・卒業研究」を履修できる。副専攻としては履修できないので注意すること。

② 卒業論文と卒業研究の違い

(1) 卒業論文

論文形式の研究成果で，表紙，目次，本文，注記，文献目録から成っていなければならない。指導教員は，原則として，履修する研究コースの演習担当教員とする。

(2) 卒業研究

論文形式以外の研究成果で，形式においては卒業論文と異なるが，内容と完成に要する知的努力において卒業論文と同等とみなせるものでなければならない。指導教員は，原則として，履修する研究コースの演習担当教員とする。卒業研究のテーマになり得るかどうかについては，指導教員と相談すること。卒業研究の提出物は，研究成果物とその成果物に対する解説・解題資料等を文書化したもの（8,000字程度）から成る。

③ 履修登録と評価

(1) 卒業予定年次の提出学期に，「卒業論文・卒業研究」（6単位）をLoyolaにて履修登録する。したがって，3年次生の登録は認められない。

(2) 「卒業論文・卒業研究」の評価については，原則として指導教員が主査となって審査を行なう。なお，主査の判断により副査を置くことができる。

④ 卒業論文執筆要領・卒業研究実施要領

履修する研究コースの履修上の注意を熟読し，かつ主査となる教員の指導を受けること。

⑤ 卒業研究提出要領

卒業研究の研究成果を紙以外の媒体で提出する場合は，上書きできないようにプロテクトした状態のもの（例：CD-ROMもしくはDVD等）を媒体としたうえで，文書化した解説資料と媒体を封筒等に入れ，必要事項を記入した提出票（学事センター（教務）にて配付）を封筒等の表面に貼付して提出すること。

⑥ 提出

秋学期の卒業論文・卒業研究の提出要領は下記のとおりである。(春学期の提出については別に定める。指導教員に確認すること。)

- 期間／時間：Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
- 場所：Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
- 執筆要領等：研究コースのページを参照すること

8. 海外短期研修について

外国語学部の開講する「海外短期研修」は次ページの 5 種類である。本学で開講される事前指導を含む所定のプログラムを修了し，研修に参加して所定の成果を修めた者には，所定の単位が付与される。これらの科目は通常の履修登録期間とは異なる期間・方法により履修登録を行う。また，学期・年間の最高履修限度にも算入されない。なお，履修要件や研修内容，換算される単位数や充当先が異なるため，備考に記載のそれぞれの学科のページを確認するとともに，グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」やグローバル教育センターの Loyola 掲示板，また外国語学部のシラバス（講義概要）を熟読すること。

［海外短期研修科目］

	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
	N99221	SAC121-51e00	STUDY ABROAD (SOAS, UNIVERSITY OF LONDON)	4	春	英語学科教員	1～4	p.364
	N99217	SAC117-51e00	STUDY ABROAD (OXFORD UNIVERSITY)	2	春	英語学科教員	1～4	p.364
	N99202	AEU325-52g00	海外短期研修（トリア大学）	2	春	ドイツ語学科教員	3・4	p.375
	N99201	SAC101-53m00	海外短期研修（パリ政治学院）	4	秋	フランス語学科教員	1～4	p.383
	N99218	SAC201-54m00	海外短期研修（教皇立ハベリアナ大学）	2	春	イスパニア語学科教員	2～4	p.392

9. ナンバリングについて

ナンバリングについては，共通編p.26～29を参照すること。

外国語学部の分野コード一覧

分野コード	分野名
AAF	地域研究（アフリカ）
AEU	地域研究（ヨーロッパ）
ALA	地域研究（ラテンアメリカ）
ANA	地域研究（北米）
ARE	地域研究（ロシア・ユーラシア）
ARS	地域研究
ART	美術史
ASA	地域研究（アジア）
CMF	複合領域
ELT	英文学
ENG	英語
FRN	フランス語
GMN	ドイツ語
GRP	卒業論文
GST	グローバル・スタディーズ
HSP	イスパニア語
HST	歴史
ICP	国際協力論
IRS	国際関係論
LGC	言語聴覚障害学
LGE	言語学（英語教授法）
LGF	言語学（フランス語）
LGG	言語学（ドイツ語）
LGH	言語学（イスパニア語）
LGJ	言語学（日本語教授法）
LGP	言語学（ポルトガル語）
LGR	言語学（ロシア語）
LIT	文学
LNG	言語学
PHL	哲学
POR	（ブラジル）ポルトガル語
RUS	ロシア語
SAC	留学
SOC	社会学
TCP	教職科目

英語学科

〔教育研究上の目的〕

卓越した英語運用能力を養い，地域研究，言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（言語学，人文・社会科学，英語圏に関する基礎知識）を修得すること。

〔人材養成の目的〕

英語の高度な運用能力を基礎として，グローバル化する社会に貢献しうる人物，並びに地域研究，言語研究等の専門家を養成すること。

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

卒業時において全員がヨーロッパ言語参照枠（CEFAR）における C1 相当（海外の大学で学べるレベル）に到達し，それに加えできるだけ多くの者が同 C2 相当（C1 を超えるレベル）に到達することを目標とします。

1. 英語の「聴く」「読む」に代表される受容的言語活動（receptive activities）に関する能力
2. 英語の「話す」「書く」に代表される産出的言語活動（productive activities）に関する能力
3. 英語の会話や交渉に代表される相互行為活動（interactive activities）に関する能力
4. 英語の通訳・翻訳などに代表される仲介活動（mediating activities）に関する能力
5. 英語圏の歴史・政治・経済・社会・文化について，世界での位置づけおよび日本との比較を通して理解する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 【第一主専攻・必修英語科目】1・2 年次において集中的に学ぶこれらのクラス群では，様々なアクティビティや論文作成を通じて，英語「で」考え，発信し，議論できる 4 技能におけるアカデミックな英語運用能力の向上を目指す。また，英語が公用語とされている地域の文化・社会についての知識も身につけさせる。授業は，講義，グループワーク，ペアワークなど様々な授業形態を通して多角的に展開されるが，特にプレゼンテーションを重視する科目が多く，内容豊かな事柄をいかに効果的に英語で理解，発信していけるかを追求する。
2. 【第一主専攻・英語圏基礎科目】主に 2 年次において，英語圏に関する歴史や文化，社会，また言語そのものに関するクラスで学ぶことを通して，英語圏に関しての基礎知識を身につけさせる。授業は，講義，グループワーク，ペアワーク，またプレゼンテーションなどを織り交ぜて多角的に展開される。
3. 【第一主専攻・英語・英語圏研究科目】１年次から４年次にかけて，学生はそれぞれの興味や関心に応じて選択して取れる科目を通じて，英語運用能力をさらに伸ばすとともに，英語や英語圏に関する知識を深化させることができる。授業は，講義，グループワーク，ペアワーク，またプレゼンテーションなどを通して多角的に展開され，参加型で思考しながら学ぶことが強調される。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

〈全学共通科目〉

必修	2単位	［体育］
選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
選択	16単位	［高学年向け教養科目2単位含む］

〈語学科目〉

必修科目	8単位

〈学科科目〉

第一主専攻（専攻語）科目	36単位	必修科目 16単位 選択科目 20単位
第二主専攻（または副専攻）科目・その他	58単位	
合計	124単位	

2. 標準配当表

18年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（22単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注１）							
						高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

語学科目（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 第一主専攻	必修（16単位）	ENGLISH SKILLS A-1 ENGLISH SKILLS A-2 ENGLISH COMPOSITION A-1 ENGLISH COMPOSITION A-2 CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 1 CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 2	2 2 1 1 2 2	ENGLISH SKILLS B-1 ENGLISH SKILLS B-2 ENGLISH COMPOSITION B-1 ENGLISH COMPOSITION B-2	2 2 1 1				
	選択（20単位）			［英語圏基礎科目］から4単位履修すること	4				
		［英語・英語圏研究科目］（［3・4年次英語科目］も含む）から16単位履修すること（注2）							16
第二主専攻または副専攻	第二主専攻として履修する場合								
	選択（36単位）	導入科目							6
				コア科目					20
						演習科目			4
							卒業論文・卒業研究		6
	副専攻として履修する場合								
	選択（16単位）	導入科目							6
				コア科目					10
その他（注3）	選択（22または42単位）	①第一主専攻（英語）選択科目の［英語・英語圏研究科目］（［3・4年次英語科目］も含む） ②全ての研究コース開講科目，③課程科目（実習を除く），④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目，⑤語学科目(英語・英語選択科目及び必修語学科目で選択した言語を除く。上限8単位)，⑥SAIMSプログラム科目（上限4単位，詳細は共通編p.162参照）で充当する。							22 /42

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。
（注 2）［英語・英語圏研究科目］（［3・4 年次英語科目］も含む）は科目ごとに履修可能年次が異なるため，開講科目担当表で確認すること。
（注 3）「その他」の単位数は，研究コースを第二主専攻として履修した場合には 22 単位，副専攻として履修した場合には 42 単位となる。

16・17年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（22単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注１）							
						高学年向け教養科目	2		

○　語学科目

語学科目（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目	第一主専攻 必修（16単位）	ENGLISH SKILLS A-1 ENGLISH SKILLS A-2 ENGLISH COMPOSITION A-1 ENGLISH COMPOSITION A-2 CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 1 CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 2	2 2 1 1 2 2	ENGLISH SKILLS B-1 ENGLISH SKILLS B-2 ENGLISH COMPOSITION B-1 ENGLISH COMPOSITION B-2	2 2 1 1				
	第一主専攻 選択（20単位）			［英語圏基礎科目］から4単位履修すること	4				
		［英語・英語圏研究科目］（［3・4年次英語科目］も含む）から16単位履修すること（注2）	16						
	第二主専攻または副専攻	第二主専攻として履修する場合							
		選択（36（40※）単位）	導入科目	6					
			コア科目	20					
			演習科目	4（8※）					
			卒業論文・卒業研究	6					
		副専攻として履修する場合							
		選択（16単位）	導入科目	6					
			コア科目	10					
	その他（注3）	選択（22は42単位（18※）または	①第一主専攻（英語）選択科目の［英語・英語圏研究科目］（［3・4年次英語科目］も含む） ②全ての研究コース開講科目，③課程科目（実習を除く），④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目，⑤語学科目(英語・英語選択科目及び必修語学科目で選択した言語を除く。上限8単位)，⑥SAIMSプログラム科目（上限4単位，詳細は共通編p.162参照）で充当する。	22 (18※) /42					

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。
（注 2）［英語・英語圏研究科目］（［3・4 年次英語科目］も含む）は科目ごとに履修可能年次が異なるため，開講科目担当表で確認すること。
（注 3）「その他」の単位数は，研究コースを第二主専攻として履修した場合には 22 単位，副専攻として履修した場合には 42 単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース，中東・アフリカ研究コース，国際政治論研究コース，市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は，その研究コースで演習科目を 4 科目 8 単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

14・15年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（22単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注１）							
						高学年向け教養科目			2

○　語学科目

語学科目（8単位）	英語以外の指定された同一言語（注1）

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目	第一主専攻	必修（16単位）	ENGLISH SKILLS A-1 ENGLISH SKILLS A-2 ENGLISH COMPOSITION A-1 ENGLISH COMPOSITION A-2 CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 1 CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 2	2 2 1 1 2 2	ENGLISH SKILLS B-1 ENGLISH SKILLS B-2 ENGLISH COMPOSITION B-1 ENGLISH COMPOSITION B-2	2 2 1 1				
		選択（20単位）			［英語圏基礎科目］から4単位履修すること	4				
							［3・4年次英語科目］から8単位履修すること（注2）			8
			［英語・英語圏研究科目］から8単位履修すること（注2）							8
	第二主専攻または副専攻		第二主専攻として履修する場合							
		選択（36（40※）単位）	導入科目							6
					コア科目					20
							演習科目			4（8※）
								卒業論文・卒業研究		6
			副専攻として履修する場合							
		選択（16単位）	導入科目							6
					コア科目					10
	その他（注3）	選択（22（18※）または42単位）	①第一主専攻（英語）選択科目の［英語・英語圏研究科目］（［3・4年次英語科目］も含む） ②全ての研究コース開講科目，③課程科目（実習を除く），④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目，⑤語学科目(英語・英語選択科目及び必修語学科目で選択した言語を除く。上限8単位)，⑥SAIMSプログラム科目（上限4単位，詳細は共通編p.162参照）で充当する。							22 (18※) /42

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。

（注 2）［3・4 年次英語科目］［英語・英語圏研究科目］は科目ごとに履修可能年次が異なるため，開講科目担当表で確認すること。

（注 3）「その他」の単位数は，研究コースを第二主専攻として履修した場合には 22 単位，副専攻として履修した場合には 42 単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース，中東・アフリカ研究コース，国際政治論研究コース，市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は，その研究コースで演習科目を 4 科目 8 単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

3. 履修上の注意

＊ 「外国語学部について」pp.349～352と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については,「外国語学部について」pp.350～351に解説があるので参照すること。
＊ 学則40条にもとづき，連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は退学となる。

① 第一主専攻必修科目について

(1) 1年次において「ENGLISH SKILLS A-1, A-2」(4単位),「ENGLISH COMPOSITION A-1, A-2」(2単位),「CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 1, 2」(4単位), 2年次において「ENGLISH SKILLS B-1, B-2」(4単位),「ENGLISH COMPOSITION B-1, B-2」(2単位) を履修する。
(2) 1・2年次必修科目は，英語を読む，書く，聴く，話す基礎力をつけることを目的とするため，すべてグループ指定である。グループ分けは，入学時の英語プレイスメントテストの結果によって行う。

② 第一主専攻選択科目について

(1) 2年次に，開講科目担当表の［英語圏基礎科目］から必要な単位数（4単位）を満たすよう履修する。
(2) ［3・4年次英語科目］は，英語の更に進んだ運用能力をつけることを目的とする科目群である。開講科目担当表に記載された科目から必要な単位数（8単位）を満たすよう履修する。**（14年次生・15年次生対象）**
16年次生以降については，「英語・英語圏研究科目」（16単位）の一部として統合される。
(3) ［英語・英語圏研究科目］は，英語や英語圏に関する知識を深化することを目的とする科目群である。開講科目担当表に記載された科目から指定単位数 **（14年次生・15年次生は8単位，16年次生以降は16単位）** を履修する。履修可能年次が科目ごとに異なるため，開講科目担当表で確認すること。
(4) 履修にあたってのその他の注意
1. 1・2年次「英語必修科目」(16単位), 2年次［英語圏基礎科目］(4単位) は，いずれも定められた単位を超えて修得しても卒業単位に充当することはできない。
2. **14年次生・15年次生は,** ［英語・英語圏研究科目］(8単位),［3・4年次英語科目］(8単位) を指定された要件以上に修得した場合，すべて「学科科目：その他」に充当する。
3. **16年次生以降は,** ［英語・英語圏研究科目］(［3・4年次英語科目］も含まれる) (16単位) を指定された要件以上に修得した場合，すべて「学科科目：その他」に充当する。
4. 言語教育研究センターの英語及び英語選択科目を履修しても，卒業に必要な単位としては，認められない。

③ 第二主専攻，副専攻科目の履修について

(1) 外国語学部に開設される９つの研究コース*のうち任意の一つを，第二主専攻または副専攻として履修し，それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。
*北米，ヨーロッパ，ラテンアメリカ，ロシア・ユーラシア，言語，アジア，中東・アフリカ，国際政治論，市民社会・国際協力論の各研究コース
(2) 第二主専攻または副専攻の履修については，本要覧「外国語学部について」および自分が選択した研究コースのページ，ならびに『外国語学部ハンドブック』を熟読すること。

④ 「学科科目：その他」について

(1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は,「学科科目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も，修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。
(2) 外国語学部履修要覧の各学科，各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の科目を履修することができ，修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は，その科目の履修要覧やシラバスを参照したうえで，他学科生の履修可否について担当教員の確認を必要とする。

⑤ 時間割について

「開講科目担当表」において，備考欄の「(コ)」は，その科目が研究コース科目であることを示す。研究コース科目の履修登録については，以下の通り行うこと。この記号のない科目の履修登録については,「英語学科」の時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで，履修登録すること。

1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに記載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。(研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある。)
2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで，履修登録すること。

⑥ 専攻語(英語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」は必修である。履修要覧（共通編）p.182～を参照し，専攻語(英語)以外の指定された言語の中から１つの言語を選択して8単位履修すること。8単位は全て同一の言語でなければならない。なお，外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがって英語学科では，以下のガイドラインに沿って，専攻語(英語)以外にもう1つ，または複数の外国語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

(1) 標準配当表「語学科目」での必修8単位に加え，さらに専攻語(英語)以外の語学科目を履修し，「全学共通科目」の選択科目として8単位まで充当することができる。履修できる科目は履修要覧（共通編）p.183～を参照すること。なお，標準配当表「語学科目」で選択したものと同じ言語を履修することもできる。

(2) 上記(1)とは別に，学科が指定する言語（英語及び必修語学科目で選択した言語以外）の中から，自身の研究計画その他の目的に応じて自由に選んで履修し，「学科科目：その他」に8単位まで充当することができる。履修できる科目は履修要覧（共通編）p.183～を参照すること。

⑦ 海外短期研修科目の履修について

外国語学部開講科目のうち，英語学科学生が参加できる研修は以下の3種類である。多様で充実したプログラムが用意されており，研修先で取得した単位は，上智大学の卒業に必要な単位として換算することもできるので，積極的な参加を推奨する。なお，研修参加の条件などの詳細は，まず履修要覧（共通編）p.158～を参照した上で，グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにLoyolaのダウンロードセンター（グローバル教育センター）に掲載される詳細情報を参照すること。

・STUDY ABROAD (SOAS, UNIVERSITY OF LONDON)　p.364
・STUDY ABROAD (OXFORD UNIVERSITY)　p.364
・海外短期研修(パリ政治学院)　p.383

⑧ 英語学科「第一主専攻選択科目」と各研究コース「コア科目」のクロスリスティング（重複開講）について

英語学科「第一主専攻選択科目」の一部は研究コース「コア科目」としても開講されている。それらの科目を「第一主専攻選択科目」として履修するか「コア科目」として履修するか，どちらかを選ばなくてはならない。同一の科目を「第一主専攻選択科目」と「コア科目」の両方に算入することは出来ない。「第一主専攻選択科目」のどの科目が「コア科目」として開講されているかについては，開講科目表の備考欄の注記を参照のこと。

⑨ 最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することはできない。

（注）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕※英語学科生のみ履修可

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	520011	ENG101-51e00	ENGLISH SKILLS A-1	2	春	出　口　真紀子	1	○	Aグループ
						MORRELL Audrey			Bグループ
						未　　定			Cグループ
						坂　本　光　代			Dグループ
						OKIMOTO Kenneth			Eグループ
						MORRELL Audrey			Fグループ
						飯　島　真里子			Gグループ
						OKIMOTO Kenneth			Hグループ
	520021	ENG102-51e00	ENGLISH SKILLS A-2	2	秋	出　口　真紀子	1	○	Aグループ
						MORRELL Audrey			Bグループ
						未　　定			Cグループ
						坂　本　光　代			Dグループ
						OKIMOTO Kenneth			Eグループ
						MORRELL Audrey			Fグループ
						飯　島　真里子			Gグループ
						OKIMOTO Kenneth			Hグループ
	520111	ENG103-51e00	CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 1	2	春	WILLIAMS Laurence	1	○	ABグループ
						MACINTYRE Robert			CDグループ
						ISHERWOOD Christopher			EFグループ
						KAUFMAN Marc			GHグループ
	520121	ENG104-51e00	CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 2	2	秋	WILLIAMS Laurence	1	○	ABグループ
						MACINTYRE Robert			CDグループ
						ISHERWOOD Christopher			EFグループ
						KAUFMAN Marc			GHグループ
	504011	ENG111-51e00	ENGLISH COMPOSITION A-1	1	春	MORRELL Audrey	1	○	Aグループ
						KAUFMAN Marc			Bグループ
						FURUKAWA Gavin			Cグループ
						FURUKAWA Gavin			Dグループ
						未　　定			Eグループ
						未　　定			Fグループ
						MORRELL Audrey			Gグループ
						ISHERWOOD Christopher			Hグループ
	504012	ENG112-51e00	ENGLISH COMPOSITION A-2	1	秋	MORRELL Audrey	1	○	Aグループ
						KAUFMAN Marc			Bグループ
						FURUKAWA Gavin			Cグループ
						FURUKAWA Gavin			Dグループ
						廣　田　秀　考			Eグループ
						廣　田　秀　考			Fグループ
						MORRELL Audrey			Gグループ
						ISHERWOOD Christopher			Hグループ
	520211	ENG201-51e00	ENGLISH SKILLS B-1	2	春	ISHERWOOD Christopher	2	○	Aグループ
						WILLIAMS Laurence			Bグループ
						WILLIAMS John			Cグループ
						未　　定			Dグループ
						小　川　公　代			Eグループ
						FURUKAWA Gavin			Fグループ
						未　　定			Gグループ
						大　塚　祐　子			Hグループ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	520221	ENG202-51e00	ENGLISH SKILLS B-2	2	秋	ISHERWOOD Christopher	2	○	Aグループ
						WILLIAMS Laurence			Bグループ
						WILLIAMS John			Cグループ
						未　　定			Dグループ
						小　川　公　代			Eグループ
						FURUKAWA Gavin			Fグループ
						廣　田　秀　考			Gグループ
						大　塚　祐　子			Hグループ
	504021	ENG211-51e00	ENGLISH COMPOSITION B-1	1	春	MACINTYRE Robert	2	○	Aグループ
						MACINTYRE Robert			Bグループ
						未　　定			Cグループ
						小　塩　和　人			Dグループ
						ISHERWOOD Christopher			Eグループ
						大　塚　祐　子			Fグループ
						北　原　真　冬			Gグループ
						北　原　真　冬			Hグループ
	504031	ENG212-51e00	ENGLISH COMPOSITION B-2	1	秋	MACINTYRE Robert	2	○	Aグループ
						MACINTYRE Robert			Bグループ
						未　　定			Cグループ
						小　塩　和　人			Dグループ
						ISHERWOOD Christopher			Eグループ
						大　塚　祐　子			Fグループ
						北　原　真　冬			Gグループ
						北　原　真　冬			Hグループ

学科科目〔第一主専攻選択科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［英語圏基礎科目］								
	521257	ANA157-51e00	AMERICAN STUDIES 1	2	休講	石　井　紀　子	2	○	注6
	521258	ANA158-51e00	AMERICAN STUDIES 2	2	休講	石　井　紀　子	2	○	注6
	521275	ANA175-51e00	MIGRATION STUDIES	2	秋	飯　島　真里子	2	○	注6,旧「Asia-Pacific Studies 1」
	521274	ELT141-51e00	THEORETICAL PERSPECTIVES ON LITERATURE	2	春	小　川　公　代	2	○	[80名], 注6,旧「Theoretical Perspectives on Literature 1」
	521280	ELT151-51j00	英文学講読１	2	春	東　郷　公　徳	2		[60名], 注6, 旧「英文学講読（4単位)」
	521281	ELT152-51j00	英文学講読２	2	秋	東　郷　公　徳	2		[60名], 注6, 旧「英文学講読（4単位)」
	521278	LNG177-51e00	THE SOUNDS AND VARIETIES OF LANGUAGES 1	2	休講	北　原　真　冬	2	○	注6, 旧「ENGLISH LINGUISTICS 1」
	521279	LNG178-51e00	THE SOUNDS AND VARIETIES OF LANGUAGES 2	2	秋	北　原　真　冬	2	○	[80名], 注6, 旧「ENGLISH LINGUISTICS 2」
	522903	LNG123-51e00	TOPICS IN LINGUISTICS A	2	秋	大　塚　裕　子	2	○	[60名],注6,旧 「TOPICS IN LINGUISTICS 1」

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	522904	LNG124-51e00	TOPICS IN LINGUISTICS B	2	休講	大 塚 裕 子	2	○	注6, 旧「TOPICS IN LINGUISTICS 2」
	［英語・英語圏研究科目］								
	501269	LNG196-51e00	INTRODUCTION TO PSYCHOLINGUISTICS	2	秋	吉 田 研 作	1・2	○	［200名］
	501267	ELT176-51j00	シェイクスピア入門	4	春	東 郷 公 徳	1～4		［200名］
	501300	ENG155-51e00	SKILLS FOR STUDY ABROAD 1	2	休講		1～4	○	
	501301	ENG156-51e00	SKILLS FOR STUDY ABROAD 2	2	休講		1～4	○	
	501304	ENG186-51e00	DEBATE IN BUSINESS ENGLISH 1	2	休講		1～4	○	
	501305	ENG187-51e00	DEBATE IN BUSINESS ENGLISH 2	2	休講		1～4	○	
	501381	AEU306-50e00	BRITISH HISTORY AND CULTURE IN A GLOBAL CONTEXT 1	2	春	WILLIAMS Laurence	2～4	○	［80名］, (コ)
	501382	AEU307-50e00	BRITISH HISTORY AND CULTURE IN A GLOBAL CONTEXT 2	2	休講	WILLIAMS Laurence	2～4	○	(コ)
	501360	SOC341-51e00	SOCIAL VIOLENCE 1	2	春	ISHERWOOD Christopher	2～4	○	［80名］
	501361	SOC342-51e00	SOCIAL VIOLENCE 2	2	秋	ISHERWOOD Christopher	2～4	○	［80名］
	505400	CMF384-51j00	英語と社会1	2	春	コーディネータ 東 郷 公 徳	2～4		輪講
	505410	CMF385-51j00	英語と社会2	2	秋	コーディネータ 東 郷 公 徳	2～4		輪講
	523301	ART301-51e00	BRITISH COLONIAL AND POST-COLONIAL CULTURE IN ART 1	2	休講		2～4	○	注2, 旧「ART AND COMMONWEALTH CULTURE 1」, (コ)
	523302	ART302-51e00	BRITISH COLONIAL AND POST-COLONIAL CULTURE IN ART 2	2	休講		2～4	○	注2, 旧「ART AND COMMONWEALTH CULTURE 2」, (コ)
	501383	ART383-51e00	(隔) FILM STUDIES	4	春	WILLIAMS John	2～4	○	［40名］, 旧「FILM STUDIES 1(２単位)」, 「FILMS STUDIES 2(2単位)」
	501338	ANA307-50e00	(隔) PSYCHOLOGY OF DISCRIMINATION	2	春	出 口 真紀子	2～4	○	注3, (コ)
	501340	ANA308-50e00	(隔) CULTURAL PSYCHOLOGY 1	2	休講	出 口 真紀子	2～4	○	注3, 注4, 注8, (コ)
	501341	ANA309-50e00	(隔) CULTURAL PSYCHOLOGY 2	2	休講	出 口 真紀子	2～4	○	注3, 注4, 注8, (コ)
	501295	LNG304-50e00	(重) INTERCULTURAL INTERACTION 1	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	2～4	○	注4, (コ)
	501296	LNG305-50e00	(隔)(重) INTERCULTURAL INTERACTION 2	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	2～4	○	注4, (コ)
	501379	PHL331-51e00	HUMANS, ANIMALS AND NATURE	2	春	MORRELL Audrey	2～4	○	［30名］
	501380	PHL332-51e00	ANIMALS AND SOCIETY	2	秋	MORRELL Audrey	2～4	○	［30名］
	501318	ANA305-50e00	(隔) AMERICAN WOMEN'S HISTORY 1	2	休講	石 井 紀 子	2～4	○	注3, (コ)
	501319	ANA306-50e00	(隔) AMERICAN WOMEN'S HISTORY 2	2	休講	石 井 紀 子	2～4	○	注3, (コ)
	501286	GST301-50e00	(隔) HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 1	2	春	飯 島 真里子	2～4	○	［100名］, 注3, 注5, (コ)
	501287	GST302-50e00	(隔) HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 2	2	休講	飯 島 真里子	2～4	○	注3, 注5, (コ)
	501356	AEU303-50e00	EUROPEAN CINEMA 1	2	春	WILLIAMS John	2～4	○	[40名],注2,旧「Contemporary European Cinema」,(コ)
	501357	AEU304-50e00	(隔)(重) EUROPEAN CINEMA 2	2	休講	WILLIAMS John	2～4	○	注2,旧「Contemporary European Cinema」,(コ)
	501354	AEU301-50e00	(隔)(重) BRITISH CULTURE AND FICTION 1	2	休講	小 川 公 代	2～4	○	注2,旧「British Society and Literature 1」,(コ)
	501355	AEU302-50e00	(隔)(重) BRITISH CULTURE AND FICTION 2	2	休講	小 川 公 代	2～4	○	注2,旧「British Society and Literature 2」,(コ)

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	501280	LNG301-50e00	(隔) MINORITY LANGUAGE EDUCATION 1	2	休講	坂本光代	3・4	○	注3，注4，(コ)
	501281	LNG302-50e00	(隔) MINORITY LANGUAGE EDUCATION 2	2	休講	坂本光代	3・4	○	注3，注4，(コ)
	501329	ARS329-51e00	(重) AUSTRALIAN SOCIETY 1	2	休講		3・4	○	
	501330	ARS330-51e00	(重) AUSTRALIAN SOCIETY 2	2	休講		3・4	○	
	501336	ARS436-51e00	(重) SEMINAR (AUSTRALIAN STUDIES) 1	2	休講		3・4	○	
	501337	ARS437-51e00	(重) SEMINAR (AUSTRALIAN STUDIES) 2	2	休講		3・4	○	
	501322	ANA403-50e00	(重) SEMINAR (AMERICAN MEDIA AND FILM) 1	2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	○	注3，(コ)
	501323	ANA404-50e00	(重) SEMINAR (AMERICAN MEDIA AND FILM) 2	2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	○	注3，(コ)
	［3・4 年次英語科目］※16 年次生以降については，[英語・英語圏研究科目]に含まれる。								
	523101	ENG305-51e00	ENGLISH CONVERSATION 1A	1	1Q	FURUKAWA Gavin	3・4	○	旧「ENGLISH CONVERSATION A(2単位)」
	523102	ENG312-51e00	ENGLISH CONVERSATION 1B	1	2Q	FURUKAWA Gavin	3・4	○	旧「ENGLISH CONVERSATION A(2単位)」
	523103	ENG306-51e00	ENGLISH CONVERSATION 2A	1	3Q	FURUKAWA Gavin	3・4	○	旧「ENGLISH CONVERSATION B(2単位)」
	523104	ENG313-51e00	ENGLISH CONVERSATION 2B	1	4Q	FURUKAWA Gavin	3・4	○	旧「ENGLISH CONVERSATION B(2単位)」
	501258	ENG307-51e00	INTRODUCTION TO TRANSLATION	4	秋	＊田辺希久子	3・4	○	
	501248	ENG308-51e00	PRESENTATION SKILLS 1	2	春	KAUFMAN Marc	3・4	○	[50名]
	501249	ENG309-51e00	PRESENTATION SKILLS 2	2	秋	廣田秀孝	3・4	○	[30名]
	501245	ENG310-51e00	ACADEMIC WRITING 1	2	春	KAUFMAN Marc	3・4	○	[20名]
	501246	ENG311-51e00	ACADEMIC WRITING 2	2	秋	KAUFMAN Marc	3・4	○	[20名]
	501092	ENG392-51e00	CREATIVE WRITING 1	2	春	KAUFMAN Marc	3・4	○	[30名]
	501093	ENG393-51e00	CREATIVE WRITING 2	2	秋	KAUFMAN Marc	3・4	○	[30名]
	501250	ENG314-51e00	JAPANESE-ENGLISH TRANSLATION 1	2	春	WILLIAMS John	3・4	○	[40名]
	501251	ENG315-51e00	JAPANESE-ENGLISH TRANSLATION 2	2	秋	WILLIAMS John	3・4	○	[40名]
	523001	ENG316-51e00	READING SKILLS A	2	春	小塩和人	3・4	○	[30名]，旧「READING SKILLS 1」
	523002	ENG317-51e00	READING SKILLS B	2	秋	小塩和人	3・4	○	[30名]，旧「READING SKILLS 2」
	523003	ENG326-51e00	READING SKILLS C	2	春	小川公代	3・4	○	[70名]
	523004	ENG327-51e00	READING SKILLS D	2	秋	小川公代	3・4	○	[70名]
	501106	ENG318-51e00	DISCUSSION AND DEBATE 1	2	春	WILLIAMS Laurence	3・4	○	[30名]
	501107	ENG319-51e00	DISCUSSION AND DEBATE 2	2	秋	WILLIAMS Laurence	3・4	○	[30名]
	501256	ENG320-51e00	BUSINESS COMMUNICATION 1	2	春	MACINTYRE Robert	3・4	○	[30名]，注7
	501257	ENG321-51e00	BUSINESS COMMUNICATION 2	2	秋	FURUKAWA Gavin	3・4	○	[30名]
	501254	ENG322-51e00	DISCUSSION ON CONTEMPORARY ISSUES 1	2	春	MACINTYRE Robert	3・4	○	[30名]，注7
	501255	ENG323-51e00	DISCUSSION ON CONTEMPORARY ISSUES 2	2	秋	MACINTYRE Robert	3・4	○	[30名]，注7
	501350	ENG324-51e00	VOCABULARY FOR ACADEMIC PURPOSES 1	2	休講		3・4	○	
	501351	ENG325-51e00	VOCABULARY FOR ACADEMIC PURPOSES 2	2	秋	廣田秀孝	3・4	○	[30名]

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	522800	ENG300-51e00	GLOBAL PERSPECTIVES	2	秋	KAUFMAN Marc	3・4	○	[40名]
	099471	GST202-02e00	INTERNATIONAL POLITICS AND PEACEBUILDING 1	2	2Q	東　大作		○	(他) グローバル教育センター, [100名]
	099472	GST203-02e00	INTERNATIONAL POLITICS AND PEACEBUILDING 2	2	4Q	東　大作		○	(他) グローバル教育センター, [100名]
	099473	GST102-02e00	INTRODUCTION TO CONFLICTS AND HUMAN SECURITY	2	1Q	東　大作		○	(他) グローバル教育センター, [110名]
	099473	GST102-02e00	INTRODUCTION TO CONFLICTS AND HUMAN SECURITY	2	4Q	東　大作		○	(他) グローバル教育センター, [110名]
	099759	RES303-02e00	CATHOLIC SOCIAL THOUGHT AND THE CATHOLIC CHURCH TODAY	2	春	POLITO Michael		○	(他) グローバル教育センター, [60名]
	099759	RES303-02e00	CATHOLIC SOCIAL THOUGHT AND THE CATHOLIC CHURCH TODAY	2	秋	POLITO Michael		○	(他) グローバル教育センター, [60名]
	099741	GST303-02e00	MIGRATION AND CO-EXISTENCE 1: TRADE AND INEQUALITY	2	休講	伊藤　毅		○	(他) グローバル教育センター, LAP科目
	099742	GST304-02e00	MIGRATION AND CO-EXISTENCE 2: MIGRATION AND DEVELOPMENT	2	秋	コーディネータ 浦元義照		○	輪講, (他) グローバル教育センター, [100名], LAP科目
	ART201	ART201-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY/VISUAL CULTURE 1	4	春	HAYASHI Michio	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	ART250	ART250-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY/ VISUAL CULTURE 2	4	秋	MURAI Noriko	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	LIT201	LIT201-65e00	LITERARY GENRES	4	春	KONO Shion	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	LIT231	LIT231-65e00	INTRODUCTION TO JAPANESE LITERATURE	4	秋	YIU Angela	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	RPH201	RPH201-65e00	INTRODUCTION TO PHILOSOPHY	4	春	DROTT Edward	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	IBE200	IBE200-65e00	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS	4	春	ASANO Akihito	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	IBE200	IBE200-65e00	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS	4	秋	STAFF	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	IBE201	IBE201-65e00	PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	4	春	SAKANE Michiru	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	IBE201	IBE201-65e00	PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	4	秋	ISAKA Naoto	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	ANT202	ANT202-65e00	INTRODUCTION TO CULTURAL AND SOCIAL ANTHROPOLOGY	4	春	FAHY Sandra	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	ANT304	ANT304-65e00	TECHNOLOGY AND NATURE IN JAPAN	2	休講	WATANABE Takehiro	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	SOC201	SOC201-65e00	INTRODUCTION TO SOCIOLOGY	4	秋	WANK David	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	HST251	HST251-65e00	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 1	4	秋	GRAMLICH-OKA Bettina	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	HST252	HST252-65e00	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 2	4	春	SAALER Sven	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	POL201	POL201-65e00	THEORIES AND THEMES OF CONTEMPORARY POLITICS	4	秋	＊IONESCU Magdalena	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	POL205	POL205-65e00	INTRODUCTION TO INTERNATIONAL RELATIONS	4	春	ANNO Tadashi	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1
	POL210	POL210-65e00	INTRODUCTION TO COMPARATIVE POLITICS	4	秋	ITO Takeshi	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注1

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［教職科目］								
	501259	LGE213-51j00	英語科教育法A	2	春	渡　部　良　典	2〜4		注4
	501375	LGE216-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH B	2	春	佐　藤　敬　典	2〜4	○	注4, 旧「英語科教育法B」
	501261	LGE214-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH C	2	春	和　泉　伸　一	2〜4	○	[36名], 注4
	501349	LGE215-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH D	2	秋	MACINTYRE Robert	2〜4	○	[40名], 注4
	501376	LGE217-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH E	2	秋	逸見シャンタール	2〜4	○	[30名], 注4, 旧「METHODS IN TEACHING ENGLISH E(4単位)」

（コ）：この科目の開講曜日・時限については，Loyola の「外国語学部コース科目」の時間割を参照すること。

注１：国際教養学部の科目を履修する場合には，学事センターの指示に従い，所定の手続きをふむこと。
注２：ヨーロッパ研究コースとのクロスリスティング科目
注３：北米研究コースとのクロスリスティング科目
注４：言語研究コースとのクロスリスティング科目
注５：アジア研究コースとのクロスリスティング科目
} p.358 の⑧を参照すること。
注６：英語学科 2 年次生以上のみ履修可。
注７：英語学科 3･4 年次生のみ履修可。
注８：2017 年次生以降の学生が履修する場合は，言語研究コース科目にはならない。

海外短期研修科目

	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
	N99221	SAC104-51e00	STUDY ABROAD（SOAS, UNIVERSITY OF LONDON）	4	春	英語学科教員	1〜4	○	注1，2，3
	N99217	SAC103-51e00	STUDY ABROAD（OXFORD UNIVERSITY）	2	春	英語学科教員	1〜4	○	注1，2，3

注 1：本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し，上記研修に参加して所定の成果を修めたものは，上記科目の単位が付与される。なお，上記科目は，履修登録の必要はなく，学期・年間の最高履修限度にも算入されない。
注 2：付与される単位は，「全学共通科目(選択科目)」もしくは「学科科目：その他」に充当される。
注 3：評価は P（合格）・X（不合格）を使用する。

ドイツ語学科

〔教育研究上の目的〕

ドイツ語の高度な運用能力を養い，地域研究，言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（人文・社会科学，ドイツ語圏に関する基礎知識）を修得すること

〔人材養成の目的〕

ドイツ語の高度な運用能力を基礎として，グローバル化する社会に貢献しうる人物，並びに地域研究，言語研究等の専門家を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

卒業時において全員がヨーロッパ言語参照枠（CEFAR）における B2 相当（海外の大学で学べるレベル）に到達し，それに加えできるだけ多くの者が同 C1 相当（海外の大学院で学べるレベル）に到達することを目標とします。

1. ドイツ語の「聴く」「読む」に代表される受容的言語活動(receptive activities)に関する能力
2. ドイツ語の「話す」「書く」に代表される産出的言語活動(productive activities)に関する能力
3. ドイツ語の会話や交渉に代表される相互行為活動(interactive activities)に関する能力
4. ドイツ語の通訳・翻訳などに代表される仲介(mediating activities)活動に関する能力
5. ドイツ語圏の歴史・文化・政治・社会について，世界での位置づけや特徴および日本との関係や比較を踏まえて理解する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 【第一主専攻・必修科目（基礎ドイツ語 I・II)】1・2 年次では，文法・読解を中心とする講義・演習形式の授業と，複数のネイティブスピーカーの教員と日本人教員が連携して「聞く，話す，読む，書く」の 4 技能をペアワーク，グループワーク，プレゼンテーションなどを含む実践的練習によって伸ばす授業を通して，ドイツ語の基礎的運用能力の修得を目指す。コミュニケーションの授業においては，教員の授業における使用言語も主にドイツ語である。いずれの授業においても，能動的な授業参画が前提であり，授業中および授業外における主体的な学習が求められる。
2. 【第一主専攻・必修科目（ドイツ語Ⅲ・専門読解準備コース)】1・2 年次で修得したドイツ語の基礎学力を用いて，3・4 年次では，実践的に語学力を運用する高度なスキルを学ぶ。表現と聴解演習からなるドイツ語Ⅲでは，授業は主にドイツ語で進められ，ペアやグループでのコミュニケーションやプレゼンテーション，聴解能力を高める聞き取りや書き取りなど，多様な形式で学ばせる。また専門読解準備コースでは，言語，思想・文化，政治・社会の３領域について，より高度な内容の文献講読を通して，専門的な内容の読解をする力を身につけさせる。
3. 【第一主専攻・語圏基礎科目（ドイツ語圏研究)】1・2 年次において，ドイツ語圏における歴史・政治・経済・社会・文化・言語など，ドイツ語を基盤として今後ドイツ語圏について学んでいくための基礎的知識を身につけることを目指す。また，文献検索やレポート作成などの基礎的な学術能力を身につけさせる。主に在外履修をはじめ留学に行く学生向けに，ドイツ語圏での生活や大学での学びのための準備も行う。授業では講義の他，グループワークやプレゼンテーションなども実施される。
4. 【在外履修に伴う履修科目】基礎ドイツ語 II とドイツ語圏研究の一部およびドイツ語Ⅲは，2 年次秋学期におけるドイツ語圏の協定校での在外履修によって，修得することができる。また在外履修や交換留学から帰国した学生は，学部の研究コース科目のうち，学科が「日独比較研究」科目として指定する科目（通訳・翻訳を含む）を履修し，ドイツ語圏からの留学生と共に学ぶことで，異文化間コミュニケーション能力を高めるとともに，各分野の比較研究を深める。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

〈全学共通科目〉

必　　修	2単位	[体　　育]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選　　択	20単位	[高学年向け教養科目2単位含む]

〈語学科目〉

必　　修	4単位

〈学科科目〉

第一主専攻（専攻語）科目	40単位	必修科目	32単位
		選択科目	8単位
第二主専攻（または副専攻）科目・その他	54単位		
合計	124単位		

2. 標準配当表

18年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目		2	

○ 語学科目

語学科目	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	第一主専攻 必修（32単位）	基礎ドイツ語Ⅰa-1 基礎ドイツ語Ⅰa-2 基礎ドイツ語Ⅰb-1 基礎ドイツ語Ⅰb-2 ドイツ語圏研究A ドイツ語圏研究B	2 2 4 4 2 2	基礎ドイツ語Ⅱa-1 基礎ドイツ語Ⅱa-2 基礎ドイツ語Ⅱb-1 基礎ドイツ語Ⅱb-2 ドイツ語圏研究C ドイツ語圏研究D	2 2 6 2 2 2				
	第一主専攻 選択（8単位）					選択科目「ドイツ語Ⅲ」の表現・聴解それぞれから2科目2単位を履修すること。			4
						「専門読解準備コース」から履修する。			4
	第二主専攻または副専攻（どちらかを選択）	第二主専攻として履修する場合							
		選択（36単位）	導入科目						6
				コア科目					20
						演習科目			4
								卒業論文・卒業研究	6
		副専攻として履修する場合							
		選択（16単位）	導入科目						6
				コア科目					10
	その他（注2）	選択（18または38単位）	①第一主専攻選択科目（ドイツ語Ⅲ，専門読解準備コース），②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A-B群（外国語学部またはドイツ語学科との合併科目を除く），③全ての研究コース開講科目，④課程科目（実習を除く），⑤外国語学部以外の学部・学科が開講する科目，⑥語学科目（ドイツ語を除く。上限8単位），⑦在外履修期間終了直前の春期休暇中の語学集中コースで取得した単位（最大2単位）で充当する。						18／38

注1　学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。

注2　「その他」の単位数は，研究コースを第二主専攻として履修した場合には 18 単位，副専攻として履修した場合には 38 単位となる。

14～17年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

○　語学科目

語学科目	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	第一主専攻	必修（32単位）	基礎ドイツ語Ⅰa-1 基礎ドイツ語Ⅰa-2 基礎ドイツ語Ⅰb-1 基礎ドイツ語Ⅰb-2 ドイツ語圏研究A ドイツ語圏研究B	2 2 4 4 2 2	基礎ドイツ語Ⅱa-1 基礎ドイツ語Ⅱa-2 基礎ドイツ語Ⅱb-1 基礎ドイツ語Ⅱb-2 ドイツ語圏研究C ドイツ語圏研究D	2 2 6 2 2 2				
		選択（8単位）					選択科目「ドイツ語Ⅲ」の表現・聴解それぞれから2科目2単位を履修すること。(注3)			4
							「専門読解準備コース」から履修する。			4
	第二主専攻または副専攻（どちらかを選択）	第二主専攻として履修する場合								
		選択（36（40）※単位）	導入科目							6
					コア科目					20
							演習科目			4(8)※
									卒業論文・卒業研究	6
		副専攻として履修する場合								
		選択（16単位）	導入科目							6
					コア科目					10
	その他（注2）	選択（18（14）※または38単位）	①第一主専攻選択科目（ドイツ語Ⅲ，専門読解準備コース），②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A-B群（外国語学部またはドイツ語学科との合併科目を除く），③全ての研究コース開講科目，④課程科目（実習を除く），⑤外国語学部以外の学部・学科が開講する科目，⑥語学科目（ドイツ語を除く。上限8単位），⑦在外履修期間終了直前の春期休暇中の語学集中コースで取得した単位（最大2単位）で充当する。							18(14)※／38

注1　学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。

注2　「その他」の単位数は，研究コースを第二主専攻として履修した場合には 18 単位，副専攻として履修した場合には 38 単位となる。

注3　2018 年度より「口頭表現」は「表現」に科目名変更。

※第二主専攻としてアジア研究コース，中東・アフリカ研究コース，国際政治論研究コース，市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は，その研究コースで演習科目を 4 科目 8 単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

3. 履修上の注意

＊ 「外国語学部について」pp.349～352と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については,「外国語学部について」pp.350～351に解説があるので参照すること。
＊ 学則40条には,「連続する2か年において，学部学科が指定する授業科目を含む32単位以上を修得できない者については，学長が退学を決定する」とある。したがって，

1）連続する2か年で32単位を修得できなかった場合は，退学となる。
2）学科が各年次で指定する下記科目のうち，同一科目を連続する2か年において修得できなかった場合は，退学となる。

○1年次：「基礎ドイツ語Ⅰa－1」,「基礎ドイツ語Ⅰa－2」
「基礎ドイツ語Ⅰb－1」,「基礎ドイツ語Ⅰb－2」
○2年次：「基礎ドイツ語Ⅱa－1」,「基礎ドイツ語Ⅱa－2」
「基礎ドイツ語Ⅱb－1」,「基礎ドイツ語Ⅱb－2」
※在外履修時の「基礎ドイツ語Ⅱa－2/Ⅱb－2」も上記に含まれる

ただし,「基礎ドイツ語Ⅰa－2」,「基礎ドイツ語Ⅰb－2」,「基礎ドイツ語Ⅱa－2」,「基礎ドイツ語Ⅱb－2」について，履修の前提となる科目を修得できなかったために履修できなかった年度は，連続する2か年には計上しない。なお,「連続する2か年」の定義は，履修要覧（共通編）p.48を確認すること。

① 第一主専攻必修科目について

(1) 本学科開講の必修および選択科目は，原則として指定年次に履修すること。
(2) 1・2年次必修のドイツ語文法クラスは次の順に履修をすること。
「基礎ドイツ語Ⅰa-1」→「基礎ドイツ語Ⅰa-2」→「基礎ドイツ語Ⅱa-1」→「基礎ドイツ語Ⅱa-2」
それぞれの単位を修得できなかった場合は，先に進めず再履修となる。なお,「基礎ドイツ語Ⅰa-2」,「基礎ドイツ語Ⅱa-2」を修得できなかった場合は，それぞれの春学期の授業にも参加することを強く勧める。
(3) 1・2年次必修のドイツ語コミュニケーションクラスは次の順に履修をすること。
「基礎ドイツ語Ⅰb-1」→「基礎ドイツ語Ⅰb-2」→「基礎ドイツ語Ⅱb-1」→「基礎ドイツ語Ⅱb-2」
それぞれの単位を修得できなかった場合は，先に進めず再履修となる。なお,「基礎ドイツ語Ⅰb-2」,「基礎ドイツ語Ⅱb-2」を修得できなかった場合は，それぞれの春学期の授業にも参加することを強く勧める。
(4) 「基礎ドイツ語Ⅱa-2」および「基礎ドイツ語Ⅱb-2」の単位を未修得の者は,「ドイツ語Ⅲ」と「専門読解準備コース」を履修することはできない。
(5) 必修の［ドイツ語圏基礎科目］群のうち「ドイツ語圏研究A」と「ドイツ語圏研究B」は1年次で,「ドイツ語圏研究C」と「ドイツ語圏研究D」は2年次で履修すること。単位を修得できなかった場合は，翌年度以降に再履修しなければならない。
(6) ドイツ語既習者の履修すべき科目については，個別に指導する。

② 第一主専攻選択科目について

(1) 「ドイツ語Ⅲ」の4単位は,「表現」2単位と「聴解」2単位を修得すること（各科目の1，2を続けて履修することが望ましい。例：表現A-1，表現A-2)。
(2) 「専門読解準備コース」は，開講されている科目の中から2科目4単位を修得すること。ただし，原則として同じ学期に2科目以上の「専門読解準備コース」を履修することはできない。
(3) 「ドイツ語Ⅲ」と「専門読解準備コース」の修得単位の余剰分は,「学科科目：その他」の単位として充当する。

③ ドイツ語学科の「在外履修」について

(1) 「在外履修」とは，全学的に実施されている従来の交換留学・一般留学に加え，ドイツ語学科独自に設定した交換留学制度である。2014年度入学生より(2)および(3)の条件を満たしたドイツ語学科生は，在外履修交換留学協定のあるドイツ語圏の大学で在外履修を行うことができる。
(2) 在外履修の条件は，原則として「基礎ドイツ語Ⅰa-2」,「基礎ドイツ語Ⅰb-2」の成績が「C」以上であり，かつ「基礎ドイツ語Ⅱa-1」,「基礎ドイツ語Ⅱb-1」を修得していることである。
(3) 在外履修を開始するまでに「ドイツ語圏研究A」「ドイツ語圏研究B」「ドイツ語圏研究C」のうち，最低2科目を修得すること。2015年次生以降は修得していることが在外履修の必須条件となる。
(4) 在外履修希望者には「基礎ドイツ語Ⅰa」,「基礎ドイツ語Ⅰb」の成績および面接試験の結果をもとに留学先を決定する。
(5) 在外履修は1学期間（2年次秋学期）とする。
(6) 在外履修期間の単位換算：留学先の大学でドイツ語の授業を受講（その成績表を提出）し，かつ在外履修終了時期に実施するドイツ語の試験で相応の点数を取得すれば，最大10単位を換算することができる。

充当科目名：
「基礎ドイツ語Ⅱa-2（在外履修）」(2単位)
「基礎ドイツ語Ⅱb-2（在外履修）」(2単位)
「ドイツ語圏研究D（在外履修）」(2単位)
「表現（在外履修）」(2単位)
「聴解（在外履修）」(2単位)
2年次秋学期履修登録期間に以上の科目を忘れずに履修登録すること。なお在外履修期間終了直前の春期休暇中に語学集中コースを受講し，そこで修得した単位は，2単位まで「学科科目：その他」に充当することができる（在外履修開始直前の夏休みに受講した語学集中コースは充当不可)。

(7) (6) の単位とは別に，在外期間中に修得した科目の単位は，2単位まで「第二主専攻または副専攻」あるいは「学科科目：その他」に充当することができる。

(8) 在外履修で取得した単位の認定は帰国後に行い，第一主専攻科目についてはドイツ語学科で認定し，第二主専攻および副専攻科目については，ドイツ語学科と該当するコースの主任により認定する。

(9) 在外履修期間中に履修を中止して途中帰国した学科生には，原則として四谷キャンパスに在籍中の学科生と同等の試験などを課して成績評価をする。

(10) 在外履修や従来の交換留学から帰国した学科生は，原則として，学科が「日独比較研究」科目として指定する以下の科目群から最低4単位履修すること。これらの科目は「言語研究コース」,「ヨーロッパ研究コース」,「国際政治論研究コース」,「市民社会・国際協力論研究コース」で開講されているので，詳しくは各研究コースの開講科目担当表を参照すること。

科目コード	ナンバリング	開講期	科目名	担当者	各研究コース名
534623	LGG303-50j00	春	独日翻訳入門A	髙　橋　由美子	言語研究コース
534624	LGG304-50j00	休講	独日翻訳入門B	浅　見　昇　吾	言語研究コース
530530	LGG401-50j00	春	演習（語の意味と語法）1	高　橋　亮　介	言語研究コース
530540	LGG402-50j00	秋	演習（語の意味と語法）2	高　橋　亮　介	言語研究コース
530570	LGG403-50g00	春	演習（応用言語学・日本におけるドイツ語教育）1	LIPSKY Angela	言語研究コース
530580	LGG404-50g00	秋	演習（応用言語学・日本におけるドイツ語教育）2	LIPSKY Angela	言語研究コース
538701	LNG319-50g00	春	異文化間コミュニケーション1	＊HEIN Patrick	言語研究コース
538702	LNG320-50g00	秋	異文化間コミュニケーション2	＊米　山　かおる	言語研究コース
537207	AEU409-50m00	春	演習（日独社会研究）1	木村　護郎クリストフ	ヨーロッパ研究コース，市民社会・国際協力論研究コース
537208	AEU410-50m00	秋	演習（日独社会研究）2	木村　護郎クリストフ	ヨーロッパ研究コース，市民社会・国際協力論研究コース
537211	AEU411-50g00	春	演習（比較文化論）1	オプヒュルス鹿島　ライノルト	ヨーロッパ研究コース
537212	AEU412-50g00	秋	演習（比較文化論）2	オプヒュルス鹿島　ライノルト	ヨーロッパ研究コース
537213	AEU413-50j00	休講	演習（日独比較政治）1	河　﨑　　健	ヨーロッパ研究コース，国際政治論研究コース
537214	AEU414-50j00	休講	演習（日独比較政治）2	河　﨑　　健	ヨーロッパ研究コース，国際政治論研究コース
539304	AEU320-50m00	秋	日独経済比較研究	＊芳　賀　和　恵	ヨーロッパ研究コース
539306	AEU322-50m00	秋	日独環境比較研究	＊HITZER Eckhard	ヨーロッパ研究コース
690181	AEU353-50g00	秋	ヨーロッパにおけるドイツ政治	RÖVEKAMP Frank	海外招聘客員教員担当科目，ヨーロッパ研究コース，国際政治論研究コース
690182	AEU435-50g00	秋	演習（ドイツのエネルギー転換）	RÖVEKAMP Frank	海外招聘客員教員担当科目，ヨーロッパ研究コース，国際政治論研究コース

(11) 在外履修で指定されている科目10単位（上記（6）参照）を修得済みであることを条件に，従来型の交換留学をすることが可能である（一般・休学留学の場合には在外履修が必須条件ではない。またドイツ語既習者などの飛び級生は在外履修なしで交換留学が可能である。）ただし，在外履修と交換留学もしくは一般留学とを合わせた期間は一年半を上限とする。交換留学もしくは一般留学(休学留学を除く)で修得した単位は，在外履修で換算した単位とは別に，30単位まで換算することができる。

④ 第二主専攻，副専攻科目の履修について

(1) 外国語学部に開設される９つの研究コース*のうち任意の一つを，第二主専攻または副専攻として履修し，それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。
*北米，ヨーロッパ，ラテンアメリカ，ロシア・ユーラシア，言語，アジア，中東・アフリカ，国際政治論，市民社会・国際協力論の各研究コース

(2) 第二主専攻または副専攻の履修については，本要覧「外国語学部について」および自分が選択した研究コースのページ，ならびに『外国語学部ハンドブック』を熟読すること。

⑤ 「学科科目：その他」について

(1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は，「学科科目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も，修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。

(2) 外国語学部履修要覧の各学科，各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の科目を履修することができ，修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は，その科目の履修要覧やシラバスを参照したうえで，他学科生の履修可否について担当教員の確認を必要とする。

⑥ 時間割について

「開講科目担当表」に掲載されている科目の開講曜日・時限については，Loyolaの「ドイツ語学科」の時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑦ 専攻語(ドイツ語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」の英語科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1」「同2」は必修科目である。なお，外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがってドイツ語学科では，以下のガイドラインに沿って，専攻語（ドイツ語）以外の言語，特に英語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

(1) 専攻語を除く任意の言語を選んで履修し，標準配当表「全学共通科目」のうち8単位まで選択科目として充当することができる。履修できる科目は履修要覧（共通編）p.183～を参照すること。なお，英語の実践的運用能力向上のため，英語科目の履修を強く勧める。

(2) 上記(1) とは別に，学科が指定する言語（ドイツ語以外）の中から，自身の研究計画その他の目的に応じて自由に選んで履修し，「学科科目：その他」に8単位まで充当することができる。上記(1)で選択したものと同一の言語を選ぶこともできる。履修できる科目は履修要覧（共通編）p.183を参照すること。

⑧ 海外短期研修科目の履修について

外国語学部開講科目のうち，ドイツ語学科学生が参加できる研修は以下の4種類である。多様で充実したプログラムが用意されており，研修先で取得した単位は，卒業に必要な単位として換算することもできるので，積極的な参加を推奨する。なお，研修参加の条件などの詳細は，まず履修要覧（共通編）p.158～を参照した上で，グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにLoyolaのダウンロードセンター（グローバル教育センター）に掲載される詳細情報を参照すること。

- Study Abroad (SOAS, University of London) p.364
- Study Abroad (Oxford University) p.364
- 海外短期研修(トリア大学) p.375
- 海外短期研修(パリ政治学院) p.383

⑨ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

（注）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕注１

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	530611	GMN101-52j00	基礎ドイツ語Ⅰa-1	2	春	浅　見　昇　吾	1		
	530616	GMN103-52j00	基礎ドイツ語Ⅰa-2	2	秋	浅　見　昇　吾	1		
	530612	GMN102-52g00	基礎ドイツ語Ⅰb-1	4	春	LIPSKY Angela	1		aクラス
						川　名　真　矢			aクラス
						＊KANEMATSU Nina			aクラス
						＊PFEIFER Matthias			aクラス
						木村　護郎クリストフ			bクラス
						CONSTANTINESCU Cezar			bクラス
						＊新　倉　真矢子			bクラス
						＊ORLANDO Davide			bクラス
						＊猪　刈　由　紀			cクラス
						LIPSKY Angela			cクラス
						木村　護郎クリストフ			cクラス
						CONSTANTINESCU Cezar			cクラス
	530617	GMN104-52g00	基礎ドイツ語Ⅰb-2	4	秋	LIPSKY Angela	1		aクラス
						川　名　真　矢			aクラス
						高　橋　由美子			aクラス
						＊PFEIFER Matthias			aクラス
						木村　護郎クリストフ			bクラス
						CONSTANTINESCU Cezar			bクラス
						＊新　倉　真矢子			bクラス
						＊ORLANDO Davide			bクラス
						木村　護郎クリストフ			cクラス
						LIPSKY Angela			cクラス
						＊猪　刈　由　紀			cクラス
						CONSTANTINESCU Cezar			cクラス
	530721	GMN201-52j00	基礎ドイツ語Ⅱa-1	2	春	高　橋　亮　介	2		
	530726	GMN202-52j00	基礎ドイツ語Ⅱa-2	2	秋	高　橋　由美子 高　橋　亮　介	2		
	530732	GMN205-52g00	基礎ドイツ語Ⅱa-2（在外履修）	2	秋	ドイツ語学科教員	2	○	注3
	530730	GMN203-52g00	基礎ドイツ語Ⅱb-1	6	春	川　名　真　矢	2		aクラス
						＊藤　沢　David			aクラス
						LIPSKY Angela			aクラス
						CONSTANTINESCU Cezar			aクラス
						＊PFEIFER Matthias			aクラス
						＊PFEIFER Matthias			aクラス
						CONSTANTINESCU Cezar			bクラス
						CONSTANTINESCU Cezar			bクラス
						CONSTANTINESCU Cezar			bクラス
						高　橋　由美子			bクラス
						＊ORLANDO Davide			bクラス
						＊ORLANDO Davide			bクラス
						＊HEIN Patrick			cクラス
						HAVRANEK Erich			cクラス
						川　名　真　矢			cクラス
						＊猪　刈　由　紀			cクラス
						ｵﾌﾞﾋｭﾙｽ鹿島　ﾗｲﾉﾙﾄ			cクラス
						ｵﾌﾞﾋｭﾙｽ鹿島　ﾗｲﾉﾙﾄ			cクラス

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	530731	GMN204-52g00	基礎ドイツ語Ⅱb-2	2	秋	オブヒュルス鹿島 ライノルト 川 名 真 矢	2		
	530733	GMN206-52g00	基礎ドイツ語Ⅱb-2（在外履修）	2	秋	ドイツ語学科教員	2	○	注3
	［ドイツ語圏基礎科目］								
	532025	AEU101-52j00	ドイツ語圏研究A	2	春	コーディネータ 木村 護郎クリストフ	1		輪講
	532026	AEU102-52j00	ドイツ語圏研究B	2	秋	コーディネータ 川 名 真 矢	1		輪講
	532027	AEU103-52j00	ドイツ語圏研究C	2	春	コーディネータ 川 名 真 矢	2		輪講
	532028	AEU104-52j00	ドイツ語圏研究D	2	秋	コーディネータ 高 橋 亮 介	2		輪講
	532029	AEU105-52j00	ドイツ語圏研究D（在外履修）	2	秋	ドイツ語学科教員	2		注3

学科科目〔第一主専攻選択科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［専門読解準備コース］注１								
	532130	AEU301-52j00	（重）言語A1-A	1	1Q	高 橋 亮 介	3・4		注4，注5，旧「言語A-1」の一部に該当
	532131	AEU302-52j00	（重）言語A1-B	1	2Q	高 橋 亮 介	3・4		注4，注5，旧「言語A-1」の一部に該当
	532132	AEU303-52j00	（重）言語A2-A	1	3Q	高 橋 亮 介	3・4		注4，注5，旧「言語A-2」の一部に該当
	532133	AEU304-52j00	（重）言語A2-B	1	4Q	高 橋 亮 介	3・4		注4，注5，旧「言語A-2」の一部に該当
	532134	AEU305-52j00	（重）言語B1-A	1	休講	高 橋 亮 介	3・4		注4，旧「言語B-1」の一部に該当
	532135	AEU306-52j00	（重）言語B1-B	1	休講	高 橋 亮 介	3・4		注4，旧「言語B-1」の一部に該当
	532136	AEU307-52j00	（重）言語B2-A	1	休講	高 橋 亮 介	3・4		注4，旧「言語B-2」の一部に該当
	532137	AEU308-52j00	（重）言語B2-B	1	休講	高 橋 亮 介	3・4		注4，旧「言語B-2」の一部に該当
	532130	AEU392-52j00	（重）言語A-1	1	休講		3・4		
	532131	AEU393-52j00	（重）言語A-2	1	休講		3・4		
	532132	AEU394-52j00	（重）言語A-3	1	休講		3・4		
	532133	AEU395-52j00	（重）言語A-4	1	休講		3・4		
	532134	AEU396-52j00	（重）言語B-1	1	休講		3・4		
	532135	AEU397-52j00	（重）言語B-2	1	休講		3・4		
	532136	AEU398-52j00	（重）言語B-3	1	休講		3・4		
	532137	AEU399-52j00	（重）言語B-4	1	休講		3・4		
	532140	AEU309-52j00	（重）思想・文化A1-A	1	1Q	浅 見 昇 吾	3・4		注4，旧「思想・文化A-1」の一部に該当
	532141	AEU310-52j00	（重）思想・文化A1-B	1	2Q	浅 見 昇 吾	3・4		注4，旧「思想・文化A-1」の一部に該当
	532142	AEU311-52j00	（重）思想・文化A2-A	1	3Q	浅 見 昇 吾	3・4		注4，旧「思想・文化A-2」の一部に該当

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	532143	AEU312-52j00	(重) 思想・文化A2-B	1	4Q	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「思想・文化A-2」の一部に該当
	532144	AEU313-52j00	(重) 思想・文化B1-A	1	休講	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「思想・文化B-1」の一部に該当
	532145	AEU314-52j00	(重) 思想・文化B1-B	1	休講	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「思想・文化B-1」の一部に該当
	532146	AEU315-52j00	(重) 思想・文化B2-A	1	休講	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「思想・文化B-2」の一部に該当
	532147	AEU316-52j00	(重) 思想・文化B2-B	1	休講	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「思想・文化B-2」の一部に該当
	532150	AEU317-52j00	(重) 政治・社会A1-A	1	1Q	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「政治・社会A-1」の一部に該当
	532151	AEU318-52j00	(重) 政治・社会A1-B	1	2Q	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「政治・社会A-1」の一部に該当
	532152	AEU319-52j00	(重) 政治・社会A2-A	1	3Q	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「政治・社会A-2」の一部に該当
	532153	AEU320-52j00	(重) 政治・社会A2-B	1	4Q	浅 見 昇 吾	3・4		注4, 旧「政治・社会A-2」の一部に該当
	532154	AEU321-52j00	(重) 政治・社会B1-A	1	休講	河 﨑 健	3・4		注4, 旧「政治・社会B-1」の一部に該当
	532155	AEU322-52j00	(重) 政治・社会B1-B	1	休講	河 﨑 健	3・4		注4, 旧「政治・社会B-1」の一部に該当
	532156	AEU323-52j00	(重) 政治・社会B2-A	1	休講	河 﨑 健	3・4		注4, 旧「政治・社会B-2」の一部に該当
	532157	AEU324-52j00	(重) 政治・社会B2-B	1	休講	河 﨑 健	3・4		注4, 旧「政治・社会B-2」の一部に該当
	［ドイツ語Ⅲ］注１								
	532078	GMN406-52g00	(重) 表現A-1	1	春	＊KARRER Thomas	3・4	○	旧「口頭表現A-1」
	532079	GMN407-52g00	(重) 表現A-2	1	秋	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	○	旧「口頭表現A-2」
	532080	GMN408-52g00	(重) 表現B-1	1	休講		3・4	○	
	532081	GMN409-52g00	(重) 表現B-2	1	休講		3・4	○	
	532080	GMN408-52g00	(重) 表現B-1	1	春	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	○	注5, 旧「口頭表現B-1」
	532081	GMN409-52g00	(重) 表現B-2	1	秋	＊藤 沢 David	3・4	○	注5, 旧「口頭表現B-2」
	532082	GMN410-52g00	表現（在外履修）	2	秋	ドイツ語学科教員	2	○	注3, 旧「口頭表現（在外履修）」
	532036	GMN401-52g00	(重) 聴解A-1	1	春	＊DRASCHANJürgen	3・4	○	
	532037	GMN402-52g00	(重) 聴解A-2	1	秋	＊DRASCHANJürgen	3・4	○	
	532038	GMN403-52g00	(重) 聴解B-1	1	春	CONSTANTINESCU Cezar	3・4	○	
	532039	GMN404-52g00	(重) 聴解B-2	1	秋	CONSTANTINESCU Cezar	3・4	○	
	532077	GMN405-52g00	聴解（在外履修）	2	秋	ドイツ語学科教員	2	○	注3

学科科目〔その他〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［教職科目］								
	538912	LGG201-52j00	ドイツ語科教育法A-1	2	春	高　橋　亮　介	2～4		ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅰ」と合併，注2
	538913	LGG202-52j00	ドイツ語科教育法A-2	2	秋	高　橋　亮　介	2～4		ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅱ」と合併，注2
	538914	LGG203-52j00	(隔) ドイツ語科教育法B	2	休講	LIPSKY Angela	2～4	○	ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅲ」と合併，注2
	538915	LGG204-52j00	(隔) ドイツ語科教育法C	2	秋	LIPSKY Angela	2～4	○	ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅳ」と合併，注2

注1　ドイツ語学科生のみ履修可（「ドイツ語圏研究A」，「同B」，「同C」，「同D」を除く）
注2　言語研究コースとのクロスリスティング科目である。
注3　在外履修へ参加の学生のみが履修する科目である。
注4　2019年度よりクオーター科目。
注5　2019年度開講科目は教職課程の対象外

海外短期研修科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	N99202	SAC306-52g00	海外短期研修（トリア大学）	2	春	ドイツ語学科教員	3・4	○	注1，2，3，4

注1　本研修を履修できるのは，ドイツ語学科生に限られる。
注2　本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し，上記研修に参加して所定の成果を修めたものは，上記科目の単位が付与される。なお，上記科目は，履修登録の必要はなく，学期・年間の最高履修限度にも算入されない。
注3　上記科目は，学科第一主専攻選択科目「ドイツ語Ⅲ」に算入することができる。
注4　評価はP（合格）・X（不合格）を使用する。

フランス語学科

〔教育研究上の目的〕

フランス語の高度な運用能力を養い，地域研究，言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（人文・社会科学，フランス語圏に関する基礎知識）を修得すること

〔人材養成の目的〕

フランス語の高度な運用能力を基礎として，グローバル化する社会に貢献しうる人物，並びに地域研究，言語研究等の専門家を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

卒業時において全員がヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）における B2 相当（海外の大学で学べるレベル）に到達し，それに加えできるだけ多くの者が同 C1 相当（海外の大学院で学べるレベル）に到達することを目標とする。

1. フランス語の「聴く」「読む」に代表される受容的言語活動(receptive activities)に関する能力
2. フランス語の「話す」「書く」に代表される産出的言語活動(productive activities)に関する能力
3. フランス語の会話や交渉に代表される相互行為活動(interactive activities)に関する能力
4. フランス語の通訳・翻訳などに代表される仲介活動(mediating activities)に関する能力
5. フランス語圏の歴史・文化・政治・社会について，世界での位置づけや特徴および日本との関係や比較を踏まえて理解する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 【第一主専攻・必修科目（基礎フランス語 I・II)】1・2 年次を通して，「聞く，話す，読む，書く」の 4 技能にわたって，フランス語の基礎的運用能力の修得を目指す。授業では，複数の教員(日本人およびネイティブ)でチーム・ティーチングを行い，講義，グループワーク，ペアワーク，プレゼンテーションなど授業の目的に合わせて展開されるが，学生の授業への積極的な参画とともに，毎日の予習・復習を含む計画的な学習が求められる。
2. 【第一主専攻・必修科目（総合フランス語)】1・2 年次で修得したフランス語の基礎学力を用いて，3 年次対象の聴解・表現・講読演習では実践的に語学力を運用する高度なスキルを学ぶこと，4 年次対象の総合演習では総合的なフランス語運用能力を応用的に身につけさせることを目指す。授業はグループワークやプレゼンテーションなどを中心に多角的に展開される。
3. 【第一主専攻・語圏基礎科目】1・2 年次において，フランス語圏の国々や地域における歴史・政治・経済・社会・文化・言語など，フランス語を基盤として今後フランス語圏について学んでいくための基礎的教養を身につけることを目指す。また，レポートやプレゼンテーションなどの大学での学びにおいて不可欠なアカデミック・スキルズの基礎を修得させる。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

〈全学共通科目〉
- 必　修　2単位［体　育］
- 選択必修　4単位［キリスト教人間学］
- 選　択　20単位　（高学年向け教養科目2単位含む）

〈語学科目〉
- 必　修　4単位

〈学科科目〉
- 第一主専攻（専攻語）科目　40単位
  - 必修科目　32単位
  - 選択科目　8単位
- 第二主専攻（または副専攻）科目・その他54単位

合計　124単位

2. 標準配当表

18年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注１）							
						高学年向け教養科目	2		

○ 語学科目

語学科目	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2	
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2	

○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	第一主専攻	必修（32単位）	基礎フランス語Ⅰ−1	6	基礎フランス語Ⅱ−1	6				
			基礎フランス語Ⅰ−2	6	基礎フランス語Ⅱ−2	6				
			フランス語圏研究A	2	フランス語圏研究C	2				
			フランス語圏研究B	2	フランス語圏研究D	2				
		選択（8単位）					[総合フランス語科目]の「表現演習Ⅲ」，「聴解演習Ⅲ」，「講読演習Ⅲ」の科目から6科目6単位，「総合演習Ⅳ」から2科目2単位を履修すること			8
	第二主専攻または副専攻（どちらかを選択）		第二主専攻として履修する場合							
		選択（36単位）	導入科目							6
					コア科目					20
							演習科目			4
									卒業論文・卒業研究	6
			副専攻として履修する場合							
		選択（16単位）	導入科目							6
					コア科目					10
	その他（注２）	選択（18または38位）	①第一主専攻(フランス語)選択科目，②全ての研究コース開講科目，③課程科目（実習を除く），④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目，⑤語学科目(フランス語を除く上限8単位)で充当する。							18／38

注１　学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。
注２　「その他」の単位数は，研究コースを第二主専攻として履修した場合には 18 単位，副専攻として履修した場合には 38 単位となる。

14～17年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注１）							
						高学年向け教養科目		2	

○　語学科目

語学科目	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2	

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	第一主専攻	必修（32単位）	基礎フランス語Ⅰ−1	6	基礎フランス語Ⅱ−1	6				
			基礎フランス語Ⅰ−2	6	基礎フランス語Ⅱ−2	6				
			フランス語圏研究A	2	フランス語圏研究C	2				
			フランス語圏研究B	2	フランス語圏研究D	2				
		選択（8単位）					[総合フランス語科目]の「表現演習Ⅲ」,「聴解演習Ⅲ」,「講読演習Ⅲ」の科目から6科目6単位,「総合演習Ⅳ」から2科目2単位を履修すること			8
	第二主専攻または副専攻（どちらかを選択）	第二主専攻として履修する場合								
		選択（36（40）※単位）	導入科目							6
					コア科目					20
							演習科目			4 (8) ※
									卒業論文・卒業研究	6
		副専攻として履修する場合								
		選択（16単位）	導入科目							6
					コア科目					10
	その他（注2）	選択または38単位）	①第一主専攻(フランス語)選択科目,②全ての研究コース開講科目,③課程科目（実習を除く）,④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目,⑤語学科目(フランス語を除く上限8単位)で充当する。							18 (14) ※ ／ 38

注１　学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。

注２　「その他」の単位数は，研究コースを第二主専攻として履修した場合には 18 単位，副専攻として履修した場合には 38 単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース，中東・アフリカ研究コース，国際政治論研究コース，市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は，その研究コースで演習科目を 4 科目 8 単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

3. 履修上の注意

＊ 「外国語学部について」pp. 349〜352と合わせて読むこと。

＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，「外国語学部について」pp. 350〜351に解説があるので参照すること。

＊ 学則40条には，「連続する2か年において，学部学科が指定する授業科目を含む32単位以上を修得できない者については，学長が退学を決定する」とある。したがって，

1）連続する2か年で32単位を修得できなかった場合は，退学となる。

2）学科が各年次で指定する下記科目のうち，同一科目を連続する2か年において修得できなかった場合は，退学となる。

○1年次：「基礎フランス語Ⅰ－1」，「基礎フランス語Ⅰ－2」

○2年次：「基礎フランス語Ⅱ－1」，「基礎フランス語Ⅱ－2」

ただし，「基礎フランス語Ⅰ－2」，「基礎フランス語Ⅱ－2」について，履修の前提となる科目を修得できなかったために履修できなかった年度は，連続する2か年には計上しない。なお，「連続する2か年」の定義は履修要覧（共通編）p.48を確認すること。

① 第一主専攻必修科目について

(1) 「基礎フランス語Ⅰ-1」を修得していない場合は，「基礎フランス語Ⅰ-2」を履修することはできない。

(2) 「基礎フランス語Ⅰ-2」を修得していない場合は，「基礎フランス語Ⅱ-1」および「基礎フランス語Ⅱ-2」を履修することはできない。

(3) 「基礎フランス語Ⅱ-1」を修得していない場合は，「基礎フランス語Ⅱ-2」を履修することはできない。

(4) フランス語既習者の履修すべき科目については，個別に指導する。

(5) 「基礎フランス語Ⅰ」の履修者を「文法」と「コミュニケーション」でグループ分けを行う。グループ分け指導は学期の最初に学科で行うので，それに従って履修登録を行うこと。

(6) 「基礎フランス語Ⅱ」の履修者を「専門研究へのフランス語」と「コミュニケーション」でグループ分けを行う。グループ分け指導は前年度末の在校生学科別ガイダンスで行うので，必ず出席し，それに従って履修登録を行うこと。

(7) 「フランス語圏基礎科目」として開講される「フランス語圏研究A〜D」は指定された年次に履修することが望ましい。

② 第一主専攻選択科目の「総合フランス語科目」について

(1) 「基礎フランス語Ⅱ-2」を修得していなければ，総合フランス語科目を履修することはできない。

(2) 総合フランス語科目は3年次に「表現演習Ⅲ」，「聴解演習Ⅲ」，「講読演習Ⅲ」の各科目から2科目2単位ずつ（6科目6単位），4年次に「総合演習Ⅳ」の科目から2科目2単位の計8科目8単位を履修すること。

(3) 登録手続に際して，3年次生に関しては，前年度末の在校生学科別ガイダンスで，A，B，Cのグループ分けをした名簿を提示するので，必ず出席し，各自が指定されたグループの「表現演習Ⅲ」，「聴解演習Ⅲ」，「講読演習Ⅲ」を履修登録すること。4年次生に関しては，グループ分けはしない。なお，4年次春学期のうちに「総合演習Ⅳ」2科目2単位を履修し終えることが望ましい。また，「特別演習」は「総合演習Ⅳ」に代えることができる。

(4) 総合フランス語科目について8単位を超えて修得した場合の単位余剰分は，「学科科目：その他」の単位として充当する。

③ 第二主専攻，副専攻科目の履修について

(1) 外国語学部に開設される9つの研究コース*のうち任意の一つを，第二主専攻または副専攻として選択し，それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。

＊北米，ヨーロッパ，ラテンアメリカ，ロシア・ユーラシア，言語，アジア，中東・アフリカ，国際政治論，市民社会・国際協力論の各研究コース

(2) 第二主専攻または副専攻の履修については，本要覧「外国語学部について」および自分が選択した研究コースのページ，ならびに『外国語学部ハンドブック』を熟読すること。

④ 「学科科目：その他」について

(1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は，「学科科目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も，修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。

(2) 外国語学部履修要覧の各学科，各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の科目を履修することができ，修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は，その科目の履修要覧やシラバスを参照したうえで，他学科生の履修可否について担当教員の確認を必要とする。

⑤ 時間割について

p.381以降の「開講科目担当表」に掲載されている科目の開講曜日・時限については，Loyolaの「フランス語学科」の時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 専攻語(フランス語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」の英語科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1」「同2」は必修科目である。なお，外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがってフランス語学科では，以下のガイドラインに沿って，専攻語（フランス語）以外の言語，特に英語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

(1) 専攻語を除く任意の言語を選んで履修し，標準配当表「全学共通科目」のうち8単位まで選択科目として充当することができる。履修できる科目は履修要覧（共通編）p.183を参照すること。なお，英語の実践的運用能力向上のため，英語科目の履修を強く勧める。

(2) 上記(1）とは別に，学科が指定する言語（フランス語以外）の中から，自身の研究計画その他の目的に応じて自由に選んで履修し，「学科科目：その他」に8単位まで充当することができる。上記(1)で選択したものと同一の言語を選ぶこともできる。履修できる科目は履修要覧（共通編）p.183を参照すること。

⑦ 海外短期研修科目の履修について

外国語学部開講科目のうち，フランス語学科学生が参加できる研修は以下の3種類である。多様で充実したプログラムが用意されており，研修先で取得した単位は，卒業に必要な単位として換算することもできるので，積極的な参加を推奨する。なお，研修参加の条件などの詳細は，まず履修要覧（共通編）p.158～を参照した上で，グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにLoyolaのダウンロードセンター（グローバル教育センター）に掲載される詳細情報を参照すること。

- Study Abroad (SOAS, University of London)　p.364
- Study Abroad (Oxford University)　p.364
- 海外短期研修(パリ政治学院)　p.383

⑧ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

（注）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	［基礎フランス語科目］注1								
	540410	FRN101-53m00	基礎フランス語Ⅰ-1	6	春	COUCHOT Hervé ＊CARIO Vincent 高　橋　暁　生 ＊BIELKA　Julien	1		コミュニケーション Aグループ
						原　田　早　苗 COUCHOT Hervé 高　橋　暁　生 ＊BIELKA　Julien			コミュニケーション Bグループ
						原　田　早　苗 ＊CARIO Vincent 高　橋　暁　生 ＊BIELKA　Julien			コミュニケーション Cグループ
						牧　　陽　子 SERVERIN Simon			文法Xグループ
						牧　　陽　子 SERVERIN Simon			文法Yグループ
	540420	FRN102-53m00	基礎フランス語Ⅰ-2	6	秋	COUCHOT Hervé ＊CARIO Vincent 高　橋　暁　生 ＊BIELKA　Julien	1		コミュニケーション Aグループ
						原　田　早　苗 COUCHOT Hervé 高　橋　暁　生 ＊BIELKA　Julien			コミュニケーション Bグループ
						原　田　早　苗 ＊CARIO Vincent 高　橋　暁　生 ＊BIELKA　Julien			コミュニケーション Cグループ
						牧　　陽　子 SERVERIN Simon			文法Xグループ
						牧　　陽　子 SERVERIN Simon			文法Yグループ
	540510	FRN201-53m00	基礎フランス語Ⅱ-1	6	春	＊MEHRENBERGER　眞紀 ＊塩　田　明　子 TUCHAIS Simon	2		コミュニケーション Aグループ
						＊MEHRENBERGER　眞紀 TUCHAIS Simon ＊塩　田　明　子			コミュニケーション Bグループ
						＊MEHRENBERGER　眞紀 TUCHAIS Simon ＊塩　田　明　子			コミュニケーション Cグループ
						牧　　陽　子 ＊山　根　祐　佳 MONFORT Brieuc			専門研究へのフランス語Xグループ
						COUCHOT Hervé ＊山　根　祐　佳 福　崎　裕　子			専門研究へのフランス語Yグループ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	540520	FRN202-53m00	基礎フランス語Ⅱ-2	6	秋	＊MEHRENBERGER 眞紀 ＊塩 田 明 子 TUCHAIS Simon	2		コミュニケーション Aグループ
						＊MEHRENBERGER 眞紀 TUCHAIS Simon			コミュニケーション Bグループ
						＊塩 田 明 子 ＊MEHRENBERGER 眞紀 TUCHAIS Simon			コミュニケーション Cグループ
						＊塩 田 明 子 COUCHOT Hervé			専門研究へのフランス語Xグループ
						＊山 根 祐 佳 福 崎 裕 子 牧 陽 子			専門研究へのフランス語Yグループ
						＊山 根 祐 佳 MONFORT Brieuc			
	［フランス語圏基礎科目］注1								
	540630	ARS101-53m00	フランス語圏研究A (歴史と文化)	2	春	高 橋 暁 生	1		
	540640	ARS102-53m00	フランス語圏研究B (政治と宗教)	2	秋	SERVERIN Simon	1		
	547868	ARS103-53m00	フランス語圏研究C (社会と経済)	2	春	牧 陽 子	2		
	547869	ARS104-53m00	フランス語圏研究D (総論)	2	秋	コーディネータ 福 崎 裕 子	2		輪講

注1：フランス語学科生のみ履修可

学科科目〔第一主専攻選択科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［総合フランス語科目］注1								
	542425	FRN301-53m00	(重) 表現演習Ⅲ A-1	1	春	COUCHOT Hervé	3		
	542426	FRN302-53m00	(重) 表現演習Ⅲ A-2	1	秋	COUCHOT Hervé	3		
	542427	FRN303-53m00	(重) 表現演習Ⅲ B-1	1	春	＊LELONG Stéphane	3		
	542428	FRN304-53m00	(重) 表現演習Ⅲ B-2	1	秋	＊LELONG Stéphane	3		
	542429	FRN305-53m00	(重) 表現演習Ⅲ C-1	1	春	＊PUYO Baptiste	3		
	542430	FRN306-53m00	(重) 表現演習Ⅲ C-2	1	秋	＊PUYO Baptiste	3		
	542431	FRN307-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ A-1	1	春	MONFORT Brieuc	3		
	542432	FRN308-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ A-2	1	秋	MONFORT Brieuc	3		
	542433	FRN309-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ B-1	1	春	＊BUREAU Xavier	3		
	542434	FRN310-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ B-2	1	秋	＊BUREAU Xavier	3		
	542435	FRN311-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ C-1	1	春	＊BUREAU Xavier	3		
	542436	FRN312-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ C-2	1	秋	＊BUREAU Xavier	3		
	542437	FRN313-53m00	(重) 講読演習Ⅲ A-1	1	春	福 崎 裕 子	3		
	542438	FRN314-53m00	(重) 講読演習Ⅲ A-2	1	秋	福 崎 裕 子	3		
	542439	FRN315-53m00	(重) 講読演習Ⅲ B-1	1	春	福 崎 裕 子	3		
	542440	FRN316-53m00	(重) 講読演習Ⅲ B-2	1	秋	福 崎 裕 子	3		
	542441	FRN317-53m00	(重) 講読演習Ⅲ C-1	1	春	SERVERIN Simon	3		
	542442	FRN318-53m00	(重) 講読演習Ⅲ C-2	1	秋	SERVERIN Simon	3		
	542452	FRN402-53m00	(重) 総合演習Ⅳ A-1	1	春	＊LELONG Stéphane	4		
	542453	FRN403-53m00	(重) 総合演習Ⅳ A-2	1	秋	＊LELONG Stéphane	4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	542454	FRN404-53m00	(重) 総合演習Ⅳ B-1	1	1Q	MONFORT Brieuc	4		
	542455	FRN405-53m00	(重) 総合演習Ⅳ B-2	1	秋	MONFORT Brieuc	4		
	542456	FRN406-53m00	(重) 総合演習Ⅳ C-1	1	春	＊JOLIVET Muriel	4		
	542457	FRN407-53m00	(重) 総合演習Ⅳ C-2	1	秋	＊JOLIVET Muriel	4		
	542451	FRN401-53m00	(重) 特別演習S S-1	1	春	＊DELORME Pierre	3・4		
	［既習者用科目］※学科から指定を受けた学生のみ履修可								
	542507	FRN319-53m00	(重) 既習者用フランス語A-1	1	春	MONFORT Brieuc	1～4		既習者のみ履修可
	542508	FRN320-53m00	(重) 既習者用フランス語A-2	1	秋	MONFORT Brieuc	1～4		既習者のみ履修可
	542509	FRN321-53m00	(重) 既習者用フランス語B-1	1	春	福 崎 裕 子	1～4		既習者のみ履修可
	542510	FRN322-53m00	(重) 既習者用フランス語B-2	1	秋	福 崎 裕 子	1～4		既習者のみ履修可
	240603	FRN201-18m00	(重) 既習者用フランス語C-1	1	春	博 多 かおる	1～4		(他) フランス文学科, 既習者のみ履修可
	240604	FRN202-18m00	(重) 既習者用フランス語C-2	1	秋	小 倉 博 孝	1～4		(他) フランス文学科, 既習者のみ履修可

注1：原則として他学部・他学科生は履修不可だが，人数に余裕がある場合に限ってフランス文学科３・４年次生も履修することができる。

学科科目〔その他〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［教職科目］								
	547342	TCP201-53m00	フランス語科教育法A	2	春	＊室 井 幾世子	2～4		注1
	547343	TCP301-53m00	フランス語科教育法B	2	春	原 田 早 苗	3・4		注1
	547344	TCP302-53m00	フランス語科教育法C	2	秋	＊常 盤 僚 子	3・4		注1
	547345	TCP303-53m00	フランス語科教育法D	2	秋	原 田 早 苗	3・4		注1

注1：言語研究コースとのクロスリスティング科目

海外短期研修科目

	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
	N99201	SAC109-53m00	海外短期研修 (パリ政治学院)	4	秋	フランス語学科教員	1～4		注1，2，3，4，5，6

注1：付与される単位は，「全学共通科目(選択科目)」もしくは「学科科目：その他」に充当する。

注2：本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し，上記研修に参加して所定の成果を修めたものは，上記科目の単位が付与される。なお，上記科目は，履修登録の必要はなく，学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

注3：2020年3月卒業予定者は，単位付与が翌年度に行われるため，プログラムには参加可能だが，単位は認められない。

注4：本研修は全て英語のプログラムである。

注5：短期研修に係る参加資格，申込期間等詳細については，グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

注6：評価はP（合格）・X（不合格）を使用する。

イスパニア語学科

〔教育研究上の目的〕

イスパニア語の高度な運用能力を養い，地域研究，言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（人文・社会科学，イスパニア語圏に関する基礎知識）を修得すること

〔人材養成の目的〕

イスパニア語の高度な運用能力を基礎として，グローバル化する社会に貢献しうる人物，並びに地域研究，言語研究等の専門家を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

卒業時において全員がヨーロッパ言語参照枠（CEFR）における B2 相当（海外の大学で学べるレベル）に到達し，それに加えできるだけ多くの者が同 C1 相当（海外の大学院で学べるレベル）に到達することを目標とします。

1. イスパニア語の「聞く」「読む」に代表される受容的言語活動(receptive activities)に関する能力
2. イスパニア語の「話す」「書く」に代表される産出的言語活動(productive activities)に関する能力
3. イスパニア語の会話や交渉に代表される相互行為活動(interactive activities)に関する能力
4. イスパニア語の通訳・翻訳などに代表される仲介(mediating activities)活動に関する能力
5. イスパニア語圏の歴史・政治・経済・社会・文化・文学・言語について，世界での位置づけや特徴および日本との関係や比較を踏まえて理解する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 【第一主専攻・必修科目（基礎イスパニア語 I，II)】1 年次，2 年次を通してイスパニア語の 4 技能「聞く，読む，話す，書く」の基礎を学ぶ。「読む」「書く」能力の養成を中心とした，文法，講読，作文の講義・演習形式の授業と，「聞く」「話す」力を身につけさせけることに主眼を置いた口頭での実践的練習に重きを置いた授業を通して，イスパニア語の運用能力の土台を作る。ネイティブスピーカーの教員と日本人教員とが協働してあたるため，初修言語修得に効率的な学習が可能である。学生はいずれの授業においても，能動的な授業参画が前提であり，授業中および授業外における主体的な学習が求められる。
2. 【第一主専攻・必修科目（総合イスパニア語)】3･4 年次では，「話す・聞く」「読む」「読む・話す」「書く」「読む・書く」といったスキル別に各自が強化したい分野を選択して履修し，イスパニア語の運用能力をさらに高める。1･2 年次で修得したイスパニア語の基礎的能力を用いて，さらに実践的かつ応用的なイスパニア語の運用能力を身につけさせる。授業は実践的な教材を用いた講義形式の読解や，視聴覚教室を活用した聴解能力を高める聞き取りや書き取り，グループでのコミュニケーションやプレゼンテーション，ディベートなど，多様な形式で行われる。ネイティブスピーカーの教員の授業における使用言語はイスパニア語が中心であり，学術的内容をイスパニア語で学習させる。日本人教員の授業では，より高度な内容の文献講読などを通して，上級文法への目配りや語彙力の強化にも重きが置かれる。
3. 【第一主専攻・語圏基礎科目】主に 1・2 年次において，イスパニア語が使用される国や地域(＝イスパニア語圏)における歴史・政治・経済・社会・文化・文学・言語に関わる基礎的な知識の修得をめざす。授業形式は講義が中心であるが，グループワークやプレゼンテーションなども実施される。また本科目群に含まれる「イスパニア語圏研究入門」では，文献検索やレポート作成などの基礎的リテラシーを身につけさせる。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

〈全学共通科目〉

必　　修	2単位	［体　　育］
選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
選　　択	20単位	（高学年向け教養科目2単位含む）

〈語学科目〉

必　　修	4単位	

〈学科科目〉

第一主専攻（専攻語）科目	40単位	必修科目　32単位 選択科目　8単位
第二主専攻（または副専攻）科目・その他	54単位	
合計	124単位	

2. 標準配当表

18年次生以降

○全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目			2

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	第一主専攻	必修（32単位）	基礎イスパニア語ⅠA-1 基礎イスパニア語ⅠB-1 基礎イスパニア語ⅠA-2 基礎イスパニア語ⅠB-2 イスパニア語圏研究入門 西米概史	4 2 4 2 2 2	基礎イスパニア語ⅡA-1 基礎イスパニア語ⅡB-1 基礎イスパニア語ⅡA-2 基礎イスパニア語ⅡB-2 西概史 西・西米文学史	4 2 4 2 2 2				
		選択（8単位）					「総合イスパニア語科目」から8単位修得すること。ただし，うち2単位は4年次に履修すること			8
	第二主専攻または副専攻（どちらかを選択）		第二主専攻として履修する場合							
		選択（36単位）	導入科目							6
					コア科目					20
							演習科目			4
									卒業論文・卒業研究	6
			副専攻として履修する場合							
		選択（16単位）	導入科目							6
					コア科目					10
	その他（注2）	38単位（18単位または38単位）選択	①第一主専攻（イスパニア語）選択科目，②全ての研究コース開講科目，③課程科目（実習を除く），④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目，⑤語学科目（イスパニア語を除く。上限8単位），⑦DELE(外国語としてのスペイン語検定試験)（上限2単位），⑧グローバルインターンシップ（長期）［派遣先：智利三菱商事会社］で充当する。							18 ／ 38

注 1　学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。
注 2　「その他」の単位数は，研究コースを第二主専攻として履修した場合には 18 単位，副専攻として履修した場合には 38 単位となる。

14〜17年次生

○全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	第一主専攻	必修（32単位）	基礎イスパニア語ⅠA-1 基礎イスパニア語ⅠB-1 基礎イスパニア語ⅠA-2 基礎イスパニア語ⅠB-2 イスパニア語圏研究入門 西米概史	4 2 4 2 2 2	基礎イスパニア語ⅡA-1 基礎イスパニア語ⅡB-1 基礎イスパニア語ⅡA-2 基礎イスパニア語ⅡB-2 西概史 西・西米文学史	4 2 4 2 2 2				
		選択（8単位）					「総合イスパニア語科目」から8単位修得すること。ただし，うち2単位は4年次に履修すること			8
	第二主専攻または副専攻（どちらかを選択）	第二主専攻として履修する場合								
		選択（36（40）※単位）	導入科目							6
					コア科目					20
							演習科目			4（8）※
									卒業論文・卒業研究	6
		副専攻として履修する場合								
		選択（16単位）	導入科目							6
					コア科目					10
		その他（注2）	または38単位（18（14）※単位）選択	①第一主専攻（イスパニア語）選択科目，②全ての研究コース開講科目，③課程科目（実習を除く），④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目，⑤語学科目（イスパニア語を除く。上限8単位），⑦DELE(外国語としてのスペイン語検定試験)（上限2単位），⑧グローバルインターンシップ（長期）［派遣先：智利三菱商事会社］で充当する。					18（14）※/38

注1　学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179〜を参照。
注2　「その他」の単位数は，研究コースを第二主専攻として履修した場合には 18 単位，副専攻として履修した場合には 38 単位となる。
※第二主専攻としてアジア研究コース，中東・アフリカ研究コース，国際政治論研究コース，市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は，その研究コースで演習科目を 4 科目 8 単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

3. 履修上の注意

＊ 「外国語学部について」pp.349～352と合わせて読むこと。

＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，「外国語学部について」pp.350～351に解説があるので参照すること。

＊ 学則40条には，「連続する2か年において，学部学科が指定する授業科目を含む32単位以上を修得できない者については，学長が退学を決定する」とある。したがって，

1) 連続する2か年で32単位を修得できなかった場合は，退学となる。

2) 学科が各年次で指定する下記科目のうち，同一科目を連続する2か年において修得できなかった場合は，退学となる。

○1年次：「基礎イスパニア語ⅠA－1」，「基礎イスパニア語ⅠA－2」
「基礎イスパニア語ⅠB－1」，「基礎イスパニア語ⅠB－2」

○2年次：「基礎イスパニア語ⅡA－1」，「基礎イスパニア語ⅡA－2」
「基礎イスパニア語ⅡB－1」，「基礎イスパニア語ⅡB－2」

ただし，「基礎イスパニア語ⅠA－2」「基礎イスパニア語ⅠB－2」「基礎イスパニア語ⅡA－2」「基礎イスパニア語ⅡB－2」について，履修の前提となる科目を修得できなかったために履修できなかった年度は，連続する2か年には計上しない。なお，「連続する2か年」の定義は履修要覧（共通編）p.48を確認すること。

① 第一主専攻必修科目について

(1) 「基礎イスパニア語ⅠA-1」を修得していない場合は，「基礎イスパニア語ⅠA-2」を履修することはできない。また，「基礎イスパニア語ⅠB-1」を修得していない場合は，「基礎イスパニア語ⅠB-2」を履修することはできない。

(2) 「基礎イスパニア語ⅠA-2」および「基礎イスパニア語ⅠB-2」を修得していない場合は，「基礎イスパニア語ⅡA-1」および「基礎イスパニア語ⅡB-1」を履修することはできない。

(3) 「基礎イスパニア語ⅡA-1」を修得していない場合は，「基礎イスパニア語ⅡA-2」を履修することはできない。また，「基礎イスパニア語ⅡB-1」を修得していない場合は，「基礎イスパニア語ⅡB-2」を履修することはできない。

(4) 「基礎イスパニア語ⅠA-1」「基礎イスパニア語ⅠB-1」「基礎イスパニア語ⅠA-2」「基礎イスパニア語ⅠB-2」「基礎イスパニア語ⅡA-1」「基礎イスパニア語ⅡB-1」「基礎イスパニア語ⅡA-2」「基礎イスパニア語ⅡB-2」の各科目は，履修要覧（共通編）p.46の評価基準にかかわらず，正当な理由なくして i) 出席率85%未満の場合，または，ii) 試験欠席で評価不能の場合，不合格（評価F）となる。

(5) イスパニア語既習者の履修すべき科目については，個別に指導する。

(6) 「イスパニア語圏基礎科目」として開講される「イスパニア語圏研究入門」「西米概史」「西概史」「西・西米文学史」は原則として指定された年次に履修すること。

(7) 選択する研究コースによっては，一部の科目が第一主専攻（イスパニア語）必修科目の「イスパニア語圏基礎科目」と重複している場合がある。イスパニア語学科の学生がこれらの科目を履修する場合，研究コースの「導入科目」や「コア科目」として充当されることはなく，第一主専攻必修科目に充当される。該当する研究コースの履修上の注意を熟読すること。

② 第一主専攻選択科目の「総合イスパニア語」について

(1) 「基礎イスパニア語ⅡA-2」および「基礎イスパニア語ⅡB-2」を修得していない場合は，「総合イスパニア語」を履修することができない。

(2) 「総合イスパニア語」で必要とされている単位数を超えて習得した単位は，「学科科目：その他」の選択科目の単位として充当する。

③ 第二主専攻，副専攻科目の履修について

(1) 外国語学部に開設される 9 つの研究コース*のうち任意の一つを，第二主専攻または副専攻として履修し，それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。

＊北米，ヨーロッパ，ラテンアメリカ，ロシア・ユーラシア，言語，アジア，中東・アフリカ，国際政治論，市民社会・国際協力論の各研究コース

(2) 第二主専攻または副専攻の履修については，本要覧「外国語学部について」および自分が選択した研究コースのページ，ならびに『外国語学部ハンドブック』を熟読すること。

④ 「学科科目：その他」について

(1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は，「学科科目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も，修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。

(2) 外国語学部履修要覧の各学科，各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の科目を履修することができ，修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は，その科目の履修要覧やシラバスを参照したうえで，他学科生の履修可否について担当教員の確認を必要とする。

(3) 入学後にDELE（外国語としてのスペイン語検定試験）のB2レベル以上に合格した場合，1回に限り「学科科目：その他」の2単位分に充当することができる。単位認定には合格証書もしくは合格通知（WEBからダウンロードしプリントアウトしたもの）が必要である。春学期の単位として認定を希望する場合は7月25日までに，秋学期の単位として認定を希望する場合は1月29日までにイスパニア語学科事務室に提出すること。

⑤ 時間割について

以下の「開講科目担当表」に掲載されている科目の開講曜日・時限については，Loyolaの「イスパニア語学科」の時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 専攻語(イスパニア語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」の英語科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1」「同2」は必修科目である。なお，外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがってイスパニア語学科では，以下のガイドラインに沿って，専攻語（イスパニア語）以外の言語，特に英語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

(1) 専攻語を除く任意の言語を選んで履修し，標準配当表「全学共通科目」のうち8単位まで選択科目として充当することができる。履修できる科目は履修要覧（共通編）p.183を参照すること。なお，英語の実践的運用能力向上のため，英語科目の履修を強く勧める。

(2) 上記(1) とは別に，学科が指定する言語（イスパニア語以外）の中から，自身の研究計画その他の目的に応じて自由に選んで履修し，「学科科目：その他」に8単位まで充当することができる。上記(1)で選択したものと同一の言語を選ぶこともできる。履修できる科目は履修要覧（共通編）p.183を参照すること。

⑦ 海外短期研修科目の履修について

外国語学部開講科目のうち，イスパニア語学科生は以下の研修に参加することができる。多様で充実したプログラムが用意されており，研修先で取得した単位は，卒業に必要な単位として換算することもできるので，積極的な参加を推奨する。なお，研修参加の条件などの詳細は，まず履修要覧（共通編）p.158～を参照した上で，グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにLoyolaのダウンロードセンター（グローバル教育センター）に掲載される詳細情報を参照すること。なお，「海外短期研修（教皇立ハベリアナ大学）」における取得単位は，(1) 3・4年次生でB1レベル以上の科目を履修してきた場合は「総合イスパニア語」，(2) 2年次生の場合または3・4年次生でA2レベル以下の科目を履修してきた場合は「学科科目：その他」の単位としてそれぞれ充当される。

・Study Abroad (SOAS, University of London)　p.364
・Study Abroad (Oxford University)　p.364
・海外短期研修（パリ政治学院）　p.383
・海外短期研修（教皇立ハベリアナ大学）　p.392

⑧ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

（注） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	［基礎イスパニア語科目］注１								
	550513	HSP101-54m00	基礎イスパニア語ⅠA-1	4	春	西　村　君　代	1		文法a/bクラス
						西　村　君　代			文法aクラス
						西　村　君　代			文法bクラス
						谷　　洋　之			講読・作文a/bクラス
						MARTÍ OROVAL Bernat			講読・作文aクラス
						AROZ Aingeru			講読・作文bクラス
	550515	HSP111-54m00	基礎イスパニア語ⅠB-1	2	春	AROZ Aingeru	1	○	会話1クラス
						AROZ Aingeru			会話2クラス
						AROZ Aingeru			会話3クラス
						＊SEGÚ SUBIRÁ José Oriol			会話1クラス
						＊DOÑAS BELEÑA Antonio			会話2クラス
						＊DOÑAS BELEÑA Antonio			会話3クラス
	550514	HSP102-54m00	基礎イスパニア語ⅠA-2	4	秋	西　村　君　代	1		文法a/bクラス
						西　村　君　代			文法aクラス
						西　村　君　代			文法bクラス
						谷　　洋　之			講読・作文a/bクラス
						AROZ Aingeru			講読・作文aクラス
						MARTÍ OROVAL Bernat			講読・作文bクラス
	550516	HSP112-54m00	基礎イスパニア語ⅠB-2	2	秋	AROZ Aingeru	1	○	会話1クラス
						AROZ Aingeru			会話2クラス
						AROZ Aingeru			会話3クラス
						＊SEGÚ SUBIRÁ José Oriol			会話1クラス
						＊DOÑAS BELEÑA Antonio			会話2クラス
						＊DOÑAS BELEÑA Antonio			会話3クラス
	550641	HSP201-54m00	基礎イスパニア語ⅡA-1	4	春	吉　川　恵美子	2		文法・応用a/bクラス
						内　村　俊　太			文法・応用aクラス
						内　村　俊　太			文法・応用bクラス
						松　原　典　子			講読・作文a/ｂクラス
						＊MARTÍNEZ ASTUDILLO Jesús			講読・作文aクラス
						＊MARTÍNEZ ASTUDILLO Jesús			講読・作文bクラス
	550643	HSP211-54m00	基礎イスパニア語ⅡB-1	2	春	MARTÍ OROVAL Bernat	2	○	会話1クラス
						MARTÍ OROVAL Bernat			会話2クラス
						MARTÍ OROVAL Bernat			会話3クラス
						＊TARANCO David			会話1クラス
						＊TARANCO David			会話2クラス
						＊TARANCO David			会話3クラス
	550642	HSP202-54m00	基礎イスパニア語ⅡA-2	4	秋	吉　川　恵美子	2		文法・応用a/bクラス
						内　村　俊　太			文法・応用aクラス
						内　村　俊　太			文法・応用bクラス
						松　原　典　子			講読・作文a/ｂクラス
						＊MARTÍNEZ ASTUDILLO Jesús			講読・作文aクラス
						＊MARTÍNEZ ASTUDILLO Jesús			講読・作文bクラス

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	550644	HSP212-54m00	基礎イスパニア語ⅡB-2	2	秋	MARTÍ OROVAL Bernat	2	○	会話1クラス
						MARTÍ OROVAL Bernat			会話2クラス
						MARTÍ OROVAL Bernat			会話3クラス
						＊TARANCO David			会話1クラス
						＊TARANCO David			会話2クラス
						＊TARANCO David			会話3クラス
	［イスパニア語圏基礎科目］								
	550010	ARS101-54j00	イスパニア語圏研究入門	2	春	コーディネータ 内村 俊太	1		輪講，注1
	552200	HST102-54j00	西米概史	2	休講		1		
	552200	HST102-54j00	西米概史	2	秋	谷 洋之	1		注2，注4，注5，注6
	552100	HST101-54j00	西概史	2	春	内村 俊太	2		注3，注4
	555809	LIT103-54j00	西・西米文学史	2	秋	吉川 恵美子	2		

注1　イスパニア語学科生のみ履修可
注2　ラテンアメリカ研究コース同名科目との合併科目
注3　ヨーロッパ研究コース同名科目との合併科目
注4　この科目の開講曜日・時限・登録コードについて，イスパニア語学科生はLoyolaの「イスパニア語学科」の時間割表を，他学科生は各研究コースの時間割表を参照すること。
注5　外国語学部，総合グローバル学部，史学科生のみ履修可
注6　2019年度開講科目は教職課程の対象外

学科科目〔第一主専攻選択科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［総合イスパニア語］注1								
	550550	HSP301-54m00	(重) 総合イスパニア語A-1	1	春	＊PERAL GIGANTE Álvaro	3・4	○	[45名]，作文
	550551	HSP302-54m00	(重) 総合イスパニア語A-2	1	秋	＊PERAL GIGANTE Álvaro	3・4	○	[45名]，作文
	550552	HSP303-54m00	(重) 総合イスパニア語B-1	1	休講		3・4		
	550552	HSP303-54m00	(重) 総合イスパニア語B-1	1	春	松原 典子	3・4		読解，注2
	550553	HSP304-54m00	(重) 総合イスパニア語B-2	1	4Q	内村 俊太	3・4		読解
	550554	HSP305-54m00	(重) 総合イスパニア語C-1	1	休講		3・4		
	550554	HSP305-54m00	(重) 総合イスパニア語C-1	1	春	＊MARTÍNEZ ASTUDILLO Jesús	3・4	○	[45名]，口頭表現，注2
	550555	HSP306-54m00	(重) 総合イスパニア語C-2	1	休講		3・4		
	550555	HSP306-54m00	(重) 総合イスパニア語C-2	1	秋	＊MARTÍNEZ ASTUDILLO Jesús	3・4	○	[45名]，口頭表現，注2
	550556	HSP307-54m00	(重) 総合イスパニア語D-1	1	春	＊LÓPEZ Nuria	3・4	○	[60名]，口頭表現
	550557	HSP308-54m00	(重) 総合イスパニア語D-2	1	秋	＊LÓPEZ Nuria	3・4	○	[60名]，口頭表現
	550558	HSP309-54m00	(重) 総合イスパニア語E-1	1	休講		3・4		
	550558	HSP309-54m00	(重) 総合イスパニア語E-1	1	2Q	谷 洋之	3・4		読解・口頭表現，注2
	550559	HSP310-54m00	(重) 総合イスパニア語E-2	1	休講		3・4		
	550559	HSP310-54m00	(重) 総合イスパニア語E-2	1	秋	＊板垣 サラ ゲバラ	3・4		[65名]，読解・口頭表現，注2
	550560	HSP311-54m00	(重) 総合イスパニア語F-1	1	休講		3・4		
	550560	HSP311-54m00	(重) 総合イスパニア語F-1	1	春	松原 典子	3・4		読解，注2
	550561	HSP312-54m00	(重) 総合イスパニア語F-2	1	休講		3・4		
	550561	HSP312-54m00	(重) 総合イスパニア語F-2	1	3Q	松原 典子	3・4		読解，注2
	550562	HSP313-54m00	(重) 総合イスパニア語G-1	1	休講		3・4		
	550562	HSP313-54m00	(重) 総合イスパニア語G-1	1	1Q	MARTÍ OROVAL Bernat	3・4	○	[65名]，聴解・口頭表現，注2
	550563	HSP314-54m00	(重) 総合イスパニア語G-2	1	休講		3・4		
	550563	HSP314-54m00	(重) 総合イスパニア語G-2	1	秋	西村 君代	3・4		[65名]，聴解・口頭表現，注2

注1　イスパニア語学科生のみ履修可
注2　2019年度開講科目は教職課程の対象外

学科科目〔その他〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［教職科目］								
	554121	TCP301-54m00	イスパニア語科教育法A	2	春	＊大　森　洋　子	3・4		注1
	554122	TCP302-54m00	イスパニア語科教育法B	2	秋	＊大　森　洋　子	3・4		注1

注１　言語研究コースとのクロスリスティング科目

海外短期研修科目

	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
	N99218	SAC210-54m00	海外短期研修 (教皇立ハベリアナ大学)	2	春	イスパニア語学科教員	2～4		注1，2，3，4，5，6

注１：本研修は，全学部の 2～4 年次生が履修できるが，希望者数が募集定員を上回った場合はイスパニア語学科生が優先される。

注２：付与される単位は，イスパニア語学科については，第一主専攻選択科目「総合イスパニア語」または「学科科目：その他」として，それ以外の学生については，所属学科長に従い，「全学共通科目(選択科目)」もしくは「学科科目：その他」に充当する。

注３：イスパニア語学科生以外は，出願時に次の①②のいずれかを提出すること。

①言語教育研究センター開講イスパニア語科目の中級レベル履修済みを証明する成績表

②DELE・A2 以上のイスパニア語能力を証明する書類のコピーまたは本学専任教員の推薦状

注４：本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し，上記研修に参加して所定の成果を修めたものは，上記科目の単位が付与される。なお，上記科目は，履修登録の必要はなく，学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

注５：短期研修に係る参加資格，申込期間等詳細については，グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

注６：評価はＰ（合格）・Ｘ（不合格）を使用する。

ロシア語学科

〔教育研究上の目的〕

ロシア語の高度な運用能力を養い，地域研究，言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（人文・社会科学，ロシア・ユーラシア地域に関する基礎知識）を修得すること

〔人材養成の目的〕

ロシア語の高度な運用能力を基礎として，国際社会に貢献しうる人材，並びに地域研究，言語研究等の専門家を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

卒業時において全員がヨーロッパ言語参照枠（CEFR）における B2 相当（海外の大学で学べるレベル）に到達し，それに加えできるだけ多くの者が同 C1 相当（海外の大学院で学べるレベル）に到達することを目標とします。

1. ロシア語の「聴く」「読む」に代表される受容的言語活動(receptive activities)に関する能力
2. ロシア語の「話す」「書く」に代表される産出的言語活動(productive activities)に関する能力
3. ロシア語の会話や交渉に代表される相互行為活動(interactive activities)に関する能力
4. ロシア語の通訳・翻訳などに代表される仲介活動(mediating activities)に関する能力
5. ロシア語圏の歴史・文化・政治・社会について，世界での位置づけや特徴および日本との関係や比較を踏まえて理解する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 【第一主専攻・必修科目（基礎ロシア語 I・II)】1,2 年次を通して，ロシア語の基礎的運用能力の修得を目指す。1 年生では，「文法」「会話」「総合（文法と会話を総合したクラス)」のクラスに分かれ，複数の教員が授業を受け持つ。すべてのクラスでほぼ毎回宿題が課され，年間を通じて 25 回ほどの試験が実施される。2 年生では，「ドリル（文法)」「会話」「講読」のクラスに分かれる。「ドリル」「会話」のクラスでは，ほぼ毎回宿題が課され，年間を通じて 20 回ほどの試験が実施される。1,2 年次を通して，口頭形式の練習と筆記，作文形式の練習が繰り返され，「会話」の授業では，ロールプレイやプレゼンテーションも取り入れる。学生には，積極的な授業参加と日々の予習，復習が求められる。
2. 【第一主専攻・選択科目】1,2 年次で修得したロシア語の基礎能力を用いて，読解，聴解，会話，作文などの能力の向上を目指す。将来通訳者を目指す学生のために，通訳法のクラスも準備されている。それぞれのクラスが「上級」「中級」に分かれるが，上級者が中級クラスを受講すること，中級者が上級クラスを受講することも認められている。
3. 【第一主専攻・語圏基礎科目】ロシア・ユーラシア地域の文化や歴史，社会や経済などについての基礎的な知識を提供するための科目が，1,2 年生向けの必修科目として開講されている。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

〈全学共通科目〉

必　修	2単位	［体　　育］
選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
選　択	20単位	（高学年向け教養科目2単位含む）

〈語学科目〉

必　修	4単位

〈学科科目〉

第一主専攻科目	42単位	必修科目　30単位 選択科目　12単位
第二主専攻（または副専攻）科目・その他	52単位	
合　計	124単位	

2. 標準配当表

18年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注１）							
						高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	第一主専攻	必修（30単位）	基礎ロシア語Ⅰ-1 基礎ロシア語Ⅰ-2 ロシア地域研究方法論 ロシア・ユーラシア文化入門1 ロシア・ユーラシア地域研究入門1	6 6 2 2 2	基礎ロシア語Ⅱ-1 基礎ロシア語Ⅱ-2	6 6				
		選択（12単位）			ロシア語研究科目					12
	第二主専攻または副専攻（どちらかを選択）		第二主専攻として履修する場合							
		選択（36単位）	導入科目							6
					コア科目					20
							演習科目			4
									卒業論文・卒業研究	6
			副専攻として履修する場合							
		選択（16単位）	導入科目							6
					コア科目					10
	その他（注２）	選択（16または36単位）	①第一主専攻(ロシア語)選択科目，②全ての研究コース開講科目，③課程科目（実習を除く），④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目，⑤語学科目（ロシア語を除く。上限8単位）⑥SAIMSプログラム科目（上限4単位，詳細は共通編p.162参照）							16/36

注１ 学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。
注2 「その他」の単位数は，研究コースを第二主専攻として履修した場合には16単位，副専攻として履修した場合には36単位となる

14～17年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注１）							
						高学年向け教養科目			2

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	第一主専攻	必修（30単位）	基礎ロシア語Ⅰ-1 基礎ロシア語Ⅰ-2 ロシア地域研究方法論 ロシア・ユーラシア文化入門1 ロシア・ユーラシア地域研究入門1	6 6 2 2 2	基礎ロシア語Ⅱ-1 基礎ロシア語Ⅱ-2	6 6				
		選択（12単位）	ロシア語研究科目	12						
	第二主専攻または副専攻（どちらかを選択）		第二主専攻として履修する場合							
		選択（36（40）※単位）	導入科目	6						
			コア科目	20						
			演習科目	4（8）※						
			卒業論文・卒業研究	6						
			副専攻として履修する場合							
		選択（16単位）	導入科目	6						
			コア科目	10						
	その他（注２）	（16（12）単位）または36単位）※選択	①第一主専攻(ロシア語)選択科目，②全ての研究コース開講科目，③課程科目（実習を除く），④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目，⑤語学科目（ロシア語を除く。上限8単位）⑥SAIMSプログラム科目（上限4単位，詳細は共通編p.162参照）							16（12）※/36

注１　学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。

注２　「その他」の単位数は，研究コースを第二主専攻として履修した場合には 16 単位，副専攻として履修した場合には 36 単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース，中東・アフリカ研究コース，国際政治論研究コース，市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は，その研究コースで演習科目を 4 科目 8 単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

3. 履修上の注意

＊ 「外国語学部について」pp.349～352と合わせて読むこと。

＊ 科目に付記されている科目記号の定義については「外国語学部について」pp.350～351に解説があるので参照すること。

＊ 学則40条には，「連続する2か年において，学部学科が指定する授業科目を含む32単位以上を修得できない者については，学長が退学を決定する」とある。したがって，

1）連続する2か年で32単位を修得できなかった場合は，退学となる。

2）学科が各年次で指定する下記科目のうち，同一科目を連続する2か年において修得できなかった場合は，退学となる。

○1年次：「基礎ロシア語Ⅰ－1」，「基礎ロシア語Ⅰ－2」

○2年次：「基礎ロシア語Ⅱ－1」，「基礎ロシア語Ⅱ－2」

ただし，「基礎ロシア語Ⅰ－2」，「基礎ロシア語Ⅱ－2」について，履修の前提となる科目を修得できなかったために履修できなかった年度は，連続する2か年には計上しない。なお，「連続する2か年」の定義は履修要覧（共通編）p.48を確認すること。

① 第一主専攻科目の必修科目について

(1) 「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」「同Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」は，ローマ数字（Ⅰ～Ⅱ）の順に従って，順番に履修していかなければならない。したがって，たとえば「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」の単位を修得できなかった場合には，翌年「基礎ロシア語Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」を履修することはできず，「基礎ロシア語Ⅰ-1」「基礎ロシア語Ⅰ-2」を再履修しなければならない。

(2) 「ロシア･ユーラシア文化入門1」，「ロシア･ユーラシア地域研究入門1」はロシア･ユーラシア研究コースの導入科目としてクロスリスティングされているが，ロシア語学科生はこれらを第一主専攻（ロシア語）の必修科目として履修するので，ロシア語学科生がロシア･ユーラシア研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合は，この2つの科目以外を「導入科目」として履修すること。

② 第一主専攻科目の選択科目について

(1) 第一主専攻科目の選択科目の12単位は，2年次に配当されている「ロシア語通訳法入門」および3年次以上に配当されているその他のロシア語研究科目のなかから選択しなければならない。なお，3年次以上に配当されているロシア語研究科目はいずれも重複履修可能な科目で，重複して履修しても，卒業に必要な単位として認められる。

(2) 第一主専攻科目の選択科目のロシア語研究科目に関しての履修年次とは，その前年次に配当された第一主専攻科目［必修科目］の「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」「同Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」を取得した者を対象とすることを意味する。例えば，「ロシア語通訳法入門」の履修年次は2年次であるので，「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」を取得したものを対象とする。また例えば，「ロシア語文法研究」の履修年次は3年次以上であるので，「基礎ロシア語Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」を取得した者を対象とすることを意味する。

③ 第二主専攻，副専攻科目の履修について

(1) 外国語学部に開設される９つの研究コース*のうち任意の一つを，第二主専攻または副専攻として履修し，それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。

*北米，ヨーロッパ，ラテンアメリカ，ロシア・ユーラシア，言語，アジア，中東・アフリカ，国際政治論，市民社会・国際協力論の各研究コース

(2) 第二主専攻または副専攻の履修については，本要覧「外国語学部について」および自分が選択した研究コースのページ，ならびに『外国語学部ハンドブック』を熟読すること。

④ 「学科科目：その他」について

(1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は，「学科科目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も，修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。

(2) 外国語学部履修要覧の各学科，各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の科目を履修することができ，修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は，その科目の履修要覧やシラバスを参照したうえで，他学科生の履修可否について担当教員の確認を必要とする。

⑤ 時間割について

以下の「開講科目担当表」に掲載されている科目の開講曜日・時限については，Loyolaの「ロシア語学科」の時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

なお，第一主専攻選択科目の「ロシア語研究科目」は，ロシア・ユーラシア研究コースまたは言語研究コースのコ

ア科目としても開講されている。同じ科目をロシア・ユーラシア研究コースおよび言語研究コースのコア科目として履修する場合は，Loyolaの各研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 専攻語(ロシア語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」の英語科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1」「同2」は必修科目である。なお，外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがってロシア語学科では，以下のガイドラインに沿って，専攻語（ロシア語）以外の言語，特に英語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

(1) 専攻語を除く任意の言語を選んで履修し，標準配当表「全学共通科目」のうち8単位まで選択科目として充当することができる。履修できる科目は履修要覧（共通編）p.183を参照すること。なお，英語の実践的運用能力向上のため，英語科目の履修を強く勧める。

(2) 上記(1) とは別に，学科が指定する言語（ロシア語以外）の中から，自身の研究計画その他の目的に応じて自由に選んで履修し，「学科科目：その他」に8単位まで充当することができる。上記(1)で選択したものと同一の言語を選ぶこともできる。履修できる科目は履修要覧（共通編）p.183を参照すること。

⑦ 海外短期研修科目の履修について

外国語学部開講科目のうち，ロシア語学科学生が参加できる研修は以下の3種類である。多様で充実したプログラムが用意されており，研修先で取得した単位は，卒業に必要な単位として換算することもできるので，積極的な参加を推奨する。なお，研修参加の条件などの詳細は，まず履修要覧（共通編）p.158を参照した上で，グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにLoyolaのダウンロードセンター（グローバル教育センター）に掲載される詳細情報を参照すること。

・Study Abroad (SOAS, University of London)　p.364
・Study Abroad (Oxford University)　p.364
・海外短期研修(パリ政治学院)　p.383

⑧ 最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

（注）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	［基礎ロシア語科目］注１								
	570110	RUS101-55m00	基礎ロシア語Ⅰ-1	6	春	原　求作	1		文法
						原　求作			総合（aグループ）
						佐山豪太			総合（bグループ）
						MUKHINA Varvara			会話（1グループ）
						＊GAVRILOVA Maria			会話（2グループ）
						＊GUTOVA Ekaterina			会話（3グループ）
	570120	RUS102-55m00	基礎ロシア語Ⅰ-2	6	秋	原　求作	1		文法
						佐山豪太			総合（aグループ）
						原　求作			総合（bグループ）
						MUKHINA Varvara			会話（3グループ）
						＊GAVRILOVA Maria			会話（1グループ）
						＊GUTOVA Ekaterina			会話（2グループ）
	570210	RUS201-55m00	基礎ロシア語Ⅱ-1	6	春	村田真一	2		講読
						佐山豪太			講読
						原　求作			ドリル（aグループ）
						安達祐子			ドリル（bグループ）
						LATYSHEVA Svetlana			会話（2グループ）
						MUKHINA Varvara			会話（1グループ）
						＊GAVRILOVA Maria			会話（4グループ）
						＊GUTOVA Ekaterina			会話（3グループ）
	570220	RUS202-55m00	基礎ロシア語Ⅱ-2	6	秋	村田真一	2		講読
						佐山豪太			講読
						安達祐子			ドリル（aグループ）
						原　求作			ドリル（bグループ）
						LATYSHEVA Svetlana			会話（4グループ）
						MUKHINA Varvara			会話（3グループ）
						＊GAVRILOVA Maria			会話（2グループ）
						＊GUTOVA Ekaterina			会話（1グループ）
	［ロシア語圏基礎科目］								
	575021	ARE103-55j00	ロシア地域研究方法論	2	秋	佐山豪太	1		
	571003	ARE101-55j00	ロシア・ユーラシア文化入門1	2	春	原　求作	1		注2
	572003	ARE102-55j00	ロシア・ユーラシア地域研究入門1	2	春	湯浅　剛	1		注2

注１　ロシア語学科生のみ履修可

注２　ロシア・ユーラシア研究コースの同名科目との合併科目。他学科生で履修を希望する場合，Loyola の各研究コースの時間割表を参照すること

学科科目〔第一主専攻選択科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目			**［ロシア語研究科目］**						
	577910	RUS203-55m00	ロシア語通訳法入門	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	2	○	注1，注5
	578043	RUS301-55m00	(重) ロシア語文法研究1	2	春	佐　山　豪　太	3・4		注1，注3
	578044	RUS302-55m00	(重) ロシア語文法研究2	2	秋	佐　山　豪　太	3・4		注1，注3
	578035	RUS322-55m00	(重) ロシア語翻訳基礎研究１	2	春	＊KOBERNYK Nadiya	3・4		注1，注3
	578036	RUS323-55m00	(重) ロシア語翻訳基礎研究２	2	秋	＊VAKHROMEEV Anatolii	3・4		注1，注3
	578021	RUS303-55m00	(重) ロシア語翻訳法１	2	休講	＊原　　ダリア	3・4	○	注1，注3
	578022	RUS305-55m00	(重) ロシア語翻訳法２	2	休講	＊原　　ダリア	3・4	○	注1，注3
	575514	RUS307-55m00	(重) ロシア語通訳法１	2	休講	＊原　　ダリア	3・4		[40名]，注1，注3
	575515	RUS309-55m00	(重) ロシア語通訳法２	2	休講	＊原　　ダリア	3・4		[40名]，注1，注3
	578037	RUS304-55m00	(重) ロシア語翻訳研究１	2	春	＊VAKHROMEEV Anatolii	3・4	○	注1
	578038	RUS306-55m00	(重) ロシア語翻訳研究２	2	秋	＊VAKHROMEEV Anatolii	3・4	○	注1
	578067	RUS308-55m00	(重) ロシア語表現法	2	春	＊VAKHROMEEV Anatolii	3・4	○	注1
	578071	RUS310-55r00	(重) ﾛｼｱ語ｱｸﾃｨｳﾞ･ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ1	2	春	MUKHINA Varvara	3・4	○	注1，注3，注4
	578072	RUS311-55r00	(重) ﾛｼｱ語ｱｸﾃｨｳﾞ･ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ2	2	秋	MUKHINA Varvara	3・4	○	注1，注3，注4
	577941	RUS312-55m00	(重) ロシア語原書講読1	2	春	＊井　上　幸　義	3・4		注2，注3
	577942	RUS313-55m00	(重) ロシア語原書講読2	2	秋	＊井　上　幸　義	3・4		注2，注3
	578013	RUS314-55m00	(重) 現代ロシア語研究１Ａ	1	1Q	村　田　真　一	3・4		注2，注3
	578014	RUS315-55m00	(重) 現代ロシア語研究１Ｂ	1	2Q	村　田　真　一	3・4		注2，注3
	578015	RUS316-55m00	(重) 現代ロシア語研究２Ａ	1	3Q	＊佐　藤　貴　之	3・4		注2，注3
	578016	RUS317-55m00	(重) 現代ロシア語研究２Ｂ	1	4Q	＊佐　藤　貴　之	3・4		注2，注3
	577923	RUS318-55m00	(重) ロシア語文献研究A-1	2	春	湯　浅　　剛	3・4		注2，注3
	577924	RUS319-55m00	(重) ロシア語文献研究A-2	2	秋	湯　浅　　剛	3・4		注2，注3
	574713	RUS320-55m00	(重) ロシア語文献研究Ｂ－１Ａ	1	1Q	＊佐　藤　貴　之	3・4		注2，注3
	574714	RUS321-55m00	(重) ロシア語文献研究Ｂ－１Ｂ	1	2Q	＊佐　藤　貴　之	3・4		注2，注3

注１　言語研究コースの同名科目との合併科目
注２　ロシア・ユーラシア研究コースの同名科目との合併科目
注３　他学科生で履修を希望する場合，Loyola の「ロシア・ユーラシア研究コース」の時間割表を参照すること。
注４　初回授業時に教室定員以上の受講希望者がいた場合は，授業内抽選とする。
注５　２年次生のみ受講可とする。

学科科目〔その他〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目			**［教職科目］**						
	576156	RUS204-55j00	ロシア語科教育法A	2	春	＊小　林　　潔	2～4		注1
	576157	RUS205-55j00	ロシア語科教育法B	2	秋	＊小　林　　潔	2～4		注1
			［語学科目］						
	577800	RUS103-55r00	ロシア語オーラル・レッスン1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	1		
	577801	RUS104-55r00	ロシア語オーラル・レッスン2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	1		

注１　言語研究コースとのクロスリスティング科目

ポルトガル語学科

〔教育研究上の目的〕

ポルトガル語の高度な運用能力を養い，地域研究，言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（人文・社会科学，ポルトガル語圏に関する基礎知識）を修得すること

〔人材養成の目的〕

ポルトガル語の高度な運用能力を基礎として，グローバル化する社会に貢献しうる人物，並びに地域研究，言語研究等の専門家を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科は，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

卒業時において全員がヨーロッパ言語参照枠（CEFR）における B2 相当（海外の大学で学べるレベル）に到達し，それに加えできるだけ多くの者が同 C1 相当（海外の大学院で学べるレベル）に到達することを目標とします。

1. ポルトガル語の「聴く」「読む」に代表される受容的言語活動(receptive activities)に関する能力
2. ポルトガル語の「話す」「書く」に代表される産出的言語活動(productive activities)に関する能力
3. ポルトガル語の会話や交渉に代表される相互行為活動(interactive activities)に関する能力
4. ポルトガル語の通訳・翻訳などに代表される仲介(mediating activities)活動に関する能力
5. ポルトガル語圏の歴史・文化・政治・社会について，世界での位置づけや特徴および日本との関係や比較を踏まえて理解する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 【第一主専攻・必修科目（基礎ポルトガル語 I,II)】1 年次，2 年次を通してポルトガル語の基礎を学ぶ。会話・作文，文法，読解(講読と速読)などを通して，ポルトガル語における 4 技能「聴く，読む，話す，書く」の運用能力の向上を目指す。授業は，講義，口頭での反復練習，グループワーク，プレゼンテーションなど，それぞれの授業目的に合わせて様々な形で展開されるが，いずれの授業においても学生の主体的な学びが重要となる。
2. 【第一主専攻・必修科目（総合ポルトガル語)】1 年次，2 年次で修得したポルトガル語の基礎学力を用いて，さらに実践的かつ応用的なポルトガル語の運用能力を身につけさせる。授業は主にコミュニケーションやプレゼンテーション，ディベート形式で行われる。担当する教員はネイティブスピーカーが多く，したがって使用言語もポルトガル語が中心となる。一方，日本人教員のクラスでは，より高度な内容の文献講読や上級文法に関する講義なども行われる。
3. 【第一主専攻・語圏基礎科目】主に 1・2 年次において，ポルトガル語が使用される国や地域(＝ポルトガル語圏)における歴史・政治・経済・社会・文化・言語に関わる基礎的な知識を学ぶ。授業形式は講義が中心であるが，授業内でグループワークやプレゼンテーションなども実施される。また本科目群の一つの科目「ポルトガル語圏研究入門」では，地域研究の手法を用いた 6000 字程度レポートの執筆に取り組むことで，大学での学びにおいて不可欠であるレポート・論文の書き方を修得する。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

14年次生以降

〈全学共通科目〉

必　　修	2単位	［体　　育］
選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
選　　択	20単位	（高学年向け教養科目2単位含む）

〈語学科目〉

必　　修	4単位

〈学科科目〉

第一主専攻科目	42単位	必修科目	34単位
		選択科目	8単位
第二主専攻（または副専攻）科目・その他	52単位		
合　　計	124単位		

2. 標準配当表

18年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目			2

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	第一主専攻（42単位）	必修（34単位）	基礎ポルトガル語Ⅰ-1 基礎ポルトガル語Ⅰ-2 ポルトガル語圏研究入門 ポルトガル史 ブラジル史	6 6 2 2 2	基礎ポルトガル語Ⅱ-1 基礎ポルトガル語Ⅱ-2 ポルトガル語圏アフリカ史 アジアとポルトガル語圏	6 6 2 2				
		選択（8単位）					「総合ポルトガル語科目」から8単位修得すること。ただし，うち2単位は4年次に履修すること	8		
	第二主専攻または副専攻（どちらかを選択）		第二主専攻として履修する場合							
		選択（36単位）	導入科目	6						
			コア科目	20						
			演習科目	4						
			卒業論文・卒業研究	6						
			副専攻として履修する場合							
		選択（16単位）	導入科目	6						
			コア科目	10						
	その他（注2）	36（16または36単位選択）	①第一主専攻（ポルトガル語）選択科目，②全ての研究コース開講科目，③課程科目（実習を除く），④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目，⑤語学科目（ポルトガル語を除く。上限8単位）で充当する。							16／36

注1　学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。

注2　「その他」の単位数は，研究コースを第二主専攻として履修した場合には 16 単位，副専攻として履修した場合には 36 単位となる。

14～17年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目		2	

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	第一主専攻（42単位）	必修（34単位）	基礎ポルトガル語Ⅰ-1 基礎ポルトガル語Ⅰ-2 ポルトガル語圏研究入門 ポルトガル史 ブラジル史	6 6 2 2 2	基礎ポルトガル語Ⅱ-1 基礎ポルトガル語Ⅱ-2 ポルトガル語圏アフリカ史 アジアとポルトガル語圏	6 6 2 2				
		選択（8単位）					「総合ポルトガル語科目」から8単位修得すること。ただし，うち2単位は4年次に履修すること		8	
	第二主専攻または副専攻（どちらかを選択）	第二主専攻として履修する場合								
		選択（36単位）（40）※	導入科目							6
					コア科目					20
							演習科目			4 (8) ※
									卒業論文・卒業研究	6
		副専攻として履修する場合								
		選択（16単位）	導入科目							6
					コア科目					10
	その他（注2）	（16または36（12）単位）選択※	①第一主専攻（ポルトガル語）選択科目，②全ての研究コース開講科目，③課程科目（実習を除く），④外国語学部以外の学部・学科が開講する科目，⑤語学科目（ポルトガル語を除く。上限8単位）で充当する。							16 (12) ※／36

注1　学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.179～を参照。

注2　「その他」の単位数は，研究コースを第二主専攻として履修した場合には 16 単位，副専攻として履修した場合には 36 単位となる。

※第二主専攻としてアジア研究コース，中東・アフリカ研究コース，国際政治論研究コース，市民社会・国際協力論研究コースを選択した学生は，その研究コースで演習科目を 4 科目 8 単位履修しなければならない。詳細は各々の研究コースの履修上の注意を熟読すること。

3. 履修上の注意

＊ 「外国語学部について」p.349～352と合わせて読むこと。

＊ 科目に付記されている科目記号の定義については,「外国語学部について」p.350～351に解説があるので参照すること。

＊ 学則40条には,「連続する2か年において，学部学科が指定する授業科目を含む32単位以上を修得できない者については，学長が退学を決定する」とある。したがって，

1）連続する2か年で32単位を修得できなかった場合は，退学となる。

2）学科が各年次で指定する下記科目のうち，同一科目を連続する2か年において修得できなかった場合は，退学となる。

○1年次：「基礎ポルトガル語Ⅰ－1」,「基礎ポルトガル語Ⅰ－2」

○2年次：「基礎ポルトガル語Ⅱ－1」,「基礎ポルトガル語Ⅱ－2」

ただし,「基礎ポルトガル語Ⅰ－2」,「基礎ポルトガル語Ⅱ－2」について，履修の前提となる科目を修得できなかったために履修できなかった年度は，連続する2か年には計上しない。なお,「連続する2か年」の定義は履修要覧（共通編）p.48を確認すること。

① 第一主専攻必修科目について

(1) 1年次において「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」（6単位）と「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」（6単位）を，2年次において「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」（6単位）と「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」（6単位）を履修する。前年度までに「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」と「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」を修得していなければ「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」および「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を履修できない。

(2) 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」を修得していない場合（評価F）は,「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」を履修することはできない。

(3) 「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」を修得していない場合（評価F）は,「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を履修することはできない。

(4) 「基礎ポルトガル語Ⅰ」,「基礎ポルトガル語Ⅱ」は，学年の初めにそれぞれ履修者のクラス分けを学科で行うので，必ず指定されたクラスで履修登録を行うこと。

(5) 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」,「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」,「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」の各科目は履修要覧（共通編）p.46の評価基準にかかわらず，正当な理由なくして，i)出席率80％未満の場合，またはⅱ）試験欠席で評価不能の場合，不合格（評価F）とする。

(6) 「ポルトガル語圏基礎科目」として開講される「ポルトガル語圏研究入門」(2単位),「ポルトガル史」(2単位),「ブラジル史」(2単位),「ポルトガル語圏アフリカ史」(2単位）および「アジアとポルトガル語圏」(2単位）は原則として指定された年次に履修すること。

(7) 選択する研究コースによっては，一部の科目が「ポルトガル語圏基礎科目」と重複している場合がある。ポルトガル語学科の学生がこれらの科目を履修する場合，研究コースの「導入科目」や「コア科目」として充当されることはなく，第一主専攻必修科目に充当される。該当する研究コースの履修上の注意を熟読すること。

② 第一主専攻選択科目の「総合ポルトガル語科目」について

(1) 「基礎ポルトガル語Ⅱ－2」を修得していない場合は,「総合ポルトガル語科目」を履修することはできない。

(2) 3，4年次生は「総合ポルトガル語科目」から8単位を修得しなければならない。8単位のうちの2単位は4年次で修得する必要がある。よって，3年次で卒業に必要な8単位すべてを修得することはできない。ただし基礎ポルトガル語再履修者はこの限りではない。

(3) 「総合ポルトガル語科目」（8単位）の余剰単位は「学科科目：その他」の単位に充当する。

③ 第二主専攻，副専攻科目の履修について

(1) 外国語学部に開設される9つの研究コース*のうち任意の一つを，第二主専攻または副専攻として履修し，それぞれ指定されたかたちで単位を修得しなければならない。

＊北米，ヨーロッパ，ラテンアメリカ，ロシア・ユーラシア，言語，アジア，中東・アフリカ，国際政治論，市民社会・国際協力論の各研究コース

(2) 第二主専攻または副専攻の履修については，本要覧「外国語学部について」および自分が選択した研究コースのページ，ならびに『外国語学部ハンドブック』を熟読すること。

④ 「学科科目：その他」について

(1) 第二主専攻または副専攻で必要とされる単位数を超えて修得した単位は,「学科科目：その他」の単位として充当される。第二主専攻または副専攻として選択した研究コース以外のコースの開講科目を履修した場合も，修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。

(2) 外国語学部履修要覧の各学科，各研究コースの開講科目担当表に掲載されていない他学部開講の科目を履修することができ，修得した単位は「学科科目：その他」の単位として充当される。なおこの場合は，その科目の履修要覧やシラバスを参照したうえで，他学科生の履修可否について担当教員の確認を必要とする。

(3) 「基礎ポルトガル語II-2」を修得していない場合は，履修年次が「3・4」と指定されている本学科選択科目を履修することができない。

⑤ 時間割について

以下の「開講科目担当表」に掲載されている科目の開講曜日・時限については，Loyolaの「ポルトガル語学科」の時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 専攻語(ポルトガル語)以外の語学科目の履修について

標準配当表「語学科目」の英語科目「ACADEMIC COMMUNICATION 1」「同2」は必修科目である。なお，外国語学部は教育指針として複言語主義を掲げている。したがってポルトガル語学科では，以下のガイドラインに沿って，専攻語（ポルトガル語）以外の言語，特に英語の実践的な運用能力の修得を推奨する。

(1) 専攻語を除く任意の言語を選んで履修し，標準配当表「全学共通科目」のうち8単位まで選択科目として充当することができる。履修できる科目は履修要覧（共通編）p.183を参照すること。なお，英語の実践的運用能力向上のため，英語科目の履修を強く勧める。

(2) 上記(1) とは別に，学科が指定する言語（ポルトガル語以外）の中から，自身の研究計画その他の目的に応じて自由に選んで履修し，「学科科目：その他」に8単位まで充当することができる。上記(1)で選択したものと同一の言語を選ぶこともできる。履修できる科目は履修要覧（共通編）p.183を参照すること。

⑦ 海外短期研修科目の履修について

外国語学部開講科目のうち，ポルトガル語学科学生が参加できる研修は以下の3種類である。多様で充実したプログラムが用意されており，研修先で取得した単位は，卒業に必要な単位として換算することもできるので，積極的な参加を推奨する。なお，研修参加の条件などの詳細は，まず履修要覧（共通編）p.158を参照した上で，グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」を熟読するとともにLoyolaのダウンロードセンター（グローバル教育センター）に掲載される詳細情報を参照すること。

・Study Abroad (SOAS, University of London)　p.364
・Study Abroad (Oxford University)　p.364
・海外短期研修(パリ政治学院)　p.383

⑧ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することはできない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

（注1）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

4. 開講科目担当表

学科科目〔第一主専攻必修科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	580013	POR101-56m00	基礎ポルトガル語Ⅰ-1	6	春	子 安 昭 子	1		文法 aクラス
						市之瀬 敦			文法 bクラス
						TOIDA Helena			会話・作文 aクラス
						GIBO Lucila			会話・作文 bクラス
						GIBO Lucila			語彙・表現 a/b合同クラス
	580014	POR102-56m00	基礎ポルトガル語Ⅰ-2	6	秋	市之瀬 敦			文法 aクラス
						子 安 昭 子			文法 bクラス
						GIBO Lucila			会話・作文 aクラス
						TOIDA Helena			会話・作文 bクラス
						TOIDA Helena			講読とダイアログ a/b合同クラス
	580033	POR201-56m00	基礎ポルトガル語Ⅱ-1	6	春	NEVES Mauro	2		会話・作文 aクラス
						DIAS Nilta			会話・作文 bクラス
						矢 澤 達 宏			講読 a/b合同クラス
						子 安 昭 子			文法 a/b合同クラス
						子 安 昭 子			主題研究 a/b合同クラス
	580034	POR202-56m00	基礎ポルトガル語Ⅱ-2	6	秋	DIAS Nilta			会話・作文 aクラス
						NEVES Mauro			会話・作文 bクラス
						矢 澤 達 宏			講読 a/b合同クラス
						子 安 昭 子			速読 a/b合同クラス
						矢 澤 達 宏			主題研究 a/b合同クラス
	580071	AEU111-56j00	ポルトガル史	2	春	*荻 野 恵	1		注2，注6
	582016	ALA112-56j00	ブラジル史	2	秋	NEVES Mauro	1		注3，注6，注7
	581126	ARS101-56j00	ポルトガル語圏研究入門	2	春	コーディネータ 子 安 昭 子	1		輪講，注1
	580061	AAF122-56j00	ポルトガル語圏アフリカ史	2	春	矢 澤 達 宏	2		注2，注4，注6
	582017	ASA121-56j00	アジアとポルトガル語圏	2	秋	コーディネータ TOIDA Helena	2		輪講，注3，注5，注6

注1　ポルトガル語学科生のみ履修可
注2　ヨーロッパ研究コースの同名科目との合併科目
注3　ラテンアメリカ研究コースの同名科目との合併科目
注4　中東・アフリカ研究コースの同名科目との合併科目
注5　アジア研究コースの同名科目との合併科目
注6　この科目の開講曜日・時限・登録コードについてポルトガル語学科生は，Loyola の「ポルトガル語学科」の時間割表を，他学科生は各研究コースの時間割表を参照すること。
注7　外国語学部，総合グローバル学部，史学科の学生のみ履修可

学科科目〔第一主専攻選択科目〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［総合ポルトガル語科目］注１								
	580511	POR301-56p00	（重）総合ポルトガル語Ａ－1	1	春	DIAS Nilta	3・4	○	[70名]
	580512	POR302-56p00	（重）総合ポルトガル語Ａ－2	1	4Q	DIAS Nilta	3・4	○	
	580513	POR311-56p00	（重）総合ポルトガル語Ｂ－1	1	春	＊内　藤　理　佳	3・4	○	[50名]
	580514	POR312-56p00	（重）総合ポルトガル語Ｂ－2	1	秋	＊内　藤　理　佳	3・4	○	[40名]
	580515	POR321-56p00	（重）総合ポルトガル語Ｃ－1	1	1Q	NEVES Mauro	3・4	○	
	580516	POR322-56p00	（重）総合ポルトガル語Ｃ－2	1	秋	＊荻　野　　恵	3・4	○	
	580517	POR331-56p00	（重）総合ポルトガル語Ｄ－1	1	春	＊REIS GOMES Paula	3・4	○	[40名]
	580518	POR332-56p00	（重）総合ポルトガル語Ｄ－2	1	秋	＊REIS GOMES Paula	3・4	○	[40名]
	580519	POR341-56p00	（重）総合ポルトガル語Ｅ－1	1	春	＊HANDA Hilda	3・4	○	
	580520	POR342-56p00	（重）総合ポルトガル語Ｅ－2	1	休講		3・4		
	580520	POR342-56p00	（重）総合ポルトガル語Ｅ－2	1	秋	＊BRANDÃO Renato	3・4	○	注2
	580521	POR351-56m00	（重）総合ポルトガル語Ｆ－1	1	春	矢　澤　達　宏	3・4		
	580522	POR352-56m00	（重）総合ポルトガル語Ｆ－2	1	秋	矢　澤　達　宏	3・4		
	580523	POR361-56p00	（重）総合ポルトガル語Ｇ－1	1	春	＊RIBEIRO Geraldo	3・4	○	
	580524	POR399-56p00	（重）総合ポルトガル語Ｇ－2	1	休講		3・4		
	580531	POR371-56p00	（重）総合ポルトガル語Ｈ－1	1	春	GIBO Lucila	3・4	○	注2

注１　原則としてポルトガル語学科生のみ履修可。他学科の学生は言語教育研究センター開講の「（ブラジル）ポルトガル語」の中級を４単位修得した場合のみ，言語教育研究センターにより指定されている一部科目を履修できる。詳しくは，履修要覧（共通編）の語学科目（ブラジル）ポルトガル語の欄を参照すること。

注２　2019 年度開講科目は教職課程の対象外

学科科目［その他］

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［教職科目］								
	586006	LGP201-56j00	ポルトガル語科教育法Ａ	2	春	GIBO Lucila	2～4		注1
	586007	LGP202-56j00	ポルトガル語科教育法Ｂ	2	秋	＊拝　野　寿美子	2～4		注1
	587200	POR220-56p00	欧州ポ語	2	春	＊REIS GOMES Paula	2～4	○	[50名]
	585100	LGP300-56j00	日ポ対照研究	2	秋	GIBO Lucila	3・4		
	585043	POR210-56j00	ポルトガル語表現法	2	1Q	TOIDA Helena	2～4		

注１　言語研究コースとのクロスリスティング科目である。

北米研究コース

本研究コースは，以下の視点をもって北米地域について研究することを主たる目的とする。なお，北米地域とは，主としてアメリカ合衆国，カナダを指す。

＊ 北米地域を多角的かつ学際的な視点（政治学，経済学，社会学，文学，歴史学，心理学，メディア学，表象文化を含む）から考察し，専門的知識を修得する。
＊ 中南米・アジア・太平洋地域などとの比較検討を通して，北米地域の特異性とそれらの地域との共通性・関連性を見出し，北米地域に対する理解を深化させるとともに批判的に考察する能力を伸ばす。
＊ 北米研究と「自分」との繋がりを学問的に理解することによって，世界および地域社会における自らの役割について考察できる能力を養う。

1. 北米研究コースの開講科目は，次のように分類される。

Ⅰ 導入科目
Ⅱ コア科目
Ⅲ 演習科目
Ⅳ 卒業論文・卒業研究

＊以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

＊ 必ず「外国語学部について」pp.349～352や所属学科の説明と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，「外国語学部について」p.350～351に説明があるので参照すること。

北米研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

(1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
(2) 「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし，備考欄に「(他)」の記号のある科目については，該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。
  1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。(研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある)
  2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
(3) 2年次秋学期にLoyolaで北米研究コースを登録すること。
  ＊詳細は，「研究コースガイダンス」等で確認のこと。
(4) 英語学科の学生は，本研究コースのコア科目のうちの一部が，第一主専攻選択科目（[英語・英語圏研究科目]）として開講されていることに注意すること。本研究コースのコア科目のうち， どの科目がこれに該当するかについては，開講科目担当表の備考欄に記されている。**なお，第一主専攻選択科目として履修した科目は，本研究コースのコア科目としては算入できない。**
(5) コア科目，演習科目の各科目群のサブカテゴリー「国際政治・経済系」「文学・思想・歴史系」「多文化社会系」「メディア・表象系」は，学習を進める際の目安である。したがって，履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。

① 第二主専攻として履修する場合

(1) 必要な科目と単位

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合　計	36単位

＊指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

導入科目の3科目6単位は，北米研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが， 2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

○演習科目

演習科目は2科目4単位を修得しなければならない。また，この2科目は原則として，同一担当者の科目を履修すること。

演習科目の履修に関しては，履修条件が設けられているため，よく注意すること。

＊詳細については，「ゼミガイダンス」や**Loyola掲示板（学科・専攻別）**等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究

外国語学部における卒業論文の執筆要領は，以下の通りである。

規格：縦長A4判・横書き（パソコン使用が望ましい），縦長A4版の黒表紙で左綴じとすること。

執筆言語：原則として英語，あるいは指導教員と相談のうえ，日本語・その他の外国語での執筆も可能である。

分量：英語で執筆する場合， 10,000語以上20,000語以下，日本語で執筆する場合，20,000字以上40,000字以下，その他の言語で執筆する場合は，上記に相当する量を基準とする。いずれも，表紙，目次，注記，図表，文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式に関しては，指導教員の指示に従うこと。

要約：卒業論文を英語で執筆する場合は，日本語（A4版1枚程度）の要約，日本語で執筆する場合は，英語（A4版1枚程度）の要約をそれぞれつけること。その他の言語については，指導教員に相談すること。

(3) 履修証明の交付

研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。

詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 副専攻として履修する場合

必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合　計	16単位

＊指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

導入科目の3科目6単位は，北米研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが， 2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	501264	ANA201-50j00	北米地域研究入門A-1	2	春	コーディネータ 飯島 真里子	1～4		輪講，注1
	690112	ANA204-50j00	北米地域研究入門A-2	2	春	＊庭山 雄吉	1～4		[60名]，注1
	501265	ANA202-50j00	北米地域研究入門B-1	2	春	小塩 和人	1～4		
	501266	ANA203-50j00	北米地域研究入門B-2	2	秋	小塩 和人	1～4		

注1　外国語学部生及び総合グローバル学部生のみ履修可。

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯島 真里子	1・2		輪講，［100名］，旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	＊小田 昌教	1～4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間Ⅰ	2	春	コーディネータ 高橋 亮介	1～4		全学共通科目，輪講，[250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間Ⅱ	2	秋	コーディネータ 高橋 亮介	1～4		全学共通科目，輪講，[250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉田 研作	1・2	○	[200名]

注1　外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［国際政治・経済系科目］								
	690183	ANA317-50e00	NORTH AMERICA IN THE WORLD	2	秋	廣田 秀考	2～4	○	
	519950	ANA312-50j00	経済入門1	2	春	＊江頭 隆治	2～4		経済学科生履修不可
	519951	ANA313-50j00	経済入門2	2	秋	＊江頭 隆治	2～4		経済学科生履修不可
	558801	ALA302-50m00	ラ米経済概論	2	春	谷 洋之	2～4		
	558850	ALA303-50m00	(隔)(重) ラ米経済特論	2	休講	谷 洋之	2～4		
	BGS53100	IRS317-21j00	アメリカ政治外交1	2	春	前嶋 和弘	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53101	IRS318-21j00	アメリカ政治外交2	2	秋	前嶋 和弘	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53200	IRS319-21j00	アメリカ研究	2	春	前嶋 和弘	2～4		(他) 総合グローバル学科
	523400	ANA314-50j00	難民とアメリカ	4	秋	＊佐原 彩子	2～4		
	BGS52500	IRS306-21j00	国際政治史1	2	休講	宮城 大蔵	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS52501	IRS307-21j00	国際政治史2	2	秋	宮城 大蔵	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS52400	IRS304-21j00	外交政策1	2	春	樋渡 由美	2～4		(他) 総合グローバル学科，［190名］
	BGS52401	IRS305-21j00	外交政策2	2	秋	樋渡 由美	2～4		(他) 総合グローバル学科，［190名］
	［文学・思想・歴史系科目］								
	501362	ANA310-50e00	ISSUES IN AMERICAN SOCIETY	2	秋	＊今野 裕子	2～4	○	
	501314	ANA303-50e00	(隔)(重) INTRODUCTION TO HISTORY OF U.S.A. 1	2	休講	小塩 和人	2～4	○	
	501315	ANA304-50e00	(隔)(重) INTRODUCTION TO HISTORY OF U.S.A. 2	2	休講	小塩 和人	2～4	○	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	501367	ANA311-50e00	(隔) (重) TOPICS IN AMERICAN HISTORY	2	秋	小 塩 和 人	2〜4	○	旧「Topics in American History 1」,「Topics in American History 2」
	501318	ANA305-50e00	(隔) AMERICAN WOMEN'S HISTORY 1	2	休講	石 井 紀 子	2〜4	○	注1
	501319	ANA306-50e00	(隔) AMERICAN WOMEN'S HISTORY 2	2	休講	石 井 紀 子	2〜4	○	注1
	522100	GST304-50j00	(隔) 海を越える女性史	2	休講	石 井 紀 子	2〜4		
	523500	ANA315-50j00	アメリカ社会史	4	秋	＊兼 子 歩	2〜4		
	501368	GST303-50j00	(隔) 食のグローバル・ヒストリー	2	秋	飯 島 真里子	2〜4		[150名]
	501313	ANA302-50j00	北米風土論	4	秋	＊生 井 英 考	2〜4		[50名]
	690188	ANA318-50m01	(重) カナダの宗教	2	秋	＊伊 達 聖 伸	2〜4		
	548326	AEU329-50j00	(隔) フランス語圏宗教研究概論	2	休講		2〜4		
	548327	AEU330-50j00	(隔) (重) フランス語圏宗教研究特論	2	休講		2〜4		
	548328	AEU331-50j00	(隔) フランス宗教社会学	2	休講		2〜4		
	170480	HST309-14j00	(重) 歴史学特講(国際関係史)	4	春	長 田 彰 文	2〜4		(他)史学科, 旧「日本史特講(東アジア国際関係史)」
	200407	ELT213-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 1	2	秋	増 井 志津代	2〜4		(他) 英文学科,[135名], 英文学科生優先
	200408	ELT214-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 2	2	秋	大 塚 寿 郎	2〜4		(他) 英文学科,[135名], 英文学科生優先
	200409	ELT215-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 3	2	春	飯 野 友 幸	2〜4		(他) 英文学科,[135名], 英文学科生優先
	200410	ELT216-16m00	HISTORY OF AMERICAN LITERATURE & CULTURE 4	2	秋	山 口 和 彦	2〜4		(他) 英文学科,[135名], 英文学科生優先
	LIT320	LIT320-65e00	(隔) AMERICAN POETRY	4	秋	WITMER Robert	2〜4	○	(他)国際教養学部
	LIT322	LIT322-65e00	CONTEMPORARY LITERATURE	4	春	STRECHER Matthew	2〜4	○	(他)国際教養学部
	［多文化社会系科目］								
	501280	LNG301-50e00	(隔) MINORITY LANGUAGE EDUCATION 1	2	休講	坂 本 光 代	3・4	○	注1
	501281	LNG302-50e00	(隔) MINORITY LANGUAGE EDUCATION 2	2	休講	坂 本 光 代	3・4	○	注1
	501338	ANA307-50e00	(隔) PSYCHOLOGY OF DISCRIMINATION	2	春	出 口 真紀子	2〜4	○	注1
	501340	ANA308-50e00	(隔) CULTURAL PSYCHOLOGY 1	2	休講	出 口 真紀子	2〜4	○	注1
	501341	ANA309-50e00	(隔) CULTURAL PSYCHOLOGY 2	2	休講	出 口 真紀子	2〜4	○	注1
	501286	GST301-50e00	(隔) HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 1	2	春	飯 島 真里子	2〜4	○	[100名], 注1
	501287	GST302-50e00	(隔) HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 2	2	休講	飯 島 真里子	2〜4	○	注1
	［メディア・表象系科目］								
	501272	ANA301-50e00	(重) AMERICAN THEATER AND FILM	4	秋	＊増 田 光	3・4	○	[60名]
	264402	JRN311-19j00	外国ジャーナリズムⅢa	2	休講		2〜4		(他)新聞学科, 新聞学科生優先
	264403	JRN312-19j00	外国ジャーナリズムⅢb	2	春	音 好 宏	2〜4		(他)新聞学科, [110名], 新聞学科生優先

注1　英語学科とのクロスリスティング科目。英語学科の学生がこれらの科目を「英語・英語圏研究科目」または「3・4年次英語科目」として履修する場合は，これらを北米研究コースの科目とすることはできない。

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	501365	ANA407-50e00	(重) SEMINAR (NORTH AMERICAN HISTORY) 1	2	休講	石 井 紀 子	3・4	○	旧「Seminar (American History)1」
	501366	ANA408-50e00	(重) SEMINAR (NORTH AMERICAN HISTORY) 2	2	休講	石 井 紀 子	3・4	○	旧「Seminar (American History)2」
	501363	ANA405-50e00	(重) SEMINAR (NORTH AMERICAN STUDIES) 1	2	春	小 塩 和 人	3・4	○	旧「Seminar (American Studies)1」
	501364	ANA406-50e00	(重) SEMINAR (NORTH AMERICAN STUDIES) 2	2	秋	小 塩 和 人	3・4	○	旧「Seminar (American Studies)2」
	501334	GST405-50e00	(重) SEMINAR (GLOBALIZATION AND MIGRATION) 1	2	春	飯 島 真里子	3・4	○	
	501335	GST406-50e00	(重) SEMINAR (GLOBALIZATION AND MIGRATION) 2	2	秋	飯 島 真里子	3・4	○	
	501320	ANA401-50e00	(重) SEMINAR (QUALITATIVE METHODS IN PSYCHOLOGY) 1	2	春	出 口 真紀子	3・4	○	
	501321	ANA402-50e00	(重) SEMINAR (QUALITATIVE METHODS IN PSYCHOLOGY) 2	2	秋	出 口 真紀子	3・4	○	
	501322	ANA403-50e00	(重) SEMINAR (AMERICAN MEDIA AND FILM) 1	2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	○	
	501323	ANA404-50e00	(重) SEMINAR (AMERICAN MEDIA AND FILM) 2	2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	○	
	559027	ALA405-50m00	(重) 演習 (ラ米経済研究) 1	2	春	谷 洋 之	3・4		
	559028	ALA406-50m00	(重) 演習 (ラ米経済研究) 2	2	秋	谷 洋 之	3・4		

【卒業論文・卒業研究】注 4年次生のみ履修可

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690922	GRP409-50m00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690922	GRP409-50m00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

ヨーロッパ研究コース

本研究コースは，以下の事象をその研究の対象とする。
＊　ヨーロッパ地域の国ないしはサブリージョンに関わる事象
＊　ヨーロッパ地域全域に関わる事象
＊　ヨーロッパ地域の国ないしはサブリージョン間の関係，比較に関わる事象
＊　EUないしはEUと構成国との関係に関わる事象

また，本研究コースは以下をその教育および研究上の基本理念とする。
＊　「ヨーロッパ」という概念とそれによって表される地域の地理的，歴史的成り立ちを正しく理解し，国境，国家といった既成の枠組みに捉われない柔軟な発想と俯瞰的視点を培う。
＊　ヨーロッパ地域の宗教，社会，文化，政治，経済などについて幅広く学び，教養を深める。
＊　ヨーロッパ地域に関わる歴史的，今日的事象について，確かな外国語運用能力に基づく的確な調査と分析を行う力を養う。
＊　ヨーロッパ地域に対する包括的理解を深めると同時に，日本にあってその域外からヨーロッパを眺めるという立ち位置を常に自覚し，客観的，批判的研究態度を身につける。

1.　ヨーロッパ研究コースの開講科目は，次のように分類される

Ⅰ　導入科目
Ⅱ　コア科目
Ⅲ　演習科目
Ⅳ　卒業論文・卒業研究

＊以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2.　履修上の注意

＊　必ず「外国語学部について」pp.349～352や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
＊　科目に付記されている科目記号の定義については,「外国語学部について」pp.350～351に説明があるので参照すること。

ヨーロッパ研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

(1)　各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
(2)　「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし，備考欄に「(他)」の記号のある科目については，該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。
　1.　Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。(研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある)
　2.　Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
(3)　2年次秋学期にLoyolaでヨーロッパ研究コースを登録すること。
　＊詳細は,「研究コースガイダンス」等で確認のこと。

①　第二主専攻として履修する場合

(1)　必要な科目と単位

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合　計	36単位

＊指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」 に充当される。
＊開講科目担当表のコア科目，演習科目のサブカテゴリー「歴史系」「宗教・社会・文化系」「芸術系」「政治・経済系」は，学習を進める際の目安である。したがって，履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。

○導入科目
・導入科目で必要とされる3科目6単位は，すべてヨーロッパ研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが，1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。
・「ヨーロッパ史概論」と「ヨーロッパ史の諸問題」は，ヨーロッパ研究をはじめるにあたって必要な基本的知識を提供する科目である。したがって，少なくともいずれか1科目は履修することを強く推奨する。
・「ヨーロッパの宗教と社会」（2015年度までは「ヨーロッパの宗教・社会・文化」）もしくは「ヨーロッパの芸術と文化」（2015年度までは「ヨーロッパの芸術」）のいずれか1科目を履修することを推奨する。
○コア科目
・「西概史」について，**イスパニア語学科生**は，第一主専攻必修の「イスパニア語圏基礎科目」としてこの科目を履修しなければならないので，この科目をヨーロッパ研究コースの「コア科目」には充当できない。
・「ポルトガル史」と「ポルトガル語圏アフリカ史」について，**ポルトガル語学科生**は，第一主専攻必修の「ポルトガル語圏基礎科目」としてこれらの科目を履修しなければならないので，これらの科目をヨーロッパ研究コースの「コア科目」としては充当できない。
○演習科目について
・演習科目は，原則として，同一担当者の科目を履修すること。
・演習科目の履修に際しては，履修条件が設けられている場合があるため，よく注意すること。
＊詳細については，「ゼミガイダンス」やLoyola掲示板（学科・専攻別）等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究
外国語学部における卒業論文の執筆要領は，以下の通りである。
規格：縦長A4版横書き（パソコン使用が望ましい），縦長A4版の黒表紙で左綴じとすること。
執筆言語：日本語，あるいは指導教員と相談の上，外国語での執筆も可能である。
分量：日本語で執筆する場合，20,000字以上40,000字以下，英語で執筆する場合，10,000語以上20,000語以下，その他の言語で執筆する場合は，上記に相当する量を基準とする。いずれも，表紙，目次，注記，図表，文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式については指導教員の指示に従うこと。
要約：卒業論文を日本語で執筆する場合は，外国語（A4版1枚程度），外国語で執筆する場合は，日本語（A4版1枚程度）の要約をそれぞれつけること。使用する外国語に関しては，指導教員に相談すること。

(3) 履修証明の交付
本研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。
詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

②副専攻として履修する場合

必要な科目と単位

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合　計	16単位

＊指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。
＊開講科目担当表のコア科目，演習科目のサブカテゴリー「歴史系」「宗教・社会・文化系」「芸術系」「政治・経済系」は，学習を進める際の目安である。したがって，履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。

○導入科目
・導入科目で必要とされる3科目6単位は，すべてヨーロッパ研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが，1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。

○コア科目
・「西概史」について，**イスパニア語学科生**は，第一主専攻必修の「イスパニア語圏基礎科目」としてこの科目を履修しなければならないので，この科目をヨーロッパ研究コースの「コア科目」には充当できない。
・「ポルトガル史」と「ポルトガル語圏アフリカ史」について，**ポルトガル語学科生**は，第一主専攻必修の「ポルトガル語圏基礎科目」としてこれらの科目を履修しなければならないので，これらの科目をヨーロッパ研究コースの「コア科目」には充当できない。

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	575030	AEU207-50m00	中東欧地域研究入門	2	春	＊末　澤　恵　美	1～4		注1
	690117	AEU205-50j00	(隔) ヨーロッパ史概論	2	春	内　村　俊　太 高　橋　暁　生	1～4		[250名], 外国語学部生優先, 注2
	690170	AEU206-50j00	(隔) ヨーロッパ史の諸問題	2	休講	内　村　俊　太	1～4		輪講, [250名], 外国語学部生優先, 注2
	537510	AEU201-50m00	(隔) ヨーロッパ言語社会論	2	休講	木村護郎クリストフ	1～4		[200名], 注1
	548329	AEU203-50m00	(隔) ヨーロッパの宗教と社会	2	休講	コーディネータ 未　　定	1～4		輪講, [120名], 外国語学部生・総合グローバル学部生優先, 旧「ヨーロッパの宗教･社会･文化」
	558840	AEU204-50j00	(隔) ヨーロッパの芸術と文化	2	秋	松　原　典　子	1～4		輪講, 注1, 旧「ヨーロッパの芸術」
	537918	AEU202-50j00	(隔) ヨーロッパ政治経済入門	2	休講	河　﨑　　健	1～4		注1

注 1　外国語学部生, 総合グローバル学部生のみ履修可。
注 2　外国語学部生と総合グローバル学部生,文学部史学科生のみ履修可。

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯　島　真里子	1・2		輪講, [100名], 旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	＊小　田　昌　教	1～4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間Ⅰ	2	春	コーディネータ 高　橋　亮　介	1～4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間Ⅱ	2	秋	コーディネータ 高　橋　亮　介	1～4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉　田　研　作	1・2	○	[200名]

注 1　外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［歴史系科目］								
	501381	AEU306-50e00	BRITISH HISTORY AND CULTURE IN A GLOBAL CONTEXT 1	2	春	WILLIAMS Laurence	2～4	○	[80名]
	501382	AEU307-50e00	BRITISH HISTORY AND CULTURE IN A GLOBAL CONTEXT 2	2	休講	WILLIAMS Laurence	2～4	○	
	501368	GST303-50j00	(隔) 食のグローバル・ヒストリー	2	秋	飯　島　真里子	2～4		[150名]
	539302	AEU318-50j00	ドイツ近現代史	2	春	＊尾　崎　修　治	2～4		旧「ドイツ近現代史1」「同2」
	549412	AEU333-50j00	フランス近現代史研究	2	春	高　橋　暁　生	2～4		[100名], 外国語学部生優先
	549413	AEU334-50j00	(隔)(重) フランス語圏の歴史研究	2	秋	高　橋　暁　生	2～4		[100名], 外国語学部生優先
	690123	AEU349-50j00	西概史	2	春	内　村　俊　太	2～4		注1
	557027	AEU339-50j00	(隔)(重) 西史特講A	2	休講	内　村　俊　太	2～4		
	557028	AEU340-50j00	(隔) 西史特講B	2	秋	内　村　俊　太	2～4		
	557029	AEU341-50j00	近現代スペイン研究	2	秋	＊久　木　正　雄	2～4		
	575408	ARE307-50j00	(隔) ロシア史1	2	休講		2～4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	575409	ARE308-50j00	(隔) ロシア史2	2	休講		2〜4		
	690143	AEU350-50j00	ポルトガル史	2	春	*荻野 恵	2〜4		注2
	690146	AEU351-50j00	ポルトガル語圏アフリカ史	2	春	矢澤達宏	2〜4		注2
	588618	AEU346-50j00	(隔) 近現代ポルトガル研究	2	秋	市之瀬 敦	2〜4		
	161700	HST210-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅰ	2	春	中川亜希	2〜4		(他) 史学科, 旧「西洋史概説Ⅰ」
	161710	HST211-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅱ	2	秋	藤崎 衛	2〜4		(他) 史学科, 旧「西洋史概説Ⅱ」
	161720	HST212-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅲ	2	秋	坂野正則	2〜4		(他) 史学科, 旧「西洋史概説Ⅲ」
	161730	HST213-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅳ	2	休講		2〜4		(他) 史学科, 旧「西洋史概説Ⅳ」
	170520	HST314-14m00	(重) 歴史学特講(西洋古代史)	2	休講		2〜4		(他) 史学科, 旧「西洋史特講(古代史)」
	170530	HST315-14m00	(重) 歴史学特講(西洋中世史)	2	秋	藤崎 衛	2〜4	○	(他) 史学科, 旧「西洋史特講(中世・ルネサンスの歴史と美術)」
	170540	HST316-14m00	(重) 歴史学特講(フランス史の諸問題)	2	秋	坂野正則	2〜4	○	(他) 史学科, 旧「西洋史特講(フランス史の諸問題)」
	170560	HST318-14m00	(重) 歴史学特講(西洋近現代政治社会史)	2	秋	井上茂子	2〜4		(他) 史学科, 旧「西洋史特講(近現代政治社会史)」
			[宗教・社会・文化系科目]						
	501354	AEU301-50e00	(隔)(重) BRITISH CULTURE AND FICTION 1	2	休講	小川公代	2〜4	○	注3, 旧「British Society and Literature 1」
	501355	AEU302-50e00	(隔)(重) BRITISH CULTURE AND FICTION 2	2	休講	小川公代	2〜4	○	注3, 旧「British Society and Literature 2」
	523100	AEU310-50j00	(隔) イギリス文化史概論	2	春	小川公代	2〜4		[150名]
	517605	AEU308-50m00	(隔) アイルランド研究A	2	休講	小山英之	2〜4		旧「アイルランド研究1」
	517606	AEU309-50m00	(隔) アイルランド研究B	2	秋	小山英之	2〜4		[100名],旧「アイルランド研究2」
	538705	AEU316-50j00	ヨーロッパ思想	2	秋	*石田安実	2〜4		
	538706	AEU317-50m00	スイス社会事情	2	秋	*KARRER Thomas	2〜4	○	
	539306	AEU322-50m00	(重) 日独環境比較研究	2	秋	*HITZER Eckhard	2〜4	○	注4
	537511	AEU312-50j00	(隔)(重) ヨーロッパの社会と言語A	2	春	木村 護郎クリストフ	2〜4		
	547212	AEU326-50j00	ヨーロッパの社会と言語B	2	休講		2〜4		
	547212	AEU326-50j00	ヨーロッパの社会と言語B	2	秋	*佐野 彩	2〜4		[80名], 外国語学部生優先, 2019年度開講科目は教職課程の対象外
	547211	AEU325-50m00	フランス語圏の社会と言語	2	春	*佐野 彩	3・4		
	537509	AEU311-50m00	(隔)(重) ドイツ語圏の社会と言語	2	秋	木村 護郎クリストフ	2〜4		
	548326	AEU3**-50j00	(隔) フランス語圏宗教研究概論	2	休講		2〜4		
	548327	AEU330-50j00	(隔)(重) フランス語圏宗教研究特論	2	休講		2〜4		
	548328	AEU331-50j00	(隔) フランス宗教社会学	2	休講		2〜4		
	548273	AEU328-50f00	(重) フランス哲学の会話	2	秋	COUCHOT Hervé	3・4	○	
	549417	AEU336-50j00	(隔)(重) 福祉国家とジェンダー	2	秋	牧陽子	2〜4		
	548587	LGF301-50f00	(隔) フランス語学の諸問題A	2	休講	TUCHAIS Simon	2〜4	○	
	548588	LGF302-50f00	(隔) フランス語学の諸問題B	2	春	TUCHAIS Simon	2〜4	○	
	548589	LGF303-50f00	(隔)(重) フランス語学の諸問題C	2	秋	TUCHAIS Simon	2〜4	○	
	554643	AEU337-50h00	イスパニア語圏社会文化概論	2	秋	MARTÍ OROVAL Bernat	2〜4	○	
	554644	AEU338-50h00	(隔)(重) イスパニア語圏社会文化特論	2	休講	MARTÍ OROVAL Bernat	2〜4	○	
	588632	AEU348-50m00	(隔) イベリア半島の社会と言語	2	秋	*黒澤直俊	2〜4		
	575303	ARE306-50j00	(隔) ロシア文化史	2	春	*草野佳矢子	2〜4		旧「ロシア文化史1」「同2」
	583410	ALA311-50m00	ポップカルチャー論	2	春	NEVES Mauro	2〜4		[100名] 外国語学部生, 総合グローバル学部生優先
	585200	AEU344-50m00	マカオの言葉と文化	2	秋	*内藤理佳	2〜4		[60名] 外国語学部生優先
	588619	AEU347-50j00	ポルトガルの文化と社会	2	秋	*REIS GOMES Paula	2〜4	○	[50名]

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	950930	THE207-91j00	キリスト教の歴史Ⅰ	2	秋	川　村　信　三	1		(他) 神学部
	950931	THE208-91j00	キリスト教の歴史Ⅱ	2	春	川　村　信　三	2		(他) 神学部
	121400	PHL209-11j00	(隔)(重) キリスト教思想史	2	休講		2～4		(他) 哲学科
	125701	PHL220-11j00	古代哲学史	4	秋	荻　野　弘　之	2～4		(他) 哲学科
	128301	PHL227-11j00	中世哲学史	4	春	佐　藤　直　子	2～4		(他) 哲学科
	128110	PHL226-11j00	近世哲学史	4	秋	大　橋　容一郎	2～4		(他) 哲学科
	125302	PHL319-11j00	(隔) 政治哲学Ⅰ	2	休講		3・4		(他) 哲学科
	127404	PHL331-11j00	(隔) 社会哲学Ⅰ	2	春	＊杉　田　孝　夫	3・4		(他) 哲学科
	［芸術系科目］								
	501370	AEU305-50j00	シェイクスピア演劇	2	秋	東　郷　公　徳	2～4		[50名]
	523301	ART301-51e00	BRITISH COLONIAL AND POST-COLONIAL CULTURE IN ART 1	2	休講		2～4	○	注3
	523302	ART302-51e00	BRITISH COLONIAL AND POST-COLONIAL CULTURE IN ART 2	2	休講		2～4	○	注3
	501356	AEU303-50e00	EUROPEAN CINEMA 1	2	春	WILLIAMS John	2～4	○	[40名], 注3, 旧「Contemporary European Cinema」
	501357	AEU304-50e00	(隔)(重) EUROPEAN CINEMA 2	2	休講	WILLIAMS John	2～4	○	注3, 旧「Contemporary European Cinema」
	538501	AEU315-50j00	ドイツ語圏美術	2	秋	＊森　山　　緑	2～4		
	539303	AEU319-50j00	ドイツ音楽	2	春	＊田　中　公一朗	2～4		[150名], 旧「ドイツ音楽1」「同2」
	539305	AEU321-50j00	オーストリア文化史	2	秋	HAVRANEK Erich	2～4	○	旧「オーストリア文化史1」「同2」
	547870	AEU327-50j00	フランス近代芸術の歴史と理論	2	春	＊松　井　裕　美	3・4		[60名], 外国語学部生優先
	555810	ALA301-50m00	西・西米文学特講	2	春	吉　川　恵美子	3・4		
	558880	AEU342-50j00	西美術史概論	2	春	松　原　典　子	2～4		旧「西・西米美術史A-1」「同A-2」「同B-1」「同B-2」「西美術史A-1」「同A-2」「同B-1」「同B-2」
	558890	AEU343-50j00	(隔)(重) 西美術史特論	2	秋	松　原　典　子	2～4		
	575260	ARE305-50m00	(隔) ロシア演劇A	2	秋	村　田　真　一	3・4		旧「ロシア演劇A-1」「同A-2」
	575240	ARE303-50m00	(隔) ロシア演劇B-1	2	休講	村　田　真　一	3・4		
	575250	ARE304-50m00	(隔) ロシア演劇B-2	2	休講	村　田　真　一	3・4		
	575111	ARE301-50j00	(隔) ロシア芸術（音楽）A	2	秋	＊大　嶋　かず路	2～4		
	575131	ARE302-50j00	(隔) ロシア芸術（音楽）B	2	休講		2～4		
	587321	AEU345-50m00	ポルトガル文学	2	春	＊内　藤　理　佳	2～4		
	970745	THE231-91j00	キリスト教の美術Ⅰ	2	秋	＊保　坂　ひろみ	2～4		(他) 神学部, [100名]
	970746	THE232-91j00	キリスト教の美術Ⅱ	2	休講	＊保　坂　ひろみ	2～4		(他) 神学部
	174004	ART303-14j00	(重) 西洋美術史	2	休講		2～4		(他) 史学科
	247720	ART301-18j00	(隔) フランス美術論Ⅰ	2	休講	吉　村　和　明	2～4		(他) フランス文学科
	247721	ART302-18j00	(隔) フランス美術論Ⅱ	2	春	吉　村　和　明	2～4		(他) フランス文学科, [120名]
	247705	CUL301-18j00	フランス映画論Ⅰ	2	秋	＊古　賀　　太	2～4		(他) フランス文学科, [120名]
	247706	CUL302-18j00	フランス映画論Ⅱ	2	休講		2～4		(他) フランス文学科
	ART301	ART301-65e00	(隔) SURVEY OF WESTERN ART1 西洋美術概論Ⅰ	4	休講	林　　道　郎	2～4	○	(他) 国際教養学部, 注5
	ART302	ART302-65e00	(隔) SURVEY OF WESTERN ART2 西洋美術概論Ⅱ	4	休講	林　　道　郎	2～4	○	(他) 国際教養学部, 注5
	［政治・経済系科目］								
	537919	AEU313-50j00	(隔)(重) ヨーロッパ政治経済論	2	休講	河　崎　　健	2～4		[200名]
	538308	AEU314-50j00	ＥＵ-法と社会	2	秋	＊吉　田　元　子	2～4		
	539307	AEU323-50j00	(隔)(重) ドイツ政治研究	2	休講	河　崎　　健	2～4		旧「ドイツ政治研究1」「同2」

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690181	AEU353-50g00	ヨーロッパにおけるドイツ政治	2	秋	RÖVEKAMP Frank	2〜4	○	海外招聘客員教員担当科目
	690178	AEU352-50m00	フランス政治研究	2	春	SERVERIN Simon	3・4		
	549414	ARS301-50m00	フランス語圏アフリカの社会と経済	2	休講	岩　崎　えり奈	2〜4		
	549415	ARS302-50m00	(隔)(重) 北アフリカ社会開発論	2	休講	岩　崎　えり奈	2〜4		
	549416	AEU335-50f00	経済学概論～フランスとヨーロッパ	2	春	MONFORT Brieuc	3・4	○	
	548456	AEU332-50j00	EUの現在と過去	2	春	*若　林　　広	2〜4		
	579101	ARE309-50m00	(隔) ロシア政治・外交A-1	2	休講	湯　浅　　剛	2〜4		
	579102	ARE310-50m00	(隔) ロシア政治・外交A-2	2	休講	湯　浅　　剛	2〜4		
	579105	ARE311-50m00	(隔) ロシア政治・外交B	2	春	湯　浅　　剛	2〜4		旧「ロシア政治・外交B-1」「同B-2」
	579232	ARE312-50m00	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係A	2	秋	*末　澤　恵　美	2〜4		旧「ロシア・ユーラシアの国際関係A-1」「同A-2」
	579242	ARE313-50m00	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係B	2	休講		2〜4		旧「ロシア・ユーラシアの国際関係B-1」「同B-2」
	539304	AEU320-50m00	(重) 日独経済比較研究	2	秋	*芳　賀　和　恵	2〜4	○	注4,旧「ドイツの経済1」「同2」
	539308	AEU324-50m00	日独経済概論	2	春	*芳　賀　和　恵	2〜4		
	579480	ARE314-50m00	ロシア・ユーラシア経済概論	2	春	安　達　祐　子	2〜4		旧「ロシア・ユーラシアの経済A-1」「同A-2」
	579481	ARE315-50m00	(隔)(重) ロシア・ユーラシア経済特論	2	秋	安　達　祐　子	2〜4		旧「ロシア・ユーラシアの経済B-1」
	588622	AAF301-50m00	(隔)(重) 現代アフリカ研究特講	2	春	矢　澤　達　宏	2〜4		
	337011	JUR303-30j00	西洋法制史	2	春	松　本　尚　子	3・4		(他)法学部
	333513	JUR309-30j00	ドイツ法Ⅰa	1	2Q	松　本　尚　子	3・4		(他)法学部 クォーター科目
	333514	JUR310-30j00	ドイツ法Ⅰb	1	2Q	松　本　尚　子	3・4		(他)法学部 クォーター科目
	333512	JUR304-30j00	ドイツ法Ⅱ	2	秋	松　本　尚　子	3・4		(他)法学部
	333611	JUR311-30j00	(隔) フランス法Ⅰ	2	春	*小　林　真　紀	3・4		(他)法学部
	333612	JUR308-30j00	(隔) フランス法Ⅱ	2	秋	*小　林　真　紀	3・4		(他)法学部,「フランス法Ⅰ」を履修していること
	310900	ENL308-30j00	(隔) ヨーロッパ環境法	2	休講		3・4		(他)法学部
	336505	INL305-30j00	(隔) EU法	2	秋	*青　柳　由　香	3・4		(他)法学部
	338001	POL202-30j00	国際政治学	4	春	岡　部　みどり	2		(他)法学部
	BGS57503	IRS403-21j00	特講(EU研究)	2	春	*佐　藤　俊　輔	3・4		(他)総合グローバル学科

注1　イスパニア語学科の同名科目との合併科目。イスパニア語学科生はこの科目をヨーロッパ研究コースの科目として履修することはできない。

注2　ポルトガル語学科の同名科目との合併科目。ポルトガル語学科生はこの科目をヨーロッパ研究コースの科目として履修することはできない。

注3　英語学科とのクロスリスティング科目。英語学科の学生がこれらの科目を「英語・英語圏研究科目」または「3・4年次英語科目」として履修する場合は，これらをヨーロッパ研究コースの科目とすることはできない。

注4　ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目。

注5　国際教養学部の科目はすべて英語で行われる。また，これらの科目を履修する場合には，学事センターの指示に従い，所定の手続きをふむこと。

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	【歴史系科目】								
	501334	GST405-50e00	(重) SEMINAR (GLOBALIZATION AND MIGRATION) 1	2	春	飯 島 真里子	3・4	○	
	501335	GST406-50e00	(重) SEMINAR (GLOBALIZATION AND MIGRATION) 2	2	秋	飯 島 真里子	3・4	○	
	549465	AEU421-50j00	(重) 演習(フランス語圏の歴史)1	2	春	高 橋 暁 生	3・4		
	549466	AEU422-50j00	(重) 演習(フランス語圏の歴史)2	2	秋	高 橋 暁 生	3・4		
	556215	AEU429-50j00	(重) 演習(西史)1	2	春	内 村 俊 太	3・4		
	556216	AEU430-50j00	(重) 演習(西史)2	2	秋	内 村 俊 太	3・4		
	690184	AEU436-50e00	(重) SEMINAR (STUDIES IN BRITISH HISTORY AND CULTURE) 1	2	春	WILLIAMS Laurence	3・4	○	
	690185	AEU437-50e00	(重) SEMINAR (STUDIES IN BRITISH HISTORY AND CULTURE) 2	2	秋	WILLIAMS Laurence	3・4	○	
	【宗教・社会・文化系科目】								
	538204	AEU415-50j00	(重) 演習 (ドイツ思想) 1	2	春	浅 見 昇 吾	3・4		
	538205	AEU416-50j00	(重) 演習 (ドイツ思想) 2	2	秋	浅 見 昇 吾	3・4		
	537207	AEU409-50m00	(重) 演習 (日独社会研究) 1	2	春	木村 護郎クリストフ	3・4		注1
	537208	AEU410-50m00	(重) 演習 (日独社会研究) 2	2	秋	木村 護郎クリストフ	3・4	○	注1
	548271	AEU417-50f00	(重) 演習(日々の哲学:フランス哲学入門)1	2	春	COUCHOT Hervé	3・4	○	
	548272	AEU418-50f00	(重) 演習(日々の哲学:フランス哲学入門)2	2	秋	COUCHOT Hervé	3・4	○	
	547353	LGF403-50j00	(重) 演習 (フランス語教育と異文化コミュニケーション) 1	2	春	原 田 早 苗	3・4		
	547354	LGF404-50j00	(重) 演習 (フランス語教育と異文化コミュニケーション) 2	2	秋	原 田 早 苗	3・4		
	546923	LGF401-50f00	(重) 演習(フランス語学)1	2	春	TUCHAIS Simon	3・4	○	
	546924	LGF402-50f00	(重) 演習(フランス語学)2	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4	○	
	549471	AEU425-50m00	(重) 演習 (日仏社会研究) 1	2	春	牧 陽 子	3・4		旧「演習 (フランス社会研究) 1」
	549472	AEU426-50m00	(重) 演習 (日仏社会研究) 2	2	秋	牧 陽 子	3・4		旧「演習 (フランス社会研究) 2」
	548577	AEU419-50m00	(重) 演習(通訳とフランス文化理解)1	2	春	福 崎 裕 子	3・4		
	548578	AEU420-50m00	(重) 演習(通訳とフランス文化理解)2	2	秋	福 崎 裕 子	3・4		
	559036	AEU431-50h00	(重) 演習 (イスパニア語圏社会文化) 1	2	春	MARTÍ OROVAL Bernat	3・4	○	
	559037	AEU432-50h00	(重) 演習 (イスパニア語圏社会文化) 2	2	秋	MARTÍ OROVAL Bernat	3・4	○	
	587453	ALA417-50m00	(重) 演習(ポップカルチャー研究)1	2	春	NEVES Mauro	3・4		
	587454	ALA418-50m00	(重) 演習(ポップカルチャー研究)2	2	秋	NEVES Mauro	3・4		
	587443	LGP401-50j00	(重) 演習(ルゾフォニア研究)1	2	春	市之瀬 敦	3・4		
	587444	LGP402-50j00	(重) 演習(ルゾフォニア研究)2	2	秋	市之瀬 敦	3・4		
	579227	ARE409-50m00	(重) 演習(ロシア社会)1	2	春	MUKHINA Varvara	3・4		
	579228	ARE410-50m00	(重) 演習(ロシア社会)2	2	秋	MUKHINA Varvara	3・4		
	【芸術系科目】								
	501371	AEU403-50j00	(重) 演習(英文学)1	2	春	東 郷 公 徳	3・4		
	501372	AEU404-50j00	(重) 演習(英文学)2	2	秋	東 郷 公 徳	3・4		
	501284	AEU401-50j00	(重) 演習(イギリス文化・文学研究)1	2	春	小 川 公 代	3・4		
	501285	AEU402-50j00	(重) 演習(イギリス文化・文学研究)2	2	秋	小 川 公 代	3・4		
	501377	AEU405-50e00	(重) SEMINAR (BRITISH CREATIVE CULTURE) 1	2	春	WILLIAMS John	3・4	○	
	501378	AEU406-50e00	(重) SEMINAR (BRITISH CREATIVE CULTURE) 2	2	秋	WILLIAMS John	3・4	○	

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	534707	AEU407-50g00	(重) 演習 (現代ドイツ文化論) 1	2	春	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4		
	534708	AEU408-50g00	(重) 演習 (現代ドイツ文化論) 2	2	秋	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4		
	537211	AEU411-50g00	(重) 演習 (比較文化論) 1	2	春	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4		注1
	537212	AEU412-50g00	(重) 演習 (比較文化論) 2	2	秋	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4		注1
	556211	AEU427-50j00	(重) 演習(西美術)1	2	春	松 原 典 子	3・4		
	556212	AEU428-50j00	(重) 演習(西美術)2	2	秋	松 原 典 子	3・4		
	556217	ALA403-50m00	(重) 演習(西・西米演劇研究)1	2	春	吉 川 恵美子	3・4		
	556218	ALA404-50m00	(重) 演習(西・西米演劇研究)2	2	秋	吉 川 恵美子	3・4		
	578425	ARE403-50m00	(重) 演習(ロシア文学)1	2	春	原 求 作	3・4		
	578426	ARE404-50m00	(重) 演習(ロシア文学)2	2	秋	原 求 作	3・4		
	575322	ARE401-50m00	(重) 演習(ロシア文化)1	2	春	村 田 真 一	3・4		
	575323	ARE402-50m00	(重) 演習(ロシア文化)2	2	秋	村 田 真 一	3・4		
	【政治・経済系科目】								
	537213	AEU413-50j00	(重) 演習 (日独比較政治) 1	2	休講	河 﨑 健	3・4		注1
	537214	AEU414-50j00	(重) 演習 (日独比較政治) 2	2	休講	河 﨑 健	3・4		注1
	690182	AEU435-50g00	演習 (ドイツのエネルギー転換)	2	秋	RÖVEKAMP Frank	3・4	○	注1，海外招聘客員教員担当科目
	549463	ARS401-50m00	(重) 演習 (北アフリカ社会経済) 1	2	休講	岩 﨑 えり奈	3・4		
	549464	ARS402-50m00	(重) 演習 (北アフリカ社会経済) 2	2	休講	岩 﨑 えり奈	3・4		
	549469	AEU423-50f00	(重) 演習(経済学)1	2	春	MONFORT Brieuc	3・4	○	
	549470	AEU424-50f00	(重) 演習(経済学)2	2	秋	MONFORT Brieuc	3・4	○	
	690179	AEU433-50m00	(重) 演習(日仏比較政治)1	2	春	SERVERIN Simon	3・4		
	690180	AEU434-50m00	(重) 演習(日仏比較政治)2	2	秋	SERVERIN Simon	3・4		
	579223	ARE405-50m00	(重) 演習(ロシア政治・外交)1	2	春	湯 浅 剛	3・4		
	579224	ARE406-50m00	(重) 演習(ロシア政治・外交)2	2	秋	湯 浅 剛	3・4		
	579225	ARE407-50m00	(重) 演習(ロシア経済)1	2	春	安 達 祐 子	3・4		
	579226	ARE408-50m00	(重) 演習(ロシア経済)2	2	秋	安 達 祐 子	3・4		

注1　ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目。

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690923	GRP402-50m00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690923	GRP402-50m00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

ラテンアメリカ研究コース

本研究コースは，以下の視点をもってラテンアメリカ地域について研究し，同地域の総合的理解をめざすことを主たる目的とする。

＊ 人文・社会科学の分野を中心にラテンアメリカ地域を研究し，地域の特質および多様性を探求する。
＊ 地域の特質を踏まえつつ，ラテンアメリカ地域の特定の国やサブリージョンに固有の事象を考察し，その事象の持つ普遍的意味を問う。
＊ 他の地域，国際社会との関わり，または比較の観点から，ラテンアメリカ地域の特質を探求し，グローバル化時代における同地域の国家と社会，文化が生み出す新しいダイナミクスに迫る。

1. ラテンアメリカ研究コースの開講科目は，次のように分類される

Ⅰ 導入科目
Ⅱ コア科目
Ⅲ 演習科目
Ⅳ 卒業論文・卒業研究

＊以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

＊ 必ず「外国語学部について」pp. 349～352や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，「外国語学部について」pp. 350～351に説明があるので参照すること。

ラテンアメリカ研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

(1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
(2) 「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし，備考欄に「(他)」の記号のある科目については，該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。
  1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。(研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある)
  2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
(3) 2年次秋学期にLoyolaで研究コースを登録すること。詳細は「研究コースガイダンス」等で確認のこと。

① 第二主専攻として履修する場合

(1) 必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合　計	36単位

＊指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，それらの単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

「ラテンアメリカ地域研究入門」は，本研究コースの基礎となる科目なので，本研究コースを第二主専攻とする場合も，副専攻とする場合も，履修することを強く薦める。

「西米概史」が本研究コースの「導入科目」として開講されているが，イスパニア語学科生は，第一主専攻必修の「イスパニア語圏基礎科目」としてこの科目を履修しなければならない。この場合，この科目をラテンアメリカ研究コースの「導入科目」としては充当できないことに注意すること。

「ブラジル史」が本研究コースの「導入科目」として開講されているが，ポルトガル語学科生は，第一主専攻必修の「ポルトガル語圏基礎科目」としてこの科目を履修しなければならない。この場合，この科目をラテンアメリカ研究コースの「導入科目」に充当できないことに注意すること。
導入科目で必要とされる3科目6単位は，すべてラテンアメリカ研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが，1科目2単位については他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。

○コア科目
コア科目の中には，その科目を履修するために必要な前提条件を定めている科目もある。本履修要覧とともに，各科目のシラバスを熟読すること。

○演習科目
演習科目は原則として同一担当者の科目を履修すること。また，演習科目の履修に際しては必要な語学要件等が設定されている場合があるので，よく注意すること。
＊詳細については，「ゼミガイダンス」や**Loyola掲示板（学科・専攻別）**等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究
卒業論文・卒業研究は，本研究コースを第二主専攻として登録している場合に限り，履修できる。
外国語学部における卒業論文の執筆要領は，以下の通りである。
規格：縦長A4版横書き（パソコン使用が望ましい），縦長A4版の黒表紙で左綴じとすること。
執筆言語：日本語，あるいは指導教員と相談の上，外国語での執筆も可能である。
分量：日本語で執筆する場合，20,000字以上40,000字以下，英語で執筆する場合，10,000語以上20,000語以下，その他の言語で執筆する場合は，上記に相当する量を基準とする。いずれも，表紙，目次，注記，図表，文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式については，指導教員の指示に従うこと。
要約：卒業論文を日本語で執筆する場合は外国語（A4版1枚程度），外国語で執筆する場合は，日本語（A4版1枚程度）の要約をそれぞれつけること。使用する外国語に関しては，指導教員に相談すること。

(3) 履修証明の交付
本研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。
詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 副専攻として履修する場合

必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合　計	16単位

＊指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，それらの単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目
「ラテンアメリカ地域研究入門」は，本研究コースの基礎となる科目なので，本研究コースを第二主専攻とする場合も，副専攻とする場合も，履修することを強く薦める。
「西米概史」が本研究コースの「導入科目」として開講されているが，イスパニア語学科生は，第一主専攻必修の「イスパニア語圏基礎科目」としてこの科目を履修しなければならない。この場合，この科目をラテンアメリカ研究コースの「導入科目」に充当できないことに注意すること。
「ブラジル史」が本研究コースの「導入科目」として開講されているが，ポルトガル語学科生は，第一主専攻必修の「ポルトガル語圏基礎科目」としてこの科目を履修しなければならない。この場合，この科目をラテンアメリカ研究コースの「導入科目」に充当できないことに注意すること。
導入科目で必要とされる3科目6単位は，すべてラテンアメリカ研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが，1科目2単位については他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。

○コア科目
コア科目の中には，その科目を履修するために必要な前提条件を定めている科目もある。本履修要覧とともに，各科目のシラバスを熟読すること。

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690116	ALA202-50j00	ラテンアメリカ地域研究入門	2	春	コーディネータ 幡谷則子	1〜4		輪講，注1
	558860	ALA201-50j00	ラ米現代史概論	2	春	幡谷則子	1〜4		注1
	690124	ALA203-50j00	西米概史	2	休講		1〜4		
	690124	ALA203-50j00	西米概史	2	秋	谷洋之	1〜4		注2，注3
	690144	ALA204-50j00	ブラジル史	2	秋	NEVES Mauro	1〜4		注2，注4

注1　外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。
注2　外国語学部生，総合グローバル学部生，文学部史学科生のみ履修可。
注3　イスパニア語学科の同名科目との合併科目。イスパニア語学科生は，この科目をラテンアメリカ研究コースの科目としては履修できない。
注4　ポルトガル語学科の同名科目との合併科目。ポルトガル語学科生は，この科目をラテンアメリカ研究コースの科目としては履修できない。

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯島真里子	1・2		輪講，［100名］，旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	＊小田昌教	1〜4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間Ⅰ	2	春	コーディネータ 高橋亮介	1〜4		全学共通科目，輪講，[250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間Ⅱ	2	秋	コーディネータ 高橋亮介	1〜4		全学共通科目，輪講，[250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉田研作	1・2	○	[200名]

注1　外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［人文科学系科目］								
	555810	ALA301-50m00	西・西米文学特講	2	春	吉川恵美子	3・4		
	558930	ALA304-50m00	(隔) ラ米文学特講	2	休講		3・4		
	588631	ALA321-50m00	(隔) ブラジル現代文学特講	2	春	コーディネータ TOIDA Helena	2〜4		輪講
	558940	ALA305-50h00	(重) 日本・ラテンアメリカ比較演習（比較文学）	2	休講	長谷川ニナ	3・4	○	本科目は演習科目ではないので注意すること，注1
	554643	AEU337-50h00	イスパニア語圏社会文化概論	2	秋	MARTÍ OROVAL Bernat	2〜4	○	
	554644	AEU338-50h00	(隔)(重) イスパニア語圏社会文化特論	2	休講	MARTÍ OROVAL Bernat	2〜4	○	
	557029	AEU341-50j00	近現代スペイン研究	2	秋	＊久木正雄	2〜4		
	559039	ALA309-50m00	(隔) ラテンアメリカ音楽と社会	2	春	＊石橋純	2〜4		
	690111	ALA324-50m00	ラ米先住民の歴史と社会	2	秋	＊梅崎かほり	2〜4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690145	ALA325-50m00	アジアとポルトガル語圏	2	秋	コーディネータ TOIDA Helena	2〜4		輪講，注2
	588310	ALA315-50m00	ブラジル文学	2	春	TOIDA Helena	2〜4		
	587103	ALA313-50p00	商業ポルトガル語	2	春	DIAS Nilta	3・4	○	
	［社会科学系科目］								
	558801	ALA302-50m00	ラ米経済概論	2	春	谷　洋之	2〜4		
	558850	ALA303-50m00	(隔)(重) ラ米経済特論	2	休講	谷　洋之	2〜4		
	588629	ALA320-50p00	(重) 日本・ラテンアメリカ比較演習（日本とブラジルの経済）	2	春	＊山崎圭一	3・4	○	本科目は演習科目ではないので注意すること，注1
	558950	ALA306-50h00	(隔)(重) 日本・ラテンアメリカ比較演習（経済発展）	2	休講	谷　洋之	3・4	○	本科目は演習科目ではないので注意すること，注1
	558951	ALA307-50h00	(隔)(重) 日本・ラテンアメリカ比較演習(社会開発と社会運動)	2	春	幡谷則子	3・4	○	本科目は演習科目ではないので注意すること，注1
	588639	ALA322-50p00	日本・ラテンアメリカ比較演習（在日ブラジル人教育事情）	2	秋	DIAS Nilta	3・4	○	本科目は演習科目ではないので注意すること,旧「在日ブラジル人教育事情」，注1
	558870		(重) ラ米政治社会特論	2	休講		2〜4		
	690186	ALA326-50m00	(隔) ラ米政治社会特論A	2	秋	幡谷則子	2〜4		
	690187	ALA327-50m00	(隔)(重) ラ米政治社会特論B	2	休講	幡谷則子	2〜4		
	588625	ALA317-50m00	ブラジル政治概論	2	春	子安昭子	2〜4		旧「ブラジル政治論」
	588624	ALA316-50m00	(隔) 特講現代ブラジル国際関係	2	休講	子安昭子	2〜4		旧「現代ブラジル国際関係研究」
	581020	ALA310-50m00	ブラジル経済論	2	春	＊竹下幸治郎	2〜4		
	587607	ALA314-50m00	ラ米産業論	2	秋	＊竹下幸治郎	2〜4		
	588730	ALA323-50m00	ブラジル社会開発協力	2	秋	＊蝋山はるみ	2〜4		［80名］
	588627	ALA318-50m00	(隔) 特講ブラジル社会開発論	2	休講	田村梨花	2〜4		旧「ブラジルの教育と開発」
	588628	ALA319-50m00	ブラジル社会概論	2	休講	田村梨花	2〜4		
	583410	ALA311-50m00	ポップカルチャー論	2	春	NEVES Mauro	2〜4		［100名］外国語学部生，総合グローバル学部生優先
	584840	ALA312-50m00	アフロ・ブラジル文化論	2	秋	矢澤達宏	2〜4		
	559038	ALA308-50m00	(隔) カリブ地域文化論	2	休講		2〜4		
	BGS53000	IRS315-21j00	比較政治学1	2	春	岸川毅	2〜4		(他)総合グローバル学科，［190名］
	BGS53001	IRS316-21j00	比較政治学2	2	休講	岸川毅	2〜4		(他)総合グローバル学科

注1　履修年次は3・4年次となっているが，LAP枠で3年次春に留学を開始する者は，2年次に受講することが可能である。

注2　ポルトガル語学科の同名科目との合併科目。ポルトガル語学科生は，この科目をラテンアメリカ研究コースの科目としては履修できない。

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［人文科学系科目］								
	555312	ALA401-50h00	（重）演習（西米文学研究）1	2	休講	長谷川　ニ　ナ	3・4	○	
	555313	ALA402-50h00	（重）演習（西米文学研究）2	2	休講	長谷川　ニ　ナ	3・4	○	
	556217	ALA403-50m00	（重）演習（西・西米演劇研究）1	2	春	吉　川　恵美子	3・4		
	556218	ALA404-50m00	（重）演習（西・西米演劇研究）2	2	秋	吉　川　恵美子	3・4		
	559036	AEU431-50h00	（重）演習（イスパニア語圏社会文化）1	2	春	MARTÍ OROVAL Bernat	3・4	○	
	559037	AEU432-50h00	（重）演習（イスパニア語圏社会文化）2	2	秋	MARTÍ OROVAL Bernat	3・4	○	
	587445	ALA409-50m00	（重）演習（ブラジル文学研究）1	2	春	TOIDA Helena	3・4		
	587446	ALA410-50m00	（重）演習（ブラジル文学研究）2	2	秋	TOIDA Helena	3・4		
	［社会科学系科目］								
	559034	ALA407-50m00	（重）演習（ラ米社会研究）1	2	春	幡　谷　則　子	3・4		
	559035	ALA408-50m00	（重）演習（ラ米社会研究）2	2	秋	幡　谷　則　子	3・4		
	559027	ALA405-50m00	（重）演習（ラ米経済研究）1	2	春	谷　　洋　之	3・4		
	559028	ALA406-50m00	（重）演習（ラ米経済研究）2	2	秋	谷　　洋　之	3・4		
	587449	ALA413-50m00	（重）演習（ブラジル政治経済研究）1	2	春	子　安　昭　子	3・4		
	587450	ALA414-50m00	（重）演習（ブラジル政治経済研究）2	2	秋	子　安　昭　子	3・4		
	587451	ALA415-50m00	（重）演習（ブラジル社会研究）1	2	休講	田　村　梨　花	3・4		
	587452	ALA416-50m00	（重）演習（ブラジル社会研究）2	2	休講	田　村　梨　花	3・4		
	587453	ALA417-50m00	（重）演習（ポップカルチャー研究）1	2	春	NEVES Mauro	3・4		
	587454	ALA418-50m00	（重）演習（ポップカルチャー研究）2	2	秋	NEVES Mauro	3・4		
	587447	ALA411-50m00	（重）演習（アフロ・ブラジル研究）1	2	春	矢　澤　達　宏	3・4		
	587448	ALA412-50m00	（重）演習（アフロ・ブラジル研究）2	2	秋	矢　澤　達　宏	3・4		

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690919	GRP403-50m00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690919	GRP403-50m00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

ロシア・ユーラシア研究コース

本コースは，以下の視点をもってロシア・ユーラシア地域について研究することを主たる目的とする。なお，ロシア・ユーラシア地域とは，主として旧ソ連地域を指すものとする。

＊　ロシア・ユーラシア地域の国ないしはサブリージョンに関わる事象
＊　ロシア・ユーラシア地域全域に関わる事象
＊　ロシア・ユーラシア地域の国ないしはサブリージョン間の関係，比較に関わる事象

1.　ロシア・ユーラシア研究コースの開講科目は，次のように分類される。

Ⅰ　導入科目
Ⅱ　コア科目
Ⅲ　演習科目
Ⅳ　卒業論文・卒業研究

＊以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2.　履修上の注意

＊　必ず「外国語学部について」pp.349～352や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
＊　科目に付記されている科目記号の定義については,「外国語学部について」pp.350～351に説明があるので参照すること。

ロシア・ユーラシア研究コースを第二主専攻ないし副専攻として履修する場合の諸注意

(1)　各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
(2)　「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし，備考欄に「(他)」の記号のある科目については，該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。
　1.　Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。(研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある)
　2.　Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
(3)　導入科目で必要とされる3科目6単位は，すべてロシア･ユーラシア研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが，1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。
(4)　コア科目および演習科目の科目群の中には，その科目を履修するために必要な前提条件を定めている科目もある。本履修要覧とともに，各科目のシラバスを熟読すること。特に演習科目の場合，担当教員の判断で，面接その他の選考方法によって受講者数を制限することがあるので，よく注意すること。
(5)　演習科目について
　○　演習科目は原則として同一担当者の科目を履修すること。
　○　演習科目の履修に際しては**選抜が実施される場合がある**のでよく注意すること。詳細は,「ゼミガイダンス」等で確認のこと。
(6)　本研究コースのコア科目のうち，以下の「開講科目担当表」の「備考欄」に「注1」が付された科目は，同名の科目がロシア語学科生にとっての第一主専攻選択科目「ロシア語研究科目」としても開講されている。本研究コースのコア科目としてこれらの科目を履修したい場合は,「ロシア・ユーラシア研究コース」の時間割表に記載されている登録コードで登録すること。これらの科目を「ロシア語研究科目」として履修したい場合は,「ロシア語学科」の時間割表に記載されている登録コードで登録すること。「ロシア・ユーラシア研究コース」の科目として履修した科目を「ロシア語学科」の科目に移すこと（あるいはその逆）は認められない。
(7)　コア科目，演習科目における各科目群のサブカテゴリー「共通科目」「人文科学系科目」「社会科学系科目」は，学習を進める際の目安である。したがって，履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。なお,「共通科目」は人文科学および社会科学の双方にまたがる科目であることを意味する。

① 第二主専攻として履修する場合に必要な単位と科目

(1) 必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合　　計	36単位

＊第二主専攻として指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

(2) 卒業論文・卒業研究

(1) 卒業論文・卒業研究の履修要件：本研究コースを第二主専攻として登録している場合に限り，履修できる。副専攻として登録している場合には，卒業論文･卒業研究の履修はできないので注意すること。なお，副専攻から第二主専攻への専攻変更が認められた場合には，履修が可能となる。より詳細な説明が「外国語学部について」pp.349～352にあるので，必ず熟読すること。

(2) 外国語学部における卒業論文の執筆要領は，以下の通りである。

規格：縦長A4版横書き（パソコン使用が望ましい），縦長A4版の黒表紙で左綴じとすること。

執筆言語：日本語，あるいは指導教員と相談の上，外国語での執筆も可能である。

分量：日本語で執筆する場合20,000字以上40,000字以下，英語で執筆する場合10,000語以上20,000語以下，その他の言語で執筆する場合は上記に相当する量を基準とする。いずれも，表紙，目次，注記，図表，文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式については，指導教員の指示に従うこと。

要約：卒業論文を日本語で執筆する場合は外国語（A4版1枚程度），外国語で執筆する場合は，日本語（A4版1枚程度）の要約をそれぞれつけること。

② 副専攻として履修する場合に必要な単位と科目

必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合　　計	16単位

＊副専攻として指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690139	ARE204-50j00	ロシア・ユーラシア文化入門1	2	春	原　　求　作	1〜4		注1
	571004	ARE201-50j00	ロシア・ユーラシア文化入門2	2	秋	原　　求　作	1〜4		
	690140	ARE205-50m00	ロシア・ユーラシア地域研究入門1	2	春	湯　浅　　剛	1〜4		注1
	572004	ARE202-50m00	ロシア・ユーラシア地域研究入門2	2	秋	湯　浅　　剛	1〜4		
	575030	AEU207-50m00	中東欧地域研究入門	2	春	＊末　澤　恵　美	1〜4		注2
	579479	ARE203-50m00	中央アジア地域研究入門	2	秋	湯　浅　　剛	1〜4		注2

注1　ロシア語学科の同名科目との合併科目。ロシア語学科生は，この科目をロシア・ユーラシア研究コースの科目として履修することはできない。

注2　外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯　島　真里子	1・2		輪講，［100名］，旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	＊小　田　昌　教	1〜4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間Ⅰ	2	春	コーディネータ 高　橋　亮　介	1〜4		全学共通科目，輪講，［250名］
	002172	LNG102-02j00	言語と人間Ⅱ	2	秋	コーディネータ 高　橋　亮　介	1〜4		全学共通科目，輪講，［250名］
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉　田　研　作	1・2	○	［200名］

注1　外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［人文科学系科目］								
	573411	RUS301-50m00	(隔) ロシア語史1	2	休講	原　　求　作	2〜4		
	573412	RUS302-50m00	(隔) ロシア語史2	2	休講	原　　求　作	2〜4		
	575408	ARE307-50j00	(隔) ロシア史1	2	休講	＊草　野　佳矢子	2〜4		
	575409	ARE308-50j00	(隔) ロシア史2	2	休講	＊草　野　佳矢子	2〜4		
	575303	ARE306-50j00	(隔) ロシア文化史	2	春	＊草　野　佳矢子	2〜4		旧「ロシア文化史1」「同2」
	575111	ARE301-50j00	(隔) ロシア芸術(音楽)A	2	秋	＊大　嶋　かず路	2〜4		
	575131	ARE302-50j00	(隔) ロシア芸術(音楽)B	2	休講		2〜4		
	575260	ARE305-50m00	(隔) ロシア演劇A	2	秋	村　田　真　一	2〜4		旧「ロシア演劇A-1」「同A-2」
	575240	ARE303-50m00	(隔) ロシア演劇B-1	2	休講	村　田　真　一	3・4		
	575250	ARE304-50m00	(隔) ロシア演劇B-2	2	休講	村　田　真　一	3・4		
	690129	RUS305-50m00	(重) ロシア語原書講読1	2	春	＊井　上　幸　義	3・4		注1
	690130	RUS306-50m00	(重) ロシア語原書講読2	2	秋	＊井　上　幸　義	3・4		注1
	690171	RUS307-50m00	(重) 現代ロシア語研究1A	1	1Q	村　田　真　一	3・4		注1
	690172	RUS308-50m00	(重) 現代ロシア語研究1B	1	2Q	村　田　真　一	3・4		注1
	690173	RUS309-50m00	(重) 現代ロシア語研究2A	1	3Q	＊佐　藤　貴　之	3・4		注1
	690174	RUS310-50m00	(重) 現代ロシア語研究2B	1	4Q	＊佐　藤　貴　之	3・4		注1
	690175	RUS311-50m00	(重) ロシア語文献研究B-1A	1	1Q	＊佐　藤　貴　之	3・4		注1
	690176	RUS312-50m00	(重) ロシア語文献研究B-1B	1	2Q	＊佐　藤　貴　之	3・4		注1

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［社会科学系科目］								
	579101	ARE309-50m00	(隔) ロシア政治・外交A-1	2	休講	湯 浅 剛	2～4		
	579102	ARE310-50m00	(隔) ロシア政治・外交A-2	2	休講	湯 浅 剛	2～4		
	579105	ARE311-50m00	(隔) ロシア政治・外交B	2	春	湯 浅 剛	2～4		旧「ロシア政治・外交B-1」「同B-2」
	579232	ARE312-50m00	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係A	2	秋	＊末 澤 恵 美	2～4		旧「ロシア・ユーラシアの国際関係A-1」「同A-2」
	579242	ARE313-50m00	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係B	2	休講		2～4		旧「ロシア・ユーラシアの国際関係B-1」「同B-2」
	579480	ARE314-50m00	ロシア・ユーラシア経済概論	2	春	安 達 祐 子	2～4		旧「ロシア・ユーラシアの経済A-1」「同A-2」
	579481	ARE315-50m00	(隔)(重) ロシア・ユーラシア経済特論	2	秋	未 定	2～4		旧「ロシア・ユーラシアの経済B-1」
	690126	RUS303-50m00	(重) ロシア語文献研究A-1	2	春	湯 浅 剛	3・4		注1
	690127	RUS304-50m00	(重) ロシア語文献研究A-2	2	秋	湯 浅 剛	3・4		注1

注１　ロシア語学科の同名科目との合併科目。ロシア語学科の学生は，基礎ロシア語Ⅱの単位を修得していないと履修できない。

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［人文科学系科目］								
	577323	RUS403-50m00	(重) 演習（古代ロシア語）1	2	春	原 求 作	3・4		
	577324	RUS404-50m00	(重) 演習（古代ロシア語）2	2	秋	原 求 作	3・4		
	575333	RUS401-50m00	(重) 演習（ロシア語学）1	2	春	佐 山 豪 太	3・4		
	575334	RUS402-50m00	(重) 演習（ロシア語学）2	2	秋	佐 山 豪 太	3・4		
	578425	ARE403-50m00	(重) 演習（ロシア文学）1	2	春	原 求 作	3・4		
	578426	ARE404-50m00	(重) 演習（ロシア文学）2	2	秋	原 求 作	3・4		
	575322	ARE401-50m00	(重) 演習（ロシア文化）1	2	春	村 田 真 一	3・4		
	575323	ARE402-50m00	(重) 演習（ロシア文化）2	2	秋	村 田 真 一	3・4		
	578065	LGR401-50m00	(重) 演習（ロシア語通訳・翻訳研究）1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	
	578066	LGR402-50m00	(重) 演習（ロシア語通訳・翻訳研究）2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	
	［社会科学系科目］								
	579223	ARE405-50m00	(重) 演習（ロシア政治・外交）1	2	春	湯 浅 剛	3・4		
	579224	ARE406-50m00	(重) 演習（ロシア政治・外交）2	2	秋	湯 浅 剛	3・4		
	579225	ARE407-50m00	(重) 演習（ロシア経済）1	2	春	安 達 祐 子	3・4		
	579226	ARE408-50m00	(重) 演習（ロシア経済）2	2	秋	安 達 祐 子	3・4		
	579227	ARE409-50m00	(重) 演習（ロシア社会）1	2	春	MUKHINA Varvara	3・4		
	579228	ARE410-50m00	(重) 演習（ロシア社会）2	2	秋	MUKHINA Varvara	3・4		

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690925	GRP404-50m00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690925	GRP404-50m00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

言語研究コース

本研究コースは，以下の視点をもって言語について研究することを主たる目的とする。

＊　人間にのみ与えられている言語能力を科学的に研究することを通して人間精神（人間の心の仕組み）の本質に迫る。
＊　日本語および諸外国語に関する経験的・記述的研究を通して言語の普遍性と多様性を深く考える。
＊　社会，歴史，文化，教育などの様々な人間の営みにおける言語の機能・役割を考察する。

1.　言語研究コースの開講科目は，次のように分類される

Ⅰ　導入科目
Ⅱ　コア科目
Ⅲ　演習科目
Ⅳ　卒業論文・卒業研究

＊以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2.　履修上の注意

＊　必ず「外国語学部について」pp.349～352や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
＊　科目に付記されている科目記号の定義については，「外国語学部について」pp.350～351に説明があるので参照すること。

言語研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

(1)　各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。

(2)　「開講科目担当表」にあるすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。**ただし，「開講科目担当表」のコア科目の「備考欄」で注2及び注5～9が記された科目は，各学科とのクロスリスティング科目であり，開講曜日・時限は，それぞれ示された学科の時間割表(Loyola)を参照し，そこに記載された登録コードで登録すること。**
備考欄に（他）の記号のある科目については該当する他学部・他学科の時間割表を参照すること。
1.　Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。（研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある）
2.　Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

(3)　2年次秋学期にLoyolaで言語研究コースを登録すること。
＊詳細については，「研究コースガイダンス」等で確認のこと。

(4)　本研究コースのコア科目のうち，以下の「開講科目担当表」の「備考欄」で「注1」が付された科目は，同名の科目がロシア語学科生にとっての第一主専攻選択科目「ロシア語研究科目」としても開講されている。ロシア語学科の学生が本研究コースのコア科目としてこれらの科目を履修したい場合は，上記(2)にあるように，Loyolaの「ロシア・ユーラシア研究コース」の時間割表に記載されている登録コードで登録すること。ロシア語学科生が，これらの科目を「ロシア語研究科目」として履修したい場合は，Loyolaの「ロシア語学科」の時間割表を参照し，そこに記載されている登録コードで登録すること。

(5)　コア科目，演習科目における各科目群のサブカテゴリー「理論言語学」「応用言語学」「言語聴覚障害学」「翻訳・通訳科目」は，極めて広範な言語研究の下位領域について，学習を進める際の目安としてまとめたものである。履修に際してこれらのカテゴリーに縛られる必要はない。

①　第二主専攻として履修する場合

(1)　必要な科目と単位

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合　計	36単位

＊指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

導入科目で必要とされる3科目6単位は，すべて言語研究コースの科目群から履修することが望ましいが，1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。なお，本コースでは特に，1・2年次にコース共通導入科目「言語と人間Ⅰ」「言語と人間Ⅱ」の履修を強く勧める。

○演習科目

演習科目は原則として同一担当者の科目を履修すること。
演習科目の履修に関しては，履修条件が設けられている場合があるので注意すること。詳細については，「ゼミガイダンス」やLoyola掲示板（学科・専攻別）等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究

外国語学部における卒業論文の執筆要領は，以下の通りである。
規格：縦長 A4 版横書き（パソコン使用が望ましい），縦長 A4 版の黒表紙で左綴じとすること。
執筆言語：指導教員と相談の上決定すること。
分量：日本語で執筆する場合，20,000字以上40,000字以下，英語で執筆する場合，10,000語以上20,000語以下，その他の言語で執筆する場合は，上記に相当する量を基準とする。いずれも，表紙，目次，注記，図表，文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式については，指導教員の指示に従うこと。
要約：卒業論文を日本語で執筆する場合は，外国語（A4版1枚程度），外国語で執筆する場合は，日本語（A4版1枚程度）の要約をそれぞれつけること。使用する外国語に関しては，指導教員と相談すること。

(3) 履修証明の交付

本研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。
詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 副専攻として履修する場合

必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合　計	16単位

＊指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

導入科目で必要とされる3科目6単位は，すべて言語研究コースの科目群から履修することが望ましいが，1科目2単位までは他の研究コースで開講される導入科目や外国語学部が開講するコース共通導入科目から履修することもできる。なお，本コースでは特に，1・2年次にコース共通導入科目「言語と人間Ⅰ」「言語と人間Ⅱ」の履修を強く勧める。

3. 日本語教授法履修証明について

日本語教授法履修証明は，本学において日本語教授法に関する一定の系統的な学習が修了したことを証明するものである。また，本履修証明の取得をもって，本学大学院言語科学研究科博士前期課程日本語教育学コースの出願資格を満たすことができる（詳細は大学院入試要項を確認のこと）。

① 履修証明の交付について

(1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
(2) 交付希望者は，「日本語教授法履修証明申請書」と「日本語教授法履修単位計算表」に記入し，3月卒業の場合は同年1月末日までに，9月卒業の場合は同年7月末日までに外国語学部事務室まで提出すること。用紙はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて配布する。
(3) 「日本語教授法履修証明」は卒業式当日に発行され，学科別集会で交付される。出席できない場合は，外国語学部事務室まで郵送希望の連絡をすること。
(4) 「日本語教授法履修証明」の発行は一度に限る。

② 履修証明取得に必要な単位と学科

必修科目		4単位
選択必修科目	Ⅰ 8単位	16単位
	Ⅱ 8単位	
選択科目		4単位
合　計		24単位

＊外国語学部以外の学生も上記の条件を満たせば日本語教授法履修証明を取得できる。

③ 科目

(1) 必修科目(4単位)

日本語教育入門1　2
日本語教育入門2　2

＊上記2科目は2年次終了までに履修することを強く推奨する。

(2) 選択必修科目(16単位)

Ⅰ日本語教育学科目群から4科目（8単位），Ⅱ日本語教授法科目群から4科目（8単位）をそれぞれ履修すること。ただし同じ科目名の1，2は必ず合わせて履修すること。

Ⅰ 日本語教育学科目群		Ⅱ 日本語教授法科目群	
日本語教育学A（文法）1	2	日本語教授法A（初級）1	2
日本語教育学A（文法）2	2	日本語教授法A（初級）2	2
日本語教育学B（言語習得）1	2	日本語教授法B（中上級）1	2
日本語教育学B（言語習得）2	2	日本語教授法B（中上級）2	2
日本語教育学C（社会言語学）1	2	日本語教授法C（技能別）1	2
日本語教育学C（社会言語学）2	2	日本語教授法C（技能別）2	2

(3) 選択科目(4単位)

上記Ⅰ・Ⅱ科目群のうち選択必修科目としなかった2科目，または以下の科目のうち2科目を履修すること。ただし同じ科目名の1，2は必ず合わせて履修すること。

言語学概論1　2
言語学概論2　2
日本語学概説1　2
日本語学概説2　2
応用言語学研究入門1　2
応用言語学研究入門2　2

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	660105	LNG204-50j00	言語学概論 1	2	春	＊成 田 広 樹	1～4		
	660106	LNG205-50j00	言語学概論 2	2	秋	＊成 田 広 樹	1～4		
	661005	LNG206-50j00	日本語学概説 1	2	休講	加 藤 孝 臣	1～4		
	661006	LNG207-50j00	日本語学概説 2	2	休講	加 藤 孝 臣	1～4		
	501270	LNG202-50e00	INTRODUCTION TO THE STUDY OF LANGUAGE 1	2	春	和 泉 伸 一	1～4	○	
	501271	LNG203-50e00	INTRODUCTION TO THE STUDY OF LANGUAGE 2	2	秋	和 泉 伸 一	1～4	○	
	671111	LNG208-50j00	応用言語研究入門 1	2	春	渡 部 良 典	1～4		
	671121	LNG209-50j00	応用言語研究入門 2	2	秋	渡 部 良 典	1～4		

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯 島 真里子	1・2		輪講, ［100名］, 旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	＊小 田 昌 教	1～4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間Ⅰ	2	春	コーディネータ 高 橋 亮 介	1～4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間Ⅱ	2	秋	コーディネータ 高 橋 亮 介	1～4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉 田 研 作	1・2	○	[200名]

注 1　外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［理論言語学］								
	650302	LNG322-50j00	一般音声学1	2	秋	＊前 川 喜久雄	2～4		
	650303	LNG323-50j00	一般音声学2	2	休講		2～4		
	503804	LNG310-50j00	英語音声学	2	春	北 原 真 冬	2～4		[80名]
	660222	LNG326-50j00	文法論1	2	春	福 井 直 樹	2～4		
	660223	LNG327-50j00	文法論2	2	秋	福 井 直 樹	2～4		
	660231	LNG328-50j00	音韻論1	2	休講	北 原 真 冬	2～4		
	660232	LNG329-50j00	音韻論2	2	秋	北 原 真 冬	2～4		
	660404	LNG330-50j00	意味論1	2	休講	加 藤 孝 臣	2～4		
	660405	LNG331-50j00	意味論2	2	休講	加 藤 孝 臣	2～4		
	523201	LNG317-50e00	GRAMMATICAL THEORY A	2	春	大 塚 祐 子	2～4	○	［50名］, 旧「GRAMMATICAL THEORY」
	523202	LNG318-50e00	(隔) GRAMMATICAL THEORY B	2	秋	大 塚 祐 子	2～4	○	［50名］
	671411	LNG338-50j00	比較文法論(日英語比較)	2	休講		2～4		
	662120	LNG333-50j00	言語学史1	2	休講		2～4		
	662121	LNG334-50j00	(隔) 言語学史2	2	休講		2～4		
	660107	LNG324-50j00	言語と認知1	2	春	＊成 田 広 樹	2～4		
	660108	LNG325-50j00	言語と認知2	2	秋	＊成 田 広 樹	2～4		
	539301	LGG305-50j00	ドイツ文法	2	秋	高 橋 亮 介	2～4		旧「ドイツ文法1」「同2」

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	548587	LGF301-50f00	(隔) フランス語学の諸問題A	2	休講	TUCHAIS Simon	2〜4	○	
	548588	LGF302-50f00	(隔) フランス語学の諸問題B	2	春	TUCHAIS Simon	2〜4	○	
	548589	LGF303-50f00	(隔)(重) フランス語学の諸問題C	2	秋	TUCHAIS Simon	2〜4	○	
	554610	LGH301-50j00	西語学概論	2	春	西村君代	2〜4		
	588621	LGP301-50j00	ポルトガル語統語論	2	春	*黒澤直俊	2〜4		
	672014	LNG341-50j00	言語学特殊講義1 (ロマンス語研究)	2	春	*小川定義	2〜4		
	672015	LNG342-50j00	言語学特殊講義2 (ロマンス語研究)	2	秋	*小川定義	2〜4		
	690135	LGR304-50j00	(重) ロシア語文法研究1	2	春	佐山豪太	3・4		注1
	690136	LGR305-50j00	(重) ロシア語文法研究2	2	秋	佐山豪太	3・4		注1
	573411	RUS301-50m00	(隔) ロシア語史1	2	休講	原求作	2〜4		
	573412	RUS302-50m00	(隔) ロシア語史2	2	休講	原求作	2〜4		
	671203	LNG336-50j00	(隔) 日本語史1	2	休講		2〜4		
	671204	LNG337-50j00	(隔) 日本語史2	2	休講		2〜4		
	154032	PSY226-82j00	認知心理学Ⅰ (知覚・認知心理学)	2	春	道又爾	2〜4		(他)心理学科, [180名], 旧「認知心理学Ⅰ」
	154022	PSY328-82j00	認知心理学Ⅱ	2	秋	道又爾	2〜4		(他)心理学科, [180名], 原則として「認知心理学Ⅰ(知覚・認知心理学)」, あるいは「認知心理学Ⅰ」を既に履修していること
	[応用言語学]								
	662306	LNG335-50j00	言語処理入門	2	休講		2〜4		
	501294	LNG303-50e00	(重) BILINGUAL EDUCATION	4	秋	吉田研作	2〜4	○	
	501297	LNG306-50e00	SECOND LANGUAGE ACQUISITION 1	2	春	和泉伸一	2〜4	○	
	501298	LNG307-50e00	SECOND LANGUAGE ACQUISITION 2	2	秋	和泉伸一	2〜4	○	
	501280	LNG301-50e00	(隔) MINORITY LANGUAGE EDUCATION 1	2	休講	坂本光代	3・4	○	注2
	501281	LNG302-50e00	(隔) MINORITY LANGUAGE EDUCATION 2	2	休講	坂本光代	3・4	○	注2
	501295	LNG304-50e00	(重) INTERCULTURAL INTERACTION 1	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	2〜4	○	注2
	501296	LNG305-50e00	(隔)(重) INTERCULTURAL INTERACTION 2	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	2〜4	○	注2
	522006	LNG315-50e00	SOCIOLINGUISTICS 1	2	春	FURUKAWA Gavin	2〜4	○	
	522007	LNG316-50e00	(隔) SOCIOLINGUISTICS 2	2	休講	FURUKAWA Gavin	2〜4	○	
	501340	ANA308-50e00	(隔) CULTURAL PSYCHOLOGY 1	2	休講	出口真紀子	2〜4	○	注2, 16年次生以前の学生のみ履修可
	501341	ANA309-50e00	(隔) CULTURAL PSYCHOLOGY 2	2	休講	出口真紀子	2〜4	○	注2, 16年次生以前の学生のみ履修可
	538701	LNG319-50g00	(重) 異文化間コミュニケーション1	2	春	*HEIN Patrick	2〜4	○	ドイツ文学科との合併科目, 注3, 2019年度開講科目は教職課程の対象外
	538701	LNG319-50g00	(重) 異文化間コミュニケーション1	2	休講		2〜4		
	538702	LNG320-50g00	(重) 異文化間コミュニケーション2	2	秋	*米山かおる	2〜4	○	注3
	537511	AEU312-50j00	(隔)(重) ヨーロッパの社会と言語A	2	春	木村 護郎クリストフ	2〜4		
	547212	AEU326-50j00	ヨーロッパの社会と言語B	2	秋	*佐野彩	2〜4		[80名], 外国語学部生優先, 2019年度開講科目は教職課程の対象外
	547212	AEU326-50j00	ヨーロッパの社会と言語B	2	休講		2〜4		
	547211	AEU325-50m00	フランス語圏の社会と言語	2	春	*佐野彩	3・4		
	537509	AEU311-50m00	(隔)(重) ドイツ語圏の社会と言語	2	秋	木村 護郎クリストフ	2〜4		
	554620	LGH302-50h00	(隔) 西語学特論A	2	秋	AROZ Aingeru	3・4	○	
	554630	LGH303-50h00	(隔) 西語学特論B	2	休講	AROZ Aingeru	3・4	○	
	588632	AEU348-50m00	(隔) イベリア半島の社会と言語	2	秋	*黒澤直俊	2〜4		
	588633	LGP303-50j00	ポルトガル語とクレオール	2	春	市之瀬敦	2〜4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	585200	AEU344-50m00	マカオの言葉と文化	2	秋	＊内　藤　理　佳	2～4		[60名], 外国語学部生優先
	585300	LNG321-50j00	言語接触と日本語	2	秋	GIBO　Lucila	2～4		
	501259	LGE213-51j00	英語科教育法A	2	春	渡　部　良　典	2～4		注4
	501375	LGE216-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH B	2	春	佐　藤　敬　典	2～4	○	注4, 旧「英語科教育法B」
	501261	LGE214-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH C	2	春	和　泉　伸　一	2～4	○	[36名], 注4
	501349	LGE215-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH D	2	秋	MACINTYRE Robert	2～4	○	[40名], 注4
	501376	LGE217-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH E	2	秋	逸見シャンタール	3・4	○	[30名], 注4, 旧「METHODS IN TEACHING ENGLISH E (4単位)」
	538912	LGG201-52j00	ドイツ語科教育法A-1	2	春	高　橋　亮　介	2～4		ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅰ」との合併科目
	538913	LGG202-52j00	ドイツ語科教育法A-2	2	秋	高　橋　亮　介	2～4		ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅱ」との合併科目
	538914	LGG203-52j00	(隔) ドイツ語科教育法B	2	休講	LIPSKY Angela	2～4	○	ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅲ」との合併科目
	538915	LGG204-52j00	(隔) ドイツ語科教育法C	2	秋	LIPSKY Angela	2～4	○	ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅳ」との合併科目
	547342	TCP201-53m00	フランス語科教育法A	2	春	＊室　井　幾世子	2～4		注5
	547343	TCP301-53m00	フランス語科教育法B	2	春	原　田　早　苗	2～4		注5
	547344	TCP302-53m00	フランス語科教育法C	2	秋	＊常　盤　僚　子	2～4		注5
	547345	TCP303-53m00	フランス語科教育法D	2	秋	原　田　早　苗	2～4		注5
	554121	TCP301-54m00	イスパニア語科教育法A	2	春	＊大　森　洋　子	3・4		注6
	554122	TCP302-54m00	イスパニア語科教育法B	2	秋	＊大　森　洋　子	3・4		注6
	576156	RUS204-55j00	ロシア語科教育法A	2	春	＊小　林　　潔	2～4		注7
	576157	RUS205-55j00	ロシア語科教育法B	2	秋	＊小　林　　潔	2～4		注7
	586006	LGP201-56j00	ポルトガル語科教育法A	2	春	GIBO Lucila	2～4		注8
	586007	LGP202-56j00	ポルトガル語科教育法B	2	秋	＊拝　野　寿美子	2～4		注8
	660109	LGJ301-50j00	日本語教育入門1	2	春	清　水　崇　文	2～4		
	660110	LGJ302-50j00	日本語教育入門2	2	秋	清　水　崇　文	2～4		
	660111	LGJ303-50j00	日本語教育学A（文法）1	2	春	村　田　水　恵	2～4		
	660112	LGJ304-50j00	日本語教育学A（文法）2	2	秋	村　田　水　恵	2～4		
	660113	LGJ305-50j00	日本語教育学B（言語習得）1	2	休講	小　柳　かおる	2～4		
	660114	LGJ306-50j00	日本語教育学B（言語習得）2	2	秋	小　柳　かおる	2～4		
	660115	LGJ307-50j00	日本語教育学C（社会言語学）1	2	春	清　水　崇　文	2～4		
	660116	LGJ308-50j00	日本語教育学C（社会言語学）2	2	秋	清　水　崇　文	2～4		
	660117	LGJ309-50j00	日本語教授法A（初級）1	2	春	峯　　布由紀	2～4		
	660118	LGJ310-50j00	日本語教授法A（初級）2	2	秋	峯　　布由紀	2～4		
	660119	LGJ311-50j00	日本語教授法B（中上級）1	2	春	峯　　布由紀	2～4		
	660120	LGJ312-50j00	日本語教授法B（中上級）2	2	秋	峯　　布由紀	2～4		
	660121	LGJ313-50j00	日本語教授法C（技能別）1	2	休講	小　柳　かおる	2～4		
	660122	LGJ314-50j00	日本語教授法C（技能別）2	2	秋	小　柳　かおる	2～4		
	［言語聴覚障害学］								
	652131	LGC301-50j00	言語聴覚障害学概論	2	春	コーディネータ 吉　畑　博　代 原　　恵　子	2～4		輪講
	672101	LGC302-50j00	言語聴覚障害学特殊講義A (失語症)	2	春	吉　畑　博　代	2～4		
	672151	LGC303-50j00	言語聴覚障害学特殊講義B (言語発達遅滞)	2	秋	コーディネータ 原　　恵　子	2～4		輪講
	［翻訳・通訳科目］								
	660810	LNG332-50j00	翻訳論	4	春	＊河 野 万里子 他	2～4		輪講, [70 名]
	534623	LGG303-50j00	(隔) (重) 独日翻訳入門A	2	春	高　橋　由美子	2～4		注3

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	534624	LGG304-50j00	(隔)(重) 独日翻訳入門B	2	休講	浅見昇吾	2〜4		注3
	690137	LGR306-50r00	(重) ロシア語アクティヴ・コミュニケーション1	2	春	MUKHINA Varvara	3・4	○	注9
	690138	LGR307-50r00	(重) ロシア語アクティヴ・コミュニケーション2	2	秋	MUKHINA Varvara	3・4	○	注9
	690133	LGR302-50m00	(重) ロシア語翻訳法1	2	休講		3・4	○	注1
	690134	LGR303-50m00	(重) ロシア語翻訳法2	2	休講		3・4	○	注1
	671511	LNG339-50j00	英語通訳基礎１	2	春	＊安保尚子	2・3		[30名], 旧「通訳入門（日英）B-1」
	671512	LNG340-50j00	英語通訳基礎２	2	秋	＊安保尚子	2・3		[30名], 旧「通訳入門（日英）B-2」
	671905	LGF304-50j00	(隔) フランス語通訳入門	2	休講		3・4		
	501302	LNG308-50e00	INTRODUCTION TO INTERPRETING A-1	2	春	＊国井信一	2〜4	○	[40名]
	501303	LNG309-50e00	INTRODUCTION TO INTERPRETING A-2	2	秋	＊国井信一	2〜4	○	[40名]
	508511	LNG311-50j00	通訳入門Ｂ－1	2	春	＊国井信一	2〜4		[40名]
	508512	LNG312-50j00	通訳入門Ｂ－2	2	秋	＊国井信一	2〜4		[40名]
	508513	LNG313-50j00	通訳入門Ｃ－1	2	春	＊高橋絹子	2〜4		(34名), 注9
	508514	LNG314-50j00	通訳入門Ｃ－2	2	秋	＊高橋絹子	2〜4		(34名), 注9
	534621	LGG301-50j00	(隔)(重) ドイツ語通訳入門A	2	休講	＊中山純	3・4		(32名), ドイツ文学科「ドイツ語学研究Ⅲb」との合併科目, 注9
	534622	LGG302-50j00	(隔)(重) ドイツ語通訳入門B	2	春	＊中山純	3・4		(32名) ドイツ文学科「ドイツ語学研究Ⅲc」との合併科目, 注9
	558910	LGH304-50j00	イスパニア語通訳入門	2	秋	＊吉田理加	3・4		[30名]
	690141	LGR308-50m00	(重) ロシア語通訳法1	2	休講		3・4	○	[40名], 注1
	690142	LGR309-50m00	(重) ロシア語通訳法2	2	休講		3・4	○	[40名], 注1
	690151	LGR310-50m00	(重) ロシア語翻訳基礎研究1	2	春	＊KOBERNYK Nadiya	3・4		注1
	690152	LGR311-50m00	(重) ロシア語翻訳基礎研究2	2	秋	＊KOBERNYK Nadiya	3・4		注1
	690153	LGR312-50m00	(重) ロシア語翻訳研究1	2	春	＊VAKHROMEEV Anatolii	3・4		注1
	690154	LGR313-50m00	(重) ロシア語翻訳研究2	2	秋	＊VAKHROMEEV Anatolii	3・4		注1
	690177	LGR314-50m00	(重) ロシア語表現法	2	春	＊VAKHROMEEV Anatolii	3・4		注1
	588630	LGP302-50j00	(隔) 日ポ翻訳通訳入門	2	休講	TOIDA Helena	3・4		旧「ポルトガル語翻訳通訳入門」
	JPN405	JPN405-01j00	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE :THEORY AND PRACTICE 1	4	春	＊香取芳和	1〜4		(他) 言語教育研究センター, 注10
	JPN406	JPN406-01j00	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE :THEORY AND PRACTICE 2	4	秋	＊香取芳和	1〜4		(他) 言語教育研究センター, 注10
	JPN407	JPN407-01j00	TRANSLATING JAPANESE TO ENGLISH :THEORY AND PRACTICE	4	春	＊篠田愛理	1〜4		(他) 言語教育研究センター, 注10
	JPN407	JPN407-01j00	TRANSLATING JAPANESE TO ENGLISH :THEORY AND PRACTICE	4	秋	＊篠田愛理	1〜4		(他) 言語教育研究センター, 注10

注1　ロシア語学科の同名科目との合併科目
注2　英語学科とのクロスリスティング科目。英語学科の学生がこれらの科目を「英語・英語圏研究科目」または「3・4年次英語科目」として履修する場合は，これらを言語研究コースの科目とすることはできない。
注3　ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目
注4　英語学科とのクロスリスティング科目
注5　フランス語学科とのクロスリスティング科目
注6　イスパニア語学科とのクロスリスティング科目
注7　ロシア語学科とのクロスリスティング科目
注8　ポルトガル語学科とのクロスリスティング科目
注9　初回授業時に教室定員以上の受講希望者がいた場合は，授業内抽選とする。
注10　言語教育研究センター開講科目。履修にあたっては，「4.語学科目」「日本語」（要覧 pp.223〜226）に従うこと。

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目		［理論言語学］							
	670926	LNG408-50j00	（重）演習（文法論・意味論）1	2	春	福井直樹	3・4		
	670927	LNG409-50j00	（重）演習（文法論・意味論）2	2	秋	福井直樹	3・4		
	670923	LNG405-50j00	（重）演習（日本語学）1	2	休講	加藤孝臣	3・4		
	670924	LNG406-50j00	（重）演習（日本語学）2	2	休講	加藤孝臣	3・4		
	670925	LNG407-50j00	（重）演習（音声学・音韻論）1	2	春	北原真冬	3・4		
	670928	LNG410-50j00	（重）演習（音声学・音韻論）2	2	秋	北原真冬	3・4		
	501373	LNG403-50e00	（重）SEMINAR (FORMAL SYNTAX) 1	2	春	大塚祐子	3・4	○	
	501374	LNG404-50e00	（重）SEMINAR (FORMAL SYNTAX) 2	2	秋	大塚祐子	3・4	○	
	530530	LGG401-50j00	（重）演習（語の意味と語法）1	2	春	高橋亮介	3・4		注1
	530540	LGG402-50j00	（重）演習（語の意味と語法）2	2	秋	高橋亮介	3・4		注1
	546923	LGF401-50f00	（重）演習（フランス語学）1	2	春	TUCHAIS Simon	3・4	○	
	546924	LGF402-50f00	（重）演習（フランス語学）2	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4	○	
	554708	LGH403-50j00	（重）演習（西語学B）1	2	春	西村君代	3・4		
	554709	LGH404-50j00	（重）演習（西語学B）2	2	秋	西村君代	3・4		
	575333	RUS401-50m00	（重）演習（ロシア語学）1	2	春	佐山豪太	3・4		
	575334	RUS402-50m00	（重）演習（ロシア語学）2	2	秋	佐山豪太	3・4		
	577323	RUS403-50m00	（重）演習（古代ロシア語）1	2	春	原求作	3・4		
	577324	RUS404-50m00	（重）演習（古代ロシア語）2	2	秋	原求作	3・4		
		［応用言語学］							
	670962	LGE403-50e00	（重）SEMINAR (APPLIED LINGUISTICS) 1	2	春	和泉伸一	3・4	○	
	670963	LGE404-50e00	（重）SEMINAR (APPLIED LINGUISTICS) 2	2	秋	和泉伸一	3・4	○	
	501310	LNG401-50e00	（重）SEMINAR (SOCIOLINGUISTICS) 1	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	3・4	○	
	501311	LNG402-50e00	（重）SEMINAR (SOCIOLINGUISTICS) 2	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	3・4	○	
	670965	LGE406-50j00	（重）演習（外国語教育学）1	2	春	渡部良典	3・4		
	670964	LGE405-50j00	（重）演習（外国語教育学）2	2	秋	渡部良典	3・4		
	501308	LGE401-50e00	（重）SEMINAR (CRITICAL APPLIED LINGUISTICS) 1	2	春	坂本光代	3・4	○	
	501309	LGE402-50e00	（重）SEMINAR (CRITICAL APPLIED LINGUISTICS) 2	2	秋	坂本光代	3・4	○	
	501320	ANA401-50e00	（重）SEMINAR（QUALITATIVE METHODS IN PSYCHOLOGY）1	2	春	出口真紀子	3・4	○	16年次生以前の学生のみ履修可
	501321	ANA402-50e00	（重）SEMINAR（QUALITATIVE METHODS IN PSYCHOLOGY）2	2	秋	出口真紀子	3・4	○	16年次生以前の学生のみ履修可
	530570	LGG403-50g00	（重）演習（応用言語学・日本におけるドイツ語教育）1	2	春	LIPSKY Angela	3・4	○	注1
	530580	LGG404-50g00	（重）演習（応用言語学・日本におけるドイツ語教育）2	2	秋	LIPSKY Angela	3・4	○	注1
	547353	LGF403-50j00	（重）演習（フランス語教育と異文化コミュニケーション）1	2	春	原田早苗	3・4		
	547354	LGF404-50j00	（重）演習（フランス語教育と異文化コミュニケーション）2	2	秋	原田早苗	3・4		
	554706	LGH401-50h00	（重）演習（西語学A）1	2	休講		3・4		
	554707	LGH402-50h00	（重）演習（西語学A）2	2	休講		3・4		
	554706	LGH401-50h00	（重）演習（西語学A）1	2	春	AROZ Aingeru	3・4	○	
	554707	LGH402-50h00	（重）演習（西語学A）2	2	秋	AROZ Aingeru	3・4	○	
	587443	LGP401-50j00	（重）演習（ルゾフォニア研究）1	2	春	市之瀬敦	3・4		
	587444	LGP402-50j00	（重）演習（ルゾフォニア研究）2	2	秋	市之瀬敦	3・4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目		［言語聴覚障害学］							
	670960	LGC401-50j00	(重) 演習 (言語聴覚障害学) 1	2	春	吉畑博代 原惠子	3・4		
	670961	LGC402-50j00	(重) 演習 (言語聴覚障害学) 2	2	休講	吉畑博代 原惠子	3・4		
		［翻訳・通訳科目］							
	548577	AEU419-50m00	(重) 演習 (通訳とフランス文化理解) 1	2	春	福崎裕子	3・4		
	548578	AEU420-50m00	(重) 演習 (通訳とフランス文化理解) 2	2	秋	福崎裕子	3・4		
	578065	LGR401-50m00	(重) 演習 (ロシア語通訳・翻訳研究) 1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	
	578066	LGR402-50m00	(重) 演習 (ロシア語通訳・翻訳研究) 2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	

注1：ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690920	GRP405-50j00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690920	GRP405-50j00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

アジア研究コース

本研究コースは，以下の事象をその研究の対象とする。
＊ アジア地域の国ないしはサブリージョンに関わる事象
＊ アジア地域全域に関わる事象
＊ アジア地域の国ないしはサブリージョン間の関係，比較に関わる事象
＊ ASEANないしはASEANと構成国との関係に関わる事象

また，本研究コースは以下をその教育および研究上の基本理念とする。
＊ 「アジア」という概念とそれによって表される地域の地理的，歴史的成り立ちを正しく理解し，国境，国家といった既成の枠組みに捉われない柔軟な発想と俯瞰的視点を培う。
＊ アジア地域の宗教，社会，文化，政治，経済などについて幅広く学び，教養を深める。
＊ アジア地域に関わる歴史的，今日的事象について，確かな外国語運用能力に基づく的確な調査と分析を行う力を養う。
＊ アジア地域に対する包括的理解を深めると同時に，日本とアジアの歴史的関係性を常に自覚し，客観的，批判的研究態度を身につける。

1. アジア研究コースの開講科目は，次のように分類される

Ⅰ 導入科目
Ⅱ コア科目
Ⅲ 演習科目
Ⅳ 卒業論文・卒業研究

＊以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

＊ 必ず「外国語学部について」pp.349～352や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，「外国語学部について」pp.350～351に説明があるので参照すること。

アジア研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

(1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
(2) 「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし，備考欄に「(他)」の記号のある科目については，該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。
   1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。(研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある)
   2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
(3) 2年次秋学期にLoyolaでアジア研究コースを登録すること。
   総合グローバル学科開講の演習科目の履修を希望する場合は，アジア研究コースを選択し，かつ「第二主専攻」として登録すること。「副専攻」として登録した場合は，当該演習科目の履修はできない。
   ＊詳細については，「研究コースガイダンス」等で確認のこと。

①第二主専攻として履修する場合

(1) 必要な科目と単位

【2018年次生以降】

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合　計	36単位

【2014年次生～2017年次生】

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	8単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合　計	40単位

＊指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」 に充当される。

○導入科目

「東南アジア研究概説」「南アジア研究概説」「東アジア研究概説」のいずれか2単位を履修することを勧める。
導入科目の3科目6単位は，アジア研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが，2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

○演習科目

アジア研究コースの演習科目のうち，総合グローバル学科開講の演習科目については，2 年次秋学期に行われる選抜に合格した者のみが，履修することができる。外国語学部生には演習ごとに各学年最大 3 名の枠が付与されている。また，外国語学部開講の演習科目についても，履修条件が設けられている場合があるので注意すること。
演習科目は4科目8単位を修得しなければならない。また，この4科目は原則として全て同一教員が担当する演習科目であることが望ましい。(2014年次～2017年次生)
演習科目は2科目4単位を修得しなければならない。演習科目は同一教員が担当する4科目8単位を修得することを強く勧める。(2018年次生以降)

＊以上の詳細については，「ゼミガイダンス」や**Loyola 掲示板（学科・専攻別）**等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究

外国語学部における卒業論文の執筆要領は，以下の通りである。
規格：縦長A4版横書き（パソコン使用が望ましい），縦長A4版の黒表紙で左綴じとすること。
執筆言語：日本語，あるいは指導教員と相談のうえ，外国語での執筆も可能である。
分量：日本語で執筆する場合，20,000字以上40,000字以下，英語で執筆する場合，10,000語以上20,000語以下，その他の言語で執筆する場合は，上記に相当する量を基準とする。いずれも，表紙，目次，注記，図表，文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式については，指導教員の指示に従うこと。
要約：卒業論文を日本語で執筆する場合には，外国語（A4版1枚程度），外国語で執筆する場合には，日本語（A4版1枚程度）の要約をそれぞれつけること。

(3) 履修証明の交付

本研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。
詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 副専攻として履修する場合

必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合　計	16単位

＊指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

導入科目の3科目6単位は，アジア研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが，2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	BGS50400	GST204-21j00	グローバル化の人類学	2	秋	赤　堀　雅　幸	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS50500	GST205-21j00	グローバル・ヒストリー	2	秋	根　本　　敬	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS51200	ANT213-21j00	フィールドワーク論	2	秋	福　武　慎太郎	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS51600	ASA230-21e00	東南アジア研究概説	2	春	久志本　裕　子	1・2		(他) 総合グローバル学科,輪講, [190名]
	BGS51700	ASA231-21j00	南アジア研究概説	2	春	田　中　雅　子	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS51800	ASA232-21j00	東アジア研究概説	2	秋	渡　辺　紫　乃	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯　島　真里子	1・2		輪講, [100名], 旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	＊小　田　昌　教	1〜4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間Ⅰ	2	春	コーディネータ 高　橋　亮　介	1〜4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間Ⅱ	2	秋	コーディネータ 高　橋　亮　介	1〜4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉　田　研　作	1・2	○	[200名]

注１　外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［人文科学系科目］								
	501286	GST301-50e00	(隔) HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 1	2	春	飯　島　真里子	2〜4	○	[100名], 注１
	501287	GST302-50e00	(隔) HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 2	2	休講	飯　島　真里子	2〜4	○	注１
	522100	GST304-50j00	(隔) 海を越える女性史	2	休講	石　井　紀　子	2〜4		
	501368	GST303-50j00	(隔) 食のグローバル・ヒストリー	2	秋	飯　島　真里子	2〜4		[150名]
	BGS54500	ASA300-21j00	東南アジア考古学	2	休講	丸　井　雅　子	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS54600	ASA301-21j00	東南アジア史（前近代）	2	春	＊松　浦　史　明	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS54700	ASA302-21j00	東南アジア史（近現代）1	2	春	根　本　　敬	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS54701	ASA303-21j00	東南アジア史（近現代）2	2	秋	根　本　　敬	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS59300	ASA322-21j00	東南アジアのイスラームと社会	2	春	久志本　裕　子	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS59400	ASA323-21j00	東南アジアの教育と文化	2	秋	久志本　裕　子	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS55400	ASA312-21j00	南アジア史	2	春	＊竹　中　千　春	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS55600	ASA314-21j00	アジア文化遺産研究	2	春	丸　井　雅　子	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57508	ASA402-21e00	特講（アジアの文化と社会）	2	秋	＊米　野　みちよ	3・4	○	(他) 総合グローバル学科
	BGS57518	ASA405-21j00	特講（現代アジアと宗教）	2	春	久志本　裕　子	3・4	○	(他) 総合グローバル学科
	［社会科学系科目］								
	690183	ANA317-50e00	NORTH AMERICA IN THE WORLD	2	秋	廣　田　秀　孝	2〜4	○	
	690145	ALA325-50m00	アジアとポルトガル語圏	2	秋	コーディネータ TOIDA　Helena	2〜4		輪講, 注2
	BGS55100	ASA308-21e00	東南アジア社会とジェンダー	2	秋	＊豊　田　三　佳	2〜4	○	(他) 総合グローバル学科

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	BGS55900	ASA317-21j00	アジアとグローバル企業	2	春	＊平　賀　富　一	2～4		(他) 総合グローバル学科,[190名]
	BGS57900	ASA318-21e00	南アジアの社会と政治	2	休講	AUGUSTINE Sali	2～4	○	(他) 総合グローバル学科
	BGS57910	ASA319-21j00	アジアの人権問題	2	春	AUGUSTINE Sali	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS59100	ASA320-21j00	朝鮮半島の社会と文化	2	春	権　　香　淑	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS59200	ASA321-21j00	東北アジア社会論	2	秋	権　　香　淑	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS55500	ASA313-21j00	南アジア社会経済論	2	秋	＊日下部　尚　徳	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS55700	ASA315-21j00	アジアの環境と開発	2	休講	福　武　慎太郎	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS55800	ASA316-21j00	NGOと社会運動の人類学	2	秋	福　武　慎太郎	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS59500	ASA324-21j00	アジア政治研究	2	春	小　林　綾　子	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53300	IRS320-21j00	中国政治外交1	2	春	渡　辺　紫　乃	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53301	IRS321-21j00	中国政治外交2	2	秋	渡　辺　紫　乃	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53900	ICP308-21j00	国際協力論1	2	春	田　中　雅　子	2～4		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS53901	ICP309-21j00	国際協力論2	2	秋	田　中　雅　子	2～4		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS57506	ASA400-21j00	特講（文化財保存と国際協力）	2	春	丸　井　雅　子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57517	ASA404-21e00	特講（人の移動と在日コリアン）	2	秋	権　　香　淑	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57510	ASA403-21j00	特講（通地域研究）	2	休講	岸　川　　毅	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS54103	ICP313-21j00	国際政治経済論（経済学的アプローチ）2	2	休講	下　川　雅　嗣	2～4		(他)総合グローバル学科, 旧「国際政治経済論 2」
	BGS53000	IRS315-21j00	比較政治学1	2	春	岸　川　　毅	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53001	IRS316-21j00	比較政治学2	2	休講	岸　川　　毅	2～4		(他) 総合グローバル学科

注1　英語学科とのクロスリスティング科目。英語学科の学生がこれらの科目を「英語・英語圏研究科目」または「3・4年次英語科目」として履修する場合は，これらをアジア研究コースの科目とすることはできない。

注2　ポルトガル語学科の同名科目との合併科目。ポルトガル語学科生は，この科目をアジア研究コースの科目として履修することはできない。

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［人文科学系科目］								
	501334	GST405-50e00	(重) SEMINAR (GLOBALIZATION AND MIGRATION) 1	2	春	飯 島 真里子	3・4	○	
	501335	GST406-50e00	(重) SEMINAR (GLOBALIZATION AND MIGRATION) 2	2	秋	飯 島 真里子	3・4	○	
	BGS57630	ASA450-21j00	(重) 演習 (アジア研究A) 1	2	春	丸 井 雅 子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57631	ASA451-21j00	(重) 演習 (アジア研究A) 2	2	休講	丸 井 雅 子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57634	ASA454-21j00	(重) 演習 (アジア研究C) 1	2	春	根 本 敬	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57635	ASA455-21j00	(重) 演習 (アジア研究C) 2	2	秋	根 本 敬	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57638	ASA458-21j00	(重) 演習 (アジア研究E) 1	2	春	権 香 淑	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57639	ASA459-21j00	(重) 演習 (アジア研究E) 2	2	秋	権 香 淑	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57640	ASA460-21e00	(重) 演習 (アジア研究F) 1	2	春	AUGUSTINE Sali	3・4	○	(他) 総合グローバル学科
	BGS57641	ASA461-21e00	(重) 演習 (アジア研究F) 2	2	秋	AUGUSTINE Sali	3・4	○	(他) 総合グローバル学科
	［社会科学系科目］								
	BGS57632	ASA452-21j00	(重) 演習 (アジア研究B) 1	2	休講	福 武 慎太郎	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57633	ASA453-21j00	(重) 演習 (アジア研究B) 2	2	秋	福 武 慎太郎	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57636	ASA456-21j00	(重) 演習 (アジア研究D) 1	2	春	久志本 裕 子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57637	ASA457-21j00	(重) 演習 (アジア研究D) 2	2	秋	久志本 裕 子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	501320	ANA401-50e00	(重) SEMINAR (QUALITATIVE METHODS IN PSYCHOLOGY) 1	2	春	出 口 真紀子	3・4	○	
	501321	ANA402-50e00	(重) SEMINAR (QUALITATIVE METHODS IN PSYCHOLOGY) 2	2	秋	出 口 真紀子	3・4	○	

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690917	GRP401-50j00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690917	GRP401-50j00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

中東・アフリカ研究コース

本研究コースは，以下の事象をその研究の対象とする。
＊　中東地域・アフリカ地域の国あるいはサブリージョンに関わる事象
＊　中東地域全域あるいはアフリカ地域全域に関わる事象
＊　中東地域・アフリカ地域の国家間あるいはサブリージョン間の関係，比較に関わる事象
＊　中東地域・アフリカ地域と国際社会との関係，あるいは他の地域との関係，比較に関わる事象

また，本研究コースは以下をその教育および研究上の基本理念とする。
＊　中東地域・アフリカ地域について，その歴史的成り立ちと地域的特質を踏まえた総合的理解をめざす。
＊　中東地域・アフリカ地域の社会，文化，宗教，政治，経済などを幅広く学び，教養を深める。
＊　確かな外国語運用能力を活かしたフィールドワーク，文献調査などを通じ，既存の学問では十分説明できないような中東地域・アフリカ地域の事象に対しても，解明に資するような新たな知見を得ることに挑む。
＊　中東地域・アフリカ地域の研究を通じ，欧米や日本を相対化する視点を獲得することを意識し，また将来にわたり中東地域・アフリカ地域，さらにはこれら地域と日本との関係に貢献することをめざす。

1.　中東・アフリカ研究コースの開講科目は，次のように分類される

Ⅰ　導入科目
Ⅱ　コア科目
Ⅲ　演習科目
Ⅳ　卒業論文・卒業研究

＊以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2.　履修上の注意

＊　必ず「外国語学部について」pp.349～352や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
＊　科目に付記されている科目記号の定義については,「外国語学部について」pp.350～351に説明があるので参照すること。

中東・アフリカ研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

(1)　各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
(2)　「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし，備考欄に「(他)」の記号のある科目については，該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。
　1.　Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。(研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある)
　2.　Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
(3)　2年次秋学期にLoyolaで中東・アフリカ研究コースを登録すること。
総合グローバル学科開講の演習科目の履修を希望する場合は，中東・アフリカ研究コースを選択し，かつ「第二主専攻」として登録すること。「副専攻」として登録した場合は，当該演習科目の履修はできない。
＊詳細については,「研究コースガイダンス」等で確認のこと。

①第二主専攻として履修する場合

(1)　必要な科目と単位

【2018年次生以降】

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合　　計	36単位

【2014年次生～2017年次生】

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	8単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合　計	40単位

＊指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」 に充当される。

○導入科目

「中東研究概説」「アフリカ研究概説」のいずれか2単位を履修することを勧める。

導入科目の3科目6単位は，中東･アフリカ研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが，2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

○演習科目

中東･アフリカ研究コースの演習科目のうち，総合グローバル学科開講の演習科目については，2年次秋学期に行われる選抜に合格した者のみが履修することができる。外国語学部生には演習ごとに各学年最大3名の枠が付与されている。また，外国語学部開講の演習科目についても，履修条件が設けられている場合があるので注意すること。

演習科目は4科目8単位を修得しなければならない。また，この4科目は原則として全て同一教員が担当する演習科目であることが望ましい。(2014年次～2017年次生)

演習科目は2科目4単位を修得しなければならない。演習科目は同一教員が担当する4科目8単位を修得することを強く勧める。(2018年次生以降)

＊詳細については，「ゼミガイダンス」や**Loyola掲示板（学科・専攻別）**等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究

外国語学部における卒業論文の執筆要領は，以下の通りである。

規格：縦長A4判横書き（パソコン使用が望ましい），縦長A4版の黒表紙で左綴じとすること。

執筆言語：日本語，あるいは指導教員と相談のうえ，外国語での執筆も可能である。

分量：日本語で執筆する場合，20,000字以上40,000字以下，外国語で執筆する場合,10,000語以上20,000語以下，その他の言語で執筆する場合は，上記に相当する量を基準とする。いずれも，表紙，目次，注記，図表，文献目録を除く本文の分量である。より具体的な書式については，指導教員の指示に従うこと。

要約：卒業論文を日本語で執筆する場合には，外国語（A4版1枚程度），外国語で執筆する場合には，日本語（A4版1枚程度）の要約を，それぞれつけること。

(3) 履修証明の交付

本研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。

詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 副専攻として履修する場合

必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合　計	16単位

＊指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

「中東研究概説」「アフリカ研究概説」のいずれか2単位を履修することを勧める。

導入科目の3科目6単位は，中東･アフリカ研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが，2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	BGS50400	GST204-21j00	グローバル化の人類学	2	秋	赤堀雅幸	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS50600	GST206-21j00	グローバル化と宗教	2	休講	赤堀雅幸	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS50900	GST209-21j00	平和学	2	春	都留康子	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS51200	ANT213-21j00	フィールドワーク論	2	秋	福武慎太郎	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS51900	AME233-21j00	中東研究概説	2	春	辻上奈美江	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS51210	ANT214-21j00	環境と人間	2	春	戸田美佳子	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS52000	AAF234-21j00	アフリカ研究概説	2	春	戸田美佳子	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名] ,旧「アフリカ研究概説1」,「アフリカ研究概説2」,「アフリカ研究概説」

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯島真里子	1・2		輪講, [100名], 旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	*小田昌教	1〜4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間Ⅰ	2	春	コーディネータ 高橋亮介	1〜4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間Ⅱ	2	秋	コーディネータ 高橋亮介	1〜4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉田研作	1・2	○	[200名]

注1　外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	BGS53000	IRS315-21j00	比較政治学1	2	春	岸川毅	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53001	IRS316-21j00	比較政治学2	2	休講	岸川毅	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS54102	ICP312-21j00	国際政治経済論(経済学的アプローチ) 1	2	春	下川雅嗣	2〜4		(他)総合グローバル学科, 旧「国際政治経済論 1」
	BGS54103	ICP313-21j00	国際政治経済論(経済学的アプローチ) 2	2	休講	下川雅嗣	2〜4		(他)総合グローバル学科, 旧「国際政治経済論 2」
	BGS54200	ICP314-21j00	開発経済学	4	休講	高島亮	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS54300	ICP315-21j00	グローバル化と発展途上国	4	春	高島亮	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS56000	AME300-21j00	中東イスラーム史 (前近代)	2	春	*松尾有里子	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS56200	AME302-21j00	(隔) 中東政治論	2	休講	澤江史子	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57000	AME310-21j00	(隔) トルコ語圏研究	2	春	澤江史子	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS58300	AME318-21e00	現代中東社会論	2	秋	辻上奈美江	2〜4	○	(他) 総合グローバル学科
	BGS56100	AME301-21j00	中東政治史	2	秋	小牧昌平	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS56400	AME304-21j00	東方イスラーム世界論	2	春	小牧昌平	2〜4		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS56500	AME305-21j00	現代シーア派社会論	2	春	小牧昌平	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS56600	AME306-21j00	民衆イスラーム論	2	休講	赤堀雅幸	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS56700	AME307-21j00	イスラームとジェンダー	2	春	赤堀雅幸	2〜4		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS56800	AME308-21j00	中東イスラーム思想論	2	秋	*加藤瑞絵	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS56900	AME309-21j00	中東芸術論	2	春	*小林一枝	2〜4		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS57100	AAF311-21j00	アフリカ史	2	春	眞城百華	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57200	AAF312-21j00	アフリカ政治論	2	秋	眞城百華	2〜4		(他) 総合グローバル学科

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	BGS58200	AAF317-21j00	アフリカ・ジェンダー論	2	秋	眞城百華	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS58000	AAF315-21j00	アフリカ社会論	2	春	戸田美佳子	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS58100	AAF316-21j00	アフリカ文化論	2	秋	戸田美佳子	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57301	AAF313-21j00	アフリカ開発論	2	春	コーディネータ 赤堀雅幸 *森下拓道	2〜4		(他) 総合グローバル学科,輪講,旧「アフリカ国際協力論」
	BGS57400	AAF314-21j00	アフリカ社会経済論	2	秋	*一條洋子	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS58800	AAF319-21e00	アフリカの諸宗教とキリスト教	2	春	*MAYEMBA Bienvenu	2〜4	○	(他), 総合グローバル学科, イエズス会招聘教員
	BGS57519	AAF403-21j00	特講 (アフリカの家族と親族)	2	秋	*椎野若菜	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	549412	AEU333-50j00	フランス近現代史研究	2	春	高橋暁生	2〜4		[100名],外国語学部生優先
	549413	AEU334-50j00	(隔)(重) フランス語圏の歴史研究	2	秋	高橋暁生	2〜4		[100名],外国語学部生優先
	549414	ARS301-50m00	フランス語圏アフリカの社会と経済	2	休講	岩﨑えり奈	2〜4		
	549415	ARS302-50m00	(隔)(重) 北アフリカ社会開発論	2	休講	岩﨑えり奈	2〜4		
	690146	AEU351-50j00	ポルトガル語圏アフリカ史	2	春	矢澤達宏	2〜4		注1
	584840	ALA312-50m00	アフロ・ブラジル文化論	2	秋	矢澤達宏	2〜4		
	588622	AAF301-50m00	(隔)(重) 現代アフリカ研究特講	2	春	矢澤達宏	2〜4		
	BGS57512	AAF401-21j00	特講 (アフリカの社会と文化)	2	秋	戸田美佳子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57513	AAF402-21j00	特講 (現代アフリカ)	2	春	*佐藤千鶴子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	270128	NRS112-85j00	異文化理解と医療保健活動	2	春	吉野八重	1		(他) 看護学科, 輪講, [100名]

注1　ポルトガル語学科の同名科目との合併科目。ポルトガル語学科生は，この科目を中東・アフリカ研究コースの科目として履修することはできない。

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	BGS57642	AME450-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究A) 1	2	春	辻上奈美江	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57643	AME451-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究A) 2	2	秋	辻上奈美江	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57644	AME452-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究B) 1	2	春	赤堀雅幸	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57645	AME453-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究B) 2	2	秋	赤堀雅幸	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57646	AME454-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究C) 1	2	春	小牧昌平	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57647	AME455-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究C) 2	2	秋	小牧昌平	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57648	AME456-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究D) 1	2	春	澤江史子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57649	AME457-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究D) 2	2	秋	澤江史子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57650	AAF458-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究E) 1	2	春	眞城百華	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57651	AAF459-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究E) 2	2	秋	眞城百華	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57652	AAF460-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究F) 1	2	春	戸田美佳子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57653	AAF461-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究F) 2	2	秋	戸田美佳子	3・4		(他) 総合グローバル学科
	549465	AEU421-50j00	(重) 演習 (フランス語圏の歴史) 1	2	春	高橋暁生	3・4		
	549466	AEU422-50j00	(重) 演習 (フランス語圏の歴史) 2	2	秋	高橋暁生	3・4		
	587443	LGP401-50j00	(重) 演習 (ルゾフォニア研究) 1	2	春	市之瀬敦	3・4		
	587444	LGP402-50j00	(重) 演習 (ルゾフォニア研究) 2	2	秋	市之瀬敦	3・4		
	587447	ALA411-50m00	(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究) 1	2	春	矢澤達宏	3・4		
	587448	ALA412-50m00	(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究) 2	2	秋	矢澤達宏	3・4		
	549463	ARS401-50m00	(重) 演習 (北アフリカ社会経済) 1	2	休講	岩﨑えり奈	3・4		
	549464	ARS402-50m00	(重) 演習 (北アフリカ社会経済) 2	2	休講	岩﨑えり奈	3・4		

【卒業論文・卒業研究・専門論文】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690921	GRP408-50m00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690921	GRP408-50m00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

国際政治論研究コース

本研究コースは，以下の事象をその研究の対象とする
＊グローバル化が進行する中できわめて複雑化した世界を理解するツールとしての国際政治・国際関係論
＊国際政治論とそれに隣接する諸分野（国際経済，国際政治史など）や国内的事象との連関
＊第一主専攻とする地域の事象と関連づけたうえでの国際政治・国際関係の理解

また，本研究コースは以下をその教育および研究上の基本理念とする。
＊ 国際政治のダイナミズムを理解し，分析するうえで必要となる基本的な概念や理論，歴史を理解すること。
＊ そのうえで，自由かつ果敢な発想を発展させ，既存の知識や視角を乗り越えるようなチャレンジングな知的活力を培うこと。
＊ 各自が専門とする地域と国際政治とのあいだを知的に自由に往復し，柔軟かつ幅広い視座を身につけること。
＊ 国際政治の研究を通して，自らが国際社会の一員であることを認識し，主体性，積極性を備えた職業人，知識人として社会に貢献することを意識すること。

1. 国際政治論研究コースの開講科目は，次のように分類される

Ⅰ 導入科目
Ⅱ コア科目
Ⅲ 演習科目
Ⅳ 卒業論文・卒業研究

＊以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

＊ 必ず「外国語学部について」pp.349～352や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，「外国語学部について」pp.350～351に説明があるので参照すること。

国際政治論研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

(1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
(2) 「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし，備考欄に「(他)」の記号のある科目については，該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。
1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。(研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある)
2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
(3) 2年次秋学期にLoyolaで国際政治論研究コースを登録すること。
総合グローバル学科開講の演習科目の履修を希望する場合は，国際政治論研究コースを選択し，かつ「第二主専攻」として届けること。
「副専攻」として登録した場合は，当該演習科目の履修はできない。
＊詳細については，「研究コースガイダンス」等で確認のこと。

①第二主専攻として履修する場合

(1) 必要な科目と単位

【2018年次生以降】

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合　計	36単位

【2014年次生～2017年次生】

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	8単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合　計	40単位

＊指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」 に充当される。

○導入科目

「国際関係論概説」「国際関係論入門」2科目4単位を履修することを強く勧める。
導入科目の3科目6単位は，国際政治論研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが，2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

○演習科目

国際政治論研究コースの演習科目のうち，総合グローバル学科開講の演習科目については，2年次秋学期に行われる選抜に合格した者のみが履修することができる。外国語学部生には演習ごとに各学年最大3名の枠が付与されている。また，外国語学部開講の演習科目についても，履修条件が設けられている場合があるので注意すること。
演習科目は4科目8単位を修得しなければならない。また，この4科目は原則として全て同一教員が担当する演習科目であることが望ましい。(2014年次～2017年次生)
演習科目は2科目4単位を修得しなければならない。演習科目は同一教員が担当する4科目8単位を修得することを強く勧める。(2018年次生以降)
＊詳細については，「ゼミガイダンス」や**Loyola掲示板（学科・専攻別）**等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究

外国語学部における卒業論文の執筆要領は，以下の通りである。
規格：縦長A4版横書き（パソコン使用が望ましい），縦長A4版の黒表紙で左綴じとすること。
執筆言語：日本語，あるいは指導教員と相談の上，外国語での執筆も可能である。
分量：日本語で執筆する場合，20,000字以上40,000字以下，英語で執筆する場合，10,000語以上20,000語以下，その他の言語で執筆する場合は，上記に相当する量を基準とする。いずれも，表紙，目次，注記，図表，文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式については，指導教員の指示に従うこと。
要約：卒業論文を日本語で執筆する場合には，外国語（A4版1枚程度），外国語で執筆する場合には，日本語（A4版1枚程度）の要約をそれぞれつけること。

(3) 履修証明の交付

本研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。
詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 副専攻として履修する場合

必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合　計	16単位

＊指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

導入科目の3科目6単位は，国際政治論研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが，2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690101	IRS201-50j00	国際関係論入門	2	春	＊新　川　匠　郎	1・2		注1
	690120	IRS202-50j00	国際関係論概説	2	秋	＊新　川　匠　郎	1・2		注1
	BGS50100	GST200-21j00	グローバル化と政治学	2	春	岸　川　　毅	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS50300	GST203-21j00	グローバル社会学	2	春	＊八　尾　祥　平	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS50500	GST205-21j00	グローバル・ヒストリー	2	秋	根　本　　敬	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]
	BGS50900	GST209-21j00	平和学	2	春	都　留　康　子	1・2		(他) 総合グローバル学科, [190名]

注 1　外国語学部生のみ履修可

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯　島　真里子	1・2		輪講, [100名], 旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	＊小　田　昌　教	1〜4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高　橋　亮　介	1〜4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高　橋　亮　介	1〜4		全学共通科目, 輪講, [250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉　田　研　作	1・2	○	[200名]

注 1　外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［理論・国際系科目］								
	BGS58400	IRS322-21j00	国際政治学	2	春	渡　辺　紫　乃	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS58500	IRS323-21e00	国際政治理論	2	秋	鈴　木　一　敏	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS58600	IRS324-21j00	国際政治経済論(政治学的アプローチ)1	2	春	鈴　木　一　敏	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS58700	IRS325-21j00	国際政治経済論(政治学的アプローチ)2	2	秋	鈴　木　一　敏	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS59700	IRS216-21e00	国際政治学:理論と実践	2	春	小　林　綾　子	2〜4	○	(他) 総合グローバル学科
	BGS59800	IRS217-21e00	国際機構論：理論と実践	2	秋	小　林　綾　子	2〜4	○	(他) 総合グローバル学科
	BGS52400	IRS304-21j00	外交政策1	2	春	樋　渡　由　美	2〜4		(他) 総合グローバル学科,[190名]
	BGS52401	IRS305-21j00	外交政策2	2	秋	樋　渡　由　美	2〜4		(他) 総合グローバル学科,[190名]
	BGS52500	IRS306-21j00	国際政治史1	2	休講	宮　城　大　蔵	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS52501	IRS307-21j00	国際政治史2	2	秋	宮　城　大　蔵	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS52600	IRS308-21j00	日本外交論	2	秋	宮　城　大　蔵	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS52702	IRS309-21j00	グローバル・ガバナンス論3	2	春	都　留　康　子	2〜4		(他) 総合グローバル学科, 旧「国際制度論1」
	BGS52703	IRS310-21j00	グローバル・ガバナンス論4	2	秋	都　留　康　子	2〜4		(他) 総合グローバル学科, 旧「国際制度論2」
	BGS52800	IRS311-21j00	国連研究1	2	1Q	植　木　安　弘	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS52801	IRS312-21j00	国連研究2	2	秋	植　木　安　弘	2〜4		(他) 総合グローバル学科
	BGS58900	IRS326-21j00	紛争解決	2	春	小　林　綾　子	2〜4		(他) 総合グローバル学科

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	BGS59000	IRS327-21j00	平和研究	2	秋	小林綾子	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53000	IRS315-21j00	比較政治学1	2	春	岸川毅	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53001	IRS316-21j00	比較政治学2	2	休講	岸川毅	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53400	ICP300-21j00	グローバリゼーションと市民社会1	2	春	稲葉奈々子	2～4		(他) 総合グローバル学科, [100名]
	BGS53401	ICP301-21j00	グローバリゼーションと市民社会2	2	秋	稲葉奈々子	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53500	ICP302-21j00	比較社会学	2	秋	稲葉奈々子	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53600	ICP303-21j00	国際社会学1	2	春	蘭信三	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53601	ICP304-21j00	国際社会学2	2	秋	蘭信三	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53900	ICP308-21j00	国際協力論1	2	春	田中雅子	2～4		(他) 総合グローバル学科,[190名]
	BGS53901	ICP309-21j00	国際協力論2	2	秋	田中雅子	2～4		(他) 総合グローバル学科,[190名]
	BGS54102	ICP312-21j00	国際政治経済論(経済学的アプローチ)1	2	春	下川雅嗣	2～4		(他) 総合グローバル学科, 旧「国際政治経済論1」
	BGS54103	ICP313-21j00	国際政治経済論(経済学的アプローチ)2	2	休講	下川雅嗣	2～4		(他) 総合グローバル学科, 旧「国際政治経済論2」
	BGS54200	ICP314-21j00	開発経済学	4	休講	高島亮	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS54300	ICP315-21j00	グローバル化と発展途上国	4	春	高島亮	2～4		(他) 総合グローバル学科
	332910	INL201-30j00	国際法総論	4	春	兼原敦子	2		(他) 法学部
	336311	INL202-30j00	国際法各論	2	秋	兼原敦子	2		(他) 法学部
	BGS57501	IRS401-21e00	特講（国際機構）A	2	1Q	植木安弘	3・4	○	(他) 総合グローバル学科
	BGS57505	ICP401-21e00	特講（国際機構）B	2	春	丸山英樹	3・4	○	(他) 総合グローバル学科
	BGS57515	IRS405-21e00	特講（国際機構）C	2	春	小林綾子	3・4	○	(他) 総合グローバル学科
	BGS57514	IRS404-21j00	特講（現代日本政治）	2	秋	＊高安健将	3・4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57516	IRS406-21j00	特講（国際人権研究）	2	秋	小林綾子	3・4	○	(他) 総合グローバル学科
	BGS57504	ICP400-21j00	特講（国際人口移動）	2	秋	蘭信三	3・4		(他) 総合グローバル学科
	［地域系科目］								
	BGS53100	IRS317-21j00	アメリカ政治外交1	2	春	前嶋和弘	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53101	IRS318-21j00	アメリカ政治外交2	2	秋	前嶋和弘	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53200	IRS319-21j00	アメリカ研究	2	春	前嶋和弘	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53300	IRS320-21j00	中国政治外交1	2	春	渡辺紫乃	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS53301	IRS321-21j00	中国政治外交2	2	秋	渡辺紫乃	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS59500	ASA324-21j00	アジア政治研究	2	春	小林綾子	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57200	AAF312-21j00	アフリカ政治論	2	秋	眞城百華	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS57301	AAF313-21j00	アフリカ開発論	2	春	コーディネータ 赤堀雅幸 ＊森下拓道	2～4		(他) 総合グローバル学科, 輪講, 旧「アフリカ国際協力論」
	BGS56100	AME301-21j00	中東政治史	2	秋	小牧昌平	2～4		(他) 総合グローバル学科
	BGS56200	AME302-21j00	中東政治論	2	休講	澤江史子	2～4		(他) 総合グローバル学科
	558870	ALA399-50m00	(重) ラ米政治社会特論	2	休講		2～4		
	690186	ALA326-50m00	(隔) ラ米政治社会特論A	2	秋	幡谷則子	2～4		
	690187	ALA327-50m00	(隔)(重) ラ米政治社会特論B	2	休講	幡谷則子	2～4		
	588625	ALA317-50m00	ブラジル政治概論	2	春	子安昭子	2～4		旧「ブラジル政治論」
	588624	ALA316-50m00	(隔) 特講現代ブラジル国際関係	2	休講	子安昭子	2～4		旧「現代ブラジル国際関係研究」
	579101	ARE309-50m00	(隔) ロシア政治・外交A-1	2	休講	湯浅剛	2～4		
	579102	ARE310-50m00	(隔) ロシア政治・外交A-2	2	休講	湯浅剛	2～4		
	579105	ARE311-50m00	(隔) ロシア政治・外交B	2	春	湯浅剛	2～4		旧「ロシア政治・外交B-1」「同B-2」
	579232	ARE312-50m00	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係A	2	秋	＊末澤恵美	2～4		旧「ロシア・ユーラシアの国際関係A-1」「同A-2」

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	579242	ARE313-50m00	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係B	2	休講		2〜4		旧「ロシア・ユーラシアの国際関係B-1」「同B-2」
	537919	AEU313-50j00	(隔)(重) ヨーロッパ政治経済論	2	休講	河 﨑 健	2〜4		[200名]
	538308	AEU314-50j00	ＥＵ−法と社会	2	秋	＊吉 田 元 子	2〜4		
	690178	AEU352-50m00	フランス政治研究	2	春	SERVERIN Simon	3・4		
	539307	AEU323-50j00	(隔)(重) ドイツ政治研究	2	休講	河 﨑 健	2〜4		旧「ドイツ政治研究1」「同2」
	690181	AEU353-50g00	ヨーロッパにおけるドイツ政治	2	秋	RÖVEKAMP Frank	2〜4	○	海外招聘客員教員担当科目
	548456	AEU332-50j00	ＥＵの現在と過去	2	春	＊若 林 広	2〜4		
	588622	AAF301-50m00	(隔)(重) 現代アフリカ研究特講	2	春	矢 澤 達 宏	2〜4		
	523400	ANA314-50j00	難民とアメリカ	4	秋	＊佐 原 彩 子	2〜4		
	BGS57503	IRS403-21j00	特講（ＥＵ研究）	2	春	＊佐 藤 俊 輔	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57513	AAF402-21j00	特講（現代アフリカ）	2	春	＊佐 藤 千鶴子	3・4		(他)総合グローバル学科

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［理論・国際系科目］								
	BGS57658	IRS468-21j00	(重) 演習（国際政治経済論・政治学的アプローチ）1	2	春	鈴 木 一 敏	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57659	IRS469-21j00	(重) 演習（国際政治経済論・政治学的アプローチ）2	2	秋	鈴 木 一 敏	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57604	IRS454-21j00	(重) 演習（外交政策）1	2	春	樋 渡 由 美	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57605	IRS455-21j00	(重) 演習（外交政策）2	2	秋	樋 渡 由 美	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57606	IRS456-21j00	(重) 演習（国際政治史）1	2	休講	宮 城 大 蔵	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57607	IRS457-21j00	(重) 演習（国際政治史）2	2	秋	宮 城 大 蔵	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57656	IRS458-21j00	(重) 演習（グローバル・ガバナンス論）1	2	春	都 留 康 子	3・4		(他) 総合グローバル学科，旧「国際制度論1」
	BGS57657	IRS459-21j00	(重) 演習（グローバル・ガバナンス論）2	2	秋	都 留 康 子	3・4		(他) 総合グローバル学科，旧「国際制度論2」
	BGS57610	IRS460-21j00	(重) 演習（比較政治学）1	2	春	岸 川 毅	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57611	IRS461-21j00	(重) 演習（比較政治学）2	2	休講	岸 川 毅	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57612	IRS462-21j00	(重) 演習（国連と紛争解決）1	2	春	植 木 安 弘	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57613	IRS463-21j00	(重) 演習（国連と紛争解決）2	2	秋	植 木 安 弘	3・4		(他)総合グローバル学科
	［地域系科目］								
	BGS57614	IRS464-21j00	(重) 演習（アメリカ政治外交）1	2	春	前 嶋 和 弘	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57615	IRS465-21j00	(重) 演習（アメリカ政治外交）2	2	秋	前 嶋 和 弘	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57616	IRS466-21j00	(重) 演習（中国政治外交）1	2	春	渡 辺 紫 乃	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57617	IRS467-21j00	(重) 演習（中国政治外交）2	2	秋	渡 辺 紫 乃	3・4		(他)総合グローバル学科
	559034	ALA407-50m00	(重) 演習（ラ米社会研究）1	2	春	幡 谷 則 子	3・4		
	559035	ALA408-50m00	(重) 演習（ラ米社会研究）2	2	秋	幡 谷 則 子	3・4		
	587449	ALA413-50m00	(重) 演習（ブラジル政治経済研究）1	2	春	子 安 昭 子	3・4		
	587450	ALA414-50m00	(重) 演習（ブラジル政治経済研究）2	2	秋	子 安 昭 子	3・4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	587447	ALA411-50m00	(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究) 1	2	春	矢 澤 達 宏	3・4		
	587448	ALA412-50m00	(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究) 2	2	秋	矢 澤 達 宏	3・4		
	579223	ARE405-50m00	(重) 演習 (ロシア政治・外交) 1	2	春	湯 浅 剛	3・4		
	579224	ARE406-50m00	(重) 演習 (ロシア政治・外交) 2	2	秋	湯 浅 剛	3・4		
	537213	AEU413-50j00	(重) 演習 (日独比較政治) 1	2	休講	河 﨑 健	3・4		
	537214	AEU414-50j00	(重) 演習 (日独比較政治) 2	2	休講	河 﨑 健	3・4		
	690179	AEU433-50m00	(重) 演習 (日仏比較政治) 1	2	春	SERVERIN Simon	3・4		
	690180	AEU434-50m00	(重) 演習 (日仏比較政治) 2	2	秋	SERVERIN Simon	3・4		
	690182	AEU435-50g00	演習 (ドイツのエネルギー転換)	2	秋	RÖVEKAMP Frank	3・4	○	注1, 海外招聘客員教員担当科目

注1　ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目

【卒業論文・卒業研究】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690924	GRP406-50j00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690924	GRP406-50j00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

市民社会・国際協力論研究コース

本研究コースは，以下の事象をその研究の対象とする。
＊ 国際政治経済：経済のグローバル化，貧困・開発・発展，経済的格差など
＊ 開発経済：開発に関わる経済状況の変化と人々の生活など
＊ グローバル市民社会：ボランティア活動，社会運動，人々の自発的な活動など
＊ 国際社会：移民，残留帰国者，難民など
＊ 国際協力：経済開発，社会開発，開発援助，NGO，ジェンダーなど
＊ 国際教育開発：途上国の教育政策，教育開発，その評価手法など

また，本研究コースは以下をその教育および研究上の基本理念とする。
＊ 人びとの生活の現状，そしてそれがどのような条件のもとで営まれているか，客観的に理解する能力を養う。
＊ グローバル世界の様々な問題を理解し，その構造的要因を探求・分析していく能力を養う。
＊ 人びとの生活が困難な状態にある場合，その解決策を模索する力を養う。
＊ 世界各地の人々の生活や考え方に対して敏感になる感性を養う。
＊ 困難を外から眺めるのみならず，その解決のために動ける人を育てる。

1. 市民社会・国際協力論研究コースの開講科目は，次のように分類される

Ⅰ 導入科目
Ⅱ コア科目
Ⅲ 演習科目
Ⅳ 卒業論文・卒業研究

＊以下に示す履修上の注意に指定されたかたちで第二主専攻または副専攻として履修要件を満たさなければ卒業できない。

2. 履修上の注意

＊ 必ず「外国語学部について」pp.349～352や所属学科の説明箇所と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，「外国語学部について」pp.350～351に説明があるので参照すること。

市民社会・国際協力論研究コースを第二主専攻または副専攻として履修する場合の諸注意

(1) 各科目の履修可能年次を尊重して履修すること。
(2) 「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし，備考欄に「(他)」の記号のある科目については，該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。
   1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。(研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある)
   2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
(3) 2年次秋学期にLoyolaで市民社会・国際協力論研究コースを登録すること。
総合グローバル学科開講の演習科目の履修を希望する場合は，市民社会・国際協力論研究コースを選択し，かつ「第二主専攻」として登録すること。「副専攻」として登録した場合は，当該演習科目の履修はできない。
＊詳細については，「研究コースガイダンス」等で確認のこと。

①第二主専攻として履修する場合

(1) 必要な科目と単位
【2018年次生以降】

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合　計	36単位

【2014年次生～2017年次生】

導入科目	6単位
コア科目	20単位
演習科目	8単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合　計	40単位

＊指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」 に充当される。

○導入科目

「市民社会・国際協力論概説」「市民が関わる国際協力」の2科目4単位を履修することを強く勧める。
導入科目の3科目6単位は，市民社会・国際協力論研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが，2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

○演習科目

市民社会･国際協力論研究コースの演習科目のうち，総合グローバル学科開講の演習科目については，2年次秋学期に行われる選抜に合格した者のみが履修することができる。外国語学部生には演習ごとに各学年最大3名の枠が付与されている。また，外国語学部開講の演習科目についても，履修条件が設けられている場合があるので注意すること。
演習科目は4科目8単位を修得しなければならない。また，この4科目は原則として全て同一教員が担当する演習科目であることが望ましい。(2014年次～2017年次生)
演習科目は2科目4単位を修得しなければならない。演習科目は同一教員が担当する4科目8単位を修得することを強く勧める。(2018年次生以降)
＊詳細については，「ゼミガイダンス」や**Loyola掲示板（学科・専攻別）**等で確認のこと。

(2) 卒業論文・卒業研究

外国語学部における卒業論文の執筆要領は，以下の通りである。
規格：縦長A4版横書き（パソコン使用が望ましい），縦長A4版の黒表紙で左綴じとすること。
執筆言語：日本語，あるいは指導教員と相談のうえ，外国語での執筆も可能である。
分量：日本語で執筆する場合，20,000字以上40,000字以下，英語で執筆する場合，10,000語以上20,000語以下，その他の言語で執筆する場合は，上記に相当する量を基準とする。いずれも，表紙，目次，注記，図表，文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式については，指導教員の指示に従うこと。
要約：卒業論文を日本語で執筆する場合には，外国語（A4版1枚程度），外国語で執筆する場合には，日本語（A4版1枚程度）の要約をそれぞれつけること。

(3) 履修証明の交付

本研究コースを「第二主専攻」として履修した者に履修証明を交付する。
詳細はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

② 副専攻として履修する場合

必要な単位と科目

導入科目	6単位
コア科目	10単位
合　計	16単位

＊指定される要件を超えて本研究コース開講の科目を履修した場合，その単位は標準配当表「学科科目：その他」に充当される。

○導入科目

「市民社会・国際協力論概説」「市民が関わる国際協力」の2科目4単位を履修することを強く勧める。
導入科目の3科目6単位は，市民社会・国際協力論研究コース開講の科目群から履修することが望ましいが，2単位までは他の研究コースの導入科目やコース共通導入科目から履修することも認める。

3. 開講科目担当表

【導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690121	ICP102-50j00	市民社会・国際協力論概説	2	春	＊日下部　尚　徳	1・2		注1
	690104	ICP101-50j00	市民が関わる国際協力	2	秋	コーディネータ 幡　谷　則　子	1・2		輪講,注1
	BGS50200	GST201-21j00	グローバル化と経済学1	2	春	＊矢　野　　誠	1・2		(他)総合グローバル学科，春学期集中
	BGS50201	GST202-21e00	グローバル化と経済学2	2	秋	高　島　　亮	1・2	○	(他) 総合グローバル学科
	BGS50300	GST203-21j00	グローバル社会学	2	春	＊八　尾　祥　平	1・2		(他) 総合グローバル学科,[190名]
	BGS50500	GST205-21j00	グローバル・ヒストリー	2	秋	根　本　　敬	1・2		(他) 総合グローバル学科,[190名]
	BGS50600	GST206-21j00	グローバル化と宗教	2	休講	赤　堀　雅　幸	1・2		(他) 総合グローバル学科,[190名]
	BGS50700	GST207-21j00	グローバル化と情報	2	秋	＊丁　　智　恵	1・2		(他) 総合グローバル学科,[190名]

注 1　外国語学部生，2 年次以降の GCP（国際協力）履修者のみ受講可。

【コース共通導入科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯　島　真里子	1・2		輪講，[100名]，旧「歴史学研究入門」
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	＊小　田　昌　教	1～4		注1
	002171	LNG101-02j00	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高　橋　亮　介	1～4		全学共通科目，輪講，[250名]
	002172	LNG102-02j00	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高　橋　亮　介	1～4		全学共通科目，輪講，[250名]
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉　田　研　作	1・2	○	[200名]

注 1　外国語学部生のみ履修可。

【コア科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	549414	ARS301-50m00	フランス語圏アフリカの社会と経済	2	休講	岩　﨑　えり奈	2～4		
	549415	ARS302-50m00	(隔)(重) 北アフリカ社会開発論	2	休講	岩　﨑　えり奈	2～4		
	549417	AEU336-50j00	(隔)(重) 福祉国家とジェンダー	2	秋	牧　　陽　子	2～4		
	558870		(重) ラ米政治社会特論	2	休講		2～4		
	690186	ALA326-50m00	(隔) ラ米政治社会特論A	2	秋	幡　谷　則　子	2～4		
	690187	ALA327-50m00	(隔)(重) ラ米政治社会特論B	2	休講	幡　谷　則　子	2～4		
	558801	ALA302-50m00	ラ米経済概論	2	春	谷　　洋　之	2～4		
	588730	ALA323-50m00	ブラジル社会開発協力	2	秋	＊蝋　山　はるみ	2～4		[80名]
	588627	ALA318-50m00	(隔) 特講ブラジル社会開発論	2	休講	田　村　梨　花	2～4		旧「ブラジルの教育と開発」
	588628	ALA319-50m00	ブラジル社会概論	2	休講	田　村　梨　花	2～4		
	588622	AAF301-50m00	(隔)(重) 現代アフリカ研究特講	2	春	矢　澤　達　宏	2～4		
	270128	NRS112-85j00	異文化理解と医療保健活動	2	春	吉　野　八　重	1		(他) 看護学科，輪講，[100名]
	BGS53400	ICP300-21j00	グローバリゼーションと市民社会1	2	春	稲　葉　奈々子	2～4		(他)総合グローバル学科，[100名]
	BGS53401	ICP301-21j00	グローバリゼーションと市民社会2	2	秋	稲　葉　奈々子	2～4		(他)総合グローバル学科
	BGS53600	ICP303-21j00	国際社会学1	2	春	蘭　　信　三	2～4		(他)総合グローバル学科

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	BGS53601	ICP304-21j00	国際社会学2	2	秋	蘭　信三	2〜4		(他)総合グローバル学科
	BGS53700	ICP305-21j00	フィールドワークの技法と実践	2	春	蘭　信三	2〜4		(他)総合グローバル学科, [50名]
	BGS53800	ICP306-21j00	グローバル化と文化1	2	春	＊下地ローレンス吉孝	2〜4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS53801	ICP307-21j00	グローバル化と文化2	2	秋	＊小　田　昌　教	2〜4		(他)総合グローバル学科
	BGS57301	AAF313-21j00	アフリカ開発論	2	春	コーディネータ 赤　堀　雅　幸 ＊森　下　拓　道	2〜4		(他) 総合グローバル学科, 輪講, 旧「アフリカ国際協力論」
	BGS57400	AAF314-21j00	アフリカ社会経済論	2	秋	＊一　條　洋　子	2〜4		(他)総合グローバル学科
	BGS53900	ICP308-21j00	国際協力論1	2	春	田　中　雅　子	2〜4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS53901	ICP309-21j00	国際協力論2	2	秋	田　中　雅　子	2〜4		(他)総合グローバル学科, [190名]
	BGS54000	ICP310-21j00	国際経済学1	2	春	下　川　雅　嗣	2〜4		(他)総合グローバル学科
	BGS54001	ICP311-21j00	国際経済学2	2	休講	下　川　雅　嗣	2〜4		(他)総合グローバル学科
	BGS54102	ICP312-21j00	国際政治経済論(経済学的アプローチ) 1	2	春	下　川　雅　嗣	2〜4		(他)総合グローバル学科, 旧「国際政治経済論 1」
	BGS54103	ICP313-21j00	国際政治経済論(経済学的アプローチ) 2	2	休講	下　川　雅　嗣	2〜4		(他)総合グローバル学科, 旧「国際政治経済論 2」
	BGS54200	ICP314-21j00	開発経済学	4	休講	高　島　　亮	2〜4		(他)総合グローバル学科
	BGS54300	ICP315-21j00	グローバル化と発展途上国	4	秋	高　島　　亮	2〜4		(他)総合グローバル学科
	BGS54400	ICP316-21j00	国際教育開発論1	2	春	丸　山　英　樹	2〜4		(他)総合グローバル学科,[70名]
	BGS54401	ICP317-21j00	国際教育開発論2	2	秋	丸　山　英　樹	2〜4		(他)総合グローバル学科,[70名]
	BGS57504	ICP400-21j00	特講（国際人口移動）	2	秋	蘭　信三	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57505	ICP401-21e00	特講（国際機構）B	2	春	丸　山　英　樹	3・4	○	(他)総合グローバル学科, [40名]
	BGS57513	AAF402-21j00	特講（現代アフリカ）	2	春	＊佐　藤　千鶴子	3・4		(他)総合グローバル学科

【演習科目】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	559034	ALA407-50m00	(重) 演習（ラ米社会研究）1	2	春	幡　谷　則　子	3・4		
	559035	ALA408-50m00	(重) 演習（ラ米社会研究）2	2	秋	幡　谷　則　子	3・4		
	587451	ALA415-50m00	(重) 演習（ブラジル社会研究）1	2	休講	田　村　梨　花	3・4		
	587452	ALA416-50m00	(重) 演習（ブラジル社会研究）2	2	休講	田　村　梨　花	3・4		
	537207	AEU409-50m00	(重) 演習（日独社会研究）1	2	春	木村 護郎 クリストフ	3・4		注1
	537208	AEU410-50m00	(重) 演習（日独社会研究）2	2	秋	木村 護郎 クリストフ	3・4	○	注1
	549463	ARS401-50m00	(重) 演習（北アフリカ社会経済）1	2	休講	岩　﨑　えり奈	3・4		
	549464	ARS402-50m00	(重) 演習（北アフリカ社会経済）2	2	休講	岩　﨑　えり奈	3・4		
	549471	AEU425-50m00	(重) 演習（日仏社会研究）1	2	春	牧　　陽　子	3・4		旧「演習（フランス社会研究）1」
	549472	AEU426-50m00	(重) 演習（日仏社会研究）2	2	秋	牧　　陽　子	3・4		旧「演習（フランス社会研究）2」
	BGS57654	ICP450-21j00	(重) 演習（国際政治経済論・経済学的アプローチ）1	2	春	下　川　雅　嗣	3・4		(他)総合グローバル学科, 旧「演習（国際政治経済論）1」
	BGS57655	ICP451-21j00	(重) 演習（国際政治経済論・経済学的アプローチ）2	2	休講	下　川　雅　嗣	3・4		(他)総合グローバル学科, 旧「演習（国際政治経済論）2」
	BGS57620	ICP452-21j00	(重) 演習（開発経済学）1	2	休講	高　島　　亮	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57621	ICP453-21j00	(重) 演習（開発経済学）2	2	秋	高　島　　亮	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57622	ICP454-21j00	(重) 演習（国際社会学）1	2	春	蘭　　信三	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57623	ICP455-21j00	(重) 演習（国際社会学）2	2	秋	蘭　　信三	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57624	ICP456-21j00	(重) 演習（グローバル市民社会論）1	2	春	稲　葉　奈々子	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57625	ICP457-21j00	(重) 演習（グローバル市民社会論）2	2	秋	稲　葉　奈々子	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57626	ICP458-21j00	(重) 演習（国際協力論）1	2	春	田　中　雅　子	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57627	ICP459-21j00	(重) 演習（国際協力論）2	2	秋	田　中　雅　子	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57628	ICP460-21j00	(重) 演習（国際教育開発論）1	2	春	丸　山　英　樹	3・4		(他)総合グローバル学科
	BGS57629	ICP461-21j00	(重) 演習（国際教育開発論）2	2	秋	丸　山　英　樹	3・4		(他)総合グローバル学科

注1　ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目

【卒業論文・卒業研究・専門論文】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690918	GRP407-50m00	卒業論文・卒業研究	6	春	演習科目担当教員	4		
	690918	GRP407-50m00	卒業論文・卒業研究	6	秋	演習科目担当教員	4		

7 外国語学部

13年次生以前

14年次生以降はp.347～

◎教育研究上の目的，人材養成の目的，カリキュラム・ポリシーおよびディプロマポリシーは，p.347 を参照のこと。

外国語学部説明（学生は自分が所属する学科のページと必ず合わせて読むこと）

学科科目の構成について

外国語学部の学科科目は，以下の部分で構成される。

- 外国語学部基礎科目：外国研究に必要なディシプリン（専門学問領域）の基礎知識の習得を目的とする学部共通の科目群からなり，原則として1，2年次に修得すること。いずれも選択科目である。開講科目についてはp.465参照のこと。
- 必修科目：卒業要件を満たすために学生が必ず履修しなければならない指定科目。
- 選択科目：卒業要件に応じて特定の科目群から学生が自由に選択できる科目。

なお，「卒業に要する科目」の「学科科目」には，専門分野科目のほかに学科選択科目，他学部他学科科目，課程科目等で充当することもできる。学科によって充当できる内容が異なるので該当ページを参照すること。また，**専門分野科目については，各自が選択した専門分野以外の専門分野科目も履修することができる。**

専門分野について

(1) 外国語学部各学科の学生は，下記の表に記載された各学科ごとに指定されている専門分野のうちから1つを2年次春学期末に選択し，外国語学部事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。

所属学科	各学科が指定する専門分野				
英語学科	英語研究	アメリカ研究 英国・英語圏研究 ヨーロッパ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
ドイツ語学科	ドイツ語研究	ドイツ語圏研究 ヨーロッパ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
フランス語学科	フランス語研究	フランス語圏研究 ヨーロッパ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
イスパニア語学科	イスパニア語研究	イスパニア語圏研究 ヨーロッパ研究 ラテンアメリカ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
ロシア語学科	ロシア語研究	ロシア・ユーラシア研究 ヨーロッパ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
ポルトガル語学科	ポルトガル語研究	ポルトガル語圏研究 ヨーロッパ研究 ラテンアメリカ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究

(2) 専門分野の届出

届出：外国語学部の学生は，2年次春学期終了時に，所属学科が指定する専門分野のうちのいずれか1つを選択し，所定の用紙によって外国語学部事務室に届け出なければならない。届出要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

変更：届け出た専門分野は，2年次秋学期以降，卒業直前の学期を除き，変更することができる。ただし，変更によって各専門分野の所定の科目・単位を履修できない場合があるから，変更は慎重に行なうこと。

(3) 専門分野の履修証明

取得：4年の修業年限を満たし，所属学科が定める「卒業に要する科目，単位数」を修得し，かつ履修した専門分野が定める所定の単位を修得した学生は，4年次の12月に本人が申請することにより，履修した専門分野の履修証明の交付を受け，また翌年3月以降，履修証明を取得した者は，本人の申請により，成績証明書にその旨を記載することができる(申請から発行まで数日を要する)。自学科の卒業単位として認められる科目が，専門分野の科目リストに入っていれば，卒業単位としても，履修証明取得のための単位としてもカウントされる。**履修証明の交付を受けようとする学生は，「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」を同一の専門分野の科目として登録しなければならない。なお，専門分野の「履修証明」の取得は，卒業要件ではない。**

申請：履修証明の申請は，成績証明書を添付のうえ，卒業論文または卒業研究の指導教員の所属する学科，または言語学研究，国際関係研究，アジア文化研究に提出する。申請の時期・申請要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて伝達する。

外国語学部開講科目における科目記号について

外国語学部で開講される科目で使用している記号は，原則として，以下の定義による。ただし学科，専門分野によっては例外的な記載があるので，各学科の該当ページを参照すること。

・ ローマ数字のⅠ，Ⅱ…	科目段階区分：各学科の専攻外国語，卒業論文のようにⅠの科目を履修できなければⅡの科目を履修できない科目。
・ アルファベットの大文字A，B…	科目の内容区分：同じ名称の科目だが講義内容が異なる科目。
・ アラビア（算用）数字の1，2	春学期，秋学期に区分される科目。
・ アルファベットの小文字a，b…	科目のクラス区分：同じ科目のなかでのクラス分け。
・ （他）	他学科開講科目
・ （隔）	隔年開講
・ （重）	重複履修可能科目（2回以上履修した場合，いずれも卒業に必要な単位として認められる。）

※備考欄に旧「○○○」と記載された科目は，科目名および上記の科目記号を変更したものである。
これらの科目は新科目と同一科目とみなすので，既に旧科目名で修得した科目は新科目名で履修しても，
卒業に必要な単位として認められない。
なお，授業タイトルが英語で表記されている科目は，原則としてすべて英語で行われる。日本語タイトルの科目であっても，外国語で進められる授業もある。詳細はすべてシラバス（講義概要）を参照すること。

留学，編入学に伴う科目および単位認定について

留学した学生は帰国後，また編入した学生は編入後すみやかに，学事センターの所定用紙にて申請のうえ，単位認定を受けなければならない。認定を受けた科目を専門分野科目に充当したい場合は，外国語学部事務室に備え付けの用紙により，申請しなければならない。履修証明の申請の際は，その用紙と手続き完了後の単位認定願コピーを添付すること。

卒業論文・卒業研究について

(1) 卒業論文と卒業研究の違い

卒業論文は，論文形式の研究成果で，表紙，目次，本文，注記，文献目録からなっていなければならない。指導は主査1人，または主査と主査の指名する副査の2人による。

卒業研究は，論文形式以外の研究成果で，形式においては卒業論文とは異なるが，内容と完成に要する知的努力においては卒業論文と同等とみなせるものでなければならない。卒業研究のテーマになり得るかどうかについては，登録した専門分野の演習担当教員と相談すること。卒業研究の提出物は，研究成果物とその成果物に対する解説・解題資料等の文書化されたもの（8,000字程度）からなる。指導は主査と副査の2人による。

(2) 履修登録

① 卒業論文または卒業研究を提出しようとする学生は，卒業予定年次に「卒業論文・卒業研究Ⅰ」(3単位)「同Ⅱ」(3単位）を履修しなければならない。したがって，3年次生の登録は認められない。

「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」を履修する学生は，届け出た専門分野においてそれを履修しなければならない。専門分野の履修証明を取得するためには，「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」は必修であり，同一の専門分野であること。(以下Ⅰ，Ⅱと表記)

原則として，4年次の春学期にⅠを，秋学期にⅡを登録し，この2つの科目を，各々1科目ずつ2つの学期にまたがって，セットで履修すること。春学期に在学しているにもかかわらず，Ⅰを履修していない者は，秋学期でのⅠとⅡの同時履修は認められない。

ただし，以下の場合については同時履修を認めることがあるので，外国語学部事務室に申し出ること。その場合，指導教員の許可をもらい，秋学期履修登録期間最終日までに外国語学部事務室に「卒業論文・卒業研究Ⅰ及びⅡの同時履修願」を提出する。同時履修を希望するにあたっては，十分な学習時間を取ることが前提である。

・留学，休学の理由で秋学期から戻った学生が卒業論文・卒業研究を提出し，当該学期末での卒業を希望する場合
・留学，休学の理由で春学期から戻った学生が卒業論文・卒業研究を提出し，その年の9月の卒業を希望する場合。

また，Ⅰを登録してから，留学，休学により，次学期よりあとにⅡを登録する場合は，別途指導教員の許可をもらうこと。

Ⅰはその後，Ⅱの履修を中止した場合，もしくは卒業論文（卒業研究）を提出しなかった場合も単位として記録されるので，十分注意して履修すること。

② 「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」を履修する学生は，卒業年次にLoyolaにて，指導教員の所属する学科または言語学研究，国際関係研究，アジア文化研究の各専門分野の登録番号で履修登録しなければならない。ただし，言語学研究の学生は，指導教員の所属にかかわらず，言語学研究の登録番号にて履修登録する。

③ 「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」を履修する学生は，Loyolaでの履修登録とは別に，「卒業論文・卒業研究作成届」を所属学科（「ヨーロッパ研究」「ラテンアメリカ研究」を含む）事務室に提出すること。ただし「言語学研究」の場合，言語学副専攻事務担当者（2号館8F外国語学部事務室内），「国際関係研究」「アジア文化研究」の場合は，それぞれの事務担当者（2号館6F総合グローバル学部事務室内）に，4月27日（金）までに提出する必要がある。

④ 「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の評価には，P（合格）・X（不合格）を使用する。

＊4年次生以上で9月卒業を希望し，卒業論文・卒業研究を作成したいケースについては，手続詳細を履修登録時にLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

(3) 提出

卒業論文・卒業研究の提出要領は下記のとおりである。

- 期間/時間：Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
- 場所：Loyola学事センター（教務）掲示板に掲示します。
- 執筆要領等：指導を受ける担当教員が所属する学科・専門分野のページを参照すること。なお，卒業研究の研究成果を紙以外の媒体で提出する場合は，上書きできないようにプロテクトした状態のもの（例：CD-ROMもしくはDVD等）を媒体としたうえで，文書化した解説資料と媒体を封筒等に入れ，提出票（学事センター（教務）にて配付）を封筒等の表面に貼付して提出すること。

卒業

外国語学部の学生は，4年の修業年限を満たし，所属学科が定める「卒業に要する科目，単位数」を修得すると，学位「学士（外国研究）」が授与され，外国語学部を卒業することができる。

ナンバリングについて

ナンバリングについては，履修要覧（共通編）p.26～29を参照すること。

外国語学部の分野コード一覧

分野コード	分野名	分野コード	分野名
AAF	地域研究（アフリカ）	IRS	国際関係論
AEU	地域研究（ヨーロッパ）	LGC	言語聴覚障害学
ALA	地域研究（ラテンアメリカ）	LGE	言語学（英語教授法）
ANA	地域研究（北米）	LGF	言語学（フランス語）
ARE	地域研究（ロシア・ユーラシア）	LGG	言語学（ドイツ語）
ARS	地域研究	LGH	言語学（イスパニア語）
ART	美術史	LGJ	言語学（日本語教授法）
ASA	地域研究（アジア）	LGP	言語学（ポルトガル語）
CMF	複合領域	LGR	言語学（ロシア語）
ELT	英文学	LIT	文学
ENG	英語	LNG	言語学
FRN	フランス語	PHL	哲学
GMN	ドイツ語	POR	（ブラジル）ポルトガル語
GRP	卒業論文	RUS	ロシア語
GST	グローバル・スタディーズ	SAC	留学
HSP	イスパニア語	SOC	社会学
HST	歴史	TCP	教職科目
ICP	国際協力論		

外国語学部基礎科目・・・8単位

※以下の表に掲載されている外国語学部基礎科目については，Loyolaの時間割「全学共通科目」，「外国語学部基礎科目」を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	690122	HST201-50j00	グローバル・ヒストリー入門	2	秋	コーディネータ 飯島 真里子	1・2		輪講，［100名］,注1,旧「歴史学研究入門」
	690101	IRS201-50j00	国際関係論入門	2	春	＊新川 匠郎	1〜4		注2
	690104	ICP101-50j00	市民が関わる国際協力	2	秋	コーディネータ 幡谷 則子	1・2		輪講，注2
	690102	GST201-50j00	グローバルスタディーズ入門	2	秋	＊小田 昌教	1〜4		注2
	099349	HUM103-02j00	(隔) 諸宗教における自然と人間	2	休講		1・2		全学共通科目
	002171	LNG101-02j00	言語と人間Ⅰ	2	春	コーディネータ 高橋 亮介	1・2		全学共通科目，輪講，［250名］
	002172	LNG102-02j00	言語と人間Ⅱ	2	秋	コーディネータ 高橋 亮介	1・2		全学共通科目，輪講，［250名］
	099149	CMF101-02j00	メディア・対話・レトリックⅠ	2	春	コーディネータ 浅見 昇吾	1・2		全学共通科目，輪講，［300名］
	099150	CMF102-02j00	メディア・対話・レトリックⅡ	2	秋	コーディネータ 浅見 昇吾	1・2		全学共通科目，輪講，［300名］
	099151	CMF201-02j00	メディア・対話・レトリックⅢ	2	春	コーディネータ 浅見 昇吾	1・2		全学共通科目，輪講，［50名］，演習
	011001	ART101-02j00	西洋美術史Ⅰ	2	春	＊阿部 真弓	1・2		全学共通科目，［200名］
	011003	ART201-02j00	西洋美術史Ⅱ	2	秋	＊阿部 真弓	1・2		全学共通科目，［200名］
	099167	HST105-02j00	東南アジア史入門Ⅰ	2	春	根本 敬	1・2		全学共通科目，［120名］
	010816	HST101-02j00	東南アジア史入門Ⅱ	2	休講		1・2		全学共通科目
	099451	ASA102-02j00	東南アジア研究入門	2	春	＊桐ヶ谷 賢一	1・2		全学共通科目，［150名］旧「東南アジア研究入門Ⅰ」
	010828	ASA101-02j00	南アジア研究入門	2	休講		1・2		全学共通科目
	010829	AAF101-02j00	アフリカ研究入門	2	春	眞城 百華	1・2		全学共通科目，［200名］
	099449	AME101-02j00	中東イスラーム研究入門Ⅰ	2	休講		1・2		全学共通科目，旧「中東研究入門」
	099450	AME102-02j00	中東イスラーム研究入門Ⅱ	2	秋	澤江 史子	1・2		全学共通科目，［200名］
	099086	HST102-02j00	歴史学Ⅰ（日本史）	2	春	西岡 芳文	1・2		全学共通科目，［200名］
	099087	HST103-02j00	歴史学Ⅱ（東洋史）	2	休講		1・2		全学共通科目
	099088	HST104-02j00	歴史学Ⅲ（西洋史）	2	秋	中川 亜希	1・2		全学共通科目，［200名］
	030601	ECN101-02j00	経済学	2	春	青木 研	1・2		全学共通科目，［250名］
	030601	ECN101-02j00	経済学	2	秋	蓬田 守弘	1・2		全学共通科目，［250名］
	099107	SOC101-02j00	社会学A	2	春	藤村 正之	1・2		全学共通科目，［200名］
	099194	SOC103-02j00	社会学B	2	秋	玉置 佑介	1・2		全学共通科目，［250名］
	099189	SOC102-02j00	社会学	2	秋	＊金崎 一郎	1・2		全学共通科目，［350名］
	047003	ANT101-02j00	文化人類学Ⅰa	2	春	＊綾部 真雄	1・2		全学共通科目，［250名］
	047004	ANT102-02j00	文化人類学Ⅰb	2	秋	＊綾部 真雄	1・2		全学共通科目，［250名］
	047003	ANT101-02j00	文化人類学Ⅰa	2	春	＊大川 真由子	1・2		全学共通科目，［250名］
	047004	ANT102-02j00	文化人類学Ⅰb	2	秋	＊大川 真由子	1・2		全学共通科目，［250名］

注１：外国語学部生，総合グローバル学部生，史学科生のみ履修可。
注２：外国語学部生のみ履修可。

英語学科

〔教育研究上の目的〕

卓越した英語運用能力を養い，地域研究，言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（言語学，人文・社会科学，英語圏に関する基礎知識）を修得すること。

〔人材養成の目的〕

英語の高度な運用能力を基礎として，グローバル化する社会に貢献しうる人物，並びに地域研究，言語研究等の専門家を養成すること。

◎カリキュラム・ポリシーおよびディプロマポリシーは，本学ホームページ，HOME＞学部・大学院＞学部・学科における教育研究上の目的及び人材養成の目的を参照のこと。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

11～13年次生

〈全学共通科目〉
必　　修　10単位　｛体　　育　2単位
　　外国語科目　8単位｝

選択必修　4単位　［キリスト教人間学］
選　　択　16単位

〈学科科目〉
外国語学部基礎科目＊　8単位
専　攻　科　目　86単位　｛必修　16単位
　　選択　70単位｝

合　　計　124単位

＊　外国語学部基礎科目についてはp.465参照。

2. 標準配当表

13年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語・日本語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	基礎科目 外国語学部	選択（8単位）				8				
	専攻科目（86単位）	必修（16単位）	ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭ･ｽｷﾙｽﾞ101（注1） ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭ･ｽｷﾙｽﾞ102（注2） 英作文101（注3） 英作文102（注4） 英米文化入門101（注5） 英米文化入門102（注6）	2 2 1 1 2 2	ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭ･ｽｷﾙｽﾞ201（注8） ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭ･ｽｷﾙｽﾞ202（注9） 英作文201（注10） 英作文202（注11）	2 2 1 1				
		選択（70単位）			［2年次英文講読］から4単位履修すること	4	［3・4年次選択科目］から16単位以上履修すること（注7）	16		
			［1・2年次選択科目］から8単位以上履修すること（注7）			8				
			選択科目は以下の①～⑦から履修すること。 ①1・2年次選択科目 ②3・4年次選択科目 ③専門分野科目（全学共通科目を除く） ④課程科目（実習を除く） ⑤他学部・他学科の科目 ⑥学科科目としての外国語（英語・英語選択科目を除く）。ただし，⑥は全学共通科目として選択したものとは異なる1言語を4単位までとする。 ⑦SAIMSプログラム科目（上限4単位）。詳細は，履修要覧（共通編）p.162を参照のこと。						42

（注1）未履修者は，「ENGLISH SKILLS A-1」を履修すること。
（注2）未履修者は，「ENGLISH SKILLS A-2」を履修すること。
（注3）未履修者は，「ENGLISH COMPOSITION A-1」を履修すること。
（注4）未履修者は，「ENGLISH COMPOSITION A-2」を履修すること。
（注5）未履修者は，「CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 1」を履修すること。
（注6）未履修者は，「CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 2」を履修すること。
（注7）履修上の注意および開講科目担当表（pp.473～476）を参照のこと。
（注8）未履修者は，「ENGLISH SKILLS B-1」を履修すること。
（注9）未履修者は，「ENGLISH SKILLS B-2」を履修すること。
（注10）未履修者は，「ENGLISH COMPOSITION B-1」を履修すること。
（注11）未履修者は，「ENGLISH COMPOSITION B-2」を履修すること。

11・12年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語・日本語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	基礎科目 外国語学部	選択（8単位）				8				
	専攻科目（86単位）	必修（16単位）	イングリッシュ・スキルズ101（注1） イングリッシュ・スキルズ102（注2） 英作文101（注3） 英作文102（注4） 英米文化入門101（注5） 英米文化入門102（注6）	2 2 1 1 2 2	イングリッシュ・スキルズ201（注8） イングリッシュ・スキルズ202（注9） 英作文201（注10） 英作文202（注11）	2 2 1 1				
		選択（70単位）			［2年次英文講読］から4単位履修すること	4	［3・4年次英語科目］から8単位履修すること			8
			［1・2年次選択科目］から8単位以上履修すること（注7）			8	［3・4年次選択科目］から8単位以上履修すること（注7）			8
			選択科目は以下の①～⑦から履修すること。 ①1・2年次選択科目 ②3・4年次選択科目 ③専門分野科目（全学共通科目を除く） ④課程科目（実習を除く） ⑤他学部・他学科の科目 ⑥学科科目としての外国語（英語・英語選択科目を除く）。ただし，⑥は全学共通科目として選択したものとは異なる1言語を4単位までとする。 ⑦SAIMSプログラム科目（上限4単位）。詳細は，履修要覧（共通編）p.162を参照のこと。						42

（注 1）未履修者は，「ENGLISH SKILLS A-1」を履修すること。
（注 2）未履修者は，「ENGLISH SKILLS A-2」を履修すること。
（注 3）未履修者は，「ENGLISH COMPOSITION A-1」を履修すること。
（注 4）未履修者は，「ENGLISH COMPOSITION A-2」を履修すること。
（注 5）未履修者は，「CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 1」を履修すること。
（注 6）未履修者は，「CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 2」を履修すること。
（注 7）履修上の注意および開講科目担当表（pp.475～476）を参照のこと。
（注 8）未履修者は，「ENGLISH SKILLS B-1」を履修すること。
（注 9）未履修者は，「ENGLISH SKILLS B-2」を履修すること。
（注 10）未履修者は，「ENGLISH COMPOSITION B-1」を履修すること。
（注 11）未履修者は，「ENGLISH COMPOSITION B-2」を履修すること。

3. 履修上の注意

＊ 外国語学部の説明pp.462～465と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。
＊ 学則40条にもとづき，連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は退学となる。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.462および外国語学部基礎科目担当表p.465を参照すること。

② 学科「必修科目」について

1年次，2年次履修の2種類から成る。
1・2年次必修科目は，英語を読み，書き，聴く，話す基礎力をつけることを目的とするため，すべてグループ指定である。

③ 学科「選択科目」について

(1) 1・2年次選択科目
各専門分野の入門的な科目で，開講科目担当表に記載された科目から指定単位数（8単位）以上を履修する。
(2) 2年次英文講読
開講科目担当表に記載された科目から必要な単位数（4単位）を満たすよう履修する。
(3) 3・4年次英語科目（**12年次生以前対象**）
英語の更に進んだ運用能力をつけることを目的とする科目群である。開講科目担当表に記載された科目から必要な単位数（8単位）を満たすよう履修する。
(4) 3・4年次選択科目
各専門分野の英語で講義が行われる科目で，開講担当表に記載された科目から指定単位数（**12年次生以前は8単位，13年次生は16単位**）以上を履修する。
(5) 専門分野科目（全学共通科目を除く）
(6) 課程科目（実習を除く）
(7) 他学部・他学科の科目
科目の履修要覧やシラバスを参照したうえで，他学科生の履修可否について担当教員の確認を必要とする。
(8) 学科科目としての外国語（**11年次生～13年次生対象**）
11年次生～13年次生は，全学共通科目としての外国語科目で選択したものとは異なる1言語（英語及び英語選択科目以外）を4単位まで「学科科目としての外国語」として「選択科目（42単位）」に充当する。
(9) SAIMSの科目（上限4単位）

④ 専門分野について

(1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。専門分野の届出についてはp.462を参照のこと。

Ⅰ. 英語研究
Ⅱ. アメリカ研究
Ⅲ. 英国・英語圏研究
Ⅳ. ヨーロッパ研究
Ⅴ. 言語学研究
Ⅵ. 国際関係研究
Ⅶ. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野（「英語研究」「アメリカ研究」「英国・英語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目，演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目は，それぞれのページに記載されている。

⑤ 履修にあたっての注意

(1) 同じ名称の科目は2度目を履修しても卒業に必要な単位としては認められない。ただし開講科目担当表の（重）の科目は例外とする。

(2) **学科科目のうち［1・2年次英語必修科目］（16単位），［2年次英文講読］（4単位）および［3・4年次英語科目（※12年次生以前対象）］（8単位）は，いずれも定められた単位を超えて履修しても選択科目として卒業単位に充当することはできない。また，これらの単位の超過分は，3・4年次選択科目，専門分野科目にも充当することはできない。**

(3) 1・2年次選択科目および3・4年次選択科目を必要以上に履修した場合は，すべて「選択科目（42単位)」に充当する。

(4) 他学部・他学科の「学科科目」を履修する場合は，その科目を担当する教員の許可を必要とする。

１．国際教養学部の科目履修の場合には，学事センターの指示に従い，所定の手続きをふむこと。

２．言語教育研究センターの英語及び英語選択科目を履修しても，卒業に必要な単位としては，認められない。

(5) 必修科目の科目名が2014年度より変更したため，以下の点に注意すること。

1. 「イングリッシュ・スキルズ101」未履修者は，「ENGLISH SKILLS A-1」を履修すること。
2. 「イングリッシュ・スキルズ102」未履修者は，「ENGLISH SKILLS A-2」を履修すること。
3. 「英米文化入門101」未履修者は，「CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 1」を履修すること。
4. 「英米文化入門102」未履修者は，「CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 2」を履修すること。
5. 「英作文101」未履修者は，「ENGLISH COMPOSITION A-1」を履修すること。
6. 「英作文102」未履修者は，「ENGLISH COMPOSITION A-2」を履修すること。
7. 「イングリッシュ・スキルズ201」未履修者は，「ENGLISH SKILLS B-1」を履修すること。
8. 「イングリッシュ・スキルズ 202」未履修者は，「ENGLISH SKILLS B-2」を履修すること。
9. 「英作文 201」未履修者は，「ENGLISH COMPOSITION B-1」を履修すること。
10. 「英作文 202」未履修者は，「ENGLISH COMPOSITION B-2」を履修すること。

(6) 「開講科目担当表」において，備考欄の「(コ)」は，その科目が研究コース科目であることを示す。研究コース科目の履修登録については以下の通り行うこと。この記号のない科目の履修登録については，「英語学科」の時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。（研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある）
2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については，外国語学部の説明pp.463～464を読むこと。
卒業論文の装丁は，A4判・横書き（パソコン使用が望ましい)，黒表紙で左綴じにすること。

⑦ 最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することはできない。

（注）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

【2011-2013年次生】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	［1・2 年次英語必修科目］※英語学科生のみ履修可								
	520011	ENG101-51e00	ENGLISH SKILLS A-1	2	春	出　口　真紀子	1	○	Aグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ101」
						MORRELL Audrey			Bグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ101」
						未　　定			Cグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ101」
						坂　本　光　代			Dグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ101」
						OKIMOTO Kenneth			Eグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ101」
						MORRELL Audrey			Fグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ101」
						飯　島　真里子			Gグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ101」
						OKIMOTO Kenneth			Hグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ101」
	520021	ENG102-51e00	ENGLISH SKILLS A-2	2	秋	出　口　真紀子	1	○	Aグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ102」
						MORRELL Audrey			Bグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ102」
						未　　定			Cグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ102」
						坂　本　光　代			Dグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ102」
						OKIMOTO Kenneth			Eグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ102」
						MORRELL Audrey			Fグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ102」
						飯　島　真里子			Gグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ102」
						OKIMOTO Kenneth			Hグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ102」
	520111	ENG103-51e00	CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 1	2	春	WILLIAMS Laurence	1	○	ABグループ, 旧「英米文化入門101」
						MACINTYRE Robert			CDグループ, 旧「英米文化入門101」
						ISHERWOOD Christopher			EFグループ, 旧「英米文化入門101」
						KAUFMAN Marc			GHグループ, 旧「英米文化入門101」
	520121	ENG104-51e00	CULTURES OF THE ENGLISH-SPEAKING WORLD 2	2	秋	WILLIAMS Laurence	1	○	ABグループ, 旧「英米文化入門102」
						MACINTYRE Robert			CDグループ, 旧「英米文化入門102」
						ISHERWOOD Christopher			EFグループ, 旧「英米文化入門102」
						KAUFMAN Marc			GHグループ, 旧「英米文化入門102」
	504011	ENG111-51e00	ENGLISH COMPOSITION A-1	1	春	MORRELL Audrey	1	○	Aグループ, 旧「英作文101」
						KAUFMAN Marc			Bグループ, 旧「英作文101」
						FURUKAWA Gavin			Cグループ, 旧「英作文101」
						FURUKAWA Gavin			Dグループ, 旧「英作文101」
						未　　定			Eグループ, 旧「英作文101」
						未　　定			Fグループ, 旧「英作文101」
						MORRELL Audrey			Gグループ, 旧「英作文101」
						ISHERWOOD Christopher			Hグループ, 旧「英作文101」
	504012	ENG112-51e00	ENGLISH COMPOSITION A-2	1	秋	MORRELL Audrey	1	○	Aグループ, 旧「英作文102」
						KAUFMAN Marc			Bグループ, 旧「英作文102」
						FURUKAWA Gavin			Cグループ, 旧「英作文102」
						FURUKAWA Gavin			Dグループ, 旧「英作文102」
						廣　田　秀　考			Eグループ, 旧「英作文102」
						廣　田　秀　考			Fグループ, 旧「英作文102」
						MORRELL Audrey			Gグループ, 旧「英作文102」
						ISHERWOOD Christopher			Hグループ, 旧「英作文102」

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	520211	ENG201-51e00	ENGLISH SKILLS B-1	2	春	ISHERWOOD Christopher	2	○	Aグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ201」
						WILLIAMS Laurence			Bグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ201」
						WIILIAMS John			Cグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ201」
						未　　定			Dグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ201」
						小　川　公　代			Eグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ201」
						FURUKAWA Gavin			Fグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ201」
						未　　定			Gグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ201」
						大　塚　祐　子			Hグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ201」
	520221	ENG202-51e00	ENGLISH SKILLS B-2	2	秋	ISHERWOOD Christopher	2	○	Aグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ202」
						WILLIAMS Laurence			Bグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ202」
						WIILIAMS John			Cグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ202」
						未　　定			Dグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ202」
						小　川　公　代			Eグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ202」
						FURUKAWA Gavin			Fグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ202」
						廣　田　秀　考			Gグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ202」
						大　塚　祐　子			Hグループ, 旧「イングリッシュ・スキルズ202」
	504021	ENG211-51e00	ENGLISH COMPOSITION B-1	1	春	MACINTYRE Robert	2	○	Aグループ, 旧「英作文201」
						MACINTYRE Robert			Bグループ, 旧「英作文201」
						未　　定			Cグループ, 旧「英作文201」
						小　塩　和　人			Dグループ, 旧「英作文201」
						ISHERWOOD Christopher			Eグループ, 旧「英作文201」
						大　塚　祐　子			Fグループ, 旧「英作文201」
						北　原　真　冬			Gグループ, 旧「英作文201」
						北　原　真　冬			Hグループ, 旧「英作文201」
	504031	ENG212-51e00	ENGLISH COMPOSITION B-2	1	秋	MACINTYRE Robert	2	○	Aグループ, 旧「英作文202」
						MACINTYRE Robert			Bグループ, 旧「英作文202」
						未　　定			Cグループ, 旧「英作文202」
						小　塩　和　人			Dグループ, 旧「英作文202」
						ISHERWOOD Christopher			Eグループ, 旧「英作文202」
						大　塚　祐　子			Fグループ, 旧「英作文202」
						北　原　真　冬			Gグループ, 旧「英作文202」
						北　原　真　冬			Hグループ, 旧「英作文202」

学科科目〔専攻科目（選択科目）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［1・2 年次選択科目］								
	501264	ANA201-50j00	北米地域研究入門A-1	2	春	コーディネータ 飯　島　真里子	1・2		輪講，注6，(コ)
	690112	ANA204-50j00	北米地域研究入門A-2	2	春	＊庭　山　雄　吉	1・2		[60名]，注6，(コ)
	501265	ANA202-50j00	北米地域研究入門B-1	2	春	小　塩　和　人	1・2		旧「アメリカ研究入門B」，旧「アメリカ研究入門B-I」，(コ)
	501266	ANA203-50j00	北米地域研究入門B-2	2	秋	小　塩　和　人	1・2		旧「アメリカ研究入門B」，旧「アメリカ研究入門B-II」，(コ)
	501267	ELT176-51j00	シェイクスピア入門	4	春	東　郷　公　徳	1・2		[200名],旧「英国研究入門」
	501268	LNG201-50e00	INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2	春	吉　田　研　作	1・2	○	[200名],旧「言語習得入門」，(コ)
	501269	LNG196-51e00	INTRODUCTION TO PSYCHOLINGUISTICS	2	秋	吉　田　研　作	1・2	○	[200名],旧「心理言語学入門」

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	501270	LNG202-50e00	INTRODUCTION TO THE STUDY OF LANGUAGE 1	2	春	和泉伸一	1・2	○	旧「英語学入門1」,(コ)
	501271	LNG203-50e00	INTRODUCTION TO THE STUDY OF LANGUAGE 2	2	秋	和泉伸一	1・2	○	旧「英語学入門2」,(コ)
	503804	LNG310-50j00	英語音声学	2	春	北原真冬	2		[80名],(コ)
	［2 年次英文講読］								
	521257	ANA157-51e00	AMERICAN STUDIES 1	2	休講	石井紀子	2	○	注4, 旧「英文講読 (アメリカ研究) I」
	521258	ANA158-51e00	AMERICAN STUDIES 2	2	休講	石井紀子	2	○	注4, 旧「英文講読 (アメリカ研究) II」
	521275	ANA175-51e00	MIGRATION STUDIES	2	秋	飯島真里子	2	○	注4, 旧「Asia-Pacific Studies 1」,「英文講読 (社会史) I」
	521274	ELT141-51e00	THEORETICAL PERSPECTIVES ON LITERATURE	2	春	小川公代	2	○	[80名], 注4, 旧「英文講読 (英国文化思想研究 I)」, 旧「Theoretical Perspectives on Literature 1」
	521280	ELT151-51j00	英文学講読 1	2	春	東郷公徳	2		[60名], 注4, 旧「英文学講読 (4単位)」
	521281	ELT152-51j00	英文学講読 2	2	秋	東郷公徳	2		[60名], 注4, 旧「英文学講読 (4単位)」
	521278	LNG177-51e00	THE SOUNDS AND VARIETIES OF LANGUAGES 1	2	休講	北原真冬	2	○	注4, 旧「ENGLISH LINGUISTICS 1」
	521279	LNG178-51e00	THE SOUNDS AND VARIETIES OF LANGUAGES 2	2	秋	北原真冬	2	○	[80名], 注４,旧「ENGLISH LINGUISTICS 2」
	522903	LNG123-51e00	TOPICS IN LINGUISTICS A	2	秋	大塚祐子	2	○	[60名], 注4,旧「TOPICS IN LINGUISTICS」1
	522904	LNG124-51e00	TOPICS IN LINGUISTICS B	2	休講	大塚祐子	2	○	注4, 旧「TOPICS IN LINGUISTICS」2
	［3・4 年次英語科目］※13 年次生は,［3･4 年次選択科目］に算入される。								
	523101	ENG305-51e00	ENGLISH CONVERSATION 1A	1	1Q	FURUKAWA Gavin	3・4	○	旧「ENGLISH CONVERSATION A(2単位)」
	523102	ENG312-51e00	ENGLISH CONVERSATION 1B	1	2Q	FURUKAWA Gavin	3・4	○	旧「ENGLISH CONVERSATION A(2単位)」
	523103	ENG306-51e00	ENGLISH CONVERSATION 2A	1	3Q	FURUKAWA Gavin	3・4	○	旧「ENGLISH CONVERSATION B(2単位)」
	523104	ENG313-51e00	ENGLISH CONVERSATION 2B	1	4Q	FURUKAWA Gavin	3・4	○	旧「ENGLISH CONVERSATION B(2単位)」
	501248	ENG308-51e00	PRESENTATION SKILLS 1	2	春	KAUFMAN Marc	3・4	○	[50名], 旧「Presentation Skills」
	501249	ENG309-51e00	PRESENTATION SKILLS 2	2	秋	廣田秀考	3・4	○	[30名], 旧「Presentation Skills」
	501258	ENG307-51e00	INTRODUCTION TO TRANSLATION	4	秋	＊田辺希久子	3・4	○	
	501245	ENG310-51e00	ACADEMIC WRITING 1	2	春	KAUFMAN Marc	3・4	○	[20名], 旧「Academic Writing I」
	501246	ENG311-51e00	ACADEMIC WRITING 2	2	秋	KAUFMAN Marc	3・4	○	[20名], 旧「Academic Writing II」
	501092	ENG392-51e00	CREATIVE WRITING 1	2	春	KAUFMAN Marc	3・4	○	[30名]
	501093	ENG393-51e00	CREATIVE WRITING 2	2	秋	KAUFMAN Marc	3・4	○	[30名]
	501250	ENG314-51e00	JAPANESE-ENGLISH TRANSLATION 1	2	春	WILLIAMS John	3・4	○	[40名], 旧「和文英訳」, 旧「和文英訳1」
	501251	ENG315-51e00	JAPANESE-ENGLISH TRANSLATION 2	2	秋	WILLIAMS John	3・4	○	[40名], 旧「和文英訳」, 旧「和文英訳2」

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	523001	ENG316-51e00	READING SKILLS A	2	春	小 塩 和 人	3・4	○	[30名], 旧「リーディング・スキルズ1」,「READING SKILLS 1」
	523002	ENG317-51e00	READING SKILLS B	2	秋	小 塩 和 人	3・4	○	[30名], 旧「リーディング・スキルズ2」,「READING SKILLS 2」
	523003	ENG326-51e00	READING SKILLS C	2	春	小 川 公 代	3・4	○	[70名]
	523004	ENG327-51e00	READING SKILLS D	2	秋	小 川 公 代	3・4	○	[70名]
	501106	ENG318-51e00	DISCUSSION AND DEBATE 1	2	春	WILLIAMS Laurence	3・4	○	[30名]
	501107	ENG319-51e00	DISCUSSION AND DEBATE 2	2	秋	WILLIAMS Laurence	3・4	○	[30名]
	501256	ENG320-51e00	BUSINESS COMMUNICATION 1	2	春	MACINTYRE Robert	3・4	○	[30名], 注4, 旧「ビジネス・コミュニケーション 1」
	501257	ENG321-51e00	BUSINESS COMMUNICATION 2	2	秋	FURUKAWA Gavin	3・4	○	[30名], 旧「ビジネス・コミュニケーション 2」
	501254	ENG322-51e00	DISCUSSION ON CONTEMPORARY ISSUES 1	2	春	MACINTYRE Robert	3・4	○	[30名], 注4, 旧「時事問題ディスカッション」,「時事問題ディスカッション 1」
	501255	ENG323-51e00	DISCUSSION ON CONTEMPORARY ISSUES 2	2	秋	MACINTYRE Robert	3・4	○	[30名], 注4, 旧「時事問題ディスカッション 2」
	522800	ENG300-51e00	GLOBAL PERSPECTIVES	2	秋	KAUFMAN Marc	3・4	○	[40名]
	501350	ENG324-51e00	VOCABULARY FOR ACADEMIC PURPOSES 1	2	休講		3・4	○	
	501351	ENG325-51e00	VOCABULARY FOR ACADEMIC PURPOSES 2	2	秋	廣 田 秀 考	3・4	○	[30名]
	099471	GST202-02e00	INTERNATIONAL POLITICS AND PEACEBUILDING 1	2	2Q	東 大 作		○	(他) グローバル教育センター, [100名]
	099472	GST203-02e00	INTERNATIONAL POLITICS AND PEACEBUILDING 2	2	4Q	東 大 作		○	(他) グローバル教育センター, [100名]
	099473	GST102-02e00	INTRODUCTION TO CONFLICTS AND HUMAN SECURITY	2	1Q	東 大 作		○	(他) グローバル教育センター, [110名]
	099473	GST102-02e00	INTRODUCTION TO CONFLICTS AND HUMAN SECURITY	2	4Q	東 大 作		○	(他) グローバル教育センター, [110名]
	099759	RES303-02e00	CATHOLIC SOCIAL THOUGHT AND THE CATHOLIC CHURCH TODAY	2	春	POLITO Michael		○	(他) グローバル教育センター, [60名], 注9
	099759	RES303-02e00	CATHOLIC SOCIAL THOUGHT AND THE CATHOLIC CHURCH TODAY	2	秋	POLITO Michael		○	(他) グローバル教育センター, [60名], 注9
	099741	GST303-02e00	MIGRATION AND CO-EXISTENCE 1: TRADE AND INEQUALITY	2	休講	伊 藤 毅		○	(他) グローバル教育センター, 注9, LAP科目
	099742	GST304-02e00	MIGRATION AND CO-EXISTENCE 2: MIGRATION AND DEVELOPMENT	2	秋	コーディネータ 浦 元 義 照		○	輪講, (他) グローバル教育センター, [100名], 注9, LAP科目
	［教職科目］								
	501259	LGE213-51j00	英語科教育法A	2	春	渡 部 良 典	2～4		旧「英語科教育法I」
	501375	LGE216-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH B	2	春	佐 藤 敬 典	2～4	○	旧「英語科教育法B」,「英語科教育法Ⅱ」
	501261	LGE214-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH C	2	春	和 泉 伸 一	2～4	○	[36名], 旧「英語科教育法III」

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	501349	LGE215-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH D	2	秋	MACINTYRE Robert	2～4	○	[40名]
	501376	LGE217-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH E	2	秋	逸見シャンタール	2～4	○	[30名], 旧「METHODS IN TEACHING ENGLISH E（4単位)」,「英語科教育法」
		［3・4 年次選択科目］							
	501318	ANA305-50e00	(隔) AMERICAN WOMEN'S HISTORY 1	2	休講	石 井 紀 子	2～4	○	注2, 旧「アメリカ女性史Ⅰ」,「アメリカ女性史1」, (コ)
	501319	ANA306-50e00	(隔) AMERICAN WOMEN'S HISTORY 2	2	休講	石 井 紀 子	2～4	○	注2, 旧「アメリカ女性史Ⅱ」,「アメリカ女性史2」, (コ)
	501354	AEU301-50e00	(隔)(重) BRITISH CULTURE AND FICTION 1	2	休講	小 川 公 代	2～4	○	旧「英国研究B」,「英国研究B－Ⅰ」,「British Society and Literature 1」, (コ)
	501355	AEU302-50e00	(隔)(重) BRITISH CULTURE AND FICTION 2	2	休講	小 川 公 代	2～4	○	旧「英国研究B」,「英国研究B－Ⅱ」,「British Society and Literature 2」, (コ)
	501340	ANA308-50e00	(隔) CULTURAL PSYCHOLOGY 1	2	休講	出 口 真紀子	2～4	○	旧「文化心理学 1」, (コ)
	501341	ANA309-50e00	(隔) CULTURAL PSYCHOLOGY 2	2	休講	出 口 真紀子	2～4	○	旧「文化心理学 2」, (コ)
	501379	PHL331-51e00	HUMANS, ANIMALS AND NATURE	2	春	MORRELL Audrey	2～4	○	[30名]
	501380	PHL332-51e00	ANIMALS AND SOCIETY	2	秋	MORRELL Audrey	2～4	○	[30名]
	501286	GST301-50e00	(隔) HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 1	2	春	飯 島 真里子	2～4	○	旧「太平洋日系移民史」,「太平洋日系移民史Ⅰ」, (コ)
	501287	GST302-50e00	(隔) HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 2	2	休講	飯 島 真里子	2～4	○	旧「太平洋日系移民史」,「太平洋日系移民史Ⅱ」, (コ)
	501294	LNG303-50e00	(重) BILINGUAL EDUCATION	4	秋	吉 田 研 作	2～4	○	旧「バイリンガル教育」, (コ)
	501295	LNG304-50e00	(重) INTERCULTURAL INTERACTION 1	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	2～4	○	旧「異文化交渉と英語Ⅰ」, (コ)
	501296	LNG305-50e00	(重)(隔) INTERCULTURAL INTERACTION 2	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	2～4	○	旧「異文化交渉と英語Ⅱ」, (コ)
	501383	ART383-51e00	(隔) FILM STUDIES	4	春	WILLIAMS John	2～4	○	[40名], 旧「FILM STUDIES 1」(2単位),「FILM STUDIES 2」(2単位)
	501360	SOC341-51e00	SOCIAL VIOLENCE 1	2	春	ISHERWOOD Christopher	2～4	○	[80名], 旧「社会暴力問題Ⅰ」
	501361	SOC342-51e00	SOCIALVIOLENCE2	2	秋	ISHERWOOD Christopher	2～4	○	[80名], 旧「社会暴力問題Ⅱ」
	690188	ANA318-50m01	(重) カナダの宗教	2	秋	＊伊 達 聖 伸	2～4		(コ)
	501272	ANA301-50e00	(重) AMERICAN THEATER AND FILM	4	秋	＊増 田 光	3・4	○	[60名], 旧「アメリカ演劇・映画論」, (コ)
	501363	ANA405-50e00	(重) SEMINAR (NORTH AMERICAN STUDIES) 1	2	春	小 塩 和 人	3・4	○	旧「演習（アメリカ研究Ⅰ)」,「Seminar (American Studies)1」,(コ)
	501364	ANA406-50e00	(重) SEMINAR (NORTH AMERICAN STUDIES) 2	2	秋	小 塩 和 人	3・4	○	旧「演習（アメリカ研究Ⅱ)」,「Seminar (American Studies)2」, (コ)
	501365	ANA407-50e00	(重) SEMINAR (NORTH AMERICAN HISTORY) 1	2	休講	石 井 紀 子	3・4	○	旧「演習（アメリカ史Ⅰ)」,「Seminar (American History) 1」, (コ)
	501366	ANA408-50e00	(重) SEMINAR (NORTH AMERICAN HISTORY) 2	2	休講	石 井 紀 子	3・4	○	旧「演習（アメリカ史Ⅱ)」,「Seminar (American History) 2」, (コ)
	501280	LNG301-50e00	(隔) MINORITY LANGUAGE EDUCATION 1	2	休講	坂 本 光 代	3・4	○	注1, 旧「マイノリティ教育Ⅰ」, (コ)
	501281	LNG302-50e00	(隔) MINORITY LANGUAGE EDUCATION 2	2	休講	坂 本 光 代	3・4	○	注1, 旧「マイノリティ教育Ⅱ」, (コ)
	ART201	ART201-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY/ VISUAL CULTURE 1	4	春	HAYASHI Michio	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	ART250	ART250-65e00	INTRODUCTION TO ART HISTORY/ VISUAL CULTURE 2	4	秋	MURAI Noriko	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7
	LIT201	LIT201-65e00	LITERARY GENRES	4	春	KONO Shion	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7
	LIT231	LIT231-65e00	INTRODUCTION TO JAPANESE LITERATURE	4	秋	YIU Angela	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7
	RPH201	RPH201-65e00	INTRODUCTION TO PHILOSOPHY	4	春	DROTT Edward	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7
	IBE200	IBE200-65e00	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS	4	春	ASANO Akihito	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7
	IBE200	IBE200-65e00	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS	4	秋	STAFF	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7
	IBE201	IBE201-65e00	PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	4	春	SAKANE Michiru	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7
	IBE201	IBE201-65e00	PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	4	秋	ISAKA Naoto	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7
	ANT202	ANT202-65e00	INTRODUCTION TO CULTURAL AND SOCIAL ANTHROPOLOGY	4	春	FAHY Sandra	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7
	ANT304	ANT304-65e00	TECHNOLOGY AND NATURE IN JAPAN	2	休講	WATANABE Takehiro	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7
	SOC201	SOC201-65e00	INTRODUCTION TO SOCIOLOGY	4	秋	WANK David	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7
	HST251	HST251-65e00	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 1	4	秋	GRAMLICH-OKA Bettina	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7
	HST252	HST252-65e00	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 2	4	春	SAALER Sven	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7
	POL201	POL201-65e00	THEORIES AND THEMES OF CONTEMPORARY POLITICS	4	秋	＊IONESCU Magdalena	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7
	POL205	POL205-65e00	INTRODUCTION TO INTERNATIONAL RELATIONS	4	春	ANNO Tadashi	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7
	POL210	POL210-65e00	INTRODUCTION TO COMPARATIVE POLITICS	4	秋	ITO Takeshi	3・4	○	(他) 国際教養学部, 注7
	［専門分野］ Ⅰ．英語研究 （文献研究）								
	501338	ANA307-50e00	(隔) PSYCHOLOGY OF DISCRIMINATION	2	春	出口真紀子	2～4	○	旧「差別の心理学」, (コ)
	501297	LNG306-50e00	SECOND LANGUAGE ACQUISITION 1	2	春	和泉伸一	2～4	○	旧「第2言語習得研究1」, (コ)
	501298	LNG307-50e00	SECOND LANGUAGE ACQUISITION 2	2	秋	和泉伸一	2～4	○	旧「第2言語習得研究2」, (コ)
	501280	LNG301-50e00	(隔) MINORITY LANGUAGE EDUCATION 1	2	休講	坂本光代	3・4	○	注1, 旧「マイノリティ教育Ⅰ」, (コ)
	501281	LNG302-50e00	(隔) MINORITY LANGUAGE EDUCATION 2	2	休講	坂本光代	3・4	○	注1, 旧「マイノリティ教育Ⅱ」, (コ)
	（英語学）								
	501259	LGE213-51j00	英語科教育法A	2	春	渡部良典	2～4		旧「英語科教育法Ⅰ」
	501375	LGE216-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH B	2	春	佐藤敬典	2～4	○	旧「英語科教育法B」, 「英語科教育法Ⅱ」
	501261	LGE214-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH C	2	春	和泉伸一	2～4	○	[36名], 旧「英語科教育法Ⅲ」
	501349	LGE215-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH D	2	秋	MACINTYRE Robert	2～4	○	[40名]
	501376	LGE217-51e00	METHODS IN TEACHING ENGLISH E	2	秋	逸見シャンタール	2～4	○	[30名], 旧「METHODS IN TEACHING ENGLISH B(4単位), 「英語科教育法」
	523201	LNG317-50e00	GRAMMATICAL THEORY A	2	春	大塚祐子	2～4	○	[50名], 旧「GRAMMATICAL THEORY」, (コ)
	523202	LNG318-50e00	(隔) GRAMMATICAL THEORY B	2	秋	大塚祐子	2～4	○	[50名], (コ)

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目		（コミュニケーション）							
	501304	ENG186-51e00	DEBATE IN BUSINESS ENGLISH 1	2	休講		1～4	○	旧「ディベート（ビジネス英語）1」
	501305	ENG187-51e00	DEBATE IN BUSINESS ENGLISH 2	2	休講		1～4	○	旧「ディベート（ビジネス英語）2」
	501300	ENG155-51e00	SKILLS FOR STUDY ABROAD 1	2	休講		1～4	○	
	501301	ENG156-51e00	SKILLS FOR STUDY ABROAD 2	2	休講		1～4	○	
	501294	LNG303-50e00	（重） BILINGUAL EDUCATION	4	秋	吉田研作	2～4	○	旧「バイリンガル教育」,(コ)
	501295	LNG304-50e00	（重） INTERCULTURAL INTERACTION 1	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	2～4	○	旧「異文化交渉と英語Ⅰ」,(コ)
	501296	LNG305-50e00	（隔）（重） INTERCULTURAL INTERACTION 2	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	2～4	○	旧「異文化交渉と英語Ⅱ」,(コ)
	501302	LNG308-50e00	INTRODUCTION TO INTERPRETING A-1	2	春	＊国井信一	2～4	○	[40名], 旧「通訳入門A－1」,(コ)
	501303	LNG309-50e00	INTRODUCTION TO INTERPRETING A-2	2	秋	＊国井信一	2～4	○	[40名], 旧「通訳入門A－2」,(コ)
	508511	LNG311-50j00	通訳入門B－1	2	春	＊国井信一	2～4		[40名], (コ)
	508512	LNG312-50j00	通訳入門B－2	2	秋	＊国井信一	2～4		[40名], (コ)
	508513	LNG313-50j00	通訳入門C－1	2	春	＊高橋絹子	2～4		(34名), 注8, (コ)
	508514	LNG314-50j00	通訳入門C－2	2	秋	＊高橋絹子	2～4		(34名), 注8, (コ)
	522006	LNG315-50e00	SOCIOLINGUISTICS 1	2	春	FURUKAWA Gavin	2～4	○	(コ)
	522007	LNG316-50e00	（隔） SOCIOLINGUISTICS 2	2	休講	FURUKAWA Gavin	2～4	○	(コ)
	505400	CMF384-51j00	英語と社会 1	2	春	コーディネータ 東郷公徳	2～4		輪講
	505410	CMF385-51j00	英語と社会 2	2	秋	コーディネータ 東郷公徳	2～4		輪講
	501258	ENG307-51e00	INTRODUCTION TO TRANSLATION	4	秋	＊田辺希久子	3・4	○	
		（演習）							
	501373	LNG403-50e00	（重） SEMINAR (FORMAL SYNTAX) 1	2	春	大塚祐子	3・4	○	(コ)
	501374	LNG404-50e00	（重） SEMINAR (FORMAL SYNTAX) 2	2	秋	大塚祐子	3・4	○	(コ)
	670962	LGE403-50e00	（重） SEMINAR (APPLIED LINGUISTICS) 1	2	春	和泉伸一	3・4	○	(他) 言語学研究専門分野, 注5, 旧「演習（応用言語学）Ⅰ」,(コ)
	670963	LGE404-50e00	（重） SEMINAR (APPLIED LINGUISTICS) 2	2	秋	和泉伸一	3・4	○	(他) 言語学研究専門分野, 注5, 旧「演習（応用言語学）Ⅱ」,(コ)
	501308	LGE401-50e00	（重） SEMINAR (CRITICAL APPLIED LINGUISTICS) 1	2	春	坂本光代	3・4	○	旧「演習（批判応用言語学Ⅰ）」,(コ)
	501309	LGE402-50e00	（重） SEMINAR (CRITICAL APPLIED LINGUISTICS) 2	2	秋	坂本光代	3・4	○	旧「演習（批判応用言語学Ⅱ）」,(コ)
	501310	LNG401-50e00	（重） SEMINAR (SOCIOLINGUISTICS) 1	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	3・4	○	旧「演習（社会言語学Ⅰ）」,(コ)
	501311	LNG402-50e00	（重） SEMINAR (SOCIOLINGUISTICS) 2	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	3・4	○	旧「演習（社会言語学Ⅱ）」,(コ)
	670925	LNG407-50j00	（重） 演習（音声学・音韻論）1	2	春	北原真冬	3・4		(他) 言語学研究専門分野, 注5, 旧「演習（音声学・音韻論Ⅰ）」,(コ)
	670928	LNG410-50j00	（重） 演習（音声学・音韻論）2	2	秋	北原真冬	3・4		(他) 言語学研究専門分野, 注5, 旧「演習（音声学・音韻論Ⅱ）」,(コ)
	501320	ANA401-50e00	（重） SEMINAR (QUALITATIVE METHODS IN PSYCHOLOGY) 1	2	春	出口真紀子	3・4	○	(コ)
	501321	ANA402-50e00	（重） SEMINAR (QUALITATIVE METHODS IN PSYCHOLOGY) 2	2	秋	出口真紀子	3・4	○	(コ)
	513207	GRP401-51m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4		注3
	513207	GRP401-51m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4		注3
	513208	GRP402-51m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4		注3

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	513208	GRP402-51m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4		注3
	Ⅱ．アメリカ研究								
	（歴史・政治）								
	690183	ANA317-50e00	NORTH AMERICA IN THE WORLD	2	秋	廣　田　秀　考	2～4	○	(コ)
	501314	ANA303-50e00	(隔)(重) INTRODUCTION TO HISTORY OF U.S.A. 1	2	休講	小　塩　和　人	2～4	○	旧「米国史概説Ⅰ」,(コ)
	501315	ANA304-50e00	(隔)(重) INTRODUCTION TO HISTORY OF U.S.A. 2	2	休講	小　塩　和　人	2～4	○	旧「米国史概説Ⅱ」,(コ)
	501367	ANA311-50e00	(隔)(重) TOPICS IN AMERICAN HISTORY	2	秋	小　塩　和　人	2～4	○	旧「Topics in American History 1」,「Topics in American History 2」,「米国史特講Ⅰ」,「米国史特講Ⅱ」,(コ)
	523400	ANA314-50j00	難民とアメリカ	4	秋	＊佐　原　彩　子	2～4		(コ)
	523500	ANA315-50j00	アメリカ社会史	4	秋	＊兼　子　　歩	2～4		(コ)
	501368	GST303-50j00	(隔) 食のグローバル・ヒストリー	2	秋	飯　島　真里子	2～4		[150名], (コ)
	501286	GST301-50e00	(隔) HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 1	2	春	飯　島　真里子	2～4	○	旧「太平洋日系移民史」,「太平洋日系移民史Ⅰ」,(コ)
	501287	GST302-50e00	(隔) HISTORY OF JAPANESE IMMIGRATION 2	2	休講	飯　島　真里子	2～4	○	旧「太平洋日系移民史」,「太平洋日系移民史Ⅱ」,(コ)
	501318	ANA305-50e00	(隔) AMERICAN WOMEN'S HISTORY 1	2	休講	石　井　紀　子	2～4	○	注2, 旧「アメリカ女性史Ⅰ」,「アメリカ女性史1」,(コ)
	501319	ANA306-50e00	(隔) AMERICAN WOMEN'S HISTORY 2	2	休講	石　井　紀　子	2～4	○	注2, 旧「アメリカ女性史Ⅱ」,「アメリカ女性史2」,(コ)
	522100	GST304-50j00	(隔) 海を越える女性史	2	休講	石　井　紀　子	2～4		(コ)
	690188	ANA318-50m01	(重) カナダの宗教	2	秋	＊伊　達　聖　伸	2～4		(コ)
	（文化・芸術）								
	501313	ANA302-50j00	北米風土論	4	秋	＊生　井　英　考	2～4		[50名], (コ)
	501272	ANA301-50e00	(重) AMERICAN THEATER AND FILM	4	秋	＊増　田　　光	3・4	○	[60名], 旧「アメリカ演劇・映画論」,(コ)
	（経済・社会）								
	501362	ANA310-50e00	ISSUES IN AMERICAN SOCIETY	2	秋	＊今　野　裕　子	2～4	○	(コ)
	519950	ANA312-50j00	経済入門 1	2	春	＊江　頭　隆　治	2～4		注10, (コ)
	519951	ANA313-50j00	経済入門 2	2	秋	＊江　頭　隆　治	2～4		注10, (コ)
	（演習）								
	501365	ANA407-50e00	(重) SEMINAR (NORTH AMERICAN HISTORY) 1	2	休講	石　井　紀　子	3・4	○	旧「演習（アメリカ史Ⅰ)」,「Seminar (American History) 1」,(コ)
	501366	ANA408-50e00	(重) SEMINAR (NORTH AMERICAN HISTORY) 2	2	休講	石　井　紀　子	3・4	○	旧「演習（アメリカ史Ⅱ)」,「Seminar (American History) 2」,(コ)
	501363	ANA405-50e00	(重) SEMINAR (NORTH AMERICAN STUDIES) 1	2	春	小　塩　和　人	3・4	○	旧「演習（アメリカ研究Ⅰ)」,「Seminar (American Studies) 1」,(コ)
	501364	ANA406-50e00	(重) SEMINAR (NORTH AMERICAN STUDIES) 2	2	秋	小　塩　和　人	3・4	○	旧「演習（アメリカ研究Ⅱ)」,「Seminar (American Studies) 2」,(コ)
	501320	ANA401-50e00	(重) SEMINAR (QUALITATIVE METHODS IN PSYCHOLOGY) 1	2	春	出　口　真紀子	3・4	○	(コ)
	501321	ANA402-50e00	(重) SEMINAR (QUALITATIVE METHODS IN PSYCHOLOGY) 2	2	秋	出　口　真紀子	3・4	○	(コ)
	501334	GST405-50e00	(重) SEMINAR (GLOBALIZATION AND MIGRATION) 1	2	春	飯　島　真里子	3・4	○	旧「演習（移民と帝国1)」,(コ)
	501335	GST406-50e00	(重) SEMINAR (GLOBALIZATION AND MIGRATION) 2	2	秋	飯　島　真里子	3・4	○	旧「演習（移民と帝国2)」,(コ)

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	501322	ANA403-50e00	(重) SEMINAR (AMERICAN MEDIA AND FILM) 1	2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	○	旧「演習（アメリカメディア・フィルムⅠ）」,（コ）
	501323	ANA404-50e00	(重) SEMINAR (AMERICAN MEDIA AND FILM) 2	2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	○	旧「演習（アメリカメディア・フィルムⅡ）」,（コ）
	513207	GRP401-51m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4		注3
	513207	GRP401-51m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4		注3
	513208	GRP402-51m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4		注3
	513208	GRP402-51m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4		注3
			Ⅲ．英国・英語圏研究						
			（イギリス）						
	501370	AEU305-50j00	シェイクスピア演劇	2	秋	東　郷　公　徳	2～4		[50名],（コ）
	501354	AEU301-50e00	(隔)(重) BRITISH CULTURE AND FICTION 1	2	休講	小　川　公　代	2～4	○	旧「英国研究B」,「英国研究B-Ⅰ」,「British Society and Literature 1」,（コ）
	501355	AEU302-50e00	(隔)(重) BRITISH CULTURE AND FICTION 2	2	休講	小　川　公　代	2～4	○	旧「英国研究B」,「英国研究B-Ⅱ」,「British Society and Literature 2」,（コ）
	523100	AEU310-50j00	(隔) イギリス文化史概論	2	春	小　川　公　代	2～4		[150名],（コ）
	501356	AEU303-50e00	EUROPEAN CINEMA 1	2	春	WILLIAMS John	2～4	○	[40名],旧「Contemporary European Cinema」,（コ）
	501357	AEU304-50e00	(隔)(重) EUROPEAN CINEMA 2	2	休講	WILLIAMS John	2～4	○	旧「Contemporary European Cinema」,（コ）
			（英語文化圏）						
	501381	AEU306-50e00	BRITISH HISTORY AND CULTURE IN A GLOBAL CONTEXT 1	2	春	WILLIAMS Laurence	2～4	○	[80名],（コ）
	501382	AEU307-50e00	BRITISH HISTORY AND CULTURE IN A GLOBAL CONTEXT 2	2	休講	WILLIAMS Laurence	2～4	○	（コ）
	517605	AEU308-50m00	(隔) アイルランド研究A	2	休講	小　山　英　之	2～4		旧「アイルランド研究１」,(コ)
	517606	AEU309-50m00	(隔) アイルランド研究B	2	秋	小　山　英　之	2～4		[100名], 旧「アイルランド研究２」,（コ）
	501368	GST303-50j00	(隔) 食のグローバル・ヒストリー	2	秋	飯　島　真里子	2～4		[150名],（コ）
	523301	ART301-51e00	BRITISH COLONIAL AND POST-COLONIAL CULTURE IN ART 1	2	休講		2～4	○	旧「ART AND COMMONWEALTH CULTURE 1」,（コ）
	523302	ART302-51e00	BRITISH COLONIAL AND POST-COLONIAL CULTURE IN ART 2	2	休講		2～4	○	旧「ART AND COMMONWEALTH CULTURE 2」,（コ）
	519950	ANA312-50j00	経済入門 1	2	春	＊江　頭　隆　治	2～4		注10,（コ）
	519951	ANA313-50j00	経済入門 2	2	秋	＊江　頭　隆　治	2～4		注10,（コ）
	501329	ARS329-51e00	(重) AUSTRALIAN SOCIETY 1	2	休講		3・4	○	旧「オーストラリア社会1」
	501330	ARS330-51e00	(重) AUSTRALIAN SOCIETY 2	2	休講		3・4	○	旧「オーストラリア社会2」
			（演習）						
	501336	ARS436-51e00	(重) SEMINAR (AUSTRALIAN STUDIES) 1	2	休講		3・4	○	旧「演習（オーストラリア研究）」,「演習（オーストラリア研究 1）」
	501337	ARS437-51e00	(重) SEMINAR (AUSTRALIAN STUDIES) 2	2	休講		3・4	○	旧「演習（オーストラリア研究）」,「演習（オーストラリア研究 2）」
	501334	GST405-50e00	(重) SEMINAR (GLOBALIZATION AND MIGRATION) 1	2	春	飯　島　真里子	3・4	○	旧「演習(移民と帝国 1)」,(コ)
	501335	GST406-50e00	(重) SEMINAR (GLOBALIZATION AND MIGRATION) 2	2	秋	飯　島　真里子	3・4	○	旧「演習(移民と帝国 2)」,(コ)
	501371	AEU403-50j00	(重) 演習（英文学） 1	2	春	東　郷　公　徳	3・4		旧「演習（英文学）1（4単位）」,(コ)

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	501372	AEU404-50j00	(重) 演習 (英文学) 2	2	秋	東 郷 公 徳	3・4		旧「演習 (英文学) 2 (4単位)」, (コ)
	501377	AEU405-50e00	(重) SEMINAR (BRITISH CREATIVE CULTURE) 1	2	春	WILLIAMS John	3・4	○	(コ)
	501378	AEU406-50e00	(重) SEMINAR (BRITISH CREATIVE CULTURE) 2	2	秋	WILLIAMS John	3・4	○	(コ)
	501284	AEU401-50j00	(重) 演習 (イギリス文化・文学研究) 1	2	春	小 川 公 代	3・4		旧「演習 (イギリス文化・文学研究1)」, (コ)
	501285	AEU402-50j00	(重) 演習 (イギリス文化・文学研究) 2	2	秋	小 川 公 代	3・4		旧「演習 (イギリス文化・文学研究2)」, (コ)
	690184	AEU436-50e00	(重) SEMINAR (STUDIES IN BRITISH HISTORY AND CULTURE) 1	2	春	WILLIAMS Laurence	3・4	○	(コ)
	690185	AEU437-50e00	(重) SEMINAR (STUDIES IN BRITISH HISTORY AND CULTURE) 2	2	秋	WILLIAMS Laurence	3・4	○	(コ)
	513207	GRP401-51m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4		注3
	513207	GRP401-51m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4		注3
	513208	GRP402-51m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4		注3
	513208	GRP402-51m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4		注3
	Ⅳ. ヨーロッパ研究								
	ヨーロッパ研究専門分野のページを参照のこと								
	Ⅴ. 言語学研究								
	言語学研究専門分野のページを参照のこと								
	Ⅵ. 国際関係研究								
	国際関係研究専門分野のページを参照のこと								
	Ⅶ. アジア文化研究								
	アジア文化研究専門分野のページを参照のこと								

(コ) : この記号の付された科目の開講曜日・時限については, Loyola の各研究コースの時間割を参照すること。

注 1 :2012 年度より, 重複履修不可。
注 2 :11 年次生以前が履修しても, 3・4 年次選択科目としては充当されない。
注 3 :最終年次生のみ履修可。
注 4 :英語学科生のみ履修可。
注 5 :演習科目 2 の履修は, 1 を既に履修したか, 1 相当の学力があることを前提とする。
注 6 :外国語学部生及び総合グローバル学部生のみ履修可。
注 7 :国際教養学部の科目を履修する場合には, 学事センターの指示に従い, 所定の手続きをふむこと。
注 8 :初回授業にて授業内抽選が行われる。
注 9 :全学共通科目には, ならない。
注 10:経済学科生は履修不可。

海外短期研修科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	N99221	SAC104-51e00	STUDY ABROAD (SOAS, UNIVERSITY OF LONDON)	4	春	英語学科教員	1～4	○	注1，2，3
	N99217	SAC103-51e00	STUDY ABROAD (OXFORD UNIVERSITY)	2	春	英語学科教員	1～4	○	注1，2，3 旧「海外短期研修（オックスフォード大学)」

注１：本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し，上記研修に参加して所定の成果を修めたものは，上記科目の単位が付与される。なお，上記科目は，履修登録の必要はなく，学期・年間の最高履修限度にも算入されない。
注２：付与される単位は，「全学共通科目(選択科目)」もしくは「学科科目：その他」に充当される。
注３：評価はＰ（合格）・Ｘ（不合格）を使用する。

ドイツ語学科

〔教育研究上の目的〕

ドイツ語の高度な運用能力を養い，地域研究，言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（人文・社会科学，ドイツ語圏に関する基礎知識）を修得すること

〔人材養成の目的〕

ドイツ語の高度な運用能力を基礎として，グローバル化する社会に貢献しうる人物，並びに地域研究，言語研究等の専門家を養成すること

◎カリキュラム・ポリシーおよびディプロマポリシーは，本学ホームページ，HOME＞学部・大学院＞学部・学科における教育研究上の目的及び人材養成の目的を参照のこと。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

12・13年次生

〈全学共通科目〉

必　　修	10単位	体　　育　2単位 外国語科目　8単位
選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
選　　択	16単位	

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目＊	8単位	
専　攻　科　目	86単位	必修科目　30単位 選択科目　24単位 専門分野科目その他　32単位
合　　計	124単位	

＊　外国語学部基礎科目についてはp.465参照。

2. 標準配当表

12・13年次生

○全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

○学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	外国語学部基礎科目	選択（8単位）				8				
	専攻科目（86単位）	必修（30単位）	基礎科目： 基礎ドイツ語Ⅰa-1 基礎ドイツ語Ⅰa-2 基礎ドイツ語Ⅰb-1 基礎ドイツ語Ⅰb-2 ドイツ語圏入門1（注1）	 2 2 4 4 2	基礎科目： 基礎ドイツ語Ⅱa-1 基礎ドイツ語Ⅱa-2 基礎ドイツ語Ⅱb-1 基礎ドイツ語Ⅱb-2 ドイツ語圏入門2（注2） ドイツ語圏入門3（注3）	 2 2 4 4 2 2				
		選択（24単位）					選択科目「ドイツ語Ⅲ」の表現・聴解のそれぞれから2科目2単位を履修すること。（注4）	4		
							選択科目「専門読解準備コース」から履修する。	4		
					選択科目[専門分野] 本学科開講Ⅰ・Ⅱまたは文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A-B群（外国語学部またはドイツ語学科との合併科目を除く）から履修する。	16				
		専門分野科目その他（32単位）	①選択科目[専門分野] 本学科開講Ⅰ・Ⅱおよび各専門分野開講Ⅲ-Ⅵ（全学共通科目を除く），②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A-B群（外国語学部またはドイツ語学科との合併科目を除く），③課程科目（実習を除く），④他学部・他学科の科目，⑤学科科目としての外国語（ドイツ語以外で全学共通科目として選択したものとは異なる1言語を4単位まで）で充当する。	32						

注1　「ドイツ語圏入門1」を未修得の者は「ドイツ語圏研究A」を履修すること。
注2　「ドイツ語圏入門2」を未修得の者は「ドイツ語圏研究C」を履修すること。
注3　「ドイツ語圏入門3」を未修得の者は「ドイツ語圏研究D」を履修すること。
注4　2018年度より「口頭表現」は「表現」に科目名変更。

3. 履修上の注意

＊ 外国語学部の説明pp.462～465と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。
＊ 学則40条には，「連続する2か年において，学部学科が指定する授業科目を含む32単位以上を修得できない者については，学長が退学を決定する」とある。したがって，

1) 連続する2か年で32単位を修得できなかった場合は，退学となる。
2) 学科が各年次で指定する下記科目のうち，同一科目を連続する2か年において修得できなかった場合は，退学となる。

○1年次：「基礎ドイツ語Ⅰa-1」，「基礎ドイツ語Ⅰa-2」
「基礎ドイツ語Ⅰb-1」，「基礎ドイツ語Ⅰb-2」
○2年次：「基礎ドイツ語Ⅱa-1」，「基礎ドイツ語Ⅱa-2」
「基礎ドイツ語Ⅱb-1」，「基礎ドイツ語Ⅱb-2」

ただし，「基礎ドイツ語Ⅰa-2」，「基礎ドイツ語Ⅰb-2」，「基礎ドイツ語Ⅱa-2」，「基礎ドイツ語Ⅱb-2」について，履修の前提となる科目を修得できなかったために履修できなかった年度は，連続する2か年には計上しない。なお，「連続する2か年」の定義は，履修要覧（共通編）p.48を確認すること。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.462および外国語学部基礎科目担当表p.465を参照すること。

② 学科「必修科目」について

(1) 本学科開講の必修および選択科目は，指定学年次に履修すること。
(2) 1・2年次必修のドイツ語文法クラスは次の順に履修をすること。
「基礎ドイツ語Ⅰa-1」→「基礎ドイツ語Ⅰa-2」→「基礎ドイツ語Ⅱa-1」→「基礎ドイツ語Ⅱa-2」
それぞれの単位を修得できなかった場合は，先に進めず再履修となる。なお，「基礎ドイツ語Ⅰa-2」，「基礎ドイツ語Ⅱa-2」を修得できなかった場合は，それぞれの春学期の授業にも参加することを強く勧める。
(3) 1・2年次必修のドイツ語コミュニケーションクラスは次の順に履修をすること。
「基礎ドイツ語Ⅰb-1」→「基礎ドイツ語Ⅰb-2」→「基礎ドイツ語Ⅱb-1」→「基礎ドイツ語Ⅱb-2」
それぞれの単位を修得できなかった場合は，先に進めず再履修となる。なお，「基礎ドイツ語Ⅰb-2」，「基礎ドイツ語Ⅱb-2」を修得できなかった場合は，それぞれの春学期の授業にも参加することを強く勧める。
(4) 「基礎ドイツ語Ⅱa-2」および「基礎ドイツ語Ⅱb-2」の単位を未修得の者は，「ドイツ語Ⅲ」と「専門読解準備コース」を履修することはできない。
(5) 必修科目「ドイツ語圏入門1」は1年次で，「ドイツ語圏入門2」と「ドイツ語圏入門3」は2年次で履修すること。単位が修得できなかった場合は，翌年再履修しなければならない。なお，「ドイツ語圏入門1」を未修得の者は「ドイツ語圏研究A」，「ドイツ語圏入門2」を未修得のものは「ドイツ語圏研究C」，「ドイツ語圏入門3」を未修得の者は「ドイツ語圏研究D」を履修すること。
(6) ドイツ語既習者の履修すべき科目については，個別に指導する。
(7) 標準配当表の改訂がなされた場合，必修科目等の再履修者に関しては入学年度の履修要覧に記載された標準配当表が適用される。

③ 学科「選択科目」について

(1) 選択科目【専門分野】本学科開講Ⅰ・Ⅱの修得単位の余剰分は，「専門分野科目その他」の単位に充当できる。
(2) 「ドイツ語Ⅲ」の4単位は，「表現」2単位と「聴解」2単位を修得すること（各科目の1，2を続けて履修することが望ましい。例：表現A-1，表現A-2）。
(3) 「専門読解準備コース」は，開講されている科目の中から2科目4単位を修得すること。ただし，原則として同じ学期に2科目以上の「専門読解準備コース」を履修することはできない。

④ 専門分野について

(1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。専門分野の届出についてはp.462を参照のこと。

Ⅰ. ドイツ語研究
Ⅱ. ドイツ語圏研究
Ⅲ. ヨーロッパ研究
Ⅳ. 言語学研究
Ⅴ. 国際関係研究
Ⅵ. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野（「Ⅰ.ドイツ語研究」「Ⅱ.ドイツ語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目，演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目　16単位
演習科目　4単位
卒業論文・卒業研究　6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。
「ヨーロッパ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の各専門分野の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑤ 「専門分野科目その他」について

(1) 「専門分野科目その他」は，①選択科目[専門分野]（全学共通科目を除く），②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および（3）の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群，③課程科目（実習を除く），④他学部・他学科開講の「学科科目」，⑤学科科目としての外国語（ドイツ語を除く）の中から履修すること。
(2) ⑤として全学共通科目として選択したものとは異なる1言語を4単位まで卒業要件に算入することができる。
(3) 他学部・他学科の科目を履修する場合は，科目の履修要覧やシラバスを参照したうえで，他学科生の履修可否について担当教員の確認を必要とする。

⑥ 時間割表について

「開講科目担当表」において，備考欄の「(コ)」は，その科目が研究コース科目であることを示す。研究コース科目の履修登録については以下の通り行うこと。この記号のない科目の履修登録については，「ドイツ語学科」の時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。(研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある)
2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑦ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については，外国語学部の説明pp.463～464を読むこと。
執筆要領の詳細については，ドイツ語学科で定めた「卒業論文執筆に関する内規」を参照すること。

⑧ 外国語科目について

下記の1言語（初級，中級あるいは上級，計8単位）を履修する。ただし，8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては，履修要覧（共通編）p.260～を参照すること。

英語，フランス語，イスパニア語，ロシア語，ポルトガル語，中国語，コリア語，インドネシア語，フィリピン語，アラビア語，イタリア語，ラテン語

注）但し，ラテン語は12年次生以降のみ履修可。

⑨ 最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することは出来ない。

（注） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕注1

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	530611	GMN101-52j00	基礎ドイツ語Ⅰa-1	2	春	浅　見　昇　吾	1		
	530616	GMN103-52j00	基礎ドイツ語Ⅰa-2	2	秋	浅　見　昇　吾	1		
	530612	GMN102-52g00	基礎ドイツ語Ⅰb-1	4	春	LIPSKY Angela	1		aクラス
						川　名　真　矢			aクラス
						＊KANEMATSU Nina			aクラス
						＊PFEIFER Matthias			aクラス
						木村　護郎クリストフ			bクラス
						CONSTANTINESCU Cezar			bクラス
						＊新　倉　真矢子			bクラス
						＊ORLANDO Davide			bクラス
						＊猪　刈　由　紀			cクラス
						LIPSKY Angela			cクラス
						木村　護郎クリストフ			cクラス
						CONSTANTINESCU Cezar			cクラス
	530617	GMN104-52g00	基礎ドイツ語Ⅰb-2	4	秋	LIPSKY Angela	1		aクラス
						川　名　真　矢			aクラス
						高　橋　由美子			aクラス
						＊PFEIFER Matthias			aクラス
						木村　護郎クリストフ			bクラス
						CONSTANTINESCU Cezar			bクラス
						＊新　倉　真矢子			bクラス
						＊ORLANDO Davide			bクラス
						木村　護郎クリストフ			cクラス
						LIPSKY Angela			cクラス
						＊猪　刈　由　紀			cクラス
						CONSTANTINESCU Cezar			cクラス
	530721	GMN201-52j00	基礎ドイツ語Ⅱa-1	2	春	高　橋　亮　介	2		
	530726	GMN202-52j00	基礎ドイツ語Ⅱa-2	2	秋	髙　橋　由美子 高　橋　亮　介	2		
	530730	GMN203-52g00	基礎ドイツ語Ⅱb-1	6	春	川　名　真　矢	2		aクラス
						＊藤　沢　David			aクラス
						LIPSKY Angela			aクラス
						CONSTANTINESCU Cezar			aクラス
						＊PFEIFER Matthias			aクラス
						＊PFEIFER Matthias			aクラス
						CONSTANTINESCU Cezar			bクラス
						CONSTANTINESCU Cezar			bクラス
						CONSTANTINESCU Cezar			bクラス
						高　橋　由美子			bクラス
						＊ORLANDO Davide			bクラス
						＊ORLANDO Davide			bクラス
						＊HEIN Patrick			cクラス
						HAVRANEK Erich			cクラス
						川　名　真　矢			cクラス
						＊猪　刈　由　紀			cクラス
						オプヒュルス鹿島　ライノルト			cクラス
						オプヒュルス鹿島　ライノルト			cクラス

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	530731	GMN204-52g00	基礎ドイツ語Ⅱb-2	2	秋	オブヒュルス鹿島 ライノルト 川 名 真 矢	2		
	532025	AEU101-52j00	ドイツ語圏研究A	2	春	コーディネータ 木村 護郎 クリストフ	1		輪講，旧「ドイツ語圏入門1」
	532027	AEU103-52j00	ドイツ語圏研究C	2	春	コーディネータ 川 名 真 矢	2		輪講，旧「ドイツ語圏入門2」
	532028	AEU104-52j00	ドイツ語圏研究D	2	秋	コーディネータ 高 橋 亮 介	2		輪講，旧「ドイツ語圏入門3」

学科科目〔専攻科目（選択科目）・(専門分野科目その他)〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	選択科目「専門読解準備コース」[12・13 年次生対象] 注 1								
	532130	AEU301-52j00	(重) 言語A1-A	1	1Q	高 橋 亮 介	3・4		注5，注6，旧「言語A-1」の一部に該当
	532131	AEU302-52j00	(重) 言語A1-B	1	2Q	高 橋 亮 介	3・4		注5，注6，旧「言語A-1」の一部に該当
	532132	AEU303-52j00	(重) 言語A2-A	1	3Q	高 橋 亮 介	3・4		注5，注6，旧「言語A-2」の一部に該当
	532133	AEU304-52j00	(重) 言語A2-B	1	4Q	高 橋 亮 介	3・4		注5，注6，旧「言語A-2」の一部に該当
	532134	AEU305-52j00	(重) 言語B1-A	1	休講	高 橋 亮 介	3・4		注5，旧「言語B-1」の一部に該当
	532135	AEU306-52j00	(重) 言語B1-B	1	休講	高 橋 亮 介	3・4		注5，旧「言語B-1」の一部に該当
	532136	AEU307-52j00	(重) 言語B2-A	1	休講	高 橋 亮 介	3・4		注5，旧「言語B-2」の一部に該当
	532137	AEU308-52j00	(重) 言語B2-B	1	休講	高 橋 亮 介	3・4		注5，旧「言語B-2」の一部に該当
	532130	AEU392-52j00	(重) 言語A-1	1	休講		3・4		
	532131	AEU393-52j00	(重) 言語A-2	1	休講		3・4		
	532132	AEU394-52j00	(重) 言語A-3	1	休講		3・4		
	532133	AEU395-52j00	(重) 言語A-4	1	休講		3・4		
	532134	AEU396-52j00	(重) 言語B-1	1	休講		3・4		
	532135	AEU397-52j00	(重) 言語B-2	1	休講		3・4		
	532136	AEU398-52j00	(重) 言語B-3	1	休講		3・4		
	532137	AEU399-52j00	(重) 言語B-4	1	休講		3・4		
	532140	AEU309-52j00	(重) 思想・文化A1-A	1	1Q	浅 見 昇 吾	3・4		注5，旧「思想・文化A-1」の一部に該当
	532141	AEU310-52j00	(重) 思想・文化A1-B	1	2Q	浅 見 昇 吾	3・4		注5，旧「思想・文化A-1」の一部に該当
	532142	AEU311-52j00	(重) 思想・文化A2-A	1	3Q	浅 見 昇 吾	3・4		注5，旧「思想・文化A-2」の一部に該当
	532143	AEU312-52j00	(重) 思想・文化A2-B	1	4Q	浅 見 昇 吾	3・4		注5，旧「思想・文化A-2」の一部に該当
	532144	AEU313-52j00	(重) 思想・文化B1-A	1	休講	浅 見 昇 吾	3・4		注5，旧「思想・文化B-1」の一部に該当
	532145	AEU314-52j00	(重) 思想・文化B1-B	1	休講	浅 見 昇 吾	3・4		注5，旧「思想・文化B-1」の一部に該当
	532146	AEU315-52j00	(重) 思想・文化B2-A	1	休講	浅 見 昇 吾	3・4		注5，旧「思想・文化B-2」の一部に該当

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	532147	AEU316-52j00	(重) 思想・文化B2-B	1	休講	浅 見 昇 吾	3・4		注5, 旧「思想・文化B-2」の一部に該当
	532150	AEU317-52j00	(重) 政治・社会A1-A	1	1Q	浅 見 昇 吾	3・4		注5, 旧「政治・社会A-1」の一部に該当
	532151	AEU318-52j00	(重) 政治・社会A1-B	1	2Q	浅 見 昇 吾	3・4		注5, 旧「政治・社会A-1」の一部に該当
	532152	AEU319-52j00	(重) 政治・社会A2-A	1	3Q	浅 見 昇 吾	3・4		注5, 旧「政治・社会A-2」の一部に該当
	532153	AEU320-52j00	(重) 政治・社会A2-B	1	4Q	浅 見 昇 吾	3・4		注5, 旧「政治・社会A-2」の一部に該当
	532154	AEU321-52j00	(重) 政治・社会B1-A	1	休講	河 﨑 健	3・4		注5, 旧「政治・社会B-1」の一部に該当
	532155	AEU322-52j00	(重) 政治・社会B1-B	1	休講	河 﨑 健	3・4		注5, 旧「政治・社会B-1」の一部に該当
	532156	AEU323-52j00	(重) 政治・社会B2-A	1	休講	河 﨑 健	3・4		注5, 旧「政治・社会B-2」の一部に該当
	532157	AEU324-52j00	(重) 政治・社会B2-B	1	休講	河 﨑 健	3・4		注5, 旧「政治・社会B-2」の一部に該当
	選択科目「ドイツ語Ⅲ」注1, 2								
	532078	GMN406-52g00	(重) 表現A-1	1	春	＊KARRER Thomas	3・4	○	旧「口頭表現A-1」
	532079	GMN407-52g00	(重) 表現A-2	1	秋	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	○	旧「口頭表現A-2」
	532080	GMN408-52g00	(重) 表現B-1	1	休講		3・4		
	532081	GMN409-52g00	(重) 表現B-2	1	休講		3・4		
	532080	GMN408-52g00	(重) 表現B-1	1	春	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	○	注6, 旧「口頭表現B-1」
	532081	GMN409-52g00	(重) 表現B-2	1	秋	＊藤 沢 David	3・4	○	注6, 旧「口頭表現B-2」
	532036	GMN401-52g00	(重) 聴解A-1	1	春	＊DRASCHANJürgen	3・4	○	
	532037	GMN402-52g00	(重) 聴解A-2	1	秋	＊DRASCHANJürgen	3・4	○	
	532038	GMN403-52g00	(重) 聴解B-1	1	春	CONSTANTINESCU Cezar	3・4	○	
	532039	GMN404-52g00	(重) 聴解B-2	1	秋	CONSTANTINESCU Cezar	3・4	○	
	［教職科目］								
	538912	LGG201-52j00	ドイツ語科教育法A-1	2	春	高 橋 亮 介	2～4		ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅰ」と合併, 旧「ドイツ語科教育法Ⅰ-1」
	538913	LGG202-52j00	ドイツ語科教育法A-2	2	秋	高 橋 亮 介	2～4		ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅱ」と合併, 旧「ドイツ語科教育法Ⅰ-2」
	538914	LGG203-52j00	(隔) ドイツ語科教育法B	2	休講	LIPSKY Angela	2～4	○	ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅲ」と合併, 旧「ドイツ語科教育法Ⅱ」
	538915	LGG204-52j00	(隔) ドイツ語科教育法C	2	秋	LIPSKY Angela	2～4	○	ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅳ」と合併
	［専門分野］ **Ⅰ. ドイツ語研究**								
	539301	LGG305-50j00	ドイツ文法	2	秋	高 橋 亮 介	2～4		旧「ドイツ文法1」「同2」, (コ)
	534621	LGG301-50j00	(隔)(重) ドイツ語通訳入門A	2	休講	＊中 山 純	3・4		(32名), ドイツ文学科「ドイツ語学研究Ⅲb」と合併, 注4, (コ)
	534622	LGG302-50j00	(隔)(重) ドイツ語通訳入門B	2	春	＊中 山 純	3・4		(32名), ドイツ文学科「ドイツ語学研究Ⅲc」と合併, 注4, (コ)
	534623	LGG303-50j00	(隔)(重) 独日翻訳入門A	2	春	髙 橋 由美子	2～4		旧「ドイツ語翻訳入門A」, (コ)
	534624	LGG304-50j00	(隔)(重) 独日翻訳入門B	2	休講	浅 見 昇 吾	2～4		旧「ドイツ語翻訳入門B」, (コ)
	537509	AEU311-50m00	(隔)(重) ドイツ語圏の社会と言語	2	秋	木村 護郎クリストフ	2～4		(コ)

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	537511	AEU312-50j00	(隔)(重) ヨーロッパの社会と言語A	2	春	木村 護郎クリストフ	2〜4		旧「ヨーロッパ言語社会論3」,(コ)
	537510	AEU201-50m00	(隔) ヨーロッパ言語社会論	2	休講	木村 護郎クリストフ	1〜4		[200名], 注3, 旧「ヨーロッパ言語社会論1」,(コ)
	539308	AEU324-50m00	日独経済概論	2	春	*芳 賀 和 恵	2〜4		(コ)
	539304	AEU320-50m00	(重) 日独経済比較研究	2	秋	*芳 賀 和 恵	2〜4	○	旧「ドイツの経済1」「同2」,(コ)
	539306	AEU322-50m00	(重) 日独環境比較研究	2	秋	*HITZER Eckhard	2〜4	○	(コ)
	538701	LNG319-50g00	(重) 異文化間コミュニケーション1	2	休講		2〜4		
	538701	LNG319-50g00	(重) 異文化間コミュニケーション1	2	春	*HEIN Patrick	2〜4	○	ドイツ文学科「ドイツ語学研究Ⅲa」と合併, 注6,(コ)
	538702	LNG320-50g00	(重) 異文化間コミュニケーション2	2	秋	*米 山 かおる	2〜4	○	(コ)
	538706	AEU317-50m00	スイス社会事情	2	秋	*KARRER Thomas	2〜4	○	旧「ｽｲｽ事情1」,(コ)
	538912	LGG201-52j00	ドイツ語科教育法A-1	2	春	高 橋 亮 介	2〜4		ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅰ」と合併, 旧「ドイツ語科教育法Ⅰ-1」
	538913	LGG202-52j00	ドイツ語科教育法A-2	2	秋	高 橋 亮 介	2〜4		ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅱ」と合併, 旧「ドイツ語科教育法Ⅰ-2」
	538914	LGG203-52j00	(隔) ドイツ語科教育法B	2	休講	LIPSKY Angela	2〜4	○	ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅲ」と合併, 旧「ドイツ語科教育法Ⅱ」
	538915	LGG204-52j00	(隔) ドイツ語科教育法C	2	秋	LIPSKY Angela	2〜4	○	ドイツ文学科「ドイツ語科教育法Ⅳ」と合併
	530570	LGG403-50g00	(重) 演習（応用言語学・日本におけるドイツ語教育）1	2	春	LIPSKY Angela	3・4	○	旧「演習（一般・応用言語学）1」,(コ)
	530580	LGG404-50g00	(重) 演習（応用言語学・日本におけるドイツ語教育）2	2	秋	LIPSKY Angela	3・4	○	旧「演習（一般・応用言語学）2」,(コ)
	530530	LGG401-50j00	(重) 演習（語の意味と語法）1	2	春	高 橋 亮 介	3・4		(コ)
	530540	LGG402-50j00	(重) 演習（語の意味と語法）2	2	秋	高 橋 亮 介	3・4		(コ)
	ドイツ文学科開講「学科科目」A-B群（外国語学部またはドイツ語学科との合併科目を除く）から履修する。			文学部ドイツ文学科開講科目担当表を参照					
	539911	GRP411-52j00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4		4年次生のみ履修可
	539911	GRP411-52j00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4		4年次生のみ履修可
	539912	GRP412-52j00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4		4年次生のみ履修可
	539912	GRP412-52j00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4		4年次生のみ履修可
	Ⅱ．ドイツ語圏研究								
	537509	AEU311-50m00	(隔)(重) ドイツ語圏の社会と言語	2	秋	木村 護郎クリストフ	2〜4		(コ)
	538705	AEU316-50j00	(重) ヨーロッパ思想	2	秋	*石 田 安 実	2〜4		(コ)
	538706	AEU317-50m00	スイス社会事情	2	秋	*KARRER Thomas	2〜4	○	旧「ｽｲｽ事情1」,(コ)
	539308	AEU324-50m00	日独経済概論	2	春	*芳 賀 和 恵	2〜4		(コ)
	539304	AEU320-50m00	(重) 日独経済比較研究	2	秋	*芳 賀 和 恵	2〜4	○	旧「ドイツの経済1」「同2」,(コ)
	539306	AEU322-50m00	(重) 日独環境比較研究	2	秋	*HITZER Eckhard	2〜4	○	(コ)
	538701	LNG319-50g00	(重) 異文化間コミュニケーション1	2	休講		2〜4		
	538701	LNG319-50g00	(重) 異文化間コミュニケーション1	2	春	*HEIN Patrick	2〜4	○	ドイツ文学科「ドイツ語学研究Ⅲa」と合併, 注6,(コ)
	538702	LNG320-50g00	(重) 異文化間コミュニケーション2	2	秋	*米 山 かおる	2〜4	○	(コ)
	539302	AEU318-50j00	ドイツ近現代史	2	春	*尾 崎 修 治	2〜4		旧「ドイツ近現代史1」「同2」,(コ)
	537511	AEU312-50j00	(隔)(重) ヨーロッパの社会と言語A	2	春	木村 護郎クリストフ	2〜4		旧「ヨーロッパ言語社会論3」,(コ)
	537510	AEU201-50m00	(隔) ヨーロッパ言語社会論	2	休講	木村 護郎クリストフ	1〜4		[200名], 注3, 旧「ヨーロッパ言語社会論1」,(コ)
	539303	AEU319-50j00	ドイツ音楽	2	春	*田 中 公一朗	2〜4		[150名], 旧「ドイツ音楽1」「同2」,(コ)
	539307	AEU323-50j00	(隔)(重) ドイツ政治研究	2	休講	河 崎 健	2〜4		旧「ドイツ政治研究1」「同2」,(コ)
	690181	AEU353-50g00	ヨーロッパにおけるドイツ政治	2	秋	RÖVEKAMP Frank	2〜4	○	海外招聘客員教員担当科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	538308	AEU314-50j00	EUー法と社会	2	秋	*吉　田　元　子	2〜4		旧「EU法」,(コ)
	538501	AEU315-50j00	ドイツ語圏美術	2	秋	*森　山　　緑	2〜4		旧「ドイツ語圏研究特講」,(コ)
	539305	AEU321-50j00	オーストリア文化史	2	秋	HAVRANEK Erich	2〜4	○	旧「オーストリア文化史1」「同2」,(コ)
	537918	AEU202-50j00	(隔) ヨーロッパ政治経済入門	2	休講	河　崎　　健	1〜4		注3, 旧「ヨーロッパ政治論1」,(コ)
	537919	AEU313-50j00	(隔)(重) ヨーロッパ政治経済論	2	休講	河　崎　　健	2〜4		[200名], 旧「ヨーロッパ政治論2」,(コ)
	337011	JUR303-30j00	西洋法制史	2	春	松　本　尚　子	3・4		(他) 法学部
	333513	JUR309-30j00	ドイツ法Ⅰa	1	1Q	松　本　尚　子	3・4		(他)法学部,クオーター科目
	333514	JUR310-30j00	ドイツ法Ⅰb	1	2Q	松　本　尚　子	3・4		(他)法学部,クオーター科目
	333512	JUR304-30j00	ドイツ法Ⅱ	2	秋	松　本　尚　子	3・4		(他) 法学部
	170560	HST318-14m00	(重) 歴史学特講(西洋近現代政治社会史)	2	春	井　上　茂　子	2〜4		(他) 史学科, 旧「西洋史特講 (近現代政治社会史)」
	534707	AEU407-50g00	(重) 演習 (現代ドイツ文化論) 1	2	春	オプヒュルス鹿島　ライノルト	3・4		(コ)
	534708	AEU408-50g00	(重) 演習 (現代ドイツ文化論) 2	2	秋	オプヒュルス鹿島　ライノルト	3・4		(コ)
	537213	AEU413-50j00	(重) 演習 (日独比較政治) 1	2	休講	河　崎　　健	3・4		旧「演習 (日本とドイツの政治) 1」,(コ)
	537214	AEU414-50j00	(重) 演習 (日独比較政治) 2	2	休講	河　崎　　健	3・4		旧「演習 (日本とドイツの政治) 2」,(コ)
	690182	AEU435-50g00	演習 (ドイツのエネルギー転換)	2	秋	RÖVEKAMP Frank	3・4	○	注1, (コ), 海外招聘客員教員担当科目
	538204	AEU415-50j00	(重) 演習 (ドイツ思想) 1	2	春	浅　見　昇　吾	3・4		(コ)
	538205	AEU416-50j00	(重) 演習 (ドイツ思想) 2	2	秋	浅　見　昇　吾	3・4		(コ)
	537207	AEU409-50m00	(重) 演習 (日独社会研究) 1	2	春	木村 護郎クリストフ	3・4		旧「演習 (ドイツ社会研究) 1」,(コ)
	537208	AEU410-50m00	(重) 演習 (日独社会研究) 2	2	秋	木村 護郎クリストフ	3・4	○	旧「演習 (ドイツ社会研究) 2」,(コ)
	537211	AEU411-50g00	(重) 演習 (比較文化論) 1	2	春	オプヒュルス鹿島　ライノルト	3・4		旧「演習 (比較現代文化論) 1」,(コ)
	537212	AEU412-50g00	(重) 演習 (比較文化論) 2	2	秋	オプヒュルス鹿島　ライノルト	3・4		旧「演習 (比較現代文化論) 2」,(コ)
	ドイツ文学科開講「学科科目」A-B群 (外国語学部またはドイツ語学科との合併科目を除く) から履修する。			文学部ドイツ文学科開講科目担当表を参照					
	539911	GRP411-52j00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4		4年次生のみ履修可
	539911	GRP411-52j00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4		4年次生のみ履修可
	539912	GRP412-52j00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4		4年次生のみ履修可
	539912	GRP412-52j00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4		4年次生のみ履修可

Ⅲ. ヨーロッパ研究

ヨーロッパ研究専門分野のページを参照のこと

Ⅳ. 言語学研究

言語学研究専門分野のページを参照のこと

Ⅴ. 国際関係研究

国際関係研究専門分野のページを参照のこと

Ⅵ. アジア文化研究

アジア文化研究専門分野のページを参照のこと

(コ) この記号の付された科目の開講曜日・時限については, Loyola の各研究コースの時間割を参照すること。

注1：ドイツ語学科生のみ履修可 (「ドイツ語圏研究A」,「同C」,「同D」を除く)

注2：2018年度より「口頭表現」は「表現」に科目名変更。

注3：外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可

注4：初回授業時に教室定員以上の受講希望者がいた場合は授業内抽選とする。

注5：2019年度よりクオーター科目。

注6：2019年度開講科目は教職課程の対象外

海外短期研修科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	N99202	SAC306-52g00	海外短期研修（トリア大学）	2	春	ドイツ語学科教員	3・4	○	注1，2，3，4

注１：本研修を履修できるのは，ドイツ語学科生に限られる。

注２：本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し，上記研修に参加して所定の成果を修めたものは，上記科目の単位が付与される。なお，上記科目は，履修登録の必要はなく，学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

注３：上記科目は，学科第一主専攻選択科目「ドイツ語Ⅲ」に算入することができる。

注４：評価はＰ（合格）・Ｘ（不合格）を使用する。

フランス語学科

〔教育研究上の目的〕

フランス語の高度な運用能力を養い，地域研究，言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（人文・社会科学，フランス語圏に関する基礎知識）を修得すること

〔人材養成の目的〕

フランス語の高度な運用能力を基礎として，グローバル化する社会に貢献しうる人物，並びに地域研究，言語研究等の専門家を養成すること

◎カリキュラム・ポリシーおよびディプロマポリシーは，本学ホームページ，HOME＞学部・大学院＞学部・学科における教育研究上の目的及び人材養成の目的を参照のこと。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

12・13年次生

〈全学共通科目〉

必修	10単位	体育	2単位
		外国語科目	8単位
選択必修	4単位	［キリスト教人間学］	
選択	16単位		

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目＊	8単位		
専攻科目	86単位	必修科目	28単位
		選択科目	58単位
合計	124単位		

＊ 外国語学部基礎科目についてはp.465参照。

2. 標準配当表

12・13年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語のうち1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	外国語学部基礎科目	選択（8単位）				8				
	専攻科目（86単位）	必修（28単位）	基礎フランス語Ⅰ-1 基礎フランス語Ⅰ-2 フランス研究入門1 フランス研究入門2(注1)	6 6 2 2	基礎フランス語Ⅱ-1 基礎フランス語Ⅱ-2	6 6				
		選択（58単位）					<総合フランス語科目>の「表現演習Ⅲ」,「聴解演習Ⅲ」,「講読演習Ⅲ」の各科目から2科目2単位（計6科目6単位),「総合演習Ⅳ - P」「総合演習Ⅳ - S」（注2）から2科目2単位を履修すること。	8	
							[専門分野]のⅠ.フランス語研究, Ⅱ.フランス語圏研究, [教職科目]（注3）から20単位以上, また各専門分野で開講される演習（注4）から4単位以上を修得すること。	24		
			①<総合フランス語科目>, ②〔専門分野〕(全学共通科目をのぞく), ③演習科目, ④課程科目（実習をのぞく), ⑤他学部・他学科の科目, ⑥学科科目としての外国語（種類は限られるので, 詳細は「履修上の注意」を参照）から選択履修する科目によって最低26単位以上を修得すること（課程科目（実習をのぞく）および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充当できる単位数は12単位までとする)。						

注1：「フランス研究入門1・2」を未修得の者は「フランス語圏研究A・B」を履修する。
注2：2014年度からは「総合演習Ⅳ－P」「総合演習Ⅳ－S」に代わって,「総合演習Ⅳ」のいずれかの科目から2科目2単位を履修すること。
注3：[教職科目]とは,「フランス語科教育法A」,「フランス語科教育法B」,「フランス語科教育法C」および「フランス語科教育法D」を指す。
注4：2015年度まで開講されていた「フランス語学演習1・2」,「フランスの文学・思想演習1・2」および「フランス哲学演習」はここでいう卒業のために必要な演習科目とはならないので注意すること。

3. 履修上の注意

＊ 外国語学部の説明pp.462～465と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。
＊ 学則40条には，「連続する2か年において，学部学科が指定する授業科目を含む32単位以上を修得できない者については，学長が退学を決定する」とある。したがって，

1) 連続する2か年で32単位を修得できなかった場合は，退学となる。
2) 学科が各年次で指定する下記科目のうち，同一科目を連続する2か年において修得できなかった場合は，退学となる。

○1年次：「基礎フランス語Ⅰ-1」，「基礎フランス語Ⅰ-2」
○2年次：「基礎フランス語Ⅱ-1」，「基礎フランス語Ⅱ-2」

ただし，「基礎フランス語Ⅰ-2」，「基礎フランス語Ⅱ-2」について，履修の前提となる科目を修得できなかったために履修できなかった年度は，連続する2か年には計上しない。なお，「連続する2か年」の定義は履修要覧（共通編）p.48を確認すること。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.462および外国語学部基礎科目担当表p.465を参照すること。

② 学科「必修科目」について

(1) 本学科開講の必修科目は指定学年次に履修すること。
(2) 1年次において「基礎フランス語Ⅰ-1」（6単位）と「基礎フランス語Ⅰ-2」（6単位）を，2年次において「基礎フランス語Ⅱ-1」（6単位）と「基礎フランス語Ⅱ-2」（6単位）を履修する。さらに1年次において「フランス研究入門1」（2単位）および「フランス研究入門2」（2単位）を履修する。
　前年度までに「基礎フランス語Ⅰ-1」と「基礎フランス語Ⅰ-2」を修得していなければ「基礎フランス語Ⅱ-1」および「基礎フランス語Ⅱ-2」を履修できない。また，「基礎フランス語Ⅱ-1」と「基礎フランス語Ⅱ-2」を修得していなければ，3・4年次に履修すべき＜総合フランス語科目＞を履修することはできない。
(3) フランス語既習者の履修すべき科目については，個別に指導する。
(4) 「基礎フランス語Ⅰ」の履修者を，「文法」の授業においては2つのグループ（X及びY）に，「コミュニケーション」の授業においては3つのグループ（A，B，C）に分けることとする。
　また，2013年度より，「基礎フランス語Ⅱ」の履修者を，「専門研究へのフランス語」の授業においては2つのグループ（X及びY）に，「コミュニケーション」の授業においては3つのグループ（A，B，C）に分けることとする。従って，学科に指定された組分けにより，各々下記のグループの授業に出席すること。

1年次【基礎フランス語Ⅰ-1】【基礎フランス語Ⅰ-2】

登録コード分類（FFS）	「文法」	「コミュニケーション」
X/Aグループ	Xグループ	Aグループ
X/Bグループ	Xグループ	Bグループ
Y/Bグループ	Yグループ	Bグループ
Y/Cグループ	Yグループ	Cグループ

2年次【基礎フランス語Ⅱ-1】【基礎フランス語Ⅱ-2】

登録コード分類（FFS）	「専門研究へのフランス語」	「コミュニケーション」
X/Aグループ	Xグループ	Aグループ
X/Bグループ	Xグループ	Bグループ
Y/Bグループ	Yグループ	Bグループ
Y/Cグループ	Yグループ	Cグループ

③ 学科「選択科目」について

(1) ①＜総合フランス語科目＞，②〔専門分野〕（全学共通科目を除く），③演習科目，④課程科目（実習を除く），⑤他学部・他学科の「学科科目」，⑥学科科目としての外国語（4単位まで。種類は年次により異なるので注意すること。）から選択履修した科目によって12年次生以降は最低58単位以上を修得すること。（課程科目（実習をのぞく）および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充当できる単位数は12単位までとする）。
(2) 本学科開講の選択科目は指定学年次に履修すること。専門分野の「フランス語研究」および「フランス語圏研究」を履修するためには，「基礎フランス語Ⅱ-1」と「基礎フランス語Ⅱ-2」を修得していなければならない。ただし，「基礎フランス語Ⅱ-1」と「基礎フランス語Ⅱ-2」の履修を終了できなかった場合，日本語のみでおこなわれる「フランス語研究」および「フランス語圏研究」の開講科目に限り，担当教員の許可があれば履修することができる。

(3) [専門分野]のⅠ.フランス語研究，Ⅱ.フランス語圏研究，[教職科目]から20単位以上，また学科が指定する専門分野で開講される演習4単位（計24単位）以上を修得すること。
(4) 〔専門分野〕で履修する科目は，各自が2年次に届け出た〔専門分野〕の科目群から選択することが望ましい。
(5) 本学科開講科目のうち，副題が変更された場合には，異なる科目として履修できる。
(6) 「演習」については次の点に留意すること。
・「演習」は4単位を履修，修得すること。
・履修を希望する「演習」の担当教員と事前に面談の上，履修登録すること。
・フランス語学科に所属しない教員の「演習」を履修する者は，その担当教員の指導・指示を受けること。
・「演習」について4単位を超えて修得した場合，超過分のうちのフランス語学科開講科目の演習の単位は「Ⅰ．フランス語研究，Ⅱ．フランス語圏研究」(20単位）のカテゴリに算入される。超過分のうちのフランス語学科以外で開講する演習科目の単位は，「学科科目：選択（標準配当表の最下欄)」に算入される。
(7) 「学科科目としての外国語」は全学共通科目で選択したものとは異なる1言語を4単位まで「選択科目」に含めることができる。ただし，以下の言語に限る。(履修要覧（共通編）p.260～も参照すること。)
英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・タイ語・ペルシア語・ラテン語・カンボジア語・ビルマ語・トルコ語・ベトナム語・ヒンディー語・スワヒリ語

④ ＜総合フランス語科目＞について

(1) 総合フランス語科目は3年次に「表現演習Ⅲ」，「聴解演習Ⅲ」，「講読演習Ⅲ」の各科目から2科目2単位ずつ(計6科目6単位)，4年次に「総合演習Ⅳ」のいずれかの科目から2科目2単位，合計8科目8単位を履修すること。
(2) 3年次生の登録手続に際しては，履修登録期間前にA，B，Cの3つのグループ分けをした名簿を掲示するので，各自が指定されたグループの「表現演習Ⅲ」，「聴解演習Ⅲ」，「講読演習Ⅲ」を，それぞれ2科目2単位ずつ（計6科目6単位）履修すること。
(3) 「総合演習Ⅳ」2科目の同時履修が望ましい。
(4) 「特別演習S」を「総合演習Ⅳ」のかわりに履修することもできる。

⑤ 専門分野について

(1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し，学科事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること)。専門分野の届出についてはp.462を参照のこと。
Ⅰ．フランス語研究
Ⅱ．フランス語圏研究
Ⅲ．ヨーロッパ研究
Ⅳ．言語学研究
Ⅴ．国際関係研究
Ⅵ．アジア文化研究
(2) 本学科が提供する専門分野（「フランス語研究」「フランス語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目，演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。
「ヨーロッパ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑥ 時間割表について

「開講科目担当表」において，備考欄の「(コ)」は，その科目が研究コース科目であることを示す。研究コース科目の履修登録については以下の通り行うこと。この記号のない科目の履修登録については，「フランス語学科」の時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。
1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。(研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある)
2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑦ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については，外国語学部の説明pp.463～464を読むこと。
本学科の専門分野における卒業論文の執筆要領については，「卒業論文についてのフランス語学科内規」を参照すること。

⑧ 外国語科目について

下記の1か国語（初級，中級あるいは上級，計8単位）を履修する。ただし，8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては，履修要覧（共通編）p.260～を参照すること。

英語，ドイツ語，イスパニア語，ロシア語，ポルトガル語，中国語，コリア語，インドネシア語，フィリピン語，アラビア語，イタリア語，ラテン語。

⑨ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することは出来ない。

（注）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

【2012 年次生以降】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕注1

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	540410	FRN101-53m00	基礎フランス語Ⅰ-1	6	春	COUCHOT Hervé ＊CARIO Vincent 高　橋　暁　生 ＊BIELKA　Julien	1		コミュニケーション Aグループ
						原　田　早　苗 COUCHOT Hervé 高　橋　暁　生 ＊BIELKA　Julien			コミュニケーション Bグループ
						原　田　早　苗 ＊CARIO Vincent 高　橋　暁　生 ＊BIELKA　Julien			コミュニケーション Cグループ
						牧　　陽　子 SERVERIN Simon			文法Xグループ
						牧　　陽　子 SERVERIN Simon			文法Yグループ
	540420	FRN102-53m00	基礎フランス語Ⅰ-2	6	秋	COUCHOT Hervé ＊CARIO Vincent 高　橋　暁　生 ＊BIELKA　Julien	1		コミュニケーション Aグループ
						原　田　早　苗 COUCHOT Hervé 高　橋　暁　生 ＊BIELKA　Julien			コミュニケーション Bグループ
						原　田　早　苗 ＊CARIO Vincent 高　橋　暁　生 ＊BIELKA　Julien			コミュニケーション Cグループ
						牧　　陽　子 SERVERIN Simon			文法Xグループ
						牧　　陽　子 SERVERIN Simon			文法Yグループ
	540510	FRN201-53m00	基礎フランス語Ⅱ-1	6	春	＊MEHRENBERGER　眞紀 ＊塩　田　明　子 TUCHAIS Simon	2		コミュニケーション Aグループ
						＊MEHRENBERGER　眞紀 TUCHAIS Simon ＊塩　田　明　子			コミュニケーション Bグループ
						＊MEHRENBERGER　眞紀 TUCHAIS Simon ＊塩　田　明　子			コミュニケーション Cグループ
						牧　　陽　子 ＊山　根　祐　佳 MONFORT Brieuc			専門研究へのフランス語 Xグループ
						COUCHOT Hervé ＊山　根　祐　佳 福　崎　裕　子			専門研究へのフランス語 Yグループ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	540520	FRN202-53m00	基礎フランス語Ⅱ-2	6	秋	＊MEHRENBERGER 眞紀 ＊塩　田　明　子 TUCHAIS Simon	2		コミュニケーション Aグループ
						＊MEHRENBERGER 眞紀 TUCHAIS Simon ＊塩　田　明　子			コミュニケーション Bグループ
						＊MEHRENBERGER 眞紀 TUCHAIS Simon ＊塩　田　明　子			コミュニケーション Cグループ
						COUCHOT Hervé ＊山　根　祐　佳 福　崎　裕　子			専門研究へのフランス語 Xグループ
						牧　　陽　子 ＊山　根　祐　佳 MONFORT Brieuc			専門研究へのフランス語 Yグループ
	540630	ARS101-53m00	フランス語圏研究A (歴史と文化)	2	春	高　橋　暁　生	1		旧「フランス研究入門1」
	540640	ARS102-53m00	フランス語圏研究B (政治と宗教)	2	秋	SERVERIN Simon	1		旧「フランス研究入門2」

注１：フランス語学科生のみ履修可

学科科目〔専攻科目（選択科目）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	＜総合フランス語科目＞注１								
	542425	FRN301-53m00	(重) 表現演習Ⅲ A-1	1	春	COUCHOT Hervé	3		
	542426	FRN302-53m00	(重) 表現演習Ⅲ A-2	1	秋	COUCHOT Hervé	3		
	542427	FRN303-53m00	(重) 表現演習Ⅲ B-1	1	春	＊LELONG Stéphane	3		
	542428	FRN304-53m00	(重) 表現演習Ⅲ B-2	1	秋	＊LELONG Stéphane	3		
	542429	FRN305-53m00	(重) 表現演習Ⅲ C-1	1	春	＊PUYO Baptiste	3		
	542430	FRN306-53m00	(重) 表現演習Ⅲ C-2	1	秋	＊PUYO Baptiste	3		
	542431	FRN307-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ A-1	1	春	MONFORT Brieuc	3		
	542432	FRN308-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ A-2	1	秋	MONFORT Brieuc	3		
	542433	FRN309-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ B-1	1	春	＊BUREAU Xavier	3		
	542434	FRN310-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ B-2	1	秋	＊BUREAU Xavier	3		
	542435	FRN311-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ C-1	1	春	＊BUREAU Xavier	3		
	542436	FRN312-53m00	(重) 聴解演習Ⅲ C-2	1	秋	＊BUREAU Xavier	3		
	542437	FRN313-53m00	(重) 講読演習Ⅲ A-1	1	春	福　崎　裕　子	3		
	542438	FRN314-53m00	(重) 講読演習Ⅲ A-2	1	秋	福　崎　裕　子	3		
	542439	FRN315-53m00	(重) 講読演習Ⅲ B-1	1	春	福　崎　裕　子	3		
	542440	FRN316-53m00	(重) 講読演習Ⅲ B-2	1	秋	福　崎　裕　子	3		
	542441	FRN317-53m00	(重) 講読演習Ⅲ C-1	1	春	SERVERIN Simon	3		
	542442	FRN318-53m00	(重) 講読演習Ⅲ C-2	1	秋	SERVERIN Simon	3		
	542452	FRN402-53m00	(重) 総合演習Ⅳ A-1	1	春	＊LELONG Stéphane	4		
	542453	FRN403-53m00	(重) 総合演習Ⅳ A-2	1	秋	＊LELONG Stéphane	4		
	542454	FRN404-53m00	(重) 総合演習Ⅳ B-1	1	1Q	MONFORT Brieuc	4		
	542455	FRN405-53m00	(重) 総合演習Ⅳ B-2	1	秋	MONFORT Brieuc	4		
	542456	FRN406-53m00	(重) 総合演習Ⅳ C-1	1	春	＊JOLIVET Muriel	4		
	542457	FRN407-53m00	(重) 総合演習Ⅳ C-2	1	秋	＊JOLIVET Muriel	4		
	542451	FRN401-53m00	(重) 特別演習S S-1	1	春	＊DELORME Pierre	3・4		

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［既習者用科目］※フランス語学科生及びフランス文学科生のみ履修可								
	542507	FRN319-53m00	(重) 既習者用フランス語A-1	1	春	MONFORT Brieuc	1～4		既習者のみ履修可
	542508	FRN320-53m00	(重) 既習者用フランス語A-2	1	秋	MONFORT Brieuc	1～4		既習者のみ履修可
	542509	FRN321-53m00	(重) 既習者用フランス語B-1	1	春	福崎裕子	1～4		既習者のみ履修可
	542510	FRN322-53m00	(重) 既習者用フランス語B-2	1	秋	福崎裕子	1～4		既習者のみ履修可
	240603	FRN201-18m00	(重) 既習者用フランス語C-1	1	春	博多かおる	1～4		(他) フランス文学科, 既習者のみ履修可
	240604	FRN202-18m00	(重) 既習者用フランス語C-2	1	秋	小倉博孝	1～4		(他) フランス文学科, 既習者のみ履修可
	［教職科目］								
	547342	TCP201-53m00	フランス語科教育法A	2	春	＊室井幾世子	2～4		旧「フランス語科教育法Ⅲ」
	547343	TCP301-53m00	フランス語科教育法B	2	春	原田早苗	3・4		旧「演習1 (フランス語科教育法Ⅰ)」を履修した者は重複履修できない
	547344	TCP302-53m00	フランス語科教育法C	2	秋	＊常盤僚子	3・4		旧「演習2 (フランス語科教育法Ⅱ)」を履修した者は重複履修できない
	547345	TCP303-53m00	フランス語科教育法D	2	秋	原田早苗	3・4		
	［専門分野］ Ⅰ．フランス語研究								
	548587	LGF301-50f00	(隔)フランス語学の諸問題A	2	休講	TUCHAIS Simon	2～4	○	(コ)
	548588	LGF302-50f00	(隔)フランス語学の諸問題B	2	春	TUCHAIS Simon	2～4	○	(コ)
	548589	LGF303-50f00	(隔)(重)フランス語学の諸問題C	2	秋	TUCHAIS Simon	2～4	○	(コ)
	537510	AEU201-50m00	(隔) ヨーロッパ言語社会論	2	休講	木村 護郎クリストフ	1～4		(他) ドイツ語学科, [200名], 注5, 旧「ヨーロッパ言語社会論1」, (コ)
	547211	AEU325-50m00	フランス語圏の社会と言語	2	春	＊佐野彩	3・4		旧「ヨーロッパ言語社会論2」, (コ)
	547212	AEU326-50j00	ヨーロッパの社会と言語B	2	休講		2～4		
	547212	AEU326-50j00	ヨーロッパの社会と言語B	2	秋	＊佐野彩	2～4		[80名], 注4, 注6, 旧「ヨーロッパ言語社会論4」, (コ)
	660105	LNG204-50j00	言語学概論1	2	春	＊成田広樹	1～4		(他) 言語学研究専門分野, (コ)
	660106	LNG205-50j00	言語学概論2	2	秋	＊成田広樹	1～4		(他) 言語学研究専門分野, (コ)
	660231	LNG328-50j00	音韻論1	2	休講	北原真冬	2～4		(他) 言語学研究専門分野, 旧「音韻論」, (コ)
	660232	LNG329-50j00	音韻論2	2	秋	北原真冬	2～4		(他) 言語学研究専門分野, 旧「音韻論」, (コ)
	660404	LNG330-50j00	意味論1	2	休講	加藤孝臣	2～4		(他) 言語学研究専門分野, (コ)
	660405	LNG331-50j00	意味論2	2	休講	加藤孝臣	2～4		(他) 言語学研究専門分野, (コ)
	661005	LNG206-50j00	日本語学概説1	2	休講	加藤孝臣	1～4		(他) 言語学研究専門分野, [120名], (コ)
	661006	LNG207-50j00	日本語学概説2	2	休講	加藤孝臣	1～4		(他) 言語学研究専門分野, [120名], (コ)
	660810	LNG332-50j00	翻訳論	4	春	＊河野 万里子 他	2～4		(他) 言語学研究専門分野, 輪講, [70名], (コ)
	671905	LGF304-50j00	(隔) フランス語通訳入門	2	休講		3・4		(他) 言語学研究専門分野, 旧「通訳入門 (日仏)」, (コ)
	547342	TCP201-53m00	フランス語科教育法A	2	春	＊室井幾世子	2～4		旧「フランス語科教育法Ⅲ」
	547343	TCP301-53m00	フランス語科教育法B	2	春	原田早苗	3・4		旧「演習1 (フランス語科教育法Ⅰ)」を履修した者は重複履修できない
	547344	TCP302-53m00	フランス語科教育法C	2	秋	＊常盤僚子	3・4		旧「演習2 (フランス語科教育法Ⅱ)」を履修した者は重複履修できない
	547345	TCP303-53m00	フランス語科教育法D	2	秋	原田早苗	3・4		
	547353	LGF403-50j00	(重) 演習 (フランス語教育と異文化コミュニケーション)1	2	春	原田早苗	3・4		注2, (コ)

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	547354	LGF404-50j00	(重) 演習（フランス語教育と異文化コミュニケーション)2	2	秋	原 田 早 苗	3・4		注2,（コ）
	546923	LGF401-50f00	(重) 演習（フランス語学）1	2	春	TUCHAIS Simon	3・4	○	注2,（コ）
	546924	LGF402-50f00	(重) 演習（フランス語学）2	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4	○	注2,（コ）
	548131	GRP401-53m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4		注3
	548131	GRP401-53m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4		注3
	548132	GRP402-53m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4		注3
	548132	GRP402-53m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4		注3
	Ⅱ．フランス語圏研究								
	549416	AEU335-50f00	経済学概論～フランスとヨーロッパ	2	春	MONFORT Brieuc	3・4		(コ)
	549417	AEU336-50j00	(隔)(重) 福祉国家とジェンダー	2	秋	牧 陽 子	2～4		(コ)
	548273	AEU328-50f00	(重) フランス哲学の会話	2	秋	COUCHOT Hervé	3・4	○	(コ)
	549412	AEU333-50j00	フランス近現代史研究	2	春	高 橋 暁 生	2～4		(コ) [100名], 外国語学部生優先
	549413	AEU334-50j00	(隔)(重) フランス語圏の歴史研究	2	秋	高 橋 暁 生	2～4		(コ) [100名], 外国語学部生優先
	549414	ARS301-50m00	フランス語圏アフリカの社会と経済	2	休講	岩 﨑 えり奈	2～4		(コ)
	549415	ARS302-50m00	(隔)(重) 北アフリカ社会開発論	2	休講	岩 﨑 えり奈	2～4		(コ)
	690178	AEU352-50m00	フランス政治研究	2	春	SERVERIN Simon	3・4		(コ)
	548326	AEU399-50j00	(隔) フランス語圏宗教研究概論	2	休講		3・4		
	548327	AEU330-50j00	(隔)(重) フランス語圏宗教研究特論	2	休講		3・4		(コ)
	548328	AEU331-50j00	(隔) フランス宗教社会学	2	休講		3・4		(コ)
	547870	AEU327-50j00	フランス近代芸術の歴史と理論	2	春	＊松 井 裕 美	3・4		[60名], 注4, 旧「フランス文化研究A-1（近代芸術の歴史と理論)」,(コ)
	537510	AEU201-50m00	(隔) ヨーロッパ言語社会論	2	休講	木村 護郎クリストフ	1～4		(他) ドイツ語学科, [200名], 注5, 旧「ヨーロッパ言語社会論1」,(コ)
	547211	AEU325-50m00	フランス語圏の社会と言語	2	春	＊佐 野 彩	3・4		旧「ヨーロッパ言語社会論2」,(コ)
	547212	AEU326-50j00	ヨーロッパの社会と言語B	2	休講		2～4		
	547212	AEU326-50j00	ヨーロッパの社会と言語B	2	秋	＊佐 野 彩	2～4		[80名], 注4, 注6, 旧「ヨーロッパ言語社会論4」,(コ)
	548456	AEU332-50j00	EUの現在と過去	2	春	＊若 林 広	2～4		(コ)
	125302	PHL319-11j00	(隔) 政治哲学Ⅰ	2	休講		3・4		(他) 哲学科
	127404	PHL331-11j00	(隔) 社会哲学Ⅰ	2	春	＊杉 田 孝 夫	3・4		(他) 哲学科
	161720	HST212-14j00	ヨーロッパ・アメリカ史系概説Ⅲ	2	秋	坂 野 正 則	2～4		(他) 史学科, 旧「西洋史概説Ⅲ」
	170540	HST316-14m00	(重) 歴史学特講（フランス史の諸問題)	2	秋	坂 野 正 則	2～4		(他) 史学科, 旧「西洋史特講(フランス史の諸問題)」
	174004	ART303-14j00	(重) 西洋美術史	2	休講		2～4		(他) 史学科
	247720	ART301-18j00	(隔) フランス美術論Ⅰ	2	休講		2～4		(他) フランス文学科, [120名]
	247721	ART302-18j00	(隔) フランス美術論Ⅱ	2	春	吉 村 和 明	2～4		(他) フランス文学科, [120名]
	247705	CUL301-18j00	フランス映画論Ⅰ	2	秋	＊古 賀 太	2～4		(他) フランス文学科, [120名]
	247706	CUL302-18j00	フランス映画論Ⅱ	2	休講		2～4		(他) フランス文学科
	333611	JUR311-30j00	(隔) フランス法Ⅰ	2	春	＊小 林 真 紀	3・4		(他) 法学部
	333612	JUR308-30j00	(隔) フランス法Ⅱ	2	秋	＊小 林 真 紀	3・4		(他) 法学部,「フランス法Ⅰ」を履修していること
	336505	INL305-30j00	(隔) EU法	2	秋	＊青 柳 由 香	3・4		(他) 法学部

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	549471	AEU425-50m00	(重) 演習 (日仏社会研究) 1	2	春	牧　陽子	3・4		注2, 旧「演習 (フランス社会研究) 1」, (コ)
	549472	AEU426-50m00	(重) 演習 (日仏社会研究) 2	2	秋	牧　陽子	3・4		注2, 旧「演習 (フランス社会研究) 2」, (コ)
	690179	AEU433-50m00	(重) 演習 (日仏比較政治) 1	2	春	SERVERIN Simon	3・4		注2, (コ)
	690180	AEU434-50m00	(重) 演習 (日仏比較政治) 2	2	秋	SERVERIN Simon	3・4		注2, (コ)
	549463	ARS401-50m00	(重) 演習 (北アフリカ社会経済) 1	2	休講	岩崎　えり奈	3・4		注2, (コ)
	549464	ARS402-50m00	(重) 演習 (北アフリカ社会経済) 2	2	休講	岩崎　えり奈	3・4		注2, (コ)
	546923	LGF401-50f00	(重) 演習 (フランス語学) 1	2	春	TUCHAIS Simon	3・4	○	注2, (コ)
	546924	LGF402-50f00	(重) 演習 (フランス語学) 2	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4	○	注2, (コ)
	548271	AEU417-50f00	(重) 演習 (日々の哲学：フランス哲学入門) 1	2	春	COUCHOT Hervé	3・4	○	注2, (コ)
	548272	AEU418-50f00	(重) 演習 (日々の哲学：フランス哲学入門) 2	2	秋	COUCHOT Hervé	3・4	○	注2, (コ)
	549469	AEU423-50f00	(重) 演習 (経済学) 1	2	春	MONFORT Brieuc	3・4	○	注2, (コ)
	549470	AEU424-50f00	(重) 演習 (経済学) 2	2	秋	MONFORT Brieuc	3・4	○	注2, (コ)
	549465	AEU421-50j00	(重) 演習 (フランス語圏の歴史) 1	2	春	高橋　暁生	3・4		注2, (コ)
	549466	AEU422-50j00	(重) 演習 (フランス語圏の歴史) 2	2	秋	高橋　暁生	3・4		注2, (コ)
	548577	AEU419-50m00	(重) 演習 (通訳とフランス文化理解) 1	2	春	福崎　裕子	3・4		注2, (コ)
	548578	AEU420-50m00	(重) 演習 (通訳とフランス文化理解) 2	2	秋	福崎　裕子	3・4		注2, (コ)
	548131	GRP401-53m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4		注3
	548131	GRP401-53m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4		注3
	548132	GRP402-53m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4		注3
	548132	GRP402-53m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4		注3
	Ⅲ. ヨーロッパ研究								
	ヨーロッパ研究専門分野のページを参照								
	Ⅳ. 言語学研究								
	言語学研究専門分野のページを参照								
	Ⅴ. 国際関係研究								
	国際関係研究専門分野のページを参照								
	Ⅵ. アジア文化研究								
	アジア文化研究専門分野のページを参照								

(コ)：この記号の付された科目の開講曜日・時限については，Loyola の各研究コースの時間割を参照すること。

注 1：原則として他学部・他学科生は履修不可だが，人数に余裕がある場合に限ってフランス文学科 3・4 年次生も履修することができる。

注 2：「演習 1」，「演習 2」は原則として同一担当者によるものを履修すること。

注 3：4 年次生のみ履修可。

注 4：外国語学部生優先。

注 5：外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

注 6：2019 年度開講科目は教職課程の対象外

海外短期研修科目

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	N99201	SAC109-53m00	海外短期研修 (パリ政治学院)	4	**秋**	フランス語学科教員	1～4		注1，2，3，4，5

注 1：本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し，上記研修に参加して所定の成果を修めたものは，上記科目の単位が付与される。なお，上記科目は，履修登録の必要はなく，学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

注 2：2020 年 3 月卒業予定者は，単位付与が翌年度に行われるため，プログラムには参加可能だが，単位は認められない。

注 3：「海外短期研修（パリ政治学院）」は，英語で実施されるため，学科選択科目＜総合フランス語科目＞に参入することは出来ないので注意すること。

注 4：短期研修に係る参加資格，申込期間等詳細については，グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示等を参照すること。

注 5：評価はＰ（合格）・Ｘ（不合格）を使用する

ロシア語学科

〔教育研究上の目的〕

ロシア語の高度な運用能力を養い，地域研究，言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（人文・社会科学，ロシア・ユーラシア地域に関する基礎知識）を修得すること

〔人材養成の目的〕

ロシア語の高度な運用能力を基礎として，国際社会に貢献しうる人材，並びに地域研究，言語研究等の専門家を養成すること

◎カリキュラム・ポリシーおよびディプロマポリシーは，本学ホームページ，HOME＞学部・大学院＞学部・学科における教育研究上の目的及び人材養成の目的を参照のこと

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

12・13年次生

〈全学共通科目〉

必修	10単位	体育	2単位
		外国語科目	8単位
選択必修	4単位	［キリスト教人間学］	
選択	16単位		

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目＊	8単位		
専攻科目	86単位	必修科目	26単位
		選択科目	34単位
		専門分野科目その他	26単位
合計	124単位		

＊ 外国語学部基礎科目についてはp.465参照。

2. 標準配当表

12・13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語・ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	外国語学部基礎科目（8単位）					8				
	専攻科目（86単位）	必修科目（26単位）	基礎ロシア語Ⅰ-1 基礎ロシア語Ⅰ-2 ロシア地域研究方法論1 (注1)	6 6 2	基礎ロシア語Ⅱ-1 基礎ロシア語Ⅱ-2	6 6				
		選択科目（34単位）	「ロシア文化入門1」「同2」「ロシア地域研究入門1」「同2」の4科目を履修することが望ましい。(注2)		3年次以上に配当されているロシア語研究科目のうち，開講科目担当表の科目名に＃がついているものから選択した16単位を含む。					34
		専門分野科目その他（26単位）	④　専門分野科目（全学共通科目を除く），②本学科開講科目，③課程科目（実習を除く），④他学部・他学科の科目，⑤学科科目としての外国語科目（ロシア語を除く）で充当する。⑥SAIMSプログラム科目（上限4単位，詳細は履修要覧（共通編）p.162参照）ただし，⑤の学科科目としての外国語は同一種類の外国語を4単位まで。							26

注 1 :「ロシア地域研究方法論 1」を未履修の者は，「ロシア地域研究方法論」を履修すること。

注 2 :「ロシア文化入門 1」「同 2」「ロシア地域研究入門 1」「同 2」を未履修の者は，「ロシア・ユーラシア文化入門 1」「同 2」「ロシア・ユーラシア地域研究入門 1」「同 2」を履修することが望ましい。

3. 履修上の注意

＊ 外国語学部の説明pp.462～465と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。
＊ 学則40条には，「連続する2か年において，学部学科が指定する授業科目を含む32単位以上を修得できない者については，学長が退学を決定する」とある。したがって，
1) 連続する2か年で32単位を修得できなかった場合は，退学となる。
2) 学科が各年次で指定する下記科目のうち，同一科目を連続する2か年において修得できなかった場合は，退学となる。
○1年次：「基礎ロシア語Ⅰ-1」，「基礎ロシア語Ⅰ-2」
○2年次：「基礎ロシア語Ⅱ-1」，「基礎ロシア語Ⅱ-2」
ただし，「基礎ロシア語Ⅰ-2」，「基礎ロシア語Ⅱ-2」について，履修の前提となる科目を修得できなかったために履修できなかった年度は，連続する2か年には計上しない。なお，「連続する2か年」の定義は履修要覧（共通編）p.48を確認すること。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.462および外国語学部基礎科目担当表p.465を参照すること。

② 学科「必修科目」について

(1) 12～13年次生に対する注意
「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」「同Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」は，ローマ数字（Ⅰ～Ⅱ）の順に従って，1年ずつ順番に履修していかなければならない。したがって，たとえば「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」の単位を修得できなかった場合には，翌年「基礎ロシア語Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」を履修することはできず，「基礎ロシア語Ⅰ-1」「基礎ロシア語Ⅰ-2」を再履修しなければならない。

③ 学科「選択科目」について

(1) 1年次で「ロシア文化入門1」「同2」，「ロシア地域研究入門1」「同2」を履修することが望ましい。「ロシア文化入門1」「同2」「ロシア地域研究入門1」「同2」を未履修の者は，「ロシア・ユーラシア文化入門1」「同2」「ロシア・ユーラシア地域研究入門1」「同2」を履修することが望ましい。
(2) 学科「選択科目」のロシア語研究科目のうち，「開講科目担当表」で＃がついている全ての科目，「ロシア語通訳法入門」，「ロシア語科教育法A」「同B」に関しての履修年次とは，その前年次に配当された必修科目（「基礎ロシア語Ⅰ」「同Ⅱ」）を取得した者を対象とすることを意味する。
他方，上記以外の科目については，必修科目の修得に関わりなく，履修年次が1であれば，在学1年目に履修できるということ（ただし，在学2年目以降で履修することも可能），また，履修年次が2～4年であれば，在学2年目から，履修年次が3・4であれば，在学3年目から履修できるということを，それぞれ意味している。
(3) 学科「選択科目」34単位には，3年次以上に配当されているロシア語研究科目のうち，「開講科目担当表」で＃がついている科目のなかから選択した16単位を含まなければならない。なお，これらの科目はいずれも重複履修可能な科目で，重複して履修しても，卒業に必要な単位と認められる。

④ 専門分野について

(1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。専門分野の届出についてはp.462を参照のこと。
Ⅰ. ロシア語研究
Ⅱ. ロシア・ユーラシア研究
Ⅲ. ヨーロッパ研究
Ⅳ. 言語学研究
Ⅴ. 国際関係研究
Ⅵ. アジア文化研究
(2) 本学科が提供する専門分野（「ロシア語研究」「ロシア・ユーラシア研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目，演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。
「ヨーロッパ研究」および副専攻が提供する「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑤ 時間割表について

「開講科目担当表」において，備考欄の「(コ)」は，その科目が研究コース科目であることを示す。研究コース科目の履修登録については以下の通り行うこと。この記号のない科目の履修登録については，「ロシア語学科」の時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。(研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある)
2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 専門分野科目その他

(1) 外国語学部で開講されている科目以外の科目（実習を除く）を履修する場合は，担当教員の許可を必要とする。
(2) 本学科開講の選択科目は，「選択科目（34単位)」の修得単位の余剰分を「専門分野科目その他」の単位に充当する。
(3) ヨーロッパ研究，国際関係，言語学，アジア文化各専門分野の履修証明取得希望者は，それぞれの専門分野履修規定にしたがって履修すること。
(4) 本学科開講科目のうち，言語学専門分野履修証明取得のための単位として充当できる科目については，言語学専門分野の科目表「Ⅱ.3個別語学科目」を参照のこと。
(5) 学科科目としての外国語（ロシア語以外）は同一種類の外国語を4単位までを「専門分野科目その他」の単位に充当する**（全学共通科目の外国語科目として履修したものと同じ外国語を「専門分野科目その他」の単位とすることはできない)。**

⑦ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については，外国語学部の説明pp.463～464を読むこと。

本学科の専門分野における卒業論文の装丁は，A4判・横書き（パソコン使用が望ましい)，黒表紙で左綴じとすること。執筆要領の詳細については，『ロシア語学科便覧』を参照すること。

⑧ 外国語科目について

下記の1言語（初級，中級あるいは上級，計8単位）を履修する。ただし，8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては，履修要覧（共通編）p.260～を参照すること。

英語，ドイツ語，フランス語，イスパニア語，ポルトガル語，中国語，コリア語，インドネシア語，フィリピン語，アラビア語，イタリア語，ラテン語。

⑨ 最高履修限度について

履修登録単位数は,各年次･学期において次のとおり制限されているので,これを超えて履修登録することは出来ない。

（注） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q科目，秋：秋学期・3Q・4Q科目

4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	570110	RUS101-55m00	基礎ロシア語Ⅰ-1	6	春	原　求作	1		文法，注1
						原　求作			総合（aグループ），注1
						佐山豪太			総合（bグループ），注1
						MUKHINA Varvara			会話（1グループ），注1
						＊GAVRILOVA Maria			会話（2グループ），注1
						＊GUTOVA Ekaterina			会話（3グループ），注1
	570120	RUS102-55m00	基礎ロシア語Ⅰ-2	6	秋	原　求作	1		文法，注１
						佐山豪太			総合（aグループ），注1
						原　求作			総合（bグループ），注1
						MUKHINA Varvara			会話（3グループ），注1
						*GAVRILOVA Maria			会話（1グループ），注1
						＊GUTOVA Ekaterina			会話（2グループ），注1
	570210	RUS201-55m00	基礎ロシア語Ⅱ-1	6	春	村田真一	2		講読，注1
						佐山豪太			講読，注1
						原　求作			ドリル（aグループ），注1
						安達祐子			ドリル（bグループ），注1
						LATYSHEVA Svetlana			会話（2グループ），注1
						MUKHINA Varvara			会話（1グループ），注1
						＊GAVRILOVA Maria			会話（4グループ），注1
						＊GUTOVA Ekaterina			会話（3グループ），注1
	570220	RUS202-55m00	基礎ロシア語Ⅱ-2	6	秋	村田真一	2		講読，注1
						佐山豪太			講読，注1
						安達祐子			ドリル（aグループ），注1
						原　求作			ドリル（bグループ），注1
						LATYSHEVA Svetlana			会話（4グループ），注1
						MUKHINA Varvara			会話（3グループ），注1
						＊GAVRILOVA Maria			会話（2グループ），注1
						＊GUTOVA Ekaterina			会話（1グループ），注1
	575021	ARE103-55j00	ロシア地域研究方法論	2	秋	佐山豪太	1		旧「ロシア地域研究方法論1」

学科科目〔専攻科目（選択科目）・（専門分野科目その他）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［教職科目］								
	576156	RUS204-55j00	ロシア語科教育法A	2	春	＊小林　潔	2～4		旧「ロシア語科教育法I」
	576157	RUS205-55j00	ロシア語科教育法B	2	秋	＊小林　潔	2～4		旧「ロシア語科教育法II」
	［専門分野］ Ⅰ．ロシア語研究								
	577800	RUS103-55r00	ロシア語オーラル・レッスン1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	1		
	577801	RUS104-55r00	ロシア語オーラル・レッスン2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	1		
	577910	RUS203-55m00	ロシア語通訳法入門	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	2	○	注3，注6
	573411	RUS301-50m00	（隔）ロシア語史1	2	休講	原　求作	2～4		（コ）
	573412	RUS302-50m00	（隔）ロシア語史2	2	休講	原　求作	2～4		（コ）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	575260	ARE305-50m00	(隔) ロシア演劇A	2	秋	村田真一	2〜4		旧「ロシア演劇A-１」「同A-２」,(コ)
	575240	ARE303-50m00	(隔) ロシア演劇B-1	2	休講	村田真一	3・4		(コ)
	575250	ARE304-50m00	(隔) ロシア演劇B-2	2	休講	村田真一	3・4		(コ)
	577923	RUS318-55m00	(重) ＃ロシア語文献研究A-1	2	春	湯浅剛	3・4		注3, 旧「ロシア語文献研究1」
	577924	RUS319-55m00	(重) ＃ロシア語文献研究A-2	2	秋	湯浅剛	3・4		注3, 旧「ロシア語文献研究2」
	574713	RUS320-55m00	(重) ＃ロシア語文献研究B-１A	1	1Q	＊佐藤貴之	3・4		注3
	574714	RUS321-55m00	(重) ＃ロシア語文献研究B-１B	1	2Q	＊佐藤貴之	3・4		注3
	577941	RUS312-55m00	(重) ＃ロシア語原書講読1	2	春	＊井上幸義	3・4		注3
	577942	RUS313-55m00	(重) ＃ロシア語原書講読2	2	秋	＊井上幸義	3・4		注3
	578013	RUS314-55m00	(重) ＃現代ロシア語研究１A	1	1Q	村田真一	3・4		注3
	578014	RUS315-55m00	(重) ＃現代ロシア語研究１B	1	2Q	村田真一	3・4		注3
	578015	RUS316-55m00	(重) ＃現代ロシア語研究２A	1	3Q	＊佐藤貴之	3・4		注3
	578016	RUS317-55m00	(重) ＃現代ロシア語研究２B	1	4Q	＊佐藤貴之	3・4		注3
	578035	RUS322-55m00	(重) ＃ロシア語翻訳基礎研究1	2	春	＊KOBERNYK Nadiya	3・4		注3, 旧「ロシア語翻訳法基礎1」
	578036	RUS323-55m00	(重) ＃ロシア語翻訳基礎研究2	2	秋	＊VAKHROMEEV Anatolii	3・4		注3, 旧「ロシア語翻訳法基礎2」
	578021	RUS303-55m00	(重) ＃ロシア語翻訳法1	2	休講	＊原ダリア	3・4	○	注3
	578022	RUS305-55m00	(重) ＃ロシア語翻訳法2	2	休講	＊原ダリア	3・4	○	注3
	578037	RUS304-55m00	(重) ＃ロシア語翻訳研究1	2	春	＊VAKHROMEEV Anatolii	3・4		注３
	578038	RUS306-55m00	(重) ＃ロシア語翻訳研究2	2	秋	＊VAKHROMEEV Anatolii	3・4		注３
	578067	RUS308-55m00	(重) ＃ロシア語表現法	2	春	＊VAKHROMEEV Anatolii	3・4		注３
	578043	RUS301-55m00	(重) ＃ロシア語文法研究1	2	春	佐山豪太	3・4		注3,旧「応用ロシア語文法1」
	578044	RUS302-55m00	(重) ＃ロシア語文法研究2	2	秋	佐山豪太	3・4		注3,旧「応用ロシア語文法2」
	578071	RUS310-55r00	(重) ＃ロシア語アクティヴ・コミュニケーション1	2	春	MUKHINA Varvara	3・4	○	注3, 注5
	578072	RUS311-55r00	(重) ＃ロシア語アクティヴ・コミュニケーション2	2	秋	MUKHINA Varvara	3・4	○	注3, 注5
	575514	RUS307-55m00	(重) ＃ロシア語通訳法1	2	休講	＊原ダリア	3・4		[40名], 注3,旧「ロシア語通訳法基礎1」
	575515	RUS309-55m00	(重) ＃ロシア語通訳法2	2	休講	＊原ダリア	3・4		[40名], 注3,旧「ロシア語通訳法基礎2」
	578065	LGR401-50m00	(重) 演習（ロシア語通訳・翻訳研究）1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	(コ)
	578066	LGR402-50m00	(重) 演習（ロシア語通訳・翻訳研究）2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	○	(コ)
	578425	ARE403-50m00	(重) 演習（ロシア文学）1	2	春	原求作	3・4		(コ)
	578426	ARE404-50m00	(重) 演習（ロシア文学）2	2	秋	原求作	3・4		(コ)
	575322	ARE401-50m00	(重) 演習（ロシア文化）1	2	春	村田真一	3・4		(コ)
	575323	ARE402-50m00	(重) 演習（ロシア文化）2	2	秋	村田真一	3・4		(コ)
	577323	RUS403-50m00	(重) 演習（古代ロシア語）1	2	春	原求作	3・4		(コ)
	577324	RUS404-50m00	(重) 演習（古代ロシア語）2	2	秋	原求作	3・4		(コ)
	575333	RUS401-50m00	(重) 演習（ロシア語学）1	2	春	佐山豪太	3・4		(コ)
	575334	RUS402-50m00	(重) 演習（ロシア語学）2	2	秋	佐山豪太	3・4		(コ)
	579707	GRP401-55m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4		注2
	579707	GRP401-55m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4		注2
	579708	GRP402-55m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4		注2
	579708	GRP402-55m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4		注2

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	**Ⅱ．ロシア・ユーラシア研究**								
	571003	ARE101-55j00	ロシア・ユーラシア文化入門1	2	春	原　　求　作	1～4		注3,旧「ロシア文化入門1」
	571004	ARE201-50j00	ロシア・ユーラシア文化入門2	2	秋	原　　求　作	1～4		旧「ロシア文化入門2」,(コ)
	572003	ARE102-55j00	ロシア・ユーラシア地域研究入門1	2	春	湯　浅　　剛	1～4		注3,旧「ロシア地域研究入門1」
	572004	ARE202-50m00	ロシア・ユーラシア地域研究入門2	2	秋	湯　浅　　剛	1～4		旧「ロシア地域研究入門2」,(コ)
	575030	AEU207-50m00	中東欧地域研究入門	2	春	＊末　澤　恵　美	1～4		注4,(コ)
	579479	ARE203-50m00	中央アジア地域研究入門	2	秋	＊湯　浅　　剛	1～4		注4,(コ)
	573411	RUS301-50m00	(隔) ロシア語史1	2	休講	原　　求　作	2～4		(コ)
	573412	RUS302-50m00	(隔) ロシア語史2	2	休講	原　　求　作	2～4		(コ)
	575111	ARE301-50j00	(隔) ロシア芸術（音楽）A	2	秋	＊大　嶋　かず路	2～4		旧「ロシア芸術(音楽)A-2」,(コ)
	575131	ARE302-50j00	(隔) ロシア芸術（音楽）B	2	休講	＊大　嶋　かず路	2～4		旧「ロシア芸術(音楽)B-2」,(コ)
	575408	ARE307-50j00	(隔) ロシア史1	2	休講	＊草　野　佳矢子	2～4		(コ)
	575409	ARE308-50j00	(隔) ロシア史2	2	休講	＊草　野　佳矢子	2～4		(コ)
	575303	ARE306-50j00	(隔) ロシア文化史	2	春	＊草　野　佳矢子	2～4		旧「ロシア文化史1」「同2」,(コ)
	579101	ARE309-50m00	(隔) ロシア政治・外交A-1	2	休講	湯　浅　　剛	2～4		(コ)
	579102	ARE310-50m00	(隔) ロシア政治・外交A-2	2	休講	湯　浅　　剛	2～4		(コ)
	579105	ARE311-50m00	(隔) ロシア政治・外交B	2	春	湯　浅　　剛	2～4		旧「ロシア政治・外交B-1」「同B-2」,(コ)
	579232	ARE312-50m00	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係A	2	秋	＊末　澤　恵　美	2～4		旧「ロシア・ユーラシアの国際関係A-1」「同A-2」,(コ)
	579242	ARE313-50m00	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係B	2	休講		2～4		旧「ロシア・ユーラシアの国際関係B-1」「同B-2」,(コ)
	579480	ARE314-50m00	ロシア・ユーラシア経済概論	2	春	安　達　祐　子	2～4		旧「ロシア・ユーラシアの経済A-1」「同A-2」,(コ)
	579481	ARE315-50m00	(隔)(重) ロシア・ユーラシア経済特論	2	秋	未　　定	2～4		旧「ロシア・ユーラシアの経済B-1」,(コ)
	575260	ARE305-50m00	(隔) ロシア演劇A	2	秋	村　田　真　一	2～4		旧「ロシア演劇A-1」「同A-2」,(コ)
	575240	ARE303-50m00	(隔) ロシア演劇B-1	2	休講	村　田　真　一	3・4		(コ)
	575250	ARE304-50m00	(隔) ロシア演劇B-2	2	休講	村　田　真　一	3・4		(コ)
	578425	ARE403-50m00	(重) 演習（ロシア文学）1	2	春	原　　求　作	3・4		(コ)
	578426	ARE404-50m00	(重) 演習（ロシア文学）2	2	秋	原　　求　作	3・4		(コ)
	575322	ARE401-50m00	(重) 演習（ロシア文化）1	2	春	村　田　真　一	3・4		(コ)
	575323	ARE402-50m00	(重) 演習（ロシア文化）2	2	秋	村　田　真　一	3・4		(コ)
	577323	RUS403-50m00	(重) 演習（古代ロシア語）1	2	春	原　　求　作	3・4		(コ)
	577324	RUS404-50m00	(重) 演習（古代ロシア語）2	2	秋	原　　求　作	3・4		(コ)
	579225	ARE407-50m00	(重) 演習（ロシア経済）1	2	春	安　達　祐　子	3・4		(コ)
	579226	ARE408-50m00	(重) 演習（ロシア経済）2	2	秋	安　達　祐　子	3・4		(コ)
	579223	ARE405-50m00	(重) 演習（ロシア政治・外交）1	2	春	湯　浅　　剛	3・4		(コ)
	579224	ARE406-50m00	(重) 演習（ロシア政治・外交）2	2	秋	湯　浅　　剛	3・4		(コ)
	579227	ARE409-50m00	(重) 演習（ロシア社会）1	2	春	MUKHINA Varvara	3・4		(コ)
	579228	ARE410-50m00	(重) 演習（ロシア社会）2	2	秋	MUKHINA Varvara	3・4		(コ)
	579707	GRP401-55m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4		注2
	579707	GRP401-55m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4		注2
	579708	GRP402-55m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4		注2
	579708	GRP402-55m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4		注2
	Ⅲ．ヨーロッパ研究								
	ヨーロッパ研究専門分野のページを参照								
	Ⅳ．言語学研究								
	言語学研究専門分野のページを参照								

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	**Ⅴ．国際関係研究**								
	国際関係研究専門分野のページを参照								
	Ⅵ．アジア文化研究								
	アジア文化研究専門分野のページを参照								

（コ）この記号の付された科目の開講曜日・時限については，Loyola の各研究コースの時間割を参照すること。
注 1：ロシア語学科生のみ履修可。
注 2：4 年次生のみ履修可。
注 3：この科目の開講曜日・時限・登録コードについて，ロシア語学科生は Loyola の「ロシア語学科」の時間割表を，他学科生は「ロシア・ユーラシア研究コース」の時間割表を参照すること。
注 4：外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。
注 5：初回授業時に教室定員以上の受講希望者がいた場合は，授業内抽選とする。
注 6：2 年次生のみ受講可とする。

ポルトガル語学科

〔教育研究上の目的〕

ポルトガル語の高度な運用能力を養い，地域研究，言語研究等の専門研究の基礎となる幅広い教養（人文・社会科学，ポルトガル語圏に関する基礎知識）を修得すること

〔人材養成の目的〕

ポルトガル語の高度な運用能力を基礎として，グローバル化する社会に貢献しうる人物，並びに地域研究，言語研究等の専門家を養成すること

◎カリキュラム・ポリシーおよびディプロマポリシーは，本学ホームページ，HOME＞学部・大学院＞学部・学科における教育研究上の目的及び人材養成の目的を参照のこと。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

12・13年次生

〈全学共通科目〉

必　　修　10単位
- 体　　育　2単位
- 外国語科目　8単位

選択必修　4単位　［キリスト教人間学］

選　　択　16単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目＊　8単位

専　攻　科　目　86単位
- 必　修　科　目　30単位
- 選　択　科　目　26単位
- 専門分野その他　30単位

合　　計　124単位

＊　外国語学部基礎科目についてはp.465参照。

2. 標準配当表

13年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語・ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	基礎科目外国語学部	選択（8単位）				8				
	専攻科目（86単位）	必修（30単位）	基礎ポルトガル語Ⅰ-1 (注1)	5	基礎ポルトガル語Ⅱ-1 (注3)	5				
			基礎ポルトガル語Ⅰ-2 (注2)	5	基礎ポルトガル語Ⅱ-2 (注4)	5				
			ポルトガル語圏研究入門	2	ポルトガル語圏アフリカ史	2				
			ポルトガル史	2	アジアとポルトガル語圏	2				
			ブラジル史	2						
		選択（26単位）					総合ポルトガル語から8単位修得すること。但しそのうち2単位は4年次に修得すること。			8
					本学科開講選択科目から履修すること。					18
		専門分野科目その他（30単位）	①専門分野科目(全学共通科目を除く)，②本学科開講選択科目，③課程科目（実習を除く），④他学部・他学科の科目，⑤学科科目としての外国語（ポルトガル語を除く。ただし，全学共通科目として選択したものとは異なる1言語を4単位までとする。）で充当する。							30

注1：「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」を未修得の者は，「基礎ポルトガル語Ⅰ-1（再履修者用）」を履修すること。
注2：「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」を未修得の者は，「基礎ポルトガル語Ⅰ-2（再履修者用）」を履修すること。
注3：「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」を未修得の者は，「基礎ポルトガル語Ⅱ-1（再履修者用）」を履修すること。
注4：「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を未修得の者は，「基礎ポルトガル語Ⅱ-2（再履修者用）」を履修すること

12年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語・ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	基礎科目 外国語学部	選択（8単位）				8				
	専攻科目（86単位）	必修（30単位）	基礎ポルトガル語Ⅰ-1 基礎ポルトガル語Ⅰ-2 地域研究入門(注1) ポルトガル史 ブラジル史	5 5 2 2 2	基礎ポルトガル語Ⅱ-1 (注2) 基礎ポルトガル語Ⅱ-2 (注3) ポルトガル語圏アフリカ史 アジアとポルトガル語圏	5 5 2 2				
		選択（26単位）					総合ポルトガル語から8単位修得すること。但しそのうち2単位は4年次に修得すること。			8
					本学科開講選択科目から履修すること。					18
		専門分野科目その他（30単位）	①専門分野科目(全学共通科目を除く)，②本学科開講選択科目，③課程科目（実習を除く），④他学部・他学科の科目，⑤学科科目としての外国語（ポルトガル語を除く。ただし，全学共通科目として選択したものとは異なる1言語を4単位までとする。）で充当する。						30

注 1：「地域研究入門」を未修得の者は「ポルトガル語圏研究入門」を必ず履修すること。
注 2：「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」を未修得の者は，「基礎ポルトガル語Ⅱ-1（再履修者用)」を履修すること。
注 3：「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を未修得の者は，「基礎ポルトガル語Ⅱ-2（再履修者用)」を履修すること。

3. 履修上の注意

12・13年次生

＊ 外国語学部の説明pp.462～465と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。
＊ 学則40条には，「連続する2か年において，学部学科が指定する授業科目を含む32単位以上を修得できない者については，学長が退学を決定する」とある。したがって，
1) 連続する2か年で32単位を修得できなかった場合は，退学となる。
2) 学科が各年次で指定する下記科目のうち，同一科目を連続する2か年において修得できなかった場合は，退学となる。
○1年次：「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」，「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」
○2年次：「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」，「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」
ただし，「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」，「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」について，履修の前提となる科目を修得できなかったために履修できなかった年度は，連続する2か年には計上しない。なお，「連続する2か年」の定義は履修要覧（共通編）p.48を確認すること。

① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.462および外国語学部基礎科目担当表p.465を参照すること。

② 学科「必修科目」について

(1) 本学科の必修語学カリキュラムの基本構成は次のとおり。
1年次　「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」（春学期必修5単位），「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」（秋学期必修5単位）
2年次　「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」（春学期必修5単位），「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」（秋学期必修5単位）
※「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」を未修得の者は「基礎ポルトガル語Ⅰ-1（再履修者用）」を，「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」を未修得の者は「基礎ポルトガル語Ⅰ-2（再履修者用）」を履修すること。
※「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」を未修得の者は「基礎ポルトガル語Ⅱ-1（再履修者用）」を，「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を未修得の者は「基礎ポルトガル語Ⅱ-2（再履修者用）」を履修すること。
(2) 履修規則
上記1～2年次の必修語学科目は，順を追って指定学年次に履修することを原則とし，単位が取得できない場合は，翌年再履修しなければならない。
(3) 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」を修得していない場合（評価F）は，「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」を履修することはできない。
(4) 「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」を修得していない場合（評価F）は，「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を履修することはできない。
(5) 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」，「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」，「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」の各科目は共通編 p.46の評価基準にかかわらず，正当な理由なくして，i)出席率80%未満の場合，またはⅱ)試験欠席で評価不能の場合，不合格（評価F）とする。
(6) 「地域研究入門」を未修得の者は，「ポルトガル語圏研究入門」を履修すること。

③ 学科「選択科目」について

(1) 「総合ポルトガル語」(8単位)
a. 「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を修得していない場合は，「総合ポルトガル語」および履修年次が「3・4」と指定されている本学科選択科目を履修することができない。
b. 3，4年次生は「総合ポルトガル語科目」から8単位を修得しなければならない。8単位のうちの2単位は4年次で修得する必要がある。よって，3年次で卒業に必要な8単位すべてを修得することはできない。ただし基礎ポルトガル語再履修者はこの限りではない。
c. 「総合ポルトガル語」の修得単位の余剰分は，「学科指定の専門分野科目」(「ポルトガル語研究」及び「ポルトガル語圏研究」)の単位として充当する。
(2) 「学科開講選択科目」（18単位）の余剰単位は「専門分野科目その他」の単位に充当する。

④ 専門分野について

(1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。専門分野の届出についてはp.462を参照のこと。
Ⅰ. ポルトガル語研究
Ⅱ. ポルトガル語圏研究
Ⅲ. ヨーロッパ研究
Ⅳ. ラテンアメリカ研究
Ⅴ. 言語学研究
Ⅵ. 国際関係研究
Ⅶ. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野（「ポルトガル語研究」「ポルトガル語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目，演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目　16単位
演習科目　4単位
卒業論文・卒業研究　6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「ラテンアメリカ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」各専門分野の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑤ 時間割表について

「開講科目担当表」において，備考欄の「(コ)」は，その科目が研究コース科目であることを示す。研究コース科目の履修登録については以下の通り行うこと。この記号のない科目の履修登録については，「ポルトガル語学科」の時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。(研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある)
2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

⑥ 「専門分野科目その他」について

(1) 他学部・他学科開講学科科目を履修する場合は，担当教員の許可を必要とする。
(2) 「専門分野」の履修証明書取得希望者は，それぞれの専門分野履修規定にしたがって履修すること。

⑦ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については，外国語学部の説明pp.463～464を読むこと。

本学科の専門分野における卒業論文の執筆要領は，以下の通りである。

規格：縦長A4版横書き（パソコン使用が望ましい），縦長A4版の黒表紙で左綴じとすること。
執筆言語：日本語，あるいは指導教員と相談の上，外国語での執筆も可能である。
分量：日本語で執筆する場合20,000字以上40,000字以下，英語で執筆する場合10,000語以上20,000語以下，その他の言語で執筆する場合は上記相当量を基準とする。いずれも表紙，目次，注記，図表，文献目録を除く本文の分量である。より具体的な様式については指導教員の指示に従うこと。
要約：卒業論文を日本語で執筆する場合には外国語（A4版1枚程度），外国語で執筆する場合には日本語（A4版1枚程度）の要約を，それぞれつけること。使用する外国語に関しては指導教員に相談すること。

⑧ 外国語科目について

下記の1言語（初級，中級あるいは上級，計8単位）を履修する。ただし，8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては，履修要覧（共通編）p.260～を参照すること。

英語，ドイツ語，フランス語，イスパニア語，ロシア語，中国語，コリア語，インドネシア語，フィリピン語，アラビア語，イタリア語，ラテン語。

⑨ 最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することは出来ない。

（注） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	580071	AEU111-56j00	ポルトガル史	2	春	*荻　野　　恵	1		注2, 旧「ポルトガル語圏の歴史B」
	582016	ALA112-56j00	ブラジル史	2	秋	NEVES Mauro			注2, 注3, 旧「ポルトガル語圏の歴史C」
	581126	ARS101-56j00	ポルトガル語圏研究入門	2	春	コーディネータ 子　安　昭　子			輪講, 注1, 旧「地域研究入門」
	580061	AAF122-56j00	ポルトガル語圏アフリカ史	2	春	矢　澤　達　宏	2		注2, 旧「ポルトガル語圏の歴史A」
	582017	ASA121-56j00	アジアとポルトガル語圏	2	秋	コーディネータ TOIDA Helena			輪講, 注2, 旧「ポルトガル語圏の歴史D」

学科科目〔専攻科目（選択科目）・（副専攻科目その他）〕

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目			［総合ポルトガル語科目］〈12 年次生以降対象〉						
	580511	POR301-56p00	(重) 総合ポルトガル語A－1	1	春	DIAS Nilta	3・4	○	[70名], 注1
	580512	POR302-56p00	(重) 総合ポルトガル語A－2	1	4Q	DIAS Nilta	3・4	○	注1
	580513	POR311-56p00	(重) 総合ポルトガル語B－1	1	春	*内　藤　理　佳	3・4	○	[50名], 注1
	580514	POR312-56p00	(重) 総合ポルトガル語B－2	1	秋	*内　藤　理　佳	3・4	○	[50名], 注1
	580515	POR321-56p00	(重) 総合ポルトガル語C－1	1	1Q	NEVES Mauro	3・4	○	注1
	580516	POR322-56p00	(重) 総合ポルトガル語C－2	1	秋	*荻　野　　恵	3・4	○	注1
	580517	POR331-56p00	(重) 総合ポルトガル語D－1	1	春	*REIS GOMES Paula	3・4	○	[40名], 注1
	580518	POR332-56p00	(重) 総合ポルトガル語D－2	1	秋	*REIS GOMES Paula	3・4	○	[40名], 注1
	580519	POR341-56p00	(重) 総合ポルトガル語E－1	1	春	*HANDA Hilda	3・4	○	注1
	580520	POR342-56p00	(重) 総合ポルトガル語E－2	1	休講		3・4		
	580520	POR342-56p00	(重) 総合ポルトガル語E－2	1	秋	*BRANDÃO Renato	3・4	○	注1, 2019年度開講科目は教職課程の対象外
	580521	POR351-56m00	(重) 総合ポルトガル語F－1	1	春	矢　澤　達　宏	3・4		注1
	580522	POR352-56m00	(重) 総合ポルトガル語F－2	1	秋	矢　澤　達　宏	3・4		注1
	580523	POR361-56p00	(重) 総合ポルトガル語G－1	1	春	*RIBEIRO Geraldo	3・4	○	注1
	580524	POR399-56p00	(重) 総合ポルトガル語G－2	1	休講		3・4		
	580531	POR371-56p00	(重) 総合ポルトガル語H－1	1	春	GIBO　Lucila	3・4	○	注1, 2019年度開講科目は教職課程の対象外
			［教職科目］						
	586006	LGP201-56j00	ポルトガル語科教育法A	2	春	GIBO　Lucila	2～4		旧「ポルトガル語科教育法Ⅰ」
	586007	LGP202-56j00	ポルトガル語科教育法B	2	秋	*拝　野　寿美子	2～4		旧「ポルトガル語科教育法Ⅱ」
			［専門分野］ Ⅰ．ポルトガル語研究			※（コ）この科目の開講曜日・時限については，Loyola の「外国語学部コース科目」の時間割を参照すること。			
	588618	AEU346-50j00	(隔) 近現代ポルトガル研究	2	秋	市之瀬　　敦	2～4		旧「ポルトガル語圏研究特講B」,(コ)
	585043	POR210-56j00	ポルトガル語表現法	2	1Q	TOIDA Helena	2～4		
	587200	POR220-56p00	欧州ポ語	2	春	*REIS GOMES Paula	2～4	○	[50名]
	585100	LGP300-56j00	日ポ対照研究	2	秋	GIBO Lucila	3・4		
	585200	AEU344-50m00	マカオの言葉と文化	2	秋	*内　藤　理　佳	2～4		[60名], 外国語学部優先, (コ)
	588632	AEU348-50m00	(隔) イベリア半島の社会と言語	2	秋	*黒　澤　直　俊	2～4		(コ)
	588621	LGP301-50j00	ポルトガル語統語論	2	春	*黒　澤　直　俊	2～4		(コ)
	587321	AEU345-50m00	ポルトガル文学	2	春	*内　藤　理　佳	2～4		(コ)
	588630	LGP302-50j00	(隔) 日ポ翻訳通訳入門	2	休講	TOIDA Helena	3・4		旧「ポルトガル語翻訳通訳入門」,(コ)
	588310	ALA315-50m00	ブラジル文学	2	春	TOIDA Helena	2～4		(コ)

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	588631	ALA321-50m00	(隔) ブラジル現代文学特講	2	春	コーディネータ TOIDA Helena	2〜4		輪講, (コ)
	587103	ALA313-50p00	商業ポルトガル語	2	春	DIAS Nilta	3・4	○	(コ)
	585300	LNG321-50j00	言語接触と日本語	2	秋	GIBO Lucila	2〜4		(コ)
	588633	LGP303-50j00	ポルトガル語とクレオール	2	春	市之瀬　敦	2〜4		(コ)
	586006	LGP201-56j00	ポルトガル語科教育法A	2	春	GIBO Lucila	2〜4		旧「ポルトガル語科教育法Ⅰ」
	586007	LGP202-56j00	ポルトガル語科教育法B	2	秋	*拝　野　寿美子	2〜4		旧「ポルトガル語科教育法Ⅱ」
	587443	LGP401-50j00	(重) 演習(ルゾフォニア研究)1	2	春	市之瀬　敦	3・4		旧「演習（ルゾフォニア研究1)」, (コ)
	587444	LGP402-50j00	(重) 演習(ルゾフォニア研究)2	2	秋	市之瀬　敦	3・4		旧「演習（ルゾフォニア研究2)」, (コ)
	587445	ALA409-50m00	(重) 演習(ブラジル文学研究)1	2	春	TOIDA Helena	3・4		旧「演習(文学研究1)」, (コ)
	587446	ALA410-50m00	(重) 演習(ブラジル文学研究)2	2	秋	TOIDA Helena	3・4		旧「演習(文学研究1)」, (コ)
	584606	GRP401-56j00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4		注4
	584606	GRP401-56j00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4		注4
	584607	GRP402-56j00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4		注4
	584607	GRP402-56j00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4		注4
	Ⅱ．ポルトガル語圏研究								
	548456	AEU332-50j00	ＥＵの現在と過去	2	春	*若　林　　広	3・4		(他) フランス語学科, (コ)
	537918	AEU202-50j00	(隔) ヨーロッパ政治経済入門	2	休講	河　崎　　健	2〜4		(他) ドイツ語学科, 旧「ヨーロッパ政治論1」, (コ)
	537919	AEU313-50j00	(隔)(重) ヨーロッパ政治経済論	2	休講	河　崎　　健	2〜4		(他) ドイツ語学科, [200名], 旧「ヨーロッパ政治論2」, (コ)
	558801	ALA302-50m00	ラ米経済概論	2	春	谷　　洋　之	2〜4		(他) イスパニア語学科, (コ)
	558860	ALA201-50j00	ラ米現代史概論	2	春	幡　谷　則　子	2〜4		(他) イスパニア語学科, (コ)
	690186	ALA326-50m00	ラ米政治社会特論A	2	秋	幡　谷　則　子	2〜4		(他) イスパニア語学科, (コ)
	690187	ALA327-50m00	ラ米政治社会特論B	2	休講	幡　谷　則　子	2〜4		(他) イスパニア語学科, (コ)
	585200	AEU344-50m00	マカオの言葉と文化	2	秋	*内　藤　理　佳	2〜4		[60名], 外国語学部優先, (コ)
	588624	ALA316-50m00	(隔) 特講現代ブラジル国際関係	2	休講	子　安　昭　子	2〜4		旧「ポルトガル語圏研究特講A」旧「現代ブラジル国際関係研究」, (コ)
	588618	AEU346-50j00	(隔) 近現代ポルトガル研究	2	秋	市之瀬　敦	2〜4		旧「ポルトガル語圏研究特講B」, (コ)
	588622	AAF301-50m00	(隔)(重) 現代アフリカ研究特講	2	春	矢　澤　達　宏	2〜4		旧「ポルトガル語圏研究特講D」, (コ)
	583410	ALA311-50m00	ポップカルチャー論	2	春	NEVES Mauro	2〜4		[100名], 外国語学部, 総合グローバル学部優先, (コ)
	588628	ALA319-50m00	ブラジル社会概論	2	休講	田　村　梨　花	2〜4		(コ)
	581020	ALA310-50m00	ブラジル経済論	2	春	*竹　下　幸治郎	2〜4		(コ)
	588625	ALA317-50m00	ブラジル政治概論	2	春	子　安　昭　子	2〜4		旧「ブラジル政治論」, (コ)
	584840	ALA312-50m00	アフロ・ブラジル文化論	2	秋	矢　澤　達　宏	2〜4		(コ)
	587607	ALA314-50m00	ラ米産業論	2	秋	*竹　下　幸治郎	2〜4		旧「ラ米産業論A」,「ラ米産業論B」, (コ)
	588629	ALA320-50p00	(重) 日本・ラテンアメリカ比較演習（日本とブラジルの経済）	2	春	*山　崎　圭　一	3・4	○	本科目は演習科目ではないので注意すること (コ)
	588639	ALA322-50p00	日本・ラテンアメリカ比較演習（在日ブラジル人教育事情）	2	秋	DIAS Nilta	3・4	○	本科目は演習科目ではないので注意すること 旧「在日ブラジル人教育事情」, (コ)

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	588730	ALA323-50m00	ブラジル社会開発協力	2	秋	＊蝋　山　はるみ	2～4		[80名]，(コ)
	588627	ALA318-50m00	(隔) 特講ブラジル社会開発論	2	休講	田　村　梨　花	2～4		旧「ブラジルの教育と開発」，(コ)
	587200	POR220-56p00	欧州ポ語	2	春	＊REIS GOMES Paula	2～4	○	[50名]
	588619	AEU347-50j00	ポルトガルの文化と社会	2	秋	＊REIS GOMES Paula	2～4	○	[50名]，(コ)
	587321	AEU345-50m00	ポルトガル文学	2	春	＊内　藤　理　佳	2～4		(コ)
	588310	ALA315-50m00	ブラジル文学	2	春	TOIDA Helena	2～4		(コ)
	588631	ALA321-50m00	(隔) ブラジル現代文学特講	2	春	コーディネータ TOIDA Helena	2～4		輪講，(コ)
	587447	ALA411-50m00	(重) 演習(アフロ・ブラジル研究)1	2	春	矢　澤　達　宏	3・4		旧「演習(アフロ・ブラジル研究1)」，(コ)
	587448	ALA412-50m00	(重) 演習(アフロ・ブラジル研究)2	2	秋	矢　澤　達　宏	3・4		旧「演習(アフロ・ブラジル研究2)」，(コ)
	587451	ALA415-50m00	(重) 演習(ブラジル社会研究)1	2	休講	田　村　梨　花	3・4		旧「演習(開発協力研究1)」，(コ)
	587452	ALA416-50m00	(重) 演習(ブラジル社会研究)2	2	休講	田　村　梨　花	3・4		旧「演習(開発協力研究2)」，(コ)
	587453	ALA417-50m00	(重) 演習(ポップカルチャー研究)1	2	春	NEVES Mauro	3・4		旧「演習(ポップカルチャー1)」，(コ)
	587454	ALA418-50m00	(重) 演習(ポップカルチャー研究)2	2	秋	NEVES Mauro	3・4		旧「演習(ポップカルチャー2)」，(コ)
	587445	ALA409-50m00	(重) 演習(ブラジル文学研究)1	2	春	TOIDA Helena	3・4		旧「演習(文学研究1)」，(コ)
	587446	ALA410-50m00	(重) 演習(ブラジル文学研究)2	2	秋	TOIDA Helena	3・4		旧「演習(文学研究2)」，(コ)
	587443	LGP401-50j00	(重) 演習(ルゾフォニア研究)1	2	春	市之瀬　　敦	3・4		旧「演習(ルゾフォニア研究1)」，(コ)
	587444	LGP402-50j00	(重) 演習(ルゾフォニア研究)2	2	秋	市之瀬　　敦	3・4		旧「演習(ルゾフォニア研究2)」，(コ)
	587449	ALA413-50m00	(重) 演習(ブラジル政治経済研究)1	2	春	子　安　昭　子	3・4		旧「演習(政治経済研究1)」，(コ)
	587450	ALA414-50m00	(重) 演習(ブラジル政治経済研究)2	2	秋	子　安　昭　子	3・4		旧「演習(政治経済研究2)」，(コ)
	584606	GRP401-56j00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4		注4
	584606	GRP401-56j00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4		注4
	584607	GRP402-56j00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4		注4
	584607	GRP402-56j00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4		注4
	Ⅲ．ヨーロッパ研究								
		ヨーロッパ研究専門分野のページを参照							
	Ⅳ．ラテンアメリカ研究								
		ラテンアメリカ研究専門分野のページを参照							
	Ⅴ．言語学研究								
		言語学研究専門分野のページを参照							
	Ⅵ．国際関係研究								
		国際関係研究専門分野のページを参照							
	Ⅶ．アジア文化研究								
		アジア文化研究専門分野のページを参照							

（コ）この記号の付された科目の開演曜日・時限については，Loyola の各研究コースの時間割を参照すること。

注 1：原則としてポルトガル語学科生のみ履修可。他学科の学生は言語教育研究センター開講の「（ブラジル）ポルトガル語」の中級を 4 単位修得した場合のみ，言語教育研究センターにより指定されている一部科目は履修できる。詳しくは，履修要覧〔共通編〕の語学科目，（ブラジル）ポルトガル語の欄を参照すること。

注 2：この科目の開講曜日・時限・登録コードについて，ポルトガル語学科生は Loyola の「ポルトガル語学科」の時間割表を，他学科生は各研究コースの時間割表を参照すること。

注 3：外国語学部，総合グローバル学部及び史学科の学生のみ履修可。

注 4：4 年次生のみ履修可。

言語学研究専門分野（言語学副専攻）

1. 言語学研究専門分野（言語学副専攻）の開講科目は，次のように分類される。

Ⅰ 全学共通科目（外国語学部基礎科目）
Ⅱ 研究科目
1. 中心科目
2. 関連科目
3. 個別語学科目
4. 通訳科目
Ⅲ 演習科目
Ⅳ 卒業論文・卒業研究

＊ **上記の科目は外国語学部の学生には言語学研究専門分野科目として，他学部の学生には言語学副専攻科目として開講される。**
＊ **履修上の注意に指定された要件を満たした場合は，履修証明が交付される。**
＊ **個別の科目は，履修上の注意に特に指定がない限り，履修証明取得を目的としない場合にも，また外国語学部の学生については言語学研究専門分野に届出をしていない場合にも履修できる。**

2. 履修上の注意

＊ 外国語学部の説明p.462～465と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。

① 履修証明取得に必要な単位と科目

研　究　科　目	16単位（うち中心科目8単位，関連科目4単位，個別語学科目4単位）
演　習　科　目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位（言語学研究(副専攻)の「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」各3単位）
合　計	26単位

この他に全学共通科目（外国語学部基礎科目）「言語と人間Ⅰ，Ⅱ」4単位を履修しておくことが望ましい。

(1) 外国語学部以外の学生は上記の条件を満たせば履修証明（言語学副専攻履修証明）を取得できる。
(2) 外国語学部の学生が履修証明（言語学研究履修証明）を取得するためには「専門分野」として「言語学研究」を届出なければならない。届出手続きについては，外国語学部の説明p.462を参照のこと。
(3) 個別語学科目に充当できるのは，科目表「個別語学科目」で指定した科目のうち，所属学科開講科目のみである。

② 履修証明の交付について

(1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
(2) 外国語学部の学生の申請手続きについては，外国語学部の説明p.462を参照すること。
(3) 外国語学部以外の学生は，1月末日までに所定用紙に必要事項を記入の上，言語学研究専門分野（副専攻）に提出すること。手続きの詳細については12月にLoyola掲示板（学科・専攻別）で通知する。

③ 時間割表について

「開講科目担当表」のすべての科目の履修登録については以下の通り行うこと。ただし，備考欄に「(他)」の記号のある科目については，該当する他学部・他学科の時間割を参照すること。

1. Loyolaの「学事センター（教務）掲示板」に各学期初めに掲載される「研究コース科目時間割所属について」の掲示にて，履修したい科目がどの研究コース所属（時間割の参照先）であるかを確認すること。（研究コース科目は複数の研究コースに跨っている科目があり，参照先をまず確認する必要がある）
2. Loyolaの時間割（トップ画面/カリキュラム履修登録→時間割）にて履修したい科目の研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

④ その他の注意

(1) 演習科目については，旧科目名で既に修得した科目を新科目名で履修した場合には，2回までの重複履修を認める。ただし，他学科開講の演習科目については，当該学科のページを参照し，その指示に従うこと。
(2) 言語学特殊講義は担当者が変更になった場合のみ重複履修を認める。
(3) 個別語学科目については，各学科のカリキュラムを参照すること。

⑤ 卒業論文・卒業研究について

(1) 卒業論文・卒業研究は①「履修証明取得に必要な単位と科目」のうち，卒業論文・卒業研究以外の条件を既に満たすか，または卒業年度内に満たすことが予想される者に限り，その作成にとりかかることができる。

(2) 登録
言語学研究専門分野（言語学副専攻）の「卒業論文・卒業研究Ⅰ」，「同Ⅱ」を履修登録すること。また履修登録とは別に，「卒業論文・卒業研究作成届」を４月末日までに主査教授・言語学研究専門分野（副専攻）にそれぞれ提出すること。届出用紙はLoyola掲示板（学科・専攻別）に掲示する。

(3) 卒業論文　装丁・規格について
規　格：A4判，縦書き・横書きどちらでも可
綴じ方：製本（簡易製本可）
その他：原則としてパソコンで書く。指導教員と相談の上，日本語以外での執筆も可
詳細については指導教員の指示に従うこと。

(4) 卒業論文・卒業研究の内容・提出については，外国語学部の説明p.463～464を読むこと。
上記の要領で卒業論文（正本）を学事センターに提出の上，副本1部を同一期限内に外国語学部事務室（言語学副専攻）に提出すること。

3. 科目表（数字は単位数）

Ⅰ 全学共通科目

言語と人間Ⅰ（外国語学部基礎科目）	2
言語と人間Ⅱ（外国語学部基礎科目）	2

Ⅱ 研究科目

1．中心科目

言語学概論１	2
言語学概論２	2
一般音声学１	2
一般音声学２	2
文法論１	2
文法論２	2
音韻論１	2
音韻論２	2
意味論１	2
意味論２	2
日本語学概説１	2
日本語学概説２	2

2．関連科目

翻訳論	4
言語処理入門	2
認知心理学Ⅰ	2
認知心理学Ⅱ	2
言語と認知１（知覚・認知心理学）	2
言語と認知２	2
SOCIOLINGUISTICS１	2
SOCIOLINGUISTICS２	2
応用言語学研究入門１	2
応用言語学研究入門２	2
言語学史１	2
言語学史２	2
言語学特殊講義１（ロマンス語研究）	2
言語学特殊講義２（ロマンス語研究）	2
日本語史１	2
日本語史２	2
比較文法論（日英語比較）	2
言語聴覚障害学概論	2
言語聴覚障害学特殊講義Ａ（失語症）	2
言語聴覚障害学特殊講義Ｂ（言語発達遅滞）	2
日本語教育入門１	2
日本語教育入門２	2
日本語教育学Ａ（文法）１	2
日本語教育学Ａ（文法）２	2
日本語教育学Ｂ（言語習得）１	2
日本語教育学Ｂ（言語習得）２	2
日本語教育学Ｃ（社会言語学）１	2
日本語教育学Ｃ（社会言語学）２	2
日本語教授法Ａ（初級）１	2
日本語教授法Ａ（初級）２	2
日本語教授法Ｂ（中上級）１	2
日本語教授法Ｂ（中上級）２	2
日本語教授法Ｃ（技能別）１	2
日本語教授法Ｃ（技能別）２	2

3．個別語学科目

INTRODUCTION TO LANGUAGE ACQUISITION	2
INTRODUCTION TO PSYCHOLINGUISTICS	2
INTRODUCTION TO THE STUDY OF LANGUAGE 1	2
INTRODUCTION TO THE STUDY OF LANGUAGE 2	2
BILINGUAL EDUCATION	4
SECOND LANGUAGE ACQUISITION 1	2
SECOND LANGUAGE ACQUISITION 2	2
GRAMMATICAL THEORY A	2
GRAMMATICAL THEORY B	2
英語音声学	2
英語科教育法Ａ	2
METHODS IN TEACHING ENGLISH B	2
METHODS IN TEACHING ENGLISH C	2
METHODS IN TEACHING ENGLISH D	2
METHODS IN TEACHING ENGLISH E	2
ドイツ文法	2
独日翻訳入門Ａ	2
独日翻訳入門Ｂ	2
ドイツ語通訳入門A	2
ドイツ語通訳入門B	2

ヨーロッパ言語社会論	2
ヨーロッパの社会と言語Ａ	2
ドイツ語圏の社会と言語	2
ドイツ語科教育法Ａ－１	2
ドイツ語科教育法Ａ－２	2
ドイツ語科教育法Ｂ	2
ドイツ語科教育法Ｃ	2
フランス語学の諸問題Ａ	2
フランス語学の諸問題Ｂ	2
フランス語学の諸問題Ｃ	2
ヨーロッパの社会と言語Ｂ	2
フランス語圏の社会と言語	2
フランス語科教育法Ａ	2
フランス語科教育法Ｂ	2
フランス語科教育法Ｃ	2
フランス語科教育法Ｄ	2
西語学概論	2
西語学特論Ａ	2
西語学特論Ｂ	2
イスパニア語通訳入門	2
イスパニア語科教育法Ａ	2
イスパニア語科教育法Ｂ	2
ロシア語文法研究１	2
ロシア語文法研究２	2
ロシア語史１	2
ロシア語史２	2
ロシア語科教育法Ａ	2
ロシア語科教育法Ｂ	2
ポルトガル語統語論	2
イベリア半島の社会と言語	2
近現代ポルトガル研究	2
日ポ対照研究	2
言語接触と日本語	2
マカオの言葉と文化	2
日ポ翻訳通訳入門	2
ポルトガル語科教育法Ａ	2
ポルトガル語科教育法Ｂ	2
日本語史 （HISTORY OF THE JAPANESE LANGUAGE）	4
言語学諸論特講 (TOPICS IN LINGUISTICS)	4

4．通訳科目

英語通訳基礎１	2
英語通訳基礎２	2
フランス語通訳入門	2
TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE : THEORY AND PRACTICE 1	4
TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE : THEORY AND PRACTICE 2	4
TRANSLATING JAPANESE TO ENGLISH : THEORY AND PRACTICE	4

Ⅲ　演習科目

演習（文法論・意味論）１	2
演習（文法論・意味論）２	2
SEMINAR（APPLIED LINGUISTICS）1	2
SEMINAR（APPLIED LINGUISTICS）2	2
演習（日本語学）１	2
演習（日本語学）２	2
演習（音声学・音韻論）１	2
演習（音声学・音韻論）２	2
演習（言語聴覚障害学）１	2
演習（言語聴覚障害学）２	2
演習（外国語教育学）１	2
演習（外国語教育学）２	2
SEMINAR（SOCIOLINGUISTICS）1	2
SEMINAR（SOCIOLINGUISTICS）2	2
SEMINAR（CRITICAL APPLIED LINGUISTICS）1	2
SEMINAR（CRITICAL APPLIED LINGUISTICS）2	2
演習（語の意味と語法）１	2
演習（語の意味と語法）２	2
演習1（フランス語学）１	2
演習2（フランス語学）２	2
演習（フランス語教育と異文化コミュニケーション）１	2
演習（フランス語教育と異文化コミュニケーション）２	2
演習（西語学A）１	2
演習（西語学A）２	2
演習（西語学B）１	2
演習（西語学B）２	2
演習（ロシア語学）１	2
演習（ロシア語学）２	2
演習（古代ロシア語）１	2
演習（古代ロシア語）２	2
演習（ルゾフォニア研究）１	2
演習（ルゾフォニア研究）２	2

Ⅳ　卒業論文・卒業研究

卒業論文・卒業研究Ⅰ	3
卒業論文・卒業研究Ⅱ	3

4. 開講科目担当表

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目			［研究科目］ （中心科目）						
	660105	LNG203-50j00	言語学概論1	2	春	＊成　田　広　樹	1～4		（コ）
	660106	LNG204-50j00	言語学概論2	2	秋	＊成　田　広　樹	1～4		（コ）
	650302	LNG322-50j00	一般音声学1	2	秋	＊前　川　喜久雄	2～4		（コ）
	650303	LNG323-50j00	一般音声学2	2	休講		2～4		（コ）
	660222	LNG326-50j00	文法論1	2	春	福　井　直　樹	2～4		（コ）
	660223	LNG327-50j00	文法論2	2	秋	福　井　直　樹	2～4		（コ）
	660231	LNG328-50j00	音韻論1	2	休講	北　原　真　冬	2～4		（コ）
	660232	LNG329-50j00	音韻論2	2	秋	北　原　真　冬	2～4		（コ）
	660404	LNG330-50j00	意味論1	2	休講	加　藤　孝　臣	2～4		（コ）
	660405	LNG331-50j00	意味論2	2	休講	加　藤　孝　臣	2～4		（コ）
	661005	LNG206-50j00	日本語学概説1	2	休講	加　藤　孝　臣	1～4		（コ）
	661006	LNG207-50j00	日本語学概説2	2	休講	加　藤　孝　臣	1～4		（コ）
			（関連科目）						
	660810	LNG332-50j00	翻訳論	4	春	＊河野　万里子　他	2～4		輪講，［70名］，（コ）
	662306	LNG335-50j00	言語処理入門	2	休講		2～4		
	154032	PSY226-82j00	認知心理学Ⅰ （知覚・認知心理学）	2	春	道　又　　爾	2～4		（他）心理学科，［180名］ 旧「認知心理学Ⅰ」
	154022	PSY328-82j00	認知心理学Ⅱ	2	秋	道　又　　爾	2～4		(他)心理学科，[180名]，原則として「認知心理学Ⅰ（知覚・認知心理学）」，あるいは「認知心理学Ⅰ」を既に履修していること
	660107	LNG324-50j00	言語と認知1	2	春	＊成　田　広　樹	2～4		（コ）
	660108	LNG325-50j00	言語と認知2	2	秋	＊成　田　広　樹	2～4		（コ）
	522006	LNG315-50e00	SOCIOLINGUISTICS 1	2	春	FURUKAWA Gavin	2～4	○	（他）英語学科，（コ）
	522007	LNG316-50e00	(隔) SOCIOLINGUISTICS 2	2	休講	FURUKAWA Gavin	2～4	○	（他）英語学科，（コ）
	671111	LNG208-50j00	応用言語研究入門1	2	春	渡　部　良　典	1～4		旧「応用言語学1」，（コ）
	671121	LNG209-50j00	応用言語研究入門2	2	秋	渡　部　良　典	1～4		旧「応用言語学2」，（コ）
	662120	LNG333-50j00	言語学史1	2	休講		2～4		（コ）
	662121	LNG334-50j00	(隔) 言語学史2	2	休講		2～4		（コ）
	672014	LNG341-50j00	言語学特殊講義1（ロマンス語研究）	2	春	＊小　川　定　義	2～4		（コ）
	672015	LNG342-50j00	言語学特殊講義2（ロマンス語研究）	2	秋	＊小　川　定　義	2～4		（コ）
	671203	LNG336-50j00	(隔) 日本語史1	2	休講		2～4		（コ）
	671204	LNG337-50j00	(隔) 日本語史2	2	休講		2～4		（コ）
	671411	LNG338-50j00	比較文法論（日英語比較）	2	休講		2～4		（コ）
	652131	LGC301-50j00	言語聴覚障害学概論	2	春	コーディネータ 吉　畑　博　代 コーディネータ 原　　惠　子	2～4		輪講，旧「言語障害学概論」，（コ）
	672101	LGC302-50j00	言語聴覚障害学特殊講義A (失語症)	2	春	吉　畑　博　代	2～4		旧「言語障害学特殊講義A（失語症）」，（コ）
	672151	LGC303-50j00	言語聴覚障害学特殊講義B (言語発達遅滞)	2	秋	コーディネータ 原　　惠　子 ＊青　木　さつき ＊大　伴　　潔	2～4		輪講，旧「言語障害学特殊講義B（言語発達遅滞）」，（コ）
	660109	LGJ301-50j00	日本語教育入門 1	2	春	清　水　崇　文	2～4		（コ）
	660110	LGJ302-50j00	日本語教育入門2	2	秋	清　水　崇　文	2～4		（コ）
	660111	LGJ303-50j00	日本語教育学A（文法）1	2	春	村　田　水　恵	2～4		（コ）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	660112	LGJ304-50j00	日本語教育学A（文法）2	2	秋	村田水恵	2〜4		（コ）
	660113	LGJ305-50j00	日本語教育学B（言語習得）1	2	休講	小柳かおる	2〜4		（コ）
	660114	LGJ306-50j00	日本語教育学B（言語習得）2	2	秋	小柳かおる	2〜4		（コ）
	660115	LGJ307-50j00	日本語教育学C（社会言語学）1	2	春	清水崇文	2〜4		（コ）
	660116	LGJ308-50j00	日本語教育学C（社会言語学）2	2	秋	清水崇文	2〜4		（コ）
	660117	LGJ309-50j00	日本語教授法A（初級）1	2	春	峯布由紀	2〜4		（コ）
	660118	LGJ310-50j00	日本語教授法A（初級）2	2	秋	峯布由紀	2〜4		（コ）
	660119	LGJ311-50j00	日本語教授法B（中上級）1	2	春	峯布由紀	2〜4		（コ）
	660120	LGJ312-50j00	日本語教授法B（中上級）2	2	秋	峯布由紀	2〜4		（コ）
	660121	LGJ313-50j00	日本語教授法C（技能別）1	2	休講	小柳かおる	2〜4		（コ）
	660122	LGJ314-50j00	日本語教授法C（技能別）2	2	秋	小柳かおる	2〜4		（コ）
	（個別語学科目） 各学科参照								
	（通訳科目）								
	671511	LNG339-50j00	英語通訳基礎１	2	春	＊安保尚子	2・3		[30名]，旧「通訳入門（日英）B-1」，（コ）
	671512	LNG340-50j00	英語通訳基礎２	2	秋	＊安保尚子	2・3		[30名]，旧「通訳入門（日英）B-2」，（コ）
	671905	LGF304-50j00	(隔) フランス語通訳入門	2	休講		3・4		旧「通訳入門(日仏)」,(コ)
	JPN405	JPN405-01j00	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE 1	4	春	＊香取芳和	1〜4		(他) 言語教育研究センター，注4，注5
	JPN406	JPN406-01j00	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE 2	4	秋	＊香取芳和	1〜4		(他) 言語教育研究センター，注4，注5
	JPN407	JPN407-01j00	TRANSLATING JAPANESE TO ENGLISH	4	春	＊篠田愛理	1〜4		(他) 言語教育研究センター，注4，注5
	JPN407	JPN407-01j00	TRANSLATING JAPANESE TO ENGLISH	4	秋	＊篠田愛理	1〜4		(他) 言語教育研究センター，注4，注5
	（演習科目）								
	670926	LNG408-50j00	(重) 演習（文法論・意味論）1	2	春	福井直樹	3・4		注2，（コ）
	670927	LNG409-50j00	(重) 演習（文法論・意味論）2	2	秋	福井直樹	3・4		注2，（コ）
	670962	LGE403-50e00	(重) SEMINAR(APPLIED LINGUISTICS) 1	2	春	和泉伸一	3・4	○	注2，（コ）
	670963	LGE404-50e00	(重) SEMINAR(APPLIED LINGUISTICS) 2	2	秋	和泉伸一	3・4	○	注2，（コ）
	670923	LNG405-50j00	(重) 演習（日本語学）1	2	休講	加藤孝臣	3・4		注2，（コ）
	670924	LNG406-50j00	(重) 演習（日本語学）2	2	休講	加藤孝臣	3・4		注2，（コ）
	670925	LNG407-50j00	(重) 演習（音声学・音韻論）1	2	春	北原真冬	3・4		注2，（コ）
	670928	LNG410-50j00	(重) 演習（音声学・音韻論）2	2	秋	北原真冬	3・4		注2，（コ）
	670960	LGC401-50j00	(重) 演習（言語聴覚障害学）1	2	春	吉畑博代 原惠子	3・4		同時担当，注2，（コ）
	670961	LGC402-50j00	(重) 演習（言語聴覚障害学）2	2	休講	吉畑博代 原惠子	3・4		同時担当，注2，（コ）
	670965	LGE406-50j00	(重) 演習（外国語教育学）1	2	春	渡部良典	3・4		注2，（コ）
	670964	LGE405-50j00	(重) 演習（外国語教育学）2	2	秋	渡部良典	3・4		注2，（コ）
	501310	LNG401-50e00	(重) SEMINAR (SOCIOLINGUISTICS) 1	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	3・4	○	(他) 英語学科，（コ）

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	501311	LNG402-50e00	(重) SEMINAR (SOCIOLINGUISTICS) 2	2	休講	FAIRBROTHER Lisa	3・4	○	(他) 英語学科, (コ)
	501308	LGE401-50e00	(重) SEMINAR (CRITICAL APPLIED LINGUISTICS) 1	2	春	坂 本 光 代	3・4	○	(他) 英語学科, (コ)
	501309	LGE402-50e00	(重) SEMINAR (CRITICAL APPLIED LINGUISTICS) 2	2	秋	坂 本 光 代	3・4	○	(他) 英語学科, (コ)
	546923	LGF401-50f00	(重) 演習 (フランス語学) 1	2	春	TUCHAIS Simon	3・4	○	(他) フランス語学科, (コ)
	546924	LGF402-50f00	(重) 演習 (フランス語学) 2	2	秋	TUCHAIS Simon	3・4	○	(他) フランス語学科, (コ)
	547353	LGF403-50j00	(重) 演習(フランス語教育と異文化コミュニケーション) 1	2	春	原 田 早 苗	3・4		(他) フランス語学科, (コ)
	547354	LGF404-50j00	(重) 演習(フランス語教育と異文化コミュニケーション) 2	2	秋	原 田 早 苗	3・4		(他) フランス語学科, (コ)
	530530	LGG401-50j00	(重) 演習 (語の意味と語法) 1	2	春	高 橋 亮 介	3・4		(他) ドイツ語学科, 注3, (コ)
	530540	LGG402-50j00	(重) 演習 (語の意味と語法) 2	2	秋	高 橋 亮 介	3・4		(他) ドイツ語学科, 注3, (コ)
	554706	LGH401-50h00	(重) 演習 (西語学A) 1	2	春	AROZ Aingeru	3・4	○	(他) イスパニア語学科, 注6, (コ)
	554707	LGH402-50h00	(重) 演習 (西語学A) 2	2	秋	AROZ Aingeru	3・4	○	(他) イスパニア語学科, 注6, (コ)
	554708	LGH403-50j00	(重) 演習 (西語学B) 1	2	春	西 村 君 代	3・4		(他) イスパニア語学科, (コ)
	554709	LGH404-50j00	(重) 演習 (西語学B) 2	2	秋	西 村 君 代	3・4		(他) イスパニア語学科, (コ)
	575333	RUS401-50m00	(重) 演習 (ロシア語学) 1	2	春	佐 山 豪 太	3・4		(他) ロシア語学科, (コ)
	575334	RUS402-50m00	(重) 演習 (ロシア語学) 2	2	秋	佐 山 豪 太	3・4		(他) ロシア語学科, (コ)
	577323	RUS403-50m00	(重) 演習 (古代ロシア語) 1	2	春	原 求 作	3・4		(他) ロシア語学科, (コ)
	577324	RUS404-50m00	(重) 演習 (古代ロシア語) 2	2	秋	原 求 作	3・4		(他) ロシア語学科, (コ)
	587443	LGP401-50j00	(重) 演習 (ルゾフォニア研究) 1	2	春	市之瀬 敦	3・4		(他) ポルトガル語学科, (コ)
	587444	LGP402-50j00	(重) 演習 (ルゾフォニア研究) 2	2	秋	市之瀬 敦	3・4		(他) ポルトガル語学科, (コ)
		［論文］							
	605911	GRP412-50m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4		注1
	605911	GRP412-50m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4		注1
	605912	GRP413-50m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4		注1
	605912	GRP413-50m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4		注1

(コ) この記号の付された科目の開講曜日・時限については, Loyola の各研究コースの時間割を参照すること。
注1　4年次生のみ履修可。
注2　演習科目の2の履修は, 1を既に履修したか, 1相当の学力があることを前提とする。
注3　ドイツ語学科が指定する「日独比較研究」科目。
注4　履修にあたっては,「5. 外国語科目」「日本語」(要覧共通編 p.277) に従うこと。
注5　外国語学部の学生がこの科目を履修する場合は「他学部・他学科の学科科目」に分類される。
注6　2019 年度開講科目は教職課程の対象外

国際関係研究専門分野（国際関係副専攻）

13年次生以前

1. 国際関係論に関する開講科目は，次のように分類される。

Ⅰ 全学共通科目
Ⅱ 研究科目
Ⅲ 演習科目
Ⅳ 卒業論文・卒業研究

＊ **上記の科目は外国語学部の学生には国際関係研究専門分野科目として，他学部の学生には国際関係副専攻科目として開講される。**
＊ **履修上の注意に指定された要件を満たした場合，履修証明が交付される。**
＊ **個別の科目は，履修上の注意に特に指定がない場合，履修証明取得を目的としない場合にも，また外国語学部の学生については国際関係研究専門分野に届出をしていない場合にも履修できる。**

2. 履修上の注意

＊ 外国語学部の説明pp.462～465と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。

① 履修証明取得に必要な単位と科目

全学共通科目	2単位
研究科目	10単位
演習科目	8単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	26単位

(1) 外国語学部の学生が履修証明（国際関係研究履修証明）を取得するためには，「専門分野」として所属学科に「国際関係研究」を届け出なければならない。届出手続きについては外国語学部説明p.462を参照のこと。
(2) 外国語学部以外の学生も上記の要件を満たせば履修証明（国際関係副専攻履修証明）を取得できる。

② 履修証明の交付について

(1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
(2) 外国語学部の学生の申請手続きについては，外国語学部の説明p.462を参照すること。
(3) 外国語学部以外の学生は，国際関係副専攻主任宛に手続きをとること。手続きの詳細については，Loyola掲示板で告知する。

③ 時間割表について

国際関係研究専門分野（国際関係副専攻）に関する開講科目については，Loyolaの時間割「総合グローバル学部」と「外国語学部各研究コース科目」を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

④ 演習科目について

(1) 3・4年次にそれぞれ各1演習（半期集中4単位，または1・2に分割されているものは2単位・2単位の合計4単位）ずつ履修することが望ましい。但し，同一演習科目を2度履修しても単位として認める。
(2) 「4.開講科目担当表」備考欄の旧科目は，新科目と同一であるので注意すること。
(3) 初回参加年次は3年次が望ましい。
(4) 1・2に分割されている演習科目の2の履修は，1を既に履修したか，1相当の学力があることを前提とする。
以上のことを考慮に入れ，シラバスを参照するほか，担当教員の指導を受けることが大切である。

⑤ 卒業論文・卒業研究について

(1) 卒業論文・卒業研究は①の条件を既に満たすか，または卒業年度内に満たすことが予想されるものに限り，その作成にとりかかることができる。

(2) 卒業論文・卒業研究は，演習担当教員の指導のもとに在学最終年度に国際関係研究専門分野（国際関係副専攻）の「卒業論文・卒業研究Ⅰ」(3単位)，「同Ⅱ」(3単位)（合計6単位）を履修し，卒業論文・卒業研究を定められた期限内に学事センターに提出すること。

(3) 登録

登録期間内にLoyolaで履修登録をし，演習担当教員と相談の上，所定の用紙3通に記入し，4月末日までに指導教員，所属学科長，国際関係副専攻主任にそれぞれ1通ずつ提出する。手続きの詳細については，Loyola掲示板（学科・専攻別）で告知する。

(4) 卒業論文・卒業研究の内容・提出については，外国語学部の説明pp.463〜464を読むこと。

- 卒業論文の規格については下記の通り。その他，詳細について指導教授の指示に従うこと。

  規格：A4判・横書き
  綴じ方：簡易製本（左綴じ）
  枚数：20枚前後
  その他：・ワープロ：字数40字／行　行数30行／頁
  　　・指導教員と相談の上，日本語以外の言語での執筆も可

3. 科目表（数字は単位数）

Ⅰ 全学共通科目

現代日本の国際関係	2
現代日本の安全保障	2
国際政治史入門	2
INTRODUCTION TO UNITED NATIONS	2
INTRODUCTION TO INTERNATIONAL COOPERATION THEORY AND PRACTICE	2

Ⅱ 研究科目

国際政治学	2
国際政治理論	2
国際政治経済論（政治学的アプローチ）1	2
国際政治経済論（政治学的アプローチ）2	2
外交政策 1	2
外交政策 2	2
国際政治史 1	2
国際政治史 2	2
日本外交論	2
グローバル・ガバナンス論 3	2
グローバル・ガバナンス論 4	2
国連研究 1	2
国連研究 2	2
比較政治学 1	2
比較政治学 2	2
アメリカ政治外交 1	2
アメリカ政治外交 2	2
アメリカ研究	2
中国政治外交 1	2
中国政治外交 2	2
紛争解決	2
平和研究	2
グローバリゼーションと市民社会 1	2
グローバリゼーションと市民社会 2	2
比較社会学	2
国際社会学 1	2
国際社会学 2	2
フィールドワークの技法と実践	2
グローバル化と文化 1	2
グローバル化と文化 2	2
国際協力論 1	2
国際協力論 2	2
国際経済学 1	2
国際経済学 2	2
国際政治経済論（経済学的アプローチ）1	2
国際政治経済論（経済学的アプローチ）2	2
開発経済学	4
グローバル化と発展途上国	4
国際教育開発論 1	2
国際教育開発論 2	2
特講（国際機構）A	2
特講（EU 研究）	2
特講（現代日本政治）	2
特講（国際機構）C	2
特講（国際人権研究）	2
特講（国際人口移動）	2
特講（国際機構）B	2

Ⅲ 演習科目

演習（国際政治経済論・政治学的アプローチ）1	2
演習（国際政治経済論・政治学的アプローチ）2	2
演習（外交政策）1	2
演習（外交政策）2	2
演習（国際政治史）1	2
演習（国際政治史）2	2
演習（グローバル・ガバナンス論）1	2
演習（グローバル・ガバナンス論）2	2
演習（比較政治学）1	2
演習（比較政治学）2	2
演習（国連と紛争解決）1	2
演習（国連と紛争解決）2	2
演習（アメリカ政治外交）1	2
演習（アメリカ政治外交）2	2
演習（中国政治外交）1	2
演習（中国政治外交）2	2
演習（国際政治経済論・経済学的アプローチ）1	2
演習（国際政治経済論・経済学的アプローチ）2	2
演習（開発経済学）1	2
演習（開発経済学）2	2
演習（国際社会学）1	2
演習（国際社会学）2	2
演習（グローバル市民社会論）1	2
演習（グローバル市民社会論）2	2
演習（国際協力論）1	2
演習（国際協力論）2	2
演習（国際教育開発論）1	2
演習（国際教育開発論）2	2

Ⅳ 卒業論文・卒業研究

卒業論文・卒業研究Ⅰ	3
卒業論文・卒業研究Ⅱ	3
特講（国際人口移動）	2

4. 開講科目担当表

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目		［研究科目］							
	BGS58400	IRS322-21j00	国際政治学	2	春	渡辺紫乃	2～4		注1
	BGS58500	IRS323-21e00	国際政治理論	2	秋	鈴木一敏	2～4	○	注1
	BGS58600	IRS324-21j00	国際政治経済論（政治学的アプローチ）1	2	春	鈴木一敏	2～4		注1
	BGS58700	IRS325-21j00	国際政治経済論（政治学的アプローチ）2	2	秋	鈴木一敏	2～4		注1
	BGS52400	IRS304-21j00	外交政策1	2	春	樋渡由美	2～4		[190名]，注1，注4
	BGS52401	IRS305-21j00	外交政策2	2	秋	樋渡由美	2～4		[190名]，注1，注4
	BGS52500	IRS306-21j00	国際政治史1	2	休講	宮城大蔵	2～4		注1
	BGS52501	IRS307-21j00	国際政治史2	2	秋	宮城大蔵	2～4		注1
	BGS52600	IRS308-21j00	日本外交論	2	秋	宮城大蔵	2～4		注1
	BGS52702	IRS309-21j00	グローバル・ガバナンス論3	2	春	都留康子	2～4		注1，旧「国際制度論1」
	BGS52703	IRS310-21j00	グローバル・ガバナンス論4	2	秋	都留康子	2～4		注1，旧「国際制度論2」
	BGS52800	IRS311-21j00	国連研究1	2	1Q	植木安弘	2～4		[190名]，注1
	BGS52801	IRS312-21j00	国連研究2	2	秋	植木安弘	2～4		注1
	BGS53000	IRS315-21j00	比較政治学1	2	春	岸川毅	2～4		[190名]，注1
	BGS53001	IRS316-21j00	比較政治学2	2	休講	岸川毅	2～4		注1
	BGS53100	IRS317-21j00	アメリカ政治外交1	2	春	前嶋和弘	2～4		注1
	BGS53101	IRS318-21j00	アメリカ政治外交2	2	秋	前嶋和弘	2～4		注1
	BGS53200	IRS319-21j00	アメリカ研究	2	春	前嶋和弘	2～4		注1
	BGS53300	IRS320-21j00	中国政治外交1	2	春	渡辺紫乃	2～4		注1
	BGS53301	IRS321-21j00	中国政治外交2	2	秋	渡辺紫乃	2～4		注1
	BGS58900	IRS326-21j00	紛争解決	2	春	小林綾子	2～4		注 1
	BGS59000	IRS327-21j00	平和研究	2	秋	小林綾子	2～4		注 1
	BGS53400	ICP300-21j00	グローバリゼーションと市民社会1	2	春	稲葉奈々子	2～4		[100名]注1，注9，旧「グローバリゼーションと市民社会」
	BGS53401	ICP301-21j00	グローバリゼーションと市民社会2	2	秋	稲葉奈々子	2～4		注1，旧「グローバリゼーションと市民社会」
	BGS53500	ICP302-21j00	比較社会学	2	秋	稲葉奈々子	2～4		注1，旧「比較社会学1」「比較社会学2」
	BGS53600	ICP303-21j00	国際社会学1	2	春	蘭信三	2～4		[190名]，注1
	BGS53601	ICP304-21j00	国際社会学2	2	秋	蘭信三	2～4		注1
	BGS53700	ICP305-21j00	フィールドワークの技法と実践	2	春	蘭信三	2～4		[50名]，注1，注4
	BGS53800	ICP306-21j00	グローバル化と文化1	2	春	＊下地ローレンス吉孝	2～4		[190名]，注1，注4
	BGS53801	ICP307-21j00	グローバル化と文化2	2	秋	＊小田昌教	2～4		注1
	BGS53900	ICP308-21j00	国際協力論1	2	春	田中雅子	2～4		[190名]，注1，注4
	BGS53901	ICP309-21j00	国際協力論2	2	秋	田中雅子	2～4		[190名]，注1，注4
	BGS54000	ICP310-21j00	国際経済学1	2	春	下川雅嗣	2～4		注1
	BGS54001	ICP311-21j00	国際経済学2	2	休講	下川雅嗣	2～4		注1
	BGS54102	ICP312-21j00	国際政治経済論（経済学的アプローチ）1	2	春	下川雅嗣	2～4		注1，旧「国際政治経済論1」
	BGS54103	ICP313-21j00	国際政治経済論（経済学的アプローチ）2	2	休講	下川雅嗣	2～4		注1，旧「国際政治経済論2」
	BGS54200	ICP314-21j00	開発経済学	4	休講	高島亮	2～4		注1，旧「開発経済論1」「開発経済論2」
	BGS54300	ICP315-21j00	グローバル化と発展途上国	4	秋	高島亮	2～4		注1，旧「グローバル化と発展途上国1」「グローバル化と発展途上国2」
	BGS54400	ICP316-21j00	国際教育開発論1	2	春	丸山英樹	2～4		[190名]，注1，注4
	BGS54401	ICP317-21j00	国際教育開発論2	2	秋	丸山英樹	2～4		[190名]，注1，注4
	BGS57501	IRS401-21e00	特講（国際機構）A	2	1Q	植木安弘	3・4	○	注1
	BGS57503	IRS403-21j00	特講（EU研究）	2	春	＊佐藤俊輔	3・4		注1
	BGS57514	IRS404-21j00	特講（現代日本政治）	2	秋	＊高安健将	3・4		注1

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	BGS57515	IRS405-21e00	特講（国際機構）C	2	春	小林綾子	3・4	○	注1
	BGS57516	IRS406-21e00	特講（国際人権研究）	2	秋	小林綾子	3・4	○	注1
	BGS57504	ICP400-21j00	特講（国際人口移動）	2	秋	蘭　信三	3・4		注1
	BGS57505	ICP401-21e00	特講（国際機構）B	2	春	丸山英樹	3・4	○	注1
	［演習科目］ 演習は同一科目を２年間履修しても単位として認める								
	BGS57658	IRS468-21j00	（重）演習（国際政治経済論・政治学的アプローチ）1	2	春	鈴木一敏	3・4		注1
	BGS57659	IRS469-21j00	（重）演習（国際政治経済論・政治学的アプローチ）2	2	秋	鈴木一敏	3・4		注1，注2
	BGS57604	IRS454-21j00	（重）演習（外交政策）1	2	春	樋渡由美	3・4		注1，旧「演習（国際関係論B-1）」
	BGS57605	IRS455-21j00	（重）演習（外交政策）2	2	秋	樋渡由美	3・4		注1，注2，旧「演習（国際関係論B-2）」
	BGS57606	IRS456-21j00	（重）演習（国際政治史）1	2	休講	宮城大蔵	3・4		注1，旧「演習（国際政治史1）」
	BGS57607	IRS457-21j00	（重）演習（国際政治史）2	2	秋	宮城大蔵	3・4		注1，注2，旧「演習（国際政治史2）」
	BGS57656	IRS458-21j00	（重）演習（グローバル・ガバナンス論）1	2	春	都留康子	3・4		注1，旧「演習（国際制度論）1」
	BGS57657	IRS459-21j00	（重）演習（グローバル・ガバナンス論）2	2	秋	都留康子	3・4		注1，注2，旧「演習(国際制度論)2」
	BGS57610	IRS460-21j00	（重）演習（比較政治学）1	2	春	岸川毅	3・4		注1，旧「演習（比較政治学1）」
	BGS57611	IRS461-21j00	（重）演習（比較政治学）2	2	休講	岸川毅	3・4		注1，注2，旧「演習（比較政治学2）」
	BGS57612	IRS462-21j00	（重）演習（国連と紛争解決）1	2	春	植木安弘	3・4		注1
	BGS57613	IRS463-21j00	（重）演習（国連と紛争解決）2	2	秋	植木安弘	3・4		注1，注2
	BGS57614	IRS464-21j00	（重）演習（アメリカ政治外交）1	2	春	前嶋和弘	3・4		注1
	BGS57615	IRS465-21j00	（重）演習（アメリカ政治外交）2	2	秋	前嶋和弘	3・4		注1，注2
	BGS57616	IRS466-21j00	（重）演習（中国政治外交）1	2	春	渡辺紫乃	3・4		注1
	BGS57617	IRS467-21j00	（重）演習（中国政治外交）2	2	秋	渡辺紫乃	3・4		注1，注2
	BGS57654	ICP450-21j00	（重）演習（国際政治経済論・経済学的アプローチ）1	2	春	下川雅嗣	3・4		注1,旧「演習（国際政治経済論）1」
	BGS57655	ICP451-21j00	（重）演習（国際政治経済論・経済学的アプローチ）2	2	休講	下川雅嗣	3・4		注1,注2,旧「演習（国際政治経済論）2」
	BGS57620	ICP452-21j00	（重）演習（開発経済学）1	2	休講	高島亮	3・4		注1，旧「演習(開発経済論1)」
	BGS57621	ICP453-21j00	（重）演習（開発経済学）2	2	秋	高島亮	3・4		注1，注2，旧「演習（開発経済論2）」
	BGS57622	ICP454-21j00	（重）演習（国際社会学）1	2	春	蘭　信三	3・4		注1，旧「演習（国際社会学1）」
	BGS57623	ICP455-21j00	（重）演習（国際社会学）2	2	秋	蘭　信三	3・4		注1，注2，旧「演習（国際社会学2）」
	BGS57624	ICP456-21j00	（重）演習（グローバル市民社会論）1	2	春	稲葉奈々子	3・4		注1，旧「演習（比較社会学1）」
	BGS57625	ICP457-21j00	（重）演習（グローバル市民社会論）2	2	秋	稲葉奈々子	3・4		注1，注2，旧「演習（比較社会学2）」
	BGS57626	ICP458-21j00	（重）演習（国際協力論）1	2	春	田中雅子	3・4		注1
	BGS57627	ICP459-21j00	（重）演習（国際協力論）2	2	秋	田中雅子	3・4		注1，注2
	BGS57628	ICP460-21j00	（重）演習（国際教育開発論）1	2	春	丸山英樹	3・4		注1
	BGS57629	ICP461-21j00	（重）演習（国際教育開発論）2	2	秋	丸山英樹	3・4		注1，注2
	［論文］								
	605913	GRP414-50m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4		注3，注5
	605913	GRP414-50m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4		注3，注5
	605914	GRP415-50m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4		注3，注5
	605914	GRP415-50m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4		注3，注5

注１：（他）総合グローバル学科

注２：演習科目の２の履修は，１を既に履修したか，１相当の学力があることを前提とする。

注３：卒業論文・卒業研究Ⅰ・Ⅱは，「2.履修上の注意」，とくに⑤をよく読んだ上で作成にとりかかること。

注４：備考欄で定員数を［ ］で囲んだ科目は総合グローバル学部生・外国語学部生優先の抽選科目である。詳細については，履修要覧（共通編）p.34～を参照すること。

注５：４年次生のみ履修可。

アジア文化研究専門分野（アジア文化副専攻）

13年次生以前

1. アジア文化研究専門分野の開講科目は，次のように分類される。

Ⅰ 全学共通科目（外国語学部基礎科目）
Ⅱ 地域研究科目
1. 東南アジア
2. 南アジア
3. 中東
4. アフリカ
5. 通地域
Ⅲ 演習科目
Ⅳ 卒業論文・卒業研究
（科目表参照）

＊ 上記の科目は，外国語学部の学生にはアジア文化研究専門分野科目として，他学部の学生にはアジア文化副専攻科目として開講される。
＊ 履修上の注意に指定された要件を満たした場合，履修証明が交付される。
＊ 個別の科目は，履修上の注意に特に指定がない限り，履修証明取得を目的としない場合にも，また外国語学部の学生についてアジア文化研究専門分野に届出をしていない場合にも履修できる。

2. 履修上の注意

＊ 外国語学部の説明pp.462～465と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。

① 履修証明の交付について

(1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
(2) 外国語学部の学生が履修証明（アジア文化研究専門分野履修証明）を取得するためには，「専門分野」として所属学科に「アジア文化研究」を届け出なければならない。届出手続きについては，外国語学部の説明p.462を参照のこと。
(3) 外国語学部以外の学生が履修証明（アジア文化副専攻履修証明）を取得するためには，卒業論文提出後に所定用紙に必要事項を記入の上，アジア文化副専攻主任宛てに手続きを取ること。手続きの詳細については11月にLoyola掲示板（学科・専攻別）にて告知する。

② 履修証明取得に必要な単位と科目

地域研究科目	12単位	一覧にある地域研究科目以外に，言語教育研究センターが開講するアラビア語，インドネシア語，カンボジア語，スワヒリ語，タイ語，ヒンディー語，フィリピン語，ビルマ語，ベトナム語，ペルシア語，トルコ語の中から，2単位以上を修得することが望ましい。要覧の外国語科目履修要覧（共通編）p.260～を参照のこと。アジア・アフリカ諸語の単位は最大4単位まで地域研究科目として認められる。
演習科目	8単位	演習科目は1・2年次に履修することはできない。 同一の演習科目を3・4年次に重ねて履修することができる。 同一教員の担当する演習科目を，3・4年次の春学期・秋学期にそれぞれ1演習2単位ずつ，2年間にわたり履修するのが望ましい。
卒業論文・卒業研究	6単位	
合計	26単位	

(1) 上記26単位のほかに，全学共通科目（外国語学部基礎科目）より，東南アジア，南アジア，中東，アフリカ関係の科目を4単位以上修得することが望ましい。
(2) 外国語学部以外の学生がアジア文化副専攻履修証明の取得を希望する場合は，所属学部の単位から最大6単位まで単位の読み替えをすることができる。ただし，どの科目の単位が読み替え可能であるかについては，アジア文化副専攻主任に相談すること。

③ 卒業論文・卒業研究について

(1) 卒業論文・卒業研究は，原則として演習科目を8単位以上修得した者，または卒業までに修得が見込まれる者に限り，その作成にとりかかることができる。

(2) 卒業論文・卒業研究を作成しようとする者は，春学期履修登録期間中に必ず卒業論文・卒業研究Ⅰの履修登録をし，指導教員（原則として2年間にわたり履修する演習科目の担当教員）と相談の上，所定の届出用紙3通に記入し，4月末日までに指導教員，所属学科長，アジア文化副専攻主任にそれぞれ1通ずつ提出する。手続きの詳細については4月にLoyola掲示板（学科・専攻別）にて告知する。また，秋学期に卒業論文・卒業研究Ⅱの履修登録を怠らないよう注意すること。秋学期卒業予定等の学生は，副専攻主任に相談すること。

(3) 卒業論文・卒業研究の内容・提出については，外国語学部の説明pp.463～464を読むこと。

＊ 卒業論文は縦長A4判横書き・左綴じ，縦長A4判の黒表紙をつける。日本語により執筆するが，指導教員と相談の上で，他の言語を使用してもよい。長さの目安については日本語の場合，20,000字～40,000字，英語（欧語）の場合，8,000語～12,000語を標準とする。

＊ 卒業研究について外国語学部の説明p.464に書かれている形式でも提出が困難な成果物については，あらかじめ指導教員およびアジア文化副専攻主任に相談すること。

④ 時間割表について

アジア文化研究専門分野（アジア文化副専攻）に関する開講科目については，Loyolaの時間割「総合グローバル学部」と「外国語学部各研究コース科目」を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

3. 科目表（数字は単位数）

Ⅰ 全学共通科目

東南アジア史入門Ⅰ	2
東南アジア史入門Ⅱ	2
東南アジア研究入門	2
南アジア研究入門	2
東アジア研究入門	2
中東イスラーム研究入門Ⅰ	2
中東イスラーム研究入門Ⅱ	2
アフリカ研究入門	2

Ⅱ 地域研究科目

1. 東南アジア

東南アジア考古学	2
東南アジア史（前近代）	2
東南アジア史（近現代）1	2
東南アジア史（近現代）2	2
東南アジア社会とジェンダー	2
東南アジアのイスラームと社会	2
東南アジアの教育と文化	2

2. 南アジア

南アジアの社会と政治	2
南アジア史	2
南アジア社会経済論	2

3. 中東

中東イスラーム史（前近代）	2
中東政治史	2
中東政治論	2
現代中東社会論	2
東方イスラーム世界論	2
現代シーア派社会論	2
民衆イスラーム論	2
イスラームとジェンダー	2
中東イスラーム思想論	2
中東芸術論	2
トルコ語圏研究	2

4. アフリカ

アフリカ史	2
アフリカ政治論	2
アフリカ開発論	2
アフリカ社会経済論	2
アフリカ社会論	2
アフリカ文化論	2
アフリカ・ジェンダー論	2
特講（アフリカの社会と文化）	2
特講（現代アフリカ）	2
特講（アフリカの家族と親族）	2

5.通地域

アジア文化遺産研究	2
アジアの環境と開発	2
NGOと社会運動の人類学	2
アジアとグローバル企業	2
アジアの人権問題	2
朝鮮半島の社会と文化	2
東北アジア社会論	2
アジア政治研究	2
特講（文化財保存と国際協力）	2
特講（アジアの文化と社会）	2
特講（通地域研究）	2
特講（人の移動と在日コリアン）	2
特講（現代アジアと宗教）	2

Ⅲ 演習科目

演習（アジア研究A）1	2
演習（アジア研究A）2	2
演習（アジア研究B）1	2
演習（アジア研究B）2	2
演習（アジア研究C）1	2
演習（アジア研究C）2	2
演習（アジア研究D）1	2
演習（アジア研究D）2	2
演習（アジア研究E）1	2
演習（アジア研究E）2	2
演習（アジア研究F）1	2
演習（アジア研究F）2	2
演習（中東・アフリカ研究A）1	2
演習（中東・アフリカ研究A）2	2
演習（中東・アフリカ研究B）1	2
演習（中東・アフリカ研究B）2	2
演習（中東・アフリカ研究C）1	2
演習（中東・アフリカ研究C）2	2
演習（中東・アフリカ研究D）1	2
演習（中東・アフリカ研究D）2	2
演習（中東・アフリカ研究E）1	2
演習（中東・アフリカ研究E）2	2
演習（中東・アフリカ研究F）1	2
演習（中東・アフリカ研究F）2	2

Ⅳ 卒業論文・卒業研究

卒業論文・卒業研究 Ⅰ	3
卒業論文・卒業研究 Ⅱ	3

4. 開講科目担当表

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目		［地域研究科目］（東南アジア）							
	BGS54500	ASA300-21j00	東南アジア考古学	2	休講	丸 井 雅 子	2～4		注1, 旧「東南アジア考古学1」
	BGS54600	ASA301-21j00	東南アジア史(前近代)	2	春	＊松 浦 史 明	2～4		注1
	BGS54700	ASA302-21j00	東南アジア史(近現代)1	2	春	根 本 敬	2～4		注1, 旧「東南アジア史1」
	BGS54701	ASA303-21j00	東南アジア史(近現代)2	2	秋	根 本 敬	2～4		注1,「東南アジア史（近現代）1」または旧「東南アジア史1」の単位を取得していることが望ましい。
	BGS55100	ASA308-21e00	東南アジア社会とジェンダー	2	秋	＊豊 田 三 佳	2～4	○	注1
	BGS59300	ASA322-21j00	東南アジアのイスラームと社会	2	春	久志本 裕 子	2～4		注 1
	BGS59400	ASA323-21j00	東南アジアの教育と文化	2	秋	久志本 裕 子	2～4		注 1
		［地域研究科目］（南アジア）							
	BGS57900	ASA318-21e00	南アジアの社会と政治	2	休講	AUGUSTINE Sali	2～4	○	注1
	BGS55400	ASA312-21j00	南アジア史	2	春	＊竹 中 千 春	2～4		注1
	BGS55500	ASA313-21j00	南アジア社会経済論	2	春	＊日下部 尚 徳	2～4		［30名］, 注1
		［地域研究科目］（中東）							
	BGS56000	AME300-21j00	中東イスラーム史（前近代）	2	春	＊松 尾 有里子	2～4		注1
	BGS56100	AME301-21j00	中東政治史	2	秋	小 牧 昌 平	2～4		注1, 旧「中東政治史1」, 旧「中東イスラム史B（近現代）1」
	BGS56200	AME302-21j00	(隔) 中東政治論	2	休講	澤 江 史 子	2～4		注1
	BGS58300	AME318-21e00	現代中東社会論	2	秋	辻 上 奈美江	2～4	○	注1
	BGS56400	AME304-21j00	東方イスラーム世界論	2	春	小 牧 昌 平	2～4		［190名］, 注1, 注3, 旧「東方イスラム世界論」, 旧「中東イスラム研究特講A」
	BGS56500	AME305-21j00	現代シーア派社会論	2	春	小 牧 昌 平	2～4		注1, 旧「中東イスラム地域研究B」
	BGS56600	AME306-21j00	民衆イスラーム論	2	休講	赤 堀 雅 幸	2～4		注1, 旧「民衆イスラム論」, 旧「中東イスラム研究特講C」
	BGS56700	AME307-21j00	イスラームとジェンダー	2	春	赤 堀 雅 幸	2～4		［190名］, 注1, 旧「中東文化論A」, 旧「中東文化人類学A」
	BGS56800	AME308-21j00	中東イスラーム思想論	2	秋	＊加 藤 瑞 絵	2～4		注1, 旧「中東イスラム思想論1」
	BGS56900	AME309-21j00	中東芸術論	2	秋	＊小 林 一 枝	2～4		［190名］, 注1, 注3
	BGS57000	AME310-21j00	(隔) トルコ語圏研究	2	春	澤 江 史 子	2～4		注1
		［地域研究科目］（アフリカ）							
	BGS57100	AAF311-21j00	アフリカ史	2	春	眞 城 百 華	2～4		注1
	BGS57200	AAF312-21j00	アフリカ政治論	2	秋	眞 城 百 華	2～4		注1
	BGS57301	AAF313-21j00	アフリカ開発論	2	春	コーディネータ 赤 堀 雅 幸 ＊森 下 拓 道	2～4		輪講,注1,旧「アフリカ国際協力論」
	BGS57400	AAF314-21j00	アフリカ社会経済論	2	秋	＊一 條 洋 子	2～4		注1
	BGS58000	AAF315-21j00	アフリカ社会論	2	春	戸 田 美佳子	2～4		注1
	BGS58100	AAF316-21j00	アフリカ文化論	2	秋	戸 田 美佳子	2～4		注1
	BGS58200	AAF317-21j00	アフリカ・ジェンダー論	2	秋	眞 城 百 華	2～4		注1
	BGS57512	AAF401-21j00	特講（アフリカの社会と文化）	2	秋	戸 田 美佳子	3・4		注1
	BGS57513	AAF402-21j00	特講（現代アフリカ）	2	春	＊佐 藤 千鶴子	3・4		注1
	BGS57519	AAF403-21j00	特講(アフリカの家族と親族)	2	秋	＊椎 野 若 菜	3・4		注1
		［地域研究科目］（通地域）							
	BGS55600	ASA314-21j00	アジア文化遺産研究	2	春	丸 井 雅 子	2～4		注1, 旧「アジア文化遺産研究1」

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	BGS55700	ASA315-21j00	アジアの環境と開発	2	休講	福　武　慎太郎	2～4		[190名]，注1，注3
	BGS55800	ASA316-21j00	NGOと社会運動の人類学	2	秋	福　武　慎太郎	2～4		注1
	BGS55900	ASA317-21j00	アジアとグローバル企業	2	春	＊平　賀　富　一	2～4		[190名]，注1，注3
	BGS57910	ASA319-21j00	アジアの人権問題	2	春	AUGUSTINE Sali	2～4		[190名]，注1
	BGS59100	ASA320-21j00	朝鮮半島の社会と文化	2	春	権　　香　淑	2～4		注1
	BGS59200	ASA321-21j00	東北アジア社会論	2	秋	権　　香　淑	2～4		注1
	BGS59500	ASA324-21j00	アジア政治研究	2	春	小　林　綾　子	2～4		注1
	BGS57506	ASA400-21j00	特講（文化財保存と国際協力）	2	春	丸　井　雅　子	3・4		注1，旧「アジア文化財保存と国際協力」，旧「アジア文化遺産研究2」
	BGS57508	ASA402-21e00	特講（アジアの文化と社会）	2	秋	＊米　野　みちよ	3・4	○	注1
	BGS57510	ASA403-21j00	特講（通地域研究）	2	休講	岸　川　　毅	3・4		注1
	BGS57517	ASA404-21j00	特講（人の移動と在日コリアン）	2	秋	権　　香　淑	2～4		注1
	BGS57518	ASA405-21e00	特講（現代アジアと宗教）	2	春	久志本　裕　子	2～4	○	注1
		［演習科目］							
	BGS57630	ASA450-21j00	（重）演習（アジア研究A）1	2	春	丸　井　雅　子	3・4		注1，旧「演習（東南アジア地域研究A）1」
	BGS57631	ASA451-21j00	（重）演習（アジア研究A）2	2	休講	丸　井　雅　子	3・4		注1，注2，旧「演習（東南アジア地域研究A）2」
	BGS57632	ASA452-21j00	（重）演習（アジア研究B）1	2	休講	福　武　慎太郎	3・4		注1，旧「演習（東南アジア地域研究B）1」
	BGS57633	ASA453-21j00	（重）演習（アジア研究B）2	2	秋	福　武　慎太郎	3・4		注1，注2，旧「演習（東南アジア地域研究B）2」
	BGS57634	ASA454-21j00	（重）演習（アジア研究C）1	2	春	根　本　　敬	3・4		注1，旧「演習（東南アジア地域研究C）1」
	BGS57635	ASA455-21j00	（重）演習（アジア研究C）2	2	秋	根　本　　敬	3・4		注1，注2，旧「演習（東南アジア地域研究C）2」
	BGS57636	ASA456-21j00	（重）演習（アジア研究D）1	2	春	久志本　裕　子	3・4		注1
	BGS57637	ASA457-21j00	（重）演習（アジア研究D）2	2	秋	久志本　裕　子	3・4		注1，注2
	BGS57638	ASA458-21j00	（重）演習（アジア研究E）1	2	春	権　　香　淑	3・4		注1
	BGS57639	ASA459-21j00	（重）演習（アジア研究E）2	2	秋	権　　香　淑	3・4		注1，注2
	BGS57640	ASA460-21e00	（重）演習（アジア研究F）1	2	春	AUGUSTINE Sali	3・4	○	注1
	BGS57641	ASA461-21e00	（重）演習（アジア研究F）2	2	秋	AUGUSTINE Sali	3・4	○	注1，注2
	BGS57642	AME450-21j00	（重）演習（中東・アフリカ研究A）1	2	春	辻　上　奈美江	3・4		注1，旧「演習（中東イスラム地域研究A）1」
	BGS57643	AME451-21j00	（重）演習（中東・アフリカ研究A）2	2	秋	辻　上　奈美江	3・4		注1，注2，旧「演習（中東イスラム地域研究A）2」
	BGS57644	AME452-21j00	（重）演習（中東・アフリカ研究B）1	2	春	赤　堀　雅　幸	3・4		注1，旧「演習（中東イスラム地域研究B）1」
	BGS57645	AME453-21j00	（重）演習（中東・アフリカ研究B）2	2	秋	赤　堀　雅　幸	3・4		注1，注2，旧「演習（中東イスラム地域研究B）2」
	BGS57646	AME454-21j00	（重）演習（中東・アフリカ研究C）1	2	春	小　牧　昌　平	3・4		注1，旧「演習（中東イスラム地域研究C）1」
	BGS57647	AME455-21j00	（重）演習（中東・アフリカ研究C）2	2	秋	小　牧　昌　平	3・4		注1，注2，旧「演習（中東イスラム地域研究C）2」
	BGS57648	AME456-21j00	（重）演習（中東・アフリカ研究D）1	2	春	澤　江　史　子	3・4		注1
	BGS57649	AME457-21j00	（重）演習（中東・アフリカ研究D）2	2	秋	澤　江　史　子	3・4		注1，注2
	BGS57650	AAF458-21j00	（重）演習（中東・アフリカ研究E）1	2	春	眞　城　百　華	3・4		注1
	BGS57651	AAF459-21j00	（重）演習（中東・アフリカ研究E）2	2	秋	眞　城　百　華	3・4		注1，注2
	BGS57652	AAF460-21j00	（重）演習（中東・アフリカ研究F）1	2	春	戸　田　美佳子	3・4		注1
	BGS57653	AAF461-21j00	（重）演習（中東・アフリカ研究F）2	2	秋	戸　田　美佳子	3・4		注1，注2
		［卒業論文・卒業研究］							
	605915	GRP410-50m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4		注4
	605915	GRP410-50m00	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4		注4
	605916	GRP411-50m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4		注4，注5
	605916	GRP411-50m00	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4		注4

注1：（他）総合グローバル学科開講。
注2：演習2の履修は演習1の単位を修得するか，それと同等の学力があることを前提とする。
注3：備考欄で定員数を[　]で囲んだ科目は総合グローバル学部生・外国語学部生優先の抽選科目である。詳細については，履修要覧（共通編）p.34～を参照すること。
注4：4年次生のみ履修可。
注5：9月卒業予定学生のみ履修可。

ヨーロッパ研究専門分野

本専門分野は，外国語学部6学科所属の学生を対象とするもので，以下の視点をもってヨーロッパ地域について研究することを主たる目的とする。

＊ ヨーロッパ地域全域に関わる事象
＊ ヨーロッパ地域の国ないしはサブリージョン間の関係，比較に関わる事象
＊ EUないしはEUと構成国との関係に関わる事象

1. ヨーロッパ研究専門分野に関する開講科目は，次のように分類される。

Ⅰ 研究科目
Ⅱ 演習科目
Ⅲ 卒業論文・卒業研究

＊ 履修上の注意に指定された要件を満たした場合，履修証明が交付される。
＊ 個別の科目は，履修上の注意に特に指定がない場合，履修証明取得を目的としない場合にも，また外国語学部の学生についてヨーロッパ研究専門分野に届出をしていない場合にも履修できる。

2. 履修上の注意

＊ 外国語学部の説明pp.462～465と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。

① 履修証明取得に必要な単位と科目

研　究　科　目	16単位
演　習　科　目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合　計	26単位

外国語学部の学生が履修証明（ヨーロッパ研究専門分野履修証明）を取得するためには，「専門分野」として所属学科に「ヨーロッパ研究」を届け出なければならない。届出手続きについては外国語学部説明p.462を参照のこと。

② 履修証明の交付について

(1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
(2) 履修証明の申請手続きについては，外国語学部の説明p.462を参照すること。申請の時期・申請要領等は，Loyola掲示板（学科・専攻別）にて伝達する。

③ 時間割表について

ヨーロッパ研究専門分野に関する開講科目については，Loyolaの各研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

④ 研究科目について

(1) 一般外国語科目のうちの，全学共通科目で選択した必修外国語（8単位）以外の言語のうち，英語，ドイツ語，フランス語，イスパニア語，ポルトガル語，ロシア語，イタリア語の単位は2単位を限度として研究科目に含めることができる（各自の所属学科の専攻言語は除く）。ただし，全ての学科で卒業要件に含まれるわけではないので，卒業要件として算入できるかどうかは各自の学科の「履修上の注意　外国語科目について」を参照すること。
(2) 【研究科目】は，［基礎科目］，［共通科目］，［中心科目］に下位分類する。
(3) ［基礎科目］は，2科目4単位が必修である。
(4) ［共通科目］と［中心科目］から12単位を履修すること。その中には少なくとも4単位の他学科開講科目が含まれていなければならない。これらの科目をヨーロッパ研究として履修する場合は，各学科が指定する「履修年次」に拘束されない。

3. 科目表

[基礎科目] ※2010年度から

原則として，外国語学部生でヨーロッパ研究専門分野を履修する学生のための科目である。外国語学部基礎科目ではないので注意すること。

科目名	単位	開講元	担当教員	外国語	備考
ヨーロッパ地域研究入門	2	外国語学部			2017年度まで
(隔) ヨーロッパの宗教と社会	2	外国語学部	(コーディネータ) 未　　定		(休講), 輪講, [120名], 旧「ヨーロッパ社会文化論」,「ヨーロッパの宗教・社会・文化」
(隔) INTRODUCTION TO EUROPEAN STUDIES	2	英語学科			2015年度まで
(隔) ヨーロッパ政治経済入門	2	ドイツ語学科	河　崎　　健		(休講), 注1, 旧「ヨーロッパ政治論1」
(隔) ヨーロッパ言語社会論	2	ドイツ語学科	木村 護郎クリストフ		(休講), [200名], 注1, 旧「ヨーロッパ言語社会論1」
(隔) ヨーロッパの芸術と文化	2	外国語学部	(コーディネータ) 松　原　典　子		輪講, 注1, 旧「ヨーロッパの芸術」
中東欧地域研究入門	2	ロシア語学科	＊末　澤　恵　美		注1
ヨーロッパ世界とキリスト教	2	外国語学部			2010年度のみ

[共通科目]

科目名	単位	開講元	担当教員	外国語	備考
(隔)(重)ヨーロッパ政治経済論	2	ドイツ語学科	河　崎　　健		(休講), [200名], 旧「ヨーロッパ政治論2」
ヨーロッパ統合の政治と経済	2	フランス語学科			2013年度まで
EUの現在と過去	2	フランス語学科	＊若　林　　広		
フランス文化研究C-2 (フランスとヨーロッパ)	2	フランス語学科			2013年度まで
(隔)(重)ヨーロッパの社会と言語A	2	ドイツ語学科	木村 護郎クリストフ		旧「ヨーロッパ言語社会論3」
ヨーロッパの社会と言語B	2	フランス語学科	＊佐　野　　彩		[80名],旧「ヨーロッパ言語社会論4」, 2019年度開講科目は教職課程の対象外
(隔)(重)ドイツ語圏の社会と言語	2	ドイツ語学科	木村 護郎クリストフ		
フランス語圏の社会と言語	2	フランス語学科	＊佐　野　　彩		旧「ヨーロッパ言語社会論2」
(隔)　ロシア・ユーラシアの国際関係B-2	2	ロシア語学科			2015年度まで
(隔)　ロシア・ユーラシアの国際関係B	2	ロシア語学科			(休講),旧「ロシア・ユーラシアの国際関係B-1」「同B-2」
(隔)　ロシア・ユーラシアの経済A-1	2	ロシア語学科			2015年度まで
ロシア・ユーラシア経済概論	2	ロシア語学科	安　達　祐　子		旧「ロシア・ユーラシアの経済A-1」「同A-2」
ポップカルチャー論	2	ポルトガル語学科	NEVES Mauro		[100名]

[中心科目]

Ⅰ．文化・文学

科目名	単位	開講元	担当教員	外国語	備考
西洋美術史	2	史学科	未　　定		(休講)
(隔) 西洋美術概論Ⅰ (SURVEY OF WESTERN ART 1)	4	国際教養学部	林　道　郎	○	(休講)
(隔) 西洋美術概論Ⅱ (SURVEY OF WESTERN ART 2)	4	国際教養学部	林　道　郎	○	(休講)
シェイクスピア入門	4	英語学科	東　郷　公　徳		[200名],旧「英国研究入門」
シェイクスピア演劇A	4	英語学科			2015年度まで,旧「英国演劇」
(重) シェイクスピア演劇B	4	英語学科			2015年度まで,旧「英国研究A」
シェイクスピア演劇	2	英語学科	東　郷　公　徳		[50名]
(隔)(重)BRITISH CULTURE AND FICTION 1	2	英語学科	小　川　公　代	○	(休講),旧「英国研究B」,旧「英国研究B-Ⅰ」,旧「British Society and Literature 1」
(隔)(重)BRITISH CULTURE AND FICTION 2	2	英語学科	小　川　公　代	○	(休講),旧「英国研究B」,旧「英国研究B-Ⅱ」,旧「British Society and Literature 2」
EUROPEAN CINEMA 1	2	英語学科	WILLIAMS John	○	[40名] ,旧「Contemporary European Cinema」
(隔)(重)EUROPEAN CINEMA 2	2	英語学科	WILLIAMS John	○	(休講),旧「Contemporary European Cinema」
(隔) アイルランド研究A	2	英語学科	小　山　英　之		(休講), 旧「アイルランド研究1」
(隔) アイルランド研究B	2	英語学科	小　山　英　之		[100名], 旧「アイルランド研究2」
オーストリア文化史1	2	ドイツ語学科		○	2015年度まで
オーストリア文化史2	2	ドイツ語学科		○	2015年度まで
オーストリア文化史	2	ドイツ語学科	HAVRANEK Erich	○	旧「オーストリア文化史1」「同2」
ドイツ音楽1	2	ドイツ語学科			2015年度まで
ドイツ音楽2	2	ドイツ語学科			2015年度まで
ドイツ音楽	2	ドイツ語学科	＊田　中　公一朗		[150名], 旧「ドイツ音楽1」「同2」
ドイツ語圏美術	2	ドイツ語学科	＊森　山　　緑		旧「ドイツ語圏研究特講」
フランス近代芸術の歴史と理論	2	フランス語学科	＊松　井　裕　美		[60名], 旧「フランス文化研究A-1 (近代芸術の歴史と理論)」
フランス文化研究F-1 (フランスのシャンソン)	2	フランス語学科			2013年度まで
西・西米文学史1	2	イスパニア語学科			2014年度まで
西・西米文学特講	2	イスパニア語学科	吉　川　恵美子		
(隔) 西美術史A-1	2	イスパニア語学科			2015年度まで，旧「西・西米美術史A-1」

科目名	単位	開講元	担当教員	外国語	備考
(隔)　西美術史A-2	2	イスパニア語学科			2015年度まで，旧「西・西米美術史A-2」
(隔)　西美術史B-1	2	イスパニア語学科			2015年度まで，旧「西・西米美術史B-1」
(隔)　西美術史B-2	2	イスパニア語学科			2015年度まで，旧「西・西米美術史B-2」
西美術史概論	2	イスパニア語学科	松　原　典　子		旧「西・西米美術史A-1」「同A-2」「同B-1」「同B-2」「西美術史A-1」「同A-2」「同B-1」「同B-2」
(隔)(重)西美術史特論	2	イスパニア語学科	松　原　典　子		
イスパニア語圏研究入門	2	イスパニア語学科	コ）内村　俊太		輪講，注2
ロシア・ユーラシア文化入門1	2	ロシア語学科	原　　求　作		旧「ロシア文化入門1」
ロシア・ユーラシア文化入門2	2	ロシア語学科	原　　求　作		旧「ロシア文化入門2」
(隔)　ロシア演劇A-1	2	ロシア語学科			2015年度まで
(隔)　ロシア演劇A	2	ロシア語学科	村　田　真　一		旧「ロシア演劇A-1」「同A-2」
(隔)　ロシア演劇B-1	2	ロシア語学科	村　田　真　一		(休講)
欧州ポ語	2	ポルトガル語学科	＊REIS GOMES Paula	○	[50名]
ポルトガル文学	2	ポルトガル語学科	＊内　藤　理　佳		
ポルトガルの文化と社会	2	ポルトガル語学科	＊REIS GOMES Paula	○	[50名]

Ⅱ．歴史・思想

科目名	単位	開講元	担当教員	外国語	備考
(隔)　ヨーロッパ現代史 (HISTORY OF MODERN EUROPE)	4	国際教養学部		○	2013年度まで
ヨーロッパ思想	2	ドイツ語学科	＊石　田　安　実		
ドイツ近現代史1	2	ドイツ語学科			2015年度まで
ドイツ近現代史2	2	ドイツ語学科			2015年度まで
ドイツ近現代史	2	ドイツ語学科	＊尾　崎　修　治		旧「ドイツ近現代史1」「同2」
フランス語圏の歴史研究1	2	フランス語学科			2015年度まで，旧「フランス史研究1」
フランス語圏の歴史研究2	2	フランス語学科			2015年度まで，旧「フランス史研究2」
(隔)(重)フランス語圏の歴史研究	2	フランス語学科	高　橋　暁　生		[100名]，外国語学部生優先
フランス近現代史研究	2	フランス語学科	高　橋　暁　生		[100名]，外国語学部生優先
(重)　フランス哲学の会話	2	フランス語学科	COUCHOT Hervé	○	
(隔)　フランスの文学と思想1	2	フランス語学科		○	2016年度まで
フランスの文学と思想2	2	フランス語学科			2016年度まで
西概史	2	イスパニア語学科	内　村　俊　太		注3
(隔)　イベリア半島の社会と言語A	2	イスパニア語学科		○	2016年度まで,旧「西語史A」
(隔)(重)西史特講A	2	イスパニア語学科	内　村　俊　太		(休講)
(隔)　西史特講B	2	イスパニア語学科	内　村　俊　太		
近現代スペイン研究	2	イスパニア語学科	＊久　木　正　雄		
ポルトガル語圏アフリカ史	2	ポルトガル語学科	矢　澤　達　宏		注4，旧「ポルトガル語圏の歴史A」

科目名	単位	開講元	担当教員	外国語	備考
ポルトガル史	2	ポルトガル語学科	＊荻　野　　恵		注4，旧「ポルトガル語圏の歴史B」
(隔)　近現代ポルトガル研究	2	ポルトガル語学科	市之瀬　　敦		旧「ポルトガル語圏研究特講B」

Ⅲ．社会・政治・経済

科目名	単位	開講元	担当教員	外国語	備考
INTERNATIONAL AND GLOBAL AFFAIRS 1	2			○	2015年度まで,旧「Special Topics in Globalization 1」
INTERNATIONAL AND GLOBAL AFFAIRS 2	2			○	2015年度まで,旧「Special Topics in Globalization 2」
(重)　英国地理1	2	英語学科			2013年度まで
(重)　英国地理2	2	英語学科			2013年度まで
(隔)　ドイツ政治研究1	2	ドイツ語学科			2015年度まで
(隔)　ドイツ政治研究2	2	ドイツ語学科			2015年度まで
(隔)(重)ドイツ政治研究	2	ドイツ語学科	河　崎　　健		(休講)，旧「ドイツ政治研究1」「同2」
ヨーロッパにおけるドイツ政治	2	ドイツ語学科	RÖVEKAMP Frank	○	海外招聘客員教員担当科目
EU－法と社会	2	ドイツ語学科	＊吉　田　元　子		旧「EU法」
スイス社会事情	2	ドイツ語学科	＊KARRER Thomas	○	旧「スイス事情1」
スイス事情2	2	ドイツ語学科		○	2013年度まで
国際関係論A（フランスとEU）	2	フランス語学科			2015年度まで，旧「フランス文化研究B-1（フランス政治研究）」
国際関係論B（フランスとEU）	2	フランス語学科			2015年度まで，旧「フランス文化研究B-2（国際関係論ーフランスとEUー）」
現代フランス社会研究1	2	フランス語学科		○	2016年度まで
(隔)　現代フランス社会研究2	2	フランス語学科		○	2016年度まで
(隔)　フランス語圏宗教研究概論	2	フランス語学科			(休講)
(隔)(重)フランス語圏宗教研究特論	2	フランス語学科			(休講)
(隔)　フランス宗教社会学	2	フランス語学科			(休講)
フランス政治研究	2	フランス語学科	SERVERIN Simon		
(隔)　ロシア・ユーラシアの国際関係A-2	2	ロシア語学科			2015年度まで
(隔)　ロシア・ユーラシアの国際関係A	2	ロシア語学科			旧「ロシア・ユーラシアの国際関係A-1」「同A-2」
(隔)　ロシア政治・外交A-2	2	ロシア語学科			(休講)
(隔)　ロシア政治・外交B-2	2	ロシア語学科			2015年度まで
(隔)　ロシア政治・外交B	2	ロシア語学科	湯　浅　　剛		旧「ロシア政治・外交B-1」「同B-2」
(隔)　ヨーロッパ環境法	2	法学部	＊奥　　真　美		(休講)

【演習科目】

Ⅰ．文化・文学

科目名	単位	開講元	担当教員	外国語	備考
(重)　演習（英文学）1	2	英語学科	東　郷　公　徳		旧「演習（英文学）1（4単位）」
(重)　演習（英文学）2	2	英語学科	東　郷　公　徳		旧「演習（英文学）2（4単位）」
(重)　SEMINAR（BRITISH CREATIVE CULTURE）1	2	英語学科	WILLIAMS John	○	
(重)　SEMINAR（BRITISH CREATIVE CULTURE）2	2	英語学科	WILLIAMS John	○	
(重)　演習（イギリス文化・文学研究）1	2	英語学科	小　川　公　代		旧「演習（イギリス文化・文学研究1）」
(重)　演習（イギリス文化・文学研究）2	2	英語学科	小　川　公　代		旧「演習（イギリス文化・文学研究2）」
(重)　演習（現代ドイツ文化論）1	2	ドイツ語学科	ｵﾌﾟﾋｭﾙｽ鹿島　ﾗｲﾉﾙﾄ		
(重)　演習（現代ドイツ文化論）2	2	ドイツ語学科	ｵﾌﾟﾋｭﾙｽ鹿島　ﾗｲﾉﾙﾄ		
(重)　演習（フランス語教育と異文化コミュニケーション）1	2	フランス語学科	原　田　早　苗		
(重)　演習（フランス語教育と異文化コミュニケーション）2	2	フランス語学科	原　田　早　苗		
(重)　演習（通訳とフランス文化理解）1	2	フランス語学科	福　崎　裕　子		
(重)　演習（通訳とフランス文化理解）2	2	フランス語学科	福　崎　裕　子		
(重)　演習（西美術）1	2	イスパニア語学科	松　原　典　子		
(重)　演習（西美術）2	2	イスパニア語学科	松　原　典　子		
(重)　演習（西・西米演劇研究）1	2	イスパニア語学科	吉　川　恵美子		旧「演習（西・西米演劇1）」
(重)　演習（西・西米演劇研究）2	2	イスパニア語学科	吉　川　恵美子		旧「演習（西・西米演劇2）」
(重)　演習（ルゾフォニア研究）1	2	ポルトガル語学科	市之瀬　　敦		旧「演習（ルゾフォニア研究1）」
(重)　演習（ルゾフォニア研究）2	2	ポルトガル語学科	市之瀬　　敦		旧「演習（ルゾフォニア研究2）」
(重)　演習（ポップカルチャー研究）1	2	ポルトガル語学科	NEVES Mauro		旧「演習（ポップカルチャー1）」
(重)　演習（ポップカルチャー研究）2	2	ポルトガル語学科	NEVES Mauro		旧「演習（ポップカルチャー2）」

Ⅱ．歴史・思想

科目名	単位	開講元	担当教員	外国語	備考
(重)　演習（ドイツ思想）1	2	ドイツ語学科	浅　見　昇　吾		
(重)　演習（ドイツ思想）2	2	ドイツ語学科	浅　見　昇　吾		
(重)　演習（フランス語圏の歴史）1	2	フランス語学科	高　橋　暁　生		
(重)　演習（フランス語圏の歴史）2	2	フランス語学科	高　橋　暁　生		
(重)　演習（フランス近代思想・文化）1	2	フランス語学科			2016年度まで
(重)　演習（フランス近代思想・文化）2	2	フランス語学科			2016年度まで
(重)　演習（日々の哲学：フランス哲学入門）1	2	フランス語学科	COUCHOT Hervé	○	
(重)　演習（日々の哲学：フランス哲学入門）2	2	フランス語学科	COUCHOT Hervé	○	
(重)　演習（西史）1	2	イスパニア語学科	内　村　俊　太		
(重)　演習（西史）2	2	イスパニア語学科	内　村　俊　太		

Ⅲ．社会・政治

科目名	単位	開講元	担当教員	外国語	備考
(重)　SEMINAR (INTERNATIONAL LOVE-HATE RELATIONS) 1	2	外国語学部		○	2015年度まで,旧「Seminar (Global Politics) 1」
(重)　SEMINAR (INTERNATIONAL LOVE-HATE RELATIONS) 2	2	外国語学部		○	2015年度まで,旧「Seminar (Global Politics) 2」
(重)　SÉMINAIRE (APPRENDRE LE MONDE EN FRANÇAIS)	2	外国語学部		○	2015年度まで,旧「Séminaire (Études Sur Les Relations Internationales)」
(重)　演習（日独社会研究）1	2	ドイツ語学科	木村 護郎クリストフ		旧「演習（ドイツ社会研究）1」
(重)　演習（日独社会研究）2	2	ドイツ語学科	木村 護郎クリストフ	○	旧「演習（ドイツ社会研究）2」
(重)　演習（日独比較政治）1	2	ドイツ語学科	河　﨑　　健		(休講)旧「演習（日本とドイツの政治）1」
(重)　演習（日独比較政治）2	2	ドイツ語学科	河　﨑　　健		(休講)旧「演習（日本とドイツの政治）2」
演習（ドイツのエネルギー転換）	2	ドイツ語学科	RÖVEKAMP Frank	○	海外招聘客員教員担当科目
(重)　演習（フランス宗教学）1	2	フランス語学科			2018年度まで
(重)　演習（フランス宗教学）2	2	フランス語学科			2018年度まで
(重)　演習（フランス社会）1	2	フランス語学科		○	2016年度まで
(重)　演習（フランス社会）2	2	フランス語学科		○	2016年度まで
(重)　演習（日仏比較政治）1	2	フランス語学科	SERVERIN Simon		
(重)　演習（日仏比較政治）2	2	フランス語学科	SERVERIN Simon		
(重)　演習（ロシア政治・外交）1	2	ロシア語学科	湯　浅　　剛		
(重)　演習（ロシア政治・外交）2	2	ロシア語学科	湯　浅　　剛		

注 1：外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。

注 2：この科目の開講曜日・時限については，Loyola の「イスパニア語学科」の時間割表を参照すること。

注 3：この科目の開講曜日・時限については，イスパニア語学科生は Loyola の「イスパニア語学科」の時間割表を，他学科生は各研究コースの時間割表を参照すること。

注 4：この科目の開講曜日・時限については，ポルトガル語学科生は Loyola の「ポルトガル語学科」の時間割表を，他学科生は各研究コースの時間割表を参照すること。

【卒業論文・卒業研究】

科目名	単位	開講元	外国語	備考
卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	※備考欄参照		指導教員のいる学科に登録すること
卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	※備考欄参照		指導教員のいる学科に登録すること

※科目コード，開講期，担当者等の詳細は開講元の「開講科目担当表」を参照すること。

ラテンアメリカ研究専門分野

本専門分野は，イスパニア語学科およびポルトガル語学科所属の学生を対象とするもので，以下の視点をもってラテンアメリカ地域について研究することを主たる目的としている。

＊ ラテンアメリカ地域全域に関わる事象
＊ 複数の国にまたがるサブリージョン（亜地域）の事象
＊ ラテンアメリカ地域の国ないしはサブリージョン間の諸関係，比較に関わる事象

履修上の注意

＊ 外国語学部の説明p.462～465と合わせて読むこと。
＊ 科目に付記されている科目記号の定義については，外国語学部の説明p.463に解説があるので参照すること。

① 履修証明取得に必要な単位と科目

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	26単位

（研究科目は各専門分野が指定する講義科目，演習科目はゼミ形式の科目）

＊ 本専門分野の指定科目は下記の一覧に掲載されたものである。科目の詳細および使用言語については提供学科のページおよび講義概要を見ること。
＊ 研究科目16単位のうち4単位は「研究入門科目」の単位で充当しなければならない。
＊ イスパニア語学科の学生は「ポルトガル語圏アフリカ史」（旧「ポルトガル語圏の歴史A」（2単位），ポルトガル語学科の学生は「西・西米文化入門2」（2011年度からは「イスパニア語圏研究入門」）（2単位）を履修しなければならない。これらの科目をラテンアメリカ研究として履修する場合は，各学科が指定する「履修年次」に拘束されないが，できるだけ早く履修すること。

② 時間割表について

ラテンアメリカ研究専門分野に関する開講科目については，Loyolaの各研究コースの時間割を参照し，そこに記載されている登録コードで履修登録すること。

③ 卒業論文・卒業研究

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については，外国語学部の説明pp.463～464を読むこと。

卒業論文・卒業研究を履修する学生はLoyolaにて指導教員のいる学科に履修登録をする。登録している学科の卒業論文・卒業研究についての説明も参照すること。さらにこの履修登録とは別に，卒業論文・卒業研究作成届（各学科所定）を登録した学科と自分の所属する学科の両方に提出すること。

留学を予定している学生で卒業論文・卒業研究の履修を希望する学生は，留学前に上記の届け出を行い，帰国後最初の履修登録期間に履修登録すること。

ラテンアメリカ研究専門分野科目名リスト

【研究科目】

［研究入門科目］

科目名	単位	開講元	外国語	備考
イスパニア語圏研究入門	2	イスパニア語学科		注1
西・西米文化入門1	2	イスパニア語学科		2010年度まで
西・西米文化入門2	2	イスパニア語学科		2010年度まで
ポルトガル語圏アフリカ史	2	ポルトガル語学科		注2，旧「ポルトガル語圏の歴史A」
ラテンアメリカ地域研究入門	2	イスパニア語学科		注3，注4

［基礎科目］

科目名	単位	開講元	外国語	備考
イスパニア語圏社会文化概論	2	イスパニア語学科	○	
ラ米経済概論	2	イスパニア語学科		

科目名	単位	開講元	外国語	備考
ラ米政治社会概論1	2	イスパニア語学科		2015年度まで
ラ米政治社会概論2	2	イスパニア語学科		2015年度まで
ラ米現代史概論	2	イスパニア語学科		注3
西米先住民研究概論	2	イスパニア語学科		2011年度まで
ラ米産業論A	2	ポルトガル語学科		2014年度まで
ラ米産業論B	2	ポルトガル語学科		2014年度まで
ラ米産業論	2	ポルトガル語学科		
ポップカルチャー論	2	ポルトガル語学科		[100名]

［中心科目］

科目名	単位	開講元	外国語	備考
(隔)(重) イスパニア語圏社会文化特論	2	イスパニア語学科	○	(休講)
(隔) イベリア半島の社会と言語A	2	イスパニア語学科	○	2016年度まで，旧「西語史A」
(隔) イベリア半島の社会と言語B	2	イスパニア語学科	○	2016年度まで，旧「西語史B」
(隔) カリブ地域文化論	2	イスパニア語学科		(休講)
(隔) 西語史B	2	イスパニア語学科		2013年度まで
西米概史	2	イスパニア語学科		注5，注6，2019年度開講科目は教職課程の対象外
ラ米先住民の歴史と社会	2	イスパニア語学科		
(隔) 西米美術特講	2	イスパニア語学科		2016年度まで
(隔) ラテンアメリカ　音楽と社会	2	イスパニア語学科		
西・西米文学史2	2	イスパニア語学科		2014年度まで
西・西米文学特講	2	イスパニア語学科		
(隔) ラ米経済特論A	2	イスパニア語学科		2015年度まで
(隔) ラ米経済特論B	2	イスパニア語学科		2015年度まで
(隔)(重) ラ米経済特論	2	イスパニア語学科		(休講)
(重) ラ米政治社会特論	2	イスパニア語学科		(休講)
(隔) ラ米政治社会特論A	2	イスパニア語学科		
(隔)(重) ラ米政治社会特論B	2	イスパニア語学科		(休講)
(隔) ラ米文学特講	2	イスパニア語学科		(休講)
(重) 日本・ラテンアメリカ比較演習(比較文学)	2	イスパニア語学科	○	(休講)，本科目は演習科目ではないので注意すること
(隔)(重) 日本・ラテンアメリカ比較演習(経済発展)	2	イスパニア語学科	○	(休講)，本科目は演習科目ではないので注意すること
(隔)(重) 日本・ラテンアメリカ比較演習(社会開発と社会運動)	2	イスパニア語学科	○	本科目は演習科目ではないので注意すること
(重) 日本・ラテンアメリカ比較演習(日本とブラジルの経済)	2	ポルトガル語学科	○	本科目は演習科目ではないので注意すること
日本・ラテンアメリカ比較演習(在日ブラジル人教育事情)	2	ポルトガル語学科	○	本科目は演習科目ではないので注意すること，旧「在日ブラジル人教育事情」
ブラジル社会論	2	ポルトガル語学科		2010年度まで
ブラジル社会論1	2	ポルトガル語学科		2016年度まで
ブラジル社会論2	2	ポルトガル語学科		2015年度まで
ブラジル社会概論	2	ポルトガル語学科		(休講)
ブラジル経済論	2	ポルトガル語学科		
ブラジル政治論	2	ポルトガル語学科		2015年度まで
ブラジル政治概論	2	ポルトガル語学科		旧「ブラジル政治論」
ブラジルの教育と開発	2	ポルトガル語学科		2015年度まで

科目名	単位	開講元	外国語	備考
(隔) 特講ブラジル社会開発論	2	ポルトガル語学科		(休講), 旧「ブラジルの教育と開発」
ブラジル対外関係論	2	ポルトガル語学科		2015年度まで
ブラジル文学	2	ポルトガル語学科		
(隔) ブラジル現代文学特講	2	ポルトガル語学科		
ブラジルの社会運動	2	ポルトガル語学科		2016年度まで
ブラジル社会開発協力	2	ポルトガル語学科		[80名]
ブラジル史	2	ポルトガル語学科		注2, 注5, 旧「ポルトガル語圏の歴史C」
アジアとポルトガル語圏	2	ポルトガル語学科		注2, 旧「ポルトガル語圏の歴史D」
現代ブラジル国際関係研究	2	ポルトガル語学科		2015年度まで, 旧「ポルトガル語圏研究特講A」
(隔) 特講現代ブラジル国際関係	2	ポルトガル語学科		(休講), 旧「現代ブラジル国際関係研究」
(隔) ポルトガル語圏研究特講C	2	ポルトガル語学科		2013年度まで
ブラジル国際労働力移動論	2	ポルトガル語学科		2013年度まで
(隔) ポルトガル語圏研究特講D	2	ポルトガル語学科		2013年度まで
(隔) (重) 現代アフリカ研究特講	2	ポルトガル語学科		旧「ポルトガル語圏研究特講D」
アフロ・ブラジル文化論	2	ポルトガル語学科		
SPECIAL TOPICS IN GLOBAL ISSUES 1	2	グローバル教育センター		2015年度まで, 旧「グローバリゼーション特講1」
SPECIAL TOPICS IN GLOBAL ISSUES 2	2	グローバル教育センター		2015年度まで, 旧「グローバリゼーション特講2」

注1：この科目の開講曜日・時限については，Loyola の「イスパニア語学科」の時間割表を参照すること。
注2：この科目の開講曜日・時限については，ポルトガル語学科生は Loyola の「ポルトガル語学科」の時間割表を，他学科生は各研究コースの時間割表を参照すること。
注3：外国語学部生と総合グローバル学部生のみ履修可。
注4：この科目の開講科目担当表は，ラテンアメリカ研究コースの開講科目担当表 p.424 を参照すること。
注5：外国語学部生と総合グローバル学部生，史学科生のみ履修可。
注6：この科目の開講曜日・時限・登録コードについて，イスパニア語学科生は Loyola の「イスパニア語学科」の時間割表を，他学科生は各研究コースの時間割表を参照すること。

【演習科目】

科目名	単位	開講元	外国語	備考
(重) 演習 (イスパニア語圏社会文化)1	2	イスパニア語学科	○	
(重) 演習 (イスパニア語圏社会文化)2	2	イスパニア語学科	○	
(重) 演習 (ラ米社会研究)1	2	イスパニア語学科		旧「演習 (ラ米社会1)」
(重) 演習 (ラ米社会研究)2	2	イスパニア語学科		旧「演習 (ラ米社会2)」
(重) 演習 (ラ米経済研究)1	2	イスパニア語学科		旧「演習 (ラ米経済1)」
(重) 演習 (ラ米経済研究)2	2	イスパニア語学科		旧「演習 (ラ米経済2)」
(重) 演習 (西米文学研究)1	2	イスパニア語学科	○	(休講), 旧「演習 (西・西米文学1)」
(重) 演習 (西米文学研究)2	2	イスパニア語学科	○	(休講), 旧「演習 (西・西米文学2)」
(重) 演習 (西・西米演劇研究)1	2	イスパニア語学科		旧「演習 (西・西米演劇1)」
(重) 演習 (西・西米演劇研究)2	2	イスパニア語学科		旧「演習 (西・西米演劇2)」
(重) 演習 (ブラジル政治経済研究)1	2	ポルトガル語学科		旧「演習 (政治経済研究1)」
(重) 演習 (ブラジル政治経済研究)2	2	ポルトガル語学科		旧「演習 (政治経済研究2)」

科目名	単位	開講元	外国語	備考
(重) 演習 (ポップカルチャー研究)1	2	ポルトガル語学科		旧「演習 (ポップカルチャー1)」
(重) 演習 (ポップカルチャー研究)2	2	ポルトガル語学科		旧「演習 (ポップカルチャー2)」
(重) 演習 (ブラジル文学研究)1	2	ポルトガル語学科		旧「演習 (文学研究1)」
(重) 演習 (ブラジル文学研究)2	2	ポルトガル語学科		旧「演習 (文学研究2)」
(重) 演習 (ブラジル社会研究)1	2	ポルトガル語学科		(休講), 旧「演習 (開発協力研究1)」
(重) 演習 (ブラジル社会研究)2	2	ポルトガル語学科		(休講), 旧「演習 (開発協力研究2)」
(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究)1	2	ポルトガル語学科		旧「演習 (アフロ・ブラジル研究1)」
(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究)2	2	ポルトガル語学科		旧「演習 (アフロ・ブラジル研究2)」
(重) 演習 (アメリカ先住民研究)1	2	外国語学部		2015 年度まで
(重) 演習 (アメリカ先住民研究)2	2	外国語学部		2015 年度まで

【卒業論文・卒業研究】

科目名	単位	開講元	外国語	備考
卒業論文・卒業研究I	3	※備考欄参照		指導教員のいる学科に登録すること
卒業論文・卒業研究II	3	※備考欄参照		指導教員のいる学科に登録すること

※：科目コード, 開講期, 担当者等の詳細は開講元の「開講科目担当表」を参照すること。

8 総合グローバル学部

〔教育研究上の目的〕

国際関係論と地域研究の二つに大別された科目群の双方を体系的に履修することで，１）グローバリティの理解，２）ローカリティの理解，３）複言語（英語，地域言語）の運用能力，４）倫理観に裏付けられた交渉能力を習得させる。

〔人材養成の目的〕

グローバル化の正負の側面に対処して，世界の人々が共に歩む共生社会の構築に貢献しようとする人材（国際的公共知識人）を養成すること。

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学部は，グローバル化の進行する現代にあって，人間の尊厳を守る公正な社会の実現に向け，国際的公共知識人たることを目指す学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 安全保障，紛争，貧困，開発，移民，難民，地球環境などに関心を持ち，それらがなぜグローバルに解決を要する問題であるか説明する能力
2. グローバル・スタディーズを支える国際関係論と地域研究の考え方や理論の全体像を理解し，双方の視点を組み合わせて考える能力
3. グローバル化の正負の側面について，具体的な事例に即し，基礎的な理論と実証的な方法を用いて分析を行い，問題解決の方法を構想する能力
4. 国際政治論と市民社会・国際協力論のうち 1 領域，アジア研究と中東・アフリカ研究（ないしその他の地域の研究）のうち 1 領域を専門として選択し，2 領域を組み合わせた主題を設定し，調べる能力
5. 世界の諸地域に生活する多様な他者と対話し，共存する社会の形成に向けて，協力して問題解決に当たる能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. グローバル・スタディーズと，これを支える国際関係論および地域研究の基礎について講義を通じて学び，基幹となる理論と方法を修得させると共に，研究の基礎的な技能と姿勢を身に着けさせる。
   【100 番台科目】
2. 国際政治や経済の動態を把握し，国際協力や市民社会のメカニズムについて講義を通じて学び，専門の選択に備える。
   【200 番台科目】
3. アジア，中東，アフリカ等について，歴史，文化，政治，経済他の諸側面から講義を通じて学び，専門の選択に備える。
   【200 番台科目】
4. 国際政治論，市民社会・国際協力論から 1 領域，アジア研究，中東・アフリカ研究等から 1 領域を専門とし，講義等を通じてグローバルな問題の解決策を構想し，実践する力を養う。
   【300，400 番台講義科目】
5. グローバル化の諸問題について，個別の課題を主体的に設定し，その研究成果を論文等の明確な形にして示す。
   【200 番台自主研究，400 番台演習，400 番台卒業論文・卒業研究等】

6. 少人数の演習を通して，議論によって相互の理解を深め，各自の課題研究を支えあう姿勢を身に着けさせる。
【100 番台グローバル・スタディーズ基礎演習，400 番台演習】
7. 英語で講義される科目の受講などを通じて，国際共通語である英語の力を高めると共に，英語以外の外国語修得を心がけて複言語能力を獲得させる。
【200 番台以降の講義科目】

総合グローバル学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

19年次生

〈全学共通科目〉	26単位	必　　修	2単位	［体育2単位］
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　　択	20単位	（高学年向け教養科目2単位を含む）
〈語学科目〉	4単位	必　　修	4単位	
〈学科科目〉	94単位	必　　修	12単位	
		選択必修	52単位	
		選　　択	30単位	
合　　計	124単位			

18年次生以前

〈全学共通科目〉	26単位	必　　修	2単位	［体育2単位］
		選択必修	4単位	［キリスト教人間学］
		選　　択	20単位	
〈語学科目〉	4単位	必　　修	4単位	
〈学科科目〉	94単位	必　　修	8単位	
		選択必修	52単位から60単位	
		選　　択	26単位から34単位	
合　　計	124単位			

2．標準配当表

19年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※　語学科目は8単位まで卒業に必要な単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

注1：学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.184～を参照。

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1 ACADEMIC COMMUNICATION 2	2 2						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	必修（12単位）	100シリーズ グローバル・スタディーズ入門 国際関係論入門 地域研究入門 グローバル・スタディーズ基礎演習	 2 2 2 2					卒業論文・卒業研究	4
	選択必修科目（52単位）	200シリーズ グローバル研究共通科目群 国際関係論共通科目群 地域研究共通科目群	 6 4 4						
				300シリーズ，400シリーズの講義科目及び「演習」（4年次配当，注2）から34単位（メジャー領域より22単位，マイナー領域より12単位）					38
						演習(注2)	4		
	選択科目（30単位）	①　本学科開講科目,② 外国語学部，国際教養学部，言語教育研究センター開講科目および教職・学芸員課程開講科目(実習を除く), ③　上記②以外の他学部・他学科の学科科目は8単位まで卒業に必要な単位に充当できる。							30

注2：
①「演習」4単位は選択必修科目。これを超えて単位取得した場合には，4単位を上限としてメジャー領域から取得するべき22単位に算入される。
②4単位を超えて「演習」を履修する場合は原則として，選択必修として履修した「演習」と同一教員のものを履修すること。

18年次生以前

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※　（2014～2017年次生のみ）学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる。 ※　語学科目は8単位まで卒業に必要な単位に充当できる（注1）							

注1：学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.184～を参照。

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION 1	2						
		ACADEMIC COMMUNICATION 2	2						

○　学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	必修（8単位）	100シリーズ グローバル・スタディーズ入門 国際関係論入門 地域研究入門 グローバル・スタディーズ基礎演習	 2 2 2 2						
	選択必修科目（52～60単位）	200シリーズ グローバル研究共通科目群 国際関係論共通科目群 地域研究共通科目群			6 4 4				
		メジャー，マイナーを選択の場合							
				300シリーズ，400シリーズの講義科目から28単位 （メジャー領域より18単位，マイナー領域より10単位）					38又は42（注1）
						演習8単位			
								卒業論文・卒業研究6単位　または専門論文・専門研究2単位	
		メジャー，サブメジャーを選択の場合							
				300シリーズ，400シリーズの講義科目から32単位 （メジャー領域より18単位，サブメジャー領域より14単位）					42又は46（注2）
						演習8単位			
								卒業論文・卒業研究6単位　または専門論文・専門研究2単位	
	選択科目（26～34単位）	①　本学科開講科目,②　外国語学部，国際教養学部，言語教育研究センター開講科目および教職・学芸員課程開講科目(実習を除く), ③　上記②以外の他学部・他学科の学科科目は8単位まで卒業に必要な単位に充当できる。							26～34（注3）

注1：卒業論文・卒業研究を履修した者は 42 単位，専門論文・専門研究を履修した者は 38 単位となる。
注2：卒業論文・卒業研究を履修した者は 46 単位，専門論文・専門研究を履修した者は 42 単位となる。
注3：選択科目における必要単位数は以下の通りである。
　　メジャー，マイナーを選択し，卒業論文・卒業研究を履修する者　30 単位
　　メジャー，マイナーを選択し，専門論文・専門研究を履修する者　34 単位
　　メジャー，サブメジャーを選択し，卒業論文・卒業研究を履修する者　26 単位
　　メジャー，サブメジャーを選択し，専門論文・専門研究を履修する者　30 単位

３．メジャー領域，マイナー（サブメジャー）領域について

19年次生

専攻分野には以下のとおり国際関係論系の2領域と地域研究系の2領域がある。学生は下記の領域のうち，いずれかを「メジャー領域」として選び，もう一つの系から「マイナー領域」を選択する。

国際関係論系：　「国際政治論」領域 ／ 「市民社会・国際協力論」領域
地域研究系　：　「アジア研究」領域 ／ 「中東・アフリカ研究」領域

※組み合わせ例）メジャー　→　「国際政治論」領域（国際関係論系）
　　マイナー　→　「中東・アフリカ研究」領域（地域研究系）

なお，マイナーとして地域研究系の領域を選択する場合は，アジア研究，中東・アフリカ研究以外に，外国語学部の北米研究コース，ヨーロッパ研究コース，ラテンアメリカ研究コース，ロシア・ユーラシア研究コースのいずれかを充てることもできる。

18年次生以前

専攻分野には以下のとおり国際関係論系の2領域と地域研究系の2領域がある。学生は下記の領域のうち，いずれかを「メジャー領域」として選び，もう一つの系から「サブメジャー領域」または「マイナー領域」を選択する。

国際関係論系：　「国際政治論」領域 ／ 「市民社会・国際協力論」領域
地域研究系　：　「アジア研究」領域 ／ 「中東・アフリカ研究」領域

※組み合わせ例）メジャー　→　「国際政治論」領域（国際関係論系）
　　サブメジャーまたはマイナー　→　「中東・アフリカ研究」領域（地域研究系）

なお，サブメジャー，マイナーとして地域研究系の領域を選択する場合は，アジア研究，中東・アフリカ研究以外に，外国語学部の北米研究コース，ヨーロッパ研究コース，ラテンアメリカ研究コース，ロシア・ユーラシア研究コースのいずれかを充てることもできる。

４．学位記等へ専攻分野の記載について

19年次生

① 選択したメジャー領域により「学士（国際関係論）」または「学士（地域研究）」の学位を授与する。
② 専攻分野の名称は学位記，卒業証明書および成績証明書に記載される。
③ 選択したメジャー領域およびマイナー領域については成績証明書に記載される。

18年次生以前

① 選択したメジャー領域により「学士（国際関係論）」または「学士（地域研究）」の学位を授与する。
② 専攻分野の名称は学位記，卒業証明書および成績証明書に記載される。
③ 選択したメジャー領域およびサブメジャー（マイナー）領域については成績証明書に記載される。

５．履修上の注意

19年次生

①　語学科目について

(1)　英語の履修について

語学科目の英語（必修）については，履修要覧（共通編）p.177～を参照すること。

英語の高い運用能力を求める本学科においては，必修の4単位に加えて英語で行われる全学共通科目などを，1年次から積極的に履修することを推奨する。

(2)　英語以外の言語の履修について

メジャー，マイナーとして選択した領域にかかわらず，英語以外の言語を履修することを強く推奨する。

②　学科科目について

(1)　メジャー，マイナーの選択について

メジャーとして選んだ領域の科目群（学部専門科目および学部応用科目及び4単位を超えて履修する「演習」）から最低22単位，マイナーとして選んだ領域の科目群から最低12単位を取得する必要がある。

【申請・登録】

ア．2 年次 11 月に希望する演習（第 8 希望まで）とともにメジャー領域およびマイナー領域を，Loyola で申請する。

イ．メジャー領域は，演習申請後に決定した演習の領域と同一になる。演習の申請から決定までの流れについては(6)で説明する。

ウ．マイナー領域から選択した演習に決定した場合は申請したメジャー領域がマイナー領域となる。

エ．決定したメジャー領域およびマイナー領域は，3 年次春学期履修登録期間前までに，学事センターが確定登録し，これにより各学生の卒業要件も確定する。

【変更】

ア．メジャー領域変更希望の者は，相当な理由がある場合のみ学部教授会の決定を経たうえで，在学最終年度春学期履修登録期間中に一度だけ行うことができる。変更希望者は，所定の申請書を，演習指導教員の承認を受けて，在学最終年度春学期履修登録期間の約 1 ヶ月前（締切日：3/4）に学部事務室に提出しなければならない。

イ．メジャー領域の変更前に修得した演習の単位は卒業に必要な単位（学科選択科目に充当）に算入できるが，学科選択必修科目としての演習 4 単位分には数えられない。したがって変更後のメジャー領域から演習 4 単位を修得すること。

ウ．マイナー領域の変更は，在学最終年度春学期履修登録期間中に一度だけ行うことができる。変更希望者は，所定の申請書を，演習指導教員の承認を受けて，在学最終年度春学期履修登録期間の約 1 ヶ月前（締切日：3/4）に学部事務室に提出すること。

(2)　外国語学部の４研究コースのうち，マイナー領域科目として指定する科目は履修要覧記載の各コースの「導入科目」及び「コア科目」である。ただし，以下について留意すること。

ア．外国語学部以外の学部開講科目（FGS 開講科目など）は除く。

イ．履修要覧開講科目一覧およびシラバスで受講条件（外国語能力，履修年次等）を必ず確認すること。

(3)　履修年次について： 標準配当表および開講科目担当表に記載の履修年次を遵守すること。１年次生は300，1・2年次生は400シリーズの科目を履修できない。

(4)　グローバル・スタディーズ基礎演習について： 各自が所属するクラスはあらかじめ指定される。

(5)　自主研究について： 2年次から4年次のどの段階でも各学期2単位（クォーター科目は各クォーター1単位），通算では最大12単位履修できる。

【登録】

ア．履修を希望する者は研究を実施する前学期中に指導教員と面談し，研究計画について許可を得ること。

イ．所定の申請書に指導教員の押印を受け，実施学期履修登録期間内に学部事務室に提出すること。

ウ．各学期の履修登録期間中に Loyola で履修登録を行うこと。

エ．自主研究のクォーター科目は原則として，留学する者と留学した者を対象とし，出発直前または帰国直後のクォーターに開講されるものを登録すること。

オ．自主研究のクォーター科目は 2 クォーター連続して履修できない。

(6) 演習について：

ア．原則として，3 年次に 4 単位修得すること。留学，休学等により 3 年次のみに履修できない場合は 3〜4 年次に履修すること。

イ．4 単位を超えて「演習」単位を取得した場合，4 単位を上限としてメジャー領域に取得するべき 22 単位に算入される。

ウ．4 年次以降に「演習」を履修する場合は，原則として，3 年次と同一教員の演習を履修すること。

エ．演習単位は留学による単位換算で取得できない。

オ．教員の特別研修及び退職などにより同一教員の演習を履修できない場合がある。この場合，メジャー領域の他の教員の演習を履修すること。

カ．演習には定員が設けられ，選考が行われる場合があるので，2 年次 9 月末に開催される学科集会に必ず出席して説明を受けること。

【Loyola での申請・登録】

ア．申請期間等は 2 年次 11 月上旬に設けられる。

イ．希望する演習を希望するメジャー領域から 5 つおよびマイナー領域から 3 つ選択し，希望順位を付け，申請すること。順位は領域を跨っても良い。ただし，メジャー領域が「国際政治論」または「市民社会・国際協力論」で，マイナー領域が外国語学部 4 研究コースを選択した者は，「アジア研究」または「中東・アフリカ研究」のいずれかを「第 2 マイナー領域」（ゼミ申請時に限って使用する語句）として選択し，その領域から 3 つの演習を選択すること。

ウ．自身の研究課題（40 字以内）および，その詳細説明（400 字〜600 字）を入力すること。

エ．選考があった場合には，研究課題，科目履修状況，成績などの総合的判断にもとづいて行われる。

オ．決定した演習を，3 年次春の履修登録期間中に忘れずに登録すること。

カ．演習の履修中止（W）を行う場合は事前に学科長の承認を得ること。

キ．各演習の 1 学年の定員は 11 名を基準として，これに加えて外国語学部より 3 人を上限に受け入れる。外国語学部以外の他学部生の履修は原則として認められない。

【変更】

ア．演習の変更はメジャー領域の変更を認められた者，および相当の理由のある場合のみ最終在学年度の春学期履修登録期間前に一度だけ認められる。なお，相当の理由のある場合の演習の変更は，同一メジャー領域内のみ認められる。

イ．変更希望者は，所定の申請書に 3 年次演習の指導教員および 4 年次に予定する演習の指導教員の承認を受けて，最終在学年度の春学期履修登録期間約 1 ヶ月前（締切日：3/4）に学部事務室に提出すること。

(7) 卒業論文・卒業研究について：

原則として，4 年次春学期に「卒論・卒研 1」（2 単位）を，秋学期に「卒論・卒研 2」（2 単位）を他の学科科目と同様に Loyola にて履修登録し， 論文または成果物を作成しなければならない。

ア．卒論の執筆は日本語または英語によるものとし，日本語 20,000 字（英語 6,000 words）程度の論文とする。

イ．卒研は上記アと同等の知的活動を必要とする論文形式以外の成果物とする。

ウ．卒論等の提出は提出学期までに「演習」4 単位を取得済み，または取得見込みである場合に認められる。

エ．指導教員は演習担当教員と同一となる。

オ．「卒論・卒研 1」の評価は P（合格），X（不合格）を使用する。

カ．「卒論・卒研 1」を履修する学期に「題目届」（日本語 200〜400 字，英語 60〜120words）および「研究計画書」（日本語 2,000 字以上，英語 600 words 以上）を指導教員に提出すること。

キ．「卒論・卒研 1」の単位取得ができない場合は「卒論・卒研 2」の履修はできない。ただし，留学等特段の理由がある場合は 1 学期に「卒論・卒研 1」「卒論・卒研 2」の同時履修を認める場合がある（事前に学科長の承認が必要）。

認められるケースは原則として 4 年間の修業年限内で卒業予定の者のうち，3 年次秋学期〜4 年次春学期（または 4 年次春学期）に「留学（休学を除く）」し，4 年次秋学期に同時履修する場合のみである。

なお，1 学期に「卒論・卒研 1」「卒論・卒研 2」を同時履修する者は「題目届」および「研究計画書」の提出期限を各指導教員と相談すること。

ク．早期卒業をする場合は「卒論・卒研 1」と「卒論・卒研 2」を 3 年次春学期および秋学期または 3 年次秋学期および 4 年次春学期に履修すること。

※各種申請書，自主研究および卒業論文・卒業研究の作成ガイドラインは，Loyola 学科・専攻掲示板より各自ダウンロードして使用すること。

③ 他学部等の開講科目について

外国語学部，国際教養学部，言語教育研究センター開講科目および教職・学芸員課程開講科目（実習を除く）については30単位まで卒業要件の「学科科目（選択）」に算入できる。その他の他学部・他学科の開講科目については，8単位を上限として卒業に必要な単位として認められる。

④ 学期年間最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することはできない。

（注）春・秋各学期の履修単位数が上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	48	26	26	48	26	26	48	26	26	48	192

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

履修登録をする前学期までに教職課程の履修申し込み手続きをした3年次以上の者で，教員免許状取得に必要な科目の履修により，登録単位数が学期別および年間の最高履修限度を超えてしまう場合は，事前に学科長に相談し，履修登録前に許可を得ておくこと。なお，必要な手続書類等については，課程センター（2号館2階）にて確認すること。

⑤ 他大学で修得した授業科目の単位認定・換算について

入学前既修得単位認定および留学による単位換算については，履修要覧（共通編）p.158を参照すること。

⑥ 他学部生履修不可等の科目について

1）100シリーズの科目および，200シリーズのうち国際関係論共通科目群は他学部生履修不可の科目である。
2）200シリーズのうちのグローバル研究共通科目群および地域研究共通科目群は，総合グローバル学部の学生を優先する抽選科目である。
3）400シリーズの演習については，外国語学部生に限り各演習1学年3名を上限として受け入れる。外国語学部以外の他学部生は原則として履修不可である。

⑦ Loyola掲示板について

以下の情報はLoyola学科・専攻掲示板に掲示されているので，必要時に各自ダウンロードし，使用すること。
1）各種申請書
2）「自主研究」の手引き
3）「卒業論文・卒業研究」作成ガイドライン

⑧. 総合グローバル学部早期卒業制度について

1. 早期卒業とは在学期間が3年以上あり，所定の手続きを経て3年次終了時または4年次春学期終了時をもって卒業することをいい，前者を3年次3月卒業，後者を4年次9月卒業という。
2. 早期卒業をするためには次の要件をすべて満たしていなければならない。
   (1) 本人が早期卒業を希望していること。
   (2) 卒業時に，卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること。
   (3) 修得済み総単位数に対する成績評価の総合平均点（以下「GPA」という）が3.7以上であること。
3. 早期卒業を希望する場合，早期卒業希望登録を行わなければならない。
   (1) 早期卒業希望登録を行うためには2年次終了時において，卒業に必要な所定の授業科目の修得単位数に算入することができる単位として80単位以上（本学で修得した単位を62単位以上含む）を修得し，かつ，修得済み総単位に対するGPAが3.7以上でなければならない。
   (2) 早期卒業の登録を行った者は，卒業時までに演習科目4単位を必ず履修しなければならない。
   (3) 早期卒業を希望する者は，3年次春の履修登録期間に早期卒業登録申請書を学部事務室に提出しなければならない。申請書には自らが所属することとなる演習科目の指導教員の承認印をもらうこと。
   (4) 早期卒業の登録を行おうとする者は，あらかじめ学科長または演習の指導教員に相談し，適切な指導を受けなければならない。また，随時，学業の進捗状況を指導教員に報告し，指導を受けなければならない。
   (5) 早期卒業の登録を行った者は原則として休学することはできない。
4. 早期卒業希望時期の変更および早期卒業希望登録そのものの取り消しについては，下記の手続きが必要となる。
   (1) 早期卒業の登録を行った者のうち，3年次3月卒業を希望していたときに限り，早期卒業の時期を変更することができる。この場合は，早期卒業学期変更届出書に演習指導教員の承認印を受けて，3年次秋学期の履修

登録期間に学部事務室まで届け出なければならない。
(2) 早期卒業の登録を行った者が，早期卒業の登録を取り消す場合は，「早期卒業取消届出書」に演習指導教員2名の承認印を受けて，別途定める期日までに学部事務室まで届け出なければならない。
(3) 早期卒業を取り消した場合，4年次に履修しなければならない科目で3年次に履修済みの科目は卒業に必要な単位に算入される。

提　出　書　類	提　出　期　間
早期卒業登録申請書	3年次春学期履修登録期間
早期卒業学期変更届出書	3年次秋学期履修登録期間
3年次3月早期卒業取消届出書	3年次秋学期履修登録期間
4年次9月早期卒業取消届出書	4年次春学期履修登録期間

18年次生以前

① 語学科目について

(1) 英語の履修について
語学科目の英語（必修）については，履修要覧（共通編）p.177～を参照すること。
英語の高い運用能力を求める本学科においては，必修の4単位に加えて英語で行われる全学共通科目などを，1年次から積極的に履修することを推奨する。
(2) 英語以外の言語の履修について
メジャー，サブメジャー・マイナーとして選択した領域にかかわらず，英語以外の言語を履修することを強く推奨する。

② 学科科目について

(1) メジャー，サブメジャー・マイナーの選択について
メジャーとして選んだ領域の科目群（学部専門科目および学部応用科目）から最低18単位，サブメジャーまたはマイナーとして選んだ領域の科目群からサブメジャーの場合は最低14単位，マイナーの場合は最低10単位を取得する必要がある。メジャー，サブメジャー・マイナーの申請時期は，2年次の11月とする。

【申請・登録】
ア．2年次11月に希望する演習（第8希望まで）とともにメジャー領域およびマイナー領域を，Loyolaで申請する。
イ．単位取得状況に応じて在学最終年度春学期履修登録期間前にマイナーからサブメジャーに変更することができる。ただし，卒業要件も変わることになるので注意すること。
ウ．メジャー領域は，演習申請後に決定した演習の領域と同一になる。演習の申請から決定までの流れについては(6)で説明する。
エ．マイナー領域から選択した演習に決定した場合は申請したメジャー領域がマイナー領域となる。
オ．決定したメジャー領域およびマイナー領域は，3年次春学期履修登録期間前までに，学事センターが確定登録し，これにより各学生の卒業要件も確定する。

【変更】
ア．メジャー領域の変更は，相当な理由がある場合のみ学部教授会の決定を経たうえで，在学最終年度春学期履修登録期間中に一度だけ行うことができる。変更希望者は，所定の申請書を，3年次の演習指導教員および4年次に予定する演習指導教員の承認を受けて，在学最終年度春学期履修登録期間の約1ヶ月前（締切日：3/4）に学部事務室に提出しなければならない。
イ．メジャー領域の変更前に修得した演習の単位は卒業に必要な単位（学科選択科目に充当）に算入できるが，学科選択必修科目としての演習8単位分には数えられない。したがって変更後のメジャー領域から2学年度にわたって演習8単位を修得するか，または1学年度に変更後のメジャー領域から演習2科目を同時履修すること。
ウ．マイナーからサブメジャーへの変更及びマイナー領域の変更は，在学最終年度春学期履修登録期間中に一度だけ行うことができる。変更希望者は，所定の申請書を，演習指導教員の承認を受けて，在学最終年度春学期履修登録期間の約1ヶ月前（締切日：3/4）に学部事務室に提出すること。

(2) 外国語学部の4研究コースのうち，マイナー領域科目として指定する科目は履修要覧記載の各コースの「導入科目」及び「コア科目」である。ただし，以下に留意すること。
ア．外国語学部以外の学部開講科目（FGS開講科目など）は除く。
イ．履修要覧開講科目一覧およびシラバスで受講条件（外国語能力，履修年次等）を必ず確認すること。

(3) 履修年次について： 標準配当表および開講科目担当表に記載の履修年次を遵守すること。１年次生は300，400シリーズの科目を履修できない。
(4) グローバル・スタディーズ基礎演習について： 各自が所属するクラスはあらかじめ指定される。
(5) 自主研究について: 2年次から4年次のどの段階でも各学期2単位（クォーター科目の場合は各クォーター1単位），通算では最大12単位履修できる。

【登録】

ア．履修を希望する者は研究を実施する前学期中に指導教員と面談し，研究計画について許可を得ること。
イ．所定の申請書に指導教員の押印を受け，実施学期履修登録期間内に学部事務室に提出すること。
ウ．各学期の履修登録期間中にLoyolaで履修登録を行うこと。
エ．自主研究のクォーター科目は原則として，留学する者と留学した者を対象とし，出発直前または帰国直後のクォーターに開講されるものを登録すること。
オ．自主研究のクォーター科目は2クォーター連続して履修できない。

(6) 演習について：

ア．原則として同一教員の演習を3年次より2年間続けて履修し，8単位取得しなければならない。
イ．留学による単位換算により4単位まで取得できる。
ウ．教員の特別研修及び退職などにより同一教員の演習を履修できない場合がある。この場合，メジャー領域に所属する他教員の演習を履修すること。
エ．演習には定員が設けられ，選考が行われる場合があるので，2年次9月末に開催される学科集会に必ず出席して説明を受けること。

【Loyolaでの申請・登録】

ア．申請期間等は下記のとおりである。
　期間・時間：2019年11月5日（火）0：00～11月7日（木）23：59
イ．希望する演習を希望するメジャー領域から5つおよびマイナー領域から3つ選択し，希望順位を付け，申請すること。順位は領域を跨っても良い。ただし，メジャー領域が「国際政治論」または「市民社会・国際協力論」で，マイナー領域が外国語学部4研究コースを選択した者は，「アジア研究」または「中東・アフリカ研究」のいずれかを「第2マイナー領域」（ゼミ申請時に限って使用する語句）として選択し，その領域から3つの演習を選択すること。
ウ．自身の研究課題（40字以内）および，その詳細説明（400字～600字）を入力すること。
エ．選考があった場合には，研究課題，科目履修状況，成績などの総合的判断にもとづいて行われる。
オ．決定した演習を，3年次春の履修登録期間中に忘れずに登録すること。
カ．演習の履修中止（W）を行う場合は事前に学科長の承認を得ること。
キ．各演習の1学年の定員は11名を基準として，これに加えて外国語学部より3人を上限に受け入れる。外国語学部以外の他学部生の履修は原則として認められない。

【変更】

ア．演習の変更はメジャー領域の変更を認められた者，および相当の理由のある場合のみ最終在学年度の春学期履修登録期間前に一度だけ認められる。なお，相当の理由のある場合の演習の変更は，同一メジャー領域内のみ認められる。
イ．変更希望者は，所定の申請書に3年次演習の指導教員および4年次に予定する演習の指導教員の承認を受けて，最終在学年度の春学期履修登録期間約1ヶ月前（締切日：3/4）に学部事務室に提出すること。

【特例措置】

ア．留学，早期卒業，メジャー領域の変更等特段の事情がある場合は2つの演習を同一学期に履修することを認める場合がある（事前に学科長の承認が必要）。留学および早期卒業の場合は「メジャー領域から2つ」または「メジャー領域から1つ，マイナー領域から1つ」の演習を履修するものとし，メジャー領域変更の場合は「変更後のメジャー領域から2つ」の演習を履修するものとする。ただし，履修中止は原則として認めない。
イ．留学出発前に演習2科目を同時履修した者が留学を取り消した場合，3・4年次全学期にわたり演習を履修しなければならない。この時，8単位を超えて修得した場合の超過単位は学科選択科目に算入できる。

(7) 卒業論文・卒業研究/専門論文・専門研究について：

総合グローバル学部生は卒業論文・卒業研究/専門論文・専門研究（以下，卒論・卒研/専論・専研という）のうち，いずれかを選択し，原則として4年次春学期に「卒論・卒研1/専論・専研1」を，秋学期に「卒論・卒研2/専論・専研2」を他の学科目と同様にLoyolaにて履修登録し，論文または成果物を作成しなければならない。

ア．卒論・専論の執筆は日本語または英語によるものとし，卒論は日本語36,000字（英語11,000 words）程度，専論は日本語12,000字（英語3,500 words）程度の論文とする。
イ．卒研・専研は上記アと同等の知的活動を必要とする論文形式以外の成果物とする。
ウ．指導教員は演習担当教員と同一となる。

エ.「卒論・卒研 1/専論・専研 1」の評価はP（合格），X（不合格）を使用する。
オ.「卒論・卒研 1/専論・専研 1」を履修する学期に「題目届」（日本語 200～400 字，英語 60～120 words）および「研究計画書」（2,000 字以上-英語 600 words 以上）を指導教員に提出すること。
□卒論等を 2020 年 1 月に提出する者：
題目届提出締切日　2019 年 5 月 31 日（金）
計画書提出締切日　2019 年 7 月 19 日（金）
□卒論等を 2020 年 7 月に提出する者：
題目届提出締切日　2019 年 11 月 29 日（金）
計画書提出締切日　2020 年 1 月 31 日（金）
カ．「卒論・卒研 1,2/専論・専研 1,2」の履修中止は「履修中止申請期間」の開始前までに所定の願書を学科長に提出し，認められた場合のみできる。
キ．「卒論・卒研 1/専論・専研 1」の単位取得ができない場合は「卒論・卒研 2/専論・専研 2」の履修はできない。ただし，留学等特段の理由がある場合は 1 学期に「卒論・卒研 1/専論・専研 1」「卒論・卒研 2/専論・専研 2」の同時履修を認める場合がある（事前に学科長の承認が必要）。
認められるケースは原則として 4 年間の修業年限内で卒業予定の者のうち，3 年次秋学期～4 年次春学期（または 4 年次春学期）に「留学（休学留学を除く）」し，4 年次秋学期に同時履修する場合のみである。
なお，1 学期に「卒論・卒研 1,2」もしくは「専論・専研 1,2」を同時履修する者は「題目届」および「研究計画書」の提出期限を各指導教員と相談すること。
ク．「卒論・卒研 1」の成績が「P」(合格)の者は次学期に「専論・専研」に変更申請することができる。この場合，申請書を最終学年次の最終学期履修登録期間約 1 ヶ月前（締切日：8/21）に学部事務室に提出しなければならない。許可された場合「専論・専研 1」及び「専論・専研 2」を同時に履修登録する必要がある。なお，取得済みの卒論・卒研の単位は卒業に必要な単位とはならない。
ケ．「卒論・卒研 1」の成績が「X」(不合格)の者は次学期に「卒論・卒研 1」を再履修するか,または「専論・専研 1」を履修し,その次の学期に「卒論・卒研 2」または「専論・専研 2」を履修すること。
コ．専論・専研から卒論・卒研への変更はできない。
サ．早期卒業をする場合は「卒論・卒研 1/専論・専研 1」と「卒論・卒研 2/専論・専研 2」を 3 年次春学期および秋学期または 3 年次秋学期および 4 年次春学期に履修すること。
シ．卒論等の提出（「卒論・卒研 2/専論・専研 2」の履修学期）の条件：
a. 卒論等の提出は休学期間を除き在学 8 学期目以降（早期卒業者は 6 学期目または 7 学期目）とする。
b. 卒論等の提出は提出学期までに「演習」8 単位取得済み，または取得見込みであること。
ス．2019 年 7 月の卒論等の提出期間，対象者等は下記のとおりである。
対象者：□在学継続者のうち，「シ」の条件を満たした者（卒業時期は問わない）
□2019 年 9 月早期卒業予定者のうち，「シ」の条件を満たした者
期間：2019 年 7 月 10 日（水）・11 日（木）
時間：12：30～13：30
場所：2 号館 603（総合グローバル学部会議室）
セ．2020 年 3 月卒業予定者の卒論等の提出期間等は下記のとおりである。
期間：2020 年 1 月 8 日(水)・9 日(木)
時間：12:30～13：30
場所：2 号館 603（総合グローバル学部会議室）
*提出後，各締切日までに以下を行うこと。
a.【提出者全員】卒論等の題目を Loyola に入力。
b.【任意】卒論等を電子データで担当教員に送付。
（7 月提出 9 月卒業者　締切日）2019 年 7 月 12 日
（1 月提出 3 月卒業者　締切日）2020 年 1 月 10 日

※各種申請書，自主研究および卒業論文・卒業研究の作成ガイドラインは，Loyola 学科・専攻掲示板より各自ダウンロードして使用すること。

③　他学部等の開講科目について

外国語学部，国際教養学部，言語教育研究センター開講科目および教職・学芸員課程開講科目（実習を除く）につ

いては26単位から34単位の範囲内で卒業要件の「学科科目（選択）」に算入できる。その他の他学部・他学科の開講科目については，8単位を上限として卒業に必要な単位として認められる。

④ 学期年間最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することはできない。

（注）春・秋各学期の履修単位数が上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	48	26	26	48	26	26	48	26	26	48	192

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

履修登録をする前学期までに教職課程の履修申し込み手続きをした３年次以上の者で，教員免許状取得に必要な科目の履修により，登録単位数が学期別および年間の最高履修限度を超えてしまう場合は，事前に学科長に相談し，履修登録前に許可を得ておくこと。なお，必要な手続書類等については，課程センター（2号館1階）にて確認すること。

⑤ 他大学で修得した授業科目の単位認定・換算について

入学前既修得単位認定および留学による単位換算については，履修要覧（共通編）p.50を参照すること。

⑥ 他学部生履修不可等の科目について

1）100シリーズの科目および，200シリーズのうち国際関係論共通科目群は他学部生履修不可の科目である。
2）200シリーズのうちのグローバル研究共通科目群および地域研究共通科目群は，総合グローバル学部の学生を優先する抽選科目である。
3）400シリーズの演習については，外国語学部生に限り各演習1学年3名を上限として受け入れる。外国語学部以外の他学部生は原則として履修不可である。

⑦ Loyola掲示板について

以下の情報はLoyola学科・専攻掲示板に掲示されているので，必要時に各自ダウンロードし，使用すること。

1） 各種申請書
2）「自主研究」の手引き
3）「卒業論文・卒業研究」作成ガイドライン

⑧ 総合グローバル学部早期卒業制度について

1. 早期卒業とは在学期間が3年以上あり，所定の手続きを経て3年次終了時または4年次春学期終了時をもって卒業することをいい，前者を3年次3月卒業，後者を4年次9月卒業という。
2. 早期卒業をするためには次の要件をすべて満たしていなければならない。
   (1) 本人が早期卒業を希望していること。
   (2) 卒業時に，卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること。
   (3) 修得済み総単位数に対する成績評価の総合平均点（以下「GPA」という）が3.5以上であること。
3. 早期卒業を希望する場合，早期卒業希望登録を行わなければならない。
   (1) 早期卒業希望登録を行うためには2年次終了時において，卒業に必要な所定の授業科目の修得単位数に算入することができる単位として80単位以上（本学で修得した単位を62単位以上含む）を修得し，かつ，修得済み総単位に対するGPAが3.2以上でなければならない。
   (2) 早期卒業の登録を行った者は，卒業時までに演習科目8単位を必ず履修しなければならない。この場合，3年次3月卒業希望の者は3年次の春学期・秋学期にそれぞれ2つの演習科目を同時履修する。4年次9月卒業希望の者は原則として3年次春学期または4年次春学期に2つの演習科目を同時履修する。同時履修は「メジャー領域から2つ」または「メジャー領域から1つ，マイナー領域から1つ」の演習を履修するものとする。
   (3) 早期卒業を希望する者は，3年次春の履修登録期間に早期卒業登録申請書を学部事務室に提出しなければならない。申請書には自らが所属することとなる2つの演習科目の指導教員の承認印をもらうこと。
   (4) 早期卒業の登録を行おうとする者は，あらかじめ学科長または演習の指導教員に相談し，適切な指導を受けなければならない。また，随時，学業の進捗状況を指導教員に報告し，指導を受けなければならない。
   (5) 早期卒業の登録を行った者は原則として休学することはできない。
4. 早期卒業希望時期の変更および早期卒業希望登録そのものの取り消しについては，下記のとおりとなる。
   (1) 早期卒業の登録を行った者のうち，3年次3月卒業を希望していたときに限り，早期卒業の時期を変更するこ

とができる。この場合は，早期卒業学期変更届出書に演習指導教員2名の承認印を受けて，3年次秋学期の履修登録期間に学部事務室まで届け出なければならない。

(2) 早期卒業の登録を行った者が，早期卒業の登録を取り消す場合は，「早期卒業取消届出書」に演習指導教員2名の承認印を受けて，別途定める期日までに学部事務室まで届け出なければならない。

(3) 早期卒業を取り消した場合，4年次に履修しなければならない科目で3年次に履修済みの科目は卒業に必要な単位に算入される。ただし，演習（400番台）科目は，4年次全学期にわたり履修しなければならない。この場合，8単位を超えて修得した単位は学科選択科目に算入される。

(4) 3年次3月または4年次9月卒業予定者が，早期卒業を取り消した場合，400番台ゼミは3年次に取得した6単位（例：春学期に2単位同時履修し4単位修得+秋学期2単位修得）に加えて，4年次春学期2単位，秋学期に2単位，合計10単位を修得しなければならない。

提　出　書　類	提　出　期　間
早期卒業登録申請書	3年次春学期履修登録期間
早期卒業学期変更届出書	3年次秋学期履修登録期間
3年次3月早期卒業取消届出書	3年次秋学期履修登録期間
4年次9月早期卒業取消届出書	4年次春学期履修登録期間

6．科目の分野について

開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，履修要覧（共通編）p.26～29を参照すること。

総合グローバル学部の分野コード一覧

分野コード	分野名
AAF	地域研究（アフリカ）
AME	地域研究（中東）
ANT	文化人類学
ARS	地域研究
ASA	地域研究（アジア）
ECN	経済学
GRP	卒業論文
GST	グローバル・スタディーズ
ICP	国際協力論
IDR	自主研究
IRS	国際関係論
THP	思考法

7．開講科目担当表

学科科目〔学部入門科目（必修科目）〕100シリーズ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	BGS10100	GST100-21j00	グローバル・スタディーズ入門	2	春	コーディネータ 都留康子	1		輪講
	BGS10200	IRS101-21j00	国際関係論入門	2	春	鈴木一敏	1		
	BGS10300	ARS102-21j00	地域研究入門	2	春	コーディネータ 赤堀雅幸	1		輪講
	BGS10400	GST150-21j00	グローバル・スタディーズ基礎演習	2	秋	赤堀雅幸 蘭信三 AUGUSTINE Sali 福武慎太郎 樋渡由美 稲葉奈々子 小林綾子 小牧昌平 久志本裕子 権香淑 前嶋和弘 眞城百華 丸山英樹 宮城大蔵 根本敬 澤江史子 鈴木一敏 高島亮 田中雅子 戸田美佳子 辻上奈美江 都留康子 渡辺紫乃	1		

（注）学生各自のグローバル・スタディーズ基礎演習の所属先は予め指定される。

学科科目〔学部応用科目（必修科目）〕400シリーズ

【2019年次生用】

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	BGS99100	GRP408-21j00	卒業論文・卒業研究1	2	春	演習担当教員	4		
	BGS99101	GRP409-21j00	卒業論文・卒業研究1	2	秋	演習担当教員	4		
	BGS99200	GRP410-21j00	卒業論文・卒業研究2	2	春	演習担当教員	4		
	BGS99201	GRP411-21j00	卒業論文・卒業研究2	2	秋	演習担当教員	4		

学科科目〔学部基礎科目（選択必修科目）〕200シリーズ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	［グローバル研究共通科目群］								
	BGS50100	GST200-21j00	グローバル化と政治学	2	春	岸　川　　毅	1・2		[190名], 注1
	BGS50200	GST201-21j00	グローバル化と経済学1	2	春	*矢　野　　誠	1・2		集中講義, 1曜日2時限開講
	BGS50201	GST202-21e00	グローバル化と経済学2	2	秋	高　島　　亮	1・2	○	
	BGS50300	GST203-21j00	グローバル社会学	2	春	*八　尾　祥　平	1・2		[190名], 注1
	BGS50400	GST204-21j00	グローバル化の人類学	2	秋	赤　堀　雅　幸	1・2		[190名], 注1
	BGS50500	GST205-21j00	グローバル・ヒストリー	2	秋	根　本　　敬	1・2		[190名], 注1
	BGS50600	GST206-21j00	グローバル化と宗教	2	休講	赤　堀　雅　幸	1・2		[190名], 注1
	BGS50700	GST207-21j00	グローバル化と情報	2	秋	*丁　　智　恵	1・2		[190名], 注1
	BGS50800	GST208-21j00	アメリカとグローバル化	2	秋	前　嶋　和　弘	1・2		[190名], 注1
	BGS50900	GST209-21j00	平和学	2	春	都　留　康　子	1・2		[190名], 注1
	BGS51100	ECN211-21j00	統計学1	2	休講		1・2		
	BGS51101	ECN212-21j00	統計学2	2	秋	*杉　野　　勇	1・2		
	BGS51200	ANT213-21j00	フィールドワーク論	2	秋	福　武　慎太郎	1・2		[190名], 注1
	BGS51210	ANT214-21j00	環境と人間	2	春	戸　田　美佳子	1・2		[190名], 注1
	BGS59600	GST215-21j00	グローバル化と人の移動	2	春	権　　香　淑	1・2		
	BGS59700	IRS216-21e00	国際政治学：理論と実践	2	春	小　林　綾　子	1・2	○	
	BGS59800	IRS217-21e00	国際機構論：理論と実践	2	秋	小　林　綾　子	1・2	○	
	333181	POL201-30j00	政治学	4	春	加　藤　浩　三	2		(他)法律学科, 注4
	［国際関係論共通科目群］								
	BGS51300	IRS220-21j00	国際関係論概説	2	秋	都　留　康　子	1・2		
	BGS51400	ICP221-21j00	市民社会論概説	2	春	稲　葉　奈々子	1・2		
	BGS51500	ICP222-21j00	国際協力論概説	2	秋	田　中　雅　子	1・2		
	［地域研究共通科目群］								
	BGS51600	ASA230-21e00	東南アジア研究概説	2	春	久志本　裕　子	1・2		[190名], 注1
	BGS51700	ASA231-21j00	南アジア研究概説	2	春	田　中　雅　子	1・2		[190名], 注1
	BGS51800	ASA232-21j00	東アジア研究概説	2	秋	渡　辺　紫　乃	1・2		[190名], 注1
	BGS51900	AME233-21j00	中東研究概説	2	春	辻　上　奈美江	1・2		[190名], 注1
	BGS52000	AAF234-21j00	アフリカ研究概説	2	春	戸　田　美佳子	1・2		[190名], 注1, 旧「アフリカ研究概説1」, 「アフリカ研究概説2」

学科科目〔学部基礎科目（選択科目）〕200シリーズ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	［自主研究］								
	BGS52100	IDR250-21j00	自主研究1	2	春	総合グローバル学科教員	2		注 3
	BGS52101	IDR251-21j00	自主研究2	2	秋	総合グローバル学科教員	2		注 3
	BGS52102	IDR252-21j00	自主研究3	2	春	総合グローバル学科教員	3		注 3
	BGS52103	IDR253-21j00	自主研究4	2	秋	総合グローバル学科教員	3		注 3
	BGS52104	IDR254-21j00	自主研究5	2	春	総合グローバル学科教員	4		注 3
	BGS52105	IDR255-21j00	自主研究6	2	秋	総合グローバル学科教員	4		注 3
	［自主研究］※留学者専用								
	BGS52106	IDR256-21j00	自主研究1a	1	1Q	総合グローバル学科教員	2		注 3
	BGS52107	IDR257-21j00	自主研究1b	1	2Q	総合グローバル学科教員	2		注 3
	BGS52110	IDR258-21j00	自主研究3a	1	1Q	総合グローバル学科教員	3		注 3

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	BGS52111	IDR259-21j00	自主研究3b	1	2Q	総合グローバル学科教員	3		注3
	BGS52114	IDR260-21j00	自主研究5a	1	1Q	総合グローバル学科教員	4		注3
	BGS52115	IDR261-21j00	自主研究5b	1	2Q	総合グローバル学科教員	4		注3

学科科目〔学部専門科目（選択必修科目）〕300シリーズ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	［国際政治論科目群］								
	BGS58400	IRS322-21j00	国際政治学	2	春	渡辺紫乃	2〜4		
	BGS58500	IRS323-21e00	国際政治理論	2	秋	鈴木一敏	2〜4	○	
	BGS58600	IRS324-21j00	国際政治経済論（政治学的アプローチ）1	2	春	鈴木一敏	2〜4		
	BGS58700	IRS325-21j00	国際政治経済論（政治学的アプローチ）2	2	秋	鈴木一敏	2〜4		
	BGS52400	IRS304-21j00	外交政策1	2	春	樋渡由美	2〜4		[190名], 注1
	BGS52401	IRS305-21j00	外交政策2	2	秋	樋渡由美	2〜4		[190名], 注1
	BGS52500	IRS306-21j00	国際政治史1	2	休講	宮城大蔵	2〜4		
	BGS52501	IRS307-21j00	国際政治史2	2	秋	宮城大蔵	2〜4		
	BGS52600	IRS308-21j00	日本外交論	2	秋	宮城大蔵	2〜4		
	BGS52702	IRS309-21j00	グローバル・ガバナンス論3	2	春	都留康子	2〜4		旧「国際制度論1」
	BGS52703	IRS310-21j00	グローバル・ガバナンス論4	2	秋	都留康子	2〜4		旧「国際制度論2」
	BGS52800	IRS311-21j00	国連研究1	2	1Q	植木安弘	2〜4		[190名], 注1
	BGS52801	IRS312-21j00	国連研究2	2	秋	植木安弘	2〜4		
	BGS53000	IRS315-21j00	比較政治学1	2	春	岸川毅	2〜4		[190名], 注1
	BGS53001	IRS316-21j00	比較政治学2	2	休講	岸川毅	2〜4		
	BGS53100	IRS317-21j00	アメリカ政治外交1	2	春	前嶋和弘	2〜4		
	BGS53101	IRS318-21j00	アメリカ政治外交2	2	秋	前嶋和弘	2〜4		
	BGS53200	IRS319-21j00	アメリカ研究	2	春	前嶋和弘	2〜4		
	BGS53300	IRS320-21j00	中国政治外交1	2	春	渡辺紫乃	2〜4		
	BGS53301	IRS321-21j00	中国政治外交2	2	秋	渡辺紫乃	2〜4		
	BGS58900	IRS326-21j00	紛争解決	2	春	小林綾子	2〜4		
	BGS59000	IRS327-21j00	平和研究	2	秋	小林綾子	2〜4		
	［市民社会・国際協力論科目群］								
	BGS53400	ICP300-21j00	グローバリゼーションと市民社会1	2	春	稲葉奈々子	2〜4		[100名], 注1
	BGS53401	ICP301-21j00	グローバリゼーションと市民社会2	2	秋	稲葉奈々子	2〜4		
	BGS53500	ICP302-21j00	比較社会学	2	秋	稲葉奈々子	2〜4		
	BGS53600	ICP303-21j00	国際社会学1	2	春	蘭信三	2〜4		[190名], 注1
	BGS53601	ICP304-21j00	国際社会学2	2	秋	蘭信三	2〜4		
	BGS53700	ICP305-21j00	フィールドワークの技法と実践	2	春	蘭信三	2〜4		[50名], 注1
	BGS53800	ICP306-21j00	グローバル化と文化1	2	春	＊下地ローレンス吉孝	2〜4		[190名], 注1
	BGS53801	ICP307-21j00	グローバル化と文化2	2	秋	＊小田昌教	2〜4		
	BGS53900	ICP308-21j00	国際協力論1	2	春	田中雅子	2〜4		[190名], 注1
	BGS53901	ICP309-21j00	国際協力論2	2	秋	田中雅子	2〜4		[190名], 注1
	BGS54000	ICP310-21j00	国際経済学1	2	春	下川雅嗣	2〜4		
	BGS54001	ICP311-21j00	国際経済学2	2	休講	下川雅嗣	2〜4		
	BGS54102	ICP312-21j00	国際政治経済論（経済学的アプローチ）1	2	春	下川雅嗣	2〜4		旧「国際政治経済論1」
	BGS54103	ICP313-21j00	国際政治経済論（経済学的アプローチ）2	2	休講	下川雅嗣	2〜4		旧「国際政治経済論2」
	BGS54200	ICP314-21j00	開発経済学	4	休講	高島亮	2〜4		
	BGS54300	ICP315-21j00	グローバル化と発展途上国	4	秋	高島亮	2〜4		
	BGS54400	ICP316-21j00	国際教育開発論1	2	春	丸山英樹	2〜4		[190名], 注1

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	BGS54401	ICP317-21j00	国際教育開発論2	2	秋	丸山英樹	2～4		[190名], 注1
	408403	ECN239-41j00	経済発展論	2	春	髙橋和志	2～4		(他)経済学科, 注4
	402110	ECN210-41e00	Contemporary Issues in International Development	2	未定	未定	2～4		(他)経済学科, 注4
	467412	ECN246-41j00	特別講義（開発援助論）	2	秋	＊小林誉明 ＊福田幸正	2～4		(他)経済学科, 注4
			［アジア研究科目群］						
	BGS54500	ASA300-21j00	東南アジア考古学	2	休講	丸井雅子	2～4		
	BGS54600	ASA301-21j00	東南アジア史（前近代）	2	春	＊松浦史明	2～4		
	BGS54700	ASA302-21j00	東南アジア史（近現代）1	2	春	根本敬	2～4		
	BGS54701	ASA303-21j00	東南アジア史（近現代）2	2	秋	根本敬	2～4		
	BGS55100	ASA308-21e00	東南アジア社会とジェンダー	2	秋	＊豊田三佳	2～4	○	
	BGS57900	ASA318-21e00	南アジアの社会と政治	2	休講	AUGUSTINE Sali	2～4	○	
	BGS57910	ASA319-21j00	アジアの人権問題	2	春	AUGUSTINE Sali	2～4		[190名], 注1
	BGS55400	ASA312-21j00	南アジア史	2	春	＊竹中千春	2～4		
	BGS55500	ASA313-21j00	南アジア社会経済論	2	春	＊日下部尚徳	2～4		[30名], 注1
	BGS55600	ASA314-21j00	アジア文化遺産研究	2	春	丸井雅子	2～4		
	BGS55700	ASA315-21j00	アジアの環境と開発	2	休講	福武慎太郎	2～4		[190名], 注1
	BGS55800	ASA316-21j00	NGOと社会運動の人類学	2	秋	福武慎太郎	2～4		
	BGS55900	ASA317-21j00	アジアとグローバル企業	2	春	＊平賀富一	2～4		[190名], 注1
	BGS59100	ASA320-21j00	朝鮮半島の社会と文化	2	春	権香淑	2～4		
	BGS59200	ASA321-21j00	東北アジア社会論	2	秋	権香淑	2～4		
	BGS59300	ASA322-21j00	東南アジアのイスラームと社会	2	春	久志本裕子	2～4		
	BGS59400	ASA323-21j00	東南アジアの教育と文化	2	秋	久志本裕子	2～4		
	BGS59500	ASA324-21j00	アジア政治研究	2	春	小林綾子	2～4		
			［中東・アフリカ研究科目群］						
	BGS56000	AME300-21j00	中東イスラーム史（前近代）	2	春	＊松尾有里子	2～4		
	BGS56100	AME301-21j00	中東政治史	2	秋	小牧昌平	2～4		
	BGS56200	AME302-21j00	(隔) 中東政治論	2	休講	澤江史子	2～4		
	BGS58300	AME318-21e00	現代中東社会論	2	秋	辻上奈美江	2～4	○	
	BGS56400	AME304-21j00	東方イスラーム世界論	2	春	小牧昌平	2～4		[190名], 注1
	BGS56500	AME305-21j00	現代シーア派社会論	2	春	小牧昌平	2～4		
	BGS56600	AME306-21j00	民衆イスラーム論	2	休講	赤堀雅幸	2～4		
	BGS56700	AME307-21j00	イスラームとジェンダー	2	春	赤堀雅幸	2～4		[190名], 注1
	BGS56800	AME308-21j00	中東イスラーム思想論	2	秋	＊加藤瑞絵	2～4		
	BGS56900	AME309-21j00	中東芸術論	2	秋	＊小林一枝	2～4		[190名], 注1
	BGS57000	AME310-21j00	(隔) トルコ語圏研究	2	春	澤江史子	2～4		
	BGS57100	AAF311-21j00	アフリカ史	2	春	眞城百華	2～4		
	BGS57200	AAF312-21j00	アフリカ政治論	2	秋	眞城百華	2～4		
	BGS57301	AAF313-21j00	アフリカ開発論	2	春	コーディネータ (コ) 赤堀雅幸 ＊森下拓道	2～4		輪講, 旧「アフリカ国際協力論」
	BGS57400	AAF314-21j00	アフリカ社会経済論	2	秋	＊一條洋子	2～4		
	BGS58000	AAF315-21j00	アフリカ社会論	2	春	戸田美佳子	2～4		
	BGS58100	AAF316-21j00	アフリカ文化論	2	秋	戸田美佳子	2～4		
	BGS58200	AAF317-21j00	アフリカ・ジェンダー論	2	秋	眞城百華	2～4		
	BGS58800	AAF319-21e00	アフリカの諸宗教とキリスト教	2	春	MAYEBA Bienvenu	2～4	○	
	690146	AEU351-50j00	ポルトガル語圏アフリカ史	2	春	矢澤達宏	2～4		(他) 外国語学部, 注4
	549414	ARS301-50m00	フランス語圏アフリカの社会と経済	2	休講	岩崎えり奈	2～4		(他) 外国語学部, 注4

学科科目〔学部応用科目（選択必修科目）〕400シリーズ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目			［国際政治論科目群］						
	BGS57501	IRS401-21e00	特講（国際機構）A	2	1Q	植木安弘	3・4	○	
	BGS57503	IRS403-21j00	特講（EU研究）	2	春	＊佐藤俊輔	3・4		
	BGS57514	IRS404-21j00	特講（現代日本政治）	2	秋	＊高安健将	3・4		
	BGS57515	IRS405-21e00	特講（国際機構）C	2	春	小林綾子	3・4	○	
	BGS57516	IRS406-21e00	特講（国際人権研究）	2	秋	小林綾子	3・4	○	
			［市民社会・国際協力論科目群］						
	BGS57504	ICP400-21j00	特講（国際人口移動）	2	秋	蘭信三	3・4		
	BGS57505	ICP401-21e00	特講（国際機構）B	2	春	丸山英樹	3・4	○	
			［アジア研究科目群］						
	BGS57506	ASA400-21j00	特講（文化財保存と国際協力）	2	春	丸井雅子	3・4		
	BGS57508	ASA402-21e00	特講（アジアの文化と社会）	2	秋	＊米野みちよ	3・4	○	
	BGS57510	ASA403-21j00	特講（通地域研究）	2	休講	岸川毅	3・4		
	BGS57517	ASA404-21j00	特講（人の移動と在日コリアン）	2	秋	権香淑	2～4		
	BGS57518	ASA405-21e00	特講（現代アジアと宗教）	2	春	久志本裕子	2～4	○	
			［中東・アフリカ研究科目群］						
	BGS57512	AAF401-21j00	特講（アフリカの社会と文化）	2	秋	戸田美佳子	3・4		
	BGS57513	AAF402-21j00	特講（現代アフリカ）	2	春	＊佐藤千鶴子	3・4		
	BGS57519	AAF403-21j00	特講（アフリカの家族と親族）	2	秋	＊椎野若菜	3・4		

学科科目〔学部応用科目（選択科目）〕400シリーズ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	BGS57920	THP400-21j00	ケーススディスカッション「キャリアと組織」	2	春	＊宇野健司, ＊岡野武志, ＊鈴木毅, ＊堀内聡子	3・4		[60名], 注1, 大和総研連携講座, 輪講, 受講者数によりクラス分けの上, 授業を実施する。

学科科目〔学部応用科目（選択必修科目）〕演習・400シリーズ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目			［国際政治論科目群演習］						
	BGS57658	IRS468-21j00	(重) 演習（国際政治経済論・政治学的アプローチ）1	2	春	鈴木一敏	3・4		注2
	BGS57659	IRS469-21j00	(重) 演習（国際政治経済論・政治学的アプローチ）2	2	秋	鈴木一敏	3・4		注2
	BGS57604	IRS454-21j00	(重) 演習（外交政策）1	2	春	樋渡由美	3・4		注2
	BGS57605	IRS455-21j00	(重) 演習（外交政策）2	2	秋	樋渡由美	3・4		注2
	BGS57606	IRS456-21j00	(重) 演習（国際政治史）1	2	休講	宮城大蔵	3・4		注2
	BGS57607	IRS457-21j00	(重) 演習（国際政治史）2	2	秋	宮城大蔵	3・4		注2
	BGS57656	IRS458-21j00	(重) 演習（グローバル・ガバナンス論）1	2	春	都留康子	3・4		注2, 旧「演習（国際制度論）1」
	BGS57657	IRS459-21j00	(重) 演習（グローバル・ガバナンス論）2	2	秋	都留康子	3・4		注2, 旧「演習（国際制度論）2」
	BGS57610	IRS460-21j00	(重) 演習（比較政治学）1	2	春	岸川毅	3・4		注2

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	BGS57611	IRS461-21j00	(重) 演習 (比較政治学) 2	2	休講	岸 川 毅	3・4		注2
	BGS57612	IRS462-21j00	(重) 演習 (国連と紛争解決) 1	2	春	植 木 安 弘	3・4		注2
	BGS57613	IRS463-21j00	(重) 演習 (国連と紛争解決) 2	2	秋	植 木 安 弘	3・4		注2
	BGS57614	IRS464-21j00	(重) 演習 (アメリカ政治外交) 1	2	春	前 嶋 和 弘	3・4		注2
	BGS57615	IRS465-21j00	(重) 演習 (アメリカ政治外交) 2	2	秋	前 嶋 和 弘	3・4		注2
	BGS57616	IRS466-21j00	(重) 演習 (中国政治外交) 1	2	春	渡 辺 紫 乃	3・4		注2
	BGS57617	IRS467-21j00	(重) 演習 (中国政治外交) 2	2	秋	渡 辺 紫 乃	3・4		注2
			［市民社会・国際協力論科目群演習］						
	BGS57654	ICP450-21j00	(重) 演習 (国際政治経済論・経済学的アプローチ) 1	2	春	下 川 雅 嗣	3・4		注2,旧「演習 (国際政治経済論) 1」
	BGS57655	ICP451-21j00	(重) 演習 (国際政治経済論・経済学的アプローチ) 2	2	休講	下 川 雅 嗣	3・4		注2,旧「演習 (国際政治経済論) 2」
	BGS57620	ICP452-21j00	(重) 演習 (開発経済学) 1	2	休講	高 島 亮	3・4		注2
	BGS57621	ICP453-21j00	(重) 演習 (開発経済学) 2	2	秋	高 島 亮	3・4		注2
	BGS57622	ICP454-21j00	(重) 演習 (国際社会学) 1	2	春	蘭 信 三	3・4		注2
	BGS57623	ICP455-21j00	(重) 演習 (国際社会学) 2	2	秋	蘭 信 三	3・4		注2
	BGS57624	ICP456-21j00	(重) 演習 (グローバル市民社会論) 1	2	春	稲 葉 奈々子	3・4		注2
	BGS57625	ICP457-21j00	(重) 演習 (グローバル市民社会論) 2	2	秋	稲 葉 奈々子	3・4		注2
	BGS57626	ICP458-21j00	(重) 演習 (国際協力論) 1	2	春	田 中 雅 子	3・4		注2
	BGS57627	ICP459-21j00	(重) 演習 (国際協力論) 2	2	秋	田 中 雅 子	3・4		注2
	BGS57628	ICP460-21j00	(重) 演習 (国際教育開発論) 1	2	春	丸 山 英 樹	3・4		注2
	BGS57629	ICP461-21j00	(重) 演習 (国際教育開発論) 2	2	秋	丸 山 英 樹	3・4		注2
			［アジア研究科目群演習］						
	BGS57630	ASA450-21j00	(重) 演習 (アジア研究A) 1	2	春	丸 井 雅 子	3・4		注2
	BGS57631	ASA451-21j00	(重) 演習 (アジア研究A) 2	2	休講	丸 井 雅 子	3・4		注2
	BGS57632	ASA452-21j00	(重) 演習 (アジア研究B) 1	2	休講	福 武 慎太郎	3・4		注2
	BGS57633	ASA453-21j00	(重) 演習 (アジア研究B) 2	2	秋	福 武 慎太郎	3・4		注2
	BGS57634	ASA454-21j00	(重) 演習 (アジア研究C) 1	2	春	根 本 敬	3・4		注2
	BGS57635	ASA455-21j00	(重) 演習 (アジア研究C) 2	2	秋	根 本 敬	3・4		注2
	BGS57636	ASA456-21j00	(重) 演習 (アジア研究D) 1	2	春	久志本 裕 子	3・4		注2
	BGS57637	ASA457-21j00	(重) 演習 (アジア研究D) 2	2	秋	久志本 裕 子	3・4		注2
	BGS57638	ASA458-21j00	(重) 演習 (アジア研究E) 1	2	春	権 香 淑	3・4		注2
	BGS57639	ASA459-21j00	(重) 演習 (アジア研究E) 2	2	秋	権 香 淑	3・4		注2
	BGS57640	ASA460-21e00	(重) 演習 (アジア研究F) 1	2	春	AUGUSTINE Sali	3・4	○	注2
	BGS57641	ASA461-21e00	(重) 演習 (アジア研究F) 2	2	秋	AUGUSTINE Sali	3・4	○	注2
			［中東・アフリカ研究科目群演習］						
	BGS57642	AME450-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究A) 1	2	春	辻 上 奈美江	3・4		注2
	BGS57643	AME451-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究A) 2	2	秋	辻 上 奈美江	3・4		注2
	BGS57644	AME452-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究B) 1	2	春	赤 堀 雅 幸	3・4		注2
	BGS57645	AME453-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究B) 2	2	秋	赤 堀 雅 幸	3・4		注2
	BGS57646	AME454-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究C) 1	2	春	小 牧 昌 平	3・4		注2
	BGS57647	AME455-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究C) 2	2	秋	小 牧 昌 平	3・4		注2
	BGS57648	AME456-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究D) 1	2	春	澤 江 史 子	3・4		注2
	BGS57649	AME457-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究D) 2	2	秋	澤 江 史 子	3・4		注2
	BGS57650	AAF458-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究E) 1	2	春	眞 城 百 華	3・4		注2
	BGS57651	AAF459-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究E) 2	2	秋	眞 城 百 華	3・4		注2
	BGS57652	AAF460-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究F) 1	2	春	戸 田 美佳子	3・4		注2
	BGS57653	AAF461-21j00	(重) 演習 (中東・アフリカ研究F) 2	2	秋	戸 田 美佳子	3・4		注2

学科科目〔学部応用科目（選択必修科目）〕400シリーズ

履修度	科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目	［論文・研究］ 【2018 年次生以前用】								
	BGS90300	GRP400-21j00	卒業論文・卒業研究1	3	春	演習担当教員	4		
	BGS90400	GRP401-21j00	卒業論文・卒業研究1	3	秋	演習担当教員	4		
	BGS90301	GRP402-21j00	卒業論文・卒業研究2	3	春	演習担当教員	4		
	BGS90401	GRP403-21j00	卒業論文・卒業研究2	3	秋	演習担当教員	4		
	BGS90100	GRP404-21j00	専門論文・専門研究1	1	春	演習担当教員	4		
	BGS90200	GRP405-21j00	専門論文・専門研究1	1	秋	演習担当教員	4		
	BGS90101	GRP406-21j00	専門論文・専門研究2	1	春	演習担当教員	4		
	BGS90201	GRP407-21j00	専門論文・専門研究2	1	秋	演習担当教員	4		

注 1:備考欄で定員数を[ ]で囲んだ科目は総合グローバル学部生・外国語学部生優先の抽選科目である。詳細については，履修要覧（共通編）p.34～を参照すること。

注 2:(重)は重複履修可能科目である。演習科目は同一科目を複数回履修しても卒業に必要な単位として認める。

注 3:「自主研究 1～6」担当教員は以下のとおり。

自主研究 1･1a･1b･3･3a･3b･5･5a･5b　総合グローバル学科教員（宮城，福武，高島，小林，小牧，植木を除く）

自主研究 2･4･6　総合グローバル学科教員（丸井，岸川，下川，小林，小牧，植木を除く）

注 4:（他）は他学部他学科開講科目である。当該年度の開講状況，履修条件等については，開講学部・学科の履修要覧およびシラバスで確認すること。

9 国際教養学部

〔教育研究上の目的〕

英語で行われる教養教育を通じ，比較文化・社会科学・国際経営経済の各専門分野の科目を隣接領域と有機的に関連させつつ学ぶことで，高度な語学力，多文化対応発信能力，及び柔軟な思考力を養うこと。また，学際的な研究を通じてグローバル社会の理解と問題解決に寄与すること

〔人材養成の目的〕

十分な国際感覚，言語運用能力，及び柔軟な思考力を養い，グローバル化に対応し多様な文化間の架け橋として活躍できる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学部は，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 包括的かつ学際的な教養と，英語により思考しコミュニケーションを行なうことのできる高度な英語力
2. 高度に専門的な視点と一般的な幅広い視点の両方をもって特定の問題にアプローチする知的能力
3. 多文化的環境に自らとけこみ，多様かつ重要な社会文化的問題のより良き理解に貢献する共同的活動に従事する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. コア・プログラムでは，英語を用いて文献を解読し，批判的に思考し，さらに発表・議論ができる基礎的な能力を修得させる。
2. 学部独自のディストリビューション科目群は，領域横断的な入門的教養科目群であり，「社会と文化」「文化的伝統」「政治と経済」という三つのカテゴリーに分けられています。学生は，その三分野から広く受講することで，世界の多様な社会の仕組みや文化的価値・歴史に触れ，視野を広げるとともに，専攻分野に進むための基盤を形づくる。
3. 比較文化，国際経営・経済，社会科学という三つの専攻分野では，基礎的なものから専門性の高い科目まで体系的にカリキュラムが構成され，学生個々の関心にしたがってそれぞれの分野の知識を深く追求できます。また，同時に隣接領域の科目も履修することで，はば広く柔軟な視点を身につけることができる。

＊国際教養学部のカリキュラムについては，FACULTY OF LIBERAL ARTS「BULLETIN OF INFORMATION 2019-2020」を参照

10 理　工　学　部

〔教育研究上の目的〕

基盤となる専門分野の知識を習得するとともに，多様化した現代社会が抱える諸問題の解決に資するため，文理融合教育によって異分野を客観的に見ることのできる幅広い教養，すなわち「複合知」を身につけること

〔人材養成の目的〕

専門分野とともに「複合知」を習得し，多様化した現代社会が抱える諸問題を解決するために，幅広い視野から「科学・技術の発展」に貢献できる人材を養成すること

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学部のカリキュラムは，想像力と創造力を身につけさせるための基盤となる専門分野を徹底的に教育するとともに，多様化した現代社会が抱える諸問題を解決する資質を開花させるための，異分野をも客観的に見ることのできる文理融合を目指した幅広い教養，すなわち「複合知」を修得することを目的として編成されています。

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学部は，多様化した現代社会の抱える科学技術の諸問題を文理融合の幅広い視野から解決する能力を備えるとともに，高い想像性ならびに創造性に根差した独創的な研究を確立し，科学技術のさらなる発展へ貢献することのできる人材に学位を授与します。

理工学部の学生諸君へ（13 年次生以降）

1. 理工学部の構成

本学理工学部は，「理学」と「工学」の融合による「複合知」を習得し，「人間・環境支援」をモットーとして，自然環境と調和した人間社会の実現に向けて積極的に取組み，また知識基盤社会に適応できる学生を育成するため，下記の3学科で構成されている。

- 物質生命理工学科
- 機能創造理工学科
- 情報理工学科

物質生命理工学科は「自然と融和した新しい物質観と生命観の教授」，機能創造理工学科は，「地球環境や人間環境への貢献に資する〝もの〞を実現（創造）する叡智の教授」，情報理工学科は，「〝情報〞を通して人間と社会に対する深い理解力の教授」を特色とした教育を行う。

本学では全学共通科目と学科科目に分けて授業科目が開設され，学生諸君はそのおのおのについて規定を満たすように履修しなければならない。しかしながら本来大学は自ら学んで学問を身につける場であるので，履修の内容については各自が主体的に計画を立てて，責任をもって勉学することが大切である。

2. 全学共通科目について

全学共通科目は，学部学科の専門分野にのみとらわれることなく，広い視野に立って現在と将来を洞察することのできる人間の形成を目的として設けられている。そのために建学の理念，思索の基盤，人間と文化，共生と世界の4分野の科目を修めることができるように配慮されている。とくに自然科学，工業技術が人類の生活に及ぼす影響が広汎かつ重要になっている現代において，理工学部に学ぼうとする者は，その専門的立場での社会的責任を果たすために，人間と社会およびそれらをとりまく環境に対する健全な価値観と判断力とを必要とする。それ故全学共通科目を偏りなく学習することに，積極的な意義を見いだしてもらいたい。

① 外国語について

大学での科学・技術の勉学が進むにつれて，外国の教科書・文献を読む必要にせまられる。また外国語によって研究成果を発表しなければならない機会もある。さらに卒業後はどの方向に進み，どの分野で働くにしても外国語は一層必要となるであろう。それは科学・技術の国際性に由来するものであり，その傾向は今後ますます強くなるであろう。しかしながら外国語の重要なことはこのような実用的な理由だけでなく，知性と感受性の豊かさという科学・技術者にとって欠くことのできない性格の形成にも役立つからである。

本学は国際間のかけ橋たるべき抱負をもち，強力な教授団により独自の外国語教育のカリキュラムを制定している。諸君はこの有利な条件を積極的に利用して，記憶力の旺盛な大学生時代に外国語を身につけ，将来に悔いを残さぬようにしてほしい。必修科目に加えて，より上級な英語や英語以外の外国語を積極的に学習するため，語学科目の選択科目を履修することが望ましい。また第2外国語としては西欧諸国の言語だけでなく，中国語，コリア語，フィリピン語，インドネシア語などのアジア諸国語を学ぶことも意義あることである。

② 身体文化系科目について

健康の維持と向上とが重要なことはいうまでもないが，とくに理工学部では実験・実習，長時間の演習があり，また卒業後も工場，実験室での作業や，長時間の計算など，強じんな体力・気力が要求されることが多い。それ故，「ウエルネスと身体」および身体文化系選択必修科目の授業に出席するだけでなく，学業に支障のない範囲で課外のスポーツ活動に進んで参加し，体力・気力を充実させ，健康で明朗な生活を送るように希望する。

3. 学科科目について

学科科目は，理工学部の学生が共通に履修するべき科目群の理工共通科目Ⅰ群，Ⅱ群，各学科での学習の中心となる科目群の学科コア科目，各学科の専門科目としての学科専門科目の4種に分類される。これらの中には必修科目，選択必修科目，選択科目と自由科目がある。自由科目は単位を修得しても**卒業単位には算入されない。**

① 理工共通科目Ⅰ群

理工共通科目Ⅰ群には，学生諸君が理工学部の学生として見聞を広めるための理工学概説の他，理工学部で学ぶ上での基礎科目を配置した。この群には，「科学技術英語」も配置されている。

② 理工共通科目Ⅱ群

理工共通科目Ⅱ群には，各学科の学生諸君が学科コア科目・学科専門科目を学ぶ上で必要な科目群が配置されている。

③ 学科コア科目

学科コア科目には，実験実習，卒業研究等，各学科のコアとなる科目群が配置されている。

④ 学科専門科目

学科専門科目は，いくつかの群から構成されている。これらの科目を学生諸君が自分の専門を見つける鍵となる各群の「キーテーマ」に沿って履修することにより，学生諸君のキャリアプランを実現可能にしてある。

4. 科学技術英語

理工共通科目Ⅰ群の中に，一連の系統的な科学技術英語科目を配置している。この目的は，英語を実社会で有効に使用して仕事ができる能力を身に付けることにある。外国の文献を読み，国際的な場に論文を発表し，さらに国際会議や各種の契約・交渉等を英語で不自由なく進めるためには，誤解のない明快，簡潔な英語を心がけ，また科学や技術における固有の用語にも習熟しなければならない。

理工学部では，以下の表の一連の科目の中から10単位以上修得し，かつ卒業論文等を英語で作成し卒業する学生に「系統的科学技術英語教育」修了認定証を授与している。**科学技術英語のうち，6分野から1科目2単位を，選択必修科目として修得する必要がある**が，その他の一連の科目も積極的に履修し，英語を使いこなせる技術者・研究者になってもらいたい。なお，「系統的科学技術英語教育」修了認定証授与の詳細および手続き等については，卒業予定の年の1月頃の掲示板で確認すること。

「系統的科学技術英語教育」修了認定の対象科目の履修年次と内容（詳細な内容はシラバスを参照のこと）

【14年次生以降】

	履修度		履修科目	年次	備考
理工学部共通科目	理工共通Ⅰ群	選択必修	科学技術英語 （数学，応用数学，物理，化学，生物，情報）	2	毎年 3 月の在校生ガイダンスにて受講希望科目の調査を実施し，クラス分けを行う。 人数により履修クラスを調整することがある。 【17 年次生以降】 言語教育研究センター開講の指定した英語選択科目を履修することができる。
		自由科目	科学技術英語（自由科目）の科目	2～4	レベルテストにより履修を制限することがある。
			海外短期研修（ノースカロライナ大学) 海外短期研修（カリフォルニア大学デービス校)	1～4	
理工学部英語コース科目	理工共通Ⅱ群	選択	英語コース科目 （必修および実験科目を除く）	2～4	履修条件あり 履修については，p. 579 を確認すること。 理工共通Ⅱ群選択科目に 6 単位まで算入可
	自由科目		OVERVIEW OF SCIENCE & TECHNOLOGY(～2017)， INTRO. TO SCIENCE & TECHNOLOGY(～2017)， OUTLINE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY, ENGLISH FOR SCIENCE & ENGINEERING (ENVIRONMENT)	2～4	履修条件なし
語学科目	全学共通	選択※	英語選択科目 （A. ACADEMIC ENGLISH, B. PROFESSIONAL ENGLISH, C. PRACTICAL ENGLISH）	2～4	履修については，履修要覧（共通編）p. 175～を参照すること。 ※必修科目以外に語学科目を履修した場合，全学共通科目の選択科目に 8 単位まで算入可
	卒業要件外		英語選択科目（EXAM PREPARATION COURSES）		EXAM PREPARATION COURSES は 18 年次生以降は，卒業要件に算入できる。17 年次生以前が履修しても，卒業要件には算入されない。

【2013年次生】

	履修度		履修科目	年次	備考
理工学部共通科目	理工共通Ⅰ群	選択必修	科学技術英語 （数学，応用数学，物理，化学，生物，情報）	2	毎年 3 月の在校生ガイダンスにて受講希望科目の調査を実施し，クラス分けを行う。 人数により履修クラスを調整することがある。
		自由科目	科学技術英語（自由科目）の科目	2～4	レベルテストにより履修を制限することがある。
			海外短期研修（ノースカロライナ大学） 海外短期研修（カリフォルニア大学デービス校）	1～4	
理工学部英語コース科目	理工共通Ⅱ群	選択	英語コース科目 （必修および実験科目を除く）	2～4	履修条件あり 履修については，p. 579 を確認すること。 ※理工共通Ⅱ群選択科目に 6 単位まで算入可
	自由科目		OVERVIEW OF SCIENCE & TECHNOLOGY(～2017), INTRO. TO SCIENCE & TECHNOLOGY(～2017), OUTLINE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY, ENGLISH FOR SCIENCE & ENGINEERING (ENVIRONMENT)	2～4	履修条件なし
語学科目	卒業要件外		英語選択科目 （A. ACADEMIC ENGLISH, B. PROFESSIONAL ENGLISH, C. PRACTICAL ENGLISH） 英語選択科目(EXAM PREPARATION COURSES)	2～4	履修については，履修要覧(共通編)p. 175～を参照すること。

5. 大学院について

本学には博士前期・後期課程の大学院が設置されている。博士前期課程2年間を修了すると修士の学位が与えられる。理工学は多岐深遠なので，大学院では学部での基礎的かつ一般的な学習にもとづき，高度の専門教育が行われる。科学技術の高度化とともに，修士あるいは博士の社会需要は伸びつつある。また履修年限の短縮なども検討されている。学部在学中に大学院への進学のことも考え，自分の進路を定めてほしい。

なお，本学大学院へ進学を希望している学生は，「大学院入学前科目履修制度」により大学4年次に理工学研究科があらかじめ指定した科目を履修することができ，大学院進学後，定められた上限単位数の範囲内で入学前単位として認定される。

大学院入学前科目履修制度で履修した科目は，**卒業に必要な単位としては認められない。**

入学前科目履修の詳細については，掲示板で確認すること。

6. 資格について

所定の科目を修得して本学部各学科を卒業することにより，幾つかの資格の取得や受験の条件(の一部)を満たすものがある。主な幾つかのものについては本要覧中で説明する。

① 教職課程について

中学校および高等学校の教員になるためには，教育職員免許状を有していなければならない。本学を卒業し，教育職員免許法に定められている科目を履修し，単位を修得した者は，本人の申請に基づき「中学校教諭1種」および「高等学校教諭1種」免許状が教育委員会により与えられる。

教職課程とは，教育職員免許法により授与される免許状を取得するために履修するコースであり，理工学部では各学科で次表の各教科に関する課程が用意されている。教員免許を取得しようとする学生は，各科目の履修登録とともに，所定の期間に教職課程の履修登録をしなければならない。詳しくは『履修要覧（課程編）』を参照のこと。教職課程に関わる科目の履修には様々な注意点があるので，履修登録の際には各自で充分に確認されたい。

学科	中学校教諭1種	高等学校教諭1種
物質生命理工学科	理科	理科
機能創造理工学科	理科・数学	理科・数学・工業
情報理工学科	数学	数学・情報

② 電気主任技術者資格について

電気事業法および関連法令の規定により，経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得した上で所定の実務経験を積むと，電気主任技術者の資格を取得することができる。本学では機能創造理工学科のみが対象である。詳しくは機能創造理工学科の節の「電気主任技術者資格とその取得について」を参照のこと。

③ 無線従事者資格について

電波法および関連法令の規定により，無線通信に関する所定の科目を修得すると，申請により「無線従事者（第一級陸上特殊無線技士)」資格と「無線従事者（第三級海上特殊無線技士)」の資格を取得できる。情報理工学科の専門科目を含むが，他学科生でも履修が可能である。

また，平成28年4月以降に入学し，情報理工学科に在学中に，総務省の認定に係る教育課程の単位を修得して卒業した者は，当該卒業の日から3年以内に実施される「無線従事者（第一級陸上無線技術士)」あるいは「無線従事者（第一級総合無線通信士)」の国家試験を受ける場合は，申請により，国家試験のうち「無線工学の基礎」の試験科目の試験が免除される。

詳しくは情報理工学科の節の「「無線従事者」資格について」を参照のこと。

④ 電気通信主任技術者資格について

電気通信事業法および関連法令の規定により，平成28年4月以降に入学し，情報理工学科に在学中に，総務省の認定に係る教育課程の単位を修得した者は，在学中でも申請により，「電気通信主任技術者」の国家試験のうち「電気通信システム」の試験科目の試験が免除される。

詳しくは情報理工学科の節の「「電気通信主任技術者」資格について」を参照のこと。

7. 理工学部早期卒業制度について

【2017年次生以降】

本学大学院博士前期課程への進学を第1希望とし，さらに本学大学院博士後期課程への進学を目指している者を対象として，早期卒業制度を設けている。早期卒業とは，在学期間（休学期間を除く）が3年以上あり，所定の手続きを経て，3年次終了時または4年次春終了時をもって卒業すること（以下，それぞれ3年次3月卒業または4年次9月卒業という）を言う。

① 早期卒業希望登録の資格と手続き

①-1. 2年次終了時に下記の条件を全て満たしている学生は，早期卒業希望登録が出来る。
- (1) 1年次の必修科目全てを含み，全学共通科目を卒業算入24単位以上，語学科目を卒業算入4単位以上修得していること
- (2) 学科科目を，2年次までの必修科目全てを含み卒業算入60単位以上修得していること
- (3) 全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

①-2. 早期卒業希望登録の手続きは下記の通り。
- (1) 2年次終了時に早期卒業申請について学科長より指導を受ける。
- (2) 3年次開始時に指導を希望する教員の承諾が得られた場合に限り，「卒業研究Ⅰ」を履修登録すると共に，「早期卒業希望登録申請書」を提出する。
- (2) 「早期卒業希望登録申請書」には「卒業研究Ⅰ」の指導教員の承認印を受ける。

①-3. 早期卒業希望登録後は，指導教員から履修指導を受けるとともに，学業の進捗状況を指導教員に随時報告し，適切な指導を受けなければならない。

② 早期卒業の判定

下記の条件を全て満たしている学生は，早期卒業判定希望が出来る。
- (1) 本人が早期卒業を希望し，早期卒業希望登録を行なっていること
- (2) 早期卒業時，卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること
- (3) 早期卒業時，全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

③ 早期卒業希望取消・卒業時期の変更など

早期卒業希望登録後の希望卒業時期の変更および早期卒業希望登録そのものを取り消す場合は，次の手続きを行う必要がある。

(1) 卒業希望時期の変更は，「早期卒業希望時期変更届出書」に指導教員の承認印を受けて，［手続］の提出期限までに学科長まで届け出ること

(2) 早期卒業希望登録の取消は，「早期卒業希望登録取消届出書」に指導教員の承認印を受けて，［手続］の期限までに学科長まで届け出ること。

［手続］＊書類の配付および詳細は掲示板で確認して下さい。

提出書類	提出時期	
早期卒業希望登録申請書	3年次の4月1日～4月末日(大学休業日を除く)まで	
早期卒業希望時期変更届出書	3年次の秋学期・第4クォーター科目履修登録期間まで	
早期卒業希望登録取消届出書	3年次3月卒業取消の場合	3年次の秋学期・第4クォーター科目履修中止期間まで
	4年次9月卒業取消の場合	4年次の春学期・第2クォーター科目履修中止期間まで

【2016年次生以前】

本学大学院博士後期課程への進学を目指している者を対象として，早期卒業制度を設けている。早期卒業とは，在学期間（休学期間を除く）が3年以上あり，所定の手続きを経て，3年次終了時または4年次春終了時をもって卒業すること（以下，それぞれ3年次3月卒業または4年次9月卒業という）を言う。

① 早期卒業希望登録の資格と手続き

①-1. 2年次終了時に下記の条件を全て満たしている学生は，早期卒業希望登録が出来る。

(1) 〈14年次生以降〉
1年次の必修科目全てを含み，全学共通科目を卒業算入24単位以上，語学科目を卒業算入4単位以上修得していること
〈13年次生以前〉
全学共通科目を，1年次の必修科目全てを含み卒業算入30単位以上修得していること

(2) 学科科目を，2年次までの必修科目全てを含み卒業算入60単位以上修得していること

(3) 全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

①-2. 早期卒業希望登録の手続きは下記の通り。

(1) 3年次開始時に指導を希望する教員の承諾を受けて「卒業研究Ⅰ」を履修登録すると共に，「早期卒業希望登録申請書」を提出する。

(2) 「早期卒業希望登録申請書」には「卒業研究Ⅰ」の指導教員の承認印を受ける。

①-3. 早期卒業希望登録後は，指導教員から履修指導を受けるとともに，学業の進捗状況を指導教員に随時報告し，適切な指導を受けなければならない。

② 早期卒業の判定

下記の条件を全て満たしている学生は，早期卒業判定希望が出来る。

(1) 本人が早期卒業を希望し，早期卒業希望登録を行なっていること

(2) 早期卒業時，卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること

(3) 早期卒業時，全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

③ 早期卒業希望取消・卒業時期の変更など

早期卒業希望登録後の希望卒業時期の変更および早期卒業希望登録そのものを取り消す場合は，次の手続きを行う必要がある。

(1) 卒業希望時期の変更は，「早期卒業希望時期変更届出書」に指導教員の承認印を受けて，［手続］の提出期限までに学科長まで届け出ること

(2) 早期卒業希望登録の取消は，「早期卒業希望登録取消届出書」に指導教員の承認印を受けて，［手続］の期限までに学科長まで届け出ること。

［手続］＊書類の配付および詳細は掲示板で確認して下さい。

提出書類	提出時期	
早期卒業希望登録申請書	3年次の4月1日～4月末日(大学休業日を除く)まで	
早期卒業希望時期変更届出書	3年次の秋履修登録期間まで	
早期卒業希望登録取消届出書	3年次3月卒業取消の場合	3年次の秋履修中止期間まで
	4年次9月卒業取消の場合	4年次の春履修中止期間まで

8. 英語コース科目の履修について

理工学部では，2012年秋に英語コース（物質生命理工学科グリーンサイエンスコース，機能創造理工学科グリーンエンジニアリングコース）を開設した。

英語コース以外の学生が英語コース科目の履修を希望する場合について説明する。

① 履修可能な科目

理工共通科目及び学科科目の必修科目を除く全ての科目を履修することができる。ただし，実験科目は履修を認めない。英語コース科目で取得した単位は，**6単位まで理工共通科目Ⅱ群選択科目として卒業単位に算入することができる。**

詳細はLoyola学事センター（教務）掲示板で確認すること。

② 履修の条件と手続き

②-1. 履修にあたっては，下記の条件のいずれか一つを満たしていること。

(1) TOEFL iBT 79点 / PBT 550点 以上
(2) TOEFL ITP 550点 以上
(3) TOEIC 730点 以上
(4) TEAP 2技能 164点（2016年次生以前を対象とする） / 4技能 334点 / CBT 600点 以上
(5) IELTS 6.0 以上
(6) 実用英語技能検定 1級 または 準1級
(7) 上智大学協定校に交換留学した者

②-2. 履修を希望する学生は，履修登録期間に，履修登録期間前にLoyola学事センター（教務）掲示板に詳細および履修願フォームが掲出されるのでよく確認すること。

③ その他

科学技術英語の自由科目として，英語コース科目の以下の科目の重複履修を認める。この科目については，履修条件をつけない。

(1) OVERVIEW OF SCIENCE & TECHNOLOGY（理工学総論）（～2017）
(2) INTRO. TO SCIENCE & TECHNOLOGY（理工学概論）（～2017）
(3) ENGLISH FOR SCIENCE & ENGINEERING(ENVIRONMENT)
(4) OUTLINE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY

9. 科目のナンバリングについて

理工学部における各開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，履修要覧（共通編）p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
BIO	BIOLOGY	生物科学
CHM	CHEMISTRY	化学
EAS	ENGINEERING AND APPLIED SCIENCES	機能創造理工
EEE	ELECTRICAL AND ELECTRONICS ENGINEERING	電気電子工学
ICS	INFORMATION AND COMMUNICATION SCIENCES	情報理工
INF	INFORMATICS	情報学
MEC	MECHANICAL ENGINEERING	機械工学
MLS	MATERIALS AND LIFE SCIENCES	物質生命理工
MTH	MATHEMATICS	数学
PHY	PHYSICS	物理学
SAC	STUDY ABROAD COURSES	留学
SCT	SCIENCE AND TECHNOLOGY	理工学
TCP	TEACHER-TRAINING COURSE PROGRAM	教職科目

10. カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について

以下の表に対応する科目は同一科目と見なす。

よって変更前年度以前に開講された科目を修得済みのものは，変更後の年度以降に開講する科目を重複して履修することはできないので注意すること。

変更前			変更後		
科目コード	開講科目名	年度	科目コード	開講科目名	年度
SCT11401	理工学総論(物質生命理工)	～2017	SCT11303	理工学概説（情報理工）	2018～
SCT11402	理工学総論(機能創造理工)		SCT11301	理工学概説（物質生命理工）	
SCT11403	理工学総論(情報理工)		SCT11301	理工学概説（物質生命理工）	
SCT11501	理工学概論(物質生命理工)		SCT11301	理工学概説（物質生命理工）	
SCT11502	理工学概論(機能創造理工)		SCT11302	理工学概説（機能創造理工）	
SCT11503	理工学概論(情報理工)		SCT11303	理工学概説（情報理工）	
SML61400	機器分析	～2018	SCT69600	機器分析化学	2019～

理工学部共通

開講科目一覧表

13年次生以降

理工共通科目Ⅰ群

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	開講所属
必修科目	理工共通科目Ⅰ群	SCT11301	SCT101-76j00	理工学概説（物質生命理工）	2	春	安　増・他	1		輪講，物質生命理工学科クラス	物生
		SCT11302	SCT102-77j00	理工学概説(機能創造理工)	2	春	髙　尾・他	1		輪講，機能創造理工学科クラス	機能
		SCT11303	SCT103-78j00	理工学概説(情報理工)	2	春	川　端・他	1		輪講，情報理工学科クラス	情報
		SCT11600	MTH101-76j00	数学ＡⅠ（線型代数）	2	春	五　味　　靖	1		物質生命理工学科クラス	物生
		SCT11600	MTH101-76j00	数学ＡⅠ（線型代数）	2	春	曹　　文　静	1		機能創造理工学科クラス	機能
		SCT11600	MTH101-76j00	数学ＡⅠ（線型代数）	2	春	中　筋　麻　貴	1		情報理工学科クラス	情報
		SCT11700	MTH102-76j00	数学ＢⅠ（微分積分）	2	春	平　田　　均	1		物質生命理工学科クラス	物生
		SCT11700	MTH102-76j00	数学ＢⅠ（微分積分）	2	春	申　　鉄　龍	1		機能創造理工学科クラス	機能
		SCT11700	MTH102-76j00	数学ＢⅠ（微分積分）	2	春	角　皆　　宏	1		情報理工学科クラス	情報
		SCT11800	MTH103-75j00	数学演習I	1	春	五　味　　靖 平　田　　均	1		輪講，物質生命理工学科クラス	共通
		SCT11800	MTH103-75j00	数学演習I	1	春	申　　鉄　龍 曹　　文　静	1		機能創造理工学科クラス	共通
		SCT11800	MTH103-75j00	数学演習I	1	春	角　皆　　宏 中　筋　麻　貴	1		輪講，情報理工学科クラス	情報
		SCT10700	PHY101-76j00	基礎物理学	2	春	小田切　　丈	1		物質生命理工学科クラス，注1	物生
		SCT10700	PHY101-76j00	基礎物理学	2	春	桑　原　英　樹	1		機能創造理工学科1クラス，注1	機能
		SCT10700	PHY101-76j00	基礎物理学	2	春	平　野　哲　文	1		機能創造理工学科2クラス，注1	機能
		SCT10700	PHY101-76j00	基礎物理学	2	春	炭　　親　良	1		情報理工学科	情報
		SCT10800	CHM101-78j00	基礎化学	2	春	竹　岡　裕　子	1		物質生命理工学科1クラス，注1	物生
		SCT10800	CHM101-78j00	基礎化学	2	春	長　尾　宏　隆	1		物質生命理工学科2クラス，注1	物生
		SCT10800	CHM101-78j00	基礎化学	2	春	藤　田　正　博	1		機能創造理工学科クラス，注1	機能
		SCT10800	CHM101-78j00	基礎化学	2	春	内　田　　寛	1		情報理工学科クラス，注1	情報
		SCT10900	BIO101-76j00	基礎生物学	2	春	川　口　眞　理	1		物質生命理工学科1クラス，注1	物生
		SCT10900	BIO101-76j00	基礎生物学	2	春	近　藤　次　郎	1		物質生命理工学科2クラス，注1	物生
		SCT10900	BIO101-76j00	基礎生物学	2	春	新　倉　貴　子 林　　謙　介	1		輪講，機能創造理工学科クラス	機能
		SCT10900	BIO101-76j00	基礎生物学	2	春	笹　川　展　幸	1		情報理工学科クラス	情報
		SCT11000	INF101-76j00	基礎情報学	2	秋	林　　等	1		物質生命理工学科クラス，注1	物生
		SCT11000	INF101-76j00	基礎情報学	2	秋	川　端　　亮	1		機能創造理工学科クラス，注1	機能
		SCT11000	INF101-76j00	基礎情報学	2	秋	川　中　　彰	1		情報理工学科1クラス，注1	情報
		SCT11000	INF101-76j00	基礎情報学	2	秋	山　中　高　夫	1		情報理工学科2クラス，注1	情報
		SCT11900	SCT104-76j00	理工基礎実験・演習	1	春	林　謙　介・他	1		物質生命理工学科クラス	物生
		SCT11900	SCT104-76j00	理工基礎実験・演習	1	春	林　謙　介・他	1		機能創造理工学科クラス	機能
		SCT11900	SCT104-76j00	理工基礎実験・演習	1	春	林　謙　介・他	1		情報理工学科クラス	情報

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	開講所属
選択必修科目	理工共通科目Ⅰ群	SCT51300	SCT203-75j00	科学技術英語（数学）	2	春	TRIHAN Fabian	2			共通
		SCT51400	SCT204-75j00	科学技術英語(応用数学)	2	春	DZIEMINSKA Edyta	2			共通
		SCT51500	SCT205-75j00	科学技術英語（物理）	2	春	東　善郎	2			共通
		SCT51500	SCT205-75j00	科学技術英語（物理）	2	春	大槻東巳	2			共通
		SCT51600	SCT206-75j00	科学技術英語（化学）	2	春	内田　寛	2			共通
		SCT51600	SCT206-75j00	科学技術英語（化学）	2	春	南部伸孝	2			共通
		SCT51700	SCT207-75j00	科学技術英語（生物）	2	春	齊藤玉緒	2			共通
		SCT51800	SCT208-75j00	科学技術英語（情報）	2	春	田村恭久	2			共通
		SCT51800	SCT208-75j00	科学技術英語（情報）	2	春	山下　遥	2			共通
		854819	ENG166-01e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH A	2					（他）言語教育研究センター※ 2017年次生以降対象　注2	
		854821	ENG167-01e00	ENVIRONMENTAL ISSUES IN ENGLISH B	2					（他）言語教育研究センター※ 2017年次生以降対象　注2	
自由科目		SCT82800	SCT211-75j00	科学技術英語 (PRESENTATION I)	2	休講		2～4		隔年開講［49名］	共通
		SCT83000	SCT212-75j00	科学技術英語 (COMMUNICATION SKILLS I)	2	春	ゴンサルベス　タッド	2～4		隔年開講［19名］	共通
		SCT82100	EEE303-75j00	電気法規と施設管理	2	春	森田　潔	3・4		「電力工学設計および製図」と隔年開講	共通
		SCT82200	EEE304-75j00	電気通信法規	2	秋	＊魚留元章	3・4			共通
		SCT82300	EEE305-75j00	電力工学設計および製図	2	休講		3・4		「電気法規と施設管理」と隔年開講，135分授業	共通
		SCT82500	EEE306-75j00	電気電子工学実験Ⅳ	1	休講		3・4		夏期集中 「電気電子工学実験Ⅴ」と隔年開講	共通
		SCT82600	EEE307-75j00	電気電子工学実験Ⅴ	1	2Q	宮武昌史 谷貝　剛	3・4		夏期集中 「電気電子工学実験Ⅳ」と隔年開講	共通
		SCT82700	SCT105-76j00	生物学実験	1	休講		2～4		夏期集中，隔年開講 教職課程履修者のみ	物生

（注1）配当年次以降の学生も，クラス指定に従うこと。2019年度1クラス開講の学科については所属学科のクラスを受講すること。

（注2）言語教育研究センター開講科目。履修にあたっては，履修要覧（共通編）p.175～言語教育研究センターに関するページをよく確認すること。なお，これらの科目は2017年次生以降を対象とする。

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	開講所属
自由科目	理工共通科目Ⅰ群	N99208	SAC211-75e00	海外短期研修 (ノースカロライナ大学)	2	秋	理工学部教員	1～4	○	注1，注2，注3，注4	共通
		N99211	SAC212-75e00	海外短期研修(カリフォルニア大学デービス校) 理工系英語コース	2	春	理工学部教員	1～4	○	注1，注2，注3，注4	共通

（注1）研修に参加して所定の成果を修めたものは，上記科目の単位が付与される。なお，上記科目は，履修登録の必要はなく，学期・年間の最高履修限度にも算入されない。卒業に要する単位には算入されない。

（注2）卒業を予定している最終学期開講のプログラムにも参加可能だが，単位は付与されない。

（注3）短期研修に係る参加資格，申し込み期間等詳細については，グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示板等を参照すること。

（注4）「系統的科学技術英語教育」修了認定証授与条件の自由科目として，単位は算入できる。

理工共通科目Ⅱ群

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	開講所属
選択科目（備考を必ず参照のこと）	理工共通科目Ⅱ群	SCT66800	BIO102-75j00	分子生物学	2	秋	齊藤玉緒 川口眞理	1		輪講，○物生	共通
		SCT60500	CHM102-76j00	無機化学（分析化学）	2	秋	早下隆士	1		○物生	物生
		SCT60600	CHM103-76j00	有機化学（有機分子）	2	秋	陸川政弘	1		○物生	物生
		SCT67200	PHY204-77j00	基礎物理学Ⅱ	2	秋	足立匡	1		○物生，△機能	機能
		SCT67000	MTH105-78j00	数学AⅡ（線型空間論）	2	秋	中島俊樹	1		注2	情報
		SCT67100	MTH106-78j00	数学演習Ⅱ	1	秋	後藤聡史	1			情報
		SCT67300	INF207-75j00	プログラミング演習	1	秋	伊呂原隆	1・2		[36名]，情報理工学科生は履修不可	共通
		SCT67900	MTH107-78j00	数学BⅡ（多変数微積）	2	秋	田中秀岳	1・2		物質生命理工学科・機能創造理工学科クラス	機能
		SCT67900	MTH107-78j00	数学BⅡ（多変数微積）	2	秋	大城佳奈子	1・2		情報理工学科クラス，□情報	情報
		SCT60200	MTH104-77j00	微分方程式の基礎	2	秋	平田均	1・2		物質生命理工学科クラス	物生
		SCT60200	MTH104-77j00	微分方程式の基礎	2	秋	*田原秀敏	1・2		機能創造理工学科クラス	機能
		SCT60200	MTH104-77j00	微分方程式の基礎	2	秋	都築正男	1・2		情報理工学科クラス，□情報	情報
		SCT60300	PHY102-76j00	現代物理の基礎	2	秋	小田切丈	1・2		○物生	物生
		SCT68100	EEE101-77j00	電気回路Ⅰ	2	秋	中村一也	1・2		機能創造理工学科クラス，△機能	機能
		SCT68100	EEE101-77j00	電気回路Ⅰ	2	秋	高橋浩	1・2		物質生命理工学科・情報理工学科クラス，□情報	情報
		SCT67800	PHY206-75j00	自然科学のための数学	2	春	久世信彦	2			共通
		SCT65200	CHM203-76j00	物理化学（平衡・速度論）	2	春	高橋和夫	2			物生
		SCT62200	BIO202-76j00	分子遺伝学	2	春	安増茂樹	2			物生
		SCT64800	PHY201-76j00	原子・分子科学	2	春	岡田邦宏	2			物生
		SCT65000	CHM201-76j00	無機化学（無機元素化学）	2	春	長尾宏隆	2			物生
		SCT65100	CHM202-76j00	有機化学（有機反応）	2	春	鈴木教之	2			物生
		SCT65700	BIO205-76j00	生物化学	2	春	神澤信行	2			物生
		SCT66700	PHY203-77j00	解析力学	2	春	後藤貴行	2		△機能	機能
		SCT67700	PHY205-77j00	身近な物理学	2	春	江馬一弘	2		[120名] △機能	機能
		SCT66500	MTH204-77j00	数学CⅠ（統計データ解析）	2	春	加藤剛	2		情報理工学科クラス□情報 旧「数学C（確率統計）」と重複履修不可	情報
		SCT66500	MTH204-77j00	数学CⅠ（統計データ解析）	2	春	*瀧澤誠	2		機能創造理工学科・物質生命理工学科クラス 旧「数学C（確率統計）」と重複履修不可	機能
		SCT66600	MTH205-78j00	数学CⅡ（確率統計）	2	秋	加藤剛	2		[48名]	情報
		SCT62300	BIO203-76j00	細胞生物学	2	秋	林謙介	2			物生
		SCT67600	MEC210-75j00	物理標準と精密計測	2	秋	田中秀岳	2			共通
		SCT66900	EEE206-75j00	電磁気学ⅡA	2	秋	谷貝剛	2		△機能	共通
		SCT64900	PHY202-76j00	量子物理化学	2	秋	星野正光	2			物生
		SCT69300	CHM205-75j00	物理化学（分子科学）	2	秋	南部伸孝	2			共通

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	開講所属
選択科目（備考を必ず参照のこと）	理工共通科目Ⅱ群	SCT65300	BIO204-76j00	動物生理学	2	秋	千葉篤彦	2			物生
		SCT65510	CHM204-76j00	有機化学(有機合成)	2	秋	臼杵豊展	2			物生
		SCT69400	CHM206-76j00	地球科学	2	秋	木川田喜一	2			物生
		SCT67500	INF208-78j00	情報通信工学の基礎	2	秋	高橋浩・他	1・2		輪講，[130名],情報理工学科優先，□情報	情報
		SCT68300	PHY207-77j00	熱力学	2	春	足立匡	2・3		△機能	機能
		SCT61500	MEC201-77j00	力学（質点と剛体の力学）	2	春	疇道佳明	2・3			機能
		SCT64300	MTH202-78j00	代数学基礎	2	春	五味靖	2・3		[120名] 教職課程履修申込者(２年次生)優先	情報
		SCT64500	MTH203-78j00	幾何学基礎	2	春	大城佳奈子	2・3			情報
		SCT68400	MEC211-77j00	機械システム設計の基礎	2	春	鈴木隆 久森紀之 田中秀岳	2・3		[100名]，△機能	機能
		SCT61700	MEC203-75j00	マテリアルサイエンス	2	春	高井健一	2・3		△機能	共通
		SCT68500	EAS201-77j00	電磁気学Ⅰ	2	春	坂本織江	2・3		△機能	機能
		SCT68600	EEE207-77j00	電気回路Ⅱ	2	春	高尾智明	2・3		[86名]，機能創造理工学科優先，△機能	機能
		SCT62600	MEC206-77j00	工業熱力学	2	春	鈴木隆	2・3		△機能	機能
		SCT62900	MEC209-77j00	流体力学	2	春	築地徹浩	2・3		△機能	機能
		SCT68900	PHY209-77j00	量子力学入門	2	春	坂間弘	2・3		△機能	機能
		SCT60800	MTH201-77j00	複素関数論	2	春	都築正男	2・3		情報理工学科クラス，□情報	情報
		SCT60800	MTH201-77j00	複素関数論	2	春	中筋麻貴	2・3		物質生命理工学科・機能創造理工学科クラス	機能
		SCT61100	BIO201-78j00	情報生物学の基礎	2	春	笹川展幸 新倉貴子	2・3		輪講，□情報	情報
		SCT62100	MEC205-77e00	数値計算法	2	春	DZIEMINSKA Edyta	2・3		□情報	機能
		SCT64200	EEE205-78j00	ディジタル回路	2	春	澁谷智治	2・3		□情報	情報
		SCT64700	INF206-78j00	オペレーションズリサーチ	2	春	伊呂原隆	2・3		□情報	情報
		SCT61400	EEE201-78j00	電子回路	2	春	林等	2・3		[180名］情報理工学科優先 注1,2	情報
		SCT67410	EEE301-75j00	アナログ電子回路	2	春	菊池昭彦	2・3		△機能	共通
		SCT61600	MEC202-77j00	テンソル解析の基礎	2	秋	長嶋利夫	2・3			機能
		SCT63500	INF201-78j00	コンピュータネットワーク	2	春	小川将克	2・3		注3	情報
		SCT64000	EEE203-78j00	電磁気測定	2	秋	炭親良	2・3		注2	情報
		SCT64100	EEE204-78j00	集積回路の基礎	2	秋	高橋浩 中岡俊裕	2・3		注3	情報
		SCT69100	MTH207-78j00	代数学Ⅰ（群論）	2	秋	五味靖	2・3			情報
		SCT69200	MTH208-78j00	幾何学Ⅰ（微分幾何）	2	秋	辻元	2・3			情報
		SCT68810	EEE208-75j00	電気電子工学の数値解析	2	休講		2・3		[40名] 「電子物性工学」と隔年開講	共通
		SCT62000	MEC204-77j00	制御基礎	2	春	申鉄龍	2・3		△機能	機能
		SCT68700	PHY208-77j00	電磁気学ⅡB	2	秋	黒江晴彦	2・3		△機能	機能
		SCT62700	MEC207-77j00	材料力学の基礎	2	秋	張月琳	2・3		△機能	機能
		SCT62800	MEC208-77j00	機械力学	2	春	竹原昭一郎	2・3		△機能	機能

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	開講所属
選択科目（備考を必ず参照のこと）	理工共通科目Ⅱ群	SCT63100	EEE202-77j00	電子物性工学	2	秋	富　樫　理　恵	2・3		△機能 「電気電子工学の数値解析」と隔年開講	機能
		SCT69000	PHY210-77j00	統計力学	2	秋	後　藤　貴　行	2・3		△機能	機能
		SCT68200	MTH206-77j00	フーリエ・ラプラス解析	2	秋	中　筋　麻　貴	2・3		情報理工学科クラス，□情報	情報
		SCT68200	MTH206-77j00	フーリエ・ラプラス解析	2	秋	辻　　元	2・3		機能創造理工学科・物質生命理工学科クラス	機能
		SCT63600	INF202-78j00	データ構造とアルゴリズム	2	秋	宮　本　裕一郎	2・3		□情報	情報
		SCT63700	INF203-78j00	データベース	2	休講		2・3		[70名]，□情報	情報
		SCT63800	INF204-78j00	プログラミング言語論	2	秋	川　端　　亮	2・3		□情報	情報
		SCT63900	INF205-78j00	ディジタル信号処理	2	秋	荒　井　隆　行	2・3		[160名]，□情報	情報
		SCT68000	EEE302-75j00	半導体物理の基礎	2	春	野　村　一　郎	3		△機能	共通
		SCT69500	SCT210-75j00	知的財産権	2	春	＊川　北　喜十郎	2～4		[110名]	共通
		SCT69600	CHM207-75j00	機器分析化学	2	春	橋　本　　剛	2		「機器分析」との重複履修不可	物生

※備考欄の○物生△機能□情報はそれぞれの学科の選択必修科目を表す。

（注 1）13，14 年次生のみ機能創造理工学科の選択必修科目

（注 2）18 年次生以降は情報理工学科の選択必修科目

（注 3）19 年次生のみ情報理工学科の選択必修科目

理工学部の学生諸君へ（11～12 年次生以前）

1. 理工学部の構成

本学理工学部は，「理学」と「工学」の融合による「複合知」を習得し，「人間・環境支援」をモットーとして，自然環境と調和した人間社会の実現に向けて積極的に取組み，また知識基盤社会に適応できる学生を育成するため，下記の3学科で構成されている。

- 物質生命理工学科
- 機能創造理工学科
- 情報理工学科

物質生命理工学科は「自然と融和した新しい物質観と生命観の教授」，機能創造理工学科は，「地球環境や人間環境への貢献に資する〝もの〟を実現（創造）する叡智の教授」，情報理工学科は，「〝情報〟を通して人間と社会に対する深い理解力の教授」を特色とした教育を行う。

本学では全学共通科目と学科科目に分けて授業科目が開設され，学生諸君はそのおのおのについて規定を満たすように履修しなければならない。しかしながら本来大学は自ら学んで学問を身につける場であるので，履修の内容については各自が主体的に計画を立てて，責任をもって勉学することが大切である。

2. 全学共通科目について

全学共通科目は，学部学科の専門分野にのみとらわれることなく，広い視野に立って現在と将来を洞察することのできる人間の形成を目的として設けられている。そのために建学の理念，思索の基盤，人間と文化，共生と世界の4分野の科目を修めることができるように配慮されている。とくに自然科学，工業技術が人類の生活に及ぼす影響が広汎かつ重要になっている現代において，理工学部に学ぼうとする者は，その専門的立場での社会的責任を果たすために，人間と社会およびそれらをとりまく環境に対する健全な価値観と判断力とを必要とする。それ故全学共通科目を偏りなく学習することに，積極的な意義を見いだしてもらいたい。

① 外国語について

大学での科学・技術の勉学が進むにつれて，外国の教科書・文献を読む必要にせまられる。また外国語によって研究成果を発表しなければならない機会もある。さらに卒業後はどの方向に進み，どの分野で働くにしても外国語は一層必要となるであろう。それは科学・技術の国際性に由来するものであり，その傾向は今後ますます強くなるであろう。しかしながら外国語の重要なことはこのような実用的な理由だけでなく，知性と感受性の豊かさという科学・技術者にとって欠くことのできない性格の形成にも役立つからである。

本学は国際間のかけ橋たるべき抱負をもち，強力な教授団により独自の外国語教育のカリキュラムを制定している。諸君はこの有利な条件を積極的に利用して，記憶力の旺盛な大学生時代に外国語を身につけ，将来に悔いを残さぬようにしてほしい。

また第2外国語としては西欧諸国の言語だけでなく，中国語，コリア語，フィリピン語，インドネシア語などのアジア諸国語を学ぶことも意義あることである。

② 情報教育について

情報化の時代を迎え，各人がコンピューターに関して最低限の知識を持つとともに，将来高度にコンピューターを使うためにコンピューター言語の基礎を身につけておくことは，望ましいというだけでなく，必要不可欠なものとなりつつある。このことを念頭において「情報リテラシー演習」を受講してもらいたい。

③ 身体文化系科目

健康の維持と向上とが重要なことはいうまでもないが，とくに理工学部では実験・実習，長時間の演習があり，また卒業後も工場，実験室での作業や，長時間の計算など，強じんな体力・気力が要求されることが多い。それ故，「ウエルネスと身体」および身体文化系選択必修科目の授業に出席するだけでなく，学業に支障のない範囲で課外のスポーツ活動に進んで参加し，体力・気力を充実させ，健康で明朗な生活を送るように希望する。

3. 学科科目について

学科科目は，理工学部の学生が共通に履修するべき科目群の理工共通科目Ⅰ群，Ⅱ群，各学科での学習の中心となる科目群の学科コア科目，各学科の専門科目としての学科専門科目の4種に分類される。これらの中には必修科目，選択必修科目，選択科目と自由科目がある。自由科目は単位を取得しても**卒業単位には算入されない。**

2013年度以降理工学部共通科目，学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して，理工学部共通科目についてはp.591，学科科目についてはそれぞれの「履修上の注意」のページをよく確認すること。

① 理工共通科目Ⅰ群

理工共通科目Ⅰ群には，学生諸君が理工学部の学生として見聞を広めるための理工学総論の他，理工学部で学ぶ上での基礎科目を配置した。この群には，「科学技術英語」も配置されている。

なお，理工学総論については，2018年度より理工学概説を開講することとなったため，未履修の学生は履修登録期間に登録科目及び登録方法について，学事センターに問い合わせること。

② 理工共通科目Ⅱ群

理工共通科目Ⅱ群には，各学科の学生諸君が学科コア科目・学科専門科目を学ぶ上で必要な科目群が配置されている。

③ 学科コア科目

学科コア科目には，実験実習，ゼミナール，卒業研究等，各学科のコアとなる科目群が配置されている。

④ 学科専門科目

学科専門科目は，いくつかの群と系（情報理工学科を除く）から構成されている。これらの科目を学生諸君が自分の専門を見つける鍵となる「キーテーマ」・系に沿って履修することにより，学生諸君のキャリアプランを実現可能にしてある。

4. 科学技術英語

理工共通科目Ⅰ群の中に，一連の系統的な科学技術英語科目を配置している。この目的は，英語を実社会で有効に使用して仕事ができる能力を身に付けることにある。外国の文献を読み，国際的な場に論文を発表し，さらに国際会議や各種の契約・交渉等を英語で不自由なく進めるためには，誤解のない明快，簡潔な英語を心がけ，また科学や技術における固有の用語にも習熟しなければならない。

各科目は下表に記すように構成されている。科学技術英語科目のうち，「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G，X」からそれぞれ1科目2単位ずつを，選択必修科目として修得する必要がある。ただし，1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～Ⅰ」は自由科目で，**卒業に要する単位には算入されない**が，積極的に履修し，英語を使いこなせる技術者・研究者になってもらいたい。

この一連の科目の中から10単位以上（自由科目の中から6単位以上）を修得し，かつ卒業論文等を英語で作成し卒業する学生には，理工学部から「系統的科学技術英語教育」修了認定証が授与される。

科学技術英語の履修年次と内容（詳細な内容はシラバスを参照のこと）

標準履修年次	履修形態	科目名（主要分野）	内容説明
2年次春	選択必修科目	1A（数学） 1B（応用数学） 1C（物理） 1D（化学） 1E（生物） 1F（情報）	英語で書かれた大学初年度レベルの教科書の講読
2年次秋	選択必修科目	2A（数学） 2B（応用数学） 2C（物理） 2D（化学） 2E（生物） 2F（情報） 2G（環境） 2X	英語で書かれた大学初年度レベルの教科書の講読
3・4年次春	自由科目	3A（PRESENTATION Ⅰ） 3B（WRITING & LISTENING Ⅰ） 3C（SCI.& ENG. COURSE A） 3H（COMMUNICATION SKILLS）	
3・4年次秋	自由科目	3E（PRESENTATION Ⅱ） 3F（WRITING & LISTENING Ⅱ） 3I1（QUALIFICATION EXAM）	

注 1）選択必修科目については，人数により履修クラスを調整することがある。
注 2）自由科目については，開始時にレベルテストにより履修を制限することがある。

「系統的科学技術英語教育」修了認定証授与条件：
科目単位として合計10単位以上（自由科目の中から6単位以上）を習得し，かつ卒業論文等を英語で作成すること。
詳細および手続等については，卒業予定の年の1月頃の掲示板で確認すること。

【上記のほか，「系統的科学技術英語教育」修了認定対象科目】

	履修度		履修科目	年次	備考
理工学部	理工共通Ⅰ群	自由科目	科学技術英語（自由科目）の科目	2～4	レベルテストにより履修を制限することがある。
			海外短期研修（ノースカロライナ大学） 海外短期研修（カリフォルニア大学デービス校）	1～4	

	履修度		履修科目	年次	備考
理工学部英語コース科目	理工共通Ⅱ群	選択	英語コース科目 （必修および実験科目を除く）	2～4	履修条件あり 履修については，p. 588 を確認すること。 ※理工共通Ⅱ群選択科目に6単位まで算入可
	自由科目		OVERVIEW OF SCIENCE & TECHNOLOGY（～2017）， INTRO. TO SCIENCE & TECHNOLOGY（～2017）， OUTLINE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY, ENGLISH FOR SCIENCE & ENGINEERING (ENVIRONMENT)	2～4	履修条件なし
語学科目	卒業要件外		英語選択科目 （A. ACADEMIC ENGLISH, B. PROFESSIONAL ENGLISH, C. PRACTICAL ENGLISH） 英語選択科目（EXAM PREPARATION COURSES）	2～4	履修については，履修要覧（共通編）p. 175～を参照すること。

5. 大学院について

本学には博士前期・後期課程の大学院が設置されている。博士前期課程2年間を修了すると修士の学位が与えられる。理工学は多岐深遠なので，大学院では学部での基礎的かつ一般的な学習にもとづき，高度の専門教育が行われる。科学技術の高度化とともに，修士あるいは博士の社会需要は伸びつつある。また履修年限の短縮なども検討されている。学部在学中に大学院への進学のことも考え自分の進路を定めてほしい。

なお，本学大学院へ進学を希望している学生は，「大学院入学前科目履修制度」により大学4年次に理工学研究科があらかじめ指定した科目を履修することができ，本学の大学院進学後，定められた上限単位数の範囲内で入学前単位として認定される。

大学院入学前科目履修制度で履修した科目は，**卒業に必要な単位としては認められない。**

入学前科目履修の詳細については，掲示板で確認すること。

6. 資格について

所定の科目を修得して本学部各学科を卒業することにより，幾つかの資格の取得や受験の条件(の一部)を満たすものがある。主な幾つかのものについては本要覧中で説明する。

① 教職課程について

中学校および高等学校の教員になるためには，教育職員免許状を有していなければならない。本学を卒業し，教育職員免許法に定められている科目を履修し，単位を修得した者は，本人の申請に基づき「中学校教諭1種」および「高等学校教諭1種」免許状が教育委員会により与えられる。

教職課程とは，教育職員免許法により授与される免許状を取得するために履修するコースであり，理工学部では各学科で次表の各教科に関する課程が用意されている。教員免許を取得しようとする学生は，各科目の履修登録とともに，所定の期間に教職課程の履修登録をしなければならない。詳しくは『履修要覧（課程編）』を参照のこと。教職課程に関わる科目の履修には様々な注意点があるので，履修登録の際には各自で充分に確認されたい。

学科	中学校教諭1種	高等学校教諭1種
物質生命理工学科	理科	理科
機能創造理工学科	理科・数学	理科・数学・工業
情報理工学科	数学	数学・情報

② 電気主任技術者資格について

電気事業法および関連法令の規定により，経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得した上で所定の実務経験を積むと，電気主任技術者の資格を取得することができる。本学では機能創造理工学科のみが対象である。詳しくは機能創造理工学科の節の「電気主任技術者資格とその取得について」を参照のこと。

③ 無線従事者資格について

電波法および関連法令の規定により，無線通信に関する所定の科目を修得すると，申請により「無線従事者（第一級陸上特殊無線技士）」資格と「無線従事者（第三級海上特殊無線技士）」の資格を取得できる。情報理工学科の専門科目を含むが，他学科生でも履修が可能である。

詳しくは情報理工学科の節の「「無線従事者」資格について」を参照のこと。

7. 理工学部早期卒業制度について

本学大学院博士後期課程への進学を目指している者を対象として，早期卒業制度を設けている。早期卒業とは，在学期間（休学期間を除く）が3年以上あり，所定の手続きを経て，3年次終了時または4年次春終了時をもって卒業すること（以下，それぞれ3年次3月卒業または4年次9月卒業という）を言う。

① 早期卒業希望登録の資格と手続き

①-1. 2年次終了時に下記の条件を全て満たしている学生は，早期卒業希望登録が出来る。
(1) 全学共通科目を，1年次の必修科目全てを含み卒業算入30単位以上修得していること
(2) 学科科目を，2年次までの必修科目全てを含み卒業算入60単位以上修得していること
(3) 全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

①-2. 早期卒業希望登録の手続きは下記の通り。
(1) 3年次開始時に指導を希望する教員の承諾を受けて「卒業研究Ⅰ」を履修登録すると共に，「早期卒業希望登録申請書」を提出する。
(2) 「早期卒業希望登録申請書」には「卒業研究Ⅰ」の指導教員の承認印を受ける。

①-3. 早期卒業希望登録後は，指導教員から履修指導を受けるとともに，学業の進捗状況を指導教員に随時報告し，適切な指導を受けなければならない。

② 早期卒業の判定

下記の条件を全て満たしている学生は，早期卒業判定希望が出来る。
(1) 本人が早期卒業を希望し，早期卒業希望登録を行なっていること
(2) 早期卒業時，卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること
(3) 早期卒業時，全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

③ 早期卒業希望取消・卒業時期の変更など

早期卒業希望登録後の希望卒業時期の変更および早期卒業希望登録そのものを取り消す場合は，次の手続きを行う必要がある。
(1) 卒業希望時期の変更は，「早期卒業希望時期変更届出書」に指導教員の承認印を受けて，［手続］の提出期限までに学科長まで届け出ること
(2) 早期卒業希望登録の取消は，「早期卒業希望登録取消届出書」に指導教員の承認印を受けて，［手続］の期限までに学科長まで届け出ること。

［手続］＊書類の配付および詳細は掲示板で確認して下さい。

<table>
<tr><th>提出書類</th><th colspan="2">提出時期</th></tr>
<tr><td>早期卒業希望登録申請書</td><td colspan="2">3年次の4月1日～4月末日(大学休業日を除く)まで</td></tr>
<tr><td>早期卒業希望時期変更届出書</td><td colspan="2">3年次の秋履修登録期間まで</td></tr>
<tr><td rowspan="2">早期卒業希望登録取消届出書</td><td>3年次3月卒業取消の場合</td><td>3年次の秋履修中止期間まで</td></tr>
<tr><td>4年次9月卒業取消の場合</td><td>4年次の春履修中止期間まで</td></tr>
</table>

8. 英語コース科目の履修について

理工学部では，2012年秋に英語コース（物質生命理工学科グリーンサイエンスコース，機能創造理工学科グリーンエンジニアリングコース）を開設した。

英語コース以外の学生が英語コース科目の履修を希望する場合について説明する。

① 履修可能な科目

理工共通科目及び学科科目の必修科目を除く全ての科目を履修することができる。ただし，実験科目は履修を認めない。英語コース科目で取得した単位は，**6単位まで理工共通科目Ⅱ群選択科目として卒業単位に算入することができる。**

詳細はLoyola学事センター（教務）掲示板で確認すること。

② 履修の条件と手続き

②-1. 履修にあたっては，下記の条件のいずれか一つを満たしていること。

(1) TOEFL iBT 79点 / PBT 550点 以上
(2) TOEFL ITP 550点 以上
(3) TOEIC 730点 以上
(4) TEAP 2技能 164点（2016年次生以前を対象とする） / 4技能 334点 / CBT 600点 以上
(5) IELTS 6.0 以上
(6) 実用英語技能検定 1級 または 準1級
(7) 上智大学協定校に交換留学した者

②-2. 履修を希望する学生は，履修登録期間に，履修登録期間前にLoyola学事センター（教務）掲示板に詳細および履修願フォームが掲出されるのでよく確認すること。

③ その他

科学技術英語の自由科目として，英語コース科目の以下の科目の重複履修を認める。この科目については，履修条件をつけない。

(1) OVERVIEW OF SCIENCE & TECHNOLOGY（理工学総論）（～2017）
(2) INTRO. TO SCIENCE & TECHNOLOGY（理工学概論）（～2017）
(3) ENGLISH FOR SCIENCE & ENGINEERING(ENVIRONMENT)
(4) OUTLINE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY

9. 科目のナンバリングについて

理工学部における各開講科目担当表に記載されたナンバリングは下記の分野等を示すものである。ナンバリングについては，履修要覧（共通編）p.26を参照すること。

分野名（アルファベット）	分野名（英語）	分野名（日本語）
BIO	BIOLOGY	生物科学
CHM	CHEMISTRY	化学
EAS	ENGINEERING AND APPLIED SCIENCES	機能創造理工
EEE	ELECTRICAL AND ELECTRONICES ENGINEERING	電気電子工学
ICS	INFORMATION AND COMMUNICATION SCIENCES	情報理工
INF	INFORMATICS	情報学
MEC	MECHANICAL ENGINEERING	機械工学
MLS	MATERIALS AND LIFE SCIENCES	物質生命理工
MTH	MATHEMATICS	数学
PHY	PHYSICS	物理学
SAC	STUDY ABROAD COURSES	留学
SCT	SCIENCE AND TECHNOLOGY	理工学
TCP	TEACHER-TRAINING COURSE PROGRAM	教職科目

10. カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について

以下の表に対応する科目は同一科目と見なす。よって変更前年度以前に開講された科目を修得済みのものは，変更後の年度以降に開講する科目を重複して履修することはできないので注意すること。
また，変更前の科目を未修得の者は，変更後の読み替え科目を履修すること。各学科によって読み替え科目が異なる場合があるので備考欄を参照すること。

変更前			変更後			備考
科目コード	開講科目名	年度	科目コード	開講科目名	年度	
SCT10100	理工学総論Ⅰ，注1	～2012	SCT11401	理工学総論（物質生命理工）	2013～	物質生命理工学科
			SCT11402	理工学総論（機能創造理工）		機能創造理工学科
			SCT11403	理工学総論（情報理工）		情報理工学科
SCT10200	理工学総論Ⅱ，注1		SCT11402	理工学総論（機能創造理工）		物質生命理工学科
			SCT11403	理工学総論（情報理工）		機能創造理工学科
			SCT11402	理工学総論（機能創造理工）		情報理工学科
SCT10300	理工学概論Ⅰ（環境と生命），注1		SCT11501	理工学概論（物質生命理工）		物質生命理工学科
			SCT11502	理工学概論（機能創造理工）		機能創造理工学科
			SCT11501	理工学概論（物質生命理工）		情報理工学科
SCT10400	理工学概論Ⅱ（安全と倫理），注1		SCT11503	理工学概論（情報理工）		物質生命理工学科
			SCT11501	理工学概論（物質生命理工）		機能創造理工学科
			SCT11503	理工学概論（情報理工）		情報理工学科
SCT10500	数学A（線型代数）		SCT11600	数学AⅠ（線型代数）		各学科指定クラス
SCT10600	数学B（微分積分）		SCT11700	数学BⅠ（微分積分）		各学科指定クラス
SCT20100	数学C（確率統計）		SCT66500	数学CⅠ（統計データ解析）		全学科
SCT11200	基礎化学実験・演習		SML10500	物質生命理工学実験A		全学科
SCT11300	基礎生物・情報実験・演習		SCT11900	理工基礎実験・演習		物質生命理工学科
			SCT11900	理工基礎実験・演習		機能創造理工学科
			SIC10200	基礎プログラミング		情報理工学科
SCT50100～SCT50600	科学技術英語１		SCT51300～SCT51800	科学技術英語		履修する科目については理工学部が行うクラス分けに従うこと。
SCT60100	ベクトル解析の基礎	～2015	SCT67900	数学BⅡ（多変数微積）	2016～	重複履修不可
SCT60400	電気・電子回路の基礎		SCT68100	電気回路Ⅰ		重複履修不可
SCT60900	応用解析の基礎		SCT68200	フーリエ・ラプラス解析		重複履修不可
SCT61000	熱統計力学の基礎		SCT68300	熱力学		重複履修不可
SCT61200	設計・CADの基礎		SCT68400	機械システム設計の基礎		重複履修不可
SCT61800	電磁気学の基礎		SCT68500	電磁気学Ⅰ		重複履修不可
SCT61900	電気回路		SCT68600	電気回路Ⅱ		重複履修不可
SCT62500	電磁気学		SCT68700	電磁気学ⅡB		重複履修不可
SCT63300	量子力学		SCT68900	量子力学入門		重複履修不可
SCT63400	熱統計力学		SCT69000	統計力学		重複履修不可
SCT64400	群論の基礎		SCT69100	代数学Ⅰ（群論）		重複履修不可
SCT64600	微分幾何の基礎		SCT69200	幾何学Ⅰ（微分幾何）		重複履修不可
SCT65600	地球環境科学		SCT69400	地球科学		重複履修不可
SCT65800	伝熱工学		SEA65200	伝熱工学概論		重複履修不可
SEA64300	物理標準と精密測定		SCT67600	物理標準と精密計測		重複履修不可
SEA20100	機能創造理工学Ⅱ	～2012	SCT66700	解析力学	2013～	重複履修不可
SCT81100	科学技術英語3A（PRESENTATIONⅠ）	～2015	SCT82800	科学技術英語（PRESENTATIONⅠ）	2016～	重複履修不可
SCT81800	科学技術英語3H（COMMUNICATION SKILLS）		SCT83000	科学技術英語（COMMUNICATION SKILLSⅠ）		重複履修不可
SML61400	機器分析	～2018	SCT69600	機器分析化学	2019～	重複履修不可

（注1）この科目を未履修の者は，読み替え科目を履修すること。履修登録の詳細については，履修登録期間中に学事センター窓口に問い合わせること。

理工学部共通

開講科目一覧表

12年次生以前

理工共通科目Ⅰ群

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	開講所属
必修科目	理工共通科目Ⅰ群	SCT10100		理工学総論Ⅰ	2			1		注3，4	
		SCT10200		理工学総論Ⅱ	2			1		注3，4	
		SCT10300		理工学概論Ⅰ（環境と生命）	2			1		注3，4	
		SCT10400		理工学概論Ⅱ（安全と倫理）	2			1		注3，4	
		SCT10500		数学A（線型代数）	2			1		注3	
		SCT10600		数学B（微分積分）	2			1		注3	
		SCT20100		数学C（確率統計）	2					注3	
		SCT10700	PHY101-76j00	基礎物理学	2	春	小田切　丈	1		物質生命理工学科クラス，注1	物生
		SCT10700	PHY101-76j00	基礎物理学	2	春	桑原英樹	1		機能創造理工学科1クラス，注1	機能
		SCT10700	PHY101-76j00	基礎物理学	2	春	平野哲文	1		機能創造理工学科2クラス，注1	機能
		SCT10700	PHY101-76j00	基礎物理学	2	春	炭　親良	1		情報理工学科クラス注1	情報
		SCT10800	CHM101-78j00	基礎化学	2	春	竹岡裕子	1		物質生命理工学科1クラス，注1	物生
		SCT10800	CHM101-78j00	基礎化学	2	春	長尾宏隆	1		物質生命理工学科2クラス，注1	物生
		SCT10800	CHM101-78j00	基礎化学	2	春	藤田正博	1		機能創造理工学科クラス，注1	機能
		SCT10800	CHM101-78j00	基礎化学	2	春	内田　寛	1		情報理工学科クラス，注1	情報
		SCT10900	BIO101-76j00	基礎生物学	2	春	川口眞理	1		物質生命理工学科1クラス，注1	物生
		SCT10900	BIO101-76j00	基礎生物学	2	春	近藤次郎	1		物質生命理工学科2クラス，注1	物生
		SCT10900	BIO101-76j00	基礎生物学	2	春	新倉貴子 林　謙介	1		輪講,機能創造理工学科クラス，注1	機能
		SCT10900	BIO101-76j00	基礎生物学	2	春	笹川展幸	1		情報理工学科クラス	情報
		SCT11000	INF101-76j00	基礎情報学	2	秋	林　等	1		物質生命理工学科クラス，注1	物生
		SCT11000	INF101-76j00	基礎情報学	2	秋	川端　亮	1		機能創造理工学科クラス，注1	機能
		SCT11000	INF101-76j00	基礎情報学	2	秋	川中　彰	1		情報理工学科1クラス，注1	情報
		SCT11000	INF101-76j00	基礎情報学	2	秋	山中高夫	1		情報理工学科2クラス，注1	情報

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	開講所属
選択必修科目	理工共通科目Ⅰ群	SCT11200		基礎化学実験・演習	1			1		注3	
		SCT11300		基礎生物・情報実験・演習	1			1		注3	
		SCT50100		科学技術英語1A（数学）	2			2		注3	
		SCT50200		科学技術英語1B（応用数学）	2			2		注3	
		SCT50300		科学技術英語1C（物理）	2			2		注3	
		SCT50400		科学技術英語1D（化学）	2			2		注3	
		SCT50500		科学技術英語1E（生物）	2			2		注3	
		SCT50600		科学技術英語1F（情報）	2			2		注3	
		SCT50700		科学技術英語2A（数学）	2			2		注3	
		SCT50800		科学技術英語2B（応用数学）	2			2		注3	
		SCT50900		科学技術英語2C（物理）	2			2		注3	
		SCT51000		科学技術英語2D（化学）	2			2		注3	
		SCT51100		科学技術英語2E（生物）	2			2		注3	
		SCT51200		科学技術英語2F（情報）	2			2		注3	
		SCT51900		科学技術英語2G（環境）	2			2		注3	
自由科目		SCT82800	SCT211-75j00	科学技術英語（PRESENTATIONⅠ）	2	休講		3・4		隔年開講，［49名］旧「科学技術英語3A」	共通
		SCT83000	SCT212-75j00	科学技術英語（COMMUNICATION SKILLSⅠ）	2	春	ゴンザルベス タッド	3・4		隔年開講,[19名]旧「科学技術英語3H」	共通
		SCT82100	EEE303-75j00	電気法規と施設管理	2	春	森田 潔	3・4		「電力工学設計および製図」と隔年開講	共通
		SCT82200	EEE304-75j00	電気通信法規	2	秋	＊魚留元章	3・4			共通
		SCT82300	EEE305-75j00	電力工学設計および製図	2	休講		3・4		135分授業「電気法規と施設管理」と隔年開講	共通
		SCT82500	EEE306-75j00	電気電子工学実験Ⅳ	1	休講		3・4		夏期集中「電気電子工学実験Ⅴ」と隔年開講	共通
		SCT82600	EEE307-75j00	電気電子工学実験Ⅴ	1	2Q	宮武昌史 谷貝剛	3・4		夏期集中「電気電子工学実験Ⅳ」と隔年開講	共通
		SCT11800	MTH103-75j00	数学演習Ⅰ	1	春	五味靖 平田均	1		輪講,物質生命理工学科クラス，注2	共通
		SCT11800	MTH103-75j00	数学演習Ⅰ	1	春	申鉄龍 曹文静	1		機能創造理工学科クラス，注2	共通
		SCT11800	MTH103-75j00	数学演習Ⅰ	1	春	角皆宏 中筋麻貴	1		輪講,情報理工学科クラス，注2	情報

（注1）配当年次以降の学生も，クラス指定に従うこと。2016年度1クラス開講の学科については所属学科のクラスを受講すること。

（注2）履修に際しては各担当者からの指示に従うこと。(「数学AⅠ（線型代数）」「数学BⅠ（微分積分）」と連係して行なうので，この科目を履修する際に「数学演習Ⅰ」を併せて履修するよう勧めることがある。)

（注3）理工学部カリキュラム改定により2013年度以降廃止または科目名変更された。未修得者は各学科で指定された科目を修得することにより読み替えるので，p.591の表にしたがって指定の科目・クラスを履修すること。2013年度以降開講の科目・クラスについては，理工学部共通科目（13年次生)の開講科目一覧表（p.581～）を参照のこと。

（注4）2018年度に新たにカリキュラム変更が行われたため，未修得者は読替え科目の履修登録について，履修登録期間中に学事センターに問い合わせを行うこと。

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	開講所属
自由科目	理工共通科目Ⅰ群	N99208	SCT201-75e00	海外短期研修（ノースカロライナ大学）	2	秋	理工学部教員	1～4		注1，注2，注3，注4	共通
		N99211	SCT202-75e00	海外短期研修（カリフォルニア大学デービス校）理工系英語コース	2	春	理工学部教員	1～4		注1，注2，注3，注4	共通

（注 1）研修に参加して所定の成果を修めたものは，上記科目の単位が付与される。なお，上記科目は，履修登録の必要はなく，学期・年間の最高履修限度にも算入されない。卒業に要する単位には算入されない。

（注 2）卒業を予定している最終学期開講のプログラムにも参加可能だが，単位は付与されない。

（注 3）短期研修に係る参加資格，申し込み期間等詳細については，グローバル教育センター発行の「留学ハンドブック」および掲示板等を参照すること。

（注 4）「系統的科学技術英語教育」修了認定証授与条件の自由科目として，単位は算入できる。

理工共通科目Ⅱ群

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	開講所属
選択科目（備考を必ず参照のこと）	理工共通科目Ⅱ群	SCT66800	BIO102-75j00	分子生物学	2	秋	齊藤玉緒 川口眞理	1		輪講	共通
		SCT60500	CHM102-76j00	無機化学（分析化学）	2	秋	早下隆士	1			物生
		SCT60600	CHM103-76j00	有機化学（有機分子）	2	秋	陸川政弘	1			物生
		SCT67200	PHY204-77j00	基礎物理学Ⅱ	2	秋	足立匡	1			機能
		SCT67000	MTH105-78j00	数学AⅡ（線型空間論）	2	秋	中島俊樹	1			情報
		SCT67100	MTH106-78j00	数学演習Ⅱ	1	秋	後藤聡史	1			情報
		SCT67900	MTH107-78j00	数学BⅡ（多変数微積）	2	秋	田中秀岳	1・2		物質生命理工学科・機能創造理工学科クラス，旧「ベクトル解析の基礎」，注1,	機能
		SCT67900	MTH107-78j00	数学BⅡ（多変数微積）	2	秋	大城佳奈子	1・2		情報理工学科クラス，旧「ベクトル解析の基礎」，注1	情報
		SCT60200	MTH104-77j00	微分方程式の基礎	2	秋	平田均	1・2		物質生命理工学科クラス	物生
		SCT60200	MTH104-77j00	微分方程式の基礎	2	秋	*田原秀敏	1・2		機能創造理工学科クラス	機能
		SCT60200	MTH104-77j00	微分方程式の基礎	2	秋	都築正男	1・2		情報理工学科クラス	情報
		SCT60300	PHY102-76j00	現代物理の基礎	2	秋	小田切丈	1・2		○物生	物生
		SCT60700	CHM104-76j00	物理化学（化学熱力学）	2	秋	田中邦翁	1・2		物質生命理工学科「物質生命理工学（化学）と合併」	物生
		SCT68100	EEE101-77j00	電気回路Ⅰ	2	秋	中村一也	1・2		機能創造理工学科クラス，旧「電気・電子回路の基礎」，注1	機能
		SCT68100	EEE101-77j00	電気回路Ⅰ	2	秋	高橋浩	1・2		情報理工学科・物質生命理工学科クラス，旧「電気・電子回路の基礎」，注1	情報
		SCT62200	BIO202-76j00	分子遺伝学	2	春	安増茂樹	2			物生
		SCT64800	PHY201-76j00	原子・分子科学	2	春	岡田邦宏	2		○物生	物生
		SCT65000	CHM201-76j00	無機化学（無機元素化学）	2	春	長尾宏隆	2		○物生	物生
		SCT65100	CHM202-76j00	有機化学（有機反応）	2	春	鈴木教之	2		○物生	物生
		SCT65200	CHM203-76j00	物理化学（平衡・速度論）	2	春	高橋和夫	2		○物生	物生
		SCT65700	BIO205-76j00	生物化学	2	春	神澤信行	2		○物生	物生
		SCT66700	PHY203-77j00	解析力学	2	春	後藤貴行	2		旧「機能創造理工学Ⅱ」注2	機能
		SCT62300	BIO203-76j00	細胞生物学	2	秋	林謙介	2			物生
		SCT64900	PHY202-76j00	量子物理化学	2	秋	星野正光	2		○物生	物生
		SCT65300	BIO204-76j00	動物生理学	2	秋	千葉篤彦	2		○物生	物生
		SCT65510	CHM204-76j00	有機化学（有機合成）	2	秋	臼杵豊展	2		○物生	物生
		SCT69400	CHM206-76j00	地球科学	2	秋	木川田喜一	2		○物生，△機能，注1 旧「地球環境科学」	物生
		SCT68300	PHY207-77j00	熱力学	2	春	足立匡	2・3		△機能，注1，旧「熱統計力学の基礎」	機能
		SCT61500	MEC201-77j00	力学（質点と剛体の力学）	2	春	疇道佳明	2・3			機能
		SCT64300	MTH202-78j00	代数学基礎	2	春	五味靖	2・3		[120名]，教職課程履修申込者(2年次以上)優先，□情報	情報

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	開講所属
選択科目（備考を必ず参照のこと）	理工共通科目Ⅱ群	SCT64500	MTH203-78j00	幾何学基礎	2	春	大城 佳奈子	2・3		□情報	情報
		SCT68400	MEC211-77j00	機械システム設計の基礎	2	春	鈴木 隆 久森 紀之 田中 秀岳	2・3		[100名], 旧「設計・CADの基礎」, 注1	機能
		SCT61700	MEC203-75j00	マテリアルサイエンス	2	春	高井 健一	2・3			共通
		SCT68500	EAS201-77j00	電磁気学Ⅰ	2	春	坂本 織江	2・3		旧「電磁気学の基礎」, 注1	機能
		SCT68600	EEE207-77j00	電気回路Ⅱ	2	春	髙尾 智明	2・3		[86名], 機能創造理工学科優先, 旧「電気回路」, 注1	機能
		SCT62600	MEC206-77j00	工業熱力学	2	春	鈴木 隆	2・3		△機能	機能
		SCT62900	MEC209-77j00	流体力学	2	春	築地 徹浩	2・3		△機能	機能
		SCT68900	PHY209-77j00	量子力学入門	2	春	坂間 弘	2・3		△機能, 注1, 旧「量子力学」	機能
		SCT60800	MTH201-77j00	複素関数論	2	春	都築 正男	2・3		情報理工学科クラス	情報
		SCT60800	MTH201-77j00	複素関数論	2	春	中筋 麻貴	2・3		物質生命理工学科・機能創造理工学科クラス	機能
		SCT61100	BIO201-78j00	情報生物学の基礎	2	春	笹川 展幸 新倉 貴子	2・3		輪講	情報
		SCT62100	MEC205-77e00	数値計算法	2	春	DZIEMINSKA Edyta	2・3			機能
		SCT68810	EEE208-75j00	電気電子工学の数値解析	2	休講		2・3		[40名] 「電子物性工学」と隔年交互開講	共通
		SCT64200	EEE205-78j00	ディジタル回路	2	春	澁谷 智治	2・3		□情報	情報
		SCT64700	INF206-78j00	オペレーションズリサーチ	2	春	伊呂原 隆	2・3		□情報	情報
		SCT61400	EEE201-78j00	電子回路	2	春	林 等	2・3		[180名],情報理工学科優先	情報
		SCT61600	MEC202-77j00	テンソル解析の基礎	2	秋	長嶋 利夫	2・3			機能
		SCT63500	INF201-78j00	コンピュータネットワーク	2	春	小川 将克	2・3		□情報	情報
		SCT64000	EEE203-78j00	電磁気測定	2	秋	炭 親良	2・3		△機能□情報	共通
		SCT64100	EEE204-78j00	集積回路の基礎	2	秋	高橋 浩 中岡 俊裕	2・3		△機能□情報	情報
		SCT69100	MTH207-78j00	代数学Ⅰ（群論）	2	秋	五味 靖	2・3		□情報, 旧「群論の基礎」, 注1	情報
		SCT69200	MTH208-78j00	幾何学Ⅰ（微分幾何）	2	秋	辻 元	2・3		□情報, 旧「微分幾何の基礎」, 注1	情報
		SCT62000	MEC204-77j00	制御基礎	2	春	申 鉄龍	2・3			機能
		SCT68700	PHY208-77j00	電磁気学ⅡB	2	秋	黒江 晴彦	2・3		△機能, 注1, 旧「電磁気学」	機能
		SCT62700	MEC207-77j00	材料力学の基礎	2	秋	張 月琳	2・3		△機能	機能
		SCT62800	MEC208-77j00	機械力学	2	春	竹原 昭一郎	2・3		△機能	機能
		SCT63100	EEE202-77j00	電子物性工学	2	秋	富樫 理恵	2・3		△機能 「電気電子工学の数値解析」と隔年開講	機能
		SCT69000	PHY210-77j00	統計力学	2	秋	後藤 貴行	2・3		△機能, 注1, 旧「熱統計力学」	機能
		SCT68200	MTH206-77j00	フーリエ・ラプラス解析	2	秋	中筋 麻貴	2・3		情報理工学科クラス	情報

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考	開講所属
選択科目（備考を必ず参照のこと）	理工共通科目Ⅱ群	SCT68200	MTH206-77j00	フーリエ・ラプラス解析	2	秋	辻　　元	2・3		物質生命理工学科・機能創造理工学科クラス	機能
		SCT63600	INF202-78j00	データ構造とアルゴリズム	2	秋	宮　本　裕一郎	2・3		□情報	情報
		SCT63700	INF203-78j00	データベース	2	休講		2・3		[70名], □情報	情報
		SCT63800	INF204-78j00	プログラミング言語論	2	秋	川　端　　亮	2・3		□情報	情報
		SCT63900	INF205-78j00	ディジタル信号処理	2	秋	荒　井　隆　行	2・3		[160名], □情報	情報
		SCT69500	SCT210-75j00	知的財産権	2	春	＊川　北　喜十郎	2～4		[110名]	共通
		SCT69600	CHM207-75j00	機器分析化学	2	春	橋　本　　剛	2		「機器分析」との重複履修不可	物生

（注）備考欄の○物生△機能□情報はそれぞれの学科の選択必修科目を表す。

（注 1）2013 年度以前に開講されていた旧科目と同一科目である。新旧科目を重複して修得しても，卒業に必要な単位として算入されない。旧科目の未履修者は対応する新科目を履修できる。P.591 を参照すること。

（注 2）機能創造理工学科の学生は，旧科目の読み替え科目としてのみ履修できる。

物質生命理工学科

〔教育研究上の目的〕

物理学，化学，生物学，環境学，材料科学などの学問分野を融合的に学び，原子・分子から高分子，生命現象にわたる物質の基礎を理解し，応用・展開する能力を養うこと

〔人材養成の目的〕

新しい概念の物質や技術の創成に貢献するために，新しい物質観と生命観を備え，かつ，地球環境と科学技術の永続的な融和を担える人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では，自然と融合した物質観と生命観および広い視野に基づく複合知を身につけた人材の養成を目的として，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 自然科学分野の基礎を理解し，科学技術に対する安全・倫理観
2. 物理学，化学，生物学の基礎を土台として，物理，化学，生命現象を理解する能力
3. 物質・生命の基礎を体系的にとらえ，原子・分子から高分子，生体分子にわたる物質の創成と技術開発に貢献する能力
4. 学修した内容を理論・技術的に応用展開する能力を修得し，物質とナノテクノロジー，環境と生命の調和，高機能材料の創製に結びつく理工学における課題解決に貢献する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，ディプロマ・ポリシーに沿って，次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 理工共通科目Ⅰ群科目を通して，自然科学分野の基礎を理解し，科学技術に対する安全・倫理観を修得させる。
2. 理工共通科目Ⅱ群科目を通して，物理学，化学，生物学，情報学，数学など自然科学全般の基礎を学修させる。同時に，科学技術英語を通して，英語で理解・表現する能力を修得させる。
3. 物質・生命に関する学科コア科目（物理学・化学・生物学分野の講義と実験科目）を通して，原子・分子から高分子，生体分子にわたる物質の創成と技術開発に貢献できる能力を修得させる。
4. 物質とナノテクノロジー，環境と生命の調和，高機能材料の創製に関する高度な学問的内容（学科専門科目）を学修させ，応用・展開する分野，学際的な分野，および実社会に繋がる課題解決方法を修得させる。
5. 少人数教育体制のもと，卒業研究およびゼミナールを通して先端分野を理解するとともに，成果発表を行い，研究者としての素養を修得し，学修した内容を理論・技術的に応用展開する能力を修得させる。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

18年次生以降

全学共通科目
　必　修　2単位［体育2単位］
　選択必修　4単位［キリスト教人間学］
　選　択　20単位（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目
　必　修　4単位
学科科目　94単位（必修29単位，選択必修11単位，選択54単位）
　合　計　124単位

14～17年次生

全学共通科目
　必　修　2単位［体育2単位］
　選択必修　4単位［キリスト教人間学］
　選　択　20単位（高学年向け教養科目2単位含む）
語学科目
　必　修　4単位
学科科目　94単位（必修31単位，選択必修11単位，選択52単位）
　合　計　124単位

13年次生

全学共通科目
　必　修　10単位［体育2単位，外国語科目8単位］
　選択必修　4単位［キリスト教人間学］
　選　択　16単位
学科科目　94単位（必修31単位，選択必修11単位，選択52単位）
　合　計　124単位

12年次生

全学共通科目
　必　修　12単位［体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位］
　選択必修　4単位［キリスト教人間学］
　選　択　14単位
学科科目　94単位（必修35単位，選択必修13単位，選択46単位）
　合　計　124単位

11年次生以前

全学共通科目
　必　修　14単位［人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位］
　選択必修　6単位
　選　択　10単位
学科科目　94単位（必修35単位，選択必修13単位，選択46単位以上）
　合　計　124単位

2. 標準配当表

18年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
								高学年向け教養科目	2

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.175～を参照。

○ 語学科目（4 単位）

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION1 ACADEMIC COMMUNICATION2	2 2						

○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	理工共通科目Ⅰ群	必修（16単位）	理工学概説 数学AⅠ（線型代数） 数学BⅠ（微分積分） 基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 基礎情報学 数学演習Ⅰ 理工基礎実験・演習	2 2 2 2 2 2 2 1 1						
		選択必修（2単位）			科学技術英語	2				
	理工共通科目Ⅱ群	選択必修（6単位）	現代物理の基礎 基礎物理学Ⅱ 無機化学（分析化学） 有機化学（有機分子） 分子生物学			2 2 2 2 2				
		選択（22単位）	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから22単位以上修得すること (理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから6単位を超えて修得した分も算入される)					22		
	学科コア科目	必修（13単位）	物質生命理工学(物理) 物質生命理工学(化学) 物質生命理工学(生物) 物質生命理工学実験A	2 2 2 1	物質生命理工学実験B 物質生命理工学実験C	1 1			卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ	1 1 1 1
		選択必修（3単位）			選択必修科目α群 (化学実験Ⅰまたは生物科学実験Ⅰ)	1	選択必修科目β群のうちから1単位 選択必修科目γ群のうちから1単位	1 1		
	学科専門科目	選択（32単位）					学科専門科目のうち，32単位以上を修得すること。 他学科（機能創造理工，情報理工）の「学科専門科目」から6単位までを算入することができる			32

14～17年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.175～を参照。

○　語学科目（4 単位）

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION1 ACADEMIC COMMUNICATION2	2 2						

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	理工共通科目Ⅰ群	必修（18単位）	理工学総論※ 理工学概論※ 数学AⅠ（線型代数） 数学BⅠ（微分積分） 基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 基礎情報学 数学演習Ⅰ 理工基礎実験・演習	2 2 2 2 2 2 2 2 1 1						
		選択必修（2単位）			科学技術英語	2				
	理工共通科目Ⅱ群	選択必修（6単位）	現代物理の基礎 基礎物理学Ⅱ 無機化学（分析化学） 有機化学（有機分子） 分子生物学			2 2 2 2 2				
		選択（20単位）	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから20単位以上修得すること (理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから6単位を超えて修得した分も算入される)					20		
	学科コア科目	必修（13単位）	物質生命理工学(物理) 物質生命理工学(化学) 物質生命理工学(生物) 物質生命理工学実験A	2 2 2 1	物質生命理工学実験B 物質生命理工学実験C	1 1			卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ	1 1 1 1
		選択必修（3単位）			選択必修科目α群 (化学実験Ⅰまたは生物科学実験Ⅰ)	1	選択必修科目β群のうちから1単位 選択必修科目γ群のうちから1単位	1 1		
	学科専門科目	選択（32単位）					学科専門科目のうち，32単位以上を修得すること。 他学科（機能創造理工，情報理工）の「学科専門科目」から6単位までを算入することができる	32		

※2018 年度に「理工学総論」及び「理工学概論」のカリキュラム変更を行ったため，未履修の者は，P. 580 を確認し，読み替え科目を履修すること。

13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語	4	英語	4				

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	理工共通科目Ⅰ群	必修（18単位）	理工学総論※ 理工学概論※ 数学AⅠ（線型代数） 数学BⅠ（微分積分） 基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 基礎情報学 数学演習Ⅰ 理工基礎実験・演習	2 2 2 2 2 2 2 2 1 1						
		選択必修（2単位）			科学技術英語	2				
	理工共通科目Ⅱ群	選択必修（6単位）	現代物理の基礎 基礎物理学Ⅱ 無機化学（分析化学） 有機化学（有機分子） 分子生物学	2 2 2 2 2						
		選択（20単位）	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから20単位以上修得すること （理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから6単位を超えて修得した分も算入される）	20						
	学科コア科目	必修（13単位）	物質生命理工学（物理） 物質生命理工学（化学） 物質生命理工学（生物） 物質生命理工学実験A	2 2 2 1	物質生命理工学実験B 物質生命理工学実験C	1 1			卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ	1 1 1 1
		選択必修（3単位）			選択必修科目α群 （化学実験Ⅰまたは生物科学実験Ⅰ）	1	選択必修科目β群のうちから1単位 選択必修科目γ群のうちから1単位	1 1		
	学科専門科目	選択（32単位）					学科専門科目のうち，32単位以上を修得すること。 他学科（機能創造理工，情報理工）の「学科専門科目」から6単位までを算入することができる	32		

※2018年度に「理工学総論」及び「理工学概論」のカリキュラム変更を行ったため，未履修の者は，P. 580を確認し，読み替え科目を履修すること。

12年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（4単位）	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（14単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語	4	英語	4				

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	理工共通科目Ⅰ群	必修（25単位）	理工学総論Ⅰ 理工学総論Ⅱ 理工学概論Ⅰ（環境と生命） 理工学概論Ⅱ（安全と倫理） 数学A（線型代数） 数学B（微分積分） 基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 基礎情報学 基礎物理実験・演習 基礎化学実験・演習 基礎生物・情報実験・演習	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1	数学C（確率統計）	2				
		選択必修（4単位）			科学技術英語1A～F のうちから1科目 科学技術英語2A～G，X のうちから1科目	2 2				
	理工共通科目Ⅱ群	選択必修（6単位）			理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから6単位			6		
		選択（18単位）	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから18単位以上修得すること （理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから6単位を超えて修得した分も算入される）					18		
	学科コア科目	必修（10単位）	物質生命理工学Ⅰ	2	物質生命理工学Ⅱ 物質生命理工学実験Ⅰ 物質生命理工学実験Ⅱ	2 1 1	ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ	1 1	卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	1 1
		選択必修（3単位）			選択必修科目α群 のうちから1科目	1	選択必修科目β群 のうちから1科目 選択必修科目γ群 のうちから1科目	1 1		
	学科専門科目	選択（28単位）					・学科専門科目のA群・B群・C群のうち1群から16単位 （ただし各系から2単位以上） ・上記で16単位を修得した群以外の群，および機能創造理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位	28		

2013 年度以降理工学部共通科目，学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して，理工学部共通科目については p.591，学科科目については p.615 をよく確認すること。

11年次生以前

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（6単位）	人間学 ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2 2						
	選択必修（6単位）	人間学系科目（4〜6単位） 保健体育系科目（2単位以内）							
	選択（10単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語	4	英語	4				

（注）「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は，「ウエルネスと身体」を履修すること。
（注）選択必修科目の人間学系科目については1年次の春学期に1科目2単位，秋学期に1科目2単位の計4単位履修することが望ましい。

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	理工共通科目Ⅰ群	必修（25単位）	理工学総論Ⅰ 理工学総論Ⅱ 理工学概論Ⅰ（環境と生命） 理工学概論Ⅱ（安全と倫理） 数学A（線型代数） 数学B（微分積分） 基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 基礎情報学 基礎物理実験・演習 基礎化学実験・演習 基礎生物・情報実験・演習	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1	数学C（確率統計）	2				
		選択必修（4単位）			科学技術英語1A〜F のうちから1科目 科学技術英語2A〜G， Xのうちから1科目	2 2				
	理工共通科目Ⅱ群	選択必修（6単位）			理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから6単位			6		
		選択（18単位）	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから18単位以上修得すること （理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから6単位を超えて修得した分も算入される）					18		
	学科コア科目	必修（10単位）	物質生命理工学Ⅰ	2	物質生命理工学Ⅱ 物質生命理工学実験Ⅰ 物質生命理工学実験Ⅱ	2 1 1	ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ	1 1	卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	1 1
		選択必修（3単位）			選択必修科目α群 のうちから1科目	1	選択必修科目β群 のうちから1科目 選択必修科目γ群 のうちから1科目	1 1		
	学科専門科目	選択（28単位）					・学科専門科目のA群・B群・C群のうち1群から16単位 （ただし各系から2単位以上） ・上記で16単位を修得した群以外の群，および機能創造理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位	28		

2013年度以降理工学部共通科目，学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して，理工学部共通科目についてはp.591，学科科目についてはp.615をよく確認すること。

3. 履修上の注意

18年次生以降

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目16単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。1〜2年次に修得することが望ましい。6単位を越えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として22単位以上を修得すること。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目，その他は必修科目で，併せて13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには32単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修29単位・選択必修11単位・選択54単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，1科目2単位を選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり，卒業に要する単位には算入されないが，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として22単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア．「物質生命理工学実験A」・「物質生命理工学実験B」・「物質生命理工学実験C」は必修である。

イ．「化学実験Ⅰ」・「生物科学実験Ⅰ」は選択必修であり，2科目のうち1科目を修得すること。

ウ．「化学実験Ⅱ」・「生物科学実験Ⅱ」・「物理学実験演習Ⅱ」は選択必修であり，3科目のうち1科目を修得すること。

エ．「物理化学実験」・「生物科学実験Ⅲ」・「物理学実験演習Ⅲ」は選択必修であり， 3科目のうち1科目を修得すること。

オ．イ〜エのそれぞれの実験・演習科目には定員があり（p.616〜開講科目担当表参照），希望者が上限を超えた場合は，(GPA×単位数) を参考にクラス分けを行う。なお，機能創造理工学科主体で開講されている実験・演習科目の履修を希望する場合，物質生命理工学科の教員に相談すること。

(6) 学科専門科目

ア．選択科目であり，32単位以上を修得すること。物質生命理工学科開講科目（物質生命理工学科開講科目担当表記載の科目）以外の機能創造理工学科，情報理工学科の「学科専門科目」から6単位まで算入できる。科目の選択に当たっては，群・系表を参考にし，目的意識を持った履修計画を立てること。

イ．他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし，他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また，備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ，ゼミナールⅠ・Ⅱ」の4単位を含んで14単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，必修の実験科目（理工基礎実験，物質生命理工学実験A，物質生命理工学実験B，物質生命理工学実験C）を全て修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

(4) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには，「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(5) 「ゼミナールⅠ」は，「卒業研究Ⅰ」の履修が認められた段階で履修することができる。また，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」と「ゼミナールⅠ・Ⅱ」については，原則として同一の担当教員でなければならない。なお，「ゼミナールⅡ」を履修するためには，「ゼミナールⅠ」を修得していなければならない。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注2） 教職課程登録者については，課程登録をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

14〜17年次生

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目18単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。1〜2年次に修得することが望ましい。6単位を越えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として20単位以上を修得すること。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目，その他は必修科目で，併せて13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには32単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修31単位・選択必修11単位・選択52単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，1科目2単位を選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり，卒業に要する単位には算入されないが，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として20単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア．「物質生命理工学実験A」・「物質生命理工学実験B」・「物質生命理工学実験C」は必修である。

イ．「化学実験Ⅰ」・「生物科学実験Ⅰ」は選択必修であり，2科目のうち1科目を修得すること。

ウ．「化学実験Ⅱ」・「生物科学実験Ⅱ」・「物理学実験Ⅱ※」は選択必修であり，3科目のうち1科目を修得すること。

エ．「物理化学実験」・「生物科学実験Ⅲ」・「物理学実験Ⅲ※」は選択必修であり， 3科目のうち1科目を修得すること。

オ．イ〜エのそれぞれの実験・演習科目には定員があり（p.616〜開講科目担当表参照），希望者が上限を超えた場合は，（GPA×単位数）を参考にクラス分けを行う。なお，機能創造理工学科主体で開講されている実験・演習科目の履修を希望する場合，物質生命理工学科の教員に相談すること。

※「物理学実験Ⅱ」，「物理学実験Ⅲ」は，2018年度のカリキュラム改定により，科目名を変更している。読み替え科目については，P. 636を参照すること。

(6) 学科専門科目

ア．選択科目であり，32単位以上を修得すること。物質生命理工学科開講科目（物質生命理工学科開講科目担当表記載の科目）以外の機能創造理工学科，情報理工学科の「学科専門科目」から6単位まで算入できる。科目の選択に当たっては，群・系表を参考にし，目的意識を持った履修計画を立てること。

イ．他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし，他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また，備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ，ゼミナールⅠ・Ⅱ」の4単位を含んで14単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，必修の実験科目（理工基礎実験，物質生命理工学実験A，物質生命理工学実験B，物質生命理工学実験C）を全て修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

(4) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには，「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(5) 「ゼミナールⅠ」は，「卒業研究Ⅰ」の履修が認められた段階で履修することができる。また，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」と「ゼミナールⅠ・Ⅱ」については，原則として同一の担当教員でなければならない。なお，「ゼミナールⅡ」を履修するためには，「ゼミナールⅠ」を修得していなければならない。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注2） 教職課程登録者については，課程登録をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

13年次生

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目18単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。1～2年次に修得することが望ましい。6単位を越えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として20単位以上を修得すること。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目，その他は必修科目で，併せて13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには32単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修31単位・選択必修11単位・選択52単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，1科目2単位を選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり，卒業に要する単位には算入されないが，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として20単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア．「物質生命理工学実験A」・「物質生命理工学実験B」・「物質生命理工学実験C」は必修である。

イ．「化学実験Ⅰ」・「生物科学実験Ⅰ」は選択必修であり，2科目のうち1科目を修得すること。

ウ．「化学実験Ⅱ」・「生物科学実験Ⅱ」・「物理学実験Ⅱ※」は選択必修であり，3科目のうち1科目を修得すること。

エ．「物理化学実験」・「生物科学実験Ⅲ」・「物理学実験Ⅲ※」は選択必修であり，3科目のうち1科目を修得すること。

オ．イ～エのそれぞれの実験・演習科目には定員があり（p.616～開講科目担当表参照），希望者が上限を超えた場合は，（GPA×単位数）を参考にクラス分けを行う。なお，機能創造理工学科主体で開講されている実験・演習科目の履修を希望する場合，物質生命理工学科の教員に相談すること。

※「物理学実験Ⅱ」，「物理学実験Ⅲ」は，2018年度のカリキュラム改定により，科目名を変更している。読み替え科目については，P. 636を参照すること。

(6) 学科専門科目

ア．選択科目であり，32単位以上を修得すること。物質生命理工学科開講科目（物質生命理工学科開講科目担当表記載の科目）以外の機能創造理工学科，情報理工学科の「学科専門科目」から6単位まで算入できる。科目の選択に当たっては，群・系表を参考にし，目的意識を持った履修計画を立てること。

イ．他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし，他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また，備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ，ゼミナールⅠ・Ⅱ」の4単位を含んで14単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，必修の実験科目（理工基礎実験，物質生命理工学実験A，物質生命理工学実験B，物質生命理工学実験C）を全て修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

(4) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには，「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(5) 「ゼミナールⅠ」は，「卒業研究Ⅰ」の履修が認められた段階で履修することができる。また，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」と「ゼミナールⅠ・Ⅱ」については，原則として同一の担当教員でなければならない。なお，「ゼミナールⅡ」を履修するためには，「ゼミナールⅠ」を修得していなければならない。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注2） 教職課程登録者については，課程登録をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

12年次生

2013年度以降カリキュラムが変更されたため，履修に際しては十分に注意すること。
カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置に関して，理工学部共通科目についてはp.591，学科科目についてはp.615をよく確認すること。

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目，その他は必修科目で，併せて13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには28単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修35単位・選択必修13単位・選択46単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G」からそれぞれ1科目2単位ずつを，選択必修科目として修得すること。ただし，1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3Ⅰ」は自由科目であり，卒業に要する単位には算入されないが，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として18単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア．「物質生命理工学実験Ⅰ」・「物質生命理工学実験Ⅱ」は必修である。

イ．「化学実験Ⅰ」・「生物科学実験Ⅰ」は選択必修であり，2科目のうち1科目を修得すること。

ウ．「化学実験Ⅱ」・「生物科学実験Ⅱ」・「物理学実験Ⅱ※」は選択必修であり，3科目のうち1科目を修得すること。

エ．「物理化学実験」・「生物科学実験Ⅲ」・「物理学実験Ⅲ※」は選択必修であり，3科目のうち1科目を修得すること。

オ．イ～エのそれぞれの実験・演習科目には定員があり（p.616～開講科目担当表参照），希望者が上限を超えた場合は，(GPA×単位数) を参考にクラス分けを行う。なお，機能創造理工学科主体で開講されている実験・演習科目の履修を希望する場合，物質生命理工学科の教員に相談すること。

※「物理学実験Ⅱ」，「物理学実験Ⅲ」は，2018年度のカリキュラム改定により，科目名を変更している。読み替え科目については，P. 636を参照すること。

(6) 学科専門科目

選択科目であり，28単位以上を修得すること。ただし，

ア．学科専門科目のA群・B群・C群のいずれか1群を主たる群とし，その各系から2単位以上を含む16単位以上を修得すること。

イ．上記で16単位を修得した群以外の群および機能創造理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること。

ウ．他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし，他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また，備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには，「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注2） 教職課程登録者については，課程登録をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

11年次生以前

2013年度以降カリキュラムが変更されたため，履修に際しては十分に注意すること。
カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置に関して，理工学部共通科目についてはp.591，学科科目についてはp.615をよく確認すること。

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目，その他は必修科目で，併せて13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには28単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修35単位・選択必修13単位・選択46単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G」からそれぞれ1科目2単位ずつを，選択必修科目として修得すること。ただし，1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3Ⅰ」は自由科目であり，卒業に要する単位には算入されないが，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として18単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア．「物質生命理工学実験Ⅰ」・「物質生命理工学実験Ⅱ」は必修である。

イ．「化学実験Ⅰ」・「生物科学実験Ⅰ」は選択必修であり，2科目のうち1科目を修得すること。

ウ．「化学実験Ⅱ」・「生物科学実験Ⅱ」・「物理学実験Ⅱ」は選択必修であり，3科目のうち1科目を修得すること。

エ．「物質科学実験」・「生物科学実験Ⅲ」・「物理学実験Ⅲ」は選択必修であり，3科目のうち1科目を修得すること。

オ．イ～エのそれぞれの実験・演習科目には定員があり（p.616～開講科目担当表参照），希望者が上限を超えた場合は，(GPA×単位数) を参考にクラス分けを行う。なお，機能創造理工学科主体で開講されている実験・演習科目の履修を希望する場合，物質生命理工学科の教員に相談すること。

※「物理学実験Ⅱ」，「物理学実験Ⅲ」は，2018年度のカリキュラム改定により，科目名を変更している。読み替え科目については，P. 636を参照すること。

(6) 学科専門科目

選択科目であり，28単位以上を修得すること。ただし，

ア．学科専門科目のA群・B群・C群のいずれか1群を主たる群とし，その各系から2単位以上を含む16単位以上を修得すること。

イ．上記で16単位を修得した群以外の群および機能創造理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること。

ウ．他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし，他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また，備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには，「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注2） 教職課程登録者については，課程登録をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について

以下の表に対応する科目は同一科目と見なす。よって，重複履修不可の科目を修得済のものは，新たに開講する科目を履修することはできないので注意すること。

変更前			変更後			備考
科目コード	科目名	開講年度	科目コード	科目名	開講年度	
SML20100	物質生命理工学Ⅱ	～2012	SML10400	物質生命理工学(生物)	2013～	読み替え科目
SML20200	物質生命理工学実験Ⅰ※	～2012	SML20400	物質生命理工学実験Ｂ	2013～	読み替え科目
SML20300	物質生命理工学実験Ⅱ※	～2012	SML20500	物質生命理工学実験Ｃ	2013～	読み替え科目
SML50800	物質科学実験	～2012	SML51300	物理化学実験	2013～	読み替え科目
SML50500	物理学実験Ⅱ	～2012	SEA50600	物理学実験Ⅱ	2013～	重複履修不可
SML51000	物理学実験Ⅲ	～2012	SEA51100	物理学実験Ⅲ	2013～	重複履修不可
SML60700	神経情報薬理学	～2012	SIC60900	神経情報薬理学	2013～	重複履修不可
SML61100	物性基礎	～2012	SEA66600	物質科学入門	2013～	重複履修不可
SEA62300	物性基礎	～2012				
SML61200	量子エレクトロニクス	～2012	SML64900	レーザー科学	2013～	重複履修不可
SML61300	プラズマ科学	～2012	SML65000	固体表面科学	2013～	重複履修不可
SML63400	生体医工学	～2012	SIC61100	生体医工学	2013～	重複履修不可
SML63700	エネルギーと材料	～2012	SEA61800	エネルギーと材料	2013～	重複履修不可
SML64100	クリーンエネルギー	～2012	SEA64700	クリーンエネルギー	2013～	重複履修不可
SML64400	触媒反応工学	～2012	SML65300	触媒反応化学	2013～	重複履修不可
SML64800	反応量子化学	～2012	SML65100	原子衝突物理学	2013～	重複履修不可
SML62400	環境工業化学	～2017	SML65600	大気化学	2018～	重複履修不可
SML61400	機器分析	～2018	SCT69600	機器分析化学	2019～	重複履修不可

※　これらの科目を未修得の者は，右記の読み替え科目を履修すること。

4. 開講科目担当表

※理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はp.581～を参照のこと

13年次生以降

学科コア科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	学科コア科目	SML10200	PHY101-76j00	物質生命理工学（物理）	2	秋	岡田邦宏	1		
		SML10300	CHM101-76j00	物質生命理工学（化学）	2	秋	田中邦翁	1		
		SML10400	BIO101-76j00	物質生命理工学（生物）	2	秋	藤原誠 千葉篤彦	1		輪講
		SML10500	MLS101-76j00	物質生命理工学実験A	1	秋	木川田喜一 安増茂樹 早下隆士 橋本剛 千葉篤彦 笹川展幸 藤原誠 鈴木伸洋 ＊柳田葉子	1		
		SML20400	MLS201-76j00	物質生命理工学実験B	1	春	竹岡裕子 堀越智 星野正光 ＊柳田葉子	2		
		SML20500	MLS202-76j00	物質生命理工学実験C	1	3Q	鈴木由美子 田中邦翁 陸川政弘 ＊柳田葉子	2		
選択必修科目α群		SML50100	CHM201-76j00	化学実験Ⅰ	1	4Q	板谷清司 長尾宏隆 内田寛 三澤智世 ＊柳田葉子	2		定員100名，注1
		SML50200	BIO201-76j00	生物科学実験Ⅰ	1	4Q	近藤次郎 藤原誠 安増茂樹	2		輪講，定員48名，注1
選択必修科目β群		SML50300	CHM301-76j00	化学実験Ⅱ	1	1Q	鈴木教之 臼杵豊展	3		定員100名， 注1
		SEA50610	PHY391-77j00	物理学実験演習	1					（他）機能創造理工学科 注1，注2，注3
		SML50400	BIO301-76j00	生物科学実験Ⅱ	1	1Q	神澤信行 齊藤玉緒 鈴木伸洋 川口眞理	3		輪講，定員48名，注1
選択必修科目γ群		SML51300	MLS303-76j00	物理化学実験	1	2Q	南部伸孝 岡田邦宏 久世信彦	3		定員100名，注1
		SML50900	BIO302-76j00	生物科学実験Ⅲ	1	2Q	千葉篤彦 林謙介 笹川展幸 新倉貴子	3		輪講，定員48名，注1
		SEA51110	PHY365-77j00	物理学実験演習Ⅲ	1					（他）機能創造理工学科 注1，注2，注3

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	学科コア科目	SML30100	MLS301-76j00	ゼミナールⅠ	1	春	物質生命理工学科教員	4		
		SML30200	MLS302-76j00	ゼミナールⅡ	1	秋	物質生命理工学科教員	4		
		SML40100	MLS401-76j00	卒業研究Ⅰ	1	春	物質生命理工学科教員	4		
		SML40100	MLS401-76j00	卒業研究Ⅰ	1	秋	物質生命理工学科教員	4		
		SML40200	MLS402-76j00	卒業研究Ⅱ	1	秋	物質生命理工学科教員	4		
		SML40200	MLS402-76j00	卒業研究Ⅱ	1	春	物質生命理工学科教員	4		

学科専門科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科専門科目	**【A 群】物質とナノテクノロジー**								
		＜系 1＞化学・応用化学系								
		SML60100	CHM302-76j00	分子構造化学	2	秋	久 世 信 彦	3・4		
		SML60200	CHM303-76j00	ヘテロ原子の有機化学	2	春	鈴 木 由美子	3・4		
		SML60300	CHM304-76j00	錯体化学	2	春	三 澤 智 世	3・4		
		SML60400	CHM305-76j00	分離分析化学	2	1Q	早 下 隆 士	3・4		隔年開講
		SML60500	CHM306-76j00	同位体化学	2	休講		3・4		
		＜系 2＞環境・生命系								
		SIC60900	BIO301-78j00	神経情報薬理学	2					(他) 情報理工学科, 注2
		SML60800	BIO303-76j00	神経行動学	2	春	千 葉 篤 彦	3・4		
		SIC61000	BIO302-78j00	細胞神経科学	2					(他) 情報理工学科, 注2
		SML65500	BIO312-76j00	植物バイオテクノロジー	2	春	藤 原 誠	3・4		
		＜系 3＞材料・分子科学系								
		SML64700	PHY303-76j00	原子分子分光学	2	秋	東 善 郎	3・4		注2
		SEA66600	PHY333-77j00	物質科学入門	2					(他) 機能創造理工学科 注2
		SML64900	PHY304-76j00	レーザー科学	2	春	岡 田 邦 宏	3・4		注2
		SML65700	CHM321-76j00	電気分析化学	2	2Q	橋 本 剛	3・4		
		SML65100	PHY305-76j00	原子衝突物理学	2	秋	星 野 正 光	3・4		注2
		SEA51600	PHY201-77j00	量子力学１	2					(他) 機能創造理工学科 注2
		SEA51700	PHY301-77j00	量子力学２	2					(他) 機能創造理工学科 注2
		【B 群】環境と生命の調和								
		＜系 1＞化学・応用化学系								
		SML61500	CHM307-76j00	天然有機化学	2	春	臼 杵 豊 展	3・4		
		SML61600	CHM308-76j00	環境分析化学	2	春	木川田 喜 一	3・4		
		SML61700	CHM309-76j00	グリーンケミストリー	2	春	堀 越 智	3・4		
		SML61900	CHM310-76j00	生物無機化学	2	秋	長 尾 宏 隆	3・4		
		＜系 2＞環境・生命系								
		SML62000	BIO304-76j00	発生生物学	2	秋	安 増 茂 樹	3・4		
		SML62100	BIO305-76j00	生物形態学	2	春	林 謙 介	3・4		
		SML62200	BIO306-76j00	多様性生物学	2	休講		3・4		
		SML62300	BIO307-76j00	進化系統学	2	秋	川 口 眞 理	3・4		

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科専門科目	＜系 3＞材料・分子科学系								
		SML65600	CHM320-76j00	大気化学	2	秋	DANIELACHE Sebastian	3・4		
		SML62500	PHY301-76j00	放射線科学	2	春	小田切　丈	3・4		注2
		SML62600	CHM311-76j00	燃焼科学と環境	2	秋	高　橋　和　夫	3・4		注2
		SML64200	PHY302-76j00	理論分子設計	2	春	南　部　伸　孝	3・4		
		SML64300	BIO309-76j00	生物物理学	2	秋	近　藤　次　郎	3・4		
		【C 群】高機能材料の創成								
		＜系 1＞化学・応用化学系								
		SML62700	CHM312-76j00	無機機能材料	2	秋	内　田　　寛	3・4		
		SML62800	CHM313-76j00	高分子化学	2	3Q	竹　岡　裕　子	3・4		
		SML62900	CHM314-76j00	ソフトマテリアル	2	4Q	藤　田　正　博	3・4		
		SML63000	CHM315-76j00	有機合成化学	2	休講		3・4		
		SML65300	CHM319-76j00	触媒反応化学	2	秋	鈴　木　教　之	3・4		
		＜系 2＞環境・生命系								
		SML65200	BIO311-76j00	植物生理学	2	秋	鈴　木　伸　洋	3・4		
		SML63200	BIO308-76j00	生体物質とエネルギー	2	春	神　澤　信　行	3・4		
		SML64500	BIO310-76j00	細胞機能工学	2	秋	齊　藤　玉　緒	3・4		
		SIC61100	EEE303-78j00	生体医工学	2	春				（他）情報理工学科，輪講，隔年開講，注2
		＜系 3＞材料・分子科学系								
		SML63500	CHM316-76j00	機能性高分子	2	春	陸　川　政　弘	3・4		注2
		SML63600	CHM317-76j00	セラミック・ガラス材料	2	春	板　谷　清　司	3・4		注2
		SEA61800	MEC352-77j00	エネルギーと材料	2					（他）機能創造理工学科 注2
		SML65000	CHM318-76j00	固体表面科学	2	春	田　中　邦　翁	3・4		

(注 1)「3. 履修上の注意」①，(5) を参照のこと。
(注 2)「3. 履修上の注意」①，(6)，イ.を参照のこと。
(注 3) 履修希望の場合，物質生命理工学科の教員に相談すること。

12年次生以前

※理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はp.592～を参照のこと

学科コア科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	学科コア科目	SML20100		物質生命理工学Ⅱ	2			2		2014年度より廃止 読み替え科目「物質生命理工学（生物）」 p.615参照
		SML20200		物質生命理工学実験Ⅰ	1			2		2014年度より廃止 読み替え科目「物質生命理工学実験B」 p.615参照
		SML20300		物質生命理工学実験Ⅱ	1			2		2014年度より廃止 読み替え科目「物質生命理工学実験C」 p.615参照
選択必修科目α群		SML50100	CHM201-76j00	化学実験Ⅰ	1	4Q	長尾宏隆 板谷清司 内田寛 三澤智世 ＊柳田葉子	2		定員100名，注1
		SML50200	BIO201-76j00	生物科学実験Ⅰ	1	4Q	近藤次郎 藤原誠 安増茂樹	2		輪講，定員48名，注1
選択必修科目β群		SML50300	CHM301-76j00	化学実験Ⅱ	1	1Q	鈴木教之 臼杵豊展	3		定員100名，注1
		SML50400	BIO301-76j00	生物科学実験Ⅱ	1	1Q	神澤信行 齊藤玉緒 鈴木伸洋 川口眞理	3		輪講，定員48名，注1
		SEA50610	PHY391-77j00	物理学実験演習Ⅱ-A	1					（他）機能創造理工学科 注1，注2，注3，注4
選択必修科目γ群		SML51300	MLS303-76j00	物理化学実験	1	2Q	南部伸孝 岡田邦宏 久世信彦	3		定員100名，注1
		SML50900	BIO302-76j00	生物科学実験Ⅲ	1	2Q	千葉篤彦 林謙介 笹川展幸 新倉貴子	3		輪講，定員48名，注1
		SEA51110	PHY365-77j00	物理学実験演習Ⅲ	1					（他）機能創造理工学科 注1，注2，注4
必修科目		SML30100	MLS301-76j00	ゼミナールⅠ	1	春	物質生命理工学科教員	3		
		SML30200	MLS302-76j00	ゼミナールⅡ	1	秋	物質生命理工学科教員	3		
		SML40100	MLS401-76j00	卒業研究Ⅰ	1	春	物質生命理工学科教員	4		
		SML40100	MLS401-76j00	卒業研究Ⅰ	1	秋	物質生命理工学科教員	4		
		SML40200	MLS402-76j00	卒業研究Ⅱ	1	秋	物質生命理工学科教員	4		
		SML40200	MLS402-76j00	卒業研究Ⅱ	1	春	物質生命理工学科教員	4		

学科専門科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科専門科目			【A 群】物質とナノテクノロジー						
				＜系 1＞化学・応用化学系						
		SML60100	CHM302-76j00	分子構造化学	2	秋	久 世 信 彦	3・4		
		SML60200	CHM303-76j00	ヘテロ原子の有機化学	2	春	鈴 木 由美子	3・4		
		SML60300	CHM304-76j00	錯体化学	2	春	三 澤 智 世	3・4		
		SML60400	CHM305-76j00	分離分析化学	2	1Q	早 下 隆 士	3・4		隔年開講
		SML60500	CHM306-76j00	同位体化学	2	休講		3・4		
				＜系 2＞環境・生命系						
		SIC60900	BIO301-78j00	神経情報薬理学	2					(他) 情報理工学科, 注2, 注3
		SML60800	BIO303-76j00	神経行動学	2	春	千 葉 篤 彦	3・4		
		SIC61000	BIO302-78j00	細胞神経科学	2					(他) 情報理工学科, 注2, 注3
		SML65500	BIO312-76j00	植物バイオテクノロジー	2	春	藤 原 誠	3・4		
				＜系 3＞材料・分子科学系						
		SML64700	PHY303-76j00	原子分子分光学	2	秋	東 善 郎	3・4		注2
		SEA66600	PHY333-77j00	物質科学入門	2					(他) 機能創造理工学科 旧「物性基礎」注2, 注3
		SML64900	PHY304-76j00	レーザー科学	2	春	岡 田 邦 宏	3・4		旧「量子エレクトロニクス」 注2, 注3
		SML65000	CHM318-76j00	固体表面科学	2	春	田 中 邦 翁	3・4		旧「プラズマ科学」 注3
		SML65700	CHM321-76j00	電気分析化学	2	2Q	橋 本 剛	3・4		
				【B 群】環境と生命の調和						
				＜系 1＞化学・応用化学系						
		SML61500	CHM307-76j00	天然有機化学	2	春	臼 杵 豊 展	3・4		
		SML61600	CHM308-76j00	環境分析化学	2	春	木川田 喜 一	3・4		
		SML61700	CHM309-76j00	グリーンケミストリー	2	春	堀 越 智	3・4		
		SML61900	CHM310-76j00	生物無機化学	2	秋	長 尾 宏 隆	3・4		
				＜系 2＞環境・生命系						
		SML62000	BIO304-76j00	発生生物学	2	秋	安 増 茂 樹	3・4		
		SML62100	BIO305-76j00	生物形態学	2	春	林 謙 介	3・4		
		SML62200	BIO306-76j00	多様性生物学	2	休講		3・4		
		SML62300	BIO307-76j00	進化系統学	2	秋	川 口 眞 理	3・4		
				＜系 3＞材料・分子科学系						
		SML65600	CHM320-76j00	大気化学	2	秋	DANIELACHE Sebastian	3・4		
		SML62500	PHY301-76j00	放射線科学	2	春	小田切 丈	3・4		注2
		SML62600	CHM311-76j00	燃焼科学と環境	2	秋	高 橋 和 夫	3・4		注2
		SML64200	PHY302-76j00	理論分子設計	2	春	南 部 伸 孝	3・4		
		SML64300	BIO309-76j00	生物物理学	2	秋	近 藤 次 郎	3・4		

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科専門科目	【C 群】高機能材料の創成								
		＜系 1＞化学・応用化学系								
		SML62700	CHM312-76j00	無機機能材料	2	秋	内田　寛	3・4		
		SML62800	CHM313-76j00	高分子化学	2	3Q	竹岡裕子	3・4		
		SML62900	CHM314-76j00	ソフトマテリアル	2	4Q	藤田正博	3・4		
		SML63000	CHM315-76j00	有機合成化学	2	休講		3・4		
		SML65300	CHM319-76j00	触媒反応化学	2	秋	鈴木教之	3・4		旧「触媒反応工学」注3
		＜系 2＞環境・生命系								
		SML65200	BIO311-76j00	植物生理学	2	秋	鈴木伸洋	3・4		
		SML63200	BIO308-76j00	生体物質とエネルギー	2	春	神澤信行	3・4		
		SML64500	BIO310-76j00	細胞機能工学	2	秋	齊藤玉緒	3・4		
		SIC61100	EEE303-78j00	生体医工学	2					(他) 情報理工学科，輪講，隔年開講，注2，注3
		＜系 3＞材料・分子科学系								
		SML63500	CHM316-76j00	機能性高分子	2	春	陸川政弘	3・4		注2
		SML63600	CHM317-76j00	セラミック・ガラス材料	2	春	板谷清司	3・4		注2
		SEA61800	MEC352-77j00	エネルギーと材料	2					(他) 機能創造理工学科，注2，注3
		SML65100	PHY305-76j00	原子衝突物理学	2	秋	星野正光	3・4		旧「反応量子化学」注2，注3

(注 1) 「3. 履修上の注意」①，(5) を参照のこと。
(注 2) 「3. 履修上の注意」①，(6)，イ.を参照のこと。
(注 3) p.615「カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について」を参照のこと。
(注 4) 履修希望の場合，物質生命理工学科の教員に相談すること。

機能創造理工学科

〔教育研究上の目的〕

物理学，数学への深い理解を基礎に，材料，デバイス，エネルギー，機械，システムに関する知識を修得することによって，まったく新しい価値や機能を生み出す能力を養うこと

〔人材養成の目的〕

科学技術上の諸問題の解決に貢献するために，幅広い教養とゆるぎない専門知識を背景に，柔軟な発想でそれらを応用・発展させることのできる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では，科学・技術に関する確固たる基礎知識を持ち，新たな物理的価値観の獲得や機能の創造に繋がる独創的技術の開発に貢献できる人材の養成を目的として，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 幅広い一般教養と外国語を学ぶことにより，国際化の進展に対応できる素養
2. 自然科学分野などの理工学の基礎を学ぶことにより，科学・技術の諸問題に対応する幅広い能力
3. 物理学，機械工学，電気・電子工学を体系的に学ぶことにより，新たな物理的価値観の獲得や機能の創造に貢献する能力
4. 「エネルギーの創出と利用」，「物質の理解と材料・デバイスの創成」，「ものづくりとシステムの創造」の切り口で物理学，機械工学，電気・電子工学を学ぶことにより，独創的技術の開発に貢献する能力
5. 学修した内容を理論・技術的に応用展開することにより，科学・技術の諸問題を解決する力を身につけ，独創的な研究を推進し，科学・技術のさらなる発展へ貢献する能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，物理学や数学への深い理解を基礎に，「機械工学」，「電気・電子工学」，「物理学」の学問体系と「エネルギーの創出と利用」，「物質の理解と材料・デバイスの創成」，「ものづくりとシステムの創造」というキーテーマを融合した知識（複合知）を身につけ，社会に貢献する能力の養成を目指しています。これにもとづいたディプロマ・ポリシーに沿って，次のようにカリキュラムを編成しています。

1. 全学共通科目と語学科目を通して，幅広い教養やグローバルな視野を広げる科目，英語科目，キリスト教ヒューマニズムを理解する科目を学修し，国際化の進展に対応できる素養を修得させる。
2. 理工共通科目Ⅰ群を通して，科学・技術の諸問題に対応する幅広い能力を養成するため，物理学，化学，生物学など自然科学全般，および数学，情報学など理工学の基礎を修得させる。
3. 物理学，機械工学，電気・電子工学などに関する理工学の基礎を幅広く学び，さらに学科コア科目および学科専門科目などの講義および実験・演習科目を通して，物理学，機械工学，電気・電子工学分野の中から希望の分野を選択し，それぞれの分野をより体系的に修得することで，新たな物理的価値観の獲得や機能の創造に貢献できる能力を養成する。同時に，英語で理工学の基礎を理解するために，科学技術英語を修得させる。
4. 学科コア科目および学科専門科目などの講義・実験・演習科目を通して，「エネルギーの創出と利用」，「物質の理解と材料・デバイスの創成」，「ものづくりとシステムの創造」の切り口で講義と実験・演習科目を選択することも可能とし，実社会において物理学，機械工学，電気・電子工学を駆使して応用・展開する学際的な力を修得させる。
5. 卒業研究を通して，先端分野を理解するとともに，成果発表を行い，研究者としての素養を修得し，学修した内容を理論・技術的に応用展開する能力を修得させる。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

18年次生以降

全学共通科目
- 必　修　2単位［体育2単位］
- 選択必修　4単位［キリスト教人間学］
- 選　択　20単位（高学年向け教養科目2単位含む）

語学科目
- 必　修　4単位

学科科目　94単位（必修26単位，選択必修25単位，選択43単位）

合　計　124単位

14年次生～17年次生

全学共通科目
- 必　修　2単位［体育2単位］
- 選択必修　4単位［キリスト教人間学］
- 選　択　20単位［高学年向け教養科目2単位含む］

語学科目
- 必　修　4単位

学科科目　94単位（必修28単位，選択必修23単位，選択43単位）

合　計　124単位

13年次生

全学共通科目
- 必　修　10単位［体育2単位，外国語科目8単位］
- 選択必修　4単位［キリスト教人間学］
- 選　択　16単位

学科科目　94単位（必修28単位，選択必修23単位，選択43単位）

合　計　124単位

12年次生

全学共通科目
- 必　修　12単位［体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位］
- 選択必修　4単位［キリスト教人間学］
- 選　択　14単位

学科科目　94単位（必修35単位，選択必修13単位，選択46単位）

合　計　124単位

2. 標準配当表

18年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.175～を参照。

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION1 ACADEMIC COMMUNICATION2	2 2						

○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	理工共通科目Ⅰ群	必修（16単位）	理工学概説※1 数学AⅠ（線型代数） 数学BⅠ（微分積分） 基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 基礎情報学 数学演習Ⅰ 理工基礎実験・演習	2 2 2 2 2 2 2 1 1						
		選択必修（2単位）			科学技術英語	2				
	理工共通科目Ⅱ群	選択必修（16単位）			理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから16単位			16		
		選択（11単位）	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから11単位以上修得すること (理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから16単位を超えて修得した分も算入される)					11		
	学科コア科目	必修（10単位）	機能創造理工学1 機能創造理工学2 機能創造理工学実験・演習1	2 2 1	機能創造理工学3 機能創造理工学実験・演習2	2 1			卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	1 1
		選択必修（7単位）			選択必修科目1群のうちから2科目※2 選択必修科目2群のうちから3科目			4 3		
	学科専門科目	選択（32単位）					学科専門科目のA群・B群・C群・系1・系2・系3の中から1つ主たる群・系を選択し，そこから22単位以上（残りの単位は，自学科あるいは物質生命理工学科・情報理工学科の学科専門科目のいずれを選択しても良い）			32

※1：2018 年度に「理工学総論」及び「理工学概論」のカリキュラム変更を行ったため，未履修の者は，P.580 を確認し，読み替え科目を履修すること。

※2：2 科目を超えて履修した余剰単位は，学科専門科目選択の，主たる群・系以外の単位として算入できる。

14～17年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目	2		

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.175～を参照。

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION1 ACADEMIC COMMUNICATION2	2 2						

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	理工共通科目Ⅰ群	必修（18単位）	理工学総論※1 理工学概論※1 数学AⅠ（線型代数） 数学BⅠ（微分積分） 基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 基礎情報学 数学演習Ⅰ 理工基礎実験・演習	2 2 2 2 2 2 2 2 1 1						
		選択必修（2単位）			科学技術英語	2				
	理工共通科目Ⅱ群	選択必修（14単位）			理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから14単位			14		
		選択（11単位）	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから11単位以上修得すること (理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから16単位を超えて修得した分も算入される)					11		
	学科コア科目	必修（10単位）	機能創造理工学1 機能創造理工学2 機能創造理工学実験・演習1	2 2 1	機能創造理工学3 機能創造理工学実験・演習2	2 1			卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	1 1
		選択必修（7単位）			選択必修科目1群のうちから2科目※2 選択必修科目2群のうちから3科目			4 3		
	学科専門科目	選択（32単位）					学科専門科目のA群・B群・C群・系1・系2・系3の中から1つ主たる群・系を選択し，そこから22単位以上（残りの単位は，自学科あるいは物質生命理工学科・情報理工学科の学科専門科目のいずれを選択しても良い）	32		

※1：2018 年度に「理工学総論」及び「理工学概論」のカリキュラム変更を行ったため，未履修の者は，P.580 を確認し，読み替え科目を履修すること。

※2：16・17 年次生のみ，2 科目を超えて履修した余剰単位は，学科専門科目選択の，主たる群・系以外の単位として算入できる。

13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語	4	英語	4				

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
1kam学科科目（94単位）	理工共通科目Ⅰ群	必修（18単位）	理工学総論※1 理工学概論※1 数学AⅠ（線型代数） 数学BⅠ（微分積分） 基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 基礎情報学 数学演習Ⅰ 理工基礎実験・演習	2 2 2 2 2 2 2 2 1 1						
		選択必修（2単位）			科学技術英語	2				
	理工共通科目Ⅱ群	選択必修（14単位）			理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから14単位			14		
		選択（11単位）	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから11単位以上修得すること （理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから14単位を超えて修得した分も算入される）					11		
	学科コア科目	必修（10単位）	機能創造理工学1 機能創造理工学2 機能創造理工学実験・演習1	2 2 1	機能創造理工学3 機能創造理工学実験・演習2	2 1			卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	1 1
		選択必修（7単位）			選択必修科目1群のうちから2科目 選択必修科目2群のうちから3科目			4 3		
	学科専門科目	選択（32単位）					学科専門科目のA群・B群・C群・系1・系2・系3の中から1つ主たる群・系を選択し，そこから22単位以上（残りの単位は，自学科あるいは物質生命理工学科・情報理工学科の学科専門科目のいずれを選択しても良い）			32

※1：2018年度に「理工学総論」及び「理工学概論」のカリキュラム変更を行ったため，未履修の者は，P.580を確認し，読み替え科目を履修すること。

12年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（4単位）	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（14単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語	4	英語	4				

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	理工共通科目Ⅰ群	必修（25単位）	理工学総論Ⅰ 理工学総論Ⅱ 理工学概論Ⅰ（環境と生命） 理工学概論Ⅱ（安全と倫理） 数学A（線型代数） 数学B（微分積分） 基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 基礎情報学 基礎物理実験・演習 基礎化学実験・演習 基礎生物・情報実験・演習	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1	数学C（確率統計）	2				
		選択必修（4単位）			科学技術英語1A～F のうちから1科目 科学技術英語2A～G, Xのうちから1科目	2 2				
	理工共通科目Ⅱ群	選択必修（6単位）			理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから6単位		6			
		選択（18単位）	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから18単位以上修得すること （理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから6単位を超えて修得した分も算入される）				18			
	学科コア科目	必修（10単位）	機能創造理工学Ⅰ	2	機能創造理工学Ⅱ 機能創造理工学実験・演習Ⅰ 機能創造理工学実験・演習Ⅱ	2 1 1	ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ （注1）	1 1	卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	1 1
		選択必修（3単位）			選択必修科目α群 のうちから1科目	1	選択必修科目β群 のうちから1科目 選択必修科目γ群 のうちから1科目	1 1		
	学科専門科目	選択（28単位）					・学科専門科目のA群・B群・C群のうち1群から16単位 （ただし各系から2単位以上） ・上記で16単位を修得した群以外の群，および物質生命理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位	28		

（注1）2013年度以降理工学部共通科目，学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して，理工学部共通科目についてはp.591，学科科目についてはp.636をよく確認すること。

3. 履修上の注意

18年次生以降

① **学科科目**

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目16単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目16単位を含み27単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・卒業研究を含む。一部の科目は選択必修科目，その他は必修科目で，併せて17単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには32単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修26単位・選択必修25単位・選択43単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，1科目2単位ずつを，選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり，**卒業に要する単位には算入されない**が，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から16単位以上を修得すること。16単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として11単位以上を修得すること。

(5) 履修コースの選択

2年秋学期開始時に，次の6つのコースから1つを選択し，それに従って以降の履修を行う。最終的には，修得した科目が卒業に要する単位に算入できるかどうかに影響するので，コース選びやその後の履修計画は慎重に検討する必要がある。2年秋学期開始前に履修コースの希望調査を行い，人数の調整が必要な場合は成績により調整を行う予定である。詳細は2年次の在校生ガイダンスにて説明を行う。

・機械工学コース(系1)
・電気電子工学コース(系2)
・物理学コース(系3)
・エネルギーの創出と利用コース(A群)
・物質の理解と材料・デバイスの創成コース(B群)
・ものづくりとシステムの創造コース(C群)

(6) 学科コア科目の実験・演習科目

ア．「機能創造理工学実験・演習1」「機能創造理工学実験・演習2」は必修である。

イ．「基礎工業力学」，「機械工学輪講」，「光電子デバイス」，「発電・送電工学」，「量子力学 1」，「量子力学 2」は選択必修であり，6 科目のうち 2 科目を修得すること。なお，2 科目を超えて履修した余剰単位は，学科専門科目選択の，主たる群・系以外の単位として算入できる。

ウ．「物理学実験演習Ⅰ」，「物理学実験演習Ⅱ」，「物理学実験演習Ⅲ」，「電気電子工学実験Ⅰ」，「電気電子工学実験Ⅱ」，「電気電子工学実験Ⅲ」，「機械システム設計演習Ⅰ」，「機械創造工学実験」，「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり，9科目のうち3科目を修得すること。

エ．学科専門科目の系1・系2・系3・A群・B群・C群の6つの中から自分のコースに対応した1つを主たる群あるいは系とし，原則，それぞれ以下の実験・演習科目を履修すること。

系1：「機械システム設計演習Ⅰ」，「機械創造工学実験」，「機械システム設計演習Ⅱ」
系2：「電気電子工学実験Ⅰ」，「電気電子工学実験Ⅱ」，「電気電子工学実験Ⅲ」
系3：「物理学実験演習Ⅰ」，「物理学実験演習Ⅱ-A」※，「物理学実験演習Ⅱ-B」※，「物理学実験演習Ⅲ」
A群：「物理学実験演習Ⅰ」，「機械創造工学実験」，「電気電子工学実験Ⅲ」
B群：「電気電子工学実験Ⅰ」，「機械創造工学実験」，「物理学実験演習Ⅲ」
C群：「機械システム設計演習Ⅰ」，「電気電子工学実験Ⅱ」，「物理学実験演習Ⅲ」

(7) 学科専門科目

選択科目であり，32単位以上を修得すること。ただし，

ア．学科専門科目の系1・系2・系3・A群・B群・C群の6つの中から自分のコースに対応した1つを主たる系あるいは群とし，その主たる系あるいは群から22単位以上を修得すること。

イ．「物理における固有値問題」「偏微分方程式」「電磁気学Ⅲ」および「光学システムと応用」は全ての系・群に共通する科目であり，いずれも主たる系または群の単位に算入できる。
ウ．上記で22単位を超えた分は，機能創造理工学科・物質生命理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」の中から合計10単位以上を修得すること。系・群は問わない。
エ．他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし，他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また，備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。
（注1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
（注2） 教職課程登録者については，課程登録をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

14年次生～17年次生

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目18単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目14単位を含み25単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・卒業研究を含む。一部の科目は選択必修科目，その他は必修科目で，併せて17単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには32単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修28単位・選択必修23単位・選択43単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，1科目2単位を，選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり，**卒業に要する単位には算入されない**が，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から14単位以上を修得すること。14単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として11単位以上を修得すること。

(5) 履修コースの選択

2年秋学期開始時に，次の6つのコースから1つを選択し，それに従って以降の履修を行う。最終的には，修得した科目が卒業に要する単位に算入できるかどうかに影響するので，コース選びやその後の履修計画は慎重に検討する必要がある。2年秋学期開始前に履修コースの希望調査を行い，人数の調整が必要な場合は成績により調整を行う予定である。詳細は2年次の在校生ガイダンスにて説明を行う。

・機械工学コース(系1)
・電気電子工学コース(系2)
・物理学コース(系3)
・エネルギーの創出と利用コース(A群)
・物質の理解と材料・デバイスの創成コース(B群)
・ものづくりとシステムの創造コース(C群)

(6) 学科コア科目の実験・演習科目

ア．「機能創造理工学実験・演習1」「機能創造理工学実験・演習2」は必修である。

イ．「基礎工業力学」，「機械工学輪講」，「光電子デバイス」，「発電・送電工学」，「量子力学1」，「量子力学2」は選択必修であり，6科目のうち2科目を修得すること。
なお，2科目を超えて履修した余剰単位は，学科専門科目選択の，主たる群・系以外の単位として算入できるが，14年次生及び15年次生は，2科目を超えて履修しても，学科専門科目選択の単位としては認められない。

ウ．「物理学実験Ⅰ※」，「物理学実験Ⅱ※」，「物理学実験Ⅲ※」，「電気電子工学実験Ⅰ」，「電気電子工学実験Ⅱ」，「電気電子工学実験Ⅲ」，「機械システム設計演習Ⅰ」，「機械創造工学実験」，「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり，9科目のうち3科目を修得すること。

エ．学科専門科目の系1・系2・系3・A群・B群・C群の6つの中から自分のコースに対応した1つを主たる群あるいは系とし，原則，それぞれ以下の実験・演習科目を履修すること。
系1：「機械システム設計演習Ⅰ」，「機械創造工学実験」，「機械システム設計演習Ⅱ」
系2：「電気電子工学実験Ⅰ」，「電気電子工学実験Ⅱ」，「電気電子工学実験Ⅲ」
系3：「物理学実験Ⅰ※」，「物理学実験Ⅱ※」，「物理学実験Ⅲ※」
A群：「物理学実験Ⅰ※」，「機械創造工学実験」，「電気電子工学実験Ⅲ」
B群：「電気電子工学実験Ⅰ」，「機械創造工学実験」，「物理学実験Ⅲ※」
C群：「機械システム設計演習Ⅰ」，「電気電子工学実験Ⅱ」，「物理学実験Ⅲ※」
※「物理学実験Ⅰ」，「物理学実験Ⅱ」，「物理学実験Ⅲ」は，2018年度のカリキュラム改定により，科目名を変更している。読み替え科目については，P.636を参照すること。

(7) 学科専門科目

選択科目であり，32単位以上を修得すること。ただし，

ア．学科専門科目の系1・系2・系3・A群・B群・C群の6つの中から自分のコースに対応した1つを主たる系あるいは群とし，その主たる系あるいは群から22単位以上を修得すること。

イ．「物理における固有値問題」「偏微分方程式」「電磁気学Ⅲ」および「光学システムと応用」は全ての系・群に共通する科目であり，いずれも主たる系または群の単位に算入できる。
ウ．上記で22単位を超えた分は，機能創造理工学科・物質生命理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」の中から合計10単位以上を修得すること。系・群は問わない。
エ．他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし，他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また，備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。
（注1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
（注2） 教職課程登録者については，課程登録をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

13年次生

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目18単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目14単位を含み25単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・卒業研究を含む。一部の科目は選択必修科目，その他は必修科目で，併せて17単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには32単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修28単位・選択必修23単位・選択43単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，1科目2単位を，選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり，**卒業に要する単位には算入されない**が，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から14単位以上を修得すること。14単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として11単位以上を修得すること。

(5) 履修コースの選択

2年秋学期開始時に，次の6つのコースから1つを選択し，それに従って以降の履修を行う。最終的には，修得した科目が卒業に要する単位に算入できるかどうかに影響するので，コース選びやその後の履修計画は慎重に検討する必要がある。2年秋学期開始前に履修コースの希望調査を行い，人数の調整が必要な場合は成績により調整を行う予定である。詳細は2年次の在校生ガイダンスにて説明を行う。

・機械工学コース(系1)
・電気電子工学コース(系2)
・物理学コース(系3)
・エネルギーの創出と利用コース(A群)
・物質の理解と材料・デバイスの創成コース(B群)
・ものづくりとシステムの創造コース(C群)

(6) 学科コア科目の実験・演習科目

ア．「機能創造理工学実験・演習1」「機能創造理工学実験・演習2」は必修である。

イ．「基礎工業力学」，「機械工学輪講」，「光電子デバイス」，「発電・送電工学」，「量子力学1」，「量子力学2」は選択必修であり，6科目のうち2科目を修得すること。

ウ．「物理学実験Ⅰ※」，「物理学実験Ⅱ※」，「物理学実験Ⅲ※」，「電気電子工学実験Ⅰ」，「電気電子工学実験Ⅱ」，「電気電子工学実験Ⅲ」，「機械システム設計演習Ⅰ」，「機械創造工学実験」，「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり，9科目のうち3科目を修得すること。

エ．学科専門科目の系1・系2・系3・A群・B群・C群の6つの中から自分のコースに対応した1つを主たる群あるいは系とし，原則，それぞれ以下の実験・演習科目を履修すること。

系1：「機械システム設計演習Ⅰ」，「機械創造工学実験」，「機械システム設計演習Ⅱ」
系2：「電気電子工学実験Ⅰ」，「電気電子工学実験Ⅱ」，「電気電子工学実験Ⅲ」
系3：「物理学実験Ⅰ※」，「物理学実験Ⅱ※」，「物理学実験Ⅲ※」
A群：「物理学実験Ⅰ※」，「機械創造工学実験」，「電気電子工学実験Ⅲ」
B群：「電気電子工学実験Ⅰ」，「機械創造工学実験」，「物理学実験Ⅲ※」
C群：「機械システム設計演習Ⅰ」，「電気電子工学実験Ⅱ」，「物理学実験Ⅲ※」
※「物理学実験Ⅰ」，「物理学実験Ⅱ」，「物理学実験Ⅲ」は，2018年度のカリキュラム改定により，科目名を変更している。読み替え科目については，P.636を参照すること。

(7) 学科専門科目

選択科目であり，32単位以上を修得すること。ただし，

ア．学科専門科目の系1・系2・系3・A群・B群・C群の6つの中から自分のコースに対応した1つを主たる系あるいは群とし，その主たる系あるいは群から22単位以上を修得すること。

イ．「物理における固有値問題」「偏微分方程式」「電磁気学Ⅲ」および「光学システムと応用」は全ての系・群に共通する科目であり，いずれも主たる系または群の単位に算入できる。

ウ．上記で22単位を超えた分は，機能創造理工学科・物質生命理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」の中から合計10単位以上を修得すること。系・群は問わない。

エ．他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし，他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また，備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。
（注1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
（注2） 教職課程登録者については，課程登録をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

12年次生

2013年度以降カリキュラムが変更されたため，履修に際しては十分に注意すること。
カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置に関して，理工学部共通科目についてはp.591，学科科目についてはp.615をよく確認すること。

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目，その他は必修科目で，併せて13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには28単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修35単位・選択必修13単位・選択46単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G，X」からそれぞれ1科目2単位ずつを，選択必修科目として修得すること。ただし，1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない「科学技術英語3A～3Ⅰ」は自由科目であり，**卒業に要する単位には算入されない**が，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として18単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア．「機能創造理工学実験・演習Ⅰ」「機能創造理工学実験・演習Ⅱ」は必修である。

イ．「物理学実験Ⅰ」※「電気電子工学実験Ⅰ」「機械システム設計演習Ⅰ」は選択必修であり，3科目のうち1科目を修得すること。

ウ．「化学実験Ⅱ」「生物科学実験Ⅱ」「物理学実験Ⅱ」※「電気電子工学実験Ⅱ」「機械創造工学実験」は選択必修であり，5科目のうち1科目を修得すること。

エ．「物理化学実験」「生物科学実験Ⅲ」「物理学実験Ⅲ」※「電気電子工学実験Ⅲ」「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり，5科目のうち1科目を修得すること。

※「物理学実験Ⅰ」，「物理学実験Ⅱ」，「物理学実験Ⅲ」は，2018年度のカリキュラム改定により，科目名を変更している。読み替え科目については，P.636を参照すること。

(6) 学科専門科目

選択科目であり，28単位以上を修得すること。ただし，

ア．学科専門科目のA群・B群・C群のいずれか1群を主たる群とし，その各系から2単位以上を含む16単位以上を修得すること

イ．上記で16単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること

ウ．他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし，他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また，備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注2） 教職課程登録者については，課程登録をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について

以下の表に対応する科目は同一科目と見なす。よって変更前年度以前に開講された科目を修得済みのものは，変更後の年度以降に開講する科目を重複して履修することはできないので注意すること。
また，変更前の科目を未修得の者は，変更後の読み替え科目を履修すること。

変更前		年度	変更後		年度	備考
SEA65900	電気機器制御	～2018	SEA67600	モータドライブシステムⅠ	2019～	重複履修不可
			SEA67700	モータドライブシステムⅡ		重複履修不可
SEA50100	物理学実験Ⅰ	～2017	SEA50110	物理学実験演習Ⅰ	2018～	読み替え科目
SEA50600	物理学実験Ⅱ		SEA50610	物理学実験演習Ⅱ		読み替え科目
SEA51100	物理学実験Ⅲ		SEA51110	物理学実験演習Ⅲ		読み替え科目
SEA63500	工作機械工学		SEA67400	精密機械設計法		重複履修不可
SEA10100	機能創造理工学Ⅰ	～2013	SEA10300	機能創造理工学2	2014～	読み替え科目
SEA20100	機能創造理工学Ⅱ		SCT66700	解析力学		読み替え科目
SEA20200	機能創造理工学実験・演習Ⅰ		SEA10400	機能創造理工学実験・演習1		読み替え科目
SEA20300	機能創造理工学実験・演習Ⅱ		SEA20500	機能創造理工学実験・演習2		読み替え科目
SEA30100	ゼミナールⅠ	～2013	新規1	機能創造ゼミナール		読み替え科目
SEA30200	ゼミナールⅡ					
SEA50400	化学実験Ⅱ	～2013	SML50300	化学実験Ⅱ		重複履修不可
SEA50500	生物科学実験Ⅱ		SML50400	生物科学実験Ⅱ		重複履修不可
SEA50900	物質科学実験	～2013	SML50800	物質科学実験(2014年)	2014	重複履修不可
			SML51300	物理化学実験(2015年以降)	2015～	
SEA51000	生物科学実験Ⅲ	～2013	SML50900	生物科学実験Ⅲ	2014～	重複履修不可
SCT65800	伝熱工学		SEA65200	伝熱工学概論		重複履修不可
SEA61100	燃焼科学と環境		SML62600	燃焼科学と環境		重複履修不可
SEA60800	電気エネルギー工学		SEA51800	発電・送電工学		重複履修不可
SEA60900	応用電磁工学		SEA66900	電磁材料科学		重複履修不可
SEA61000	電磁気学Ⅱ		SEA67200	電磁気学Ⅲ		重複履修不可
SEA66500	電磁気学3					
SEA61400	量子力学Ⅱ		SEA51600	量子力学1		重複履修不可
SEA61900	半導体物性		SCT68000	半導体物理の基礎		重複履修不可
SEA62300	物性基礎		SEA66600	物質科学入門		重複履修不可
SML61100	物性基礎					
SEA62400	量子光工学		SEA66300	量子光学		重複履修不可
SEA62600	固体電子物性		SEA66400	低温電子物性		重複履修不可
SEA63400	応用工業力学		SEA65400	工業力学		重複履修不可
SEA64100	動力伝達工学		SEA65300	応用流体力学		重複履修不可
SEA64300	物理標準と精密測定		SCT67600	物理標準と精密計測		重複履修不可
SEA65000	量子情報の基礎		SEA66200	量子情報エレクトロニクス		重複履修不可
SEA60600	電気エネルギー変換		SEA65800	パワーエレクトロニクス		重複履修不可
SEA60700	エネルギーシステムと制御		SEA65600	電力系統工学		重複履修不可
SEA62200	伝送工学		SEA66000	光電磁波伝送工学		重複履修不可
SEA62700	セラミック・ガラス材料		SML63600	セラミック・ガラス材料		重複履修不可
SEA62800	機能性高分子		SML63500	機能性高分子		重複履修不可
SEA60100	超関数と関数解析		SEA67110	物理における固有値問題		重複履修不可
SEA67100	物理数学と固有関数展開					

4. 開講科目担当表

13年次生以降

※理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はp.581～を参照のこと

学科コア科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	学科コア科目	SEA10200	MEC181-77j00	機能創造理工学1	2	秋	張　月琳	1		
		SEA10300	PHY102-77j00	機能創造理工学2	2	秋	高柳和雄	1		
		SEA20400	EEE202-77j00	機能創造理工学3	2	春	中岡俊裕	2		
		SEA10400	EAS191-77j00	機能創造理工学実験・演習1	1	秋	鈴木　隆 高柳和雄 富樫理恵 築地徹浩 久森紀之 張　月琳 菊池昭彦 中村一也	1		同時担当
		SEA20500	EAS292-77j00	機能創造理工学実験・演習2	1	春	菊池昭彦 竹原昭一郎 曹　文静 高井健一 田中秀岳 後藤貴行 桑原英樹 坂間　弘 富樫理恵 下村和彦 中村一也 渡邉摩理子	2		同時担当
選択必修科目1群		SEA51500	MEC212-77j00	機械工学輪講	2	秋	高井　健一・他	2		輪講
		SEA51450	MEC314-77j00	基礎工業力学	2	秋	竹原昭一郎	2・3		
		SEA51600	PHY201-77j00	量子力学1	2	秋	高柳和雄	2		
		SEA51700	PHY301-77j00	量子力学2	2	春	平野哲文	3		
		SEA62000	EEE343-77j00	光電子デバイス	2	春	富樫理恵	3		
		SEA51800	EEE321-77j00	発電・送電工学	2	春	髙尾智明	3		
選択必修科目2群		SEA50110	PHY295-77j00	物理学実験演習Ⅰ	1	秋	足立　匡 *下迫直樹 黒江晴彦 欅田英之	2		同時担当，旧「物理学実験Ⅰ」注1
		SEA50200	EEE295-77j00	電気電子工学実験Ⅰ	1	秋	野村一郎 髙尾智明 宮武昌史 坂本織江 富樫理恵 李　寧	2		同時担当
		SEA50300	MEC293-77j00	機械システム設計演習Ⅰ	1	秋	長嶋利夫 竹原昭一郎	2		同時担当
		SEA50610	PHY391-77j00	物理学実験演習Ⅱ	1	春	大槻東巳 平野哲文	3		旧「物理学実験Ⅱ」注1

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目2群	学科コア科目	SEA50700	EEE391-77j00	電気電子工学実験Ⅱ	1	春	髙尾智明 野村一郎 谷貝剛 中岡俊裕 坂本織江	3		同時担当
		SEA50800	MEC394-77j00	機械創造工学実験	1	春	一柳満久 田中秀岳 申鉄龍 久森紀之 長嶋利夫 竹原昭一郎	3		同時担当
		SEA51110	PHY365-77j00	物理学実験演習Ⅲ	1	秋	後藤貴行 下迫直樹 坂間弘 桑原英樹	3		同時担当，旧「物理学実験Ⅲ」注1
		SEA51200	EEE395-77j00	電気電子工学実験Ⅲ	1	秋	下村和彦 宮武昌史 谷貝剛 中岡俊裕	3		同時担当
		SEA51300	MEC382-77j00	機械システム設計演習Ⅱ	1	秋	一柳満久 田中秀岳 渡邉摩理子	3		同時担当
	必修科目	SEA40100	EAS404-77j00	卒業研究Ⅰ	1	春	機能創造理工学科教員	4		
		SEA40200	EAS402-77j00	卒業研究Ⅱ	1	秋	機能創造理工学科教員	4		

（注1）p.636「カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について」を参照のこと。

学科専門科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科専門科目	**共通科目**								
		SEA60200	EAS321-77j00	偏微分方程式	2	休講		3・4		「物理における固有値問題」と隔年交互開講
		SEA67110	EAS325-77j00	物理における固有値問題	2	秋	平田均	3・4		旧「物理数学と固有関数展開」 「偏微分方程式」と隔年交互開講
		SEA67200	EAS311-77j00	電磁気学Ⅲ	2	春	江馬一弘	3・4		
		SEA64200	EAS315-77j00	光学システムと応用	2	秋	欅田英之	3・4		
		系1：機械工学								
		A群：エネルギーの創出と利用								
		SEA60500	MEC321-77j00	流体エネルギー変換	2	休講		3・4		
		SEA60400	MEC331-77j00	熱エネルギー変換	2	秋	鈴木隆	3・4		
		SEA65200	MEC332-77j00	伝熱工学概論	2	春	一柳満久	3・4		
		SEA65300	MEC322-77j00	応用流体力学	2	秋	築地徹浩	3・4		
		SEA65310	MEC333-77j00	数値伝熱工学	2	3Q	一柳・鈴木（隆）	3・4		[50名]
		B群：物質の理解と材料・デバイスの創成								
		SEA60300	MEC341-77j00	連続体力学	2	春	長嶋利夫	3・4		
		SEA61600	MEC342-77j00	応用材料力学	2	春	張月琳	3・4		
		SEA63700	MEC311-77j00	振動工学	2	秋	*大石久己	3・4		

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科専門科目	SEA61700	MEC351-77j00	フラクチャメカニクス	2	秋	久森紀之	3・4		
		SEA61800	MEC352-77j00	エネルギーと材料	2	秋	高井健一	3・4		注1
				C群：ものづくりとシステムの創造						
		SEA63100	MEC371-77j00	システム解析の基礎	2	秋	曹文静	3・4		
		SEA63600	MEC361-77j00	設計工学	2	春	千葉明	3・4		「システムモデリングと制御」と隔年開講
		SEA63800	MEC313-77j00	応用機構学	2	秋	疇道佳明	3・4		
		SEA63900		精密加工学	2	春	田中秀岳	3・4		
		SEA65500	MEC372-77j00	システムモデリングと制御	2	休講		3・4		「設計工学」と隔年開講
		SEA63300	MEC343-77j00	有限要素法の基礎	2	秋	長嶋利夫	3・4		
		SEA64000	MEC373-77j00	ロボット工学	2	秋	曹文静	3・4		
		SEA64900	MEC353-77j00	福祉・人間工学	2	秋	久森紀之	3・4		
		SEA67800	MEC362-77j00	精密加工と工作機械	2	春	田中秀岳	3・4		
				系2：電気電子工学						
				A群：エネルギーの創出と利用						
		SEA65700	EEE322-77j00	電気機器学	2	春	谷貝剛	3・4		
		SEA67600	EEE323-77j00	モータドライブシステムⅠ	2	1Q	宮武昌史	3・4		[48名], P.636参照
		SEA67700	EEE324-77j00	モータドライブシステムⅡ	2	2Q	宮武昌史	3・4		P.636参照
		SEA65600	EEE326-77j00	電力系統工学	2	秋	坂本織江	3・4		
		SEA65800	EEE325-77j00	パワーエレクトロニクス	2	秋	中村一也	3・4		
				B群：物質の理解と材料・デバイスの創成						
		SEA66010	EEE344-77j00	電磁波伝搬の基礎	2	春	下村和彦	3・4		注1
		SIC61500	EEE304-78j00	電子デバイス	2					(他) 情報理工学科, 注1
		SEA66000	EEE345-77j00	光電磁波伝送工学	2	秋	下村和彦	3・4		
		SEA62100	EEE346-77j00	光エレクトロニクス	2	秋	菊池昭彦	3・4		
		SEA66100	EEE347-77j00	電子量子力学	2	秋	野村一郎	3・4		
		SEA66200	EEE348-77j00	量子情報エレクトロニクス	2	秋	中岡俊裕	3・4		
				C群：ものづくりとシステムの創造						
		SIC64500	EEE305-78j00	計測と制御	2					(他) 情報理工学科, 注1
		SIC61600	INF311-78j00	信号基礎論	2					(他) 情報理工学科, 注1
		SIC61400	INF310-78j00	情報通信工学	2					(他) 情報理工学科, 注1
		SIC61700	INF312-78j00	通信ネットワークシステム	2					(他) 情報理工学科, 注1
				系3：物理学						
				A群：エネルギーの創出と利用						
		SML62600	CHM311-76j00	燃焼科学と環境	2					(他) 物質生命理工学科, 注1
		SML63500	CHM316-76j00	機能性高分子	2					(他) 物質生命理工学科, 注1
		SML64900	PHY304-76j00	レーザー科学	2					(他) 物質生命理工学科, 注1
		SML65100	PHY305-76j00	原子衝突物理学	2					(他) 物質生命理工学科, 注1
				B群：物質の理解と材料・デバイスの創成						
		SEA61300	PHY303-77j00	数理物理	2	春	高柳和雄	3・4		
		SEA61500	PHY304-77j00	量子統計力学	2	春	大槻東巳	3・4		
		SEA66600	PHY333-77j00	物質科学入門	2	春	桑原英樹	3・4		注1
		SEA66300	PHY307-77j00	量子光学	2	秋	江馬一弘	3・4		
		SEA66400	PHY308-77j00	低温電子物性	2	秋	後藤貴行	3・4		
		SEA66700	PHY300-77j00	量子力学3	2	秋	平野哲文	3・4		
		SEA66800	PHY310-77j00	量子物理及び演習	2	秋	高柳・平野	3・4		

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科専門科目	C群：ものづくりとシステムの創造								
		SEA67300	PHY317-77j00	低温・超伝導物性学	2	秋	足　立　　匡	3・4		
		SEA67050	PHY313-77j00	ライフサイクルアセスメント	2	春	坂　間　　弘	3・4		「電磁材料科学」と隔年交互開講，注1
		SML62500	PHY301-76j00	放射線科学	2					(他) 物質生命理工学科，注1
		SEA66900	PHY311-77j00	電磁材料科学	2	休講		3・4		「ライフサイクルアセスメント」と隔年交互開講
		SML64700	PHY303-76j00	原子分子分光学	2					(他) 物質生命理工学科，注1
		SML63600	CHM317-76j00	セラミック・ガラス材料	2					(他) 物質生命理工学科，注1

(注 1)「3. 履修上の注意」①，(7) エ. を参照のこと。

教職科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
自由科目	教職科目	SEA80000	TCP100-77j00	地学概説Ａ	2	春	＊本　田　豊　也	1～3		注 1
		SEA80010	TCP101-77j00	地学概説Ｂ	2	秋	＊本　田　豊　也	1～3		注 1
		SEA80020	TCP102-77j00	地学実験	1	休講	＊本　田　豊　也	2～4		夏期集中，隔年開講 教職課程履修者のみ，注 1

(注 1) 次の科目は同一科目につき重複履修不可

2014年度以前開講の科目		2015年度以降開講の科目	
科目コード	開講科目名	科目コード	開講科目名
622309	地学概説A	SEA80000	地学概説A
622310	地学概説B	SEA80010	地学概説B
622351	地学実験	SEA80020	地学実験

電気主任技術者資格とその取得について（2013年度以降入学者）

電気事業法の規定によれば，受変電設備を持つすべての事業所はその設備の規模に応じた電気主任技術者を事業所に置かなければならない。従って，電気主任技術者の資格は，これら受変電設備の管理に必須となる電気工作物の取扱を行える業務独占資格の一つであることを意味し，業務上有用かつ重要な資格であると言える。以下において，主任技術者免状を取得するための事項について説明する。

主任技術者の資格を取得するためには二つの方法がある。すなわち，＜学歴＋実務経験＞あるいは＜国家試験＋実務経験＞である。学歴というのは経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得することを指す。本学科において，下記に示す所定の科目単位の修得により，学歴を認定できる。下記の該当科目は，変更される可能性がある。

本資格に関する問い合わせ窓口は，機能創造理工学科事務室とし，適宜担当教員が対応する。

経済産業省指定の科目区分別授業内容及び単位数			上智大学機能創造理工学科における該当科目（単位数は履修要覧参照）
科目区分	授業科目	必要単位	
1. 電気工学又は電子工学等の基礎に関するもの	◎電磁気学　◎電気回路理論 ◎電気計測又は電子計測	17	電磁気学Ⅰ　電磁気学ⅡA 電磁波伝搬の基礎（旧 電磁波工学） 電気回路Ⅰ　電気回路Ⅱ 電磁気測定
	○電子回路理論　○電子工学 ○システム基礎論 ○電気電子物性		電子回路　集積回路の基礎 ディジタル回路　電子物性工学 半導体物理の基礎 システム解析の基礎
2. 発電，変電，送電，配電及び電気材料並びに電気法規に関するもの	◎発電工学又は発電用原動機に関するもの ◎変電工学　◎送電工学 ◎配電工学　◎電気材料 ◎電気法規　◎電気施設管理	8	熱エネルギー変換 発電・送電工学 電磁材料科学 電気法規と施設管理
	○高電圧工学　○システム工学 ○エネルギー変換工学		流体エネルギー変換 原子力エネルギー 電力系統工学
3. 電気及び電子機器，自動制御，電気エネルギー利用並びに情報伝送及び処理に関するもの	◎電気機器学 ◎パワーエレクトロニクス ◎自動制御又は制御工学	10	電気機器学（旧メカトロニクス） パワーエレクトロニクス 制御基礎
	○メカトロニクス　○照明 ○電気化学変換　○電動機応用 ○電気光変換　○電子計算機 ○情報伝送及び処理　○電熱 ○電気加工（放電応用を含む）		電気化学 モータドライブシステムI モータドライブシステムII 光電子デバイス 光エレクトロニクス 光電磁波伝送工学 コンピュータネットワーク ディジタル信号処理
4. 電気電子工学実験又は実習に関するもの	◎電気基礎実験◎電気応用実験	6	理工基礎実験・演習 機能創造理工学実験・演習1，2 電気電子工学実験Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ，Ⅴ 注意：上記の実験科目はすべて履修しなければならない。
	○電子実験　○電子実習 ○電気実習		
5. 電気電子設計製図又は電気電子機器製図に関するもの	○電気機器設計　○電気製図 ○自動設計製図（CAD） ○電子回路設計　○電子製図	2	電力工学設計および製図 機械システム設計の基礎 設計工学
計		49	

付帯説明：

1) ◎印の授業科目は必ず修得していること。したがって，単位数にはこだわらないが，本学の該当科目からそれに対応した科目を履修していなければならない。内容が明確でないものの対応を以下に記す。
◎発電工学＝熱エネルギー変換，発電・送電工学，◎変電，送電，配電工学＝発電・送電工学，◎電気材料＝電磁材料科学。
2) 必要単位数の一部を大学院在学中において修得してもよい。
3) 科目区分2および3の学科科目に関して，単位不足で卒業したものについては，国家試験の一次試験の該当科目の合格を以て修得したと見なすことがある。ただし，付帯条件があるので，該当者は必ず科目適用の可否について経済産業省に問い合わせて下さい。
なお，資格申請のための実務経験は以下の通りである。

種類	資格申請のために必要な実務経験
第1種電気主任技術者	5万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務　5年以上
第2種電気主任技術者	1万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務　3年以上
第3種電気主任技術者	500ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務　1年以上

12年次生

※理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はp.592参照のこと

学科コア科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	学科コア科目	SEA10100		機能創造理工学Ⅰ	2			1		2013年度より廃止,読み替え科目「機能創造理工学2」, 注2, p.636参照
		SEA20100		機能創造理工学Ⅱ	2			2		2013年度より廃止,読み替え科目「解析力学」, 注2, p. 636参照
		SEA20200		機能創造理工学実験・演習Ⅰ	1			2		2014年度より廃止,読み替え科目「機能創造理工学実験・演習1」, 注2, p. 636参照
		SEA20300		機能創造理工学実験・演習Ⅱ	1			2		2014年度より廃止,読み替え科目「機能創造理工学実験・演習2」, 注2, p.636参照
選択必修科目α群		SEA50100		物理学実験Ⅰ	1	秋		2		2018年度より廃止, 読み替え科目「物理学実験演習Ⅰ」注2, p.636参照, 同時担当
		SEA50200	EEE295-77j00	電気電子工学実験Ⅰ	1	秋	野村一郎 髙尾智明 宮武昌史 坂本織江 富樫理恵 李寧	2		同時担当
		SEA50300	MEC293-77j00	機械システム設計演習Ⅰ	1	秋	長嶋利夫 竹原昭一郎	2		同時担当
選択必修科目β群		SML50300	CHM301-76j00	化学実験Ⅱ	1					(他) 物質生命理工学科 注1, 注2
		SML50400	BIO301-76j00	生物科学実験Ⅱ	1					(他) 物質生命理工学科 注1, 注2
		SEA50600		物理学実験Ⅱ	1	春		3		2018年度より廃止 読み替え科目「物理学実験演習Ⅱ」注2, p. 636参照 同時担当
		SEA50700	EEE391-77j00	電気電子工学実験Ⅱ	1	春	髙尾智明 野村一郎 谷貝剛 中岡俊裕 坂本織江	3		同時担当
		SEA50800	MEC394-77j00	機械創造工学実験	1	春	一柳満久 田中秀岳 申鉄龍 久森紀之 長嶋利夫 竹原昭一郎	3		同時担当

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択必修科目γ群	学科コア科目	SML51300	MLS303-76j00	物理化学実験	1					注1，注2 (他) 物質生命理工学科
		SML50900	BIO302-76j00	生物科学実験Ⅲ	1					注1，注2 (他) 物質生命理工学科
		SEA51100		物理学実験Ⅲ	1	秋		3		2018年度より廃止 読み替え科目「物理学実験演習Ⅲ」 注2，p. 636参照 同時担当
		SEA51200	EEE395-77j00	電気電子工学実験Ⅲ	1	秋	下村和彦 宮武昌史 谷貝剛 中岡俊裕	3		同時担当
		SEA51300	MEC382-77j00	機械システム設計演習Ⅱ	1	秋	一柳満久 田中秀岳 渡邉摩理子	3		同時担当
		SEA40100	EAS404-77j00	卒業研究Ⅰ	1	春	能創造理工学科教員	4		
		SEA40200	EAS402-77j00	卒業研究Ⅱ	1	秋	機能創造理工学科教員	4		

学科専門科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科専門科目	**【A 群】エネルギーの創出と利用**								
		＜系 1＞基盤数理系								
		SEA67110	EAS325-77j00	物理における固有値問題	2	秋	平田均	3・4		旧「物理数学と固有関数展開」 「偏微分方程式」と隔年交互開講
		SEA60200	EAS321-77j00	偏微分方程式	2	休講		3・4		「物理における固有値問題」と隔年交互開講
		SEA60300	MEC341-77j00	連続体力学	2	春	長嶋利夫	3・4		
		＜系 2＞機械・電気系								
		SEA60400	MEC331-77j00	熱エネルギー変換	2	秋	鈴木隆	3・4		
		SEA60500	MEC321-77j00	流体エネルギー変換	2	休講		3・4		
		SEA65800	EEE325-77j00	パワーエレクトロニクス	2	秋	中村一也	3・4		注2 旧「電気エネルギー変換」
		SEA65600	EEE326-77j00	電力系統工学	2	秋	坂本織江	3・4		注2 旧「エネルギーシステムと制御」
		SEA51800	EEE321-77j00	発電・送電工学	2	春	髙尾智明	3・4		注2 旧「電気エネルギー工学」
		SEA65200	MEC332-77j00	伝熱工学概論	2	春	一柳満久	3・4		旧「伝熱工学」注2
		SEA67600	EEE323-77j00	モータドライブシステムⅠ	1	1Q	宮武昌史	3・4		
		SEA67700	EEE324-77j00	モータドライブシステムⅡ	1	2Q	宮武昌史	3・4		
		SEA65700	EEE322-77j00	電気機器学	2	春	谷貝剛	3・4		

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科専門科目			＜系 3>応用物理・物性系						
		SEA66900	PHY311-77j00	電磁材料科学	2	休講		3・4		「ライフサイクルアセスメント」と隔年交互開講 旧「応用電磁工学」注2
		SEA67200	EAS311-77j00	電磁気学Ⅲ	2	春	江 馬 一 弘	3・4		旧「電磁気学Ⅱ，3」注2
		SML62600	CHM311-76j00	燃焼科学と環境	2					(他) 物質生命理工学科 注1，注2
				【B 群】物質の理解と材料・デバイスの創成						
				＜系 1＞基盤数理系						
		SEA61300	PHY303-77j00	数理物理	2	春	高 柳 和 雄	3・4		
		SEA51600	PHY201-77j00	量子力学1	2	秋	高 柳 和 雄	3・4		旧「量子力学Ⅱ」注2
		SEA51700	PHY301-77j00	量子力学2	2	春	平 野 哲 文	3・4		
		SEA66800	PHY310-77j00	量子物理及び演習	2	秋	高 柳・平 野	3・4		
		SEA61500	PHY304-77j00	量子統計力学	2	春	大 槻 東 巳	3・4		
				＜系 2＞機械・電気系						
		SEA66010	EEE344-77j00	電磁波伝搬の基礎	2	春	下 村 和 彦	3・4		注1
		SEA61600	MEC342-77j00	応用材料力学	2	春	張 月 琳	3・4		
		SEA61700	MEC351-77j00	フラクチャメカニクス	2	秋	久 森 紀 之	3・4		
		SEA61800	MEC352-77j00	エネルギーと材料	2	秋	高 井 健 一	3・4		注1
		SCT68000	EEE302-75j00	半導体物理の基礎	2					(他) 理工学部共通科目 旧「半導体物性」注1，注2
		SEA62000	EEE343-77j00	光電子デバイス	2	春	富 樫 理 恵	3・4		
		SEA62100	EEE346-77j00	光エレクトロニクス	2	秋	菊 池 昭 彦	3・4		
		SEA66000	EEE345-77j00	光電磁波伝送工学	2	秋	下 村 和 彦	3・4		旧「伝送工学」注2
				＜系 3＞応用物理・物性系						
		SEA66600	PHY333-77j00	物質科学入門	2	春	桑 原 英 樹	3・4		旧「物性基礎」注1，注2
		SEA66300	PHY307-77j00	量子光学	2	秋	江 馬 一 弘	3・4		旧「量子光工学」注2
		SEA67300	PHY317-77j00	低温・超伝導物性学	2	秋	足 立 匡	3・4		
		SEA66400	PHY308-77j00	低温電子物性	2	秋	後 藤 貴 行	3・4		旧「固体電子物性」注2
		SML63600	CHM317-76j00	セラミック・ガラス材料	2					(他) 物質生命理工学科 注1，注2
		SML63500	CHM316-76j00	機能性高分子	2					(他) 物質生命理工学科 注1，注2
		SEA67050	PHY313-77j00	ライフサイクルアセスメント	2	春	坂 間 弘	3・4		「電磁材料科学」と隔年交互開講　注1
				【C 群】ものづくりとシステムの創造						
				＜系 1＞基盤数理系						
		SEA63100	MEC371-77j00	システム解析の基礎	2	秋	曹 文 静	3・4		
		SEA63300	MEC343-77j00	有限要素法の基礎	2	秋	長 嶋 利 夫	3・4		

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科専門科目	＜系 2＞機械・電気系								
		SEA63600	MEC361-77j00	設計工学	2	秋	千　葉　　明	3・4		「ｼｽﾃﾑﾓﾃﾞﾘﾝｸﾞと制御」と隔年開講
		SEA63700	MEC311-77j00	振動工学	2	秋	＊大　石　久　己	3・4		
		SEA63800	MEC313-77j00	応用機構学	2	秋	疇　道　佳　明	3・4		
		SEA63900		精密加工学	2	春	田　中　秀　岳	3・4		
		SEA64000	MEC373-77j00	ロボット工学	2	秋	曹　　文　静	3・4		
		SEA65300	MEC322-77j00	応用流体力学	2	秋	築　地　徹　浩	3・4		旧「動力伝達工学」注3
		SEA65500	MEC372-77j00	システムモデリングと制御	2	休講		3・4		「設計工学」と隔年開講
		SEA64900	MEC353-77j00	福祉・人間工学	2	秋	久　森　紀　之	3・4		
		SEA67800	MEC362-77j00	精密加工と工作機械	2	春	田　中　秀　岳	3・4		
		＜系 3＞応用物理・物性系								
		SEA64200	EAS315-77j00	光学システムと応用	2	秋	欅　田　英　之	3・4		
		SCT67600	MEC210-75j00	物理標準と精密計測	2					輪講，(他) 理工学部共通科目 旧「物理標準と精密測定」 注1，注2
		SEA66200	EEE348-77j00	量子情報エレクトロニクス	2	秋	中　岡　俊　裕	3・4		旧「量子情報の基礎」注2

（注 1）「3. 履修上の注意」①，(6) ウ. を参照のこと。
（注 2）p.636「カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について」を参照のこと。

教職科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
自由科目	教職科目	SEA80000	TCP100-77j00	地学概説Ａ	2	春	＊本　田　豊　也	1～3		注 1
		SEA80010	TCP101-77j00	地学概説Ｂ	2	秋	＊本　田　豊　也	1～3		注 1
		SEA80020	TCP102-77j00	地学実験	1	休講	＊本　田　豊　也	2～4		夏期集中，隔年開講 教職課程履修者のみ，注 1

（注 1）次の科目は同一科目につき重複履修不可

2014年度以前開講の科目		2015年度以降開講の科目	
科目コード	開講科目名	科目コード	開講科目名
622309	地学概説A	SEA80000	地学概説A
622310	地学概説B	SEA80010	地学概説B
622351	地学実験	SEA80020	地学実験

電気主任技術者資格とその取得について（2012年度以前入学者）

電気事業法の規定によれば，受変電設備を持つすべての事業所はその設備の規模に応じた電気主任技術者を事業所に置かなければならない。従って，電気主任技術者の資格は，これら受変電設備の管理に必須となる電気工作物の取扱を行える業務独占資格の一つであることを意味し，業務上有用かつ重要な資格であると言える。以下において，主任技術者免状を取得するための事項について説明する。

主任技術者の資格を取得するためには二つの方法がある。すなわち，＜学歴＋実務経験＞あるいは＜国家試験＋実務経験＞である。学歴というのは経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得することを指す。本学科において，下記に示す所定の科目単位の修得により，学歴を認定できる。下記の該当科目において科目名が一部変更されたが，新旧どちらの科目名で履修していても良い。また，今後も変更される可能性がある。

本資格に関する問い合わせ窓口は，機能創造理工学科事務室とし，適宜担当教員が対応する。

経済産業省指定の科目区分別授業内容及び単位数			上智大学機能創造理工学科における該当科目（単位数は履修要覧参照）
科目区分	授業科目	必要単位	
1. 電気工学又は電子工学等の基礎に関するもの	◎電磁気学　◎電気回路理論 ◎電気計測又は電子計測	17	電磁気学Ⅰ（旧 電磁気学の基礎） 電磁気学ⅡB（旧 電磁気学） 電磁波工学 電気回路Ⅰ（旧 電気・電子回路の基礎） 電気回路Ⅱ（旧 電気回路） 電磁気測定
	○電子回路理論　○電子工学 ○システム基礎論 ○電気電子物性		電子回路　集積回路の基礎 ディジタル回路　電子物性工学 半導体物理の基礎（旧 半導体物性） システム解析の基礎
2. 発電，変電，送電，配電及び電気材料並びに電気法規に関するもの	◎発電工学又は発電用原動機に関するもの ◎変電工学　◎送電工学 ◎配電工学　◎電気材料 ◎電気法規　◎電気施設管理	8	熱エネルギー変換 発電・送電工学（旧 電気エネルギー工学） 電磁材料科学（旧 応用電磁工学） 電気法規と施設管理
	○高電圧工学　○システム工学 ○エネルギー変換工学		流体エネルギー変換 原子力エネルギー 電力系統工学（旧 エネルギーシステムと制御）
3. 電気及び電子機器，自動制御，電気エネルギー利用並びに情報伝送及び処理に関するもの	◎電気機器学 ◎パワーエレクトロニクス ◎自動制御又は制御工学	10	電気機器学（旧 メカトロニクス） パワーエレクトロニクス（旧 電気エネルギー変換）　制御基礎
	○メカトロニクス　○照明 ○電気化学変換　○電動機応用 ○電気光変換　○電子計算機 ○情報伝送及び処理　○電熱 ○電気加工（放電応用を含む）		電気化学　ロボット工学 光電子デバイス 光エレクトロニクス 光電磁波伝送工学（旧 伝送工学） コンピュータネットワーク ディジタル信号処理
4. 電気電子工学実験又は実習に関するもの	◎電気基礎実験◎電気応用実験	6	理工基礎実験・演習（旧 基礎物理実験・演習） 機能創造理工学実験・演習Ⅰ，Ⅱ 電気電子工学実験Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ，Ⅴ 注意：上記の実験科目はすべて履修しなければならない。
	○電子実験　○電子実習 ○電気実習		
5. 電気電子設計製図又は電気電子機器製図に関するもの	○電気機器設計　○電気製図 ○自動設計製図（CAD） ○電子回路設計　○電子製図	2	電力工学設計および製図 機械システム設計の基礎（旧 設計・CADの基礎）　設計工学
計		49	

付帯説明：

1) ◎印の授業科目は必ず修得していること。したがって，単位数にはこだわらないが，本学の該当科目からそれに対応した科目を履修していなければならない。内容が明確でないものの対応を以下に記す。
◎発電工学＝熱エネルギー変換，発電・送電工学（旧 電気エネルギー工学），◎変電，送電，配電工学＝発電・送電工学（旧 電気エネルギー工学），◎電気材料＝電磁材料科学（旧 応用電磁工学），◎電気機器学＝メカトロニクス。
2) 必要単位数の一部を大学院在学中において修得してもよい。
3) 科目区分2および3の学科科目に関して，単位不足で卒業したものについては，国家試験の一次試験の該当科目の合格を以て修得したと見なすことがある。ただし，付帯条件があるので，該当者は必ず科目適用の可否について経済産業省に問い合わせて下さい。
なお，資格申請のための実務経験は以下の通りである。

種類	資格申請のために必要な実務経験
第1種電気主任技術者	5万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務　5年以上
第2種電気主任技術者	1万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務　3年以上
第3種電気主任技術者	500ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務　1年以上

情報理工学科

〔教育研究上の目的〕

情報科学，電子情報学，数学，生物学を基礎とし，人間・コミュニケーション・社会・数理の情報分野を学び，文理の学際的視点も併せもち，情報を総合的かつ専門的に分析・統合・展開する能力を養うこと

〔人材養成の目的〕

人間や社会に役立つ情報の体系やシステム，新しい情報技術の創成に貢献するために，人間，社会が築いてきた情報，知識，概念を理解・蓄積し，これらを情報技術の活用でより発展させることのできる人材を養成すること

〔ディプロマ・ポリシー〕

本学科では，「情報」を基盤として人間と社会を複合的により深く理解する人材，人間や社会が有する知識・知恵・経験を蓄積し，目に見える情報として整理することができる人材，さらに人間情報・情報通信・社会情報・数理情報の少なくとも 1 つのテーマについて専門的な知識を有し，それらを有機的に組み合わせ，人間や社会に還元する能力を有する人材の養成を目的として，学生が卒業時に身につけているべき能力や知識を次のように定めています。卒業要件を満たせば，これらを身につけた者と認め，学位を授与します。

1. 現代社会の広い意味での「情報」に関して，その意味づけや原理・理論さらには社会のさまざまな分野での日常的な応用を理解し，幅広い一般教養と倫理観，国際化の進展に対応できる素養
2. 脳や神経，身体，感覚・認知・言語など，人間そのものに関わる情報処理，および，人間支援・教育支援など，人間の活動に関わる情報処理を理解し，人間に関わるあらゆる側面に対応できる能力
3. 情報通信に関する基礎技術を理解し，情報通信技術の発展にかかわる諸課題を主体的に解決できる能力
4. IoT，人工知能，データベース，ソフトウェア工学等の情報の生成・活用・蓄積・流通に関わる基礎技術を理解し，最先端情報技術を利活用・創出できる能力
5. 情報科学を含むすべての現代科学の理解に不可欠な数学の知識を学び，現代社会の情報技術におけるさまざまな問題を主体的に解決できる能力

〔カリキュラム・ポリシー〕

本学科では，情報科学・通信工学・数学・生物学を基礎とし，人間・通信・社会・数理の情報分野を複合的に学習し，また文理融合的視点もあわせもち，情報を総合的かつ専門的に分析・統合・展開する能力を養成することを目指しています。これにもとづいたディプロマ・ポリシーに沿って，次の趣旨を盛り込んだ科目によってカリキュラムを編成しています。

1. 全学共通科目，語学科目，キリスト教的ヒューマニズム等を理解する科目を履修させ，国際化の進展に対応できる基礎的能力を修得させる。また，現代科学を理解するために共通に必要な基礎学力を講義，演習，実験を中心とした共通科目を通じて，主に 1,2 年次の間に修得させる。
2. 人間における脳や神経活動，感覚情報など，人間を理解するための科目から，人間の体や活動の計測，福祉や教育への応用も視野に入れた科目を通じて，科学的側面と工学的側面の両方を学び，学際・融合的な知識を修得させる。
3. 情報通信技術に関するソフトウェアおよびハードウェアについて，システムの構成要素からそれらの統合に至る幅広い技術分野を網羅する複数の基礎的科目を通じて，通信システム全体を把握した上で専門的な技術を学び，情報通信技術者に必要な基礎を修得させる。
4. 社会に存在する情報をコンテンツとして生成・活用・蓄積・流通させることに関連する諸技術を体系的に理解するため，工学的基礎的科目から社会学的視点も取り入れた応用科目を通じて，最先端情報技術の利活用と創出を担う人材育成に必要な能力を修得させる。
5. 全ての情報分野における基礎的理論を理解するため，数学の基礎科目を通じて，最低限の知識を学生全員に身に付けさせる。また大学院において数学を研究することをめざす学生が専門的な現代数学科目を通じてその知識を修得させる。

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

18年次生以降

全学共通科目
- 必　　修　　2単位［体育2単位］
- 選択必修　　4単位［キリスト教人間学］
- 選　　択　　20単位（高学年向け教養科目2単位含む）

語学科目
- 必　　修　　4単位

学科科目　　94単位（必修34単位，選択必修24単位，選択36単位）

合　　計　124単位

14～17年次生

全学共通科目
- 必　　修　　2単位［体育2単位］
- 選択必修　　4単位［キリスト教人間学］
- 選　　択　　20単位（高学年向け教養科目2単位含む）

語学科目
- 必　　修　　4単位

学科科目　　94単位（必修36単位，選択必修22単位，選択36単位）

合　　計　124単位

13年次生

全学共通科目
- 必　　修　　10単位［体育2単位，外国語科目8単位］
- 選択必修　　4単位［キリスト教人間学］
- 選　　択　　16単位

学科科目　　94単位（必修36単位，選択必修22単位，選択36単位）

合　　計　124単位

2. 標準配当表

18年次生以降

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目		2	

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.175～を参照。

○ 語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION1 ACADEMIC COMMUNICATION2	2 2						

○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	理工共通科目Ⅰ群	必修（16単位）	理工学概説 数学AⅠ（線型代数） 数学BⅠ（微分積分） 基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 基礎情報学 数学演習Ⅰ 理工基礎実験・演習	2 2 2 2 2 2 2 1 1						
		選択必修（2単位）			科学技術英語	2				
	理工共通科目Ⅱ群	選択必修（22単位）	理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから22単位					22		
		選択（12単位）	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから12単位以上修得すること(理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから22単位を超えて修得した分も算入される)					12		
	学科コア科目	必修（18単位）	情報理工学Ⅰ (コンピュータアーキテクチュア) 基礎プログラミング	2 1	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア) 情報理工学Ⅲ (計算と情報の理論) 情報学演習Ⅰ 情報数理演習Ⅰ 情報学演習Ⅱ 情報数理演習Ⅱ 情報理工学実験Ⅰ	2 2 1 1 1 1 1	ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 情報学演習Ⅲ 情報理工学実験Ⅱ	1 1 1 1	卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	1 1
	学科専門科目	選択（24単位）				・学科専門科目のA群・B群・C群・D群のうち1群から10単位以上 ・上記で10単位を修得した群以外の群，および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から6単位以上				24

14～17年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（26単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（20単位）	※学科科目で全学共通科目として認められる科目（学全科目）は4単位まで卒業単位に充当できる ※語学科目は8単位まで卒業単位に充当できる（注1）							
						高学年向け教養科目		2	

（注 1）学科毎の指定言語および語学科目の履修方法については，履修要覧（共通編）p.175～を参照。

○　語学科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
語学科目（4単位）	必修（4単位）	ACADEMIC COMMUNICATION1 ACADEMIC COMMUNICATION2	2 2						

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	理工共通科目Ⅰ群	必修（18単位）	理工学総論※ 理工学概論※ 数学AⅠ（線型代数） 数学BⅠ（微分積分） 基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 基礎情報学 数学演習Ⅰ 理工基礎実験・演習	2 2 2 2 2 2 2 2 1 1						
		選択必修（2単位）			科学技術英語	2				
	理工共通科目Ⅱ群	選択必修（20単位）	理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから20単位					20		
		選択（12単位）	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから12単位以上修得すること(理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから20単位を超えて修得した分も算入される)					12		
	学科コア科目	必修（18単位）	情報理工学Ⅰ (ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｱｰｷﾃｸﾁｭｱ) 基礎プログラミング	2 1	情報理工学Ⅱ (ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｿﾌﾄｳｪｱ) 情報理工学Ⅲ (計算と情報の理論) 情報学演習Ⅰ 情報数理演習Ⅰ 情報学演習Ⅱ 情報数理演習Ⅱ 情報理工学実験Ⅰ	2 2 1 1 1 1 1	ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 情報学演習Ⅲ 情報理工学実験Ⅱ	1 1 1 1	卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	1 1
	学科専門科目	選択（24単位）					・学科専門科目のA群・B群・C群・D群のうち1群から12単位 ・上記で12単位を修得した群以外の群，および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から12単位			24

※2018 年度に「理工学総論」及び「理工学概論」のカリキュラム変更を行ったため，未履修の者は，P.580 を確認し，読み替え科目を履修すること。

13年次生

○　全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修（2単位）	ウエルネスと身体	2						
	選択必修（4単位）	キリスト教人間学	4						
	選択（16単位）								
	外国語科目必修（8単位）	英語	4	英語	4				

○　学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	理工共通科目Ⅰ群	必修（18単位）	理工学総論※	2						
			理工学概論※	2						
			数学AⅠ（線型代数）	2						
			数学BⅠ（微分積分）	2						
			基礎物理学	2						
			基礎化学	2						
			基礎生物学	2						
			基礎情報学	2						
			数学演習Ⅰ	1						
			理工基礎実験・演習	1						
		選択必修（2単位）			科学技術英語	2				
	理工共通科目Ⅱ群	選択必修（20単位）	理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから20単位					20		
		選択（12単位）	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから12単位以上修得すること(理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから20単位を超えて修得した分も算入される)					12		
	学科コア科目	必修（18単位）	情報理工学Ⅰ (ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｱｰｷﾃｸﾁｭｱ) 基礎プログラミング	2 1	情報理工学Ⅱ (ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｿﾌﾄｳｪｱ) 情報理工学Ⅲ (計算と情報の理論) 情報学演習Ⅰ 情報数理演習Ⅰ 情報学演習Ⅱ 情報数理演習Ⅱ 情報理工学実験Ⅰ	2 2 1 1 1 1 1	ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 情報学演習Ⅲ 情報理工学実験Ⅱ	1 1 1 1	卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	1 1
	学科専門科目	選択（24単位）					・学科専門科目のA群・B群・C群・D群のうち1群から12単位 ・上記で12単位を修得した群以外の群，および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から12単位	24		

※2018年度に「理工学総論」及び「理工学概論」のカリキュラム変更を行ったため，未履修の者は，P. 580を確認し，読み替え科目を履修すること。

3. 履修上の注意

18年次生以降

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目16単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科の学修の基盤となる科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目22単位を含み34単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。必修科目で18単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには24単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修34単位・選択必修24単位・選択36単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち， 1科目2単位を選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種)」は自由科目であり，**卒業に要する単位には算入されない**が，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から22単位以上を修得すること。22単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として12単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目

全て必修科目である。

(6) 学科専門科目

選択科目であり，24単位以上を修得すること。ただし，

ア．学科専門科目のA群・B群・C群・D群のいずれか1群を主たる群とし，10単位以上を修得すること

イ．上記ア.で修得した群以外の群および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から6単位以上を修得すること

ウ．他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし，他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また，備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

例えば，学科専門科目を24単位修得する場合，アから10～18単位，イから6～14単位を修得する。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注2） 教職課程登録者については，課程登録をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	26	27	49	26	27	49	26	27	49	196

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

14～17年次生

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目18単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科の学修の基盤となる科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目20単位を含み32単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。必修科目で18単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには24単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修36単位・選択必修22単位・選択36単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，1科目2単位を選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり，**卒業に要する単位には算入されない**が，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から20単位以上を修得すること。20単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として12単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目

全て必修科目である。

(6) 学科専門科目

選択科目であり，24単位以上を修得すること。ただし，

ア．学科専門科目のA群・B群・C群・D群のいずれか1群を主たる群とし，12単位以上を修得すること

イ．上記で12単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること

ウ．他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし，他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また，備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注2） 教職課程登録者については，課程登録をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	26	27	49	26	27	49	26	27	49	196

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

13年次生

① 学科科目

(1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目18単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科の学修の基盤となる科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目20単位を含み32単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。必修科目で18単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには24単位が必要である。

(2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修36単位・選択必修22単位・選択36単位である。

(3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち， 1科目2単位を選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり，**卒業に要する単位には算入されない**が，積極的な受講を望む。

(4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から20単位以上を修得すること。20単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として12単位以上を修得すること。

(5) 学科コア科目

全て必修科目である。

(6) 学科専門科目

選択科目であり，24単位以上を修得すること。ただし，

ア．学科専門科目のA群・B群・C群・D群のいずれか1群を主たる群とし，12単位以上を修得すること

イ．上記で12単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること

ウ．他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし，他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また，備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

② 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

③ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注2） 教職課程登録者については，課程登録をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	26	27	49	26	27	49	26	27	49	196

※春：春学期・1Q・2Q 科目，秋：秋学期・3Q・4Q 科目

4. 開講科目担当表

13年次生以降

理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はp.581～を参照のこと

学科コア科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
必修科目	学科コア科目	SIC10100	ICS101-78j00	情報理工学Ⅰ (コンピュータアーキテクチュア)	2	秋	萬 代 雅 希	1		1・2クラス合同
		SIC10200	ICS102-78j00	基礎プログラミング	1	秋	川 端 亮 山 下 遥	1		
		SIC20100	ICS201-78j00	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア)	2	春	川 端 亮	2		1・2クラス合同
		SIC20500	ICS203-78j00	情報理工学Ⅲ (計算と情報の理論)	2	秋	澁 谷 智 治 宮 本 裕一郎	2		輪講
		SIC20600	ICS204-78j00	情報学演習Ⅰ	1	春	ゴンサルベス タッド 川 端 亮	2		輪講，1クラス
		SIC20600	ICS204-78j00	情報学演習Ⅰ	1	春	ゴンサルベス タッド 川 端 亮	2		輪講，2クラス
		SIC20700	ICS205-78j00	情報数理演習Ⅰ	1	春	辻 元 都 築 正 男	2		輪講，1クラス
		SIC20700	ICS205-78j00	情報数理演習Ⅰ	1	春	辻 元 都 築 正 男	2		輪講，2クラス
		SIC20300	ICS202-78j00	情報理工学実験Ⅰ	1	秋	藤井 麻美子・他	2		輪講
		SIC20800	ICS206-78j00	情報学演習Ⅱ	1	秋	ゴンサルベス タッド 藤 井 麻美子 宮 本 裕一郎	2		輪講，1クラス
		SIC20800	ICS206-78j00	情報学演習Ⅱ	1	秋	ゴンサルベス タッド 藤 井 麻美子 宮 本 裕一郎	2		輪講，2クラス
		SIC20900	ICS207-78j00	情報数理演習Ⅱ	1	秋	五 味 靖 中 島 俊 樹	2		輪講，1クラス
		SIC20900	ICS207-78j00	情報数理演習Ⅱ	1	秋	五 味 靖 中 島 俊 樹	2		輪講，2クラス
		SIC30100	ICS301-78j00	情報理工学実験Ⅱ	1	春	林 等・他	3		輪講
		SIC30500	ICS304-78j00	情報学演習Ⅲ	1	春	川 中 彰 中 島 俊 樹 高 橋 浩 宮 本 裕一郎 後 藤 聡 史	3		輪講，1・2クラス合同
		SIC30300	ICS302-78m00	ゼミナールⅠ	1	春	情報理工学科教員	3		
		SIC30400	ICS303-78m00	ゼミナールⅡ	1	秋	情報理工学科教員	3		
		SIC40100	ICS401-78m00	卒業研究Ⅰ	1	春	情報理工学科教員	4		
		SIC40200	ICS402-78m00	卒業研究Ⅱ	1	秋	情報理工学科教員	4		

学科専門科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科専門科目			**【A群】人間情報**						
		SIC60100	INF301-78j00	感覚情報処理	2	秋	山中 高夫	3・4		隔年開講
		SIC60200	INF302-78j00	音声・音響工学	2	春	荒井 隆行	3・4		
		SIC60300	INF303-78j00	画像処理工学	2	秋	川中 彰	3・4		
		SIC60400	INF304-78j00	学習・記憶・認知	2	春	田中 昌司	3・4		
		SIC60500	INF305-78j00	ニューラルネットワーク	2	春	山中 高夫	3・4		
		SIC60600	INF306-78j00	教育情報工学	2	春	田村 恭久	3・4		[80名]
		SIC60700	INF307-78j00	福祉情報学	2	秋	コーディネータ 荒井 隆行	3・4		輪講，文理融合科目
		SIC65100	INF330-78j00	脳科学	2	秋	田中 昌司	3・4		
		SIC60900	BIO301-78j00	神経情報薬理学	2	秋	笹川 展幸	3・4		注1
		SIC61000	BIO302-78j00	細胞神経科学	2	秋	新倉 貴子	3・4		注1
		SIC61100	EEE303-78j00	生体医工学	2	春	炭親 良 藤井 麻美子	3・4		輪講，隔年開講，注1
		SIC61200	INF308-78j00	言語情報学入門	2	休講		3・4		隔年開講，輪講，文理融合科目
		SIC61300	INF309-78j00	実験心理学	2	秋	＊駒井 章治	3・4		文理融合科目，[60名]
				【B群】情報通信						
		SIC61400	INF310-78j00	情報通信工学	2	3Q	小川 将克	3・4		注1
		SEA66010	EEE344-77j00	電磁波伝搬の基礎	2					(他)機能創造理工学科，注1
		SEA66000	EEE345-77j00	光電磁波伝送工学	2					(他)機能創造理工学科，2019年次生以降，注1，注2
		SIC61500	EEE304-78j00	電子デバイス	2	春	下村 和彦	3・4		注1
		SIC61600	INF311-78j00	信号基礎論	2	春	小川 将克	3・4		注1
		SIC61700	INF312-78j00	通信ネットワークシステム	2	春	高橋 浩 林 等	3・4		注1
		SIC61800	INF313-78j00	ヒューマンコミュニケーション	2	春	高橋 浩 荒井 隆行 川中 彰 田中 昌司	3・4		輪講，文理融合科目
		SIC61910	INF314-78j00	リモートセンシング信号処理	2	休講	炭親 良	3・4		隔年開講
		SIC64400	INF328-78j00	コンピューティングアーキテクチュア	2	春	萬代 雅希	3・4		
		SIC64500	EEE305-78j00	計測と制御	2	春	林 等	3・4		注1，[110名]
				【C群】社会情報						
		SIC62100	INF315-78j00	情報システム工学	2	春	川端 亮	3・4		
		SIC62200	INF317-78j00	シミュレーション工学	2	休講	ゴンサルベス タッド	3・4		隔年開講
		SIC62310	INF318-78j00	人工知能入門	2	春	ゴンサルベス タッド	3・4		隔年開講
		SIC62110	INF316-78j00	ビジネスデータ分析	2	4Q	山下 遥	3・4		
		SIC62500	INF319-78j00	生産工学	2	春	伊呂原 隆	3・4		
		SIC64300	INF327-78j00	メディア工学	2	3Q	矢入 郁子	3・4		
		SIC62600	INF320-78j00	ロジスティクス工学	2	秋	宮本 裕一郎	3・4		
		SIC62700	INF321-78j00	メディア情報論	2	春	矢入 郁子・他	3・4		[80名]，日本マイクロソフト株式会社連携講座
		SIC62800	INF322-78j00	経営情報学	2	春	伊呂原 隆	3・4		文理融合科目

履修度		科目コード	ナンバリング	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	外国語	備考
選択科目	学科専門科目	SIC64600	INF329-78j00	社会情報学	2	秋	コーディネータ 伊呂原　隆	3・4		輪講，文理融合科目
		SIC65200	INF331-78j00	物流産業論	2	春	コーディネータ 伊呂原　隆	3・4		輪講，連携(寄付)講座
		【D群】数理情報								
		SIC63000	INF323-78j00	計算機数学	2	春	角　皆　　宏	3・4		
		SIC63100	INF324-78j00	離散数学	2	秋	澁　谷　智　治	3・4		
		SIC63200	INF325-78j00	暗号・符号理論と情報セキュリティ	2	春	澁　谷　智　治	3・4		
		SIC63300	INF326-78j00	多変量解析	2	春	山　中　高　夫	3・4		
		SIC63400	MTH301-78j00	数理ファイナンス基礎	2	秋	＊青　木　義　充	3・4		文理融合科目
		SIC64700	MTH304-78j00	代数学Ⅱ（環と加群）	2	春	中　島　俊　樹	3・4		
		SIC64800	MTH305-78j00	代数学Ⅲ（ガロア理論）	2	休講		3・4		隔年開講
		SIC64900	MTH306-78j00	幾何学Ⅱ（多様体論）	2	休講		3・4		隔年開講
		SIC65000	MTH307-78j00	幾何学Ⅲ（位相不変量）	2	秋	大　城　佳奈子	3・4		隔年開講
		SIC63900	MTH302-78j00	測度論	2	秋	後　藤　聡　史	3・4		隔年開講
		SIC64000	MTH303-78j00	常微分方程式	2	秋	中　筋　麻　貴	3・4		

（注 1）「3. 履修上の注意」①，(6) ウ. を参照のこと。
（注 2）「光電磁波伝送工学」は 2019 年次生から借入れ科目（自学科専門科目として算入）となったが，2018 年次生以前に対しては他学科科目となるので，注意すること。

「無線従事者（第一級陸上特殊無線技士）」資格と「無線従事者（第三級海上特殊無線技士）」資格について

大学を卒業後，業務で無線設備を運用することが必要となることがある。具体的には移動通信，固定通信，衛星通信，レーダでの業務や，沿岸海域で操業する小型漁船やプレジャーボートでの無線設備運用などである。また，研究開発の現場では，無線設備を用いた現場試験を行う場合である。これらの業務では，法令に定められた規程に基づいて運用をすることが必要となるため，特定の資格が必要となる。

1. 履修すべき科目

情報通信工学（情報理工学科/機能創造理工学科・学科専門科目），電磁波伝搬の基礎（情報理工学科/機能創造理工学科・学科専門科目），電磁気測定（理工共通科目Ⅱ群），電気通信法規（理工共通科目Ⅰ群）の全4科目。これらは1科目でもかけるとその要件は満たされないので注意すること。

2. 免許の申請について

卒業後に資格が必要となったときいつでも申請をすることができる。

3. 操作することができる主な無線設備

第一級陸上特殊無線技士では

- 多重無線設備を使用した固定局等の無線設備
  具体的な例としては携帯・自動車電話基地局，PHS基地局，無線呼び出し基地局，固定マイクロ無線局，およびこれらに対応する実験基地局等
- 陸上を移動する形態の無線局，VSAT（ハブ）局の無線設備
- タクシー無線，トラック無線の基地局などの無線設備

第三級海上特殊無線技士では

- 沿岸海域で操業する小型漁船やプレジャーボートの船舶局の無線電話などの無線設備

詳しくは「無線従事者の操作の範囲等を定める政令」に規定してあります。

「無線従事者（第一級陸上無線技術士）」資格について

電波法では，無線設備の操作は，原則として一定の資格を有する「無線従事者」でなければ行ってはならないことを定めています。

無線設備の操作は，「通信操作」と「技術操作」に分けられます。「通信操作」は，マイクロホンを用いて通話する作業など，実際に通信を行うための無線設備の操作です。一方，「技術操作」は，通信が能率的かつ確実に行われるように，「通信操作」に対応して，無線設備の調整及びこれに付随する操作です。

「無線従事者（第一級陸上無線技術士）」資格は，無線設備（アマチュア無線局の操作を除く。）の「技術操作」を行うことができる国家資格です。

平成28年4月以降に入学し，情報理工学科に在学中に，表1の認定に係る教育課程の単位を修得して卒業した者は，当該卒業の日から3年以内に実施される「無線従事者（第一級陸上無線技術士）」の国家試験を受ける場合は，申請により，「無線従事者（第一級陸上無線技術士）」の国家試験のうち「無線工学の基礎」の試験科目の試験が免除されます。これらは表1の科目のうち1科目でも欠けるとその要件は満たされないので注意してください。

この資格の詳細は以下の総務省のホームページを参照して下さい。また，受験希望者は担当教員である林等教授に相談して下さい。

無線従事者関係の認定学校等一覧
http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/operator/oai/index.htm

「無線従事者（第一級総合無線通信士）」資格について

「無線従事者（第一級総合無線通信士）」資格は，無線設備の「通信操作」を行うことができる国家資格です。

平成28年4月以降に入学し，情報理工学科に在学中に，表1の認定に係る教育課程の単位を修得して卒業した者は，当該卒業の日から3年以内に実施される「無線従事者（第一級総合無線通信士）」の国家試験を受ける場合は，申請により，「無線従事者（第一級総合無線通信士）」の国家試験のうち「無線工学の基礎」の試験科目の試験が免除されます。これらは表1の科目のうち1科目でも欠けるとその要件は満たされないので注意してください。

この資格の詳細は以下の総務省のホームページを参照して下さい。また，受験希望者は担当教員である林等教授に相談して下さい。

無線従事者関係の認定学校等一覧
http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/operator/oai/index.htm

「電気通信主任技術者」資格について

インターネットや情報インフラなどのネットワークサービスを提供する電気通信事業者の設備の工事，維持及び運用を監督する国家資格です。

中規模以上の電気通信事業者は全て電気通信主任技術者の選任を義務づけられているため，多くの企業で必要とされる社会的ニーズの高い資格です。

平成28年4月以降に入学し，情報理工学科に在学中に，表1の認定に係る教育課程の単位を修得した者は，在学中でも申請により，「電気通信主任技術者」の国家試験のうち「電気通信システム」の試験科目の試験が免除されます。これらは表１の科目のうち1科目でも欠けるとその要件は満たされないので注意してください。

この資格の詳細は以下の総務省のホームページを参照して下さい。また，受験希望者は担当教員である林等教授に相談して下さい。

電気通信関係資格手続きの案内
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/denkishikaku.html

表1　情報理工学科の学生が履修すべき科目

学科科目の分類	科目コード	ナンバリング	授業科目	第一級陸上無線技術士（28 科目）	第一級総合無線通信士（27 科目）	電気通信主任技術者（18 科目）
理工共通科目Ⅰ群	SCT11000	INF101-76j00	基礎情報学	○	○	
理工共通科目Ⅰ群	SCT11600	MTH101-76j00	数学ＡⅠ（線型代数）	○	○	○
理工共通科目Ⅰ群	SCT11700	MTH102-76j00	数学ＢⅠ（微分積分）	○	○	○
理工共通科目Ⅰ群	SCT11800	MTH103-75j00	数学演習Ⅰ	○	○	
理工共通科目Ⅰ群	SCT10700	PHY101-76j00	基礎物理学	○	○	○
理工共通科目Ⅰ群	SCT11900	SCT104-76j00	理工基礎実験・演習	○	○	○
学科コア科目	SIC10100	ICS101-78j00	情報理工学Ⅰ	○	○	○
学科コア科目	SIC20500	ICS203-78j00	情報理工学Ⅲ	○	○	○
学科コア科目	SIC20700	ICS205-78j00	情報数理演習Ⅰ	○	○	
学科コア科目	SIC20900	ICS207-78j00	情報数理演習Ⅱ	○	○	
学科コア科目	SIC20300	ICS202-78j00	情報理工学実験Ⅰ	○	○	○
学科コア科目	SIC30100	ICS301-78j00	情報理工学実験Ⅱ	○	○	○
理工共通科目Ⅱ群	SCT67500	INF208-78j00	情報通信工学の基礎	○		
理工共通科目Ⅱ群	SCT68500	EAS201-77j00	電磁気学Ⅰ	○	○	○
理工共通科目Ⅱ群	SCT66900	EEE206-75j00	電磁気学ⅡA	○	○	○
理工共通科目Ⅱ群	SCT61400	EEE201-78j00	電子回路	○	○	○
理工共通科目Ⅱ群	SCT64100	EEE204-78j00	集積回路の基礎	○	○	○
理工共通科目Ⅱ群	SCT68100	EEE101-77j00	電気回路Ⅰ	○	○	○
理工共通科目Ⅱ群	SCT64200	EEE205-78j00	ディジタル回路	○	○	○
理工共通科目Ⅱ群	SCT63900	INF205-78j00	ディジタル信号処理	○	○	
理工共通科目Ⅱ群	SCT64000	EEE203-78j00	電磁気測定	○	○	○
学科専門科目	SIC61400	INF310-78j00	情報通信工学	○	○	○
学科専門科目	SEA66010	EEE344-77j00	電磁波伝搬の基礎	○	○	○
学科専門科目	SEA66000	EEE345-77j00	光電磁波伝送工学	○	○	
学科専門科目	SIC61500	EEE304-78j00	電子デバイス	○	○	
学科専門科目	SIC61600	INF311-78j00	信号基礎論	○	○	
学科専門科目	SIC64500	EEE305-78j00	計測と制御	○	○	
学科専門科目	SIC61700	INF312-78j00	通信ネットワークシステム	○	○	○

2019年度　上智大学履修要覧〔学科科目編〕

2019年4月1日発行

編集・発行　上智大学学事局学事センター

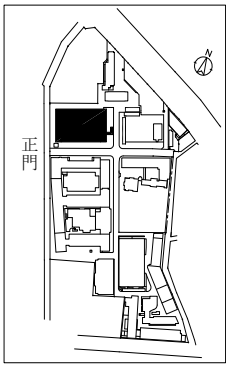
〒102-8554　東京都千代田区紀尾井町7番1号　電話03（3238）3515
https://www.sophia.ac.jp/

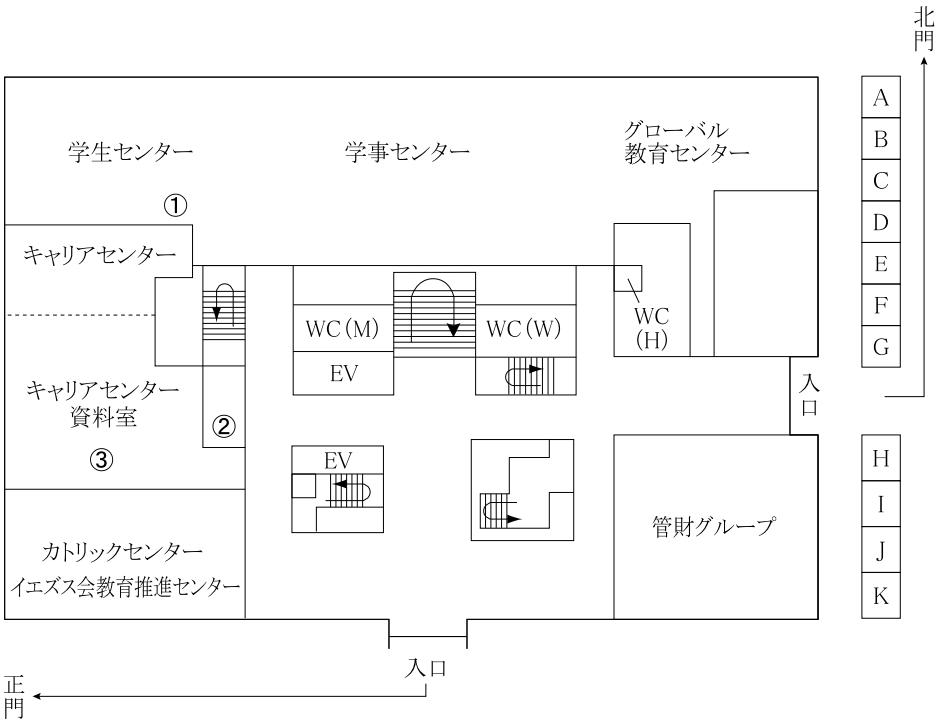
印　　刷　日経印刷株式会社
〒102-0072　東京都千代田区飯田橋2-15-5　電話03（6758）1001
http://www.nik-prt.co.jp/

2 号館掲示板

大学から学生への伝達はすべて Loyola 掲示板により行います。Loyola に掲示できないものについてのみ紙による掲示を行いますので，2 号館内と外の掲示を確認して下さい。掲示を見なかったために起こる不利益は，本人の責任になります。

＜1 階＞





※2018 年夏変更予定
変更に関するお知らせは Loyola 掲示板で確認してください。

① 学生センター
② キャリアセンター入口
③ キャリアセンター資料室内

A 入学センター
B 言語教育研究センター
C グローバル教育センター
D カトリックセンター
E
F 学事センター
G

H
I 学生センター

J キャリアセンター
K ソフィア連携室
（美術館・博物館情報）

掲示板の内容

	主な掲示内容	左の図における位置
教務関係	全学生共通のお知らせ （学事関係）	E-G
	海外留学，国際交流活動	C
学生生活	就職，キャリア形成	J
	保険関係・卒業アルバム等	I
	ボランティアビューロー	L
	課外活動	I
	奨学金（外国人留学生以外）	H
	奨学金（外国人留学生用）	L
	博物館・美術館キャンパスメンバーズ	K